MOBILE SUIT Illustrated 2003

機動戦士ガンダム［MS大全集2003］

Mobile Suit GUNDAM
Mobile Suit Z GUNDAM
Mobile Suit GUNDAM ZZ
Mobile Suit GUNDAM CHAR's Counter Attack
Mobile Suit GUNDAM 0080 War in the pocket
Mobile Suit GUNDAM F91
Mobile Suit GUNDAM 0083 Stardust Memory
Mobile Suit GUNDAM 0083 Last Blitz of Zeon

Mobile Suit V GUNDAM
Mobile Fighter G GUNDAM
New Mobile Report GUNDAM W
After War GUNDAM X
Mobile Suit GUNDAM The 08th MS Team
New Mobile Report GUNDAM W Endless Waltz
∀ GUNDAM
Mobile Suit GUNDAM SEED

MSV=Mobile Suit Variation
MS-X=Mobile Suit X
Z-MSV=Z Mobile Suit Variation
ZZ,CCA-MSV=ZZ,CHAR's Counter Attack Mobile Suit Variation

GUNDAM SENTINEL
Mobile Suit GUNDAM DOUBLE-FAKE
M-MSV Kunio Okawara Collection
Mobile Suit GUNDAM F90
Mobile Suit GUNDAM Silhouette Formula 91 IN U.C.123
GUNDAM WING DUAL STORY G-UNIT
Mobile Suit GUNDAM Cross Dimension 0079
Mobile Suit GUNDAM SIDE-STORY THE BLUE DESTINY
Mobile Suit GUNDAM MOBILITY FLEET 0079
Mobile Suit GUNDAM THE ORIGIN

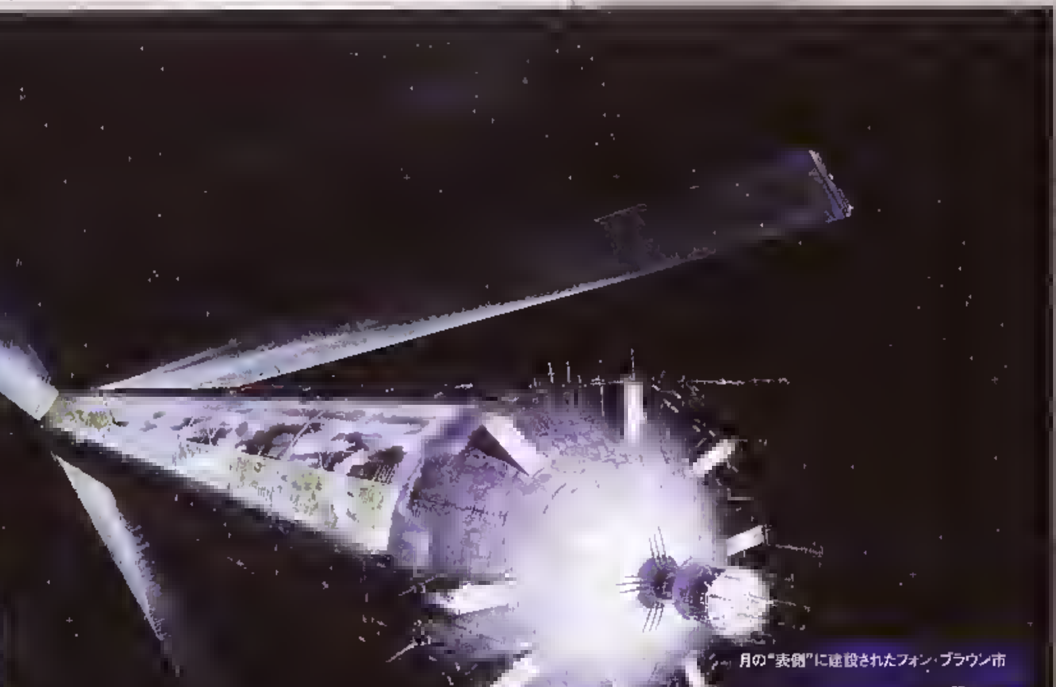
and the other...

MOBILE SUIT Illustrated 2003

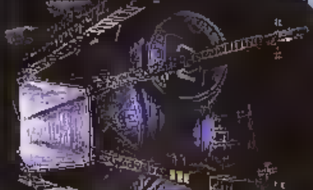
機動戦士ガンダム
[MS大全集2003]

機動戦士ガンダム
MS大全集2003

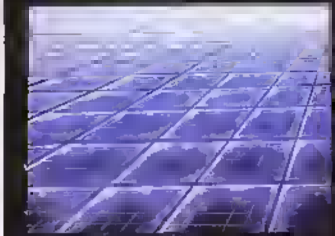
MOBILE SUIT
Illustrated
2003



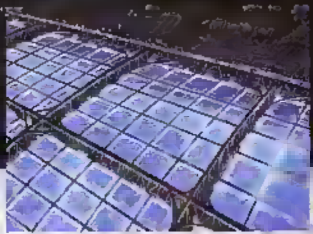
U.C.120年代のフロンティアコロニーのひとつフロンティアⅣ



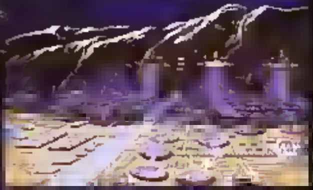
コロニーの港湾施設。公転面に対して静止している



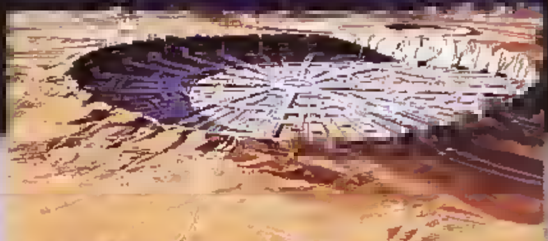
光を採りこむ"川"の部分。有害な宇宙線は通さない



"川"は透過性の高い建材による集積構造を持つ



月の"表側"に建設されたフォン・ブラウン市



月の"裏側"に建設されたグラナダ市

UNIVERSAL CENTURY

宇宙世紀の技術

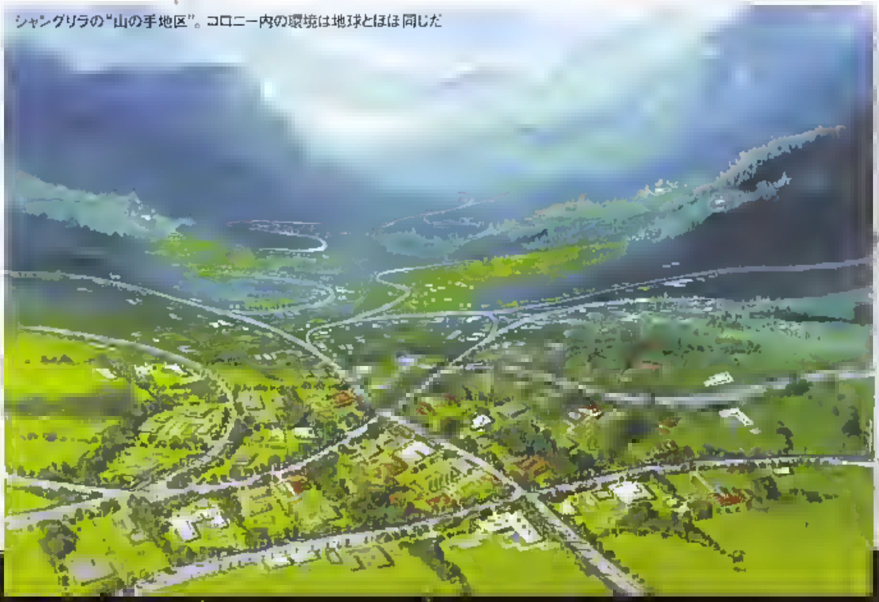
「機動戦士ガンダム」は、人類が宇宙移民を達成した「宇宙世紀」の物語である。宇宙世紀とはどのような世界なのか？　その世界観を構築、補完するために、大小様々な設定が動員されている。その基本的な項目を紹介しよう。

▼▼▼宇宙移民

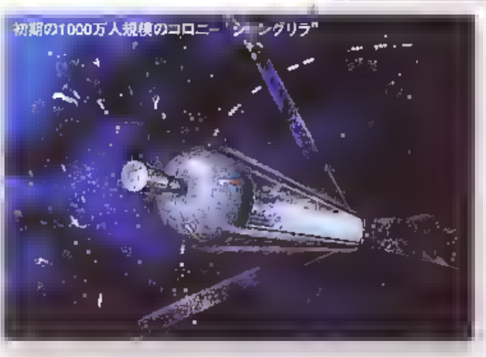
宇宙移民の開始と共に人類は「宇宙世紀」に移行した。宇宙世紀はU.C.（＝ユニバーサル　センチュリー）と表記され、移民が開始された時点をU.C.0001（＝宇宙世紀元年）とする。

宇宙移民は、地球環境の悪化と人口の爆発的増加の抜本的な打開策として推進された。その計画は、当時90億を超える人類のほとんどを宇宙に住まわせるという、壮大な全人類的規模の計画であり、西暦1957年の人工衛星打上や、西暦1969年の月面着陸以来、宇宙を目指していた人類が、本格的に宇宙へ進出することを選択した瞬間でもあったのである。

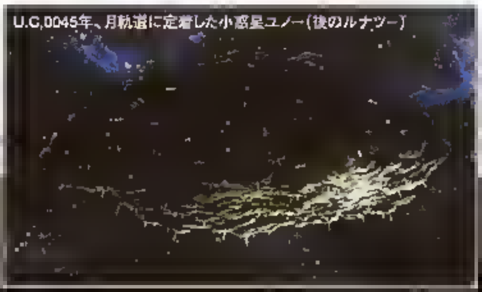
スペースコロニーの建設に必要な建築技術や基礎工学は旧世紀中にすでに確立されており、計画に従って地球から月に至る交通、輸送手段の確立のために膨大な資本が投入された。エネルギー源としての太陽発電衛星の建設や、月面に存在するヘリウム3などを利用した核動力技術の確立および関連施設の建造、より効率的な打ち上げシステムやリニアカタパルトを利用した軌道上への旅客、運搬体系の整備、月面にはコロニー建設のための施設が数多く作られ、恒常的に勤務、駐留する人々が増加すると同時に、それぞれの恒久都市としての性格も強くなっていった。それに伴い、地上から低軌道へ、低軌道から静止軌道、さらに月軌道へと人類の生活圏は拡大し続け、さらに、宇宙空間での移動や生存のためのエネルギー源としての核融合技術も飛躍的に発展していった。



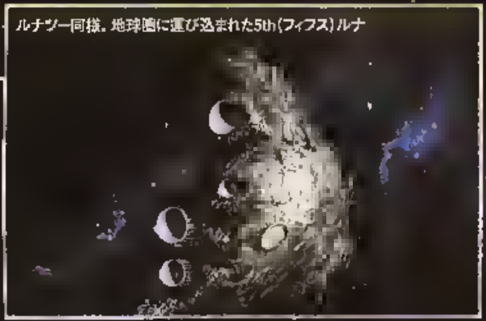
シャングリラの"山の手地区"。コロニー内の環境は地球とほぼ同じだ



初期の1000万人規模のコロニー"シャングリラ"



U.C.0045年、月軌道に定着した小惑星ユノー（後のルナツー）



ルナツー同様、地球圏に運び込まれた5th（フィフス）ルナ

月上空から望む地球

TECHNOLOGY of the

計画の発表に前後して、地球上でも閉鎖空間における生活環境のありようを検証する施設がいくつか建設された。目標とされるコロニーは、究極的には太陽光以外のエネルギー入力を必要としない「閉鎖系」として成立している必要があったからだ。水資源や大気の循環、食糧の生産のみならず、廃棄物処理や経済活動、環境（コロニー）そのものの修繕、運営に至るまで、原則的にすべてのシステムがコロニー単位で完結していなければならないのである。これは、極論すれば地球環境そのものの再現であると言えるだろう。そして、旧世紀に造られたバイオ・スフィアなどに数倍する規模の海底都市なども建設、運営され、多種多様な検証の後、計画発表からおよそ50年を経て、第1号コロニーの建造が開始された。

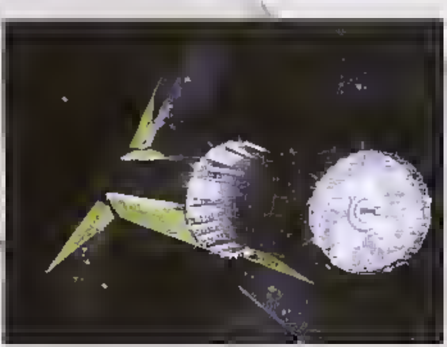
それに加え、月に埋蔵された資源を利用した新素材やエネルギー源の開発、月面からラグランジュ・ポイントへのマスドライバー／マスキャッチャーによる運搬システムの建造、コロニー用の資材や構造工学の研究など各種のノウハウも蓄積されていった。堅牢で軽量な建材などはもとより、透過率の高い重合体や柔軟で高い張力を持つ非鉄金属などの冶金技術、有害な放射線を高効率で遮蔽する素材の開発、原子レベルで調整された合金や無重量状態での結晶生成など、画期的な研究成果も多数にのぼった。それらの恩恵は生活そのものにも反映され、多種多様なレベルにおけるフィードバックやスピンオフは枚挙に暇がない。また、火星軌道から小惑星帯、さらには木星軌道に至る航路も開拓され、資源としての小惑星の地球圏への搬入や、木星大気に含まれるヘリウム3のエネルギー源としての大規模な開拓、採掘なども全人類的な事業として確立されていった。

球形コロニー建設などの試行錯誤を経て、宇宙に人々が移り住めるようになり、1基のシリンダーに1000万を超える人々が居住できる規模のコロニーが続々と建造されて行くのに並行して、人類の経済活動のほとんども宇宙に移行していった。宇宙移民が開始されてからおよそ半世紀あまりの期間で、地球圏に住まう総人口は110億を突破し、宇宙に住む人々だけでも90億に達していた。

▼▼▼スペース・コロニー

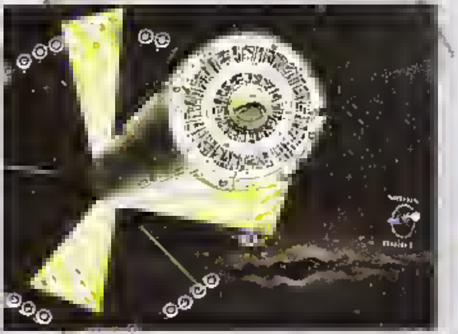
宇宙世紀におけるスペースコロニーは、西暦1974年にプリンストン大学教授のジェラード・K・オニールが発表した宇宙植民構想をベースとしている。その構想は、他の天体ではなく、月と地球の軌道上に存在する重力が比較的安定して釣り合う空域のラグランジュ・ポイント（下図にL1〜L5で示される箇所）に人工の天体を建設するという物であった。これは、それまでに提案されてきた先人たちのアイディアを、より現実的な観点から見直したものであり、既存の技術のみで実現可能なプランとして、コスト的な問題も視野に入れながら練り直されたものであった。またこの計画は、月面着陸の次なる目標のひとつともされた。さらに、当時すでに人類の滅亡が予見されており、その解決策として提案された側面もある。つまり、人類が現状のままで文明を維持、発展させ続けることは事実上不可能であり、様々な資源を使い果たしてしまうより前に宇宙へ進出する以外、人類が永遠に生き延びる方法はなかったのである。この状況は現在でも少しも変わっていない。そして宇宙世紀の人々は、宇宙空間という、広大な開拓地に開かれた扉の入口に立つことを選択したのである。

宇宙世紀においてもっとも一般的なコロニーは円筒形をしており、その直径は約6㎞、全長は約30㎞という巨大なもので、オニールの計画では「島3号」と呼称される。この円筒を回転させることで、内壁に重力（遠心力）を発生させ、およそ1000万の人々が、そこを人工の大地として暮らしている。無論、計画当初からこの規模のコロニーが造られたわけではなく、まず月面からの物資調達のための施設と、作業に従事する人々の居住設備を造り、小規模な直径2㎞前後の球形コロニー「島1号」、中規模コロニー「島2号」などを経て、「島3号」を造り上げたのである。5つあるラグランジュ・ポイントには、島3号規模の人工島が数十基づつ浮かび、サイドを形成している。各コロニーシリンダーにはバンチナンバーが振り分けられ、サイドはある種の行政単位となっている。



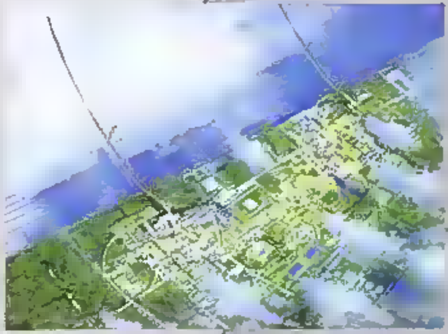
U.C.0093年頃の"スウィート・ウォーター"。

打ち続いた戦乱による難民救済および収容のための施設として改装されたため、開放型と密閉型のコロニーを繋ぎ合わせてある。密閉型コロニーはサイド3（ジオン共和国）に多く建造されたタイプで、収容人口が多く、外部からの攻撃に強い反面、大量の発電パネルや発電施設が必要となるため維持管理が難しいとされる。



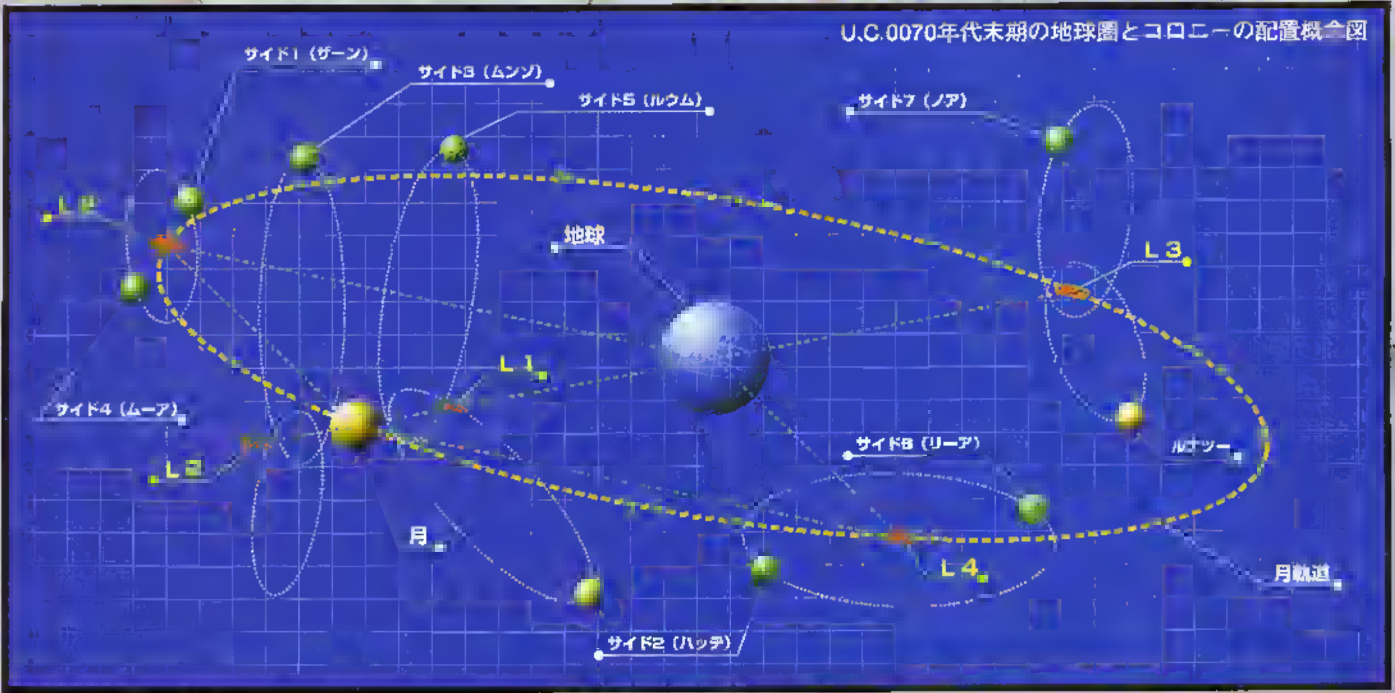
U.C.0087年頃のサイド7"グリーン・ノア1"。

コロニーは円筒の頂点を常に太陽に向けており、採光ミラーはシリンダーに対し45度の角度で取り付けられている。ミラー全体は数万からなる小さなミラーで構成され、おのおのの取り付け角度を制御することで時刻や季節を調整する。周囲の小さな円筒は農業ブロック。奥に見えるコロニーは密閉型コロニーのグリプスである。



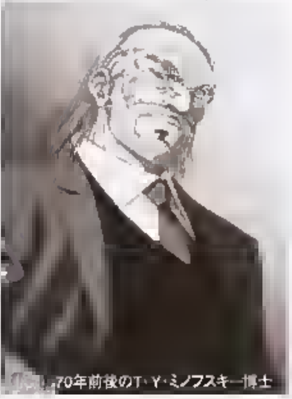
一般的なコロニーの"川"と"陸地"の境界。

太陽光を取り入れる"開放型"と呼ばれるタイプのコロニーの内壁は6つに区切られ、採光面と居住区域が、それぞれの対角に配置されている。隣の居住区域とは橋梁などで連絡している場合が多い。有害な宇宙線などは、ミラーと採光面を反射、透過する際にほぼ除去されている。採光面が"川"と呼ばれるのはあくまで便宜上である。



U.C.0070年代末期の地球圏とコロニーの配置概念図

▼▼▼ミノフスキー物理学


U.C.70年前後のT・Y・ミノフスキー博士

宇宙世紀の主なエネルギー源は、太陽光発電と核融合である。各コロニーをはじめとして、日常生活に使用されるものは、ほとんどが太陽発電による電力であり、その他、初期の宇宙開発のために必要な独立したエネルギー源として核融合炉が使用されていた。核融合反応は、崩壊性の放射性物質を扱う核分裂反応よりも十分にクリーンなエネルギー源であるとされているが、それでも核融合反応によって発生する放射線の遮蔽には大がかりな防護装備が必要で、何よりも核融合反応をコントロールするためには大規模な施設が必要だった。旧世紀以来の技術の蓄積によって、融合炉の安定稼働そのものはある程度確実な技術となっていたが、基本的に大規模な構造物が必要であることには変わりなかった。ところが、ミノフスキー物理学の発展によって、核技術は新たな段階を迎えた。

U.C.0047年に開発が開始されたミノフスキー／イヨネスコ型の熱核反応炉は、既存の核融合炉をはるかに上回る安定稼働と高効率化、高出力化、小型化を可能とした。そして航宙船舶への搭載が可能なほどの小型化に成功したのであった。

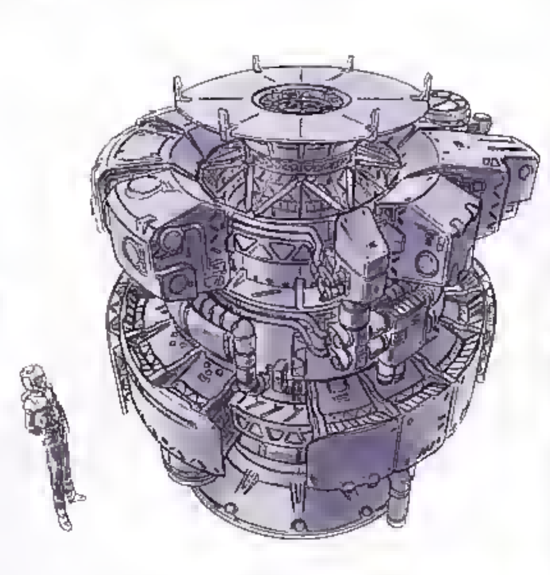
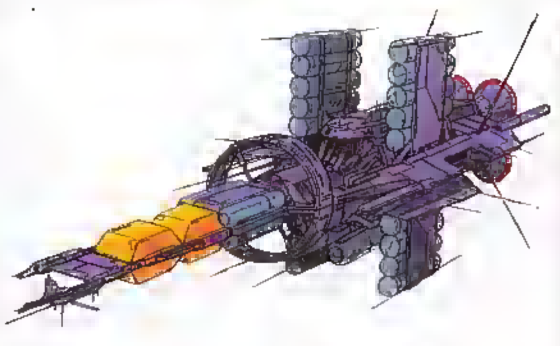

MS用に開発された超小型核融合炉。当初はビルほどの大きさだったものが、U.C.70年代後半にはここまで小型化された

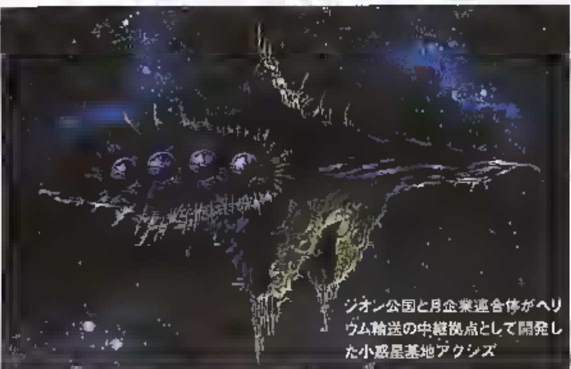
Illustration:BEE-CRAFT

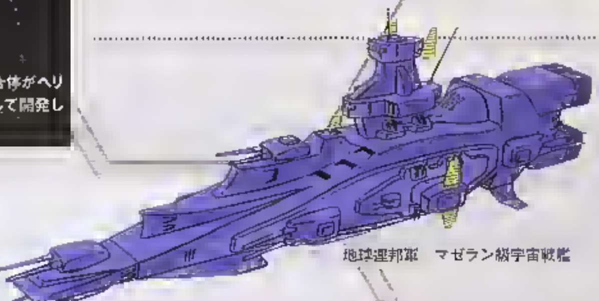
すでにその時点では木星との往還ルートが確立されており、燃料となるヘリウム3の安定供給が可能であったことも、ミノフスキー／イヨネスコ型の熱核反応炉の発展が大きく進展した要因であったのは言うまでもない。この型の融合炉は、内部のプラズマの制御や放射線の遮蔽に、特殊な粒子が生み出す立方格子フィールドを利用しており、核融合反応から直接熱や電力を取り出すことが可能だった。まさに、太陽そのものを人の手元に置くようなものであった。実際、この熱核融合炉の完成によって、人類は本質的な意味で、ようやく核融合をコントロールできるようになったといっても過言ではなかった。

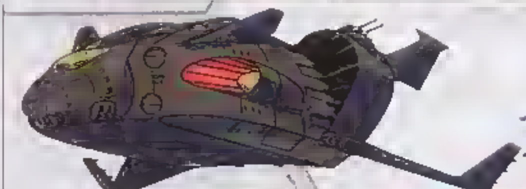
しかし、本来、スペースコロニーにおける生活に必要なエネルギーは、太陽光発電ですべて賄うことができるはずだった。ところが、人類はさらなる余剰エネルギーを手に入れてしまったのだ。

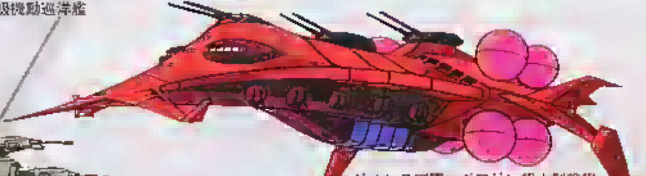
この技術はサイド3において確立され、「コロニー・シリンダー」の内壁の全てを居住のための陸地とする密閉型コロニーの建造を可能とした。そしてまた、それに伴う周辺理論の確立も行われ、それらを利用した新素材の開発など、様々な技術が派生していった。その代表的なものが、強力なエネルギー兵器を稼働できるほどの独立したエネルギー源を持つに至った戦闘用航宙艦艇の建造である。

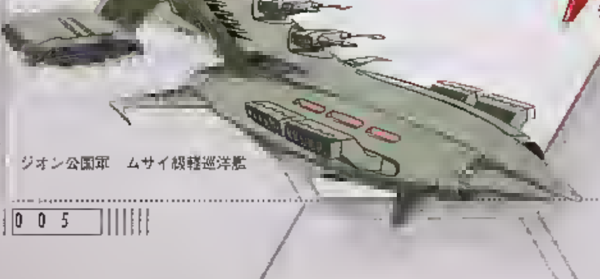

ヘリウム輸送艦ジュピトリスの全長は2kmに及ぶ

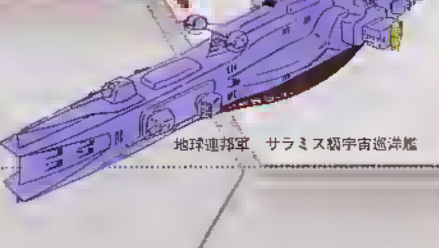

ジオン公国と月企業連合体がヘリウム輸送の中継拠点として開発した小惑星基地アクシズ


地球連邦軍　マゼラン級宇宙戦艦


ジオン公国軍　ザンジバル級機動巡洋艦


ジオン公国軍　グワジン級大型戦艦


ジオン公国軍　ムサイ級軽巡洋艦


地球連邦軍　サラミス級宇宙巡洋艦

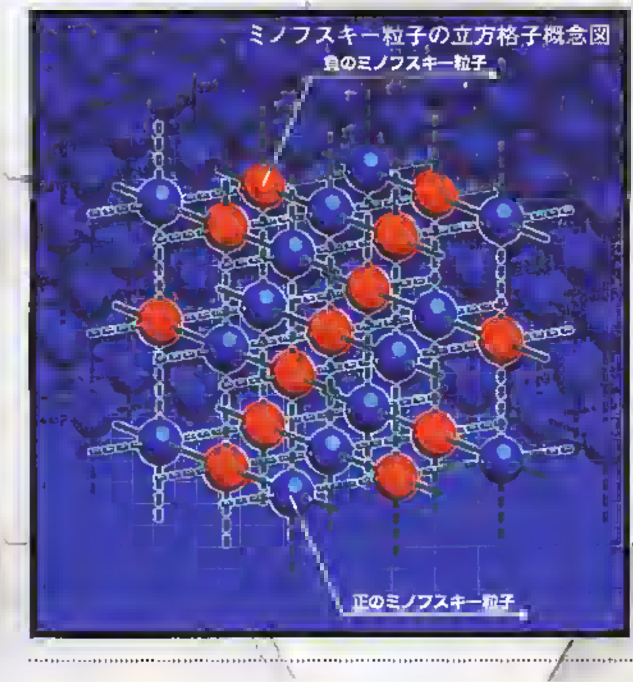
▼▼▼ミノフスキー粒子

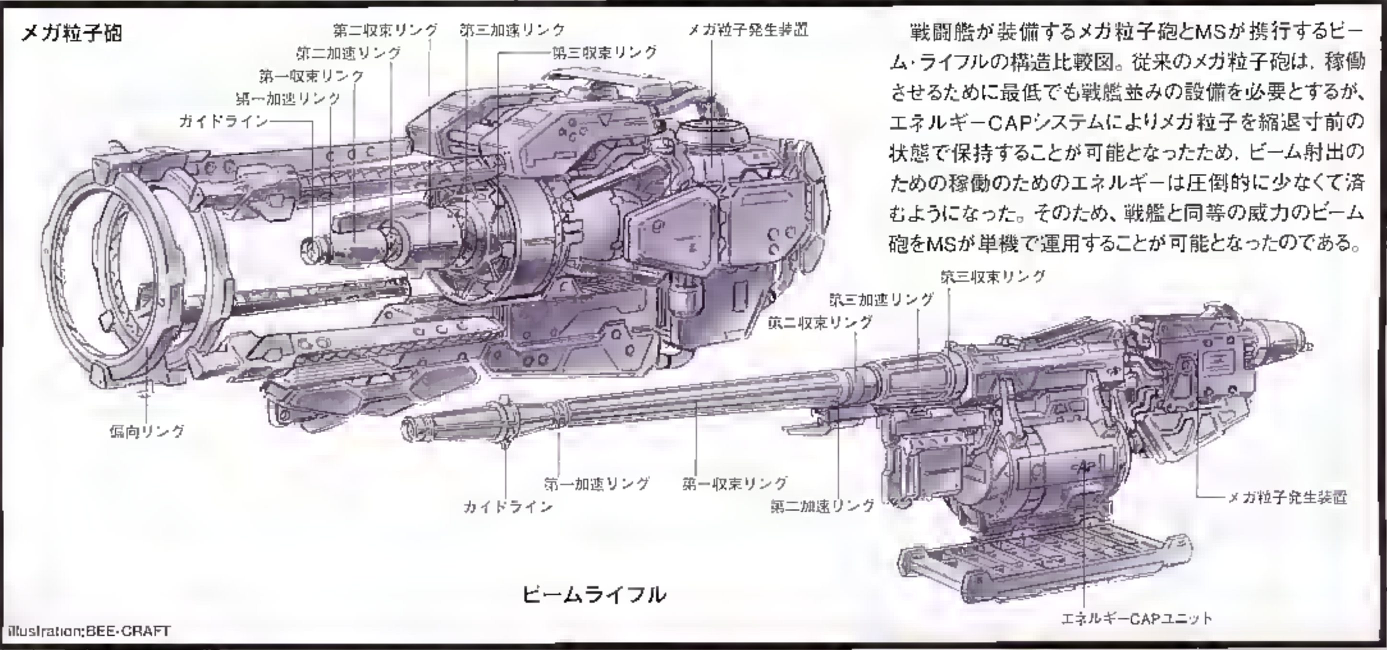
ミノフスキー粒子（以下、M粒子）とは、静止質量がほとんどゼロで、正か負の電荷を持ち、正と負の粒子間にはT（タウ）フォースという斥力が発生し、空間に散布されると急激に拡散して不可視のフィールドを形成する。そして、その領域内を伝播しようとするマイクロ波から超長波に及ぶ電磁波を著しく減衰させるという特性を持つ。その一方で、超集積回路などにも影響を及ぼし、密度が高ければ誤作動、機能障害を生じさせる。

この粒子の存在は、T・Y・ミノフスキーが熱核反応炉の研究、開発の途上でその存在を仮定し、自ら実在を立証した。彼は、この粒子の存在と新たなゲージ理論によって、自然界に存在する四つの力（重力、電磁力、強い力、弱い力）を統一し、大統一理論にひとつの決着をつけたとまで評されている。M粒子の発見とその応用技術は、既存の物理体系を大きく揺さぶり、宇宙世紀における科学技術全般にパラダイムシフトを起こした。しかし、それらの技術は軍事的に転用されるものが多く、ミノフスキー物理学が最も貢献した分野も軍需産業であったと言われている。実際、サイド3＝ジオン公国の後ろ盾がなければ、彼はM粒子の発見も、応用技術の開発も不可能であったとする説もある。

メガ粒子砲は、U．C．0070年に開発された。その原理は、M粒子が構成する立方格子をIフィールドによって圧縮し、正、負双方の粒子を融合させ、縮退した状態で射出するというものである。M粒子はメガ粒子となる時に質量の一部を運動エネルギーに変化させる。それをIフィールドによって収束し、放出させるのである。メガ粒子砲はエネルギーの変換効率が高く、当時のレーザー砲の四倍以上の性能を持ち、荷電粒子砲と比較して、地磁気などの影響を受けにくいという利点もあった。

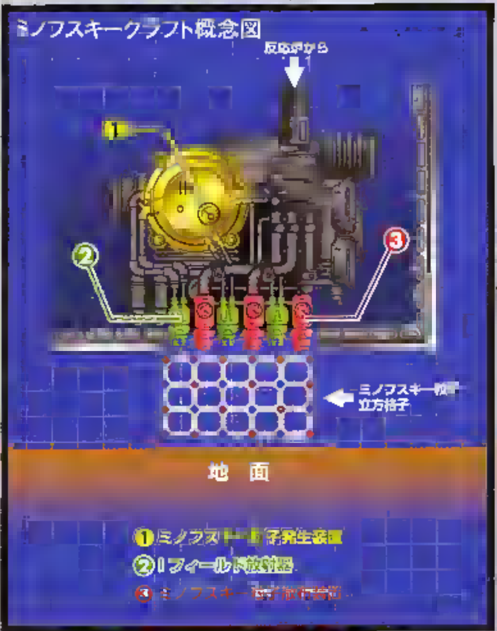
ミノフスキー・クラフトは、Iフィールドが通常の空間に比べ、水や大地、金属や炭素などの導電性物質内部に浸透しにくいという特性から実用化された。つまり、地上や海面付近の低高度にM粒子を充満させると、その鉛直上に導電性の物体が存在した場合、立方格子から斥力が生じ、あたかも反重力によって浮遊しているかのような挙動を示すのである。さらに、この特徴は大気圏突入の際にも発揮される。突入時に熱せられた大気が形成するプラズマは導電体であるため、前方に散布されたM粒子は船体とプラズマの間で圧縮され、熱や衝撃から船体を保護するのである。


ミノフスキー粒子の立方格子概念図
負のミノフスキー粒子
正のミノフスキー粒子


メガ粒子砲
第二収束リング
第三加速リング
メガ粒子発生装置
第二加速リング
第三収束リング
第一収束リング
第一加速リング
ガイドライン
偏向リング
第三収束リング
第三加速リング
第二収束リング
第一加速リング
第一収束リング
ガイドライン
第二加速リング
メガ粒子発生装置
エネルギーCAPユニット
ビームライフル

戦闘艦が装備するメガ粒子砲とMSが携行するビーム・ライフルの構造比較図。従来のメガ粒子砲は，稼働させるために最低でも戦艦並みの設備を必要とするが、エネルギーCAPシステムによりメガ粒子を縮退寸前の状態で保持することが可能となったため，ビーム射出のための稼働のためのエネルギーは圧倒的に少なくて済むようになった。そのため、戦艦と同等の威力のビーム砲をMSが単機で運用することが可能となったのである。

illustration:BEE-CRAFT


ミノフスキークラフト概念図
反応炉から
1
2
3
ミノフスキー粒子
立方格子
地　面
①ミノフスキー粒子発生装置
②Iフィールド放射器
③ミノフスキー粒子散布装置

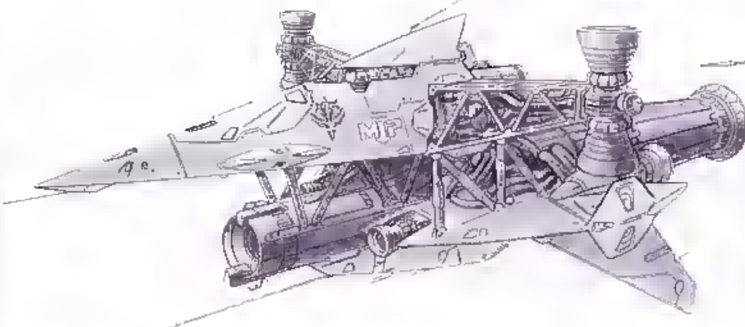
▼▼▼モビルスーツ誕生

ミノフスキー物理学は、誕生から20年を経ずして多様な技術分野に応用されていった。M粒子が散布された空間は、ある波長域の電磁波の伝播が阻害される。そのため、レーダーによる長距離策敵や電波による通信が不可能となり、いわゆる精密誘導兵器が使用不能となってしまうのだ。M粒子の特性を知った当時のジオン共和国の軍首脳部は、いわゆる近代戦の戦術や戦略が根底から覆されることを予見した。M粒子の散布技術が確立されれば、事実上、有視界による近接戦闘を余儀なくされるはずだった。これが、モビルスーツ(以下、MS)誕生の、ほぼ直接の契機となった。

公国軍はM粒子散布下における新兵器の開発を模索しはじめた。しかし、当初提案された宇宙ポッドや戦闘艇では、その要求に応えることができなかった。しかし、ある兵器メーカーが、可動肢を付けることで作業効率を向上させ、姿勢制御の際に必要な膨大な量のプロペラントを節減し、圧倒的な機動性と運動性、さらに汎用性をも獲得した兵器を提案した。当初は単なるデッドウェイトと考えられていた腕や脚は、宇宙空間においてAMBACシステムとして有効に機能したのである。この着想はさらに推し進められ、最終的には人間の形を模すことで、近接戦闘にも非常に柔軟に対応できるはずだと結論された。それはまさに公国軍にとって理想的な兵器となることが期待された。MSがほぼ現在に近い形を獲得したのは、研究の開始から2年後のU.C.0073年のことで、MSの名を冠されるのもこの時であった。MSは、Mobile SUIT(=Space Utility Instruments Tactical=宇宙用戦術汎用機動機器)という、機体の機能に由来している。MSはその名の通り、あらゆる戦術に対応する高い汎用性を示した。要求される機能を盛り込み、「巨大な人型汎用兵器」としての機能を手に入れたMSは、さらに何度かの改良を重ね、ほどなく、搭載されるべき超小型反応炉の開発も完了した。翌0074年には実戦に耐える仕様のMS—05が完成し、「ザク」と命名された。

同時期にMIP(エム・イー・ベー)社が試作していた機動兵器。当時の標準的な戦闘艇を上回る機動性を確保しているが、高機動で稼働した場合プロペラントの消費が膨大であり、最大戦闘時間は10分にも満たない。ダミーのメガ粒子砲を搭載している。

公国軍による次期主力汎用戦術兵器の選考以前にZEONIC(ジオニック)社が試作していたAMBACシステム採用の機動兵器。可動肢の運動による反作用で姿勢制御を行うため、スラスターをまったく使用せずに当時の標準的な戦闘艇に匹敵する180度姿勢制御能力を達成している。


MIP(エム・イー・ベー)社製

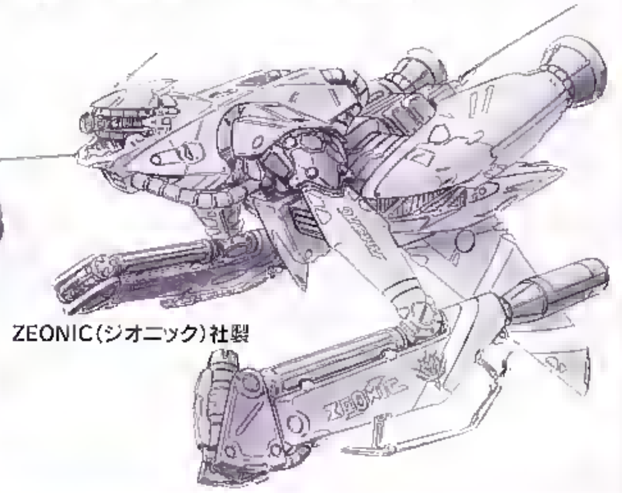
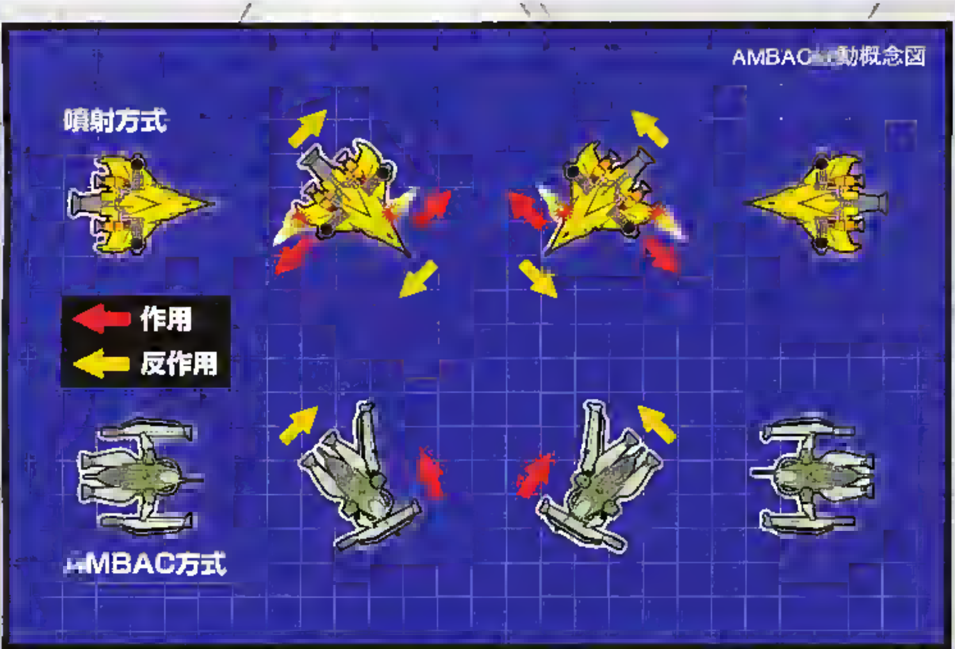

ZEONIC(ジオニック)社製

illustration:BEE-CRAFT

▼▼▼AMBAC機動

AMBAC(アンバック)とは、Active Mass Balance Auto Control(能動的質量移動による自動姿勢制御)のことで、燃料を消費せずに方向転換や姿勢制御を行うシステムのことである。通常、宇宙空間では方向転換のたびにスラスターを使用しなければならないが、それでは高機動戦闘の際、すぐに推進剤を使い果たしてしまう。AMBACは、ある程度の質量を持った可動肢を動かすことで機体の回転モーメントを制御する。無論、加速や制動に推進剤は必要だが、圧倒的な節約が可能となるのだ。


AMBAC機動概念図

▼▼▼ MS-06 ザクII

MS—06に代表されるMSは、宇宙世紀における戦争の有りようを塗り替えた。それも、既存の航宙艦艇とはまったく異なる機動機器として成立したからである。

ミノフスキー粒子が散布された空間では、長距離レーダーや無線誘導のミサイルなどは無効化されてしまう。連邦軍は、戦艦による艦砲射撃が有効であると信じていたため、ジオン独立戦争が勃発した当初、ザクの高機動戦闘に対抗できずにいた。また、ザクは作業機器としても優秀であり、緒戦におけるコロニー落とし作戦や施設の破壊工作などにおいても威力を発揮した。

ザクの頭部ユニットは、モノアイによる外部映像認識装置と、各種の複合センサーによって構成される。F2型ではより信頼性が向上しているほか、性能の向上も計られている。構造はほとんど変わらないが、受光部の端末や計測系のソフトなどが刷新されており、赤外線センサーの精度なども向上し、対MS戦闘に対応した動態センサーや格闘時の状況把握能力が強化されている。

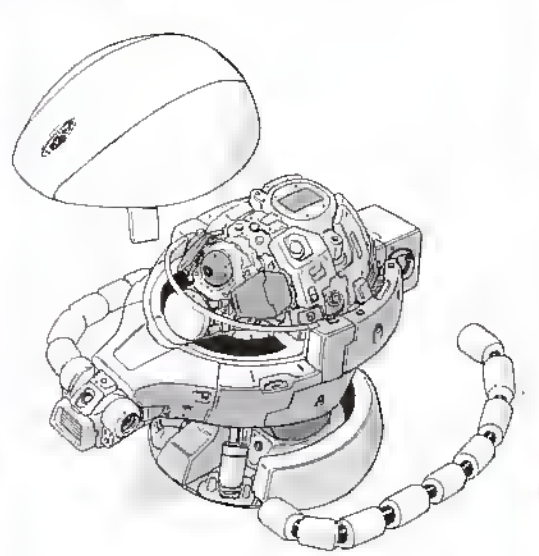
ザクの各関節部分に採用される駆動装置は、流体内パルスシステムと呼ばれる。これは炉心で生成されるエネルギーをコンバーターでパルス状の圧力に変換し、それを数千本の極超微細管で流体パイプに導き、関節駆動用のロータリーシリンダーに極超音速で伝達するという小型軽量のシステムである。これによって、ザクは四肢を使ったAMBAC機動を可能としたばかりでなく、巨大な汎用人型機器として完成したのである。F2型の腕部は、J型の投入などで得られた実働データをもとに、ほぼ無改造で重力下仕様機としても運用できた。F2型が開発された時点で、公国系MSのマニピュレーターはほぼ完成の域に達していたといわれている。

もっとも代表的なザクであるF型は、その後の全てのMSの基本とされているが、F2型に至る期間にも着実な進歩を遂げていた。これは、実戦投入によって得られた熱核反応炉関連技術の成熟があって初めて可能となったものであり、F2型のボディこそ、公国軍の熱核技術の成熟を体現する部位であると言うことができるだろう。

MSの脚部は、地上では歩行脚として破格の走破性を発揮し、宇宙空間では姿勢制御の基本モジュールとして機能する最重要な部位である。構造は非常に複雑でデリケートでありながら、最も酷使される部位でもあるためヘビーデューティーでなければならず、逆に、それが達成されていたからこそ、公国軍は地球侵攻作戦もスムーズに進めることができたのだと言えるだろう。

かくして、ザクは一年戦争の終結までに3000機を大きく上回る数が量産された。その事実がザクの優秀さを証明する何よりの証拠であることは間違いないだろう。この機体こそが、宇宙世紀の歴史を変えたのである。

MS−06F−2の頭部構造



MS−06F−2の腕部モジュール

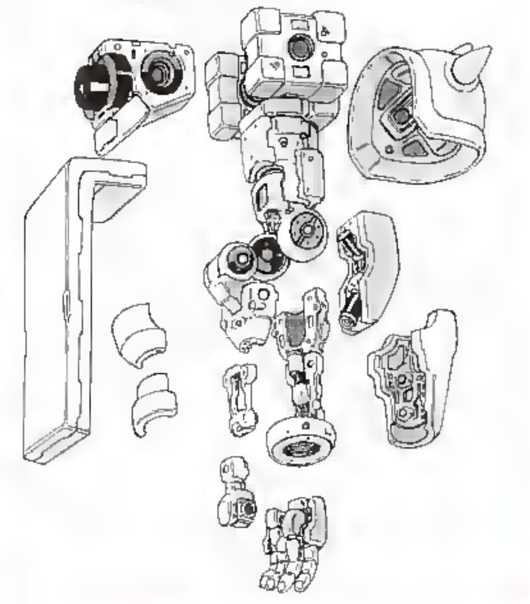
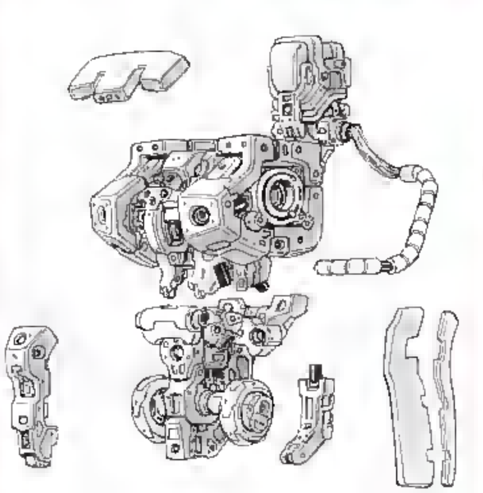


illustration:MASAFUMI MATSUURA

MS−06F−2のボディモジュール



MS−06F−2の脚部構造

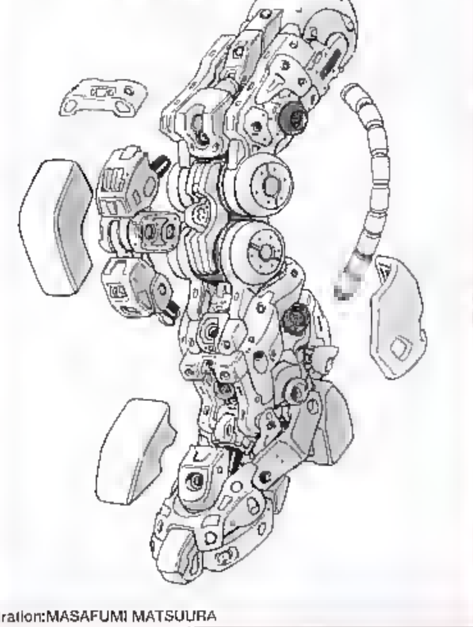
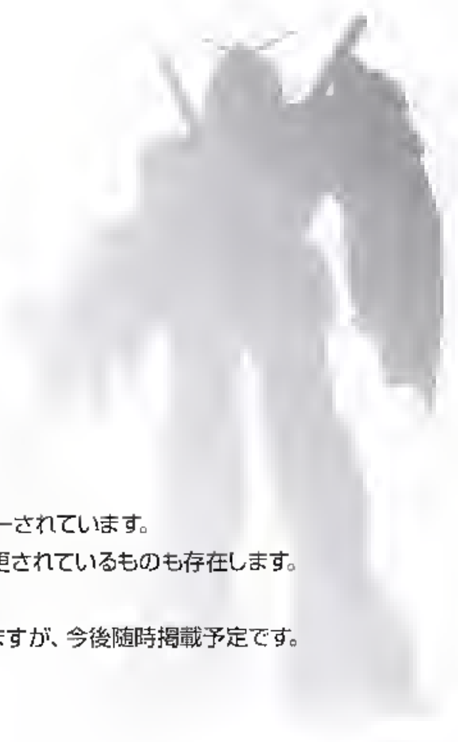


illustration:MASAFUMI MATSUURA

MS
CATALOGUE
IN
MOBILE
SUIT
Illustrated
2003

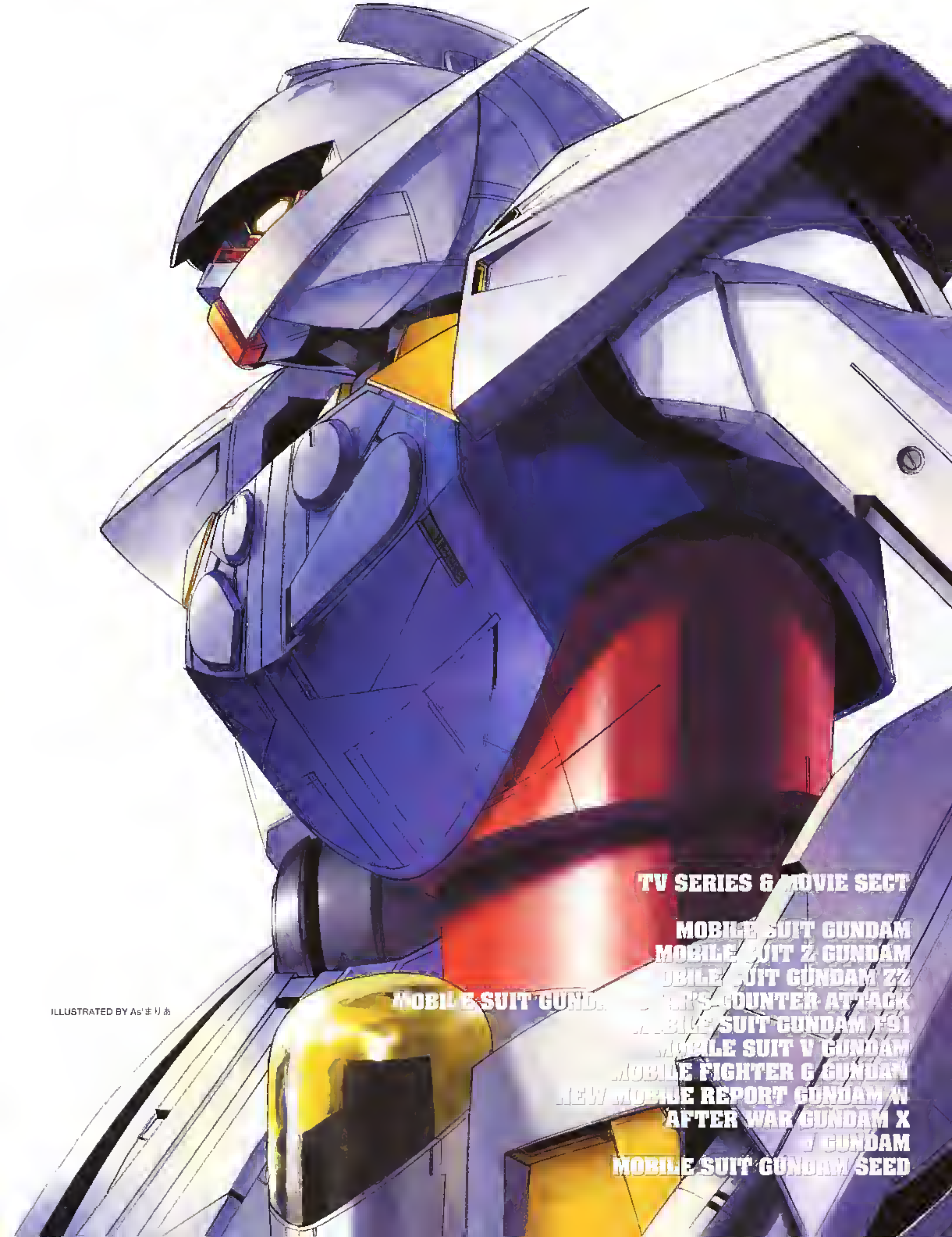
CG CREATION Bec co., Ltd. CG Work room



ATTENTION

- P12～P112掲載のMS身長(height)はすべて頭頂高で、重量(weight)は本体重量で統一されています。
- 本誌に掲載されているMSの名称、データは2003年現在のもので、過去のものと表記が変更されているものも存在します。
- カラーページには彩色設定が存在するものを基本的に掲載しています。
- 彩色設定が存在するものでも、一部コンシューマーゲーム、コミック等で未掲載のMSがありますが、今後随時掲載予定です。

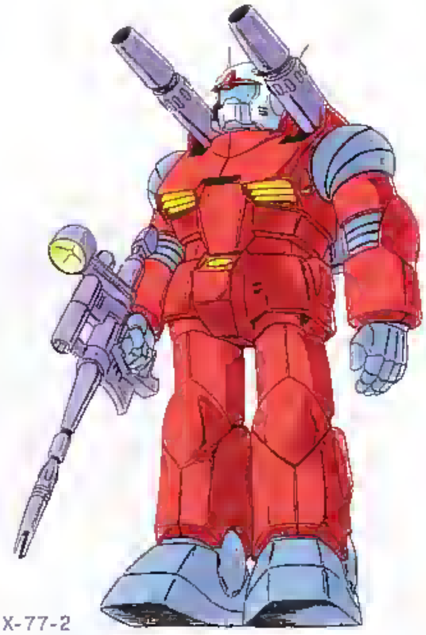
WD-M01 ∀ GUNDAM



ILLUSTRATED BY As'まりあ

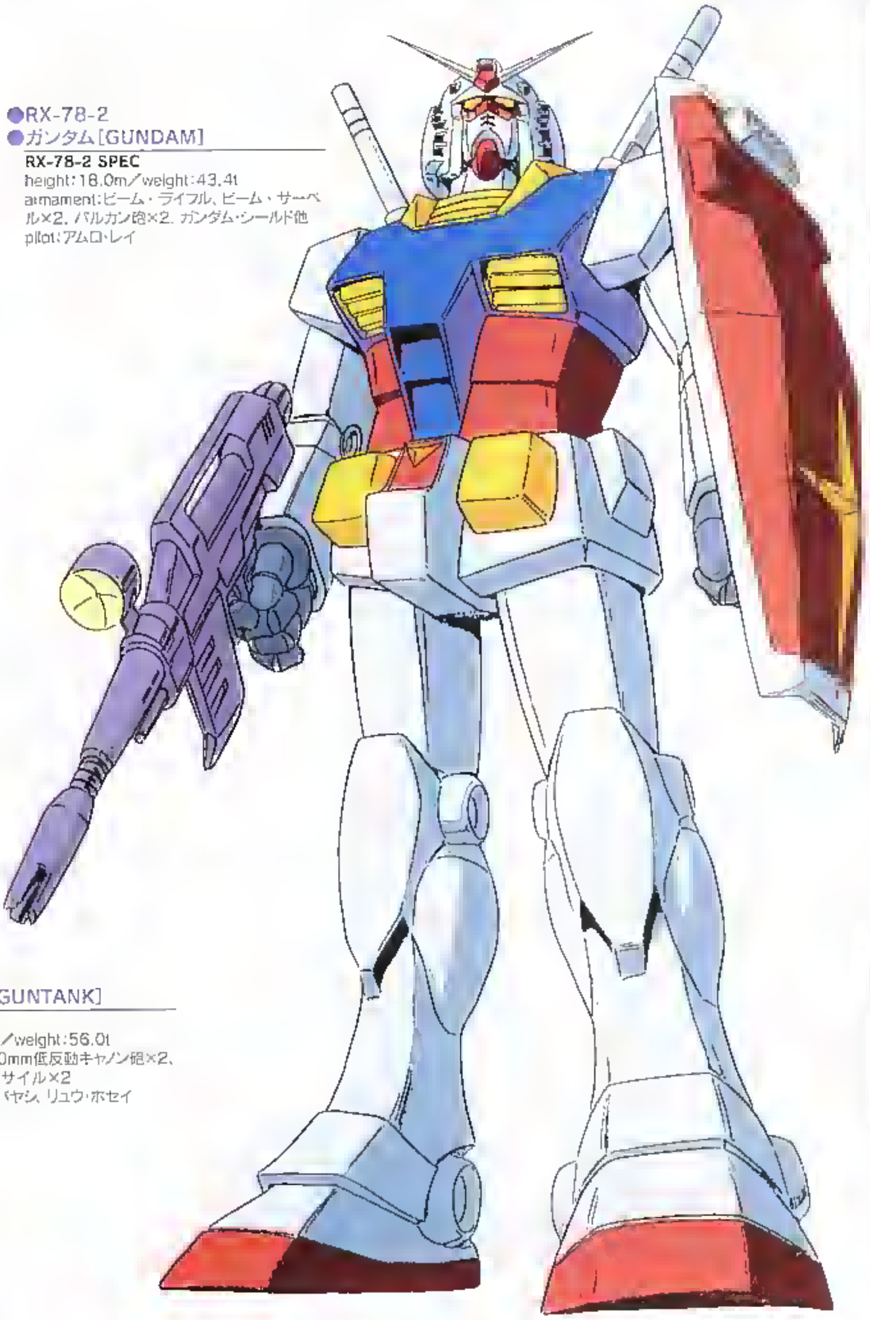
TV SERIES & MOVIE SECT

MOBILE SUIT GUNDAM
MOBILE SUIT Z GUNDAM
MOBILE SUIT GUNDAM ZZ
MOBILE SUIT GUNDAM CHAR'S COUNTER ATTACK
MOBILE SUIT GUNDAM F91
MOBILE SUIT V GUNDAM
MOBILE FIGHTER G GUNDAM
NEW MOBILE REPORT GUNDAM W
AFTER WAR GUNDAM X
∀ GUNDAM
MOBILE SUIT GUNDAM SEED



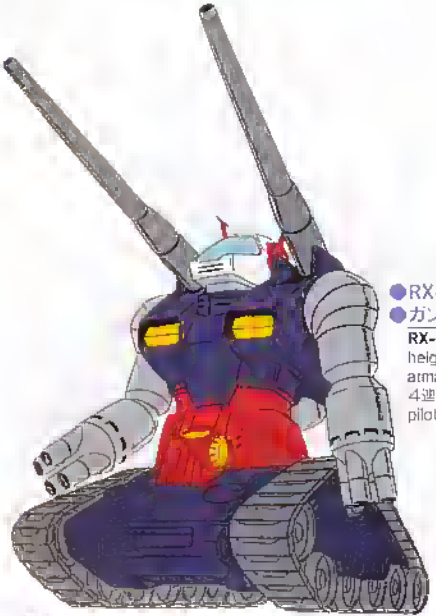
●RX-77-2
●ガンキャノン[GUNCANNON]

RX-77-2 SPEC
height:17.5m／weight:51.0t
armament:240mmキャノン×2、ビーム・ライフル、バルカン砲×2、他
pilot:カイ・シデン、ハヤト・コバヤシ



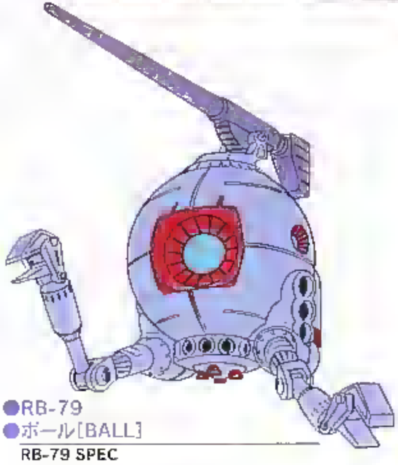
●RX-78-2
●ガンダム[GUNDAM]

RX-78-2 SPEC
height:18.0m／weight:43.4t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカン砲×2、ガンダム・シールド他
pilot:アムロ・レイ



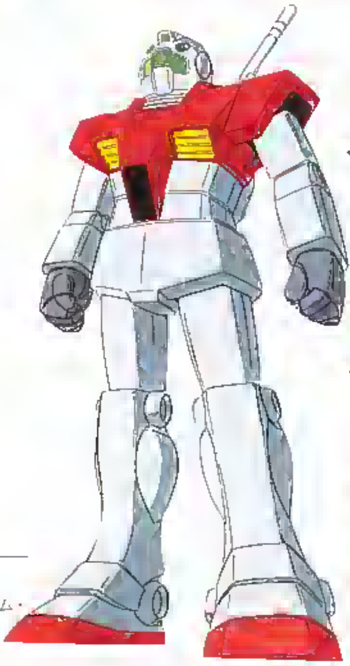
●RX-75
●ガンタンク[GUNTANK]

RX-75 SPEC
height:15.6m／weight:56.0t
armament:120mm低反動キャノン砲×2、4連装ボップミサイル×2
pilot:ハヤト・コバヤシ、リュウ・ホセイ



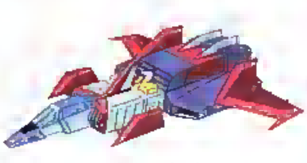
●RB-79
●ボール[BALL]

RB-79 SPEC
height:12.8m／weight:17.2t
armament:120mm低反動キャノン砲
pilot:—

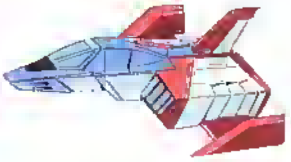


●RGM-79
●ジム［GM］

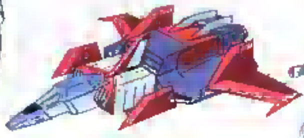
RGM-79 SPEC
height:18.0m／weight:41.2t
armament.ビーム・スプレー・ガン、ビーム・サーベル、バルカン砲×2、シールド
pilot：—



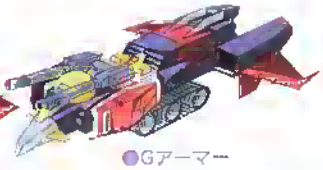
●Gスカイ



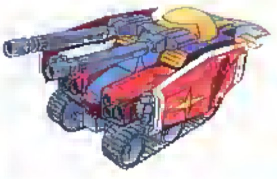
●コア・ファイター



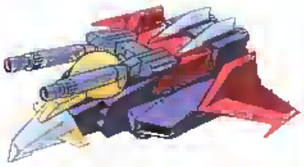
●Gスカイイージー



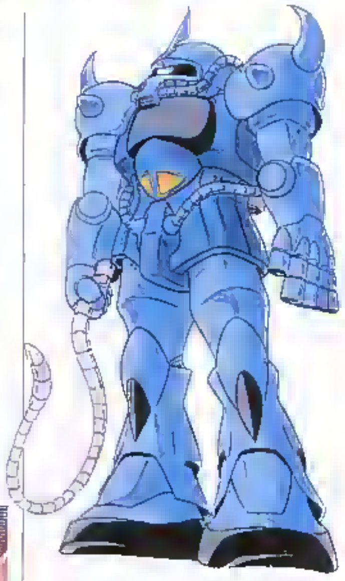
●Gアーマー



●Gブル

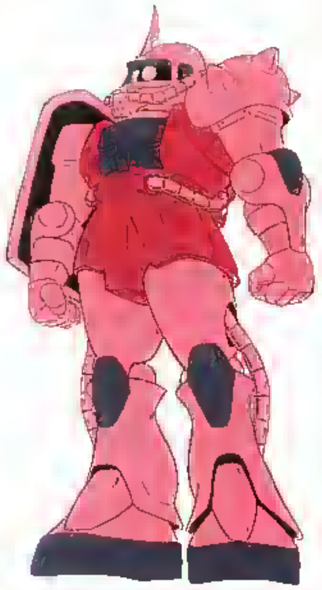


●Gファイター



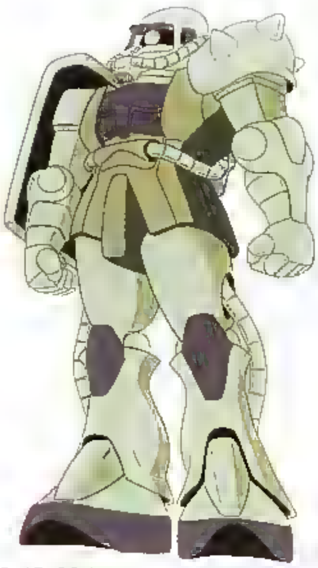
●MS-07B
●グフ[GOUF]

MS-07B SPEC
height：18.2m／weight：58.5t
armament：5連装フィンガー・バルカン砲、ヒート・ロッド、ヒート・剣、シールド
pilot：ランバ・ラル、他



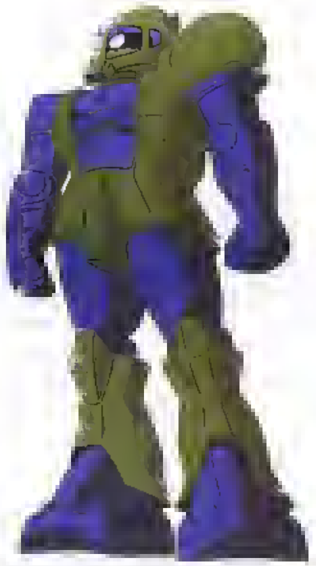
●MS-06S
●ザクII(シャア・アズナブル専用機)［ZAKUII］

MS-06S SPEC
height：17.5m／weight：56.2t
armament：ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot：シャア・アズナブル



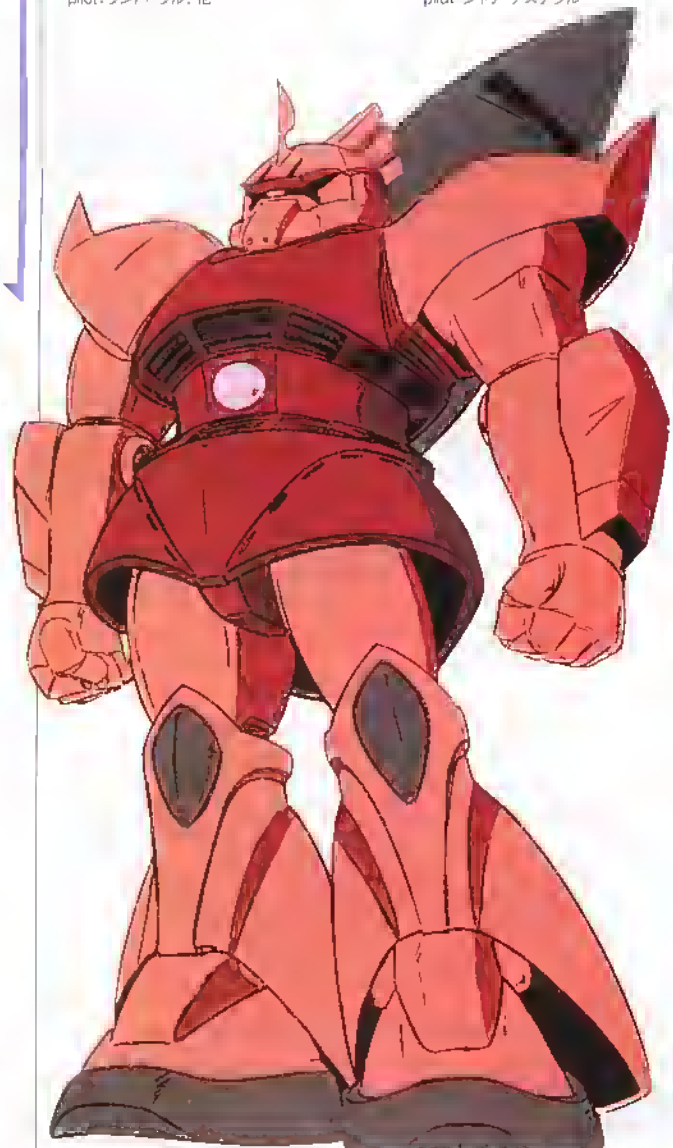
●MS-06F
●ザクII［ZAKUII］

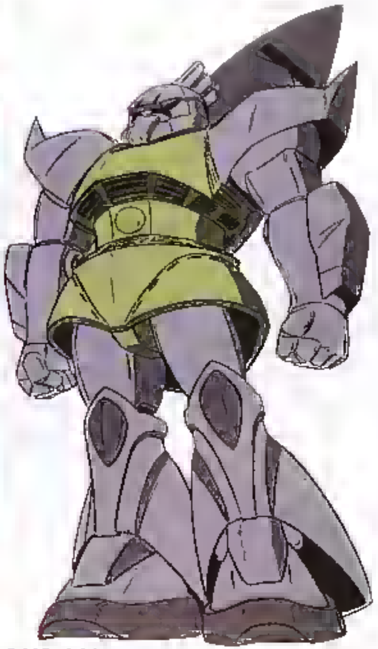
MS-06F SPEC
height：17.5m／weight：56.2t
armament：ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot：デニム、ジーン、スレンダー、他



●MS-05
●ザク(旧ザク)［ZAKU I］

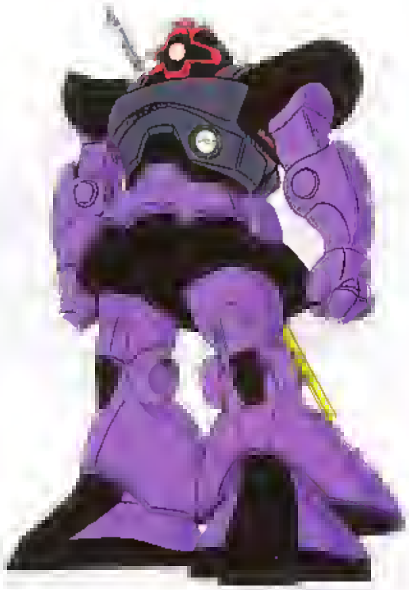
MS-05 SPEC
height：17.5m／weight：50.3t
armament：105mmマシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot：ガデム





●MS-14A
●ゲルググ［GELGOOG］

MS-14A SPEC
height：19.2m／weight：42.1t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・ナギナタ、シールド
pilot：—

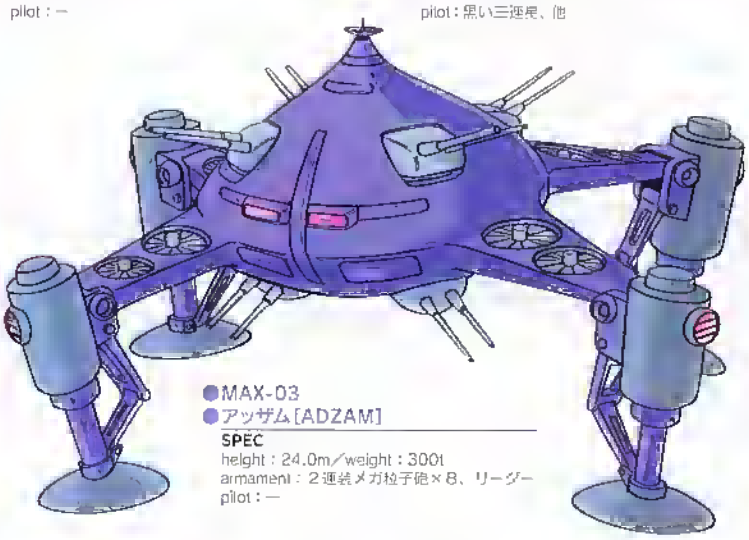


●MS-09(MS-09R)
●ドム(リック・ドム)［DOM(RICK-DOM)］

MS-09 SPEC
height：18.6m／weight：62.6t
armament：ジャイアント・バズ、胸部拡散ビーム砲、ヒート・サーベル
pilot：黒い三連星、他

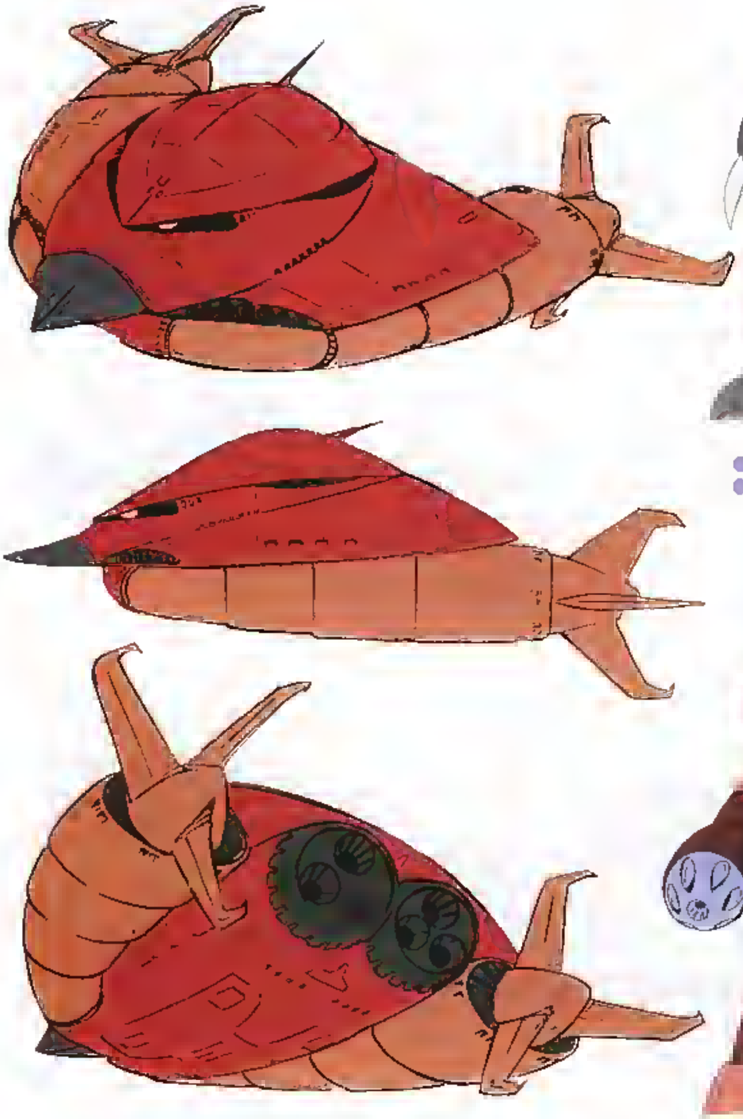
●MS-14S
●ゲルググ(シャア・アズナブル専用機)［GELGOOG］

MS-14S SPEC
height：19.2m／weight：42.1t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・ナギナタ、シールド
pilot：シャア・アズナブル



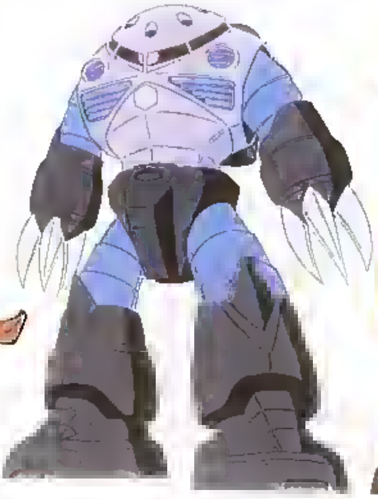
●MAX-03
●アッザム［ADZAM］

SPEC
height：24.0m／weight：300t
armament：2連装メガ粒子砲×8、リーダー
pilot：—



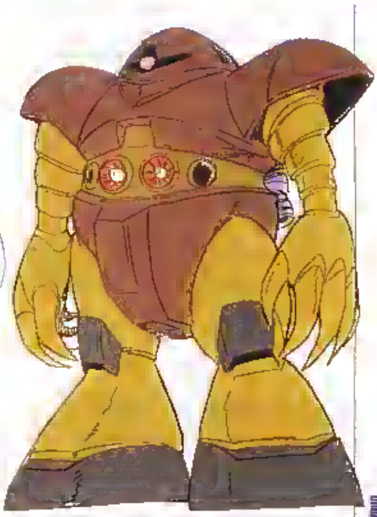
●MAM-07
●グラブロ[GRUBLO]

MAM-07 SPEC
height：40.2m／weight：324.1t
armament：8連装水中ミサイルランチャー×2，対空ミサイル，他
pilot：フラナガン・ブーン



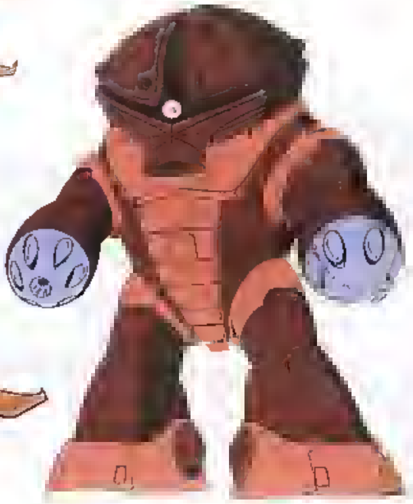
●MSM-07
●ズゴック[Z'GOK]

MSM-07 SPEC
height：18.4m／weight：65.1t
armament：240mmロケット弾×6，メガ粒子砲×2，腕部クロー
pilot：—



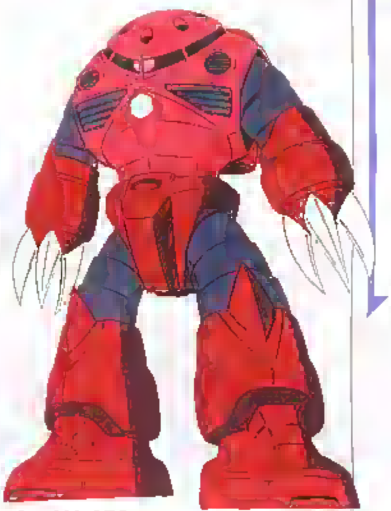
●MSM-03
●ゴッグ[GOGG]

MS-03 SPEC
height：18.3m／weight：82.4t
armament：メガ粒子砲×2，魚雷発射管×2，アイアンネイル
pilot：—



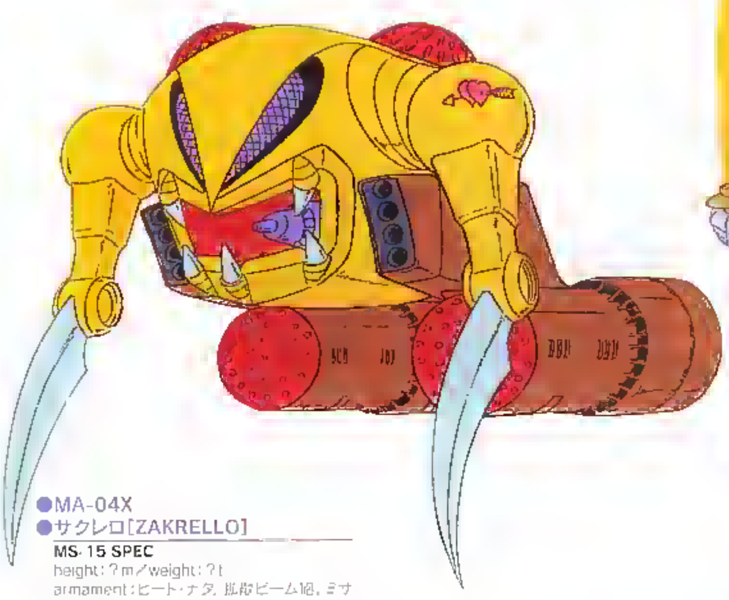
●MSM-04
●アッガイ[ACGUY]

MSM-04 SPEC
height：19.2m／weight：91.6t
armament：バルカン砲×4，ロケット弾ランチャー×2，クロー
pilot：アカハナ，他



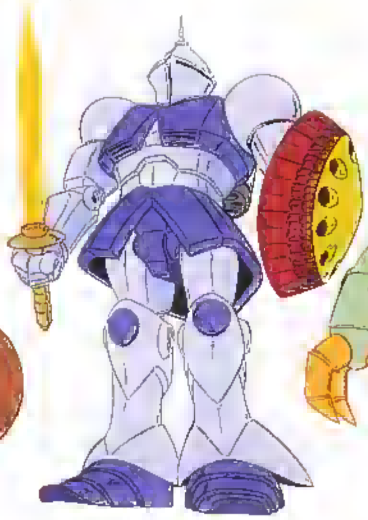
●MSM-07S
●ズゴック(シャア・アズナブル専用機)[Z'GOK]

MSM-07S SPEC
height：18.4m／weight：65.1t
armament：240mmロケット弾×6，メガ粒子砲×2，腕部クロー
pilot：シャア・アズナブル



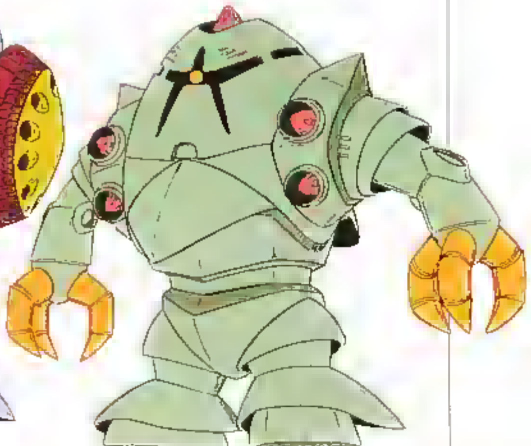
●MA-04X
●ザクレロ[ZAKRELLO]

MS-15 SPEC
height：？m／weight：？t
armament：ヒート・ナタ，拡散ビーム砲，ミサイル×8
pilot：デミトリー



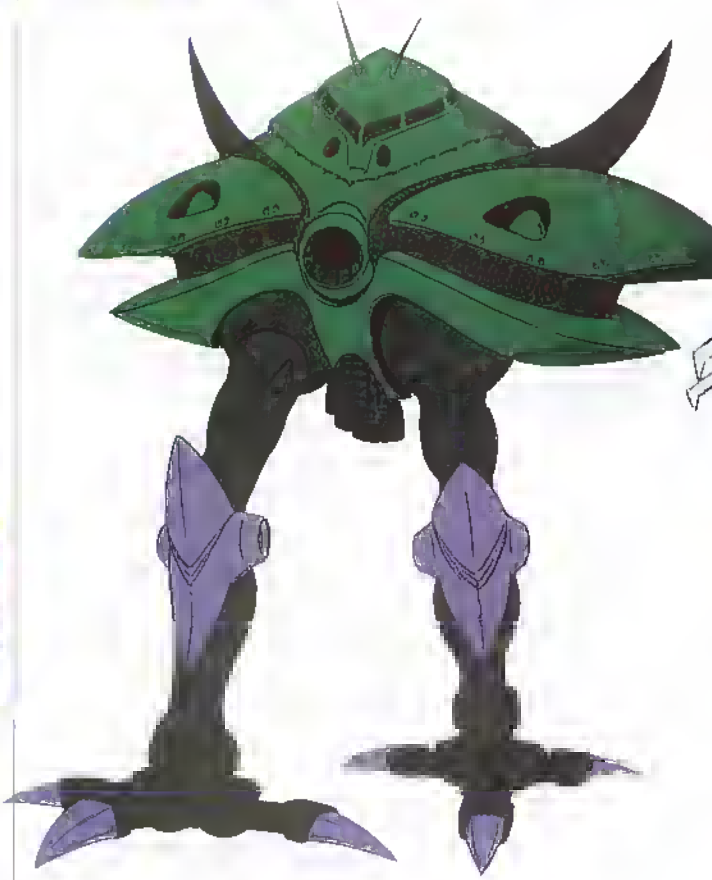
●YMS-15
●ギャン[GYAN]

MS-15 SPEC
height：19.9m／weight：52.7t
armament：専用ビーム・サーベル，専用シールド，ニードル・ミサイル，ハイドボンブ
pilot：マ・クベ



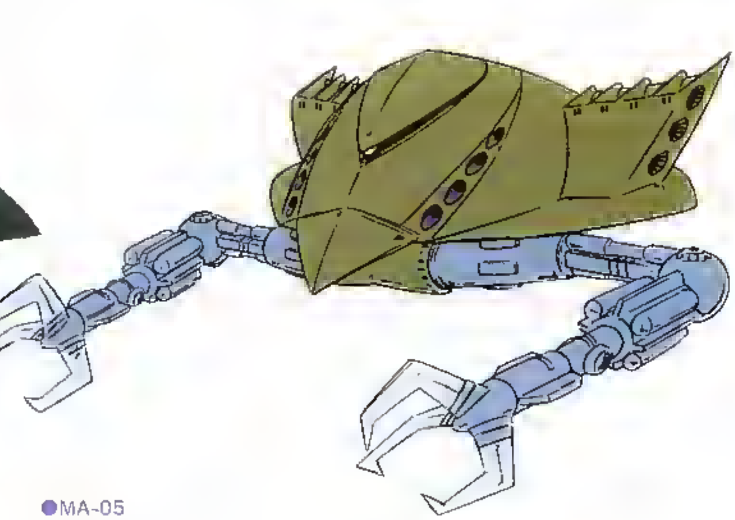
●MSM-10
●ゾック[ZOCK]

MSM-10 SPEC
height：23.9m／weight：167.6t
armament：頭部メガ粒子砲，胸部メガ粒子砲×8，クロー
pilot：ボラスキニフ



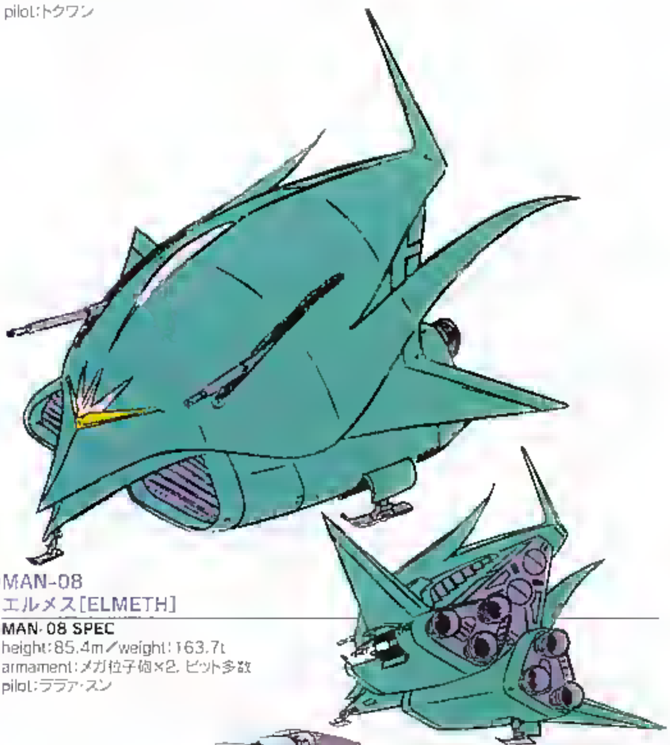
●MA-08
●ビグ·ザム[BIG-ZAM]

MA-08 SPEC
height:59.6m／weight:1,021.2t
armament:大型メガ粒子砲、対空メガ粒子砲×26、対空ミサイル、脚部クロー、対ビーム用電磁被膜(Iフィールド・ジェネレーター)
pilot:ドズル·ザビ



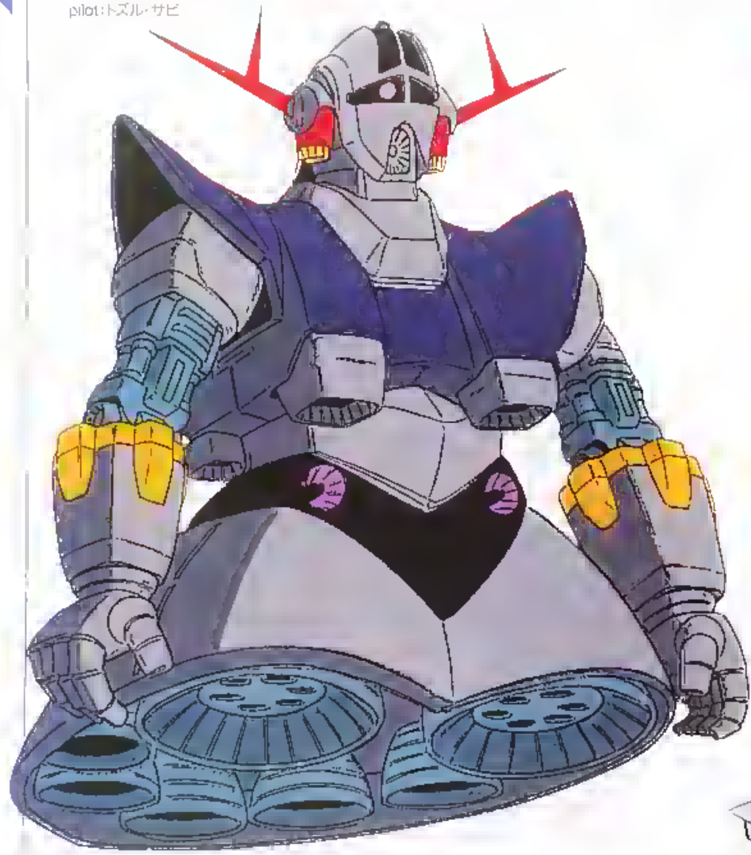
●MA-05
●ビグロ[BIGRO]

MA-05 SPEC
height:45.5m／weight:125.5t
armament:大型メガ粒子砲、4連装ミサイルランチャー×2、クローアーム
pilot:トクワン



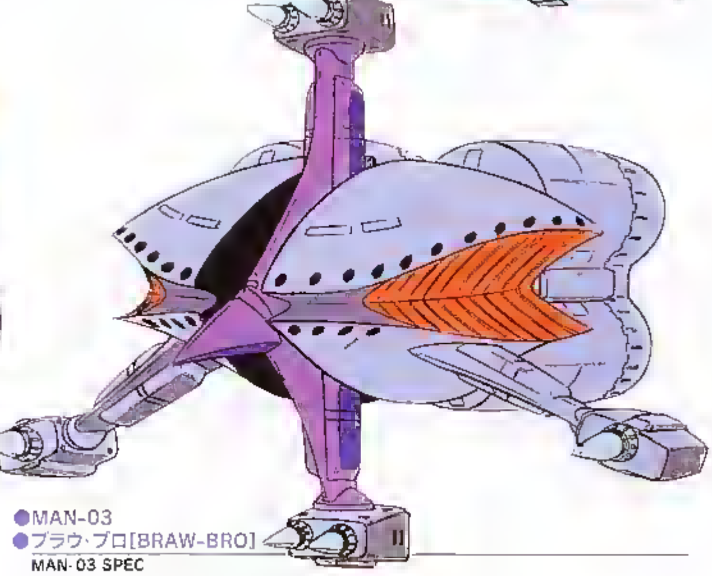
●MAN-08
●エルメス[ELMETH]

MAN-08 SPEC
height:85.4m／weight:163.7t
armament:メガ粒子砲×2、ビット多数
pilot:ララァ·スン



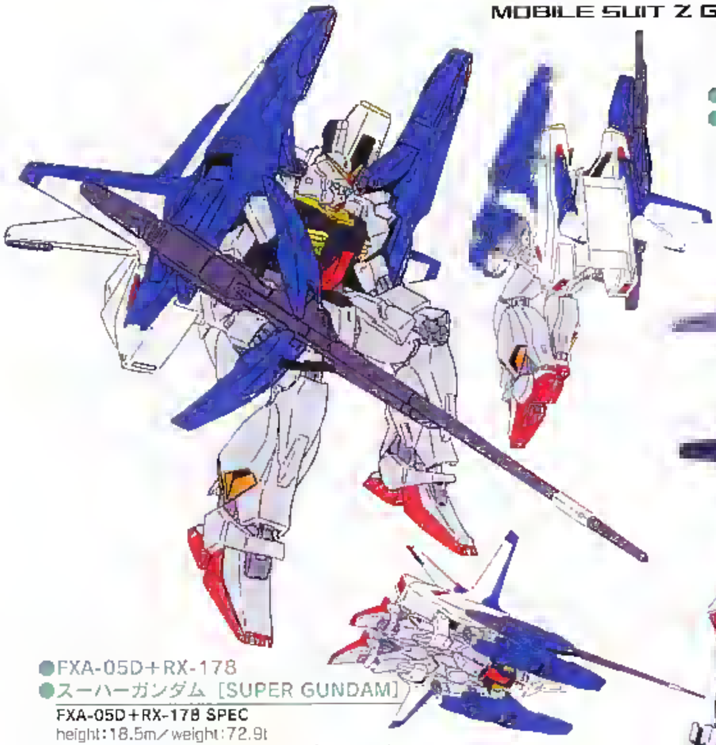
●MSN-02
●ジオング[ZEONG]

MSN-02 SPEC
height：17.3m／weight：151.2t
armament：有線制御式5連装メガ粒子砲×2、メガ粒子砲×3
pilot：シャア・アズナブル



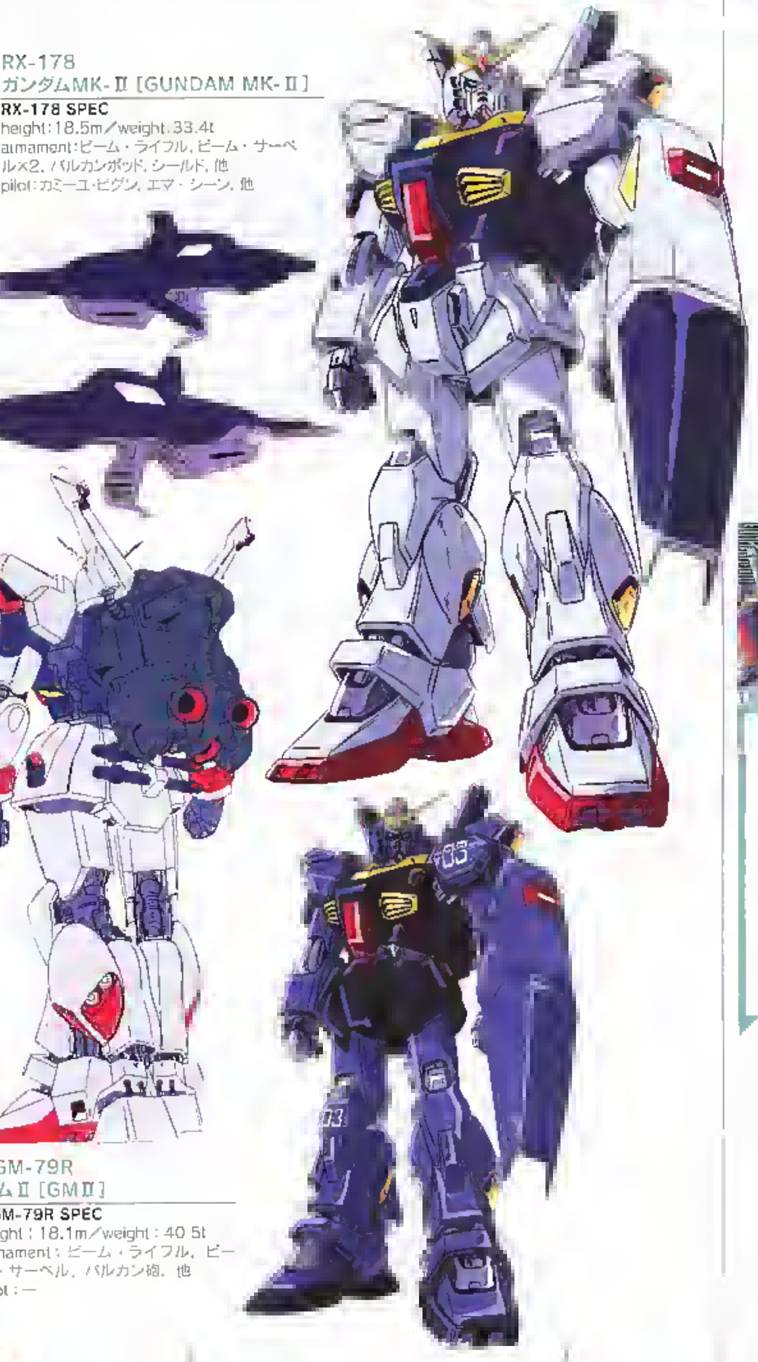
●MAN-03
●ブラウ·ブロ[BRAW-BRO]

MAN-03 SPEC
height：60.2m／weight：1,735.3t
armament：有線制御式メガ粒子砲×4
pilot：シャリア・ブル、他



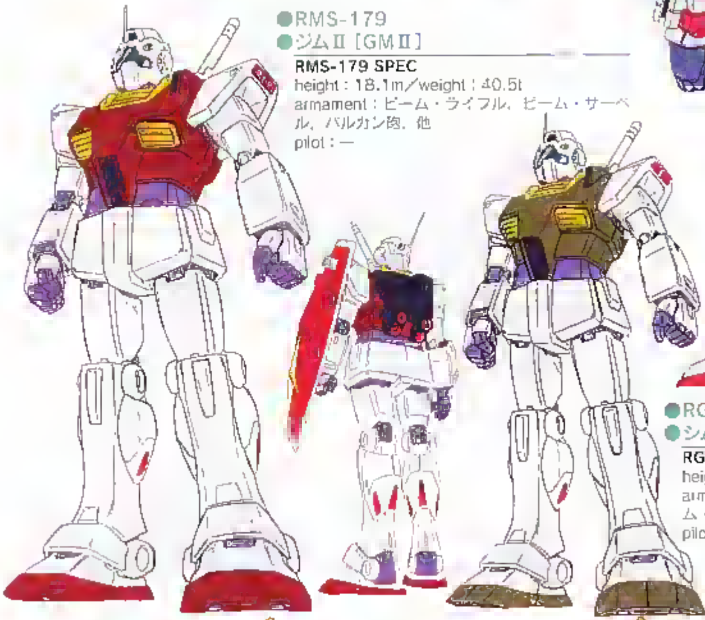
●FXA-05D+RX-178
●スーハーガンダム [SUPER GUNDAM]

FXA-05D+RX-178 SPEC
height:18.5m／weight:72.9t
armament:ロング・ライフル、ミサイルポッド×2、他
pilot:エマ・シーン、カツ・コバヤシ



●RX-178
●ガンダムMK-Ⅱ [GUNDAM MK-Ⅱ]

RX-178 SPEC
height:18.5m／weight:33.4t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカンポッド、シールド、他
pilot:カミーユ・ビダン、エマ・シーン、他

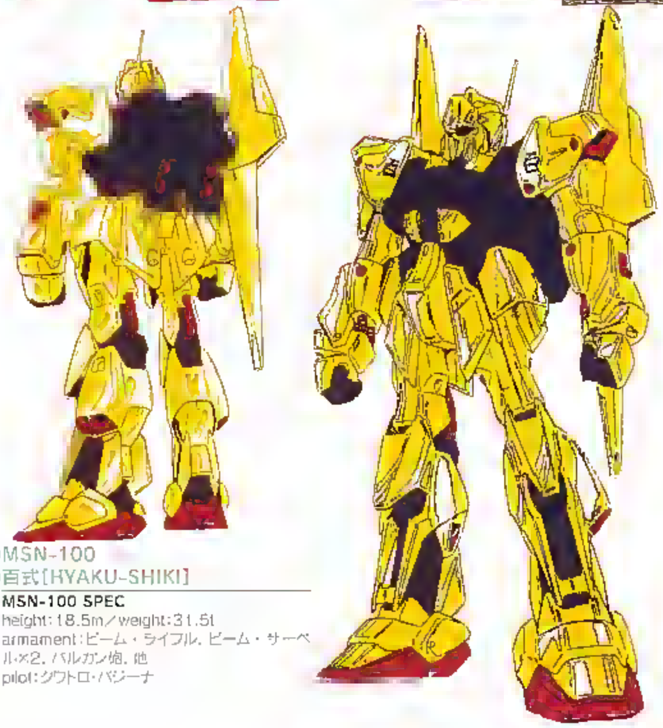


●RMS-179
●ジムⅡ [GMⅡ]

RMS-179 SPEC
height : 18.1m／weight : 40.5t
armament : ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot : —

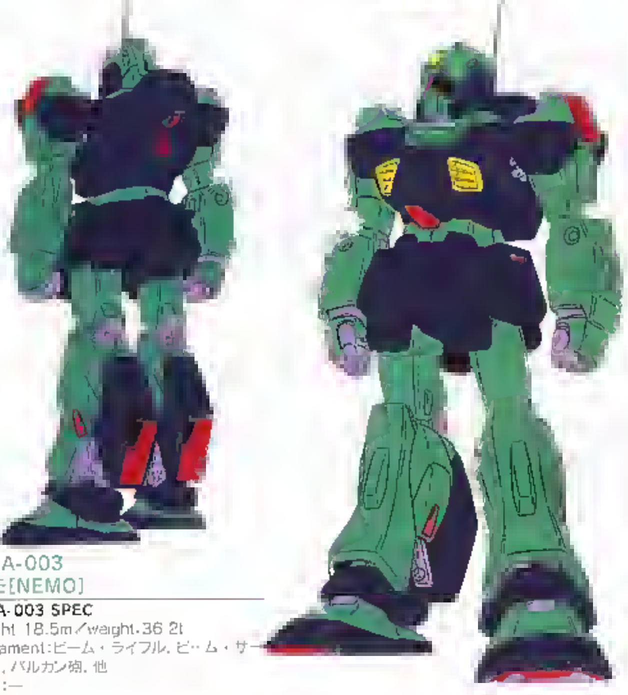
●RGM-79R
●シムⅡ [GMⅡ]

RGM-79R SPEC
height : 18.1m／weight : 40.5t
armament : ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot : —



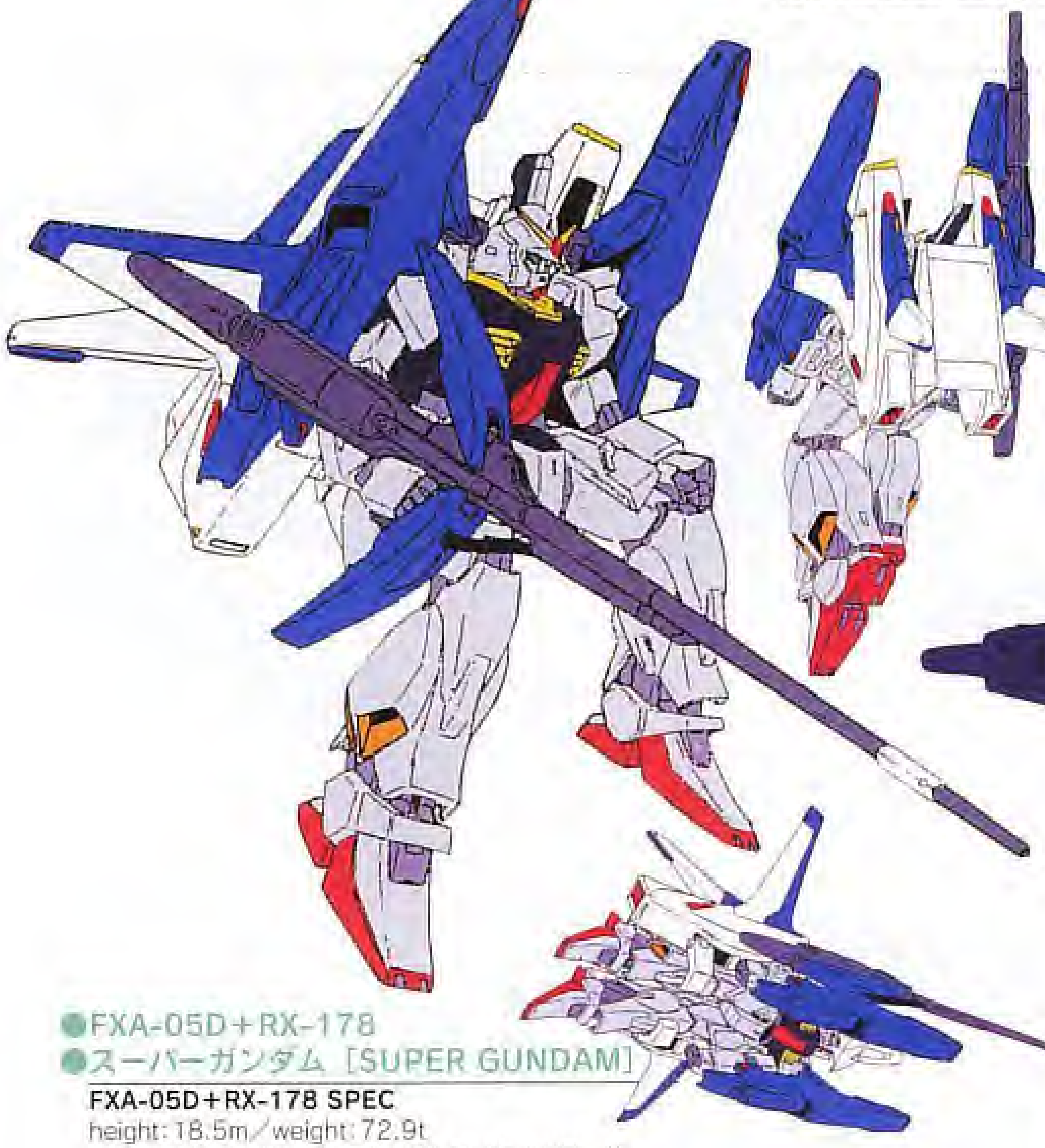
●MSN-100
●百式[HYAKU-SHIKI]

MSN-100 SPEC
height:18.5m／weight:31.5t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカン砲、他
pilot:クワトロ・バジーナ



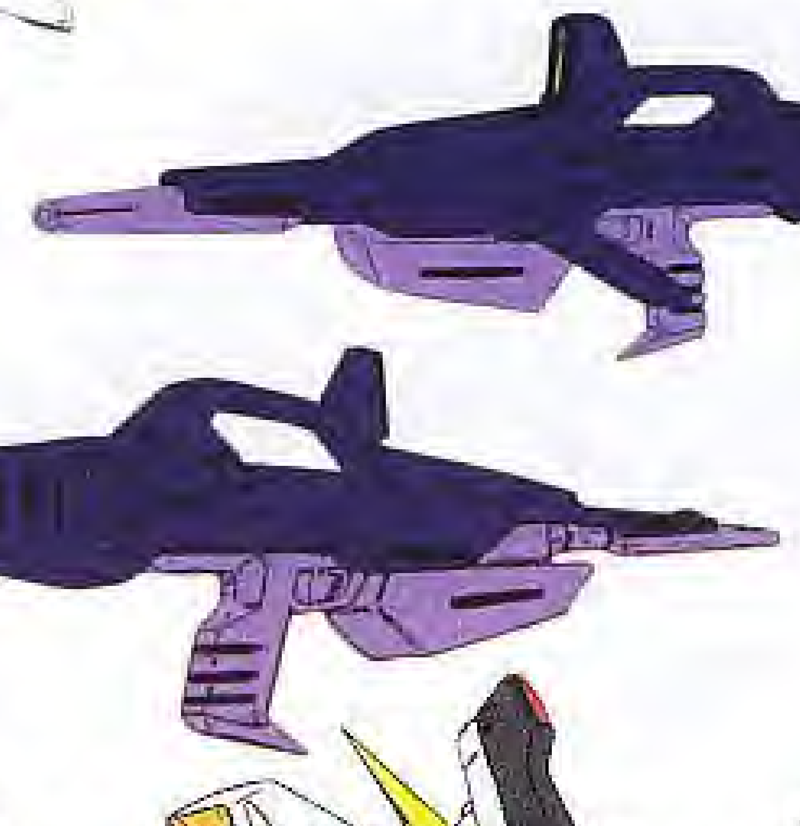
●MSA-003
●ネモ[NEMO]

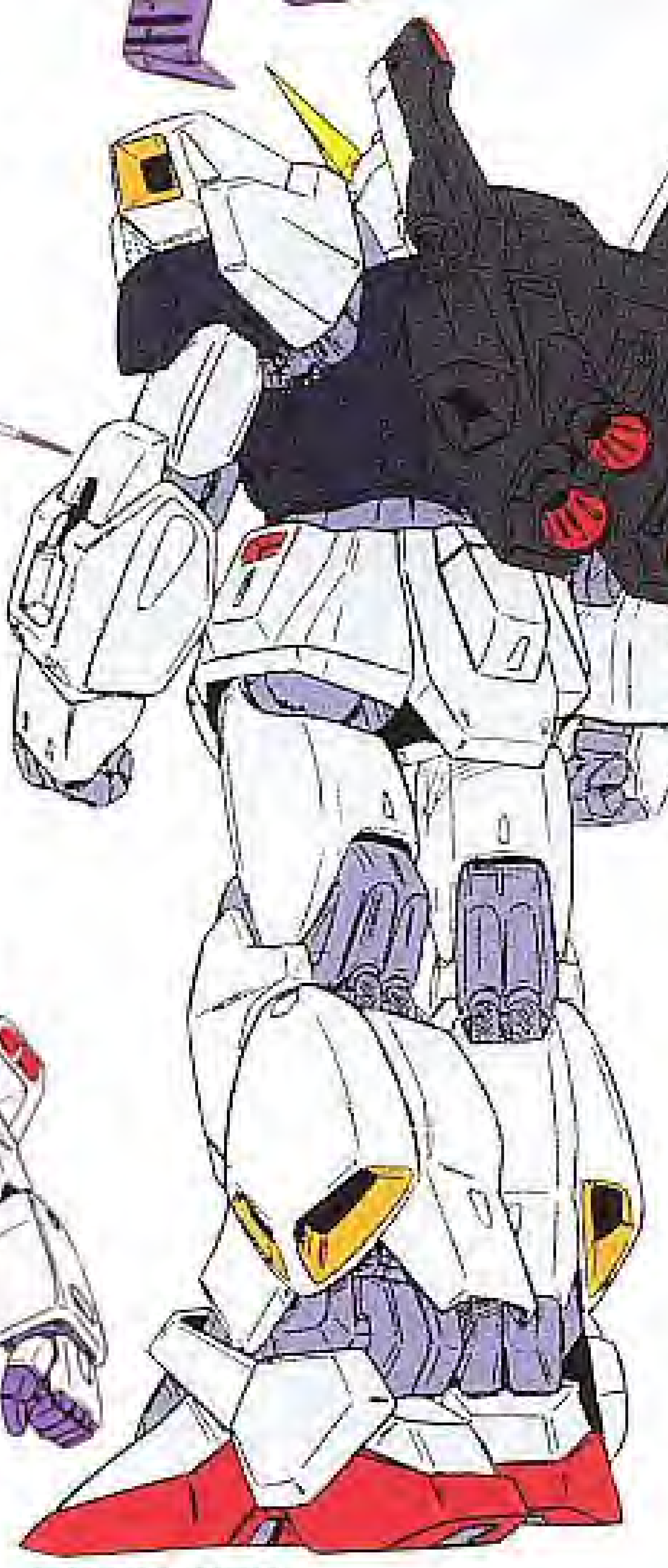
MSA-003 SPEC
height 18.5m／weight.36.2t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot:—

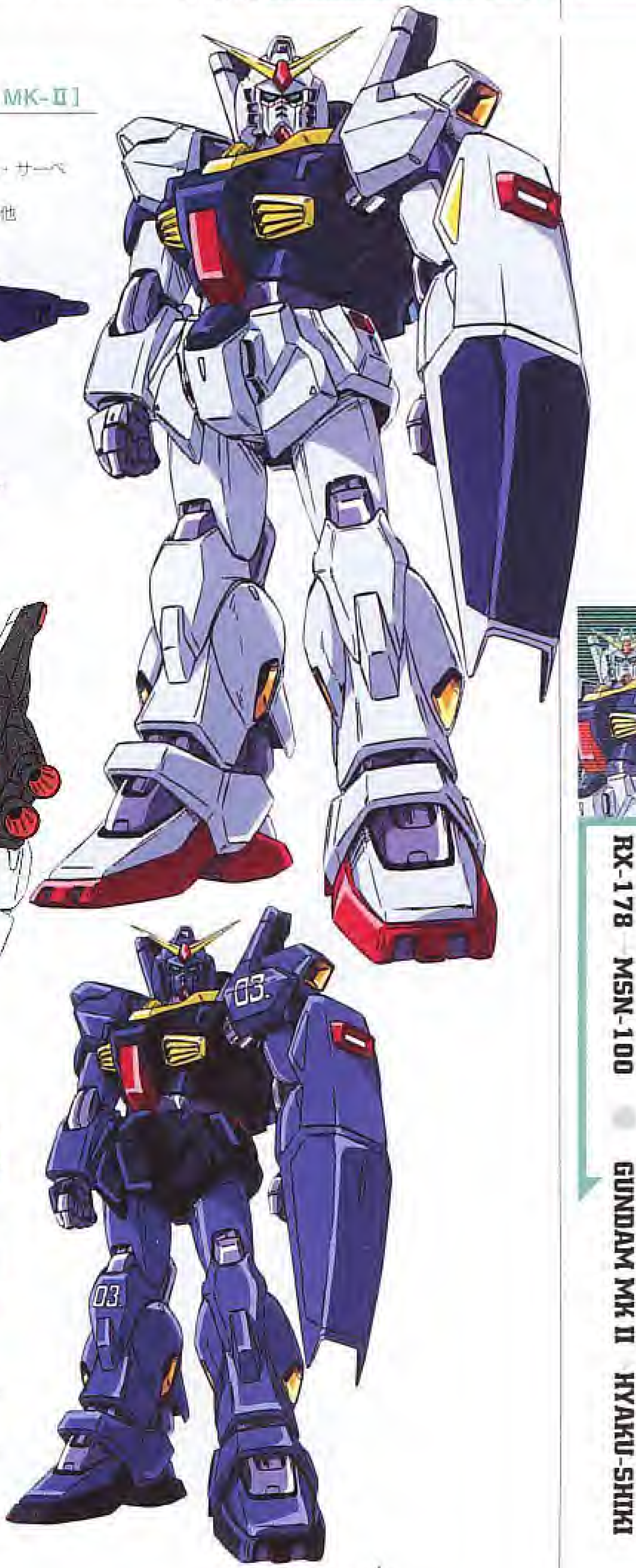


●FXA-05D＋RX-178
●スーパーガンダム［SUPER GUNDAM］

FXA-05D＋RX-178 SPEC
height：18.5m／weight：72.9t
armament：ロング・ライフル、ミサイルポッド×2、他
pilot：エマ・シーン、カツ・コバヤシ

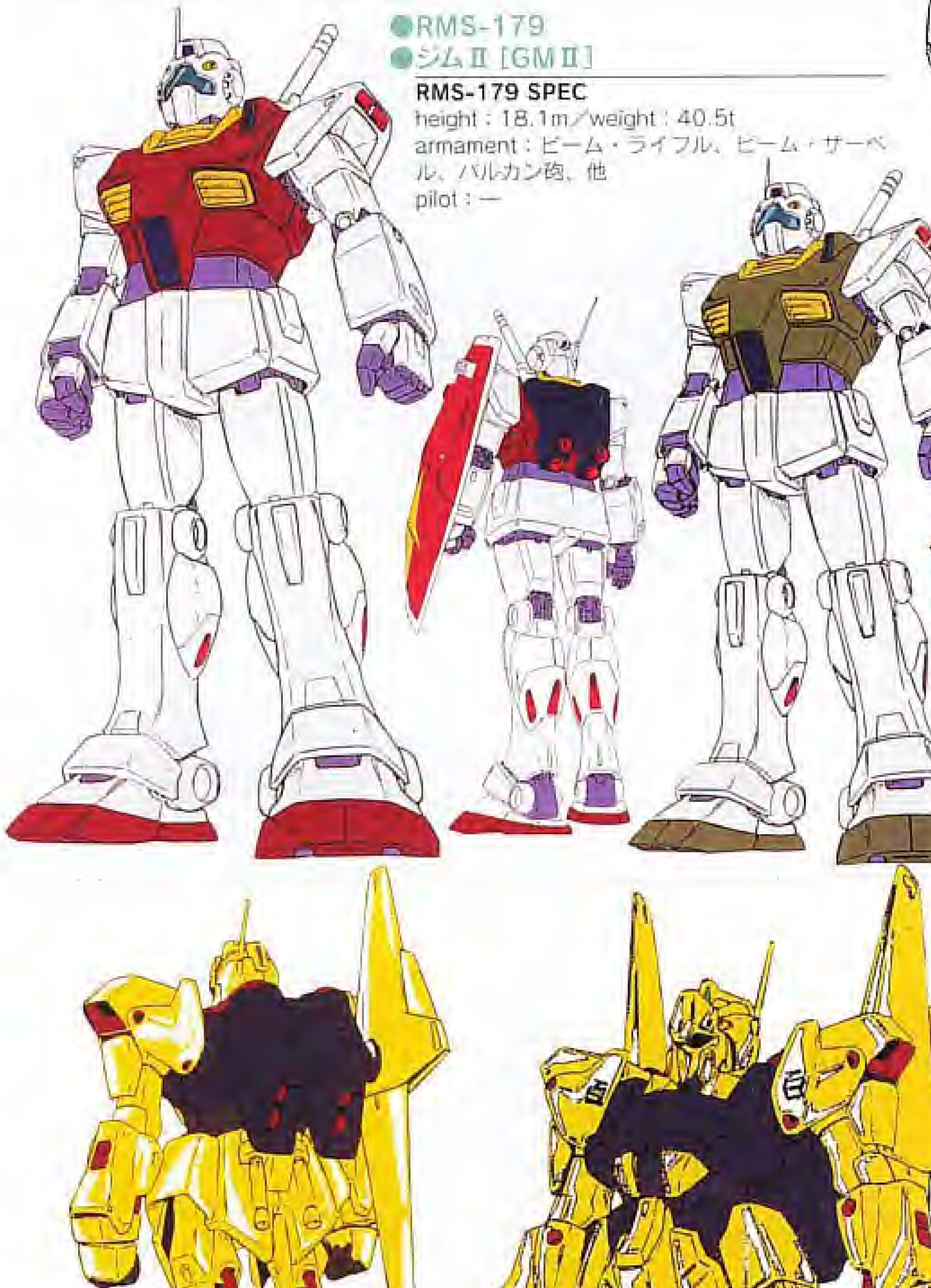






●RX-178
●ガンダムMK-Ⅱ［GUNDAM MK-Ⅱ］

RX-178 SPEC
height：18.5m／weight：33.4t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカンポッド、シールド、他
pilot：カミーユ・ビダン、エマ・シーン、他

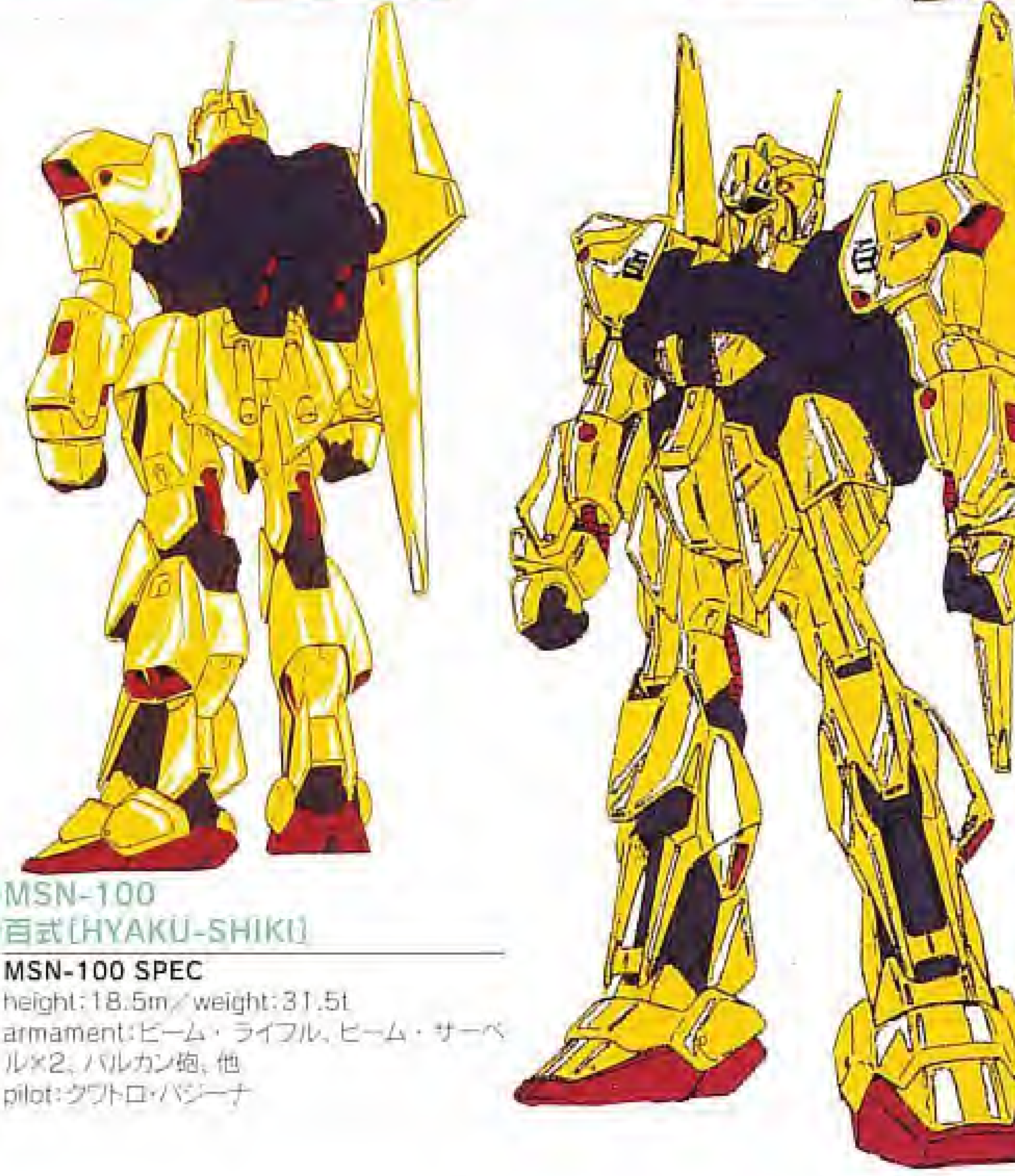


●RMS-179
●ジムⅡ［GMⅡ］

RMS-179 SPEC
height：18.1m／weight：40.5t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot：—

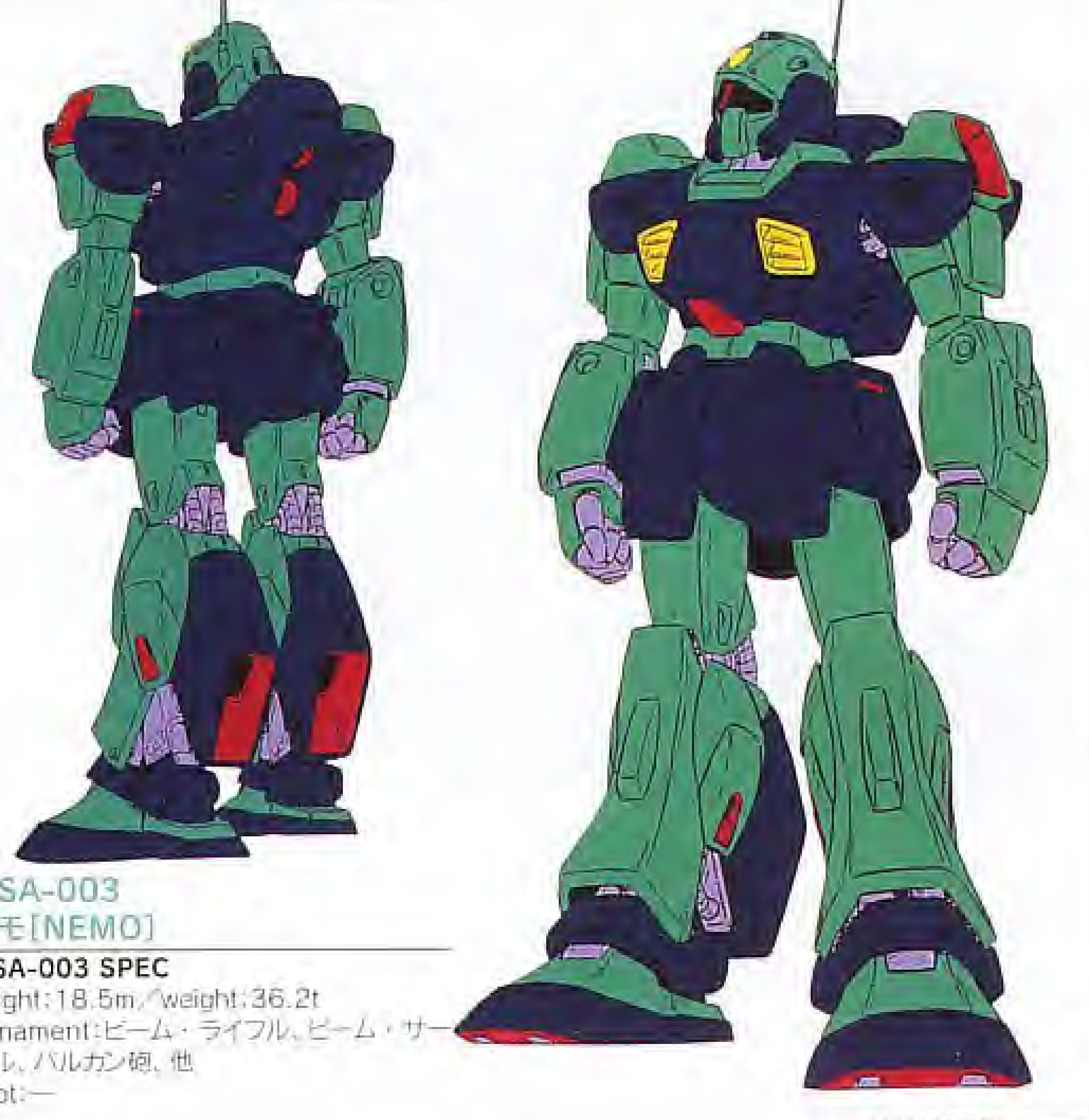
●RGM-79R
●ジムⅡ［GMⅡ］

RGM-79R SPEC
height：18.1m／weight：40.5t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot：—



●MSN-100
●百式［HYAKU-SHIKI］

MSN-100 SPEC
height：18.5m／weight：31.5t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカン砲、他
pilot：クワトロ・バジーナ

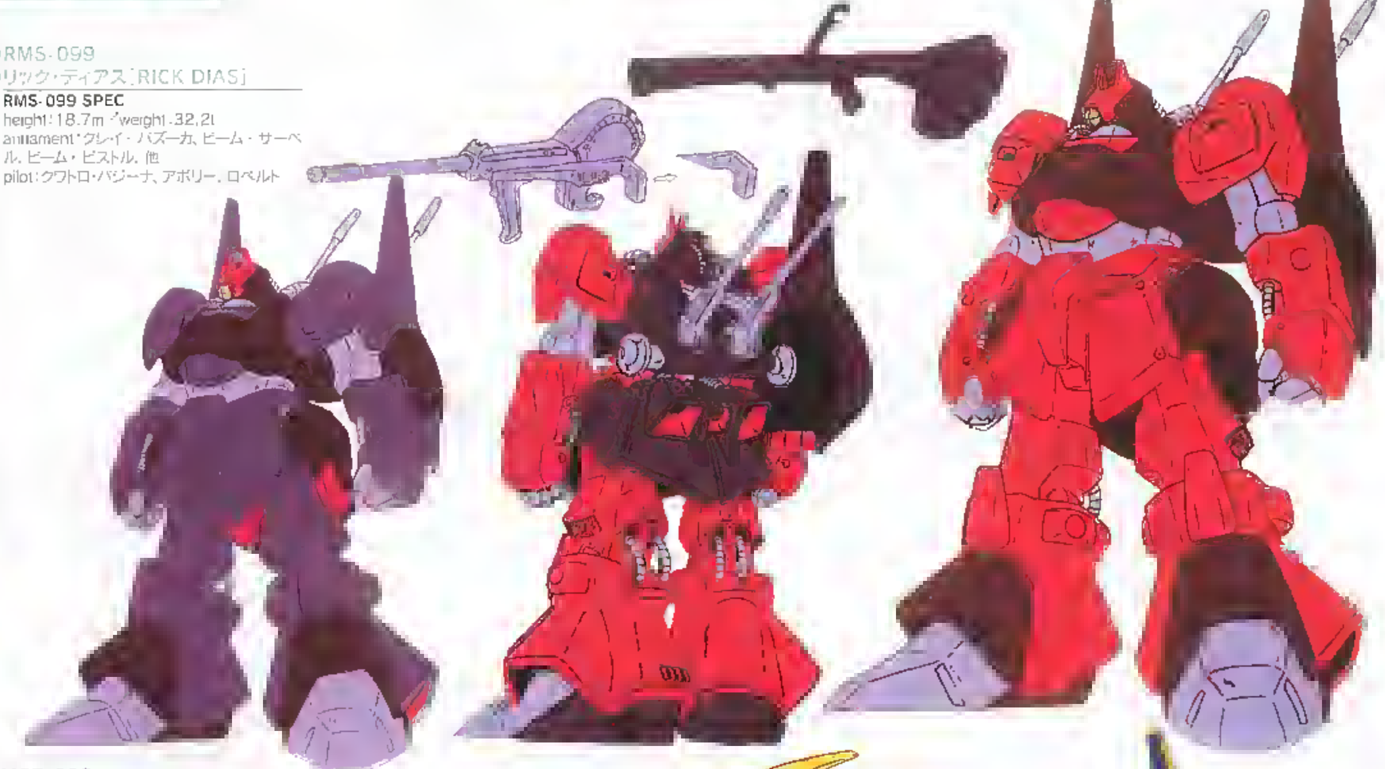


●MSA-003
●ネモ［NEMO］

MSA-003 SPEC
height：18.5m／weight：36.2t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot：—

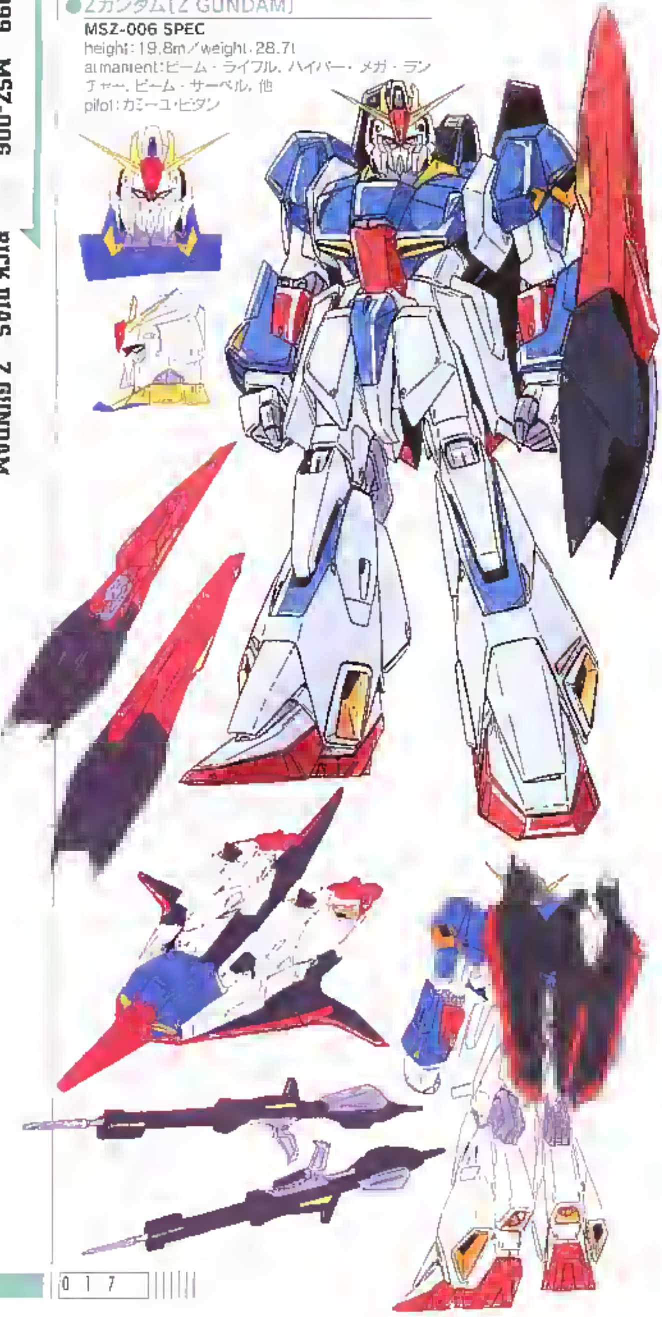
●RMS-099
●リック・ディアス［RICK DIAS］

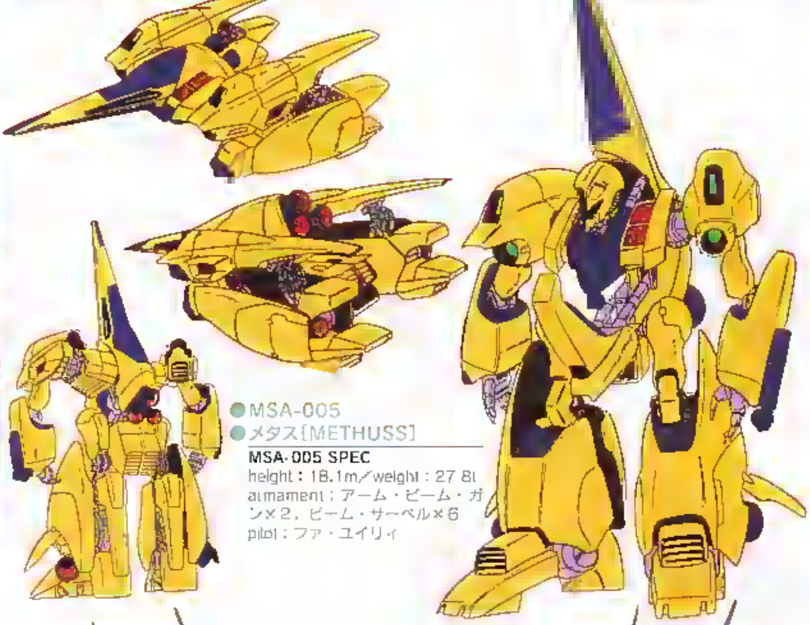
RMS-099 SPEC
height：18.7m／weight：32.2t
armament：クレイ・バズーカ、ビーム・サーベル、ビーム・ピストル、他
pilot：クワトロ・バジーナ、アポリー、ロベルト



●MSZ-006
●Zガンダム［Z GUNDAM］

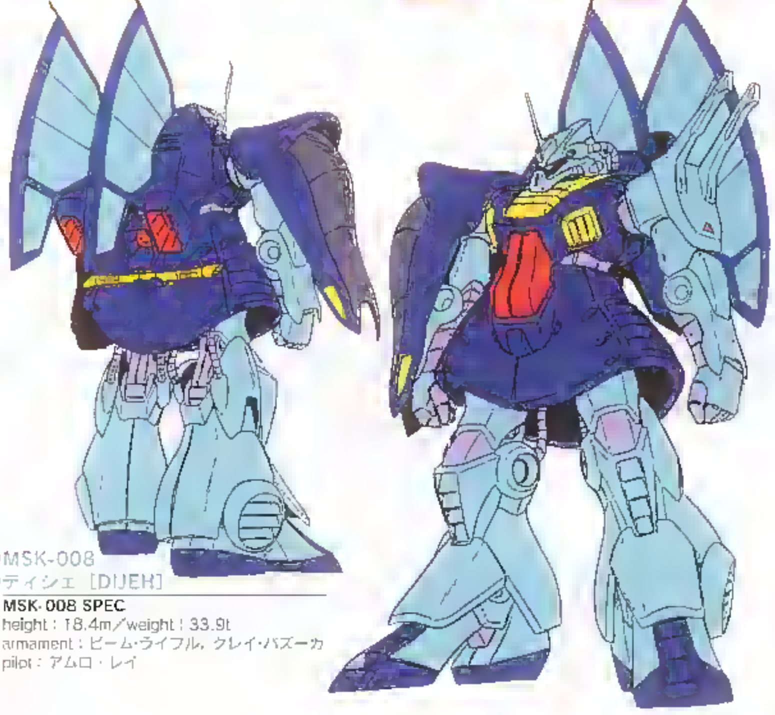
MSZ-006 SPEC
height：19.8m／weight：28.7t
armament：ビーム・ライフル、ハイパー・メガ・ランチャー、ビーム・サーベル、他
pilot：カミーユ・ビダン





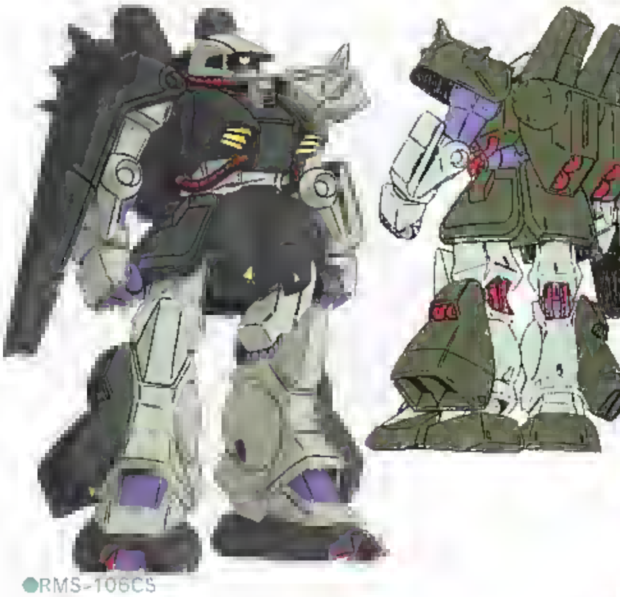
●MSA-005
●メタス［METHUSS］

MSA-005 SPEC
height：18.1m／weight：27.8t
armament：アーム・ビーム・ガン×2，ビーム・サーベル×6
pilot：ファ・ユイリィ



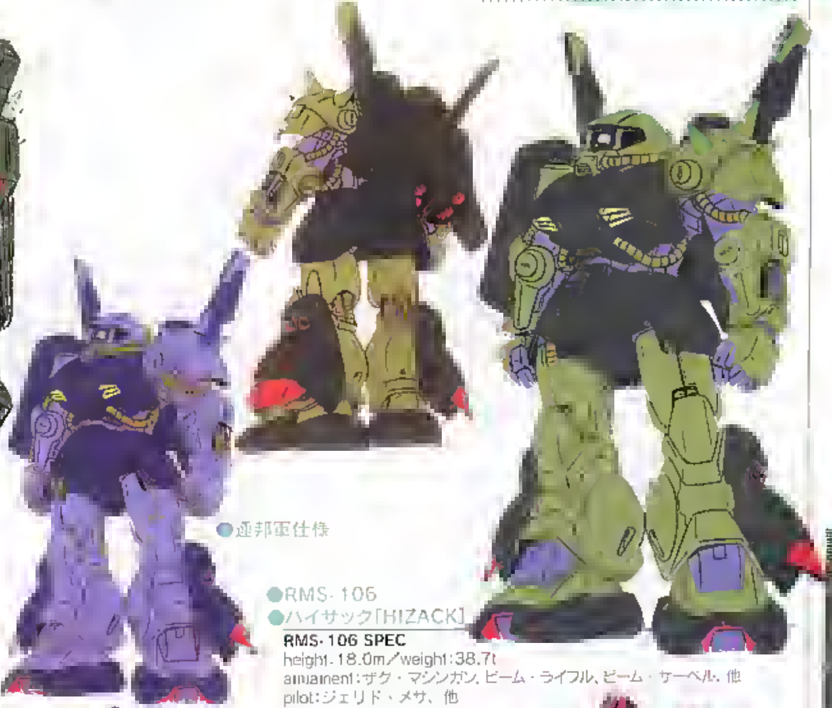
●MSK-008
●ディジェ［DIJEH］

MSK-008 SPEC
height：18.4m／weight：33.9t
armament：ビーム・ライフル，クレイ・バズーカ
pilot：アムロ・レイ



●RMS-106CS
●ハイザック･カスタム[HIZACK CUSTOM]

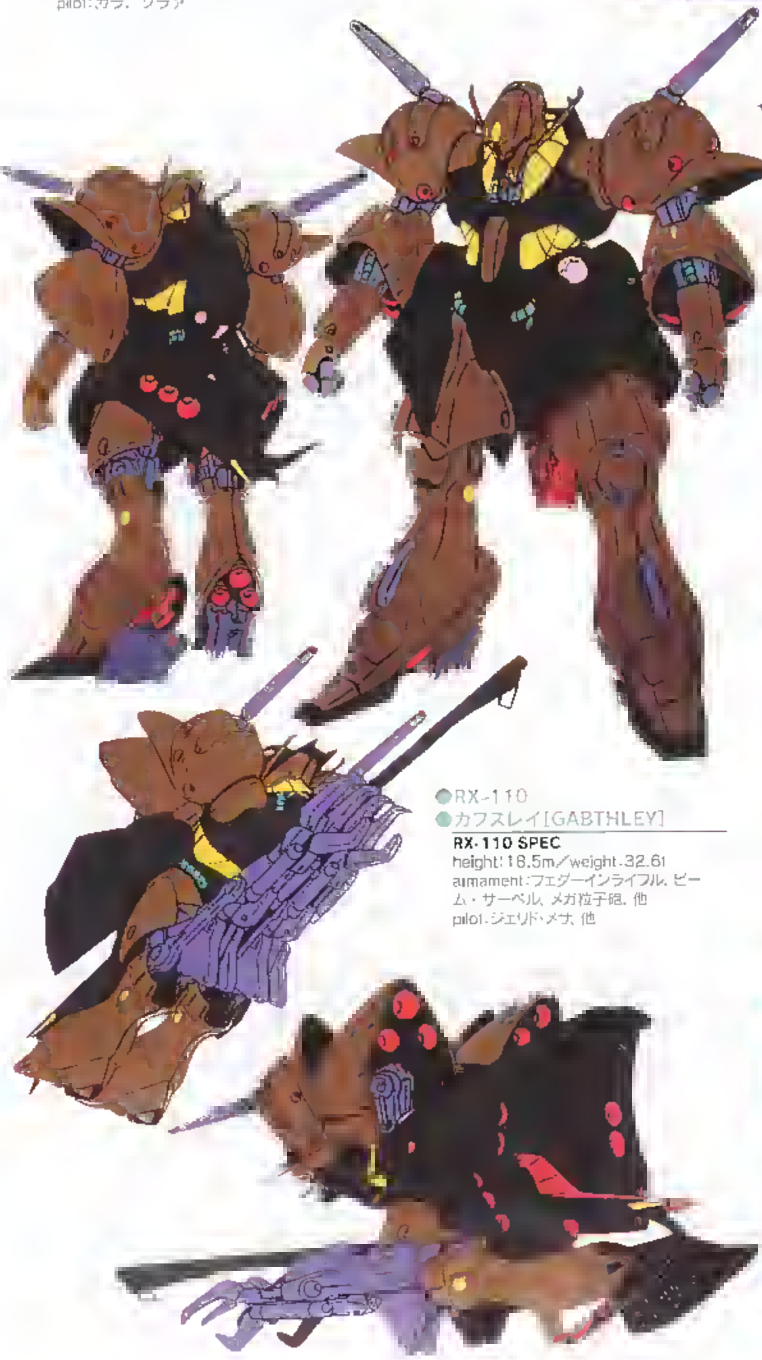
RMS-106CS SPEC
height:18.0m／weight:35.6t
armament:狙撃用ビーム・ランチャー、ビーム・サーベル
pilot:カラ、ソラァ



●連邦軍仕様

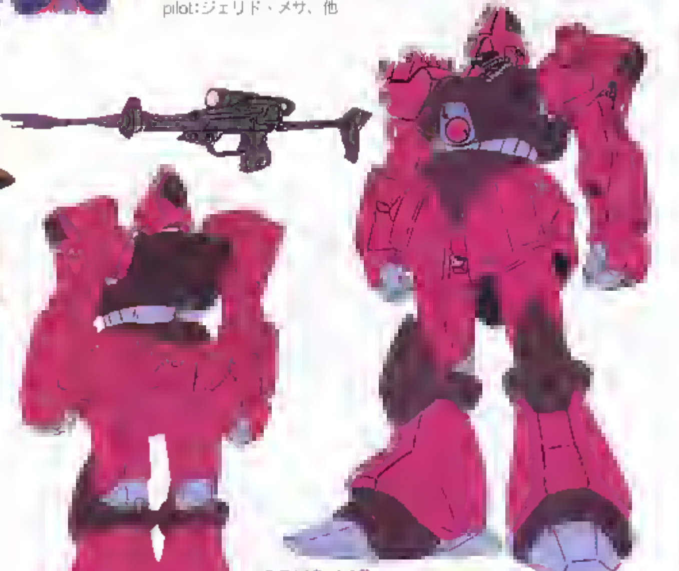
●RMS-106
●ハイサック[HIZACK]

RMS-106 SPEC
height:18.0m／weight:38.7t
armament:ザク・マシンガン、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、他
pilot:ジェリド・メサ、他



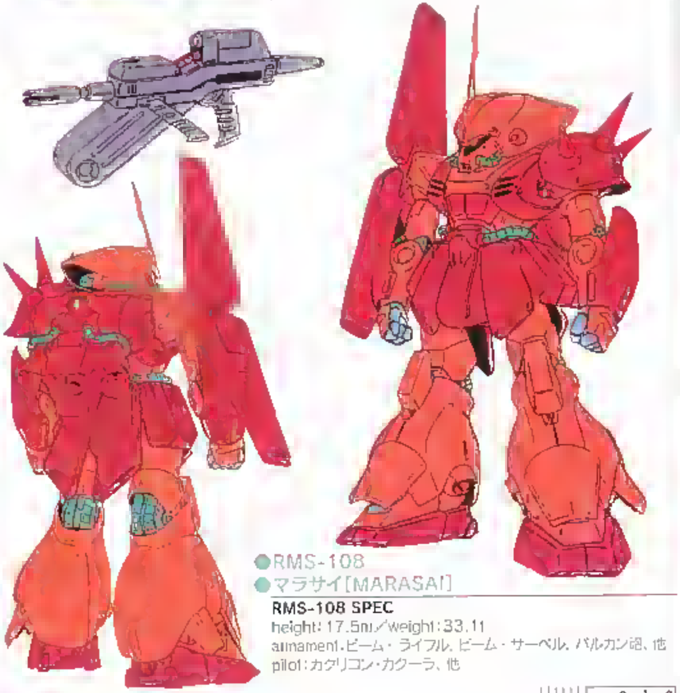
●RX-110
●カフスレイ[GABTHLEY]

RX-110 SPEC
height:18.5m／weight:32.6t
armament:フェダーインライフル、ビーム・サーベル、メガ粒子砲、他
pilot:ジェリド・メサ、他



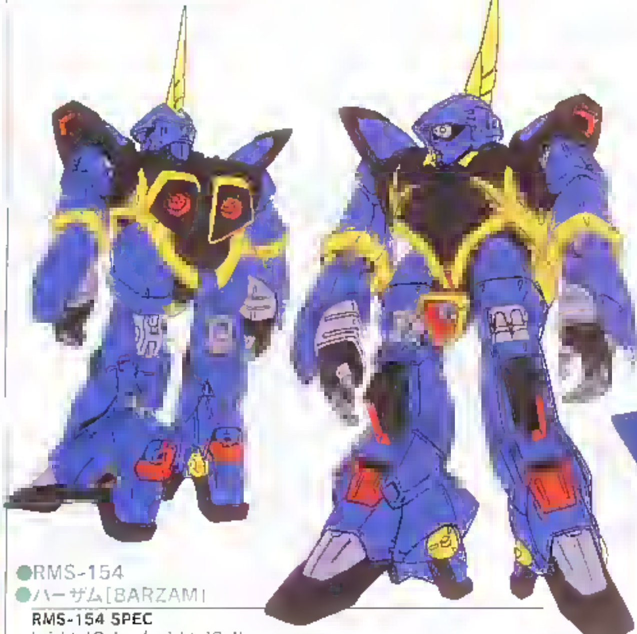
●RMS-117
●ガルハルディβ[GALBALDY-β]

RMS-117 SPEC
height:19.0m／weight:36.3t
armament:ビーム･ライフル、ビーム･サーベル、シールド･ミサイル
pilot:ライラ･ミラ･ライラ、他



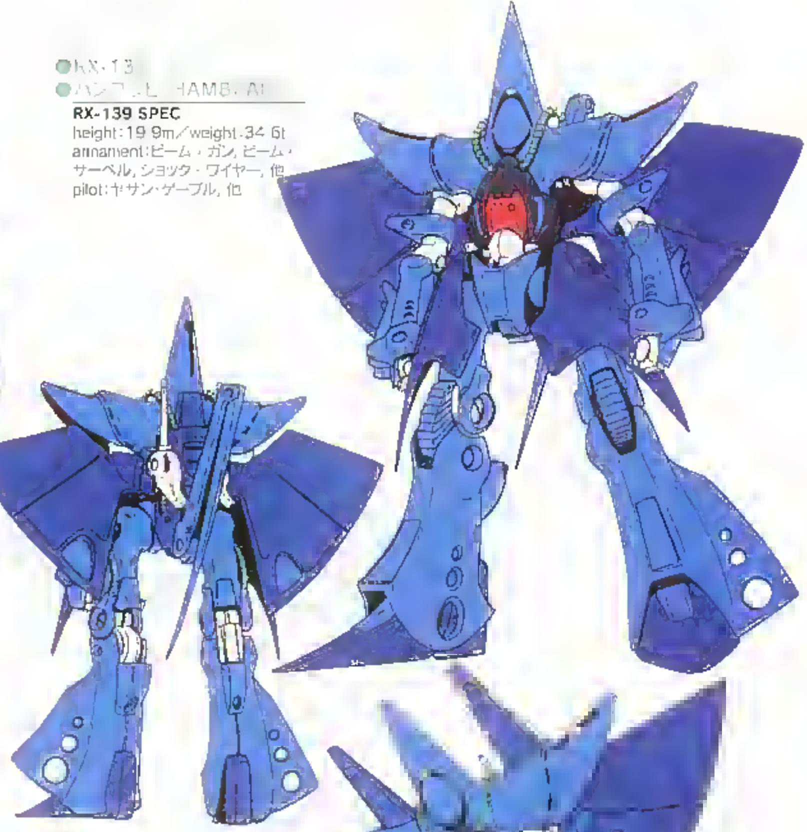
●RMS-108
●マラサイ[MARASAI]

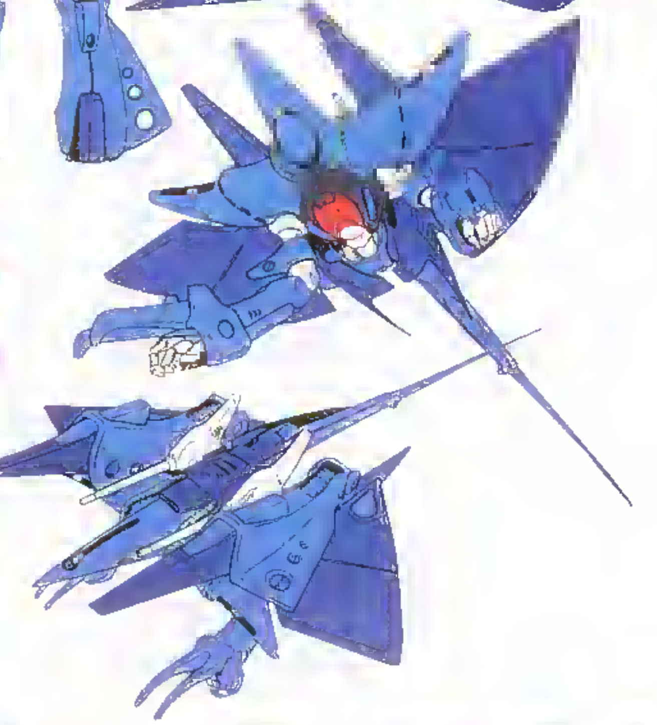
RMS-108 SPEC
height:17.5m／weight:33.1t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot:カクリコン･カクーラ、他



●RMS-154
●バーザム[BARZAM]

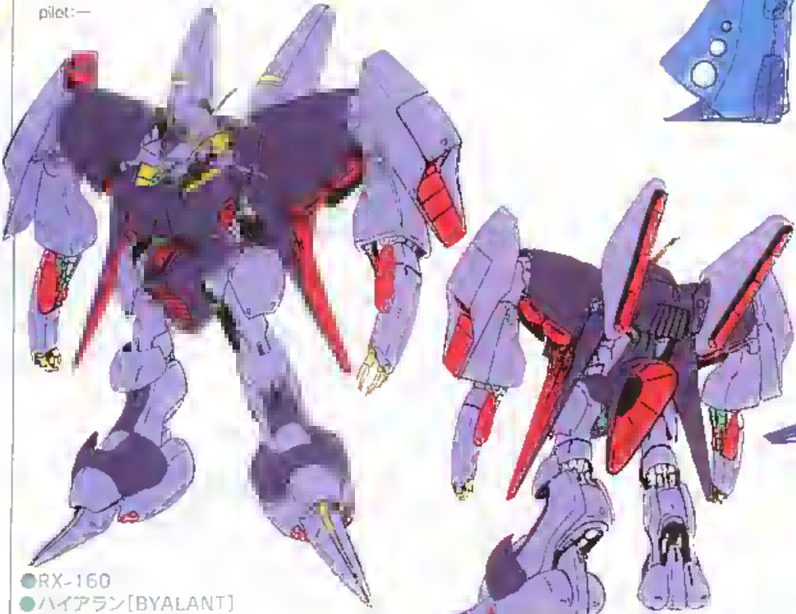
RMS-154 SPEC
height:19.4m／weight:40.4t
armament:ビーム・ライフル、バルカンポッド、ビーム・サーベル、他
pilot:—





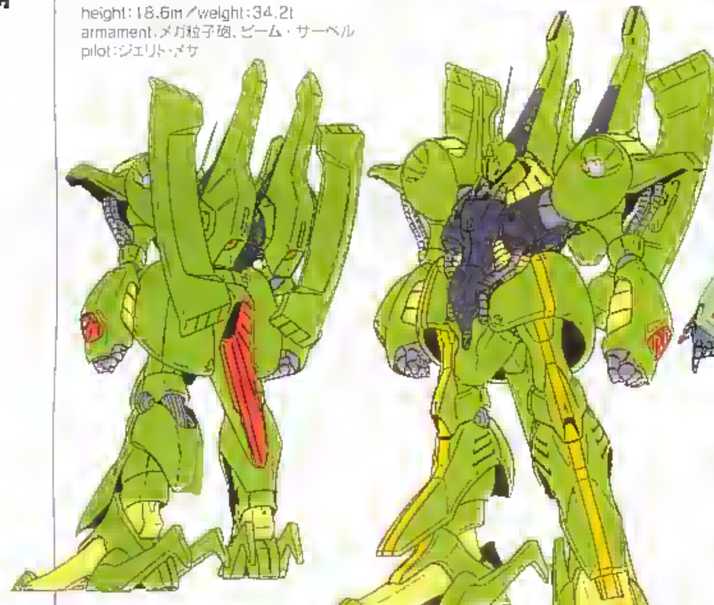
●RX-139
●ハンブラビ[HAMBRABI]

RX-139 SPEC
height:19.9m／weight:34.6t
armament:ビーム・ガン、ビーム・サーベル、ショック・ワイヤー、他
pilot:ヤザン・ゲーブル、他



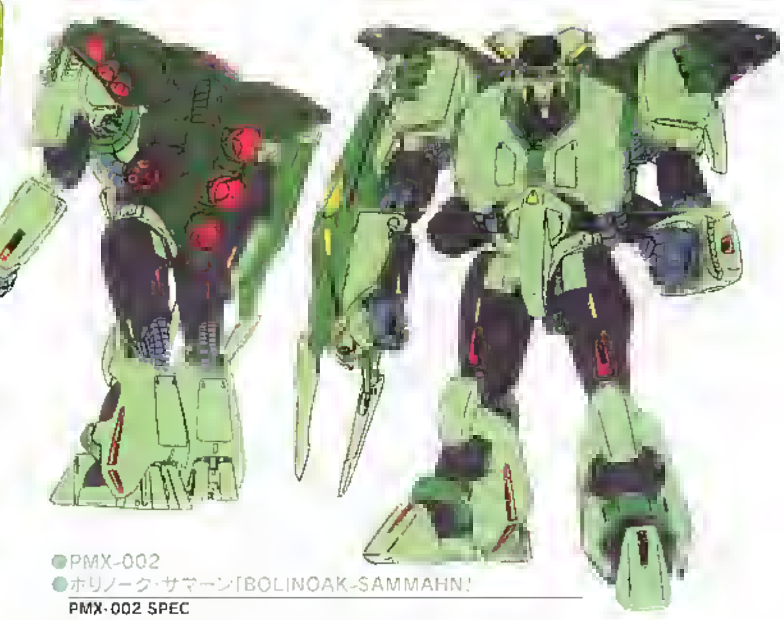
●RX-160
●バイアラン[BYALANT]

RX-160 SPEC
height:18.6m／weight:34.2t
armament:メガ粒子砲、ビーム・サーベル
pilot:ジェリド・メサ



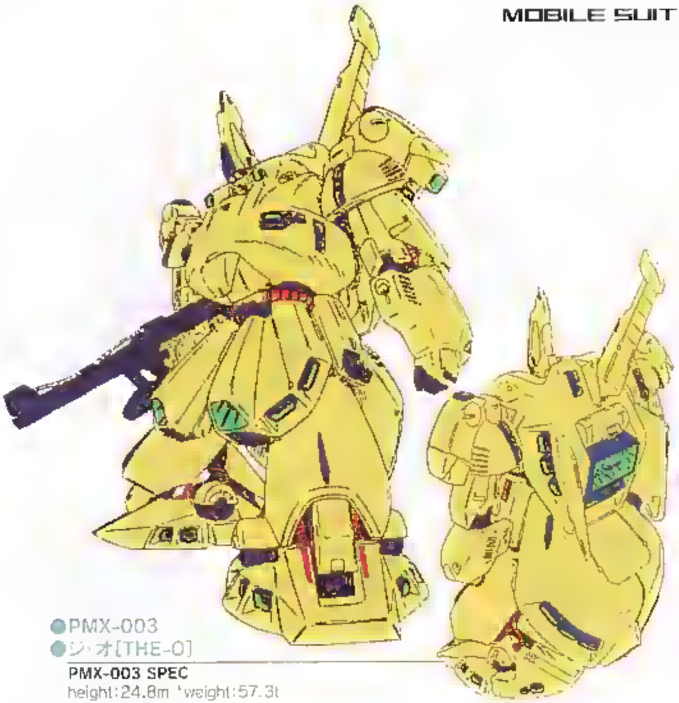
●PMX-001
●パラス・アテネ[PALACE-ATHENE]

PMX-001 SPEC
height:21.6m／weight:65.0t
armament:23連ビーム・ガン、メガビーム砲、拡散ビーム砲、他
pilot:レコア・ロンド、他



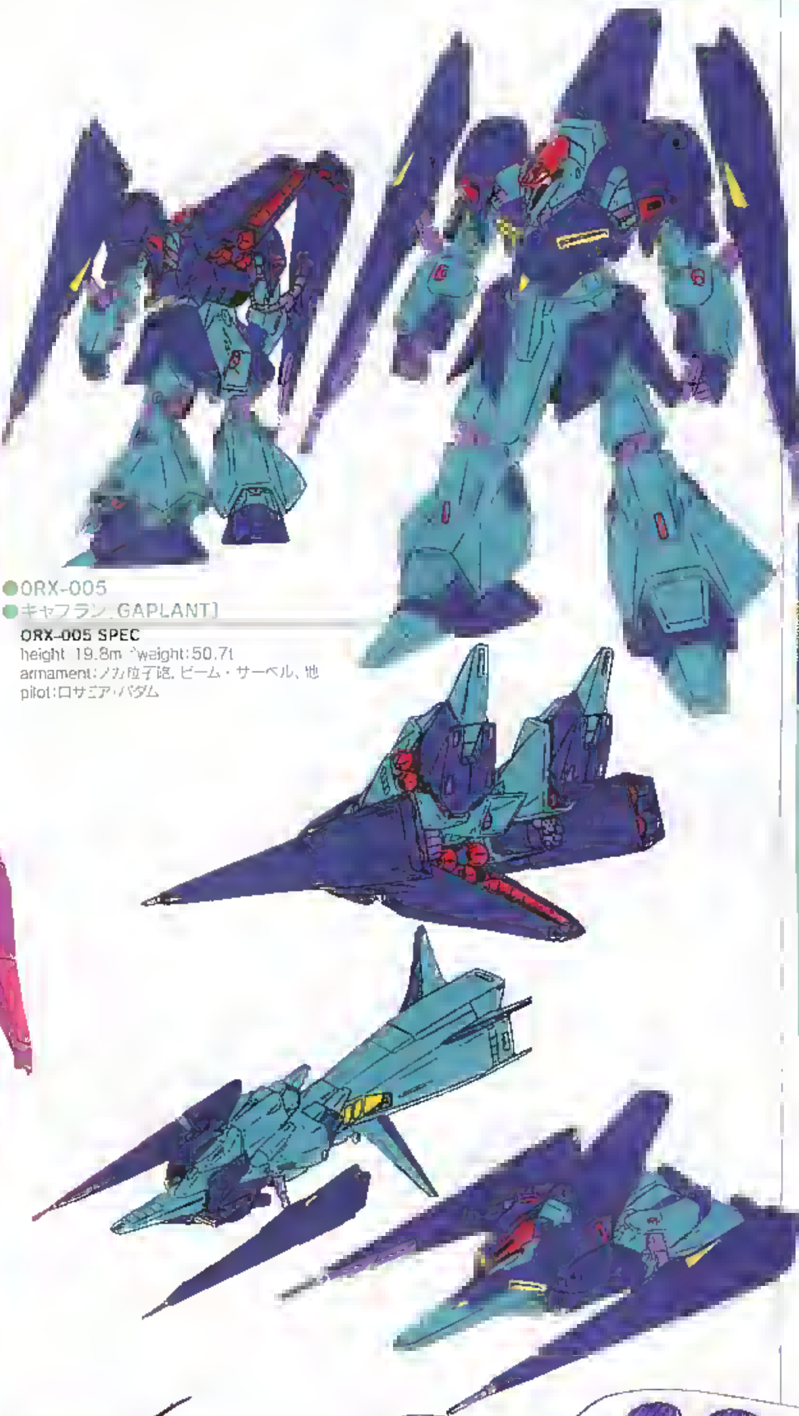
●PMX-002
●ボリノーク・サマーン[BOLINOAK-SAMMAHN]

PMX-002 SPEC
height:19.9m／weight:31.6t
armament:ビーム・サーベル、炸裂弾ランチャー、他
pilot:サラ・サビアロフ



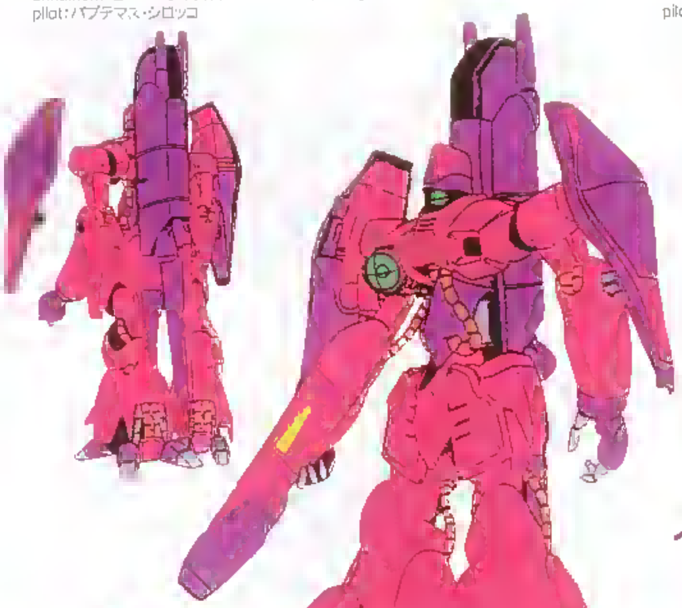
●PMX-003
●ジ・オ[THE-O]

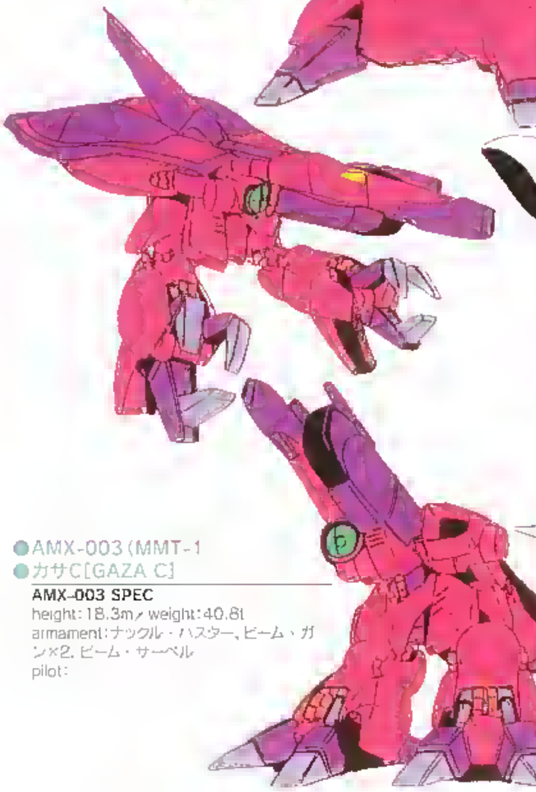
PMX-003 SPEC
height:24.8m ′weight:57.3t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・ソード×2、サブマニピュレーター×2
pilot:パプテマス・シロッコ



●ORX-005
●ギャプラン[GAPLANT]

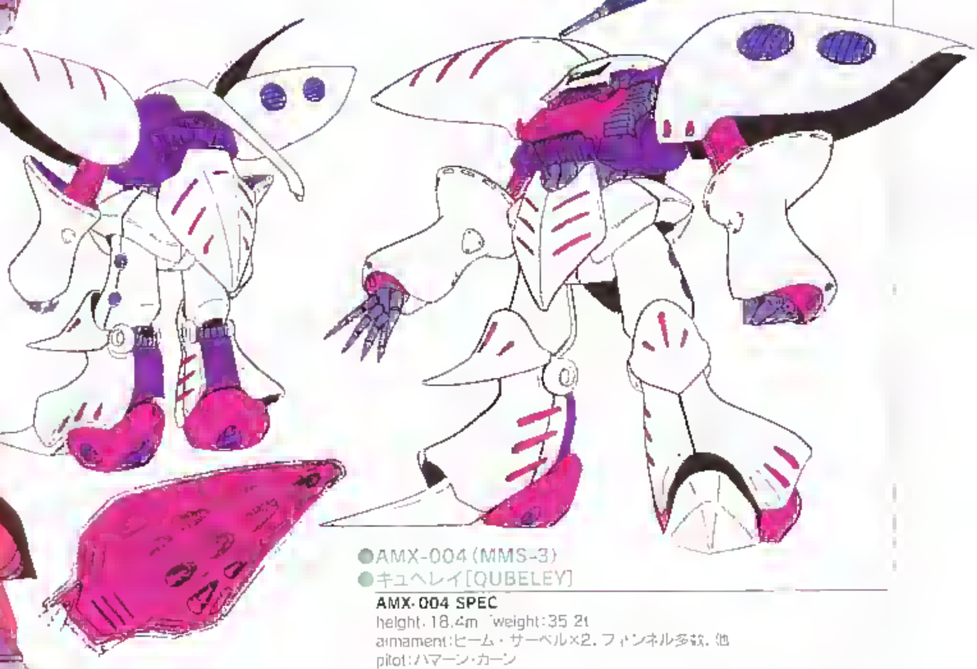
ORX-005 SPEC
height 19.8m ′weight:50.7t
armament:メガ粒子砲、ビーム・サーベル、他
pilot:ロザミア・バダム





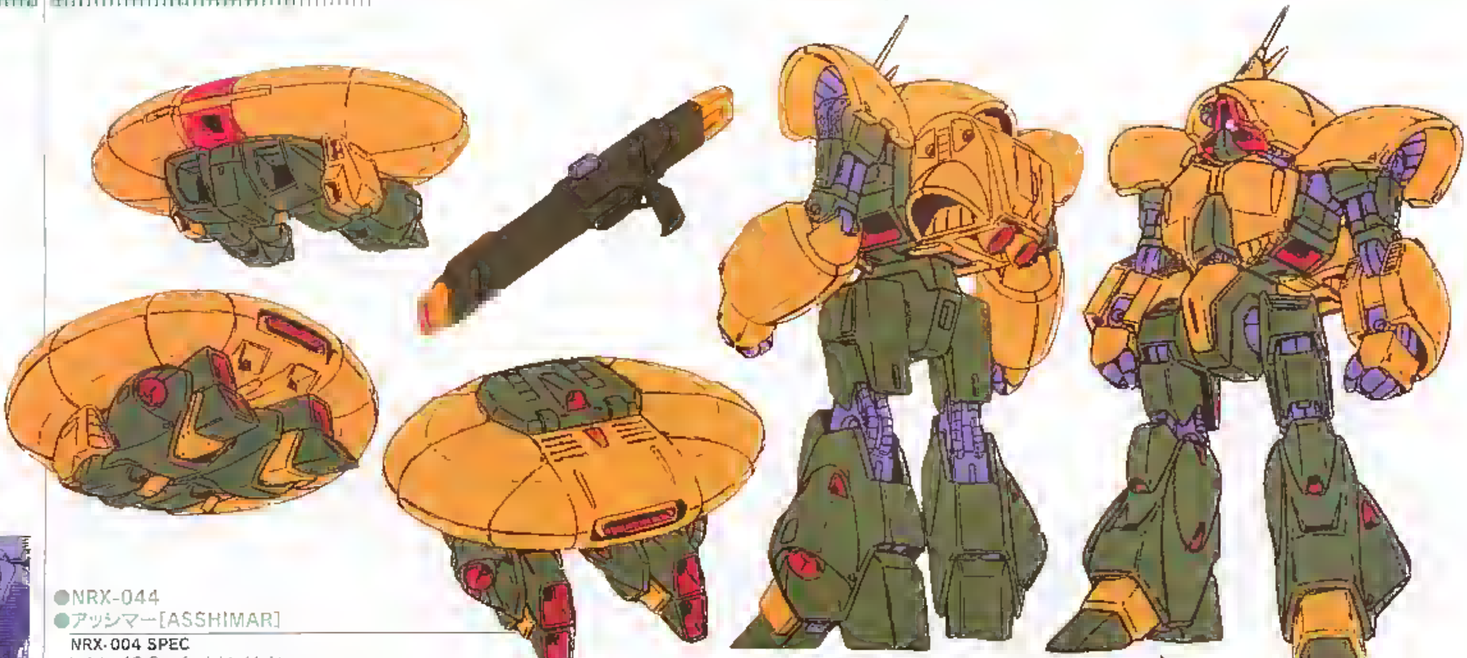
●AMX-003 (MMT-1
●ガザC[GAZA C]

AMX-003 SPEC
height:18.3m / weight:40.8t
armament:ナックル・バスター、ビーム・ガン×2、ビーム・サーベル
pilot:



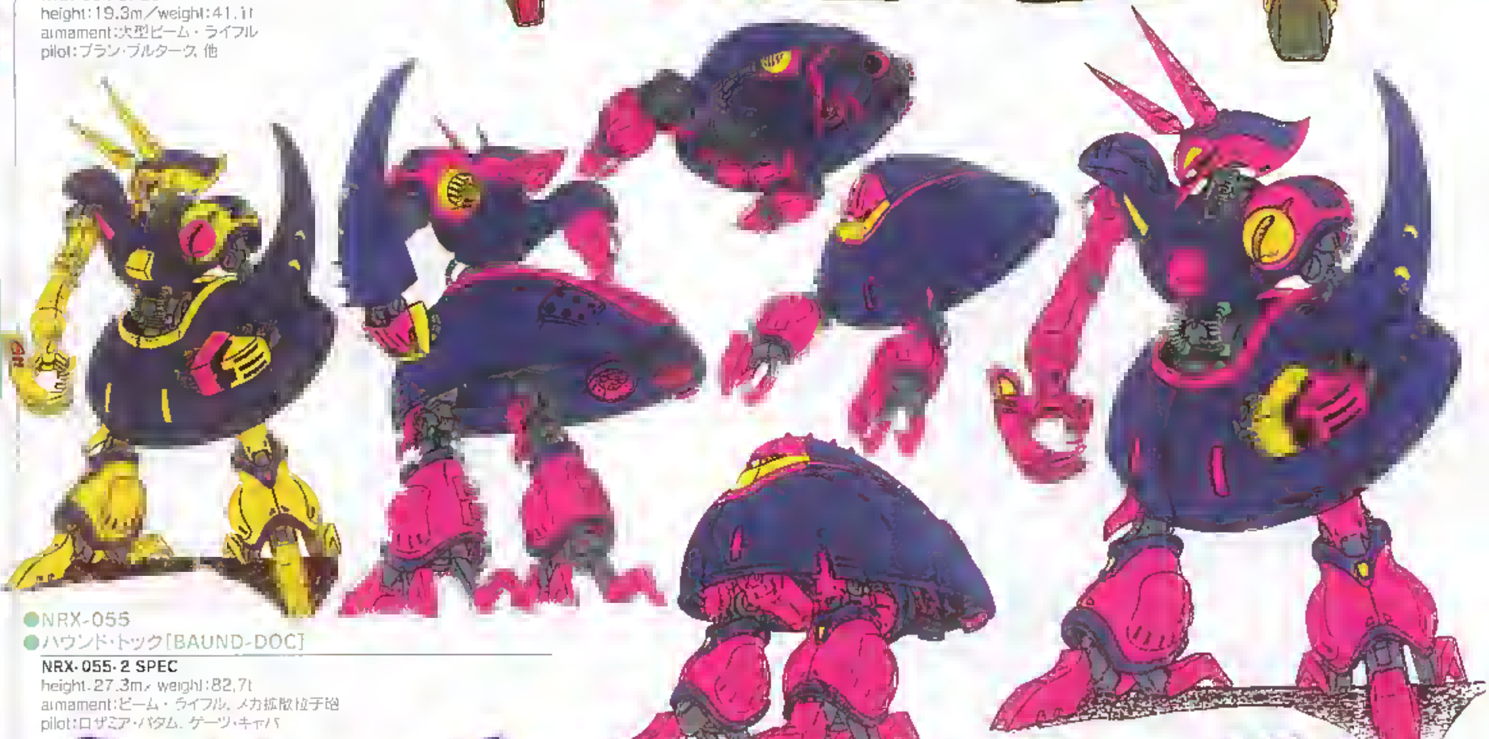
●AMX-004 (MMS-3)
●キュベレイ[QUBELEY]

AMX-004 SPEC
height:18.4m ′weight:35.2t
armament:ビーム・サーベル×2、ファンネル多数、他
pilot:ハマーン・カーン



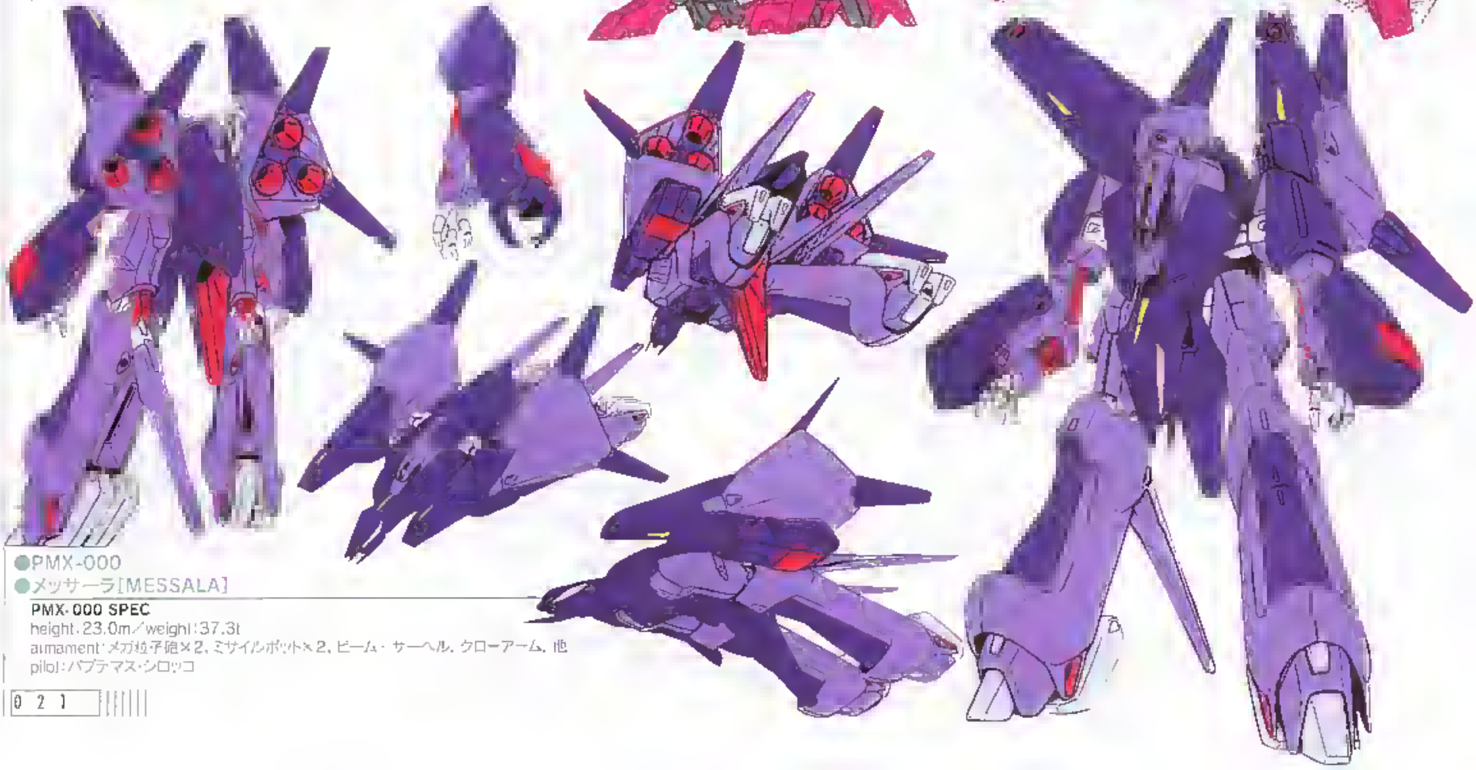
●NRX-044
●アッシマー[ASSHIMAR]

NRX-004 SPEC
height:19.3m／weight:41.1t
armament:大型ビーム・ライフル
pilot:ブラン・ブルターク 他



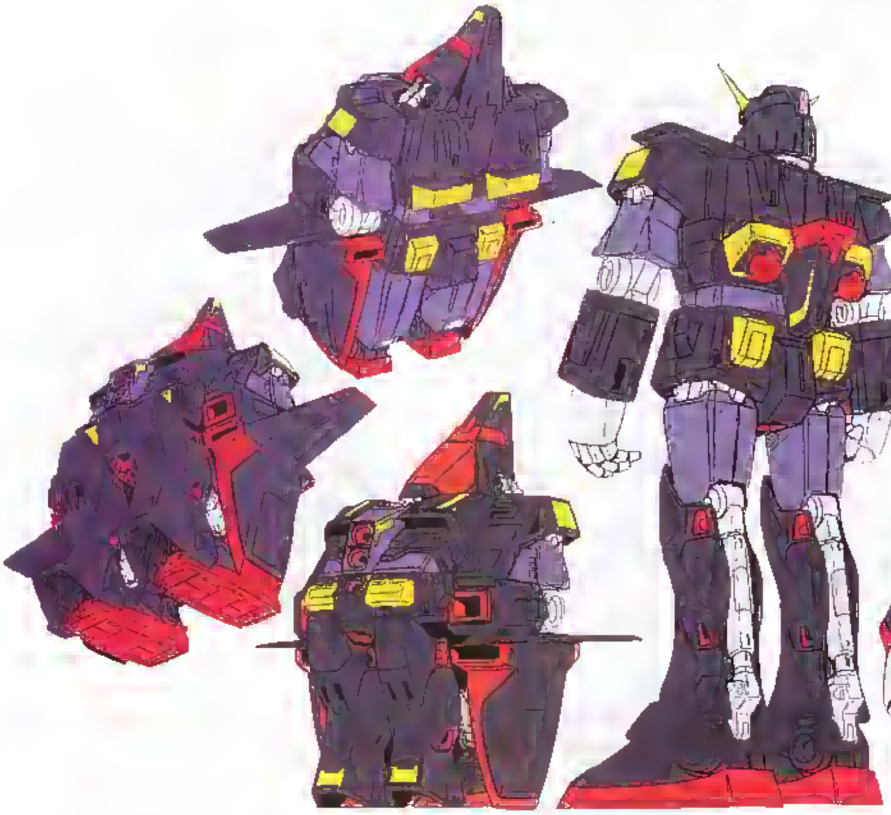
●NRX-055
●バウンド・ドック[BAUND-DOC]

NRX-055-2 SPEC
height:27.3m／weight:82.7t
armament:ビーム・ライフル、メガ拡散粒子砲
pilot:ロザミア・バダム、ゲーツ・キャパ



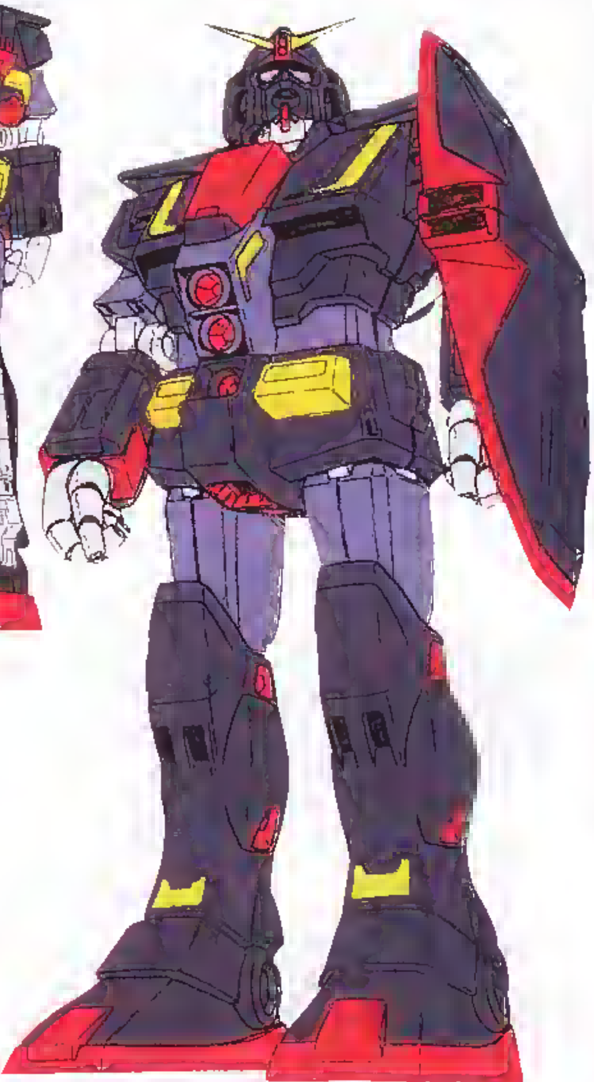
●PMX-000
●メッサーラ[MESSALA]

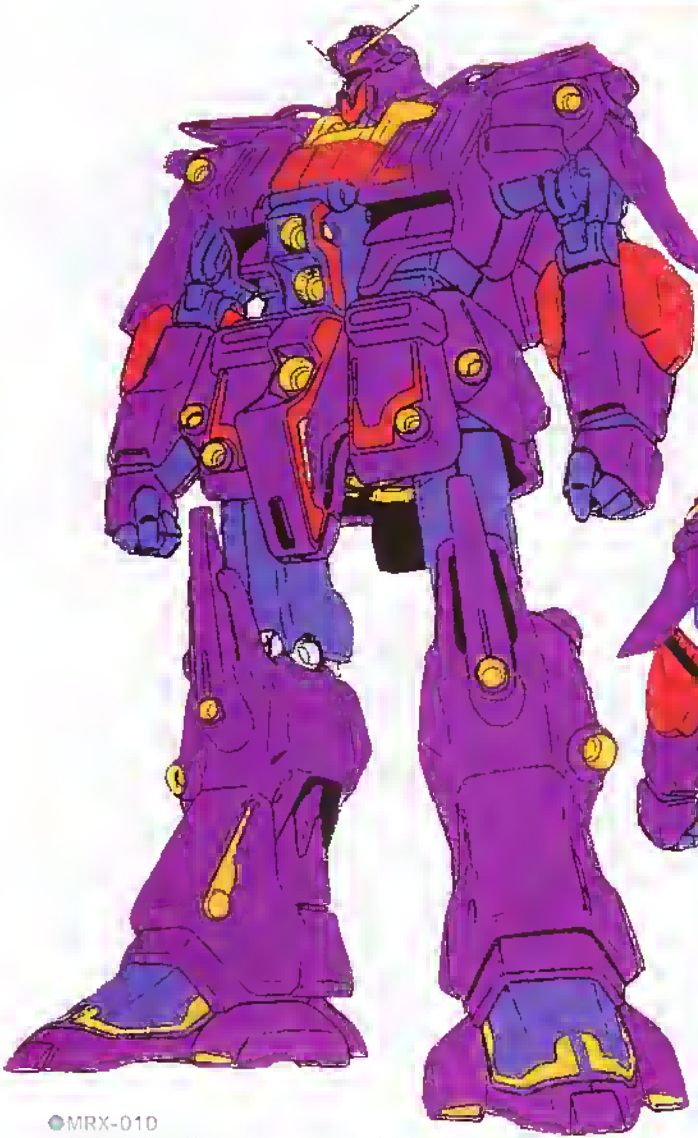
PMX-000 SPEC
height:23.0m／weight:37.3t
armament:メガ粒子砲×2、ミサイルポッド×2、ビーム・サーベル、クローアーム、他
pilot:パプテマス・シロッコ

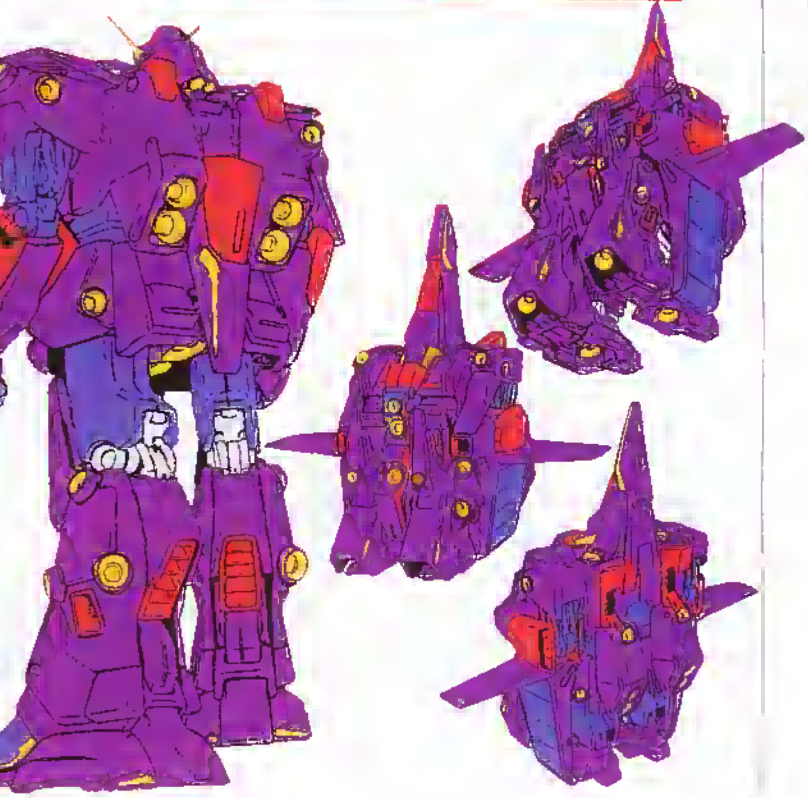


●MRX-009
●サイコ・ガンダム[PSYCHO-GUNDAM]

MRX-009 SPEC
height:40.0m／weight:214.1t
armament:拡散メガ粒子砲，メガ粒子砲，ビーム砲，小型メガビーム砲
pilot:フォウ・ムラサメ

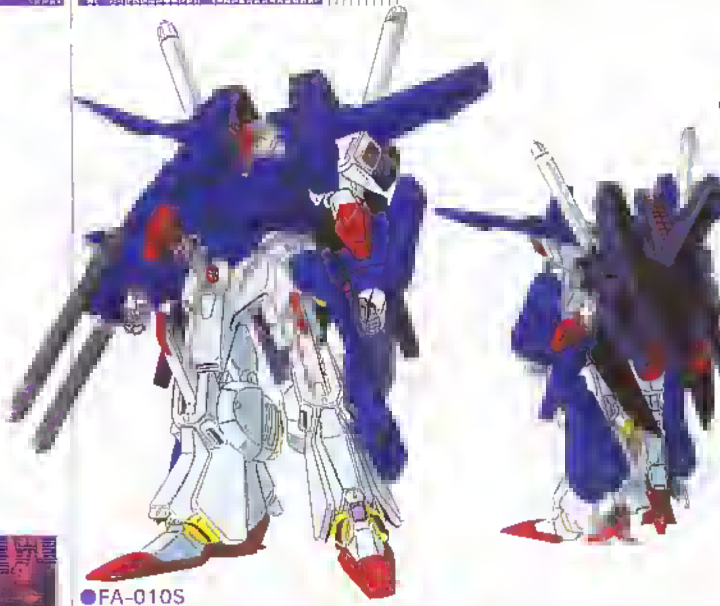






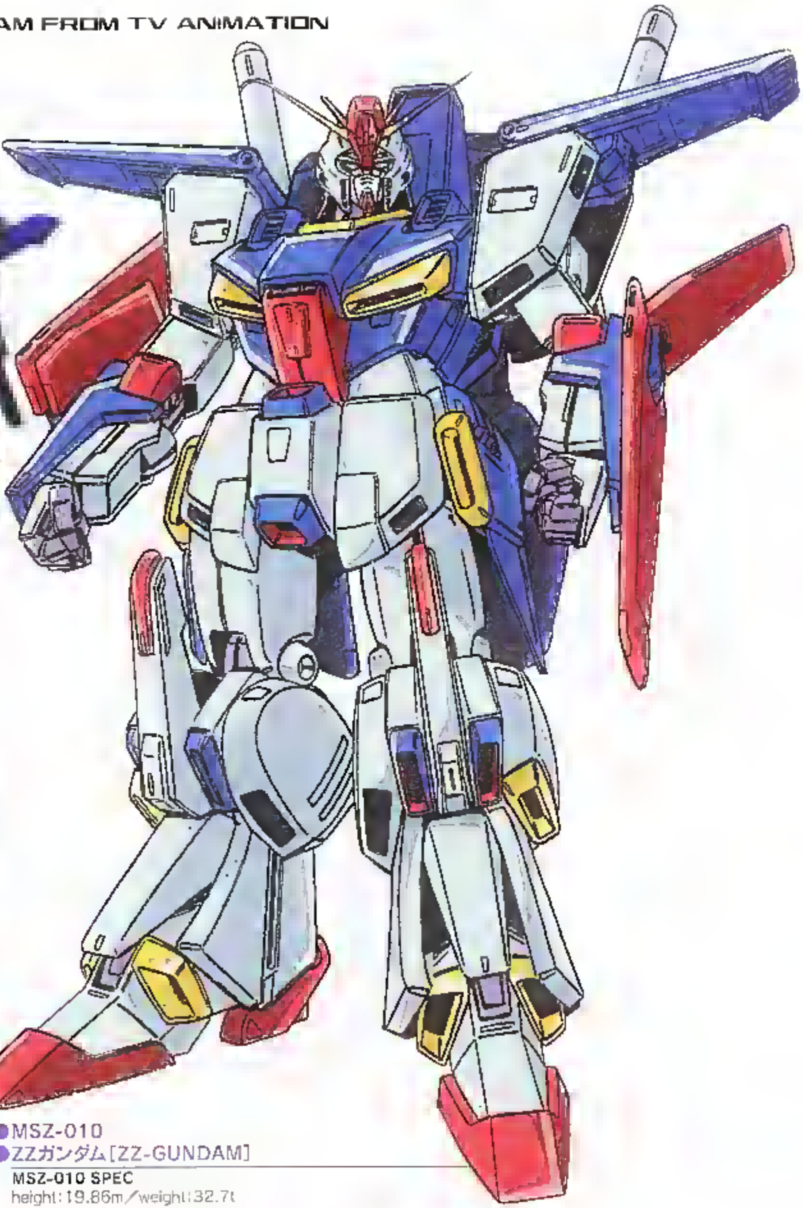
●MRX-010
●サイコ・ガンダムMK-Ⅱ[PSYCHO-GUNDAM MK Ⅱ]

MRX-010 SPEC
height:39.98m／weight:187.8t
armament:メガビーム砲，メガ拡散ビーム砲，レフレクター・ビット多数，他
pilot:ロザミア・バダム



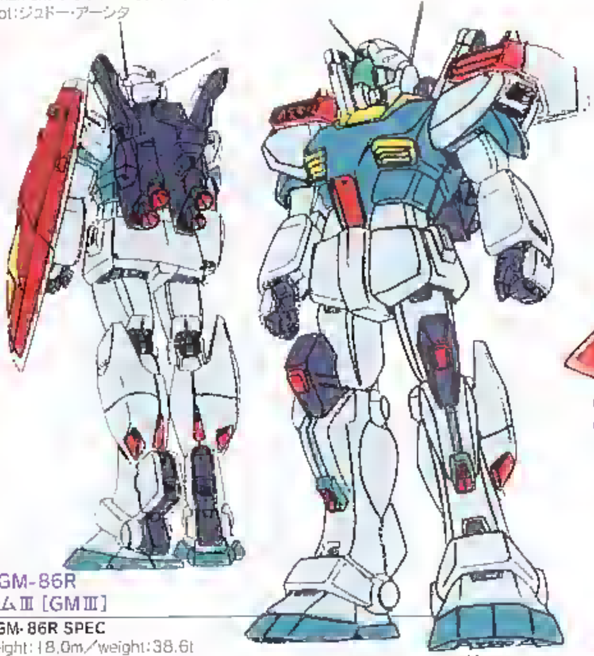
●FA-010S
●フルアーマーZZガンダム[FULL-ARMOR ZZ GUNDAM]

FA-010B SPEC
height 19.86m／weight:t
armament:スプレー・ミサイルランチャー×2, ハイ・メガ・キャノン, 他
pilot:ジュドー・アーシタ



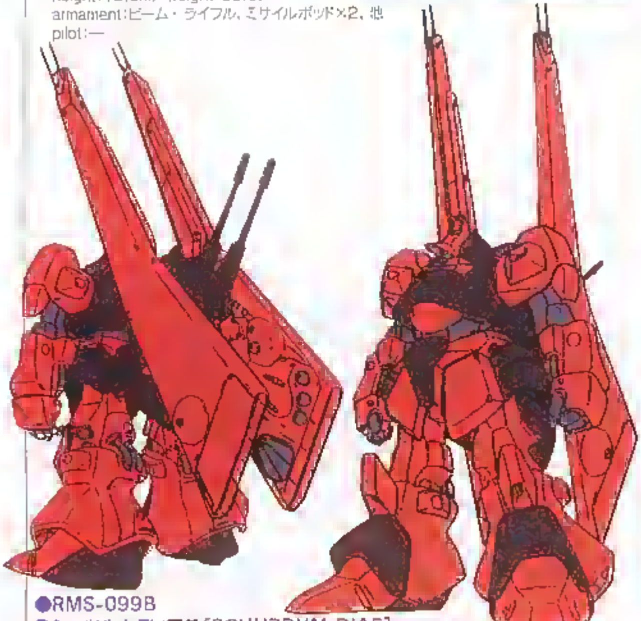
●MSZ-010
●ZZガンダム[ZZ-GUNDAM]

MSZ-010 SPEC
height:19.86m／weight:32.7t
armament:ハイメガキャノン, ダブルキャノン, ハイパー・ビーム・サーベル×2, 他
pilot:ジュドー・アーシタ



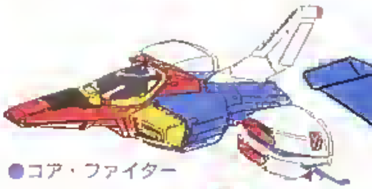
●RGM-86R
●ジムⅢ[GMⅢ]

RGM-86R SPEC
height:18.0m／weight:38.6t
armament:ビーム・ライフル, ミサイルポッド×2, 他
pilot:—

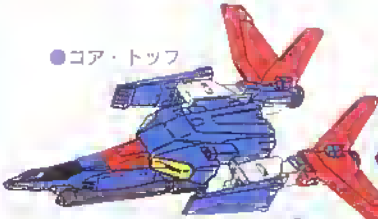


●RMS-099B
●シュツルムディアス[SCHUZRUM DIAS]

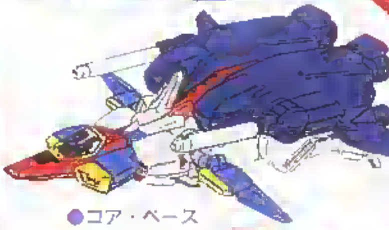
RMS-099B SPEC
height 18.0m／weight:32.5t
armament:ビーム・カノン×2, バルカンファランクス×2, 他
pilot:—



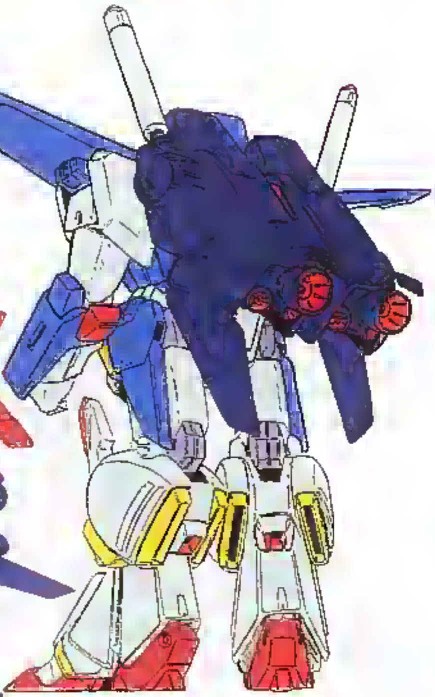
●コア・ファイター

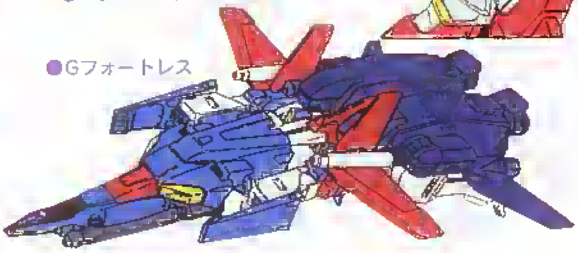


●コア・トップ

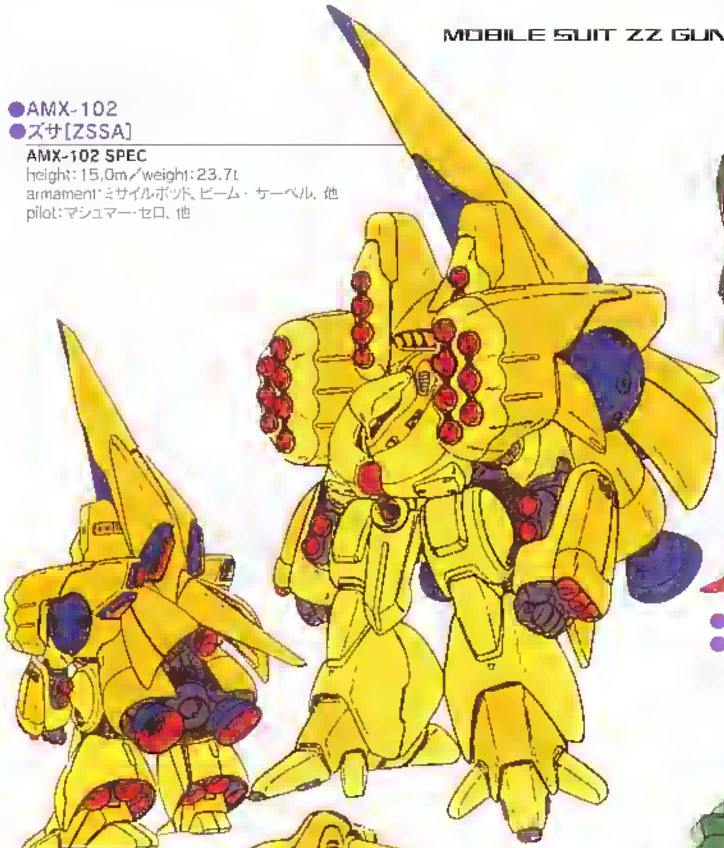


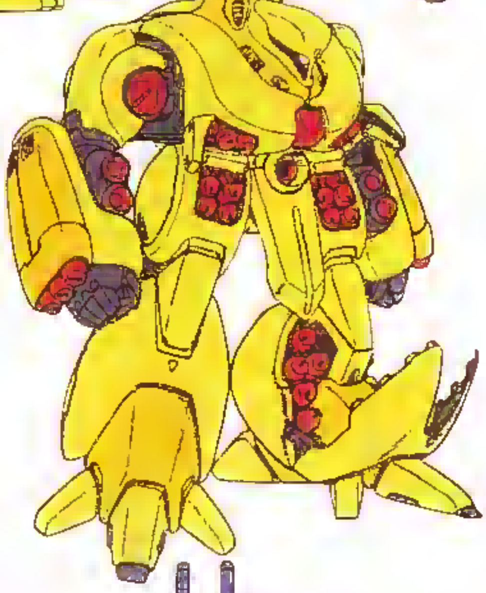
●コア・ベース





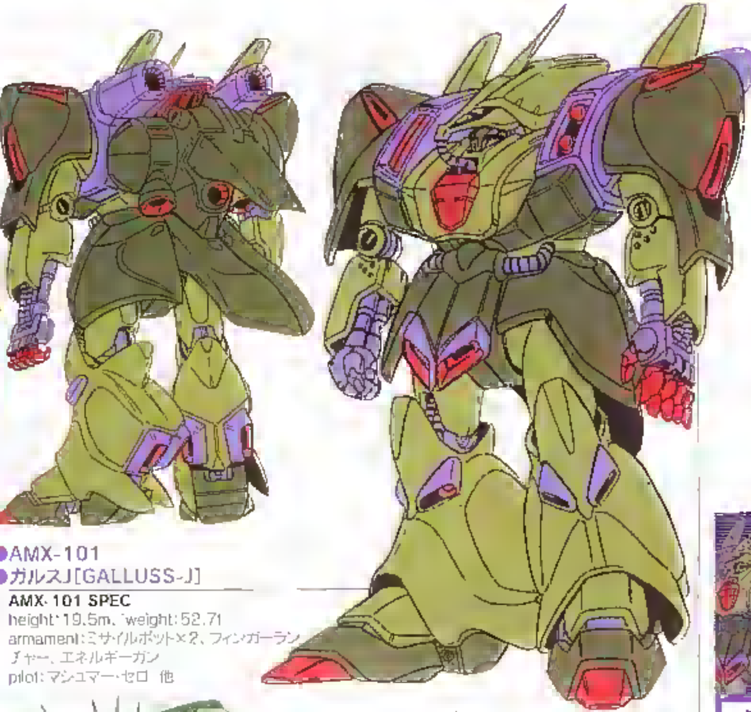
●Gフォートレス





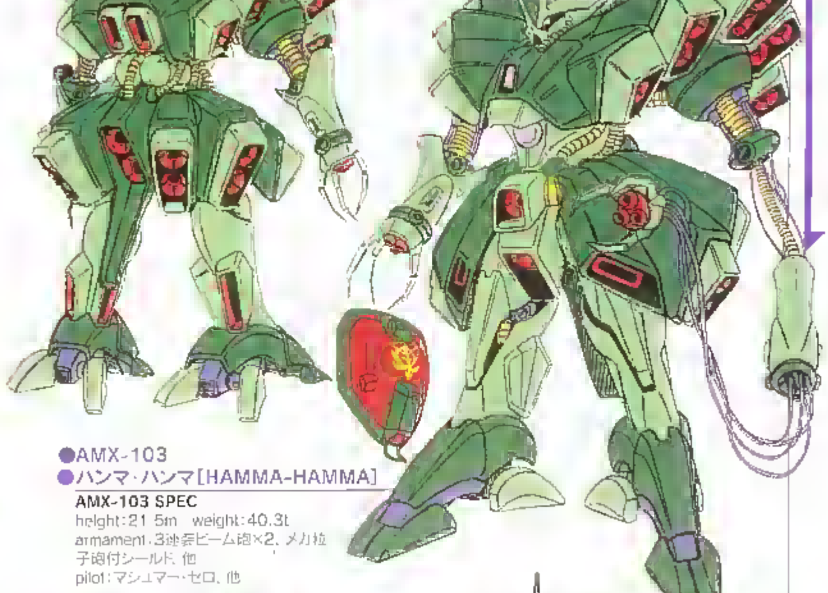
●AMX-102
●ズサ[ZSSA]

AMX-102 SPEC
height：15.0m／weight：23.7t
armament：ミサイルポッド、ビーム・サーベル、他
pilot：マシュマー・セロ、他



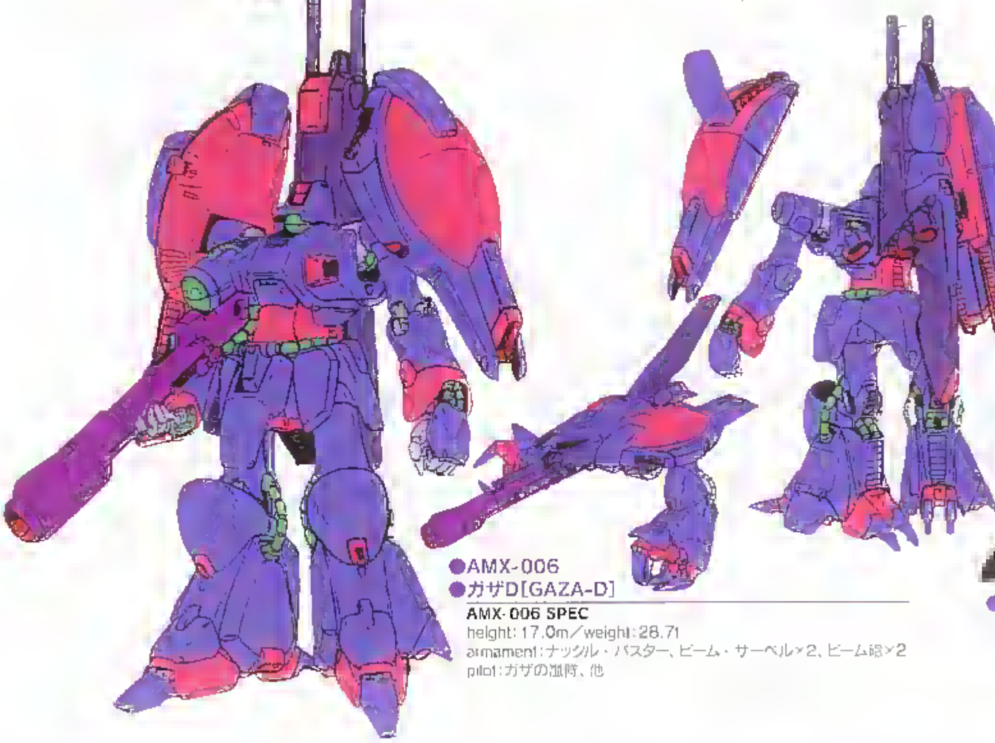
●AMX-101
●ガルスJ[GALLUSS-J]

AMX-101 SPEC
height：19.5m／weight：52.7t
armament：ミサイルポッド×2、フィンガーランチャー、エネルギーガン
pilot：マシュマー・セロ、他



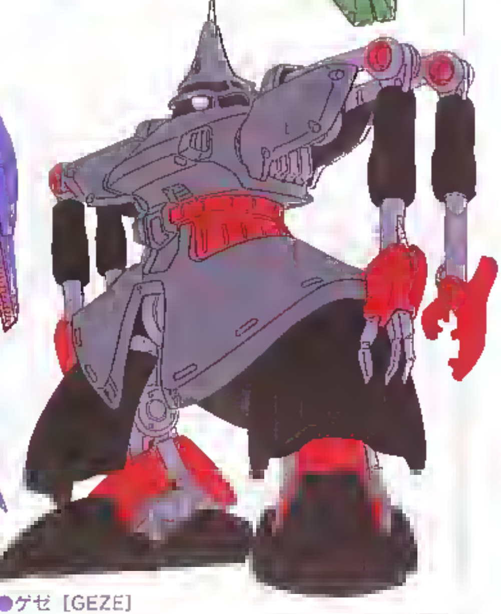
●AMX-103
●ハンマ・ハンマ[HAMMA-HAMMA]

AMX-103 SPEC
height：21.5m／weight：40.3t
armament：3連装ビーム砲×2、メガ粒子砲付シールド、他
pilot：マシュマー・セロ、他



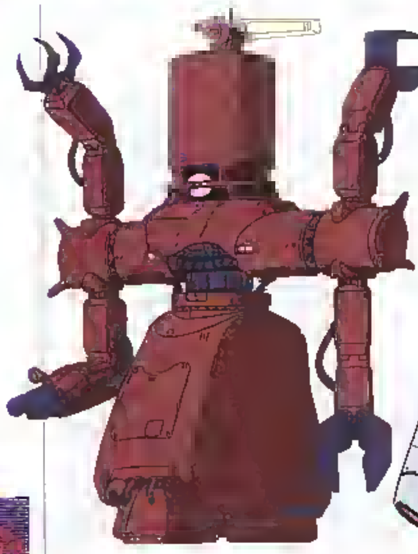
●AMX-006
●ガザD[GAZA-D]

AMX-006 SPEC
height：17.0m／weight：28.7t
armament：ナックル・バスター、ビーム・サーベル×2、ビーム砲×2
pilot：ガザの部隊、他



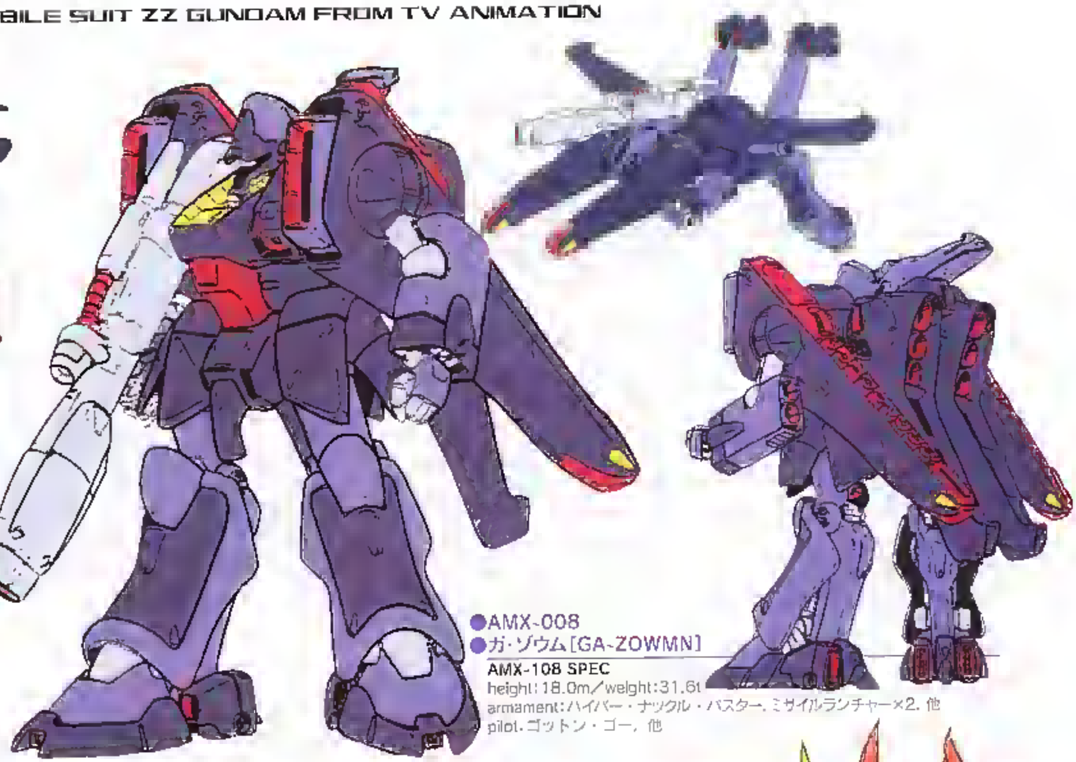
●ゲゼ [GEZE]

SPEC
ジャンクパーツによって製作されたハンドメイド機のため、機体の詳細は不明。



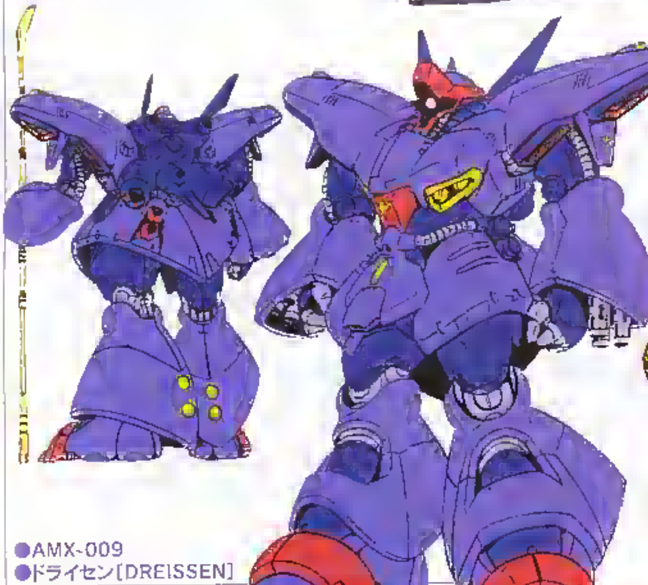
●キャトル

SPEC
50年前に使用されていた大型作業用MS。ムーン・ムーンで放置されていたものを修復，機体詳細は不明。



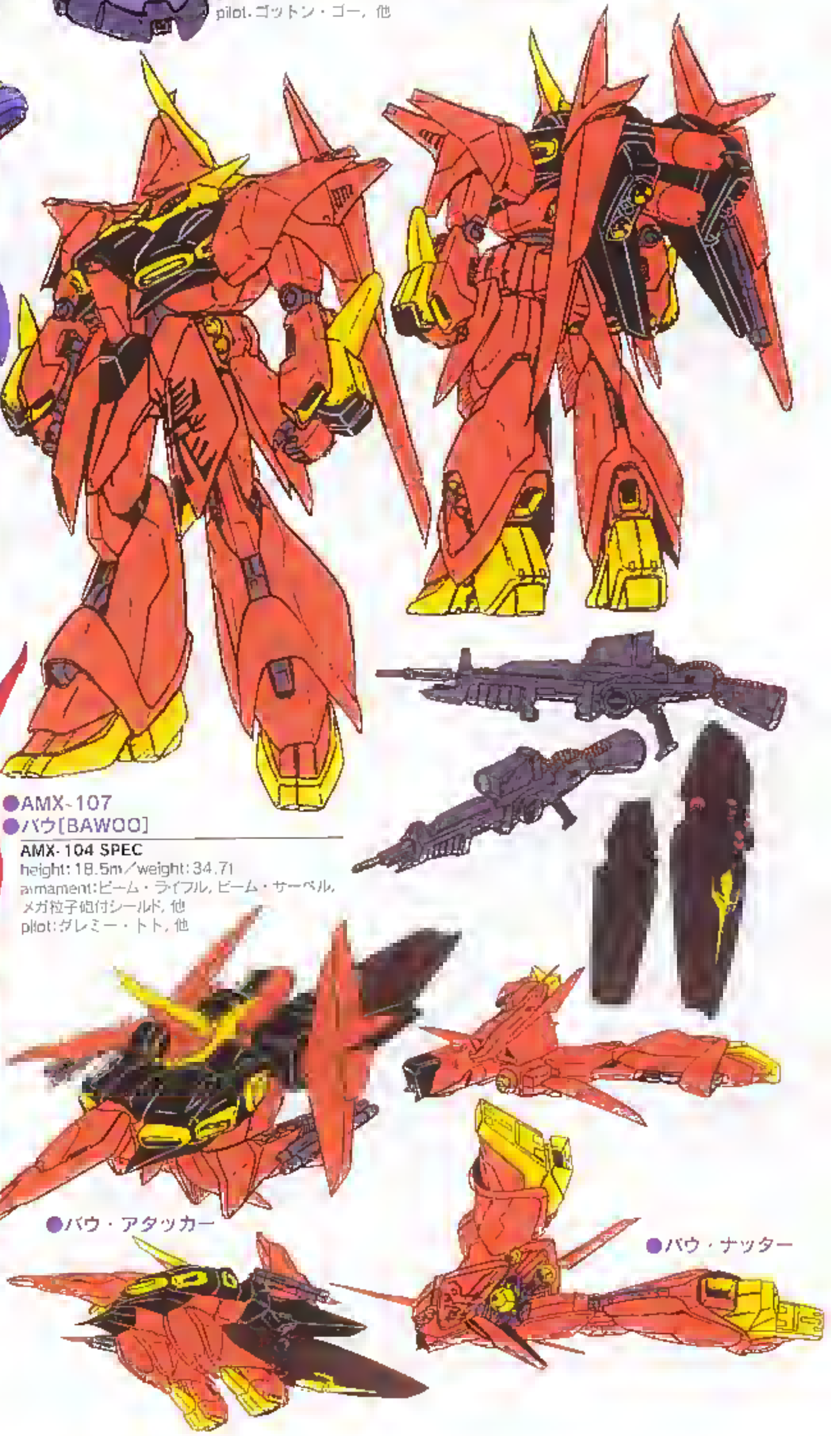
●AMX-008
●ガ·ゾウム[GA-ZOWMN]

AMX-108 SPEC
height：18.0m／weight：31.6t
armament：ハイパー・ナックル・バスター，ミサイルランチャー×2，他
pilot：ゴットン・ゴー，他



●AMX-009
●ドライセン[DREISSEN]

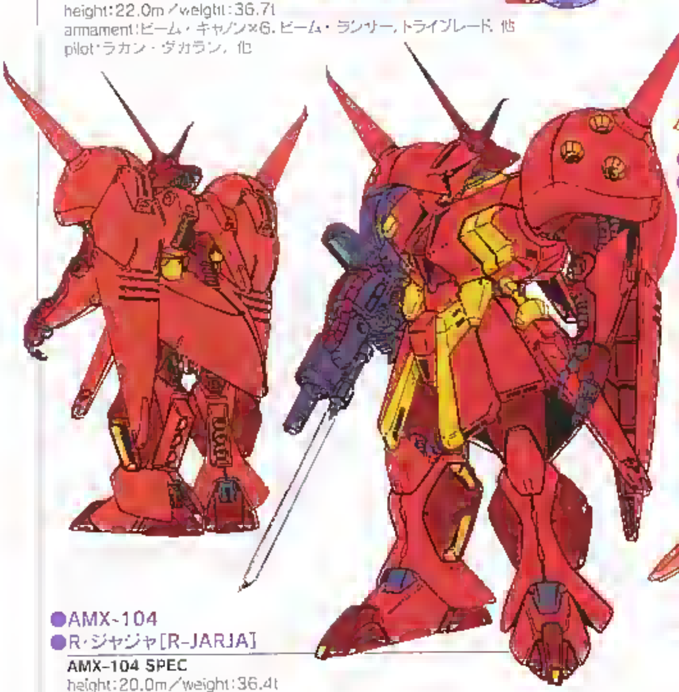
AMX-009 SPEC
height：22.0m／weight：36.7t
armament：ビーム・キャノン×6，ビーム・ランサー，トライブレード，他
pilot：ラカン・ダカラン，他



●バウ・アタッカー
●バウ・ナッター

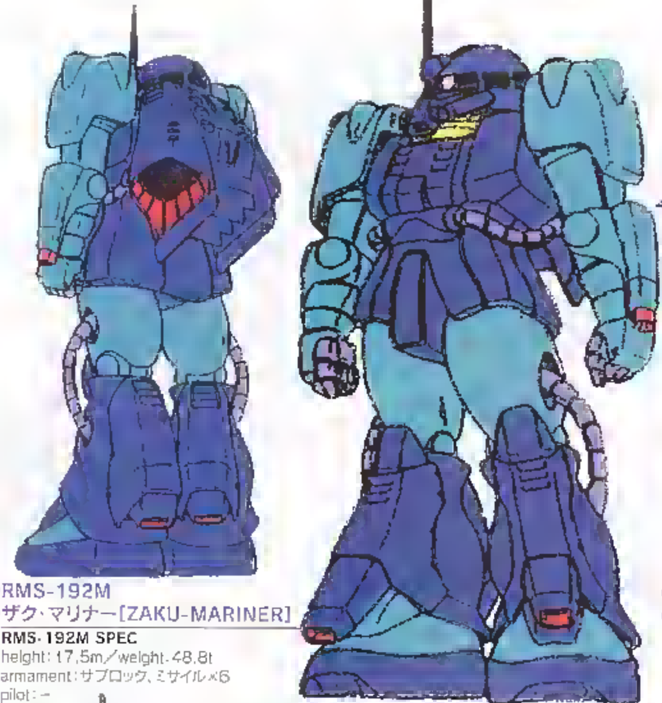
●AMX-107
●バウ[BAWOO]

AMX-104 SPEC
height：18.5m／weight：34.7t
armament：ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，メガ粒子砲付シールド，他
pilot：グレミー・トト，他



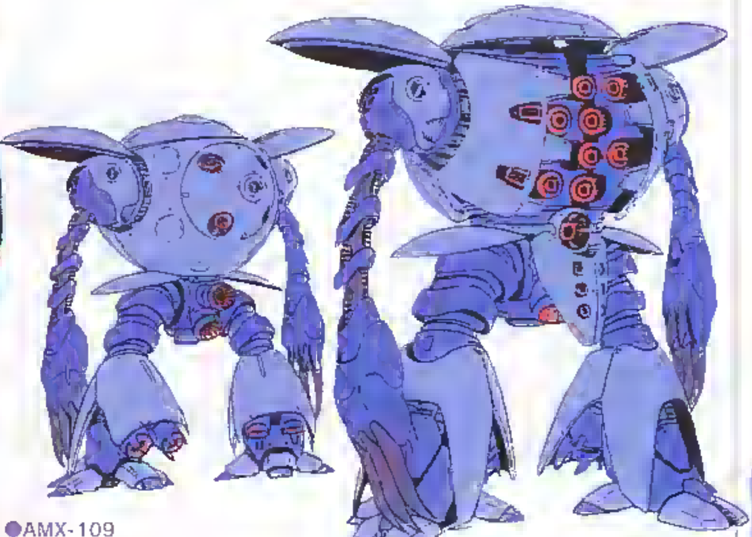
●AMX-104
●R·ジャジャ[R-JARJA]

AMX-104 SPEC
height：20.0m／weight：36.4t
armament：銃剣付ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，他
pilot：キャラ·スーン



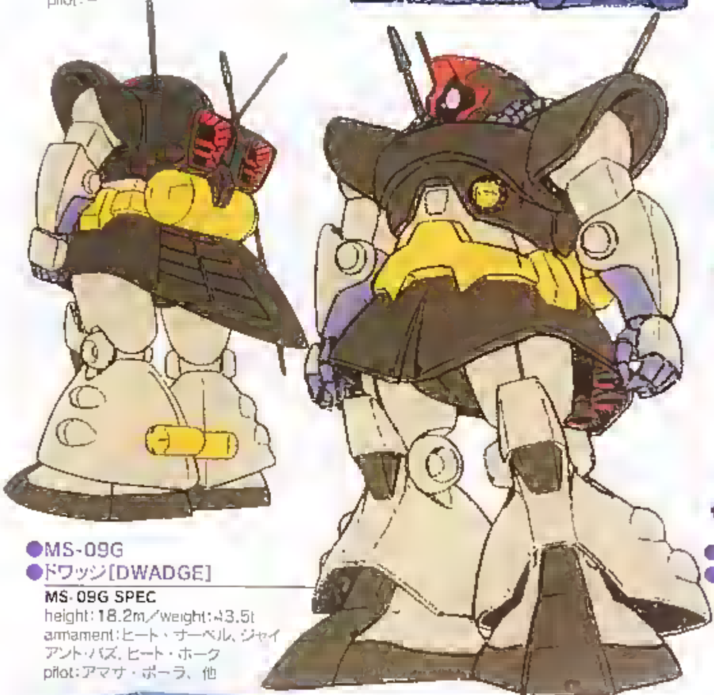
●RMS-192M
●ザク·マリナー[ZAKU-MARINER]

RMS-192M SPEC
height: 17,5m／weight-48,8t
armament:サブロック、ミサイル×6
pilot: –



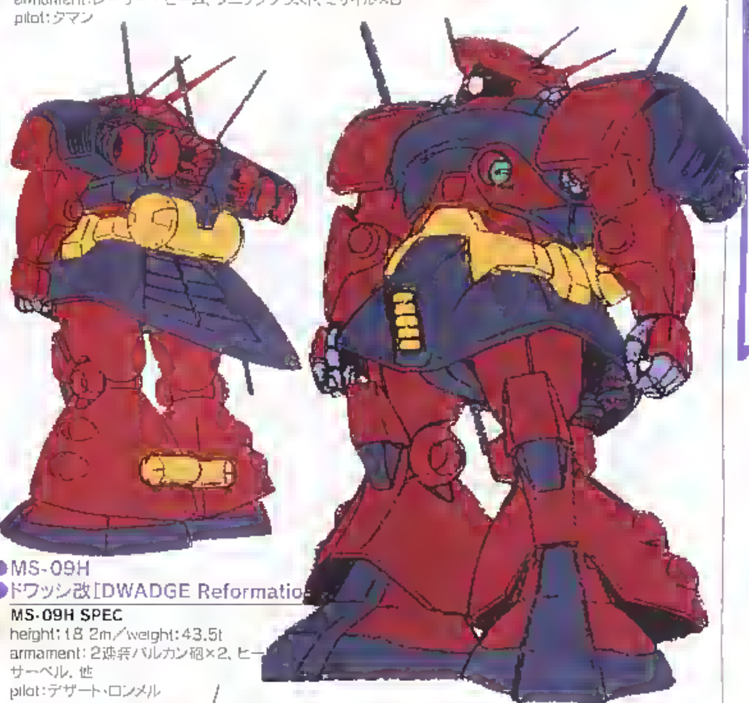
●AMX-109
●カフール[CAPULE]

AMX-109 SPEC
height:16.5m／weight:38,7t
armament:レーザー・ビーム、ソニックブラスト、ミサイル×8
pilot:タマン



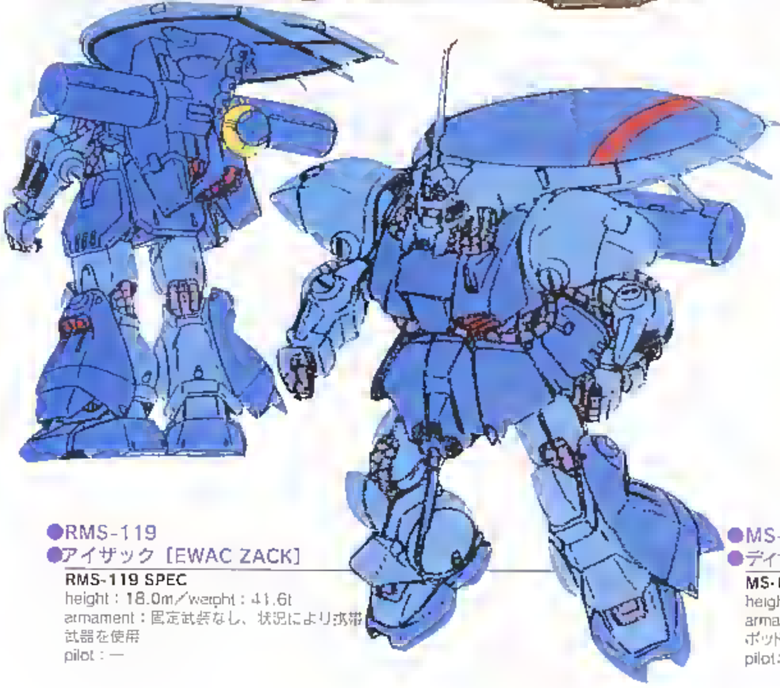
●MS-09G
●ドワッジ[DWADGE]

MS-09G SPEC
height:18.2m／weight:43.5t
armament:ヒート・サーベル、ジャイアント・バズ、ヒート・ホーク
pilot:アマサ・ポーラ、他



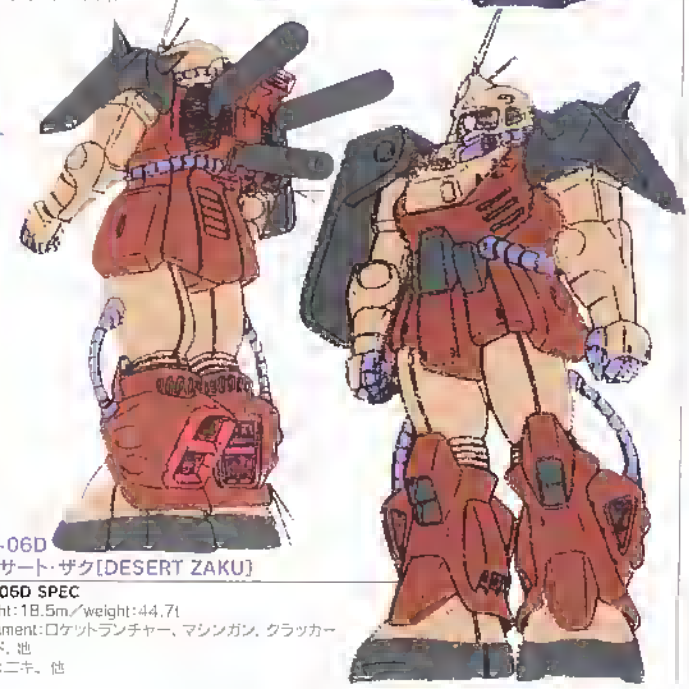
●MS-09H
●ドワッジ改[DWADGE Reformatio

MS-09H SPEC
height:18.2m／weight:43.5t
armament:2連装バルカン砲×2、ヒー
サーベル、他
pilot:デザート・ロンメル



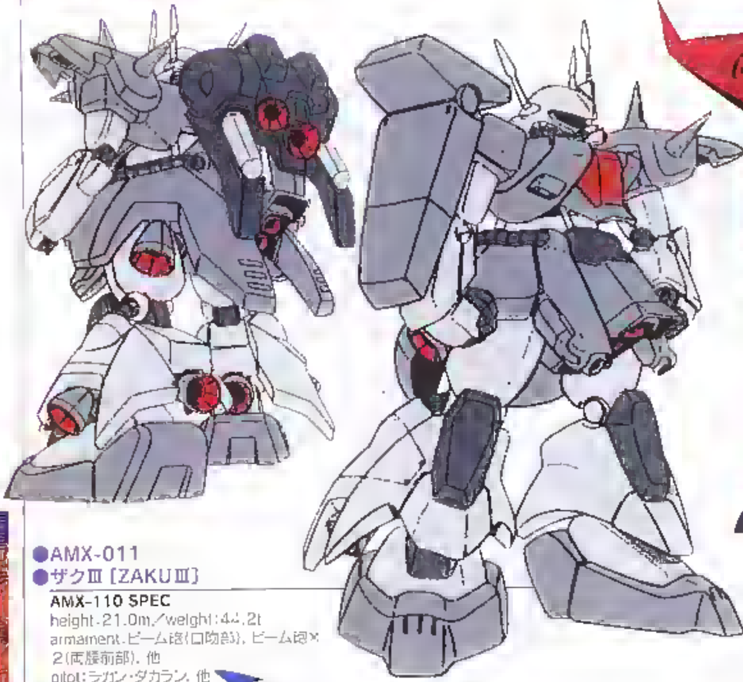
●RMS-119
●アイザック［EWAC ZACK]

RMS-119 SPEC
height：18.0m／weight：41.6t
armament：固定武装なし、状況により携帯武器を使用
pilot：—



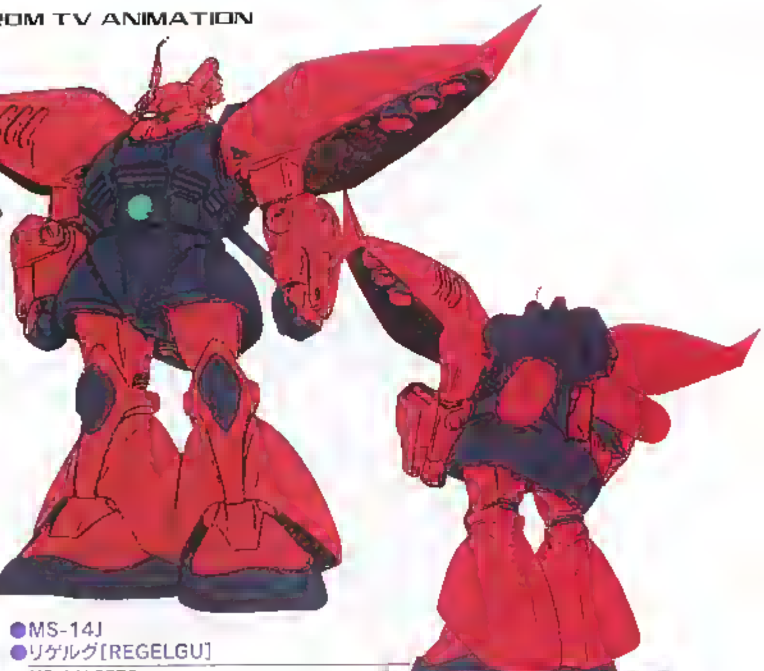
●MS-06D
●ディザート·ザク[DESERT ZAKU]

MS-06D SPEC
height:18.5m／weight:44.7t
armament:ロケットランチャー、マシンガン、クラッカーポッド、他
pilot:ニキ、他



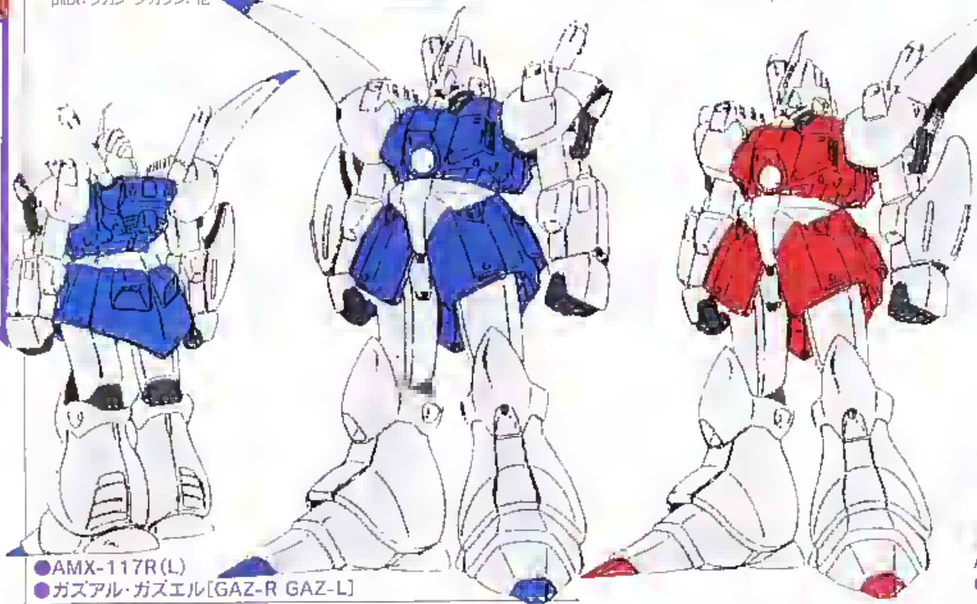
●AMX-011
●ザクⅢ［ZAKUⅢ］

AMX-110 SPEC
height:21.0m／weight:44.2t
armament:ビーム砲(口吻部), ビーム砲×2(両膝前部), 他
pilot:ラカン・ダカラン, 他



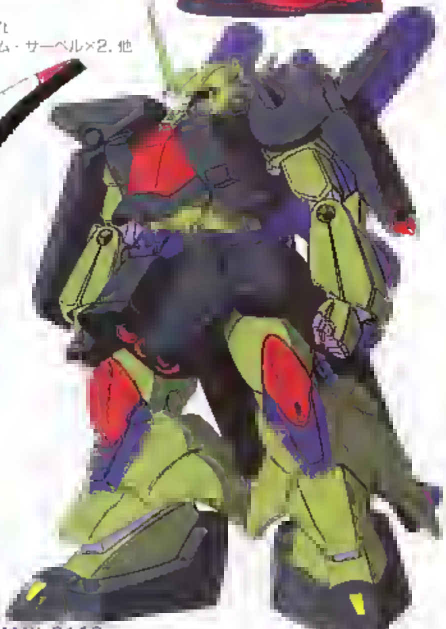
●MS-14J
●リゲルグ［REGELGU］

MS-14J SPEC
height:21.0m／weight:43.7t
armament:ミサイルポッド, ビーム・サーベル×2, 他
pilot:イリア・パゾム



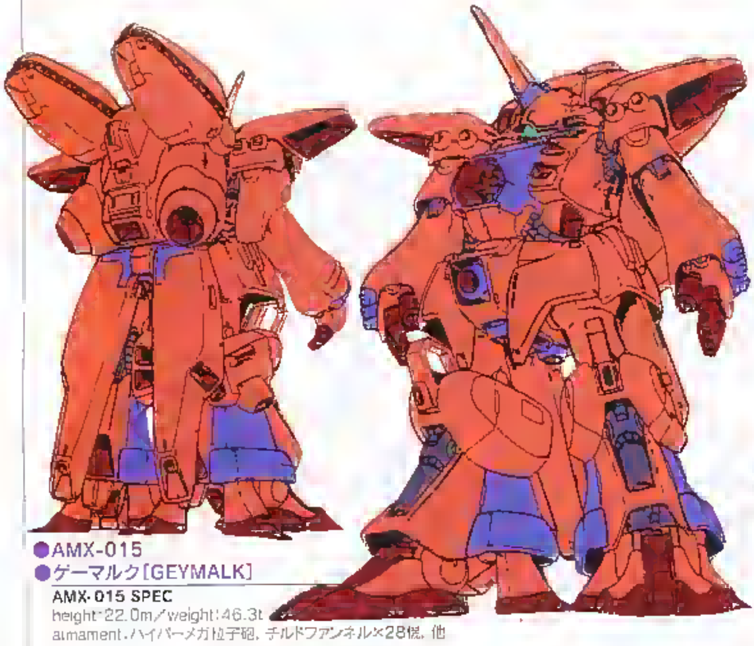
●AMX-117R(L)
●ガズアル・ガズエル［GAZ-R GAZ-L］

AMX-117R(L)SPEC
height:19.0m／weight:40.5t
armament:ビーム・キャノン兼大型ビーム・サーベル×2, ビーム・サーベル, 他
pilot:ランス・ギーレン, ニー・ギーレン



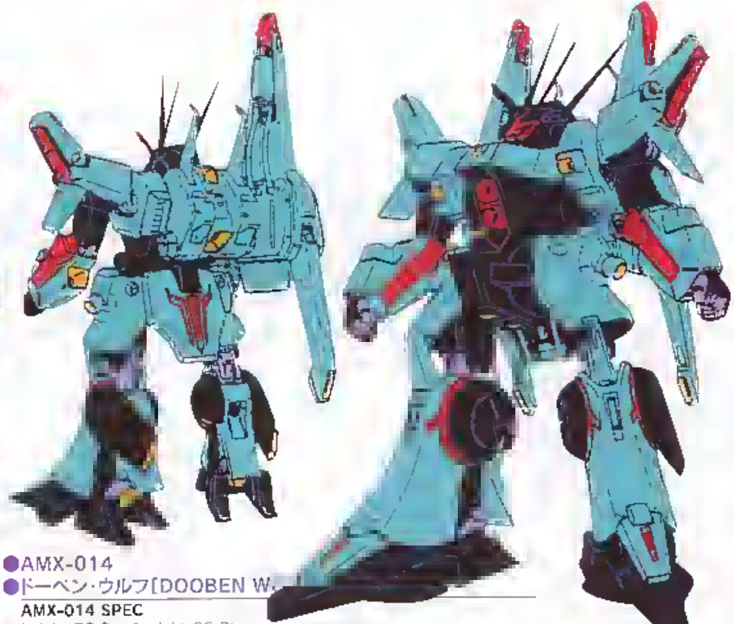
AMX-011S
●ザクⅢ改［ZAKUⅢ CUSTOM］

AMX-110S SPEC
height:21.0m weight:44.3t
armament:ビーム砲×2, ビーム・サーベル×2, バルカン×2, 他
pilot:マシュマー・セロ



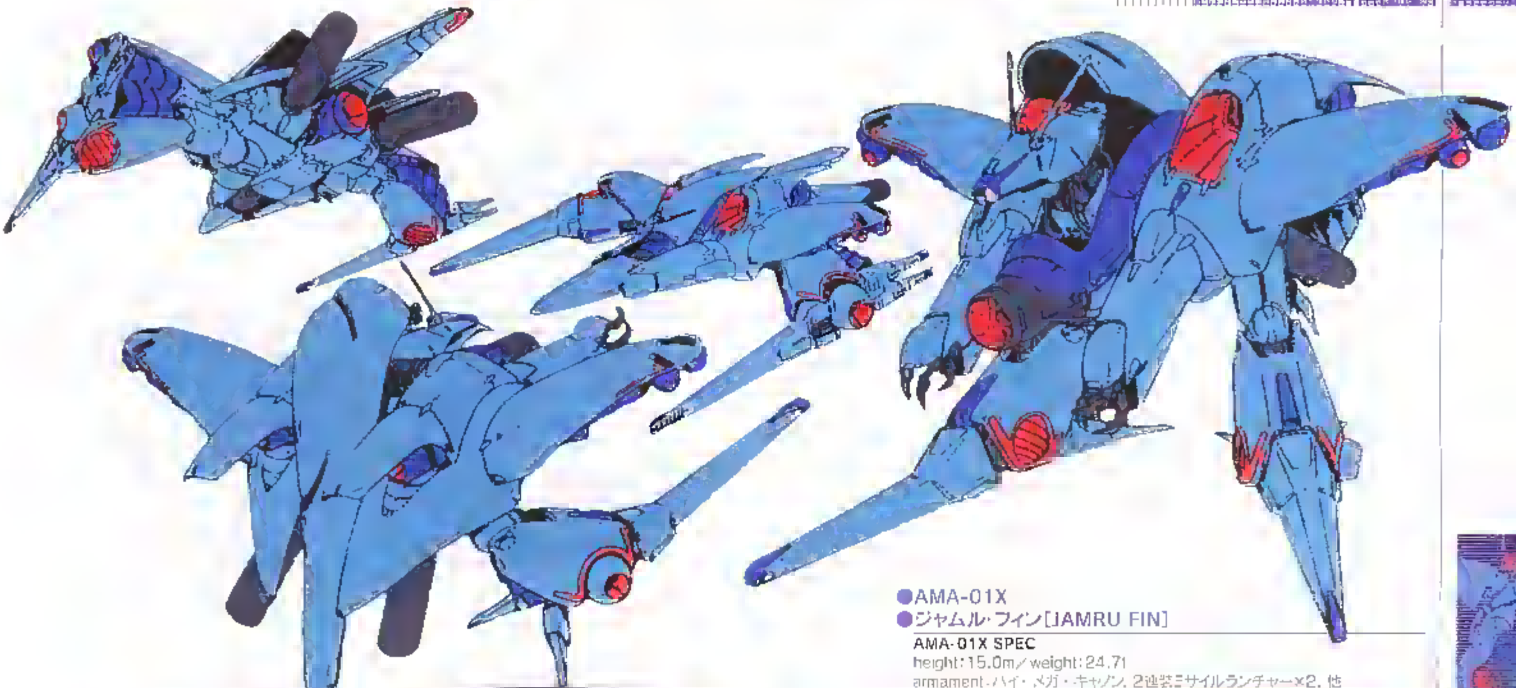
●AMX-015
●ゲーマルク［GEYMALK］

AMX-015 SPEC
height:22.0m／weight:46.3t
armament:ハイパーメガ粒子砲, チルドファンネル×28機, 他
pilot:キャラ・スーン



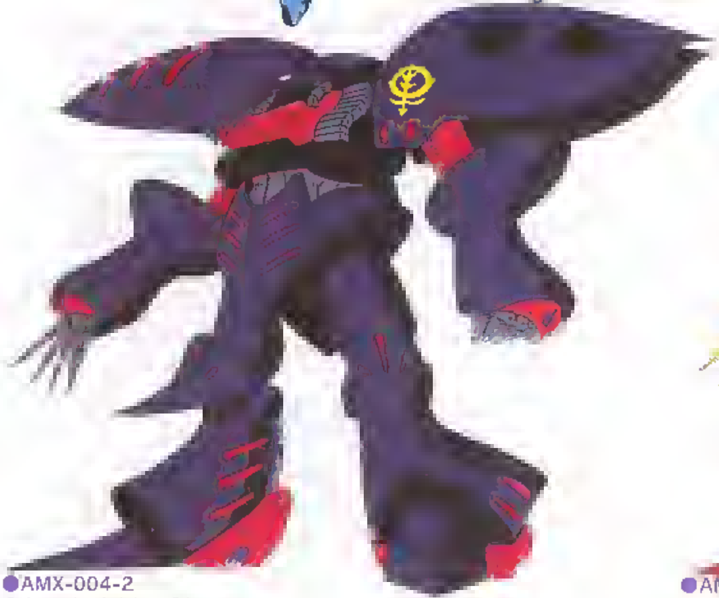
●AMX-014
●ドーベン・ウルフ［DOOBEN W.

AMX-014 SPEC
height:22.0m／weight:36.8t
armament:メガ・ランチャー兼用ビーム・ライフル, インコムビーム, 他
pilot:ラカン・ダカラン, 他



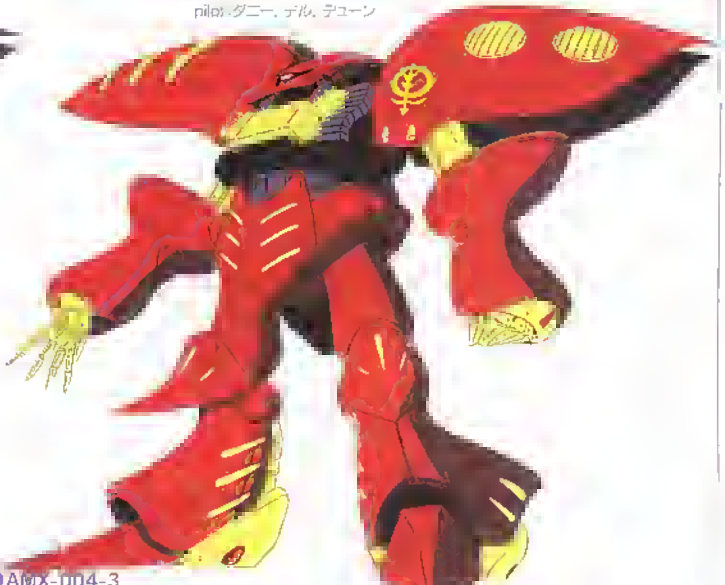
●AMA-01X
●ジャムル·フィン[JAMRU FIN]

AMA-01X SPEC
height:15.0m／weight:24.7t
armament:ハイ・メガ・キャノン, 2連装ミサイルランチャー×2, 他
pilot:ダニー, デル, デューン



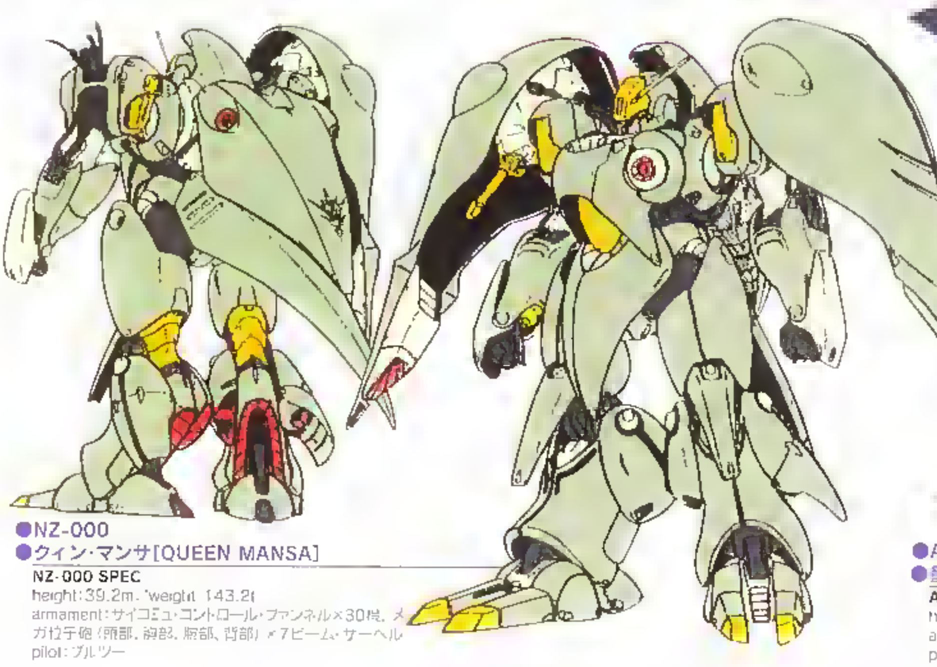
●AMX-004-2
●キュベレイMK-Ⅱ [QUBELEY MK-Ⅱ]

AMX-004-2 SPEC
height:18.4m／weight:35.2t
armament:ビーム・サーベル×2, ファンネル多数, 他
pilot:エルピー・プル



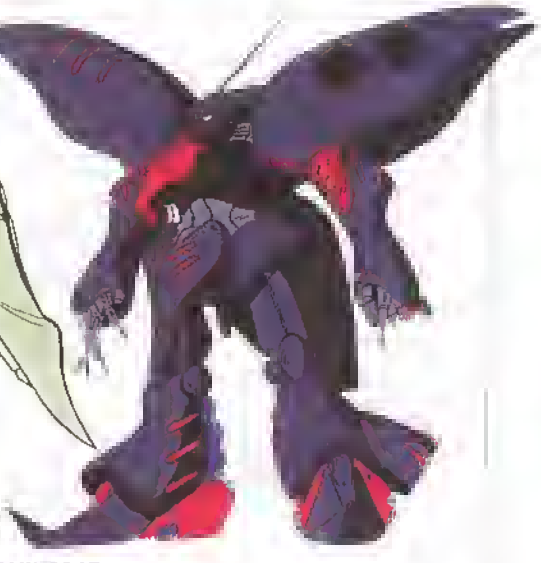
●AMX-004-3
●キュベレイMK-Ⅱ [QUBELEY MK-Ⅱ]

AMX-004-3 SPEC
height:18.4m／weight:35.2t
armament:ビーム・サーベル×2, ファンネル多数, 他
pilot:プルツー



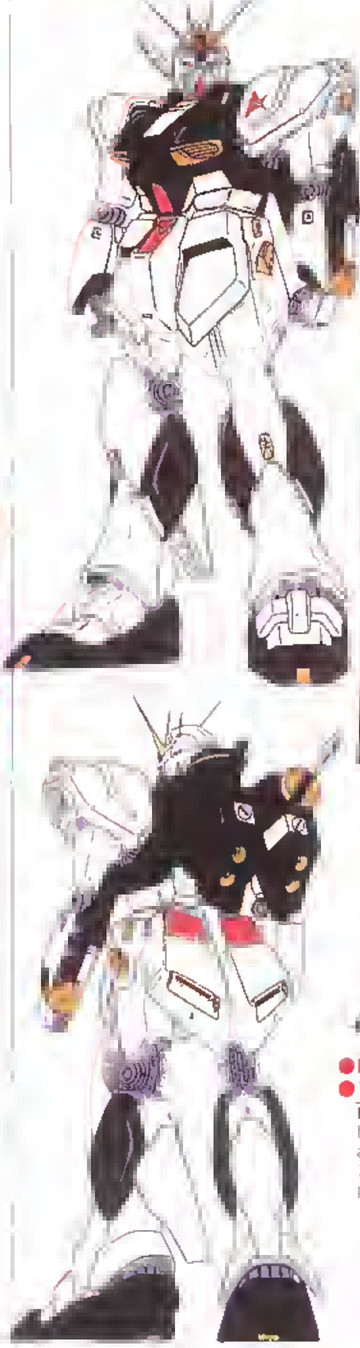
●NZ-000
●クィン·マンサ[QUEEN MANSA]

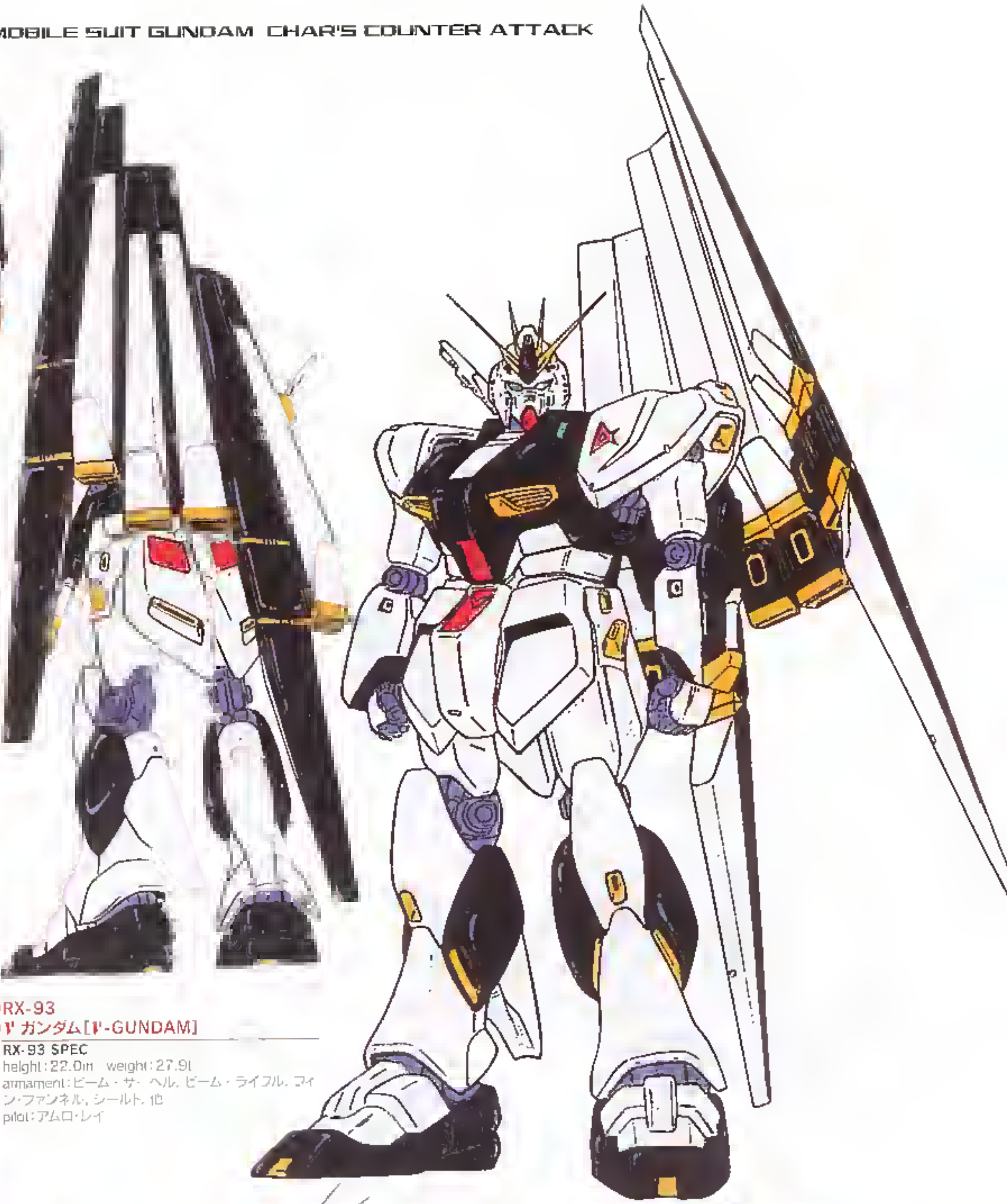
NZ-000 SPEC
height:39.2m／weight:143.2t
armament:サイコミュ·コントロール·ファンネル×30機, メガ粒子砲（頭部, 胸部, 腹部, 背部）×7ビーム·サーベル
pilot:プルツー



●AMX-004G
●量産型キュベレイ[MASS-PRODUCED QUBELEY]

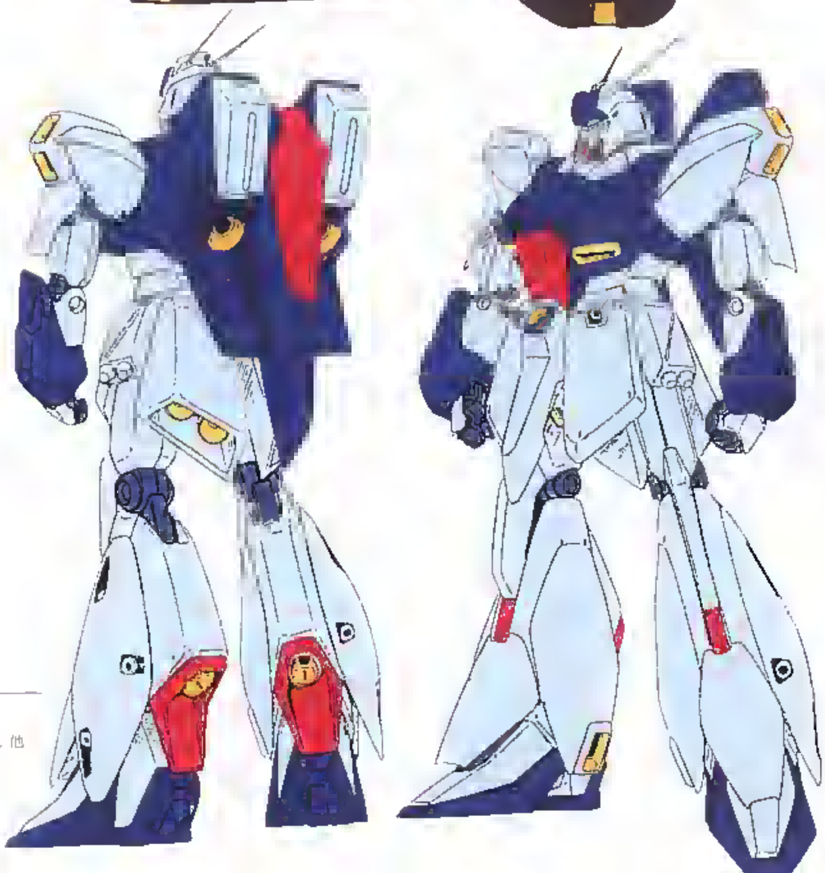
AMX-004G SPEC
height:18.4m／weight:35.2t
armament:ハンド・ランチャー×2, ファンネル×30基, 他
pilot:—





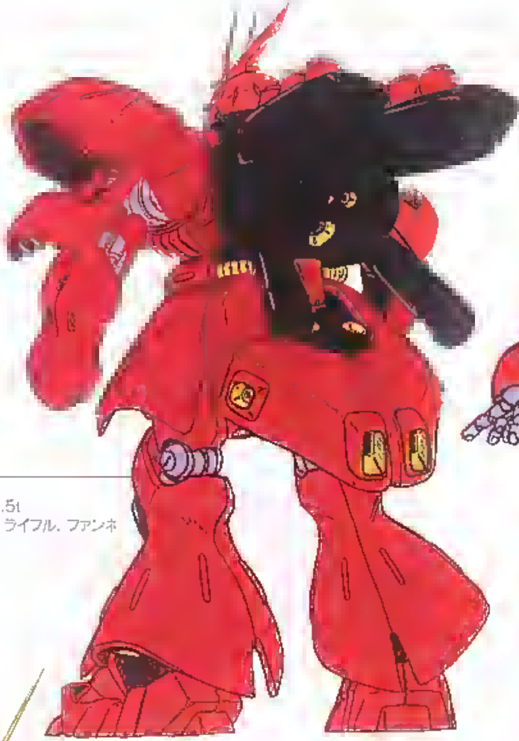
●RX-93
●ν ガンダム[ν-GUNDAM]

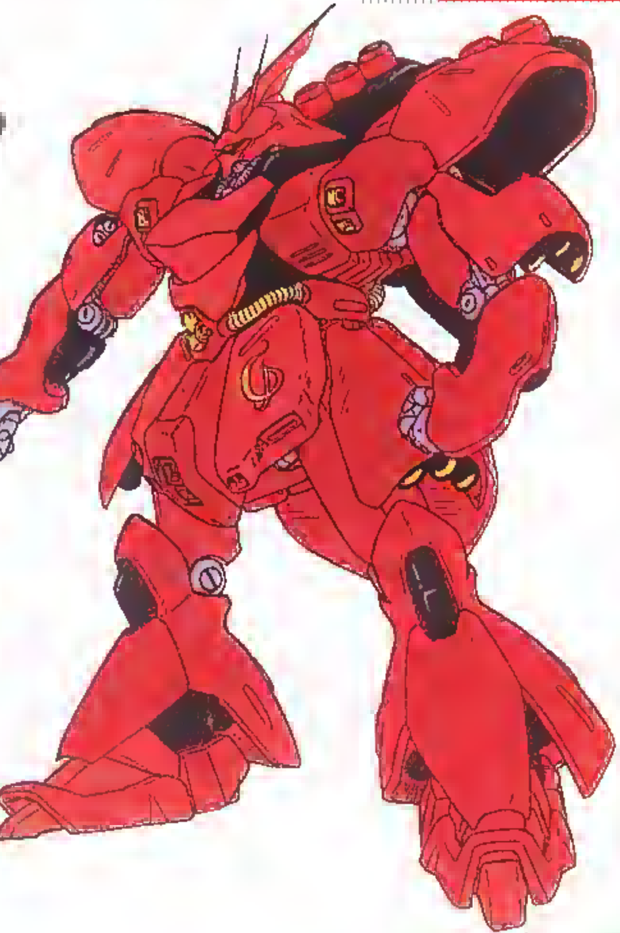
RX-93 SPEC
height：22.0m weight：27.9t
armament：ビーム・サーベル，ビーム・ライフル，フィン・ファンネル，シールド，他
pilot：アムロ・レイ



●RGZ-91
●リ・ガズィ[Re-GZ]

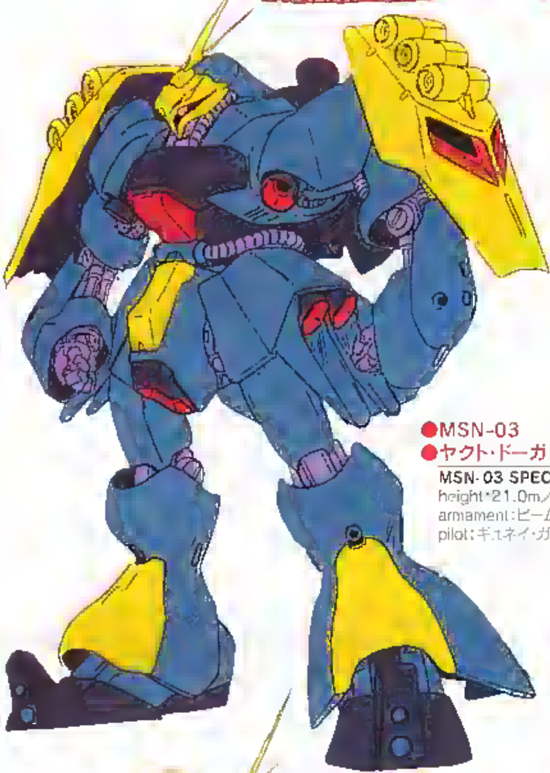
RGZ-91 SPEC
height：20.5m weight：24.7t
armament：ビーム・ライフル，グレネード・ランチャー，ビーム・サーベル，他
pilot：アムロ・レイ，ケーラ・スウ

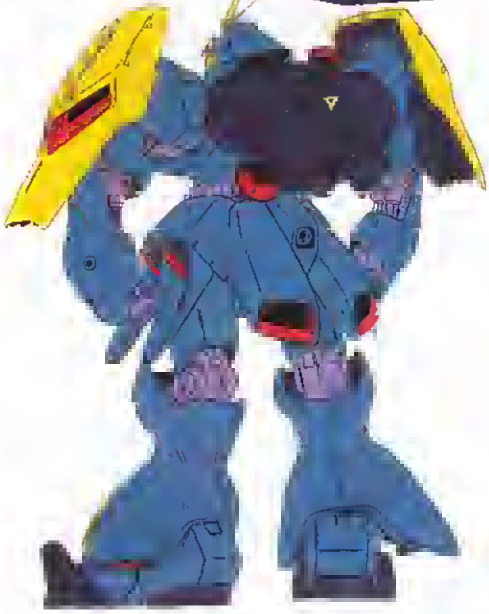




●MSN-04
●サザビー[SAZABI]

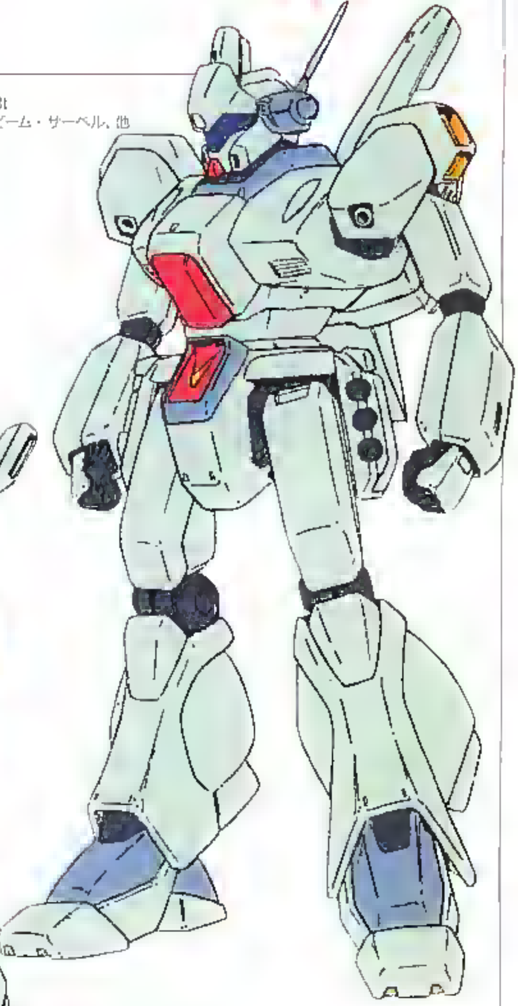
MSN-04 SPEC
height：25.0m／weight：30.5t
armament：ビーム・ショット・ライフル，ファンネル×6，ビーム・サーベル，他
pilot：シャア・アズナブル

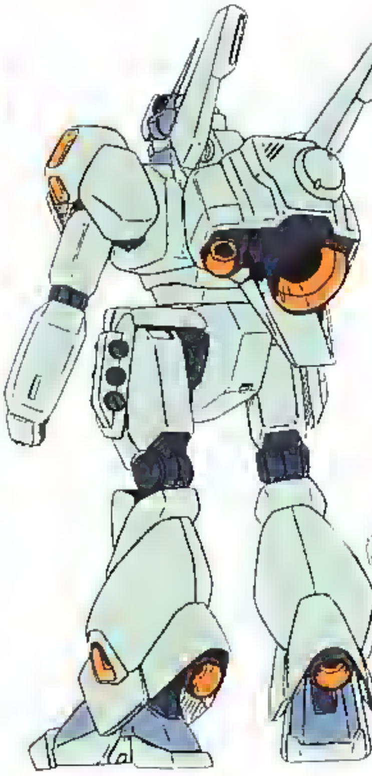




●MSN-03
●ヤクト・ドーガ[JAGD DOGA]

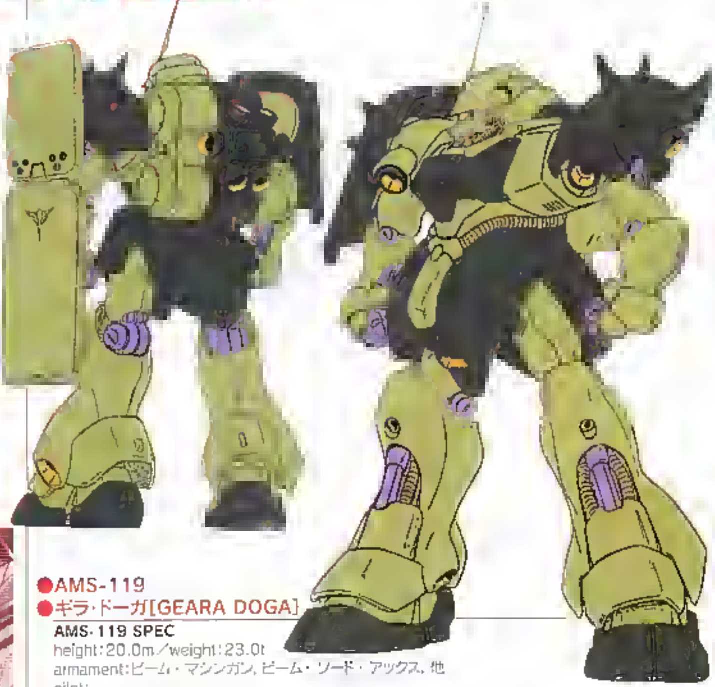
MSN-03 SPEC
height：21.0m／weight：28.0t
armament：ビーム・アサルトライフル，ファンネル×6，他
pilot：ギュネイ・ガス





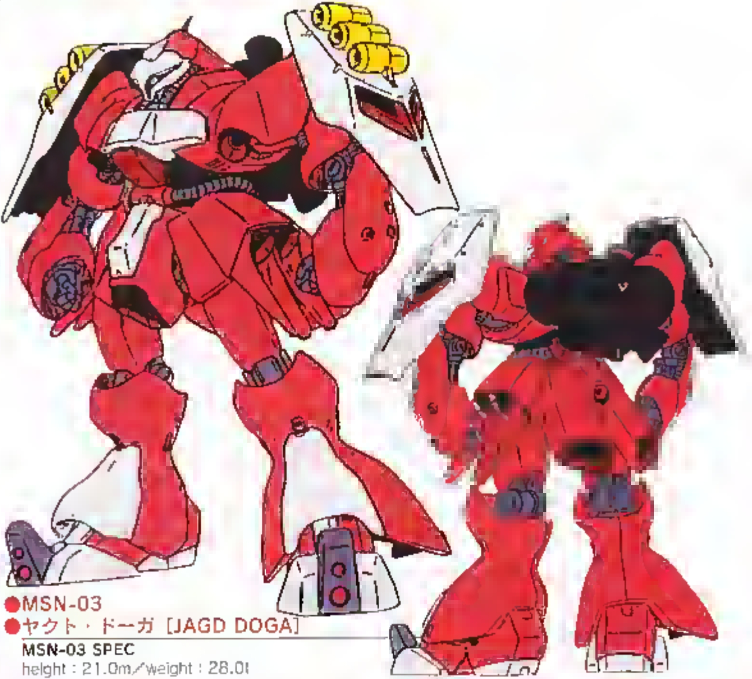
●RGM-89
●ジェガン[JEGAN]

RGM-89 SPEC
height：19.0m／weight：21.3t
armament：ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，他
pilot：—



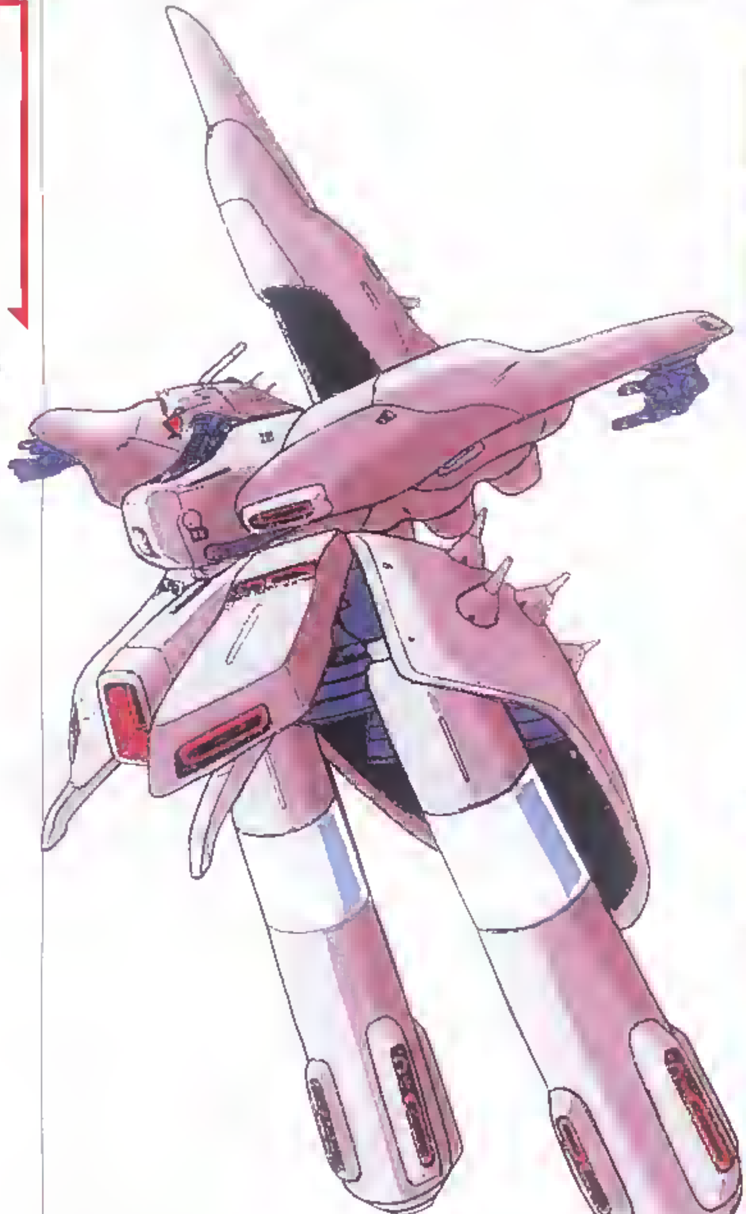
●AMS-119
●ギラ·ドーガ[GEARA DOGA]

AMS-119 SPEC
height:20.0m／weight:23.0t
armament:ビーム・マシンガン, ビーム・ソード・アックス, 他
pilot:—



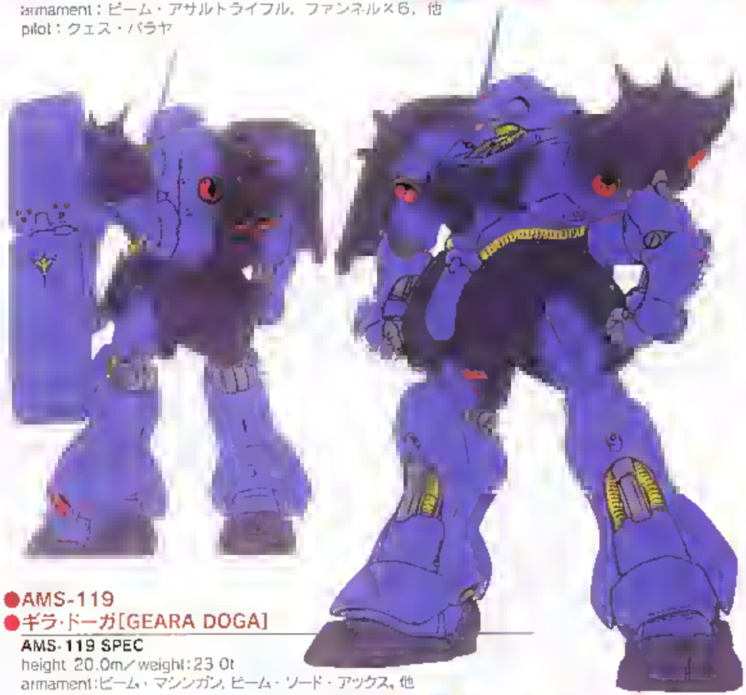
●MSN-03
●ヤクト・ドーガ［JAGD DOGA］

MSN-03 SPEC
height：21.0m／weight：28.0t
armament：ビーム・アサルトライフル、ファンネル×6、他
pilot：クェス・パラヤ



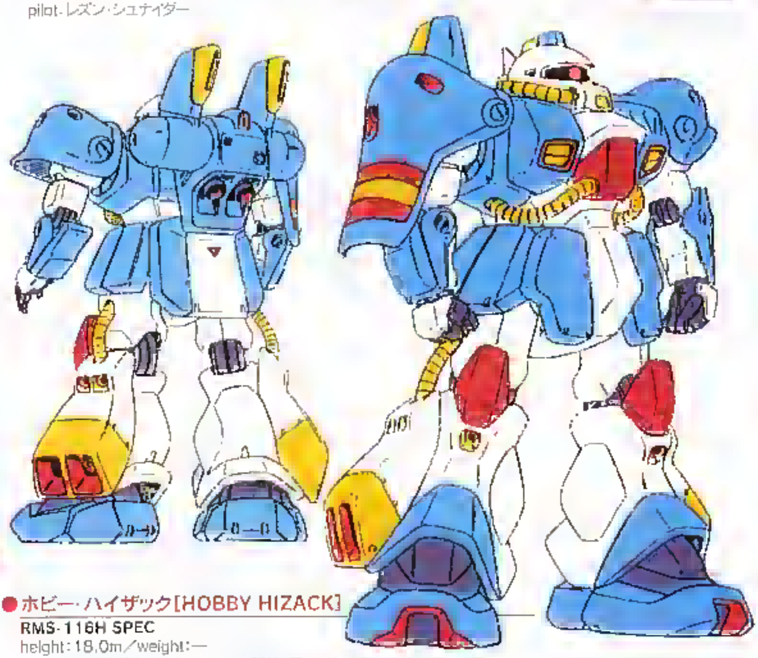
●NZ-333
●α·アジール[α-AZIERU]

NZ-333 SPEC
height:58.4m　weight:128.6t
armament:5連装メガアーム砲×2. 大型ファンネル×9. 他
pilot クェス·パラヤ



●AMS-119
●ギラ·ドーガ[GEARA DOGA]

AMS-119 SPEC
height 20.0m／weight:23 0t
armament:ビーム・マシンガン, ビーム・ソード・アックス, 他
pilot レズン·シュナイダー

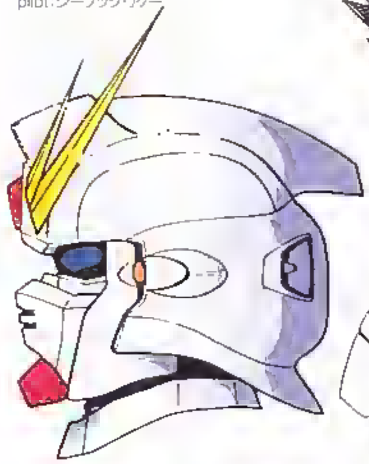


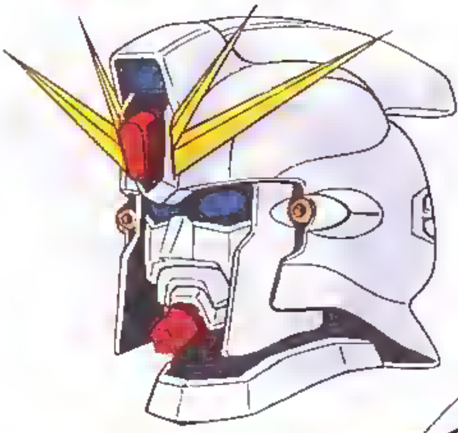
●ホビー·ハイザック[HOBBY HIZACK]

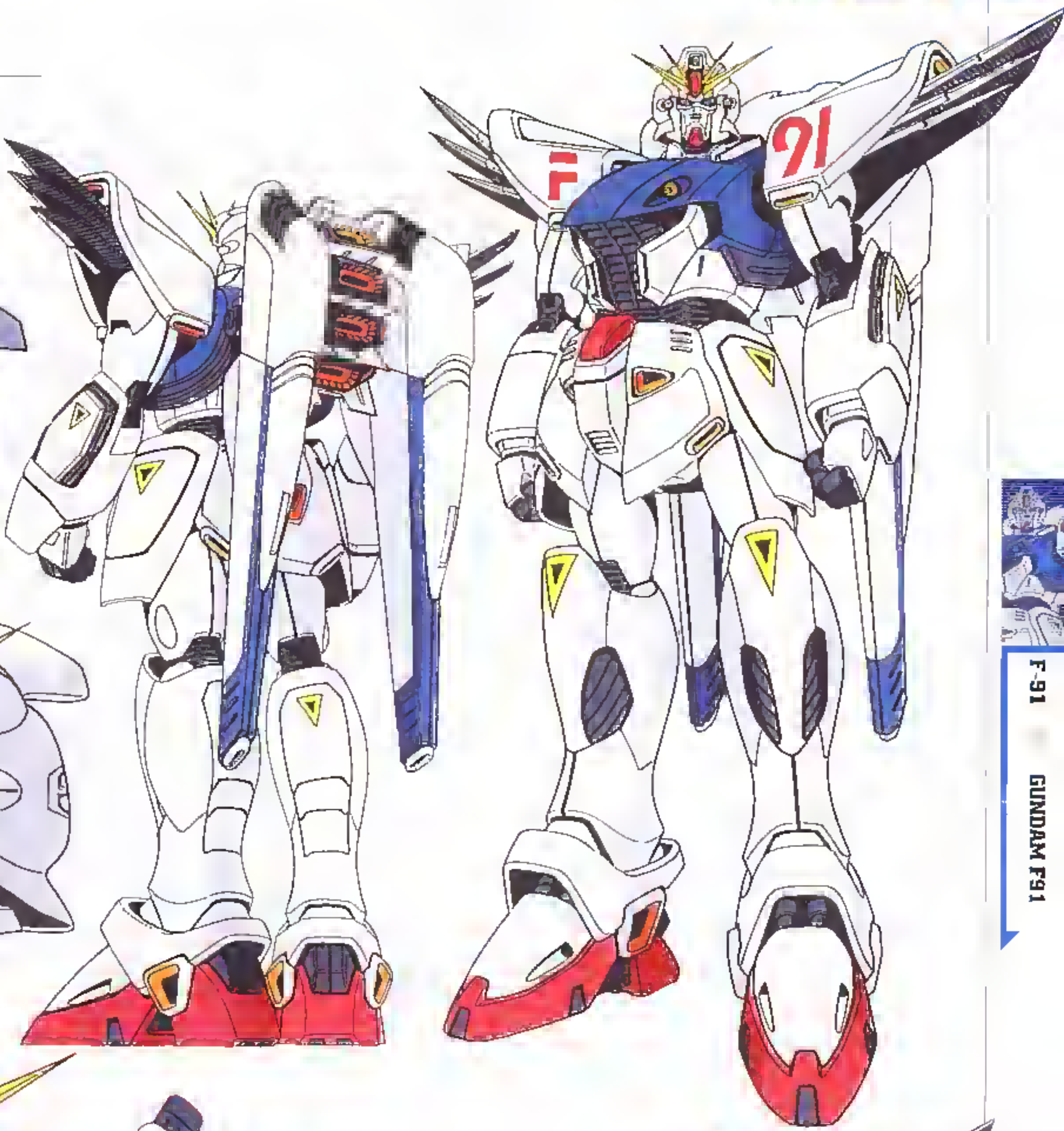
RMS-116H SPEC
height:18.0m／weight:—
armament.民間人型作機のため. 武装は基本的にない
pilot:—

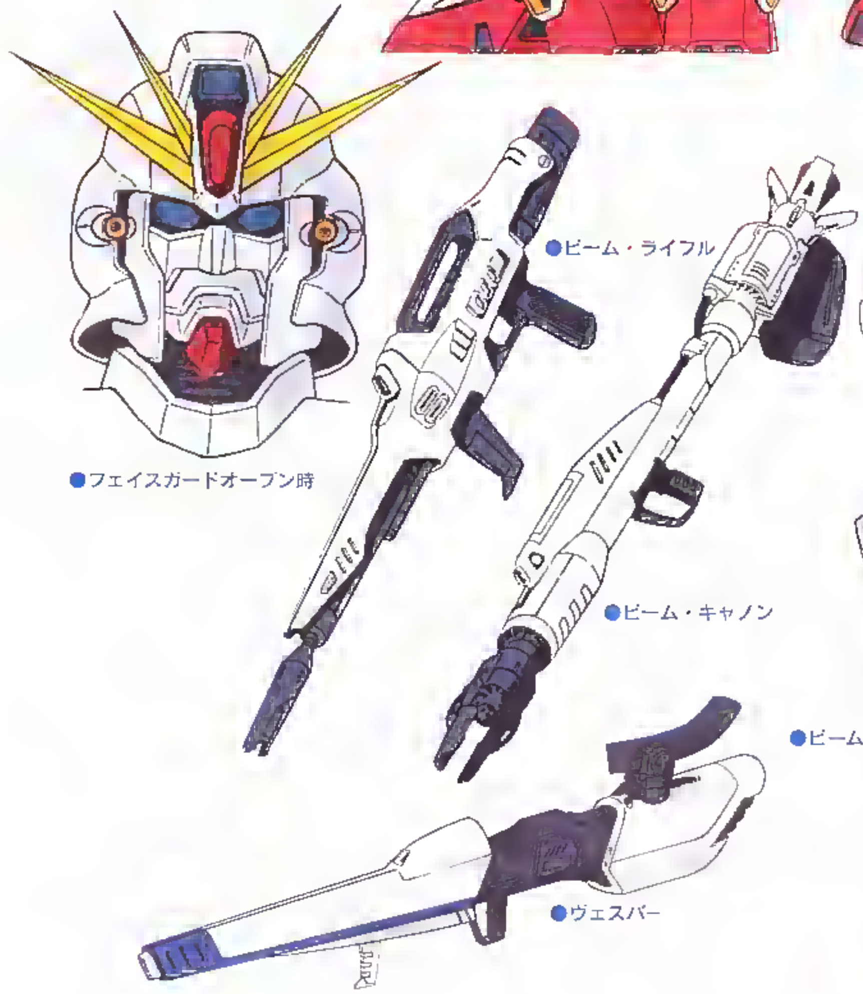
●F-91
●ガンダムF91[GUNDAM F91]

F-91 SPEC
height:15.2m, weight:7.8t
armament:ヴェスパー×2, ビーム・ライフル,
ビーム・サーベル、ビーム・キャノン×2,
ビーム・シールド, 他
pilot:シーブック・アノー





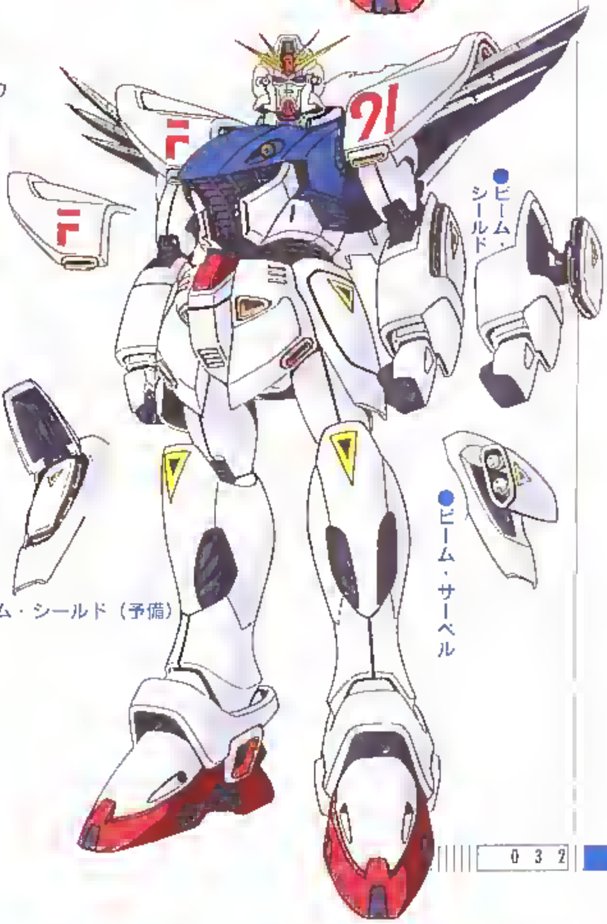



●フェイスガードオープン時

●ビーム・ライフル

●ビーム・キャノン

●ヴェスパー

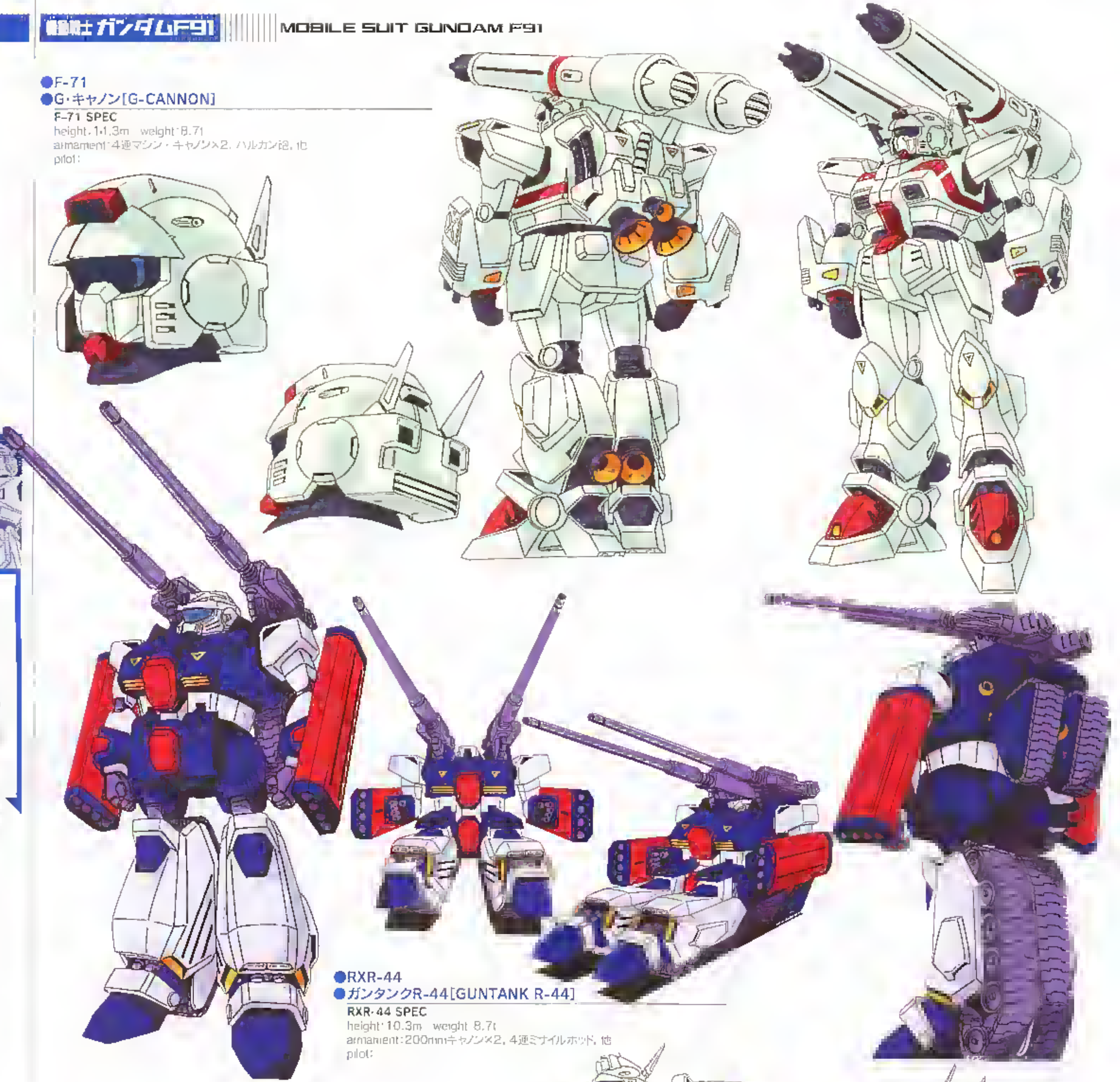

●ビーム・シールド（予備）

●ビーム・シールド

●ビーム・サーベル

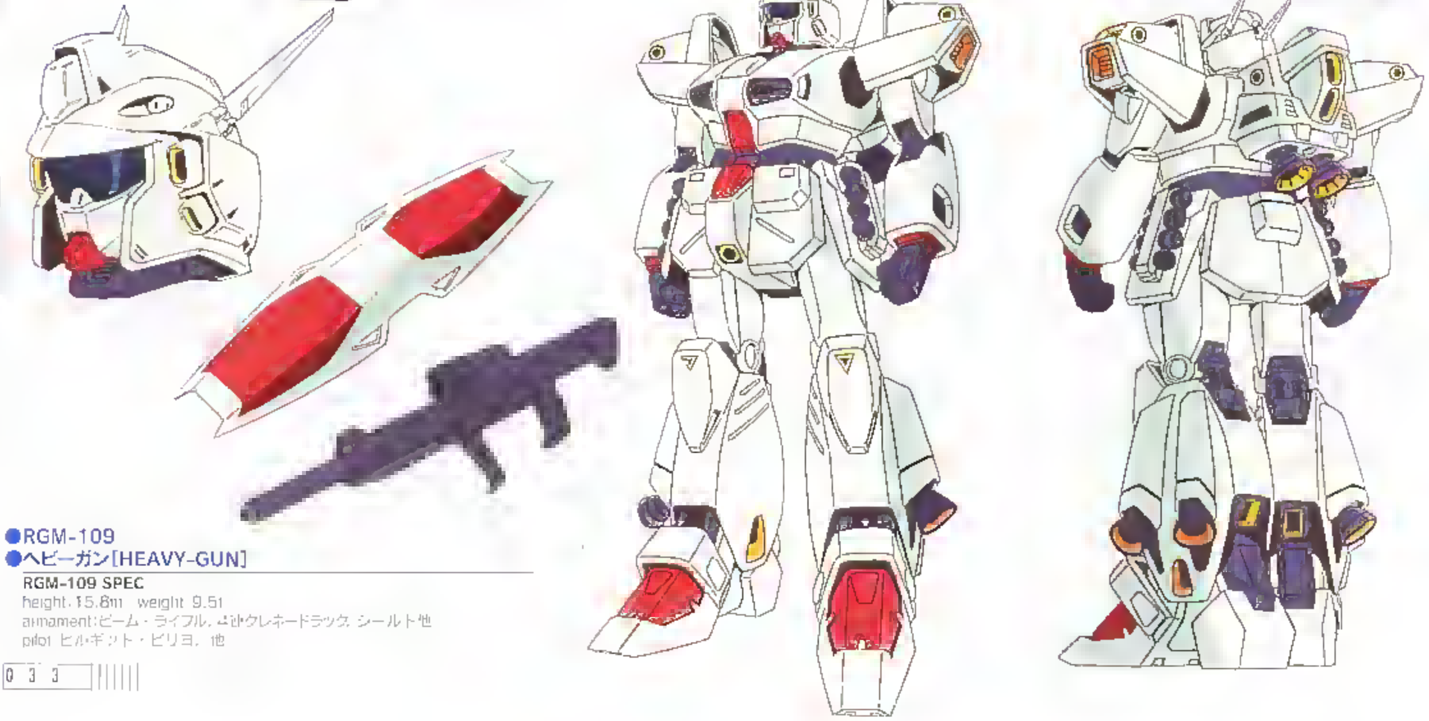
●F-71
●G·キャノン[G-CANNON]

F-71 SPEC
height:11.3m weight:8.7t
armament:4連マシン・キャノン×2, バルカン砲, 他
pilot:



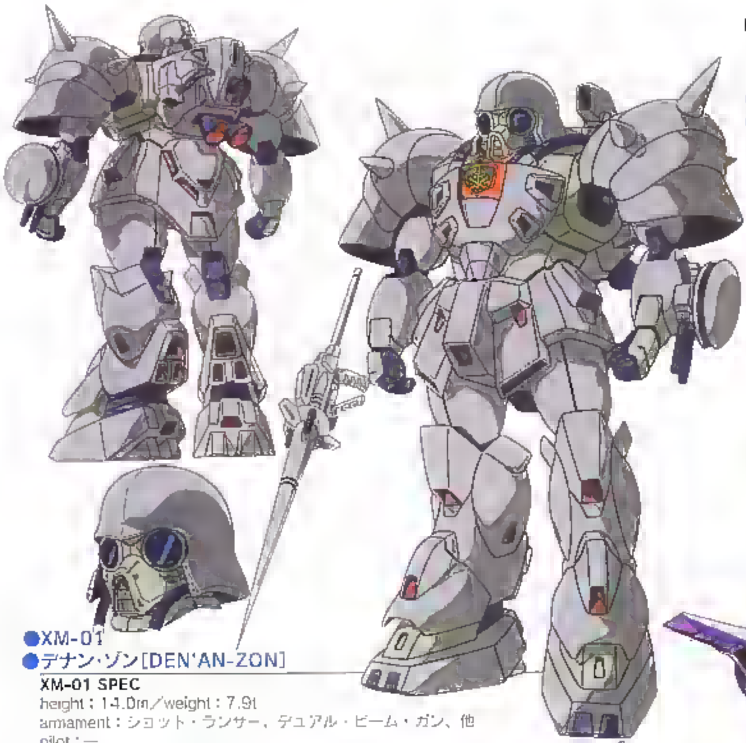
●RXR-44
●ガンタンクR-44[GUNTANK R-44]

RXR-44 SPEC
height:10.3m weight:8.7t
armament:200mmキャノン×2, 4連ミサイルポッド, 他
pilot:



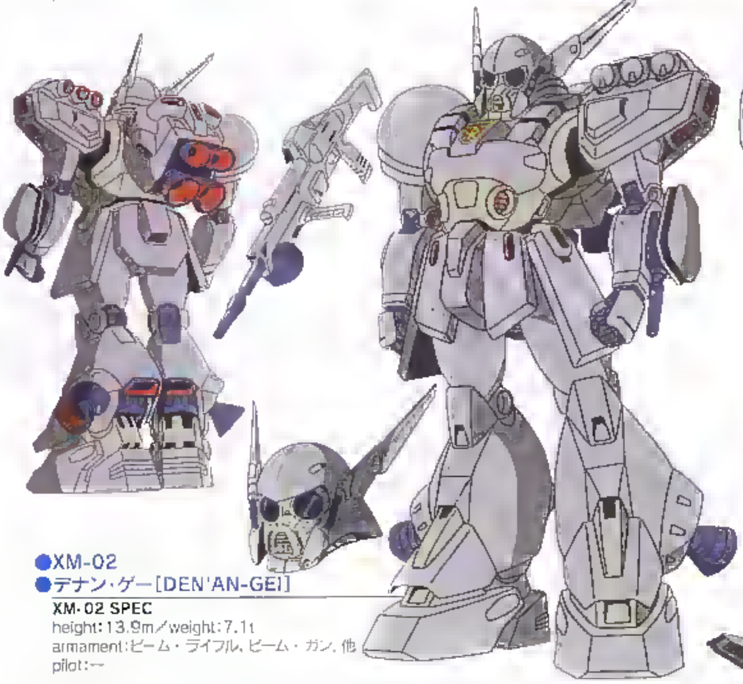
●RGM-109
●ヘビーガン[HEAVY-GUN]

RGM-109 SPEC
height:15.8m weight:9.5t
armament:ビーム・ライフル, 4連グレネードラック, シールド他
pilot:ビルギット・ピリヨ, 他



●XM-01
●デナン・ゾン[DEN'AN-ZON]

XM-01 SPEC
height：14.0m／weight：7.9t
armament：ショット・ランサー、デュアル・ビーム・ガン、他
pilot：—

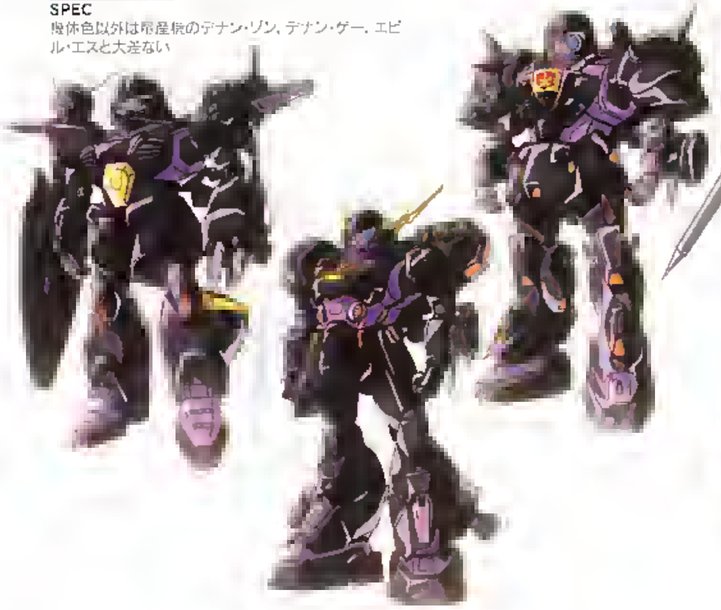


●XM-02
●デナン・ゲー[DEN'AN-GEI]

XM-02 SPEC
height:13.9m／weight:7.1t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・ガン、他
pilot:—

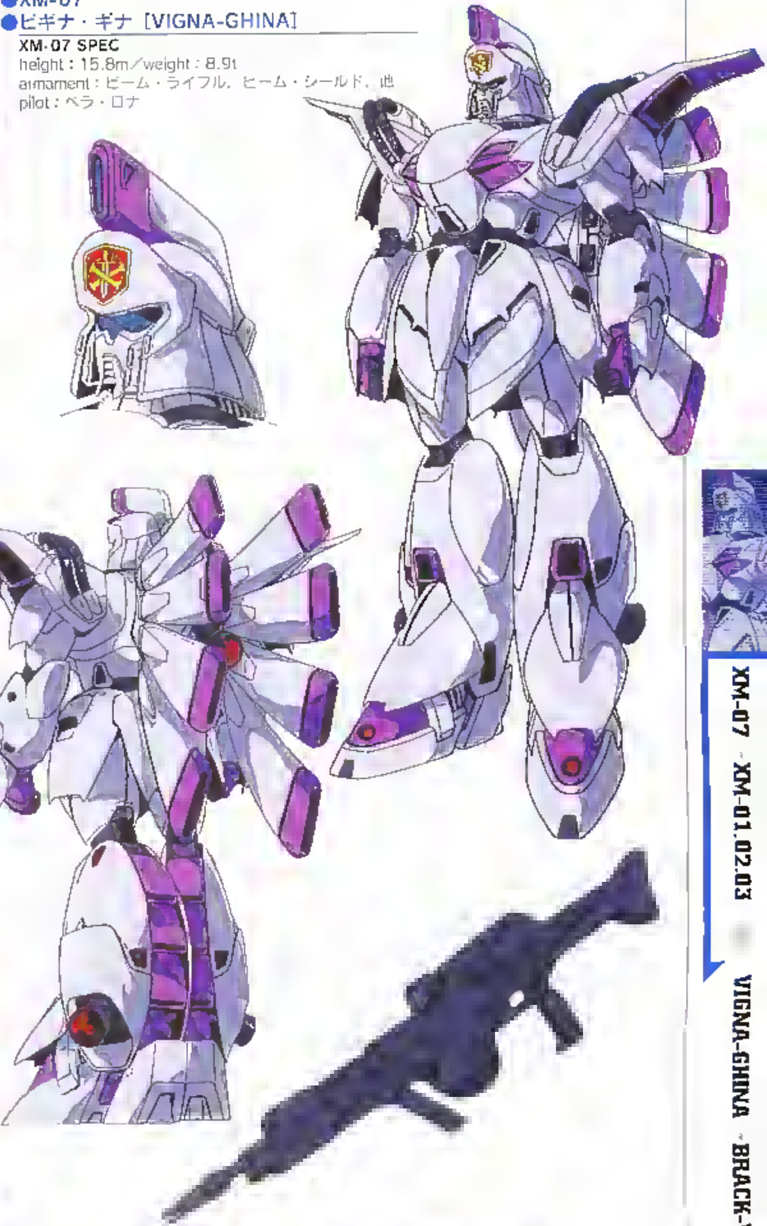
●XM-01、02、03
●ブラック・バンガード[BRACK-VANGERD]

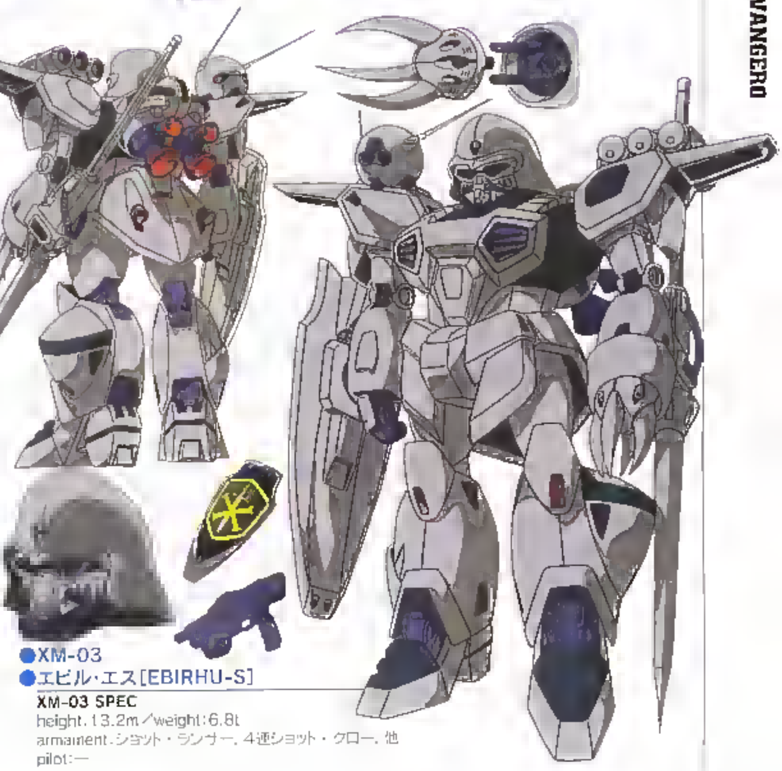
SPEC
機体色以外は原型機のデナン・ゾン、デナン・ゲー、エビル・エスと大差ない



●XM-07
●ビギナ・ギナ［VIGNA-GHINA］

XM-07 SPEC
height：15.8m／weight：8.9t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・シールド、他
pilot：ベラ・ロナ



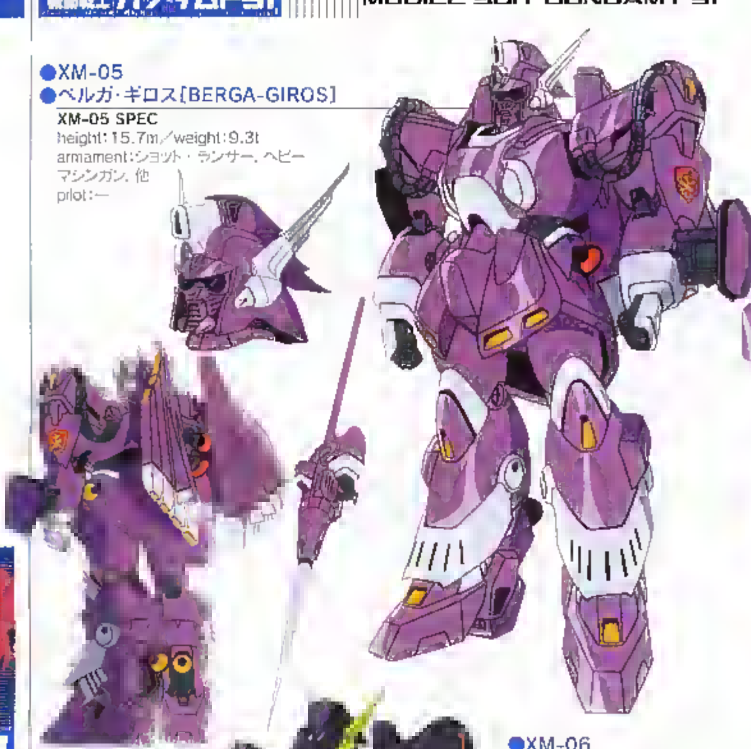


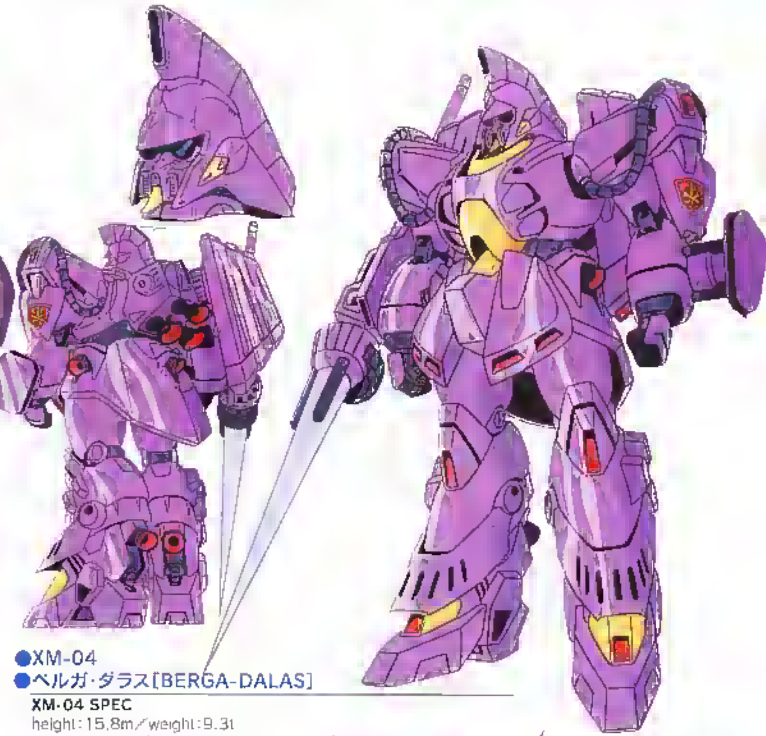
●XM-03
●エビル・エス[EBIRHU-S]

XM-03 SPEC
height:13.2m／weight:6.8t
armament:ショット・ランサー、4連ショット・クロー、他
pilot:—

●XM-05
●ベルガ·ギロス[BERGA-GIROS]

XM-05 SPEC
height:15.7m／weight:9.3t
armament:ショット・ランサー, ヘビーマシンガン, 他
pilot:—



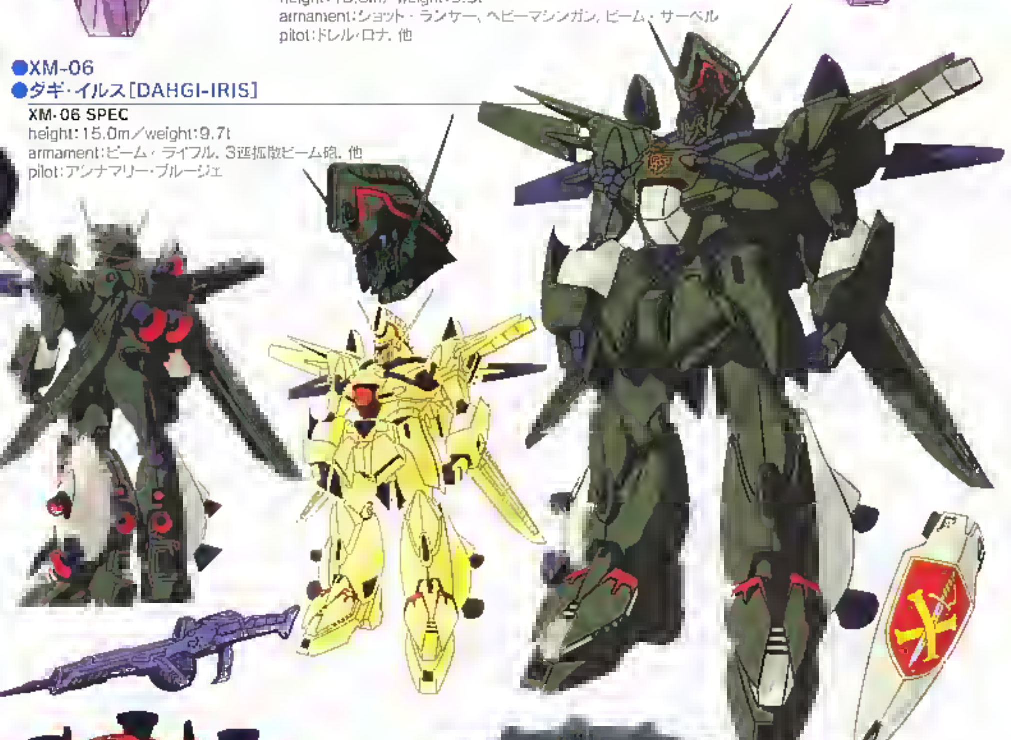


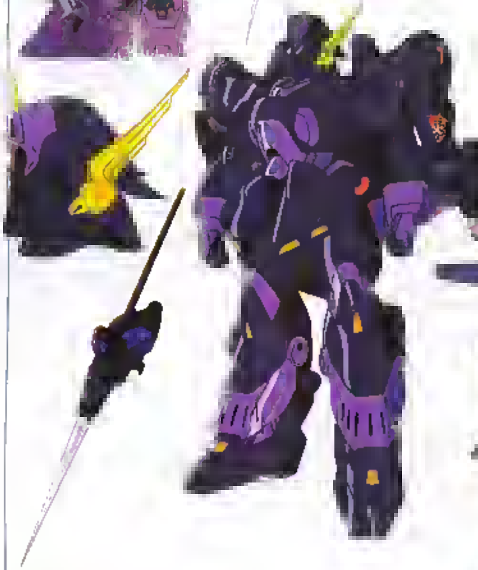
●XM-04
●ベルガ·ダラス[BERGA-DALAS]

XM·04 SPEC
height:15.8m／weight:9.3t
armament:ショット・ランサー、ヘビーマシンガン, ビーム・サーベル
pilot:ドレル·ロナ, 他

●XM-06
●ダギ·イルス[DAHGI-IRIS]

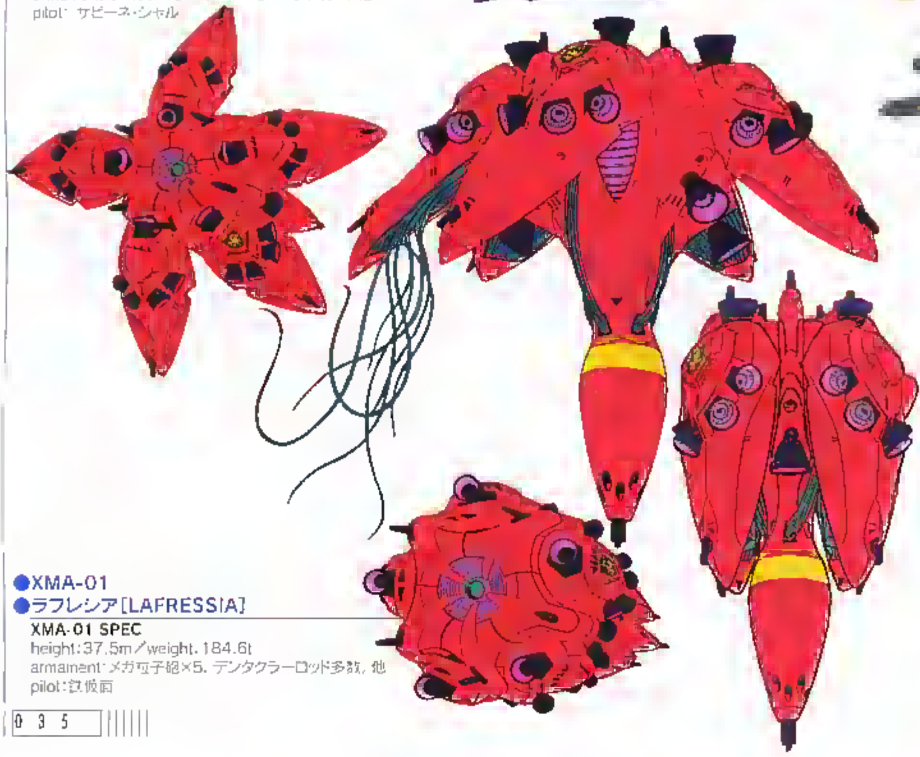
XM·06 SPEC
height:15.0m／weight:9.7t
armament:ビーム・ライフル, 3連拡散ビーム砲, 他
pilot:アンナマリー·ブルージュ





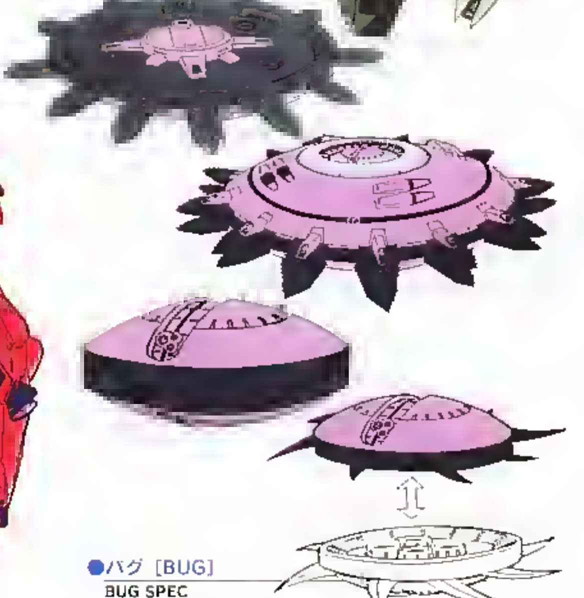
●XM-05
●ベルガ·ギロス(サビーネ·シャル機)[BERGA-GIROS]

XM-05 SPEC
height:15.7m／weight:9.1t
armament:ショット・ランサー, ヘビーマシンガン, 他
pilot:サビーネ·シャル



●XMA-01
●ラフレシア[LAFRESSIA]

XMA-01 SPEC
height:37.5m／weight.184.6t
armament:メガ粒子砲×5, テンタクラーロッド多数, 他
pilot:鉄仮面

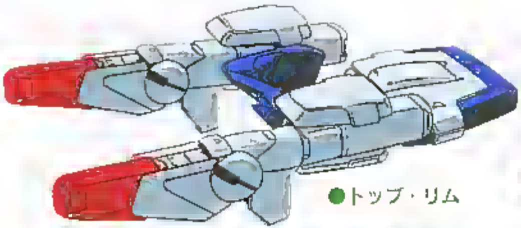


●バグ [BUG]

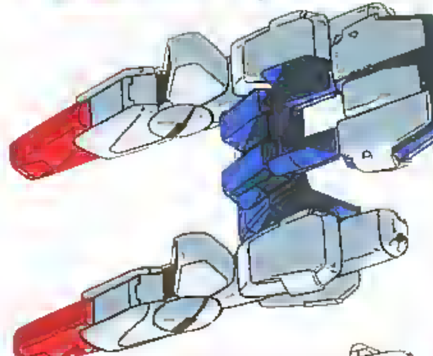
BUG SPEC
height：3.9m／weight：1.6t
armament：本体側面に対人用チェンソー装備
pilot：—

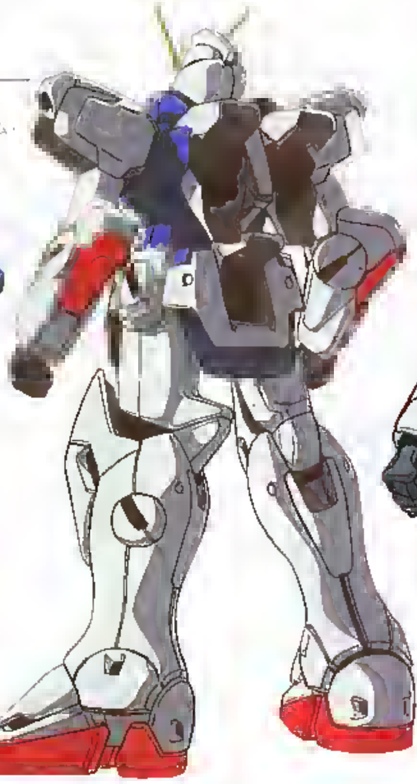
●LM312V04
●Vガンダム[VICTORY GUNDAM]

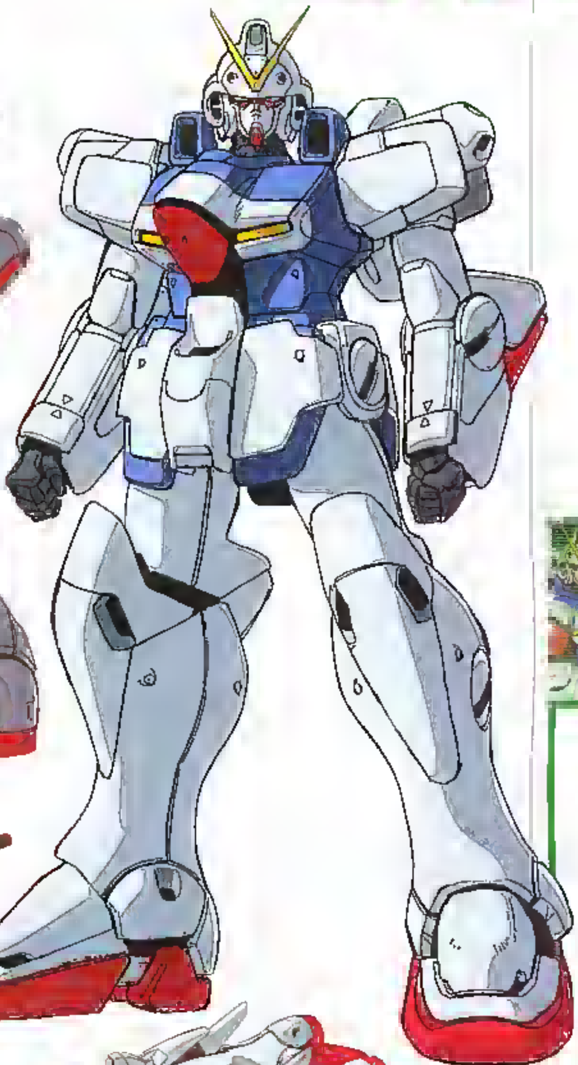
LM312V04 SPEC
height:15.2m/weight 7.6t
armament:バルカン砲×2, ビーム・サーベル×2, ビーム・ライフル, ビーム・シールド×2, ハードポイント×8
pilot:ウッソ・エヴィン, マーベット・フィンガーハット

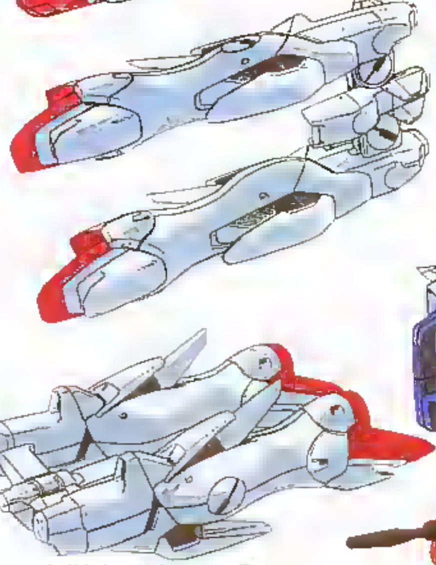


●トップ・リム

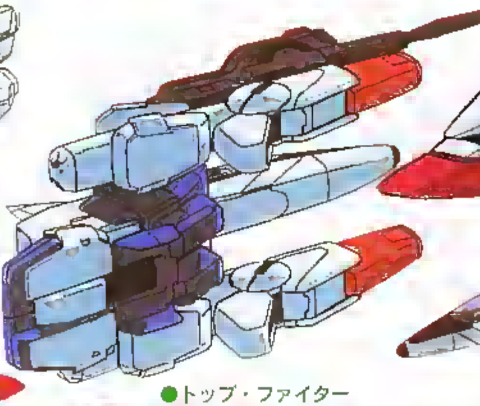




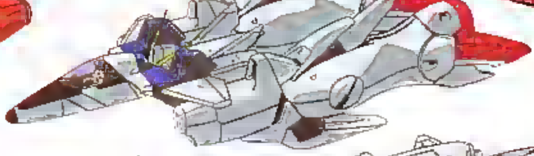




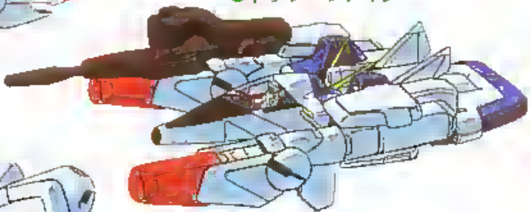
●ボトム・リム

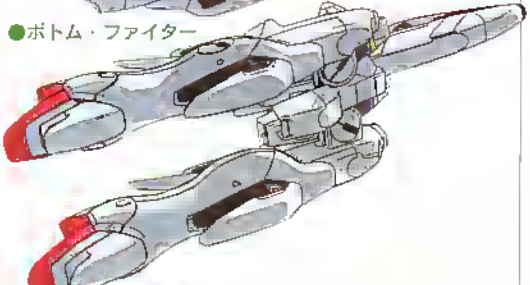


●トップ・ファイター



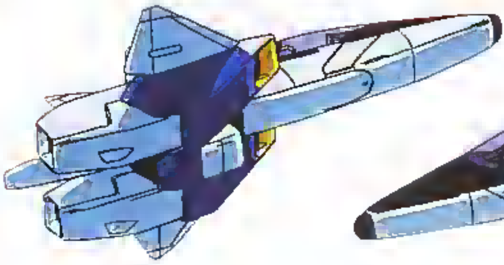
●ボトム・ファイター

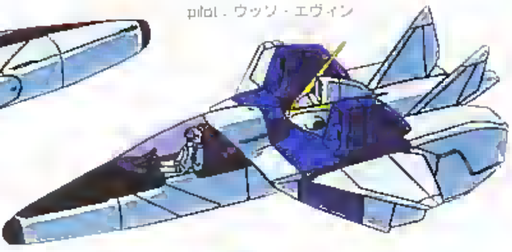


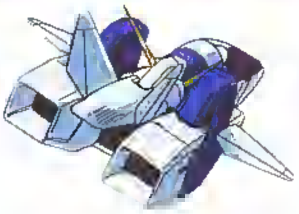


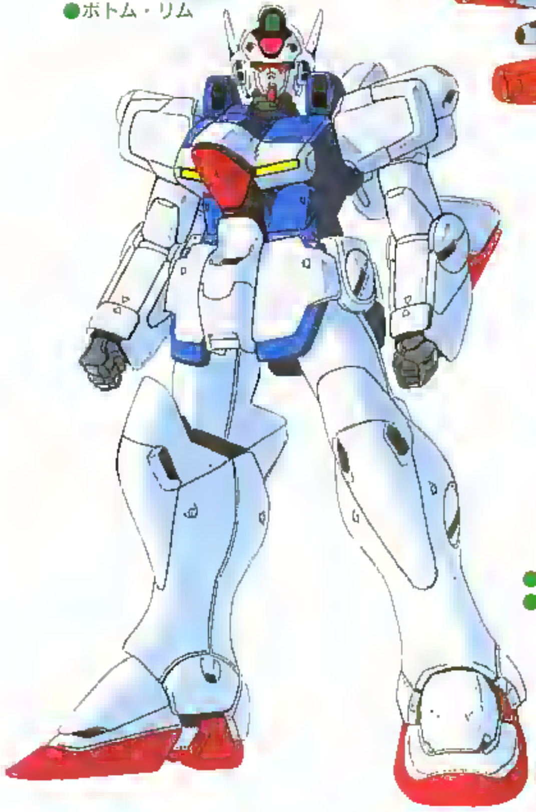
●コア・ファイター [CORE FIGHTER]

CORE FIGHTER SPEC
height:8.6m/weight:t
armament:バルカン砲×2
pilot:ウッソ・エヴィン



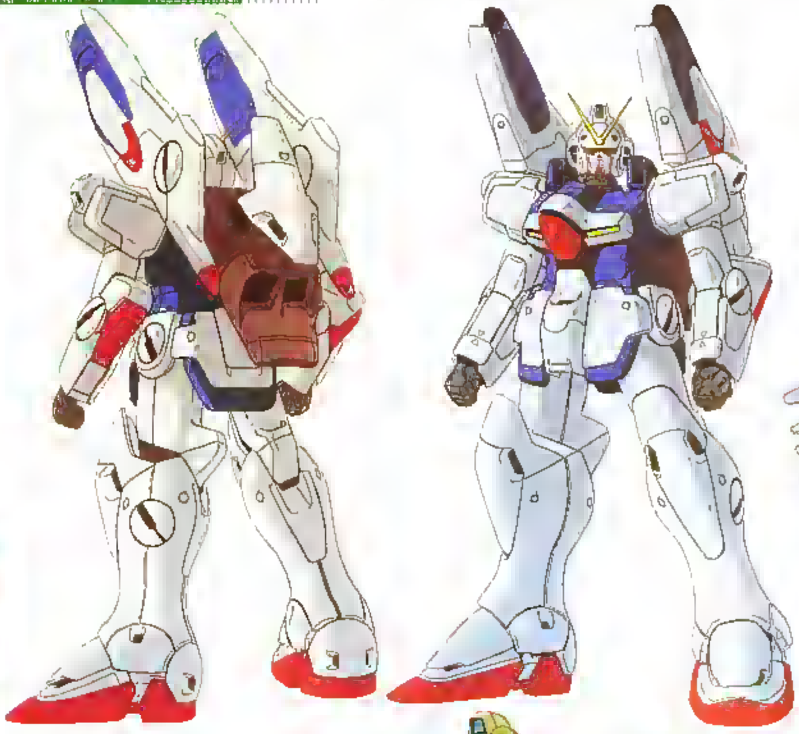






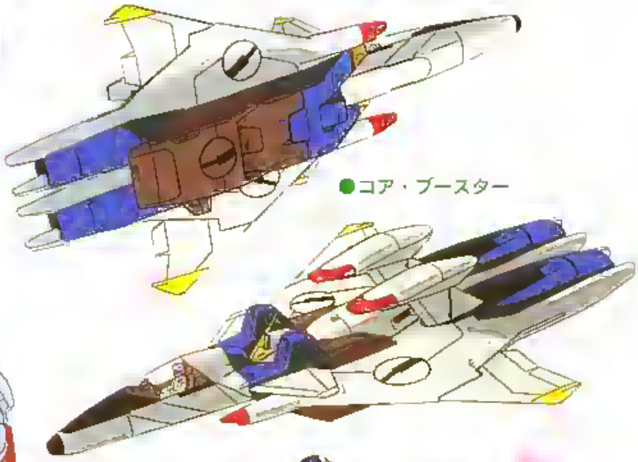
●LM312V06
●Vガンダム・ヘキサ[VICTORY GUNDAM HEXA]

LM31206 SPEC
height:15.2m/weight:7.6t
armament:バルカン砲×2, ビーム・サーベル×2, ビーム・ライフル, ビーム・シールド×2, ハードポイント×8
pilot:オリファー・イノエ, 他

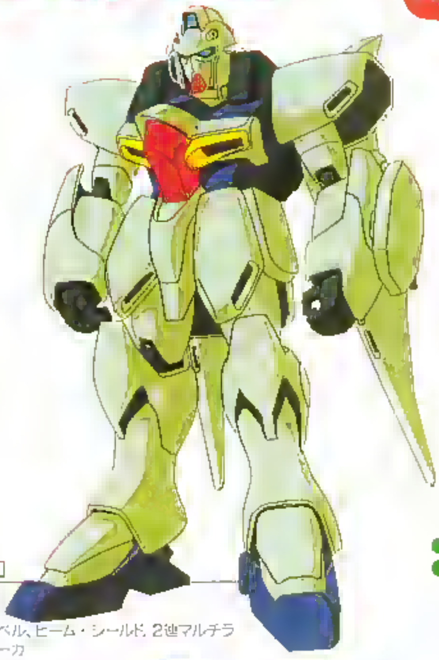


●LM312V04+SD-VB03A
●Vダッシュガンダム[VICTORY DASH GUNDAM]

LM312V04+SD-VB03A SPEC
height 15.2m, weight 9.2t
armament:バルカン砲×2, ビーム・サーベル×2, ビーム・ライフル, オーバーハング・キャノン×2, ハードポイント×8
pilot:ウッソ・エヴィン

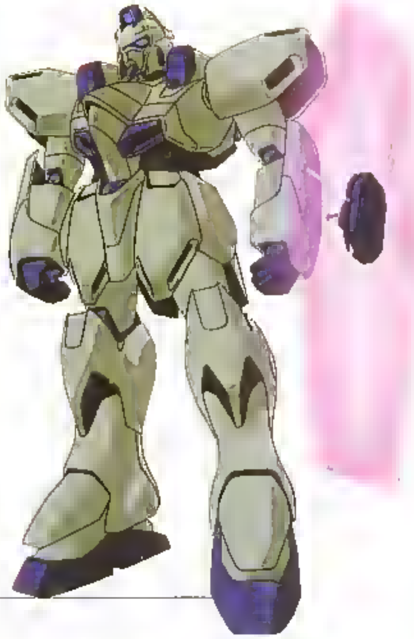


●コア・ブースター



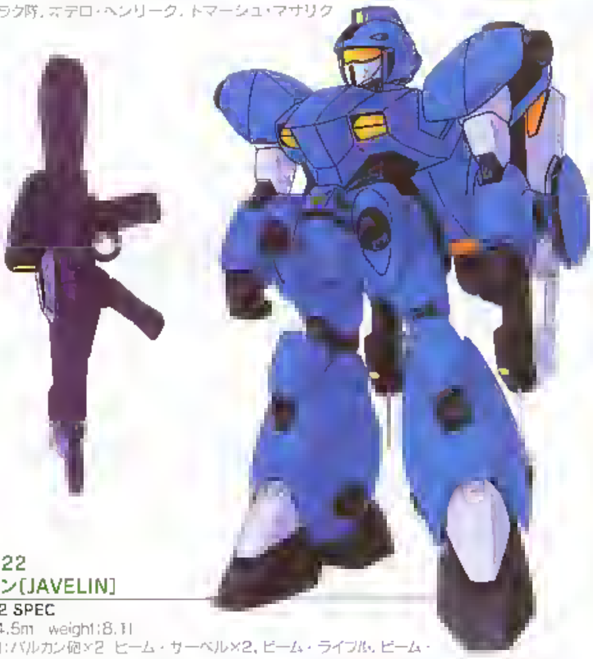
●LM111E03
●ガンブラスター[GUNBRASTER]

LM111E03 SPEC
height:14.9m weight:7.6t
armament:バルカン砲×2, ビーム・サーベル, ビーム・シールド, 2連マルチランチャー, ビーム・ライフル, ビーム・バズーカ
pilot:シュラク隊, ネデロ・ヘンリーク, トマーシュ・マサリク



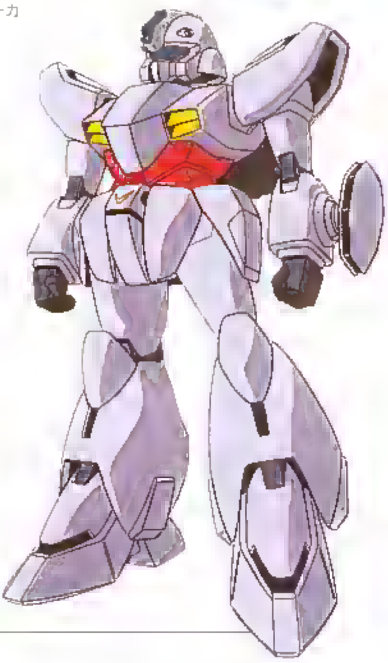
●LM111E02
●ガンイージ [GUN EZ]

LM111E02 SPEC
height : 14.9m／weight : 7.6t
armament : バルカン砲×2, ビーム・サーベル, ビーム・シールド, ビーム・ライフル, ビーム・バズーカ
pilot : シュラク隊



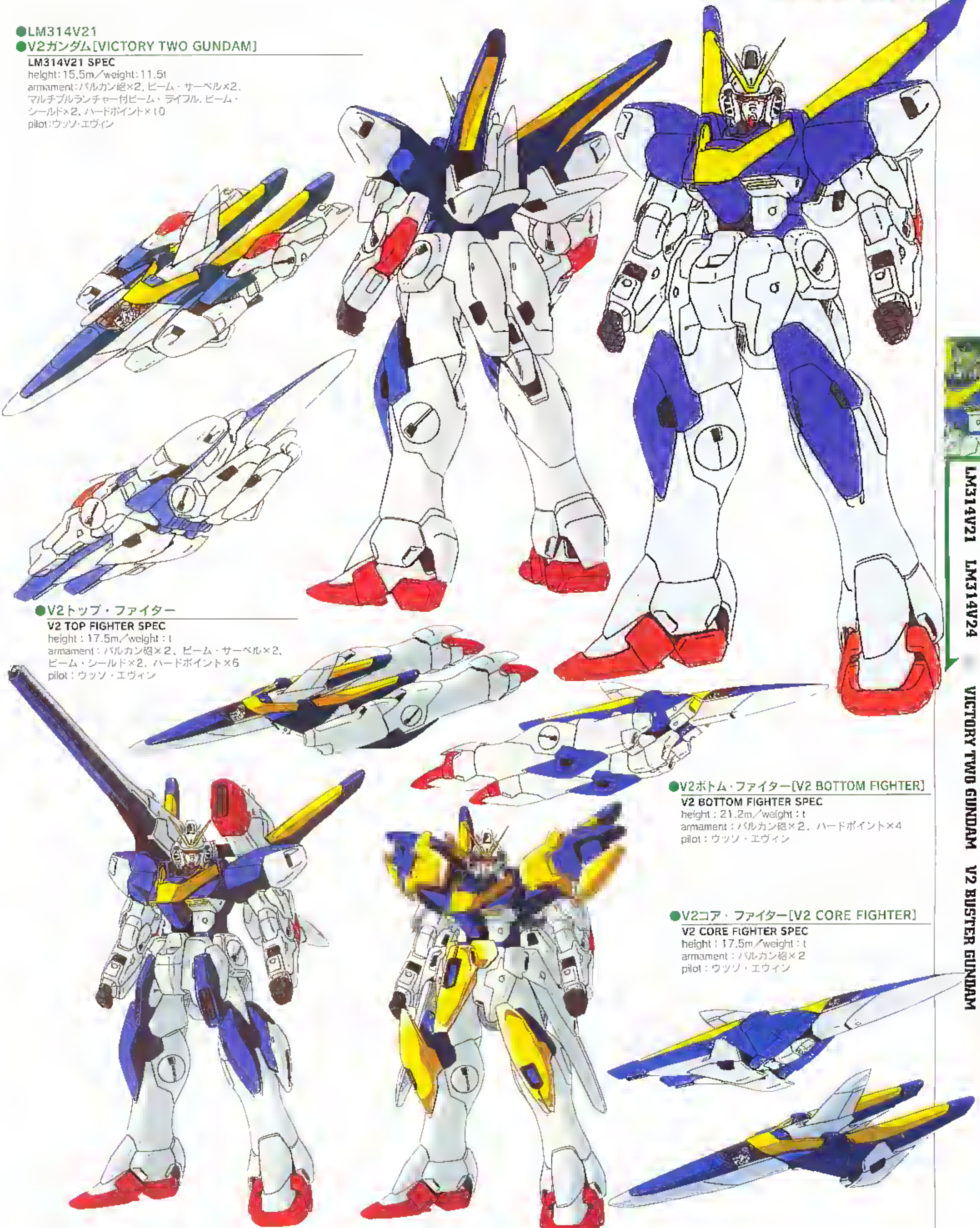
●RGM-122
●ジャベリン[JAVELIN]

RGM-122 SPEC
height:14.5m weight:8.1t
armament:バルカン砲×2 ビーム・サーベル×2, ビーム・ライフル, ビーム・シールド, ショット・ランサー×2
pilot —



●RGM-119
●ジェムズガン[JAMESGUN]

RGM-119 SPEC
height:14.7m／weight:7.1t
armament:バルカン砲×2, ビーム・サーベル, ビーム・ライフル, ビーム・シールド
pilot:—



●LM314V21
●V2ガンダム[VICTORY TWO GUNDAM]

LM314V21 SPEC
height：15.5m／weight：11.5t
armament：バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、マルチプルランチャー付ビーム・ライフル、ビーム・シールド×2、ハードポイント×10
pilot：ウッソ・エヴィン

●V2トップ・ファイター

V2 TOP FIGHTER SPEC
height：17.5m／weight：t
armament：バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ハードポイント×6
pilot：ウッソ・エヴィン

●V2ボトム・ファイター[V2 BOTTOM FIGHTER]

V2 BOTTOM FIGHTER SPEC
height：21.2m／weight：t
armament：バルカン砲×2、ハードポイント×4
pilot：ウッソ・エヴィン

●V2コア・ファイター[V2 CORE FIGHTER]

V2 CORE FIGHTER SPEC
height：17.5m／weight：t
armament：バルカン砲×2
pilot：ウッソ・エヴィン

●LM314V23
●V2バスターガンダム[V2 BUSTER GUNDAM]

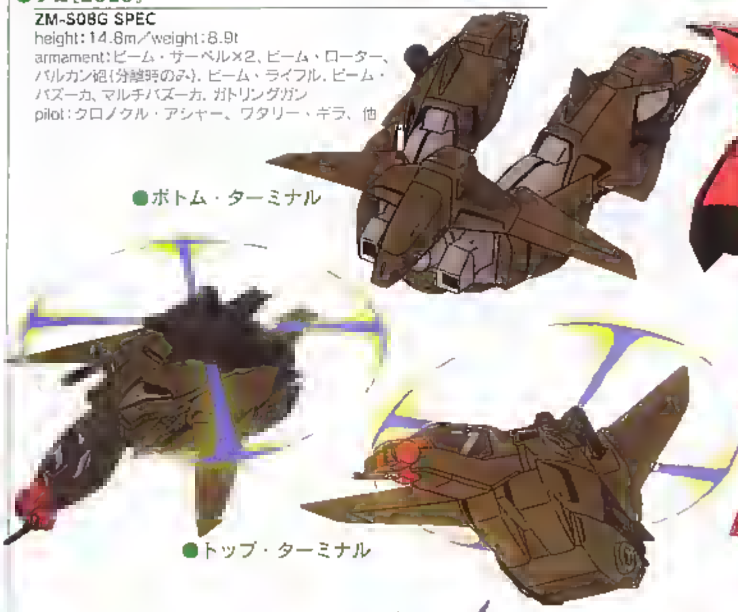
LM314V23 SPEC
height：15.5m／weight：13.8t
armament：バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、メガビーム・キャノン、スプレービーム・ポッド、マイクロミサイルポッド×6、ハードポイント×8
pilot：ウッソ・エヴィン

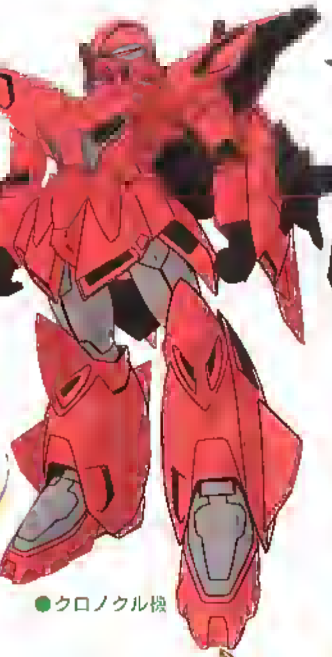
●LM314V24
●V2アサルトガンダム[V2 ASSAULT GUNDAM]

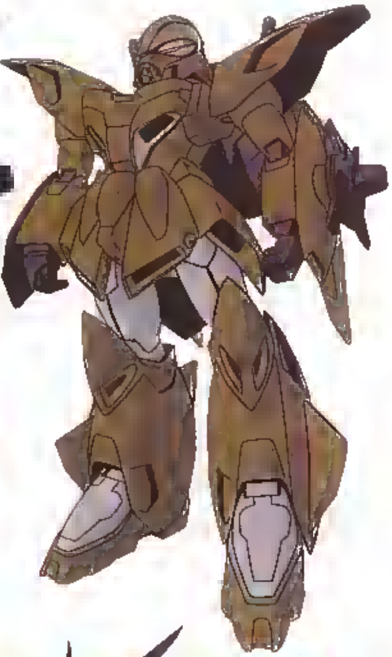
LM314V24 SPEC
height：15.5m／weight：13.8t
armament：バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、メガビーム・ライフル、メガビーム・シールド、ヴェスバー×2、Iフィールド発生器×2、ハードポイント×10
pilot：ウッソ・エヴィン

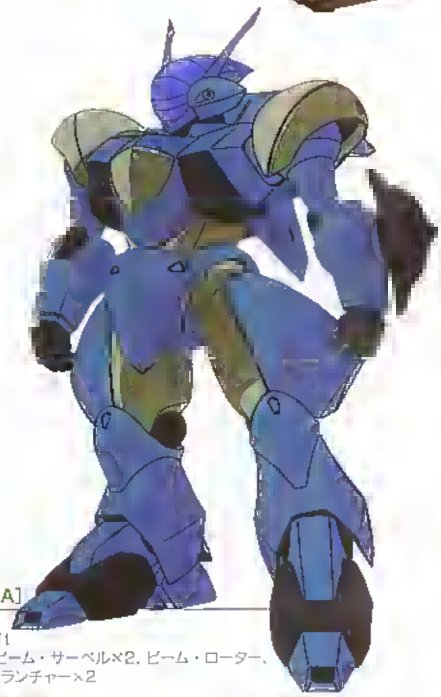
●ZM-S08G
●ゾロ［ZOLO］

ZM-S08G SPEC
height：14.8m／weight：8.9t
armament：ビーム・サーベル×2、ビーム・ローター、バルカン砲（分離時のみ）、ビーム・ライフル、ビーム・バズーカ、マルチバズーカ、ガトリングガン
pilot：クロノクル・アシャー、ワタリー・ギラ、他


●ボトム・ターミナル
●トップ・ターミナル

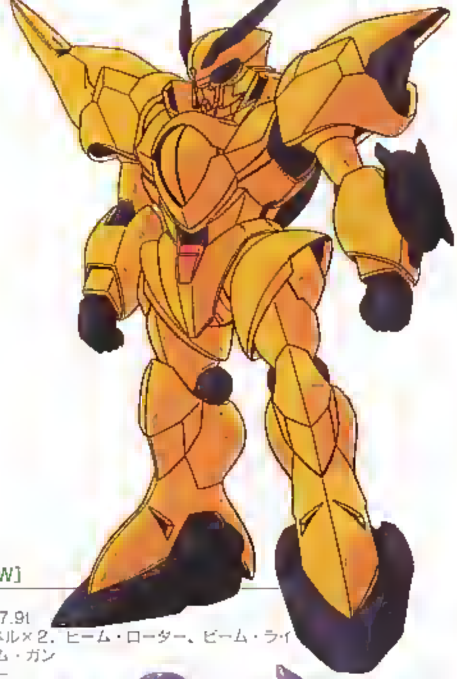

●クロノクル機





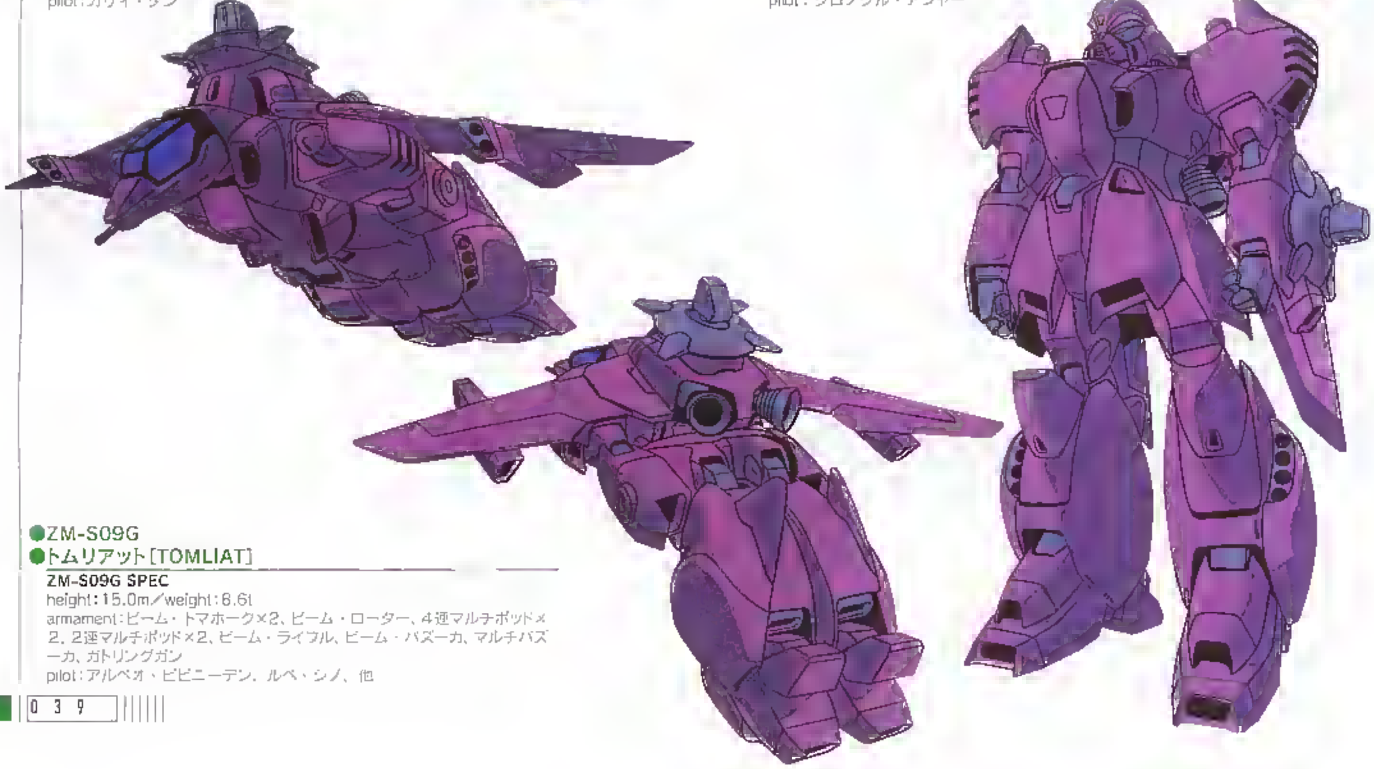
●ZMT-S13G
●ゴッゾーラ［GODZORLA］

ZMT-S13 SPEC
height：14.6m／weight：8.1t
armament：バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ローター、ビーム・ライフル、9連マルチランチャー×2
pilot：ガリィ・タン



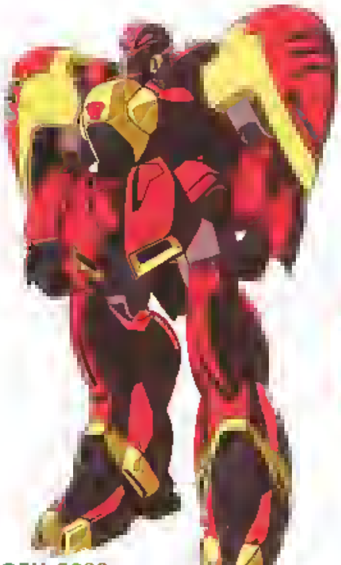
●ZMT-S12G
●シャッコー ［SHOKEW］

ZMT-S12G SPEC
height：14.7m／weight：7.9t
armament：ビーム・サーベル×2、ビーム・ローター、ビーム・ライフル、2連ショルダービーム・ガン
pilot：クロノクル・アシャー



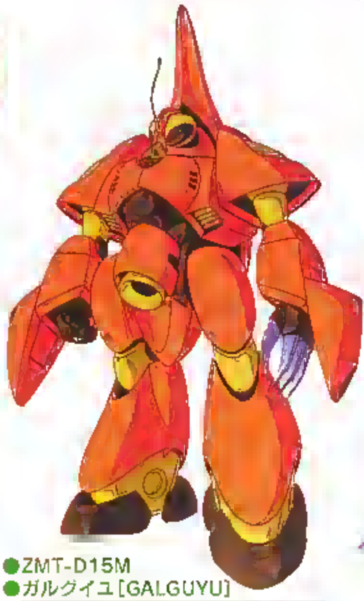
●ZM-S09G
●トムリアット［TOMLIAT］

ZM-S09G SPEC
height：15.0m／weight：6.6t
armament：ビーム・トマホーク×2、ビーム・ローター、4連マルチポッド×2、2連マルチポッド×2、ビーム・ライフル、ビーム・バズーカ、マルチバズーカ、ガトリングガン
pilot：アルベオ・ビビニーデン、ルペ・シノ、他



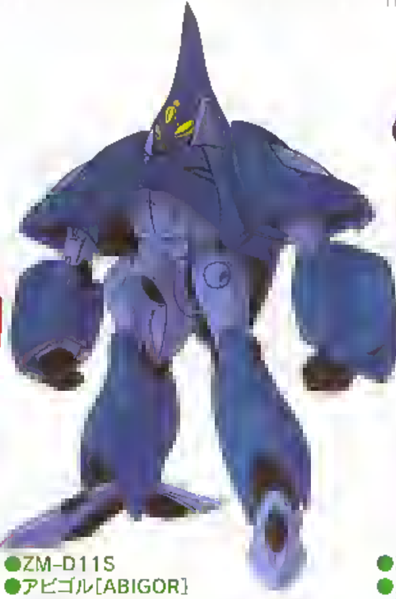
●ZM-S06S
●ゾロアット[ZOLOAT]

ZM-S06S SPEC
height:14.5m/weight:8.2t
armament:バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、ビーム・キャノン×2
ビーム・ライフル×2、5連ビーム・ストリングス
pilot:トッリ・アーエス、他



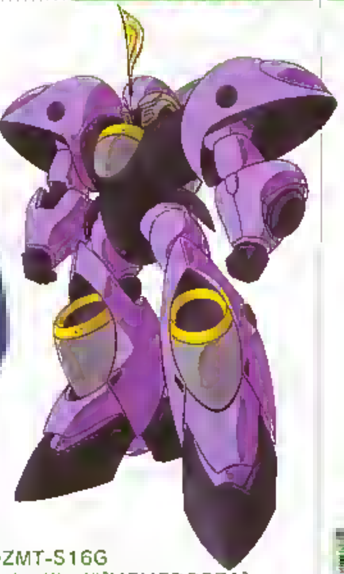
●ZMT-D15M
●ガルグイユ[GALGUYU]

ZM-D15M SPEC
height:14.2m/weight:9.8t
armament:内蔵式ビーム・ガン×2、3連魚雷ポッド×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot:トゥカー・イク、他



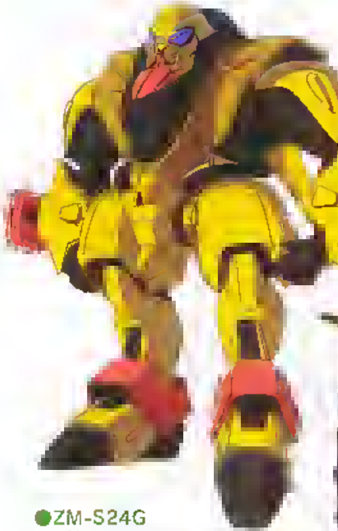
●ZM-D11S
●アビゴル[ABIGOR]

ZMT-D11S SPEC
height:22.6m weight:18.4t
armament:ビーム・キャノン、ビーム・カッター×3、ビーム・サイス×2、ビーム・カタール×2、ビーム・ネット発生器×60
pilot:ゴッドワルド・ハイン



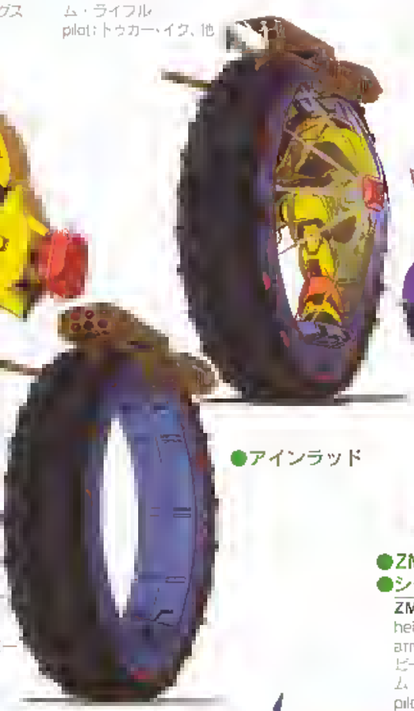
●ZMT-S16G
●メッメドーザ[MEMEDORZA]

ZM-S16G SPEC
height:14.7m/weight:8.5t
armament:メガ・ビーム・ガン×2、メガマシンキャノン×2、ビーム・サーベル、ビーム・ローター×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル
pilot:クワン・リー

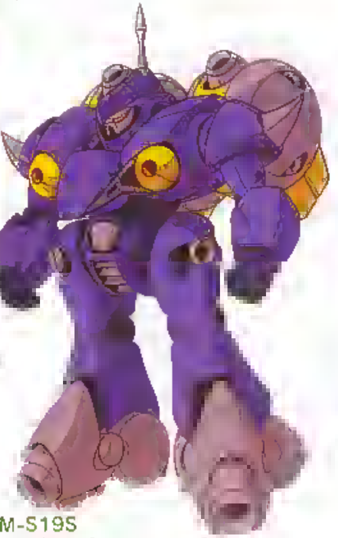


●ZM-S24G
●ゲドラフ [GEDLAV]

ZM-S24G SPEC
height:13.8m/weight:6.9t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ビーム・ライフル
pilot:ルペ・シノ、他

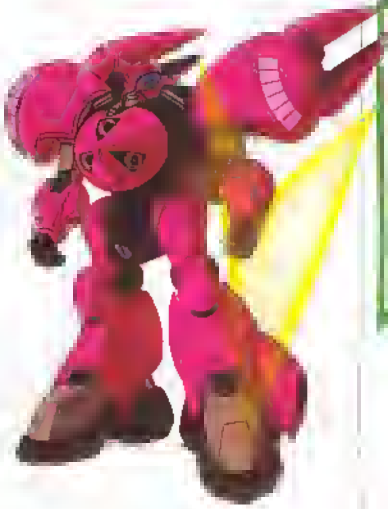


●アインラッド



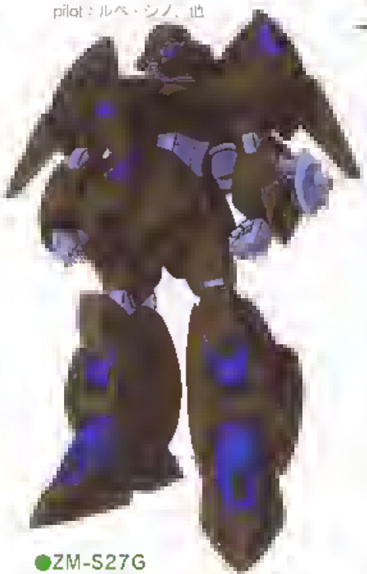
●ZM-S19S
●シャイターン[SHY-TARN]

ZM-S19S SPEC
height:15.9m weight:11.4t
armament:ショルダービーム・キャノン×2、胸部ビーム・ガン×2、脚部ビーム・ガン×2、足部ビーム・ガン×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル
pilot:ニコライ・ハトリック



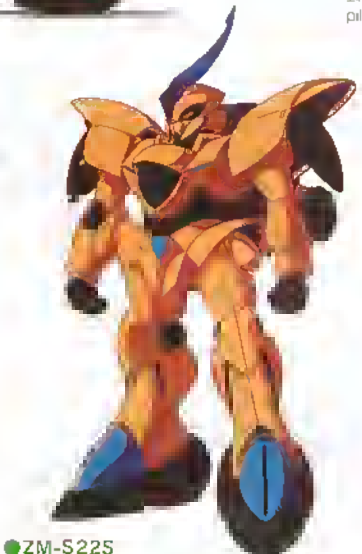
●ZM-S14S(ZMT-S14S)
●コンティオ[CONTIO]

ZMT-S14S SPEC
height:16.1m/weight:10.9t
armament:ビーム内蔵式ショット・クロー×2、脚部ビーム砲×3、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド
pilot:クロノクル・アシャー、他



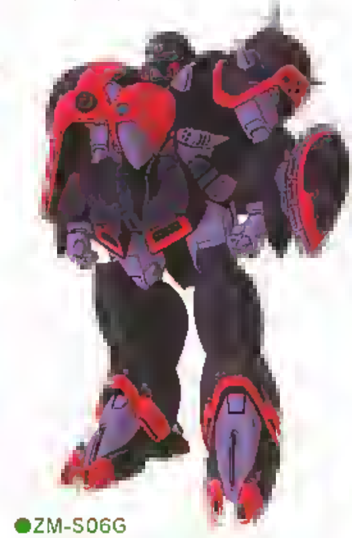
●ZM-S27G
●ドムットリア[DOMUTTLIA]

ZM-S27G SPEC
height:14.8m/weight:8.2t
armament:ショックバイト×2、ビーム・トマホーク×2、ビーム・ローター、ビーム・ライフル、4連マルチポッド×2
pilot:レング・バゴマ、他



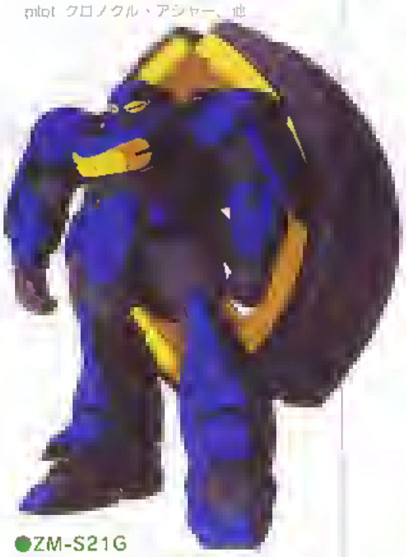
●ZM-S22S
●リグ・シャッコー[RIG-SHOKEW]

ZM-S22S SPEC
height:15.9m weight:8.2t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド、ハンドビーム・ガン×2、ビーム・ファン×2、ビーム・ストリングス×3、ハードポイント×4
pilot:カテジナ・ルース、他



●ZM-S06G
●ゾリディア[ZOLLIDIA]

ZM-S06G SPEC
height:14.7m weight:9.8t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、ハードポイント×2
pilot:ゴズ・バール、他

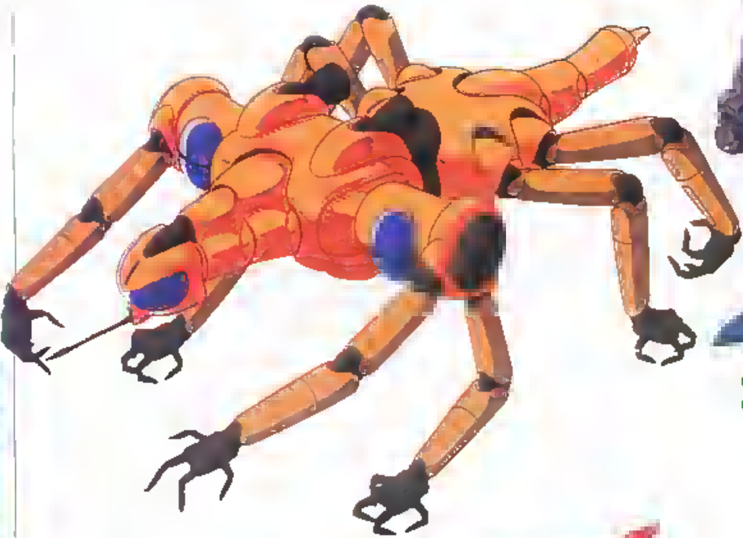


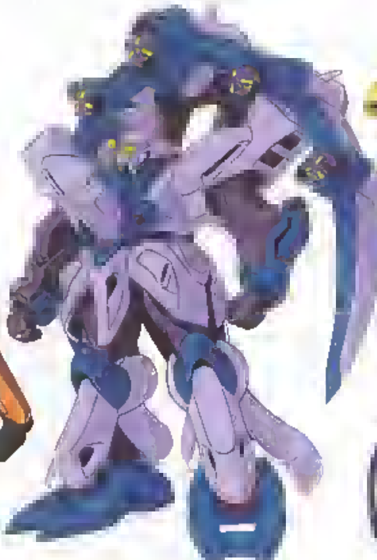
●ZM-S21G
●ブルッケング[BRUCKENG]

ZM-S21G SPEC
height:14.1m weight:13.9t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、アインラッド、ビーム・シールド×2(アインラッド1)、ハードポイント×2
pilot:ルペ・シノ、他

MW544B
●サンドージュ[SANDHOGE]

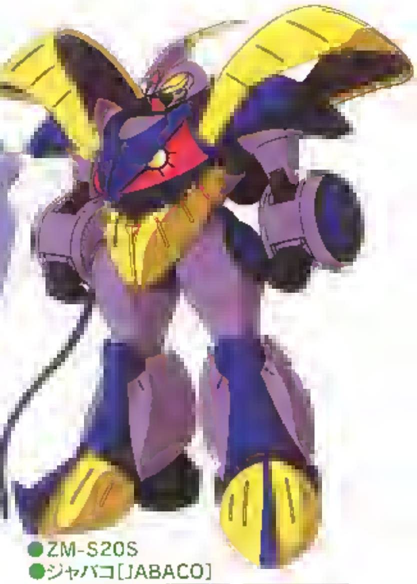
MW544B SPEC
height：22.7m／weight：29.2t
armament：オンリーネイル、ビーム・ストリングス
pilot：ズブロク・シモネフ、他





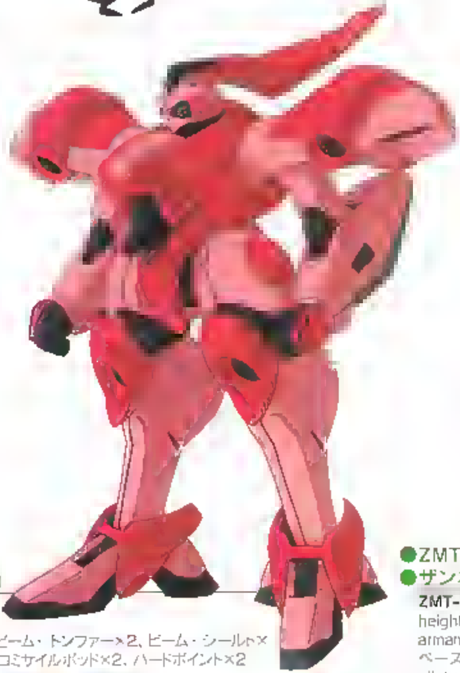
●ZMT-S28S
●ゲンガオゾ[GENGAOZO]

ZMT-S28S SPEC
height：17.3m／weight：14.3t
armament：ビーム・メイス×2、ビーム・シールド×2、ビーム・ライフル、マルチプルビーム・ランチャー×5
pilot：ファラ・グリフォン



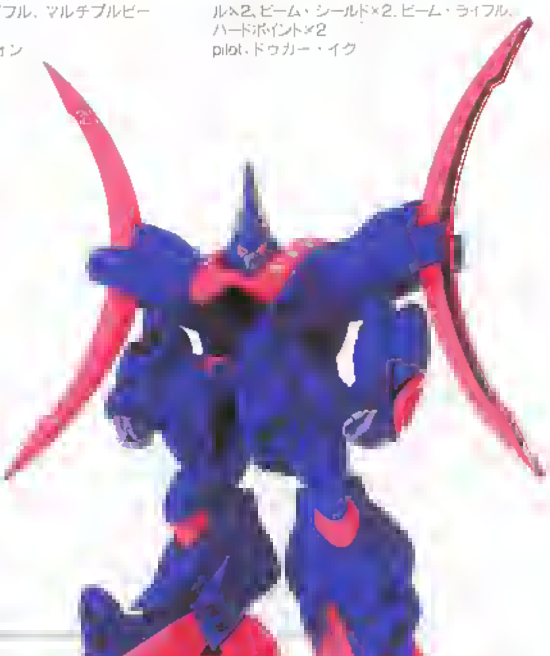
●ZM-S20S
●ジャバコ[JABACO]

ZM-S20S SPEC
height：15.7m／weight：9.9t
armament：ヒート・ロッド×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ビーム・ライフル、ハードポイント×2
pilot：ドゥカー・イク



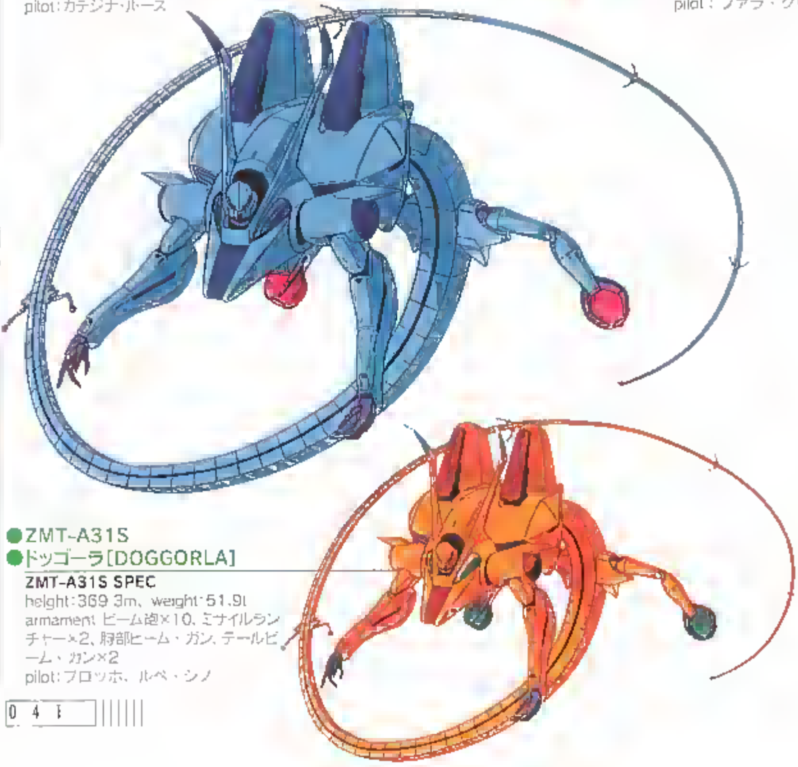
●ZMT-S33S
●ゴトラタン[GOTTRLATAN]

ZMT-S33S SPEC
height：15.9m／weight：11.1t
armament：頭部ビーム・カッター、ビーム・トンファー×2、ビーム・シールド×2、メガビーム・キャノン、6連マイクロミサイルポッド×2、ハードポイント×2
pilot：カテジナ・ルース



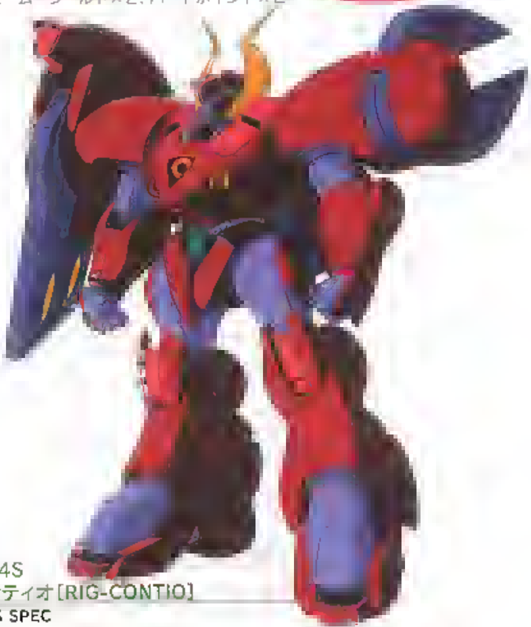
●ZMT-S29
●ザンネック［ZANNECK］

ZMT-S29 SPEC
height：19.4m　weight：16.7t
armament：胸部ミサイルランチャー、ザンネック・キャノン、ザンネック・ベース、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ハードポイント×2
pilot：ファラ・グリフォン



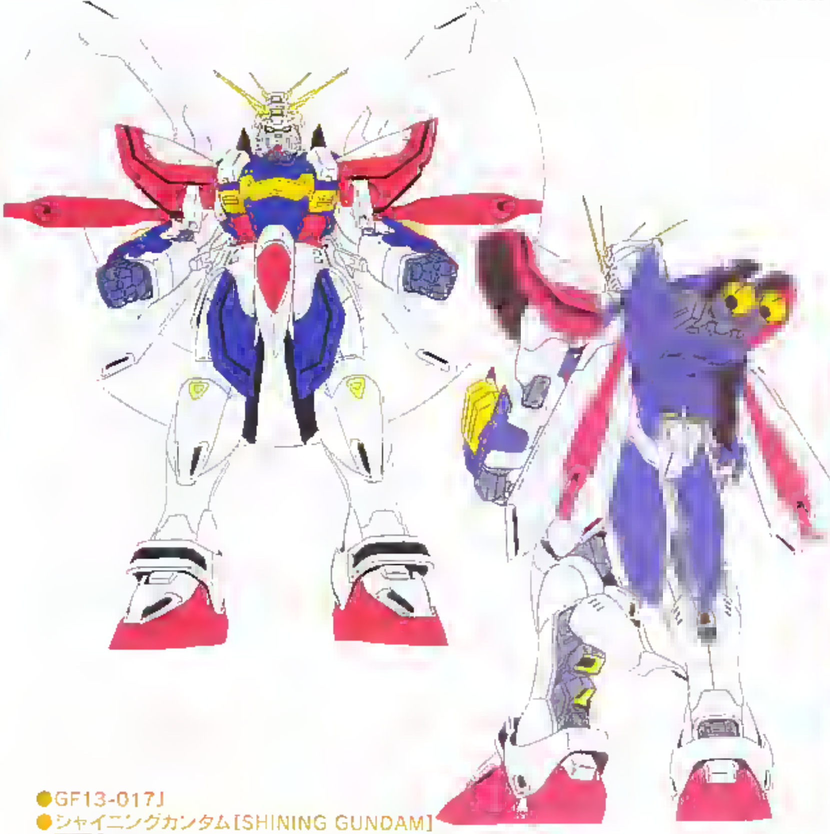
●ZMT-A31S
●ドッゴーラ[DOGGORLA]

ZMT-A31S SPEC
height：369.3m、weight：51.9t
armament：ビーム砲×10、ミサイルランチャー×2、肘部ビーム・ガン、テールビーム・ガン×2
pilot：ブロッホ、ルペ・シノ



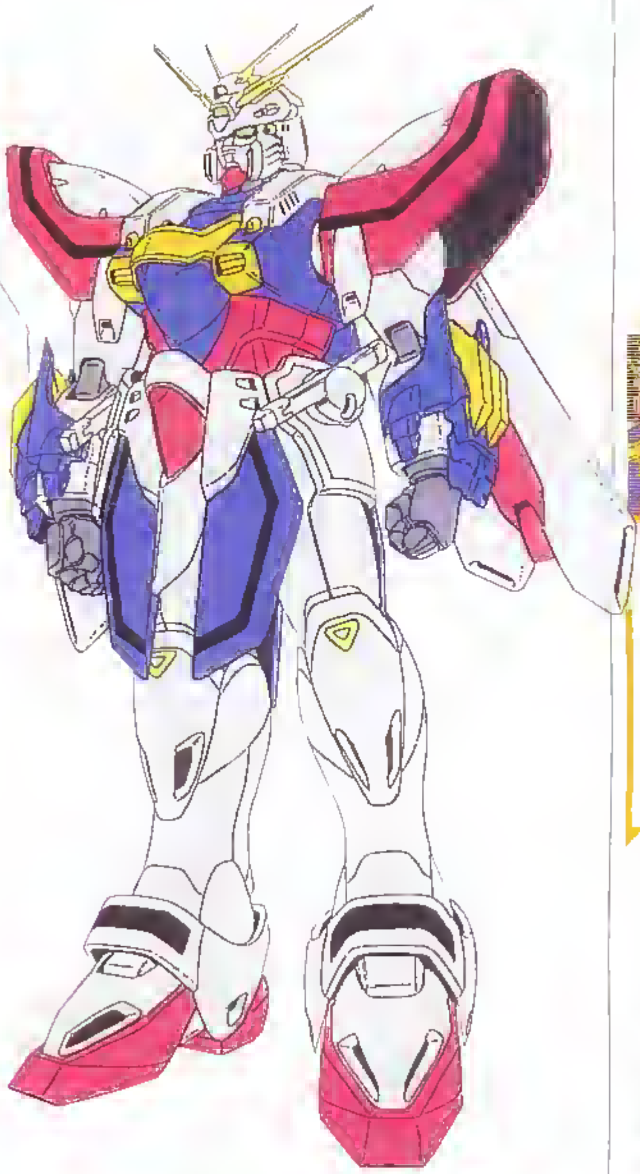
●ZMT-S34S
●リグ・コンティオ[RIG-CONTIO]

ZMT-S34S SPEC
height：16.3m／weight：10.7t
armament：ビーム内蔵式ショット・クロー×2、胸部ビーム砲×3、ビーム・シールド×2、ビーム・サーベル×2、ヴァリアブルビーム・ランチャー
pilot：クロノクル・アシャー



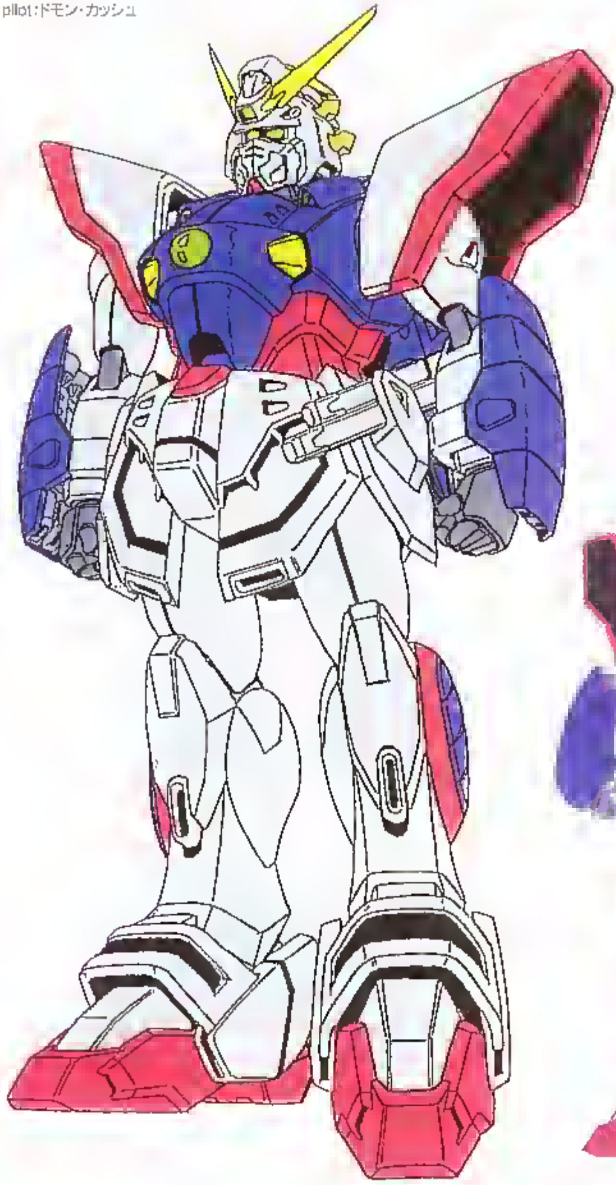
●GF13-017JⅡ
●ゴッドガンダム[GOD GUNDAM]

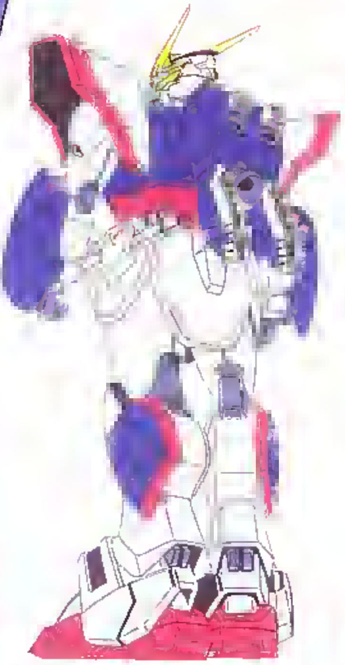
GF13-017JⅡ SPEC
height: 16.6m／weight: 7.5t
FINISH BLOW: 爆熱ゴッドフィンガー、他
pilot: ドモン・カッシュ

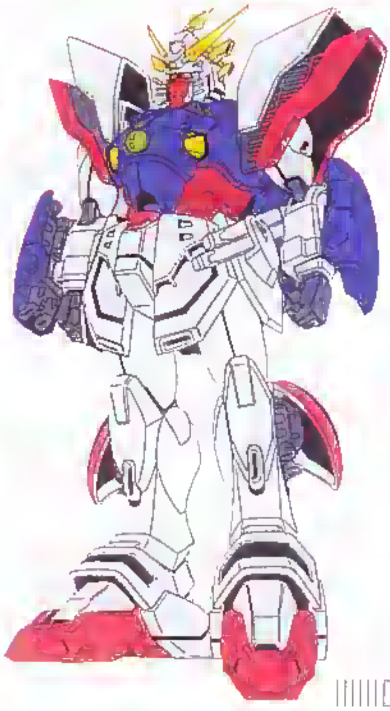


●GF13-017J
●シャイニングガンダム[SHINING GUNDAM]

GF13-017J SPEC
height: 16.2m／weight: 6.8t
FINISH BLOW: シャイニングフィンガー、シャイニングフィンガーソード、他
pilot: ドモン・カッシュ

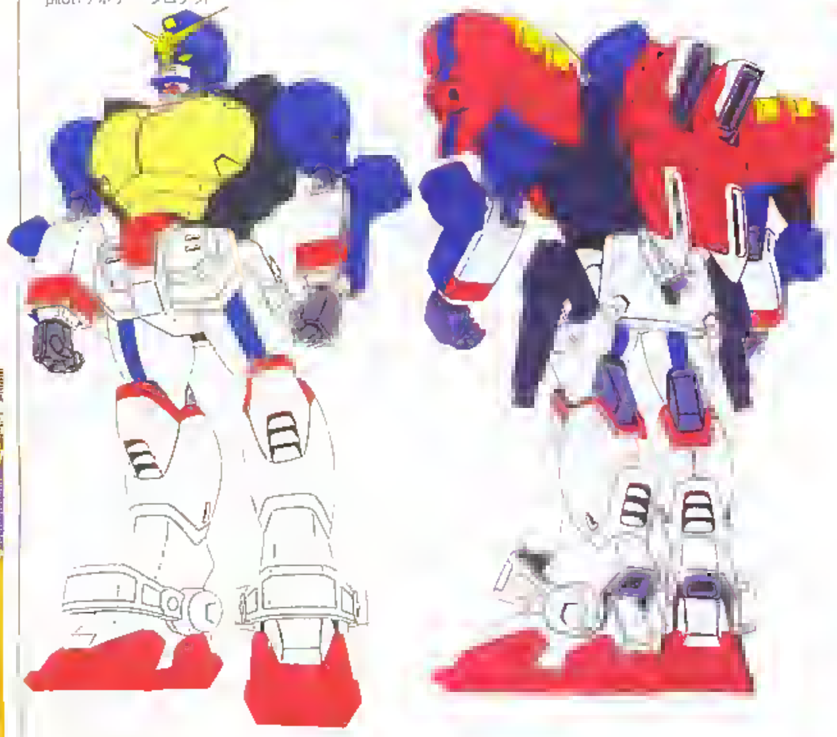


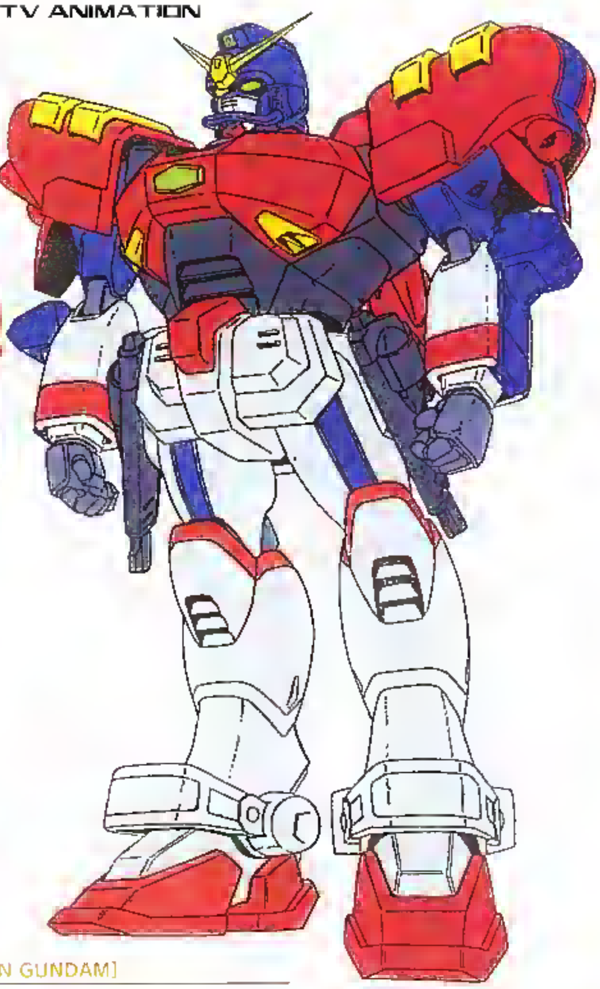




●GF13-006NA
●カンタムマックスター[GUNDAM MAXTER]

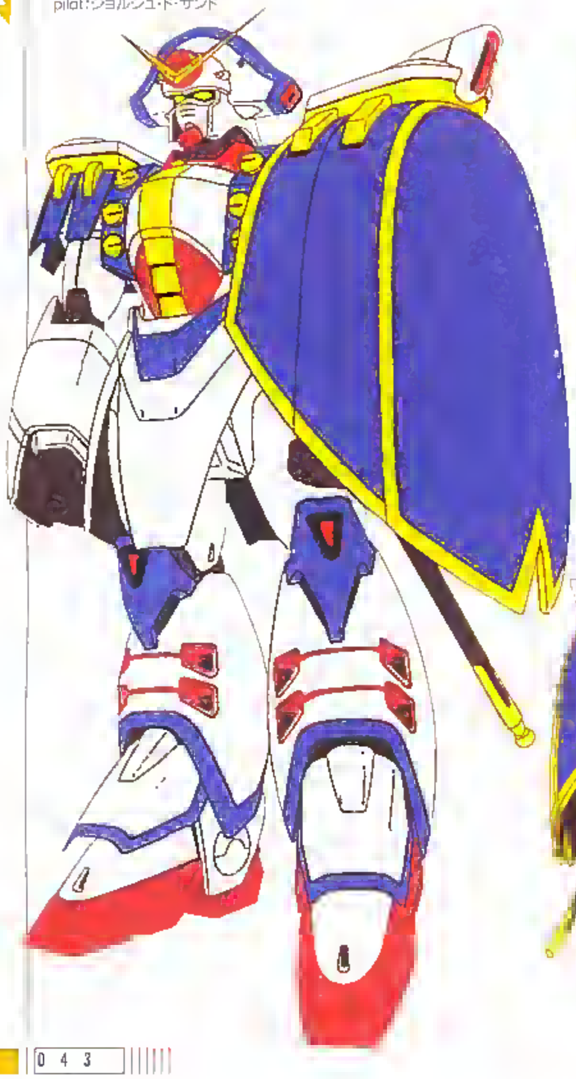
GF13-006NA SPEC
height：16.3m／weight：7.3t
FINISH BLOW：バーニングパンチ, 爆熱マシンガンパンチ
pilot：チボデー・クロケット

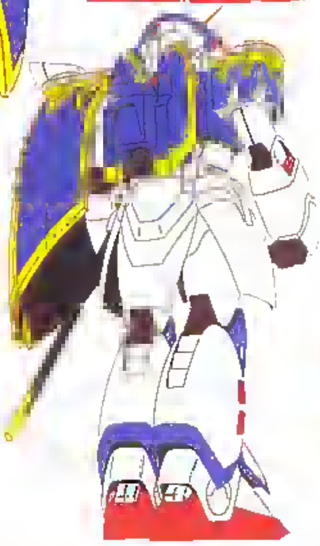




●GF13-009NF
●ガンタムローズ[GUNDAM ROSE]

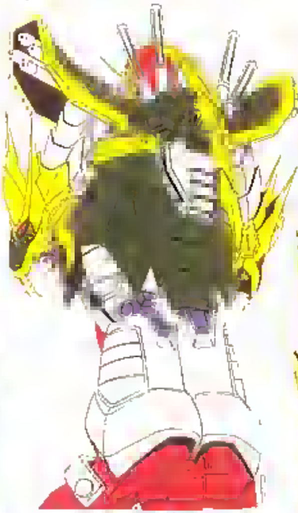
GF13-009NF SPEC
height：16.2m／weight：7.2t
FINISH BLOW：ローゼススクリーマー, ローゼスハリケーン, 他
pilot：ジョルジュ・ド・サンド

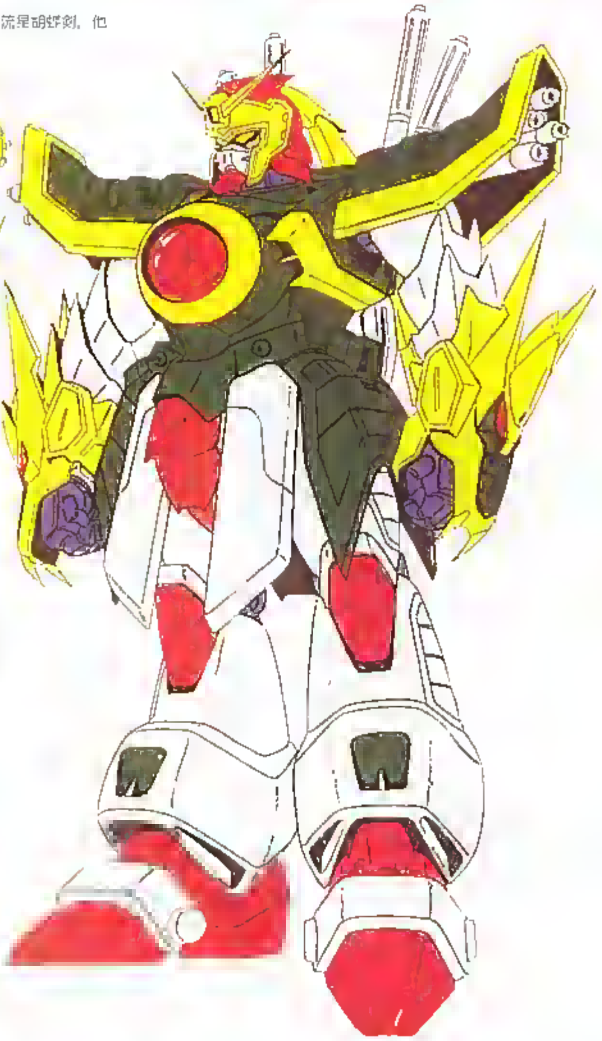


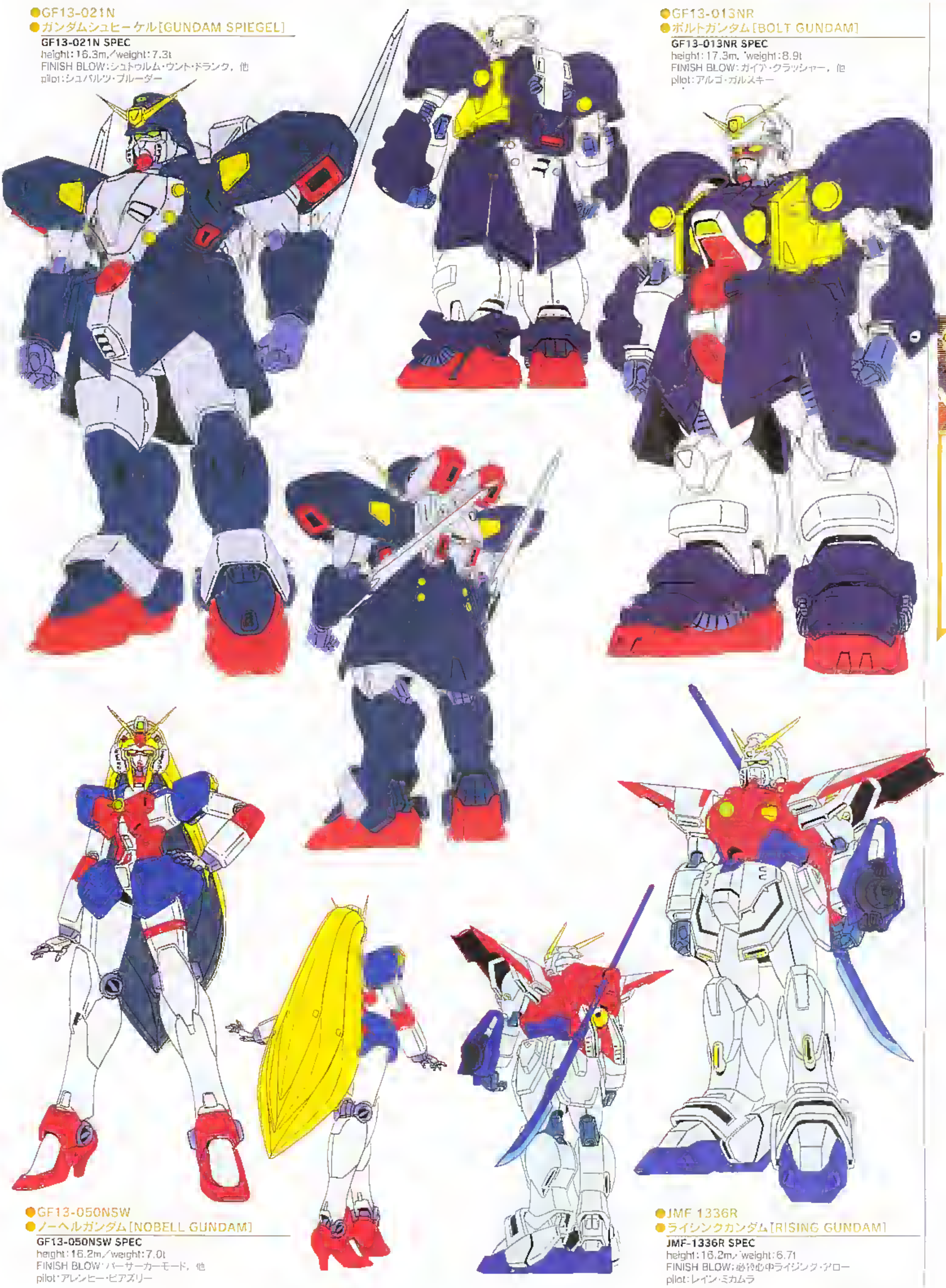


●GF13-011NC
●トラコンガンタム[DRAGON GUNDAM]

GF13-011NC SPEC
height：16.4m／weight：7.4t
FINISH BLOW：フェイロン・フラッグ, 真・流星胡蝶剣, 他
pilot：サイ・サイシー







●GF13-021N
●ガンダムシュピーゲル[GUNDAM SPIEGEL]

GF13-021N SPEC
height：16.3m／weight：7.3t
FINISH BLOW：シュトゥルム・ウント・ドランク，他
pilot：シュバルツ・ブルーダー

●GF13-013NR
●ボルトガンダム[BOLT GUNDAM]

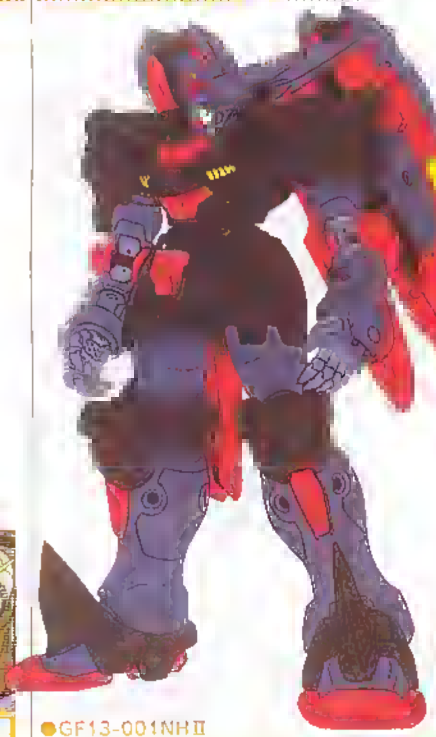
GF13-013NR SPEC
height：17.3m／weight：8.9t
FINISH BLOW：ガイア・クラッシャー，他
pilot：アルゴ・ガルスキー

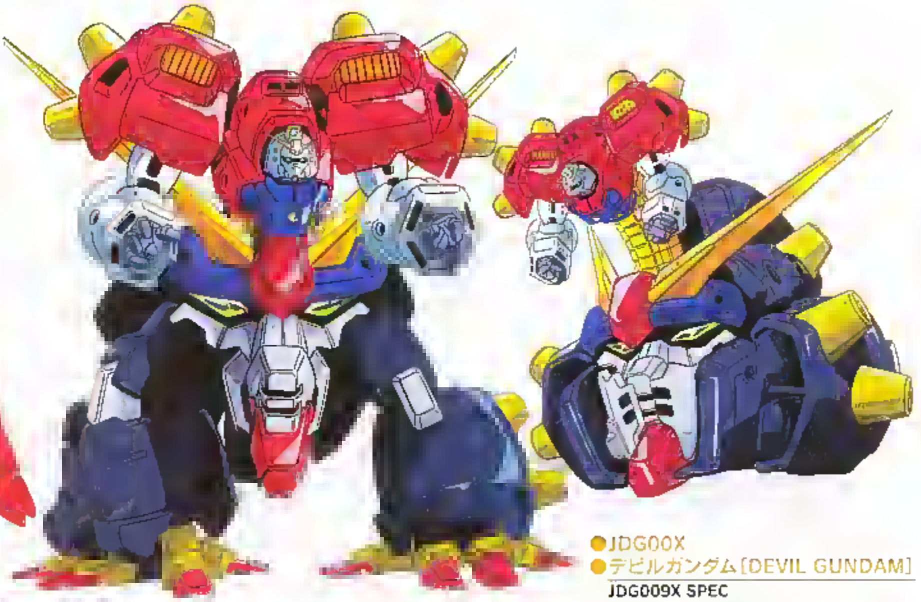
●GF13-050NSW
●ノーベルガンダム[NOBELL GUNDAM]

GF13-050NSW SPEC
height：16.2m／weight：7.0t
FINISH BLOW：バーサーカーモード，他
pilot：アレンビー・ビアズリー

●JMF 1336R
●ライジングガンダム[RISING GUNDAM]

JMF-1336R SPEC
height：16.2m／weight：6.7t
FINISH BLOW：必殺必中ライジング・アロー
pilot：レイン・ミカムラ



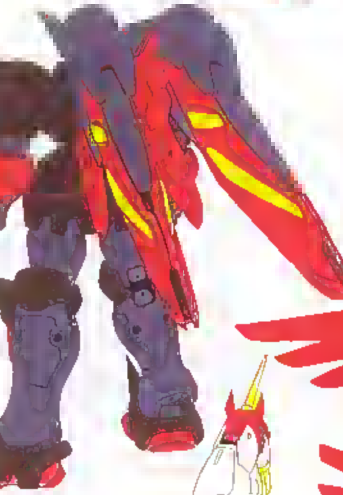


●JDG00X
●デビルガンダム[DEVIL GUNDAM]

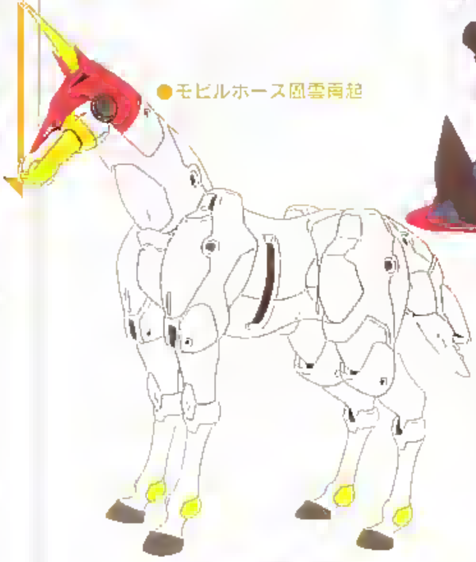
JDG009X SPEC
Height：23.9m／weight：41 2t
FINISH BLOW：不明
pilot：レイン・ミカムラ（コア・ユニット）

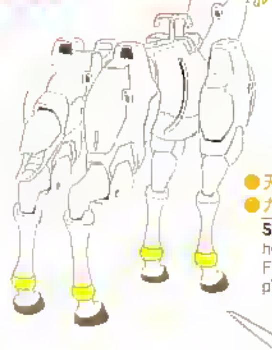
●GF13-001NHⅡ
●マスターガンダム[MASTER GUNDAM]

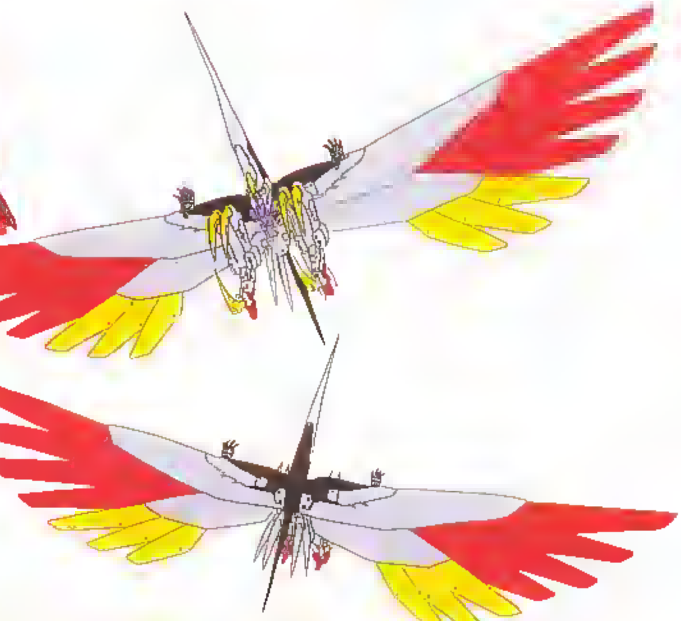
GF13-001 SPEC
height：16.7m／weight：7.2t
FINISH BLOW：ダークネス・フィンガー，マスタークロス，他
pilot：マスター・アジア



●モビルホース風雲再起

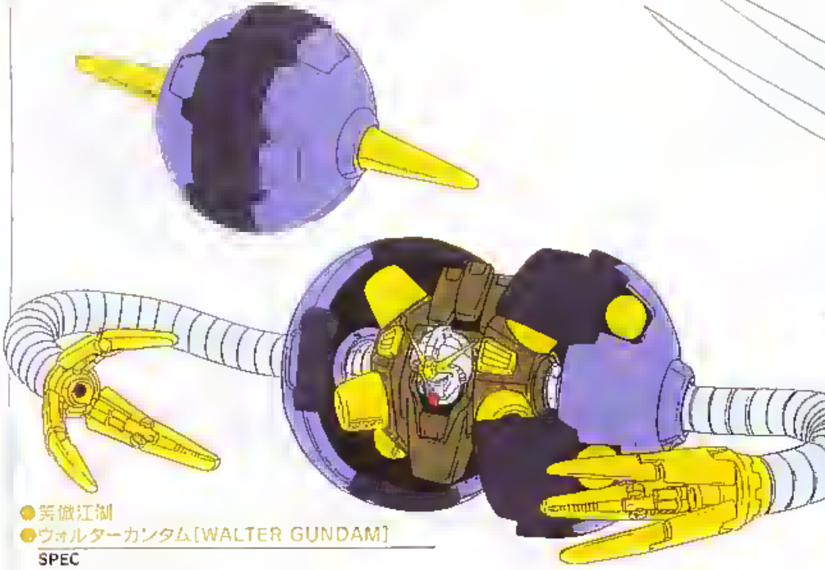






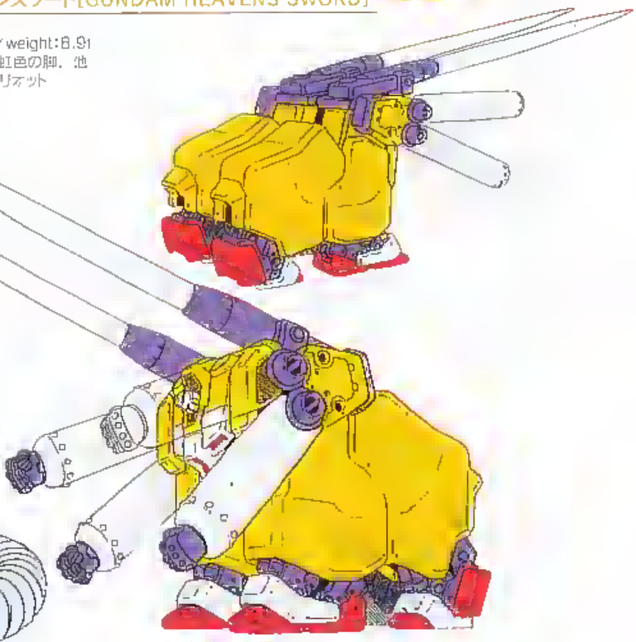
●天剣絶刀
●ガンダムヘブンズソード[GUNDAM HEAVENS SWORD]

SPEC
height：27.8m／weight：8.9t
FINISH BLOW：虹色の脚，他
pilot：ミケロ・チャリオット



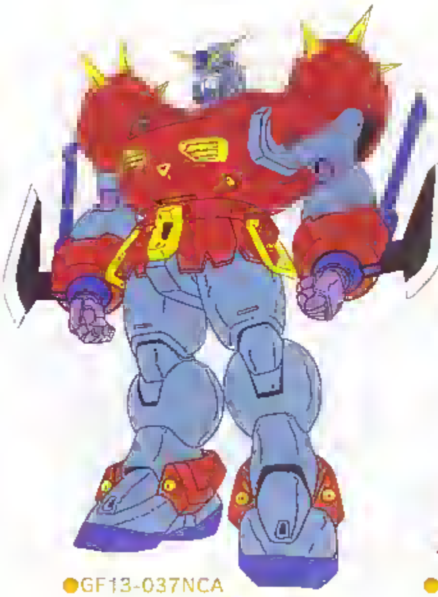
●笑傲江湖
●ウォルターガンダム[WALTER GUNDAM]

SPEC
height：19.4m／weight：9.2t
FINISH BLOW：ウォルター・ファング，他
pilot：アレンビー・ビアズリー



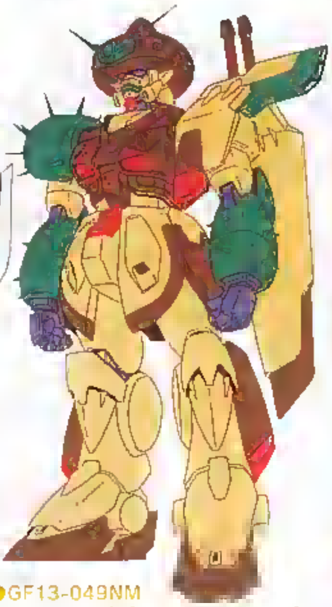
●獅王争覇
●グランドガンダム[GROUND GUNDAM]

SPEC
height：24.6m／weight：23.4t
FINISH BLOW：グランドホーン，他
pilot：ジェントル・チャップマン



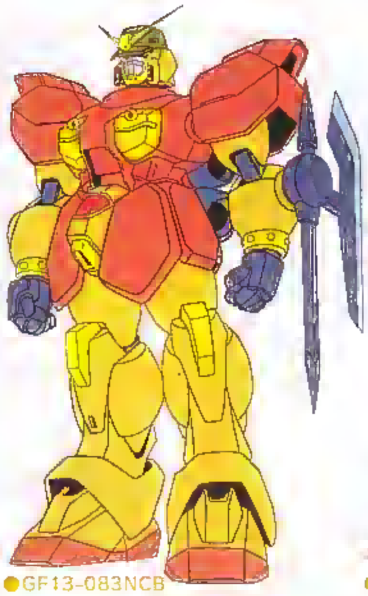
●GF13-037NCA
●ランバーガンダム[LUMBER GUNDAM]

GF13-037NCA SPEC
height：17.0m／weight：8.5t
FINISH BLOW：—
pilot：アンドリュー・グラハム



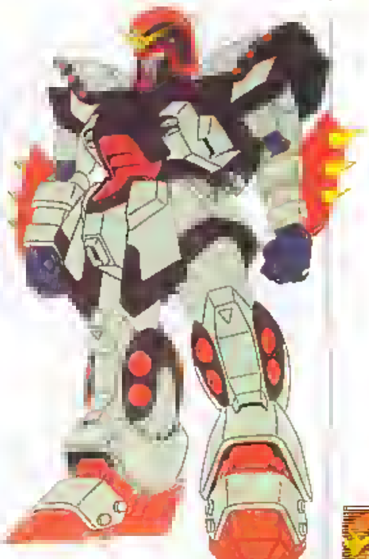
●GF13-049NM
●テキーラガンダム[TEQUILA GUNDAM]

GF13-049NM SPEC
height：16.5m／weight：7.7t
FINISH BLOW：—
pilot：チコ・ロドリゲス



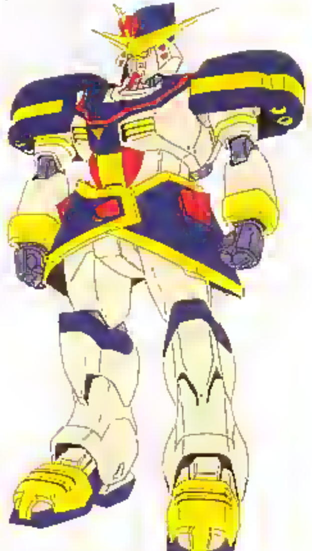
●GF13-083NCB
●アラクノガンダム[ARACHNO GUNDAM]

GF13-083NCB SPEC
height：16.9m／weight：8.1t
FINISH BLOW：クランチュラクロー
pilot：フランク・ガストロ



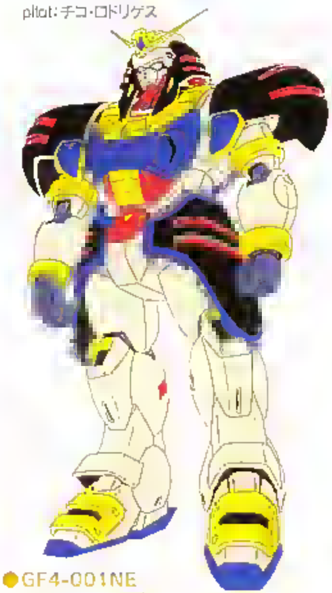
●GF13-055N
●ネロスガンダム[NEROS GUNDAM]

GF13-055N SPEC
height：16.2m／weight：7.0t
FINISH BLOW：銀色の脚
pilot：ミケロ・チャリオット



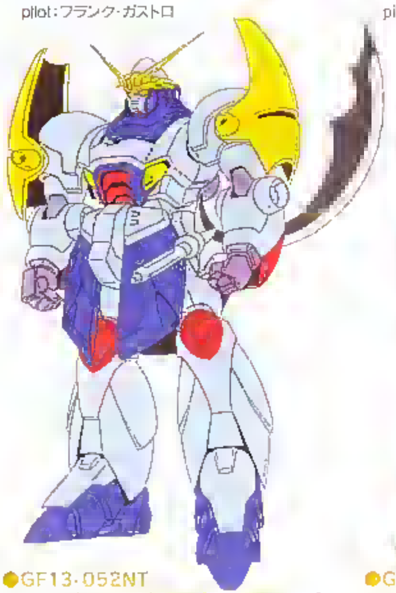
●GF13-051NE
●ファラオガンダムⅦ世[PHARAOH GUNDAM Ⅶ]

GF13-051 SPEC
height：16.6m／weight：7.8t
FINISH BLOW：—
pilot：カウラー・ラムゼス



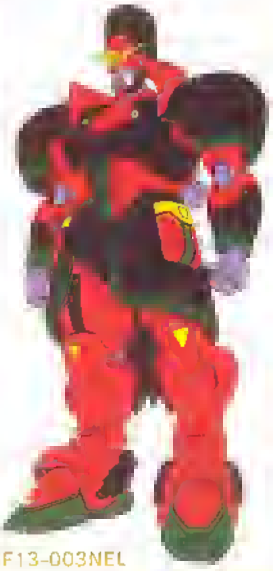
●GF4-001NE
●ファラオガンダムⅣ世[PHARAOH GUNDAM Ⅳ

GF4-001NE SPEC
height：16.6m／weight：7.8t
FINISH BLOW：不明
pilot：グハール・ムハマンド



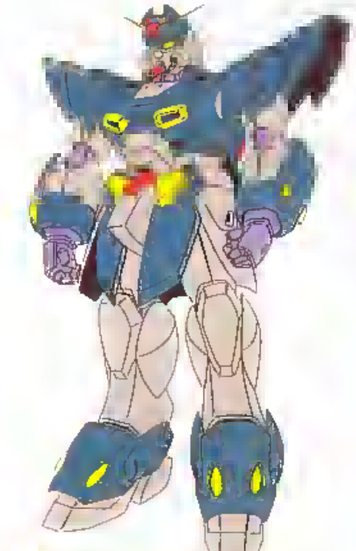
●GF13-052NT
●ミナレットガンダム[MINARET GUNDAM]

GF13-052NT SPEC
height：16.9m／weight：8.0t
FINISH BLOW：—
pilot：セイット・ギュゼル



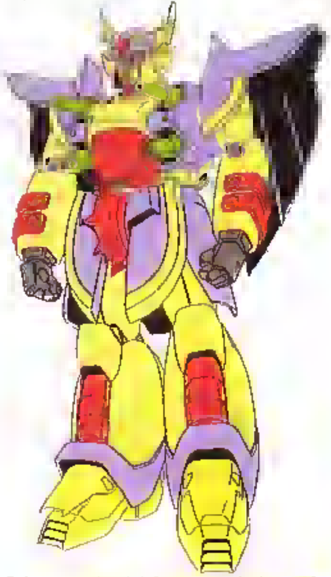
●GF13-003NEL
●ジョンブルガンダム[JOHNBULL GUNDAM]

GF13-003NEL SPEC
height：16.4m／weight：7.3t
FINISH BLOW：—
pilot：ジェントル・チャップマン



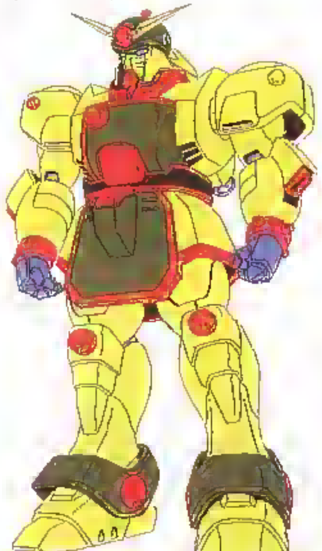
●GF13-073NP
●ガンダムマグナート[GUNDAM MAGNAT]

GF13-073NP SPEC
height：16.3m／weight：7.3t
FINISH BLOW：—
pilot：チェルシー・ワレサ



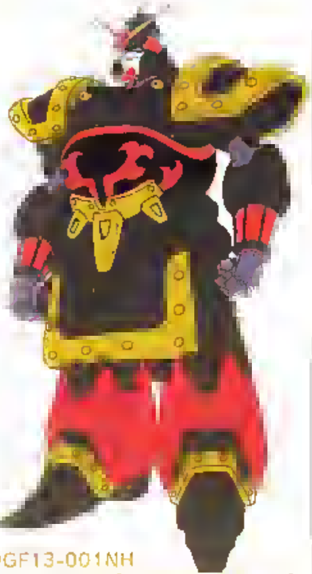
●ミラージュガンダム[MIRAGE GUNDAM]

SPEC
height：16.2m／weight：7.2t
FINISH BLOW：—
pilot：ジャン・ピエール・ミラボー



●GF13-053NMO
●テムジンガンダム[TEMJIN GUNDAM]

GF13-053NMO SPEC
height：16.6m／weight：7.9t
FINISH BLOW：—
pilot：キル・ハーン

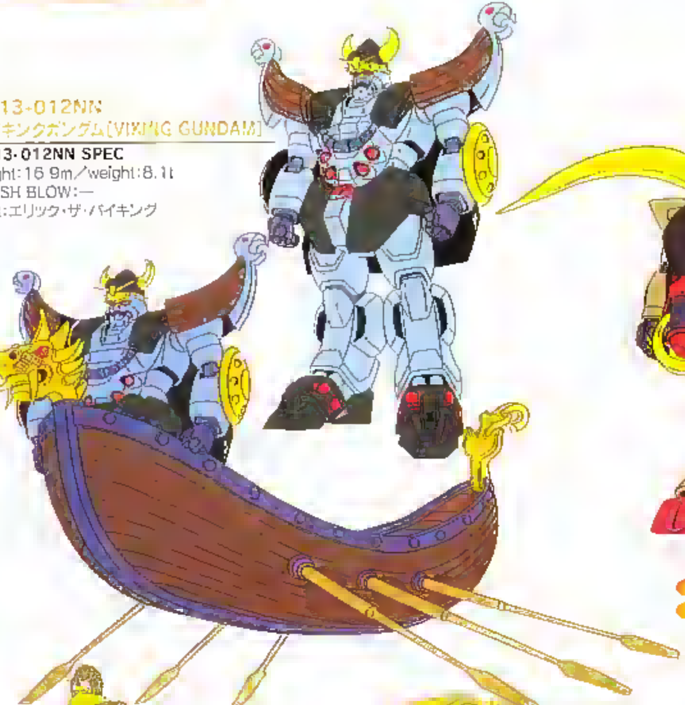


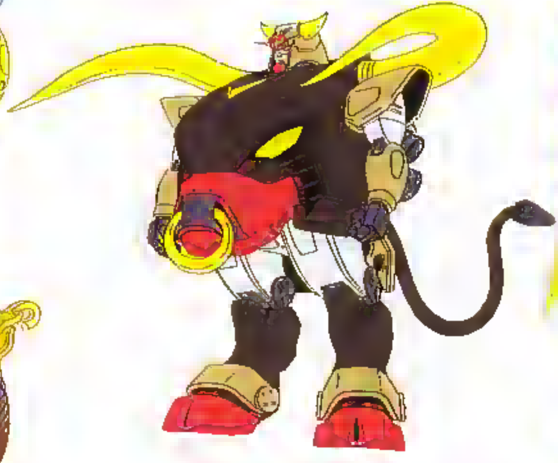
●GF13-001NH
●クーロンガンダム[KOWLOON GUNDAM]

GF13-001NH SPEC
height：16.7m／weight：7.2t
FINISH BLOW：クーロン・クロス，他
pilot：マスター・アジア

●GF13-012NN
●バイキングガンダム[VIKING GUNDAM]

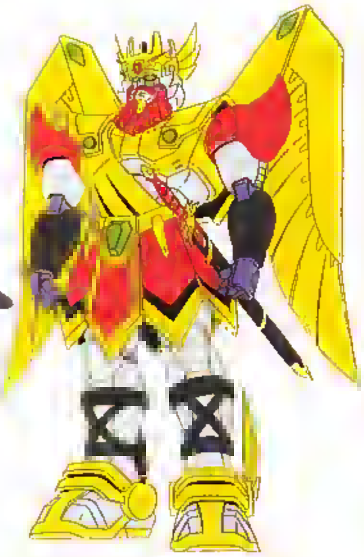
GF13-012NN SPEC
height:16.9m／weight:8.1t
FINISH BLOW:—
pilot:エリック・ザ・バイキング





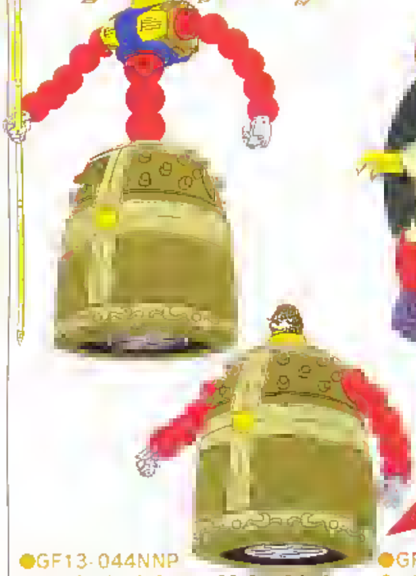
●GF13-045NSP
●マタドールガンダム[MATADOR GUNDAM]

GF13-045NSP SPEC
height:16.6m／weight:9.3t
FINISH BLOW:レッド・フラッグ・カモン
pilot:カルロス・アンダルシア



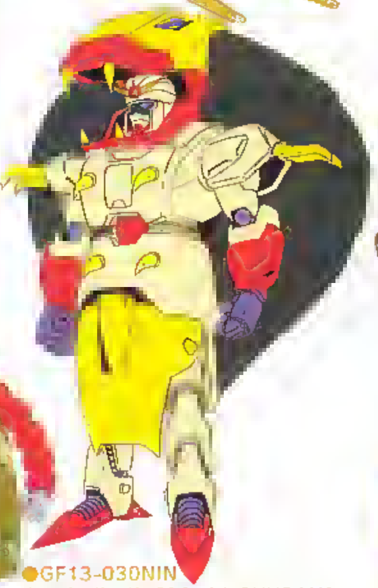
●GF13-002NGR
●ゼウスガンダム[ZEUS GUNDAM]

GF13-002NGR SPEC
height:17.5m／weight:8.9t
FINISH BLOW:裁きのイカヅチ
pilot:マーキット・クロノス



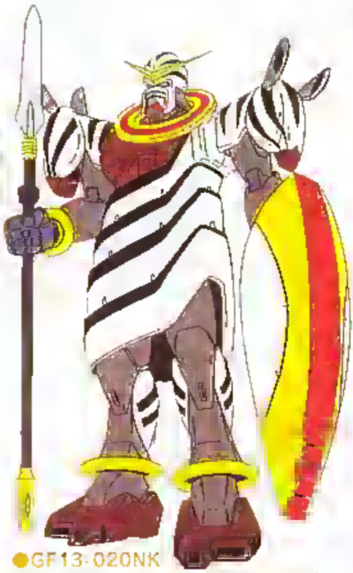
●GF13-044NNP
●マンダラガンダム[MANDOR GUNDAM]

GF13-044NNP SPEC
height:17.3m／weight:7.4t
FINISH BLOW:—
pilot:キラル・メキレル



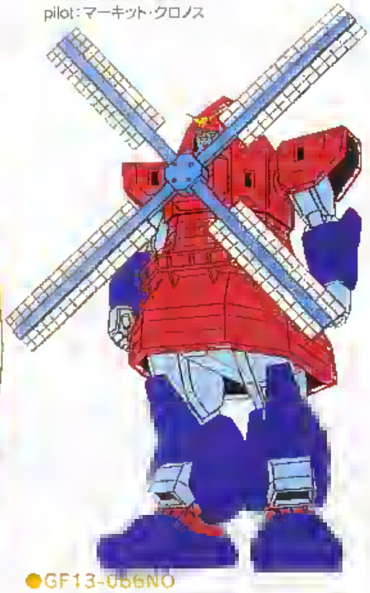
●GF13-030NIN
●コブラガンダム[COBRA GUNDAM]

GF13-030NIN SPEC
height:18.8m／weight:21.8t
FINISH BLOW:2体分離攻撃
pilot:チャンドラ・シジーマ



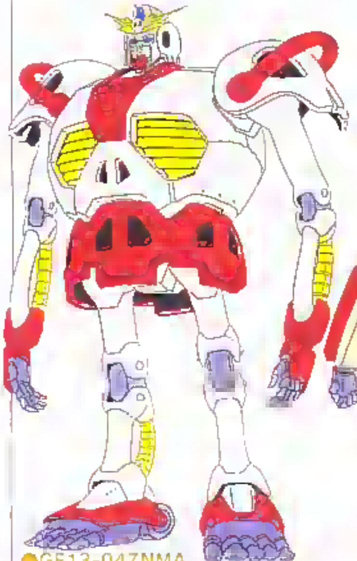
●GF13-020NK
●ガンダムセブラ[GUNDAM ZEBRA]

GF13-020NK SPEC
height:16.9m／weight:7.8t
FINISH BLOW:—
pilot:コンタ・ン・ドゥール



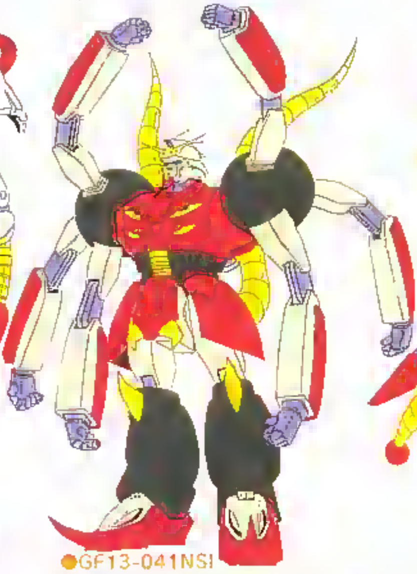
●GF13-066NO
●ネーデルガンダム[NETHER GUNDAM]

GF13-066NO SPEC
height:17.0m／weight:8.1t
FINISH BLOW:ネーデルタイフーン
pilot:ルトガー・バーホーベン



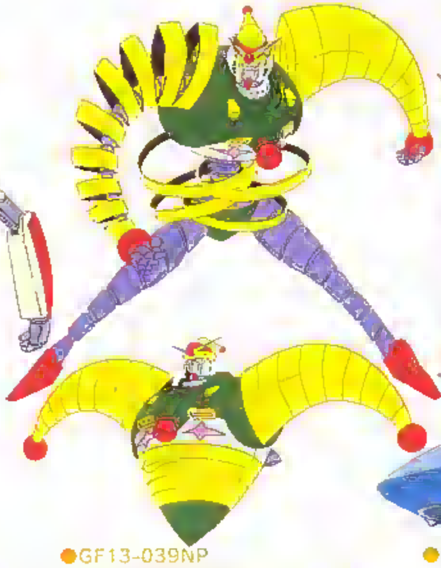
●GF13-047NMA
●スカルガンダム[SKULL GUNDAM]

GF13-047NMA SPEC
height:16.4m／weight:7.3t
FINISH BLOW:火炎金剛能
pilot:ガラ・ガーラ



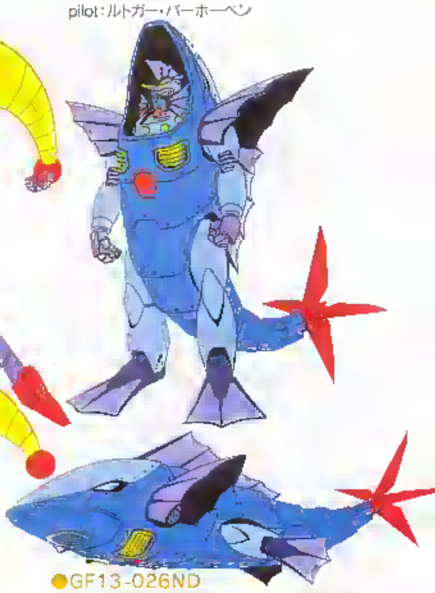
●GF13-041NSI
●アシュラカンダム[ASURA GUNDAM]

GF13-039NP SPEC
height:16.4m／weight:7.3t
FINISH BLOW:超絶紅麺
pilot:ラセツ・ダガッツ



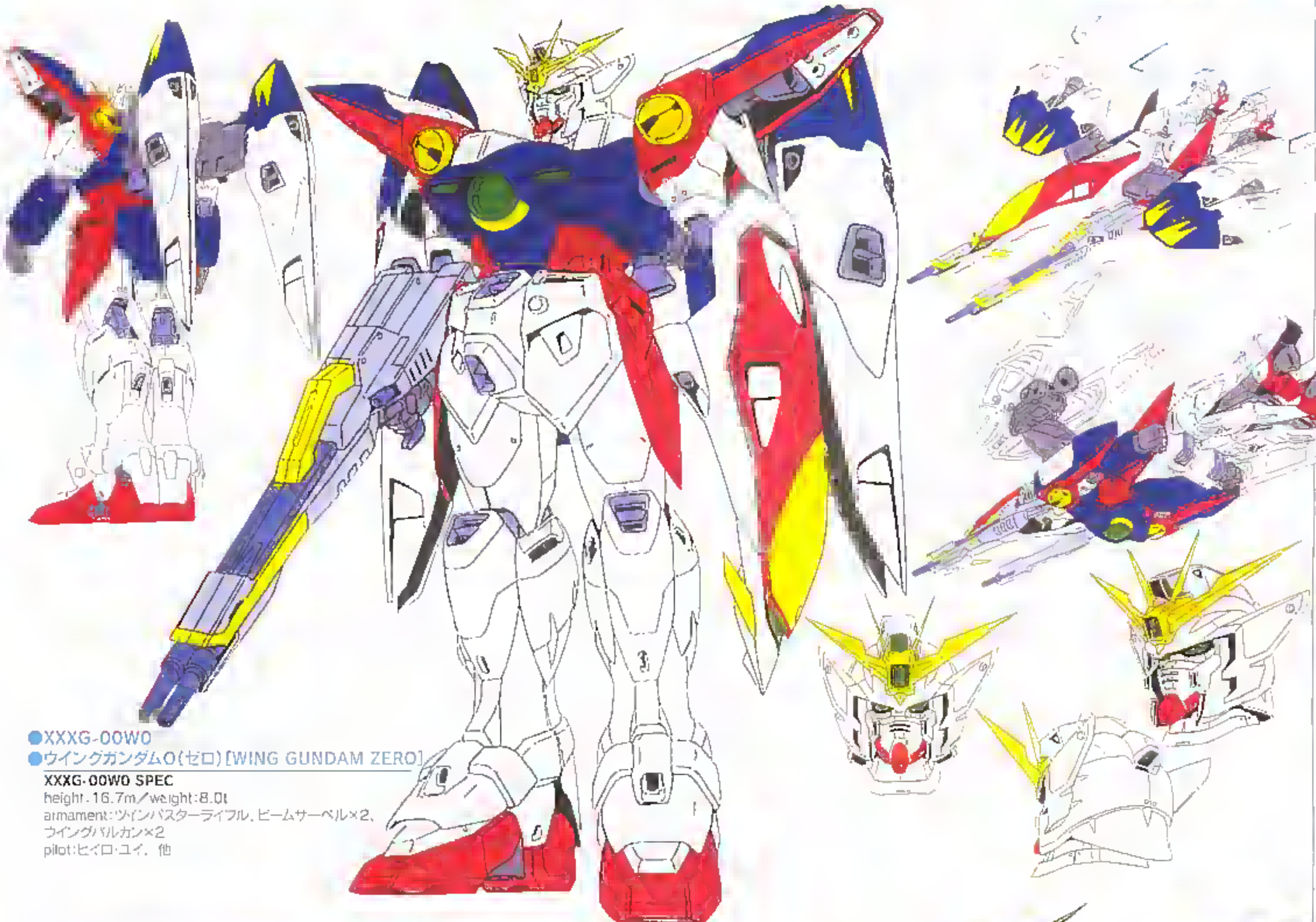
●GF13-039NP
●シェスターカンダム[JESTER GUNDAM]

GF13-039NP SPEC
height:16.2m／weight:7.0t
FINISH BLOW:トップ・アタック,ジェスターエッジ
pilot:ロマリオ・モニーニ



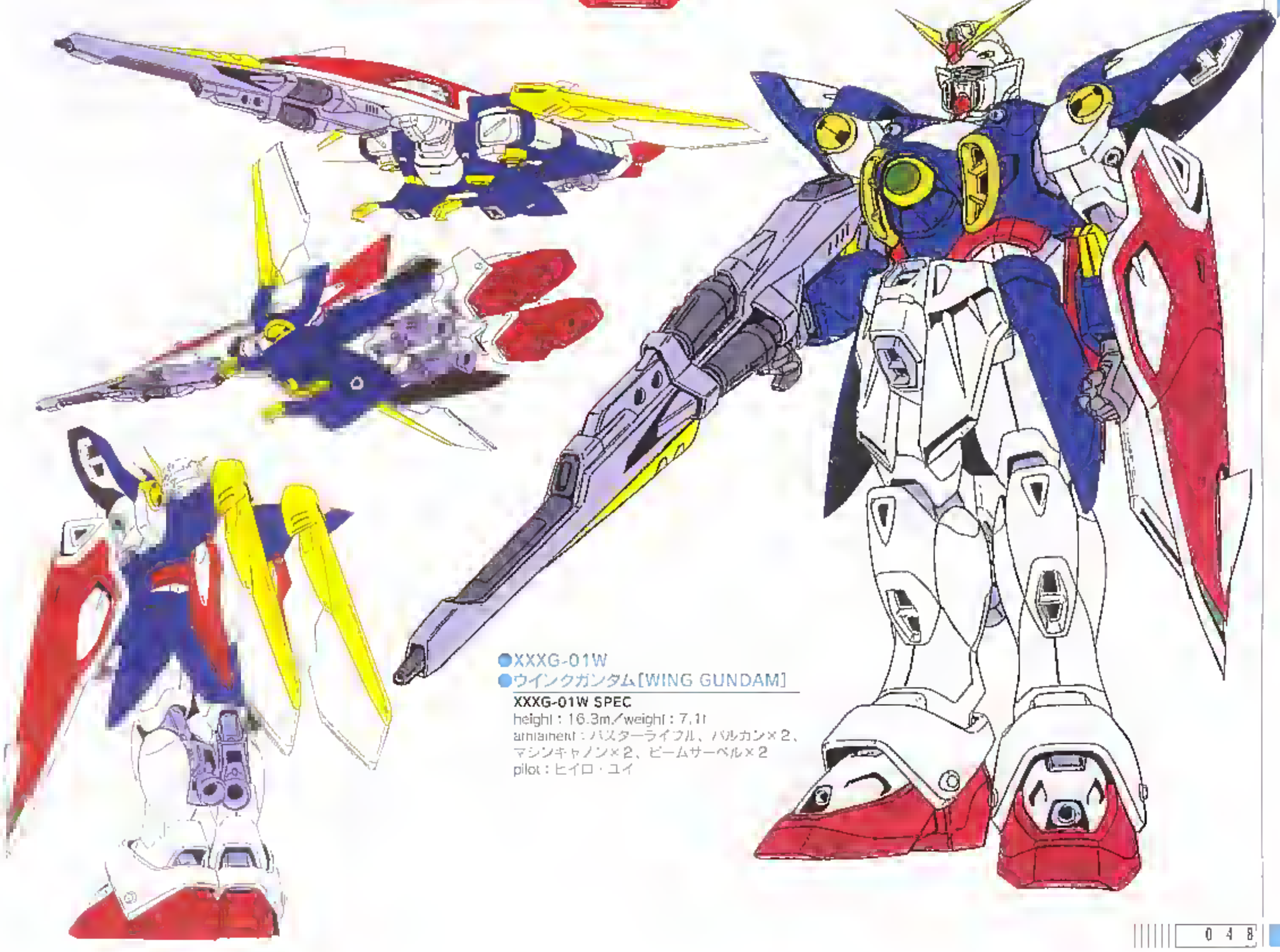
●GF13-026ND
●マーメイトガンダム[MERMAID GUNDAM]

GF13-026ND SPEC
height:16.5m／weight:7.6t
FINISH BLOW:マーメイド・トライデント
pilot:ハンス・ホルガー



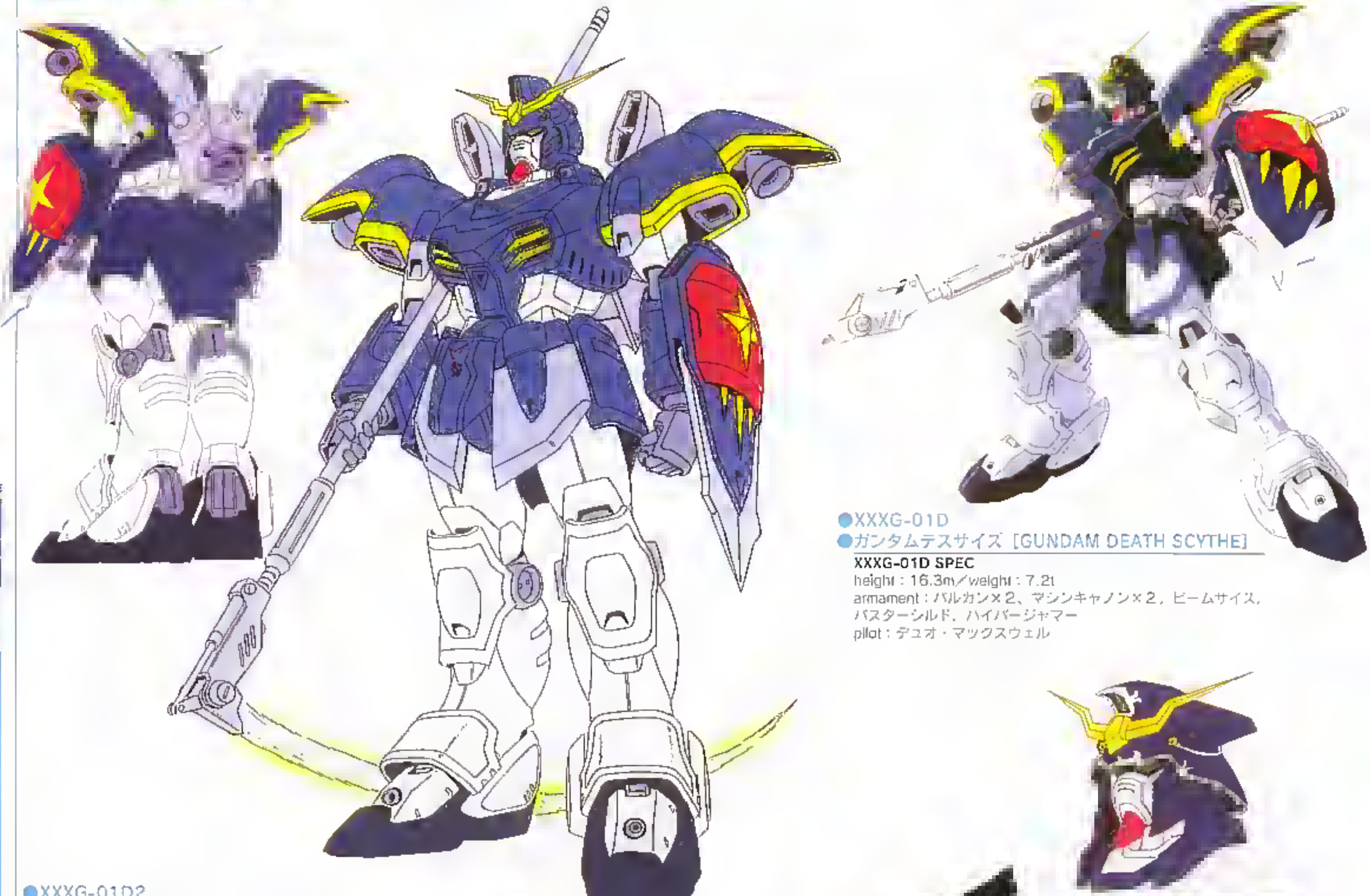
●XXXG-00W0
●ウイングガンダム0(ゼロ)[WING GUNDAM ZERO]

XXXG-00W0 SPEC
height:16.7m／weight:8.0t
armament:ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、
ウイングバルカン×2
pilot:ヒイロ·ユイ、他



●XXXG-01W
●ウイングガンダム[WING GUNDAM]

XXXG-01W SPEC
height：16.3m／weight：7.1t
armament：バスターライフル、バルカン×2、
マシンキャノン×2、ビームサーベル×2
pilot：ヒイロ・ユイ

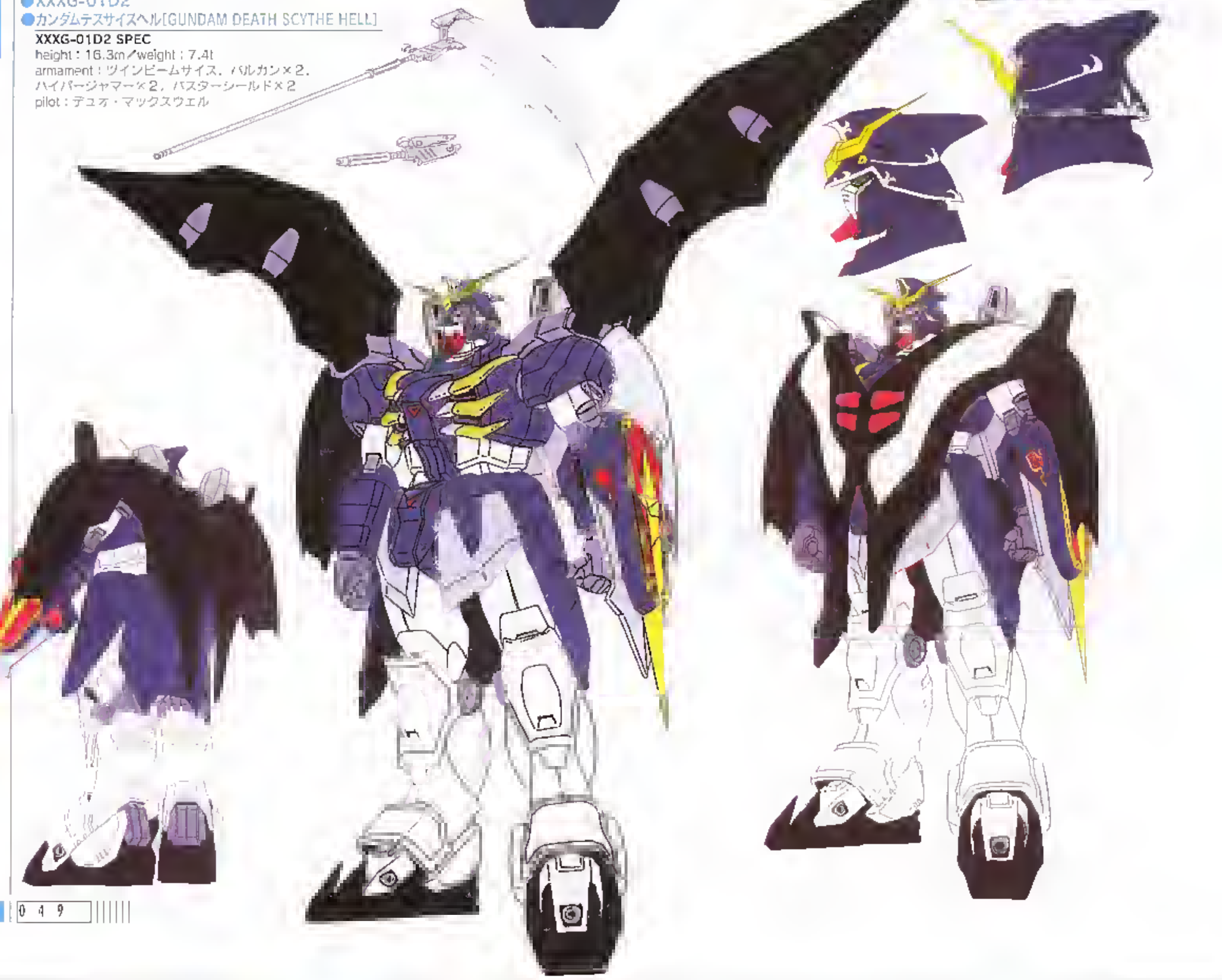


●XXXG-01D
●ガンタムテスサイズ [GUNDAM DEATH SCYTHE]

XXXG-01D SPEC
height : 16.3m／weight : 7.2t
armament : バルカン×2、マシンキャノン×2，ビームサイス，バスターシルド，ハイパージャマー
pilot : デュオ・マックスウェル

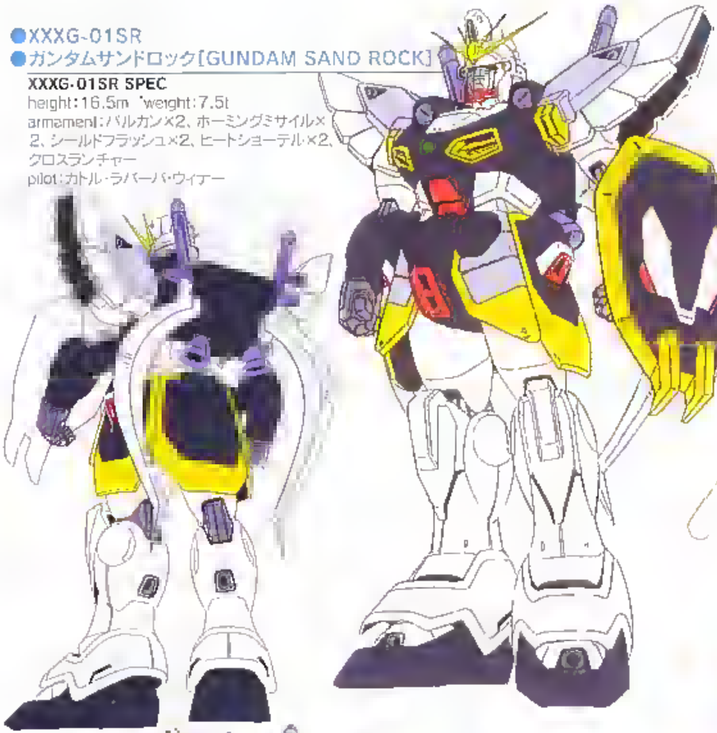
●XXXG-01D2
●カンダムテスサイスヘル[GUNDAM DEATH SCYTHE HELL]

XXXG-01D2 SPEC
height : 16.3m／weight : 7.4t
armament : ツインビームサイス，バルカン×2，ハイパージャマー×2，バスターシールド×2
pilot : デュオ・マックスウエル



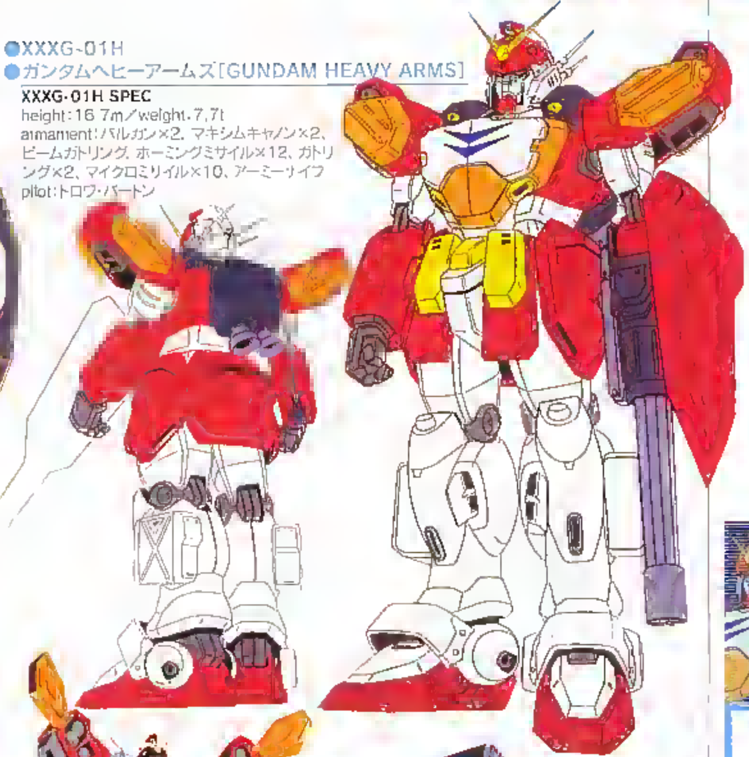
●XXXG-01SR
●ガンタムサンドロック[GUNDAM SAND ROCK]

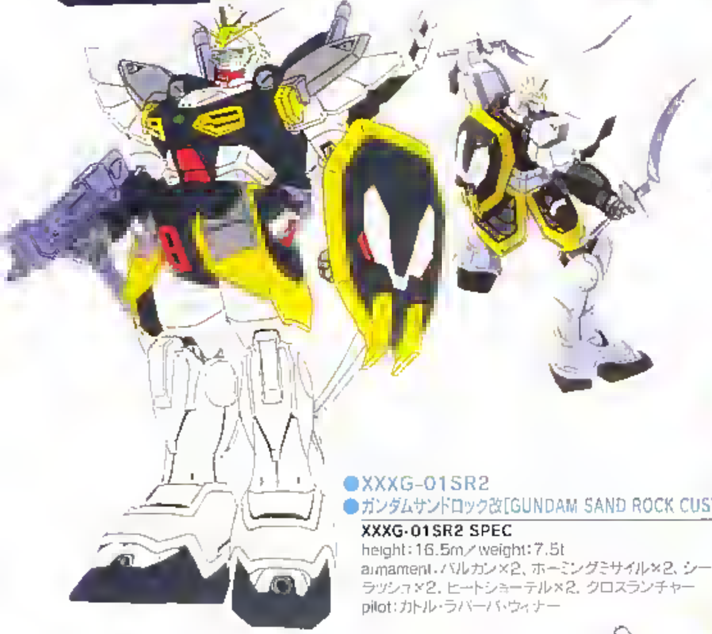
XXXG-01SR SPEC
height：16.5m／weight：7.5t
armament：バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスランチャー
pilot：カトル・ラバーバ・ウィナー



●XXXG-01H
●ガンタムヘビーアームズ[GUNDAM HEAVY ARMS]

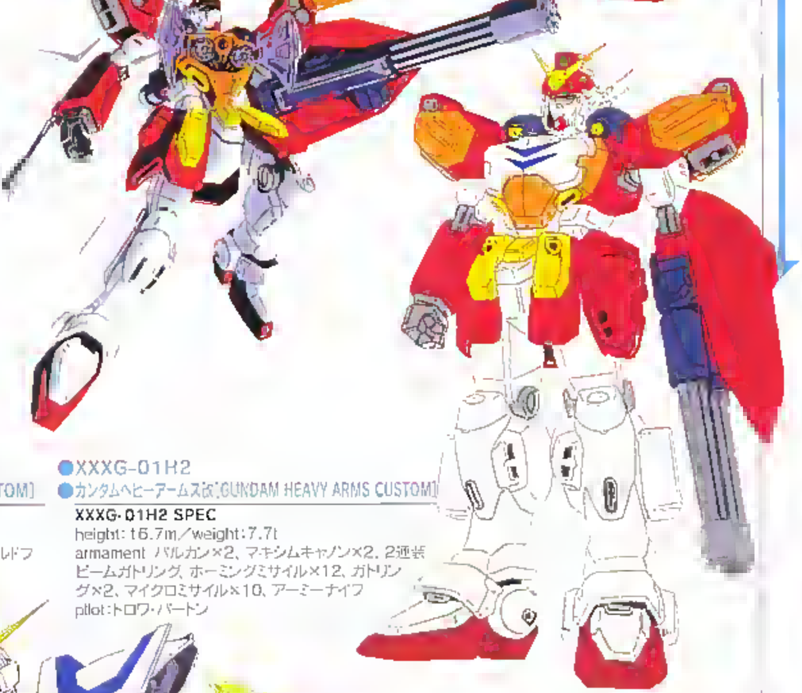
XXXG-01H SPEC
height：16.7m／weight：7.7t
armament：バルカン×2、マキシムキャノン×2、ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ
pilot：トロワ・バートン





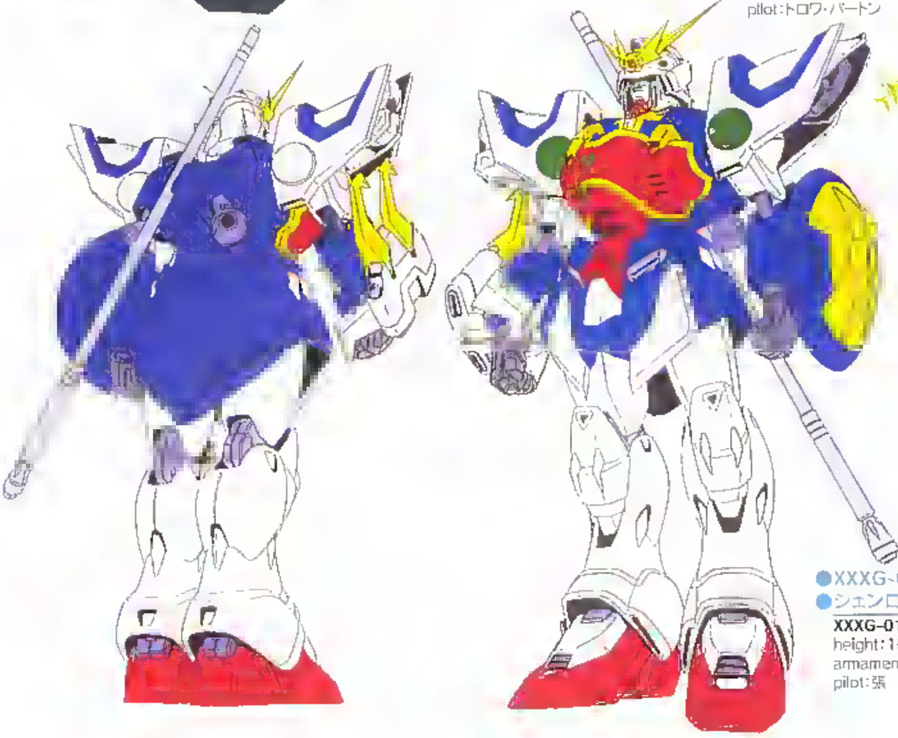
●XXXG-01SR2
●ガンダムサンドロック改[GUNDAM SAND ROCK CUSTOM]

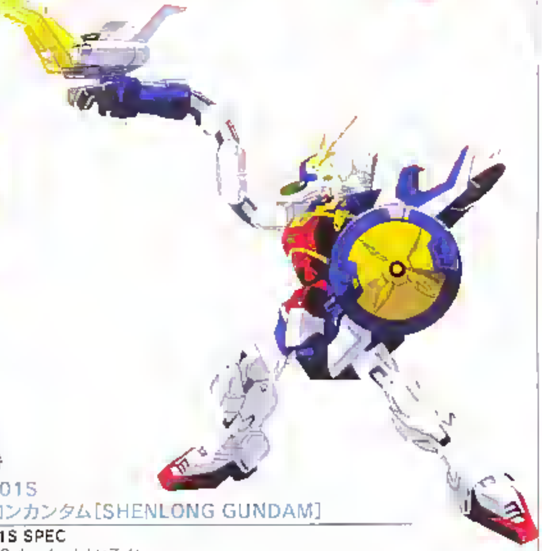
XXXG-01SR2 SPEC
height：16.5m／weight：7.5t
armament：バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスランチャー
pilot：カトル・ラバーバ・ウィナー



●XXXG-01H2
●カンタムヘビーアームズ改[GUNDAM HEAVY ARMS CUSTOM]

XXXG-01H2 SPEC
height：16.7m／weight：7.7t
armament：バルカン×2、マキシムキャノン×2、2連装ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ
pilot：トロワ・バートン



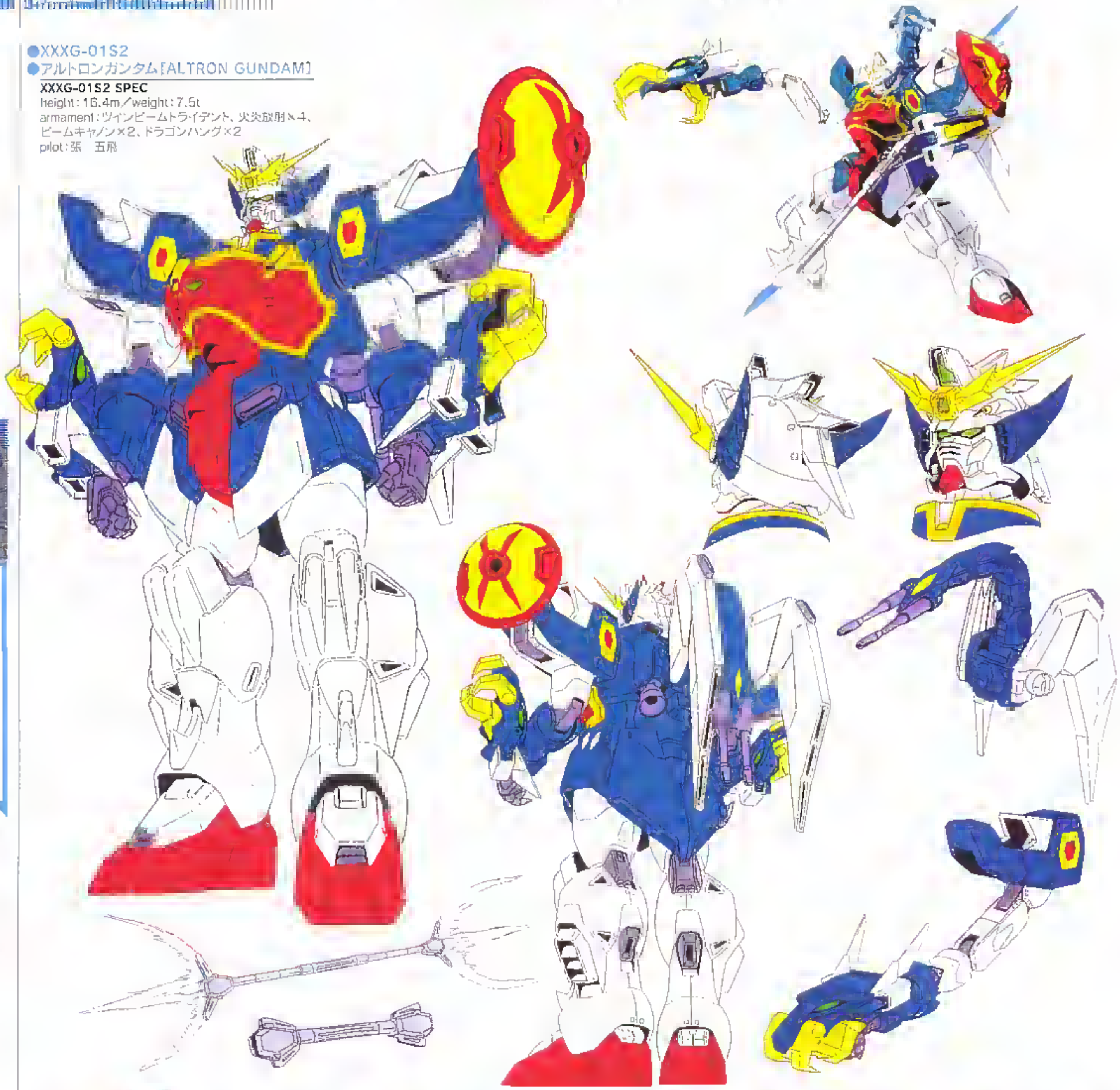


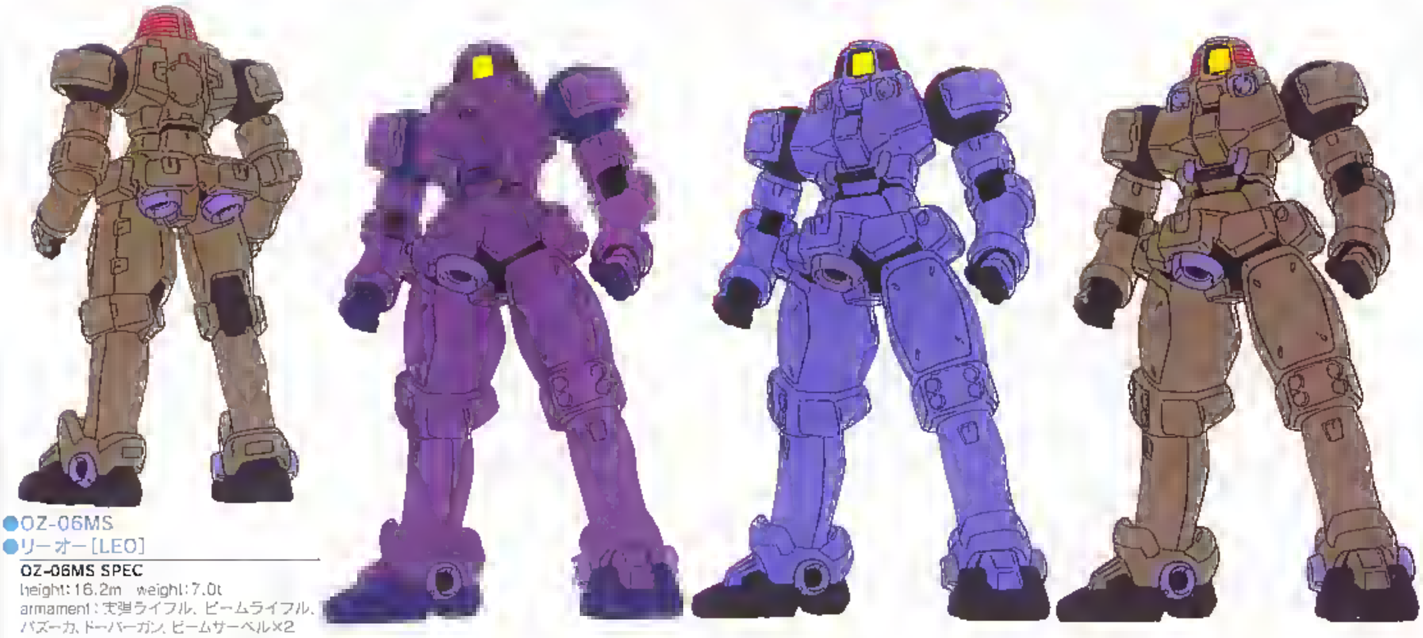
●XXXG-01S
●シェンロンカンタム[SHENLONG GUNDAM]

XXXG-01S SPEC
height：16.4m／weight：7.4t
armament：バルカン×2、ビームグレイブ、ドラゴンハング、火炎放射×2
pilot：張　五飛

●XXXG-01S2
●アルトロンガンダム[ALTRON GUNDAM]

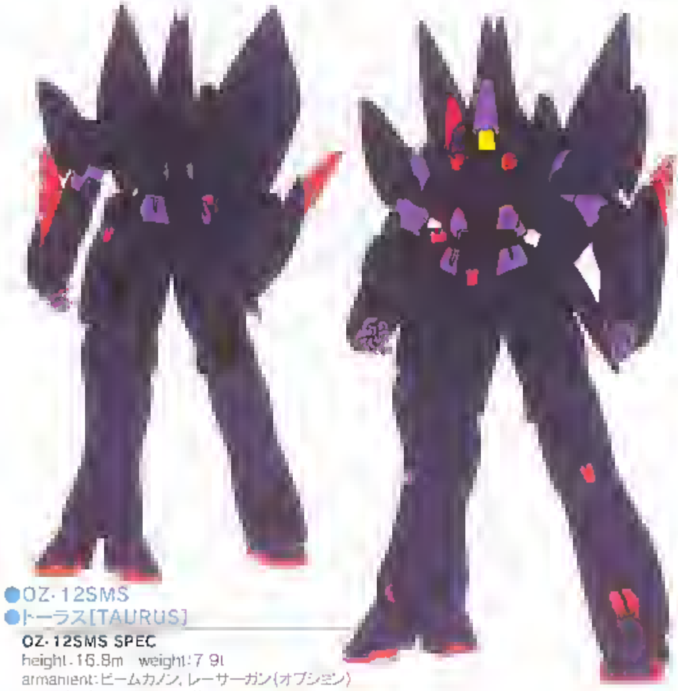
XXXG-01S2 SPEC
height：16.4m／weight：7.5t
armament：ツインビームトライデント、火炎放射×4、ビームキャノン×2、ドラゴンハング×2
pilot：張　五飛





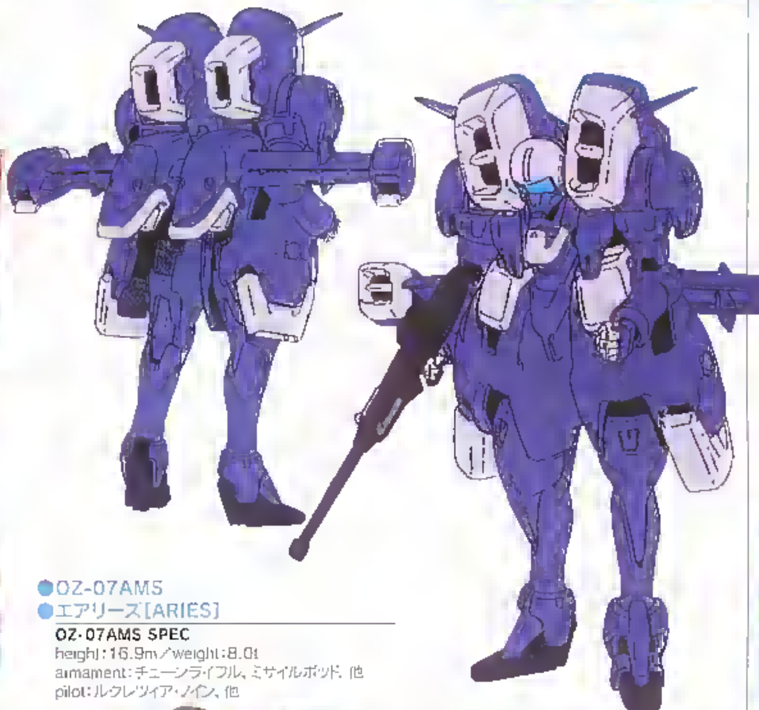
●OZ-06MS
●リーオー[LEO]

OZ-06MS SPEC
height：16.2m　weight：7.0t
armament：実弾ライフル、ビームライフル、バズーカ、ドーバーガン、ビームサーベル×2
pilot：—



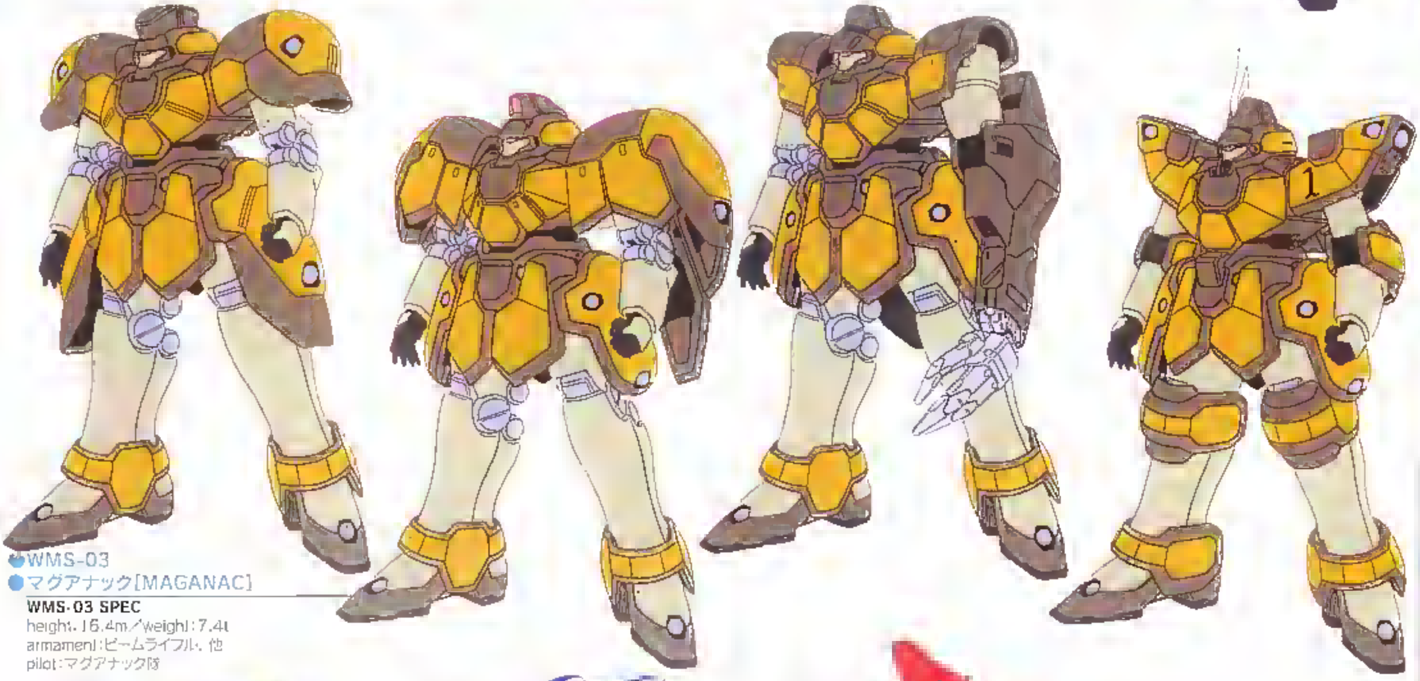
●OZ-12SMS
●トーラス[TAURUS]

OZ-12SMS SPEC
height:16.8m　weight:7.9t
armament:ビームカノン、レーザーガン(オプション)
pilot:ルクレツィア・ノイン、他



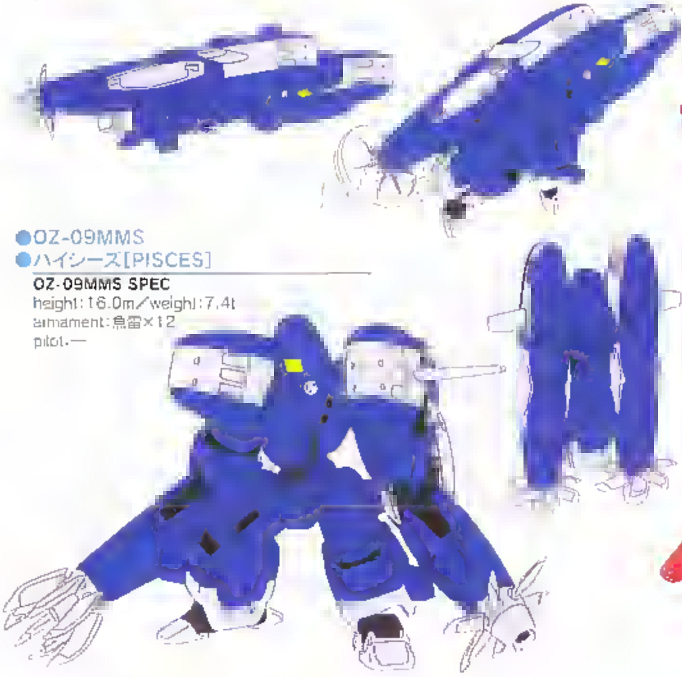
●OZ-07AMS
●エアリーズ[ARIES]

OZ-07AMS SPEC
height:16.9m／weight:8.0t
armament:チェーンライフル、ミサイルポッド、他
pilot:ルクレツィア・ノイン、他



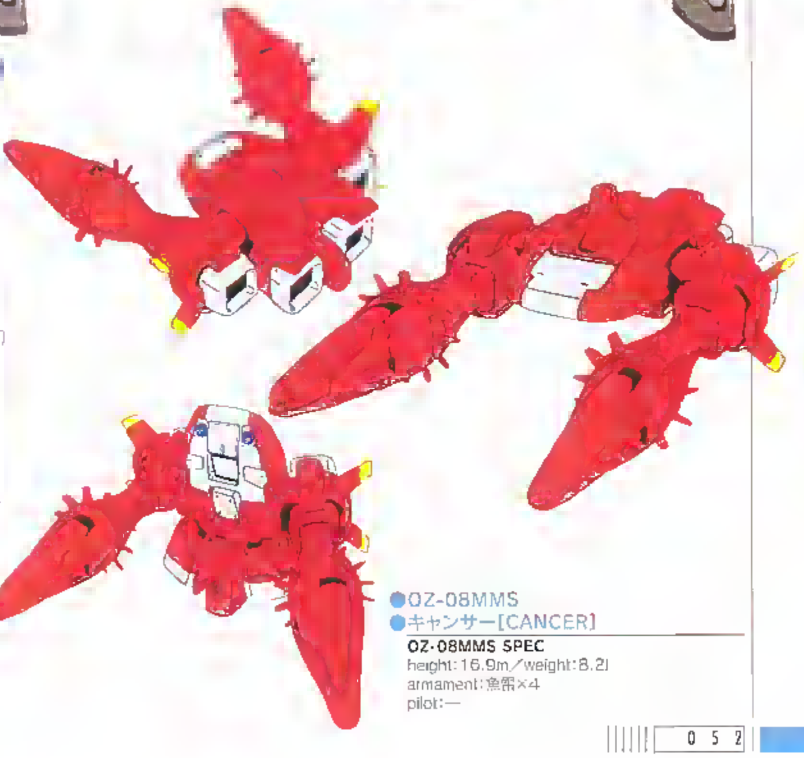
●WMS-03
●マグアナック[MAGANAC]

WMS-03 SPEC
height:16.4m／weight:7.4t
armament:ビームライフル、他
pilot:マグアナック隊



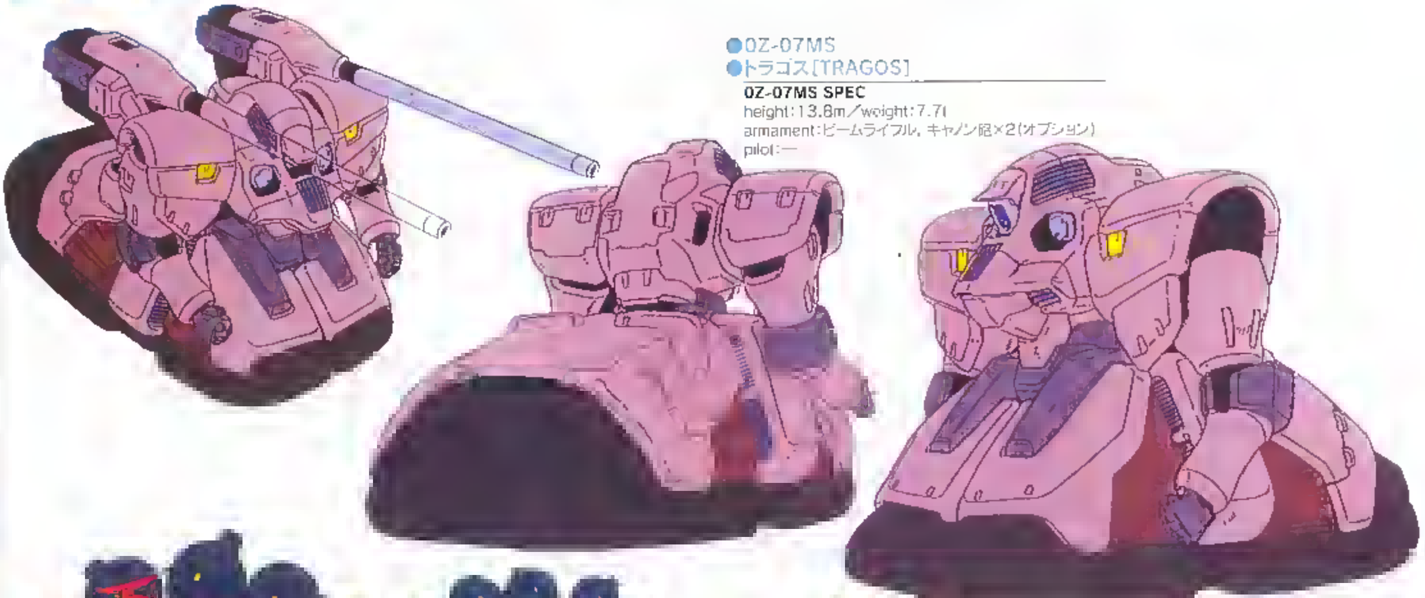
●OZ-09MMS
●パイシーズ[PISCES]

OZ-09MMS SPEC
height:16.0m／weight:7.4t
armament:魚雷×12
pilot:—



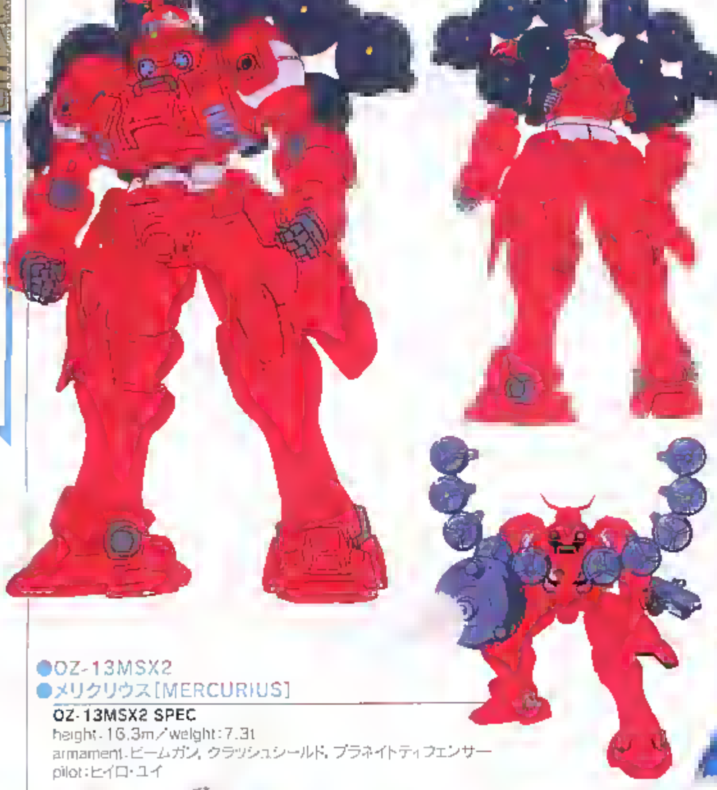
●OZ-08MMS
●キャンサー[CANCER]

OZ-08MMS SPEC
height:16.9m／weight:8.2t
armament:魚雷×4
pilot:—



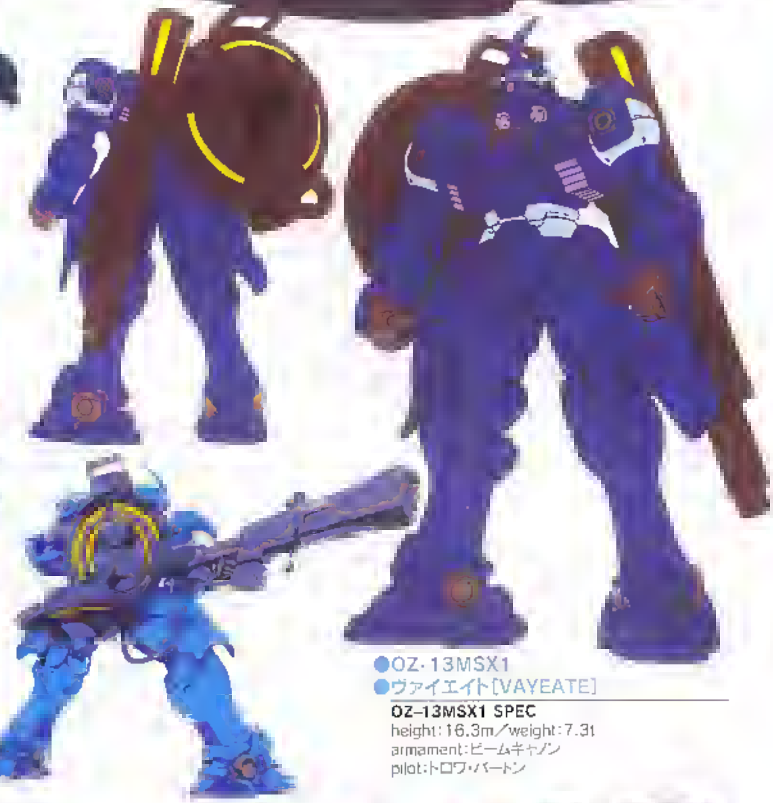
●OZ-07MS
●トラゴス[TRAGOS]

OZ-07MS SPEC
height:13.8m／weight:7.7t
armament:ビームライフル, キャノン砲×2(オプション)
pilot:—



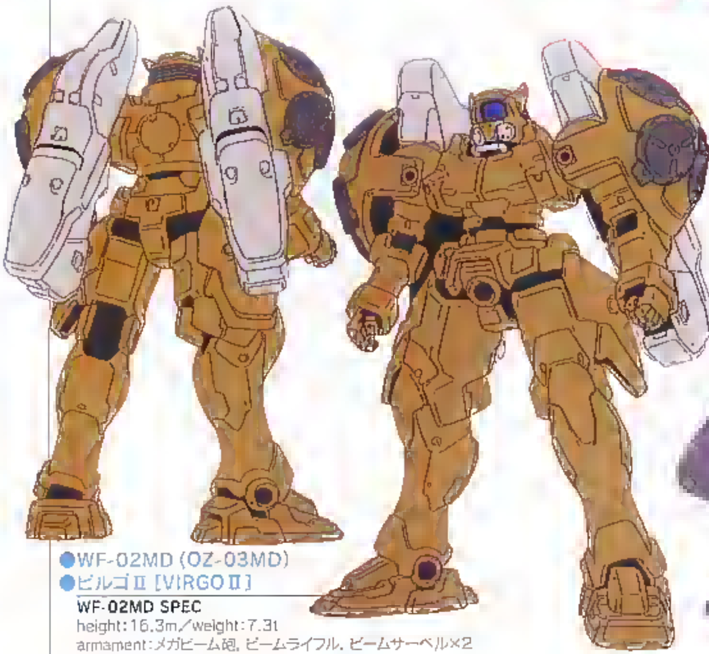
●OZ-13MSX2
●メリクリウス[MERCURIUS]

OZ-13MSX2 SPEC
height:16.3m／weight:7.3t
armament:ビームガン, クラッシュシールド, プラネイトディフェンサー
pilot:ヒイロ・ユイ



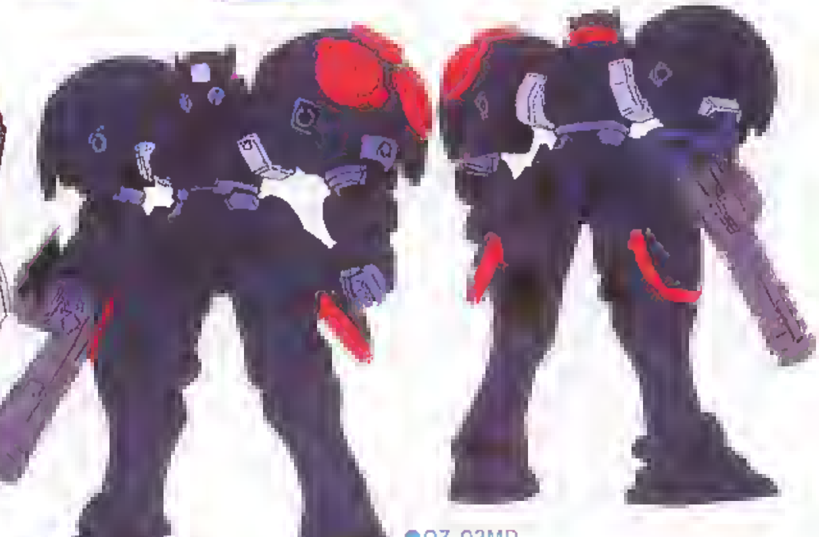
●OZ-13MSX1
●ヴァイエイト[VAYEATE]

OZ-13MSX1 SPEC
height:16.3m／weight:7.3t
armament:ビームキャノン
pilot:トロワ・バートン



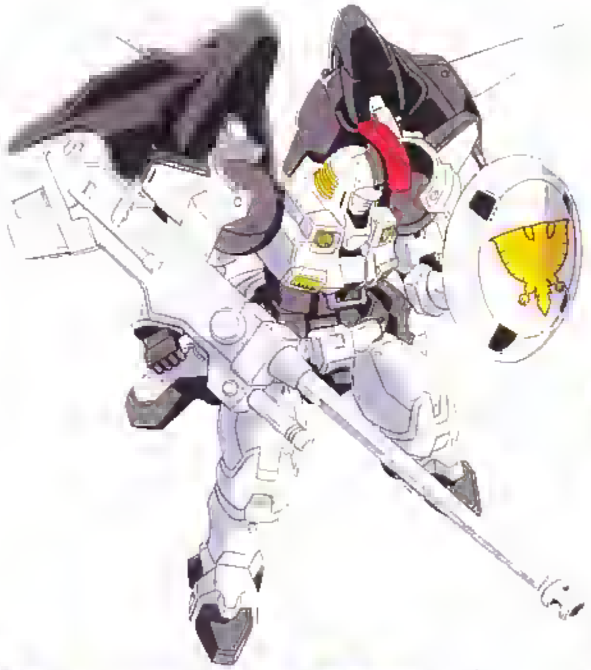
●WF-02MD (OZ-03MD)
●ビルゴⅡ [VIRGOⅡ]

WF-02MD SPEC
height:16.3m／weight:7.3t
armament:メガビーム砲, ビームライフル, ビームサーベル×2
pilot:—



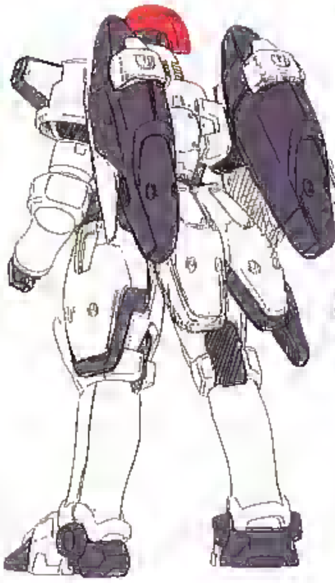
●OZ-02MD
●ビルゴ[VIRGO]

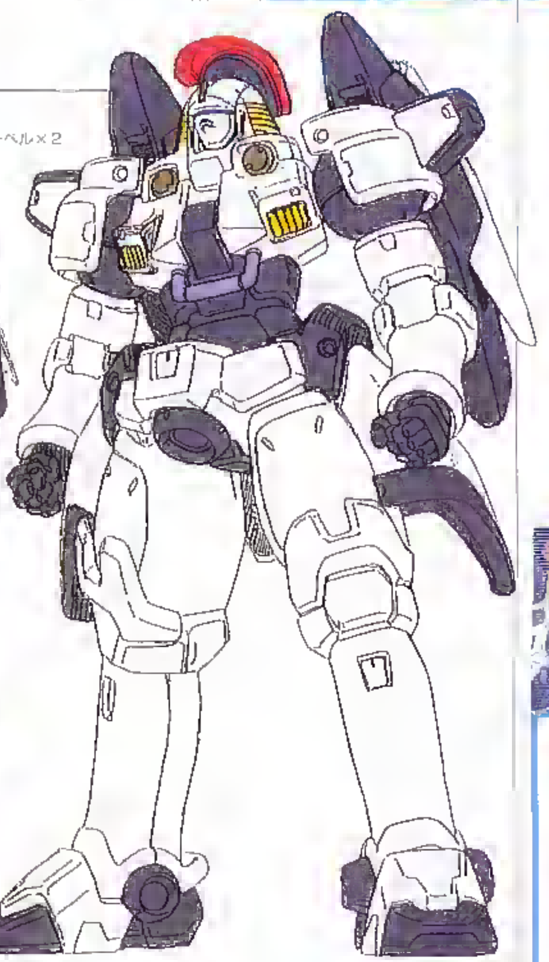
OZ-02MD SPEC
height:16.3m／weight:7.3t
armament:ビームキャノン, プラネイトディフェンサー
pilot:—

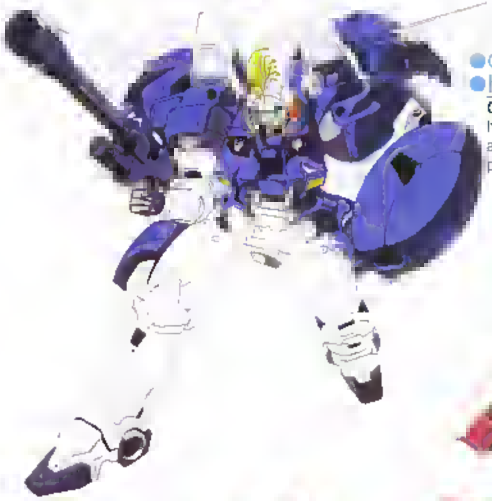


●OZ-00MS
●トールギス [TALLGEESE]

OZ-00MS SPEC
height : 17.4m／weight : 8.8t
armament : ドーバーガン, ビームサーベル×2
pilot : セクス・マーキス

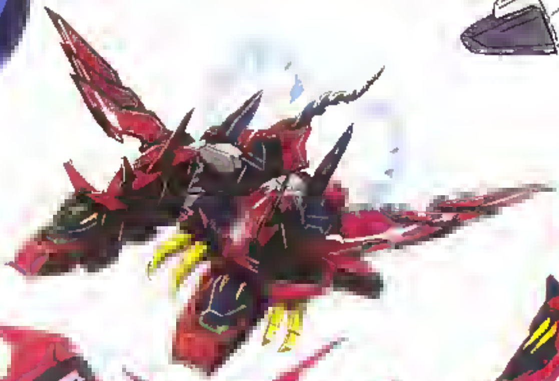


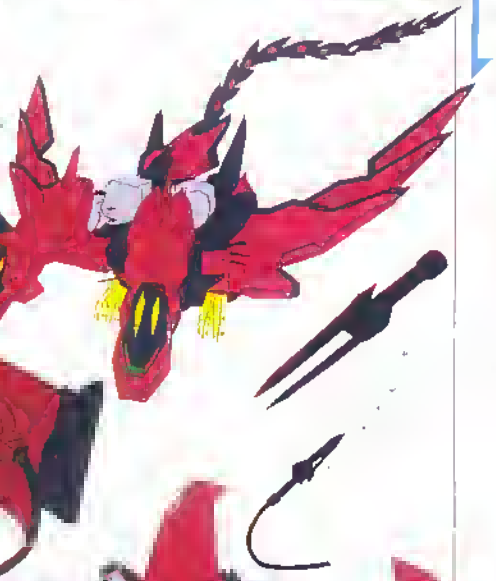


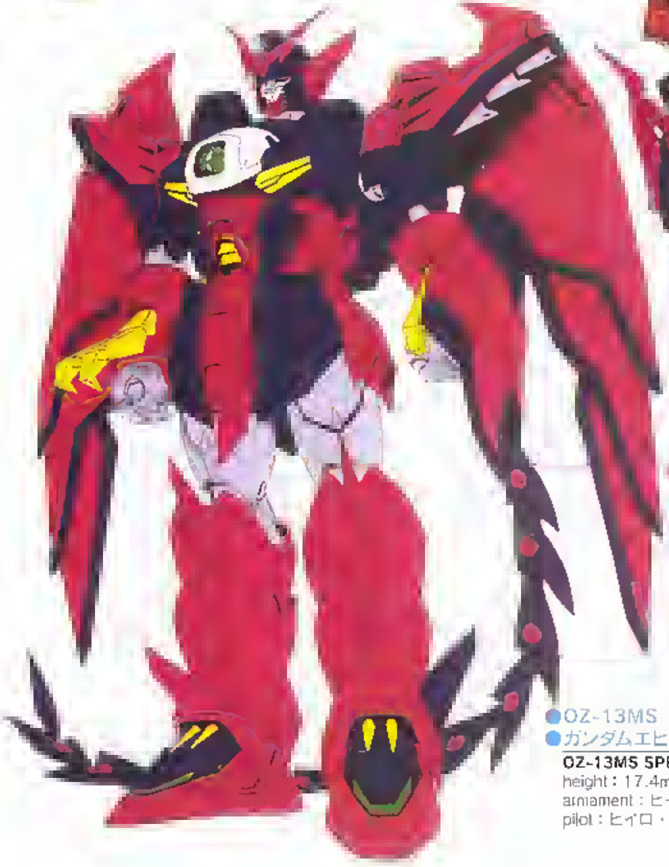


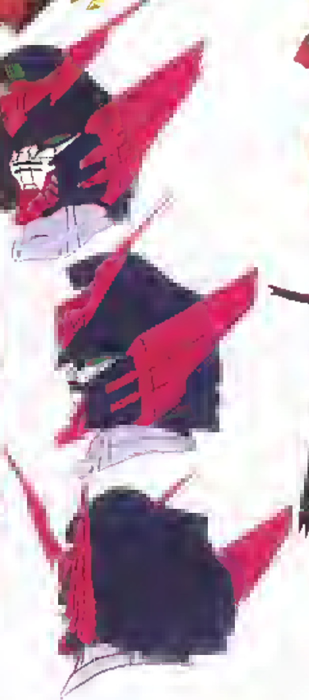
●OZ-00MS2
●トールギス2 [TALLGEESE Ⅱ]

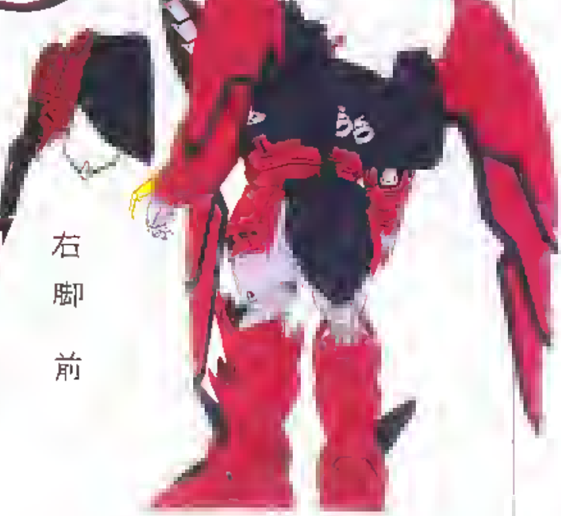
OZ-00MSⅡ SPEC
height : 17.4m／weight : 8.8t
armament : ドーバーガン, ビームサーベル×2
pilot : トレーズ・クシュリナーダ











●OZ-13MS
●ガンダムエピオン[GUNDAM EPYON]

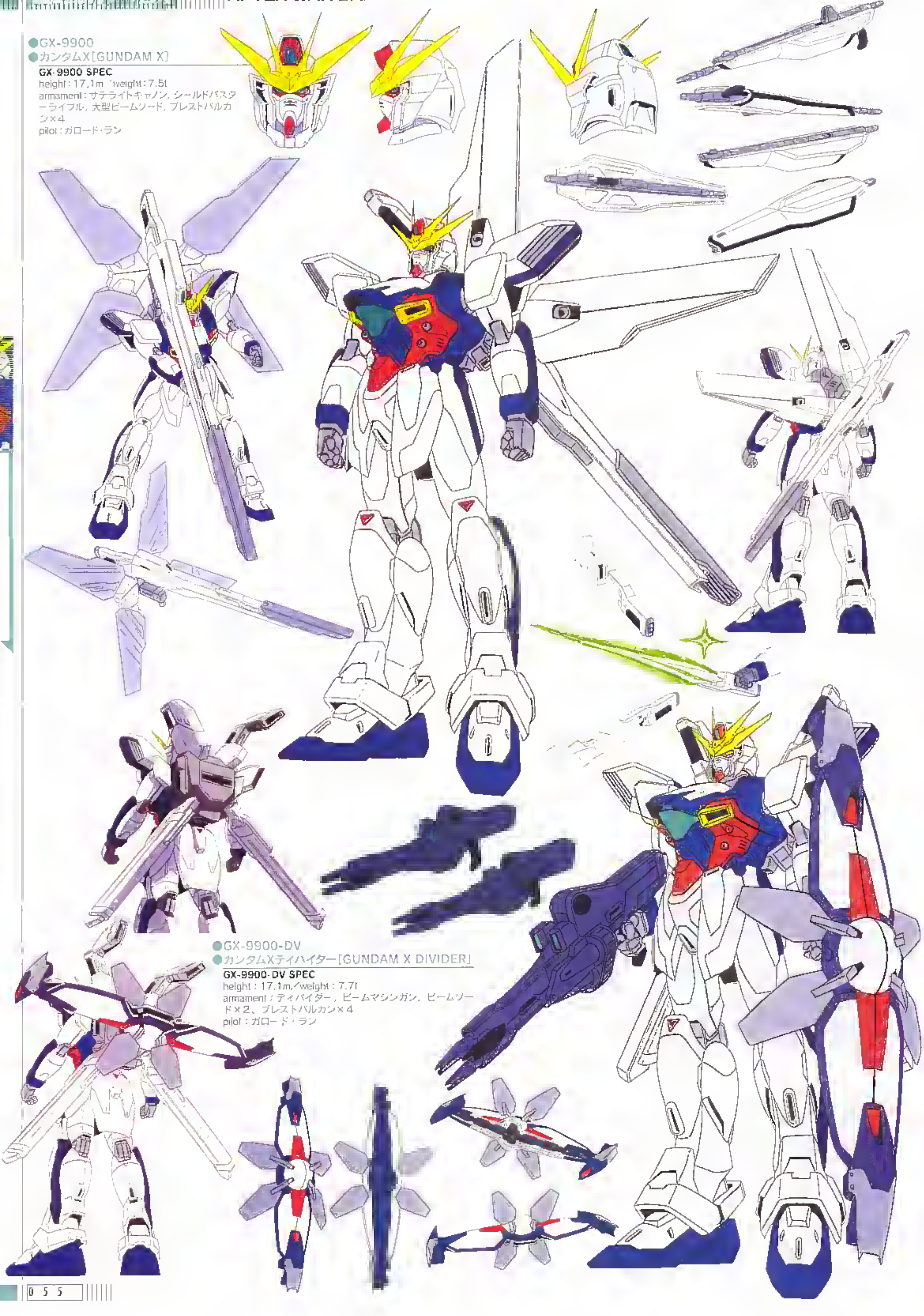
OZ-13MS SPEC
height : 17.4m／weight : 8.5t
armament : ヒートロッド, ビームソード
pilot : ヒイロ・ユイ, セクス・マーキス

●GX-9900
●ガンダムX[GUNDAM X]

GX-9900 SPEC
height：17.1m／weight：7.5t
armament：サテライトキャノン，シールドバスターライフル，大型ビームソード，ブレストバルカン×4
pilot：ガロード・ラン

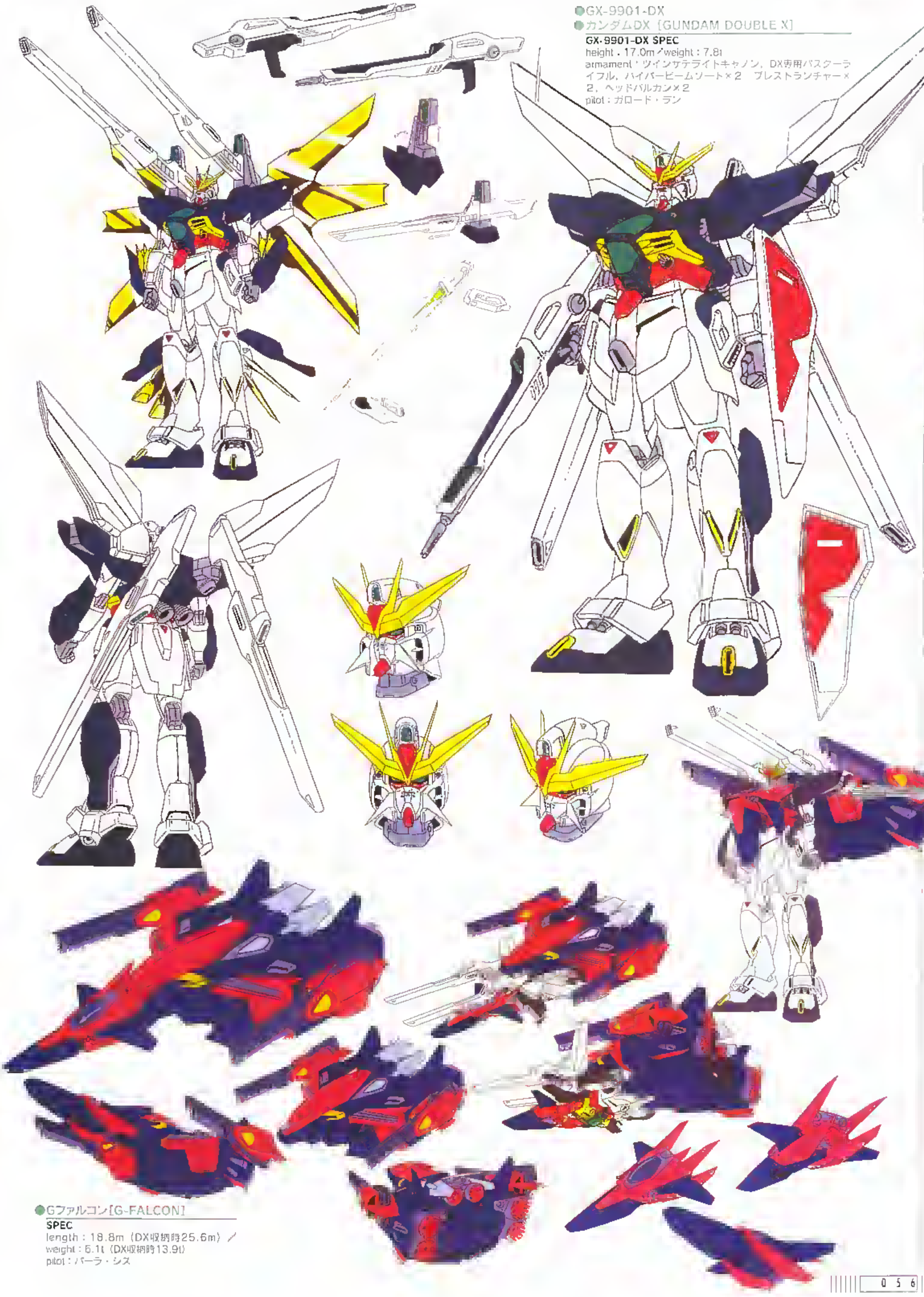
●GX-9900-DV
●ガンダムXディバイダー[GUNDAM X DIVIDER]

GX-9900-DV SPEC
height：17.1m／weight：7.7t
armament：ディバイダー，ビームマシンガン，ビームソード×2、ブレストバルカン×4
pilot：ガロード・ラン



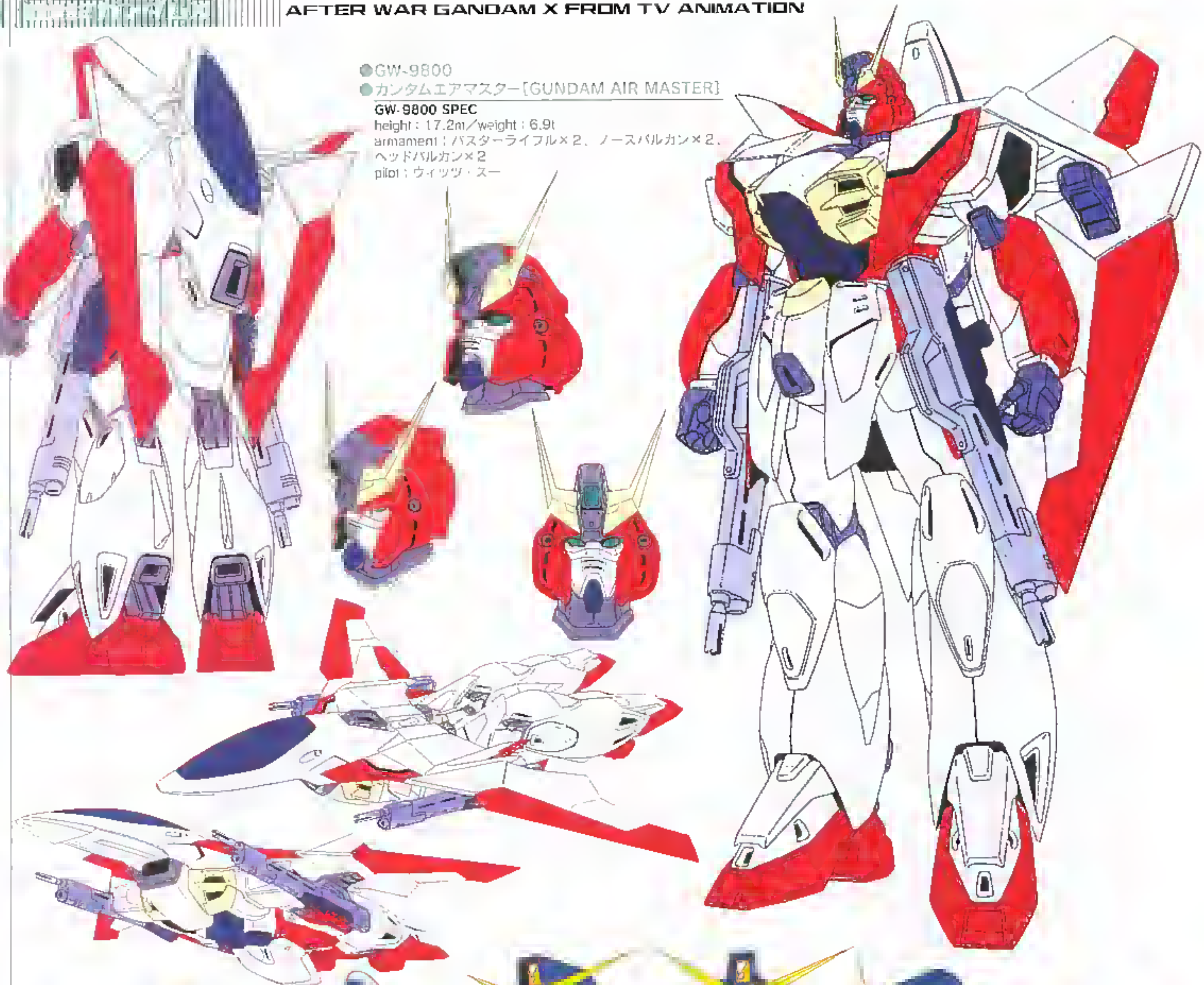
●GX-9901-DX
●カンダムDX［GUNDAM DOUBLE X］

GX-9901-DX SPEC
height．17.0m／weight：7.8t
armament：ツインサテライトキャノン，DX専用バスターライフル，ハイパービームソード×2，ブレストランチャー×2，ヘッドバルカン×2
pilot：ガロード・ラン



●Gファルコン［G-FALCON］

SPEC
length：18.8m（DX収納時25.6m）／
weight：6.1t（DX収納時13.9t）
pilot：パーラ・シス



●GW-9800

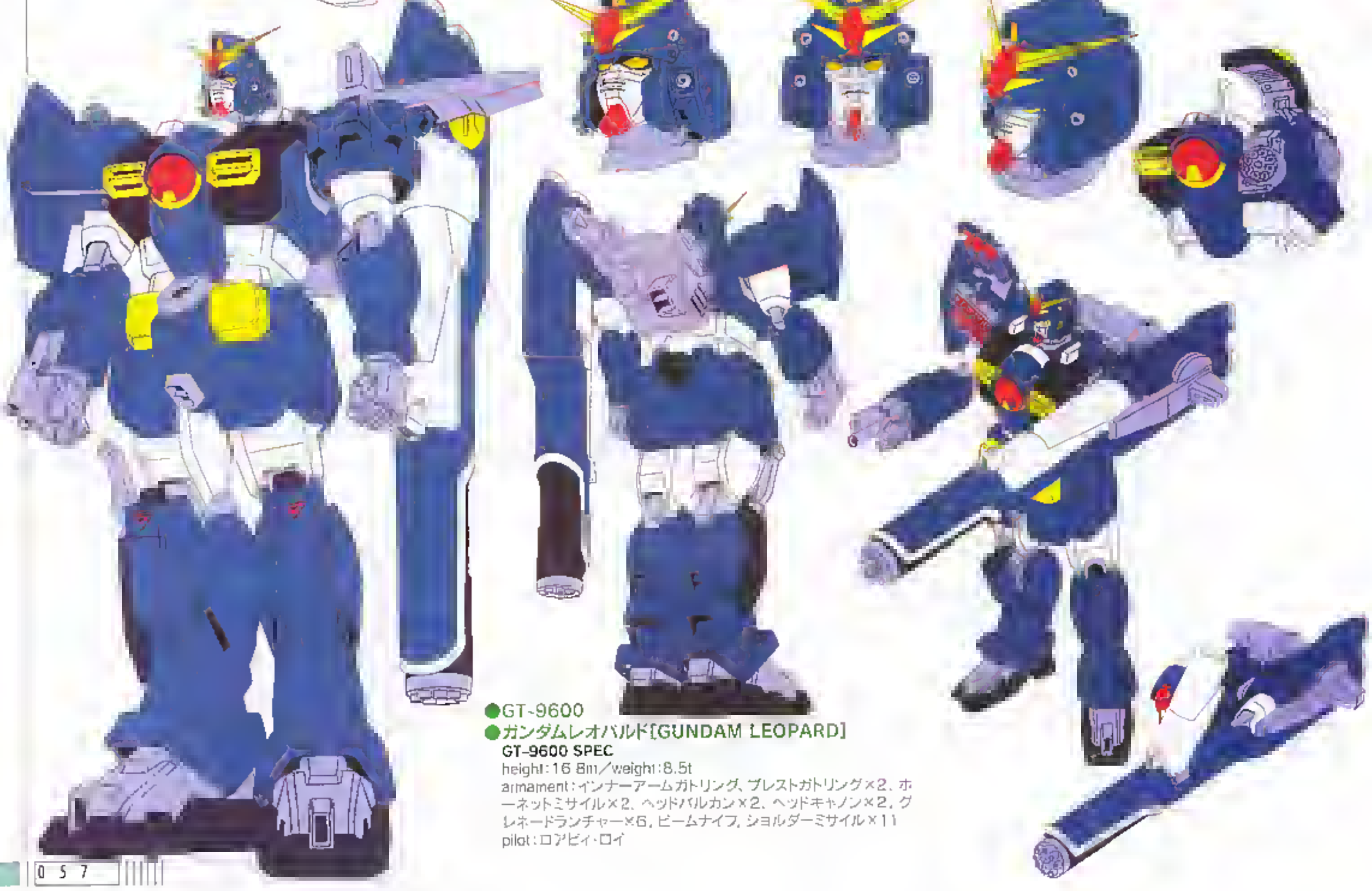
●カンタムエアマスター[GUNDAM AIR MASTER]

GW-9800 SPEC

height：17.2m／weight：6.9t

armament：バスターライフル×2、ノースバルカン×2、ヘッドバルカン×2

pilot：ウィッツ・スー



●GT-9600

●ガンダムレオパルド[GUNDAM LEOPARD]

GT-9600 SPEC

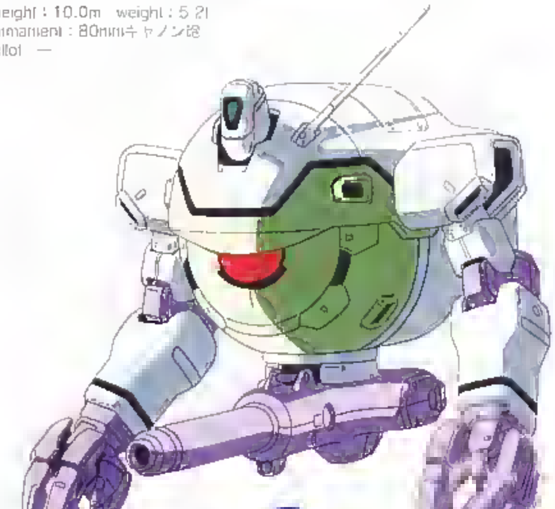
height：16.8m／weight：8.5t

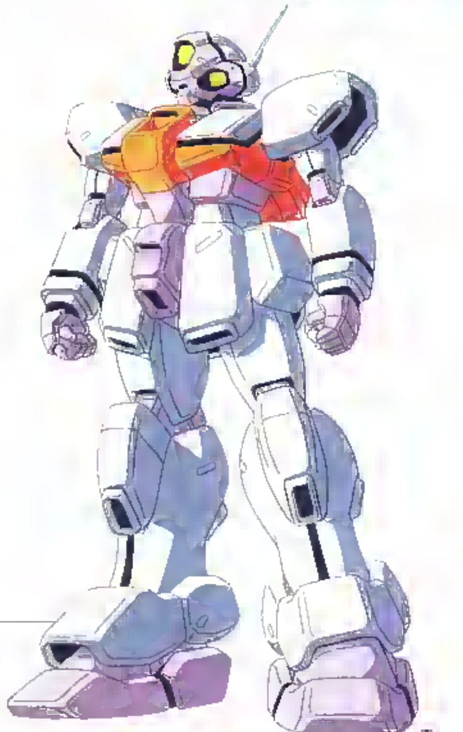
armament：インナーアームガトリング、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、ヘッドバルカン×2、ヘッドキャノン×2、グレネードランチャー×6、ビームナイフ、ショルダーミサイル×11

pilot：ロアビィ・ロイ

●DT-6600
●ドータップ［DAUGHTAPP］

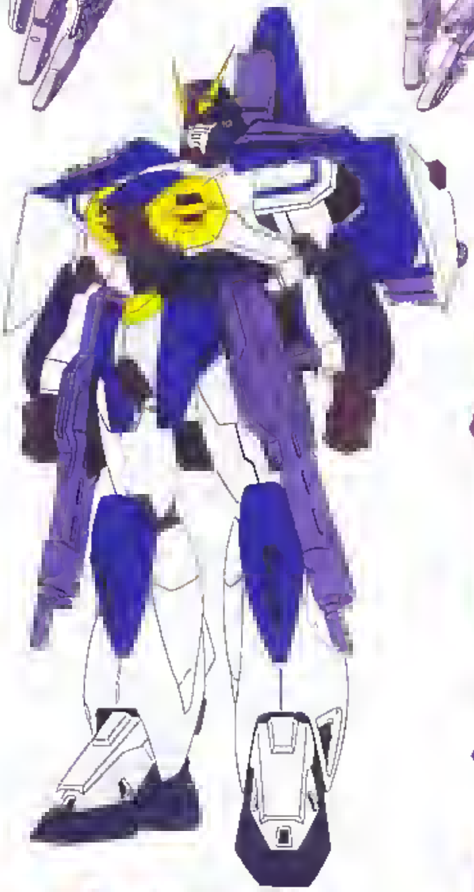
DT-6600 SPEC
height：10.0m　weight：5.2t
armament：80mmキャノン砲
pilot　—

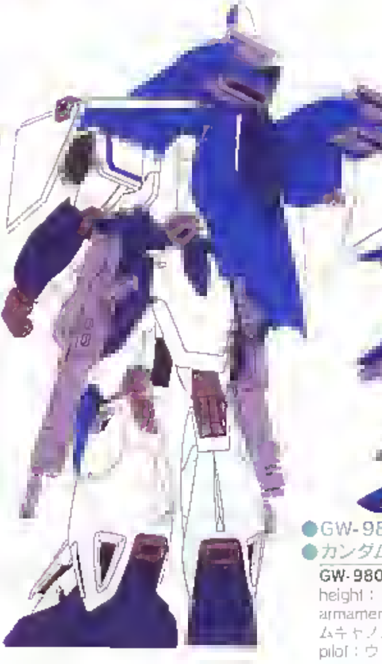


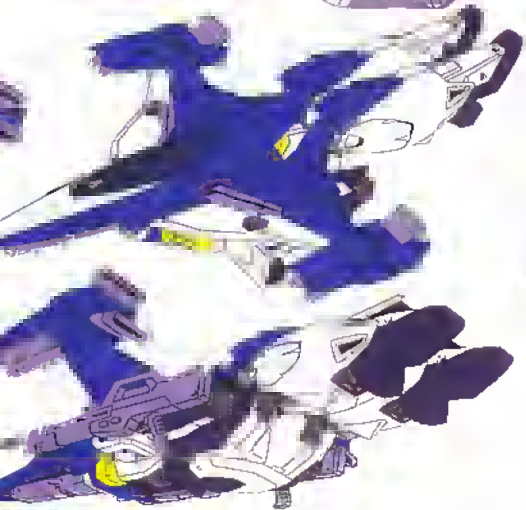


●DT-6800
●ドートレス［DAUGHTRESS］

DT-6800 SPEC
height：16.3m　weight：7.0t
armament：90mmマシンガン、他
pilot　—

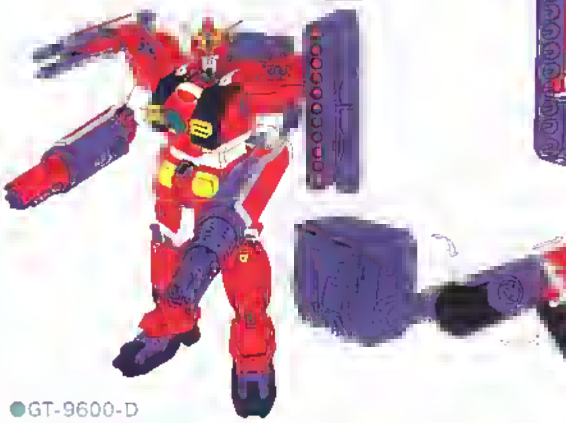


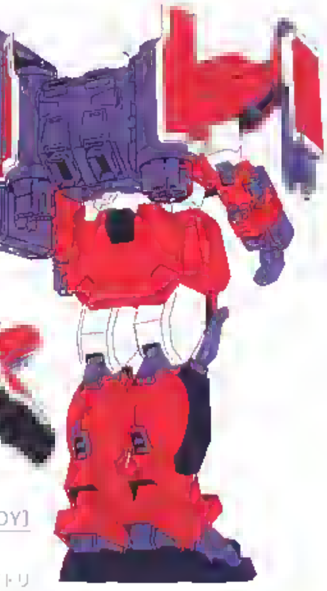


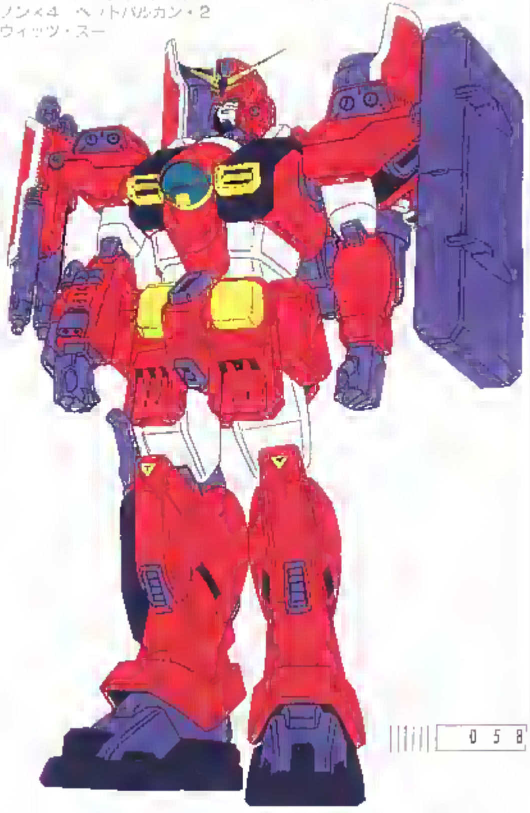


●GW-9800-B
●ガンダムエアマスターバースト［GUNDAM AIR MASTER BURST］

GW-9800-B SPEC
height：17.3m　weight：7.2t
armament：バスターライフル×2　ノーズビームキャノン×2、ブースタービームキャノン×4　ヘッドバルカン×2
pilot：ウィッツ・スー

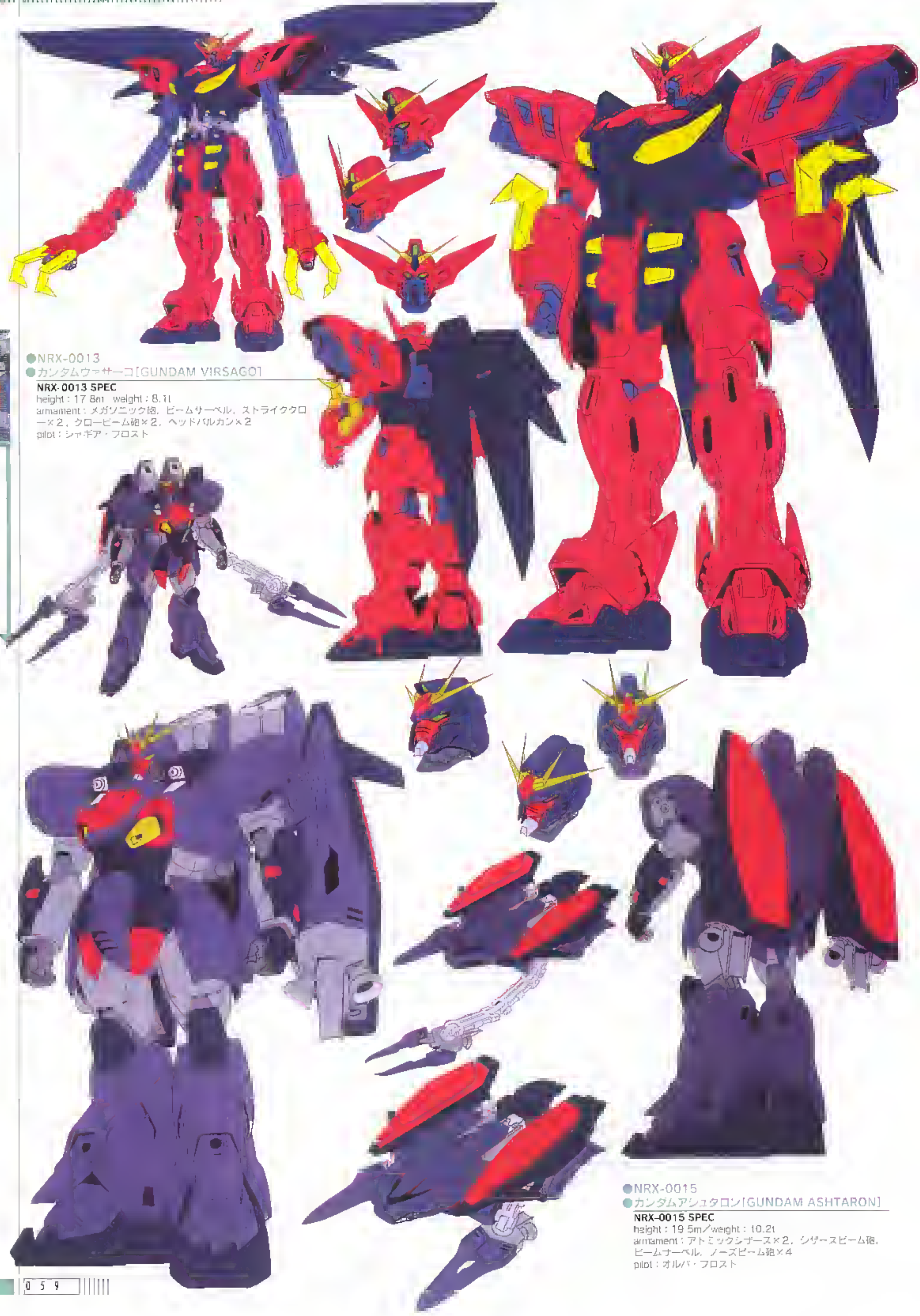






●GT-9600-D
●ガンダムレオパルドデストロイ［GUNDAM LEOPARD DESTROY］

GT-9600-D SPEC
height：16.8m　weight：8.6t
armament：ツインビームシリンダー×2　リストビーム砲×5　ブレストガトリング×2　ホーネットミサイル×2、ヘッドビーム砲×2　ビームキャノン×2　ビームナイフ　ショルダーランチャー×4
pilot：ロアビィ・ロイ

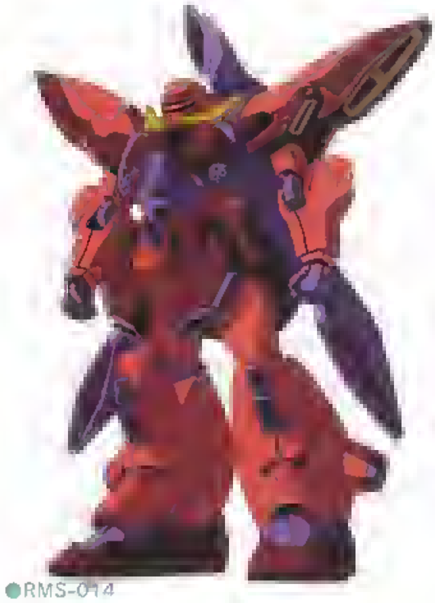


●NRX-0013
●ガンダムヴァサーゴ[GUNDAM VIRSAGO]

NRX-0013 SPEC
height：17.8m　weight：8.1t
armament：メガソニック砲，ビームサーベル，ストライククロー×2，クロービーム砲×2，ヘッドバルカン×2
pilot：シャギア・フロスト

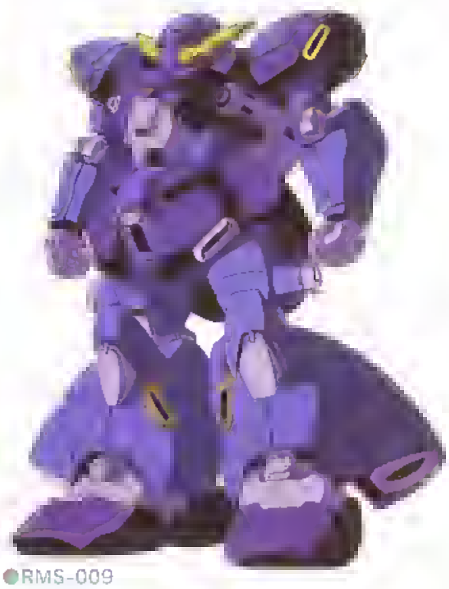
●NRX-0015
●ガンダムアシュタロン[GUNDAM ASHTARON]

NRX-0015 SPEC
height：19.5m／weight：10.2t
armament：アトミックシザース×2，シザースビーム砲，ビームサーベル，ノーズビーム砲×4
pilot：オルバ・フロスト



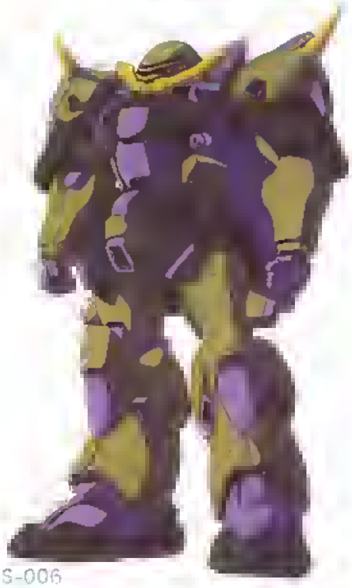
●RMS-014
●オクト・エイフ［OCT APE］

RMS-014 SPEC
height:17.2m／weight:9.3t
armament:50mmガトリング・キャノン、他
pilot:—



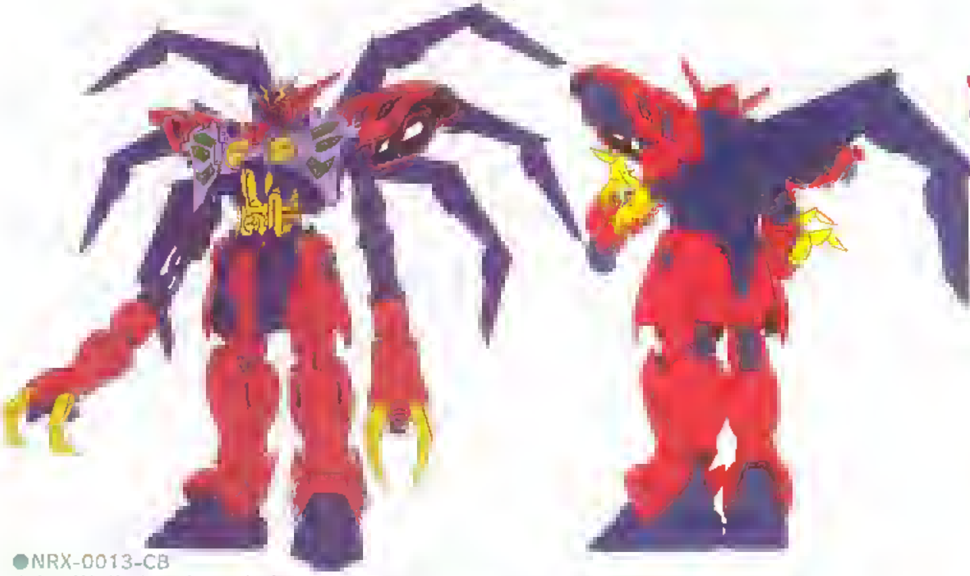
●RMS-009
●セプテム［SEPTEM］

RMS-009 SPEC
height:16.5m／weight:9.0t
armament:ジャイアントバズーカ、他
pilot:—



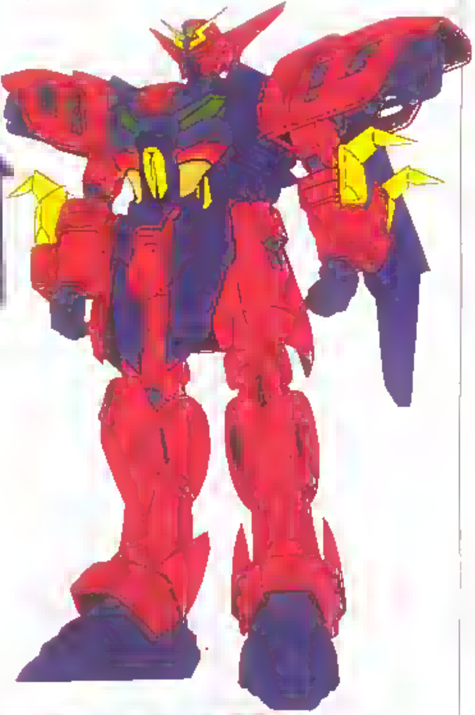
●RMS-006
●ジェニス［JENICE］

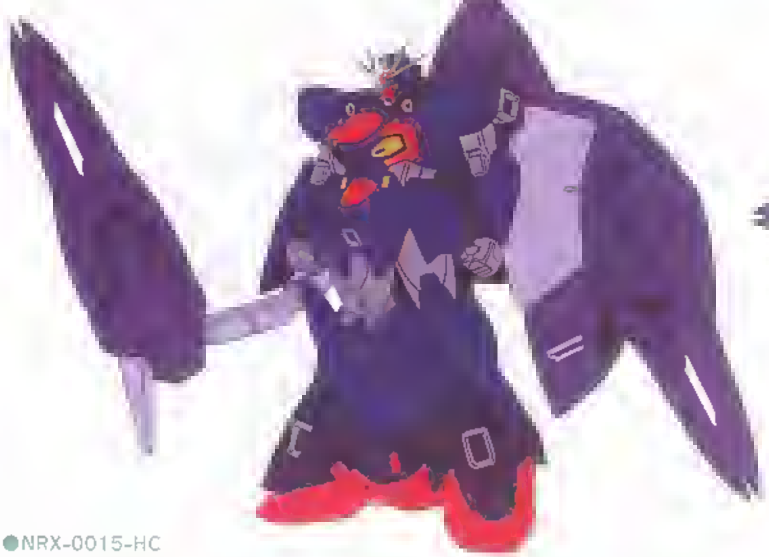
RMS-006 SPEC
height:16.6m／weight:7.7t
armament:100mmマシンガン、他
pilot:—

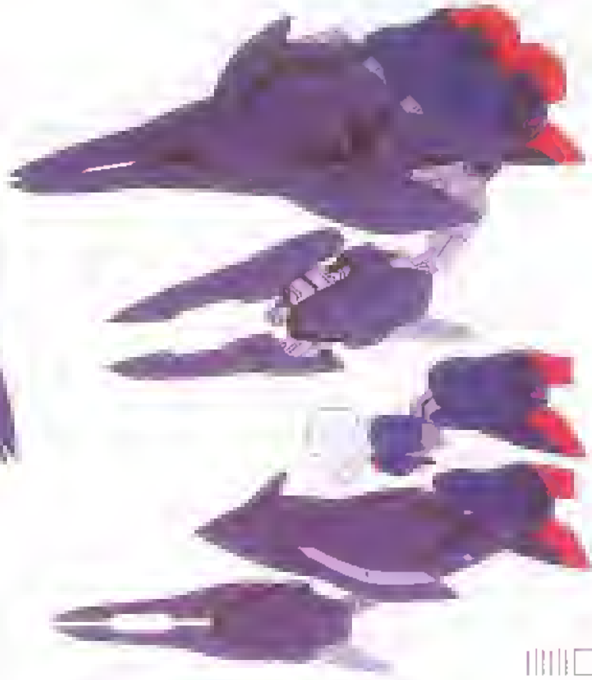


●NRX-0013-CB
●ガンダムヴァサーゴチェストブレイク［GUNDAM VIRSAGO CHEST BREAK］

NRX-0013-CB SPEC
height:17.8m／weight:8.3t
armament:トリプルメガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム砲×2
pilot:シャギア・フロスト

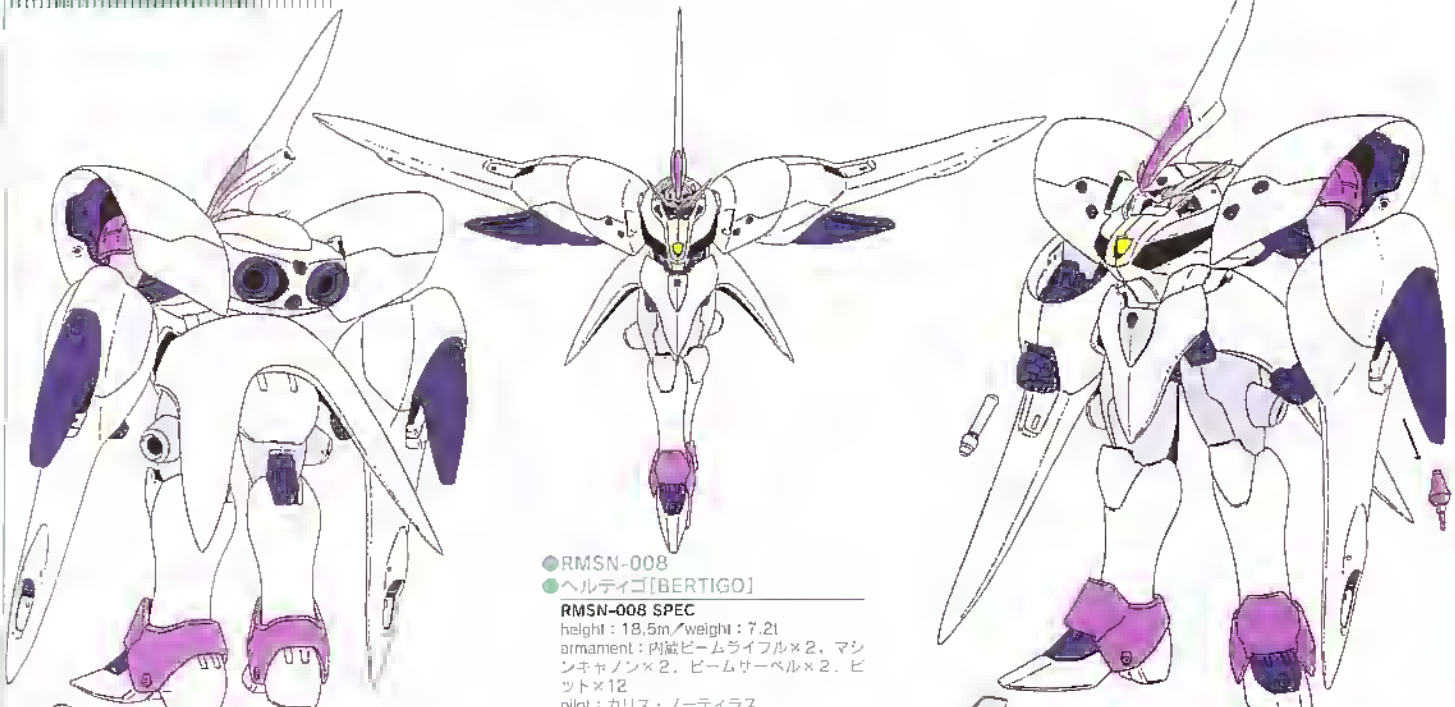






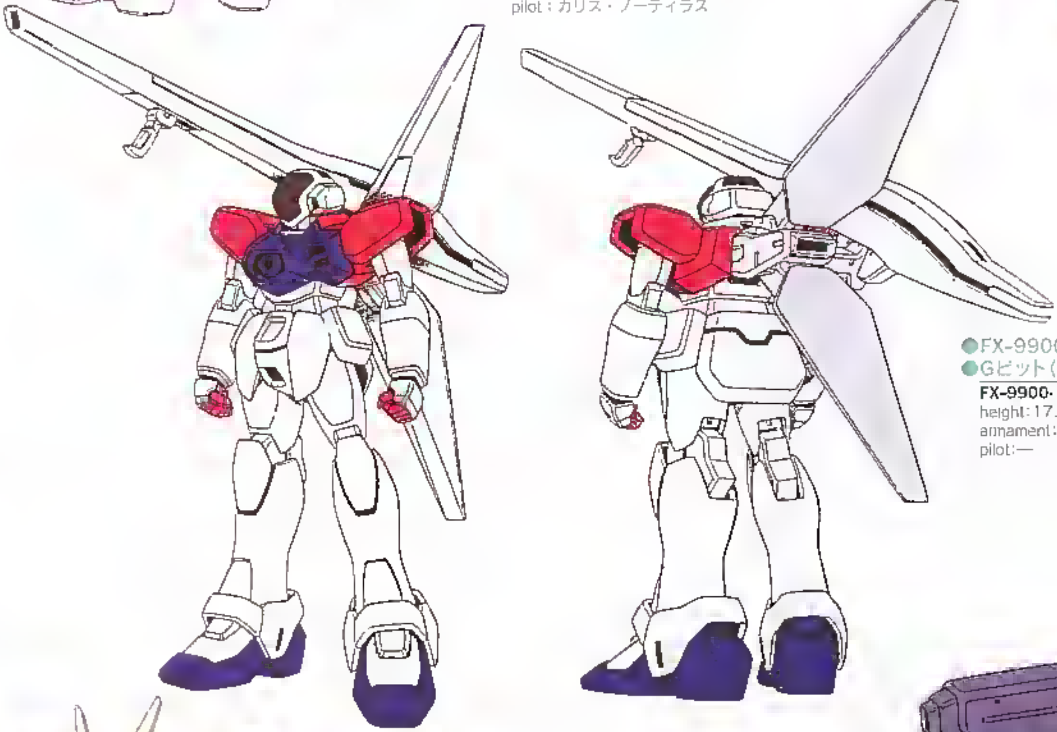
●NRX-0015-HC
●ガンダムアシュタロンハーミットクラブ［GUNDAM ASHTARON HERMIT CRAB］

NRX-0015-HC SPEC
height:19.5m／weight:12.0t
armament:ギガンティックシザース×2、シザースビームキャノン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル、増設型サテライトランチャー（MA時）
pilot:オルバ・フロスト



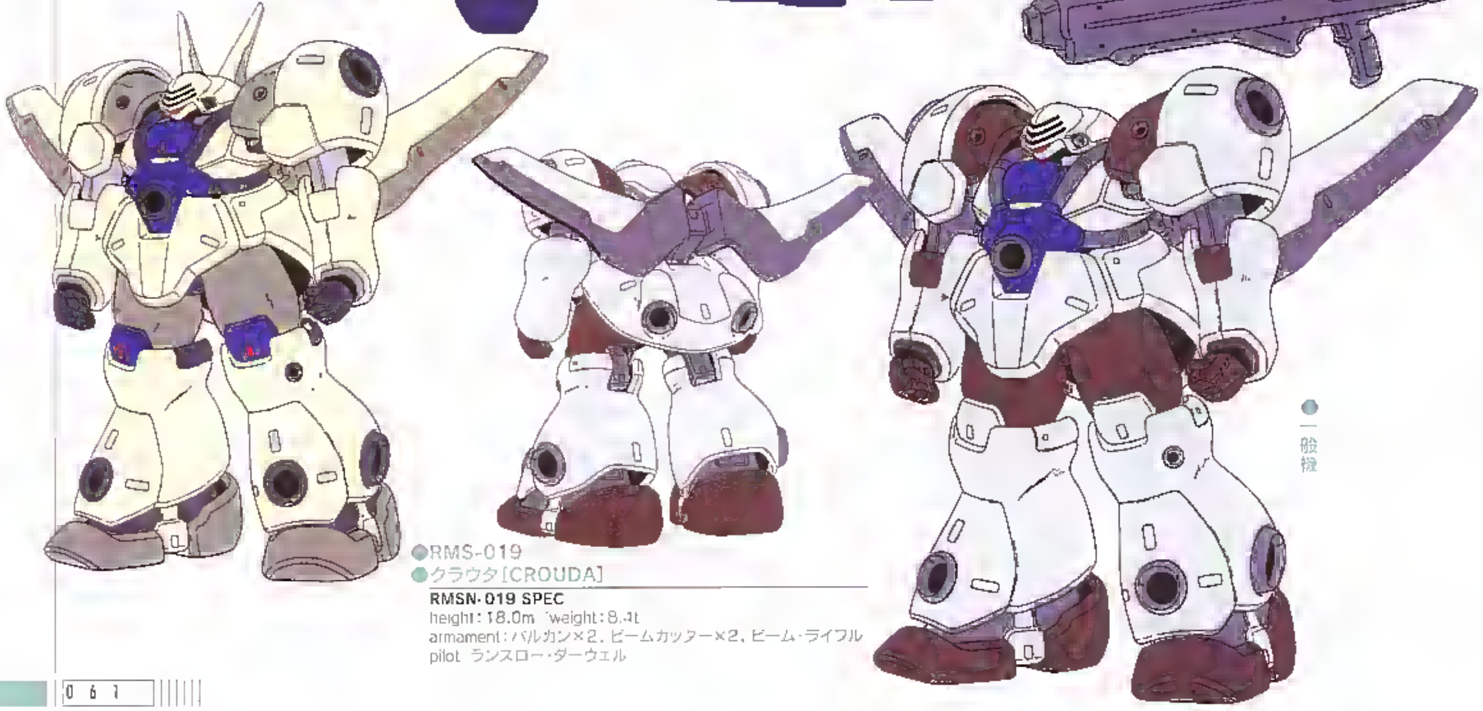
●RMSN-008
●ヘルティゴ[BERTIGO]

RMSN-008 SPEC
height：18.5m／weight：7.2t
armament：内蔵ビームライフル×2，マシンキャノン×2，ビームサーベル×2，ビット×12
pilot：カリス・ノーティラス



●FX-9900-D
●Gビット(D.O.M.E)[G-BIT(D.O.M.E)]

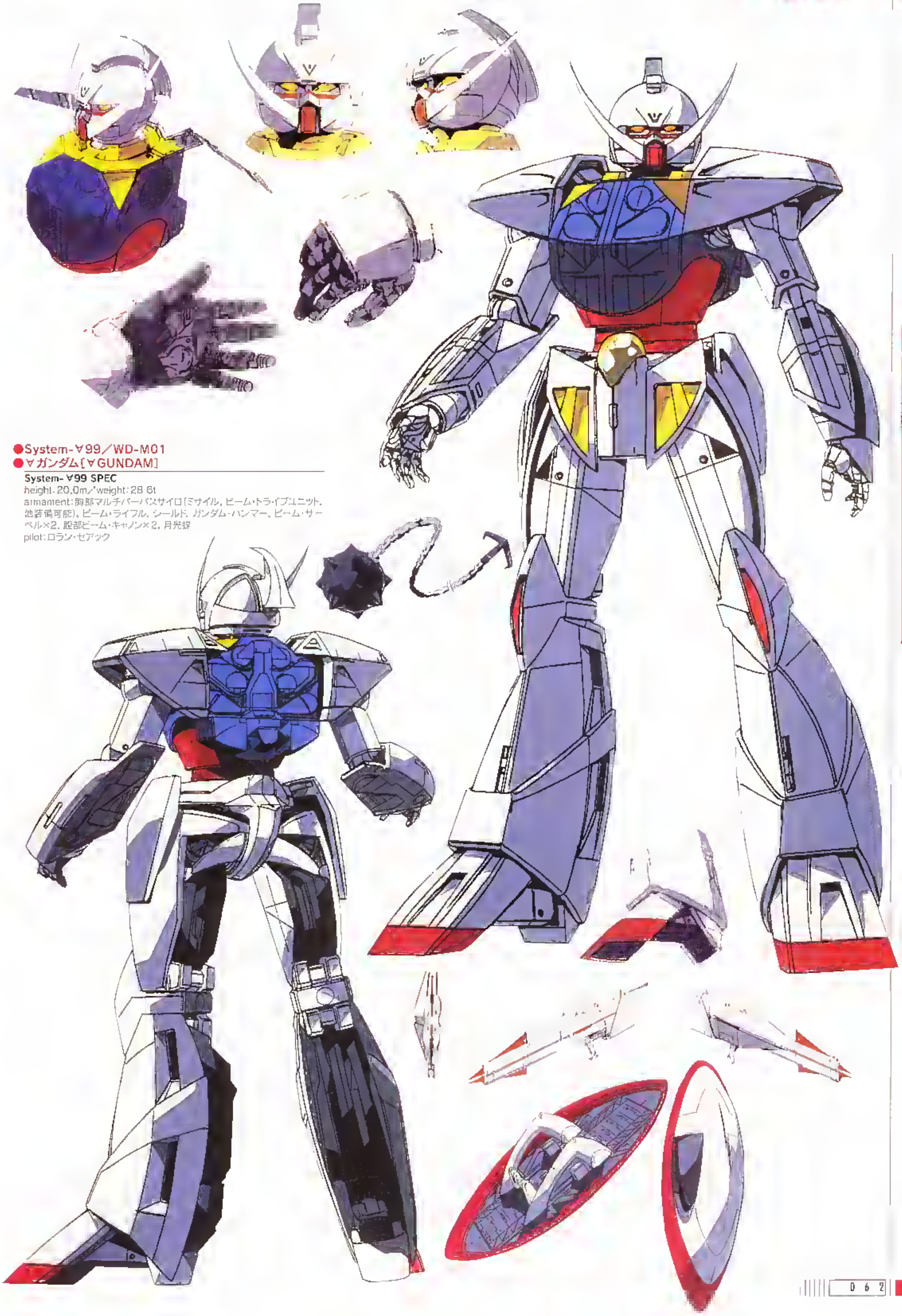
FX-9900-D SPEC
height:17.1m／weight:7.5t
armament:サテライトキャノン，ビームマシンキャノン
pilot:—



●一般機

●RMS-019
●クラウタ[CROUDA]

RMSN-019 SPEC
height：18.0m／weight：8.4t
armament：バルカン×2，ビームカッター×2，ビーム・ライフル
pilot ランスロー・ダーウェル



●System-∀99／WD-M01

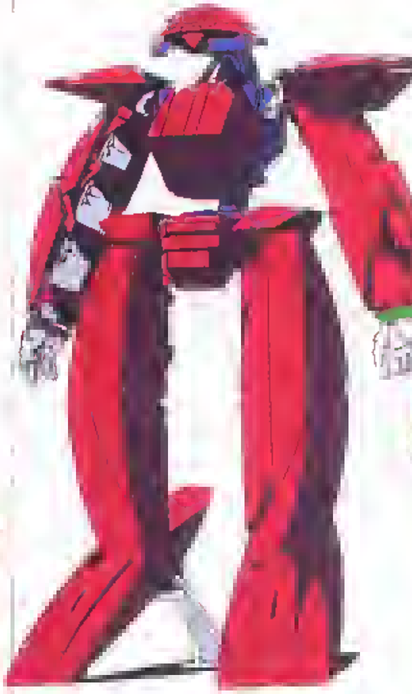
●∀ガンダム[∀GUNDAM]

System-∀99 SPEC

height：20.0m／weight：28.6t

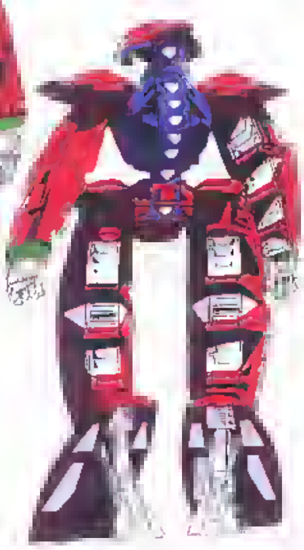
armament：胸部マルチパーパスサイロ（ミサイル、ビーム・トライブユニット、他装備可能）、ビーム・ライフル、シールド、ガンダム・ハンマー、ビーム・サーベル×2、腹部ビーム・キャノン×2、月光蝶

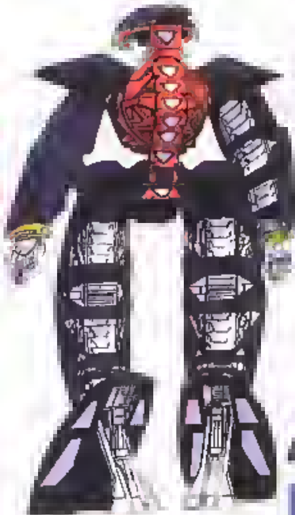
pilot：ロラン・セアック

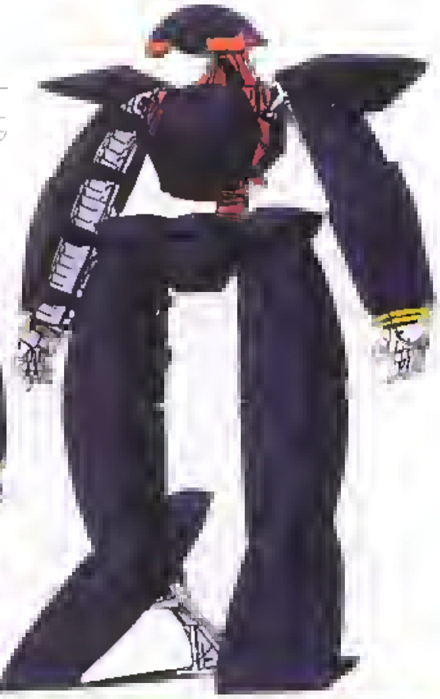


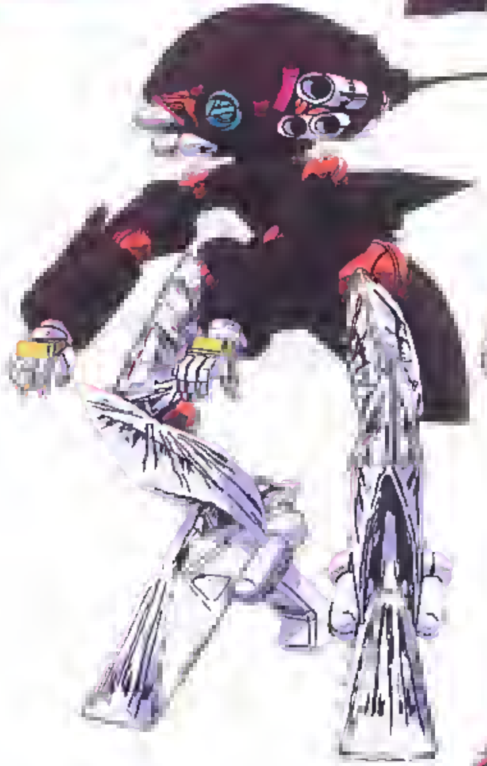
●FLAT-L06D
●フラット[FLAT]

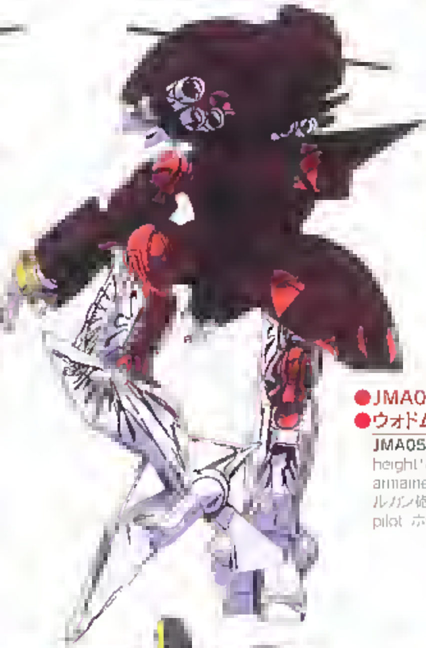
FLAT-L06D SPEC
armament:腕部ヒート・エッジ×2、脚部ヒート・エッジ×2、手打ち高射砲、ハイパーバイブレーション、投擲爆弾、ボックスビーム・ライフル、ボックス・バズーカ、ボックス・ミサイルランチャー、他
pilot:ロラン・セアック、他

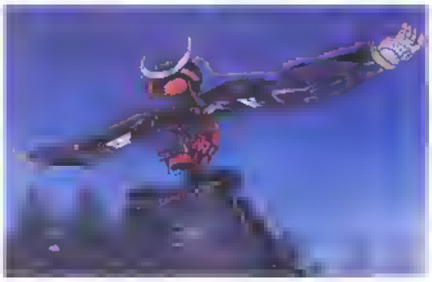






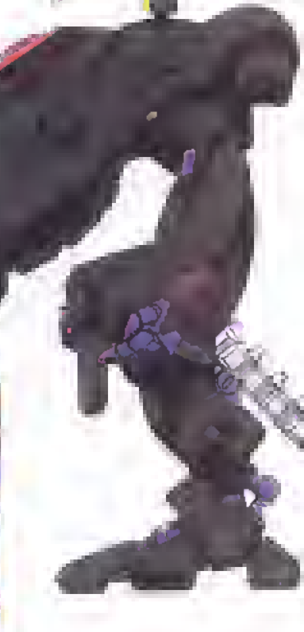


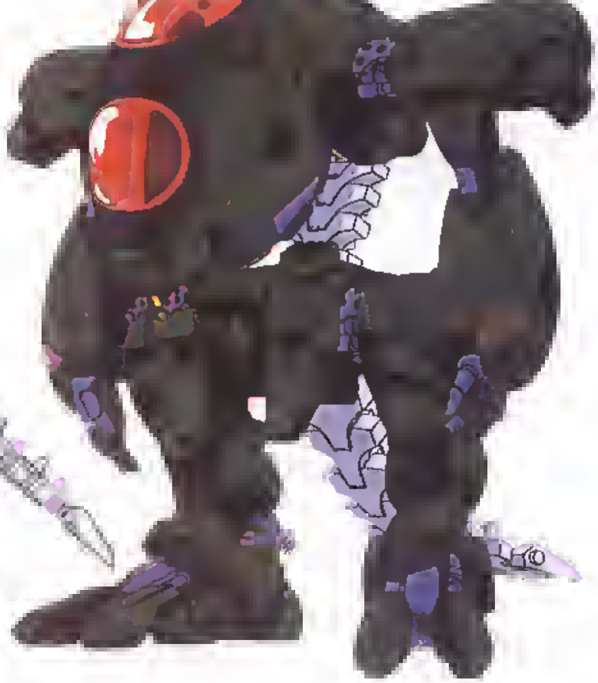




●JMA0530(MODEL U)
●ウォドム[WADOM]

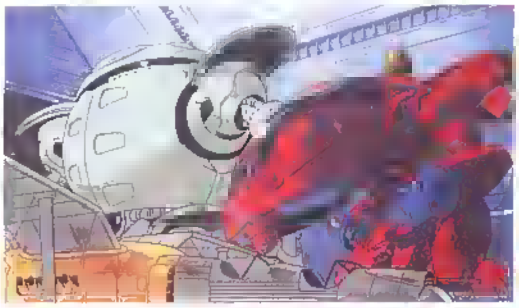
JMA0530(MODEL U)SPEC
height:40.0m weight:—t
armament:対艦用ビーム砲、3連装大型ミサイル×2、対空用バルカン砲×2、小型ミサイル発射装置×4、他
pilot:ホウ・エイジ、他





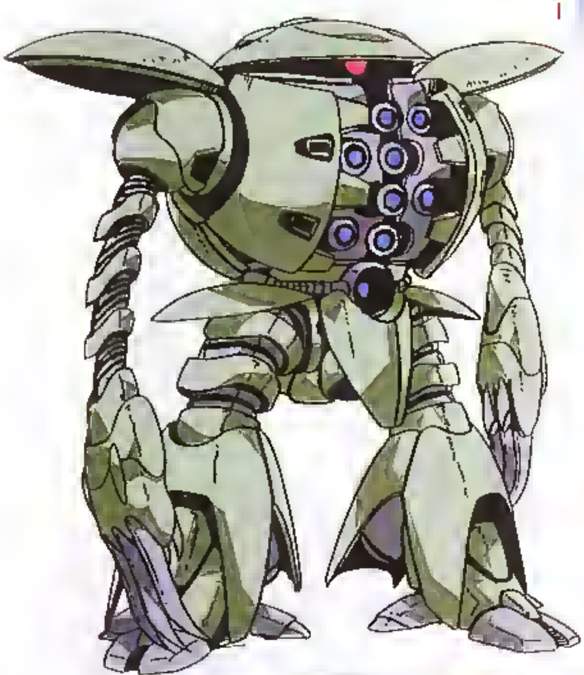
●MRC-U11D
●ウァッド[WAD]

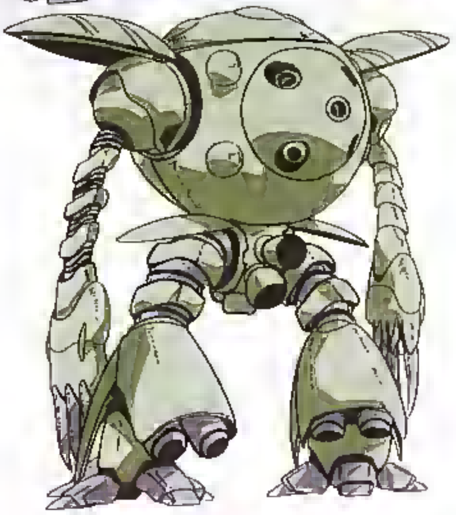
MRC-U11D SPEC
height:7.0m weight:—t
armament:ジョイント・バスター、機関砲、ガトリング式機関砲、ロケット弾発射筒、他
pilot:—



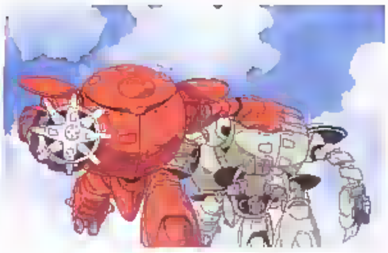
●AMX-109
●カプル [KAPOOL]

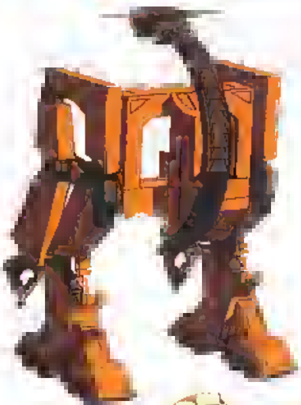
AMX-109 SPEC
height：15m弱／weight：t
armament：レーザー・ビーム、ソニックブラスト、ミサイル×8、ハンドガン、自走式高射砲、他
pilot：ソシエ・ハイム、メシェー・クン、他

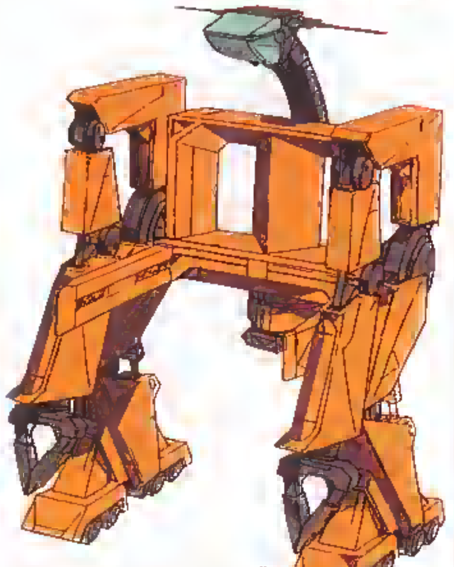




●コレン・ナンダー専用カプル

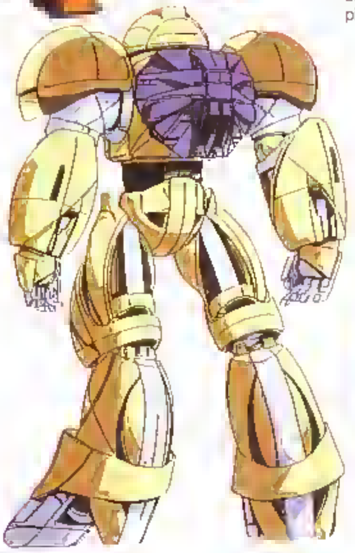


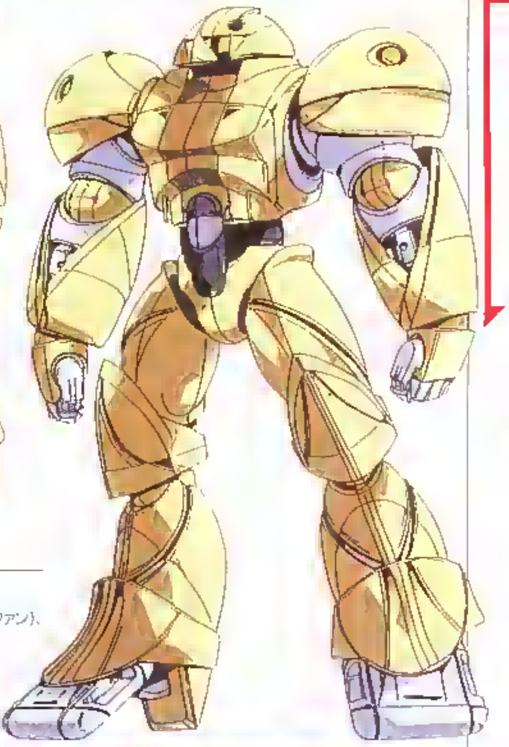




●MR-SPI05Ω "JET STREAM"
●モビル・リブ［MOBIL RIB］

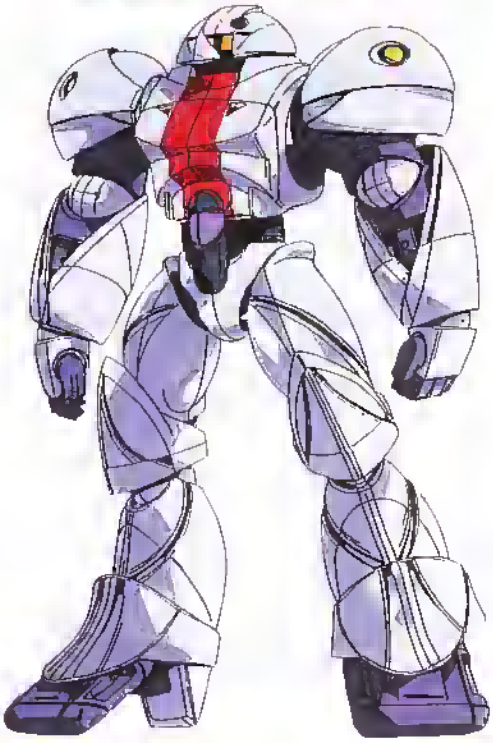
MR-SPI05Ω "JET STREAM" SPEC
height：20.0m／weight：—t
armament：—
pilot：ヤーニ、他

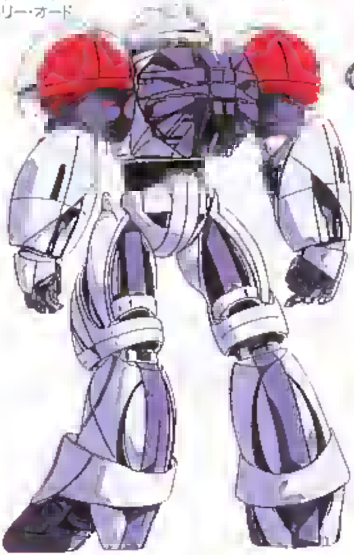


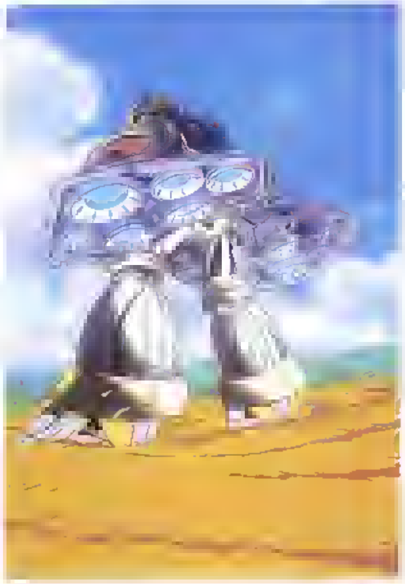


●MRC-F20
●スモー（ゴールドタイプ）［SUMO］

MRC-F20 SPEC
height：20.3m／weight：34.2t
armament：ハンドビーム・ガン、単配型ヒート・ホーク（ヒート・ファン）、Iフィールド・ジェネレーター（IFブースター、IFバンカー）、他
pilot：ハリー・オード

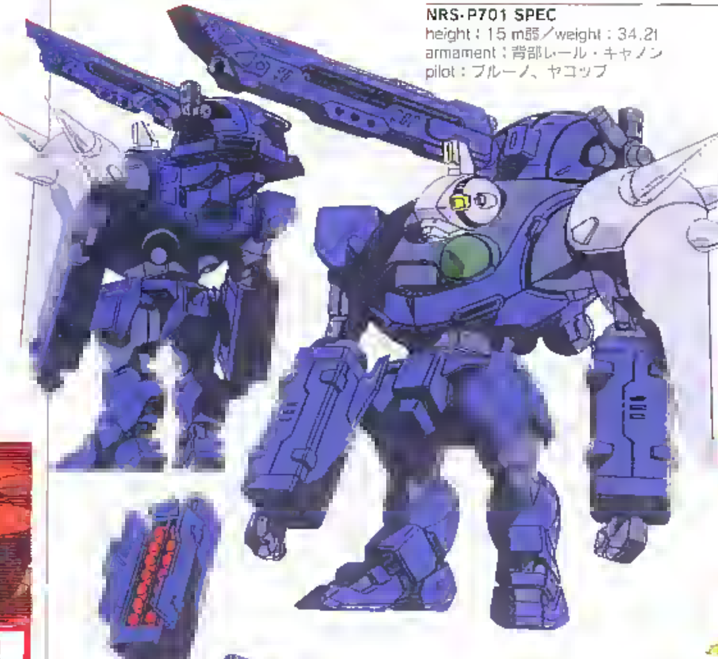






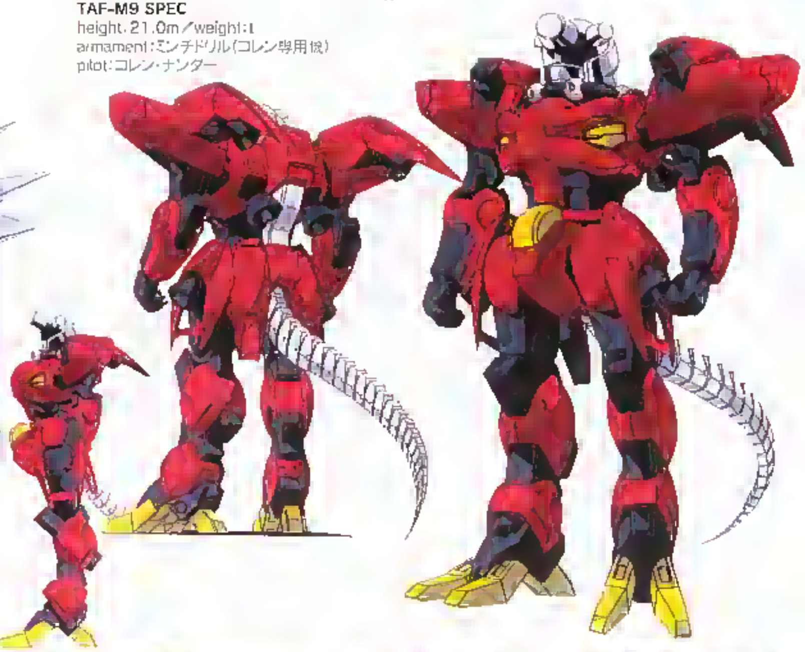
●MRC-F20
●スモー（シルバータイプ）［SUMO］

MRC-F20 SPEC
height：20.3m／weight：34.2t
armament：ハンドビーム・ガン、単配型ヒート・ホーク（ヒート・ファン）、Iフィールド・ジェネレーター（IFブースター、IFバンカー）、他
pilot：ディアナ・ソレル親衛隊、他



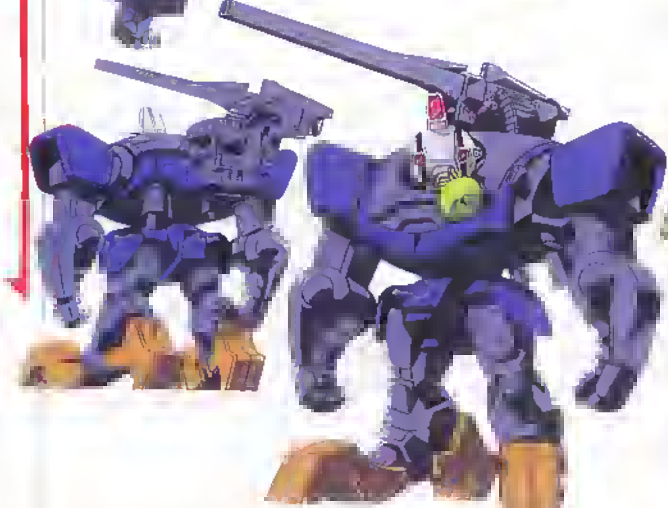
●NRS-P701
●ゴッゾー［GOZZO］

NRS-P701 SPEC
height：15m弱／weight：34.2t
armament：背部レール・キャノン
pilot：ブルーノ、ヤコップ



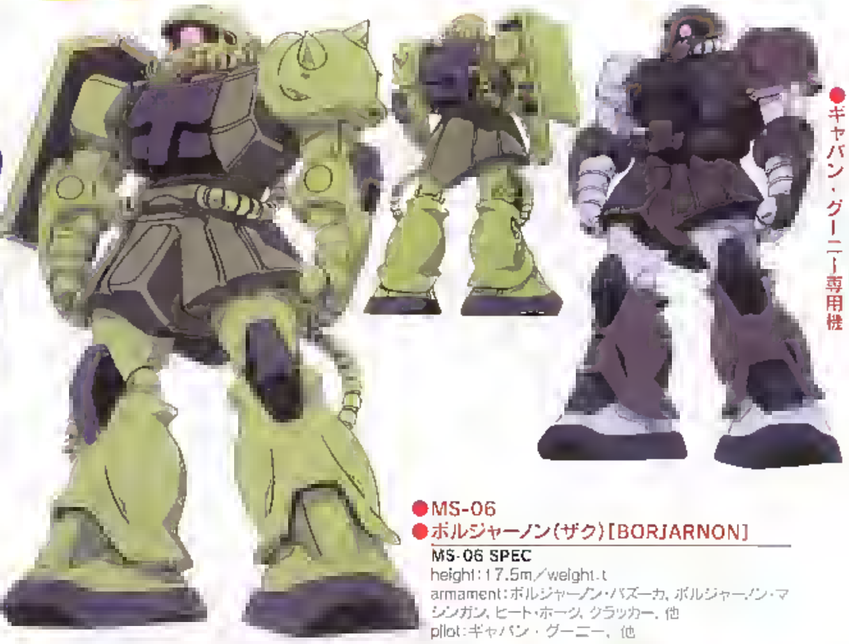
●TAF-M9
●イーゲル［EAGAIL］

TAF-M9 SPEC
height：21.0m／weight：t
armament：ミンチドリル（コレン専用機）
pilot：コレン・ナンダー



●IM-04/E24NRS-P701mod.
●ゴドウィン［GODWIN］

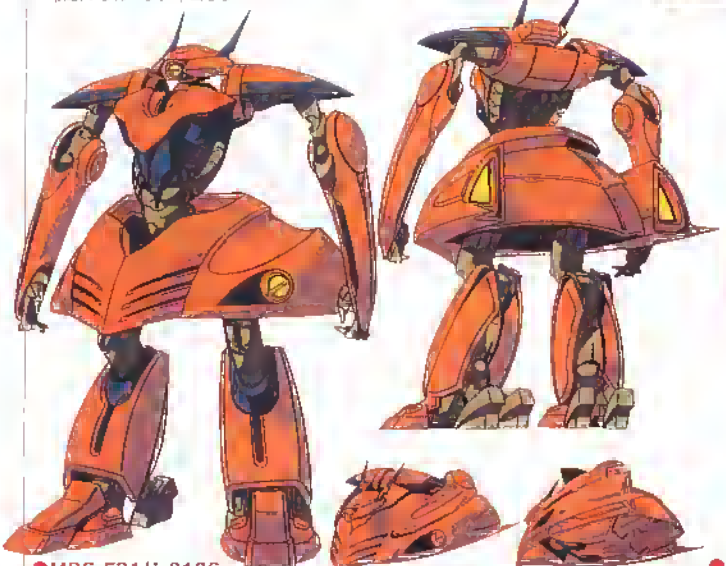
IM-04/E24NRS-P701mod. SPEC
height：15m弱／weight：5.9t
armament：ヒートホーク、背部機関砲、他
pilot：ブルーノ、ヤコップ



●ギャバン・グーニー専用機

●MS-06
●ボルジャーノン（ザク）［BORJARNON］

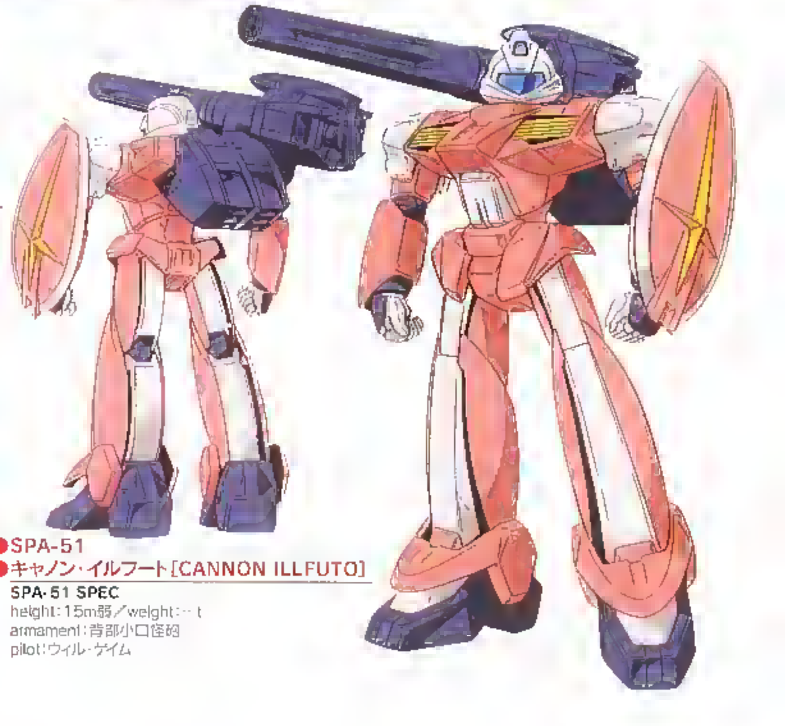
MS-06 SPEC
height：17.5m／weight：t
armament：ボルジャーノン・バズーカ、ボルジャーノン・マシンガン、ヒート・ホーク、クラッカー、他
pilot：ギャバン・グーニー、他



●MA形態

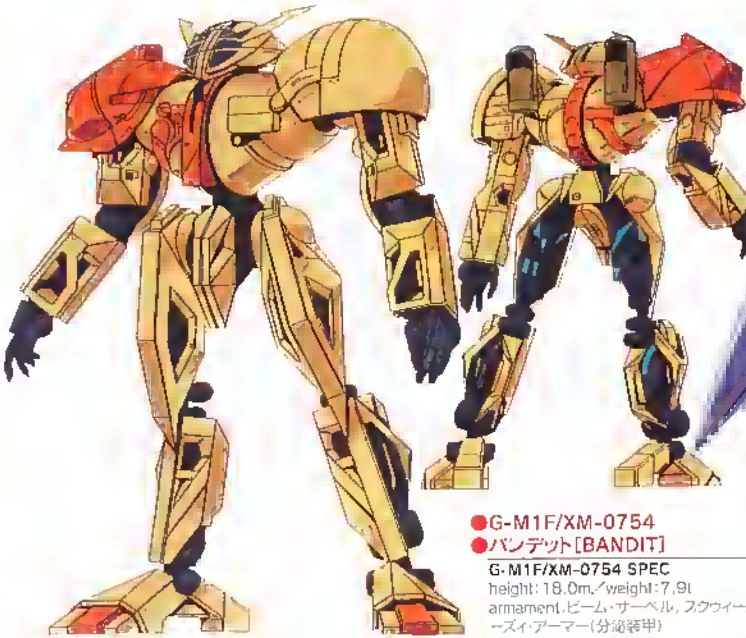
●MRC-F31/J-2126
●ムットゥー［MUTTOWOOOO］

MRC-F31/J-2126 SPEC
height：30m弱（MA形態時13m弱）、weight：―t
armament：腕部メガ粒子砲、腕部半固定式ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフル
pilot：タイラント、バードン、他



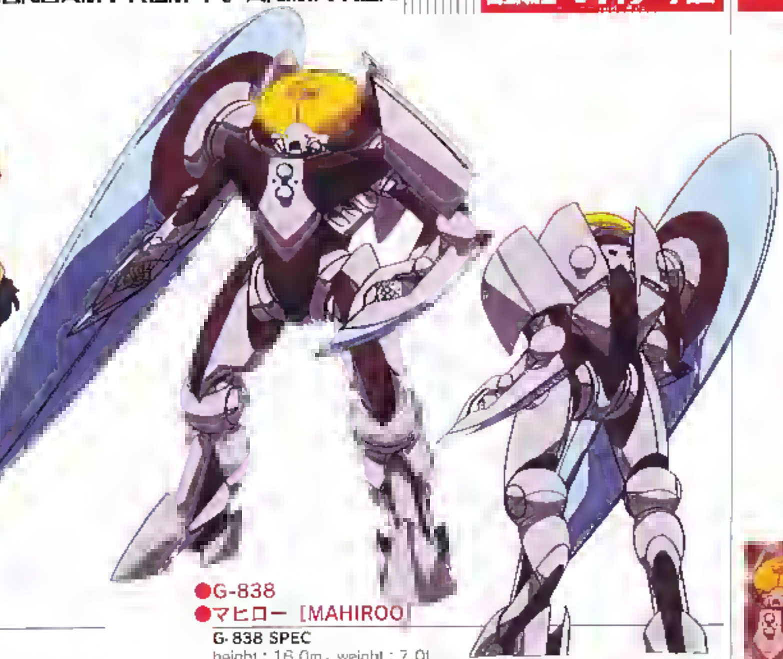
●SPA-51
●キャノン・イルフート［CANNON ILLFUTO］

SPA-51 SPEC
height：15m弱／weight：…t
armament：背部小口径砲
pilot：ウィル・ゲイム



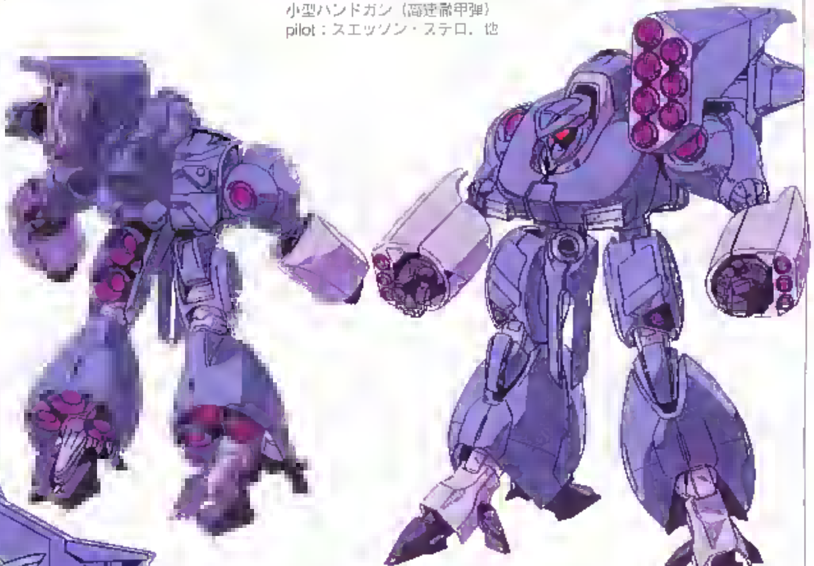
●G-M1F/XM-0754
●バンデット[BANDIT]

G-M1F/XM-0754 SPEC
height：18.0m／weight：7.9t
armament：ビーム・サーベル，スクウィーズ兵器×2，ツーズィ・アーマー（分泌装甲）
pilot：メリーベル・ガジェット



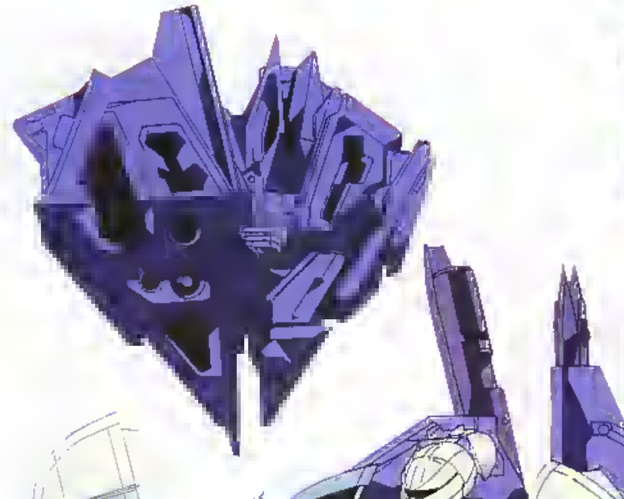
●G-838
●マヒロー［MAHIROO］

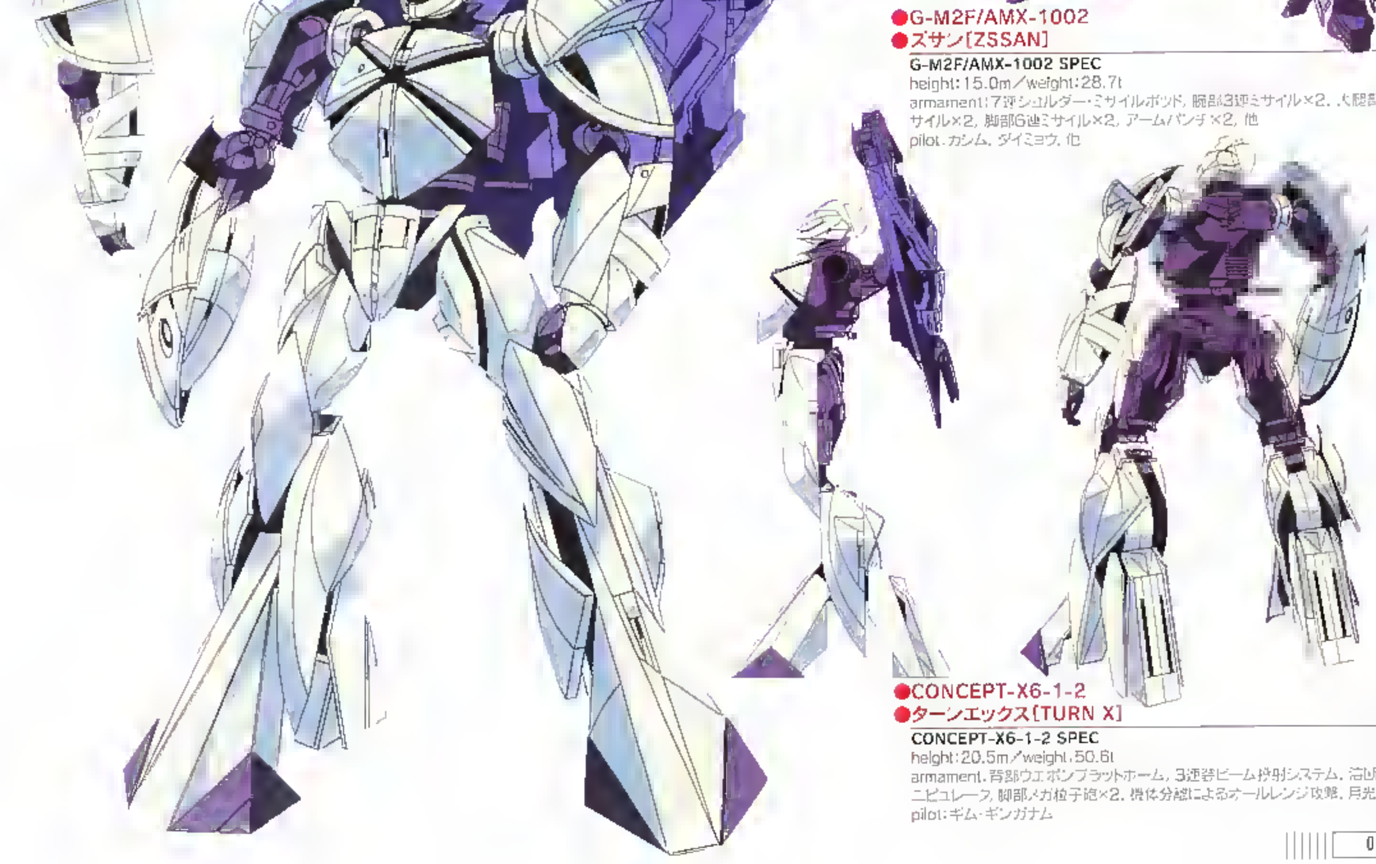
G-838 SPEC
height：16.0m／weight：7.0t
armament：トロイダル状防楯内蔵メガ粒子砲，左腕部半固定式カッター，小型ハンドガン（高速徹甲弾）
pilot：スエッソン・ステロ，他



●G-M2F/AMX-1002
●ズサン[ZSSAN]

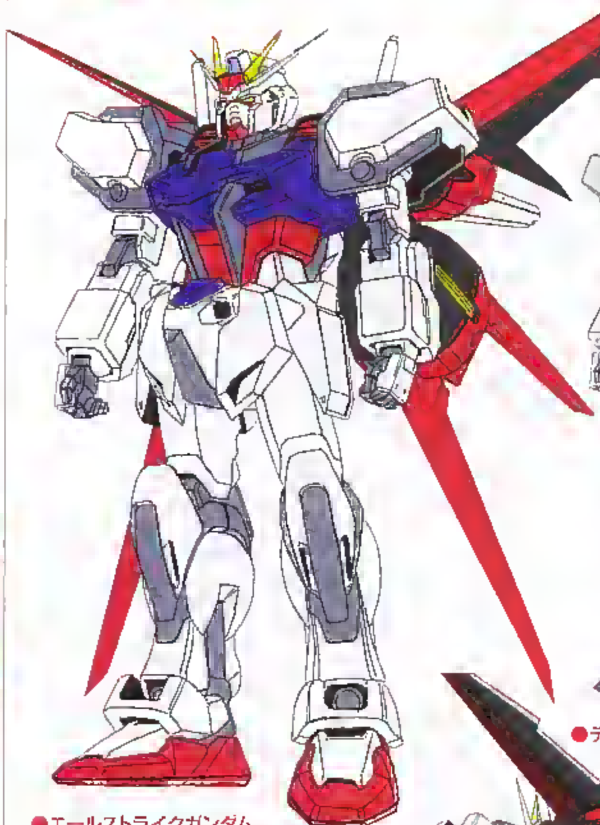
G-M2F/AMX-1002 SPEC
height：15.0m／weight：28.7t
armament：7連ショルダー・ミサイルポッド，腕部3連ミサイル×2，大腿部6連ミサイル×2，脚部6連ミサイル×2，アームパンチ×2，他
pilot：カシム，ダイミョウ，他



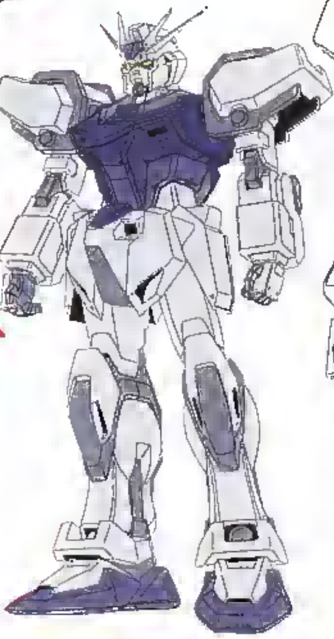


●CONCEPT-X6-1-2
●ターンエックス[TURN X]

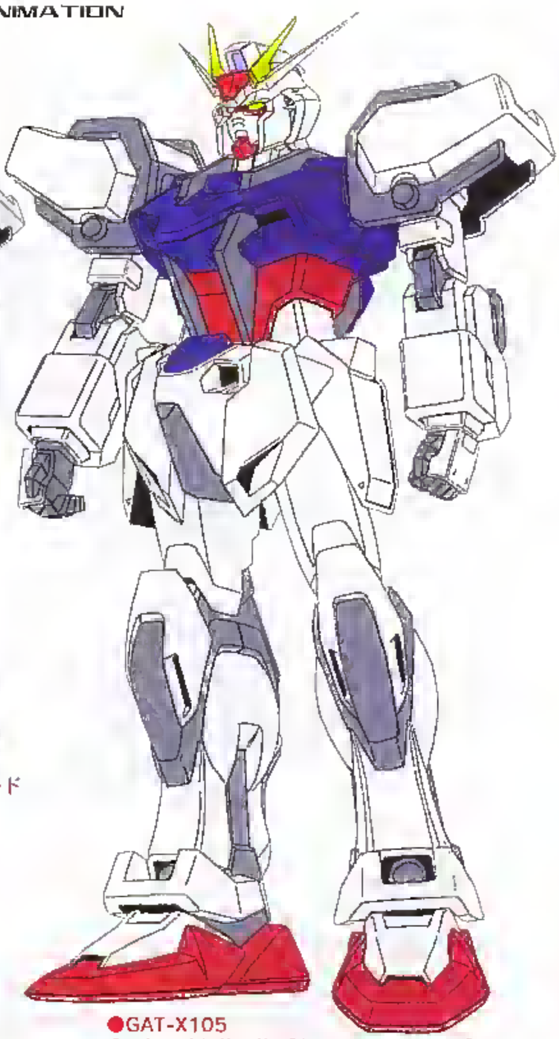
CONCEPT-X6-1-2 SPEC
height：20.5m／weight：50.6t
armament：背部ウエポンプラットホーム，3連装ビーム投射システム，溶断破砕マニピュレータ，脚部メガ粒子砲×2，機体分離によるオールレンジ攻撃，月光蝶，他
pilot：ギム・ギンガナム



●エールストライクガンダム
armament：ビームライフル、コンバットナイフ〈アーマーシュナイダー〉×2、ビームサーベル×2
pilot：キラ・ヤマト

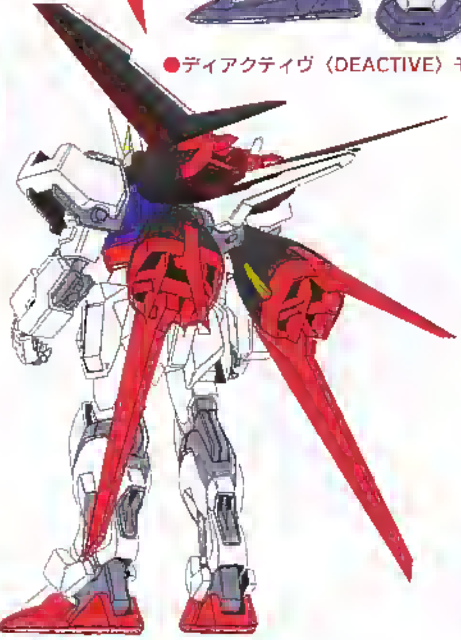


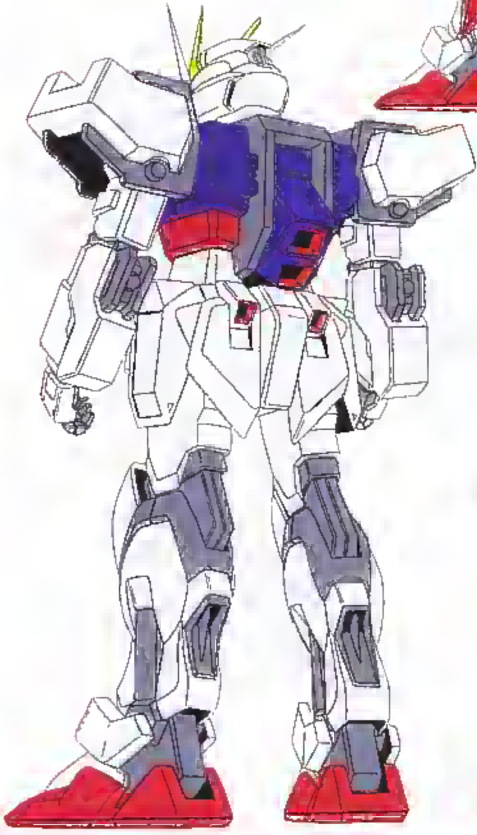
●ディアクティヴ〈DEACTIVE〉モード

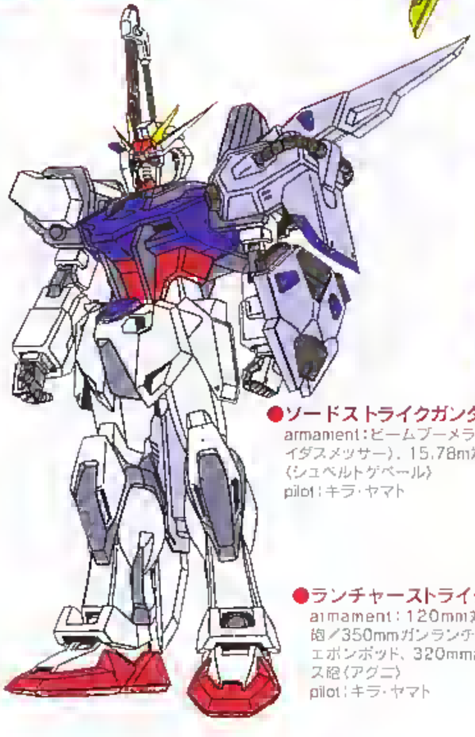


●GAT-X105
●ストライクガンダム［STRIKE GUNDAM］

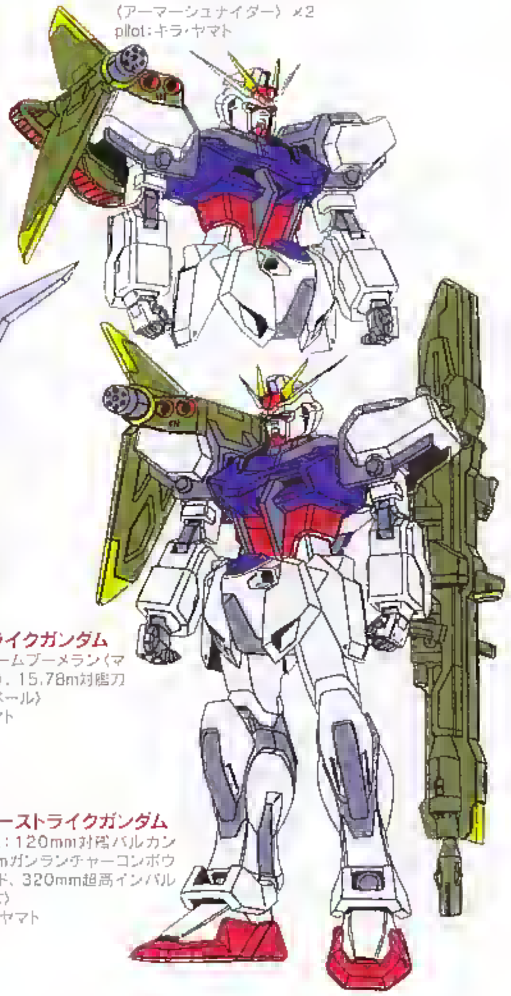
GAT-X105 SPEC
height：17.72m／weight：64.8t
armament：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム〈イーゲルシュルテン〉、ビーム・ライフル、コンバットナイフ〈アーマーシュナイダー〉×2
pilot：キラ・ヤマト



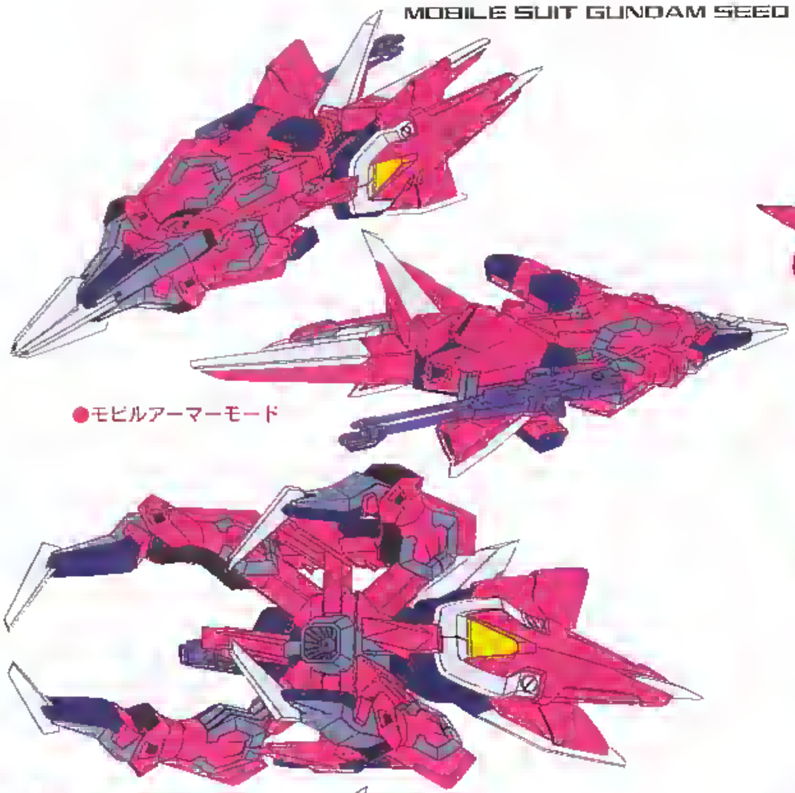




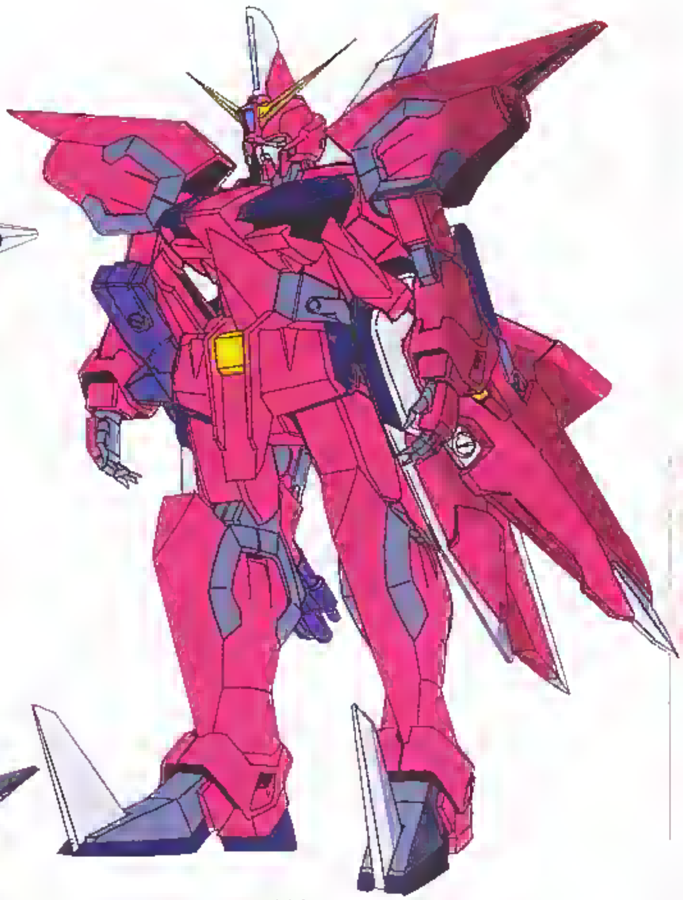
●ソードストライクガンダム
armament：ビームブーメラン〈マイダスメッサー〉、15.78m対艦刀〈シュベルトゲベール〉
pilot：キラ・ヤマト



●ランチャーストライクガンダム
armament：120mm対艦バルカン砲／350mmガンランチャーコンボウェポンポッド、320mm超高インパルス砲〈アグニ〉
pilot：キラ・ヤマト

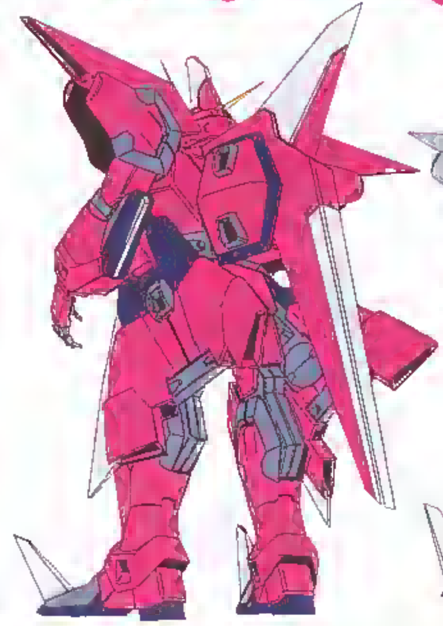


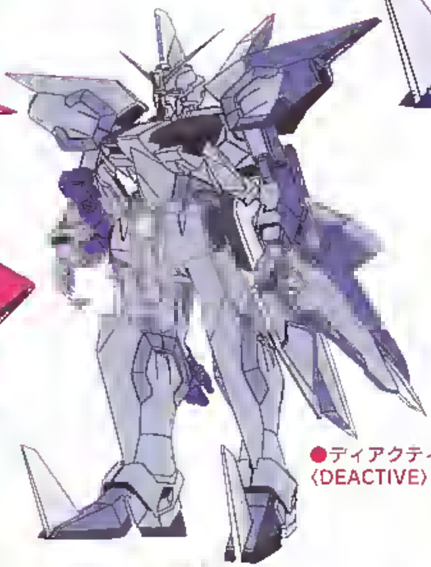
●モビルアーマーモード



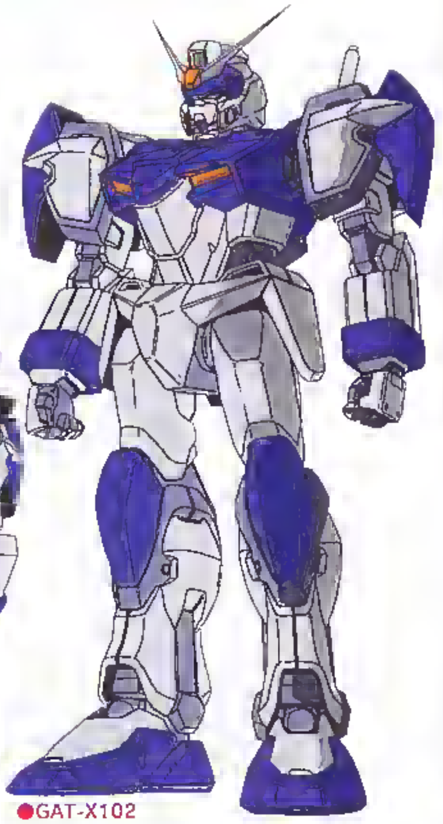
●GAT-X303
●イージスガンダム[AEGIS GUNDAM]

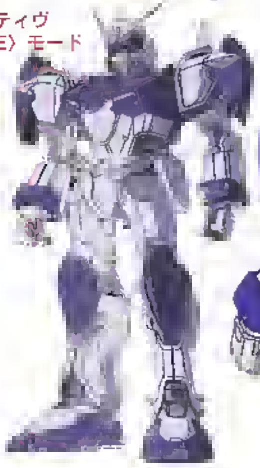
GAT-X303 SPEC
armament：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュルテン）、60mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル、580mm複列位相エネルギー砲（MA形態時）
pilot：アスラン・ザラ



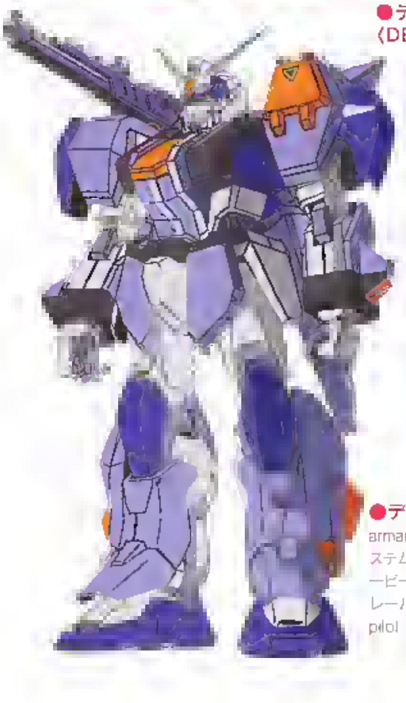


●ディアクティヴ
〈DEACTIVE〉モード

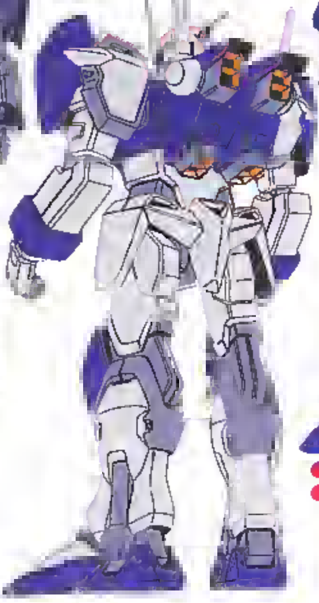




●ディアクティヴ
〈DEACTIVE〉モード



●デュエルガンダム アサルトシュラウド
armament：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュルテン）、57mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル×2、115mmレールガン、220mm径5連装ミサイルポッド
pilot：イザーク・ジュール

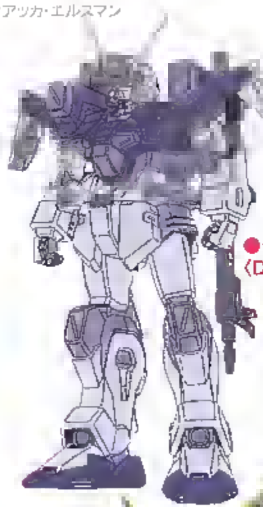


●GAT-X102
●デュエルカンダム[DUEL GUNDAM]

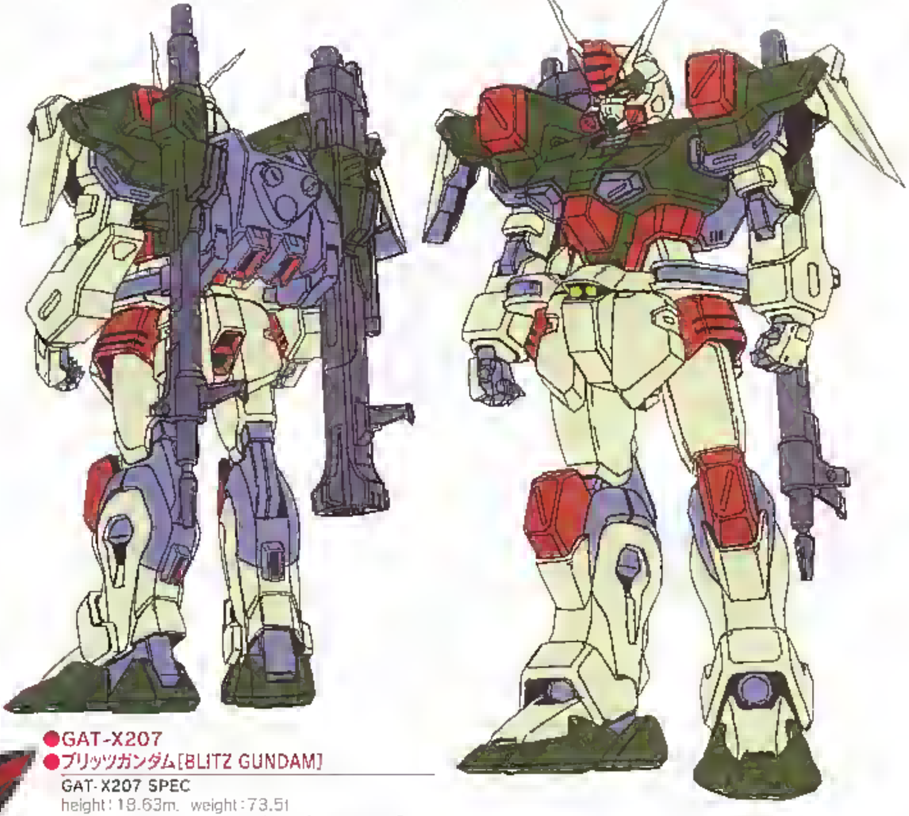
GAT-X102 SPEC
armament：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュルテン）、57mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル×2
pilot：イザーク・ジュール

●GAT-X103
●バスターガンダム[BUSTER GUNDAM]

GAT-X103 SPEC
height：18.86m，weight：84.2t
armament：220mm径6連装ミサイルポッド，350mmガンランチャー，94mm高エネルギー収束火線ライフル，超高インパルス長射程狙撃ライフル（組み合わせ），対装甲散弾砲（組み合わせ）
pilot：ディアッカ・エルスマン

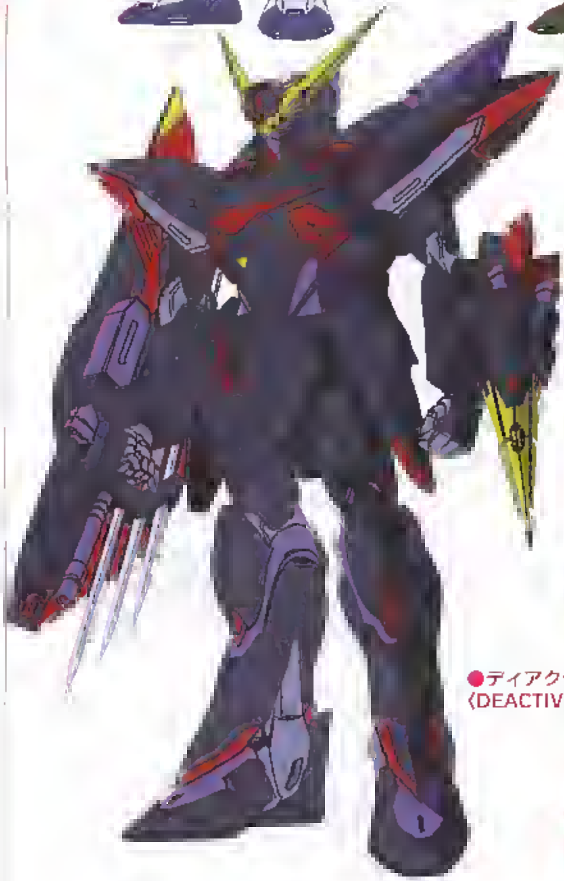


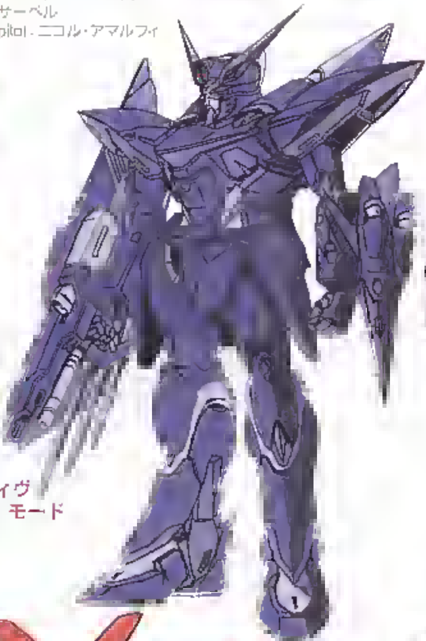
●ディアクティヴ〈DEACTIVE〉モード



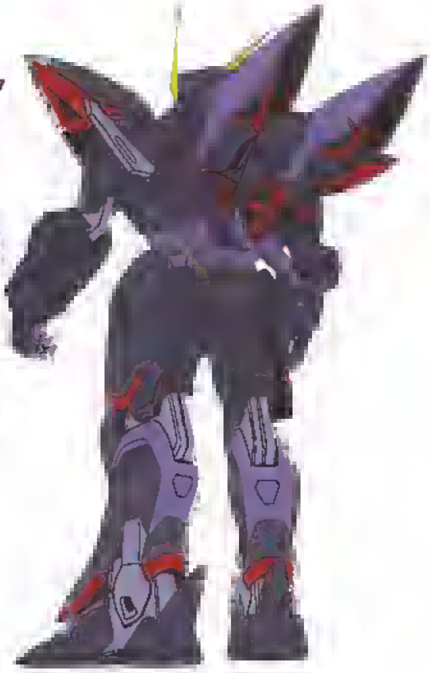
●GAT-X207
●ブリッツガンダム[BLITZ GUNDAM]

GAT-X207 SPEC
height：18.63m，weight：73.5t
armament：ピアサーロック〈グレイプニール〉，攻盾システム〈トリケロス〉，3連装超高速運動体貫徹弾〈ランサーダート〉，50mm高エネルギービームライフル，ビームサーベル
pilot：ニコル・アマルフィ

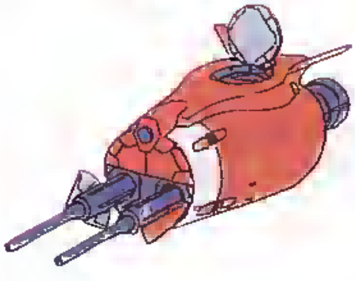


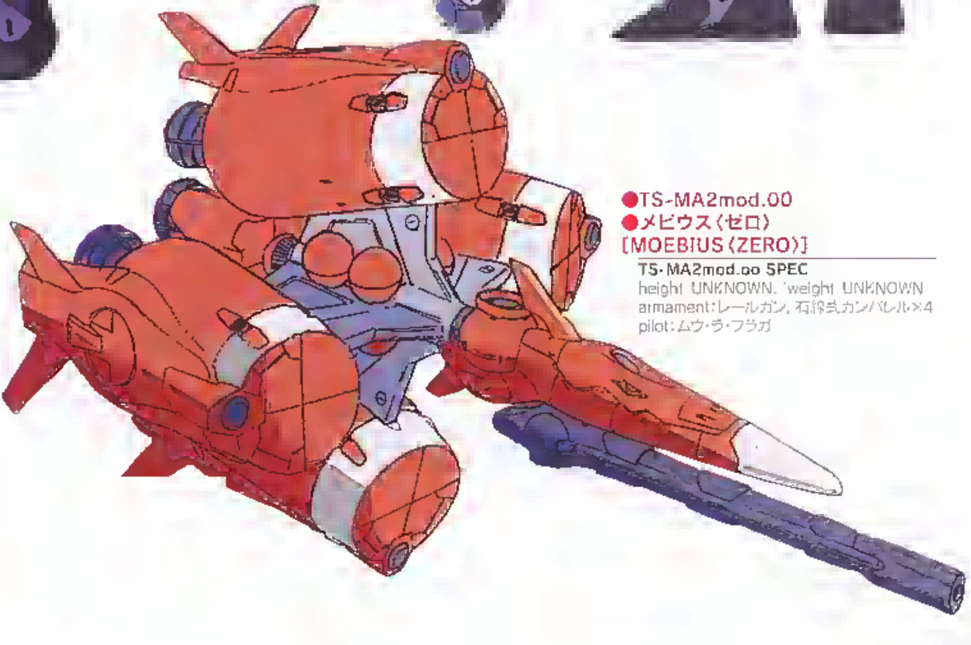


●ディアクティヴ〈DEACTIVE〉モード



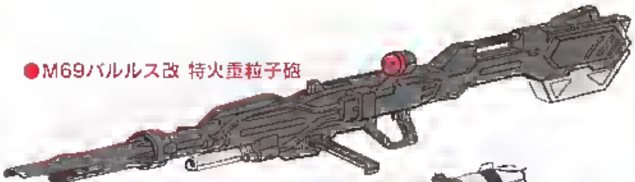
●有線式ガンバレル



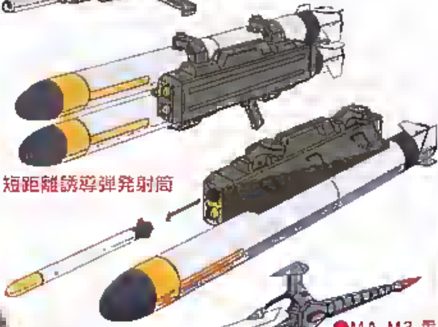


●TS-MA2mod.00
●メビウス〈ゼロ〉[MOEBIUS〈ZERO〉]

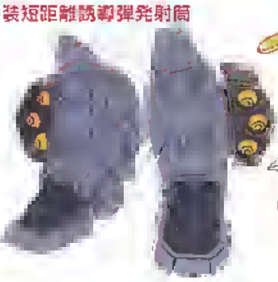
TS-MA2mod.00 SPEC
height：UNKNOWN，weight：UNKNOWN
armament：レールガン，有線式ガンバレル×4
pilot：ムウ・ラ・フラガ



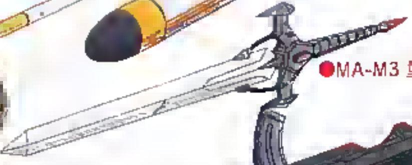
●M69バルルス改 特火重粒子砲



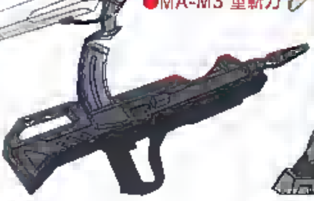
●M66キャニス短距離誘導弾発射筒



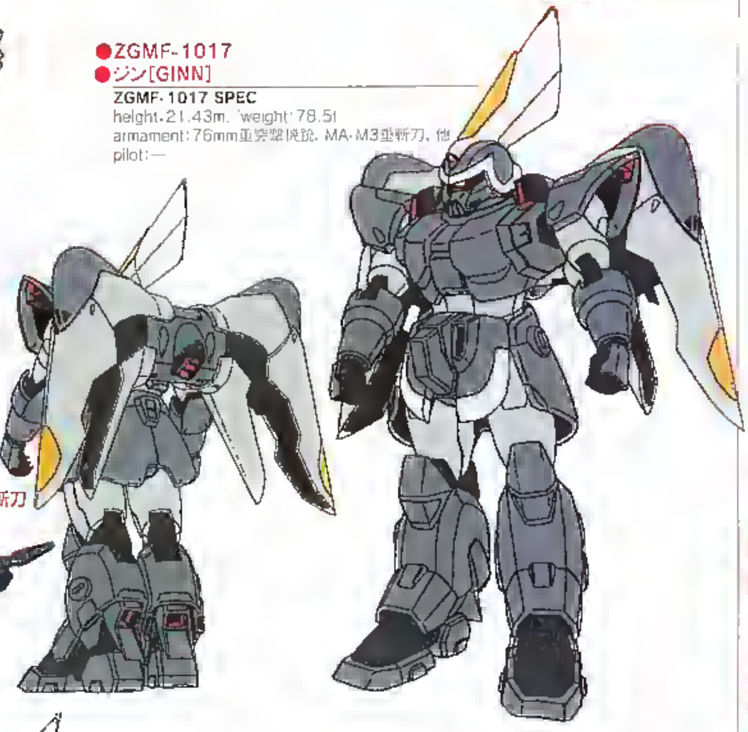
●M68パルデュス 3連装短距離誘導弾発射筒



●MA-M3 重斬刀

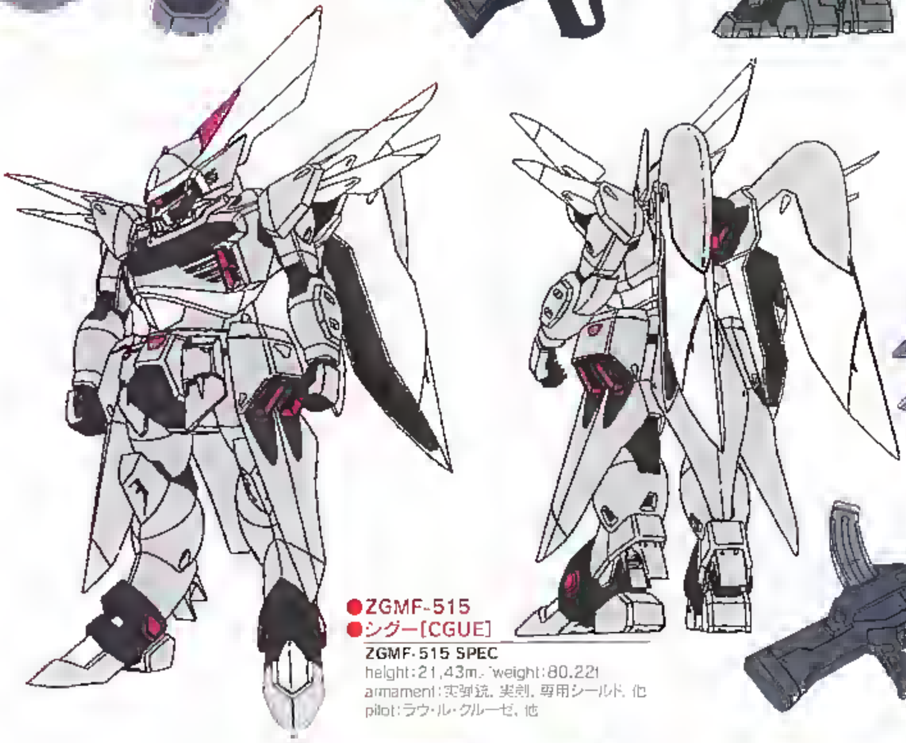


●MMI-M8A3 76mm重突撃機銃



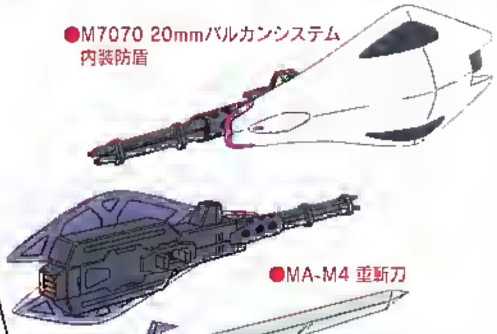
●ZGMF-1017
●ジン[GINN]

ZGMF-1017 SPEC
height:21.43m, weight:78.5t
armament:76mm重突撃機銃, MA-M3重斬刀, 他
pilot:—

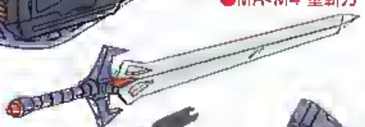


●ZGMF-515
●シグー[CGUE]

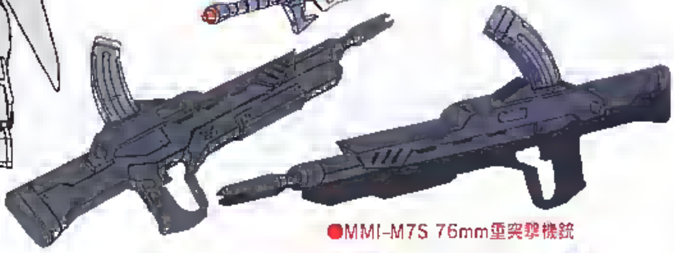
ZGMF-515 SPEC
height:21,43m, weight:80.22t
armament:実弾銃, 実剣, 専用シールド, 他
pilot:ラウ・ル・クルーゼ, 他



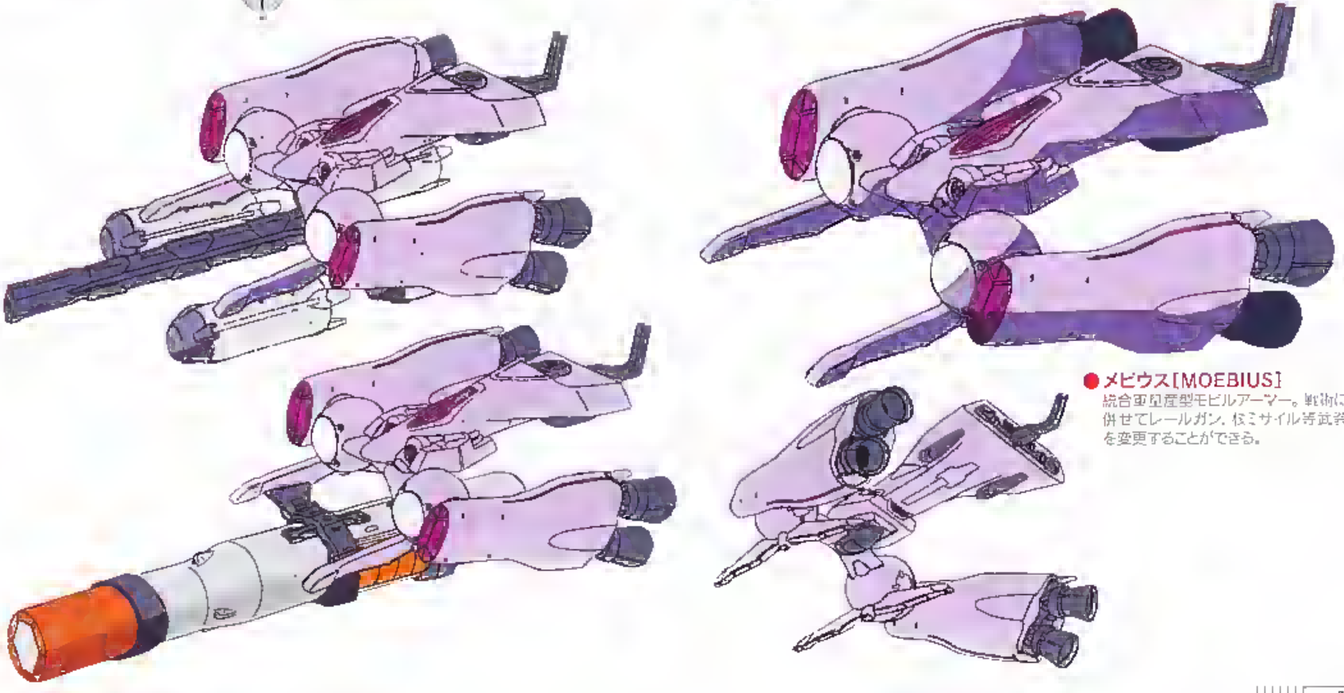
●M7070 20mmバルカンシステム内装防盾



●MA-M4 重斬刀



●MMI-M7S 76mm重突撃機銃



●メビウス[MOEBIUS]

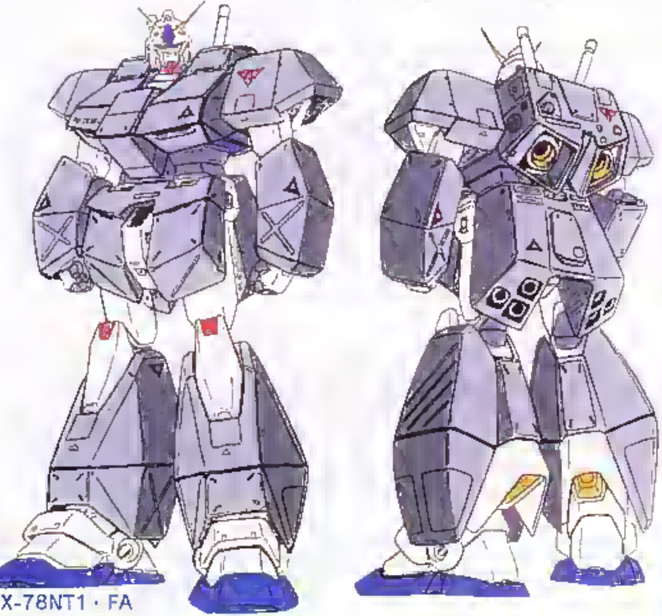
統合軍量産型モビルアーマー。戦術に併せてレールガン、核ミサイル等武装を変更することができる。

RX-79[G] GUNDAM GROUND TYPE

O.V.A SERIES SECT

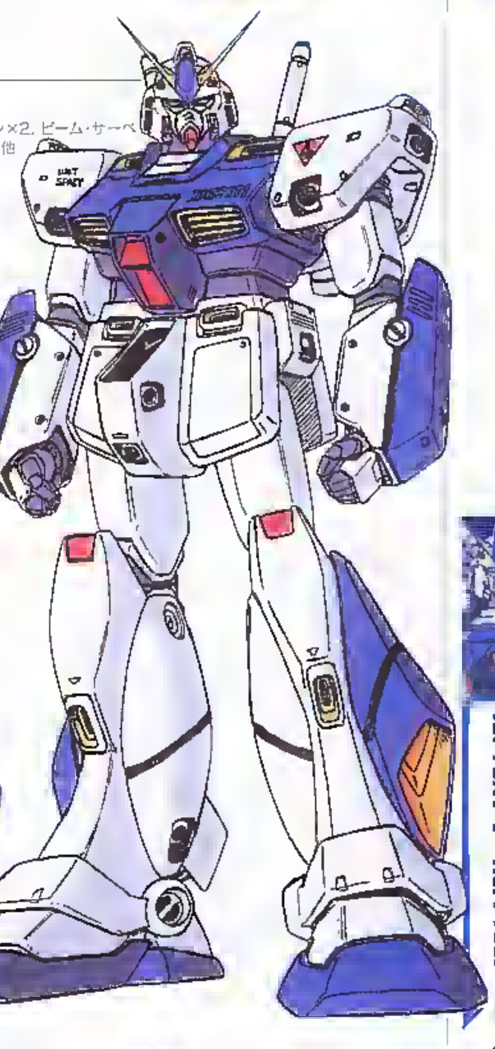
MOBILE SUIT GUNDAM 0080 WAR IN THE POCKET
MOBILE SUIT GUNDAM 0083 STARDUST MEMORY
NEW MOBILE REPORT GUNDAM W ENDLESS WALTZ
MOBILE SUIT GUNDAM THE 08th MS TEAM

CG CREATION Bec co., Ltd. (Tomokazu Nagashima)



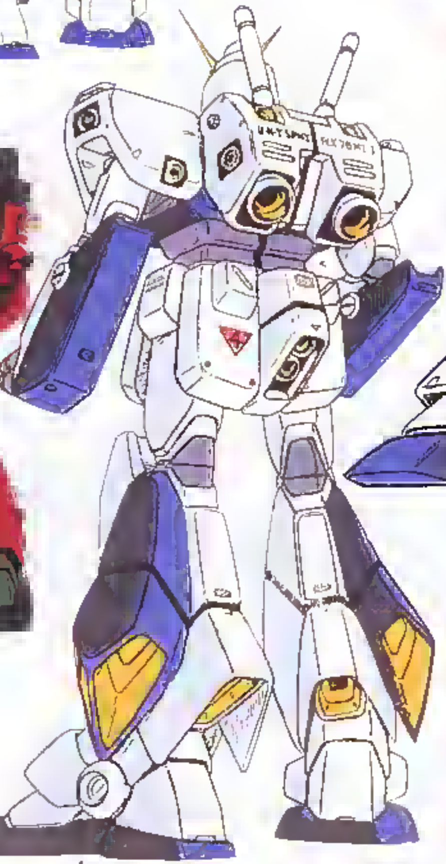
●RX-78NT1・FA
●FAアレックス[FULL ARMOR ALEX]

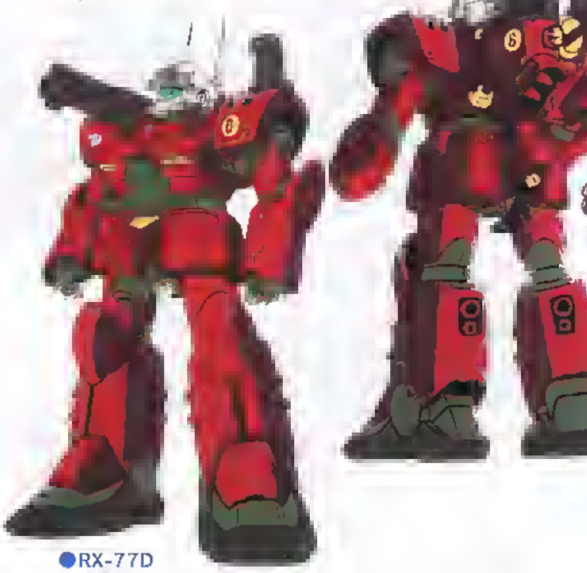
RX-78NT-1・FA SPEC
height:18.0m／weight:95.0t
armament:90mmガトリングガン×2, ビーム・サーベル×2, 他
pilot:クリスチーナ・マッケンジー



●RX-78NT-1
●アレックス[ALEX]

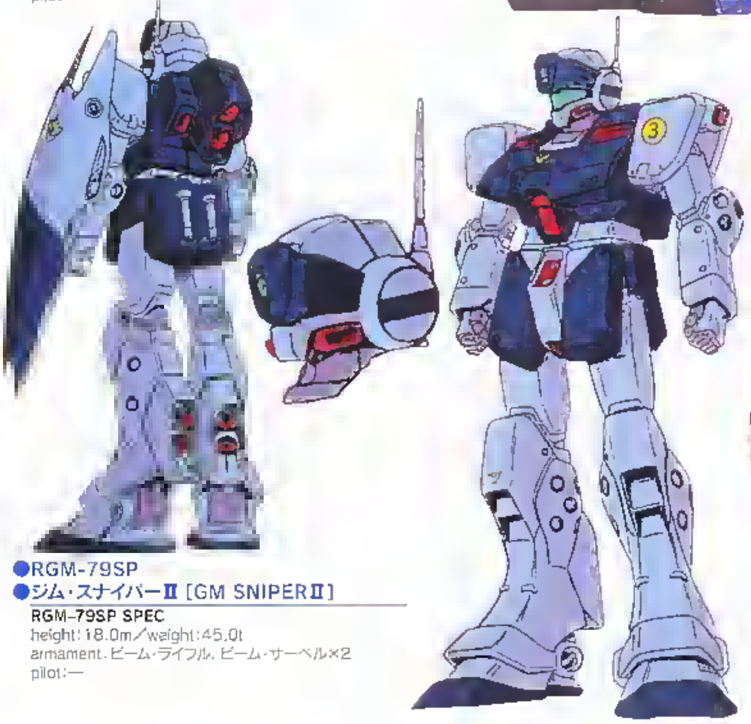
RX-78NT-1 SPEC
height:18.0m／weight:40.0t
armament:90mmガトリングガン×2, ビーム・サーベル×2, ビーム・ライフル, シールド, 他
pilot:クリスチーナ・マッケンジー





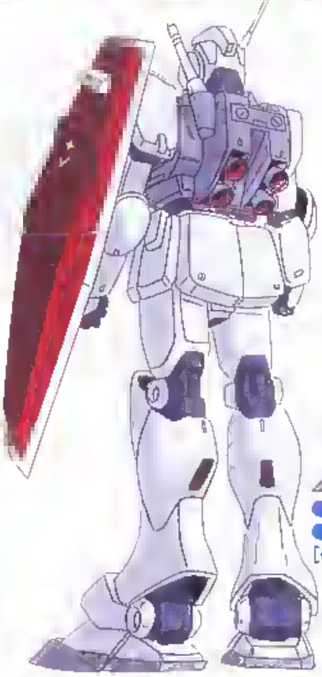
●RX-77D
●量産型ガンキャノン[MASS PRODUCED GUN CANNON]

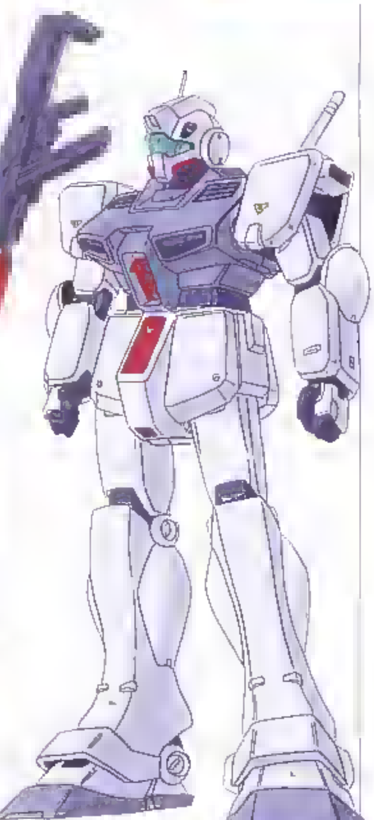
RX-77D SPEC
height:17.5m／weight:51.0t
armament:ブルパップ・マシンガン, キャノン砲×2, バルカン砲×2
pilot:—



●RGM-79SP
●ジム・スナイパーII [GM SNIPER II]

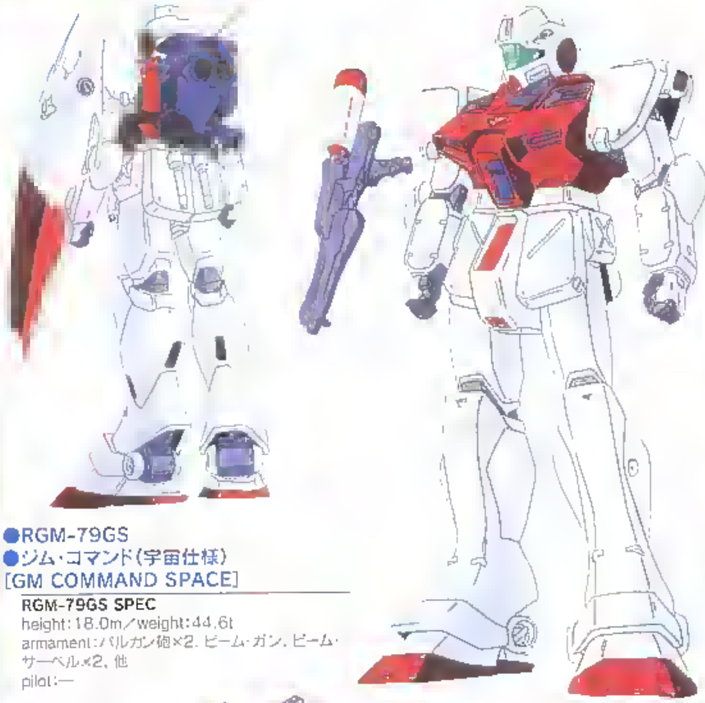
RGM-79SP SPEC
height:18.0m／weight:45.0t
armament:ビーム・ライフル, ビーム・サーベル×2
pilot:—





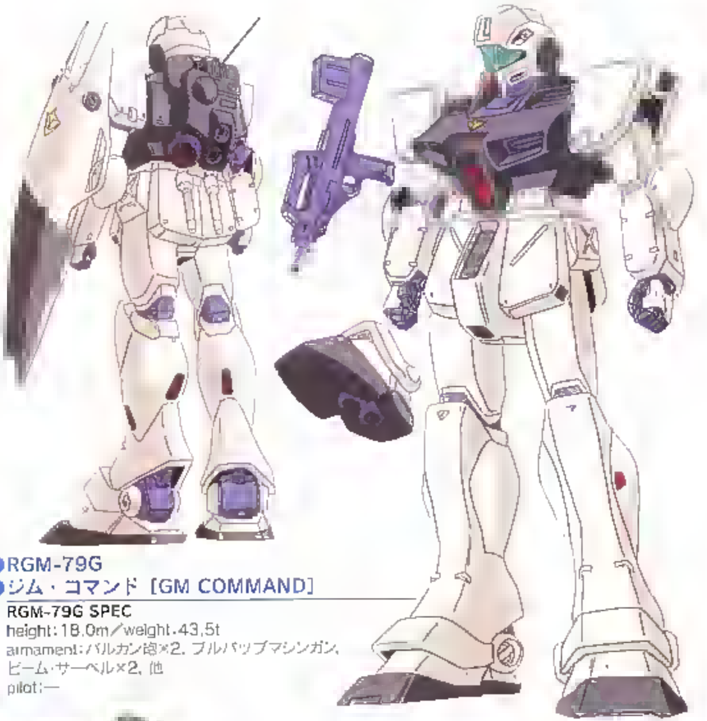
●RGM-79D
●寒冷地戦用ジム
[GM COLD DISTRICTS TYPE]

RGM-79D SPEC
height:18.0m／weight:44.7t
armament:バルカン砲×2, マシンガン, ビーム・サーベル, 他
pilot:—



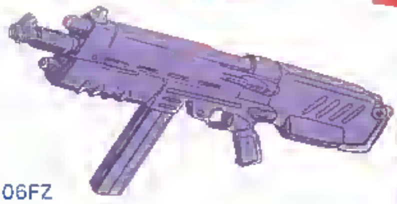
●RGM-79GS
●ジム·コマンド(宇宙仕様)
[GM COMMAND SPACE]

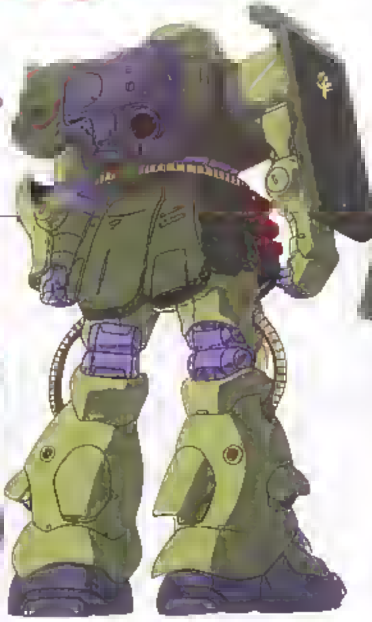
RGM-79GS SPEC
height:18.0m/weight:44.6t
armament:バルカン砲×2, ビーム·ガン, ビーム·サーベル×2, 他
pilot:—

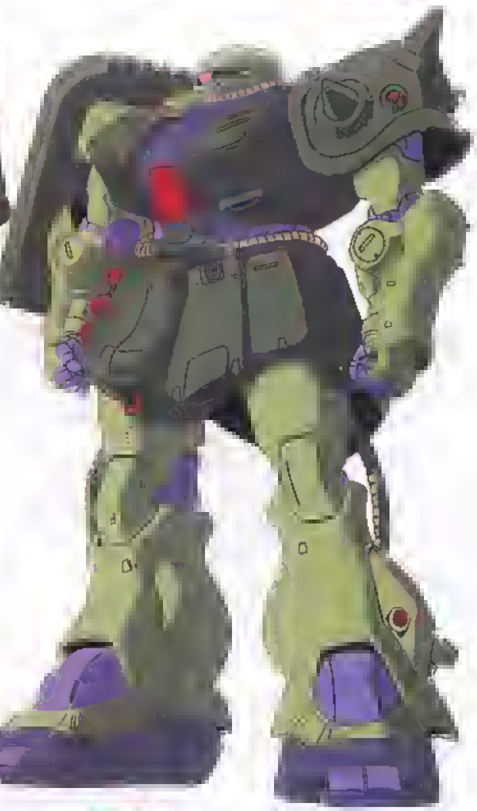


●RGM-79G
●ジム・コマンド [GM COMMAND]

RGM-79G SPEC
height:18.0m/weight.43.5t
armament:バルカン砲×2, ブルパップマシンガン, ビーム·サーベル×2, 他
pilot:—

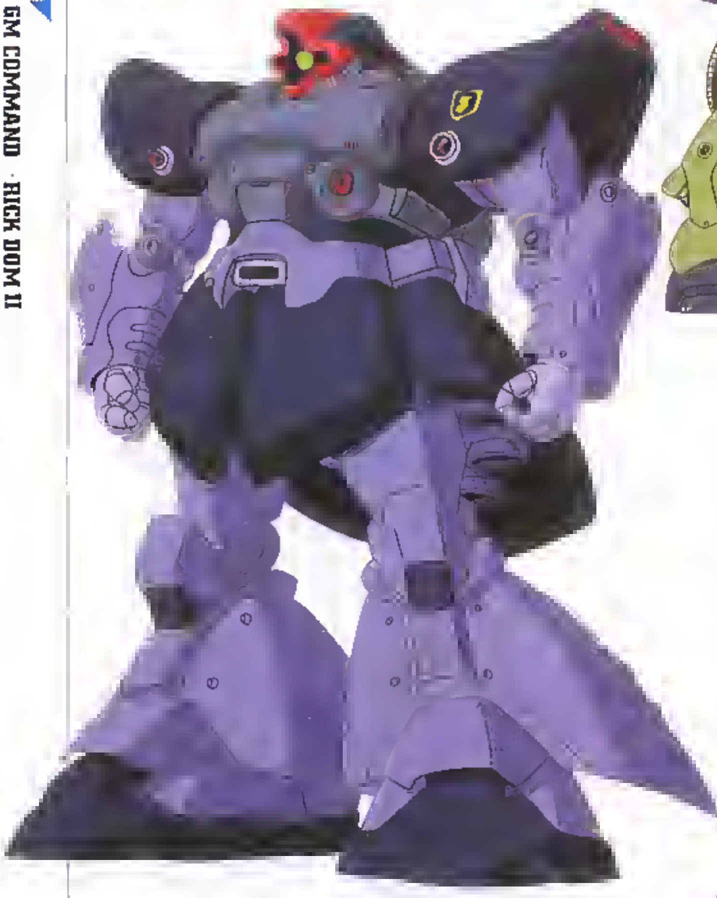


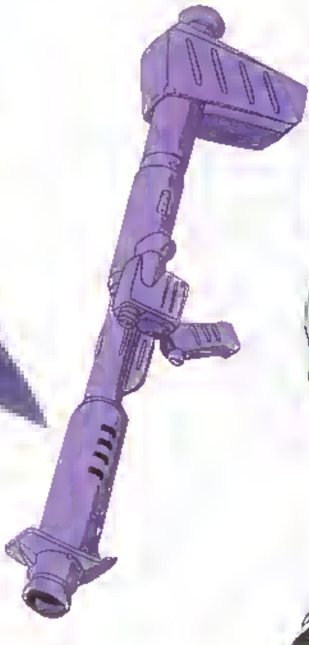


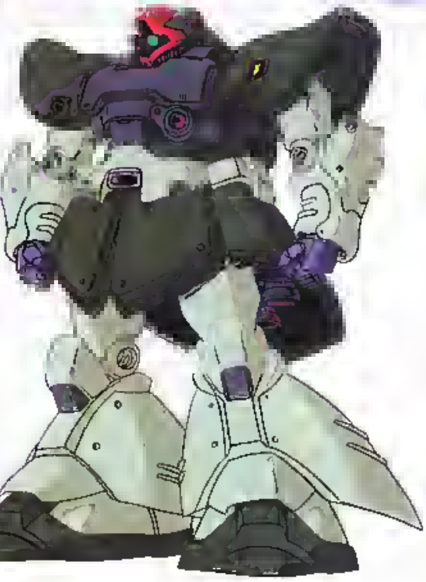


●MS-06FZ
●ザクⅡ改[ZAKUⅡ FZ]

MS-06FZ SPEC
height:17.5m/weight:56.2t
armament:MMP-80マシンガン, シュツルムファウスト, 他
pilot:バーナード·ワイズマン, 他

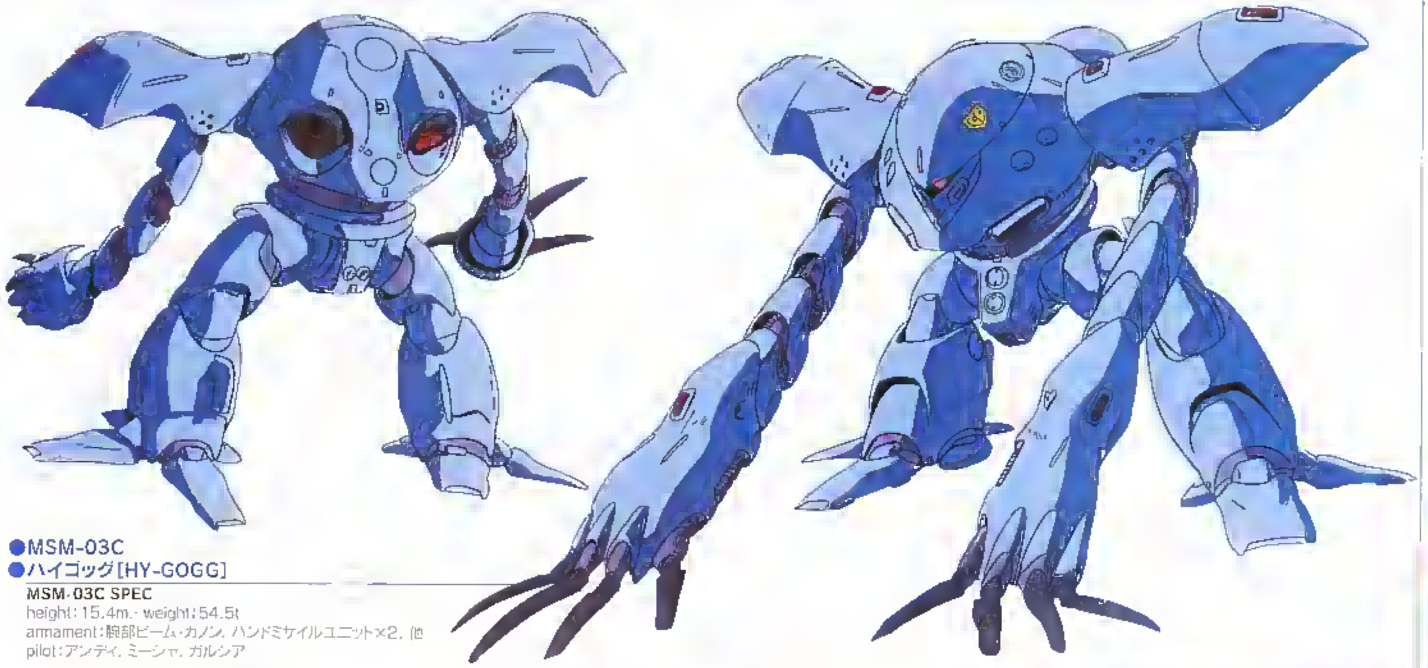






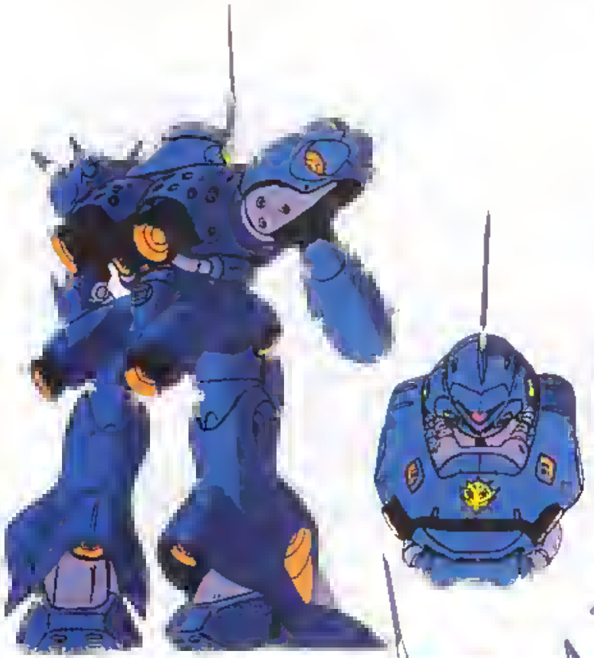
●MS-09R-2
●リック· ドムⅡ [RICK DOM Ⅱ]

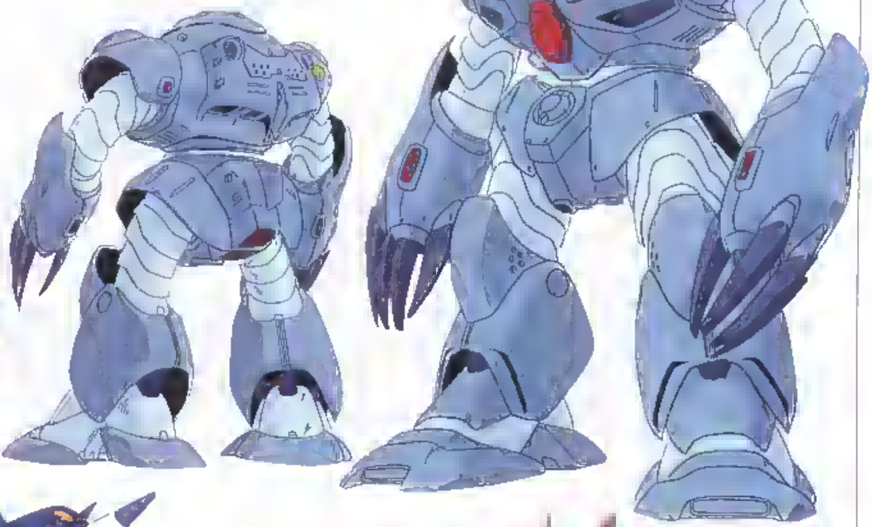
MS-09R-2 SPEC
height:18.6m/weight:45.6t
armament:ジャイアント·バズ, シュツルム·ファウスト×2, 他
pilot:—



●MSM-03C
●ハイゴッグ[HY-GOGG]

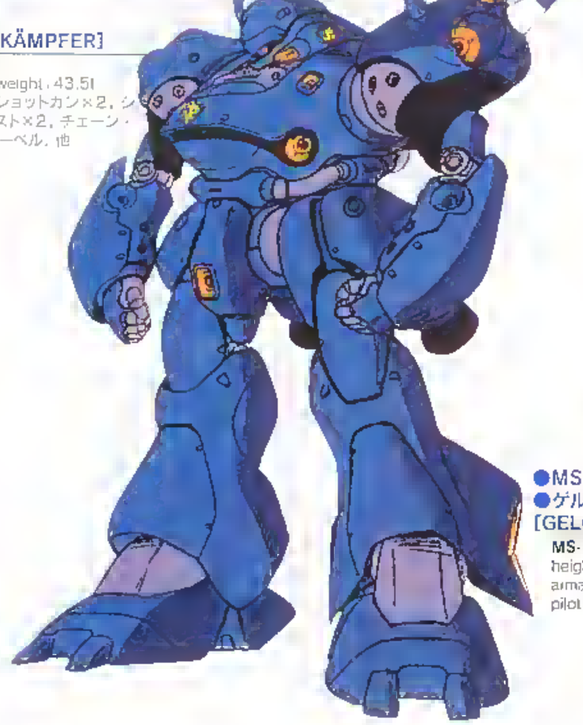
MSM-03C SPEC
height：15.4m／weight：54.5t
armament：腕部ビーム・カノン，ハンドミサイルユニット×2，他
pilot：アンディ，ミーシャ，ガルシア





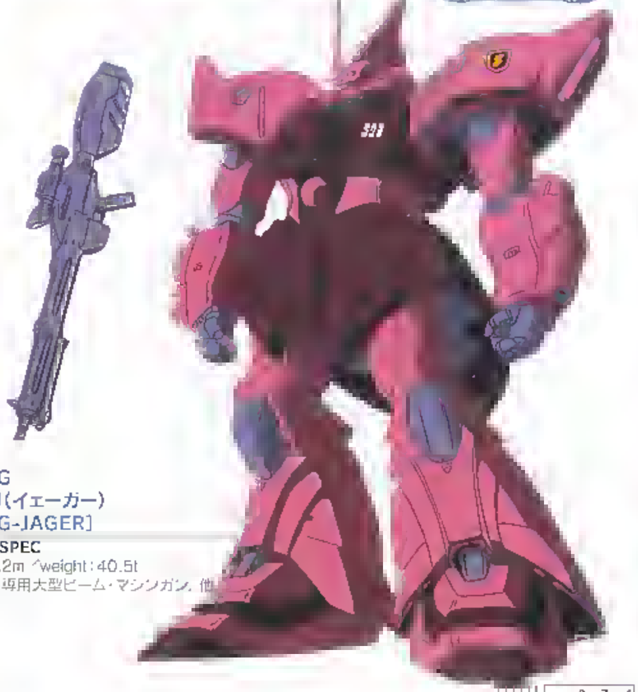
●MSM-07E
●ズゴックE[Z'GOCK-EXPERIMENT]

MSM-07E SPEC
height：18.4m／weight：69.5t
armament：腕部ビーム・カノン×2，魚雷発射管×6
pilot：シュタイナー・ハーディ



●MS-18E
●ケンプファー[KÄMPFER]

MS-18E SPEC
height：17.7m／weight：43.5t
armament：専用ショットガン×2，シュツルム・ファウスト×2，チェーン・マイン，ビーム・サーベル，他
pilot：ミーシャ

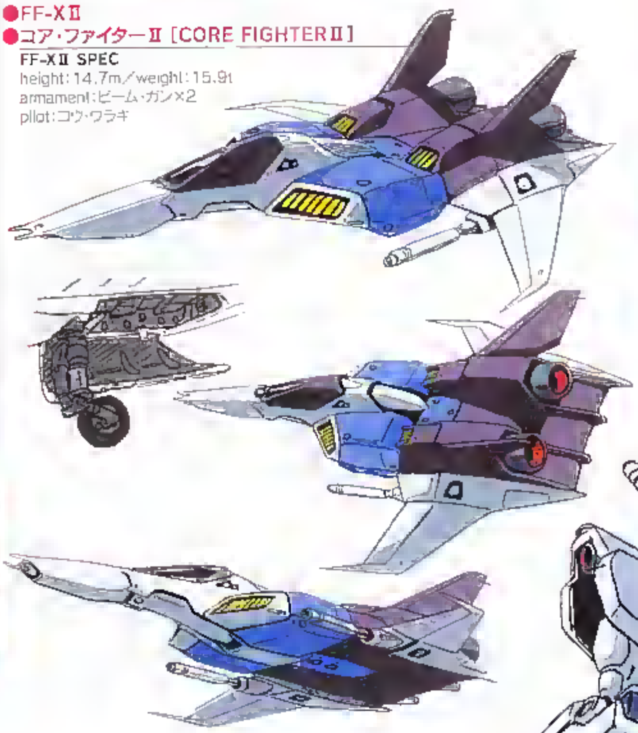


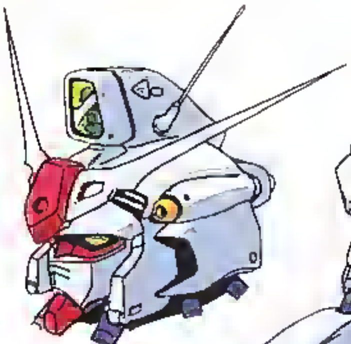
●MS-14JG
●ゲルググJ（イェーガー）
[GELGOOG-JAGER]

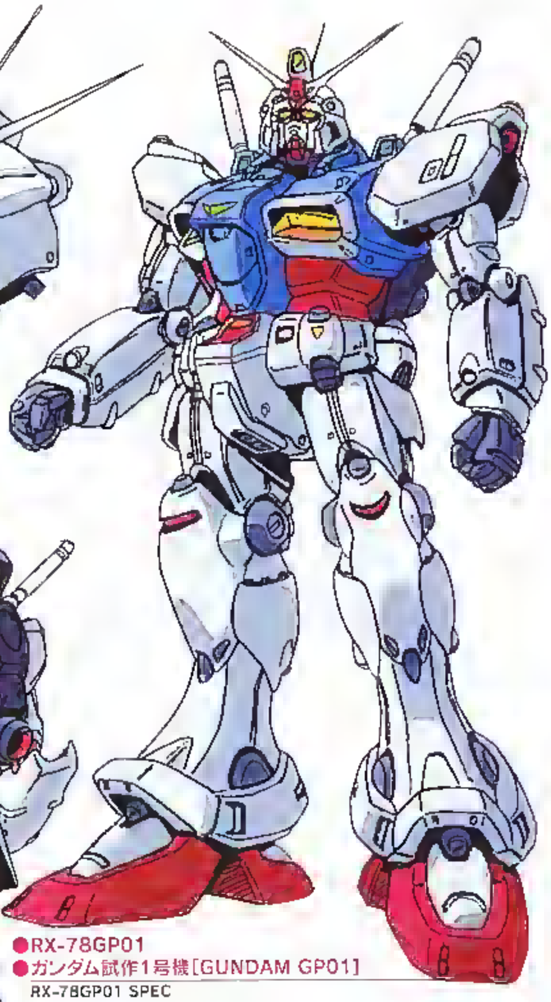
MS-14JG SPEC
height：19.2m／weight：40.5t
armament：専用大型ビーム・マシンガン，他
pilot：—

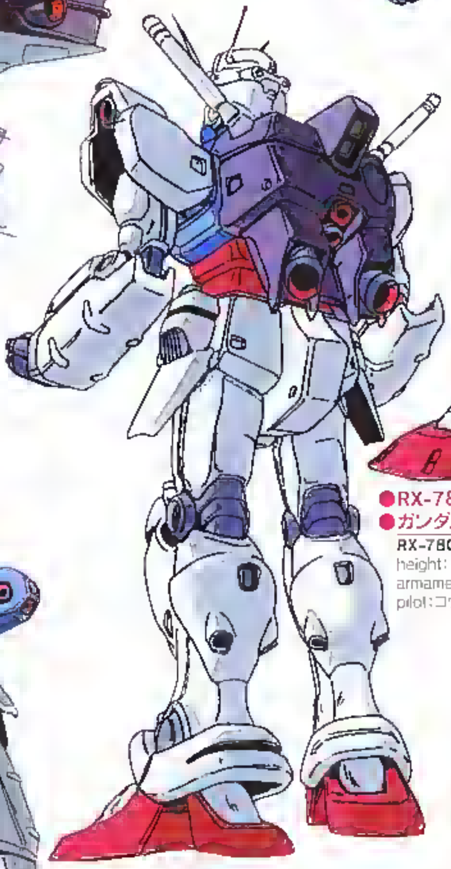
●FF-XⅡ
●コア・ファイターⅡ [CORE FIGHTERⅡ]

FF-XⅡ SPEC
height：14.7m／weight：15.9t
armament：ビーム・ガン×2
pilot：コウ・ウラキ



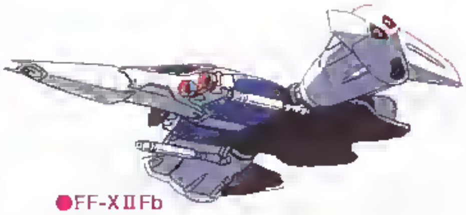






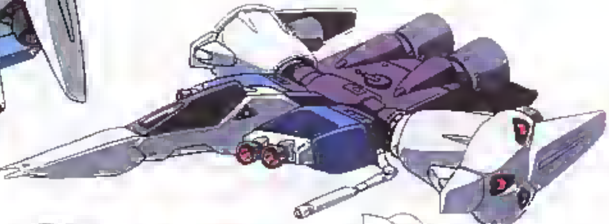
●RX-78GP01
●ガンダム試作1号機[GUNDAM GP01]

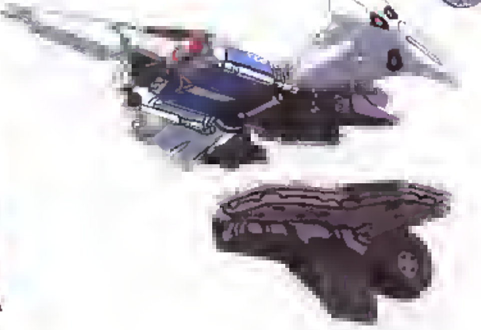
RX-78GP01 SPEC
height：18.0m／weight：39.7t
armament：ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、他
pilot：コウ・ウラキ

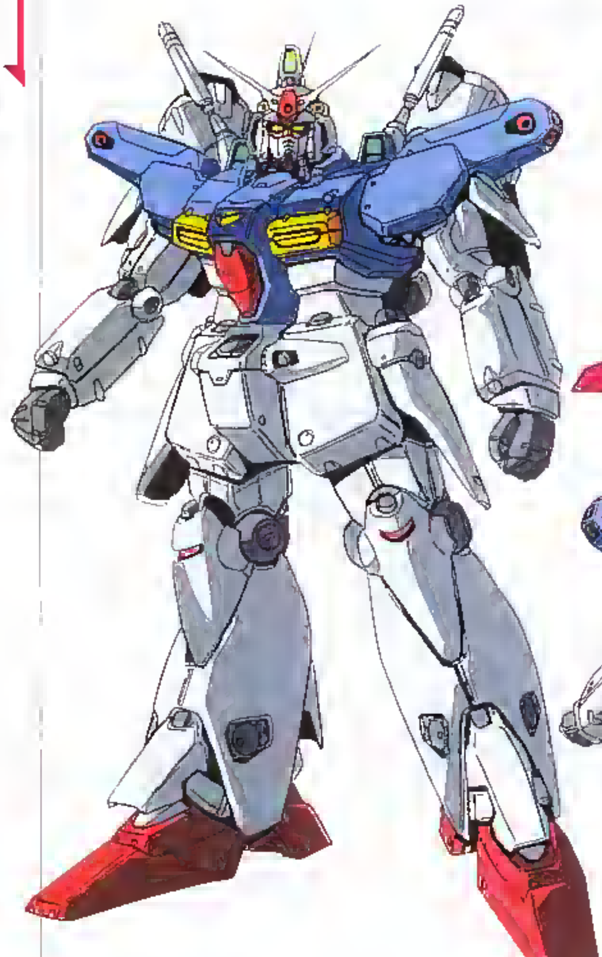


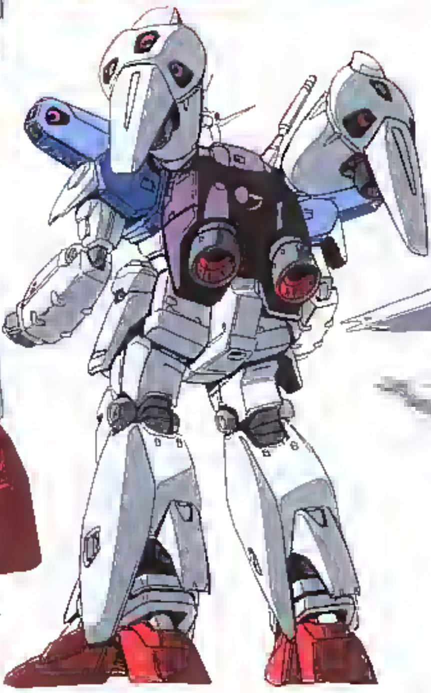
●FF-XⅡFb
●コア・ファイターⅡFb[CORE FIGHTERⅡ Fb]

FF-XⅡFb SPEC
height：14.3m／weight：22.6t
armament：ビーム・ガン×2
pilot：—



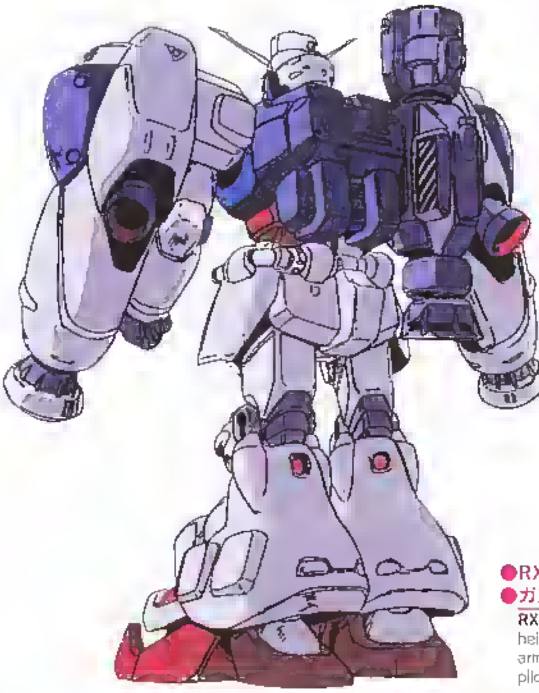


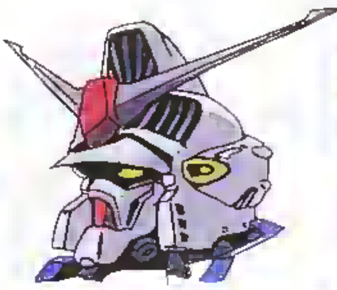


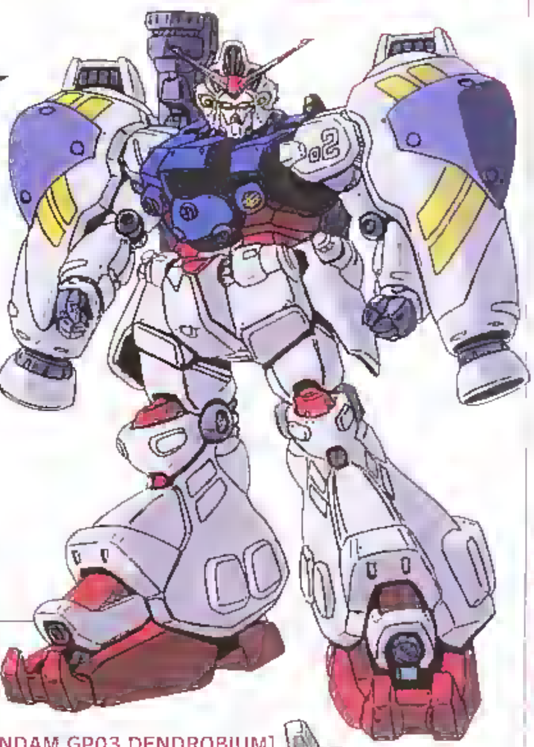


●RX-78GP01Fb
●ガンダム試作1号機フルバーニアン[GUNDAM GP01 Fb]

RX-78GP01Fb SPEC
height：18.0m／weight：39.7t
armament：ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、他
pilot：コウ・ウラキ





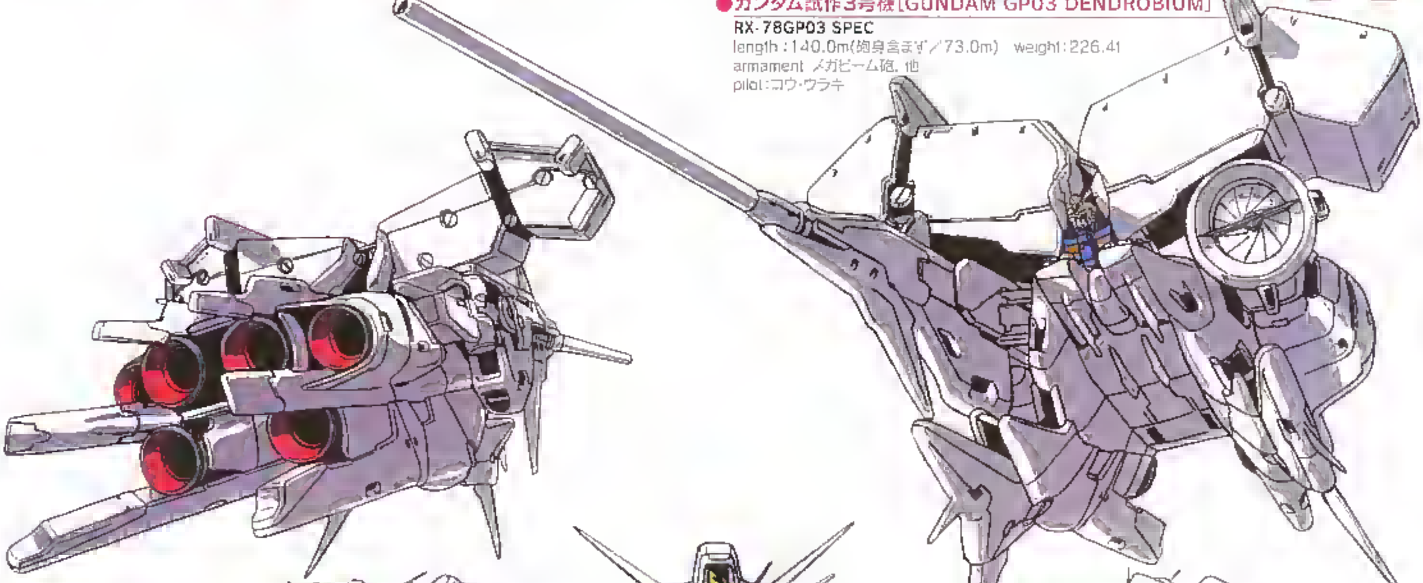


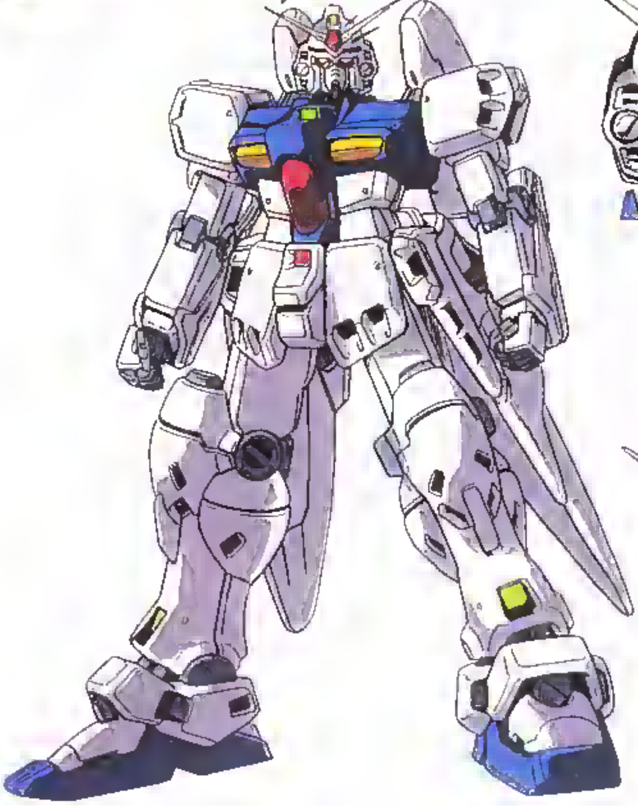
●RX-78GP02A
●ガンダム試作2号機[GUNDAM GP02A]

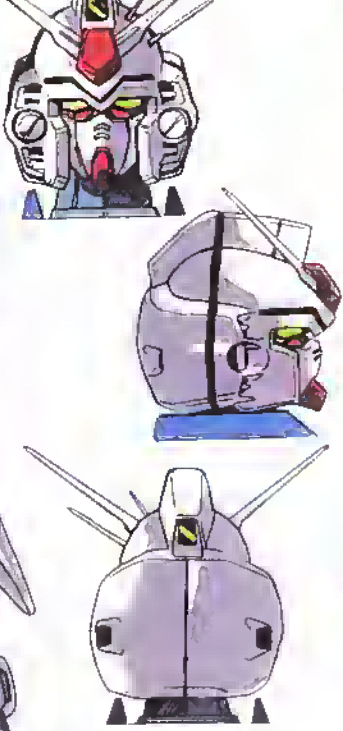
RX-78GP02A SPEC
height:18.5m／weight:54.5t
armament:ビーム・サーベル×2, アトミック・バズーカ, 他
pilot:アナベル・ガトー

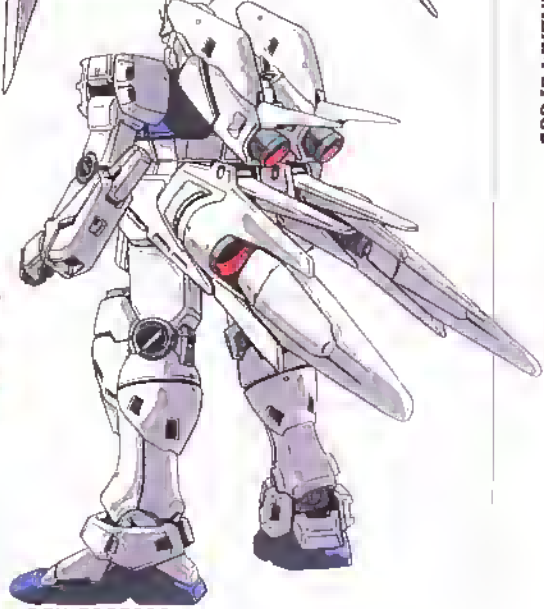
●RX-78GP03
●ガンダム試作3号機[GUNDAM GP03 DENDROBIUM]

RX-78GP03 SPEC
length:140.0m(砲身含まず／73.0m)　weight:226.4t
armament:メガビーム砲, 他
pilot:コウ・ウラキ



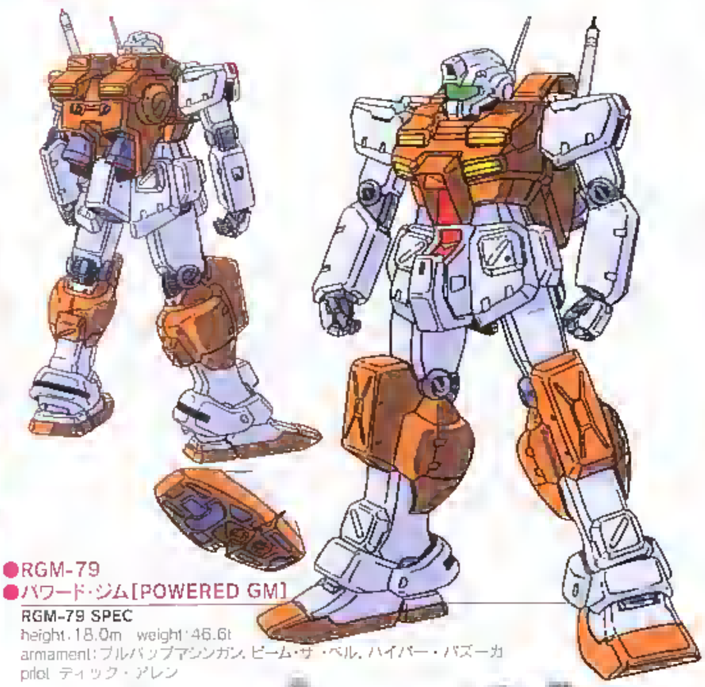






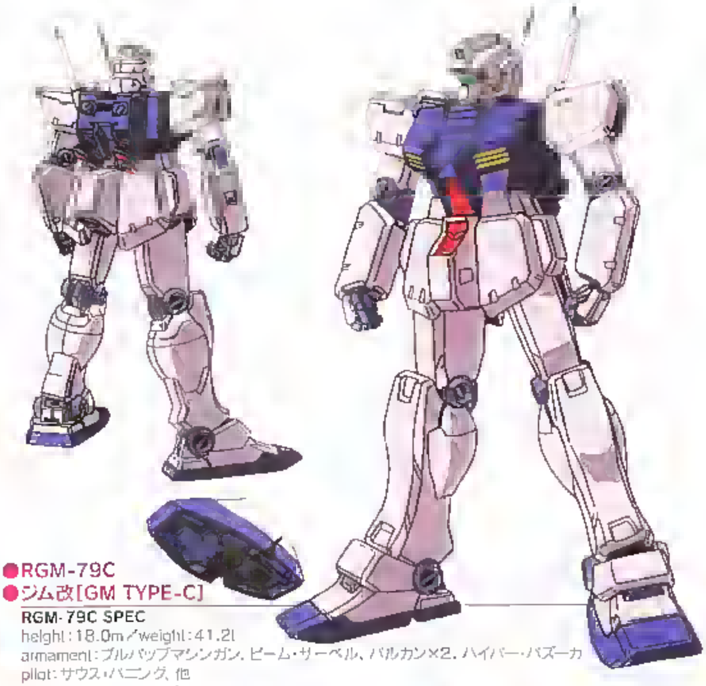
●RX-78GP03S
●ガンダム試作3号機ステイメン[GUNDAM GP03S]

RX-78GP03S SPEC
height:18.0m　weight:41.6t
armament:ビーム・ライフル, フォールディング・バズーカ, 他
pilot:コウ・ウラキ



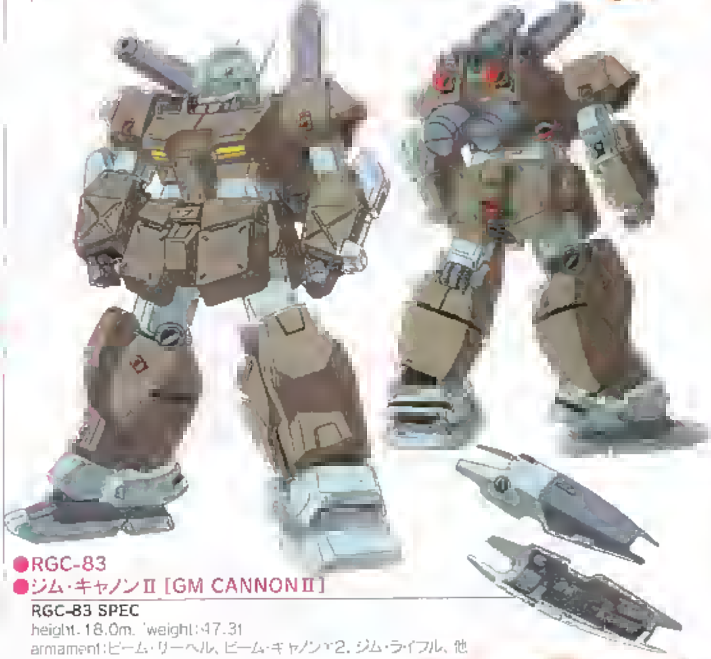
●RGM-79
●パワード·ジム[POWERED GM]

RGM-79 SPEC
height:18.0m／weight:46.6t
armament:ブルパップマシンガン、ビーム·サーベル、ハイパー・バズーカ
pilot:ティック・アレン



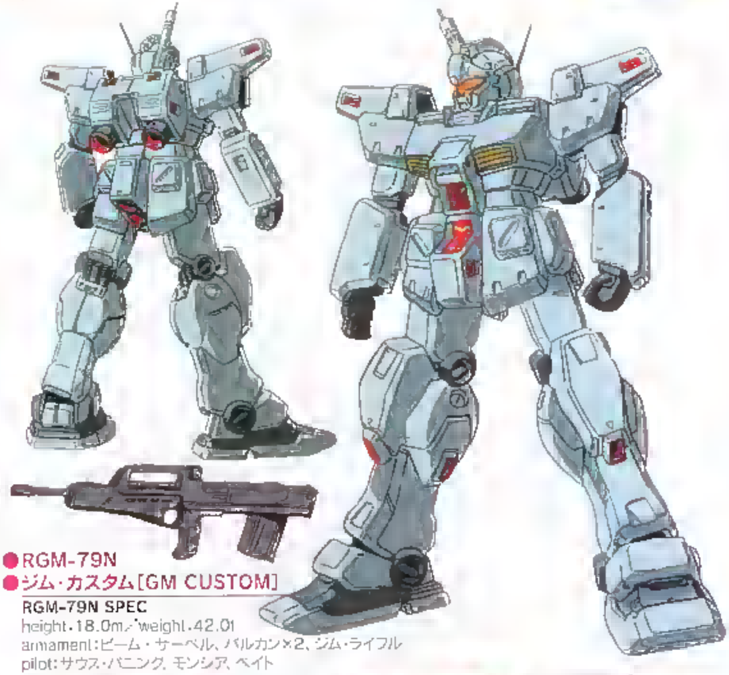
●RGM-79C
●ジム改[GM TYPE-C]

RGM-79C SPEC
height:18.0m／weight:41.2t
armament:ブルパップマシンガン、ビーム·サーベル、バルカン×2、ハイパー·バズーカ
pilot:サウス·バニング、他



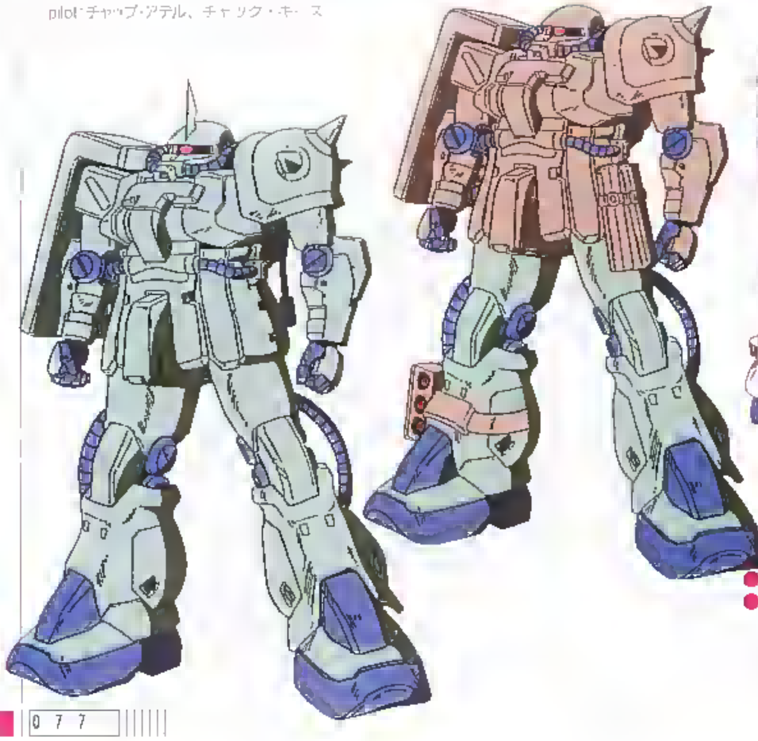
●RGC-83
●ジム·キャノンⅡ[GM CANNONⅡ]

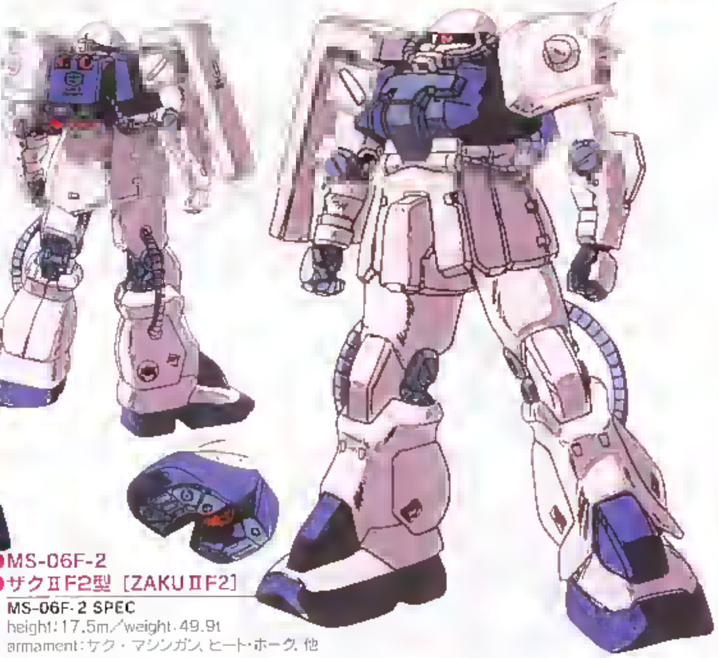
RGC-83 SPEC
height:18.0m／weight:47.3t
armament:ビーム·サーベル、ビーム·キャノン×2、ジム·ライフル、他
pilot:チャップ·アデル、チャック・キース



●RGM-79N
●ジム·カスタム[GM CUSTOM]

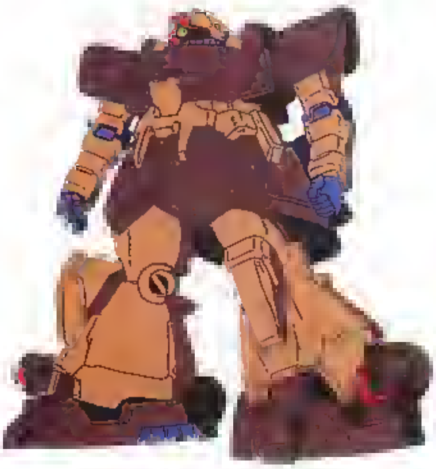
RGM-79N SPEC
height:18.0m／weight:42.0t
armament:ビーム・サーベル、バルカン×2、ジム·ライフル
pilot:サウス·バニング、モンシア、ベイト

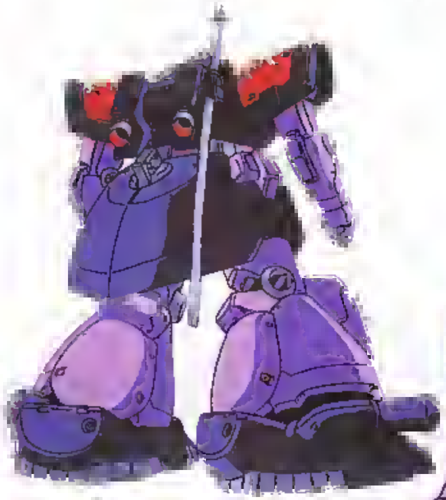




●MS-06F-2
●ザクⅡF2型［ZAKUⅡF2］

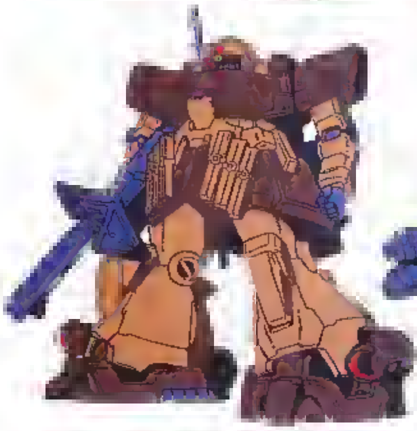
MS-06F-2 SPEC
height:17.5m／weight:49.9t
armament:ザク・マシンガン、ヒート·ホーク、他
pilot:—

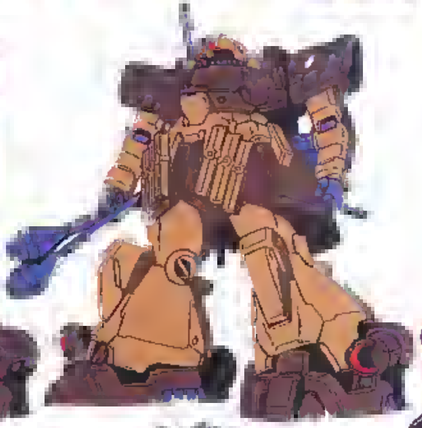


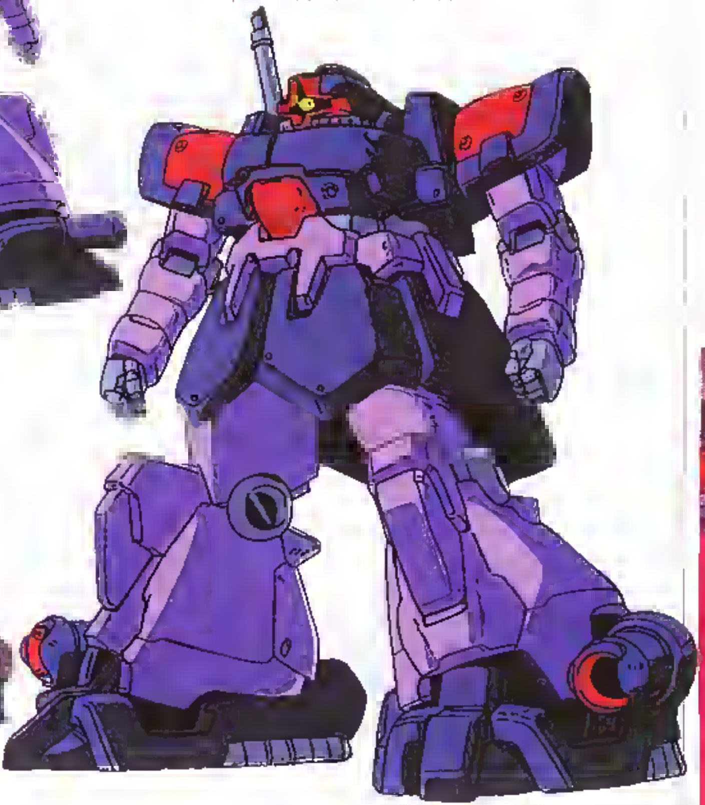


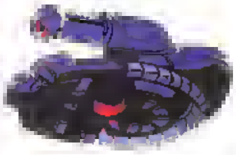
●MS-09F/TROP
●ドム・トローペン[DOM TROPEN]

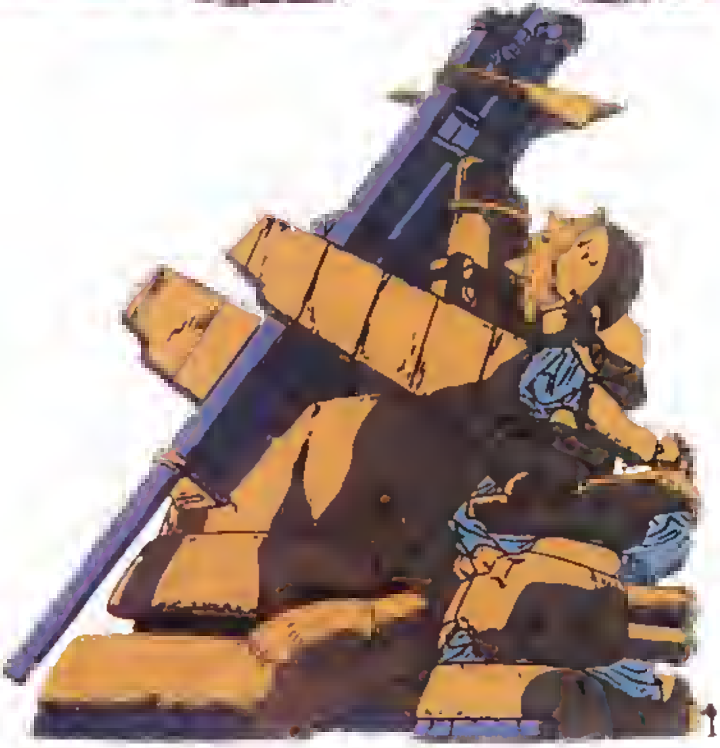
MS-09F/TROP SPEC
height : 18.5m weight : 44.8t
armament : ラケーテン・バズ、MMP-80マシンガン、ヒート・サーベル、他
pilot : ケイリー、アダムスキー、他





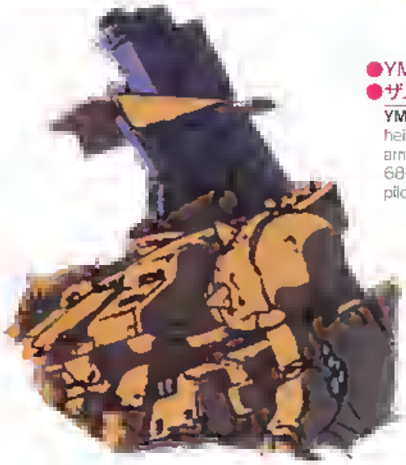


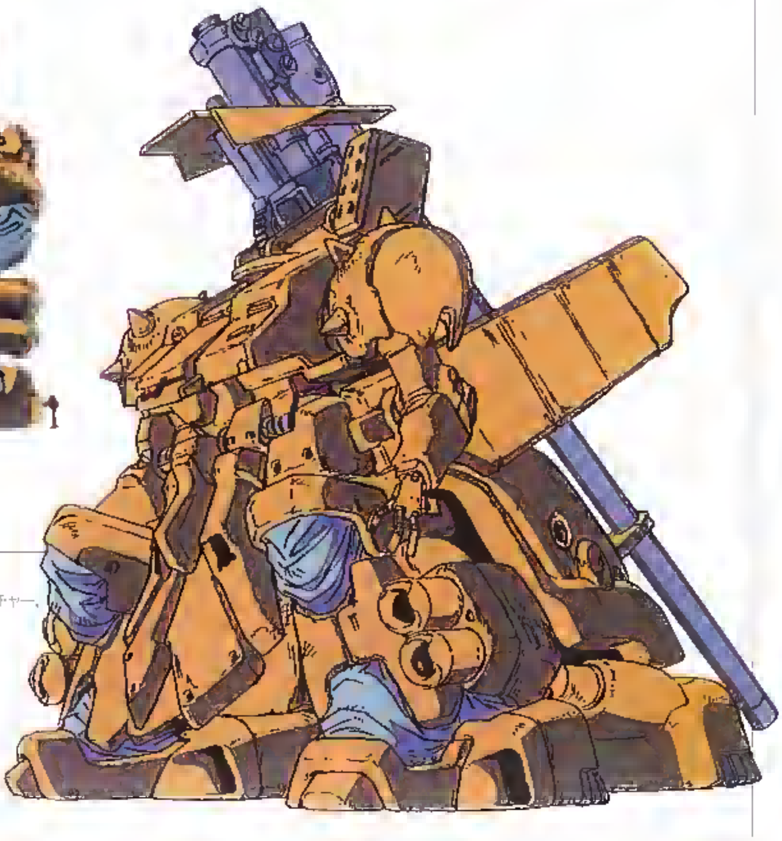


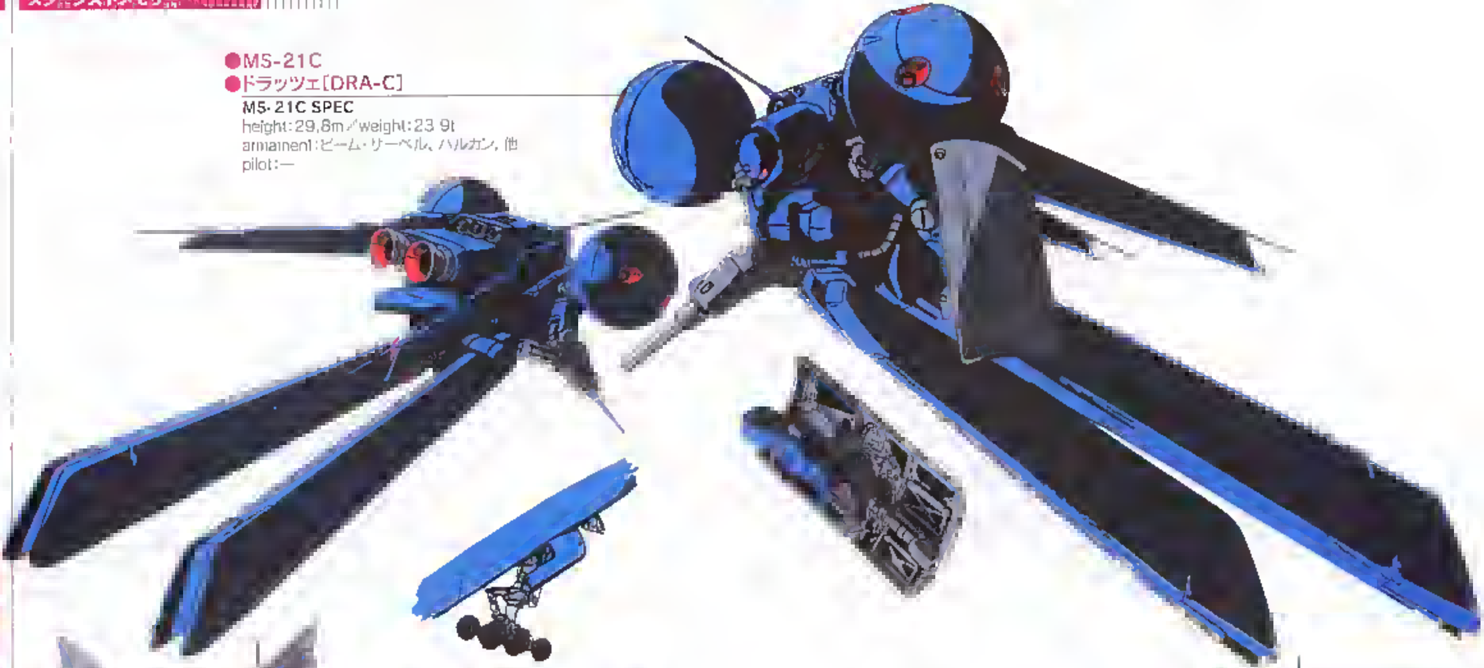


●YMS-16M
●ザメル[XAMEL]

YMS-16M SPEC
height:27.0m weight:75.0t
armament:8連多弾倉ミサイルランチャー、680mmカノン砲、他
pilot:ホフ

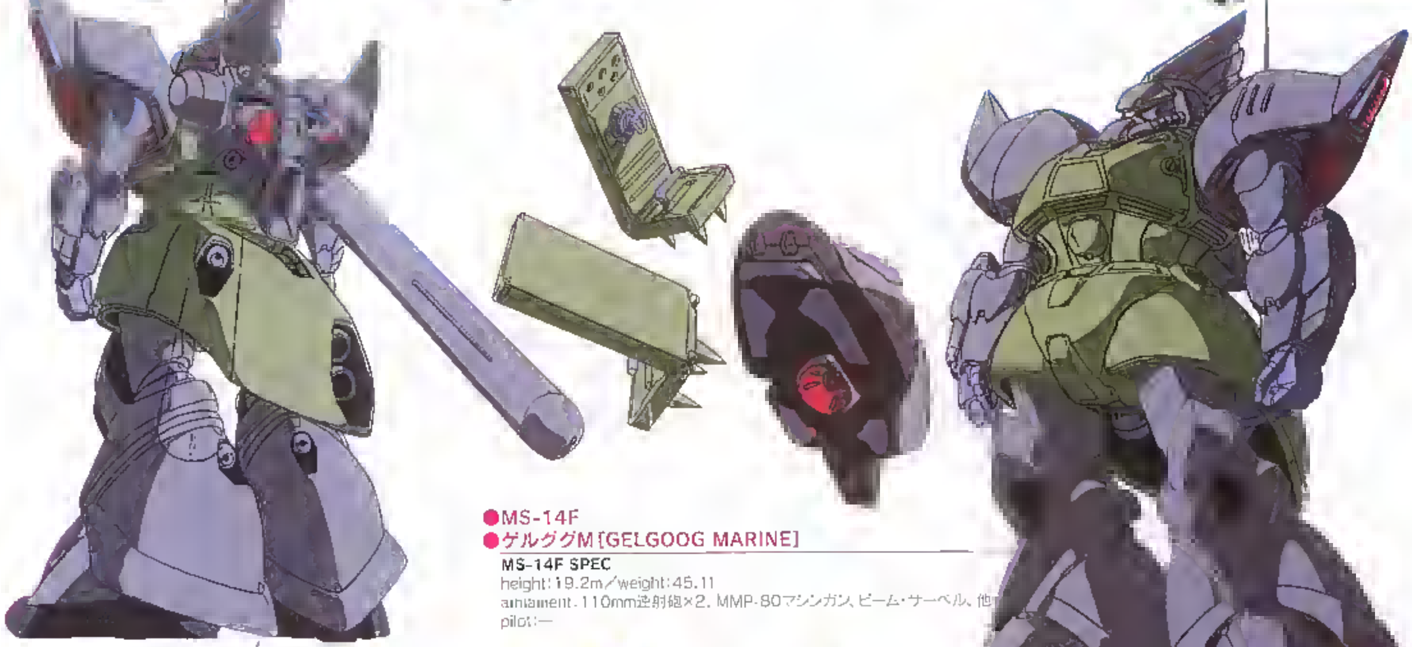






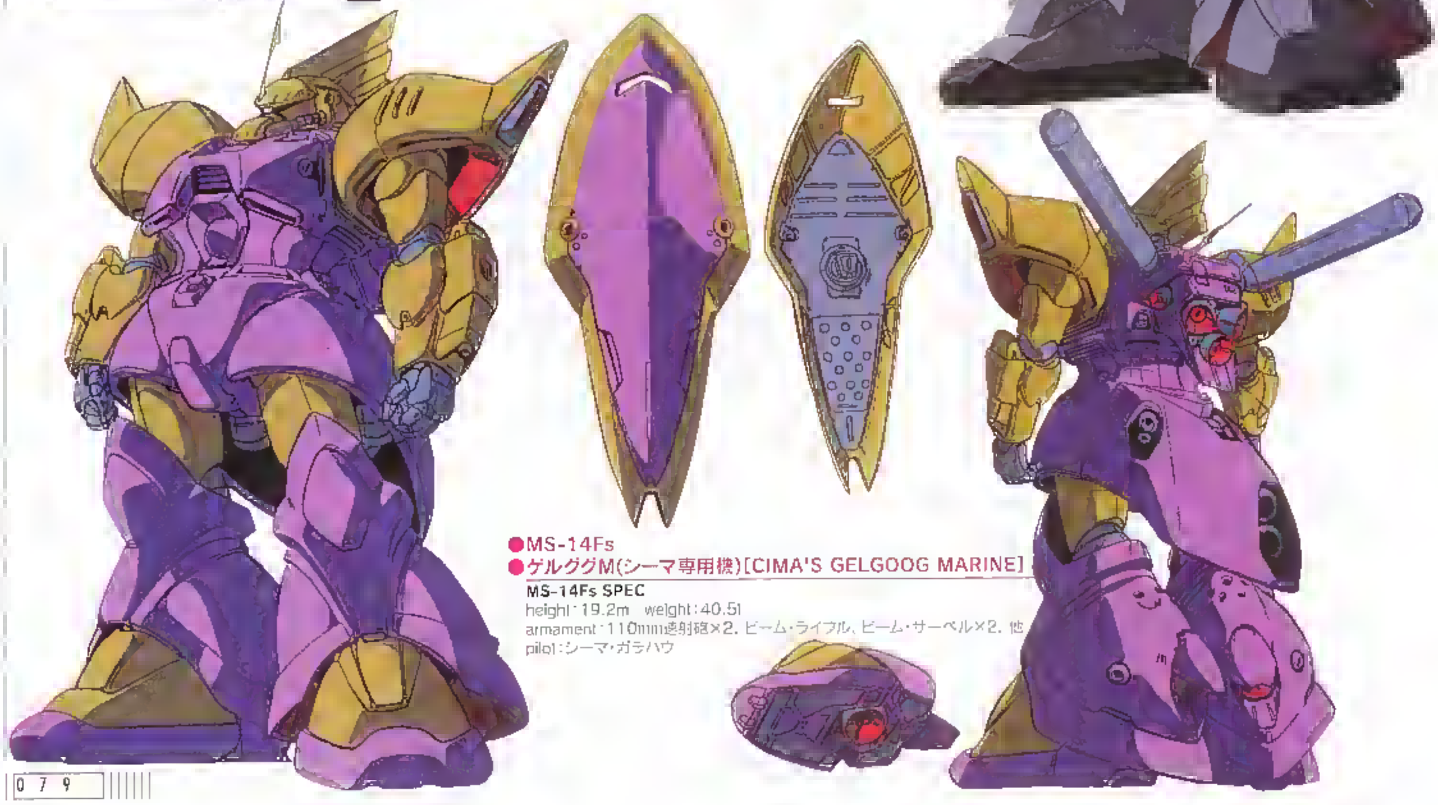
●MS-21C
●ドラッツェ[DRA-C]

MS-21C SPEC
height:29.8m／weight:23.9t
armament:ビーム・サーベル、バルカン、他
pilot:—



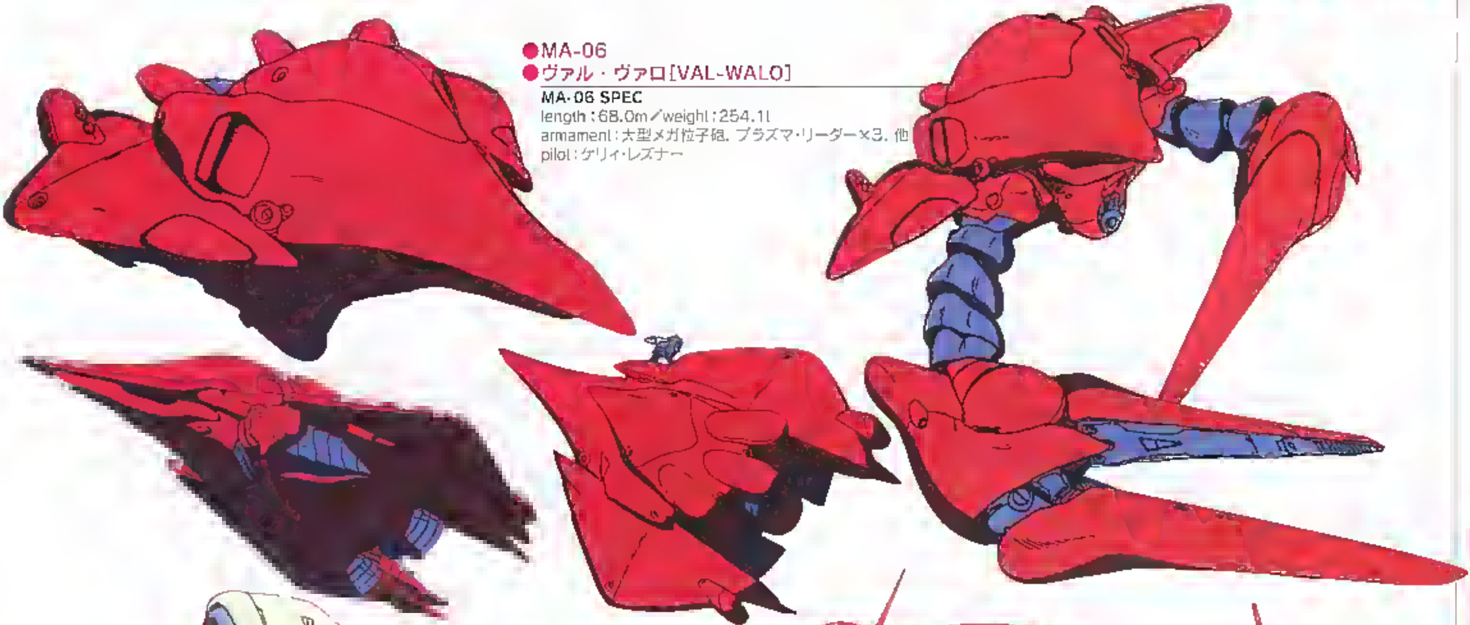
●MS-14F
●ゲルググM[GELGOOG MARINE]

MS-14F SPEC
height:19.2m／weight:45.1t
armament:110mm速射砲×2、MMP-80マシンガン、ビーム・サーベル、他
pilot:—



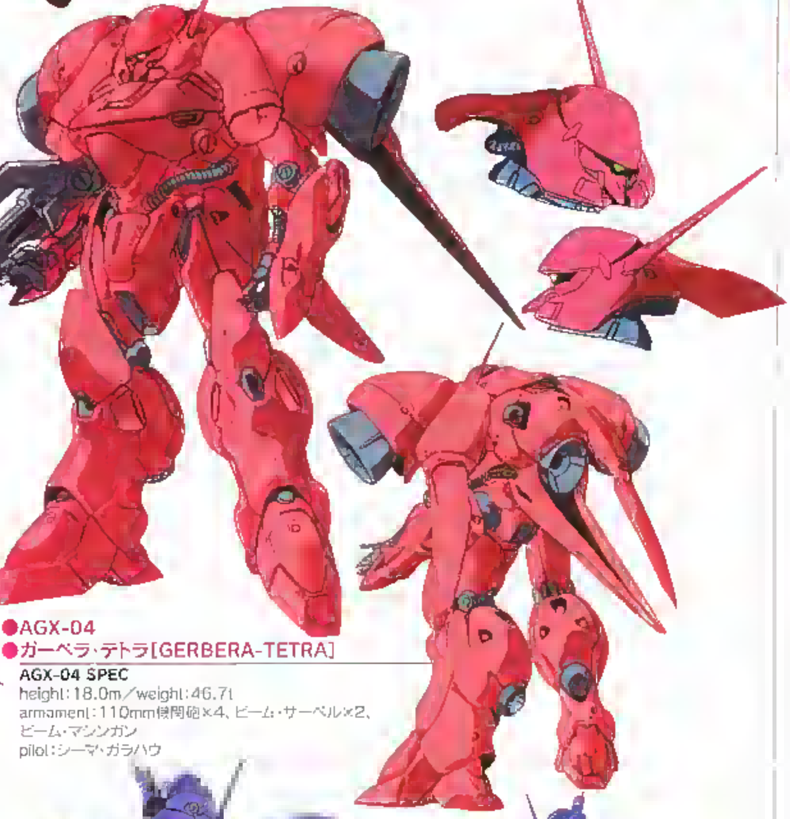
●MS-14Fs
●ゲルググM(シーマ専用機)[CIMA'S GELGOOG MARINE]

MS-14Fs SPEC
height:19.2m／weight:40.5t
armament:110mm速射砲×2、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、他
pilot:シーマ・ガラハウ



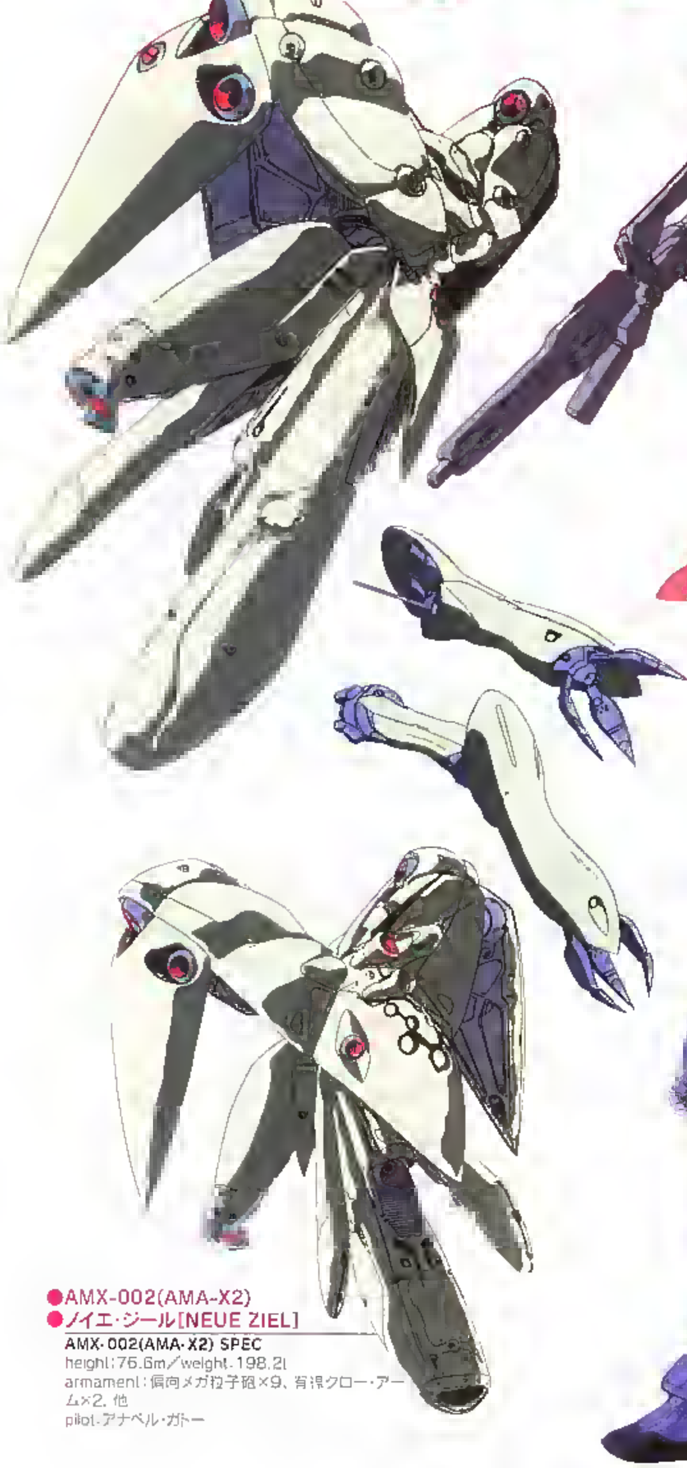
●MA-06
●ヴァル・ヴァロ[VAL-WALO]

MA-06 SPEC
length：68.0m／weight：254.1t
armament：大型メガ粒子砲、プラズマ・リーダー×3、他
pilot：ケリィ・レズナー



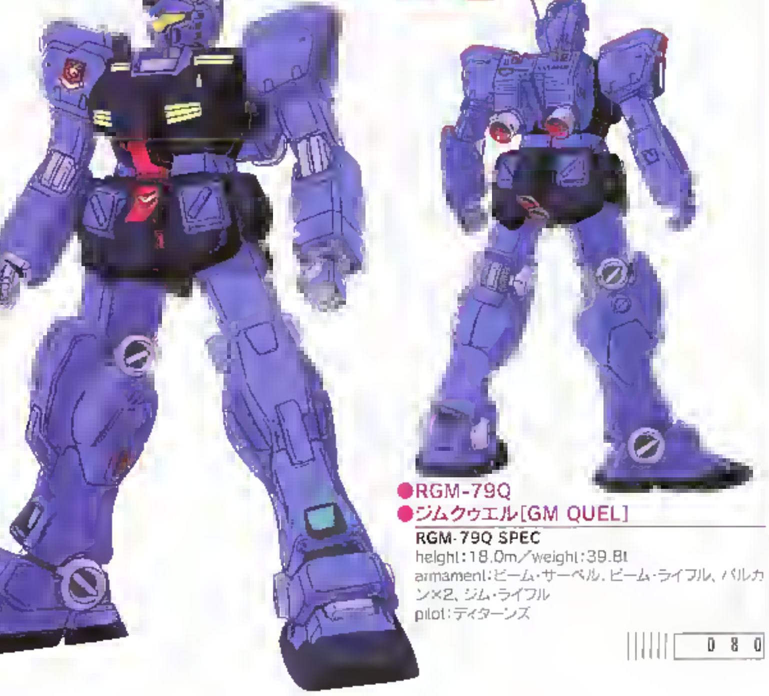
●AGX-04
●ガーベラ・テトラ[GERBERA-TETRA]

AGX-04 SPEC
height：18.0m／weight：46.7t
armament：110mm機関砲×4、ビーム・サーベル×2、ビーム・マシンガン
pilot：シーマ・ガラハウ



●AMX-002(AMA-X2)
●ノイエ・ジール[NEUE ZIEL]

AMX-002(AMA-X2) SPEC
height：76.6m／weight：198.2t
armament：偏向メガ粒子砲×9、有線クロー・アーム×2、他
pilot：アナベル・ガトー

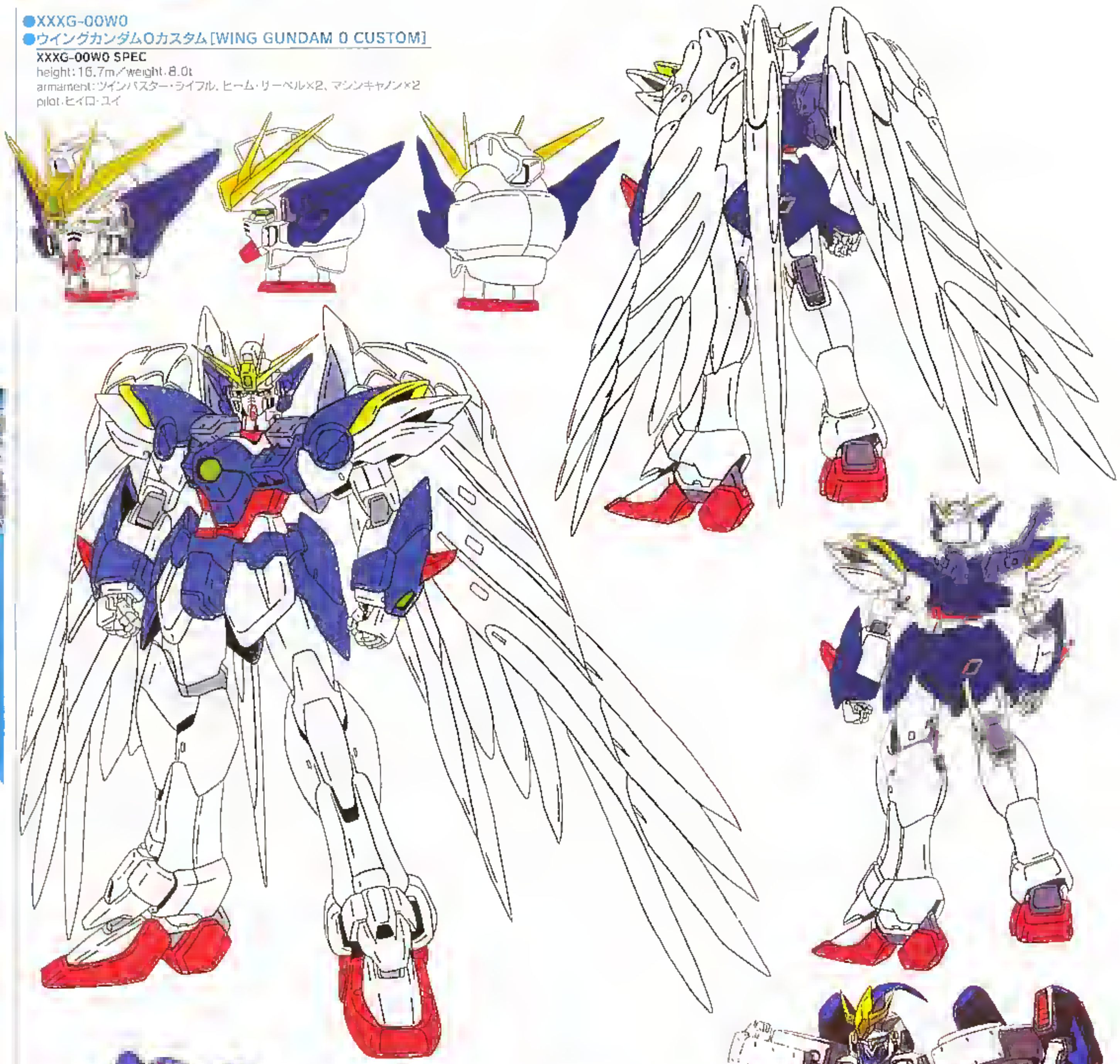


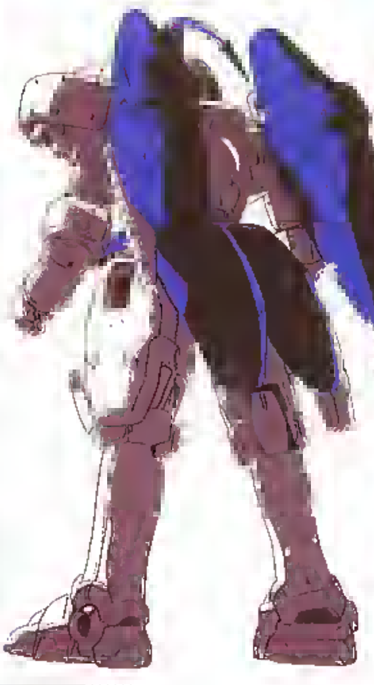
●RGM-79Q
●ジムクゥエル[GM QUEL]

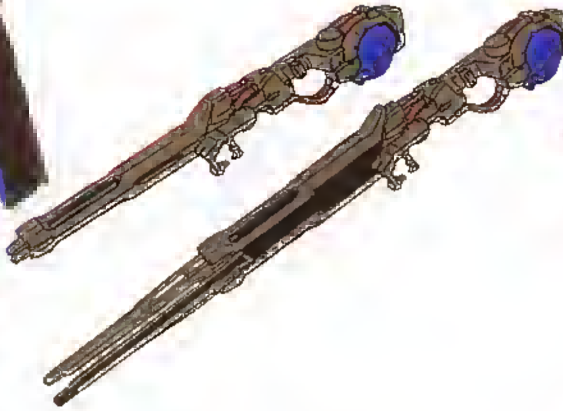
RGM-79Q SPEC
height：18.0m／weight：39.8t
armament：ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、バルカン×2、ジム・ライフル
pilot：ティターンズ

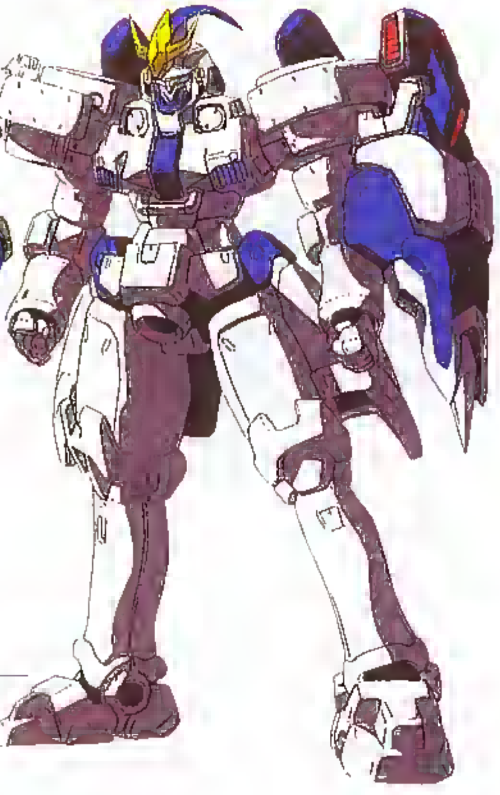
●XXXG-00W0
●ウイングガンダム0カスタム [WING GUNDAM 0 CUSTOM]

XXXG-00W0 SPEC
height: 16.7m／weight: 8.0t
armament: ツインバスター・ライフル、ビーム・サーベル×2、マシンキャノン×2
pilot: ヒイロ・ユイ









●OZ-00MS2B
●トールギスⅢ [TALLGEESEⅢ]

OZ-00MS2B SPEC
height: 17.4m／weight: 8.2t
armament: バルカン×2、ビームサーベル×2、ヒートロッド、メガキャノン
pilot: 火消しのウインド（ゼクス・マーキス）

●XXXG-01D2

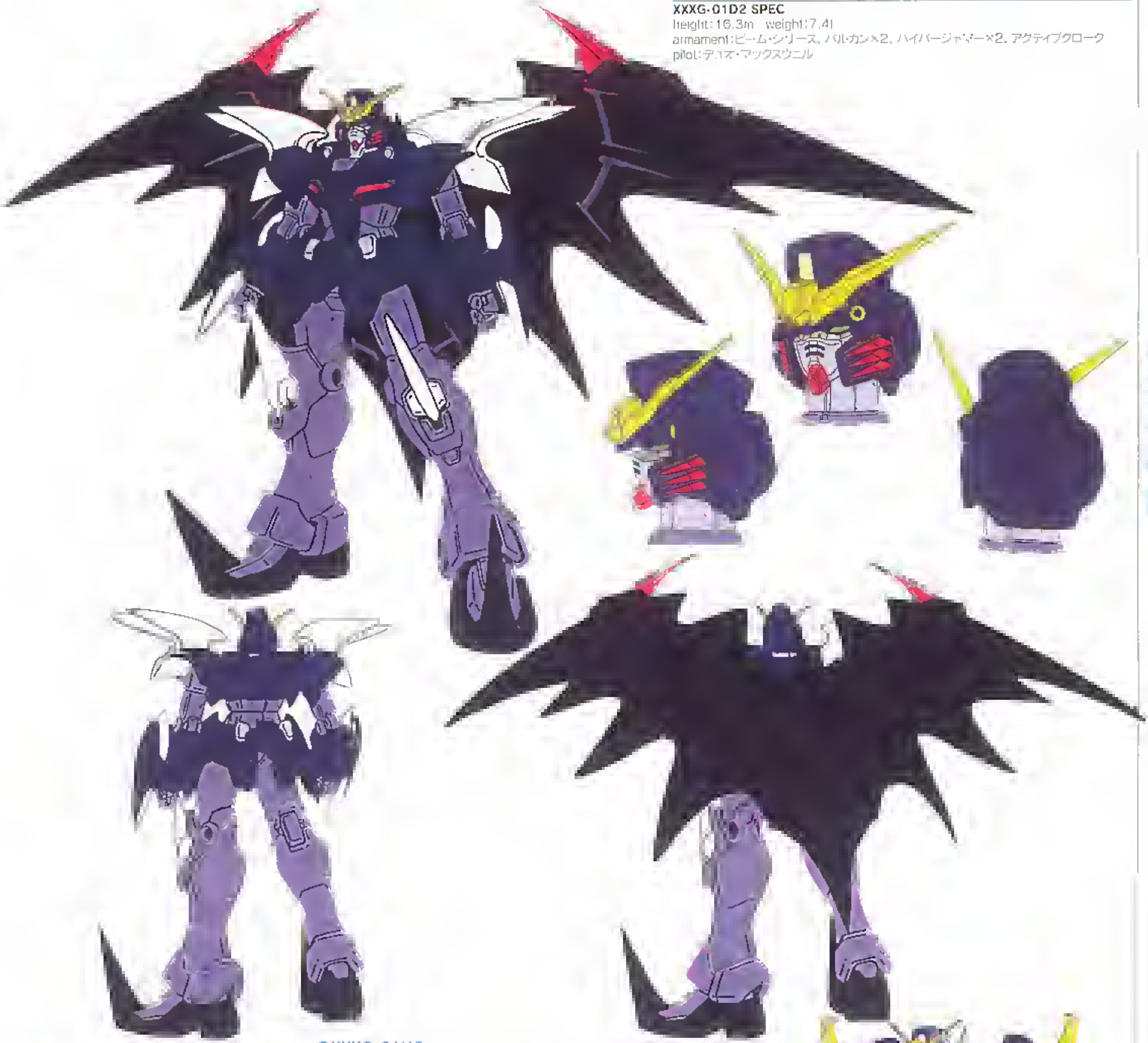
●ガンダムデスサイズヘルカスタム[GUNDAM DEATH SCYTHE HELL CUSTOM]

XXXG-01D2 SPEC

height:16.3m　weight:7.4t

armament:ビーム・シザース、バルカン×2、ハイパージャマー×2、アクティブクローク

pilot:デュオ・マックスウェル



●XXXG-01H2

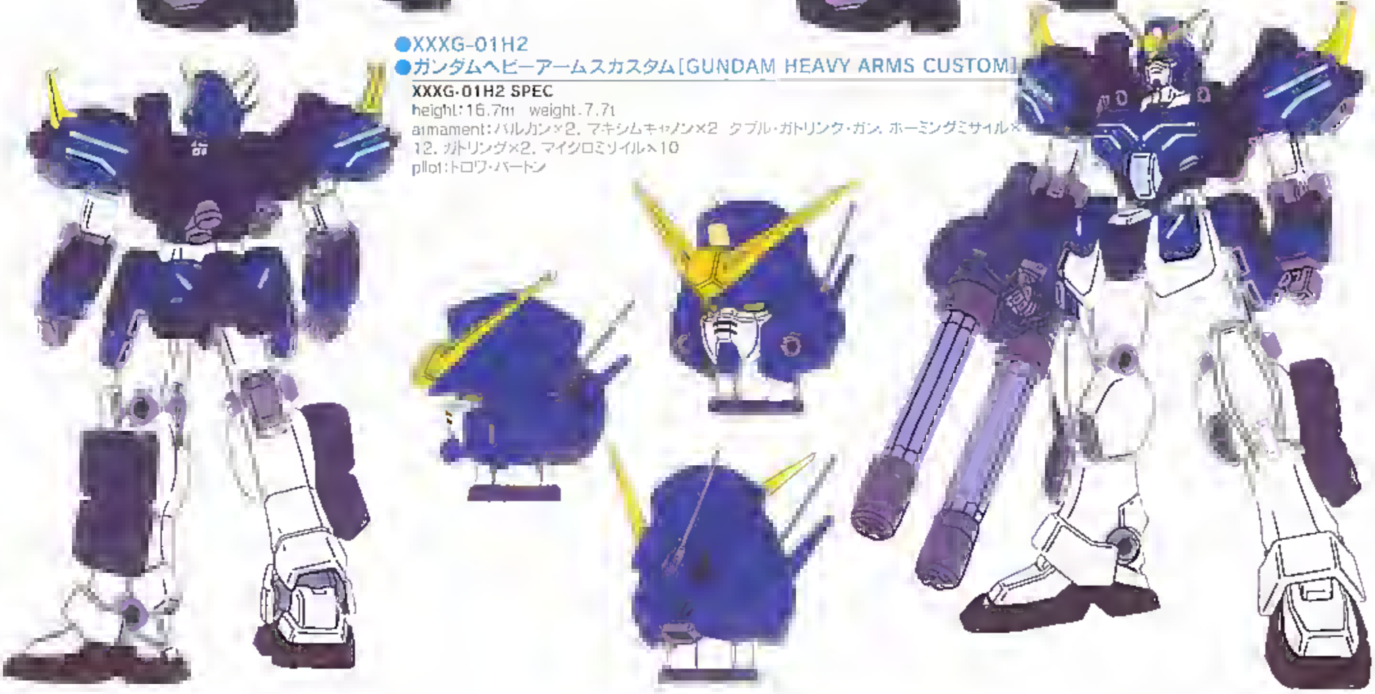
●ガンダムヘビーアームスカスタム[GUNDAM HEAVY ARMS CUSTOM]

XXXG-01H2 SPEC

height:16.7m　weight:7.7t

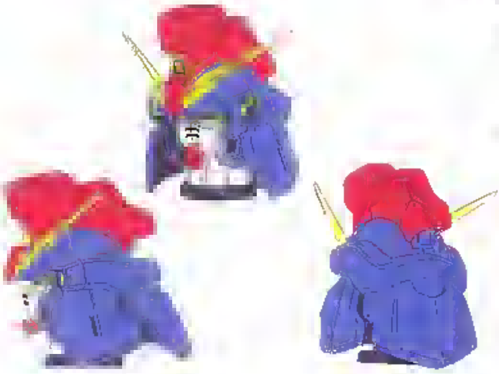
armament:バルカン×2、マキシムキャノン×2　ダブル・ガトリング・ガン、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10

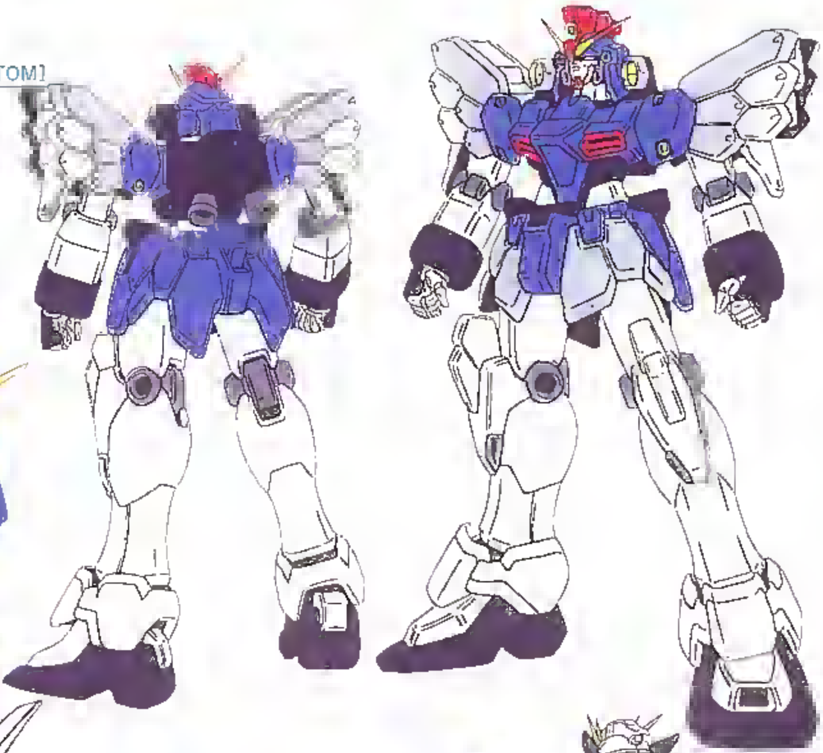
pilot:トロワ・バートン

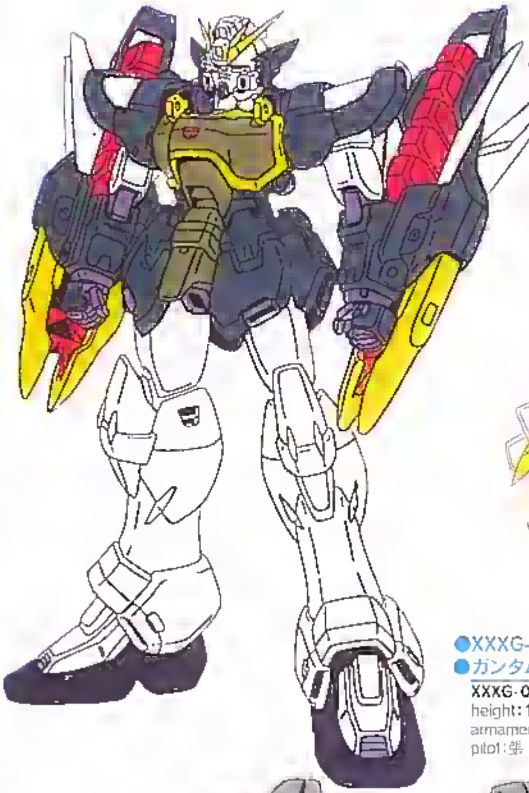


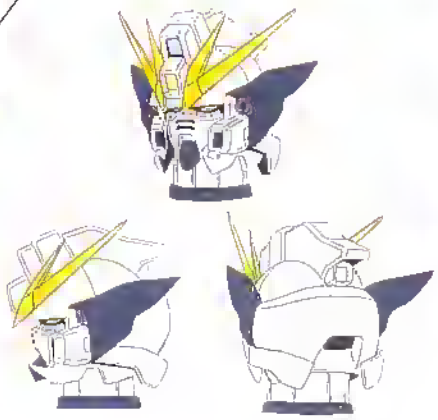
●XXXG-01SR2
●ガンダムサンドロックカスタム[GUNDAM SAND ROCK CUSTOM]

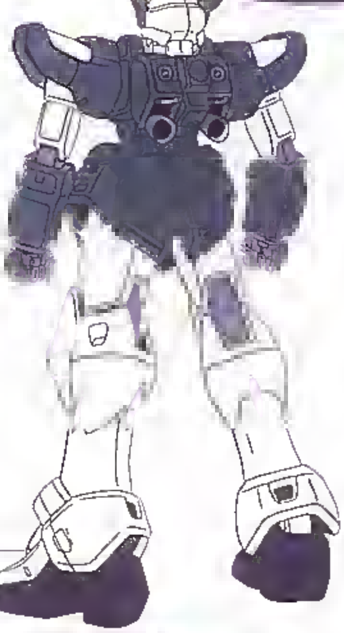
XXXG-01SR2 SPEC
height：16.5m /weight：7.9t
armament：バルカン×2, ヒート・ショーテル×2, オプションアーマー
pilot：カトル・ラバーバ・ウィナー





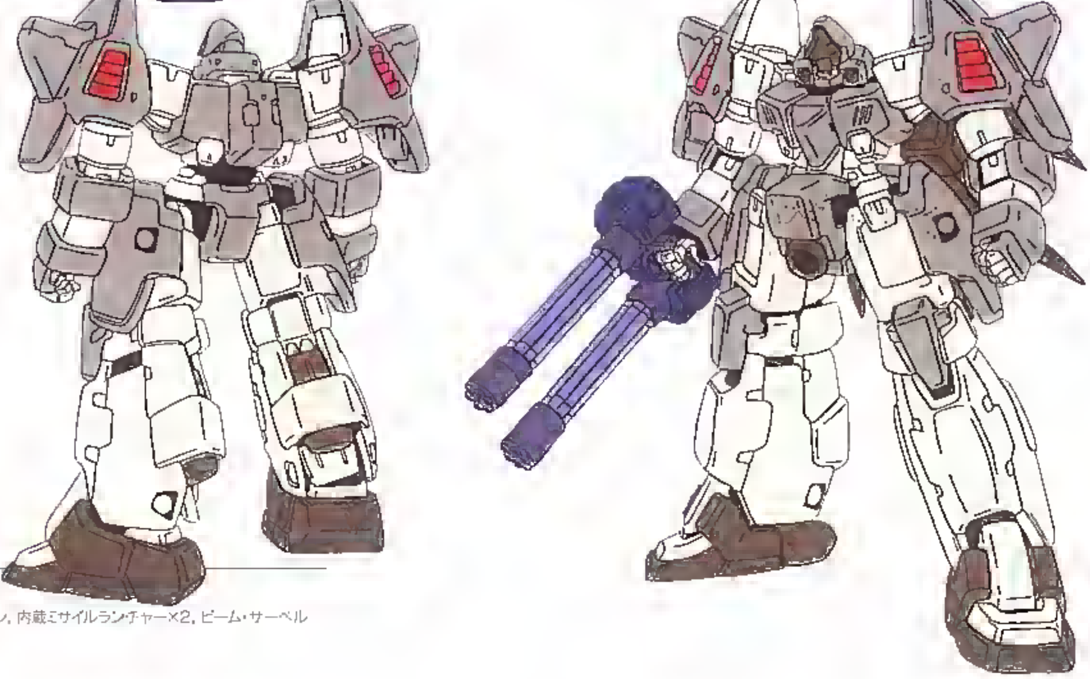






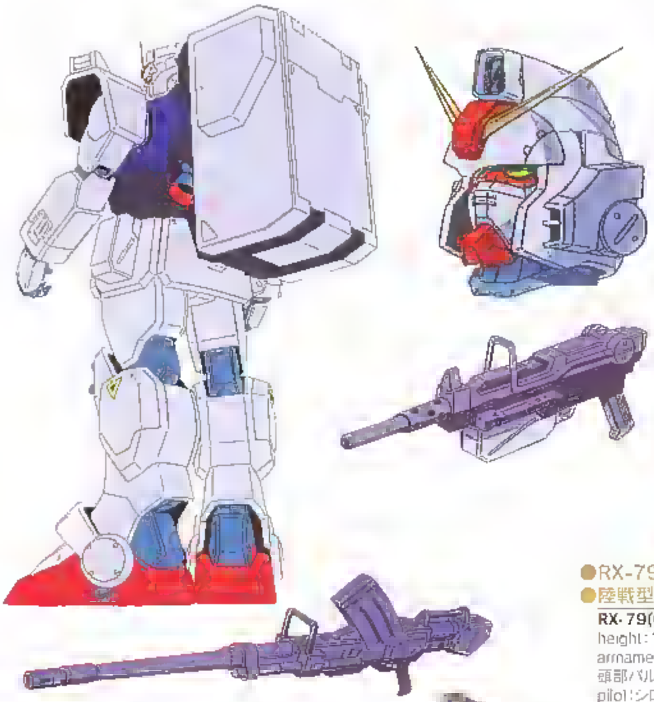
●XXXG-01S2
●ガンタムナタク(アルトロンガンダム)[GUNDAM NATAKU]

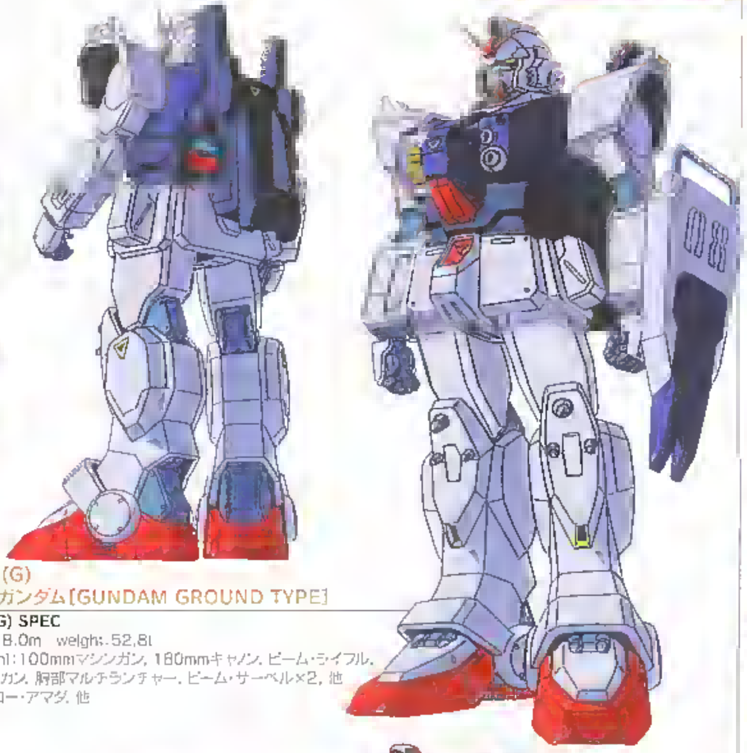
XXXG-01S2 SPEC
height：16.4m /weight：7.5t
armament：ツインビーム・トライデント, バルカン×2, ドラゴンハング×2
pilot：張　五飛



●MMS-01
●サーペント[SERPENT]

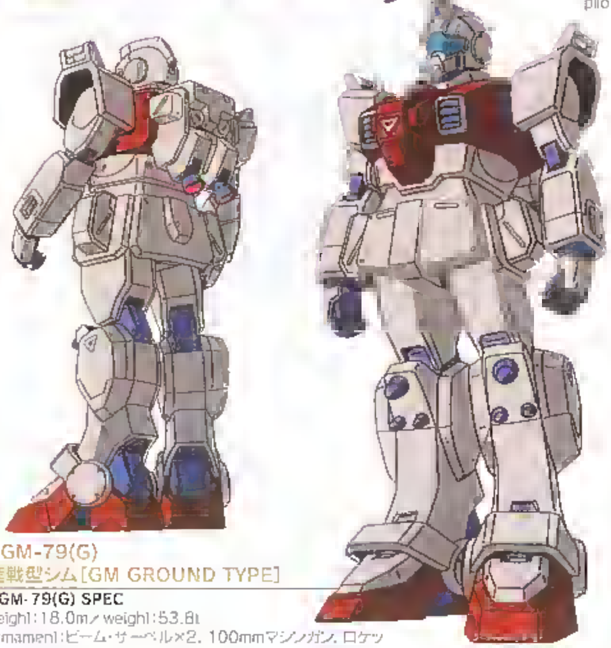
MMS-01 SPEC
height：17.2m／weight：8.1t
armament：ダブルガトリングガン, 内蔵ミサイルランチャー×2, ビーム・サーベル
pilot：トロワ・バートン, 他





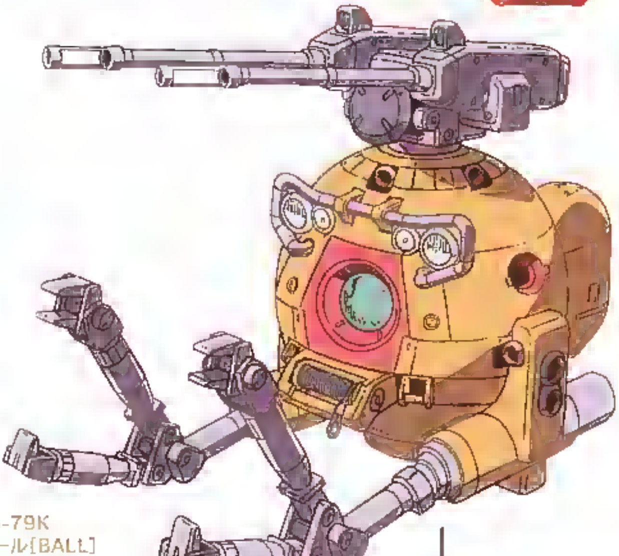
●RX-79(G)
●陸戦型ガンダム[GUNDAM GROUND TYPE]

RX-79(G) SPEC
height:18.0m weight:52.8t
armament:100mmマシンガン, 180mmキャノン, ビーム・ライフル, 頭部バルカン, 胸部マルチランチャー, ビーム・サーベル×2, 他
pilot:シロー・アマダ, 他



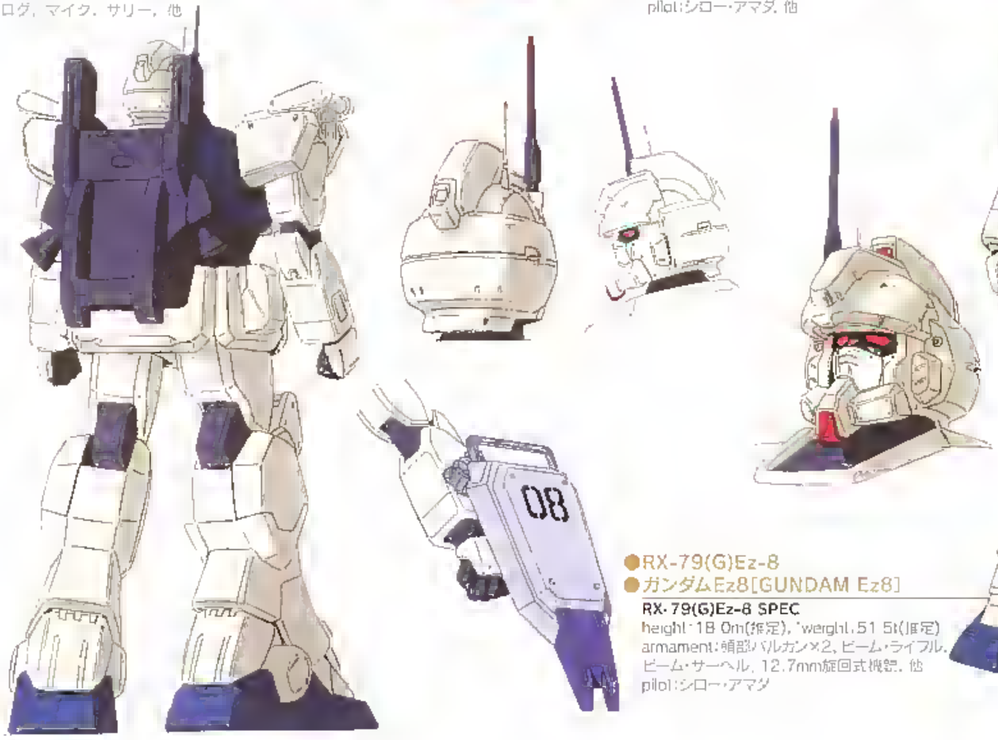
●RGM-79(G)
●陸戦型ジム[GM GROUND TYPE]

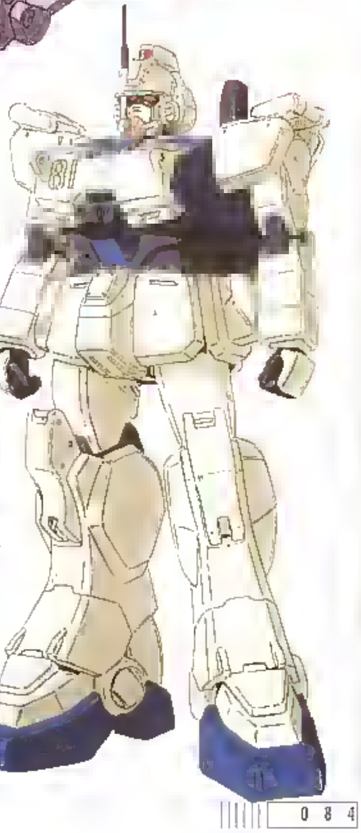
RGM-79(G) SPEC
height:18.0m/weight:53.8t
armament:ビーム・サーベル×2, 100mmマシンガン, ロケットランチャー, ミサイルランチャー, 他
pilot:ログ, マイク, サリー, 他



●RB-79K
●ボール[BALL]

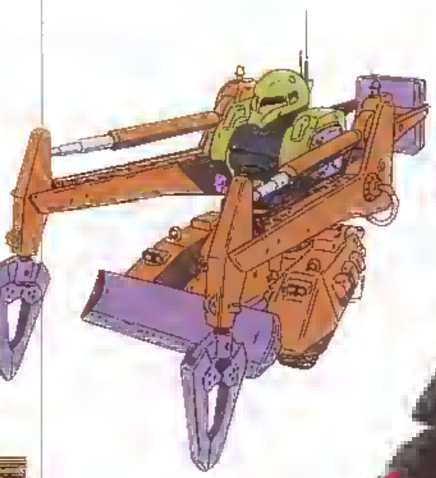
RB-79K SPEC
height:12.8m/weight:17.2t
armament:180mmキャノン×2
pilot:シロー・アマダ, 他



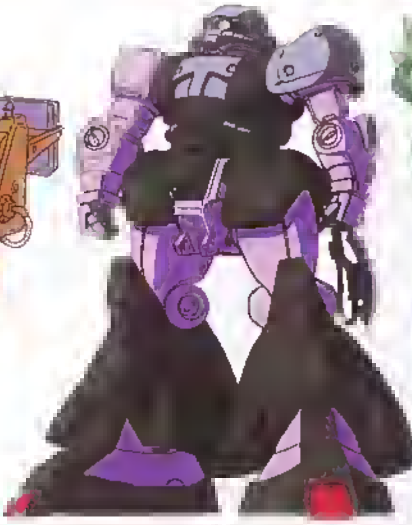


●RX-79(G)Ez-8
●ガンダムEz8[GUNDAM Ez8]

RX-79(G)Ez-8 SPEC
height:18.0m(推定), weight:51.5t(推定)
armament:頭部バルカン×2, ビーム・ライフル, ビーム・サーベル, 12.7mm旋回式機銃, 他
pilot:シロー・アマダ

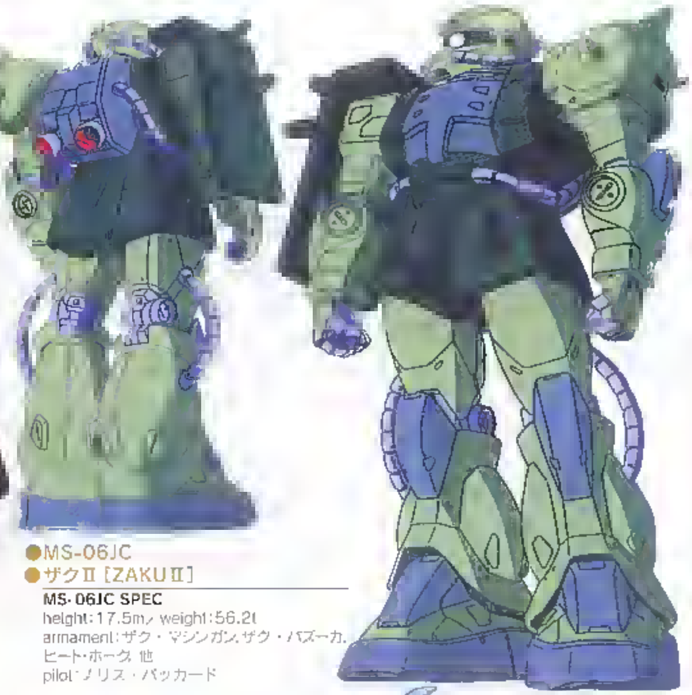


●MS-06V サクタンク
MS-06Vを完全な作業用として改装した機体，武器はまったく施されていない



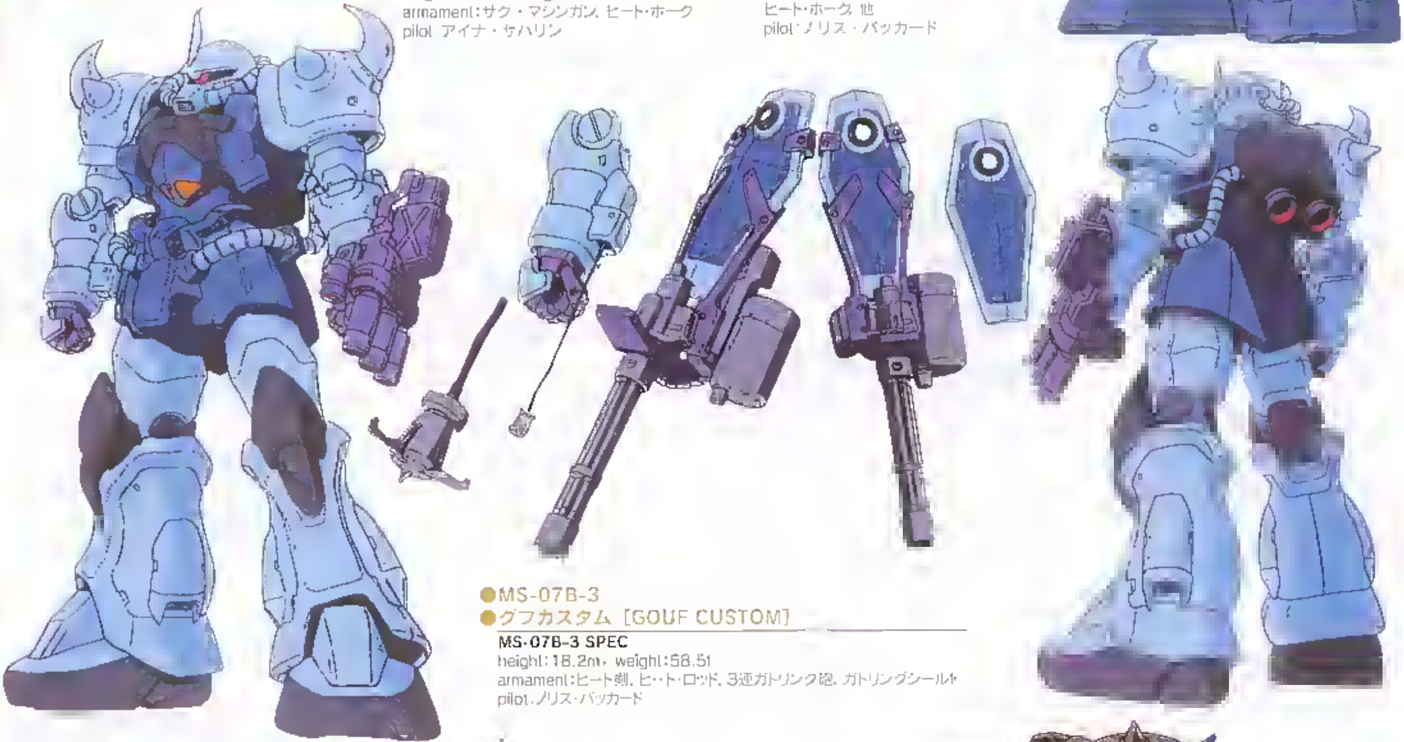
●MS-06RD-4
●高機動試作型ザク

MS-06RD-4 SPEC
height：18.0m，weight：—
armament：ザク・マシンガン，ヒート・ホーク
pilot：アイナ・サハリン



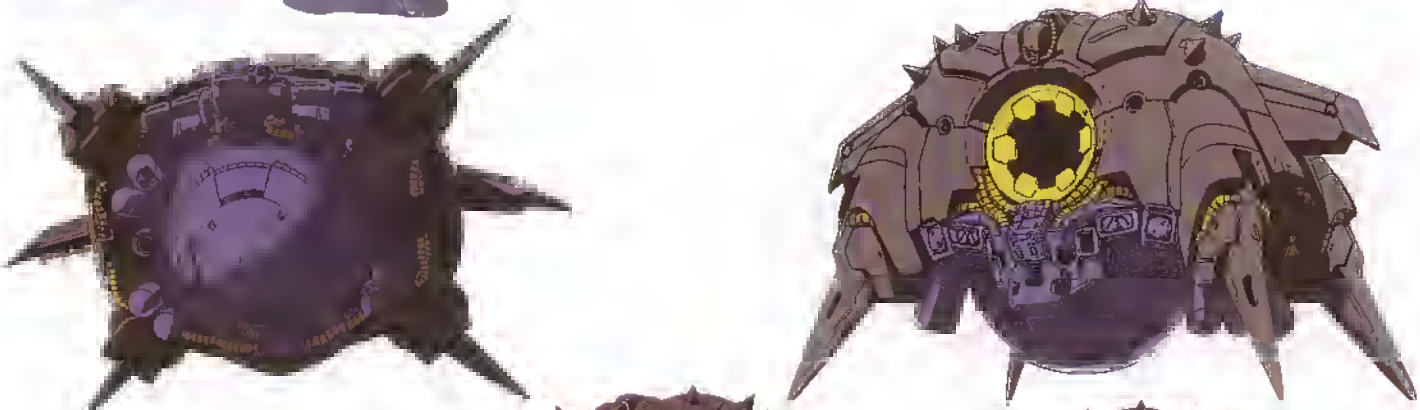
●MS-06JC
●ザクⅡ［ZAKUⅡ］

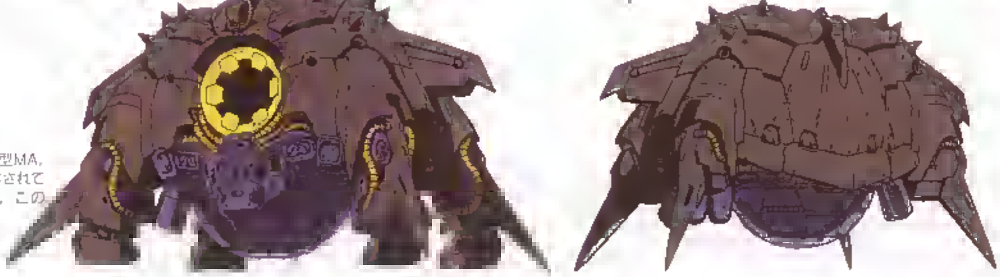
MS-06JC SPEC
height：17.5m，weight：56.2t
armament：ザク・マシンガン，ザク・バズーカ，ヒート・ホーク 他
pilot：ノリス・パッカード



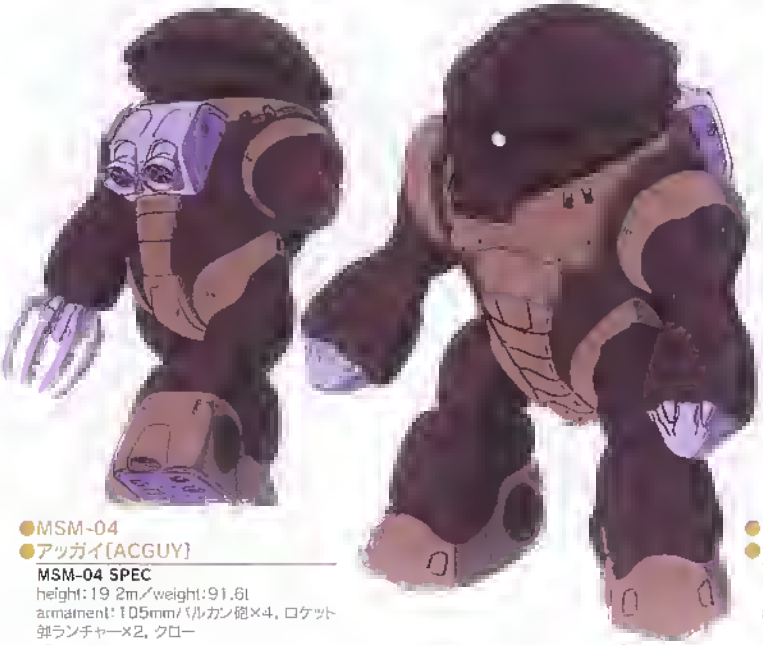
●MS-07B-3
●グフカスタム［GOUF CUSTOM］

MS-07B-3 SPEC
height：18.2m，weight：58.5t
armament：ヒート剣，ヒート・ロッド，3連ガトリング砲，ガトリングシールド
pilot：ノリス・パッカード



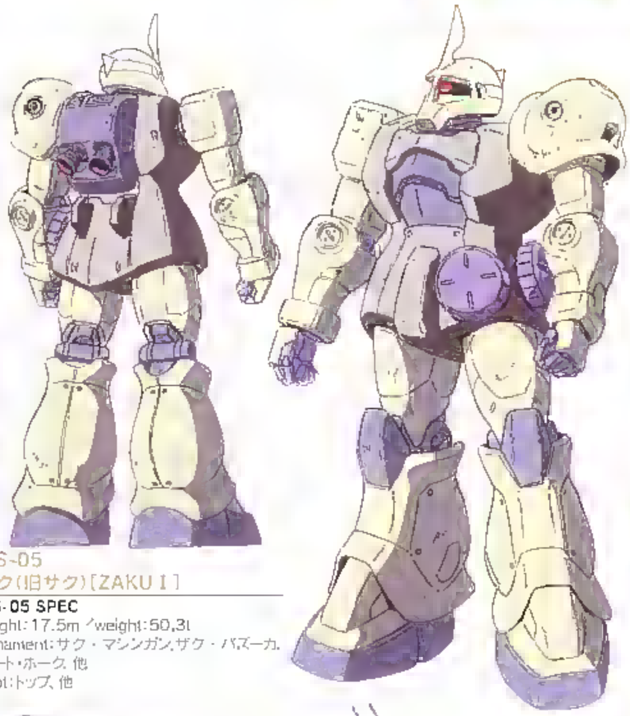


●飛行試作型MA
●アプサラスⅡ［APSARASⅡ］
ギニアス・サハリンによって設計，試作された実験飛行型MA，MS-06のパーツを始めとして，様々な部品によって製作されているため，機体性能等は不明，1号機は飛行試験型で，この2号機は火器試験型である。



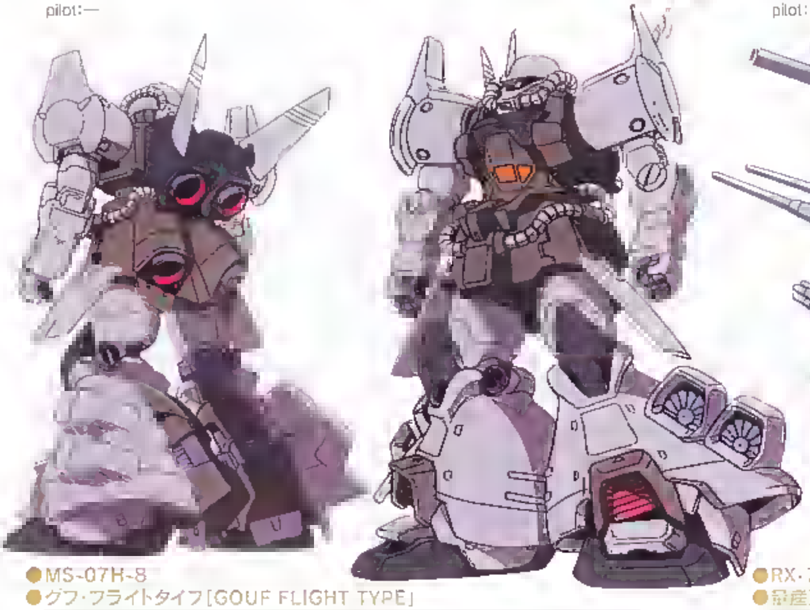
●MSM-04
●アッガイ[ACGUY]

MSM-04 SPEC
height:19.2m/weight:91.6t
armament:105mmバルカン砲×4, ロケット弾ランチャー×2, クロー
pilot:—



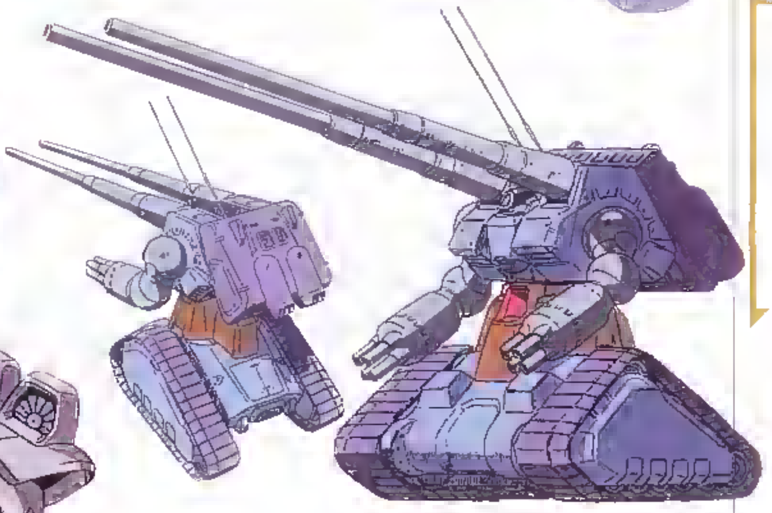
●MS-05
●ザク(旧ザク)[ZAKU I]

MS-05 SPEC
height:17.5m/weight:50.3t
armament:ザク・マシンガン, ザク・バズーカ, ヒート・ホーク, 他
pilot:トップ, 他



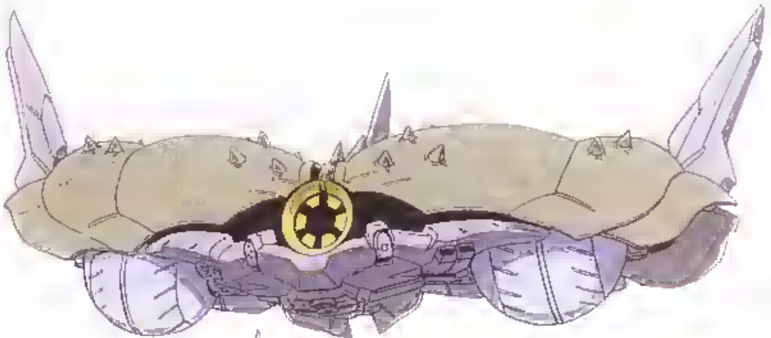
●MS-07H-8
●グフ・フライトタイプ[GOUF FLIGHT TYPE]

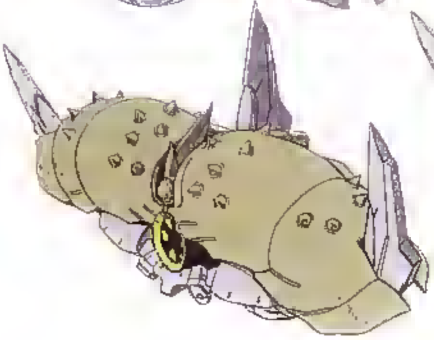
MS-07H-8 SPEC
height:18.2m/weight:77.6t
armament:ヒート・ロッド, ヒート剣, ガトリング・シールド, 3銃身ガトリング砲, 他
pilot:—

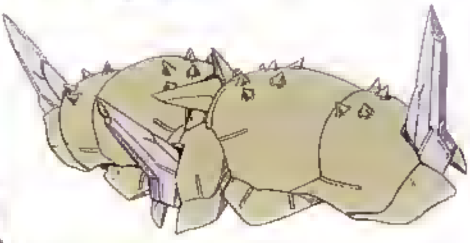


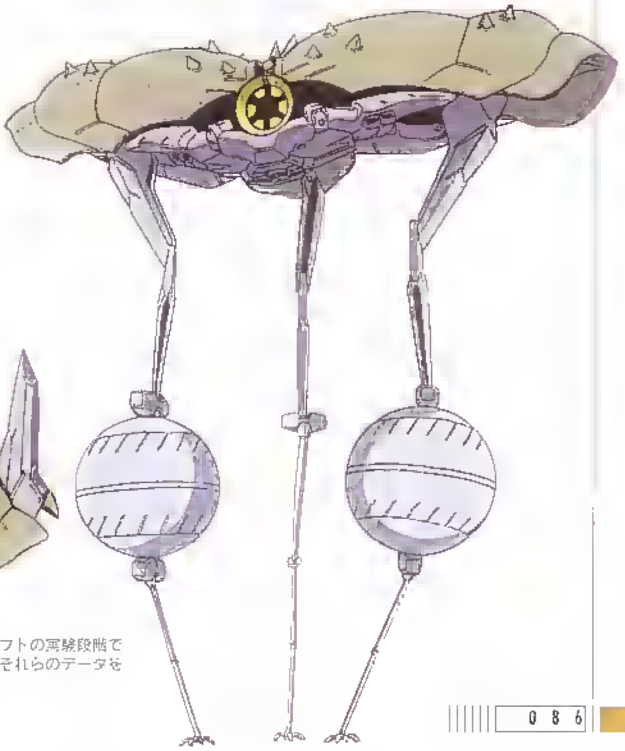
●RX-75
●量産型ガンタンク[GUN TANK MASS PRODUCT TYPE]

RX-75 SPEC
height:15.0m/weight:56.0t
armament:120mm低反動キャノン砲×2, 4連装ボップミサイル×2
pilot:—









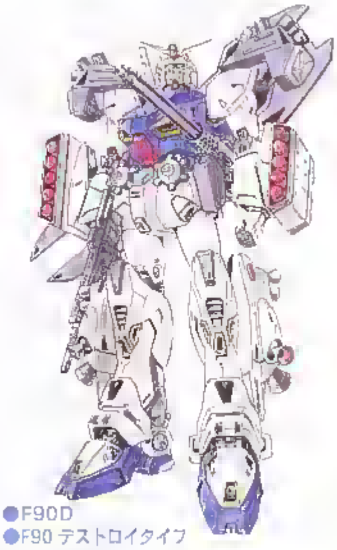
●飛行試作型MA
●アプサラスⅢ[APSARASⅢ]
アプサラスの完成形。Ⅰは主にミノフスキークラフトの実験段階であり, Ⅱは大型メガ粒子砲等の搭載火器の実験。それらのデータをもとに完成されたのがこのⅢである

ANOTHER GUNDAM SERIES SECT

MOBILE SUIT GUNDAM DOUBLE-FAKE
GUNDAM SENTINEL
GUNDAMWING DUAL STORY G-UNIT
MOBILE SUIT GUNDAM F90
MOBILE SUIT GUNDAM SILHOUETTE FOMULA 91 IN U.C.123
MOBILE SUIT GUNDAM THE ORIGIN

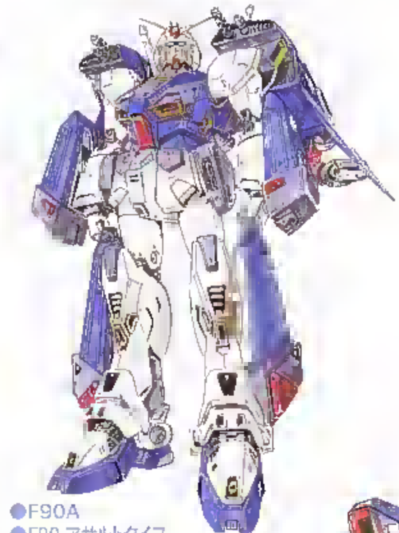
GUNDAM F90 S-TYPE

ILLUSTRATED BY As'まりあ



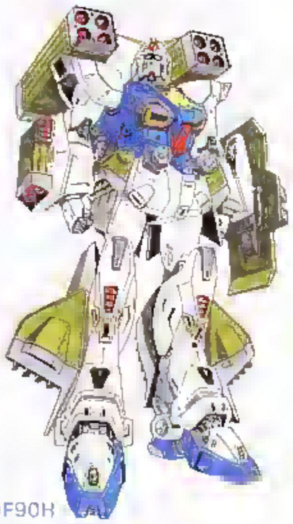
●F90D
●F90 デストロイタイプ
[F90 DESTROY]

F90D SPEC
height : 14.8m／weight : 8.9t
armament : メガ・ガトリングガン，5連ロケット弾パック，他
pilot : テフ・スタリオン



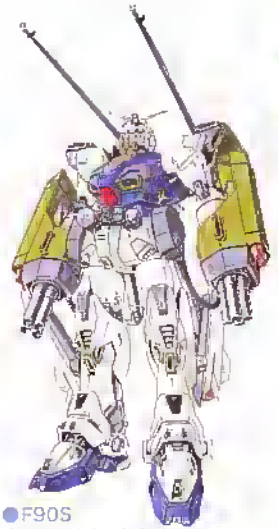
●F90A
●F90 アサルトタイプ
[F90 ASSAULT]

F90A SPEC
height : 14.8m／weight : 9.8t
armament : メガ・ビーム・バズーカ，ビーム・キャノン，他
pilot : デフ・スタリオン



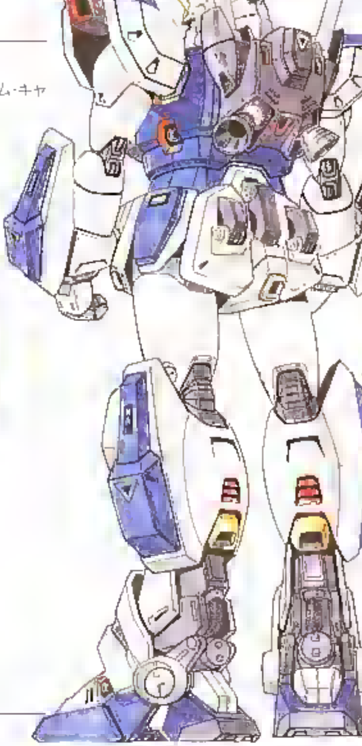
●F90H
●F90 ホバータイプ
[F90 HOVER]

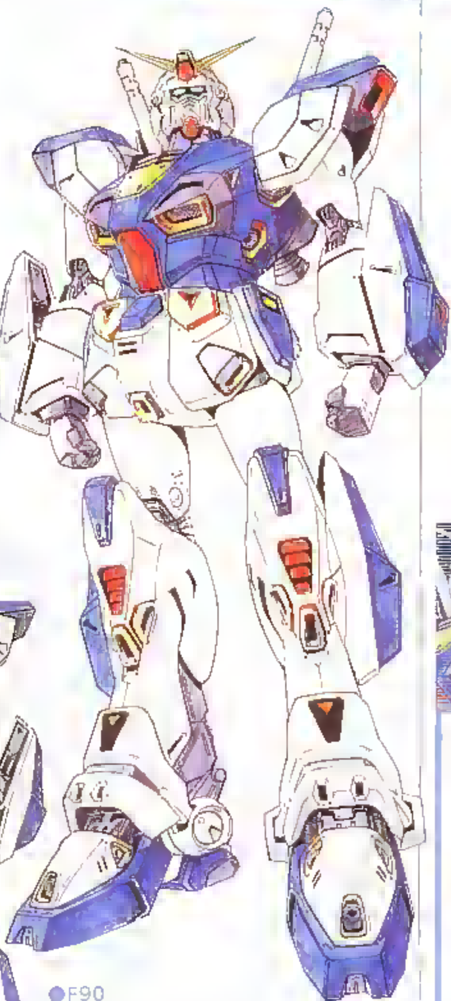
F90H SPEC
height : 14.8m／weight : 8.6t
armament : ビーム・ピストル，4連ミサイルポッド×2，他
pilot : —



●F90S
●F90 サポートタイプ
[F90 SUPPORT]

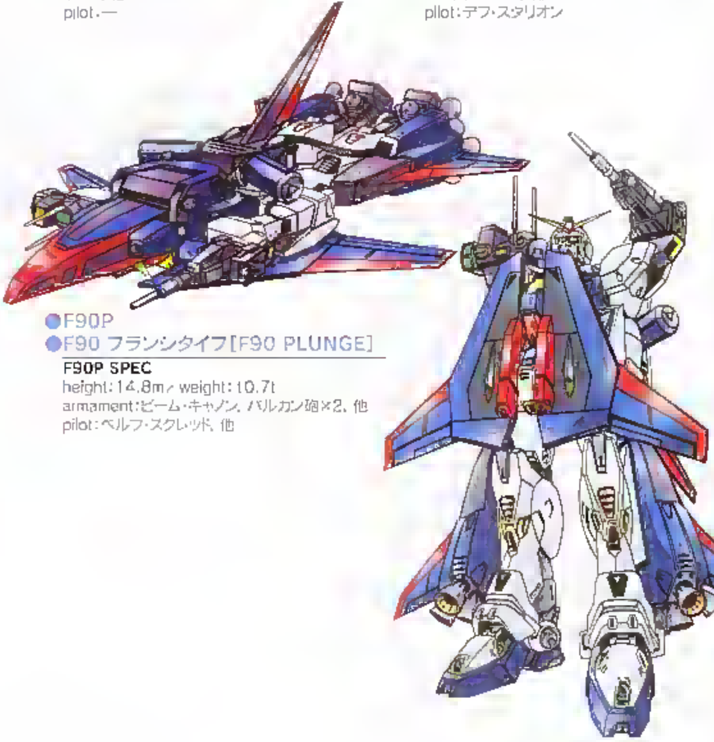
F90S SPEC
height : 14.8m／weight : 11.3t
armament : メガ・ビーム・キャノン×2，4連ビーム・キャノン×2，他
pilot : デフ・スタリオン





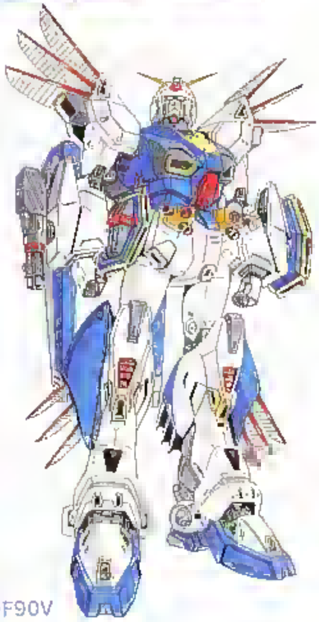
●F90
●ガンダムF90[GUNDAM F90]

F90 SPEC
height : 14.8m／weight : 7.5t
armament : 用途別，各仕様によりフォーマット化
pilot : シド・アンバー



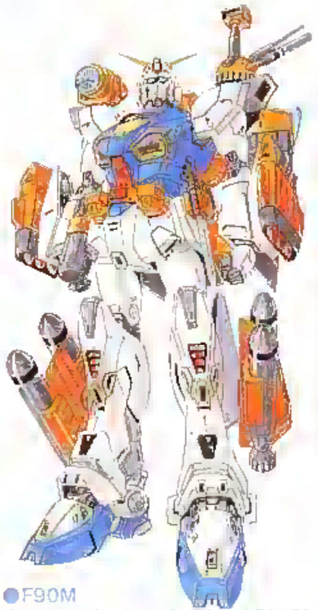
●F90P
●F90 プランジタイプ[F90 PLUNGE]

F90P SPEC
height : 14.8m／weight : 10.7t
armament : ビーム・キャノン，バルカン砲×2，他
pilot : ベルフ・スクレッド，他



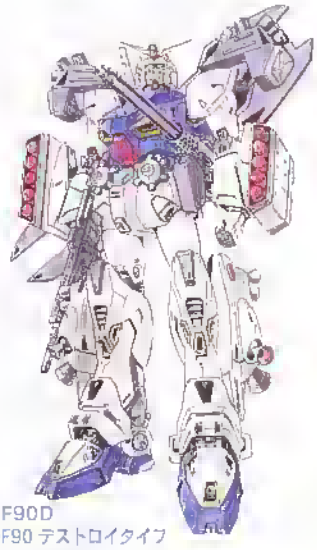
●F90V
●F90 ヴェスバータイプ[F90 V.S.B.R.]

F90V SPEC
height : 14.8m／weight : 8.7t
armament : ヴェスバー×2，メガ・ガトリングガン，他
pilot : ベルフ・スクレッド，他



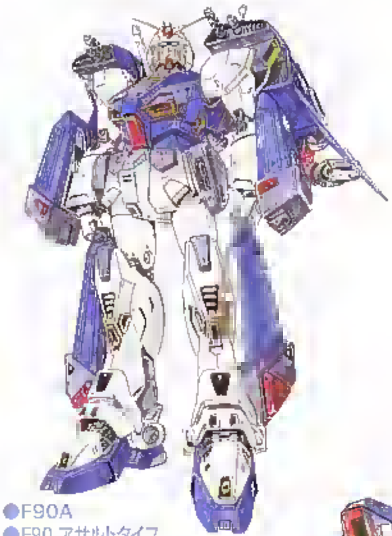
●F90M
●F90 マリンタイプ[F90 MARINE]

F90M SPEC
height : 14.8m／weight : 9.5t
armament : 3連マリン・ロケット・パック×2，他
pilot : —



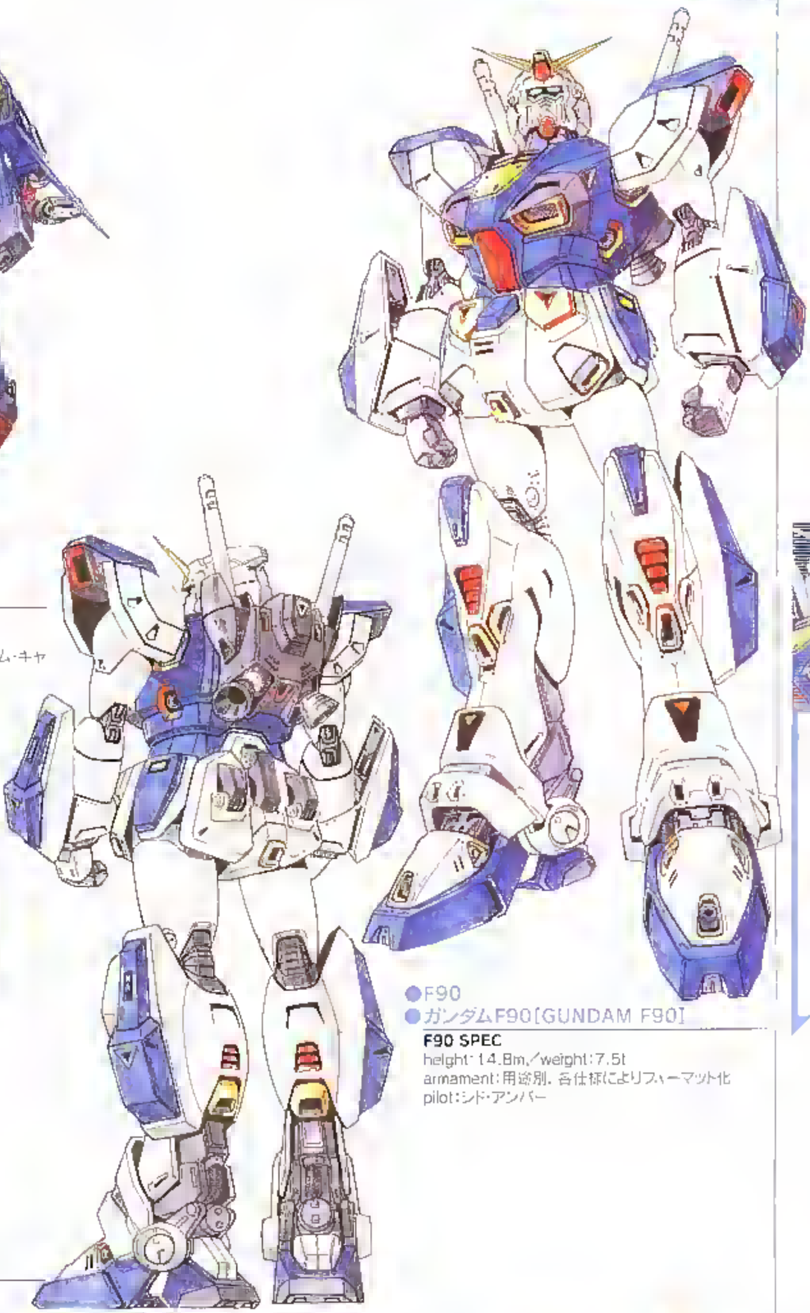
●F90D
●F90 デストロイタイプ
[F90 DESTROY]

F90D SPEC
height : 14.8m／weight : 8.9t
armament : メガ・ガトリングガン、5連ロケット弾パック、他
pilot : デフ・スタリオン



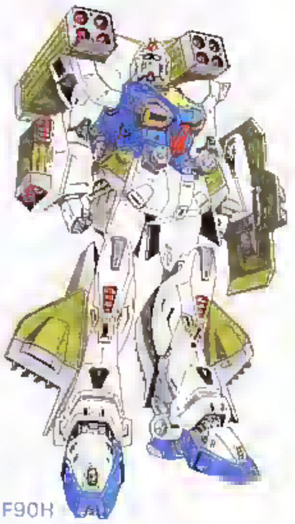
●F90A
●F90 アサルトタイプ
[F90 ASSAULT]

F90A SPEC
height : 14.8m／weight:9.8t
armament : メガ・ビーム・バズーカ、ビーム・キャノン、他
pilot : デフ・スタリオン



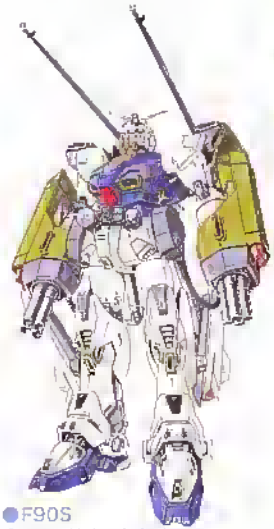
●F90
●ガンダムF90[GUNDAM F90]

F90 SPEC
height : 14.8m／weight:7.5t
armament:用途別、各仕様によりフォーマット化
pilot:シド・アンバー



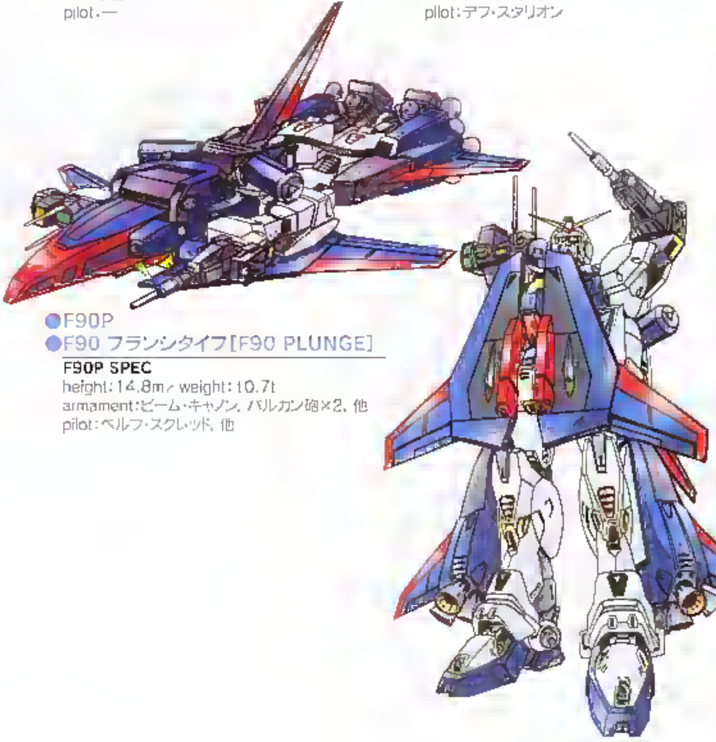
●F90H
●F90 ホバータイプ
[F90 HOVER]

F90H SPEC
height:14.8m／weight:8.6t
armament : ビーム・ピストル、4連ミサイルポッド×2、他
pilot : —



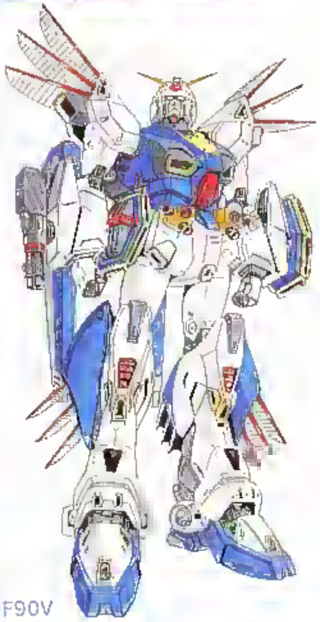
●F90S
●F90 サポートタイプ
[F90 SUPPORT]

F90S SPEC
height:14.8m／weight:11.3t
armament:メガ・ビーム・キャノン×2、4連ビーム・キャノン×2、他
pilot:デフ・スタリオン



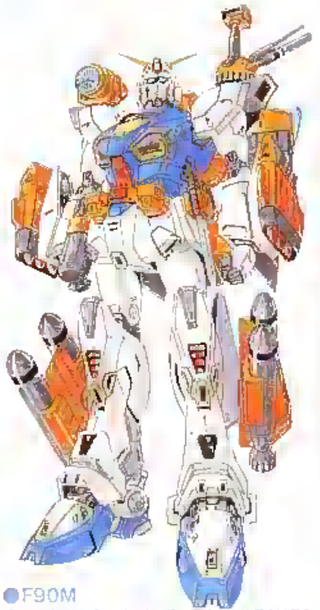
●F90P
●F90 プランジタイプ[F90 PLUNGE]

F90P SPEC
height:14.8m／weight:10.7t
armament:ビーム・キャノン、バルカン砲×2、他
pilot:ベルフ・スクレッド、他



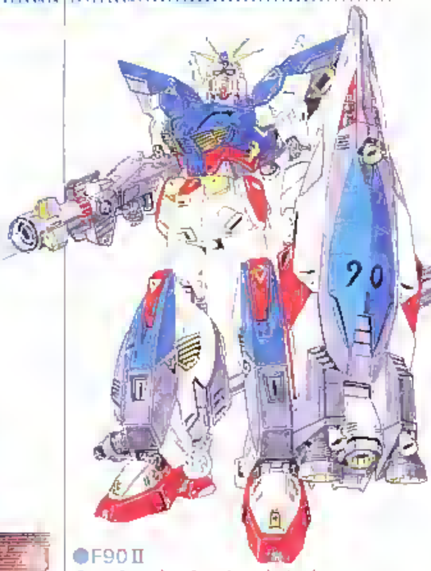
●F90V
●F90 ヴェスバータイプ[F90 V.S.B.R.]

F90V SPEC
height : 14.8m／weight : 8.7t
armament : ヴェスバー×2、メガ・ガトリングガン、他
pilot : ベルフ・スクレッド、他



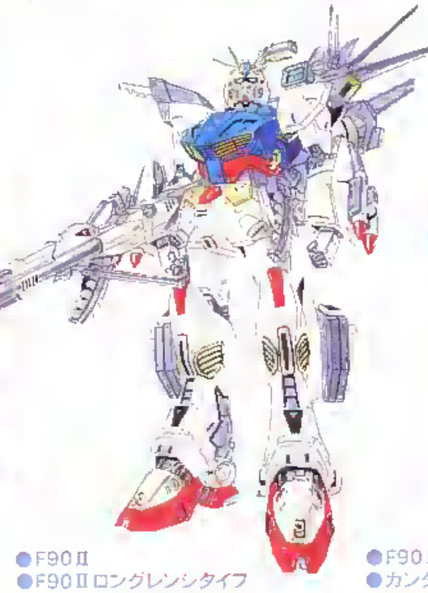
●F90M
●F90 マリンタイプ[F90 MARINE]

F90M SPEC
height:14.8m／weight:9.5t
armament:3連マリン・ロケット・パック×2、他
pilot:—



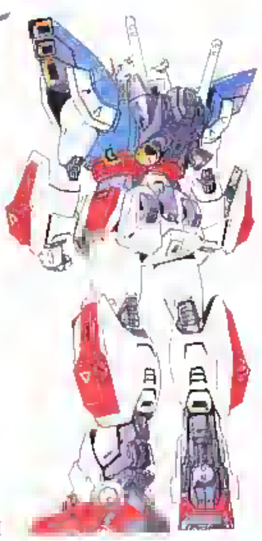
●F90Ⅱ
●F90Ⅱインターセプトタイプ
[F90Ⅱ INTERCEPT]

F90Ⅱ SPEC
height：15.1m／weight：9.7t
armament：ビーム・ランサー、マシンキャノン×2、他
pilot：—



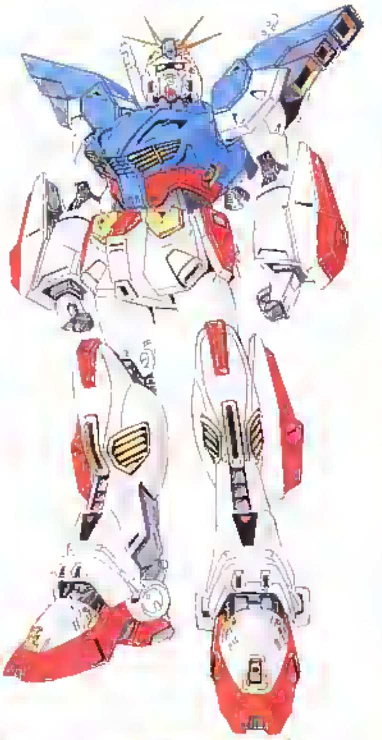
●F90Ⅱ
●F90Ⅱロングレンジタイプ
[F90Ⅱ LONG RANGE]

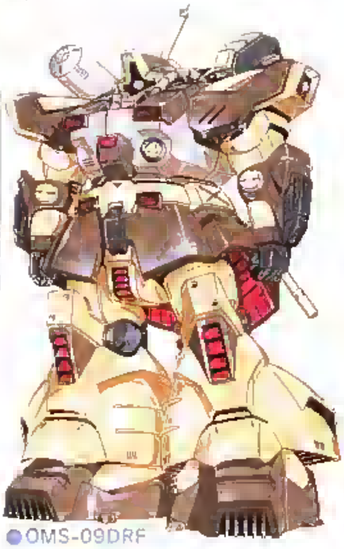
F90Ⅱ SPEC
height：15.1m／weight：9.7t
armament：ロング・ライフル、連装ミサイルランチャー×2、他
pilot：—



●F90Ⅱ
●ガンダムF90Ⅱ
[GUNDAM F90Ⅱ]

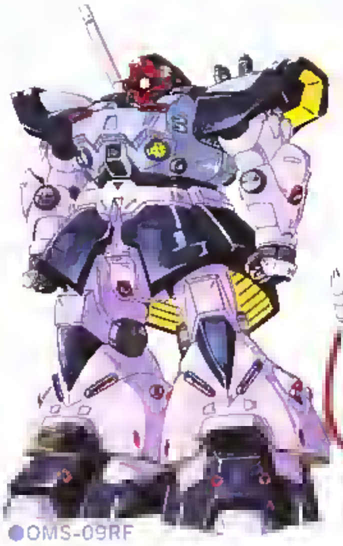
F90Ⅱ SPEC
height：15.1m　weight：7.7t
armament：用途別、各仕様によりフォーマット化
pilot：—





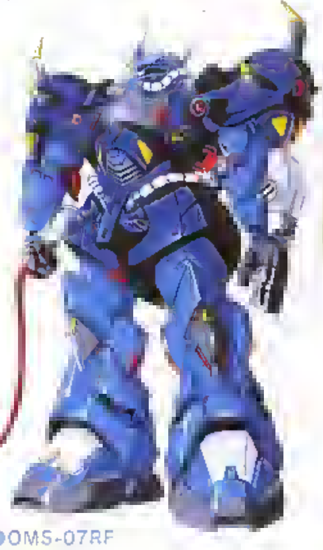
●OMS-09DRF
●RFデザートドム[RF DESERT DOM]

OMS-09DRF SPEC
height：19.1m／weight：58.2t
armament：ビーム・バズーカ、ビーム・セイバー
pilot：—



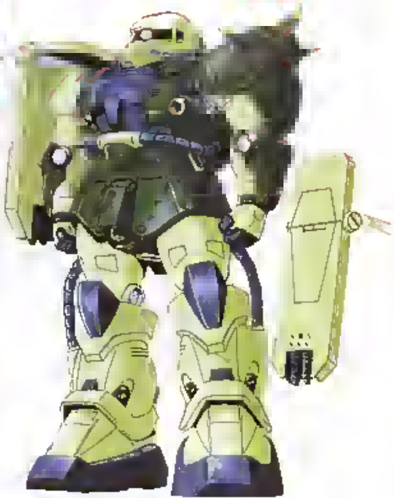
●OMS-09RF
●RFドム[RF DOM]

OMS-09RF SPEC
height：19.1m／weight：56.4t
armament：ビームライフル、ビーム・セイバー、ビーム・ランチャー、他
pilot：—



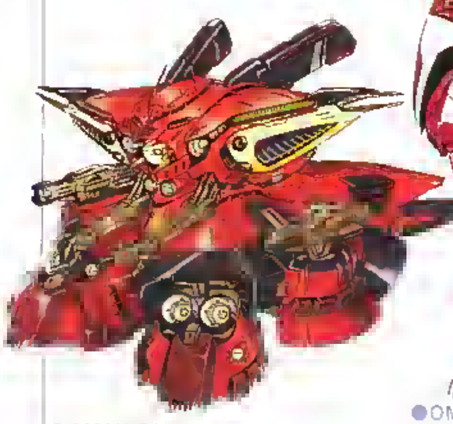
●OMS-07RF
●RFグフ[RF GOUF]

OMS-07RF SPEC
height：18.7m／weight：65.2t
armament：5連装機関砲、ヒート・ロッド(ビーム兵器内蔵)、他
pilot：—



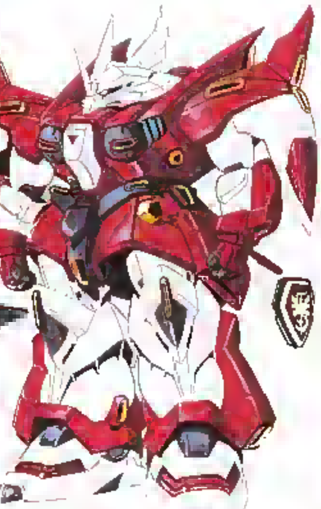
●OMS-06RF
●RFザク[RF ZAKU]

OMS-06RF SPEC
height：18.4m／weight：58.6t
armament：ビーム・ライフル、シールド・マシンガン
pilot：—



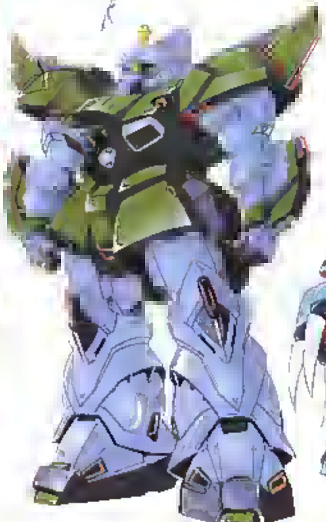
●OMAX-01
●グランザム[GRANZAM]

OMAX-01 SPE
height：46.1m／weight：1215.2t
armament：大型メガ粒子砲、メガ粒子砲多数、クロー・アーム、他
pilot：—



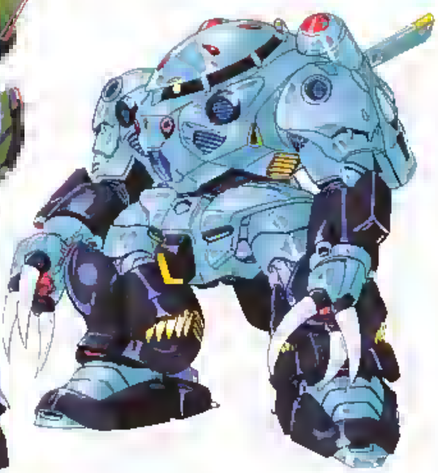
●OMS-14SRF
●RFシャルル専用ゲルググ
[RF GELGOOG]

OMS-14SRF SPEC
height：20.2m／weight：55.7t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、他
pilot：シャルル・ロウチェスター



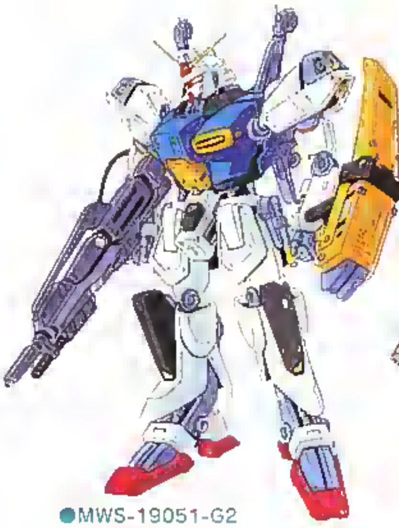
●OMS-14RF
●RFゲルググ[RF GELGOOG]

OMS-14RF SPEC
height：18.9m／weight：43.6t
armament：ビーム・セイバー、ビーム・ライフル、他
pilot：—



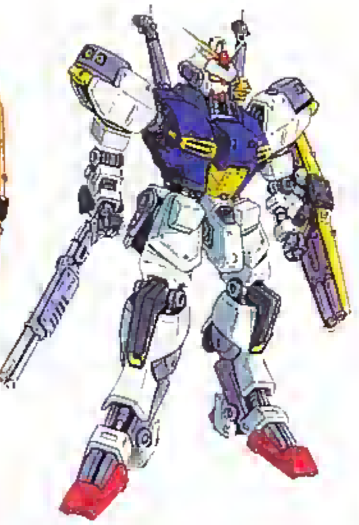
●OMSM-07RF
●RFズゴック[RF Z'GOK]

OMSM-07RF SPEC
height：17.8m／weight：73.1t
armament：腕部ビーム・カノン×2、ヒート・クロー×2、他
pilot：—



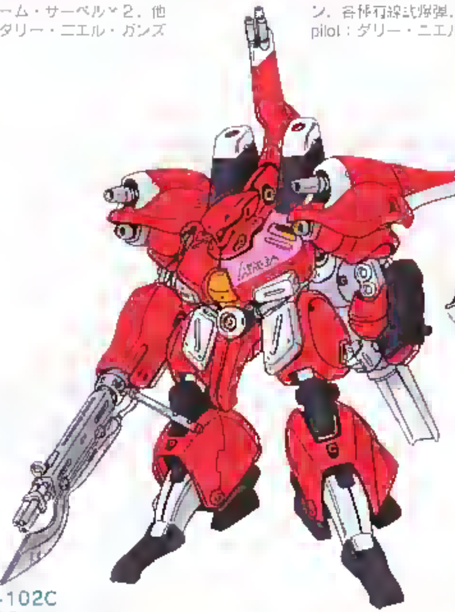
●MWS-19051-G2
●Dガンダムセカンド
[D GUNDAM SECOND]

MWS-19051-G2 SPEC
height：18.9m／weight：42.2t
armament：コード・コネクテッド・ライフル、ビーム・サーベル×2、他
pilot：タリー・ニエル・ガンズ



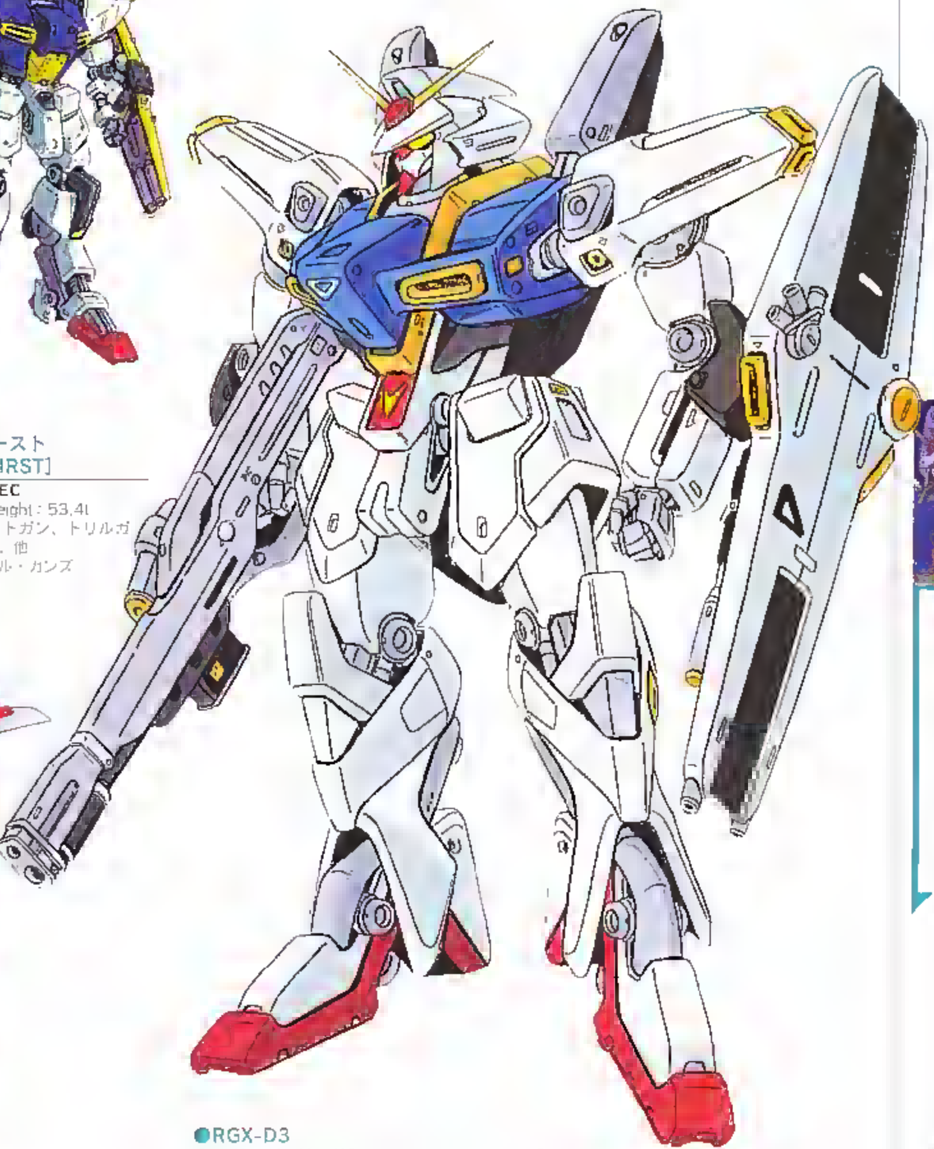
●MWS-19051G
●Dガンダムファースト
[D GUNDAM FIRST]

MWS-19051G SPEC
height：18.9m　weight：53.4t
armament：リベットガン、トリルガン、各種有線式爆弾、他
pilot：ダリー・ニエル・ガンズ



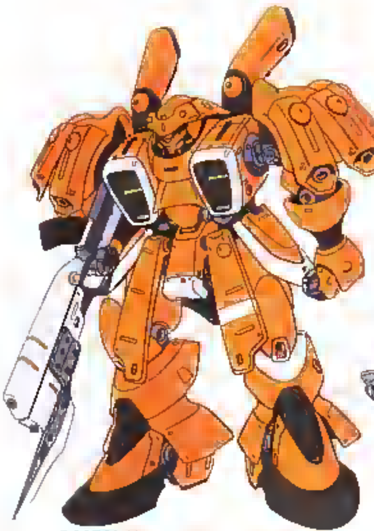
●AMX-102C
●ズサ改[ZUSA TYPE C]

AMX-102C SPEC
height：15.0m、weight：22.5t
armament：ビーム・サーベル、専用銃カン・スピア、他
pilot：アルヴェニシカ・キースト



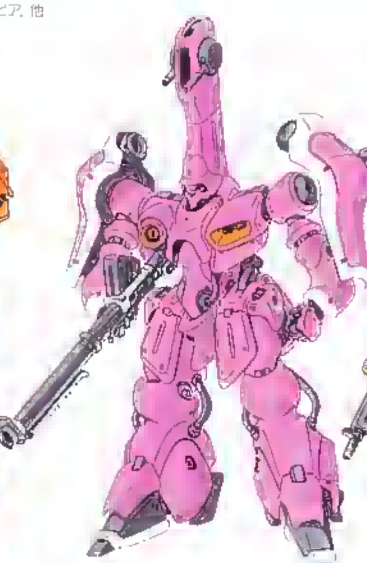
●RGX-D3
●Dガンダムサード[D GUNDAM THIRD]

RGX-D3 SPEC
height：19.1m　weight：41.5t
armament：ビーム・ライフル、Gブラスト・ナックル、他
pilot：タリー・ニエル・ガンズ



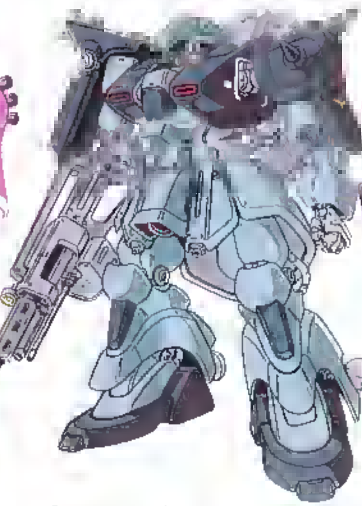
●MSN-X4
●バギ・ドーガ[BAGI DOGA]

MSN-X4 SPEC
height：18.5m　weight：21.7t
armament：ビーム・ライフル、ビー・ビット×2 スプァン・ビット×8
pilot：シン・ワタナベ



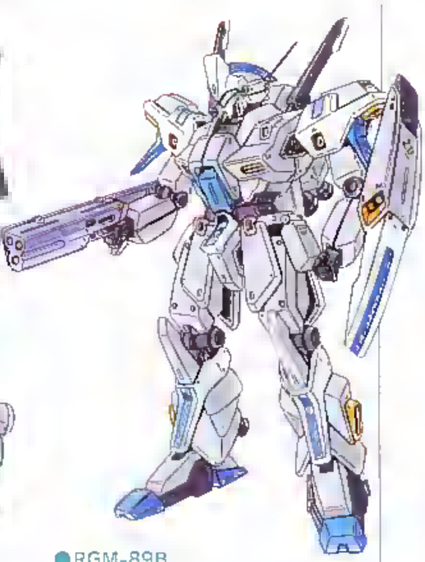
●AMX-003S
●ガザC改[GAZA C TYPE S]

AMX-003S SPEC
height：18.5m　weight：29.2t
armament：ビーム・サーベル×2、ナックル・バスター、他
pilot：—



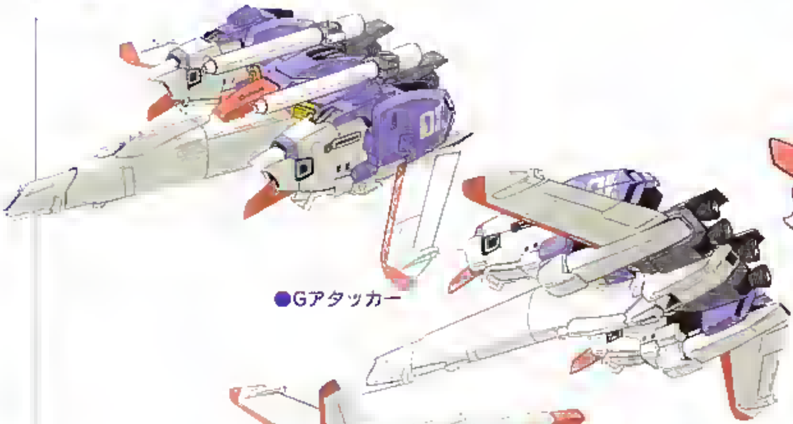
●AMX-011C
●ザクⅢ後期型[ZAKUⅢ TYPE C]

AMX-011C SPEC
height：21.0m　weight：42.5t
armament：メガマシンガンSPS、ビーム砲、他
pilot：エルレコ・バイエ

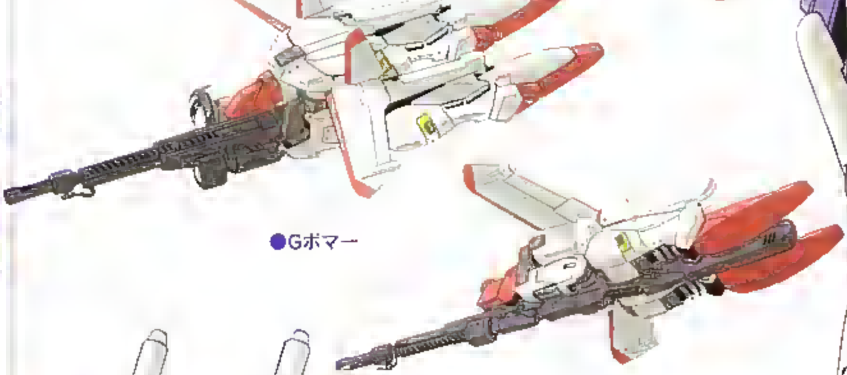


●RGM-89B
●ジェガン改[JEGAN TYPE B]

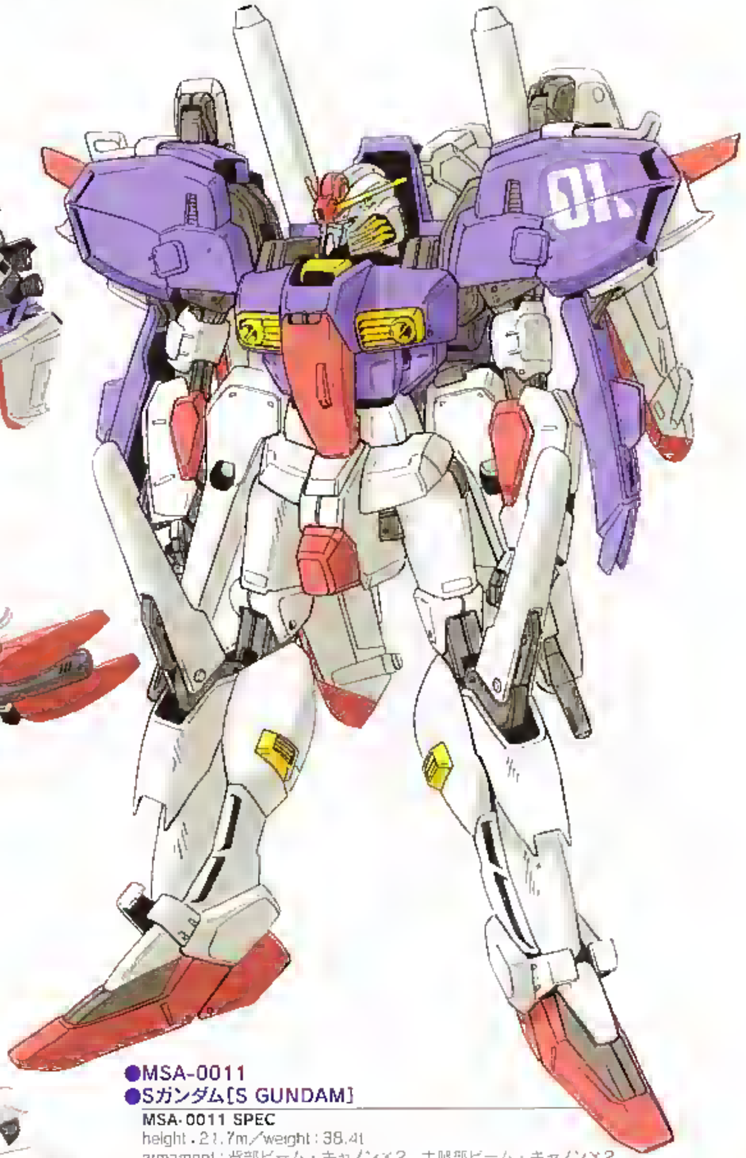
RGM-89B SPEC
height：19.5m　weight：22.9t
armament：ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、他
pilot：ウサキ



●Gアタッカー

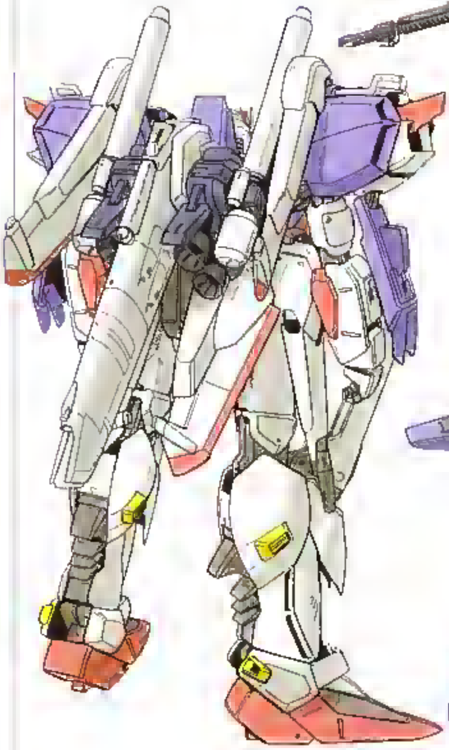


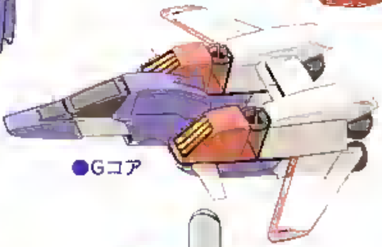
●Gボマー



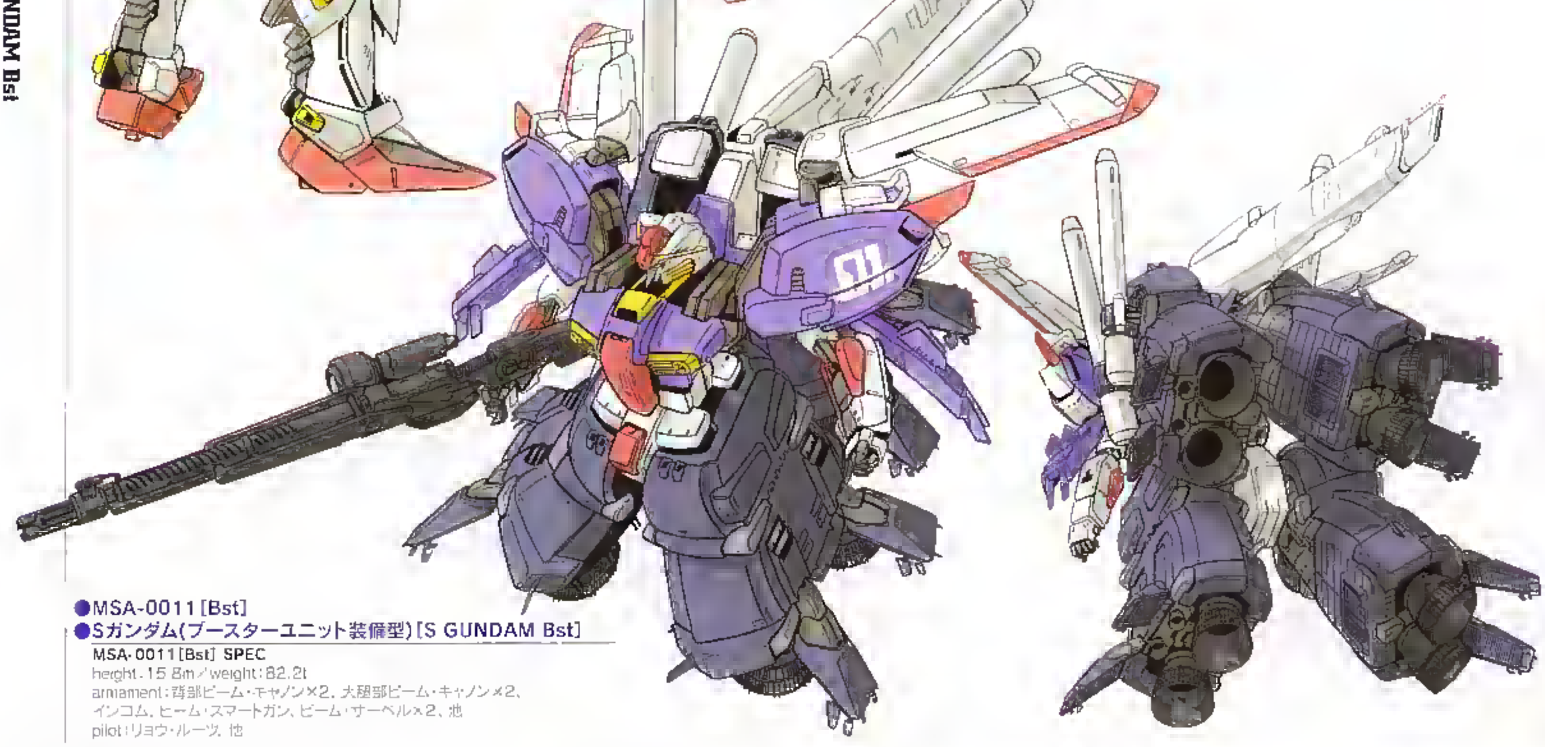
●MSA-0011
●Sガンダム[S GUNDAM]

MSA-0011 SPEC
height：21.7m／weight：38.4t
armament：背部ビーム・キャノン×2、大腿部ビーム・キャノン×2、インコム、ビーム・スマートガン、ビーム・サーベル×2、他
pilot：リョウ・ルーツ、他





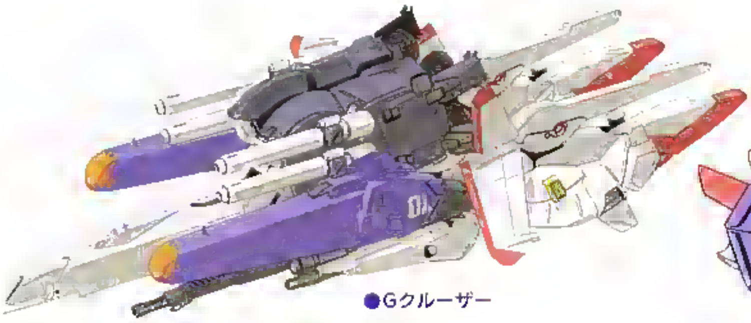
●Gコア



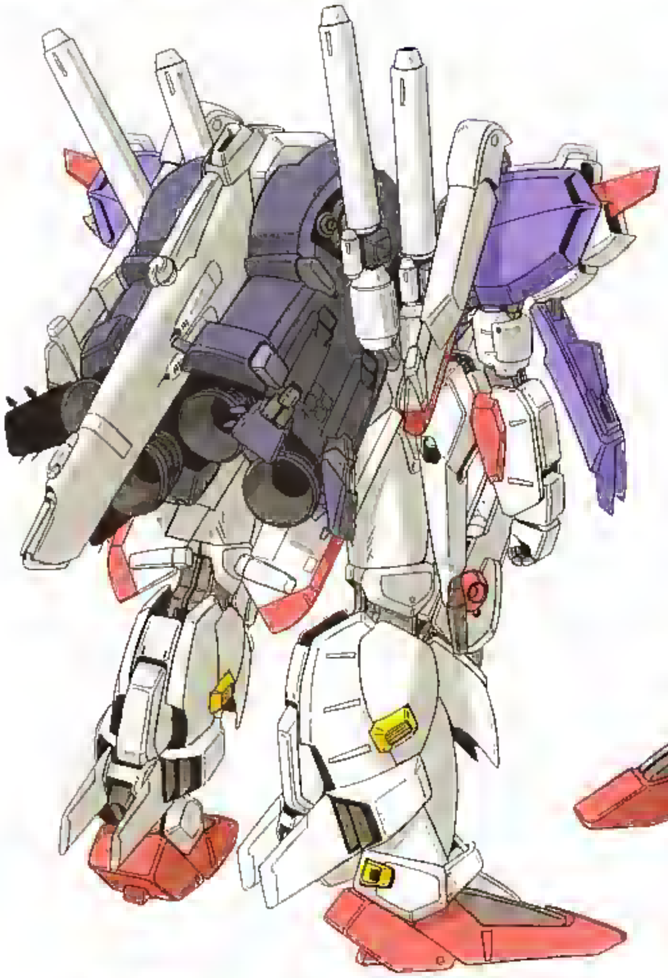
●MSA-0011[Bst]
●Sガンダム(ブースターユニット装備型)[S GUNDAM Bst]

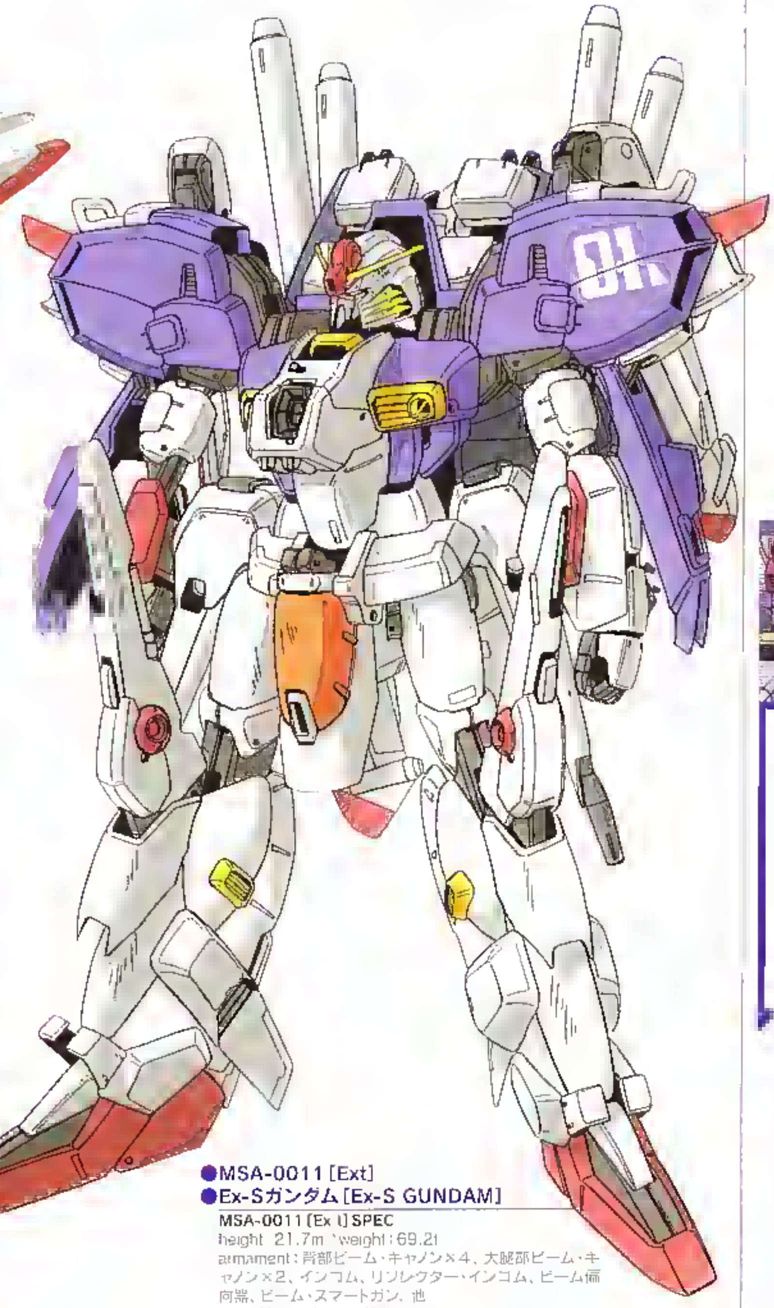
MSA-0011[Bst] SPEC
height：15.8m／weight：82.2t
armament：背部ビーム・キャノン×2、大腿部ビーム・キャノン×2、インコム、ビーム・スマートガン、ビーム・サーベル×2、他
pilot：リョウ・ルーツ、他

※P91～P93に掲載されたモビルスーツは2002年の商品化（プラモデル等）に際して、カトキハジメ氏によりリペイントされたものです



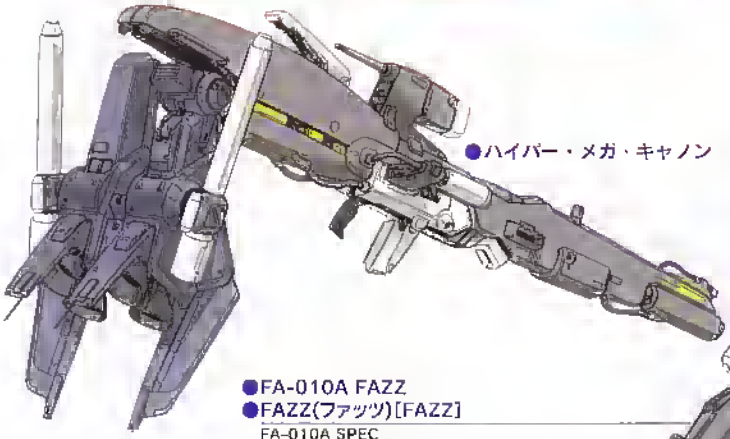
●Gクルーザー



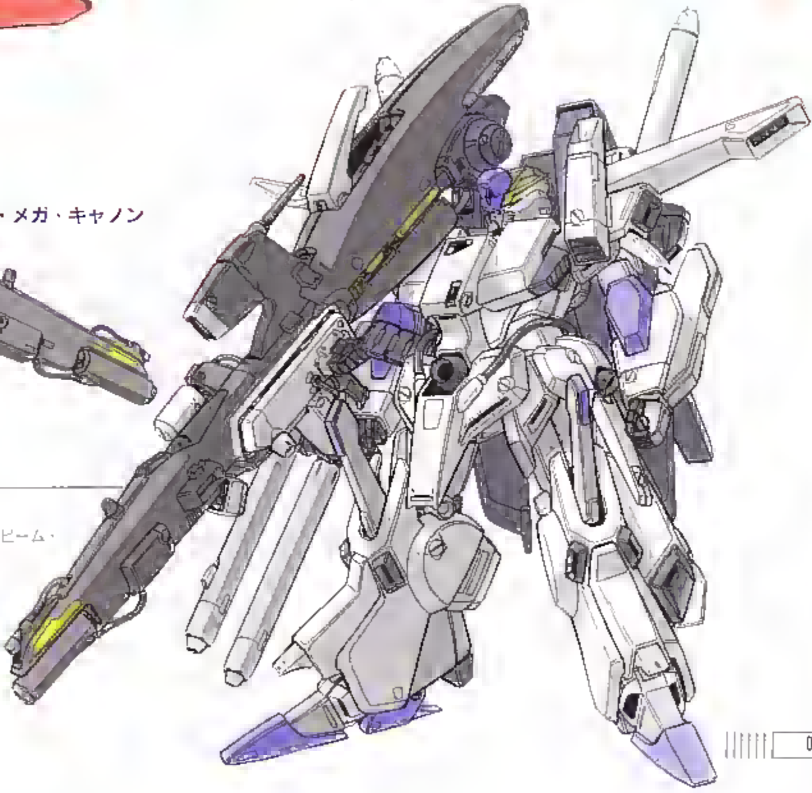


●MSA-0011 [Ext]
●Ex-Sガンダム [Ex-S GUNDAM]

MSA-0011 [Ext] SPEC
height：21.7m weight：69.2t
armament：背部ビーム・キャノン×4、大腿部ビーム・キャノン×2、インコム、リフレクター・インコム、ビーム偏向器、ビーム・スマートガン、他
pilot：リョウ・ルーツ、他

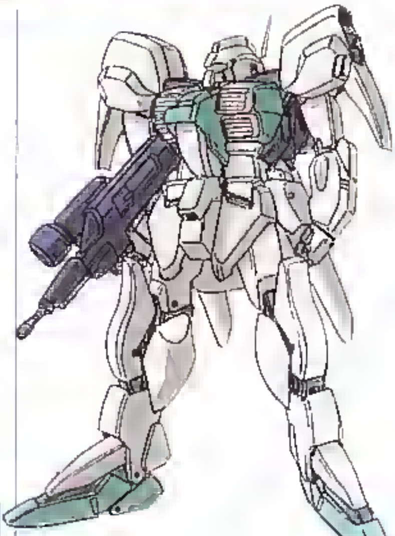


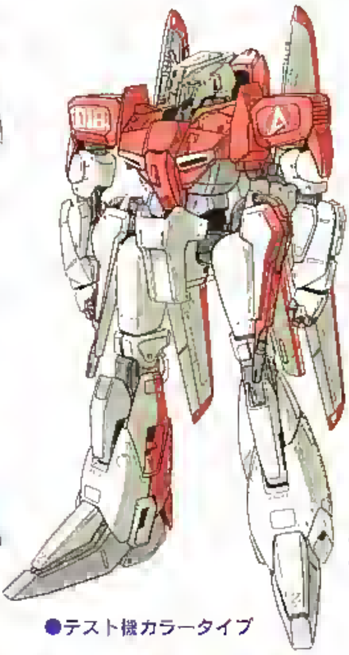
●ハイパー・メガ・キャノン



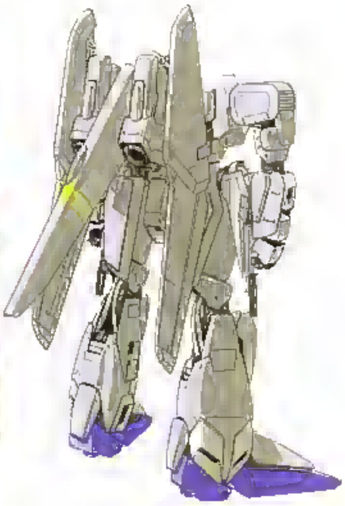
●FA-010A FAZZ
●FAZZ(ファッツ)[FAZZ]

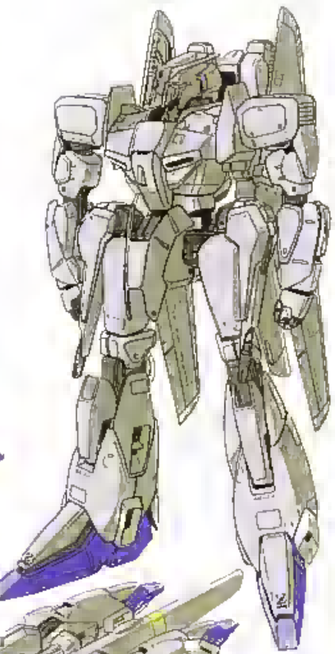
FA-010A SPEC
height：19.8m weight：45.4t
armament：ハイパー・メガ・キャノン、背部ビーム・キャノン×2、バルカン砲×2
pilot：シン・クリプト、他





●テスト機カラータイプ



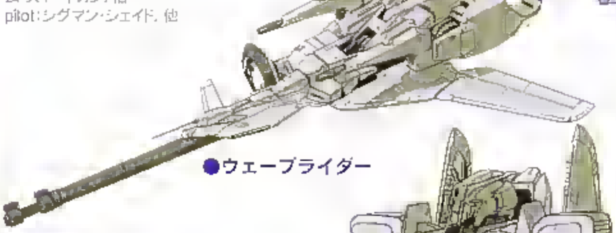


●MSA-007
●ネロ[NERO]

MSA-007 SPEC
height:19.0m／weight:34.1t
armament:ビーム・ライフル, ビーム・サーベル, バルカン砲
pilot:チュン・ユン, 他

●MSZ-006C1
●Zプラス(C型)[ZETA plus]

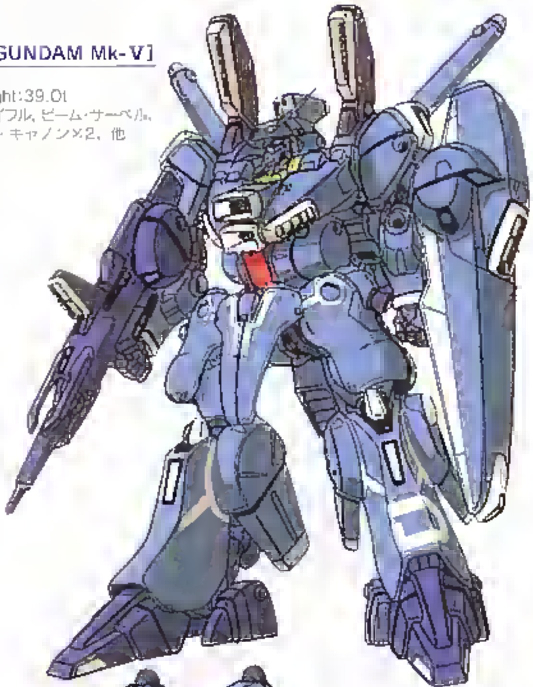
MSZ-006C1 SPEC
height:19.9m／weight:36.2t
armament:大腿部ビーム・キャノン×2, ビーム・スマートガン, 他
pilot:シグマン・シェイド, 他



●ウェーブライダー

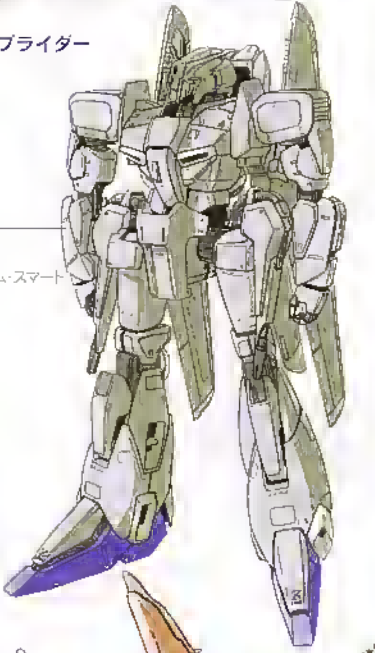
●ORX-013
●ガンダムMk-V [GUNDAM Mk-V]

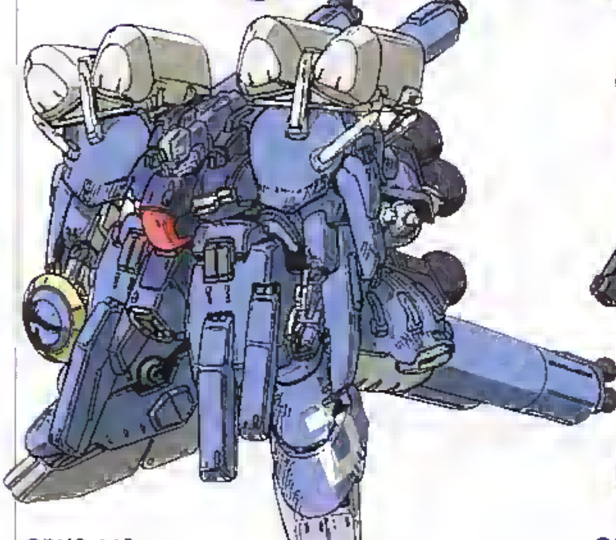
ORX-013 SPEC
height:22.8m／weight:39.0t
armament:ビーム・ライフル, ビーム・サーベル, インコム, 背部ビーム・キャノン×2, 他
pilot:ブレイブ・コッド



●MSZ-006A1
●Zプラス(A型)[ZETA plus]

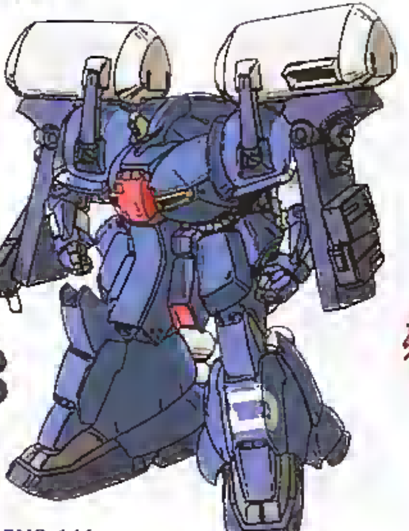
MSZ-006A1 SPEC
height:19.9m／weight:—
armament:大腿部ビーム・カノン×2, ビーム・スマートガン, 他
pilot:アムロ・レイ, 他





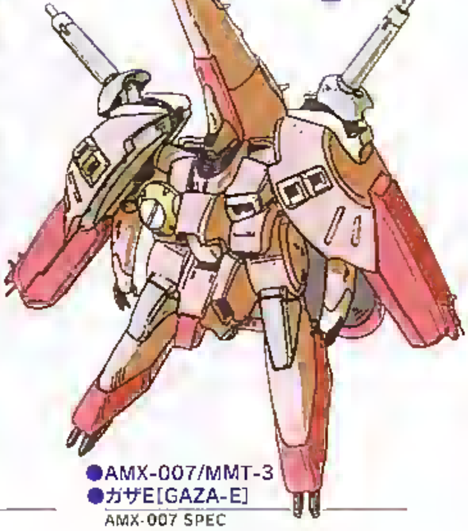
●RMS-142
●ゼク・ツヴァイ[XEKU ZWEI]

RMS-142 SPEC
height:25.2m／weight:89.2t
armament:ビーム・サーベル×2, 速射型スマートガン, 武装ポット, 他
pilot:ジョッシュ・オフショー



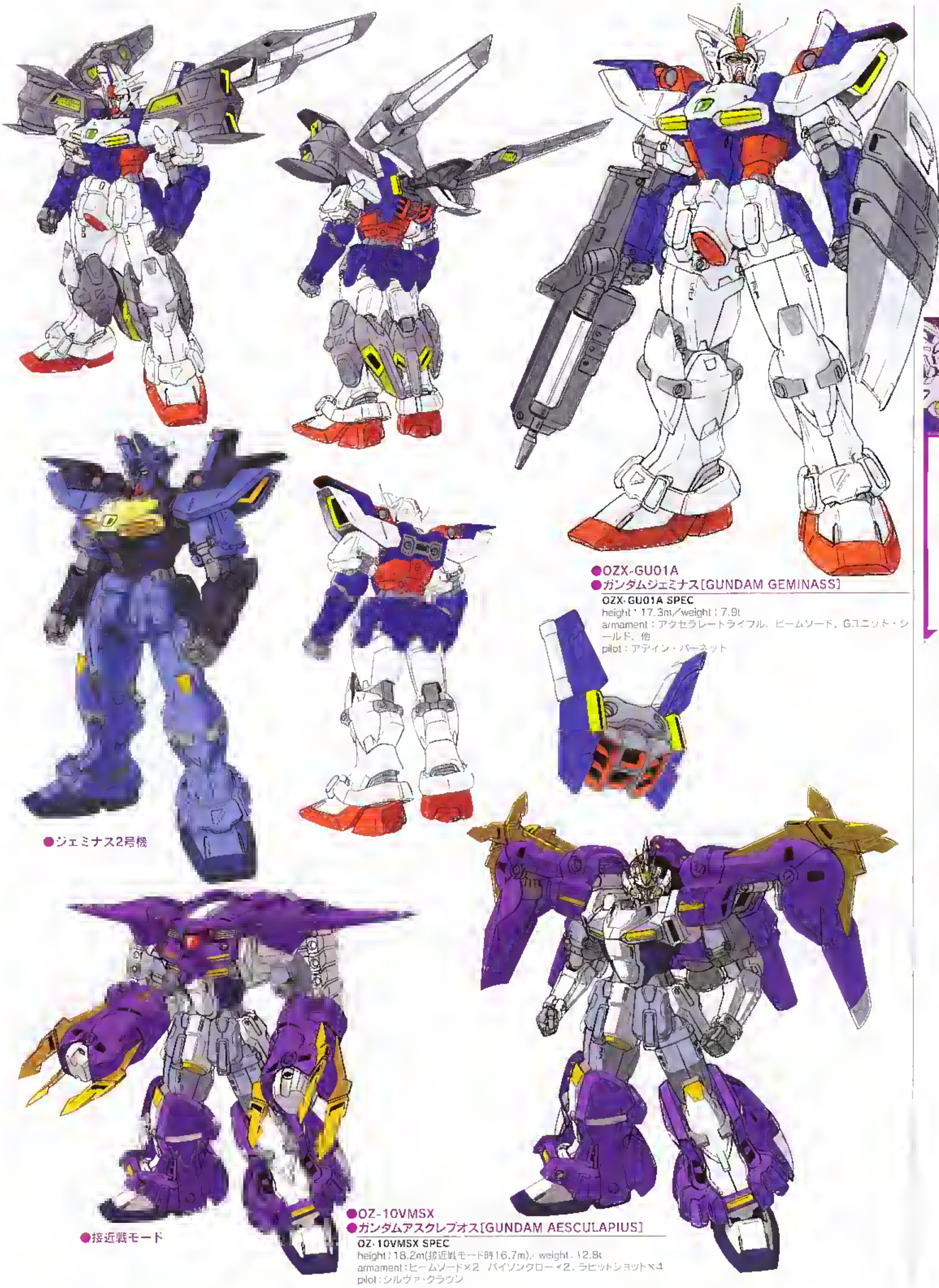
●RMS-141
●ゼク・アイン[XEKU EINS]

RMS-141 SPEC
height:19.2m／weight:37.6t
armament:ビーム・ライフル, 速射型スマートガン, マシンガン, 他
pilot:—



●AMX-007/MMT-3
●ガザE[GAZA-E]

AMX-007 SPEC
height:16.3m／weight:34.8t
armament:ビーム・カノン×2, バインダー武装ポット×2
pilot:—



●OZX-GU01A
●ガンダムジェミナス[GUNDAM GEMINASS]

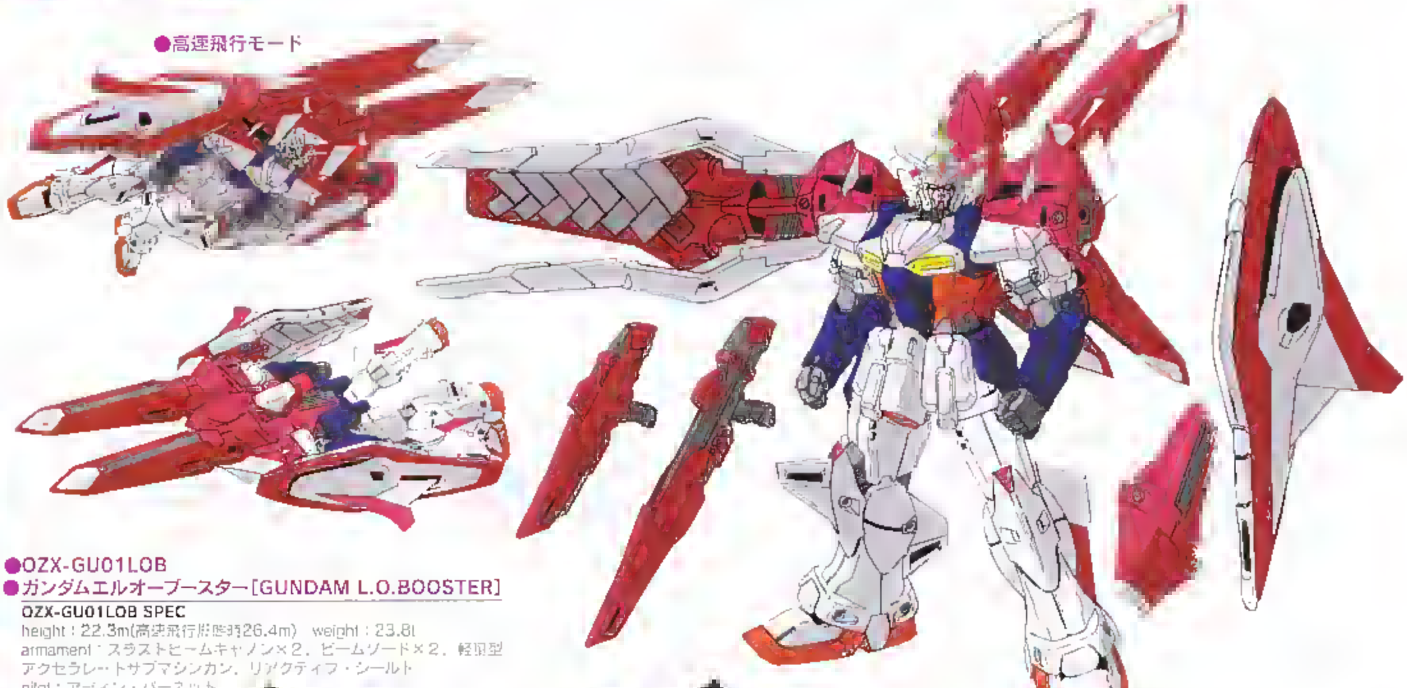
OZX-GU01A SPEC
height：17.3m／weight：7.9t
armament：アクセラレートライフル、ビームソード、Gユニット・シールド、他
pilot：アディン・バーネット

●ジェミナス2号機

●接近戦モード

●OZ-10VMSX
●ガンダムアスクレプオス[GUNDAM AESCULAPIUS]

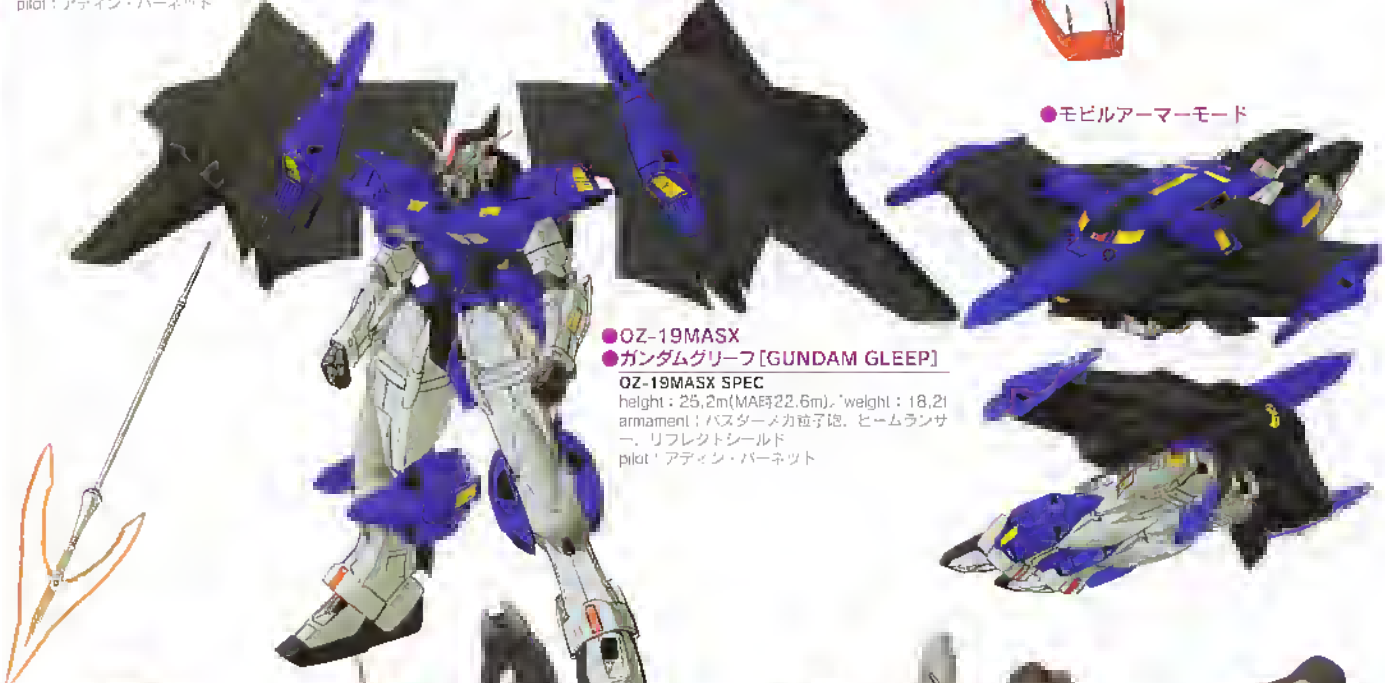
OZ-10VMSX SPEC
height：18.2m(接近戦モード時16.7m)／weight：12.8t
armament：ビームソード×2、パイソンクロー×2、ラビットショット×4
pilot：シルヴァ・クラウン



●高速飛行モード

●OZX-GU01LOB
●ガンダムエルオーブースター[GUNDAM L.O.BOOSTER]

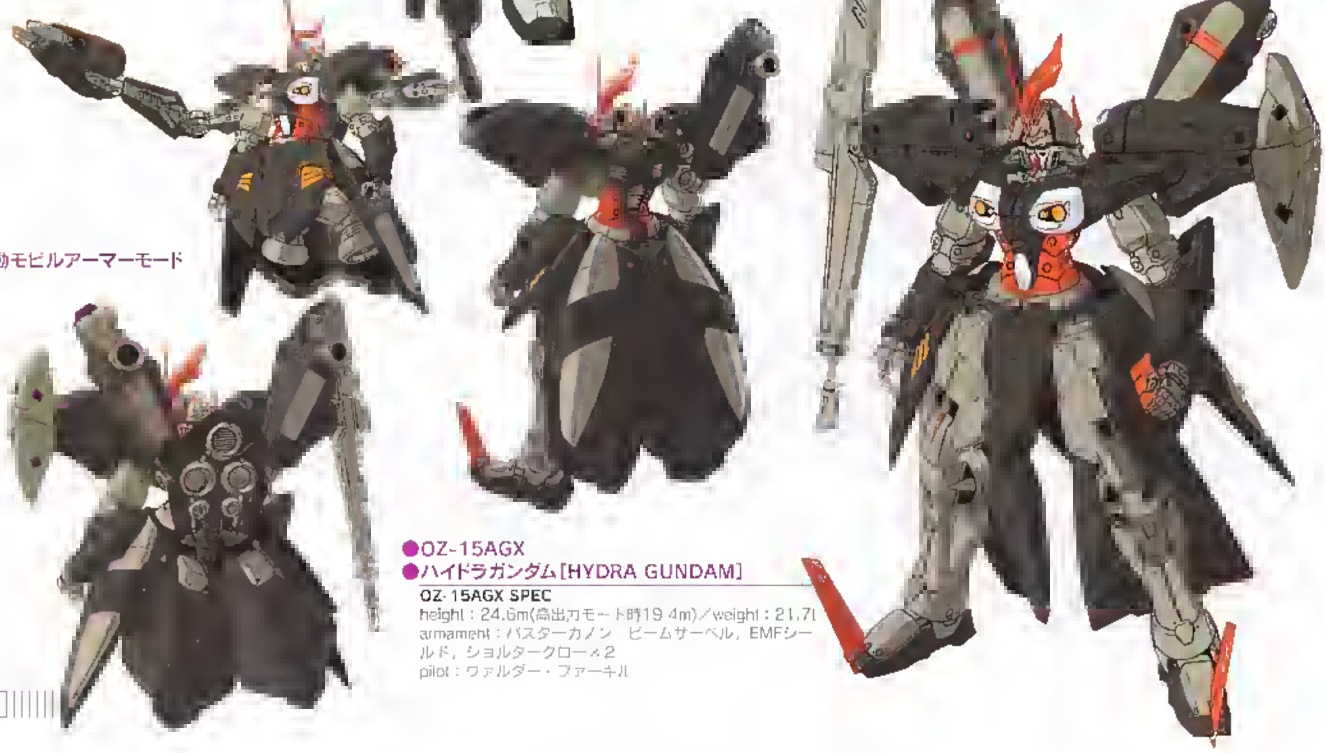
OZX-GU01LOB SPEC
height：22.3m(高速飛行形態時26.4m)　weight：23.8t
armament：スラストビームキャノン×2、ビームソード×2、軽量型アクセラレートサブマシンガン、リアクティブ・シールド
pilot：アディン・バーネット



●モビルアーマーモード

●OZ-19MASX
●ガンダムグリープ[GUNDAM GLEEP]

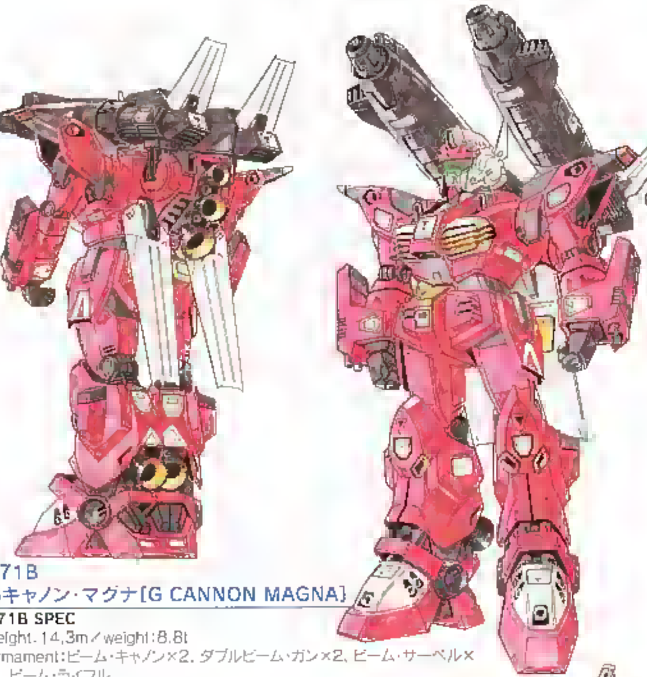
OZ-19MASX SPEC
height：25.2m(MA時22.6m)／weight：18.2t
armament：バスターメガ粒子砲、ビームランサー、リフレクトシールド
pilot：アディン・バーネット



●高機動モビルアーマーモード

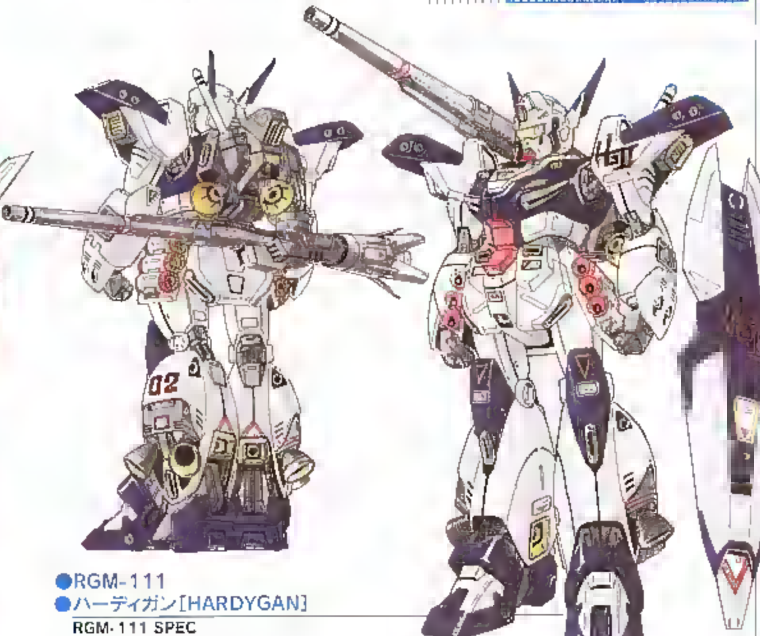
●OZ-15AGX
●ハイドラガンダム[HYDRA GUNDAM]

OZ-15AGX SPEC
height：24.6m(高出力モード時19.4m)／weight：21.7t
armament：バスターカノン、ビームサーベル、EMFシールド、ショルタークロー×2
pilot：ファルダー・ファーキル



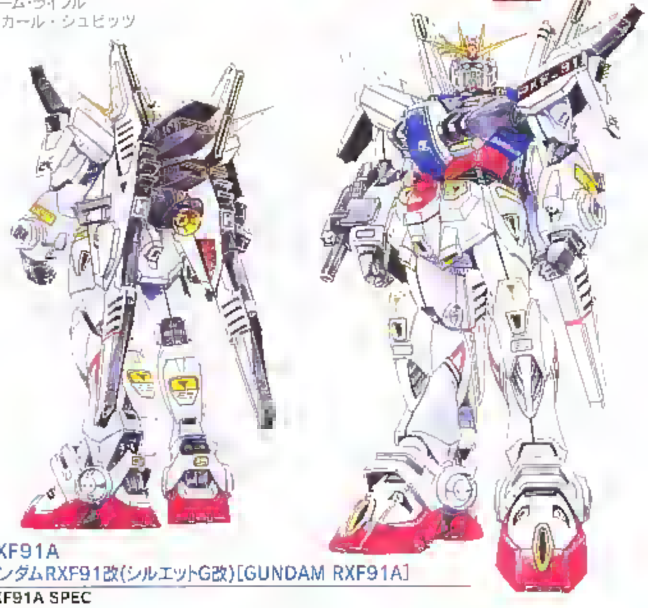
●F71B
●Gキャノン・マグナ[G CANNON MAGNA]

F71B SPEC
height:14.3m／weight:8.8t
armament:ビーム・キャノン×2、ダブルビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot:カール・シュビッツ



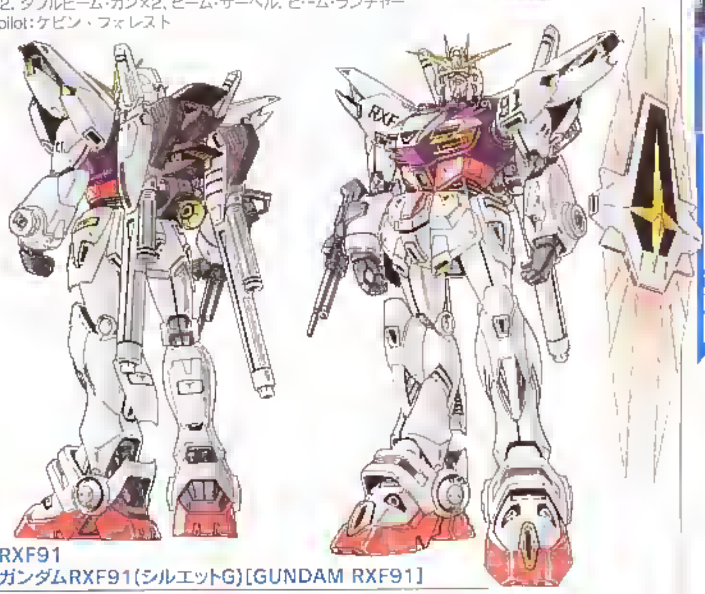
●RGM-111
●ハーディガン[HARDYGAN]

RGM-111 SPEC
height:15.9m／weight:9.8t
armament:バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、3連グレネードラック×2、ダブルビーム・ガン×2、ビーム・サーベル、ビーム・ランチャー
pilot:ケビン・フォレスト



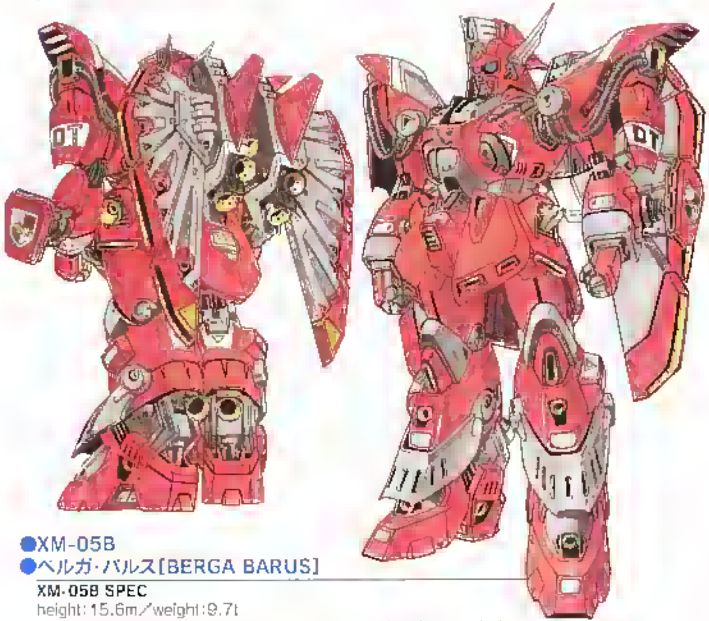
●RXF91A
●ガンダムRXF91改(シルエットG改)[GUNDAM RXF91A]

RXF91A SPEC
height:15.4m／weight:9.2t
armament:バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、ヘビーマシンガン×2、ビーム・サーベル×2、ヴェスバー＆ビーム・キャノン×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、グレネードランチャー
pilot:トキオ・ランドール



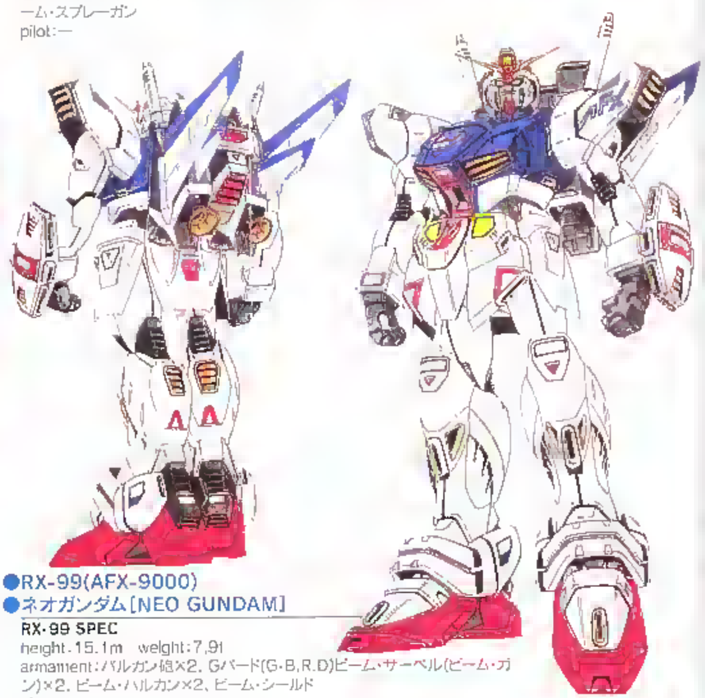
●RXF91
●ガンダムRXF91(シルエットG)[GUNDAM RXF91]

RXF91 SPEC
height:15.4m／weight:8.5t
armament:バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、ヘビーマシンガン×2、ビーム・サーベル×2、ヴェスバー×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、ビーム・スプレーガン
pilot:—



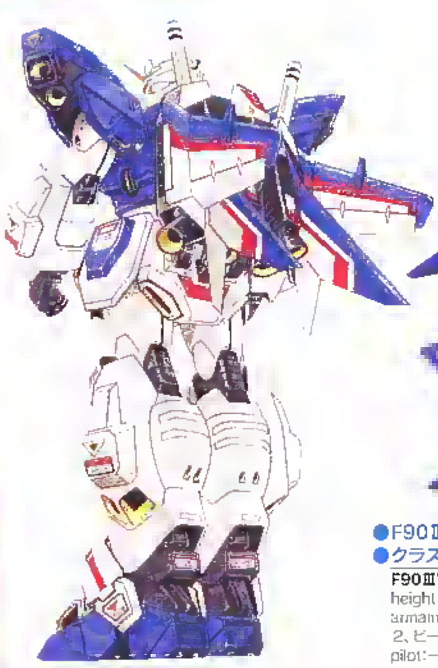
●XM-05B
●ベルガ・バルス[BERGA BARUS]

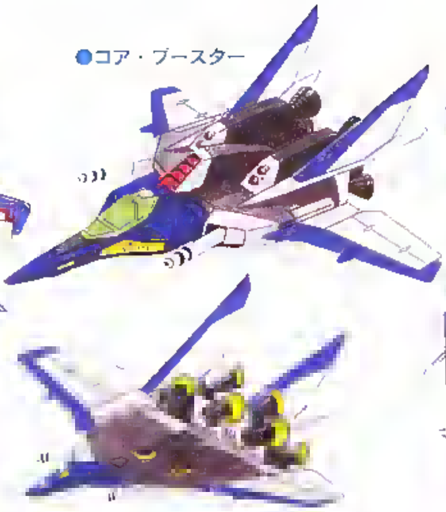
XM-05B SPEC
height:15.6m／weight:9.7t
armament:ショット・ランサー、ヘビーマシンガン×4、ビーム・シールド、ビーム・サーベル×2
pilot:シェルフ・シェフィールド



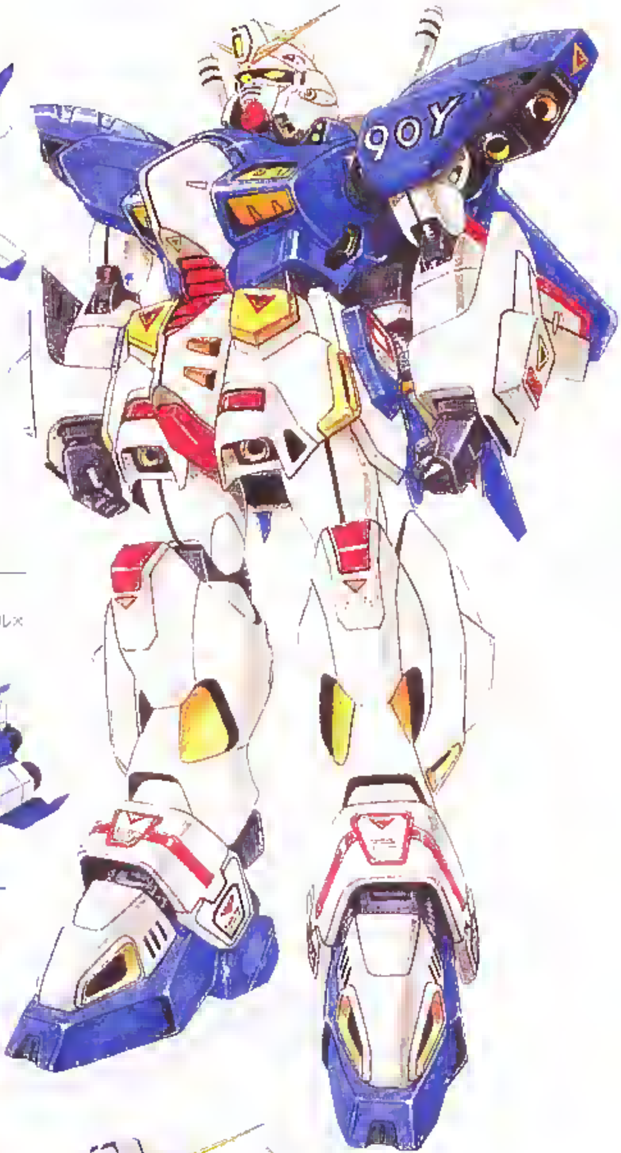
●RX-99(AFX-9000)
●ネオガンダム[NEO GUNDAM]

RX-99 SPEC
height:15.1m／weight:7.9t
armament:バルカン砲×2、Gバード(G-B,R.D)ビーム・サーベル(ビーム・ガン)×2、ビーム・バルカン×2、ビーム・シールド
pilot:—





●コア・ブースター



●F90ⅢY

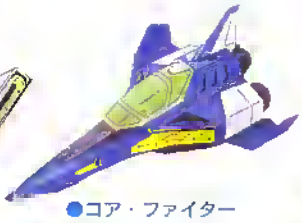
●クラスターガンダム[CLUSTER GUNDAM]

F90ⅢY SPEC

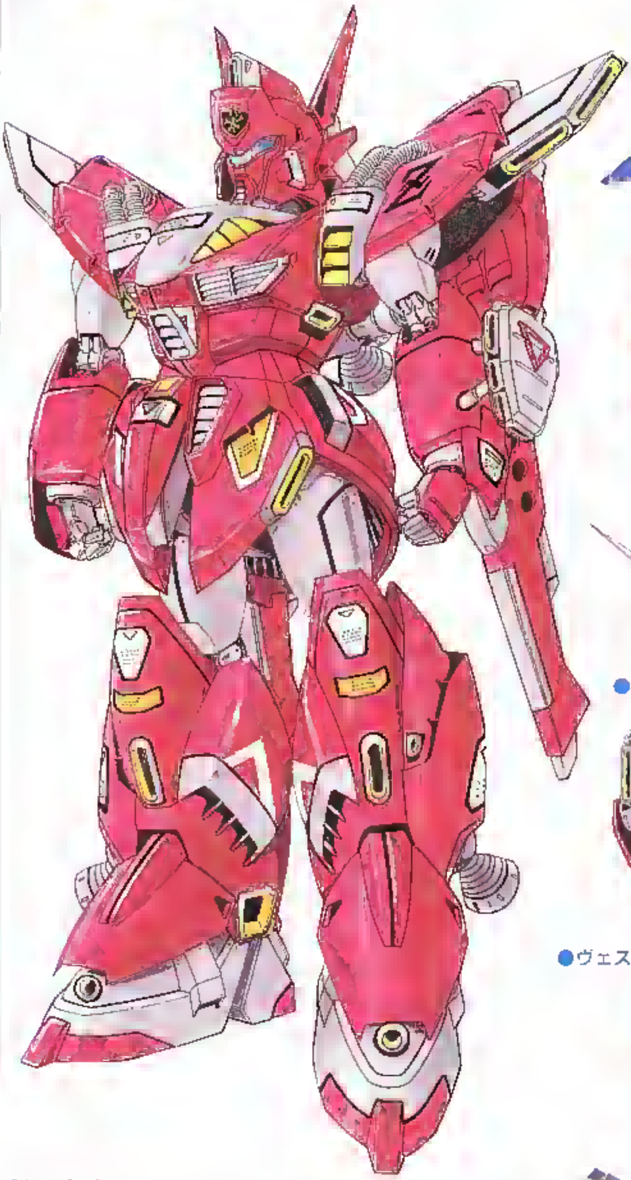
height:15.0m／weight:9.7t

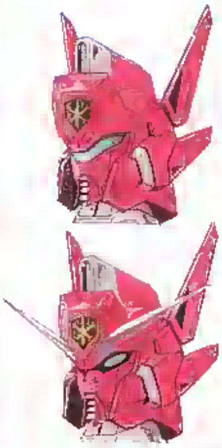
armament:バルカン砲×2、ビーム・バルカン×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、メガ・ビーム・バズーカ×2

pilot:—

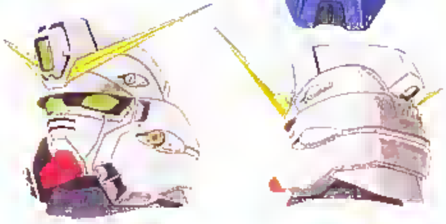


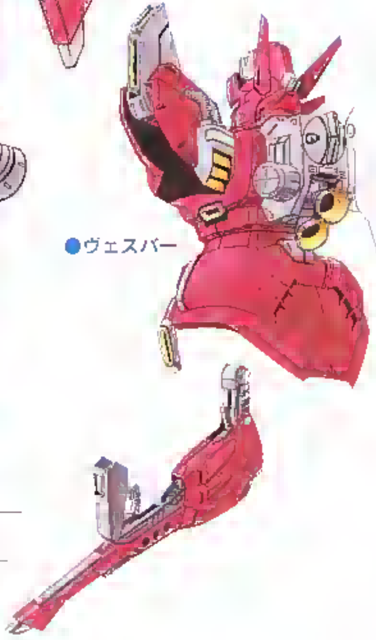
●コア・ファイター



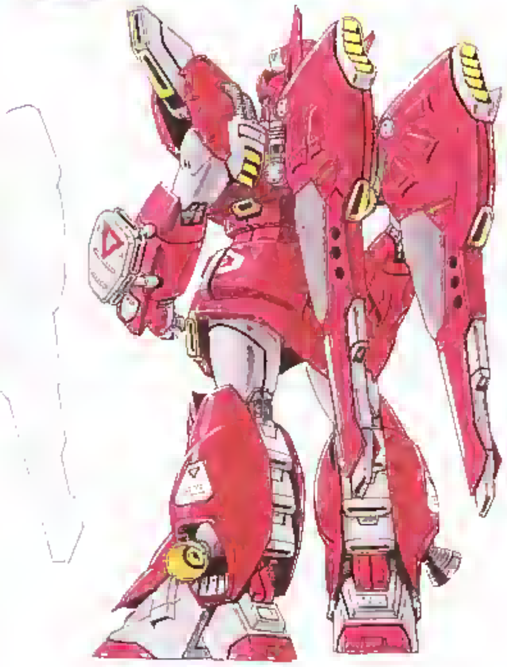


●ガンダム・タイプ 頭部





●ヴェスパー



●XM-07G

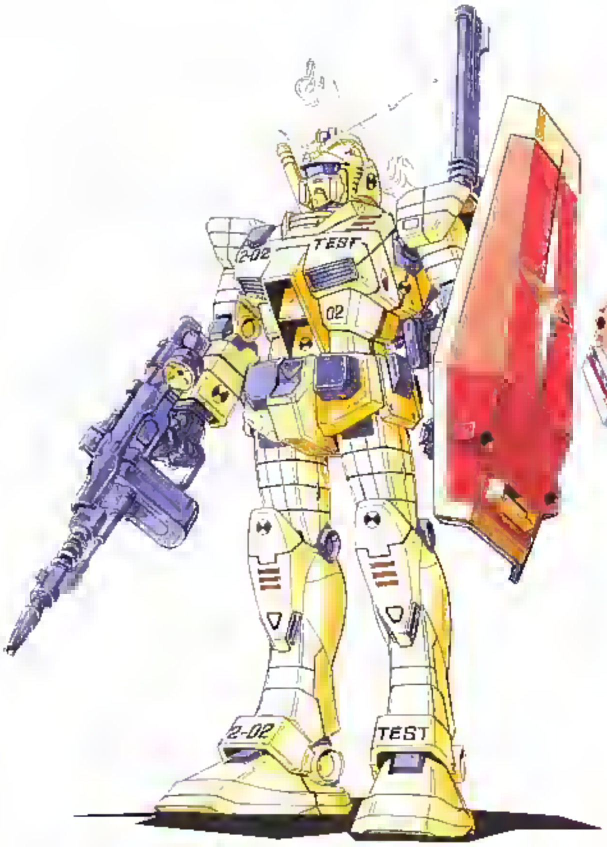
●ビギナ・ゼラ[VIGNA ZIRAH]

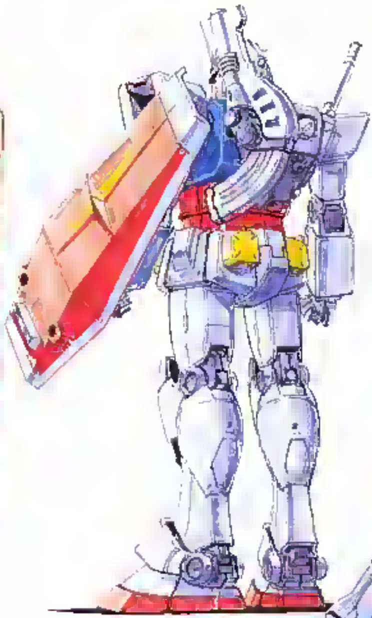
XM-07G SPEC

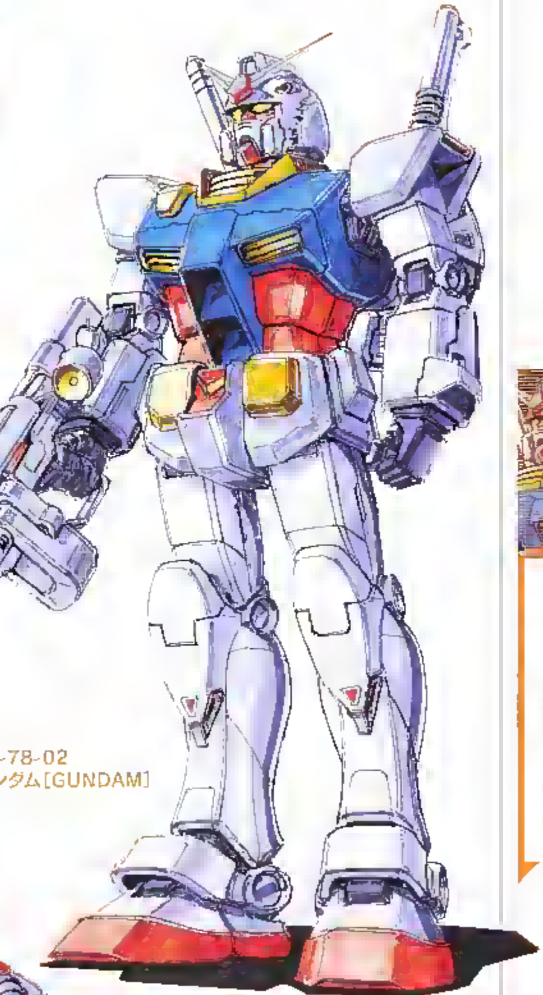
height:15.6m／weight:9.1t

armament:ヴェスパー×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド、ビーム・サーベル×2

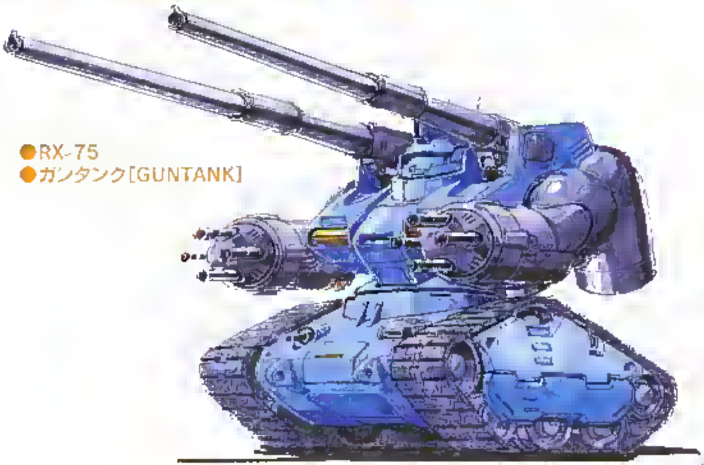
pilot:シェルフ・シェフィールド


TEST
2-02
02
2-02
TEST

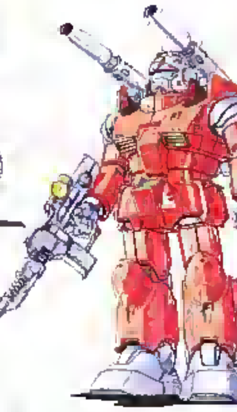




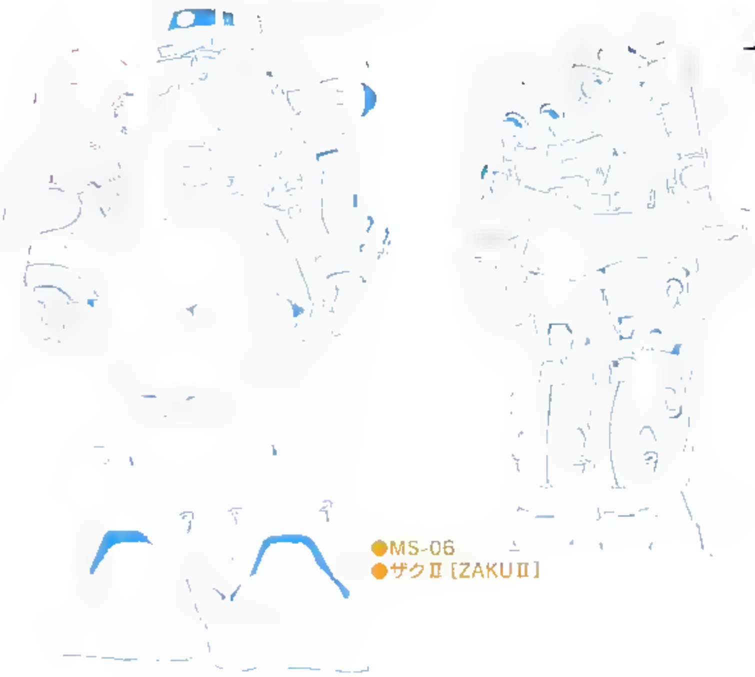
●RX-78-02
●ガンダム[GUNDAM]



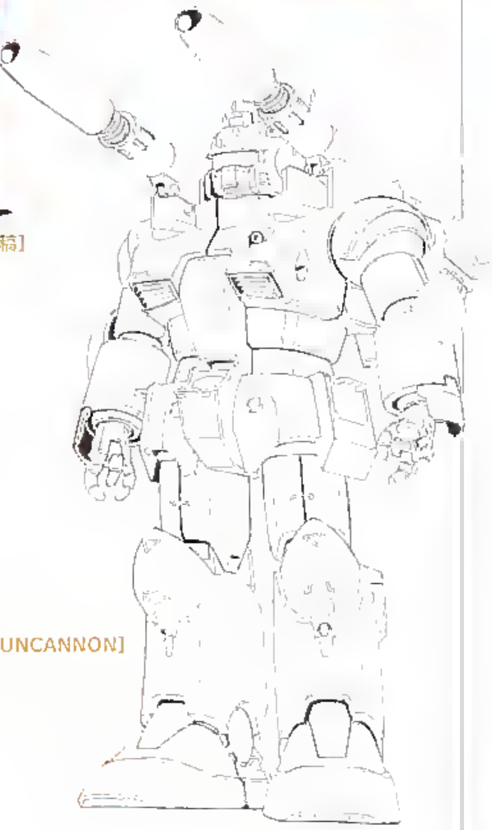
●RX-75
●ガンタンク[GUNTANK]



●ガンキャノン[準備稿]



●MS-06
●ザクII [ZAKU II]



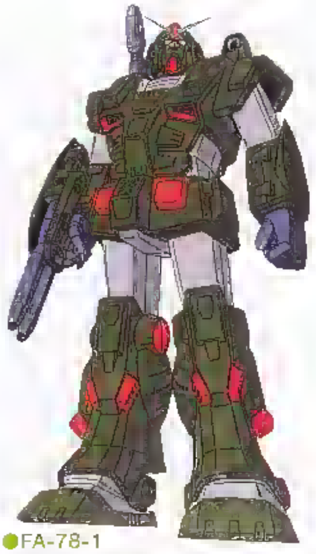
●RX-77-01
●ガンキャノン[GUNCANNON]

MS-06S ZAKU Ⅱ GZ

VARIATION.NOVEL.GAME SERIES SECT

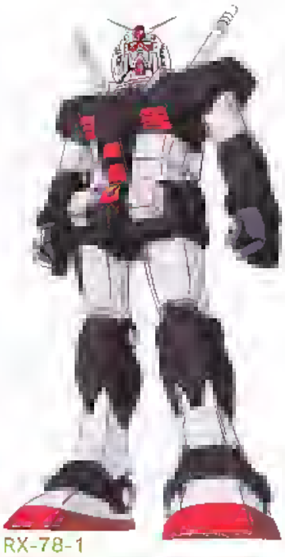
MOBILE SDIT VARIATION
MOBILE SUIT X
Z MOBILE SDIT VARIATION
ZZ CHAR'S COUNTER ATTACK MOBILE SDIT VARIATION
M-MSV KUNIO OHKAWARA COLLECTION
MOBILE SUIT GUNDAM BRIGHT HASSAWAY
MOBILE SUIT GUNDAM CROSS DIMENSION 0079
MOBILE SUIT GDNDAM SIOE STORY THE BLUE DESTINY
SD GUNDAM GATHER BEAT
SD GDNDAM G-GENERATION

CG CREATION Bec co., Ltd. CG Work room



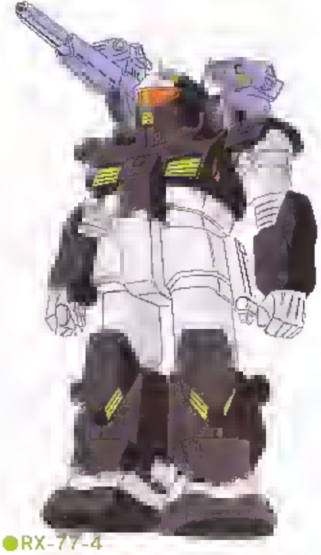
●FA-78-1
●フルアーマーガンダム
[FULL ARMER GUNDAM]

FA-78-1 SPEC
height:18.0m／weight:62.5t
armament:キャノン砲，2連ビーム・ガン
pilot:ハインツ・ベア



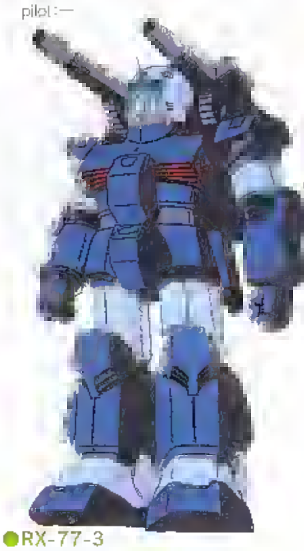
●RX-78-1
●プロトタイプガンダム
[PROTO TYPE GUNDAM]

RX-78-1 SPEC
height:18.0m／weight:43.4t
armament:ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，バルカン砲×2，他
pilot:—



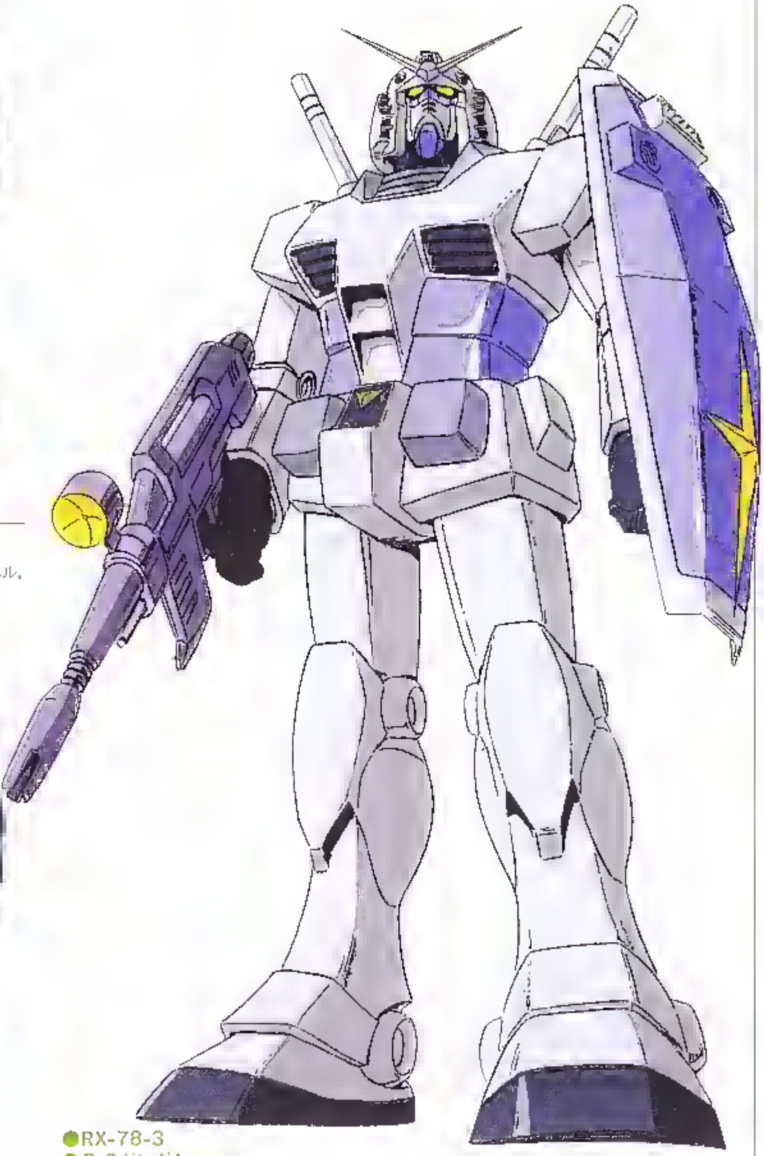
●RX-77-4
●ガンキャノンII
[GUN CANNON-II]

RX-77-4 SPEC
height:18.0m／weight:52.7t
armament:ビーム・キャノン，ビーム・ライフル，バルカン砲，他
pilot:—



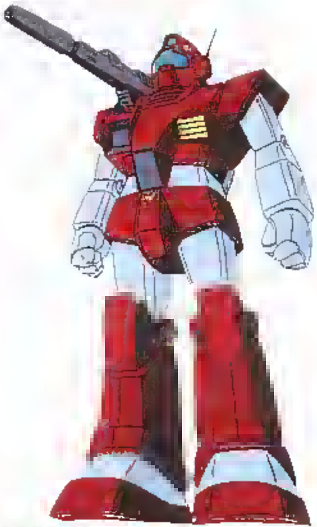
●RX-77-3
●ガンキャノン重装型
[GUN CANNON HEAVY CUSTOM]

RX-77-3 SPEC
height:17.5m／weight:58.6t
armament:240mmキャノン×2，ビーム・ライフル，バルカン砲，他
pilot:—



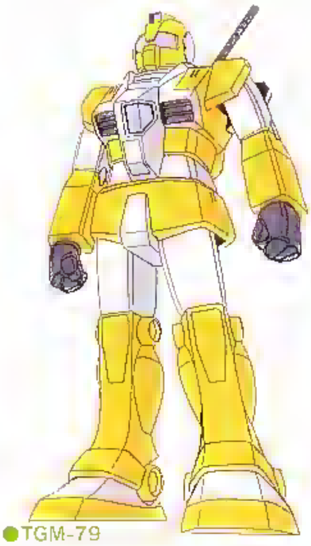
●RX-78-3
●G-3ガンダム
[G3 GUNDAM]

RX-78-3 SPEC
height:18.0m／weight:47.2t
armament:ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，バルカン砲×2，他
pilot:アムロ・レイ



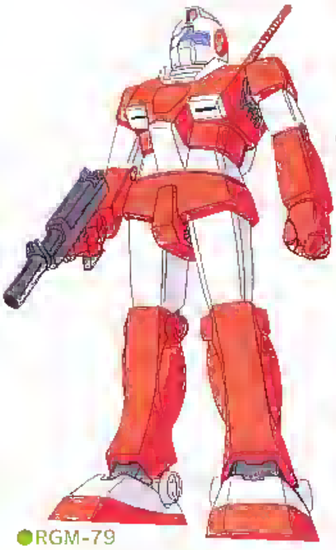
●RGC-80
●ジム・キャノン[GM CANNON]

RGC-80 SPEC
height:17.8m／weight:49.9t
armament:240mmキャノン，ビーム・ライフル，バルカン砲，他
pilot:リド・ウォルフ



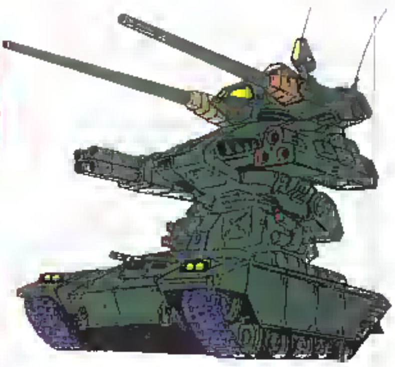
●TGM-79
●ジム・トレーナー[GM TRAINER]

TGM-79 SPEC
height:17.8m／weight:40.5t
armament:ビーム・サーベル
pilot:—



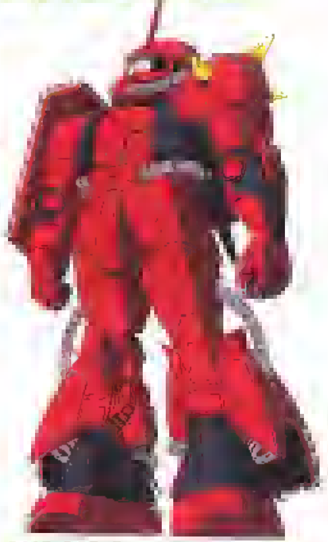
●RGM-79
●ジム・ライトアーマー[GM LIGHT ARMOR]

RGM-79 SPEC
height:17.8m／weight:36.8t
armament:ビーム・スプレー・ガン，ビーム・サーベル，他
pilot:ギャリー・ロジャース



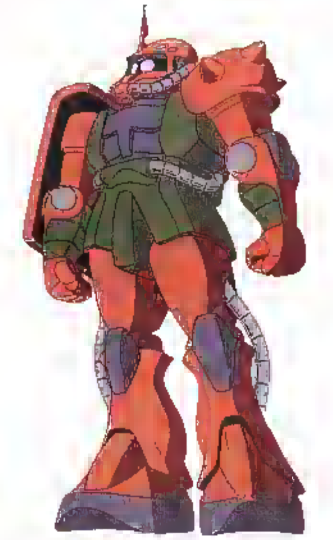
●RMV-1
●ガンタンクII [GUN TANK II]

RMV-1 SPEC
height:15.2m／weight:98.4t
armament:120mmライフル砲×2，4連装ロケット弾ポッド，他
pilot:—



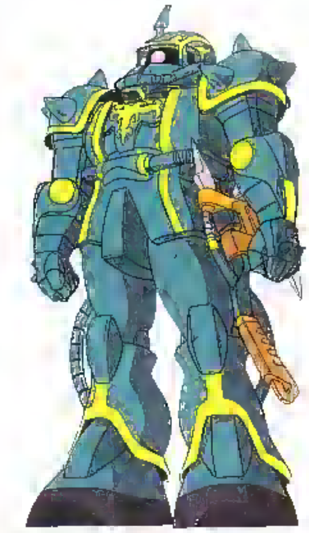
●MS-06R-2
●高機動型ザク(ジョニー・ライデン少佐専用機)
[ZAKUⅡ JR]

MS-06R-2 SPEC
height: 18.0m／weight: 58.2t
armament: ザク・マシンガン, ジャイアント・バズ, ヒート・ホーク, 他
pilot: ジョニー・ライデン



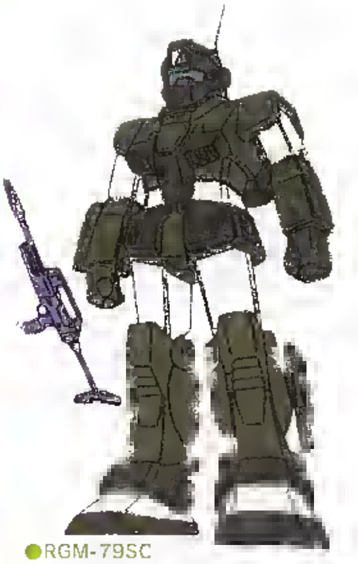
●MS-06S
●ザクⅡ（ガルマ・ザビ大佐専用機）
[ZAKUⅡ GZ]

MS-06S SPEC
height: 17.5m／weight: 56.2t
armament: ザク・マシンガン, ザク・バズーカ, ヒート・ホーク, 他
pilot: ガルマ・ザビ



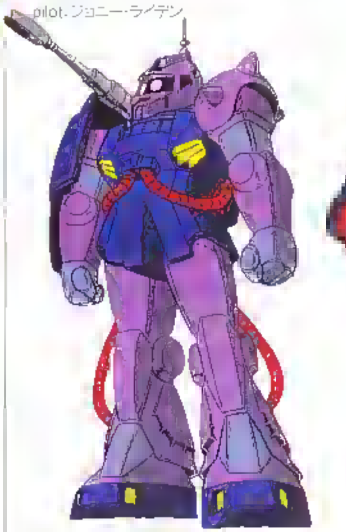
●MS-06S
●ザクⅡ（ドズル・ザビ中将専用機）
[ZAKUⅡ DZ]

MS-06S SPEC
height: 17.5m／weight: 57.6t
armament: ザク・マシンガン, ザク・バズーカ, 大型ヒート・ホーク, 他
pilot: ドズル・ザビ



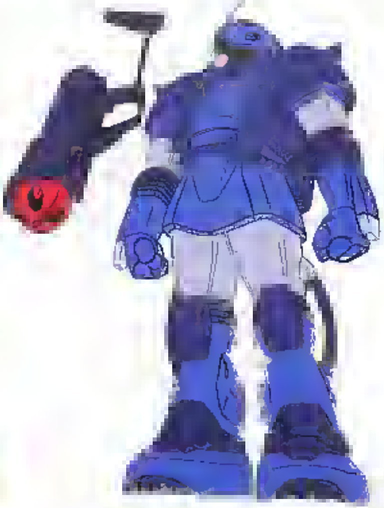
●RGM-79SC
●ジム・スナイパーカスタム
[GM SNIPER CUSTOM]

RGM-79SC SPEC
height: 18.0m／weight: 44.2t
armament: 狙撃用ビーム・ライフル, バルカン砲, 他
pilot: フランシス・バックマイヤー



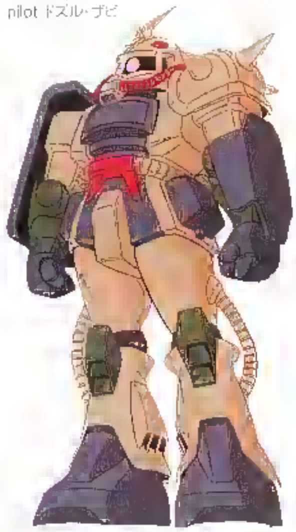
●MS-06K（連邦軍仕様）
●ザク・キャノン
[ZAKU CANNON]

MS-06K SPEC
height: 17.7m／weight: 59.1t
armament: 180mmキャノン砲, 2連装スモークディスチャージャー, 他
pilot: イアン・グレーデン



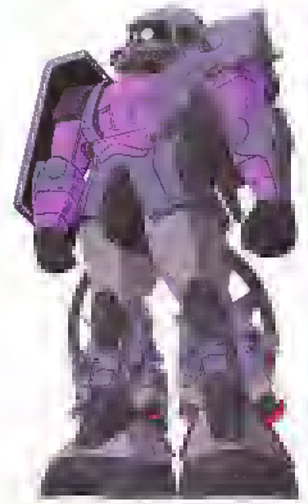
●MS-06M(MSM-01)
●ザク・マリンタイプ
[ZAKU MARIN TYPE]

MS-06M SPEC
height: 17.5m／weight: 43.3t
armament: 240mm4連ロケット弾ポッド, サブロックガン
pilot: —



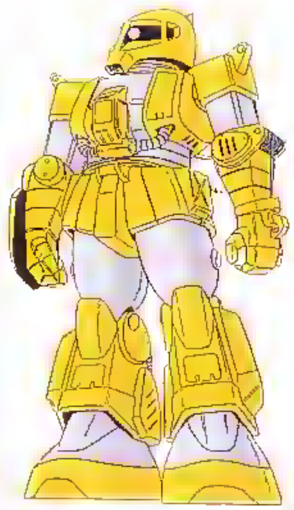
●MS-06D
●ザク・デザートタイプ
[ZAKU DESERT TYPE]

MS-06D SPEC
height: 18.5m, weight: 48.8t
armament: ザク・マシンガン, クラッカーホッダ、ヒート・ホーク, 他
pilot: ロイ・グリンウッド



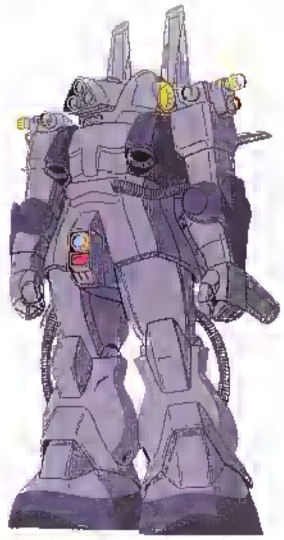
●MS-06R-1A
●高機動型ザク(黒い三連星専用機)
[ZAKUⅡ R-1A]

MS-06R-1A SPEC
height: 17.5m／weight: 56.8t
armament: 120mmマシンガン, 240mmバズーカ, ヒート・ホーク, 他
pilot: ガイア, マッシュ, オルテガ



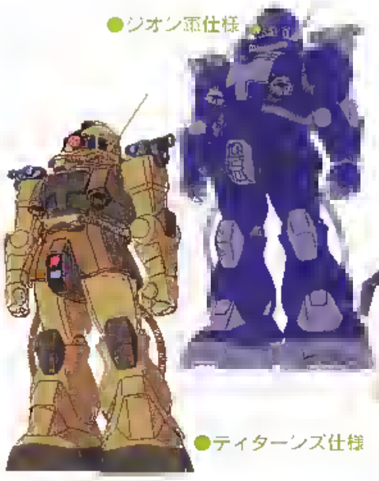
●MS-06W
●一般作業用ザク[ZAKU WORKER]

MS-06W SPEC
height: 17.7m, weight: 51.8t
armament: —



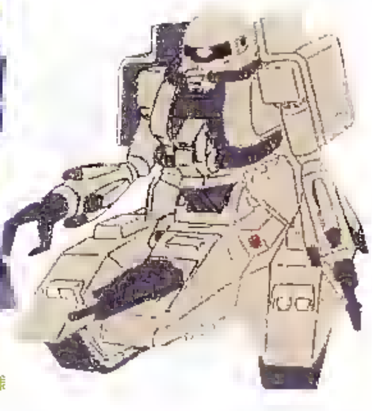
●MS-06E-3
●ザクフリッパー[ZAKU FLIPPER]

MS-06E-3 SPEC
height: 16.7m／weight: 61.5t
armament:
pilot: —


●ジオン軍仕様
●ティターンズ仕様

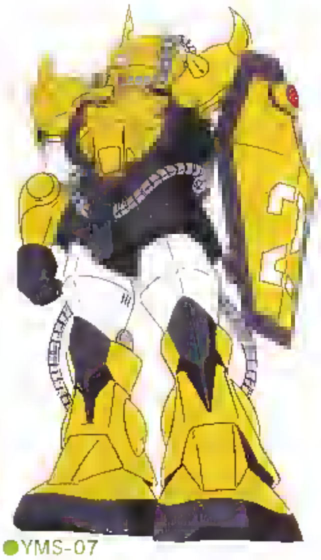
●MS-06E
●ザク強行偵察型
[RECON TYPE ZAKU]

MS-06E SPEC
height: 17.7m／weight: 60.4t
armament: カメラ・ガン
pilot:



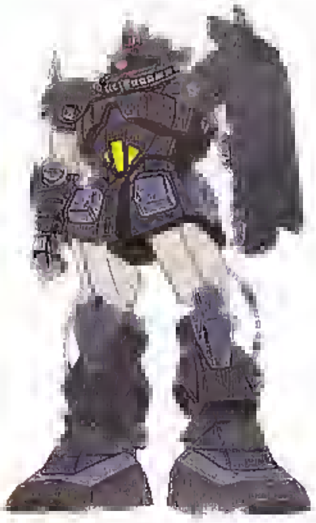
●MS-06V
●ザクタンク[ZAKU TANK]

MS-06V SPEC
height: 14.7m／weight: 53.6t
armament: 3連マシンガン
pilot: —



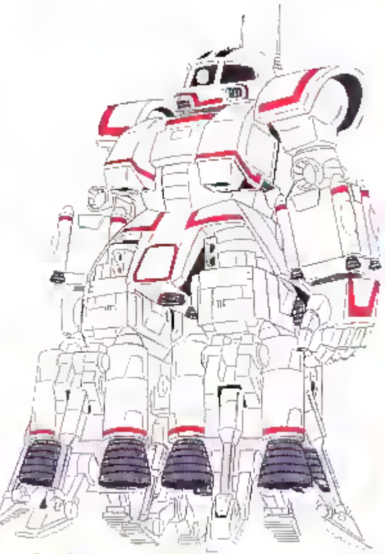
●YMS-07
●フロトタイフグフ
[PROTO TYPE GOUF]

YMS-07 SPEC
height: 18.2m／weight: 58.2t
armament: ザク・マシンガン, 他
pilot: —



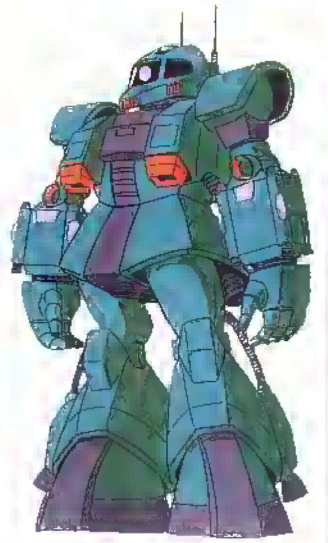
●YMS-08A
●高機動型試作機
[HIGHT MOBILITY TEST TYPE]

YMS-08A SPEC
height: 17.7m／weight: 55.7t
armament: ザク・マシンガン、ヒート・ホーク, 他
pilot:



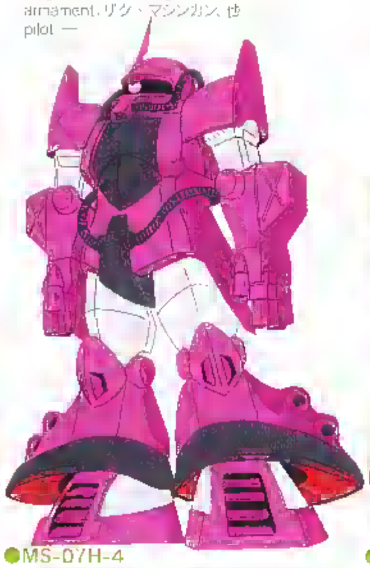
●MSN-01
●サイコミュ高機動試験用ザク
[PSYCOMU SYSTEM ZAKU]

MSN-01 SPEC
height: 17.2m／weight: 65.4t
armament: UN KNOWN
pilot: —



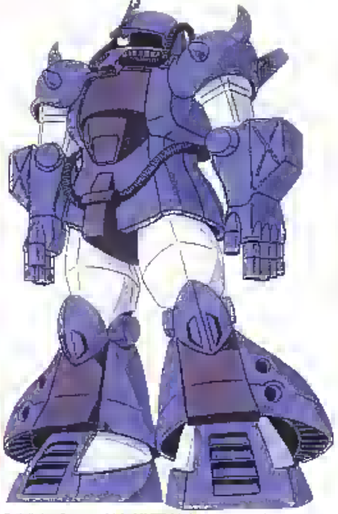
●MS-06Z-3
●サイコミュ試験用ザク [BISHOP]

MS-06Z-3 SPEC
height: 17.7m／weight: 60.4t
armament: 有線制御式5連装メガ粒子砲
pilot: ヤハギ・フランジバック



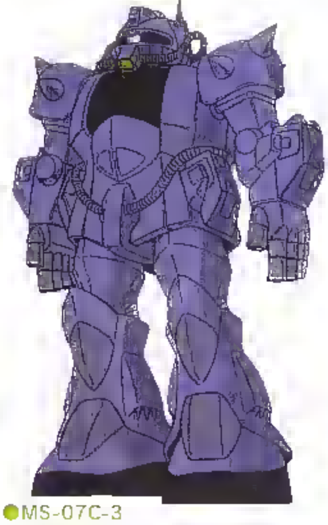
●MS-07H-4
●グフ飛行型
[GOUF FLIGHT TYPE]

MS-07H-4 SPEC
height: 18.8m／weight: 62.5t
armament: 5連装機関砲×2、他
pilot: フランク・ベルナール



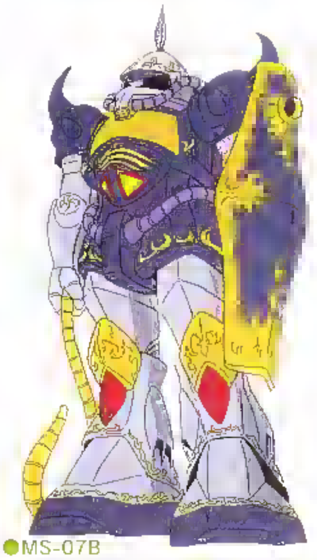
●MS-07H（連邦軍仕様カラー）
●グフ飛行型
[GOUF FLIGHT TYPE]

MS-07H SPEC
height: 18.4m／weight: 58.5t
armament: 5連装機関砲×2, 他
pilot: ビリー・ウィン・ダイク



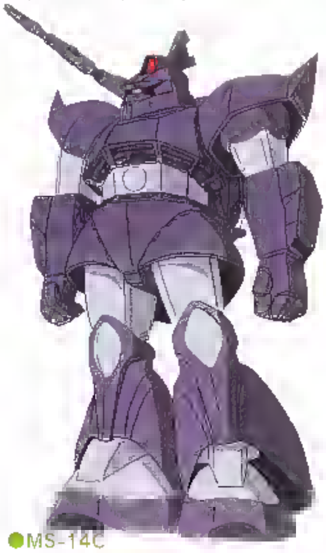
●MS-07C-3
●グフ重装改
[HEAVY ARMED CUSTOM]

MS-07B SPEC
height: 17.7m／weight: 64.2t
armament: 5連装機関砲×2、他
pilot: —



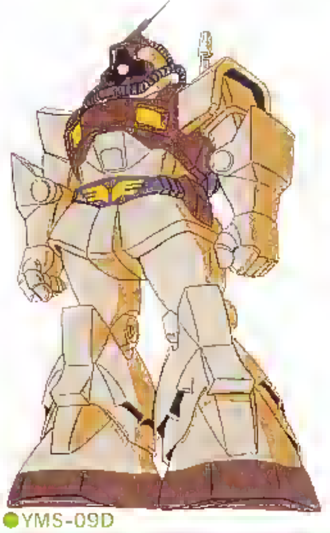
●MS-07B
●グフ（マ・クベ大佐専用機）
[M'QUVE'S GOUF]

MS-07B SPEC
height: 18.2m／weight: 58.5t
armament: 5連装機関砲、ヒート・ロッド、ヒート・サーベル, 他
pilot: マ・クベ



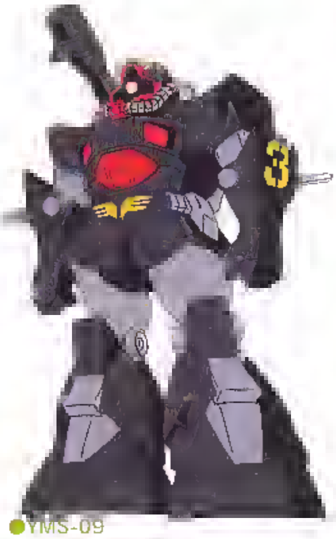
●MS-14C
●ゲルググキャノン
[GELGOOG CANNON]

MS-14C SPEC
height: 19.2m／weight: 44.5t
armament: ビーム・キャノン、ビーム・ライフル、他
pilot: ジェラルド・サカイ



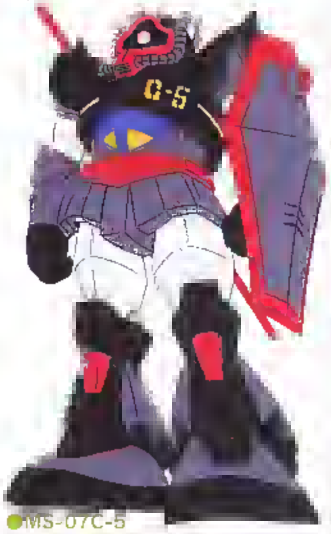
●YMS-09D
●ドム・トロピカルテストタイプ
[DOM TROPICAL TEST TYPE]

YMS-09D SPEC
height: 18.5m／weight: 65.1t
armament: ジャイアント・バズ、ヒート剣, 他
pilot: ロイ・グリンウッド



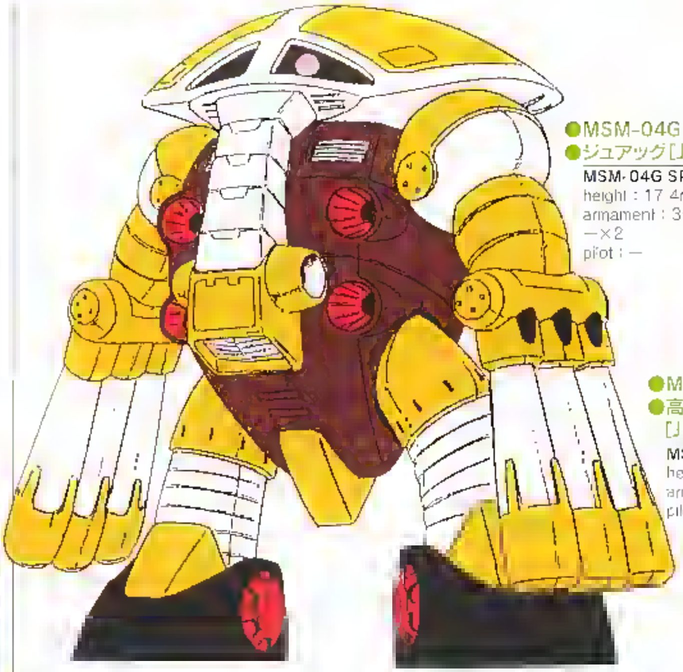
●YMS-09
●フロトタイフドム
[PROTO TYPE DOM]

YMS-09 SPEC
height: 18.6m／weight: 60.8t
armament: ジャイアント・バズ、ヒート・サーベル、他
pilot: クランベリー



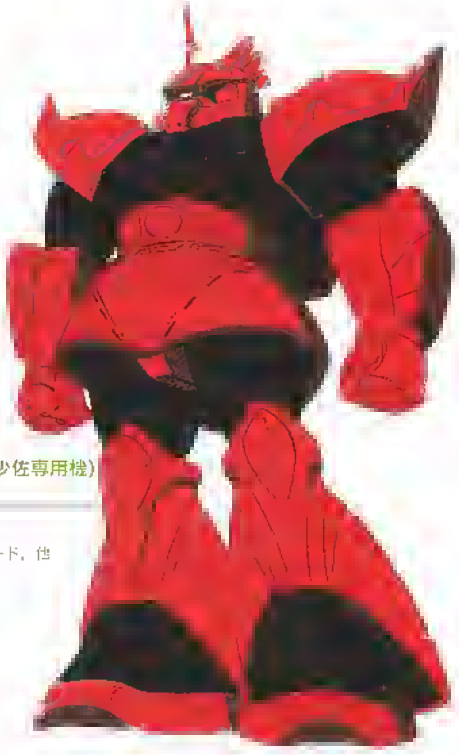
●MS-07C-5
●グフ試作実験機
[GOUF TEST TYPE]

MS-07C-5 SPEC
height: 18.7m／weight: 57.4t
armament: ヒート・サーベル, 他
pilot: —



●MSM-04G
●ジュアッグ[JUAGGU]

MSM-04G SPEC
height：17.4m／weight：137.3t
armament：3連装320mmロケット・ランチャー×2
pilot：—

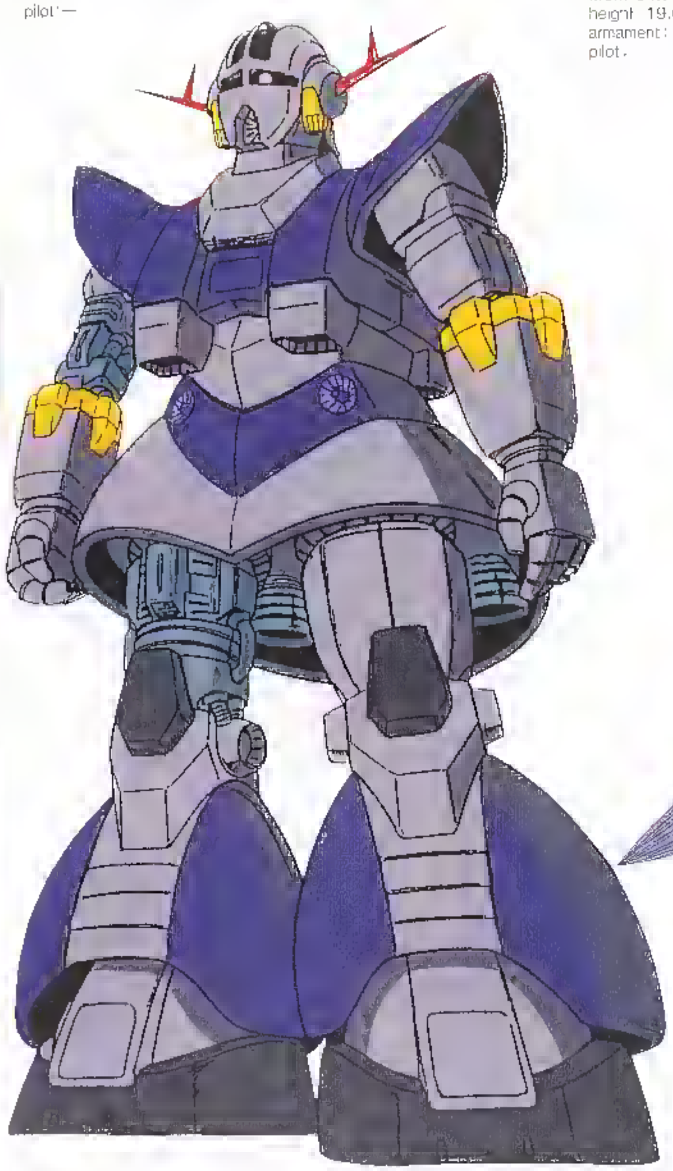


●MS-14B
●高機動型ゲルググ(ジョニー・ライデン少佐専用機)[J・RIDEN'S GELGOOG]

MS-14B SPEC
height：19.2m／weight：53.5t
armament：ビーム・ライフル，ビーム・ソード，他
pilot：ジョニー・ライデン

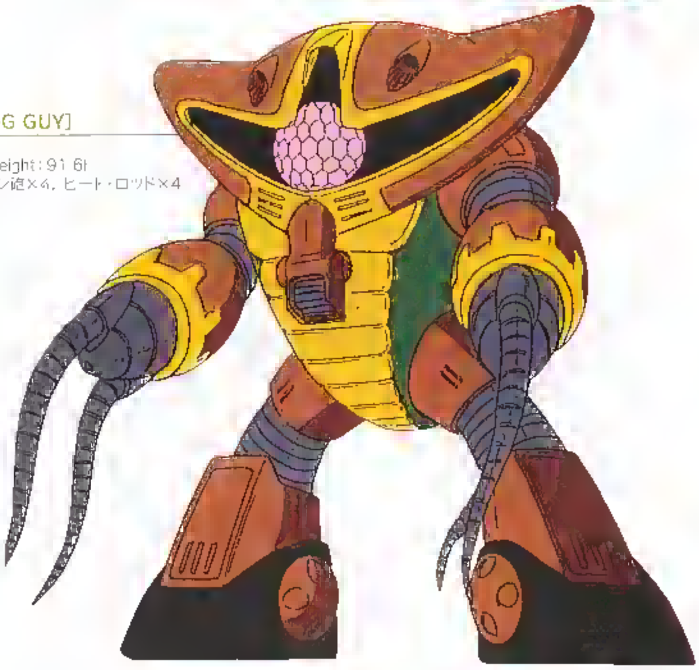
●MSN-02
●ジオング(完成機)[PERFECT ZEONG]

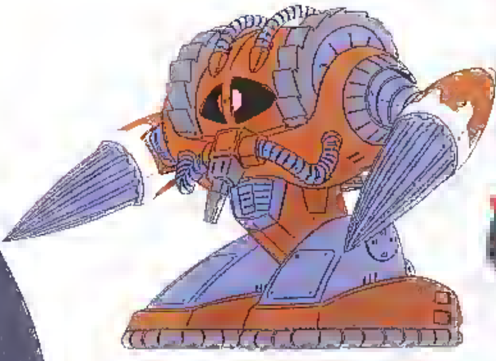
MSN-02 SPEC
height：35.8m／weight：317.2t
armament：有線制御式メガ粒子砲×2，メガ粒子砲×3
備考／80%の完成度で出撃したジオングに，歩行ユニットを追加したもの。俗に「パーフェクトジオング」と呼ばれる
pilot：—

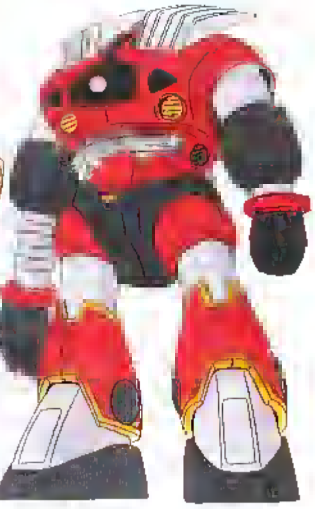


●MSM-04N
●アッグガイ[AGG GUY]

MSM-04N SPEC
height：19.0m／weight：91.6t
armament：バルカン砲×4，ヒート・ロッド×4
pilot：





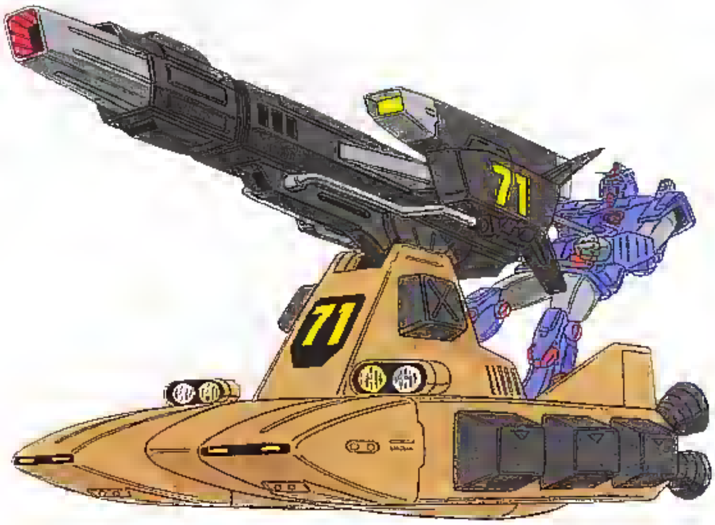


●EMS-05
●アッグ[ACG]

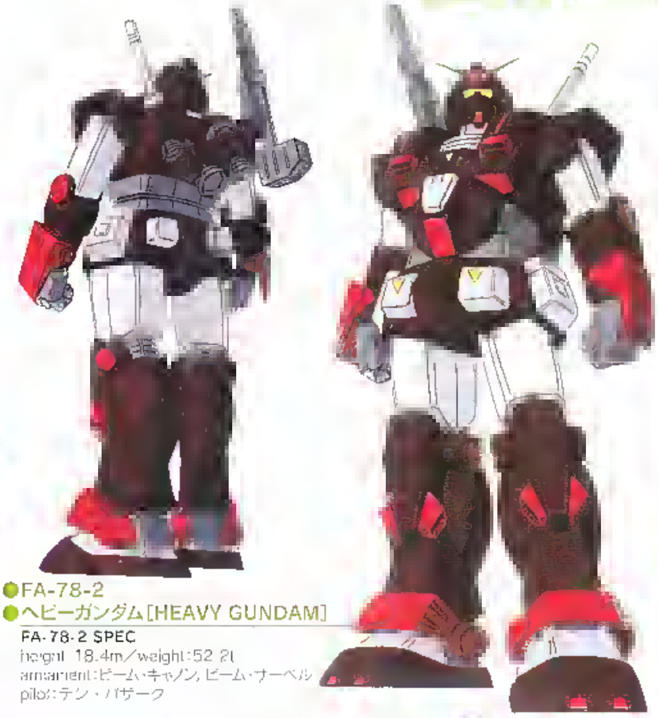
EMS-05 SPEC
height：15.6m／weight：69.4t
armament：大型ドリル×2，レーザー・トーチ
pilot：—

●MSM-08
●ゾゴック[ZOGOK]

MSM-08 SPEC
height：18.2m／weight：77.4t
armament：ワイドカッター，アームパンチ
pilot：—

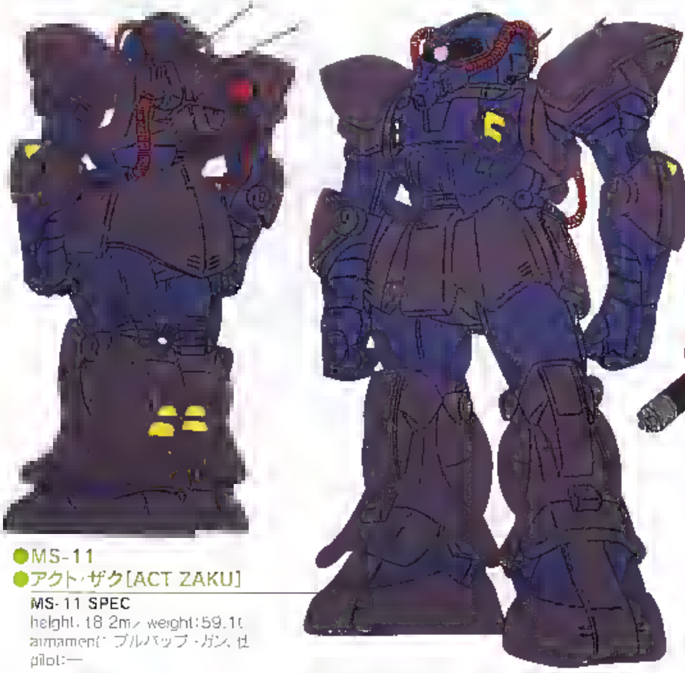


●バストライナー
モビルスーツの支援用として試作された、地球連邦軍の対艦隊用移動砲座。MSの制御によって大口径のメガ粒子砲を発射する。



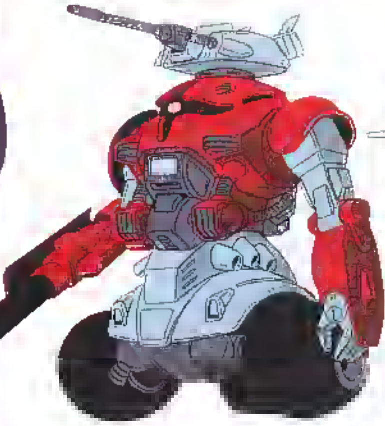
●FA-78-2
●ヘビーガンダム[HEAVY GUNDAM]

FA-78-2 SPEC
height:18.4m／weight:52.2t
armament:ビーム・キャノン，ビーム・サーベル
pilot:テン・バザーク



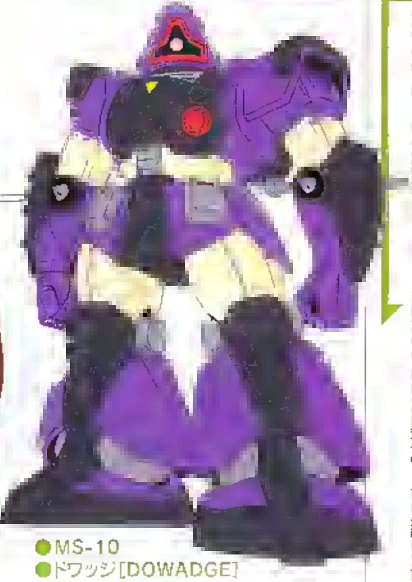
●MS-11
●アクト・ザク[ACT ZAKU]

MS-11 SPEC
height:18.2m／weight:59.1t
armament:ブルパップ・ガン，他
pilot:—



●MS-12
●ギガン[GIGAN]

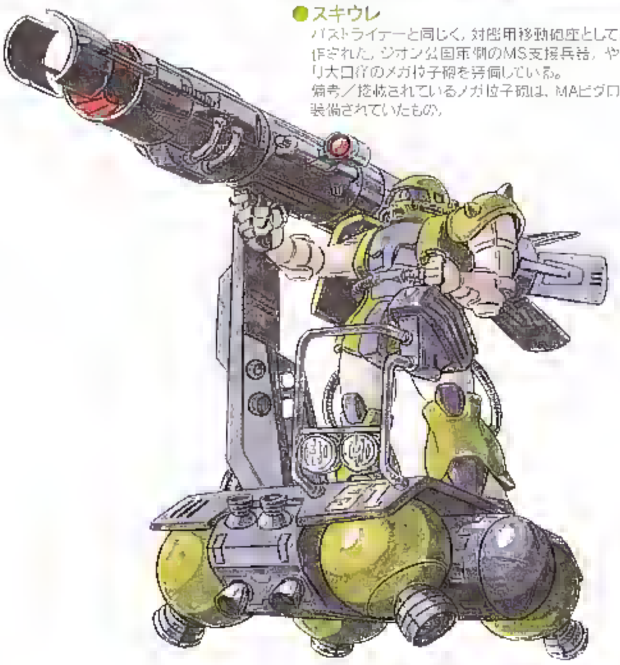
MS-12 SPEC
height:13.9m／weight:71.1t
armament:180mm無反動砲，4連装機関砲
pilot:—

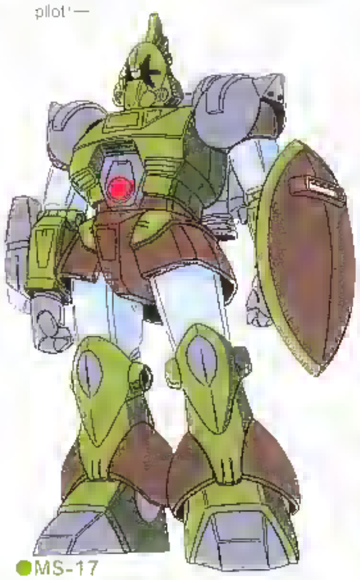


●MS-10
●ドワッジ[DOWADGE]

MS-10 SPEC
height:18.9m／weight:61.4t
armament:ジャイアント・バズ，ヒート・サーベル
pilot:—

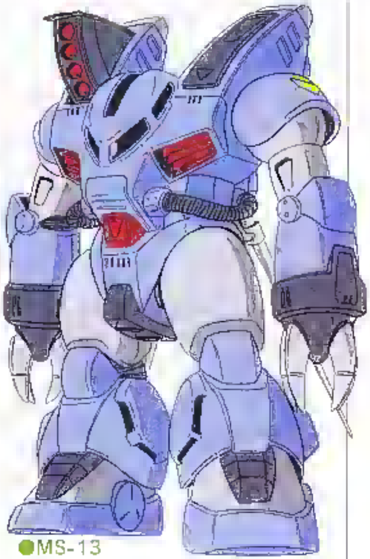
●スキウレ
バストライナーと同じく，対艦用移動砲座として試作された，ジオン公国軍側のMS支援兵器。やはり大口径のメガ粒子砲を装備している。
備考／搭載されているメガ粒子砲は，MAビグロに装備されていたもの。





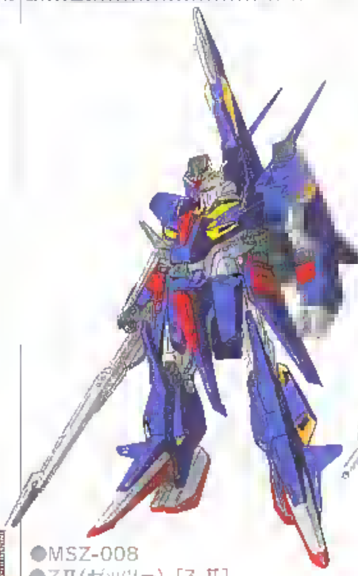
●MS-17
●ガルバルディα[GALBALDYα]

MS-17 SPEC
height:18.4m／weight:41.7t
armament:ビーム・ライフル，ビーム・サーベル，他
pilot:パッカテリア



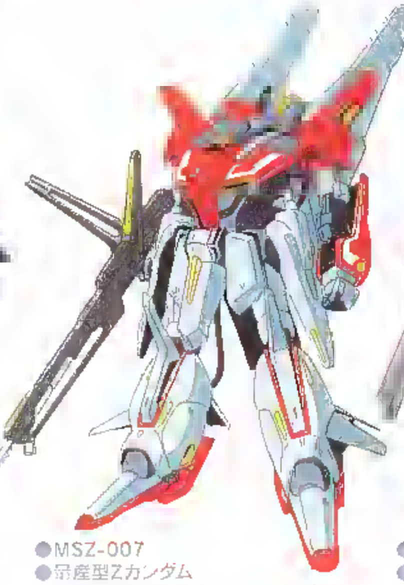
●MS-13
●ガッシャ

MS-13 SPEC
height:15.[illegible]m／weight:89.7t
armament:4連装ミサイルランチャー，特殊ハンマー・ガン
pilot:タル



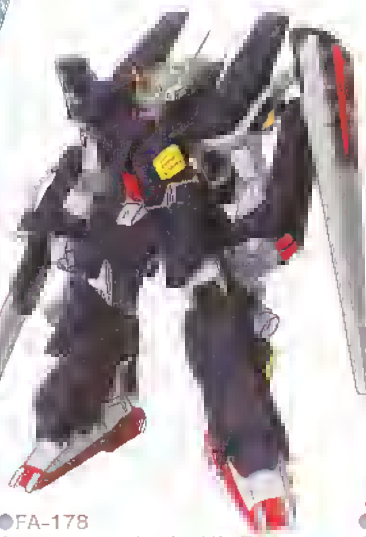
●MSZ-008
●ZII(ゼッツー)［Z II］

MSZ-008 SPEC
height:18.3m／weight:31.1t
armament:メガビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2
pilot:—



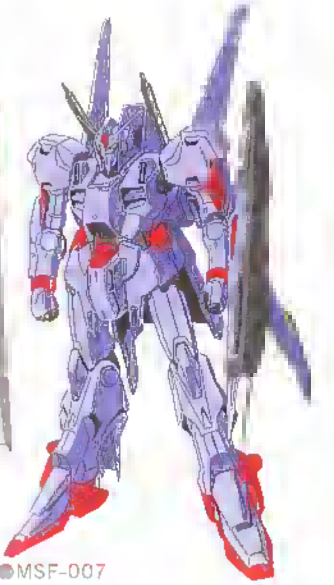
●MSZ-007
●量産型Zガンダム
［Z GUNDAM MASS PRODUCT TYPE］

MSZ-007 SPEC
height:20.4m／weight:30.9t
armament:メガビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2
pilot:—



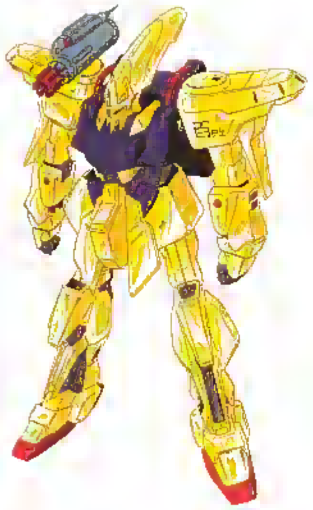
●FA-178
●フルアーマー・ガンダムMk-II
［FULL ARMER GUNDAM Mk-II］

FA-178 SPEC
height:18.5m／weight:53.2t
armament:2連装ビーム・ガン(グレネードランチャー装備)、他
pilot:—



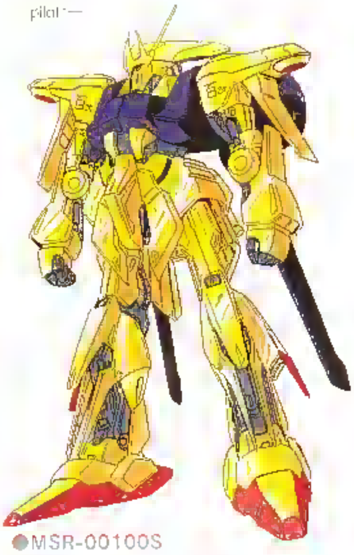
●MSF-007
●ガンダムMk-III
［GUNDAM Mk-III］

MSF-007 SPEC
height:19.5m／weight:32.1t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、2連装ビーム・キャノン
pilot:—



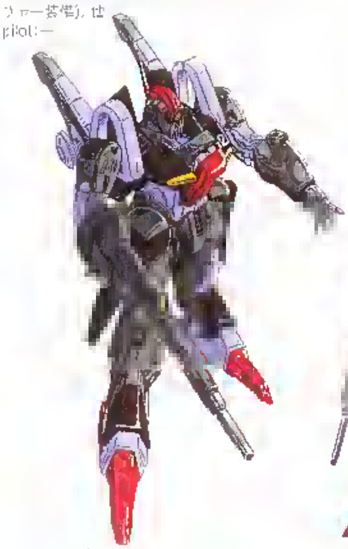
●MSR-00100S
●百式改量産型
［M.P.T HYAKUSHIKI-KAI］

MSR-00100S SPEC
height:19.2m／weight:39.2t
armament:多目的ランチャー・ユニット、ビーム・ライフル、他
pilot:—



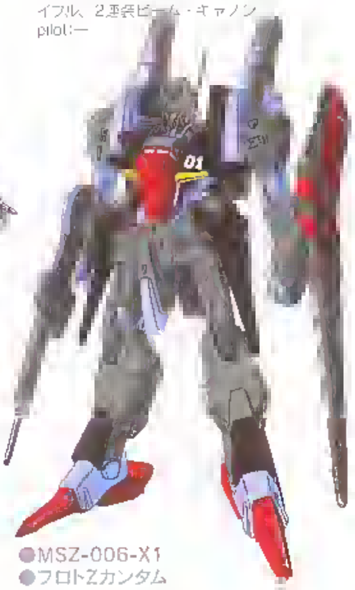
●MSR-00100S
●百式改
［HYAKUSHIKI-KAI］

MSR-00100S SPEC
height:19.2m／weight:39.2t
armament:パルス・レーザー砲×2、ビーム・ガトリングガン×2、他
pilot:—



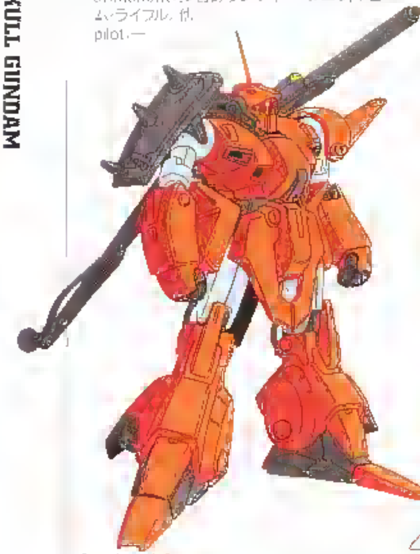
●MSZ-006-X2
●プロトZガンダム
［PROTO TYPE Z GUNDAM］

MSZ-006-X2 SPEC
height:19.6m／weight:29.9t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot:—



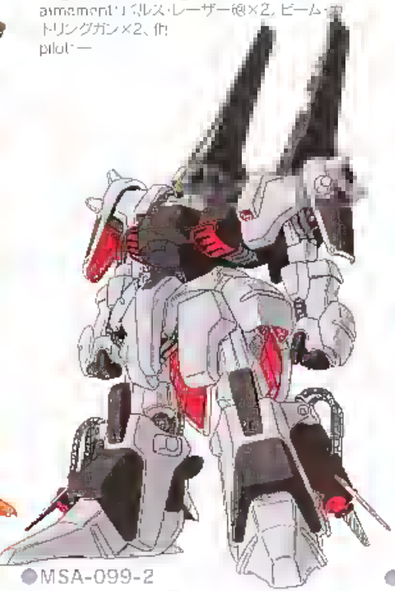
●MSZ-006-X1
●プロトZガンダム
［PROTO TYPE Z GUNDAM］

MSZ-006-X1 SPEC
height:19.6m／weight:29.9t
armament:ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot:



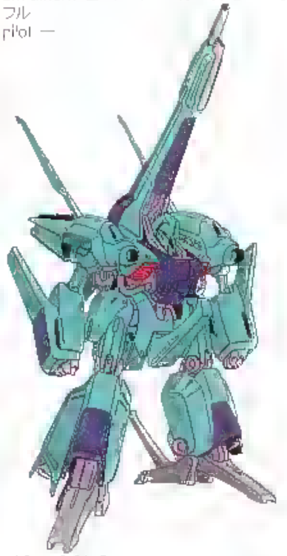
●MSA-004K
●ネモIII
［NEMO III］

MSA-004K SPEC
height:18.5m／weight:25.4t
armament:ビーム・キャノン、バルカン砲、ビーム・ライフル、他
pilot:



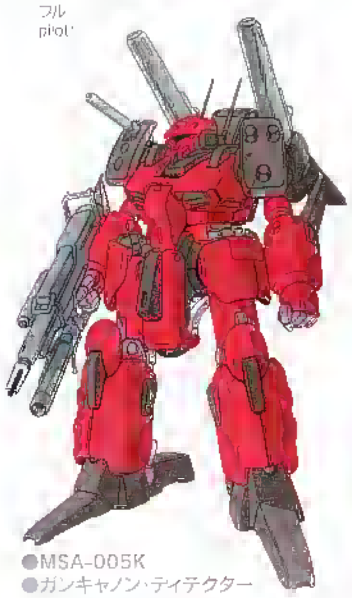
●MSA-099-2
●リック・ディアスII
［RICK DIAS II］

MSA-099-2 SPEC
height:18.52m／weight:30.7t
armament:2連装メガビーム・ガン、ビーム・サーベル
pilot:—



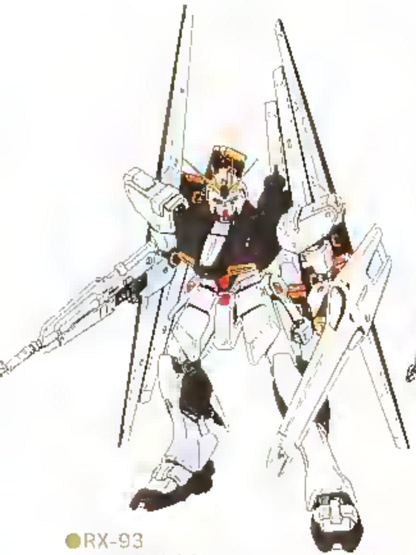
●MSA-005S
●メタス改
［METHUSS CUSTOM］

MSA-005S SPEC
height:18.3m／weight:34.9t
armament:ハイ・メガ・キャノン、ビーム・サーベル×2
pilot:—



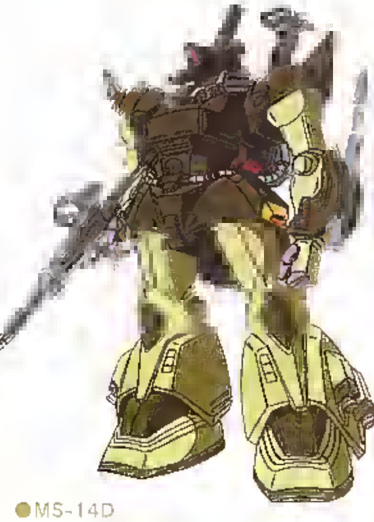
●MSA-005K
●ガンキャノン・ディテクター
［GUN CANNON DT］

MSA-005K SPEC
height:18.5m／weight:34.5t
armament:ビーム・キャノン×2、ビーム・ライフル、他
pilot:—



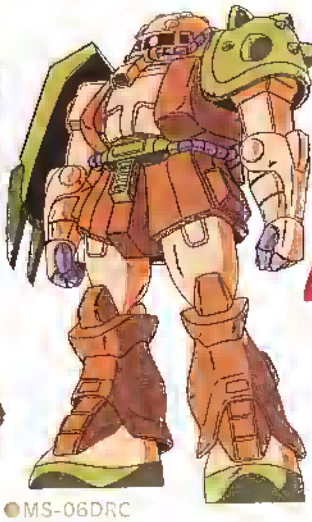
●RX-93
●νガンダム(ダブル・フィン・ファンネル装備)
[ν GUNDAM DFF]

RX-93 SPEC
height:22.0m／weight:27.9t
armament:ビーム・ライフル，フィン・ファンネル×2、他
pilot:—



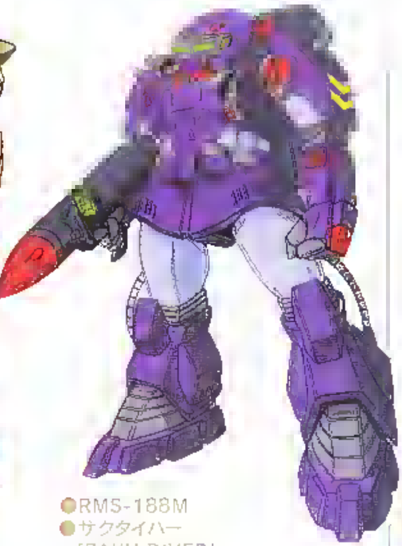
●MS-14D
●デザートゲルグク
[DESERT GELGOOG]

MS-14D SPEC
height:19.8m／weight:43.7t
armament:ビーム・ライフル、アームド・バスター、他
pilot:



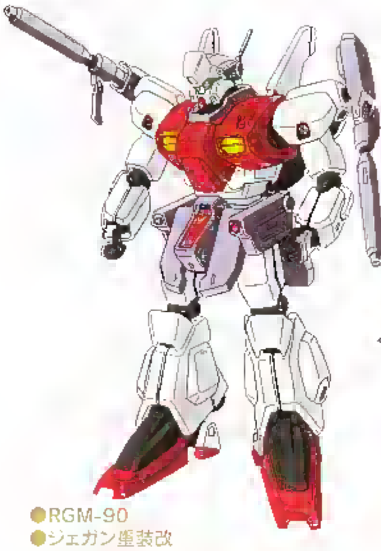
●MS-06DRC
●デザートザク(ロンメル・カスタム)
[DESERT ZAKU RC]

MS-06DRC SPEC
height:17.8m／weight:58.7t
armament:ロングレンジ・ライフル、シールド・クロー、他
pilot:ソザート・ロンメル



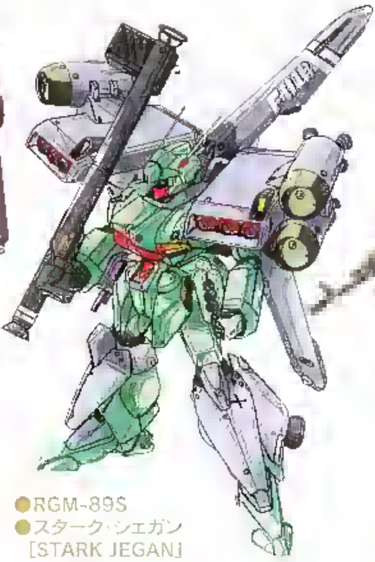
●RMS-188M
●ザクダイバー
[ZAKU DIVER]

RMS-188MD SPEC
height:17.7m／weight:45.8t
armament:サブロック・ガン、他
pilot:—



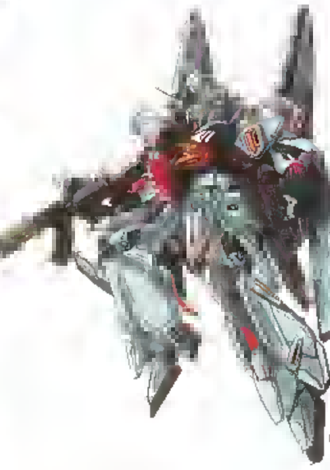
●RGM-90
●ジェガン重装改
[JEGAN HEAVY ARMED TYPE]

RGM-90 SPEC
height:19.0m／weight:22.5t
armament:ショルダー・ビーム・キャノン、ミサイル・ポッド×2、他
pilot:—



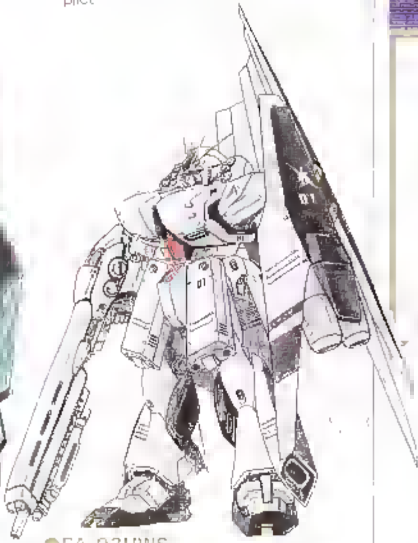
●RGM-89S
●スターク・ジェガン
[STARK JEGAN]

RGM-89S SPEC
height:19.2m／weight:28.4t
armament:ハイパー・バズーカ、メガ・マシン・キャノン×2、他
pilot:—



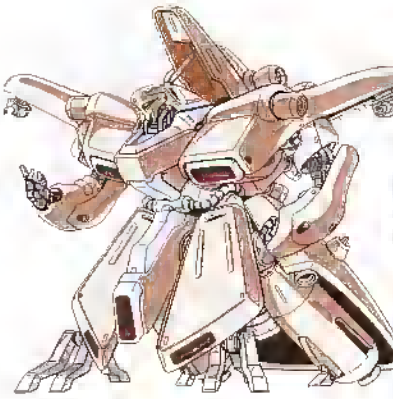
●RGZ-91B
●リ・ガズィ・カスタム
[Re-GZ CUSTOM]

RGZ-91B SPEC
height:20.9m／weight:29.8t
armament:マシン・ライフル、メガ・ビーム・キャノン、他
pilot:アムロ・レイ



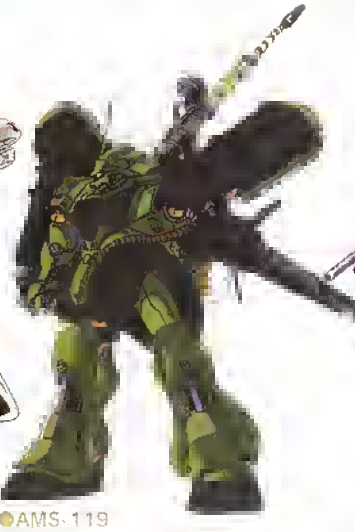
●FA-93HWS
●νガンダム(ヘビー・ウエポン・システム装備型)
[ν GUNDAM HWS]

FA-93HWS SPEC
height:22.0m／weight:32.6t
armament:フィン・ファンネル×6、ハイパー・メガ・ライフル、他
pilot:—



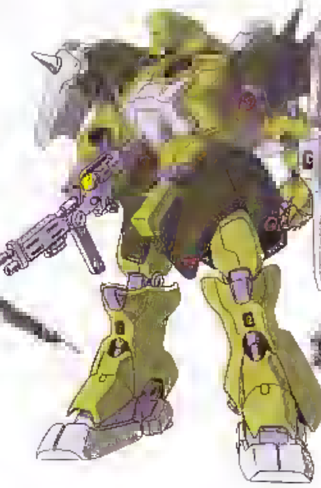
●NZ-222
●サイコ・ドーガ
[PSYCHO DOGA]

NZ-222 SPEC
height:29.2m／weight:78.3t
armament:ファンネル×10、有線サイコミュ式ビーム砲×2、他
pilot:—



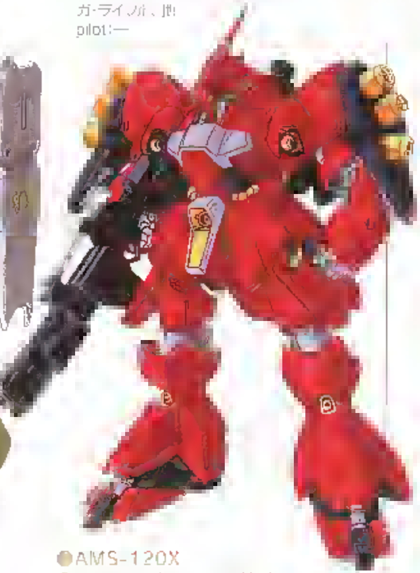
●AMS-119
●ギラ・ドーガ(重武装仕様)
[GEARA DOGA HEAVY ARMED TYPE]

AMS-119 SPEC
height:20.0m／weight:29.3t
armament:メガ・ビーム・キャノン、シュツルム・ブースター
pilot:



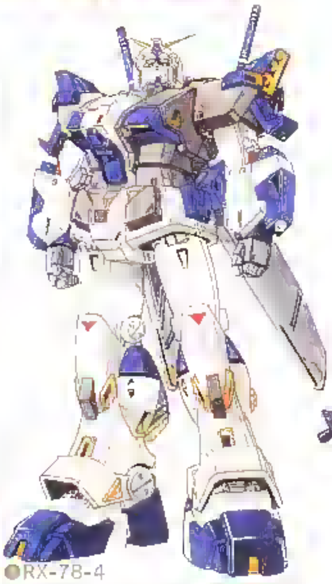
●AMS-119S
●ギラ・ドーガ改
[GEARA DOGA CUSTOM]

AMS-119S SPEC
height:20.8m／weight:21.9t
armament:ビーム・マシンガン、シュツルム・ファウスト、他
pilot:



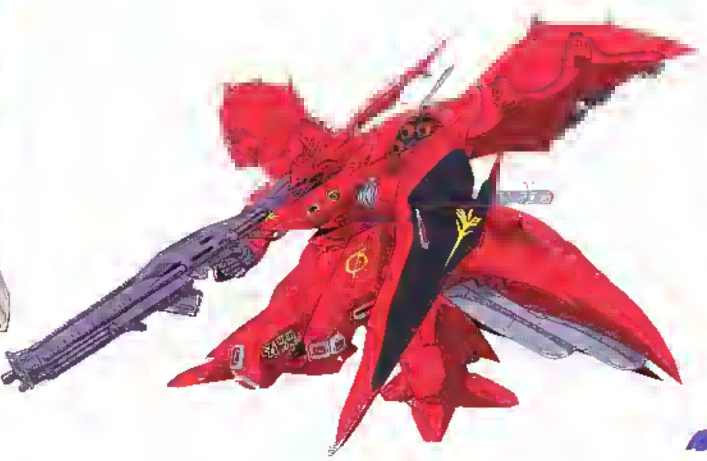
●AMS-120X
●ギラ・ドーガ(サイコミュ試験タイプ)
[GEARA DOGA PSYCOMU TEST TYPE]

AMS-120X SPEC
height:20.5m／weight:27.2t
armament:ビーム・マシンガン、ファンネル×6
ビーム・サーベル×2
pilot:—



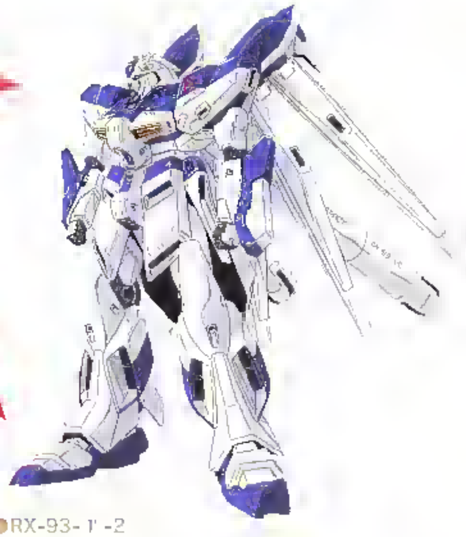
●RX-78-4
●ガンダム4号機[GUNDAM 4th]

RX-78-4 SPEC
height:18.0m／weight:42.6t
armament:ハンド・ビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、メガ・ビームランチャー、他
pilot:カッセル



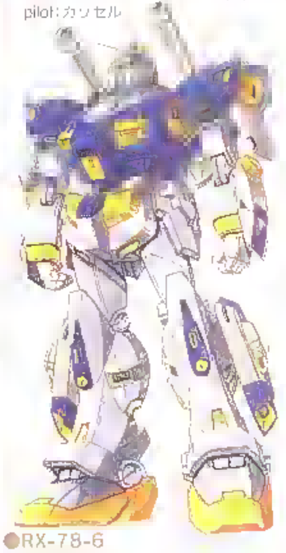
●MSN-04Ⅱ
●ナイチンゲール[NIGHTINGALE]

MSN-04Ⅱ SPEC
height:27.8m／weight:22.5t
armament:大型メガ・ビーム・ライフル、ファンネル×10
pilot:



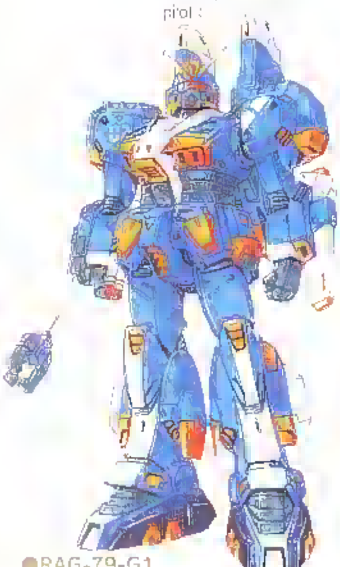
●RX-93-ν-2
●Hi-ν ガンダム[Hi-ν GUNDAM]

RX-93-ν-2 SPEC
height:20.0m／weight:27.9t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、ニュー・ハイパー・バズーカ、ビーム・キャノン、ミサイル×2、バルカン砲×2、フィン・ファンネル×6、ハイパー・メガ・バズーカ・ランチャー
pilot:—



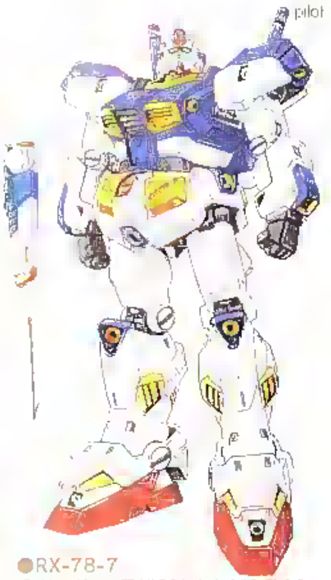
●RX-78-6
●ガンダム6号機
[GUNDAM 6TH(MADROCK)]

RX-78-6 SPEC
height:18.0m／weight:47.3t
armament:300mmキャノン砲×2、ビーム・ライフル、他
pilot:エイガー



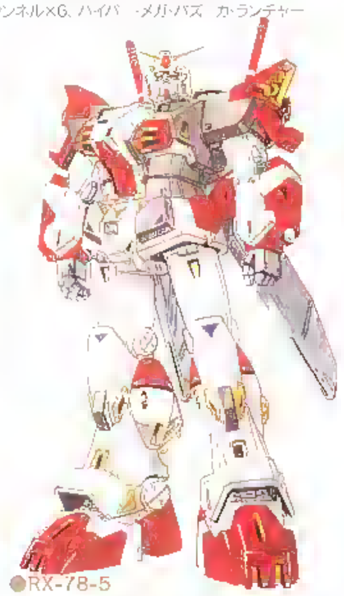
●RAG-79-G1
●水中型ガンダム
[GUNDAM MARIN TYPE]

RAG-79-G1 SPEC
height:18.3m／weight:47.7t
armament:魚雷×2、ビーム・ピック×2、炸裂式ハープーン・ガン、他
pilot:キース



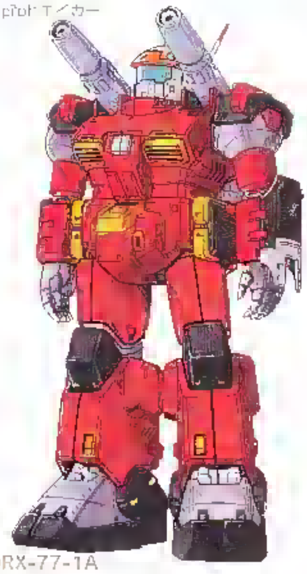
●RX-78-7
●ガンダム7号機[GUNDAM 7th]

RX-78-7 SPEC
height:18.3m／weight:39.2t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot:—



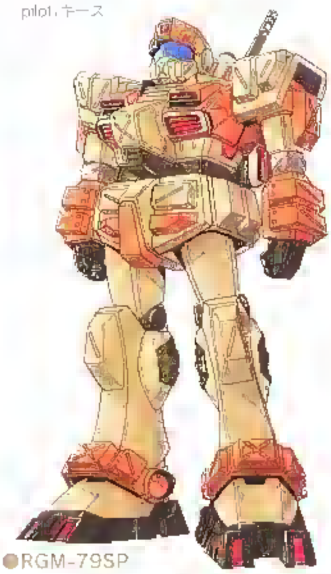
●RX-78-5
●ガンダム5号機[GUNDAM 5th]

RX-78-5 SPEC
height:18.0m／weight:42.9t
armament:ハンド・ビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、ハイパー・ビーム・ライフル、他
pilot:ロムフェロー



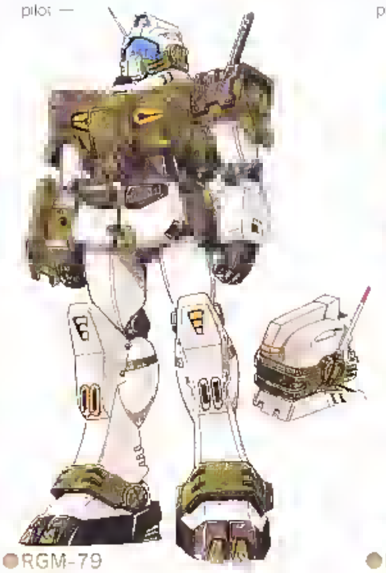
●RX-77-1A
●ガンキャノンA[GUN CANNON A]

RX-77-1A SPEC
height:17.5m／weight:51.0t
armament:キャノン砲×2、ビーム・ライフル、3連ミサイルポッド
pilot:



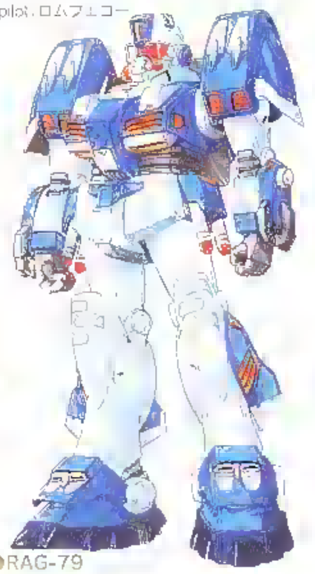
●RGM-79SP
●デザートGM[DESERT GM]

RGM-79SP SPEC
height:18.0m／weight:44.7t
armament:ビーム・スプレー・ガン、レール・キャノン、ビーム・サーベル、他
pilot:—



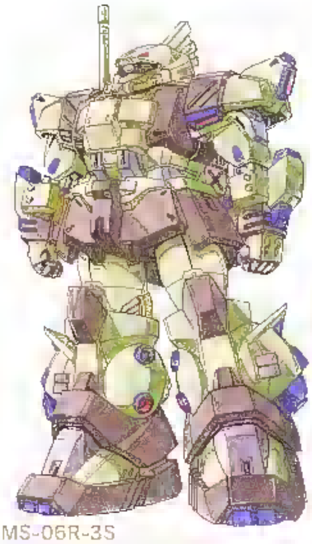
●RGM-79
●陸戦用GM[GM GROUND TYPE]

RGM-79 SPEC
height:18.0m／weight:46.2t
armament:ビーム・スプレー・ガン、トール・キャノン、他
pilot:—



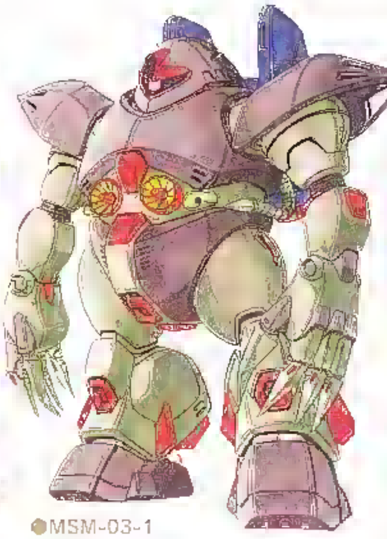
●RAG-79
●アクア・GM[AQUA GM]

RAG-79 SPEC
height:18.0m／weight:49.5t
armament:魚雷ポッド×6、大型魚雷×2、ビーム・ピック×4、他
pilot:—



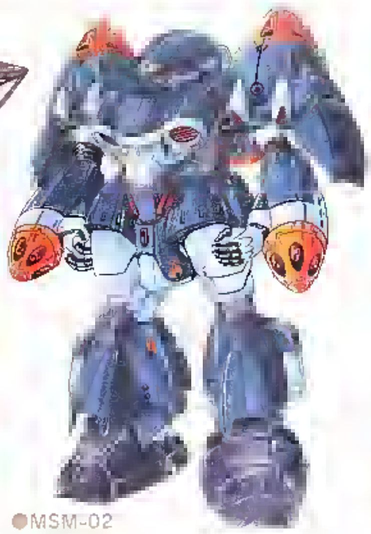
●MS-06R-3S
●高機動型ザク [ZAKU II R3S]

MS-06R-3S SPEC
height:19.0m／weight:43.5t
armament:ビーム・ライフル、ヒートサーベル、バルカン砲、他
pilot:トーマス・マイヤー



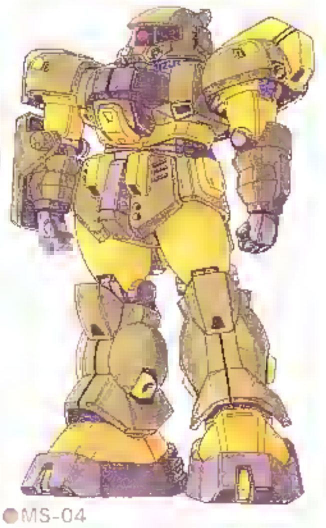
●MSM-03-1
●プロトタイプゴック
[PROTO TYPE GOGG]

MSM-03-1 SPEC
height:17.5m／weight:58.4t
armament:拡散メガ粒子砲×2、ハイト魚雷ポッド×2
pilot:—



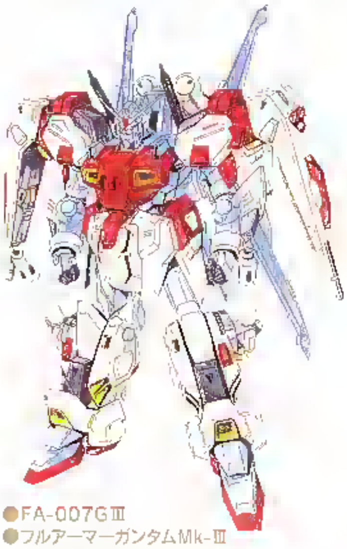
●MSM-02
●水中実験機
[HYDRO TEST TYPE]

MSM-02 SPEC
height:17.7m／weight:58.3t
armament:ミサイルランチャー、対艦・対空ミサイル、他
pilot:—



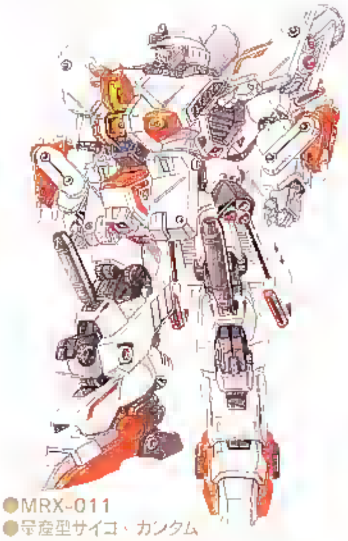
●MS-04
●プロトタイプザク
[PROTO TYPE ZAKU]

MS-04 SPEC
height:17.5m／weight:57.4t
armament:100mmマシンガン、他
pilot:エリオット・レム



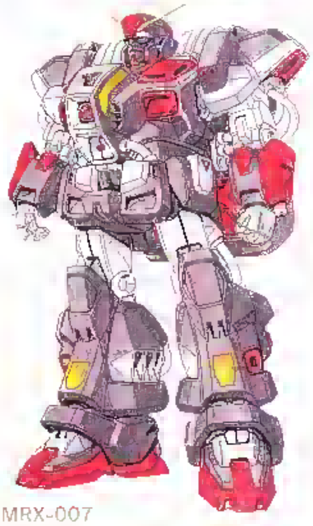
●FA-007GIII
●フルアーマーガンダムMk-III
[FULL ARMER GUNDAM Mk-III]

FA-007GIII SPEC
height:19.5m／weight:42.7t
armament:ハイパー・ビーム・キャノン×2、ビーム・キャノン×2、他
pilot:—



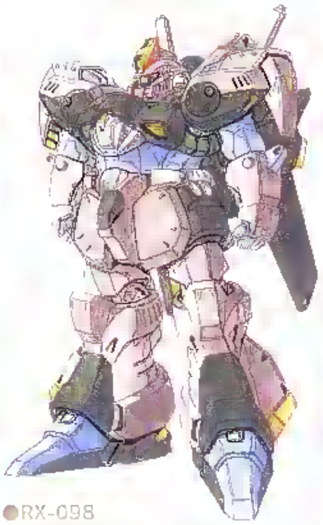
●MRX-011
●量産型サイコ・ガンダム
[PSYCHO GUNDAM MASS PRODUCT TYPE]

MRX-011 SPEC
height:27.2m／weight:83.0t
armament:収納式ハイ・メガ・バスター、拡散メガ粒子砲×3、他
pilot:エンライト、他



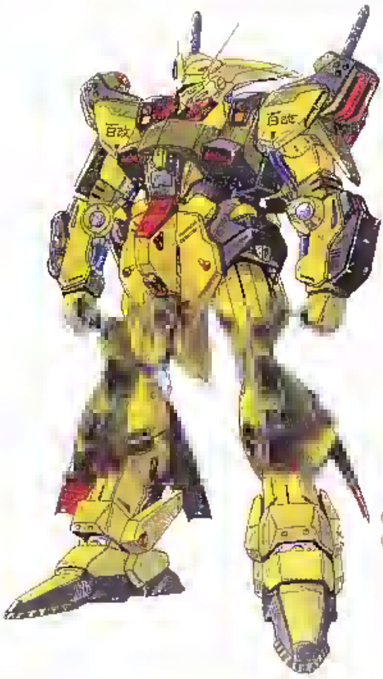
●MRX-007
●プロトタイプサイコ・ガンダム
[PROTO TYPE PSYCHO GUNDAM]

MRX-007 SPEC
height:19.3m／weight:77.4t
armament:拡散メガ粒子砲、ビーム砲、他
pilot:リー・ムラリメ



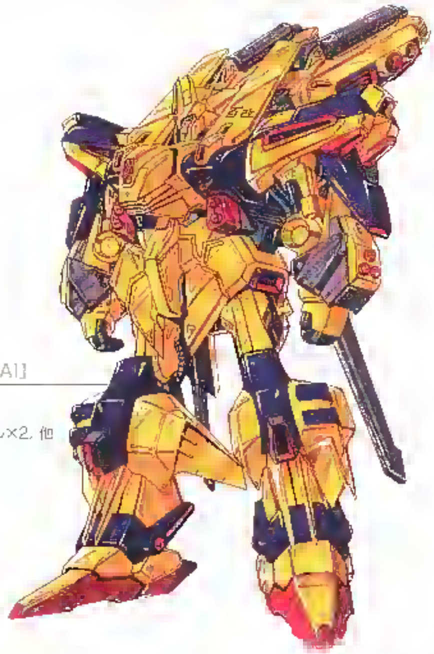
●RX-098
●プロトタイプリック・ディアス
[PROTO TYPE RICK DIAS]

RX-098 SPEC
height:19.0m／weight:40.5t
armament:クレイ・バズーカ、ハイパー・ビーム・サーベル、ビーム・ピストル
pilot:クワトロ・バジーナ



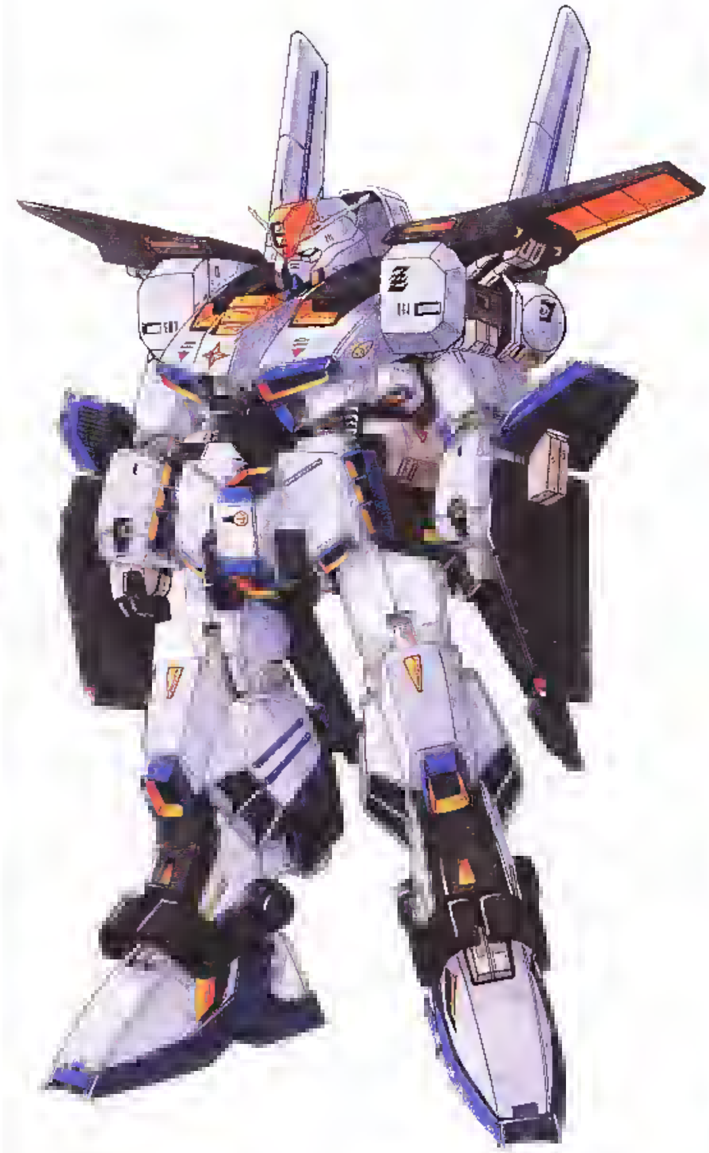
●MSK-100S
●陸戦用百式改
[HYAKUSHIKI-KAI GROUND TYPE]

MSK-100S SPEC
height:19.2m／weight:39.2t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、ハンドグレネード、他
pilot:—



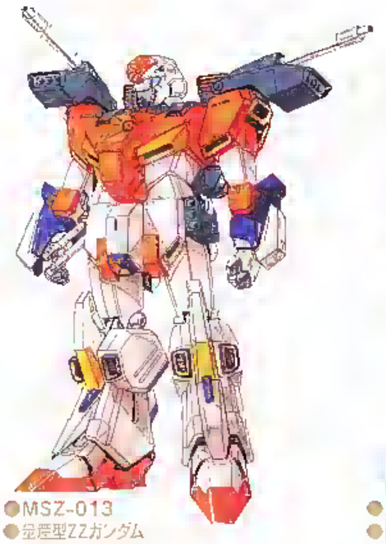
●FA-100S
●フルアーマー百式改
[FULL ARMER HYAKUSHIKI-KAI]

FA-100S SPEC
height:19.2m／weight:39.2t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、他
pilot:クリフ・フレミング



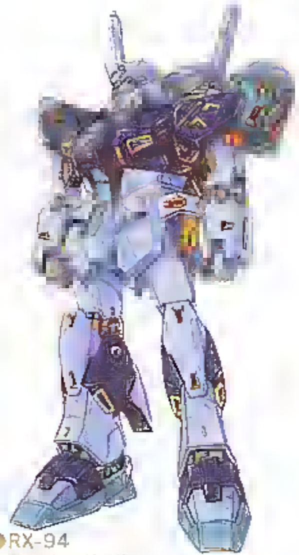
●MSZ-009 (B)
●プロトタイプZZガンダム [PROTO TYPE ZZ GUNDAM]

MSZ-009 (B) SPEC
height:19.02m／weight:29.5t
armament:ダブル・ビーム・ライフル，ダブル・キャノン，他
pilot:マイク・シュミット



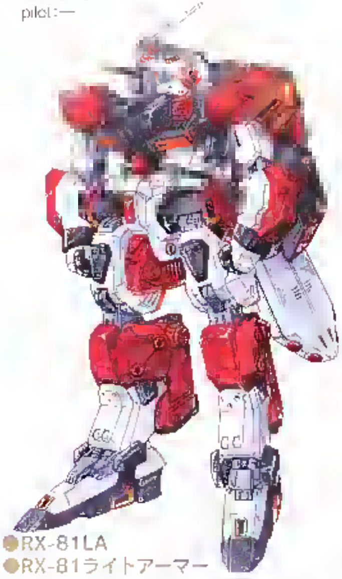
●MSZ-013
●量産型ZZガンダム
[ZZ GUNDAM MASS PRODUCT TYPE]

MSZ-013 SPEC
height:18.5m／weight:29.2t
armament:簡易ハイ・メガ・キャノン，拡散メガ粒子砲，他
pilot:—



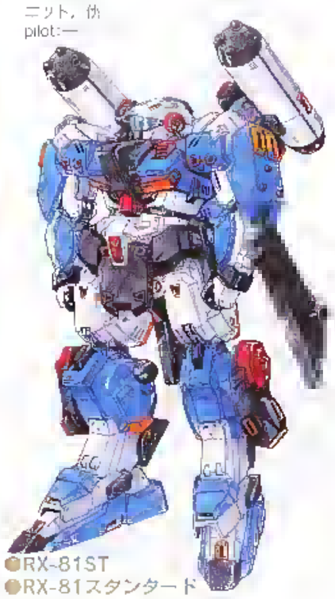
●RX-94
●量産型ν-ガンダム
[MASS PRODUCED ν-GUNDAM]

RX-94 SPEC
height:21.2m／weight:25.6t
armament:ビーム・ライフル，インコムユニット，他
pilot:—



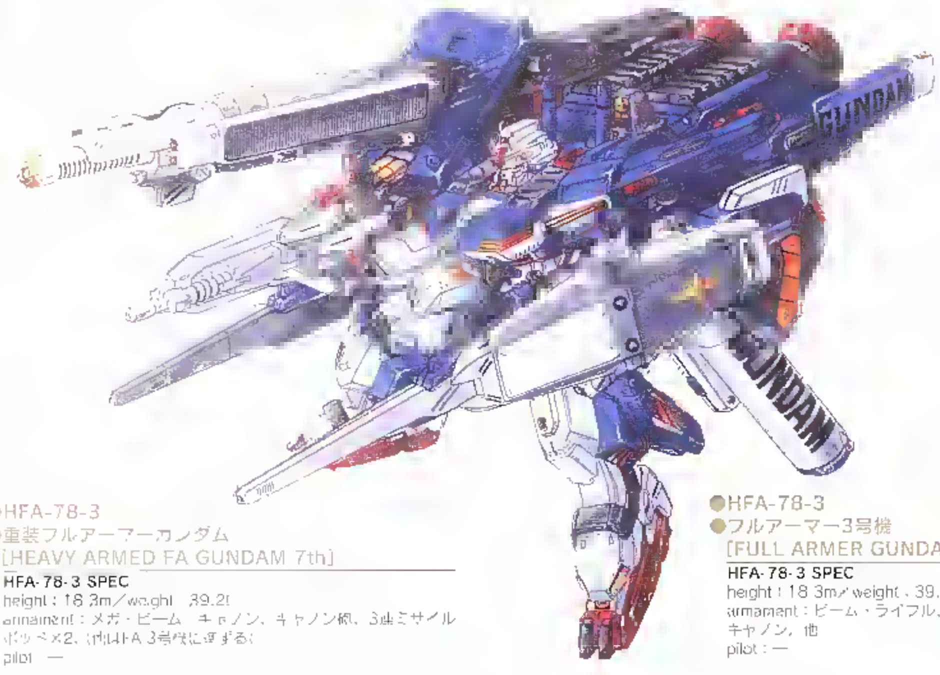
●RX-81LA
●RX-81ライトアーマー
[RX-81 LIGHT ARMER]

RX-81LA SPEC
height:19.2m／weight:36.0t
armament:ヘビーライフル，バルカン砲×2，他
pilot:—



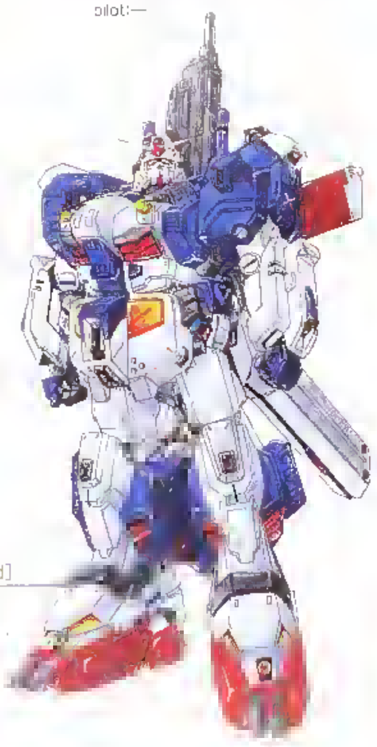
●RX-81ST
●RX-81スタンダード
[RX-81 STANDARD]

RX-81ST SPEC
height:19.2m／weight:37.0t
armament:ガトリング・スマッシャー，ショート・ビーム・ライフル，他
pilot:—



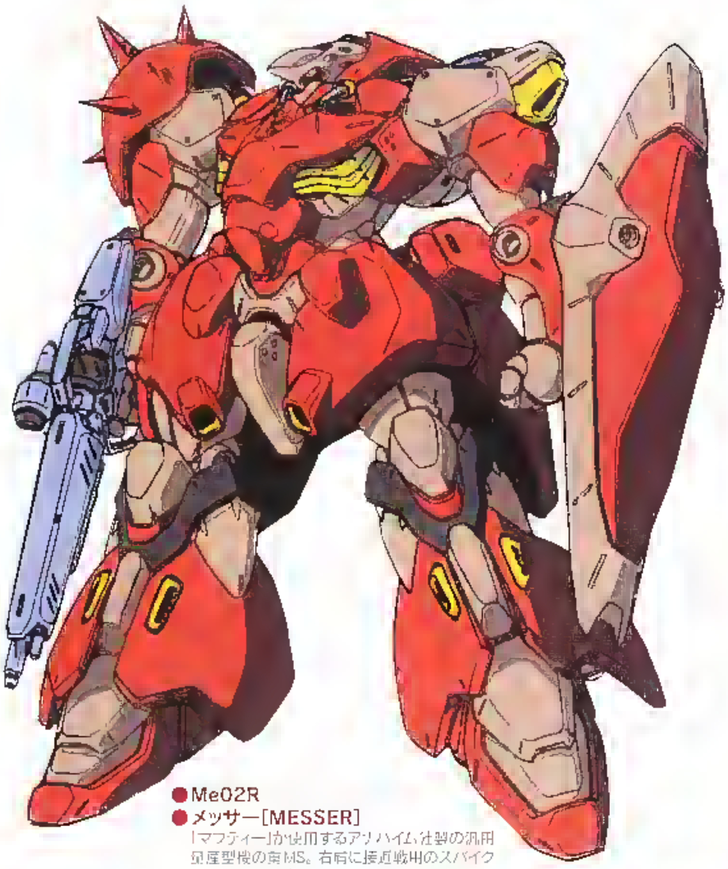
●HFA-78-3
●重装フルアーマーガンダム
[HEAVY ARMED FA GUNDAM 7th]

HFA-78-3 SPEC
height:18.3m／weight:39.2t
armament:メガ・ビーム・キャノン，キャノン砲，3連ミサイルポッド×2，(他はFA 3号機に準ずる)
pilot:—

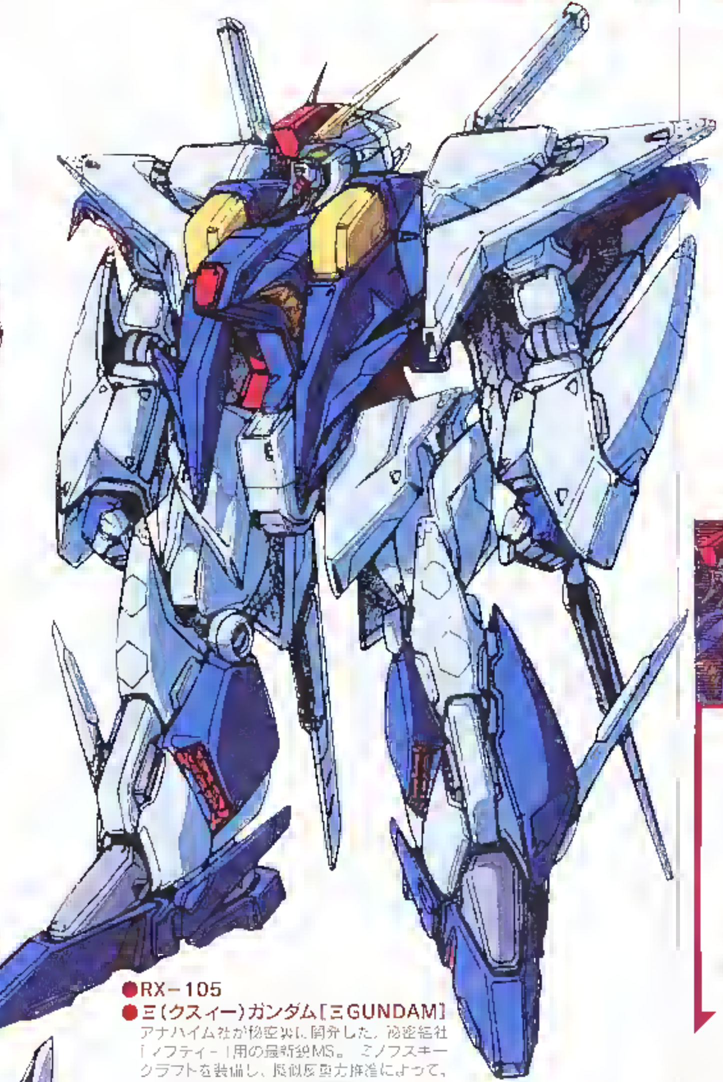


●HFA-78-3
●フルアーマー3号機
[FULL ARMER GUNDAM 3rd]

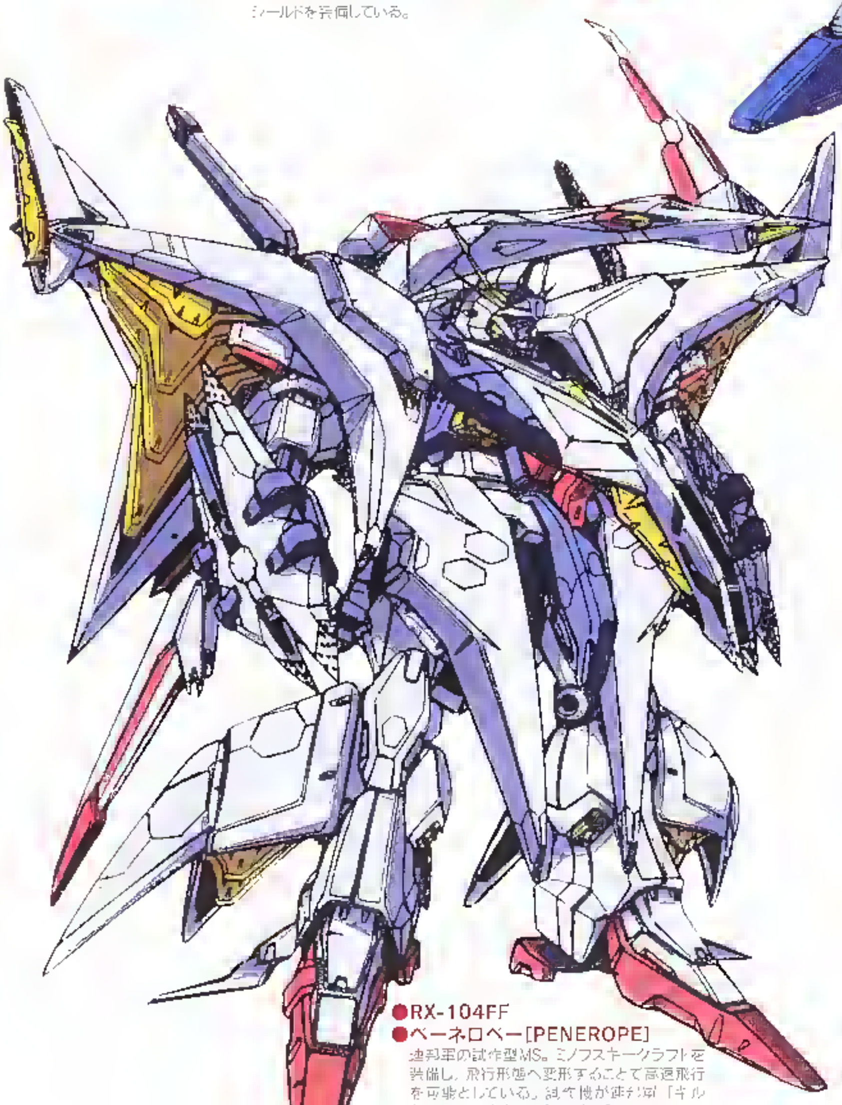
HFA-78-3 SPEC
height:18.3m／weight:39.2t
armament:ビーム・ライフル，ビーム・キャノン，他
pilot:—



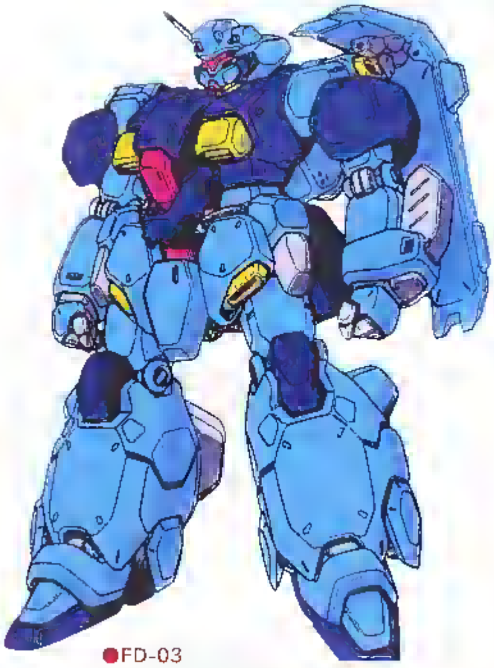
●Me02R
●メッサー[MESSER]
「マフティー」が使用するアナハイム社製の汎用量産型機の重MS。右肩に接近戦用のスパイクシールドを装備している。



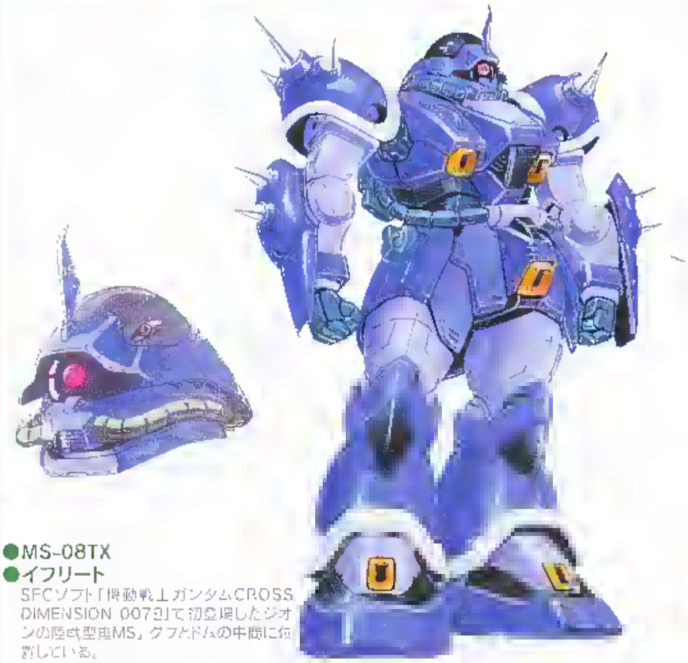
●RX-105
●Ξ(クスィー)ガンダム[ΞGUNDAM]
アナハイム社が秘密裏に開発した、秘密結社「マフティー」用の最新鋭MS。ミノフスキークラフトを装備し、疑似反重力推進によって、MS形態での超高速飛行を可能としている。



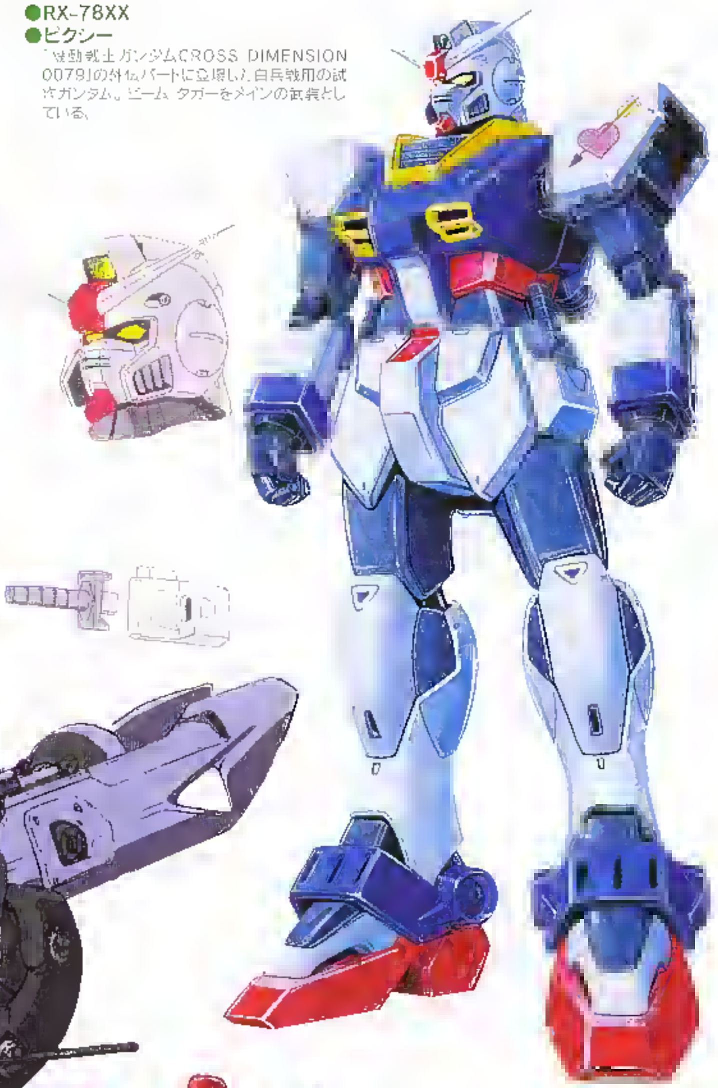
●RX-104FF
●ペーネロペー[PENEROPE]
連邦軍の試作型MS。ミノフスキークラフトを装備し、飛行形態へ変形することで高速飛行を可能としている。試作機が連邦軍「キルケーユニット」に配備され、「マフティ」のΞガンダムとは兄弟機である。



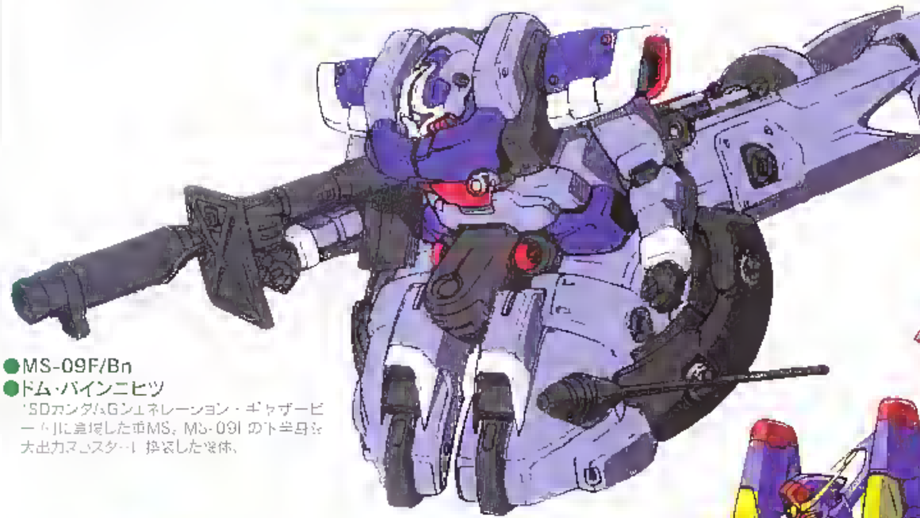
●FD-03
●グスタフ・カール[GUSTAV KARL]
連邦軍の汎用量産MS。GM系直系の機体で基本性能は高いが、生産性は低い。主に地球の治安部隊に配備された。



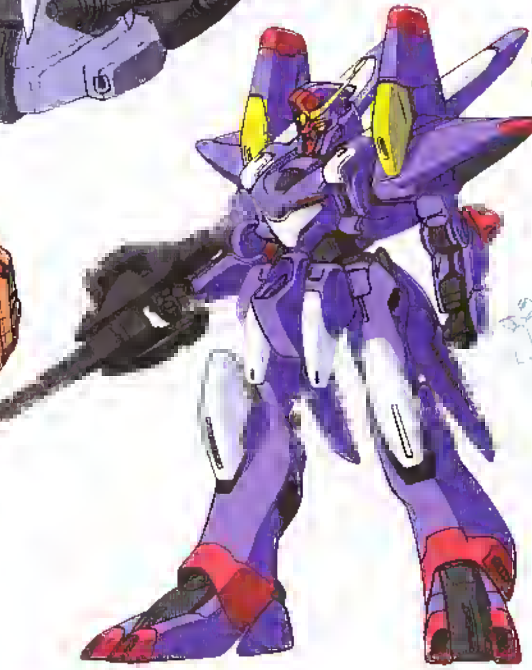
●MS-08TX
●イフリート
SFCソフト「機動戦士ガンダムCROSS DIMENSION 0079」で初登場したジオンの陸戦型重MS。グフとドムの中間に位置している。



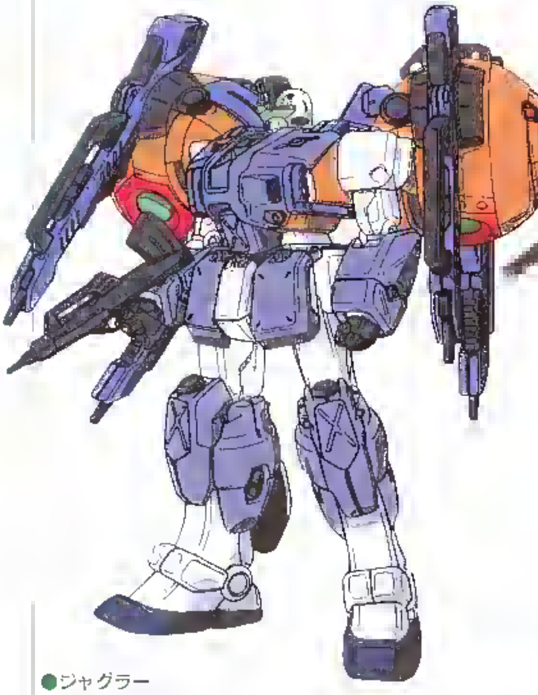
●RX-78XX
●ピクシー
「機動戦士ガンダムCROSS DIMENSION 0079」の外伝パートに登場した白兵戦用の試作ガンダム。ビーム・ダガーをメインの武装としている。



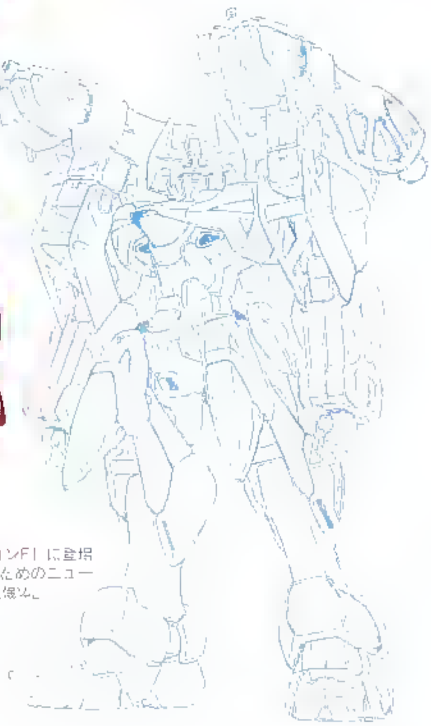
●MS-09F/Bn
●ドム・バインニヒツ
「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場した重MS。MS-09Fの下半身を大出力スラスターに換装した機体。



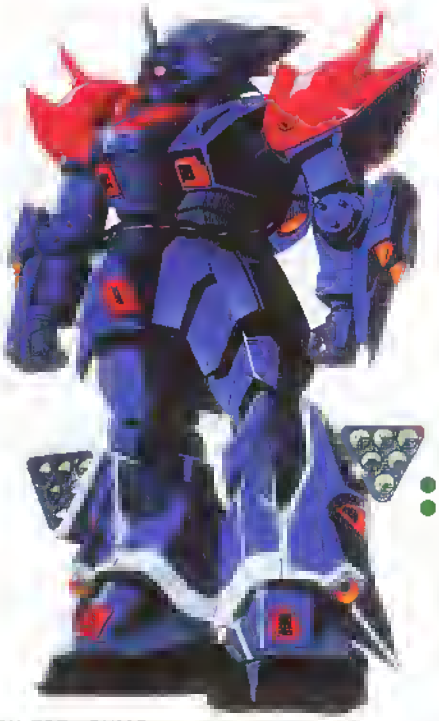
●ZMT-S37S
●ザンスパイン
「SDガンダムGジェネレーションF」に登場したMS。リガ・ミリティアより、ミノフスキードライブのデータを奪取したザンスカール帝国が開発した機体。



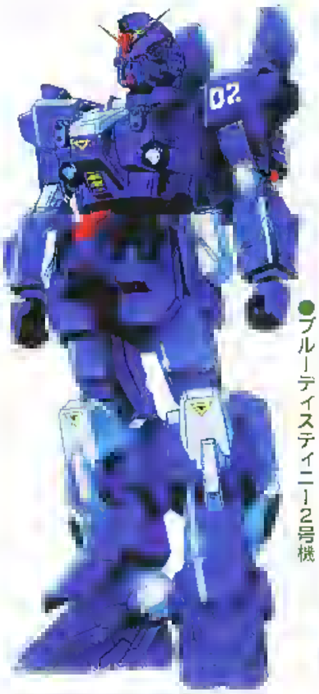
●ジャグラー
「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場したMS。RGM-79にオールレンジ攻撃能力を試験的に持たせようとした機体。RB-79を改造した攻撃ポッドをレーザー通信で操作し、疑似オールレンジ攻撃を行う。



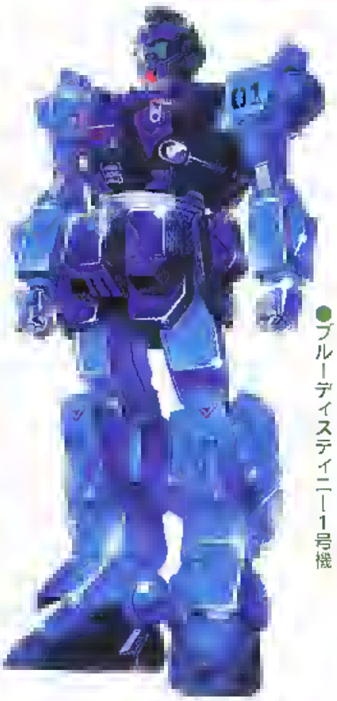
●GB-9700
●ガンダムベルフェゴール
「SDガンダムGジェネレーションF」に登場したMS。ニュータイプを倒すためのニュータイプ専用機として開発された機体。



●MS-08TX［EXAM]
●イフリート改
SSソフト「戦慄のブルー」シリーズに登場したジオン軍の新MS。ジオンから亡命した博士を追ってきたニムバス・シュターゼンの専用機。ブルーディスティニーと同じくEXAMシステムを持つ。



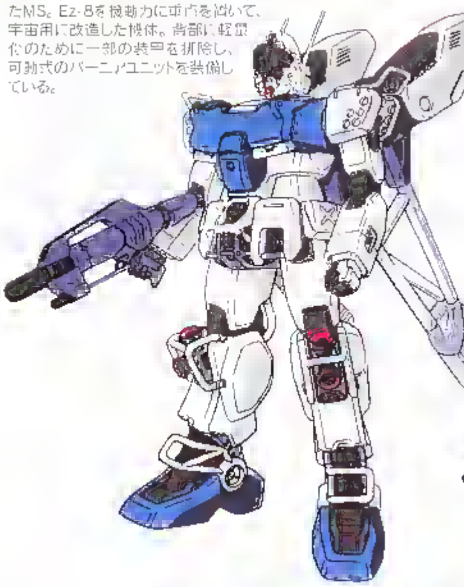
●ブルーディスティニー2号機



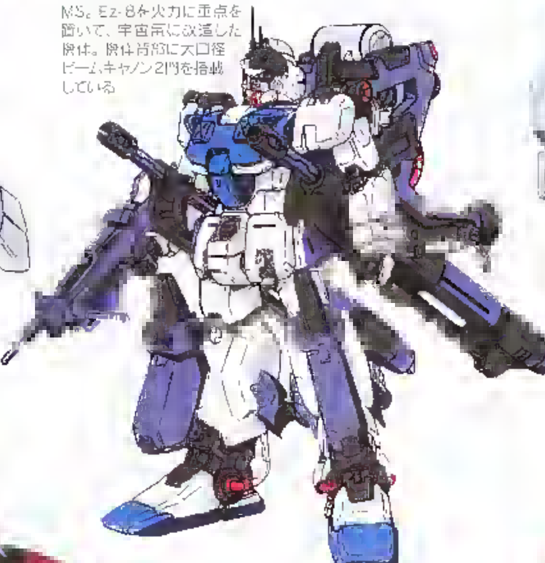
●ブルーディスティニー1号機

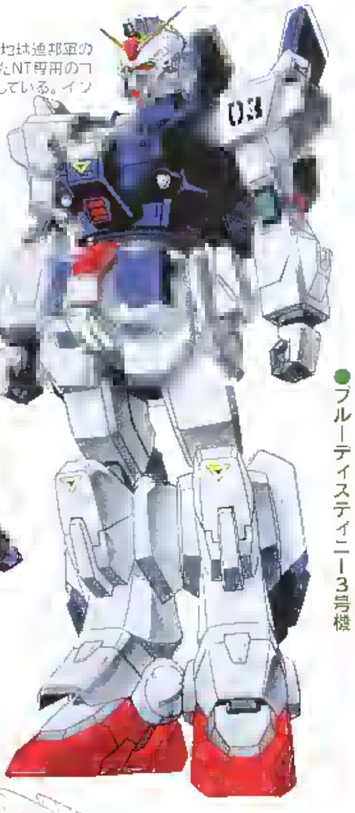
●RX-79BD-1、2、3
●ブルーディスティニー1、2、3号機
SSソフト「戦慄のブルー」シリーズに登場した地球連邦軍の試作MS、ジオンから亡命した博士の開発したNT専用のコンピュータシステム、EXAMシステムを搭載している。イフリート改と同じくEXAMシステムを持つ。

●RX-79Ez-8HMC
●ガンダムEz-8ハイ・モビリティ・カスタム
WSソフト「SDガンダム・ギャザービート」で初登場したMS。Ez-8を機動力に重点を置いて、宇宙用に改造した機体。背部に軽量化のために一部の装甲を排除し、可動式のバーニアユニットを装備している。

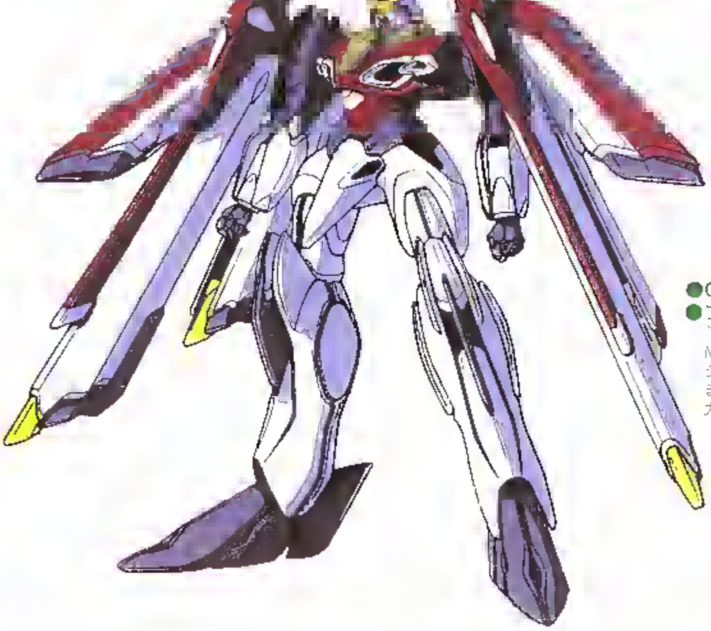


●RX-79Ez-8HAC
●ガンダムEz-8ヘビー・アームド・カスタム
WSソフト「SDガンダム・ギャザービート」で初登場したMS。Ez-8を火力に重点を置いて、宇宙用に改造した機体。機体背部に大口径ビーム・キャノン2門を搭載している

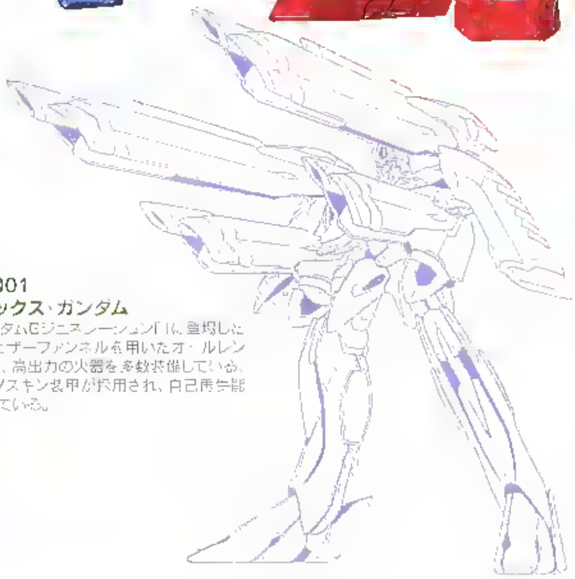




●ブルーディスティニー3号機



●GGF-001
●フェニックス・ガンダム
「SDガンダムGジェネレーション」に登場したMS。フェザーファンネルを用いたオールレンジ攻撃や、高出力の火器を多数装備している。また、ナノスキン装甲が採用され、自己再生能力も有している。



MS設定デザイン集

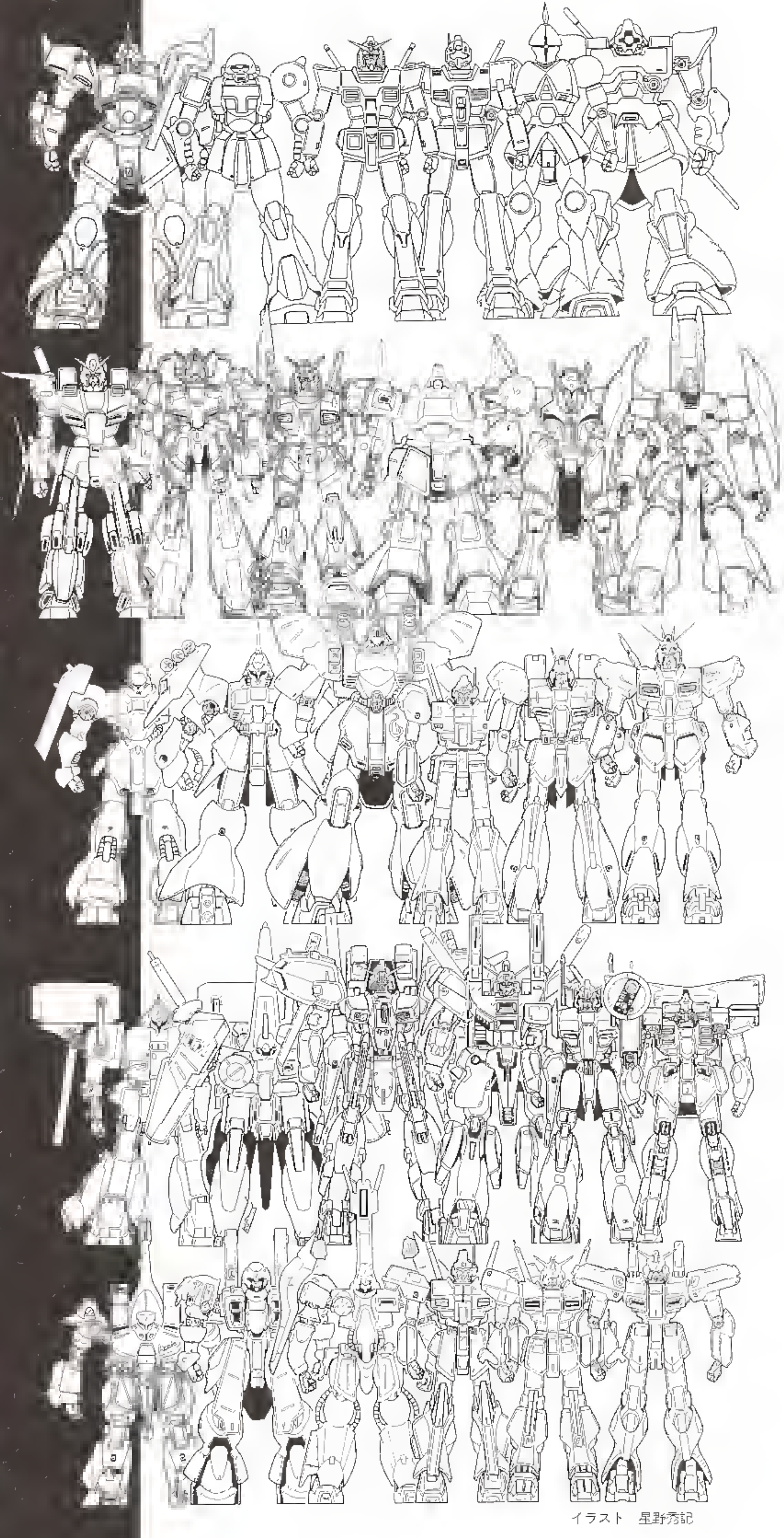
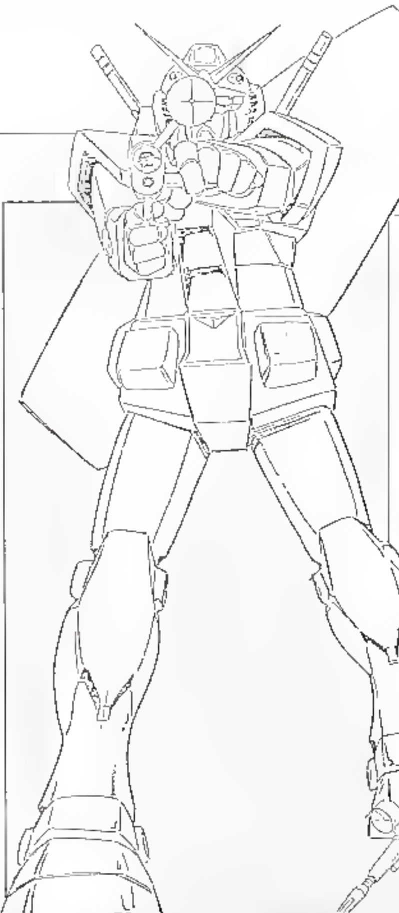
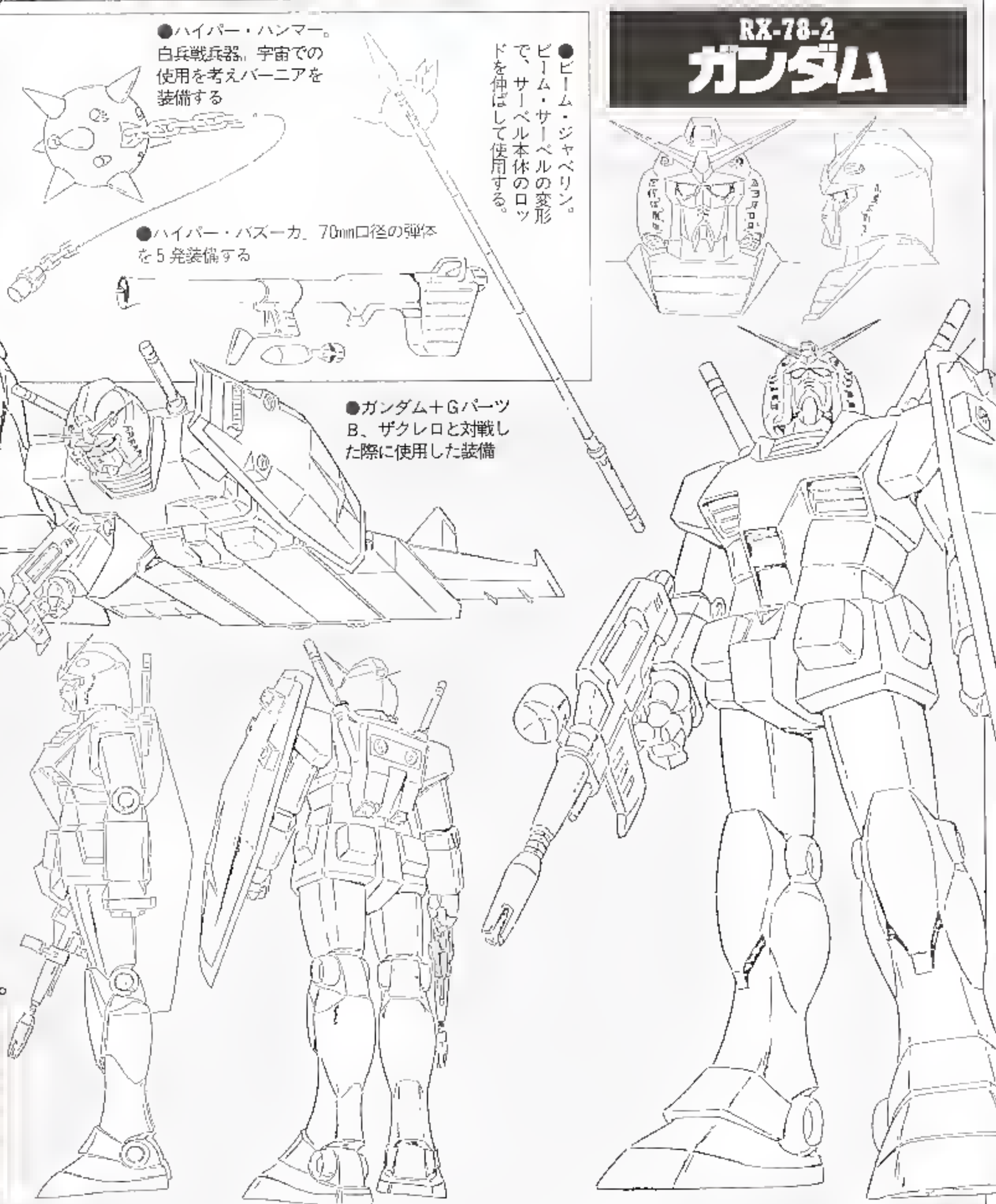


イラスト　星野秀記

RX-78-2
ガンダム




●ハイパー・ハンマー。白兵戦兵器。宇宙での使用を考えバーニアを装備する
●ビーム・ジャベリン。ビーム・サーベルの変形で、サーベル本体のロッドを伸ばして使用する。
●ハイパー・バズーカ、70㎜口径の弾体を5発装備する
●ガンダム＋Gパーツ B、ザクレロと対戦した際に使用した装備

地球連邦軍初のモビルスーツ。ビーム兵器を最初に搭載した点でも高く評価されている。同時に開発されたRXシリーズと互換性を持つコアブロックシステムを採用している。コアブロックはコクピットと制御コンピュータを内蔵しており、機体が破壊された場合でも、ブロックを分離させ、脱出することができる。コアブロックは変形してコアファイターという迎撃戦闘機となる。

RX-78-2 SPEC
●頭頂高／18m●本体重量／43.4ｔ●全備重量／60ｔ●ジェネレータ出力/1,380KW●スラスター総推力／55,500kg●センサー有効半径／5,700m●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、バルカン砲×2、ハイパーバズーカ、ハイパーハンマー

『一年戦争』時のモビルスーツ

U.C.（宇宙世紀）0079年、サイド3はジオン公国を名乗り、地球連邦政府に独立戦争を挑んだ。

物量において劣るジオンだったが、機動兵器モビルスーツを開発し、戦局を優勢のうちに進めた。モビルスーツとは人間を10倍に拡大した機動歩兵である。駆動源は核融合炉で、戦車以上の重装甲のボディを持っていた。特にミノフスキー粒子散布下の空間ではレーダーが使用不能となり、目視戦闘用に開発されたモビルスーツの威力は絶大であった。戦争初期の艦隊戦であったルウム戦役では、MS－05ザクとMS－06ザクIIの働きにより、数倍の戦力差をはね返し、ジオンに勝利をもたらした。

この事態を重くみた連邦軍は、捕獲したザクを研究材料として、新型モビルスーツの開発・量産計画を立てた。そして、建設途上のサイド7第1バンチを基地としてRX－78ガンダムを完成させた。連邦軍がジオンに勝っていた点は、新素材の開発とビーム兵器の小型化技術であった。ガンダムにはルナ・チタニウム（ガンダリウム）を装甲材として採用しセラミックと組み合わせ大幅な軽量化を持たらした。また、この合金は融合炉の遮断材として用いられ、小型高出力炉を実現させたのである。さらに大型艦にしか搭載できなかったメガ粒子砲をコンパクト化し、モビルスーツの主砲としたことで、連邦軍のモビルスーツは性能においてジオンに追いつき、追いこすことができたのである。

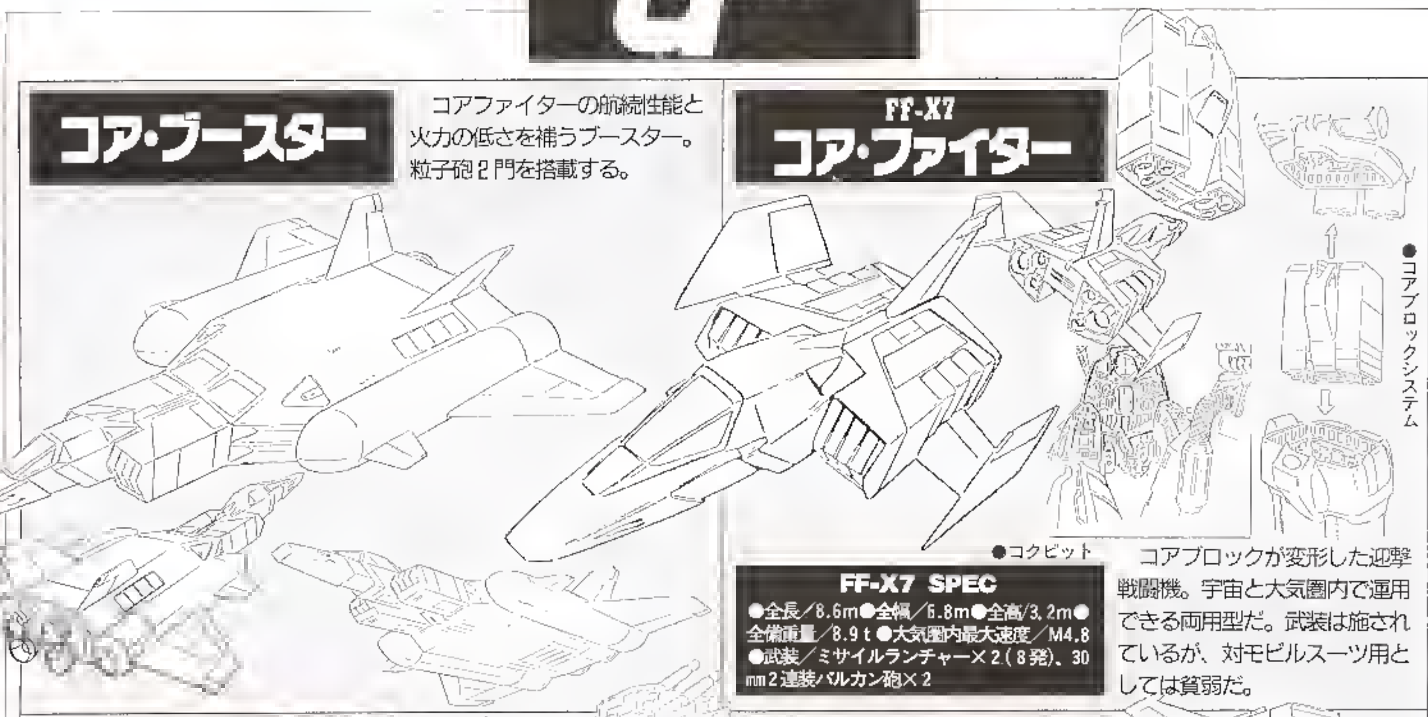
しかし、すでに地球の大半を勢力下に置いたジオンは、次々に改良を加えた局地戦用モビルスーツを投入していった。ジオンは試作機をすぐに戦場に送り、そのデータを次の試作機に生かすという繰り返しにより、新型機を短期間で完成させていった。だが、結局は兵器の進化にパイロットの育成がついていけず、連邦軍の大反抗作戦では物量戦となった。ジオンはひとりのパイロットで最大の戦果を上げるサイコミュ搭載型モビルアーマーの開発を急いだが、ほんの数機の試作型が投入されたのみにとどまり敗北した。

●お詫び：宇宙世紀（UC）を舞台にした「機動戦士」シリーズ（∀ガンダムを除く）において、武器・武装等の正しい名称表記は、例）ビーム・ライフル、ハイパー・メガ・ランチャー、ヒート・ホークなど単語と単語の間に「・」が入ります。しかし、この項（MS設定デザイン集P118～P228）では98年版をベースにしているため混在しております。今後の改訂では修正、統一の予定ですのでご容赦下さい。

コア・ブースター

コアファイターの航続性能と火力の低さを補うブースター。粒子砲２門を搭載する。

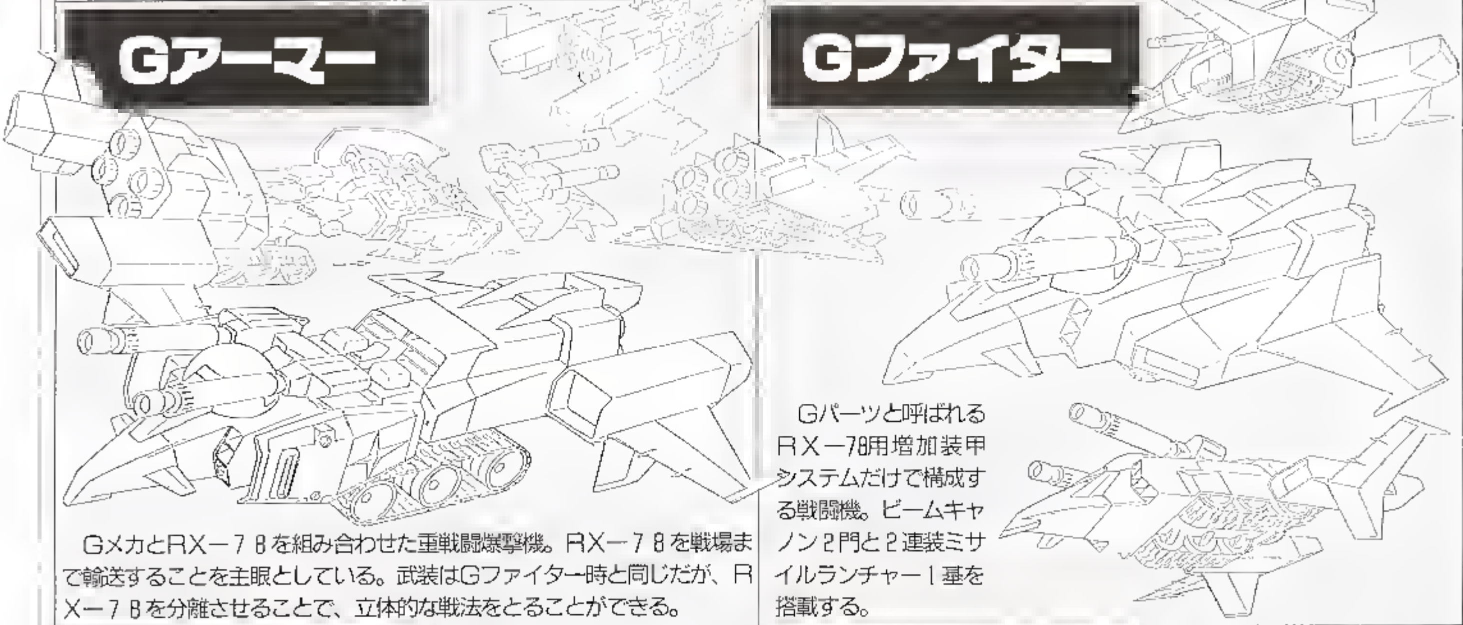
FF-X7
コア・ファイター


●コクピット
●コアブロックシステム

FF-X7 SPEC
●全長／8.6m●全幅／6.8m●全高/3.2m●全備重量／8.9ｔ●大気圏内最大速度／M4.8●武装／ミサイルランチャー×２(８発)、30㎜２連装バルカン砲×２

コアブロックが変形した迎撃戦闘機。宇宙と大気圏内で運用できる両用型だ。武装は施されているが、対モビルスーツ用としては貧弱だ。

Gアーマー



GメカとRX−７８を組み合わせた重戦闘爆撃機。RX−７８を戦場まで輸送することを主眼としている。武装はGファイター時と同じだが、RX−７８を分離させることで、立体的な戦法をとることができる。

Gファイター

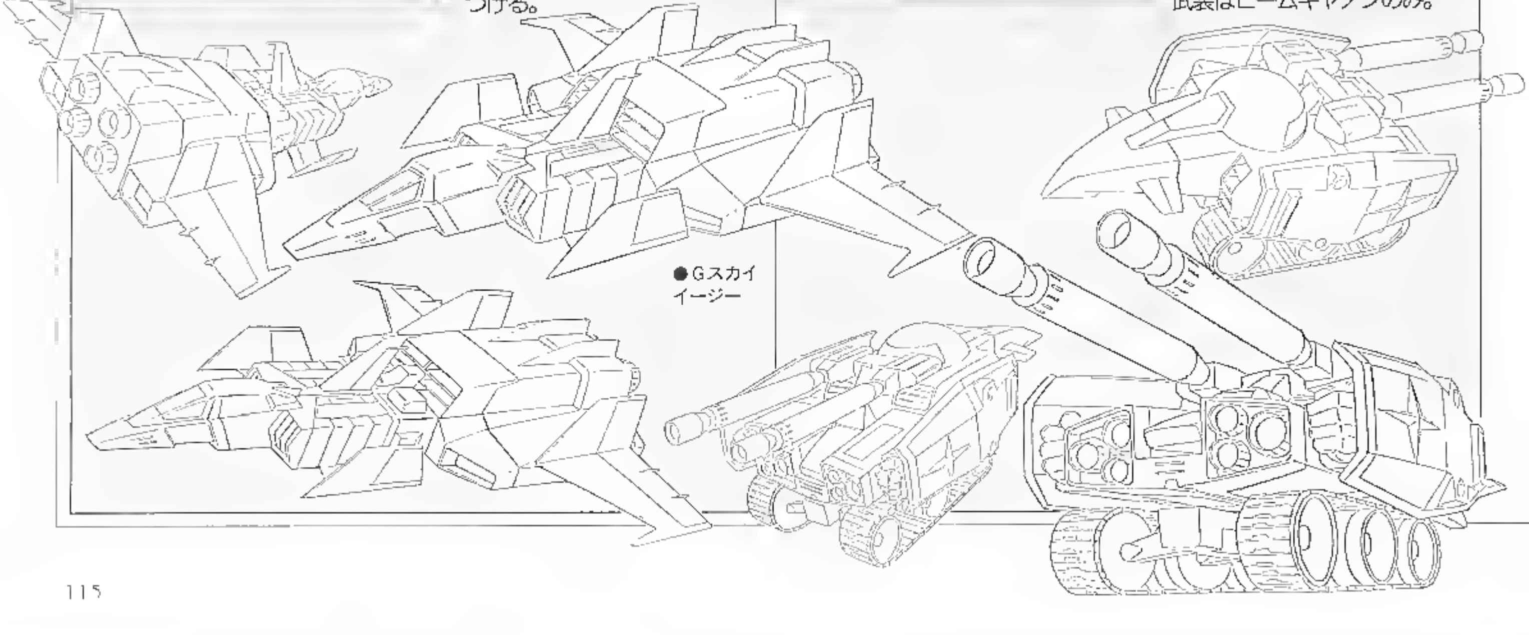
Gパーツと呼ばれるRX−78用増加装甲システムだけで構成する戦闘機。ビームキャノン２門と２連装ミサイルランチャー１基を搭載する。

Gスカイ

GメカBパーツとRX−７８のBパーツで構成される支援戦闘機。コアファイターを機首につける。

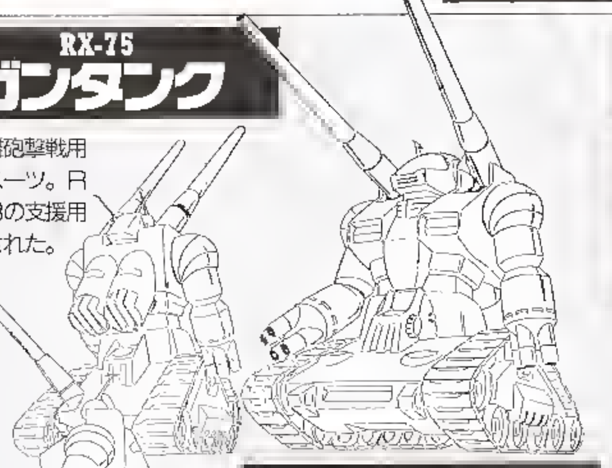
Gブル

GメカAパーツとRX−７８のAパーツで構成された重戦車。コアブロックが操縦席になる。武装はビームキャノンのみ。



RX-75
ガンタンク

長距離砲撃戦用モビルスーツ。RX−78の支援用に開発された。



RX-75 SPEC

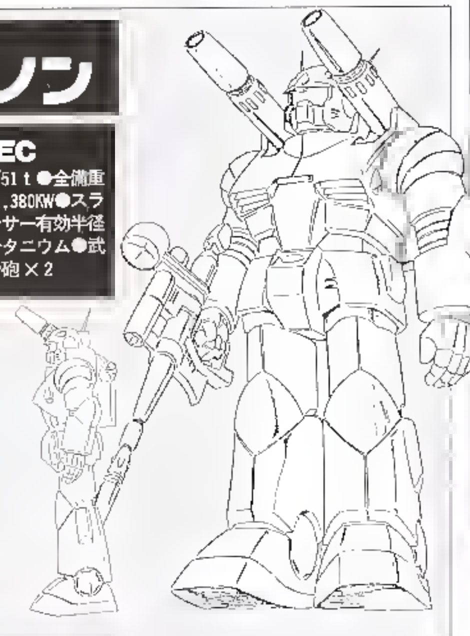
●頭頂高／15m●本体重量／56 t ●全備重量／80 t ●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／120㎜キャノン砲（火薬式）×２、40㎜４連装ポップミサイル×２

RX-77-2
ガンキャノン

RX-77-2 SPEC

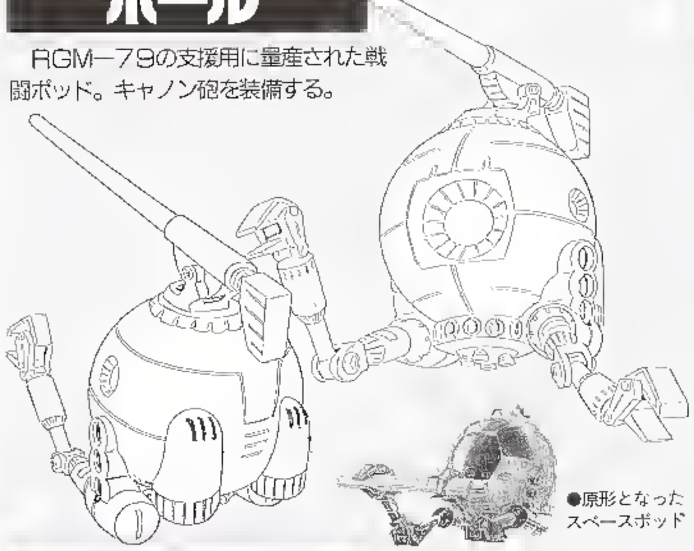
●頭頂高／17.5m●本体重量／51 t ●全備重量／70 t ●ジェネレータ出力／1,380KW●スラスター総推力／51,800kg●センサー有効半径／6,000m●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／ビームライフル、キャノン砲×２

中距離砲撃戦用モビルスーツ。RX−78、75と同時に開発された。他と同じようにコアブロックシステムを採用している。運動性はRX−78に劣るが装甲は厚く、シールドを必要としない。



RB-79
ボール

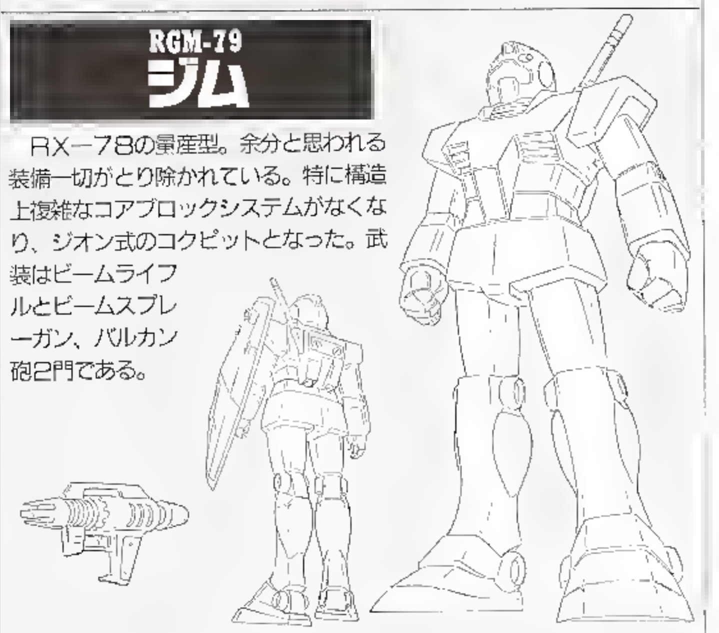
RGM−79の支援用に量産された戦闘ポッド。キャノン砲を装備する。



●原形となったスペースポッド

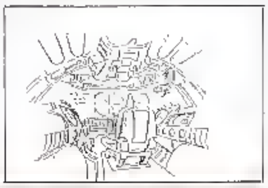
RGM-79
ジム

RX−78の量産型。余分と思われる装備一切がとり除かれている。特に構造上複雑なコアブロックシステムがなくなり、ジオン式のコクピットとなった。武装はビームライフルとビームスプレーガン、バルカン砲2門である。



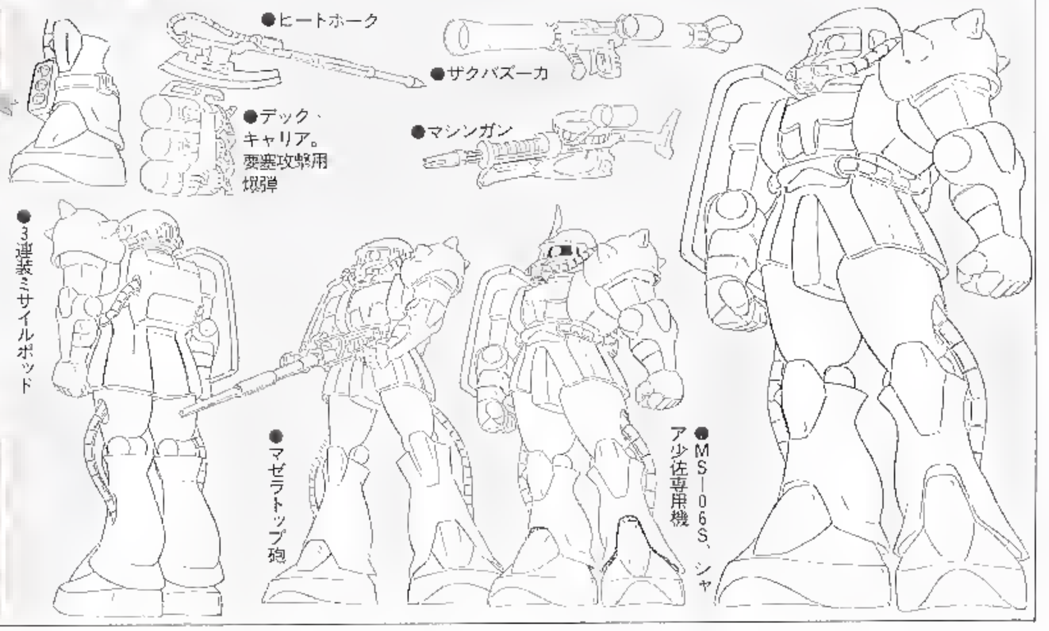
MS-06F
ザクII

ジオン軍で最も量産された機体。武装も用途・作戦に応じ、さまざまなものが用意されている。また、この機体をベースに多種多様の局地戦用機が開発されていった。



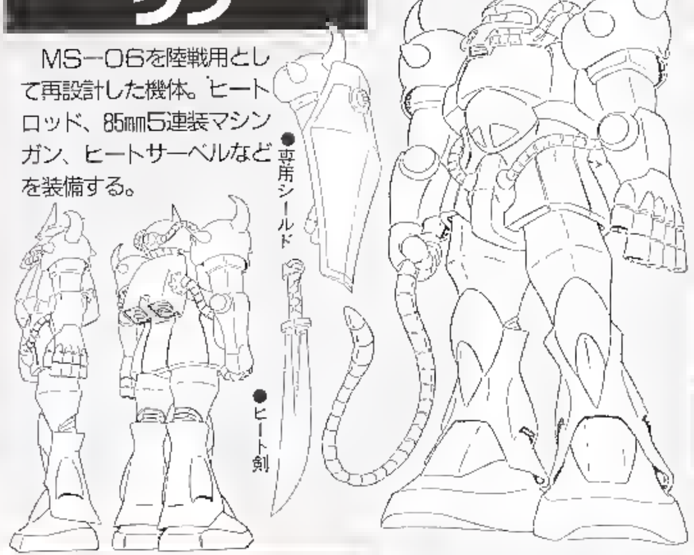
MS-06F SPEC

●頭頂高／17.5m●本体重量／56.2 t ●全備重量／74.5 t ●ジェネレータ出力／976 KW●スラスター総推力／43,300kg●センサー有効半径／3,200m●装甲材質／超硬スチール合金●武装／ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク他


●ヒートホーク
●ザクバズーカ
●デック・キャリア。要塞攻撃用爆弾
●マシンガン
●3連装ミサイルポッド
●マゼラトップ砲
●MS−06S、シャア少佐専用機

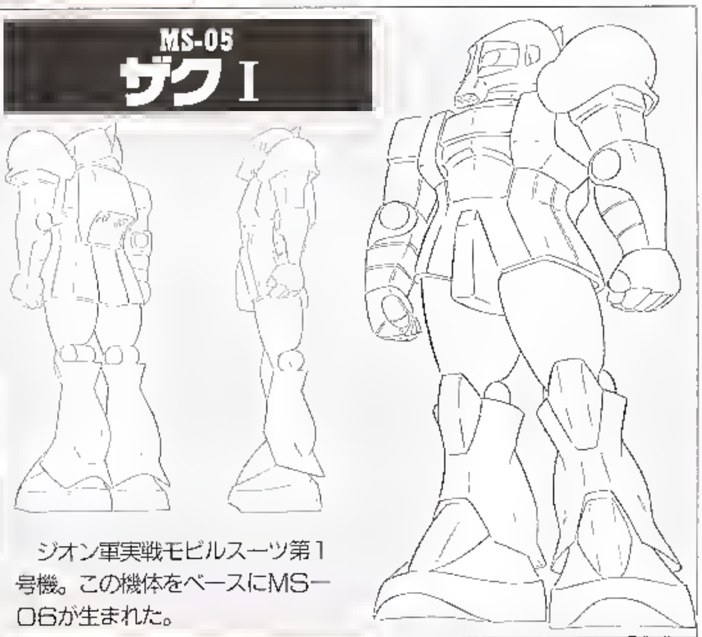
MS-07B
グフ

MS−06を陸戦用として再設計した機体。ヒートロッド、85㎜5連装マシンガン、ヒートサーベルなどを装備する。


●専用シールド
●ヒート剣

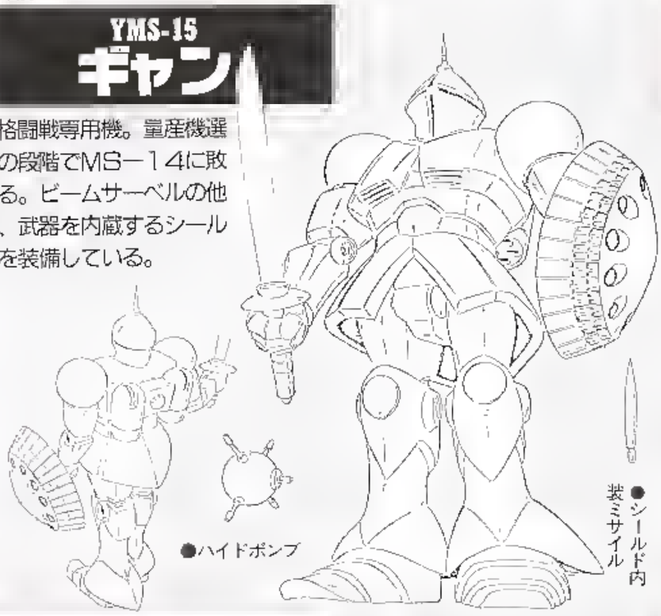
MS-05
ザクⅠ

ジオン軍実戦モビルスーツ第1号機。この機体をベースにMS−06が生まれた。



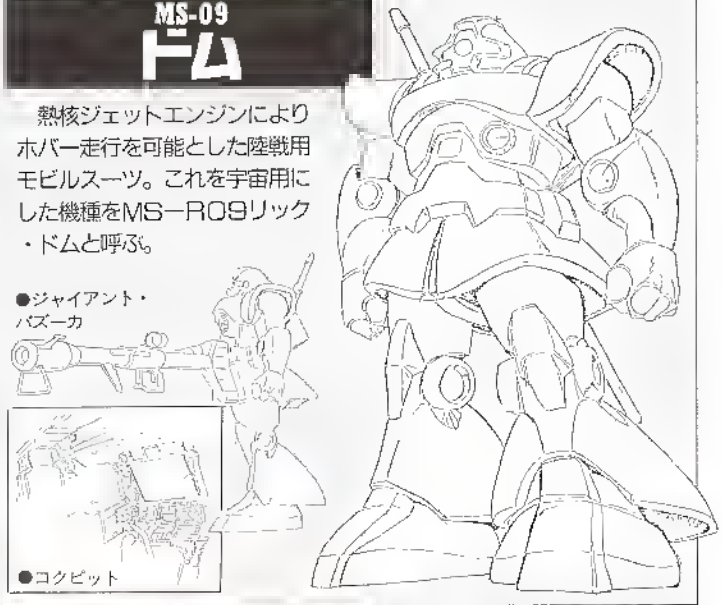
YMS-15
ギャン

格闘戦専用機。量産機選定の段階でMS−14に敗れる。ビームサーベルの他に、武器を内蔵するシールドを装備している。


●ハイドボンブ
●シールド内装ミサイル

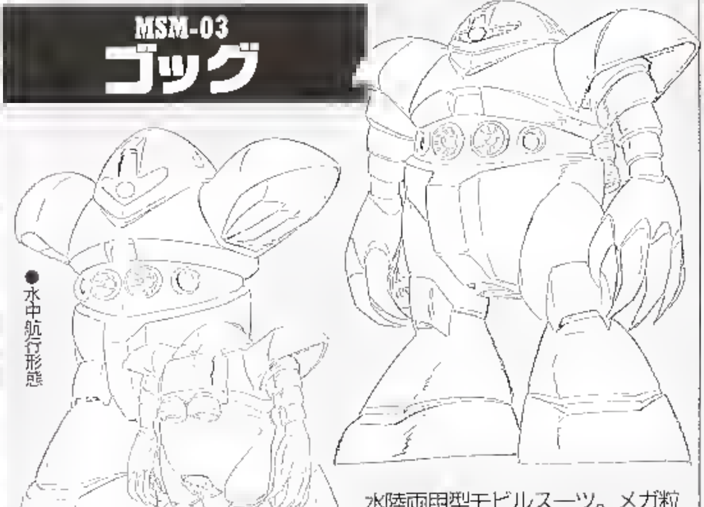
MS-09
ドム

熱核ジェットエンジンによりホバー走行を可能とした陸戦用モビルスーツ。これを宇宙用にした機種をMS−R09リック・ドムと呼ぶ。


●ジャイアント・バズーカ
●コクピット

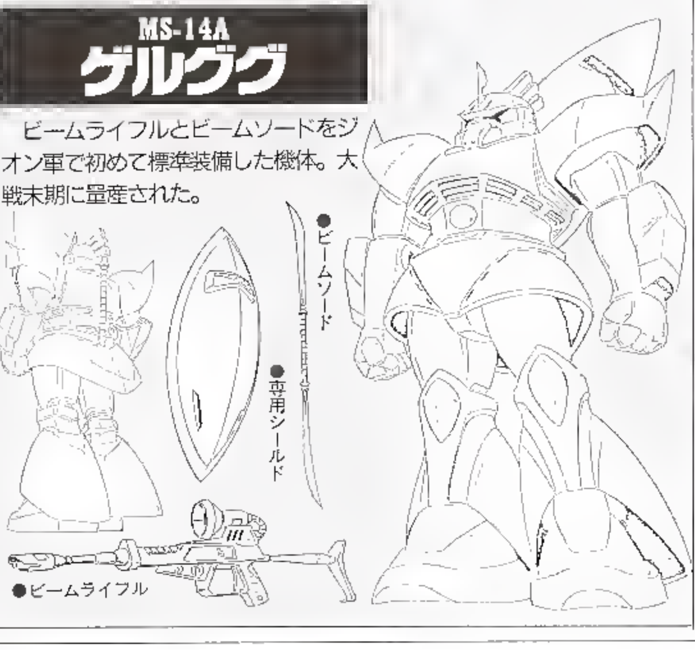
MSM-03
ゴッグ

水陸両用型モビルスーツ。メガ粒子砲2門と水中ミサイルランチャー2基、それに対機雷用防衛兵器フリージーヤードを装備する。



MS-14A
ゲルググ

ビームライフルとビームソードをジオン軍で初めて標準装備した機体。大戦末期に量産された。


●ビームソード
●専用シールド
●ビームライフル

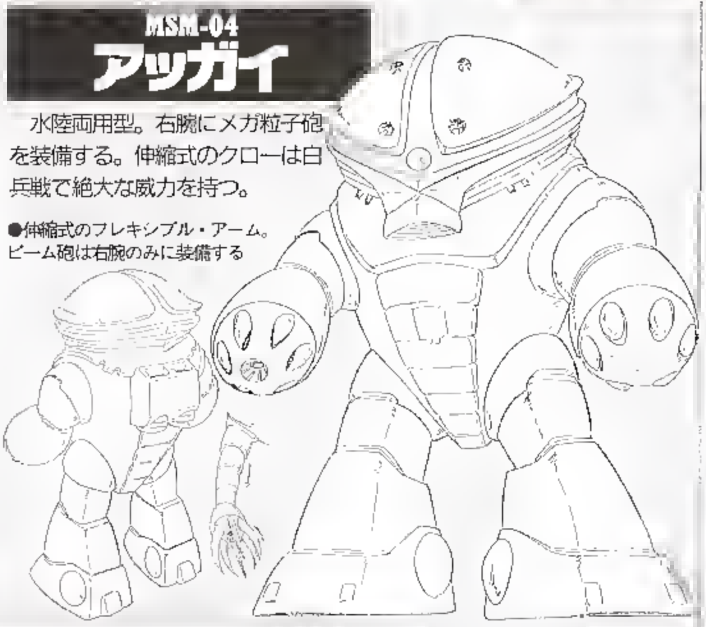
●図版はMS-14Sシャア大佐専用機

MSM-04

アッガイ

水陸両用型。右腕にメガ粒子砲を装備する。伸縮式のクローは白兵戦で絶大な威力を持つ。

●伸縮式のフレキシブル・アーム。ビーム砲は右腕のみに装備する

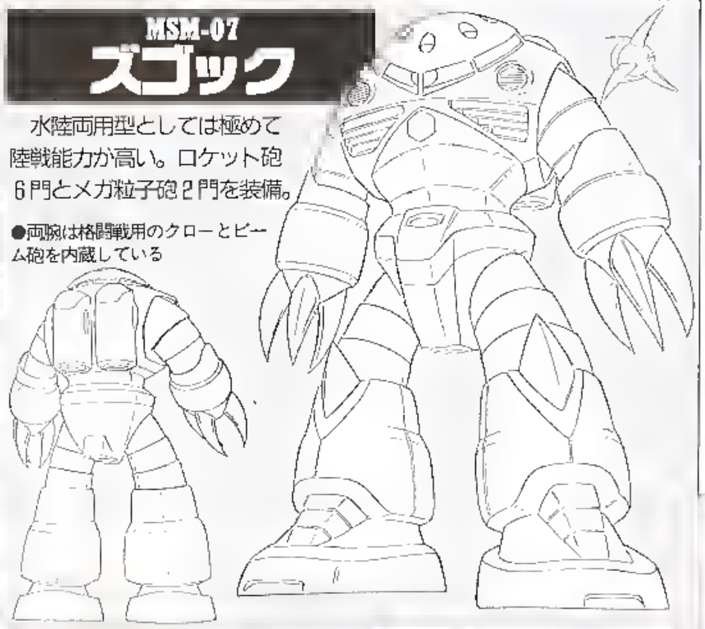


MSM-07

ズゴック

水陸両用型としては極めて陸戦能力が高い。ロケット砲6門とメガ粒子砲2門を装備。

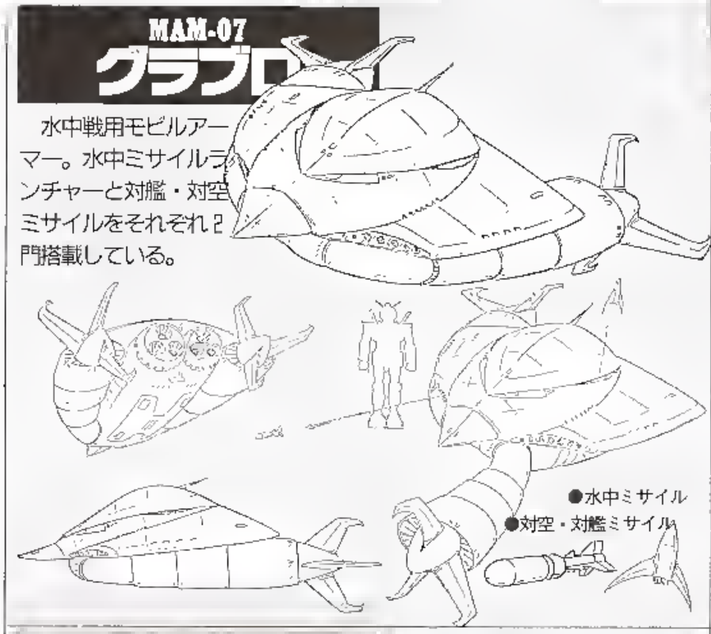
●両腕は格闘戦用のクローとビーム砲を内蔵している



MAM-07

グラブロ

水中戦用モビルアーマー。水中ミサイルランチャーと対艦・対空ミサイルをそれぞれ2門搭載している。



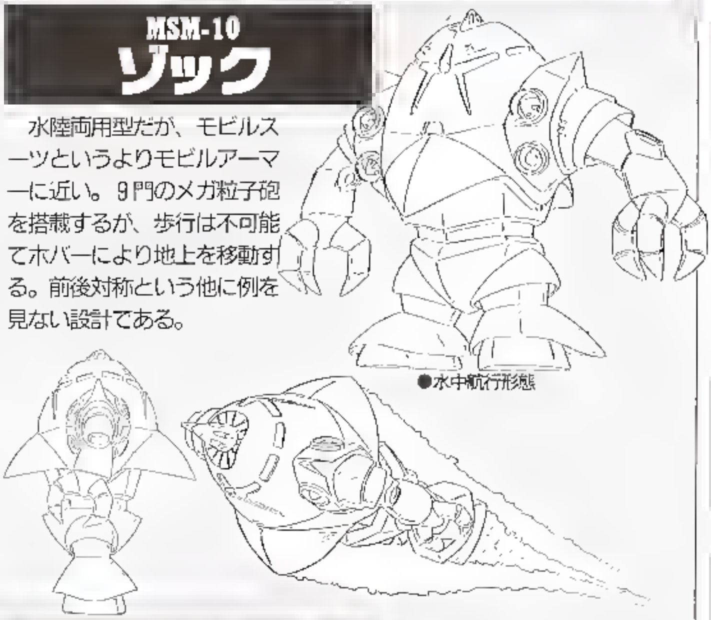
●水中ミサイル

●対空・対艦ミサイル

MSM-10

ゾック

水陸両用型だが、モビルスーツというよりモビルアーマーに近い。9門のメガ粒子砲を搭載するが、歩行は不可能でホバーにより地上を移動する。前後対称という他に例を見ない設計である。

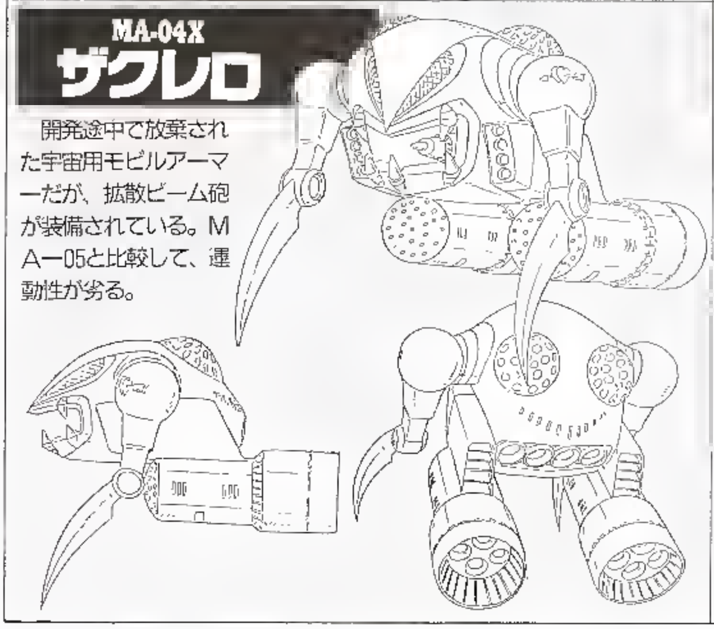


●水中航行形態

MA-04X

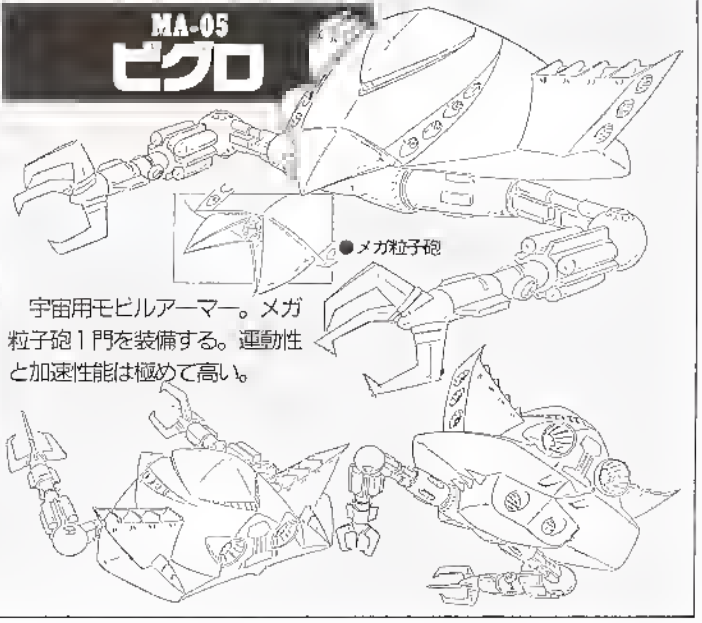
ザクレロ

開発途中で放棄された宇宙用モビルアーマーだが、拡散ビーム砲が装備されている。MA−05と比較して、運動性が劣る。



MA-05

ビグロ

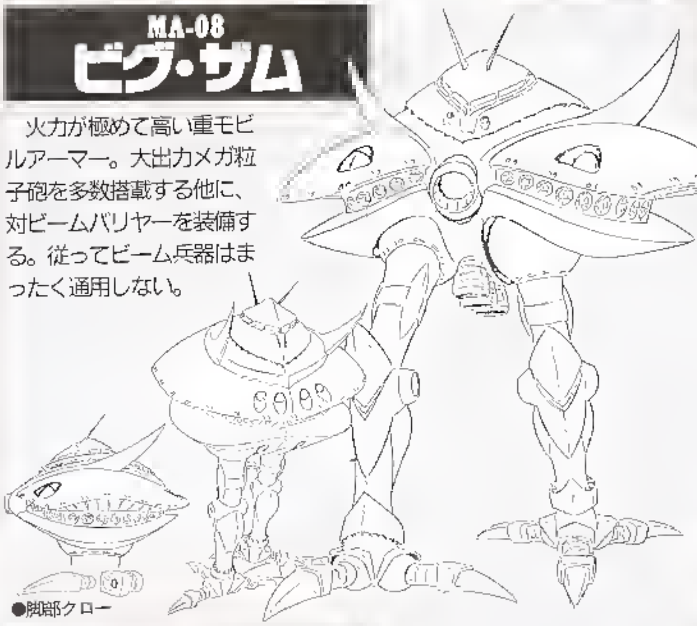


●メガ粒子砲

宇宙用モビルアーマー。メガ粒子砲1門を装備する。運動性と加速性能は極めて高い。

MA-08
ビグ・ザム

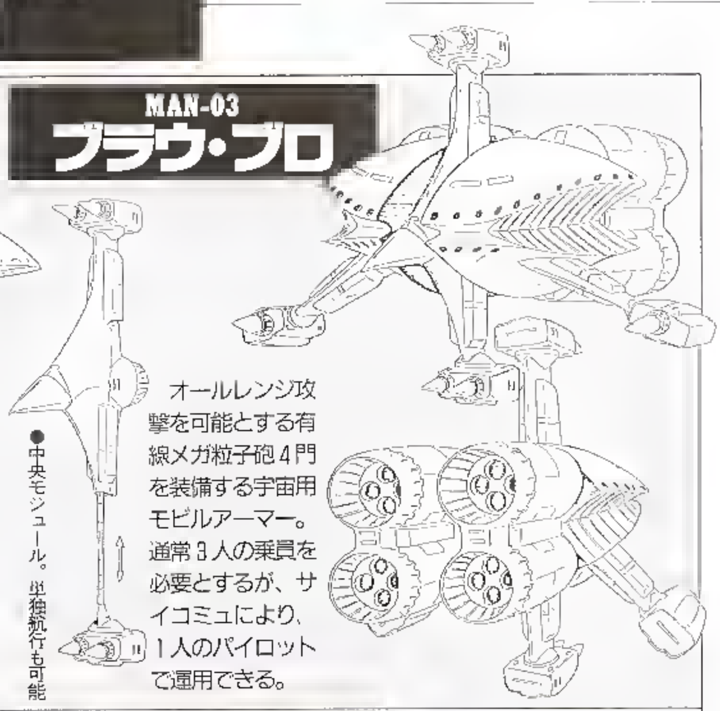
火力が極めて高い重モビルアーマー。大出力メガ粒子砲を多数搭載する他に、対ビームバリヤーを装備する。従ってビーム兵器はまったく通用しない。



●脚部クロー

MAN-03
ブラウ・ブロ

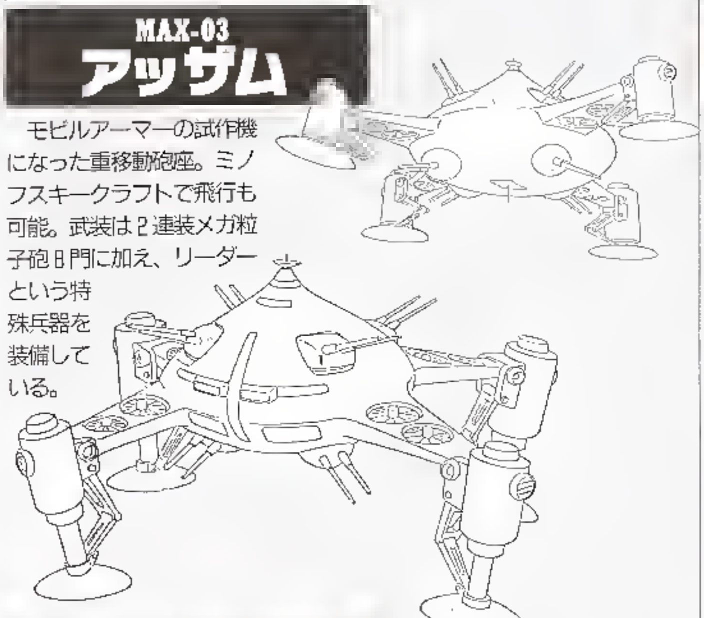
オールレンジ攻撃を可能とする有線メガ粒子砲4門を装備する宇宙用モビルアーマー。通常3人の乗員を必要とするが、サイコミュにより、1人のパイロットで運用できる。



●中央モジュール。単独航行も可能

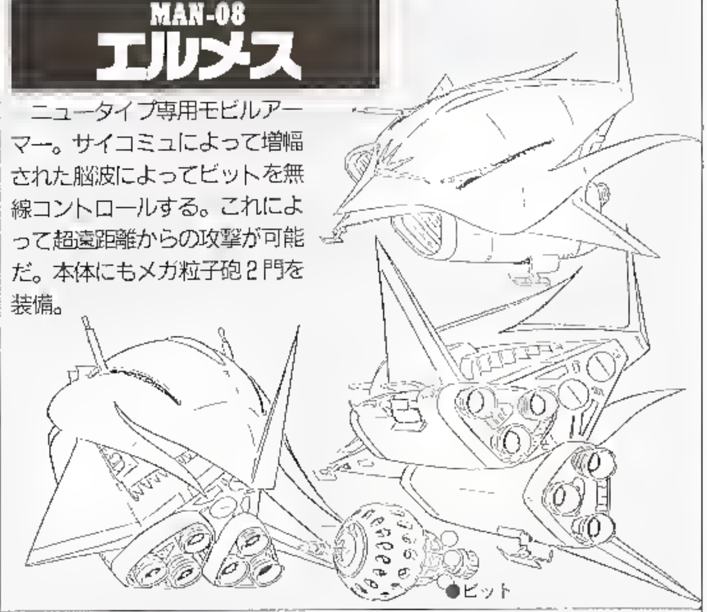
MAX-03
アッザム

モビルアーマーの試作機になった重移動砲座。ミノフスキークラフトで飛行も可能。武装は2連装メガ粒子砲8門に加え、リーダーという特殊兵器を装備している。



MAN-08
エルメス

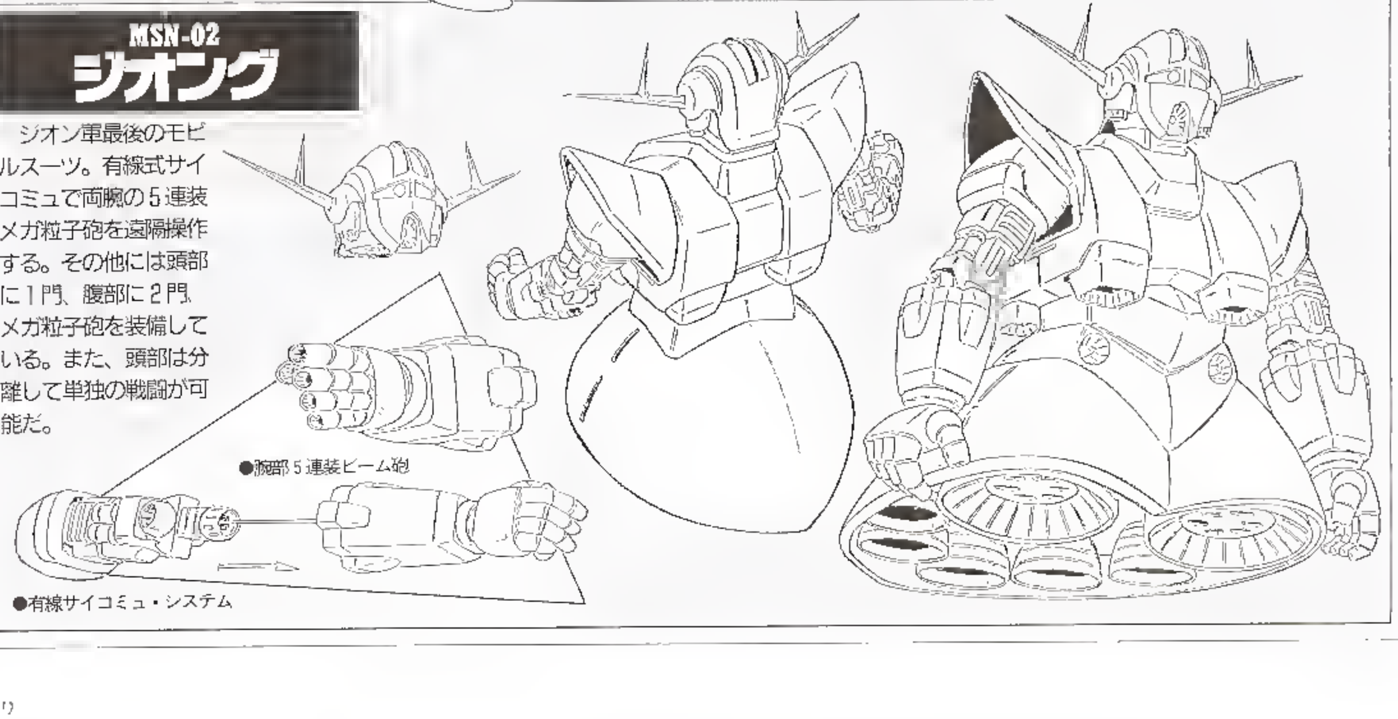
ニュータイプ専用モビルアーマー。サイコミュによって増幅された脳波によってビットを無線コントロールする。これによって超遠距離からの攻撃が可能だ。本体にもメガ粒子砲2門を装備。



●ビット

MSN-02
ジオング

ジオン軍最後のモビルスーツ。有線式サイコミュで両腕の5連装メガ粒子砲を遠隔操作する。その他には頭部に1門、腹部に2門、メガ粒子砲を装備している。また、頭部は分離して単独の戦闘が可能だ。



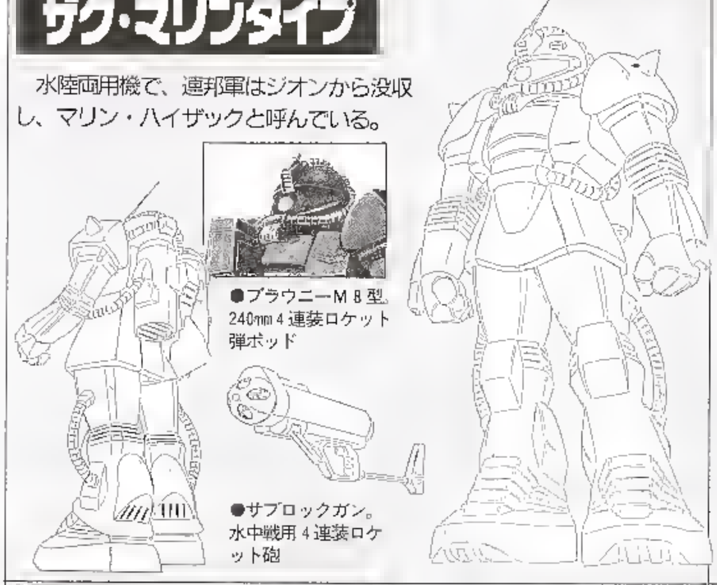
●腕部5連装ビーム砲

●有線サイコミュ・システム

MSV
MS-X

MS-06M
ザク・マリンタイプ

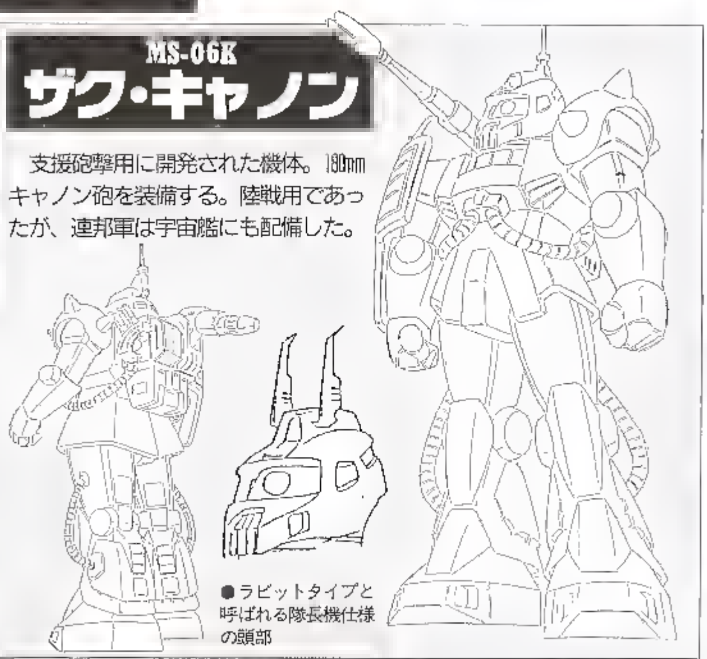
水陸両用機で、連邦軍はジオンから没収し、マリン・ハイザックと呼んでいる。


●ブラウニーMB型、240mm4連装ロケット弾ポッド

●サブロックガン。水中戦用4連装ロケット砲

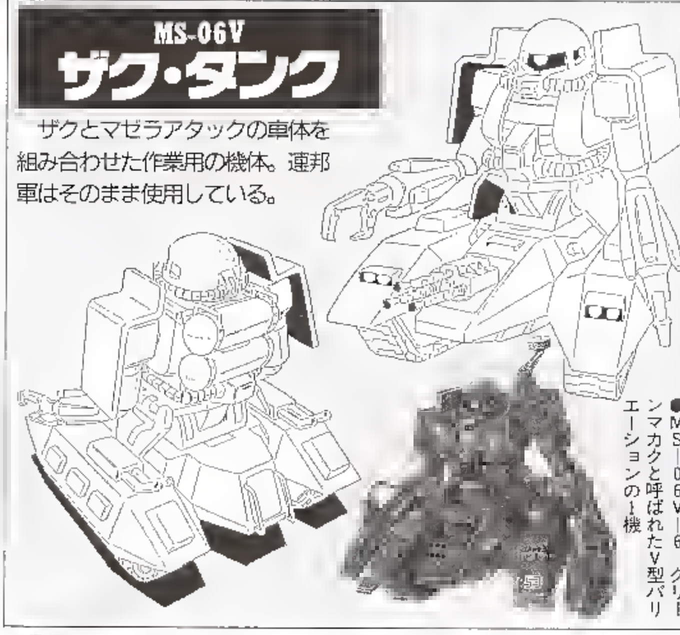
MS-06K
ザク・キャノン

支援砲撃用に開発された機体。180mmキャノン砲を装備する。陸戦用であったが、連邦軍は宇宙艦にも配備した。

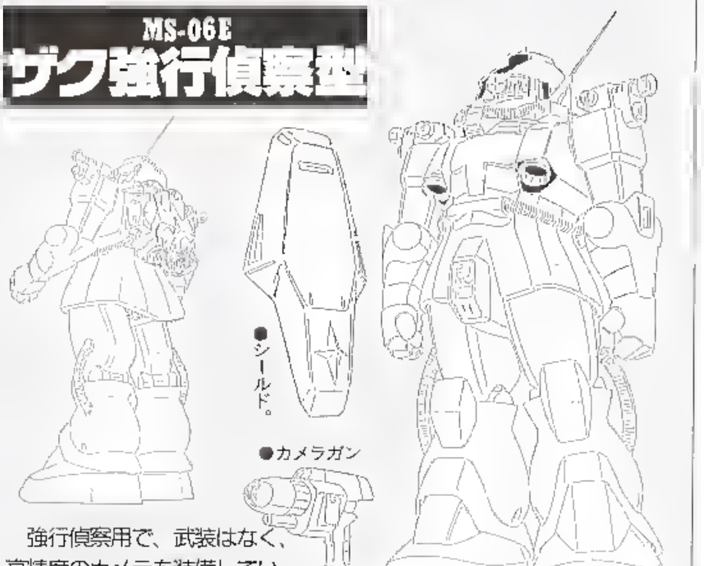

●ラビットタイプと呼ばれる隊長機仕様の頭部

MS-06V
ザク・タンク

ザクとマゼラアタックの車体を組み合わせた作業用の機体。連邦軍はそのまま使用している。

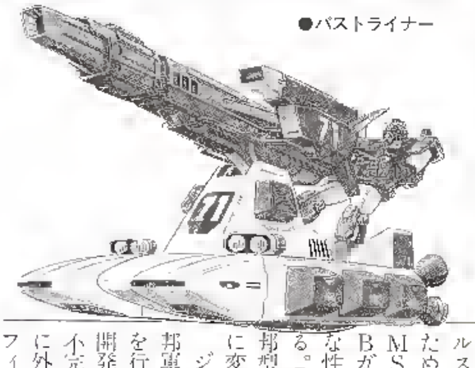

●MS-06V-6"グリーンマカク"と呼ばれたV型バリエーションの1機

MS-06E
ザク強行偵察型


●シールド。

●カメラガン

強行偵察用で、武装はなく、高精度のカメラを装備している。のちに連邦軍も使用する。


●パストライナー

歴史の影に隠れたモビルスーツ

UC0080年、ア・バオア・クーの陥落と、ザビ家の滅亡により、ジオン公国は共和制に移行し、地球連邦政府と休戦条約を締結した。

戦後から0086年までの6年間、地球圏は戦時中以上の混乱期を迎えることになる。

ジオン軍は敗れたとはいえ、軍事力としてはまだ連邦軍に勝っていた。月面基地グラナダは無傷であったし、サイド3の戦力も温存されていた。だが、指導者を失ったことは大きな痛手であり、一時的に火星と木星にあるアステロイド・ベルトに建設されていた小惑星基地アクシズに軍を退避させることになった。しかし、地球に残っていたジオン軍は宇宙に脱出することもできず、大半が連邦軍に投降した。だが、中にはゲリラ化し、戦い続けた者たちもいた。

勝った連邦軍は、戦後処理に着手したが、数年は、地球のジオン残党の掃討に追われ、宇宙の治安回復は後回しにされた。

連邦軍はジオン軍から没収したモビルスーツを自軍の装備に加えた。戦争で消耗したGMを再生産するよりも安上りだったからである。また、グラナダ基地や地球のキャルホルニア基地のモビルスーツ生産設備をそのまま活用し、GMよりは性能の高いジオン軍製モビルスーツの生産を続けた。

没収したモビルスーツの中には、戦争中確認されていない機種があった。資料によるとそれはペズン（PEZN）と呼ばれる局地戦用モビルスーツ開発計画によって生まれたものだった。ジオン軍は連邦軍の星一号作戦に備え、新型機の開発を続けていたのだ。だが、侵攻は予想外に早く、ソロモンが陥ち、ア・バオア・クーにあった開発チームは試作機ごと本国に移動し、そこで終戦を迎えたのである。もし、星一号作戦の発動が3ヵ月遅れたら、連邦軍の勝利はなかったとさえいわれた。

コードネームMS-X（ペズン）のモビルスーツの多くは局地戦仕様のため、再生産されなかったが、MS-11アクト・ザクとMS-17Bガルバルディβは、その優秀な性能が買われ、量産されている。（ガルバルディβはのちに連邦型式ナンバー、RMS-117に変更された）

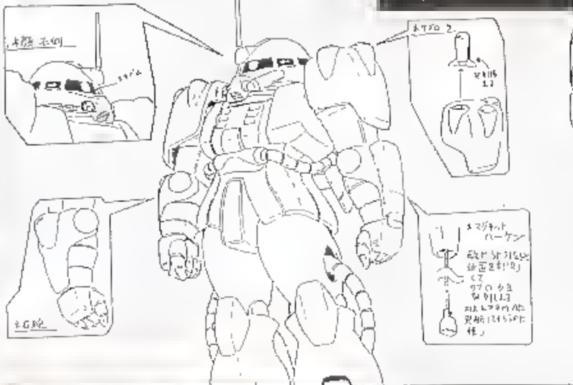
ジオン軍の技術を入手した連邦軍は、のちに新型機への転換を行う。特にジオン軍技術陣が開発していたリニアシートは、不完全ながらコクピットの内壁に外部映像をコンピュータグラフィックで投映するというもの

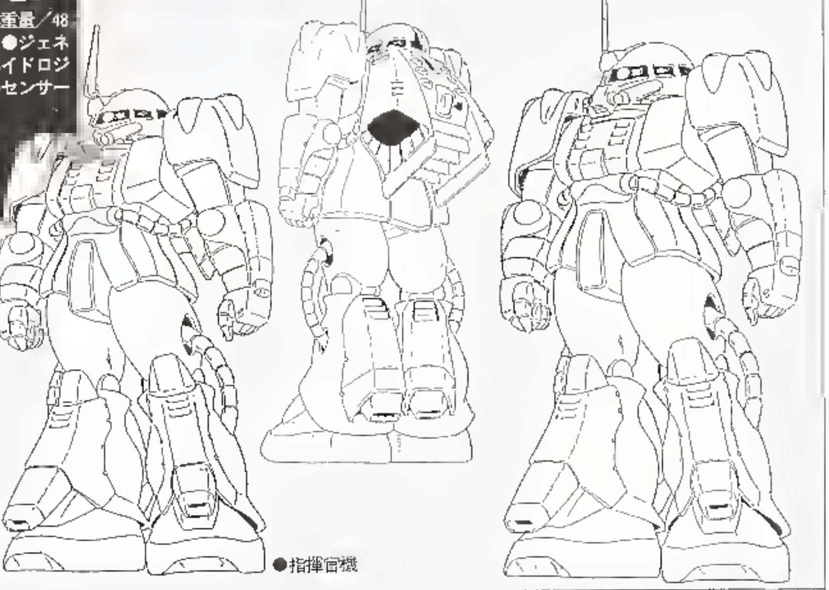
MSV
MS-X

RMS-192M
ザク・マリナー

MS－０６Mをベースに連邦軍が再設計した機体。ハイドロジェットは陸戦時には廃除できる。ネオ・ジオン軍に徴収されている。

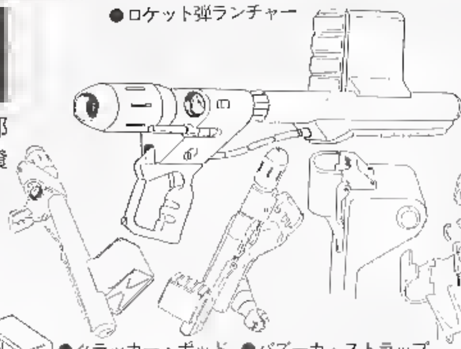
RMS-192M SPEC
●頭頂高／17.5m●本体重量／48.8ｔ●全備重量／68.3ｔ●ジェネレータ出力/1,440KW●ハイドロジェット総推力/8,800kg●センサー有効半径/4,600m●装甲材質／チタン合金、一部ガンダリウムを採用●武装／サブロックガン、ミサイルX６

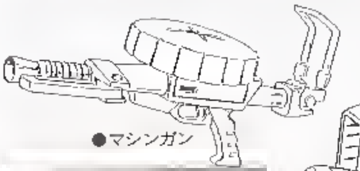



●指揮官機

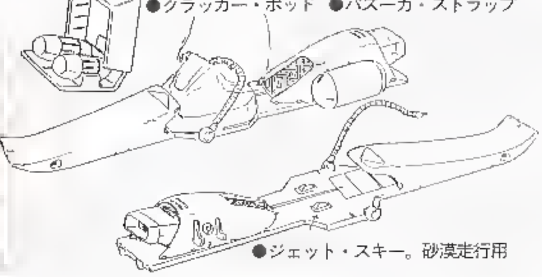
MS-06D
ディザート・ザク

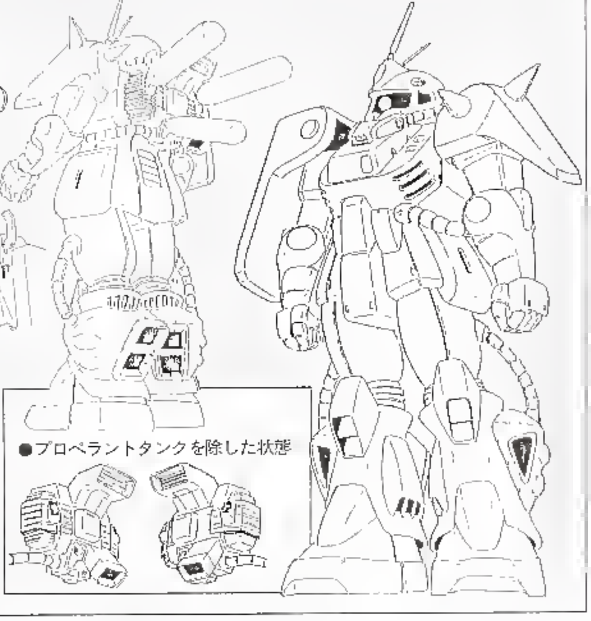
MS－０６Dの改造機。ロンメル部隊が連邦軍の基地などから入手した資材によって改造を行った。


●ロケット弾ランチャー
●クラッカー・ポッド ●バズーカ・ストラップ


●マシンガン

MS-06D SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／44.7ｔ●全備重量／69.5ｔ●ジェネレータ出力/1,440KW●ジェット総推力/8,400kg●センサー有効半径/8,800m●装甲材質／超高張力鋼●武装／ロケットランチャー、マシンガン、クラッカーポッド、ヒートホーク


●ジェット・スキー。砂漠走行用


●プロペラントタンクを除した状態

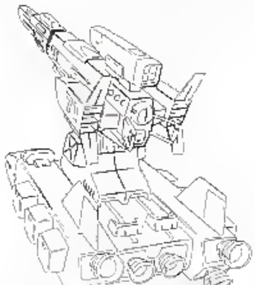
で、従来のモニターより広範囲を映し出すことができた。

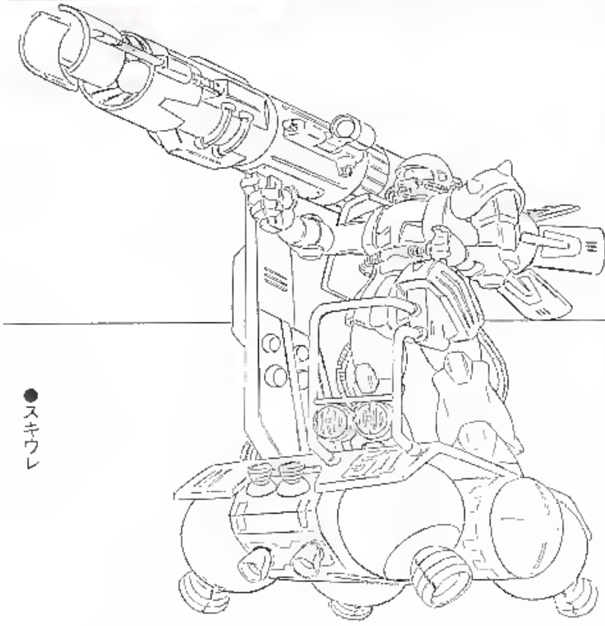
そしてシートそのものが衝撃やGなどを吸収する機構になっていた。そのリニアシートを最初に組み込んだ機体がRMS-106ハイザックで、のちに改良が加えられ、全周囲モニターになる。これが完成した段階で、全モビルスーツはリニアシートに換装されていった。

一方、アクシズに逃げたジオン軍は、小惑星基地の拡張にモビルスーツを用いた。しかし、それだけでは不足でガザA、Bという作業用モビルスーツを開発している。それもあくまで代用品であり、国力の回復とともに新型モビルスーツの開発に着手した。特に連邦軍がRX-78の装甲に用いたルナ・チタニウム（ガンダリウム）を改良したガンダリウム・ガンマ合金を開発した。この技術はシャア・アズナブルの手によって地球圏に持たらされている。彼らは決して地球圏への帰還をあきらめてはいない。ジオン公国の復興が彼らの念願であり、モビルスーツを着々と量産していくのであった。

この時期、連邦政府はジオンの影におびえ続け、その結果、ティターンズの台頭を許すことになる。この6年間は戦後であり、同時に次の大戦の戦前となった。

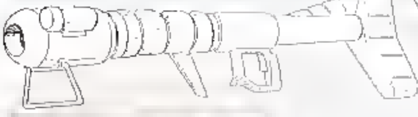
※このコーナーでは、「Zガンダム」「ガンダムZZ」に登場した機体を掲載しています。

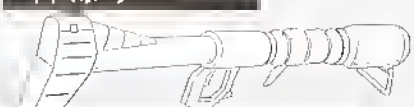



●スキウレ

MS-09G
ドワッジ

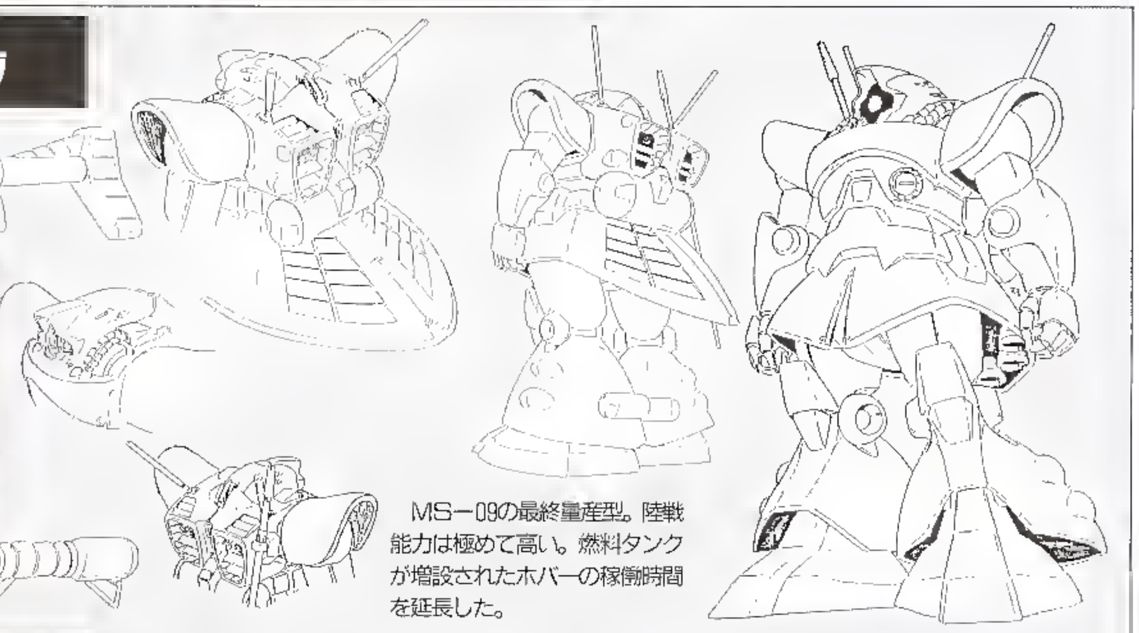
●ジャイアント・バズ





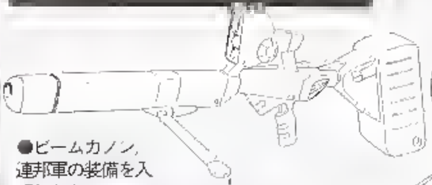
MS-09G SPEC

●頭頂高／18.2m●本体重量／43.5t●全備重量／81.7t●ジェネレータ出力/1,440KW●スラスター総推力/104,300kg●センサー有径半径／8,800m●装甲材質／チタン合金、一部ガンダリウムを採用●武装／30mm2連装バルカン砲×2，ヒートサーベル，ジャイアント・バズ，ヒートトマホーク



MS－09の最終量産型。陸戦能力は極めて高い。燃料タンクが増設されたホバーの稼働時間を延長した。

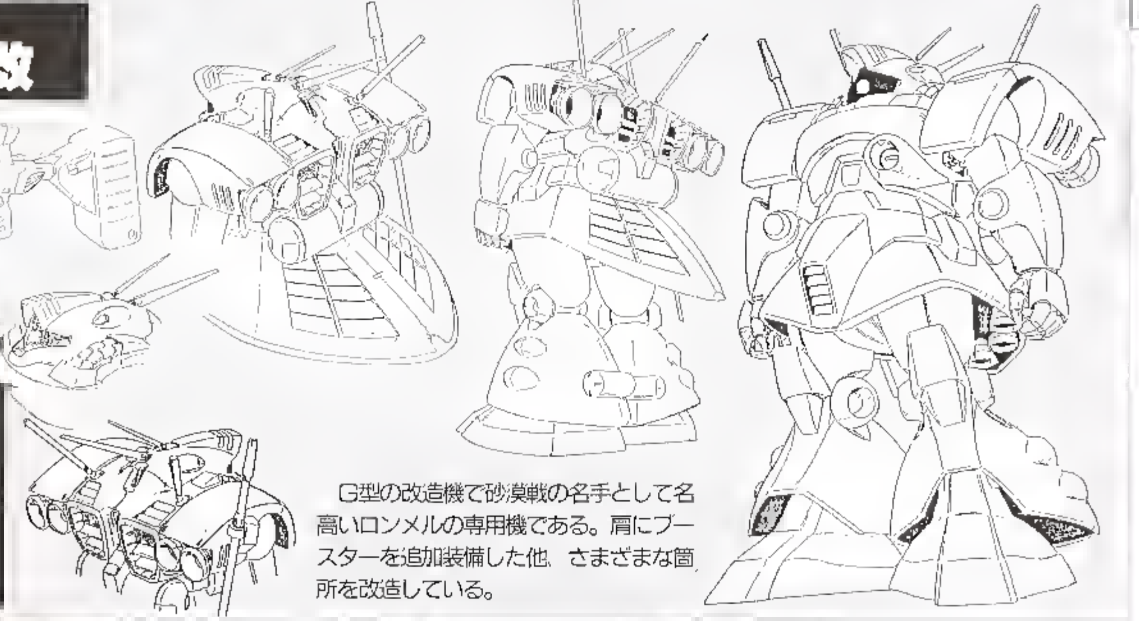
MS-09H
ドワッジ改



●ビームカノン，連邦軍の装備を入手したもの

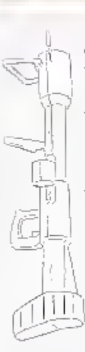
MS-09H SPEC

●頭頂高／18.2m●本体重量／43.5t●全備重量／87.4t●ジェネレータ出力/1,440KW●スラスター総推力/122,700kg●センサー有効半径/8,800m●装甲材質／チタン合金、一部ガンダリウムを採用●装備／30mmバルカン砲×2，ヒートサーベル、ビームカノン、ヒートトマホーク

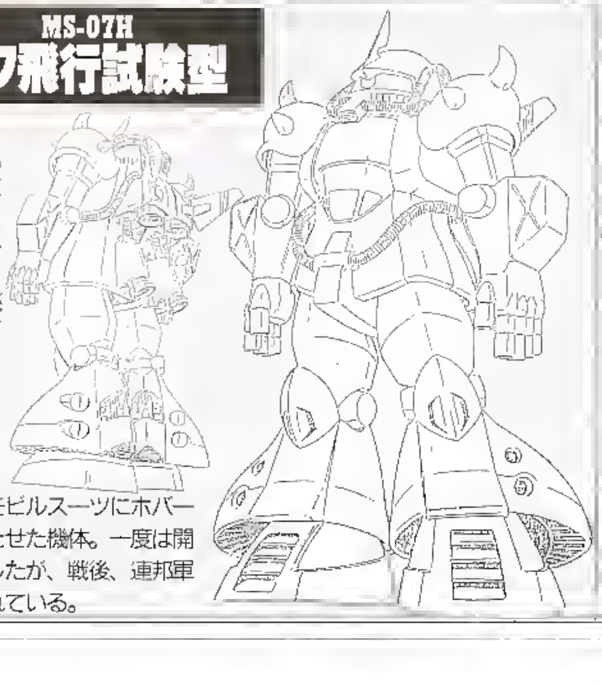


G型の改造機で砂漠戦の名手として名高いロンメルの専用機である。肩にブースターを追加装備した他、さまざまな箇所を改造している。

MS-07H
グフ飛行試験型

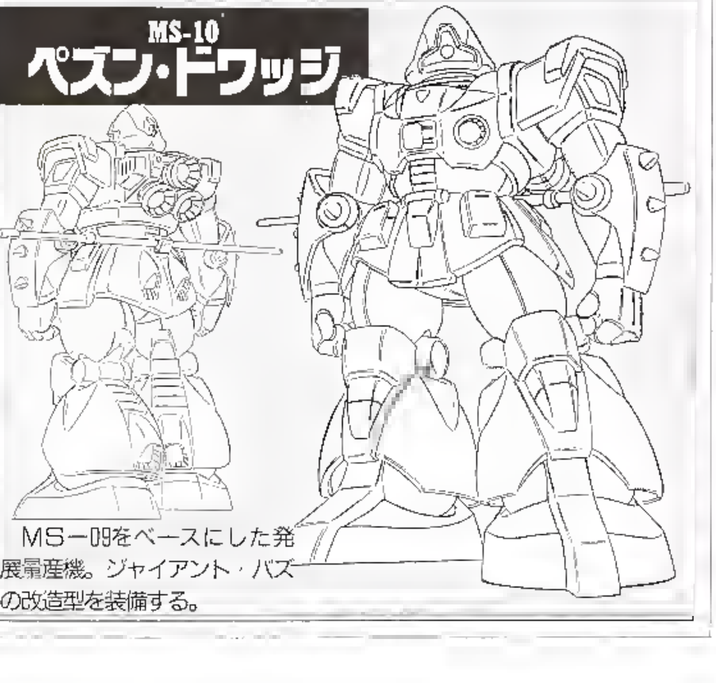


●ジャイアント・バズ



陸戦用モビルスーツにホバー性能を持たせた機体。一度は開発を放棄したが、戦後、連邦軍で開発されている。

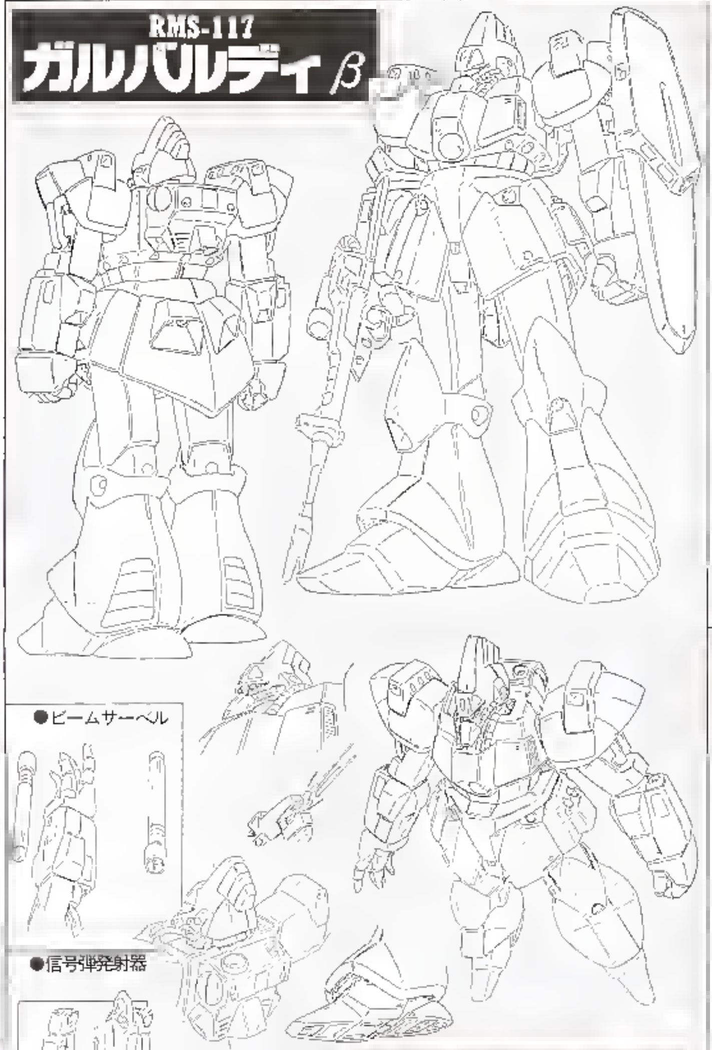
MS-10
ペズン・ドワッジ



MS－09をベースにした発展量産機。ジャイアント・バズの改造型を装備する。

MSV MS-X

RMS-117
ガルバルディβ



●ビームサーベル

●信号弾発射器

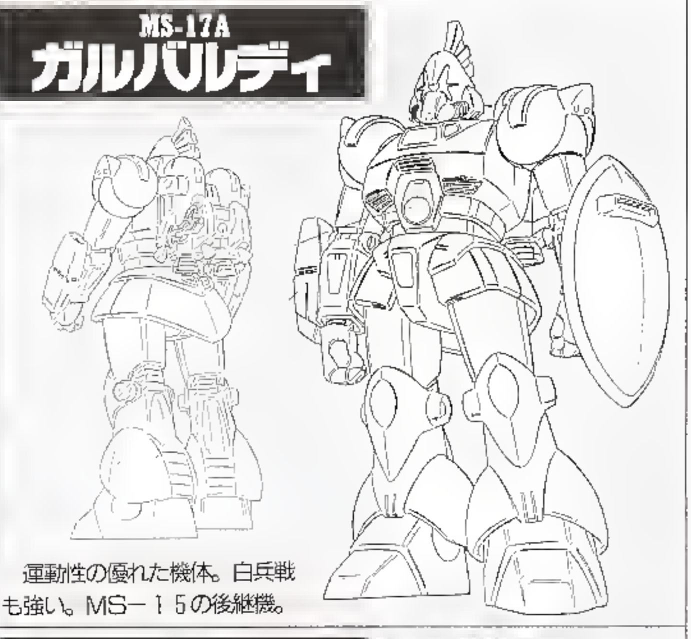
●シールド。裏側にミサイルを装備

MS－17Aの改修機。外装を全面的に再設計し軽量化している。そのため運動性が向上した。終戦後、連邦軍が部分的に改修し量産した。

RMS-117 SPEC

●頭頂高／19m●本体重量／36.3ｔ●全備重量／56.9ｔ●ジェネレータ出力／1507KW●スラスター総推力/63,200ｔ●センサー有効半径/9,200m●装甲材質／チタン合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、シールド内ミサイル×２

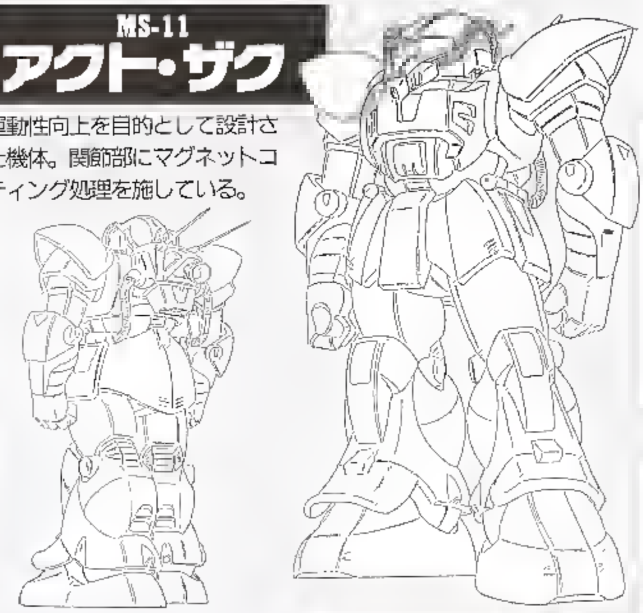
MS-17A
ガルバルディ



運動性の優れた機体。白兵戦も強い。MS－１５の後継機。

MS-11
アクト・ザク

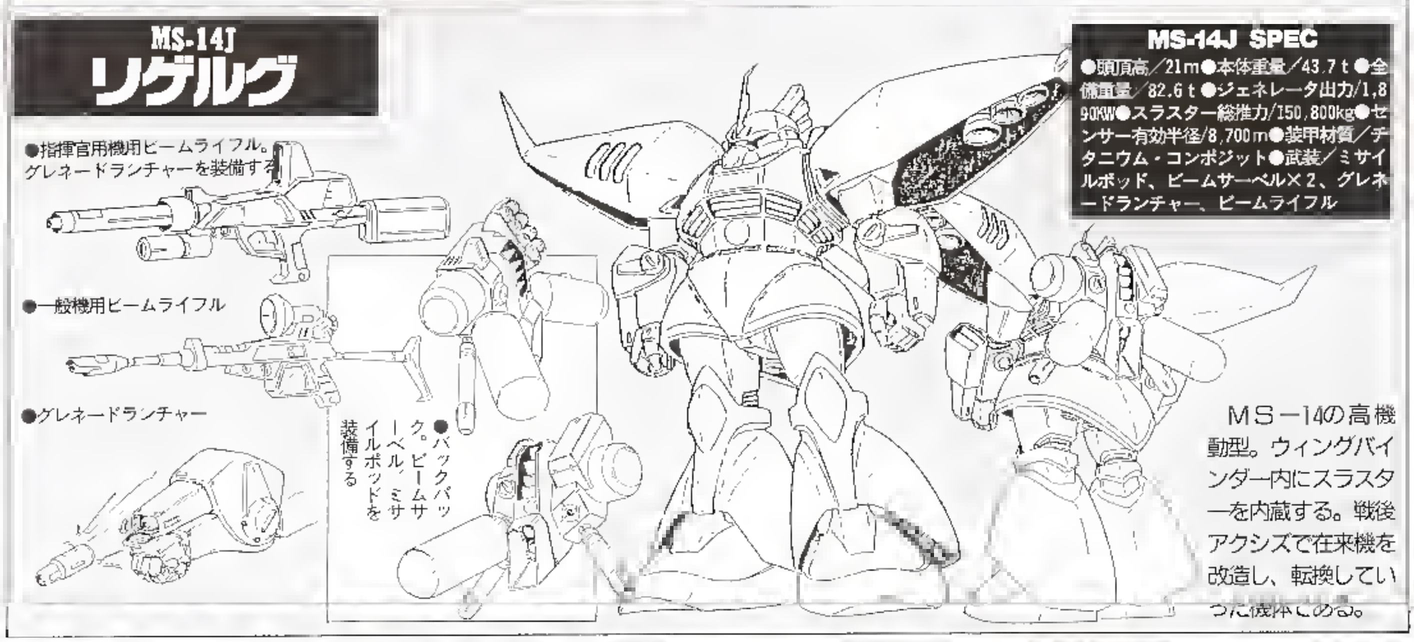
運動性向上を目的として設計された機体。関節部にマグネットコーティング処理を施している。



MS-14J
リゲルグ

MS-14J SPEC

●頭頂高／21m●本体重量／43.7ｔ●全備重量／82.6ｔ●ジェネレータ出力/1,890KW●スラスター総推力/150,800kg●センサー有効半径/8,700m●装甲材質／チタニウム・コンポジット●武装／ミサイルポッド、ビームサーベル×２、グレネードランチャー、ビームライフル



●指揮官用機用ビームライフル。グレネードランチャーを装備する

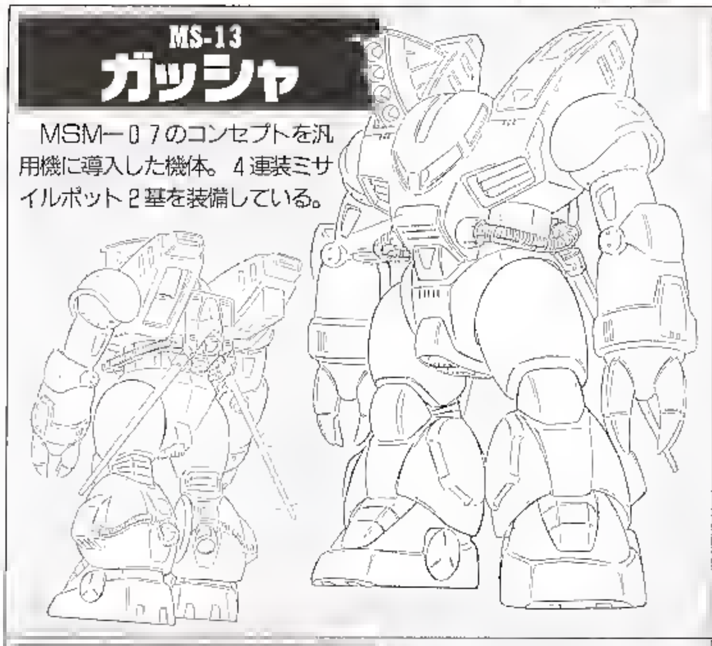
●一般機用ビームライフル

●グレネードランチャー

●バックパック。ビームサーベル、ミサイルポッドを装備する

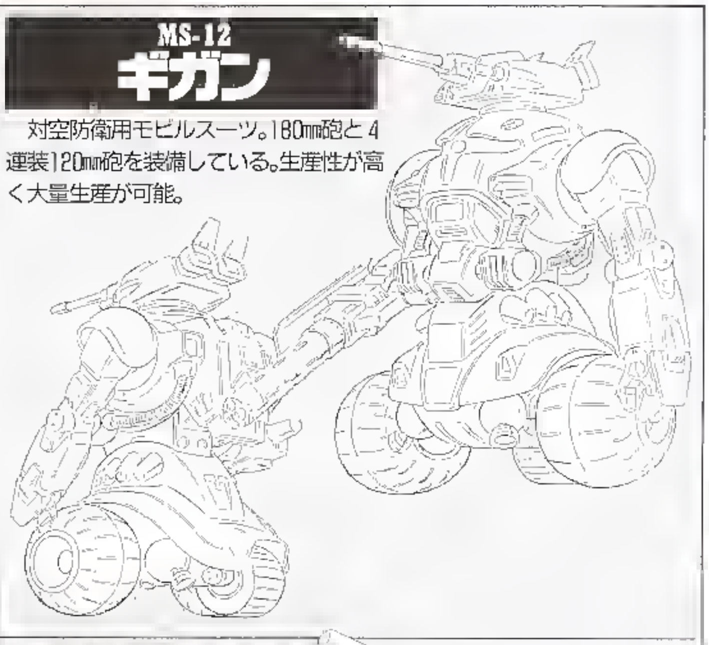
ＭＳ－14の高機動型。ウィングバインダー内にスラスターを内蔵する。戦後アクシズで在来機を改造し、転換していった機体である。

MSV
MS-X



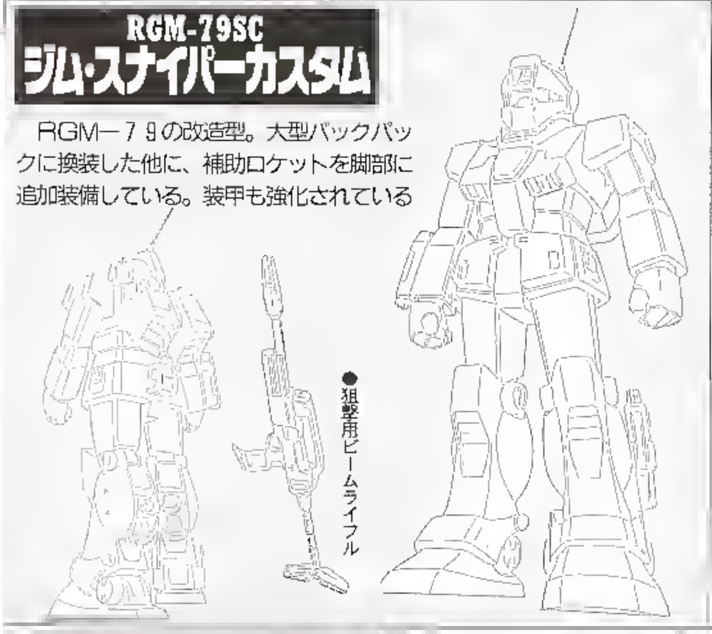
MS-13
ガッシャ

MSM－07のコンセプトを汎用機に導入した機体。4連装ミサイルポット2基を装備している。



MS-12
ギガン

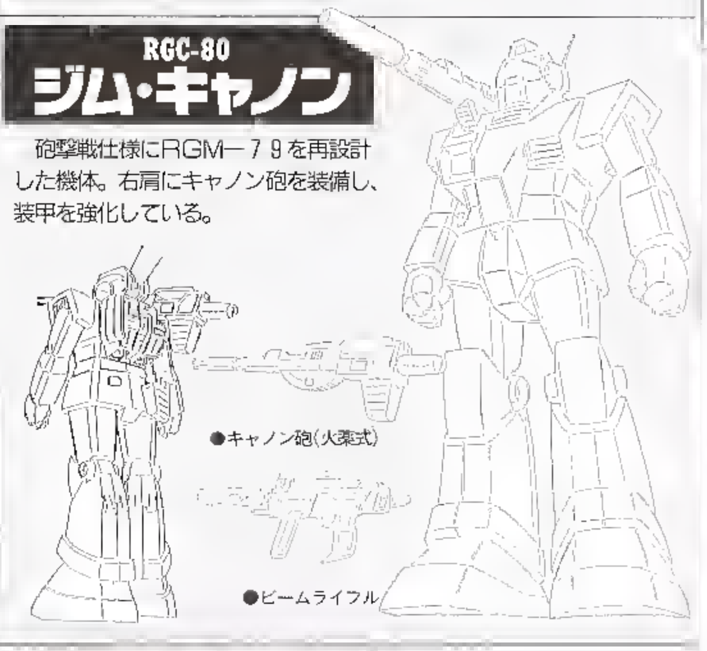
対空防衛用モビルスーツ。180㎜砲と4連装120㎜砲を装備している。生産性が高く大量生産が可能。



RGM-79SC
ジム・スナイパーカスタム

RGM－79の改造型。大型バックパックに換装した他に、補助ロケットを脚部に追加装備している。装甲も強化されている

●狙撃用ビームライフル

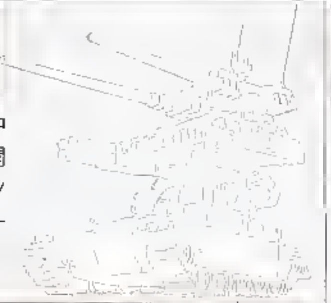


RGC-80
ジム・キャノン

砲撃戦仕様にRGM－79を再設計した機体。右肩にキャノン砲を装備し、装甲を強化している。

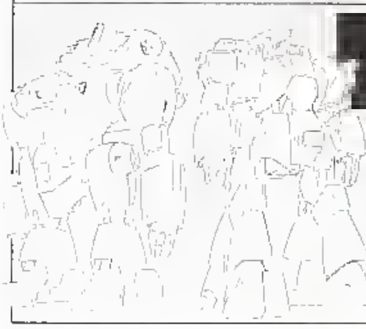
●キャノン砲（火薬式）

●ビームライフル



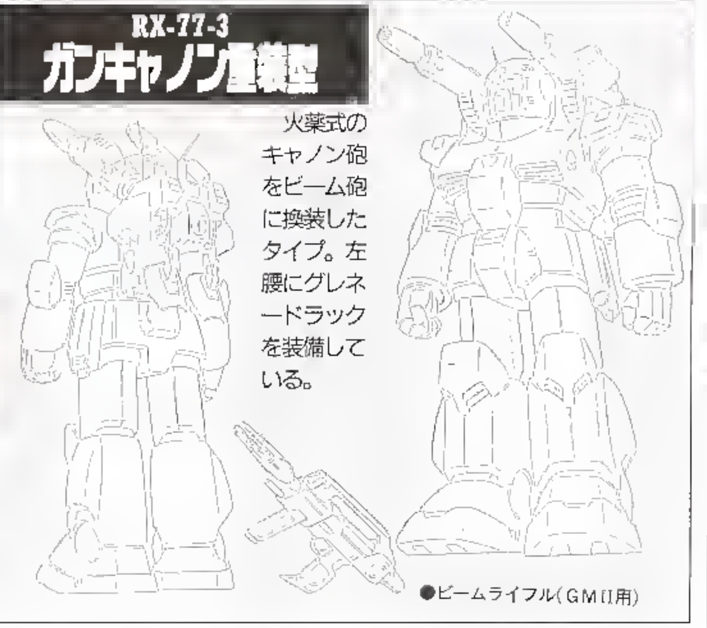
RMV-1
ガンタンクII

RX－75の量産型。一度は開発を中止しているが、終戦後局地防衛用に再開発した120㎜砲2門、4連装ロケットランチャー1基、3連装ミサイルランチャー1基、60㎜機関砲1門を装備する。



名もなき
モビルスーツ

「Zガンダム」でハヤトが館長をしていた博物館に展示されていたモビルスーツ。おそらくは連邦軍の試作機であろうが、右の機体はどこかで見たような……。



RX-77-3
ガンキャノン重装型

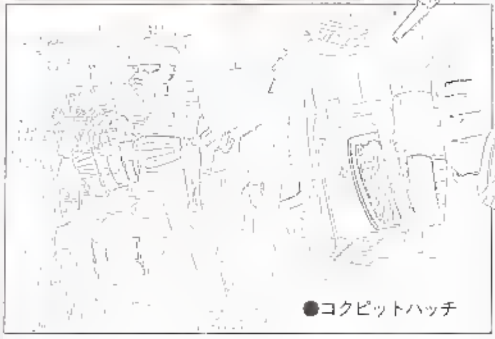
火薬式のキャノン砲をビーム砲に換装したタイプ。左腰にグレネードラックを装備している。

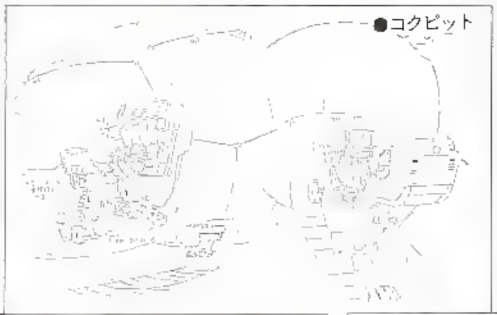
●ビームライフル（GMⅡ用）

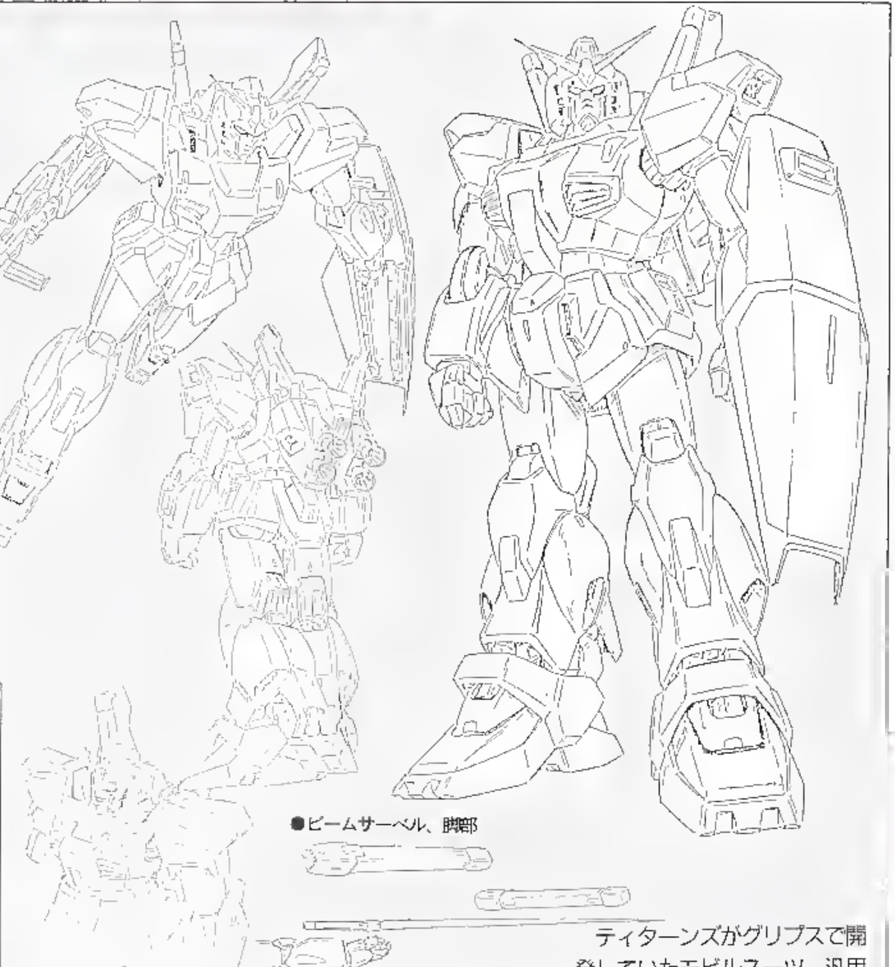
RX-178
ガンダムMK-II

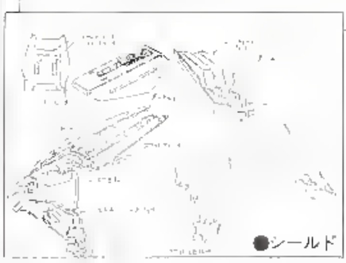
RX-178 SPEC

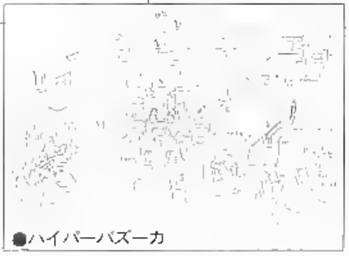
●頭頂高／18.5m●本体重量／33.4ｔ●全備重量／54.1ｔ●ジェネレータ出力／1930KW●スラスラー総推力／81,200kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームライフル、バルカンポッド・システム、ビームサーベル×２、ハイパーバズーカ

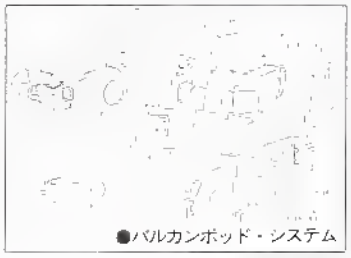

●コクピットハッチ


●コクピット


●ビームサーベル、脚部


●シールド


●ハイパーバズーカ


●バルカンポッド・システム

ティターンズがグリプスで開発していたモビルスーツ。汎用型だが、コロニー内戦闘を重視した設計となっている。RX－78の再設計機だが、コアブロックシステムなどは排除されている。装甲材などに問題が多く、試作機３機のみで開発は中止されている。エゥーゴが奪い、改修を施した。

グリプス戦争（前期）時代のモビルスーツ

U.C.0087年、ティターンズとエゥーゴの戦争が勃発した。

ティターンズは、ジャミトフ・ハイマン准将がジオン軍の残党狩りの命目で地球連邦軍内に作ったエリート部隊であった。隊員は全てアースノイド（地球に住む人々）で構成され、徹底的な選民思想が植えつけられた。この部隊の目的は、武力によるスペースノイド（月やスペースコロニーに住む人々）の支配である。連邦軍は次第にティターンズ化され、その勢力は日増しに大きくなっていった。

それに対し、エゥーゴとは反地球連邦組織で、0085年の30バンチ事件が契機になり結成された。この事件は、地球連邦に対するデモを行っていたサイド１の30バンチに軍が毒ガスを流し、住民を皆殺しにしたというものだ。組織は宇宙に本拠を置く民間企業が出資者となり、連邦軍人や民間人の志願者が兵士になっている。アナハイム・エレクトロニクス社は、旧ジオン時代にモビルスーツ製造を受けていた企業で、エゥーゴ最大の出資者だ。同社は連邦軍にモビルスーツを供給しながら、裏でエゥーゴ用のモビルスーツや戦艦を開発・製造している。

エゥーゴのジャブロー攻撃を契機に両者は全面戦争に突入するが、次々に戦場に送りこまれる新型モビルスーツにより戦局は流動した。

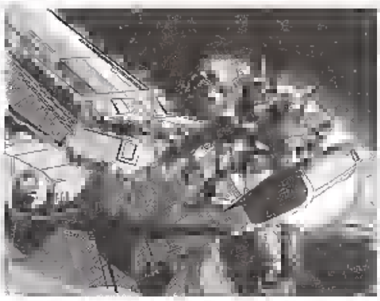
この時期に、可変モビルスーツ（アーマー）が登場する。これは、一年戦争時代に登場したモビルスーツとモビルアーマーの両者の特性を可変機構によってひとつの機体に持たせたものである。この新しい兵器の登場により、在来型のモビルスーツは全て旧式化してしまった。

また、新装甲材のガンダリウム合金を採用したモビルスーツは、在来型に比べ大幅に耐久性が向上している。可変機構もこの合金がなければ実現不可能といわれていた。

さらにティターンズ側は、人工的ニュータイプといえる強化人間を生み出し、ジオンの研究資料を受け継ぎ独自に開発したサイコミュを実用化させていた。これをモビルアーマーに組み込み投入するが、パイロット側の負担が大きく、自滅するという結果に終っている。

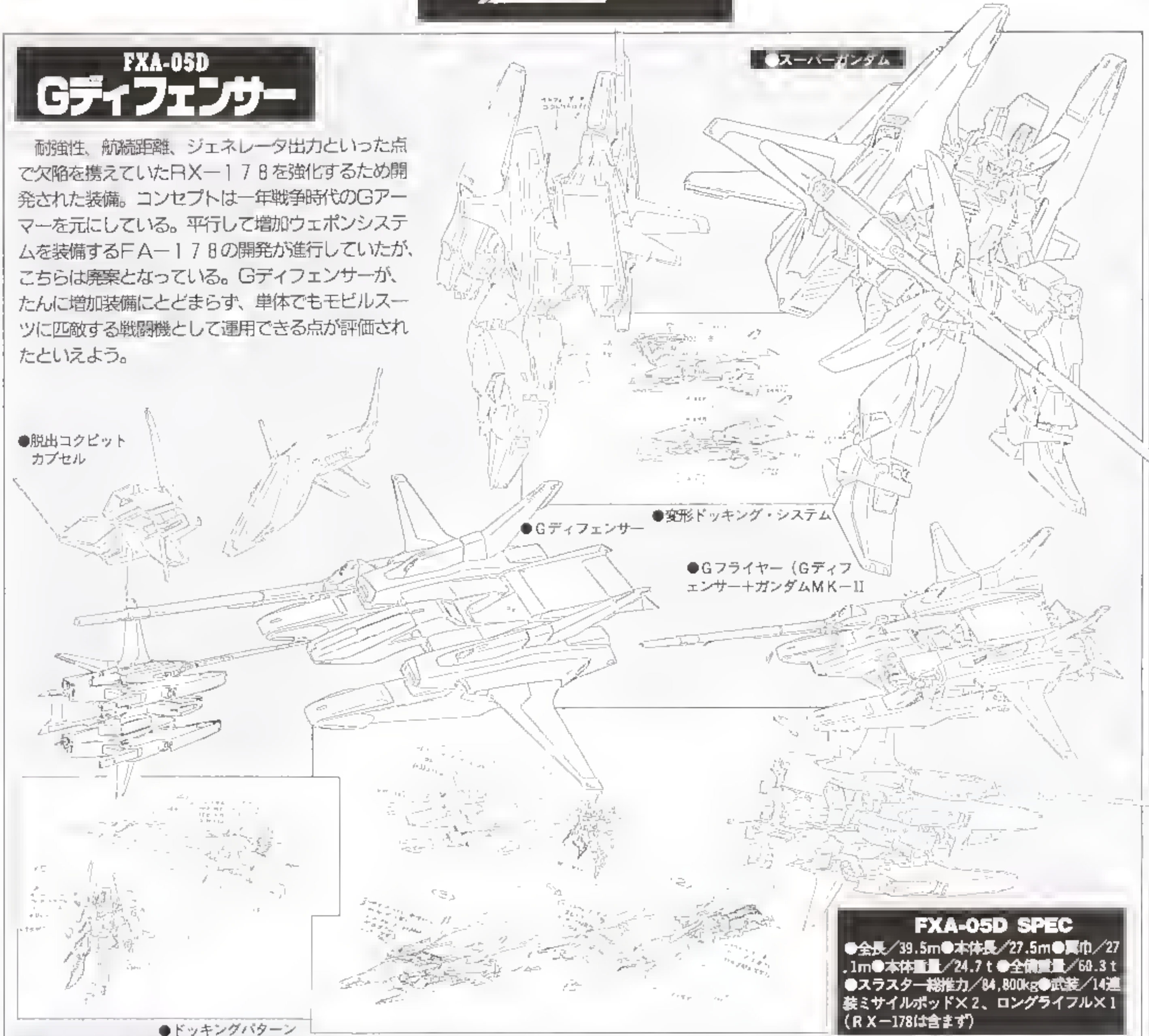
戦争はティターンズ側が作り上げたコロニーレーザー砲をめぐっての艦隊戦で終結した。だが、勝利を得たエゥーゴ側も多大な損害を受け、地球圏に帰還を果したアクシズ軍に対し、抵抗する戦力を残していなかった。

そして、この戦争はアクシズ対エゥーゴという構図に変化して継続するのだった。



FXA-05D
Gディフェンサー

耐強性、航続距離、ジェネレータ出力といった点で欠陥を携えていたRX－１７８を強化するため開発された装備。コンセプトは一年戦争時代のGアーマーを元にしている。平行して増加ウェポンシステムを装備するFA－１７８の開発が進行していたが、こちらは廃案となっている。Gディフェンサーが、たんに増加装備にとどまらず、単体でもモビルスーツに匹敵する戦闘機として運用できる点が評価されたといえよう。



●スーパーガンダム

●脱出コクピットカプセル

●Gディフェンサー

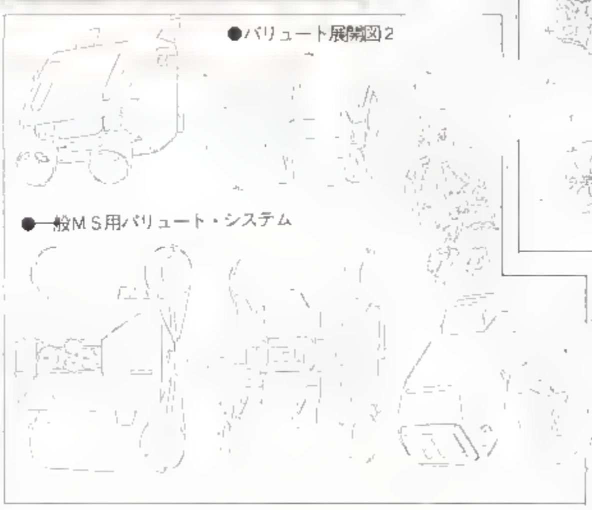
●変形ドッキング・システム

●Gフライヤー（Gディフェンサー＋ガンダムMK－II

●ドッキングパターン

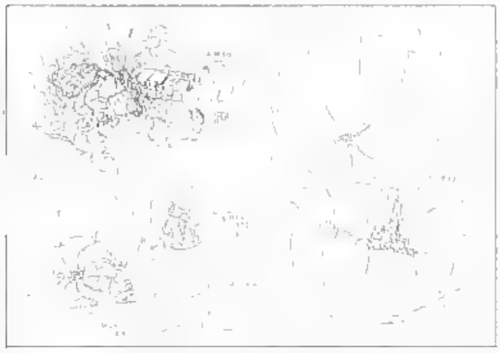
FXA-05D SPEC
●全長／39.5m●本体長／27.5m●翼巾／27.1m●本体重量／24.7ｔ●全備重量／60.3ｔ●スラスター総推力／84,800kg●武装／14連装ミサイルポッド×２、ロングライフル×１（ＲＸ－178は含まず）

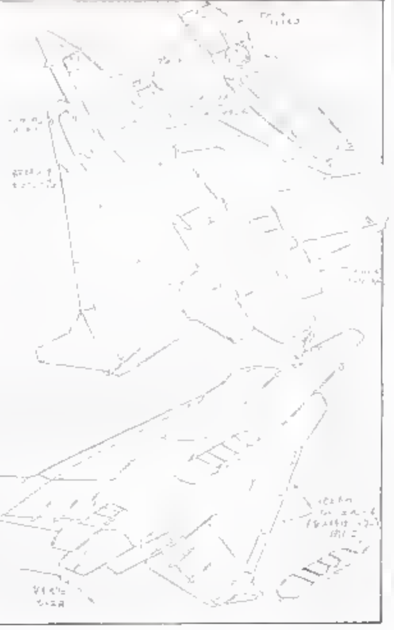
モビルスーツ用
大気圏突入装備



●バリュート展開図２

●一般ＭＳ用バリュート・システム

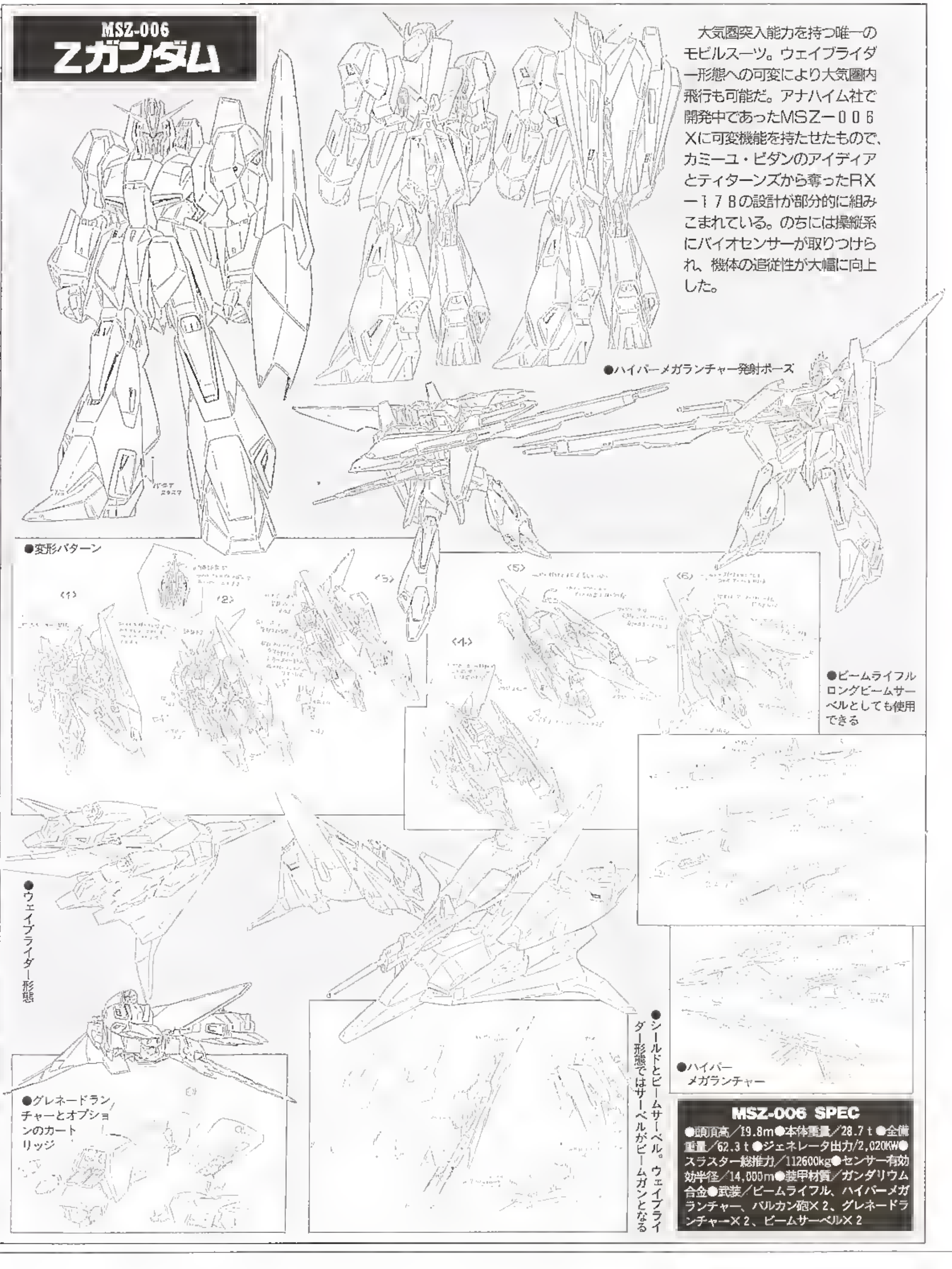




大気圏突入装備、バリュートシステムによりモビルスーツの運用範囲は飛躍的に増大した。MK－II用のフライングアーマーは、さらに降下中の戦闘も可能だ。また、地上ではホバー走行ができる。

MSZ-006
Zガンダム

大気圏突入能力を持つ唯一のモビルスーツ。ウェイブライダー形態への可変により大気圏内飛行も可能だ。アナハイム社で開発中であったMSZ－００６Xに可変機能を持たせたもので、カミーユ・ビダンのアイディアとティターンズから奪ったRX－１７８の設計が部分的に組みこまれている。のちには操縦系にバイオセンサーが取りつけられ、機体の追従性が大幅に向上した。



●ハイパーメガランチャー発射ポーズ

●変形パターン

●ビームライフル　ロングビームサーベルとしても使用できる

●ウェイブライダー形態

●シールドとビームサーベル。ウェイブライダー形態ではサーベルがビームガンとなる

●ハイパーメガランチャー

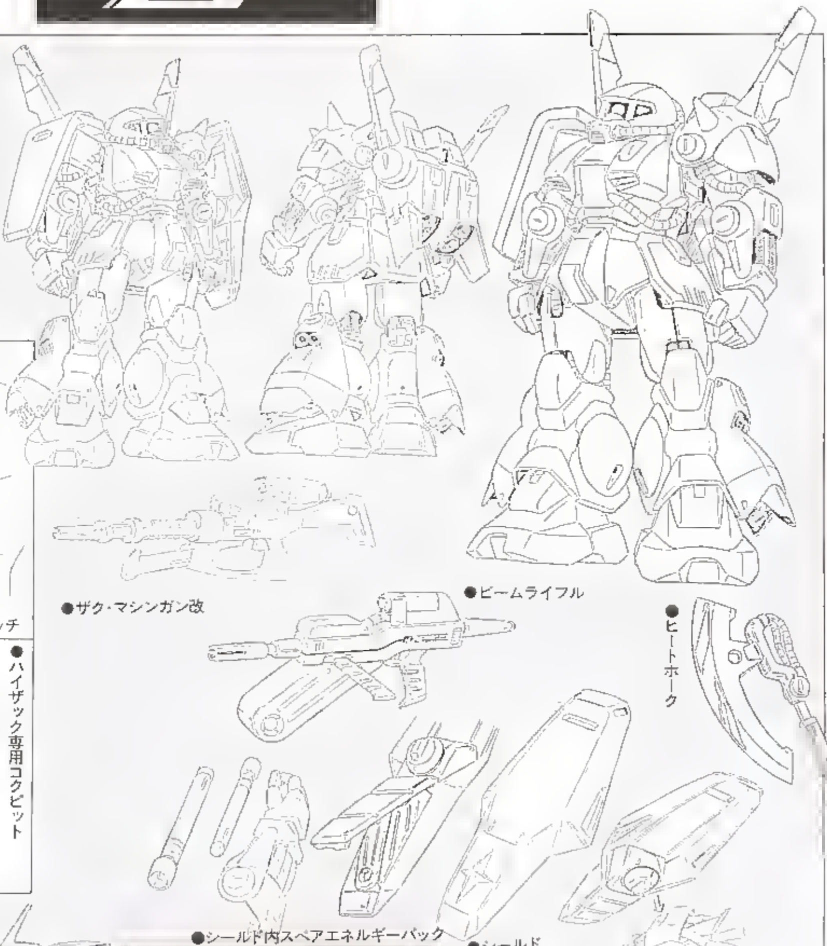
●グレネードランチャーとオプションのカートリッジ

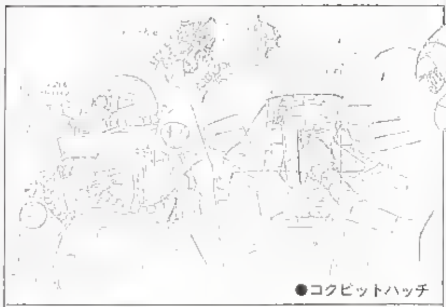
MSZ-006 SPEC

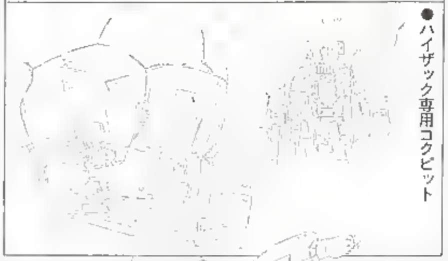
●頭頂高／19.8m●本体重量／28.7ｔ●全備重量／62.3ｔ●ジェネレータ出力/2,020KW●スラスター総推力／112600kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ハイパーメガランチャー、バルカン砲×２、グレネードランチャー×２、ビームサーベル×２

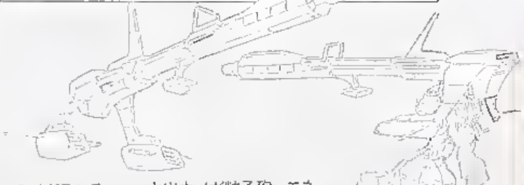
RMS-106
ハイザック

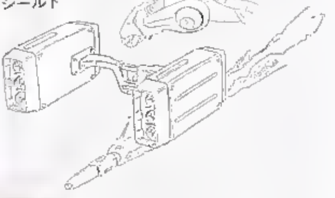
連邦軍が一年戦争後、初めて開発・量産した機体。旧ジオン軍のMS－０６が原型となっている。しかし中途半端に両軍の技術が混り合い、これといった特徴のない機体となってしまった。また、出力が低く、ふたつのビーム兵器を稼動できないという欠点がある。


●ザク・マシンガン改
●ビームライフル
●ヒートホーク
●シールド内スペアエネルギーパック
●シールド


●コクピットハッチ


●ハイザック専用コクピット


●メガランチャー。大出力メガ粒子砲。エネルギーを食うため別にもう１体モビルスーツを必要とする

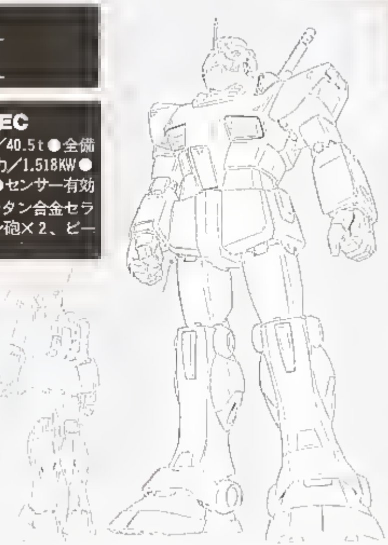


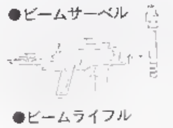
RMS-106 SPEC
●頭頂高／18ｍ●本体重量／38.7ｔ●全備重量／59.6ｔ●ジェネレータ出力／1,428㎞●スラスター総推力／64.800kg●センサー有効半径／8,900ｍ●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ザク・マシンガン改、ビームライフル、ビームサーベル、ヒートホーク、ミサイルポッド

RGM-79R
ジムⅡ

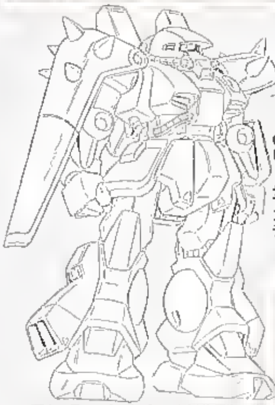
RGM-79R SPEC
●頭頂高／18.1ｍ●本体重量／40.5ｔ●全備重量／58.7ｔ●ジェネレータ出力／1.518KW●スラスター総推力／62.000kg●センサー有効半径／8.800ｍ●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／バルカン砲×２、ビームライフル、ビームサーベル

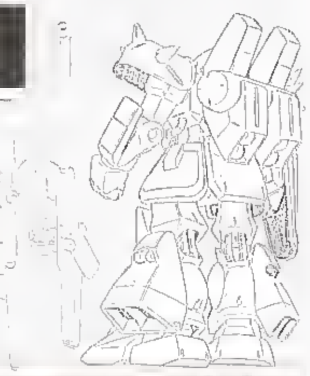
大戦期の機体を改修したもの。性能はあまり向上していない。




●ビームサーベル
●ビームライフル

RMS-106CS
ハイザック・カスタム

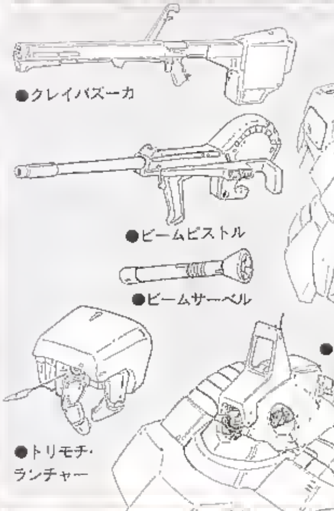


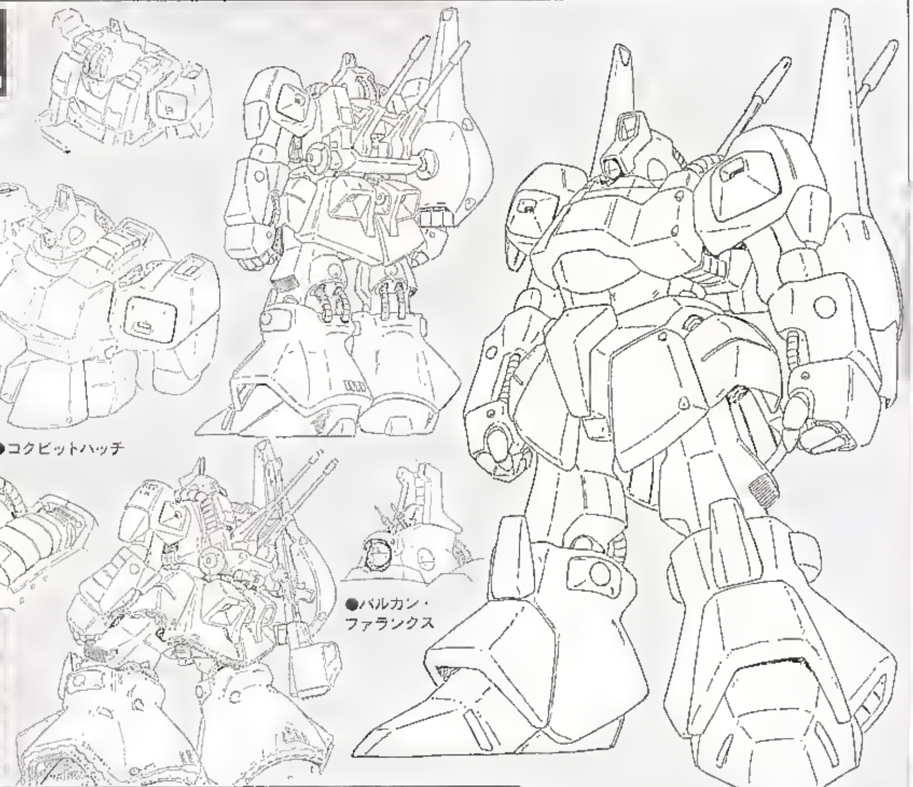

●ビームランチャー

RMS－１０６の改造型。装甲などが強化されている。

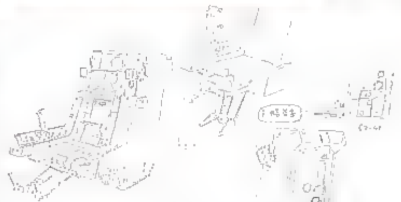
RMS-106CS SPEC
●頭頂高／18ｍ●本体重量／35.6ｔ●全備重量／60.7ｔ●ジェネレータ出力／1.480KW●スラスター総推力／74,000kg●センサー有効半径／8,900ｍ●装甲材質／チタン合金セラミック複合材＋ガンダリウム合金●武装／狙撃用ビームランチャー

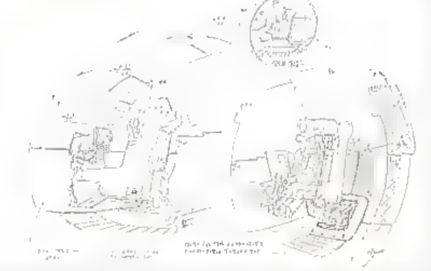
RMS-099
リック・ディアス


●クレイバズーカ
●ビームピストル
●ビームサーベル
●トリモチ・ランチャー


●コクピットハッチ
●バルカン・ファランクス

RMS-099 SPEC
●頭頂高／18.7m●本体重量／32.2t●全備重量／54.7t●ジェネレータ出力／1,833KW●スラスター総推力／74.800kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／バルカン・ファランクス、クレイバズーカ、ビームピストル、ビームサーベル


●リニアシート（ガンダムMK-II、ハイザック、Zガンダム、ZZガンダム以外の全てのモビルスーツ共通）

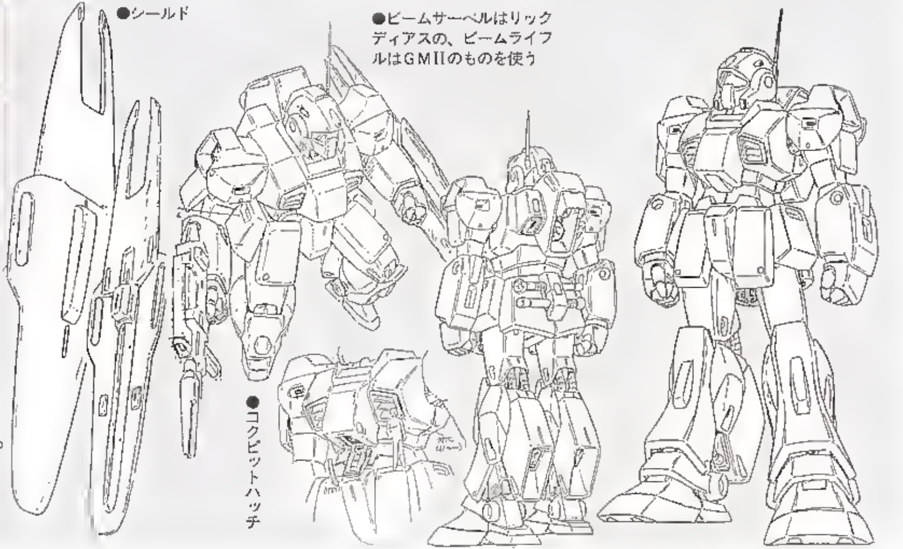
●コクピット


アナハイム社がエゥーゴ用に開発した最初の機体。RMS－106と違いジオン系技術者が中心となって開発したため、バランスのとれた機体となった。また、ガンダリウム・ガンマ製の装甲を最初に採用したことでも有名。この装甲の導入により重量が大幅に軽減され、その分推進剤の積載量を増やすことができた。正式なナンバーはMSA－099であったが、連邦軍をごまかすため今のナンバーとなった。

MSA-003
ネモ

MSA-003 SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／36.2t●全備重量／55.6t●ジェネレータ出力／1,620KW●スラスター総推力／72,800kg●センサー有効半径／10,020m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、バルカン砲×2ビームサーベル×2

エゥーゴの量産機。RGM－79Rの発展型として設計された。特に宇宙での運動性が格段に向上している。また、装甲がガンダリウムであるため、重量が軽減されている。ジャブロー降下作戦では、その性能が買われ、RGM－79Rよりも多く出撃させている。だが、量産を優先したせいか、サーベルはRMS－099、ライフルはRGM－79Rの装備を流用している。

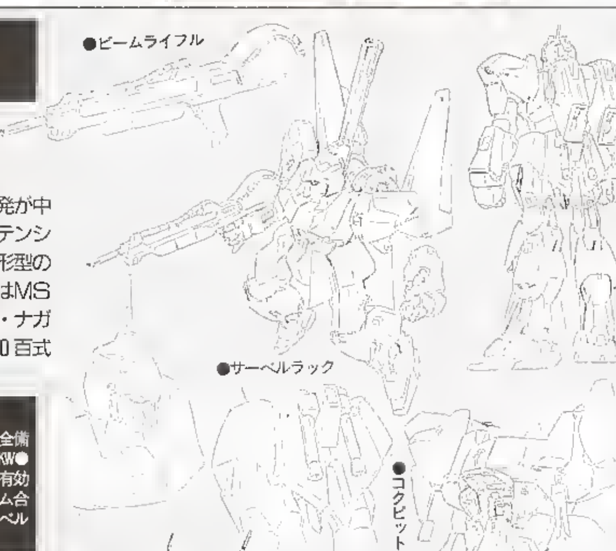

●シールド
●ビームサーベルはリックディアスの、ビームライフルはGMIIのものを使う
●コクピットハッチ

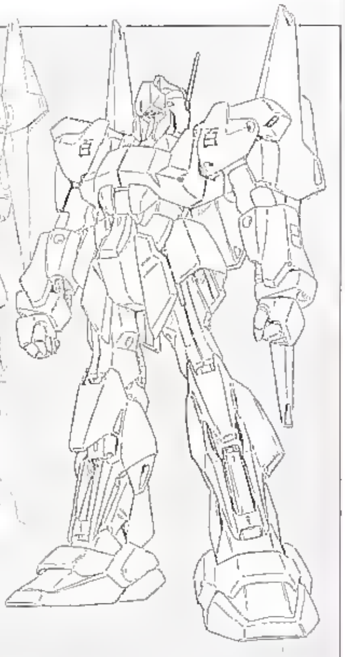
MSN-100
百式

エゥーゴのZ計画による試作モビルスーツの1機。ガンダム型可変モビルスーツとなる予定であったが、構造的欠陥が発見され、開発が中断された。しかし、機体自体のポテンシャルが高かったため、急きょ非変形型の機体に改造されている。型式番号はMSN－００１の予定であったが、M・ナガノ博士の主張によりMSN－１００百式となった。

MSN-100 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／31.5ｔ●全備重量／54.5ｔ●ジェネレータ出力／1850KW●スラスター総推力／74,800kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、バルカン砲×2、クレイバズーカ


●ビームライフル
●サーベルラック
●コクピットハッチ

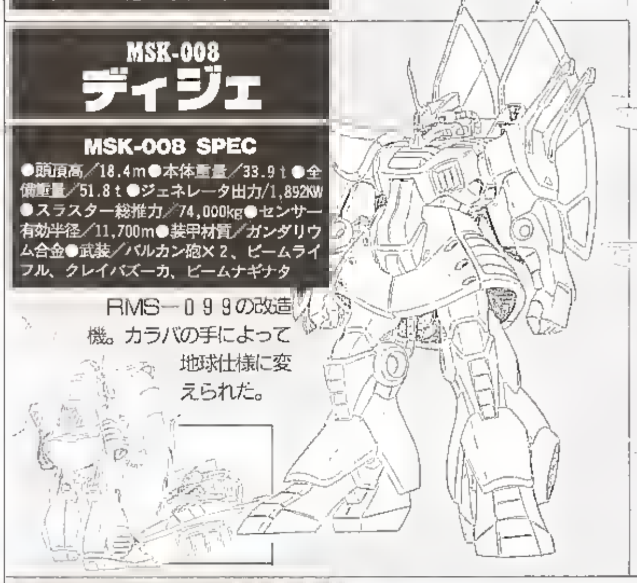


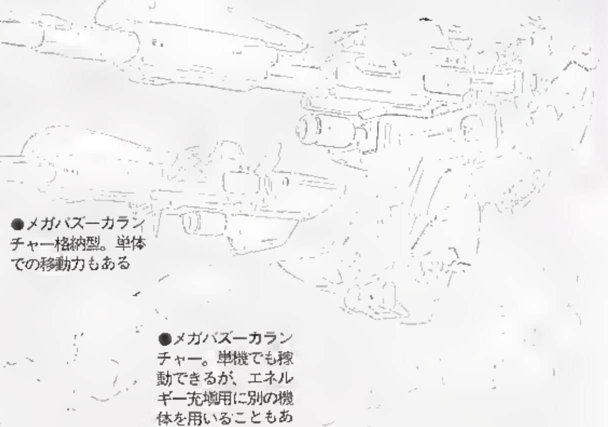
MSK-008
ディジェ

MSK-008 SPEC

●頭頂高／18.4m●本体重量／33.9ｔ●全備重量／51.8ｔ●ジェネレータ出力／1,892KW●スラスター総推力／74,000kg●センサー有効半径／11,700m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／バルカン砲×2、ビームライフル、クレイバズーカ、ビームナギナタ

RMS－０９９の改造機。カラバの手によって地球仕様に変えられた。





●メガバズーカランチャー格納型。単体での移動力もある

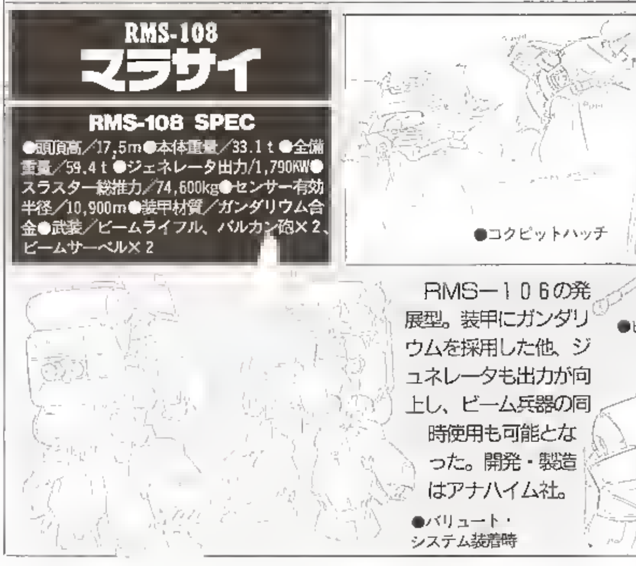
●メガバズーカランチャー。単機でも稼動できるが、エネルギー充填用に別の機体を用いることもある

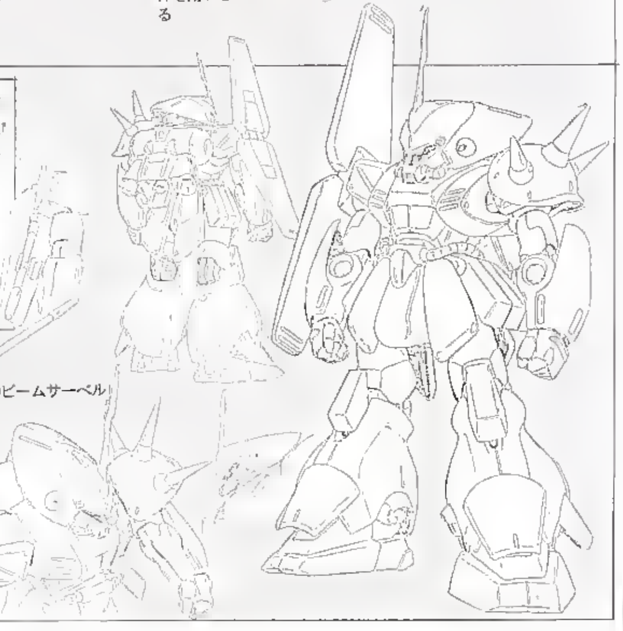
RMS-108
マラサイ

RMS-108 SPEC

●頭頂高／17.5m●本体重量／33.1ｔ●全備重量／59.4ｔ●ジェネレータ出力／1,790KW●スラスター総推力／74,600kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、バルカン砲×2、ビームサーベル×2

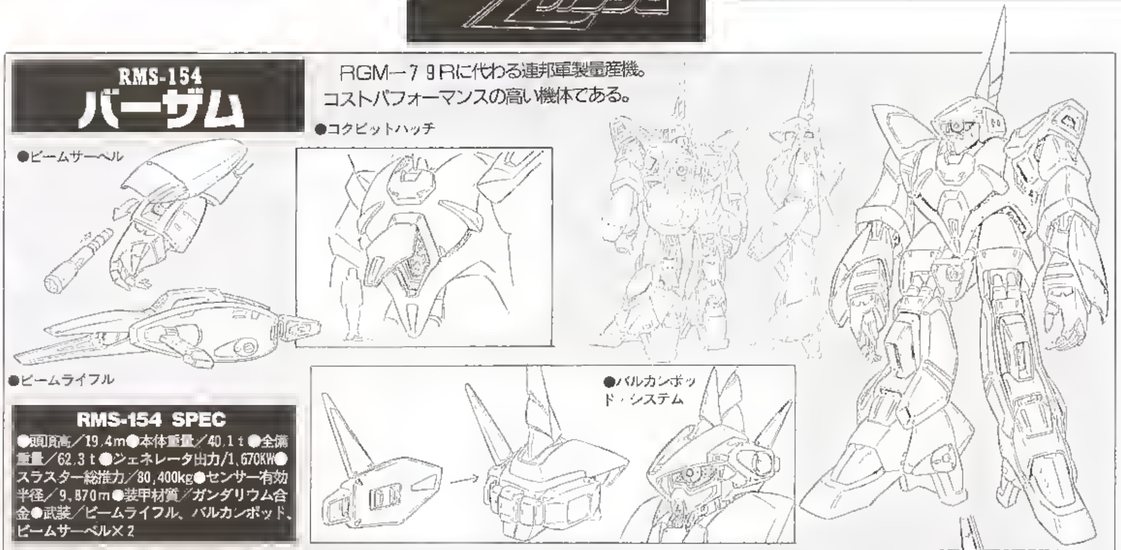
RMS－１０６の発展型。装甲にガンダリウムを採用した他、ジェネレータも出力が向上し、ビーム兵器の同時使用も可能となった。開発・製造はアナハイム社。


●コクピットハッチ
●バリュート・システム装着時



RMS-154
バーザム

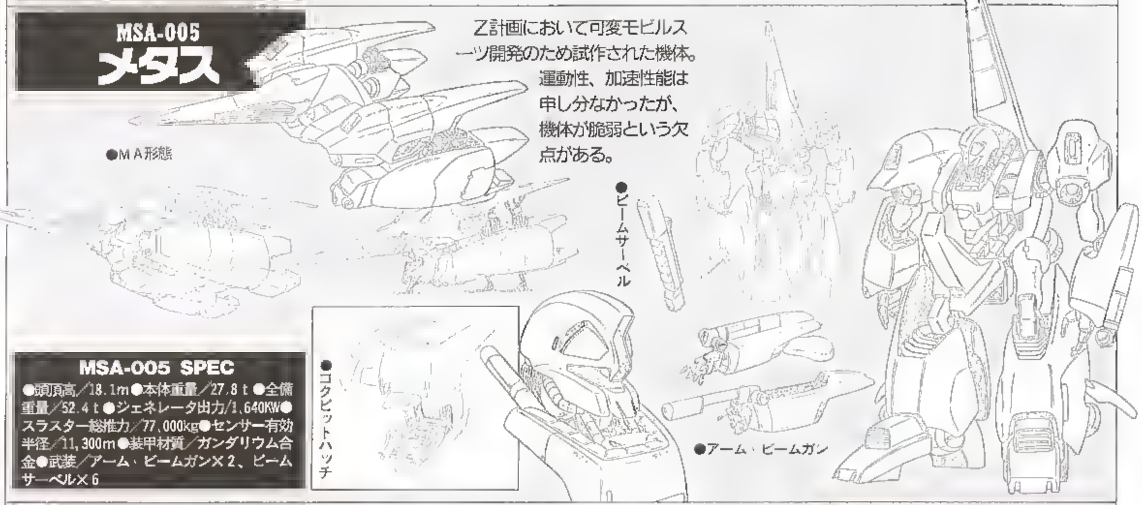
RGM－79Rに代わる連邦軍製量産機。コストパフォーマンスの高い機体である。


●ビームサーベル
●ビームライフル
●コクピットハッチ
●バルカンポッド・システム

RMS-154 SPEC
●頭頂高／19.4m●本体重量／40.1ｔ●全備重量／62.3ｔ●ジェネレータ出力/1,670KW●スラスター総推力／80,400kg●センサー有効半径／9,870m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、バルカンポッド、ビームサーベル×2

MSA-005
メタス

Z計画において可変モビルスーツ開発のため試作された機体。運動性、加速性能は申し分なかったが、機体が脆弱という欠点がある。

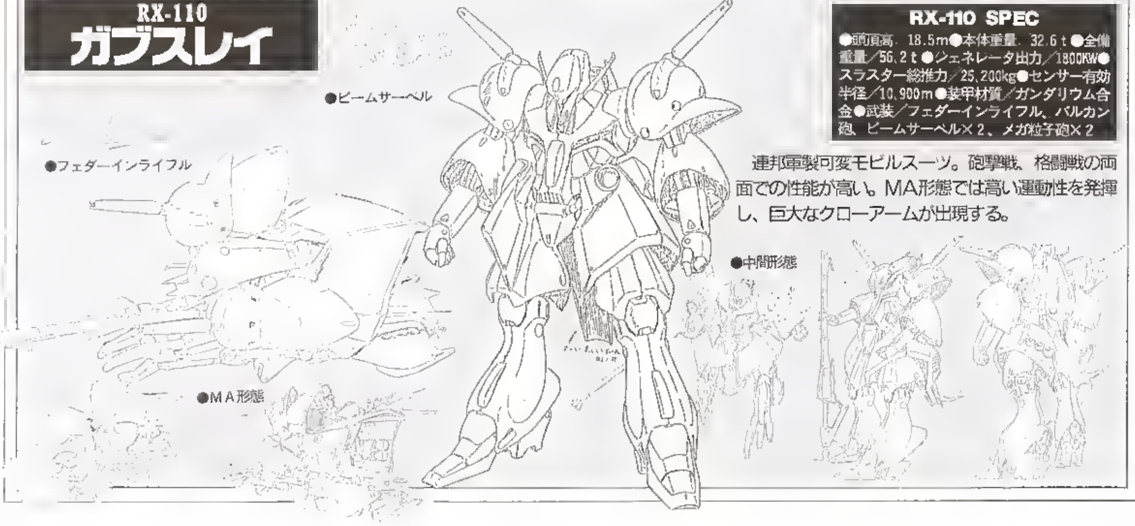

●MA形態
●ビームサーベル
●コクピットハッチ
●アーム・ビームガン

MSA-005 SPEC
●頭頂高／18.1m●本体重量／27.8ｔ●全備重量／52.4ｔ●ジェネレータ出力/1,640KW●スラスター総推力／77,000kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／アーム・ビームガン×2、ビームサーベル×6

RX-110
ガブスレイ

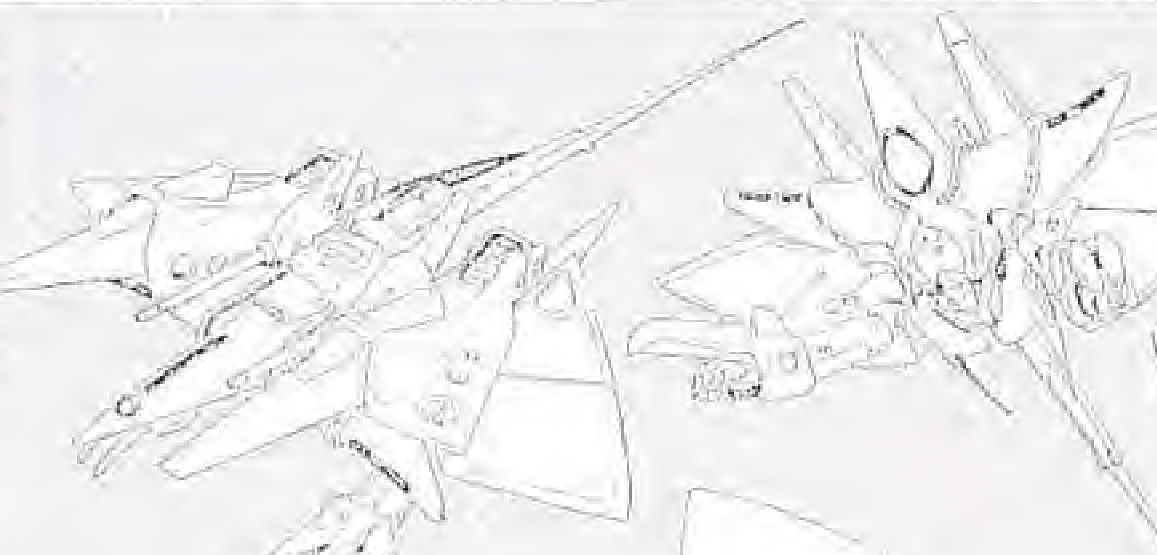
RX-110 SPEC
●頭頂高. 18.5m●本体重量. 32.6ｔ●全備重量／56.2ｔ●ジェネレータ出力／1800KW●スラスター総推力／25,200kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／フェダーインライフル、バルカン砲、ビームサーベル×2、メガ粒子砲×2

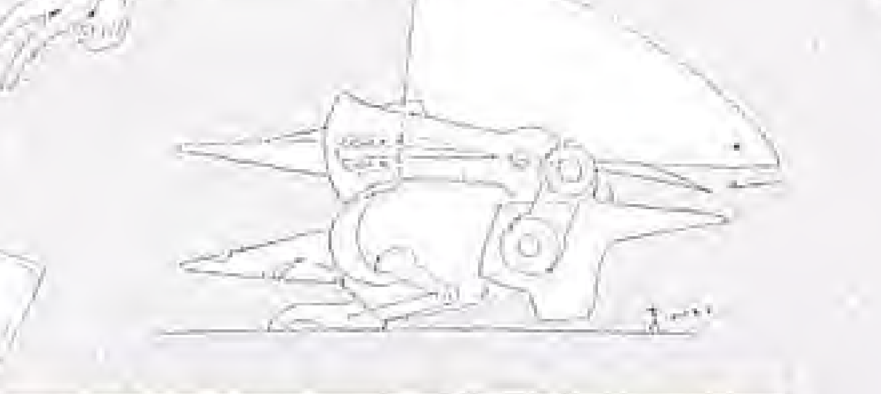
連邦軍製可変モビルスーツ。砲撃戦、格闘戦の両面での性能が高い。MA形態では高い運動性を発揮し、巨大なクローアームが出現する。


●ビームサーベル
●フェダーインライフル
●MA形態
●中間形態

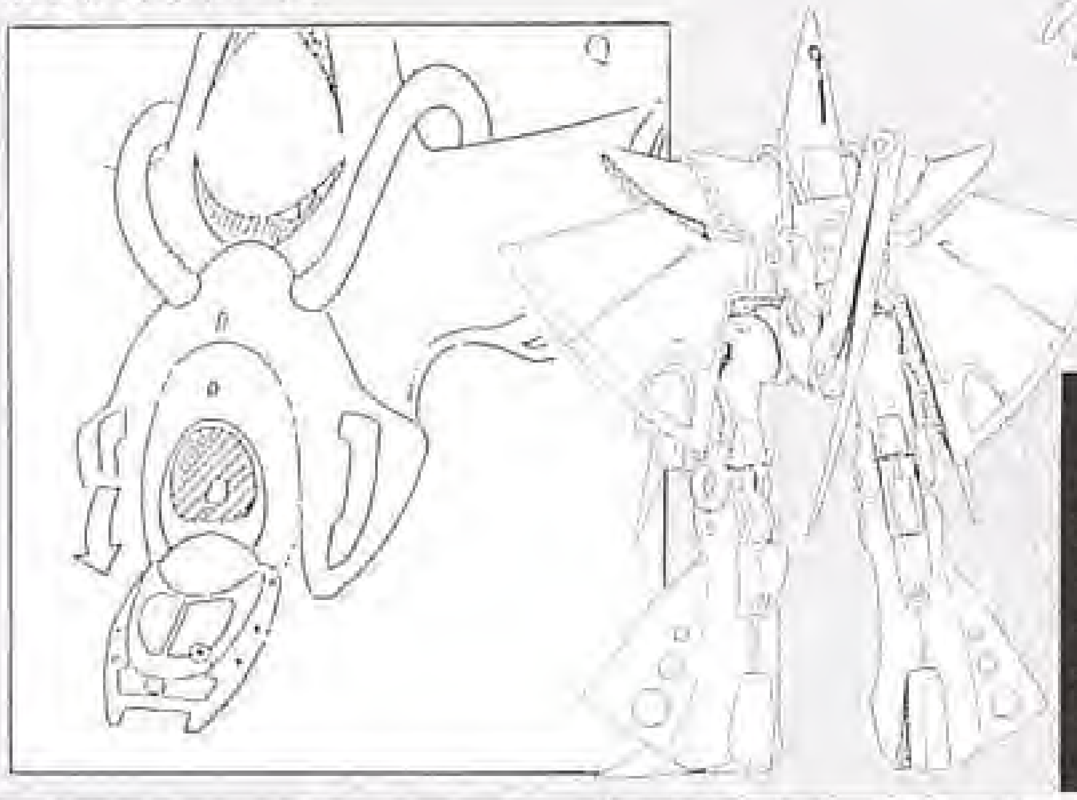
RX-139
ハンブラビ

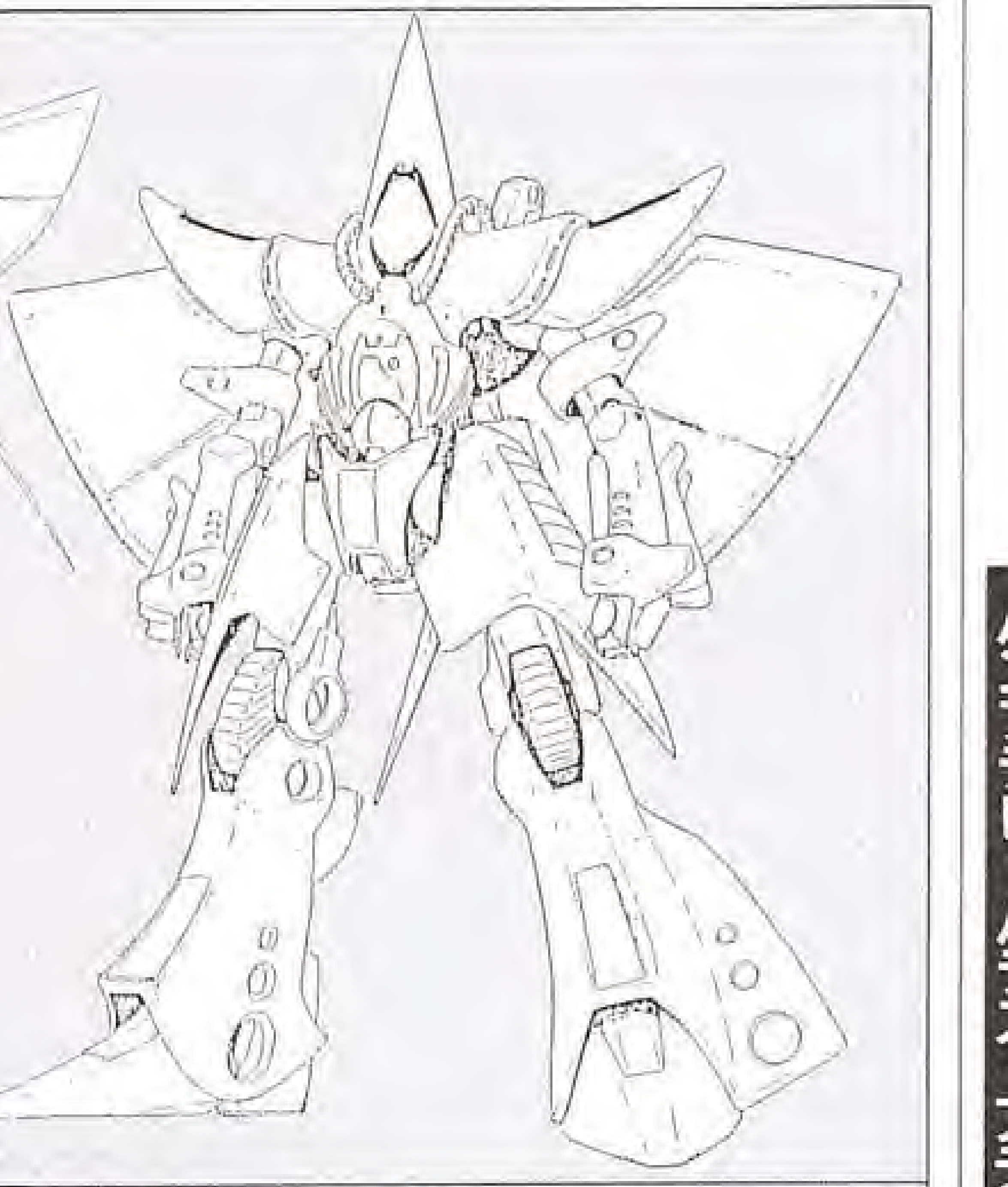
連邦軍製可変モビルスーツ。RX－110よりも変形機構が単純で量産しやすい。パワーも高い。





●コクピットハッチ



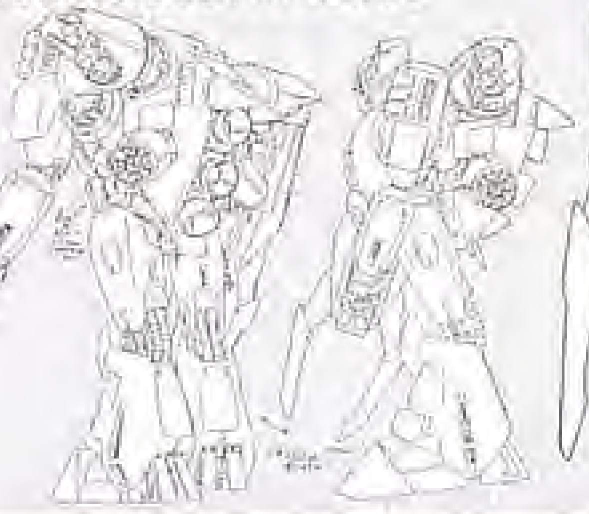


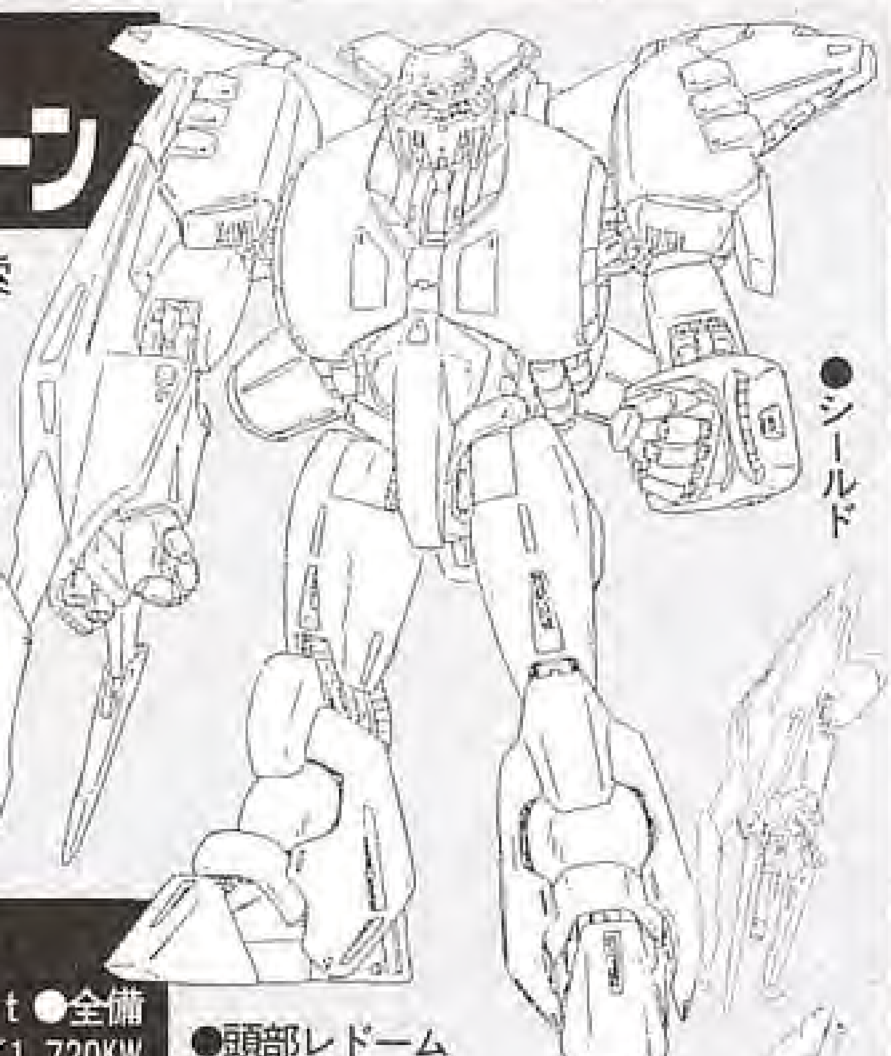
RX-139 SPEC

●頭頂高／19.9m●本体重量／34.6ｔ●全備重量／56.9ｔ●ジェネレータ出力/1,540KW●スラスター総推力／59,800kg●センサー有効半径／10,020m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×２、背部ビームライフル×２、海ヘビ、クモの巣、フェダーインライフル、テールランス

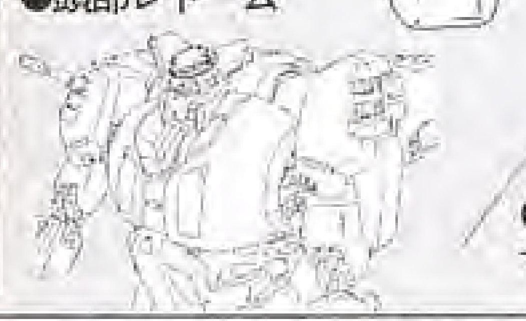
PMX-002
ボリノーク・サマーン

ジュピトリス製。偵察・索敵能力が秀れた機体。





●シールド



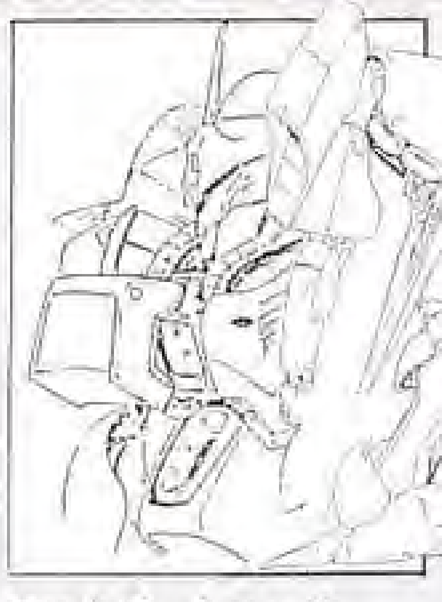
●頭部レドーム

●ビームトマホーク

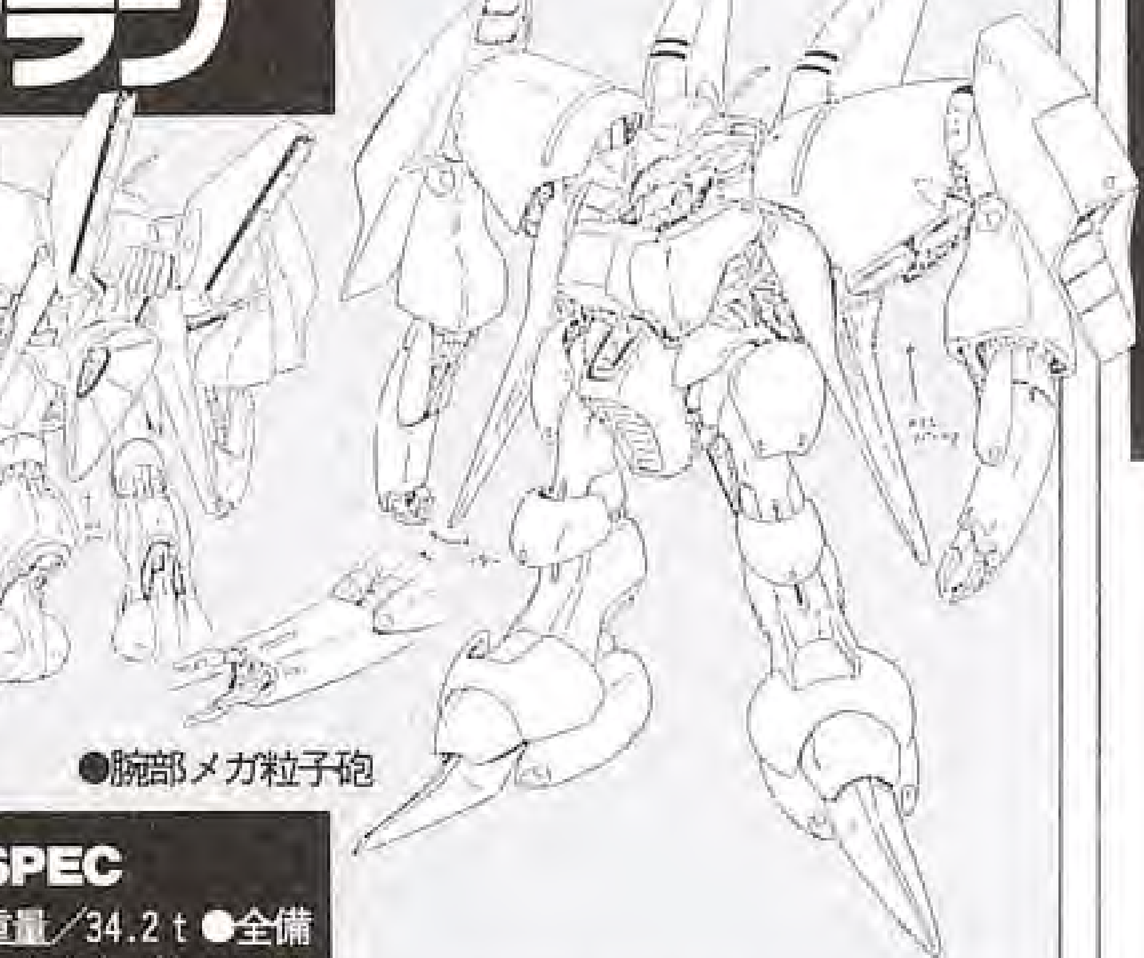
PMX-002 SPEC

●頭頂高／19.9m●本体重量／31.6ｔ●全備重量／56.2ｔ●ジェネレータ出力／1,720KW●スラスター総推力／60,120kg●センサー有効半径／11,040m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／グレネードランチャー×６、ビームサーベル、ビームトマホーク（ビーム砲として使用可能）

RX-160
バイアラン



●コクピットハッチ



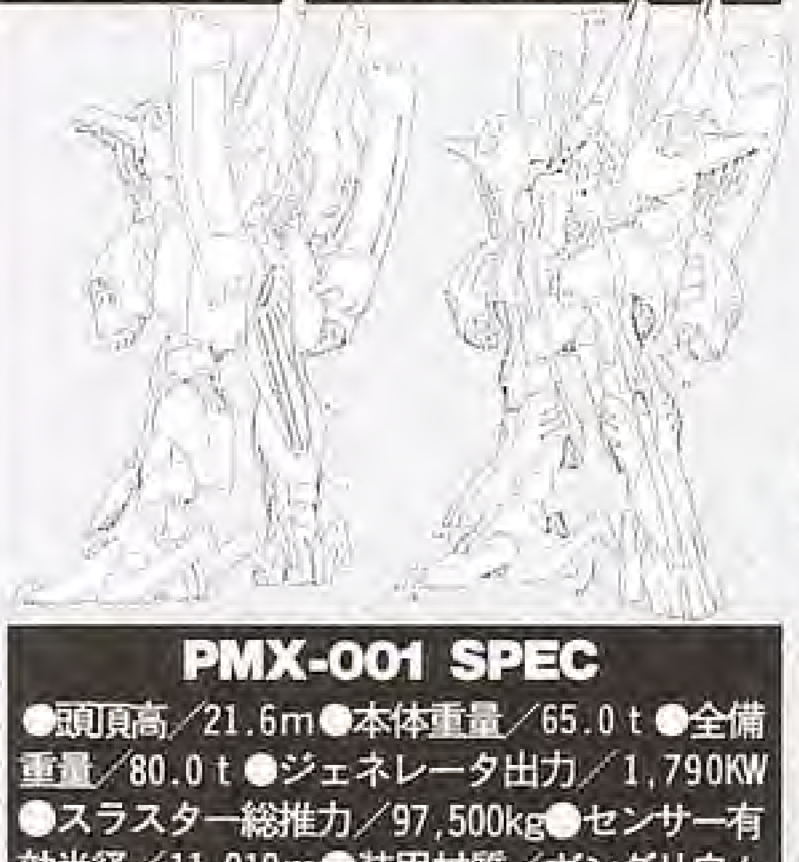
●腕部メガ粒子砲

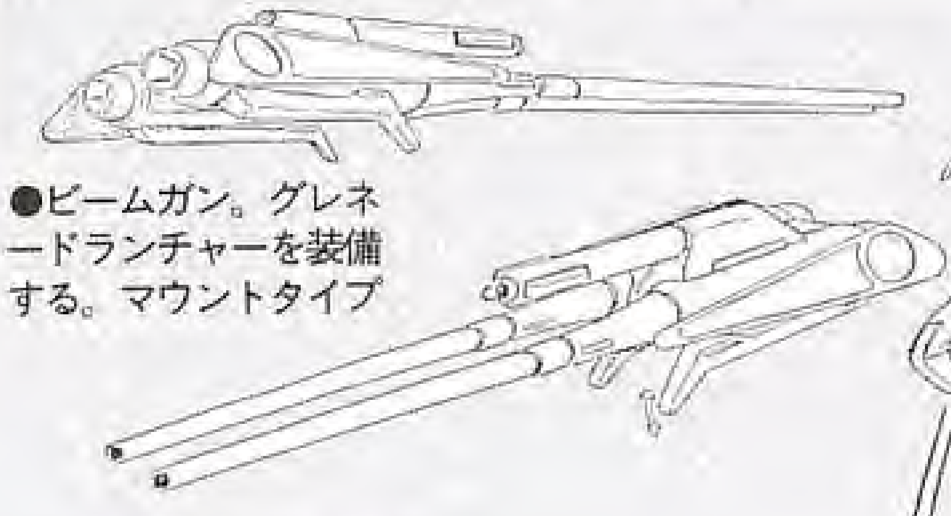
RX-160 SPEC

●頭頂高／18.6m●本体重量／34.2ｔ●全備重量／54.7ｔ●ジェネレータ出力／1,760KW●ロケット総推力／64,000kg、ジェット総推力／22,400kg●センサー有効半径／9,890m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガ粒子砲×２、ビームサーベル

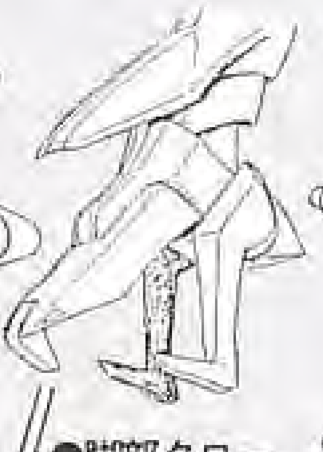
大気圏飛行性能を持つ連邦軍製モビルスーツ。スラスターを換装すれば宇宙でも運用可能。

PMX-001
パラス・アテネ

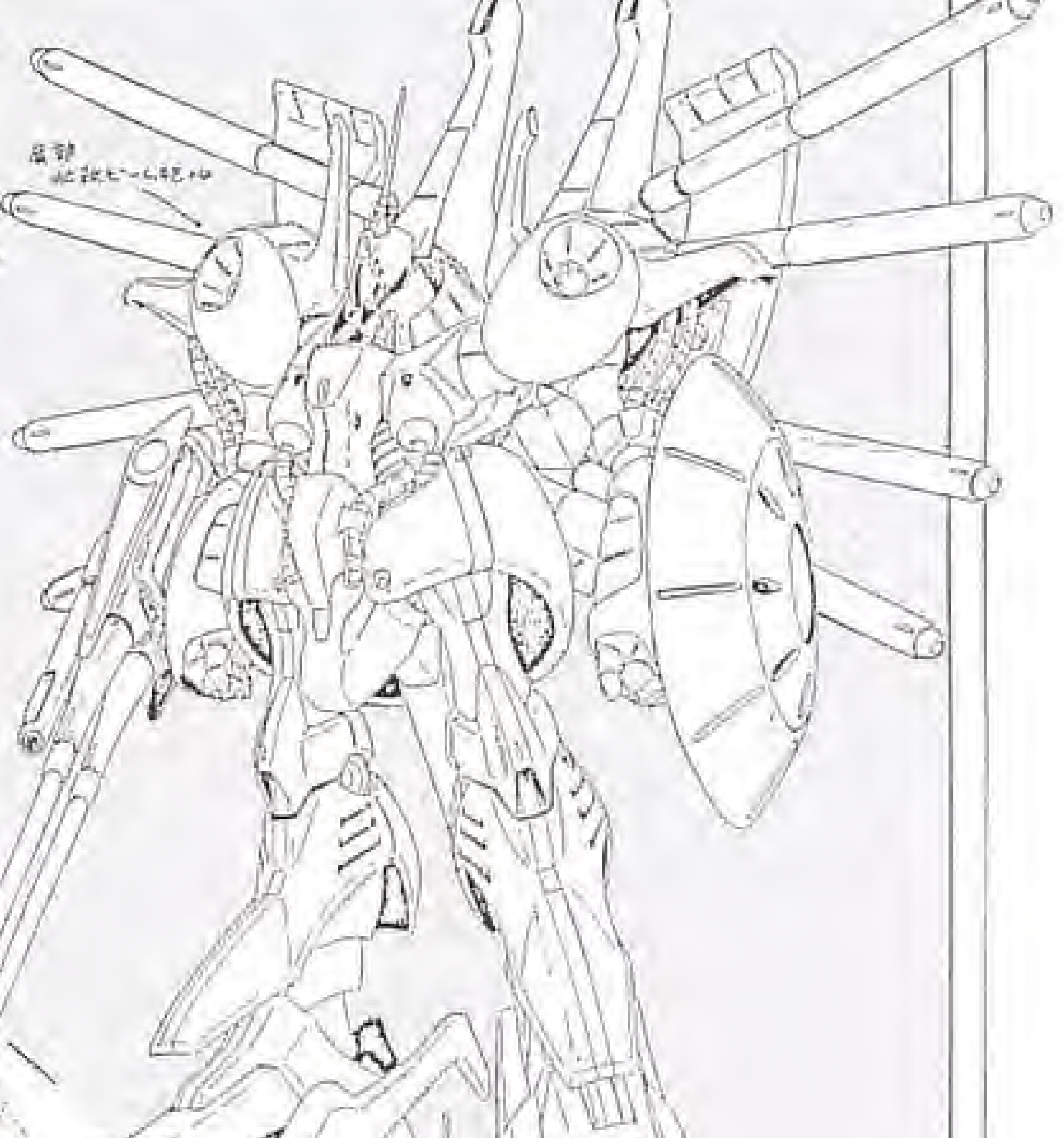


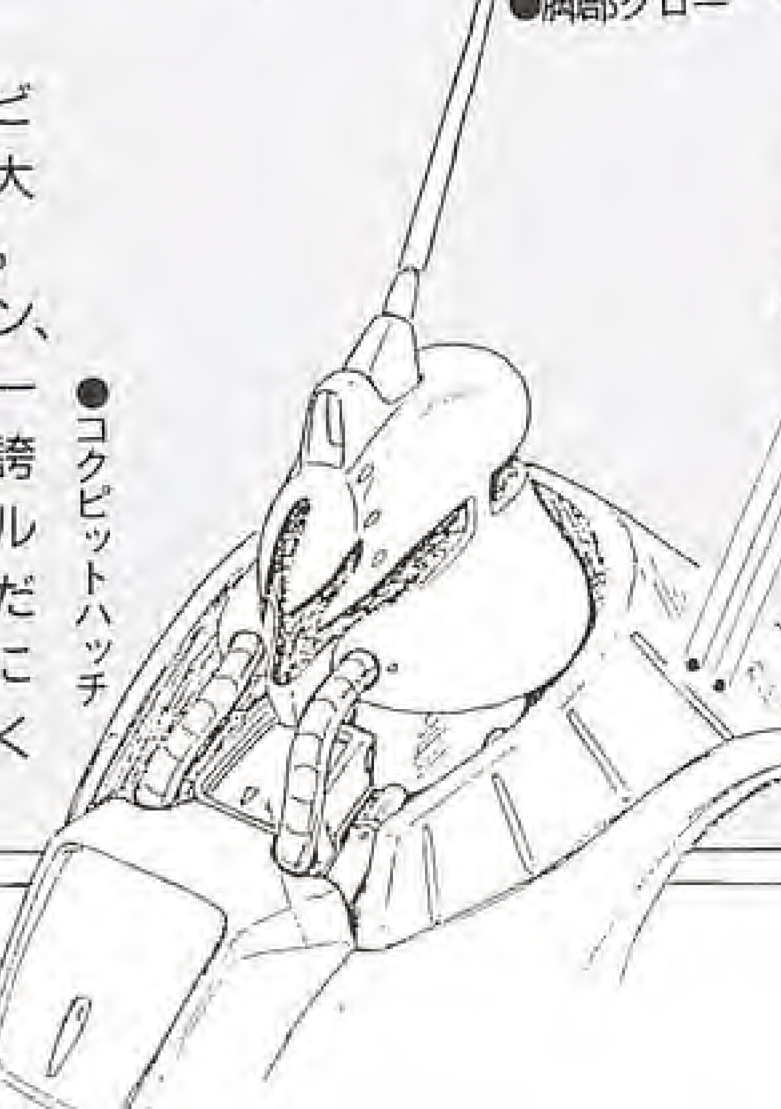


●ビームガン。グレネードランチャーを装備する。マウントタイプ



●脚部クロー





●コクピットハッチ

PMX-001 SPEC

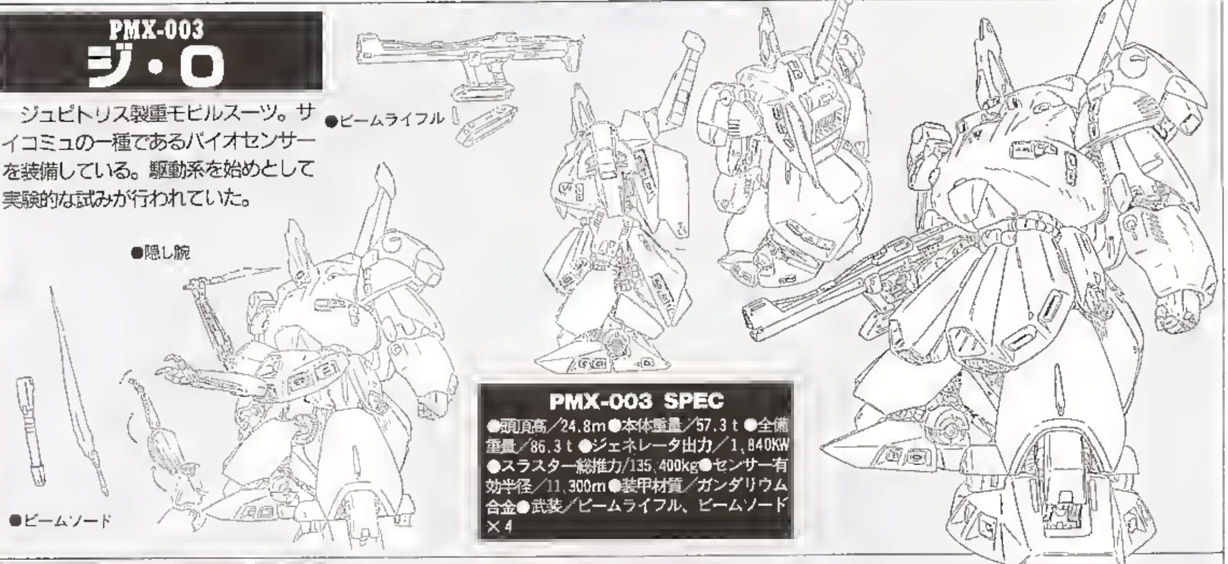
●頭頂高／21.6m●本体重量／65.0ｔ●全備重量／80.0ｔ●ジェネレータ出力／1,790KW●スラスター総推力／97,500kg●センサー有効半径／11,010m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／２連装ビームガン、グレネードランチャー、拡散ビーム砲×４、ミニミサイル×40、大型ミサイル×８、メガビーム砲×２、ビーム・サーベル

ジュピトリス製重モビルスーツ。対艦戦用に大型ミサイルを装備可能。さらに２連装ビームガン、ミサイルを内蔵するシールドなど多彩な兵装を誇る。火力においてモビルアーマーに匹敵する。だが、フル装備で91.5ｔにも及ぶため運動性は低くならざるを得ない。

PMX-003

ジ・O

ジュピトリス製重モビルスーツ。サイコミュの一種であるバイオセンサーを装備している。駆動系を始めとして実験的な試みが行われていた。

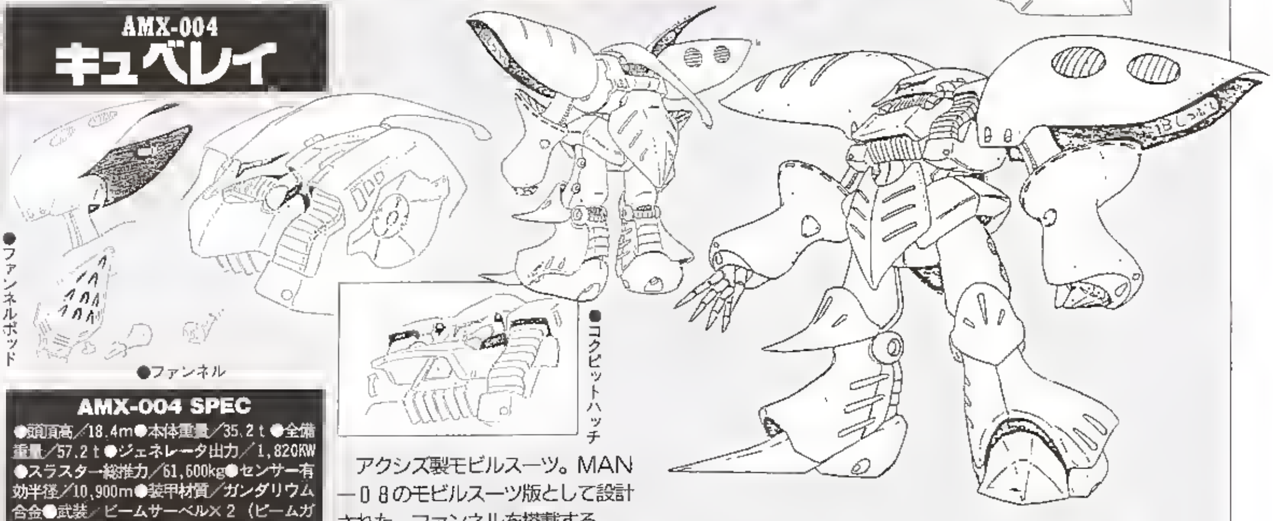

●ビームライフル
●隠し腕
●ビームソード

PMX-003 SPEC

●頭頂高／24.8m●本体重量／57.3ｔ●全備重量／86.3ｔ●ジェネレータ出力／1,840KW●スラスター総推力／135,400kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームソード×４

AMX-004

キュベレイ


●ファンネルポッド
●ファンネル
●コクピットハッチ

AMX-004 SPEC

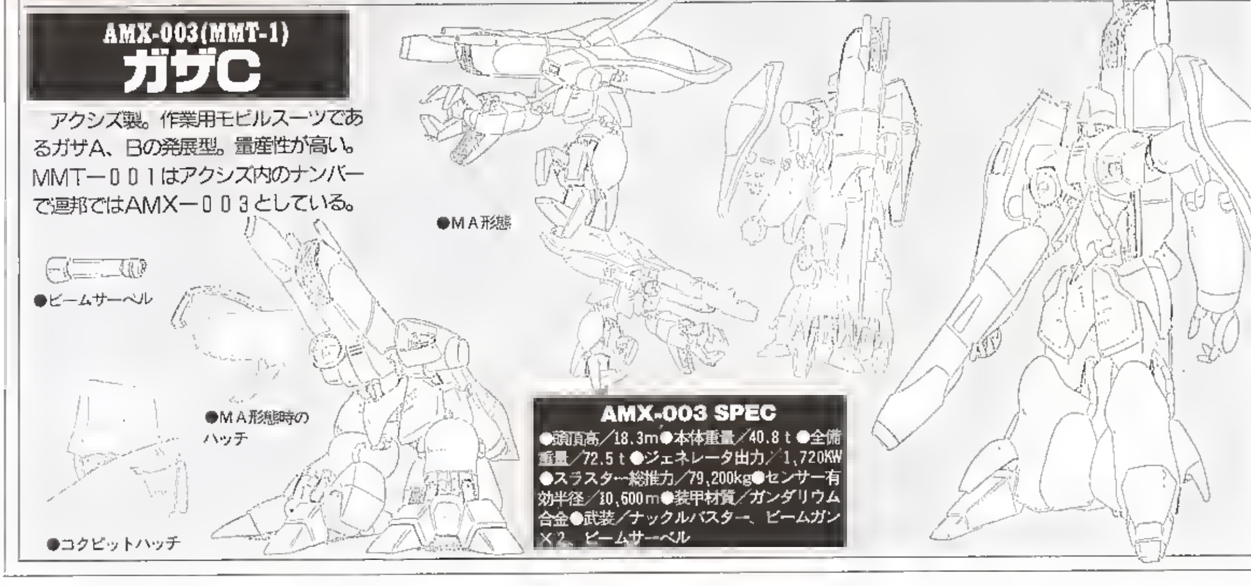
●頭頂高／18.4m●本体重量／35.2ｔ●全備重量／57.2ｔ●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力／61,600kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×２（ビームガンとしても使用可能）、ファンネル多数

アクシズ製モビルスーツ。MAN－０８のモビルスーツ版として設計された。ファンネルを搭載する。

AMX-003(MMT-1)

ガザC

アクシズ製。作業用モビルスーツであるガザA、Bの発展型。量産性が高い。MMT－００１はアクシズ内のナンバーで連邦ではAMX－００３としている。

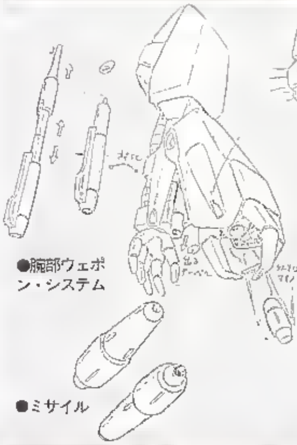

●MA形態
●ビームサーベル
●MA形態時のハッチ
●コクピットハッチ

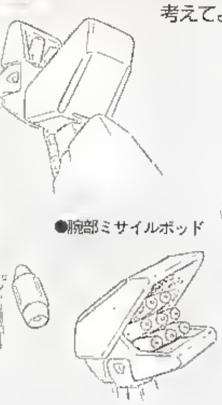
AMX-003 SPEC

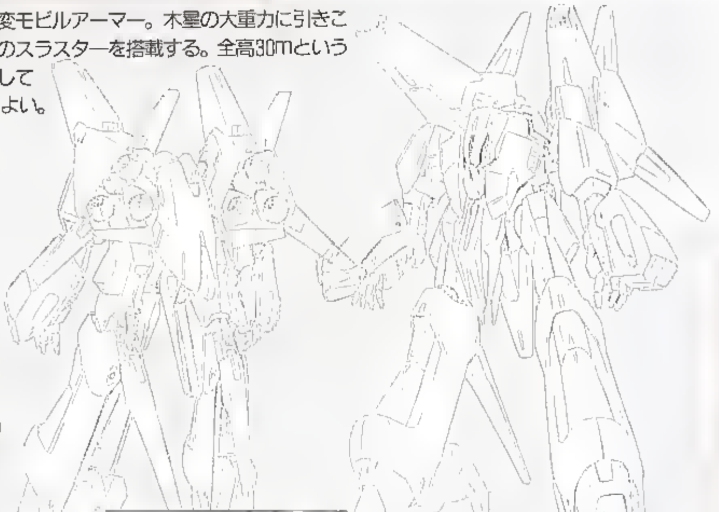
●頭頂高／18.3m●本体重量／40.8ｔ●全備重量／72.5ｔ●ジェネレータ出力／1,720KW●スラスター総推力／79,200kg●センサー有効半径／10,600m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ナックルバスター、ビームガン×２、ビームサーベル

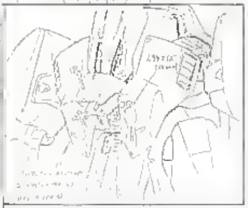
PMX-000
メッサーラ

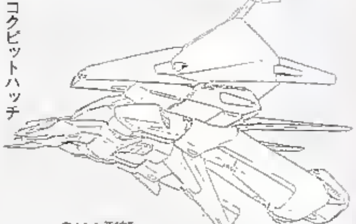
ジュピトリス製可変モビルアーマー。木星の大重力に引きこまれないため大推力のスラスターを搭載する。全高30mというサイズはその結果として考えてよい。


●腕部ウェポン・システム
●ミサイル


●腕部ミサイルポッド



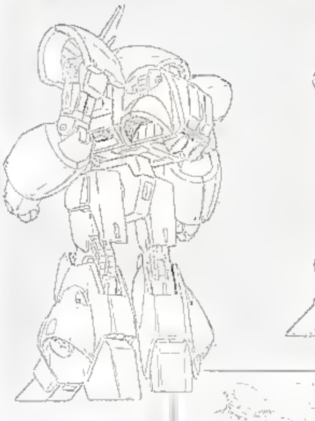

●コクピットハッチ

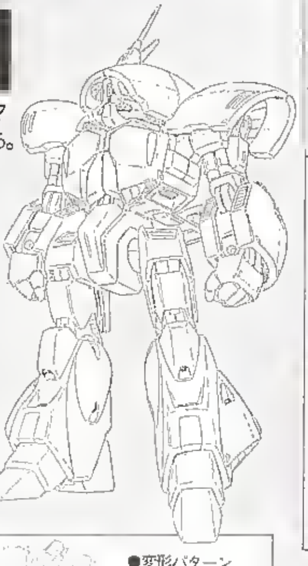

●MA形態

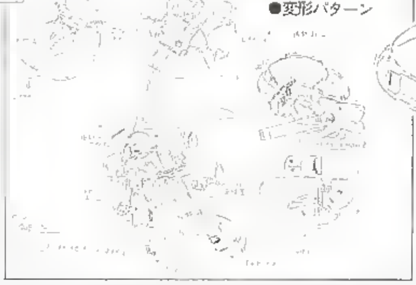
PMX-000 SPEC
●頭頂高／23m●本体重量／37.3ｔ●全備重量／89.1ｔ●ジェネレータ出力/4,900KW●スラスター総推力／96,000kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／不明●武装／メガ粒子砲×２、９連装ミサイルポッド×２、ビームサーベル×２、グレネードランチャー×２

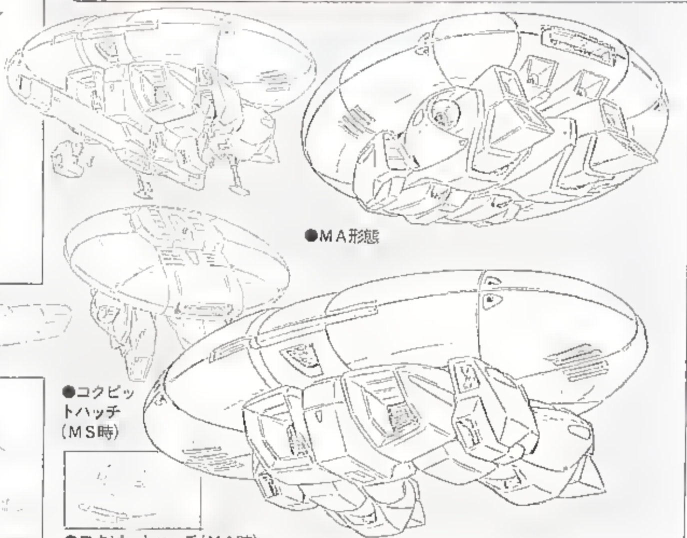
NRX-044
アッシマー

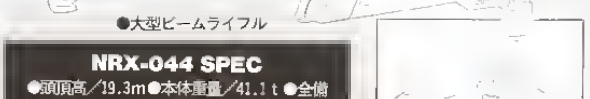
連邦軍初の空戦用可変モビルアーマー。量産され各基地に配備されている。



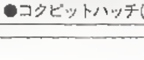



●変形パターン


●MA形態


●大型ビームライフル

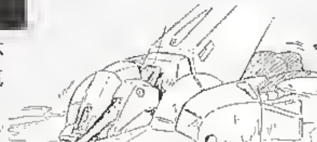
●コクピットハッチ（MS時）

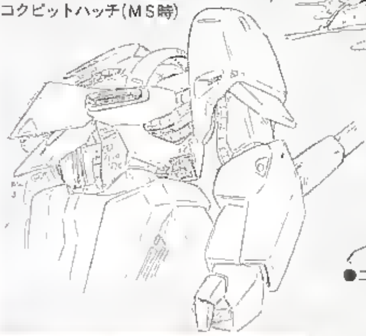

●コクピットハッチ(MA時)

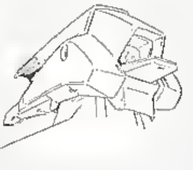
NRX-044 SPEC
●頭頂高／19.3m●本体重量／41.1ｔ●全備重量／63.8ｔ●ジェネレータ出力／2,010KW●スラスター総推力／68,200kg●センサー有効半径／10,200m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／大型ビームライフル

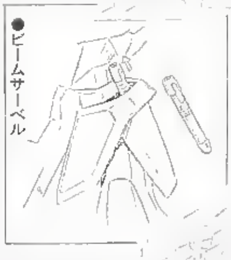
ORX-005
ギャプラン

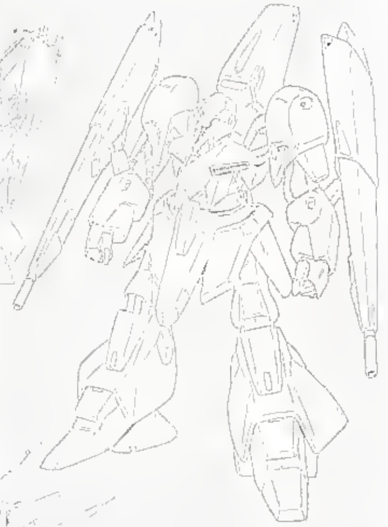
連邦軍製可変モビルアーマー。本来宇宙用に開発された機体で、大気圏内では長時間の飛行はできない。

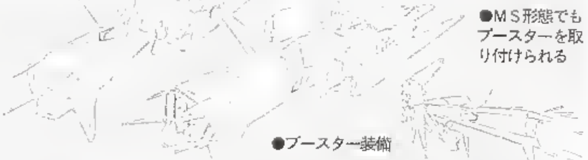


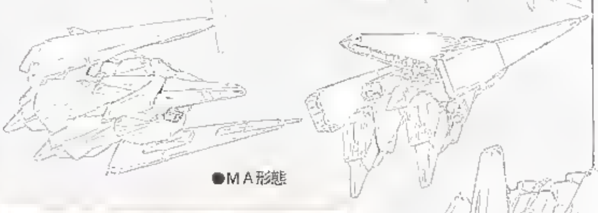

●コクピットハッチ(MS時)

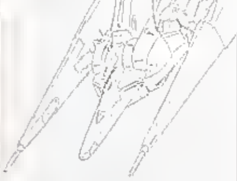

●コクピットハッチ(MA時)


●ビームサーベル




●MS形態でもブースターを取り付けられる
●ブースター装備

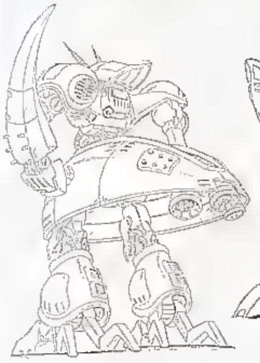

●MA形態

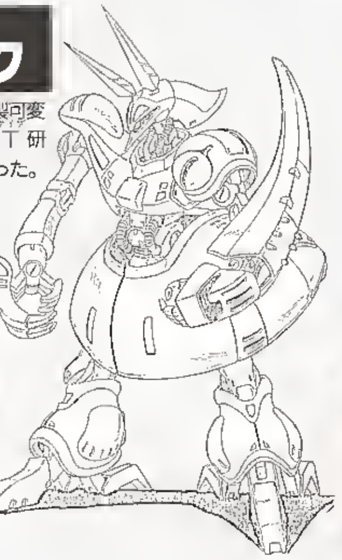


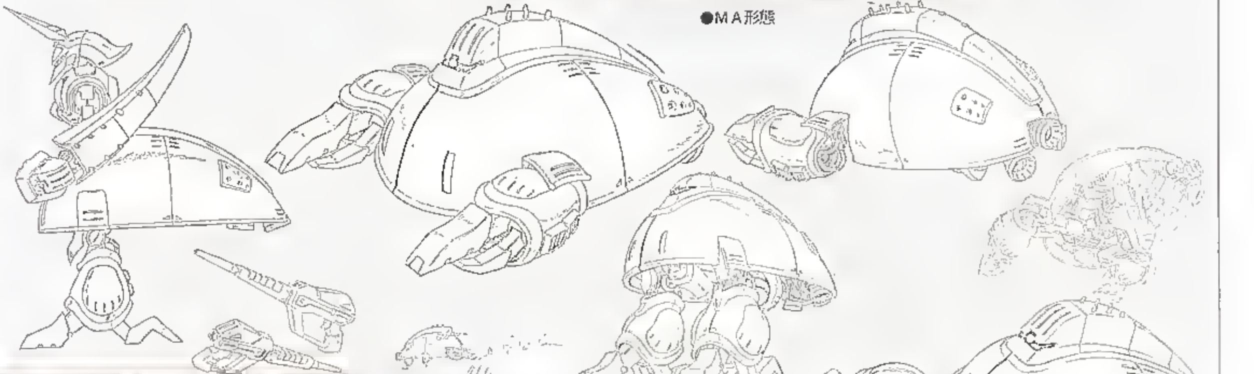
ORX-005 SPEC
●頭頂高／19.8m●本体重量／50.7ｔ●全備重量／94.2ｔ●ジェネレータ出力／3,040KW●スラスター総推力／183,000kg●センサー有効半径／13,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ムーバル・シールド（ビーム・ライフル内蔵）、ビームサーベル×2

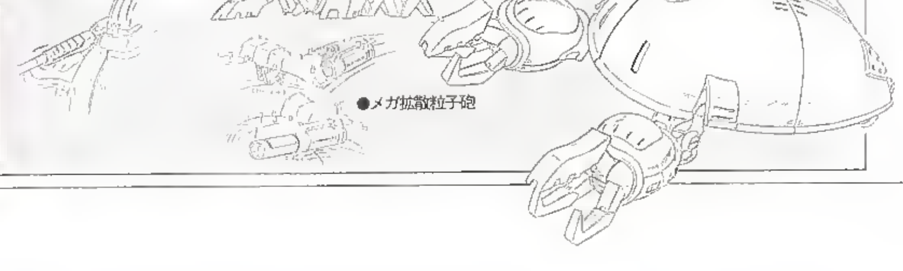
NRX-055
バウンド・ドック

サイコミュを搭載した連邦軍製可変モビルアーマー。オーガスタN T（ニュータイプ）研究所がサイコミュの調整を行なった。






●MA形態

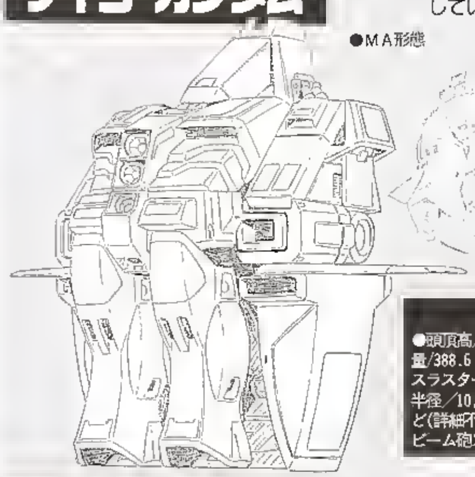

●メガ拡散粒子砲

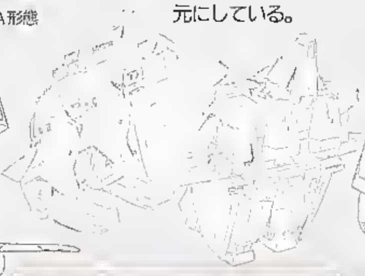
NRX-055 SPEC
●頭頂高／27.3m●本体重量／82.7ｔ●全備重量／129.4ｔ●ジェネレータ出力／2,260KW●スラスター総推力/145,800kg●センサー有効半径/9,840m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、メガ拡散粒子砲

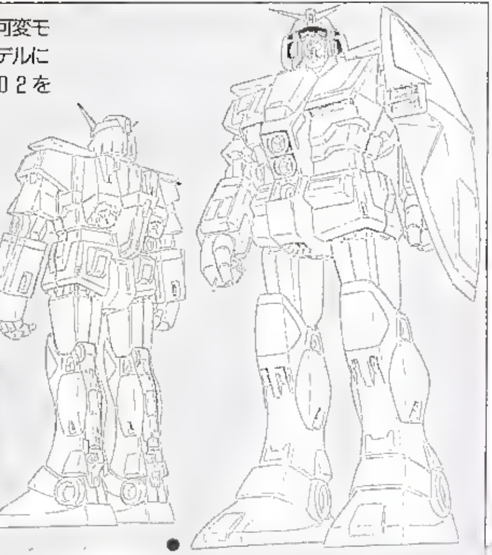
MRX-009
サイコ・ガンダム

ムラサメN T（ニュータイプ）研究所で開発された可変モビルアーマー。形状はRX－７８をモデルにしているが設計コンセプトはMSN－０２を元にしている。

●ＭＡ形態

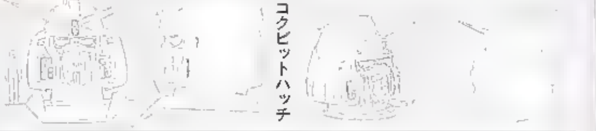






MRX-009 SPEC

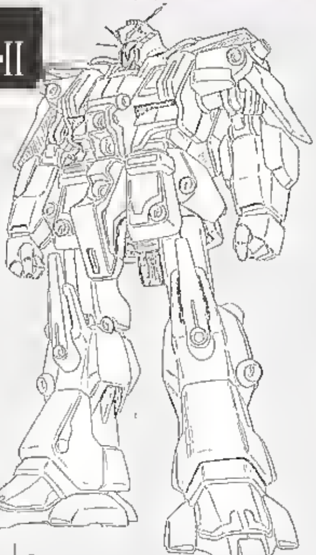
●頭頂高／40m●本体重量/214.1ｔ●全備重量/388.6ｔ●ジェネレータ出力／33.600KW●スラスター総推力／168,000kg●センサー有効半径／10,200ｍ●装甲材質／ガンダリウムなど(詳細不明)●武装／拡散メガ粒子砲×３、ビーム砲×10、小型メガビーム砲

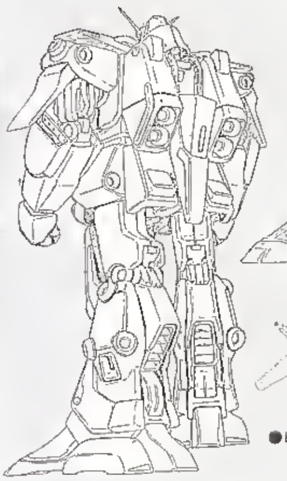


●コクピットハッチ

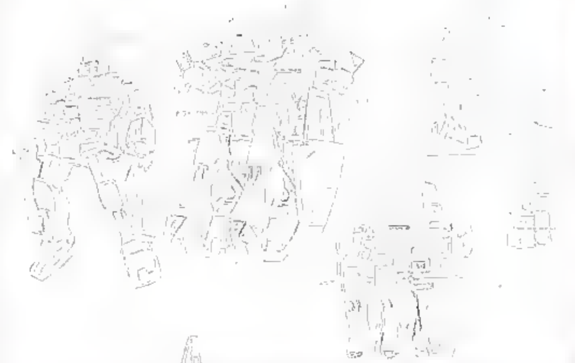
MRX-010
サイコ・ガンダムMK-II

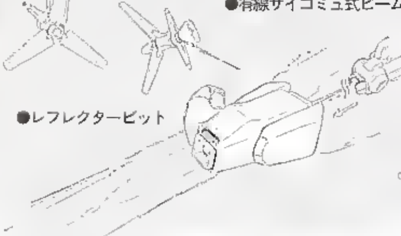
MRX－００９の発展型。サイコミュ兵器が装備されている。最初の機体は装備不充分のまま出撃し破壊されたが、その残骸をネオ・ジオンが回収し復元している。





●変形システム

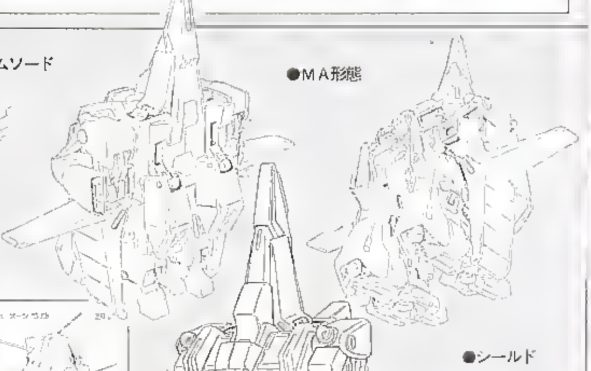


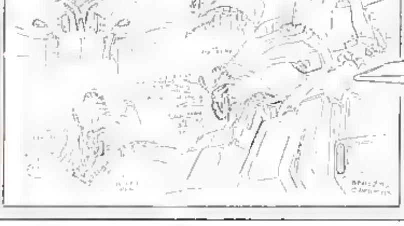


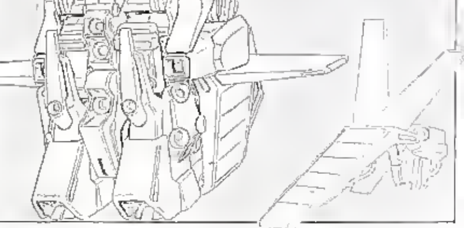
●有線サイコミュ式ビームソード

●レフレクタービット

●ＭＡ形態







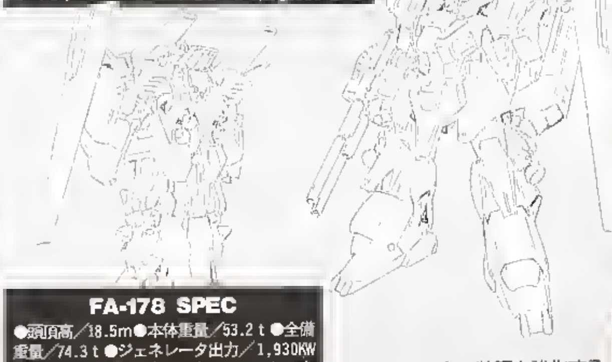
●シールド

MRX-010 SPEC

●頭頂高／39.98m●本体重量／187.8ｔ●全備重量/283.9ｔ●ジェネレータ出力／19,760KW●スラスター総推力/244,240kg●センサー有効半径／16,230m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビーム砲×20、メガ拡散ビーム砲×３、サイコミュ式ビームソード×２、レフレクタービット多数

Z-MSV

FA-178
フルアーマー・ガンダムMK-II



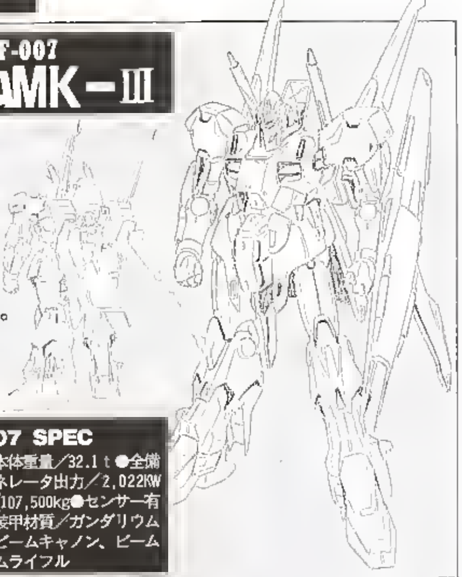
FA-178 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／53.2ｔ●全備重量／74.3ｔ●ジェネレータ出力／1,930KW●スラスター総推力/124,500kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／２連装ビームガン（グレネードランチャー装備)、グレネードランチャー×２バルカン砲

ＲＸ−１７８の装甲を強化するためにガンダリウム合金製の増加装甲を装備した。試作段階で開発が中断している。

MSF-007
ガンダムMK−III

ＲＸ−１７８を入手したアナハイムの技術障が開発した機体。人間の動きに近い柔軟なムーバブルフレームを採用している。MK-IIの発展型。

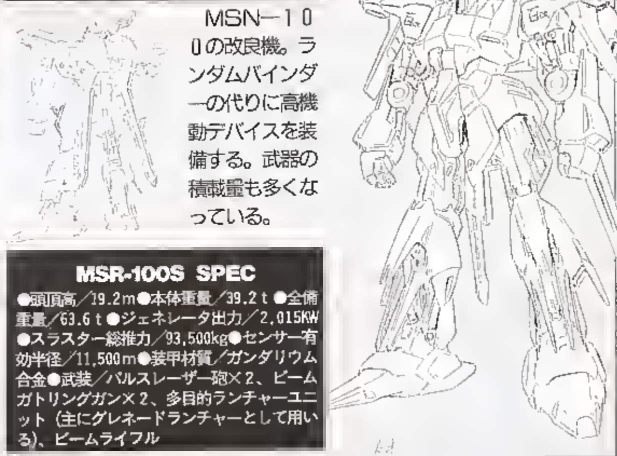


MSF-007 SPEC

●頭頂高／19.5m●本体重量／32.1ｔ●全備重量／48.2ｔ●ジェネレータ出力／2,022KW●スラスター総推力/107,500kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／２連装ビームキャノン、ビームサーベル×２、ビームライフル

MSR-100S
百式改

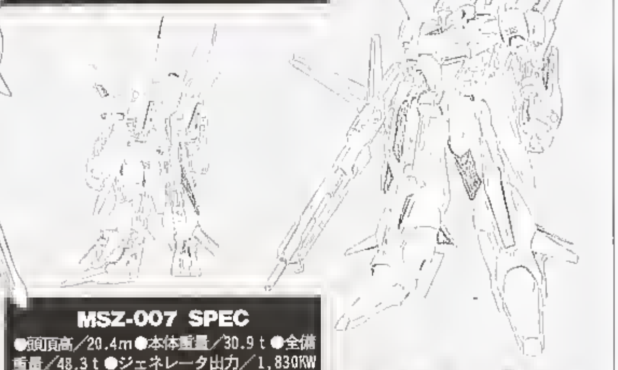
ＭＳＮ−１００の改良機。ランダムバインダーの代りに高機動デバイスを装備する。武器の積載量も多くなっている。



MSR-100S SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／39.2ｔ●全備重量／63.6ｔ●ジェネレータ出力／2,015KW●スラスター総推力／93,500kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／パルスレーザー砲×２、ビームガトリングガン×２、多目的ランチャーユニット（主にグレネードランチャーとして用いる)、ビームライフル

MSZ-007
量産型Zガンダム



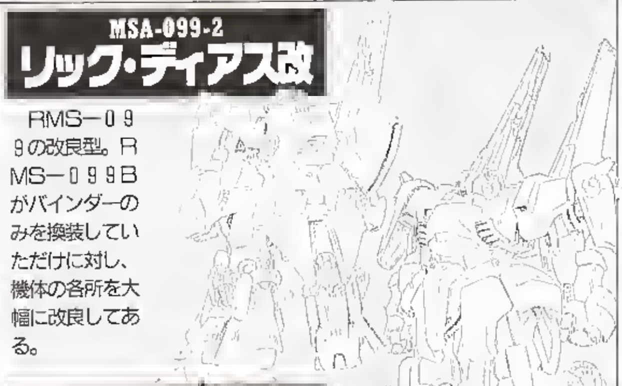
MSZ-007 SPEC

●頭頂高／20.4m●本体重量／30.9ｔ●全備重量／48.3ｔ●ジェネレータ出力／1,830KW●スラスター総推力／73,900kg●センサー有効半径／11,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビームライフル、ビームサーベル×２

変形機構を廃した量産型を開発しようとしたが、ＭＳＮ−１００Ｓに敗れ、計画は中断した。

MSA-099-2
リック・ディアス改

ＲＭＳ−０９９の改良型。ＲＭＳ−０９９Ｂがバインダーのみを換装していただけに対し、機体の各所を大幅に改良してある。



MSA-099-2 SPEC

●頭頂高／18.52m●本体重量／30.7t●全備重量／58.2ｔ●ジェネレータ出力／1,850 KW●スラスター総推力/102,200kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／２連装メガビームガン、ビームサーベル

アナハイム・エレクトロニクスの挑戦

アナハイム・エレクトロニクス社は、新型モビルスーツ開発プロジェクト、「Z計画」をスタートさせた。その結果、ＭＳＺ−００６ＺガンダムとＭＳＺ０１０ＺＺガンダムの２機を完成させた。だが、その影には多くの試作機、実験機が存在したのだ。事実、ＭＳＮ−１００百式、ＭＳＡ−００４メタスは、可変モビルスーツ開発のために作られた試作機であった。この２機は改装され、実戦に投入されたが、その他にも戦場に出なかった機体は多い。

開発の障害は、可変機構であった。複雑な変形は当然のことながら機体自体の強度を低くし、さらに故障率を高くした。現在においても、この問題は解決されていないが、そのデメリットを軽減し、メリットを高めていくことで可変モビルスーツの価値を保っている。

ＭＳＺ−００６の完成後は、量産型の開発に着手したが、多くの実験機開発プランを立て、その結論というべきＲＧＺ−９１を完成させたが、結局は量産にいたらなかった。その他にもＲＭＳ−０９９リック・ディアス、ＭＳＡ−００４、ＭＳＮ−１００などの量産機、局地戦仕様などが生み出されている。

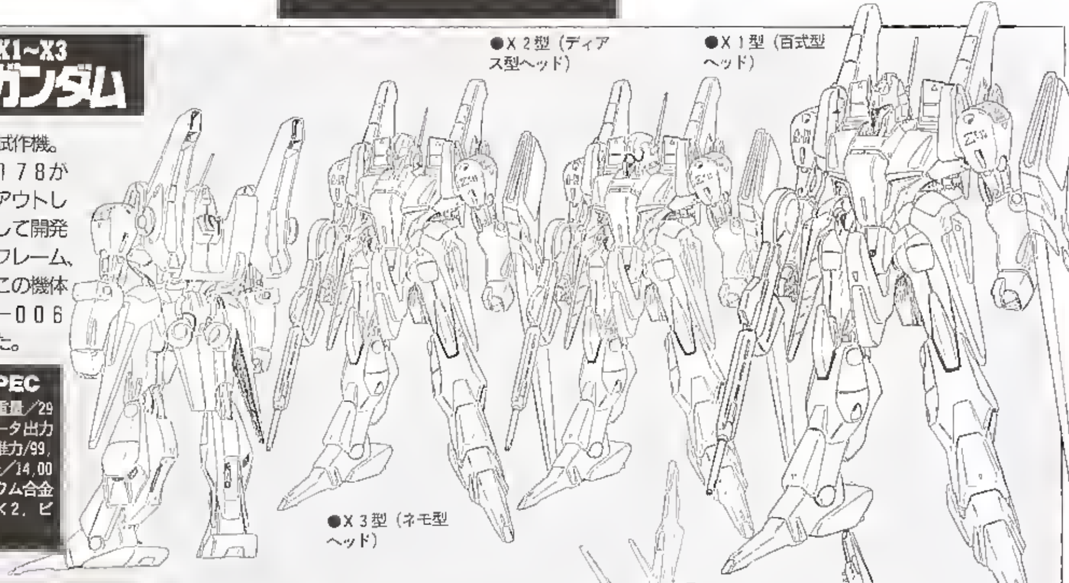
だが、無駄に思える試作機開発にも得るものは多く、その蓄積が革新的モビルスーツの原動力となるのだ。

Z-MSV

MSZ-006X1~X3
プロトZガンダム

MSZ－００６の試作機。アナハイムにRX－１７８が届いた時点にロールアウトしていた。非変形型として開発された機体である。フレーム、アビオニクスなどをこの機体から流用し、MSZ－００６を短期間で完成させた。

MSZ-006X1 SPEC
●頭頂高／19.6m●本体重量／29.9 t／52.1 t●ジェネレータ出力/1,790KW●スラスター総推力/99,000kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質/ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×２，ビームライフル

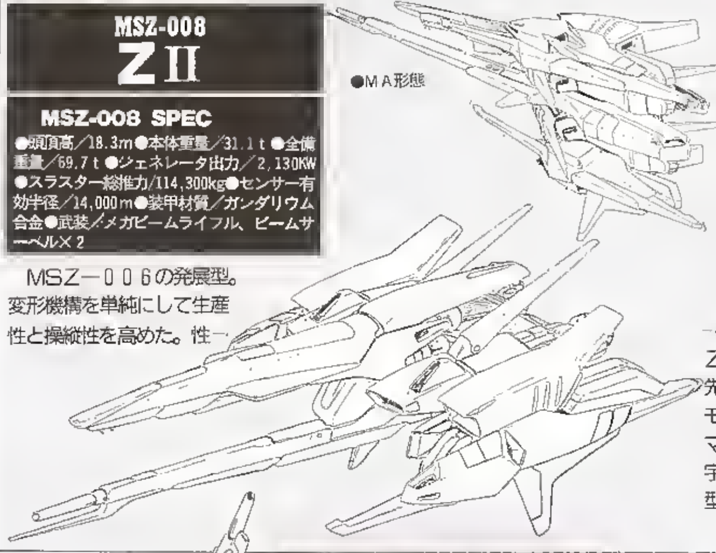

●Ｘ２型（ディアス型ヘッド）

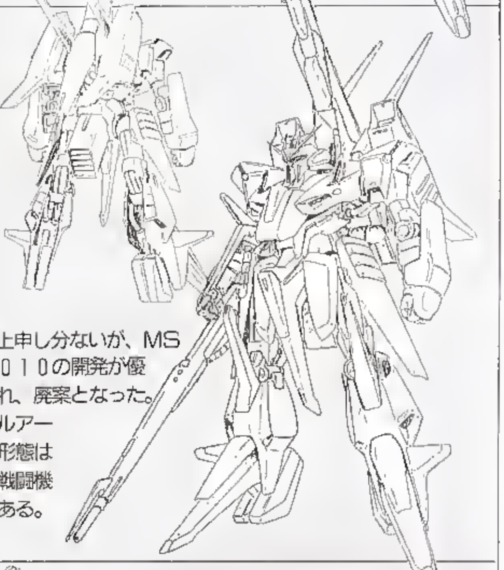
●Ｘ１型（百式型ヘッド）

●Ｘ３型（ネモ型ヘッド）

MSZ-008
ZII

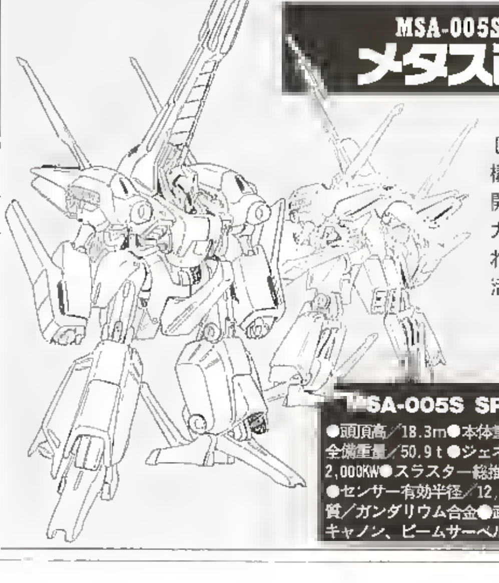
MSZ-008 SPEC
●頭頂高／18.3m●本体重量／31.1 t●全備重量／69.7 t●ジェネレータ出力／2,130KW●スラスター総推力/114,300kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビームライフル、ビームサーベル×２


●ＭＡ形態



MSZ－００６の発展型。変形機構を単純にして生産性と操縦性を高めた。性能上申し分ないが、MSZ－０１０の開発が優先され、廃案となった。モビルアーマー形態は宇宙戦闘機型である。

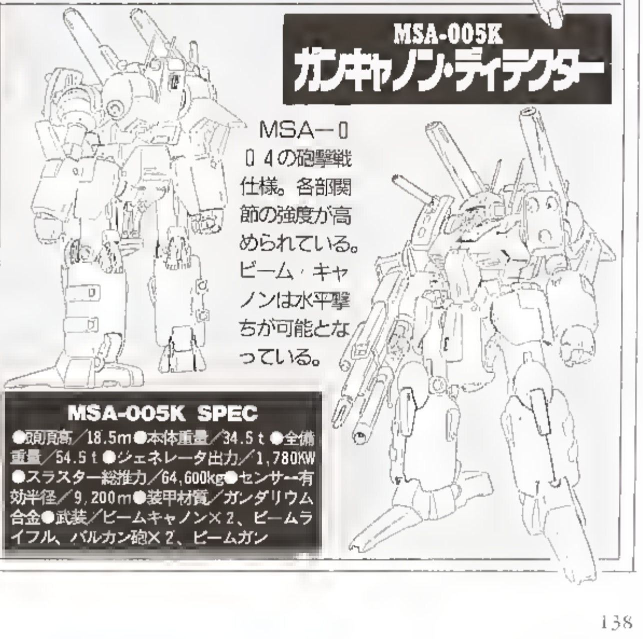
MSA-005S
メタス改



MSA－００４の変形機構を流用して開発した機体。カラバに送られて地上戦で活躍した。

MSA-005S SPEC
●頭頂高／18.3m●本体重量／34.9 t●全備重量／50.9 t●ジェネレータ出力／2,000KW●スラスター総推力／83,000kg●センサー有効半径／12,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイメガキャノン、ビームサーベル×２

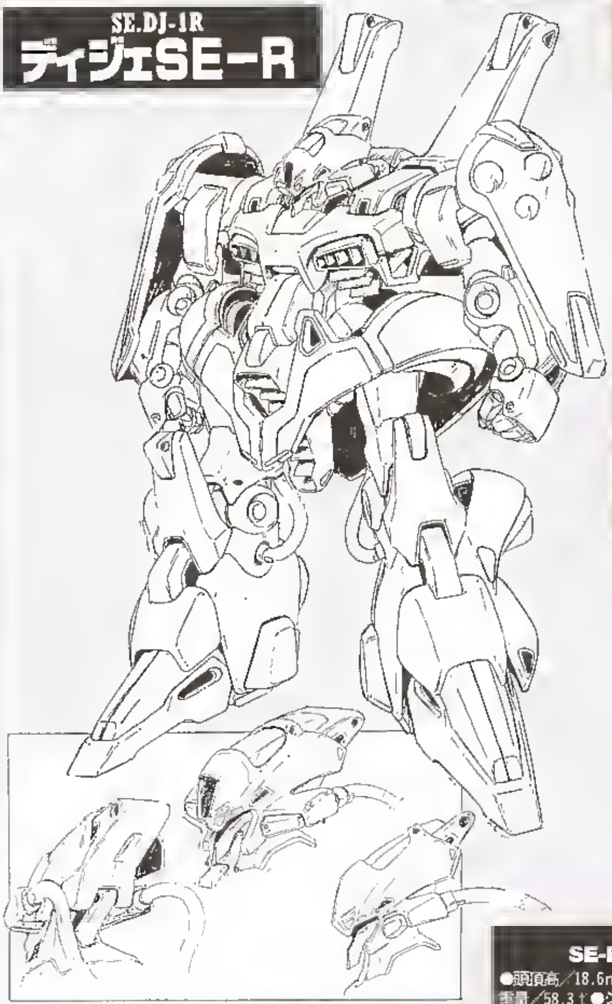
MSA-005K
ガンキャノン・ディテクター



MSA－００４の砲撃戦仕様。各部関節の強度が高められている。ビーム・キャノンは水平撃ちが可能となっている。

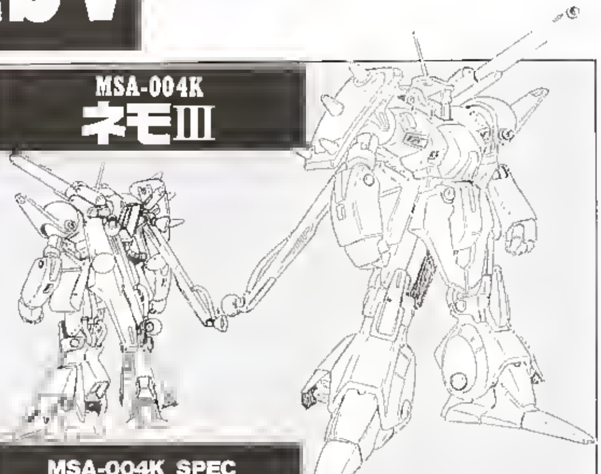
MSA-005K SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／34.5 t●全備重量／54.5 t●ジェネレータ出力／1,780KW●スラスター総推力／64,600kg●センサー有効半径／9,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン×２、ビームライフル、バルカン砲×２、ビームガン

SE.DJ-1R
ディジェSE－R



MSK－008をベースに開発した超高性能機。さまざまな革新的機能がされており、まったく別のものといってもよい。

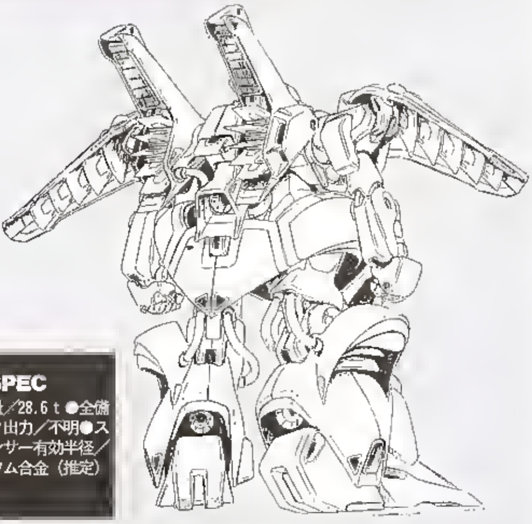
MSA-004K
ネモⅢ



MSA-004K SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／45.4ｔ●全備重量／56.1ｔ●ジェネレータ出力／1,620KW●スラスター総推力／68,600kg●センサー有効半径／12,050m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン、バルカン砲×2、ビームライフル、ビームサーベル

MSA－004の武装強化型。火力、運動性、防御力すべての点で強化されている。



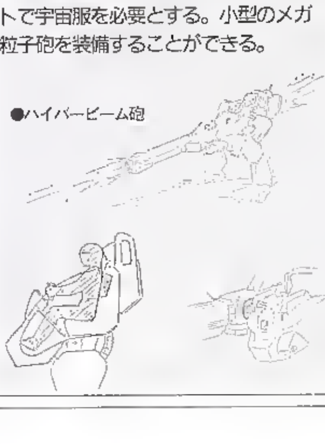
SE-DJ-1R SPEC

●頭頂高／18.6m●本体重量／28.6ｔ●全備重量／58.3ｔ●ジェネレータ出力／不明●スラスター総推力／不明●センサー有効半径／不明●装甲材質／ガンダリウム合金（推定）●武装／不明

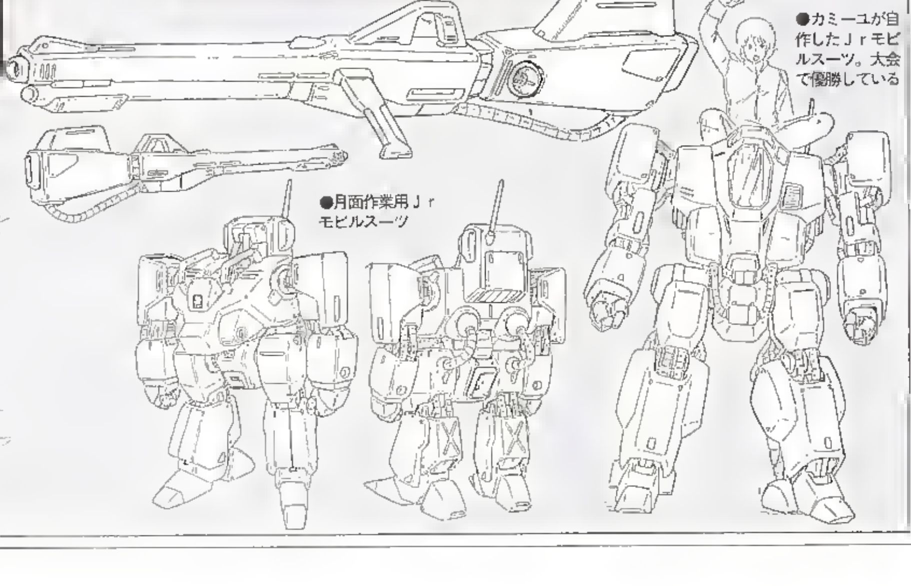
Jrモビルスーツ

ジュニア

月面で使用されていた小型モビルスーツ。機密性のないオープンコクピットで宇宙服を必要とする。小型のメガ粒子砲を装備することができる。



●ハイパービーム砲

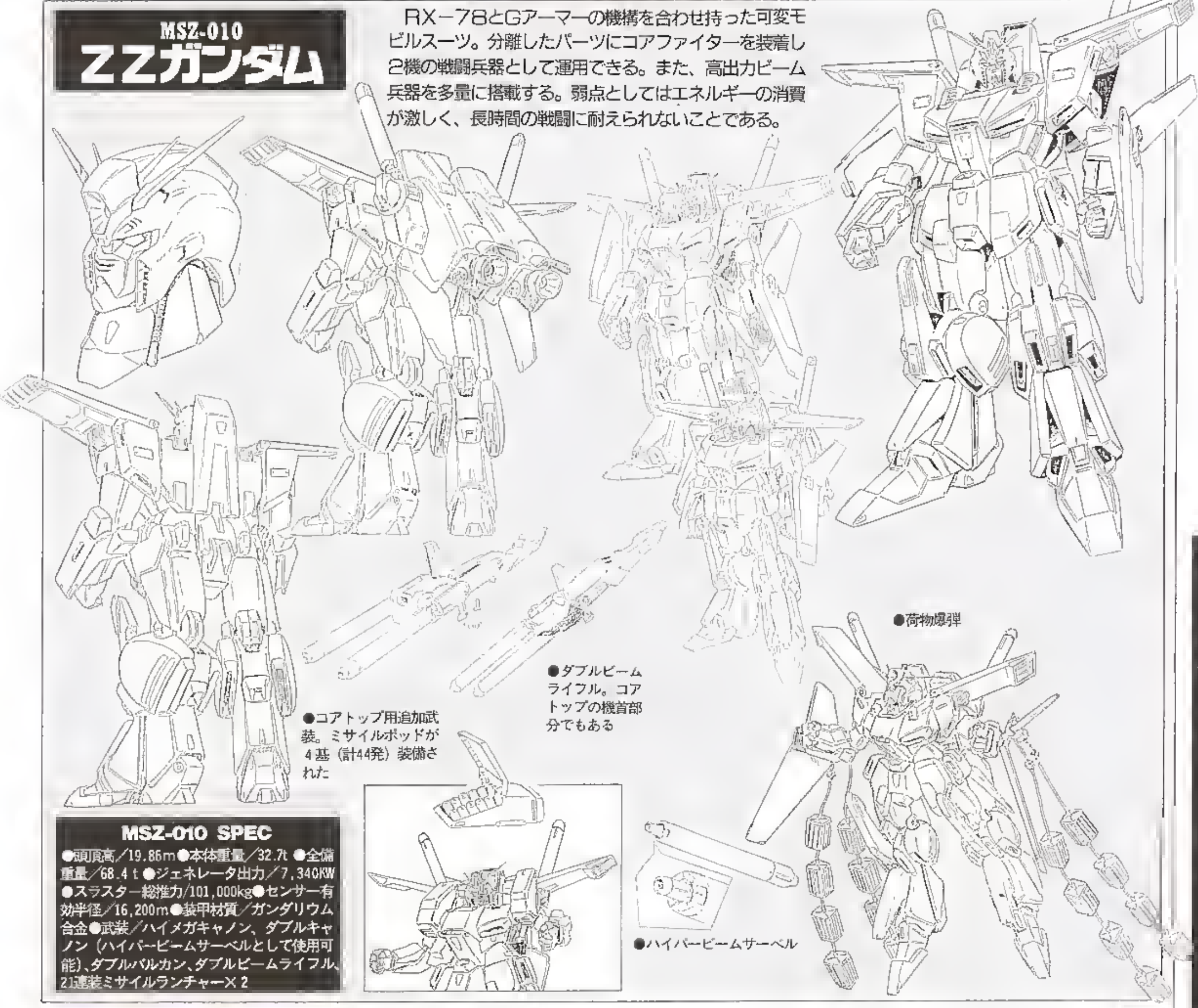


●カミーユが自作したＪｒモビルスーツ。大会で優勝している

●月面作業用Ｊｒモビルスーツ

MSZ-010
ZZガンダム

RX－78とGアーマーの機構を合わせ持った可変モビルスーツ。分離したパーツにコアファイターを装着し2機の戦闘兵器として運用できる。また、高出力ビーム兵器を多量に搭載する。弱点としてはエネルギーの消費が激しく、長時間の戦闘に耐えられないことである。



●荷物爆弾

●ダブルビームライフル。コアトップの機首部分でもある

●コアトップ用追加武装。ミサイルポッドが4基（計44発）装備された

●ハイパービームサーベル

MSZ-010 SPEC

●頭頂高／19.86m●本体重量／32.7t ●全備重量／68.4ｔ●ジェネレータ出力／7,340KW●スラスター総推力/101,000kg●センサー有効半径／16,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイメガキャノン、ダブルキャノン（ハイパービームサーベルとして使用可能）、ダブルバルカン、ダブルビームライフル、21連装ミサイルランチャー×２

グリプス戦争（後期）時代のモビルスーツ

グリプス戦争は、アクシズ軍の参入で新たな局面を迎えた。一年戦争で人類に恐怖を与えたジオンが地球圏に帰還したのだ。アクシズはエゥーゴとティターンズの戦闘に介入し、両者の共倒れを狙い、それはなかば達成された。ティターンズは滅び、エゥーゴも戦力の大半を失った。そして、アクシズの実質的指導者ハマーン・カーンは、地球攻略作戦に踏み切り、連邦政府議会のあるダカールを占領し、ジオンの復活を人類すべてに宣言した。ネオ・ジオンの誕生である。

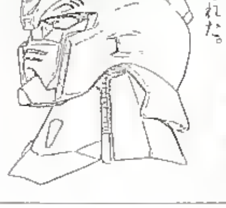
さらにハマーンは、コロニー落しによる人類への恫喝（どうかつ）を行い、サイド3の譲渡をせまった。だが、思わぬ伏兵がハマーンをおびやかした。ギレン・ザビの血を引くというグレミー・トトの反乱である。ネオ・ジオンはふたつに分れ、戦った。その間隙をついてエゥーゴのネエル・アーガマ隊がネオ・ジオンの本拠モウサを攻撃し、ハマーンとグレミーを倒した。

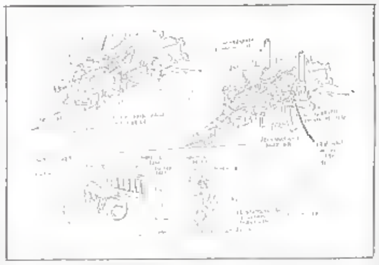
ふたりの指導者の死によってネオ・ジオンは壊滅した。だが、唯一ジオンの血を引くミネバ・ザビは今だ行方不明である。

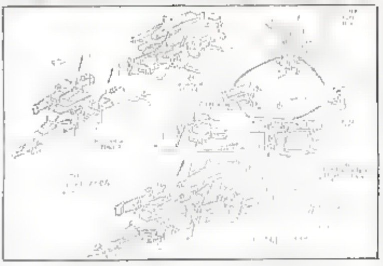
グリプス戦争初期に比べると、この時期アナハイム社は、革新的なモビルスーツを発表していない。唯一注目されるのがＭＳＺ－０１０ＺＺガンダムで、ハイ・メガ・キャノンと呼ばれる高出力メガ粒子砲を搭載している。これはモビルスーツでは不可能といわれていたもので、メガコンデンサーと大出力ジェネレータの搭載によって可能となった。

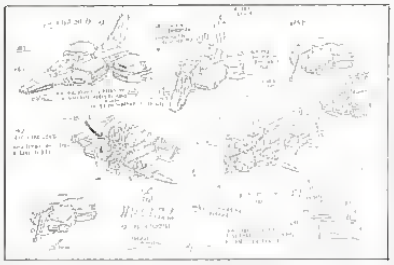
それに対して、アクシズ（ネオ・ジオン）側は、地球攻略のため初期に登場した機体は旧ジオンの焼き直しであったが、後期には強力なサイコミュ搭載型モビルスーツを戦線に投入した。しかも、一般人の微弱なサイコウェーブを機械的に増幅したサイコミュの開発に成功している。

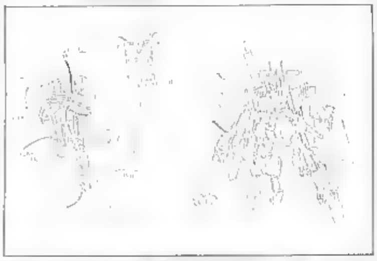
また、ＭＳＺ－０１０のように高出力メガ粒子砲を搭載した機体が多かった。総じて、可変よりもサイコミュ搭載とメガ粒子砲の出力アップに主眼が置かれるようになったといえる。だが、見方を変えると、機動兵器として末端肥大した感が強い。戦後はこうしたモビルスーツの開発は行われず、もっぱらコストパフォーマンスのよい量産機に目が向けられた。

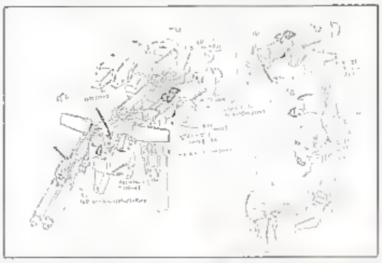


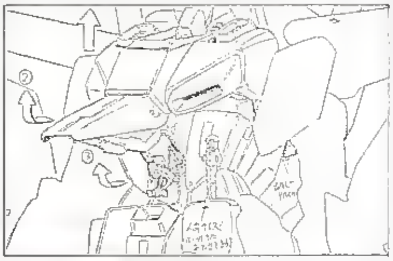








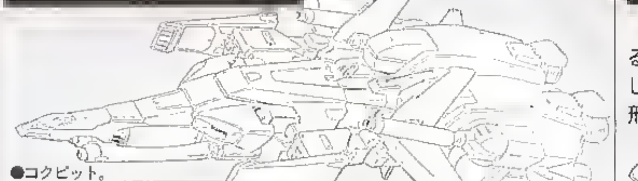




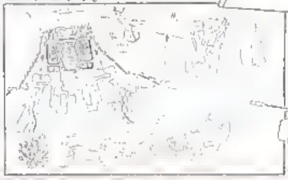
●ZZガンダム　合体・変形システム　●コクピットハッチ

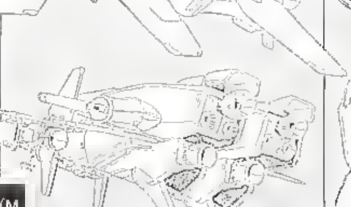
Gフォートレス

モビルスーツ形態からそのまま変形した重戦闘爆撃機形態。



●コクピット。

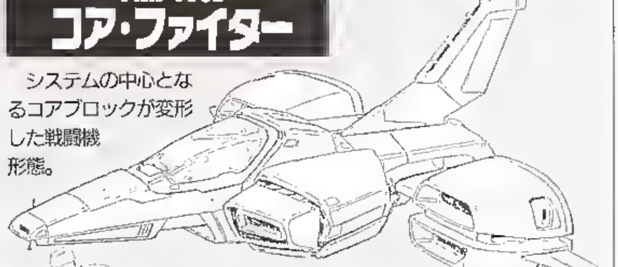




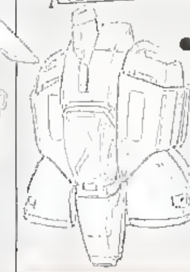
●全長/30,13m●翼巾/18.52m●重量／（MS形態と同じ）●スラスター総推力／69,700kg●武装／ダブルビームライフル、ダブルキャノン21連装ミサイルランチャー×2

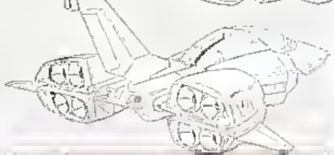
FXA-07GB
コア・ファイター

システムの中心となるコアブロックが変形した戦闘機形態。



●コアブロック

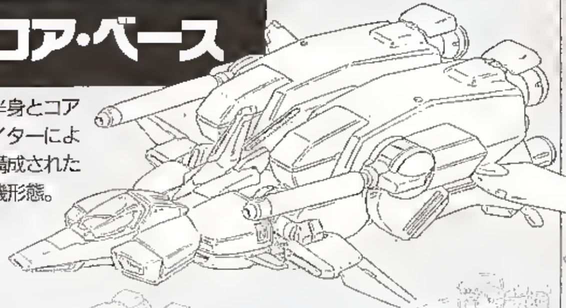


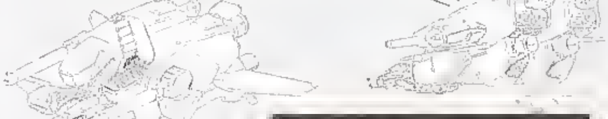


●全長／11,62m●翼巾／15,89m●全備重量／11.6ｔ●スラスター総推力／20,960kg●武装／ミサイルランチャー×2

コア・ベース

下半身とコアファイターによって構成された攻撃機形態。

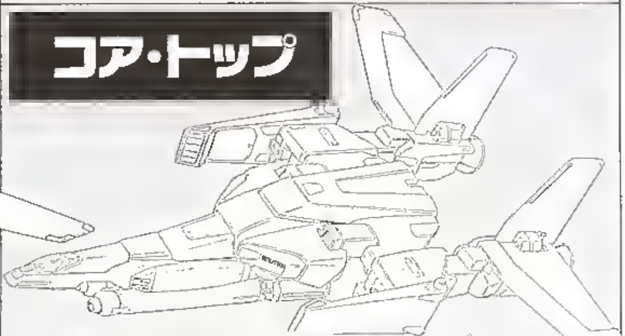




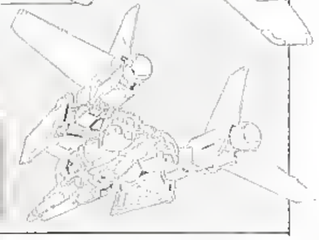
●コアファイターを外した状態

●全長/12.86m（Bパーツのみ）●全備重量／22.06ｔ●スラスター総推力／106,800kg●武装／ダブルキャノン、21連装ミサイルランチャー×2（コアファイターの武器も使用可能)

コア・トップ



上半身とダブルビームライフル、コアブロックによって構成された戦闘機形態。コアブロックがない状態でも使用できる。



●全長/19,91m●翼巾/18.52m●本体重量／19.3ｔ（Aパーツのみ）●全備重量／30.9ｔ（コアファイターを含む）●スラスター総推力／53,560kg●武装／ダブルビームライフル

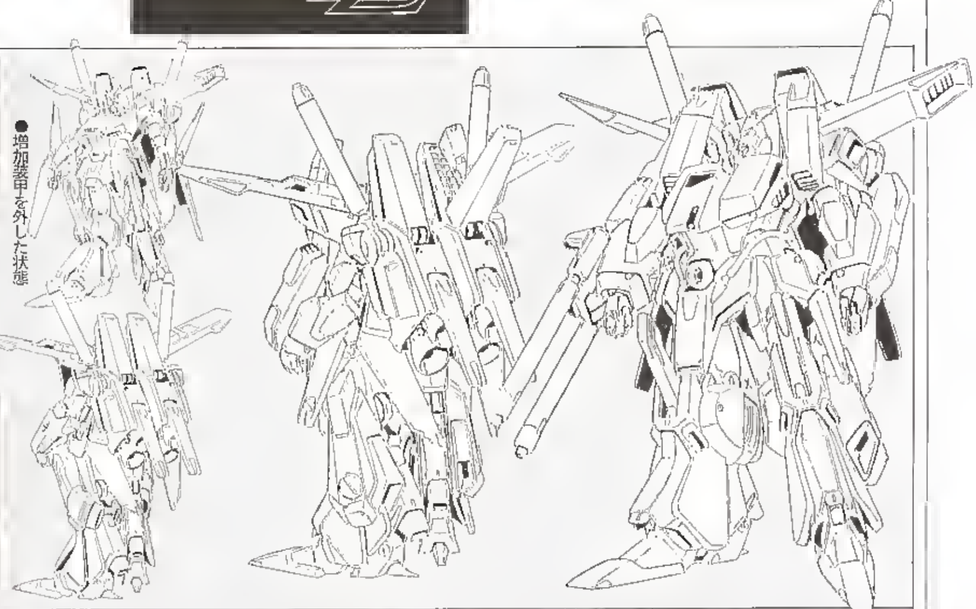
FA-010S

フルアーマーZZガンダム

MSZ−０１０かかえていた変形機構の脆弱さを解決するために追加装備された装甲。さらに大量の兵器を組み込んでいる。本体もこの装甲に合わせバックパックなどが強化された。本体の型式番号はMSZ−０１０S。

FA-010S SPEC

●頭頂高／19.86m●本体重量／32.7t●全備重量／87.2t●ジェネレータ出力／7,340KW●スラスター総推力／124,800kg●センサー有効半径／16,200●装甲材質／ガンダリウム／合金●スプレーミサイルランチャー×２、ハイメガキャノン、16連装ミサイルポッド×２、８連装ミサイルポッド×２（増加装甲に装備されている分のみ）

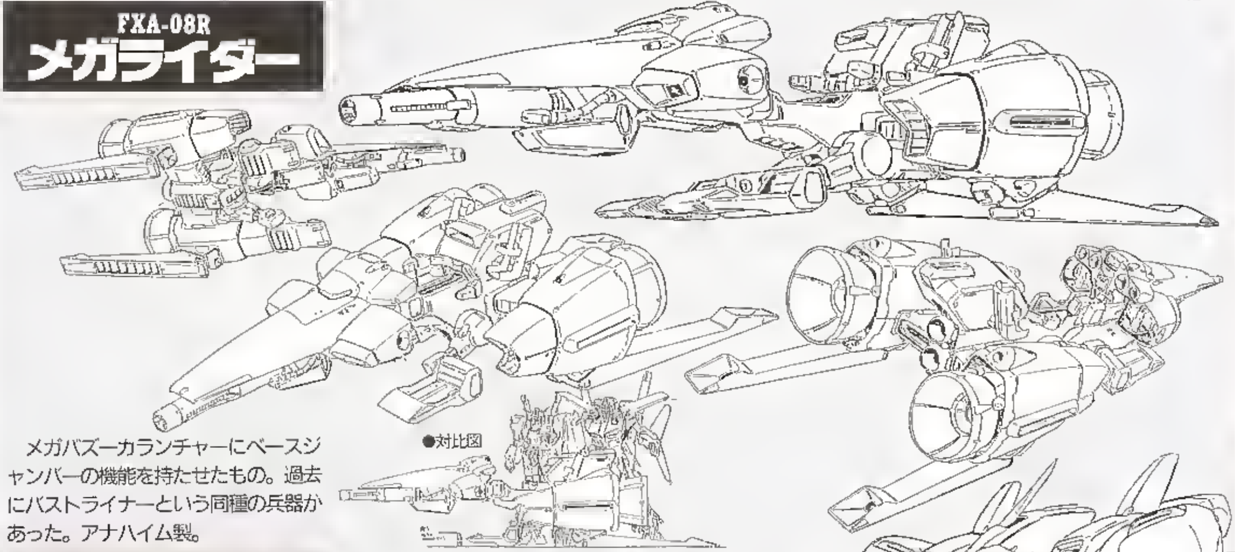


●増加装甲を外した状態

FXA-08R

メガライダー

メガバズーカランチャーにベースジャンパーの機能を持たせたもの。過去にバストライナーという同種の兵器があった。アナハイム製。

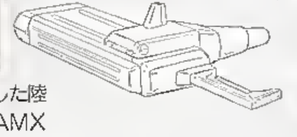


●対比図

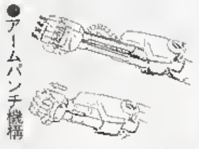
AMX-101

ガルスJ

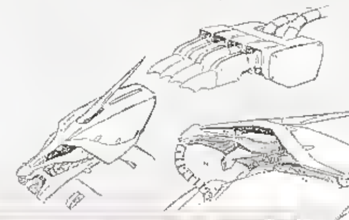
ネオ・ジオン軍が地球攻略用に開発した陸戦用モビルスーツ。生産性は高いが、AMX−００９に比較すると性能は低い。



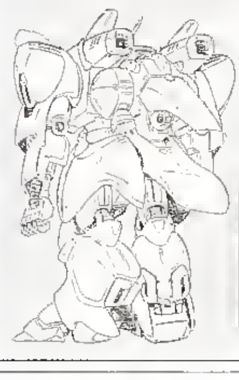
●ミサイルポッド

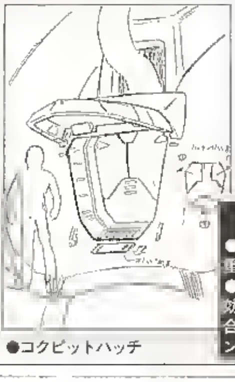


●アームパンチ機構

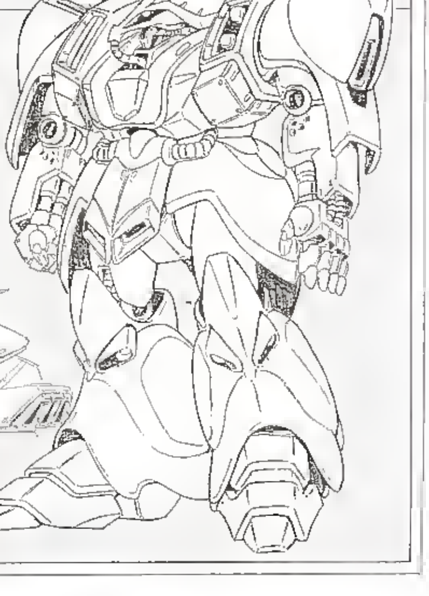


●フィンガーランチャー





●コクピットハッチ



AMX-101 SPEC

●頭頂高／19.5m●本体重量／52.7t●全備重量／78.3t●ジェネレータ出力／2,840KW●スラスター総推力／121,900kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ミサイルポッド、フィンガーランチャー、エネルギーガン、ビーム・サーベル

AMX-102
ズサ

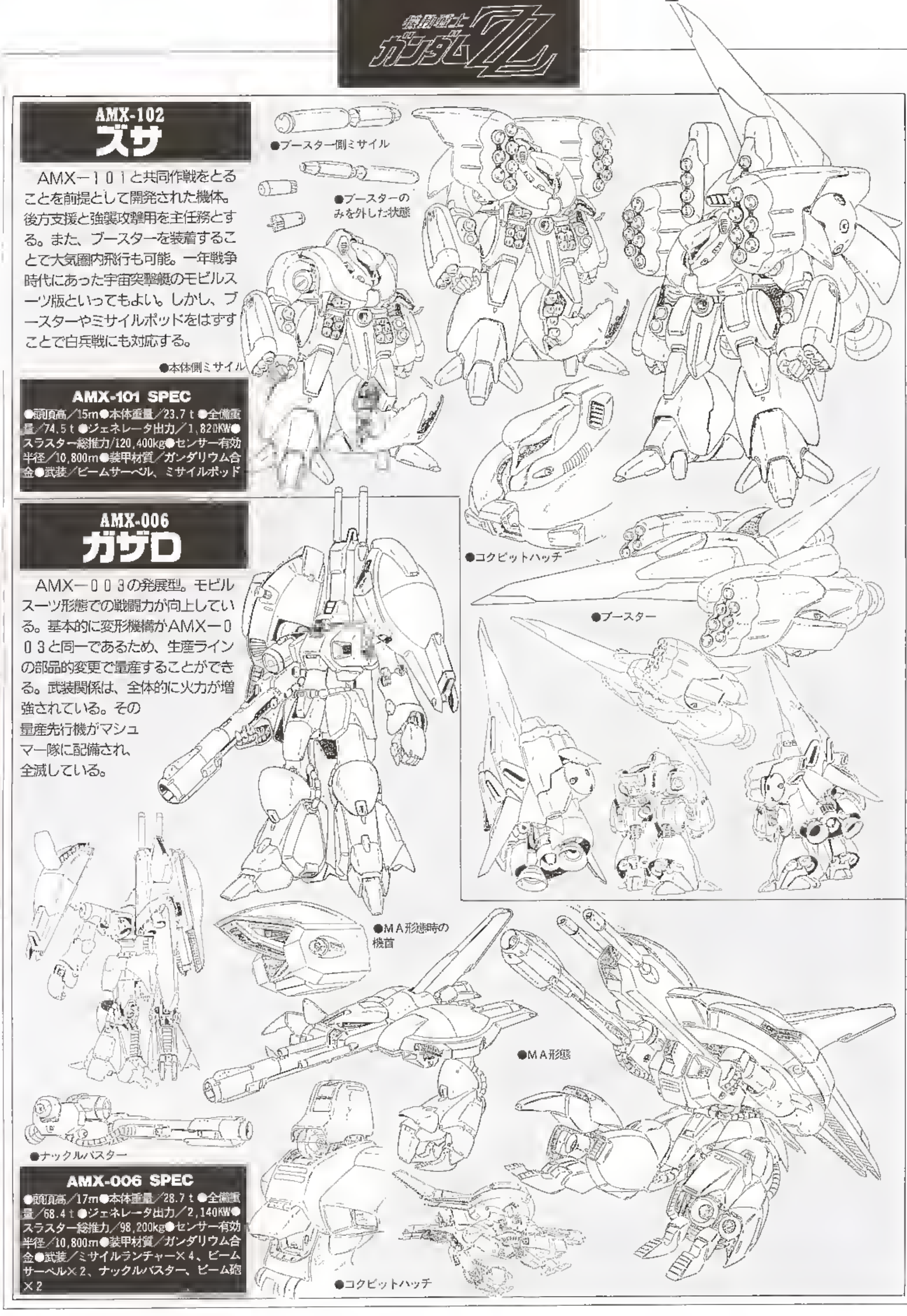
AMX－１０１と共同作戦をとることを前提として開発された機体。後方支援と強襲攻撃用を主任務とする。また、ブースターを装着することで大気圏内飛行も可能。一年戦争時代にあった宇宙突撃艇のモビルスーツ版といってもよい。しかし、ブースターやミサイルポッドをはずすことで白兵戦にも対応する。

AMX-101 SPEC

●頭頂高／15m●本体重量／23.7ｔ●全備重量／74.5ｔ●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力/120,400kg●センサー有効半径／10,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル、ミサイルポッド

AMX-006
ガザD

AMX－００３の発展型。モビルスーツ形態での戦闘力が向上している。基本的に変形機構がAMX－００３と同一であるため、生産ラインの部品的変更で量産することができる。武装関係は、全体的に火力が増強されている。その量産先行機がマシュマー隊に配備され、全滅している。

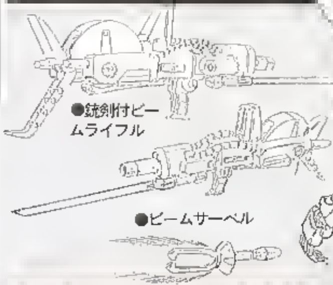

●ブースター側ミサイル
●ブースターのみを外した状態
●本体側ミサイル
●コクピットハッチ
●ブースター
●MA形態時の機首
●MA形態
●ナックルバスター
●コクピットハッチ

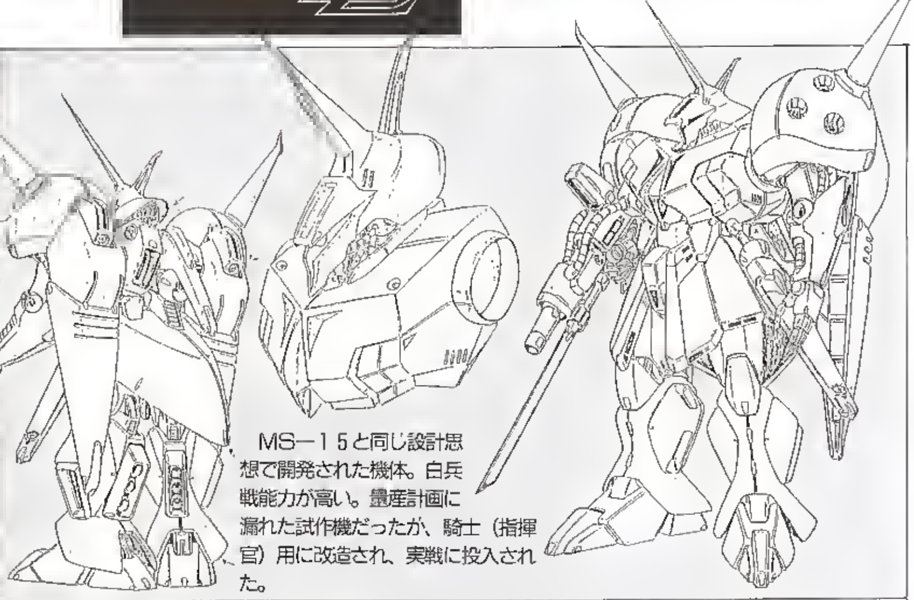
AMX-006 SPEC

●頭頂高／17m●本体重量／28.7ｔ●全備重量／68.4ｔ●ジェネレータ出力／2,140KW●スラスター総推力／98,200kg●センサー有効半径／10,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ミサイルランチャー×４、ビームサーベル×２、ナックルバスター、ビーム砲×２

AMX-104

R（アル）・ジャジャ


●銃剣付ビームライフル
●ビームサーベル



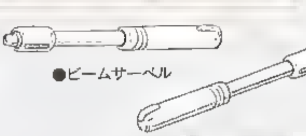
MS−15と同じ設計思想で開発された機体。白兵戦能力が高い。量産計画に漏れた試作機だったが、騎士（指揮官）用に改造され、実戦に投入された。

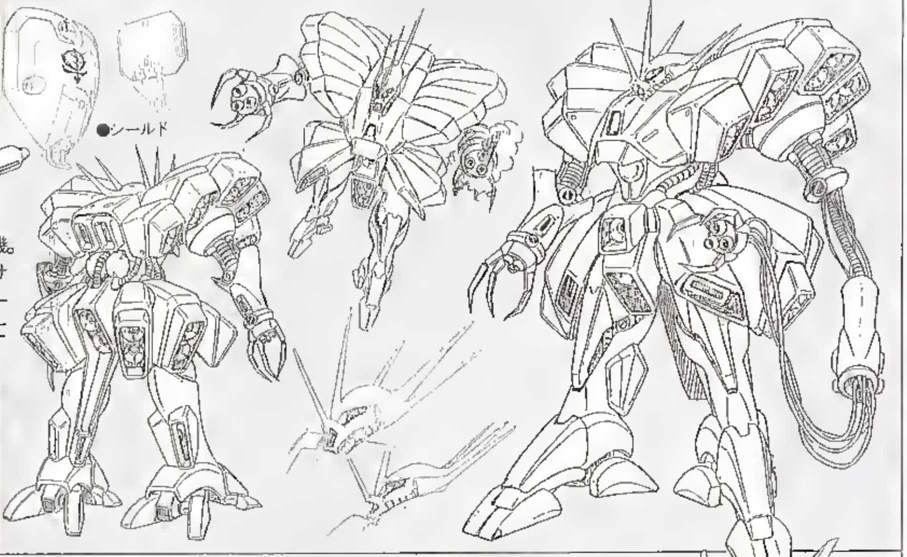
AMX-104

●頭頂高／20m●本体重量／36.4ｔ●全備重量／67.5ｔ●ジェネレータ出力／2,320KW●スラスター総推力／38,600kg●センサー有効半径／13,700m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／銃剣付ビームライフル、ビームサーベル，３連装ミサイルポッド×２

AMX-103

ハンマ・ハンマ





全身にスラスターを配置した高性能機。オールレンジ攻撃を可能とする有線式サイコミュを装備する予定であったが、一般人にも使えるサイコミュの開発が間に合わず、量産化されていない。

AMX-103 SPEC

●頭頂高／21.5m●本体重量／40.3ｔ●全備重量／79.4ｔ●ジェネレータ出力／3,820KW●スラスター総推力/258,200kg●センサー有効半径／14,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／３連装ビーム砲×２，ビームサーベル×２、メガ粒子砲付シールド

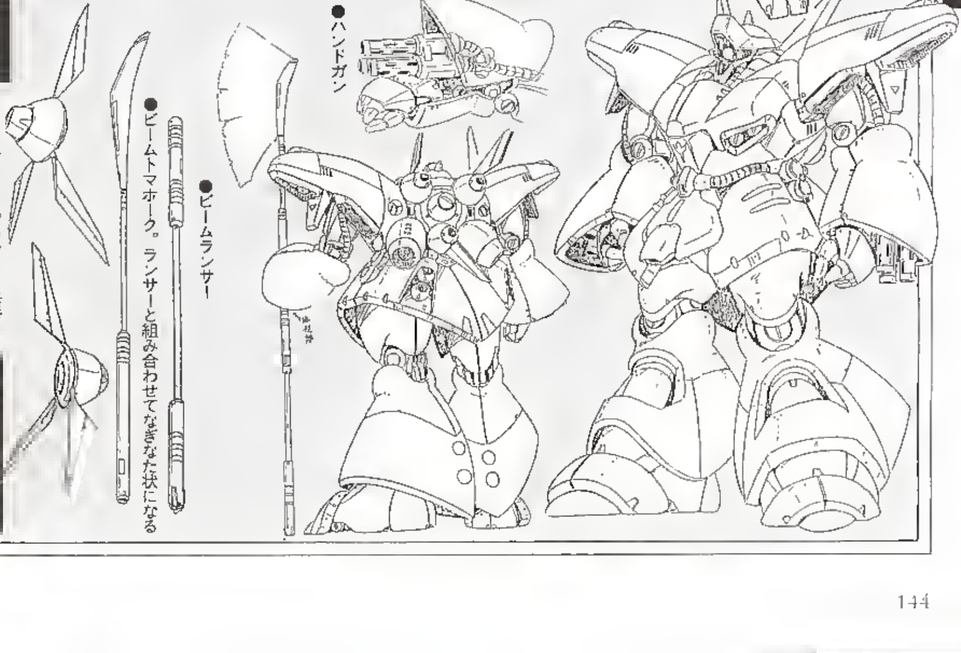
AMX-009

ドライセン

MS−09系の最終型。本来、AMX−101、102と同じように地球降下作戦用に開発された陸戦重視設計の機体である。しかし、宇宙戦でも充分な性能を発揮するため汎用型に分類されている。白兵戦用の装備が多く、トライカッターという特異な兵器を持っている。

AMX-009 SPEC

●頭頂高／22m●本体重量／36.7ｔ●全備重量／66.8ｔ●ジェネレータ出力／2,380KW●スラスター総推力/107,800kg●センサー有効半径／13,100m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン×６、ビームランサー，トライブレード×３、ビームトマホーク

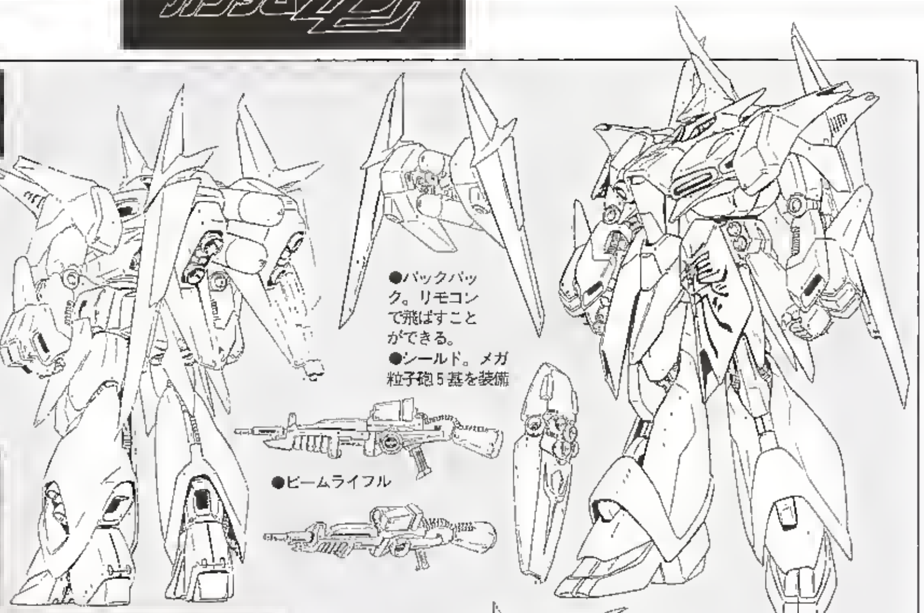

●トライブレード。カッター兵器
●ビームトマホーク。ランサーと組み合わせてなぎなた状になる
●ビームランサー
●ハンドガン

AMX-107
バウ

可変モビルスーツだが、機体をふたつに分類し、おのおのが可変するというエゥーゴのMSZ－０１０に似た機構を採用している。パイロットは１名で下半身が変形したバウナッターは無線で制御される。この機能を応用し、従来とは違った戦法をとることができる。試作機はオレンジ、量産機はグリーンの機体色である。

AMX-107 SPEC

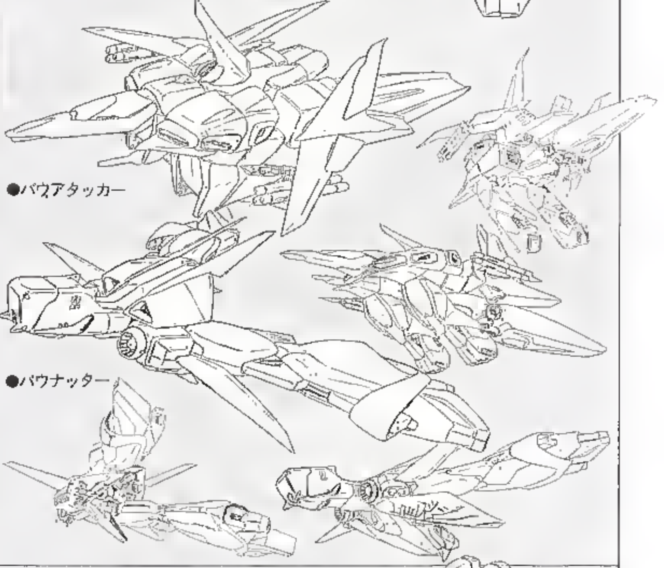
●頭頂高／18.5m●本体重量／34.7ｔ●全備重量／67.5ｔ●ジェネレータ出力／2,410KW●スラスター総推力／75,040kg●センサー有効半径／12,200m●装甲材質／ガンダリウム合金／武装／ビームライフル、ビームサーベル、メガ粒子砲付シールド、ミサイル×６



●バックパック。リモコンで飛ばすことができる。

●シールド。メガ粒子砲５基を装備

●ビームライフル

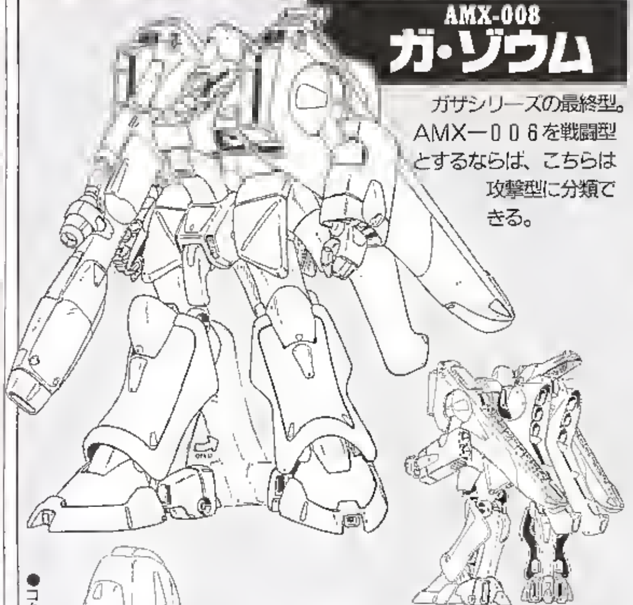


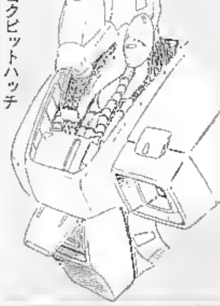
●バウアタッカー

●バウナッター

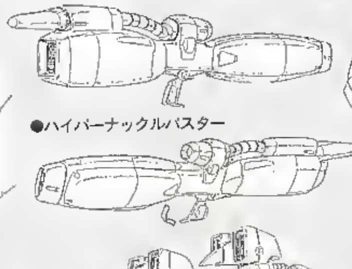
AMX-008
ガ・ゾウム

ガザシリーズの最終型。AMX－００６を戦闘型とするならば、こちらは攻撃型に分類できる。

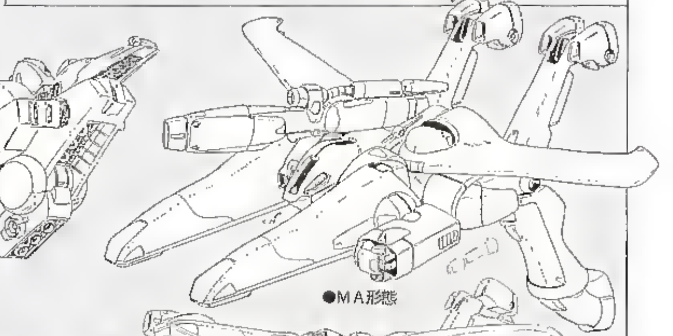




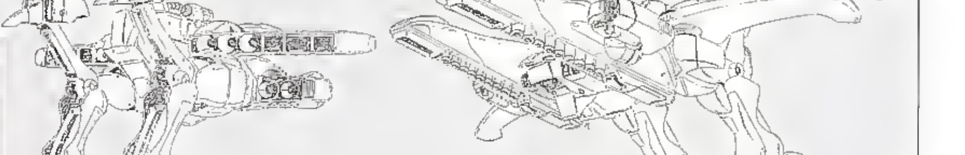
●コクピットハッチ



●ハイパーナックルバスター



●ＭＡ形態

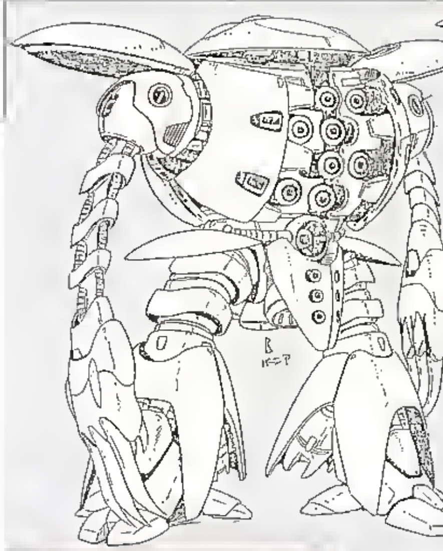


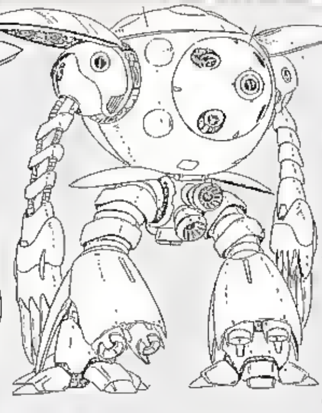
AMX-008 SPEC

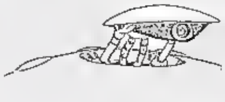
●頭頂高／18m●本体重量／31.6ｔ●全備重量／58.2ｔ●ジェネレータ出力／1,840KW●スラスター総推力／92,280kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイパーナックルバスター、９連装ミサイルランチャー×２、ビームサーベル（ビームガンとしても使用可能）×２

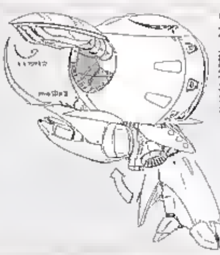
AMX-109
カプール

ネオ・ジオン軍が地球攻略用に開発した水陸両用型モビルスーツ。MSM-03の発展型である。手足を胴体に格納することができる。これも一種の可変機能といってもよいだろう。だが、アクシズ内で作られた機体であったため、パイロットは連邦製のザクマリナーを好んだ。






●ビームアイ

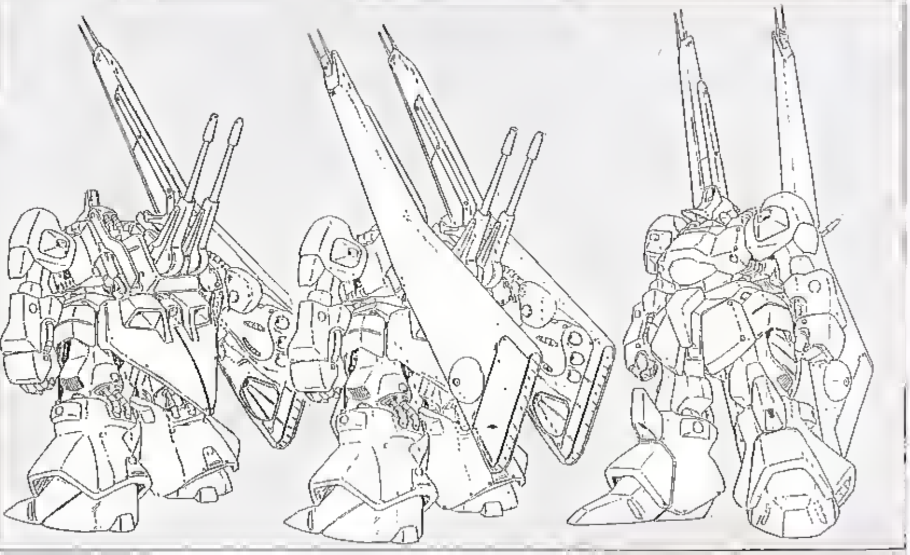

●水上航行形態

AMX-109 SPEC
●頭頂高／16.5m●本体重量／38.7t●全備重量／57.5t●ジェネレータ出力／3,680KW●ロケット総推力/6,800kg●センサー有効半径／12,300m（大気中）7,600m（水中）●装甲材質／ガンダリウム合金（二重装甲）●武装／レーザービーム、ソニックブラスト、ミサイル×8

RMS-099B
シュツルム・ディアス

RMS-099の火力増強型。主な改造点としては、背部のランダムバインダーをメガ粒子砲を内蔵するグライバインダーに換装している。開発はもちろんアナハイム社で行われたが、政治的裏取引きによってエゥーゴからネオ・ジオンに数機が譲渡されている。本来はリック・ディアス隊の中から選ばれたエリート・パイロットチーム用に支給される予定であった。

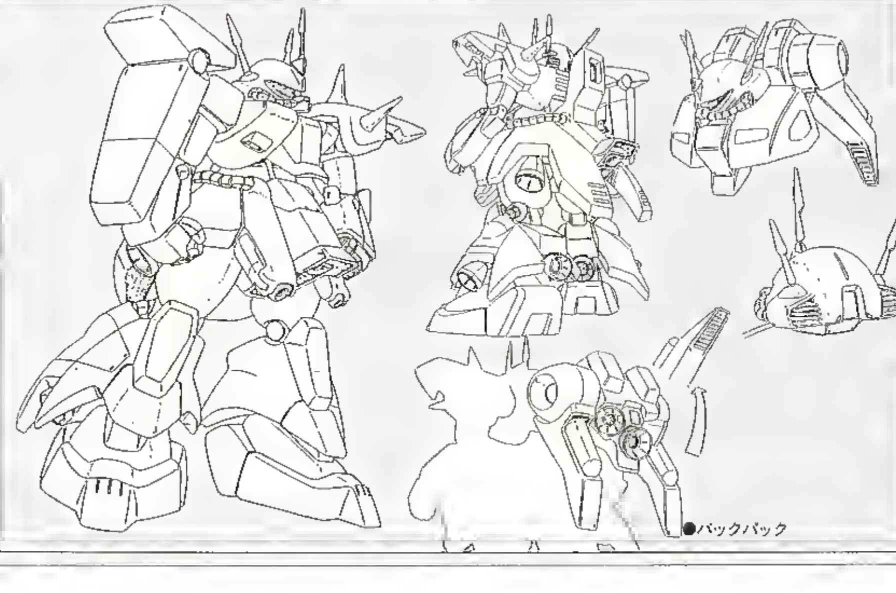
RMS-099B SPEC
●頭頂高／18m●本体重量／32.5t●全備重量／61.3t●ジェネレータ出力/1,920KW●スラスター総推力/105,000kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームカノン×2、ビームピストル×2、バルカンファランクス×2



AMX-011
ザクIII

MS-06系の最終型として開発された機体。基本コンセプトはポテンシャルの高いボディに作戦に応じたさまざまな兵装を装備されるというものであった。それは火器にとまどまらず、バックパックからスカートアーマーまで含まれていた。だが、試作機の完成がAMX-014と同時期であり、火力、推力において劣っていたため量産化は見送られた。

AMX-011
●頭頂高／21m●本体重量／44.2t●全備重量／68.3t●ジェネレータ出力／2,150KW●スラスター総推力／172,600kg●センサー有効半径／9,700m●装甲材質／ガンダリウム・コンポジット●武装／ビーム砲（口吻部）ビーム砲×2（両腰前部）


●バックパック

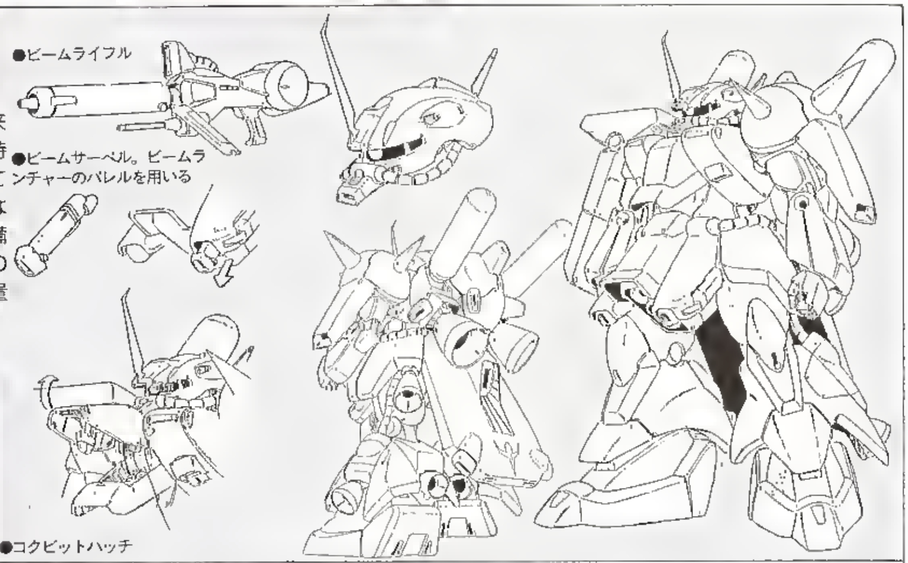
AMX-011S

ザクIII改

AMX-011の改造機であるが、本来のオプション兵装を流用しているため特別な改造点は少ない。大きく変更されているのは頭部で口吻部のメガ粒子砲がなくなり側頭部に30㎜バルカン砲が装備された。流用した兵装は突撃戦用のもので、推力が大幅に増強され、燃料積載量も多く稼動時間が延長されている

AMX-011S

●頭頂高／21m●本体重量／44.3ｔ●全備重量／71.4ｔ●ジェネレータ出力／2,860KW●スラスター総推力/211,500kg●センサー有効半径／9,700m●装甲材質／ガンダリウム・コンポジット●武装／ビーム砲×2、ビームサーベル×2、30㎜バルカン×2、ハイド・ボンプ投下機


●ビームライフル
●ビームサーベル。ビームランチャーのバレルを用いる
●コクピットハッチ

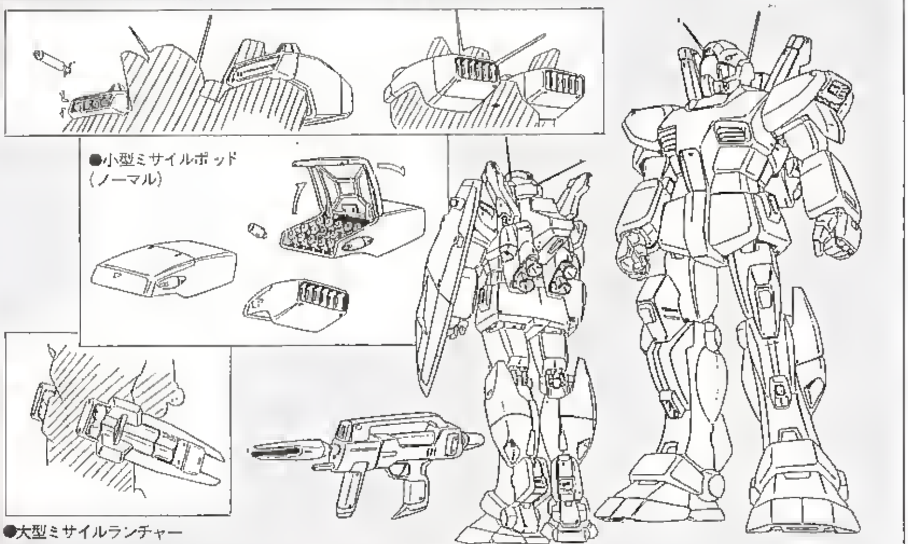
RGM-86R

GMIII

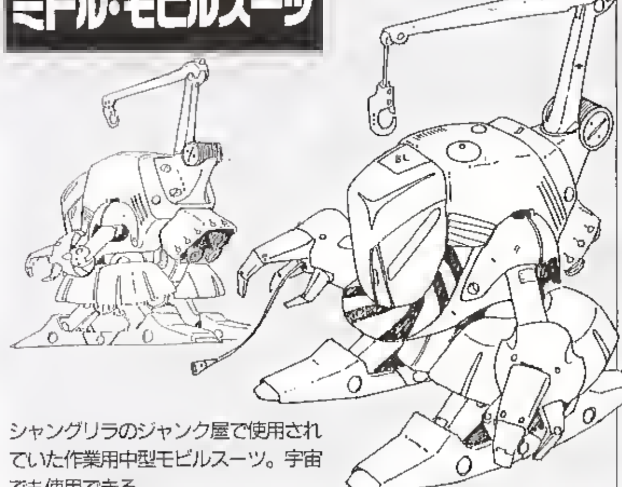
一年戦争時代に量産されたRGM-79の発展型。RGM-79Rはマイナーチェンジにとどまったが、この機体は生産量を重視しながらも、新技術を積極的に取り入れている。特筆すべき点は、オプション兵装として各種ミサイルを装備したことで、RGM-86Rは支援用モビルスーツとして確立したといえよう。

RGM-86R SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／38.6ｔ●全備重量／56.2ｔ●ジェネレータ出力／1,560KW●スラスター総推力／81,200kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／チタン合金、一部ガンダリウムを採用●武装／ミサイルポッド×2、ミサイルランチャー×2、ビームサーベル、ビームライフル、バルカン砲×2


●小型ミサイルポッド（ノーマル）
●大型ミサイルランチャー

ミドル・モビルスーツ

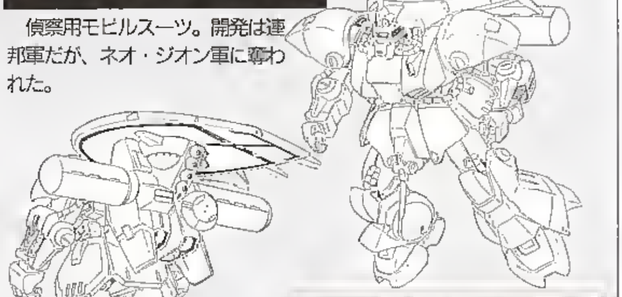


シャングリラのジャンク屋で使用されていた作業用中型モビルスーツ。宇宙でも使用できる。

RMS-119

アイザック

偵察用モビルスーツ。開発は連邦軍だが、ネオ・ジオン軍に奪われた。

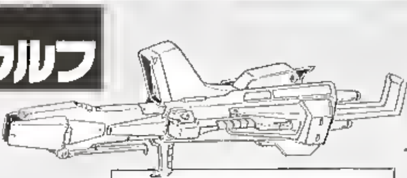


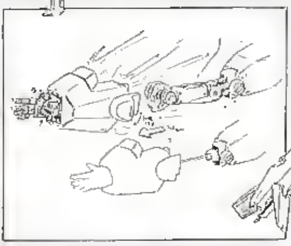
RMS-119 SPEC

●頭頂高／18.3m●本体重量／41.6ｔ●全備重量／73.5ｔ●ジェネレータ出力／1,430KW●スラスター総推力／64,800kg●センサー有効半径／26,000m●装甲材質／チタン合金、セラミック複合材●武装／なし（状況により携帯武器使用）

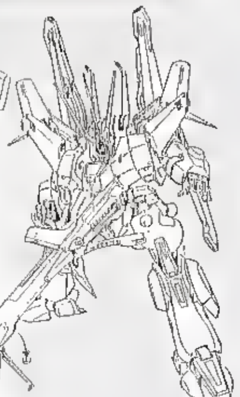
AMX-014
ドーベン・ウルフ

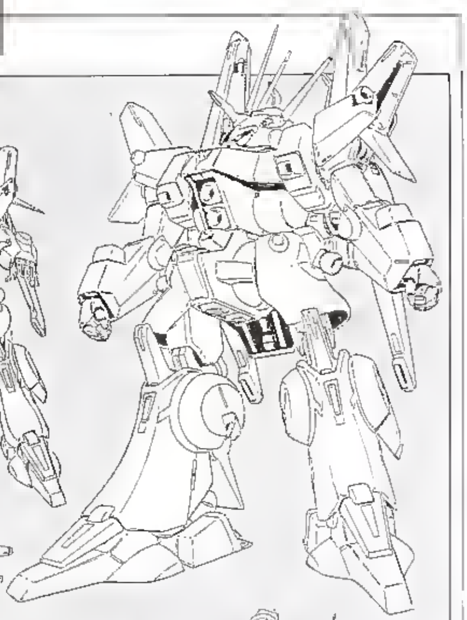
一般人にも扱えるサイコミュを装備した重モビルスーツ。MRX-０１０を参考にして開発している。

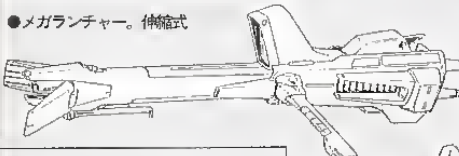




●かくし腕。ラカン専用機のみの装備。他の機体は有線で腕部を制御する

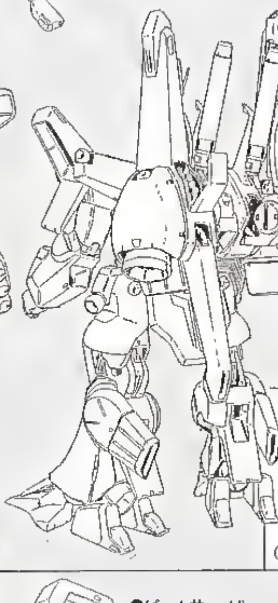


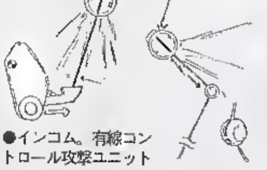




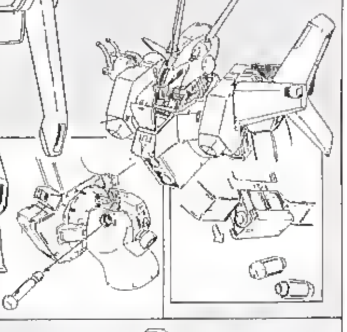
●メガランチャー。伸縮式

AMX-014 SPEC
●頭頂高／22m●本体重量／36.8 t ●全備重量／74.5 t ●ジェネレータ出力／ 5,250KW ●スラスター総推力／87,300kg●センサー有効半径／12,000m●装甲材質／ガンダリウム・コンポジット●武装／ビームカノン、ミサイルランチャー、対艦用大型ミサイル×２、インコムビーム、30mmバルカン砲×２、メガ粒子砲、グレネード弾隠しランチャー×２、ハンドビーム×２、隠し腕（ラカン機専用）ビームサーベル、メガランチャー兼ビームライフル

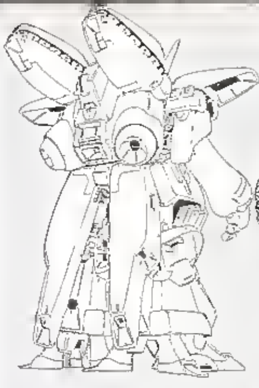


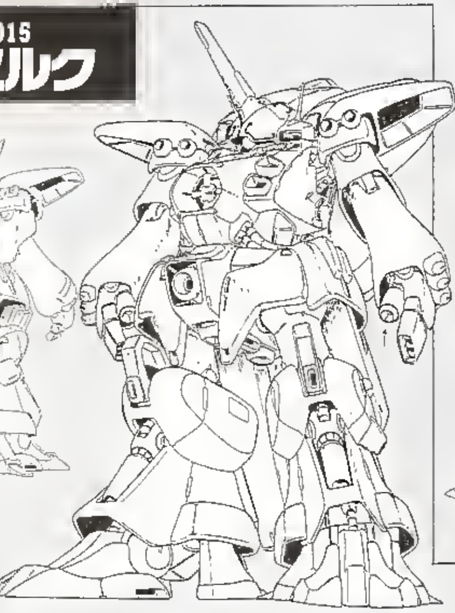


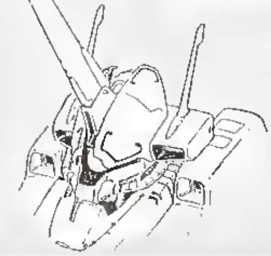
●インコム。有線コントロール攻撃ユニット
●かくしランチャー。

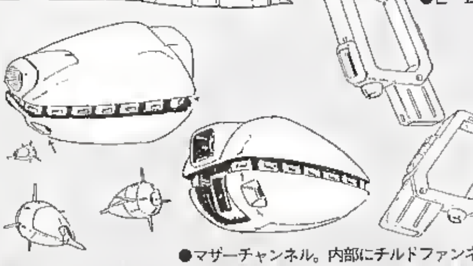


AMX-015
ゲーマルク







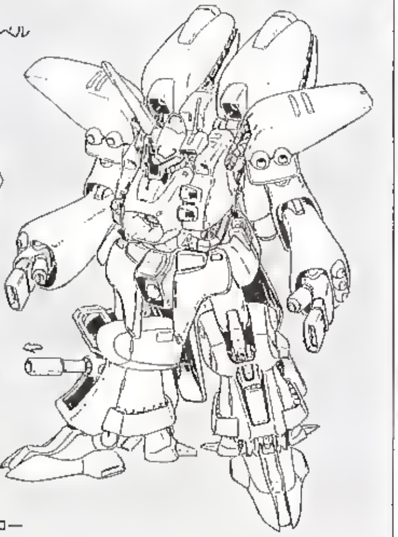


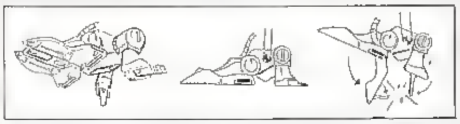
●ビームサーベル

●チルドファンネル

●マザーチャンネル。内部にチルドファンネル10~14機搭載している。単独で飛行可能

強化人間専用機。マザーファンネルによって長距離ファンネル攻撃が可能となった。火力の点ではAMX-０１４に匹敵する。





●クロー

AMX-015 SPEC
●頭頂高／22m●本体重量／46.3 t ●全備重量／78.7 t ●ジェネレータ出力／8,320KW／●スラスター総推力／92,400kg●センサー有効半径／11,700m●装甲材質／ガンダリウム●武装／２連装ビームランチャー×２、ハイパーメガ粒子砲、２連装メガ粒子砲×２、メガ粒子砲×２、３連装メガ粒子砲×２、ビームライフル×２、３連装グレネードランチャー×２、ビームサーベル×２、メガ・ビームカノン×２、チルドファンネル×28機

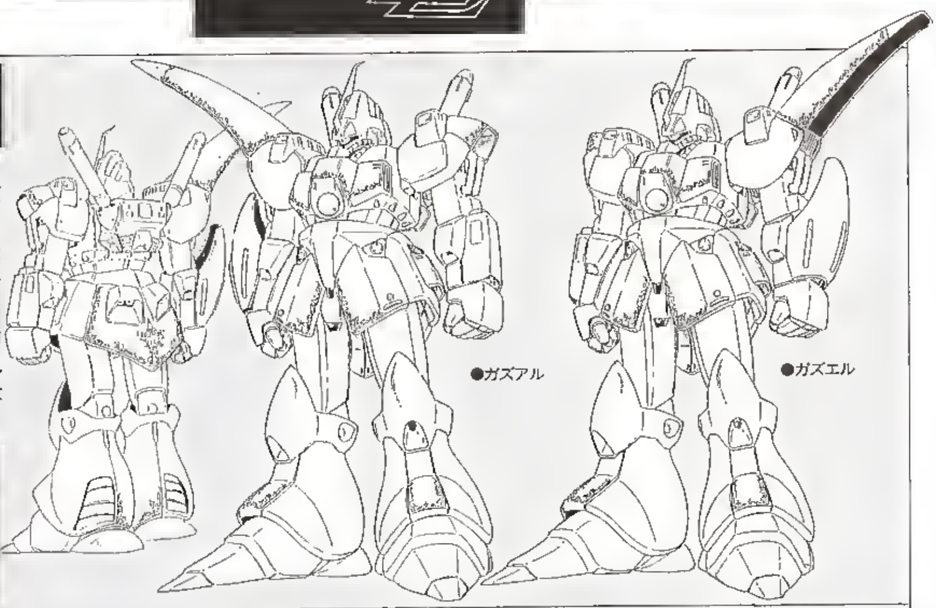
AMX-117R(L)

ガズアル(ガズエル)

一年戦争時代に量産されたMS-17Bの改造機。ロイヤルガードと呼ばれる親衛隊専用機である。ハマーン・カーンの乗るAMX-004の両脇を防衛するために、右用と左用の2機が開発された。連邦軍で使用するRMS-117よりもジュネレータ出力、推力装甲材質にいたるまでの高性能化されている。肩のつき出したアーマーには各種兵器を内蔵可能だ。

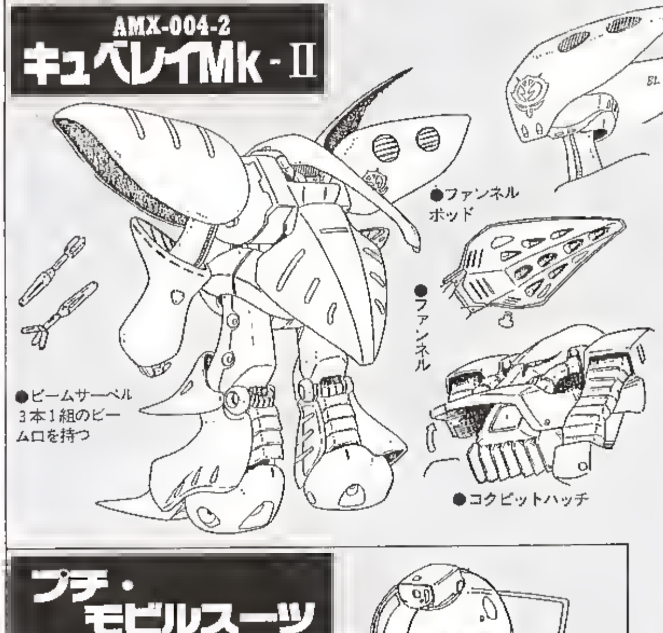
AMX-117R(L) SPEC

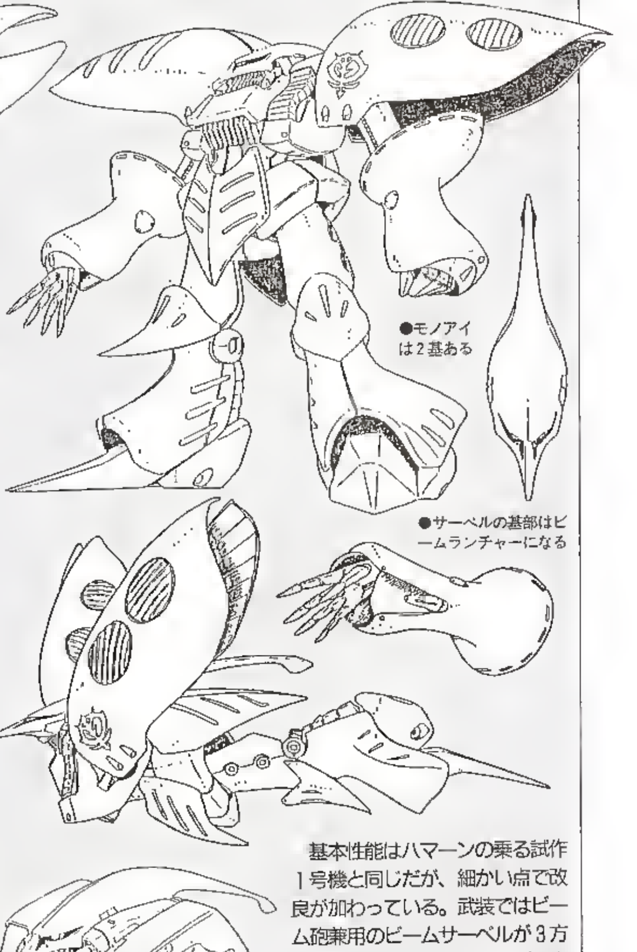
●頭頂高／19m●本体重量／40.5ｔ●全備重量／70.8ｔ●ジェネレータ出力／2,130KW●スラスター総推力／76,400kg●センサー有効半径／10,300m武装／ビームキャノン兼大型ビームサーベル×2、ビームサーベル×2、ヒート・ランス

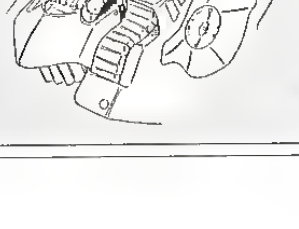


AMX-004-2

キュベレイMk-Ⅱ

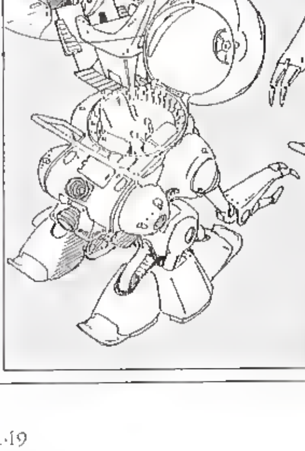

●ファンネルポッド
●ファンネル
●コクピットハッチ
●ビームサーベル 3本1組のビーム口を持つ

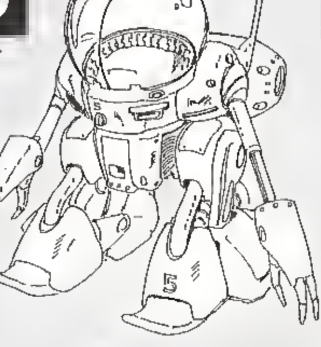

●モノアイは2基ある
●サーベルの基部はビームランチャーになる



基本性能はハマーンの乗る試作1号機と同じだが、細かい点で改良が加わっている。武装ではビーム砲兼用のビームサーベルが3方にビームを広げられるタイプに変わり、3号機ではサイコミュコントローラーによる外部からの遠隔操作が可能となった。

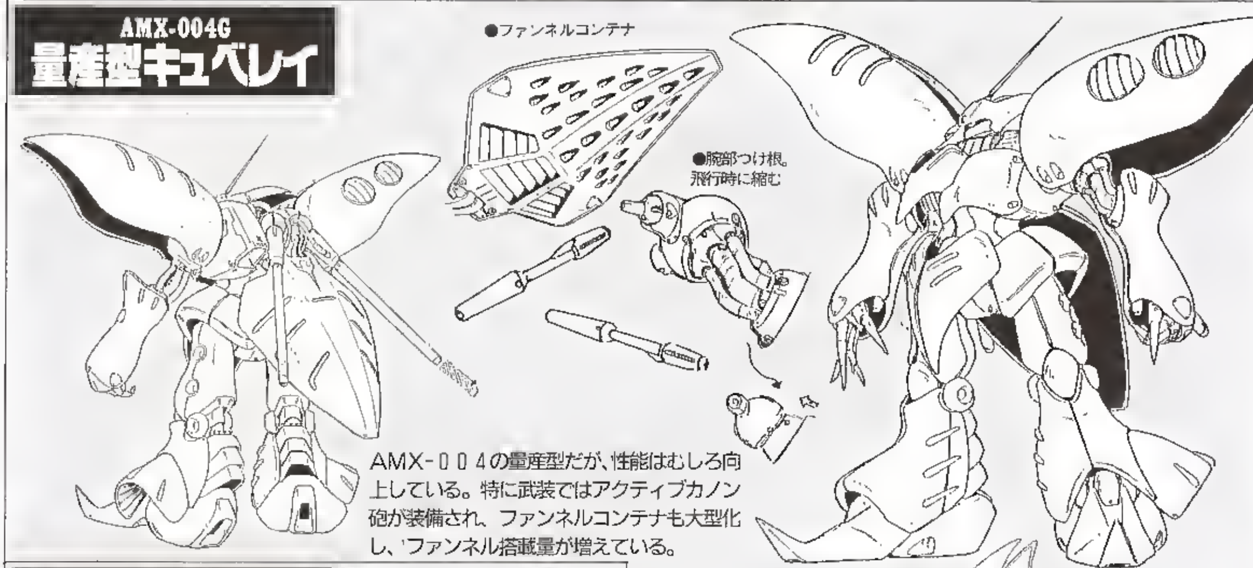
プチ・モビルスーツ



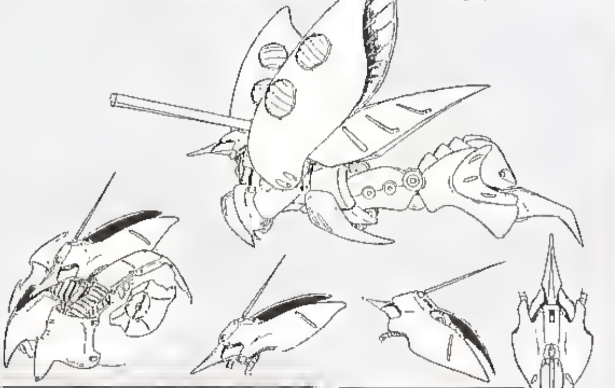


小型作業用モビルスーツ。重作業には不向きだが、コクピットは機密性があり宇宙空間でも使える。月面用のジュニア・モビルスーツと違い戦闘には使えない。

AMX-004G
量産型キュベレイ

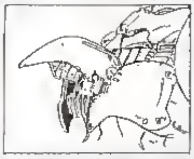

●ファンネルコンテナ
●腕部つけ根。
飛行時に縮む

AMX-004の量産型だが、性能はむしろ向上している。特に武装ではアクティブカノン砲が装備され、ファンネルコンテナも大型化し、ファンネル搭載量が増えている。



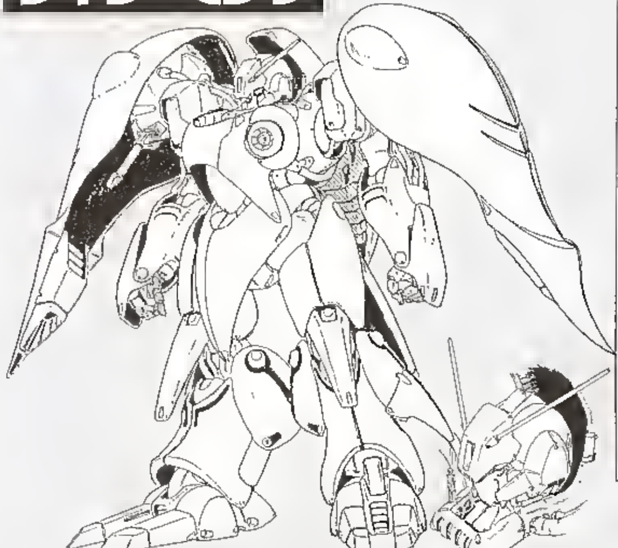
AMX-004G SPEC

●頭頂高／18.4m●本体重量／35.2t●全備重量／62.1t●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力／61,600kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／不明●武装／ハンドランチャー兼用ビームサーベル×2 アクティブカノン×2、ファンネル×30機

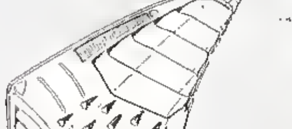


●コクピットハッチ

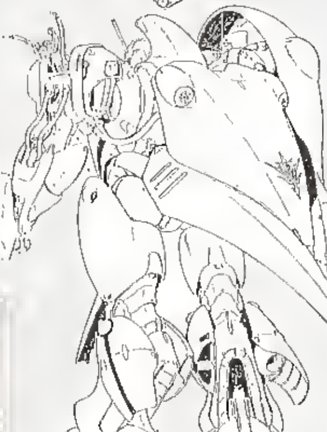
NZ-000
クィン・マンサ

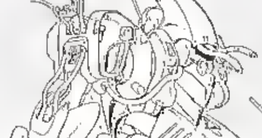


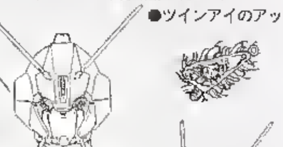
ネオ・ジオン軍最強最大のモビルスーツ。両肩のバインダーにはメガ粒子偏光器が装備されている。他にさまざまな新装備が施されている。



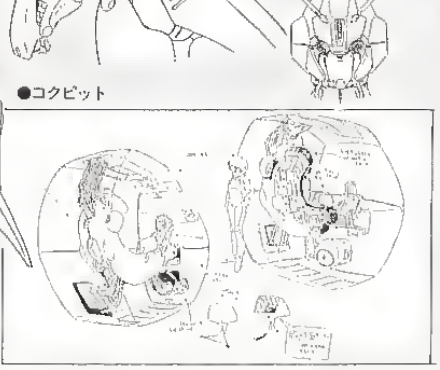
●ファンネルコンテナ。キュベレイの3倍量のファンネルを搭載する



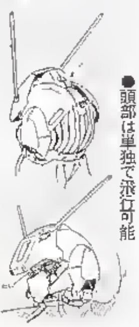




●ツインアイのアップ



●コクピット



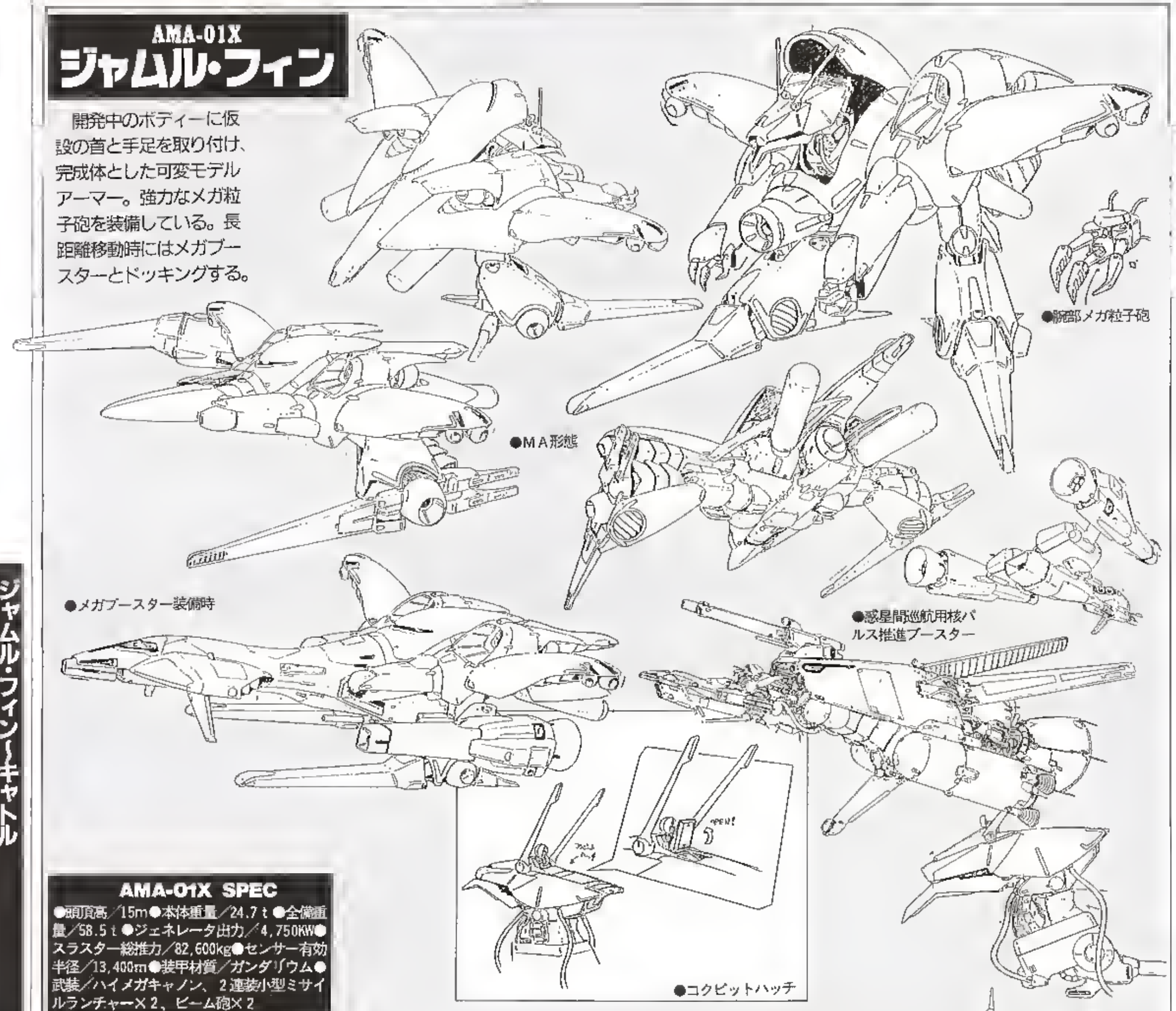
●頭部は単独で飛行可能

NZ-000 SPEC

●頭頂高／39.2m●本体重量／143.2t●全備重量／264.7t●ジェネレータ出力／21,370KW●スラスター総推力/287,100kg●センサー有効半径／14,800m●装甲材質／ガンダリウム●武装／メガ粒子砲×9、巨大ファンネル×30機、ビームサーベル、メガ粒子偏向器

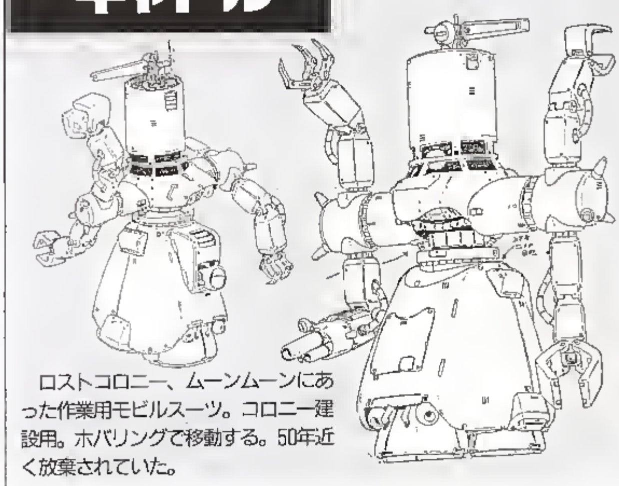
AMA-01X
ジャムル・フィン

開発中のボディーに仮設の首と手足を取り付け、完成体とした可変モビルアーマー。強力なメガ粒子砲を装備している。長距離移動時にはメガブースターとドッキングする。


●腕部メガ粒子砲
●MA形態
●メガブースター装備時
●惑星間巡航用核パルス推進ブースター
●コクピットハッチ

AMA-01X SPEC
●頭頂高／15m●本体重量／24.7ｔ●全備重量／58.5ｔ●ジェネレータ出力／4,750KW●スラスター総推力／82,600kg●センサー有効半径／13,400m●装甲材質／ガンダリウム●武装／ハイメガキャノン、２連装小型ミサイルランチャー×２、ビーム砲×２

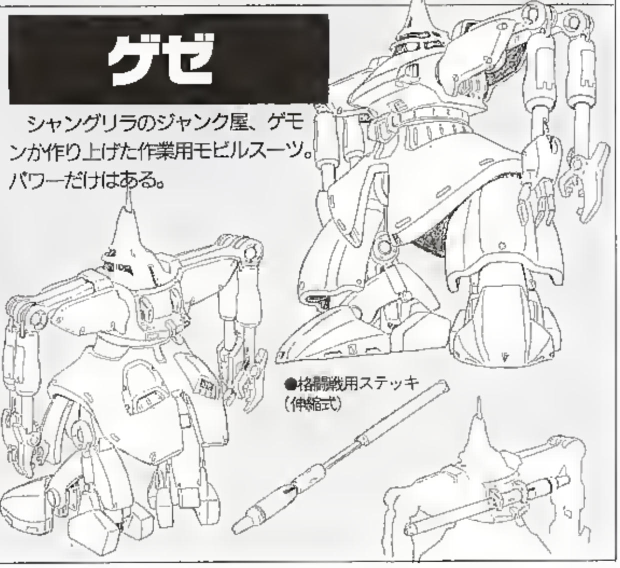
キャトル



ロストコロニー、ムーンムーンにあった作業用モビルスーツ。コロニー建設用。ホバリングで移動する。50年近く放棄されていた。

ゲゼ

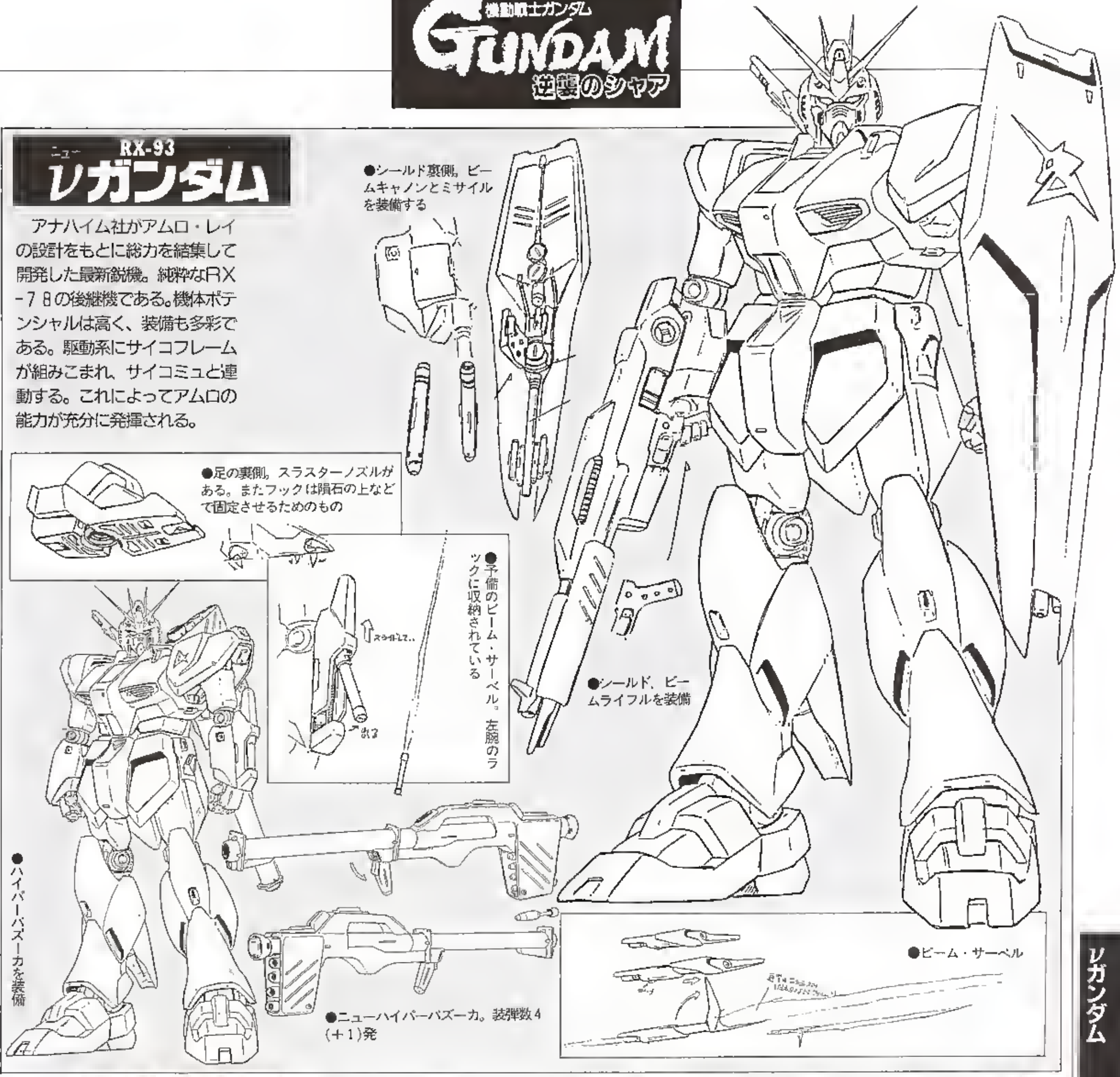
シャングリラのジャンク屋、ゲモンが作り上げた作業用モビルスーツ。パワーだけはある。


●格闘戦用ステッキ（伸縮式）

機動戦士ガンダム GUNDAM 逆襲のシャア

RX-93 νガンダム

アナハイム社がアムロ・レイの設計をもとに総力を結集して開発した最新鋭機。純粋なRX-78の後継機である。機体ポテンシャルは高く、装備も多彩である。駆動系にサイコフレームが組みこまれ、サイコミュと連動する。これによってアムロの能力が充分に発揮される。


●シールド裏側，ビームキャノンとミサイルを装備する
●足の裏側，スラスターノズルがある。またフックは隕石の上などで固定させるためのもの
●予備のビーム・サーベル。左腕のラックに収納されている
スライドして…
●シールド、ビームライフルを装備
●ハイパーバズーカを装備
●ニューハイパーバズーカ。装弾数4(＋1)発
●ビーム・サーベル

UC0093年のモビルスーツ

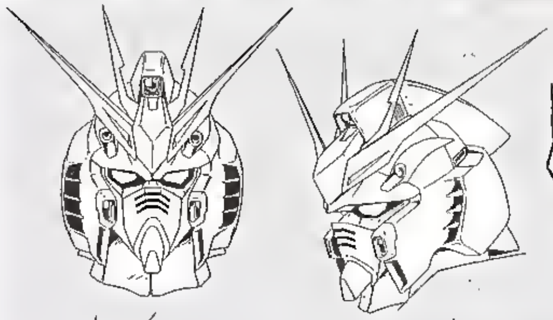
U.C.0093年以前の状況は、これまでのふたつの大戦の前とよく似ている。連邦政府の地球偏重政策、慢性的経済不況、失業者の増大など社会不安がスペースノイドを反連邦主義へとかりたてている。また、2度に渡る大戦で多くの難民を生じたが、連邦政府はたいした対策を講じていない。すでに大多数の人間は地球から宇宙に移民しており、地球は政府要人、資本家を中心とした一部のエリートに支配されていた。一時は拡大の方向に向かっていた。地球圏も、戦争によって人口が激減したため、むしろ縮少しようとしていた。彼らの宇宙に対する関心の薄さは官僚社会の悪弊に迫車をかけ、コロニー公社の専横を許可することになった。

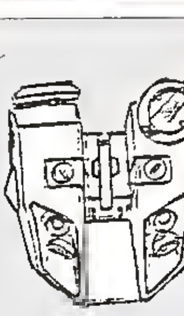
シャア・アズナブルはこうした状況のもとネオ・ジオンを再興し、地球に住む人々を粛清しようとしているのだ。

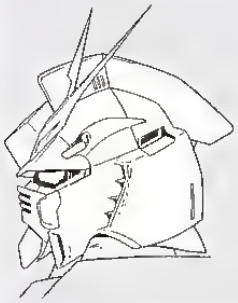
それに対抗するのは、連邦軍の独立部隊、ロンド・ベルで、一年戦争のエース、アムロ・レイ大尉が先陣を切って戦いにのぞんだ。

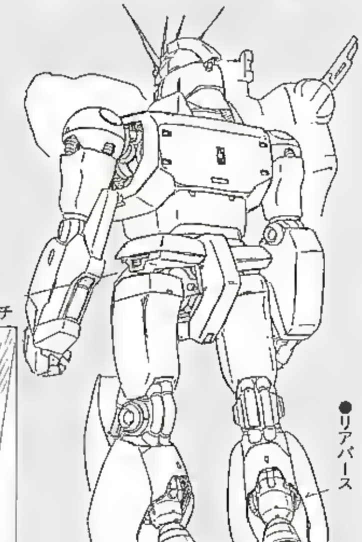
この時期のモビルスーツは、設計思想が一年戦争時代の機体に近い。モビルスーツはあくまで汎用性の高い機動歩兵である——という主張がこめられており、シンプルな機能に充実した兵装というコンセプトが両軍ともに貫かれている。NZ-333α・アジールのようなモビルアーマーも登場するが、その位置付けは明確にモビルスーツと差別化されている。ニュータイプ専用機はまだ特殊機の部類に入るが、これは扱うパイロットが極めて少ないということだ。しかし、サイコ・フレームというパイロットとマシーンとの結合を深める装備には注目すべきであろう。

基本的なスペックデータでは、グリプス戦争時代の機体とそう変りないが、0093年のモビルスーツは、さまざまな点で改良が加わっている。例えば、ビーム・サーベルのエネルギー消費を抑えるオートパワーオン機構（敵に切りかかる瞬間にビームが自動的に発生する）や操縦性を向上させるアームレイカーの装備などがあげられる。

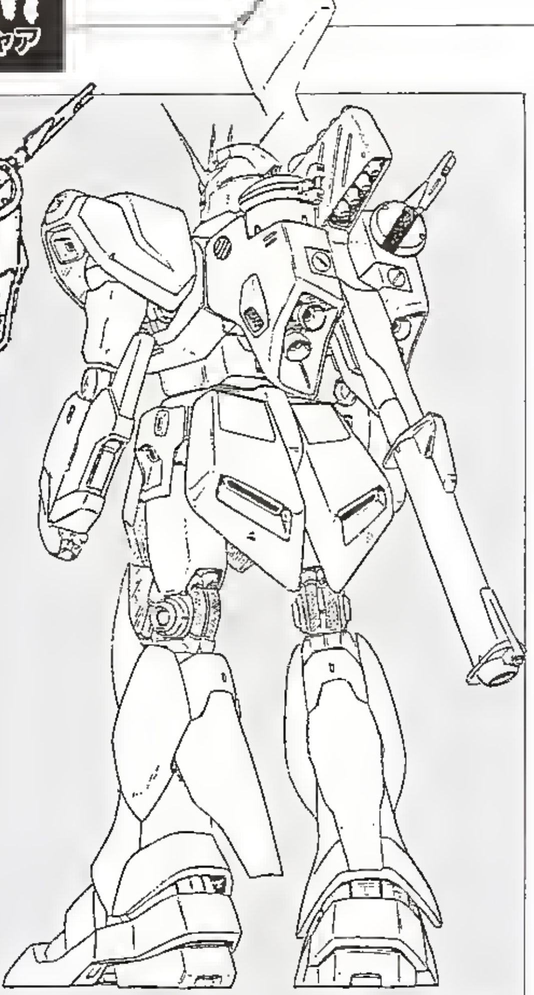




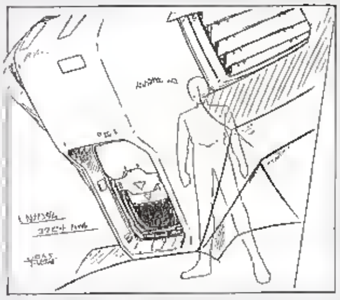


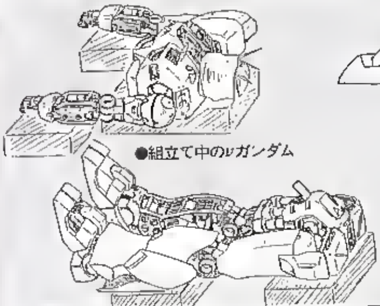


●リアバース



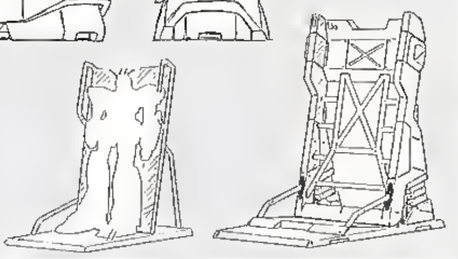
●コクピットハッチ

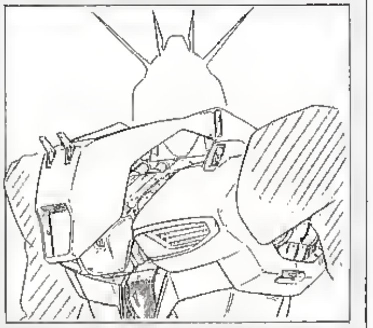




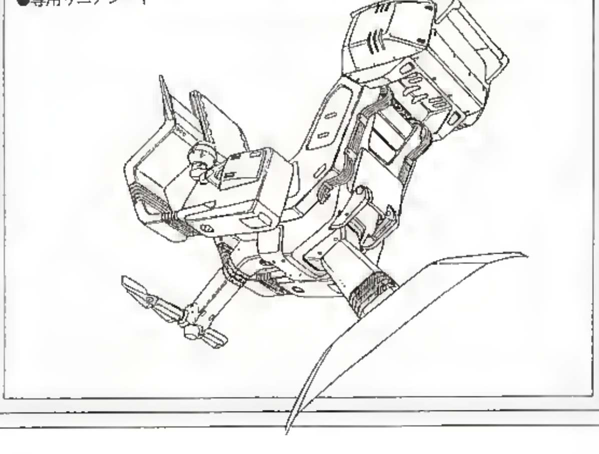
●組立て中のνガンダム

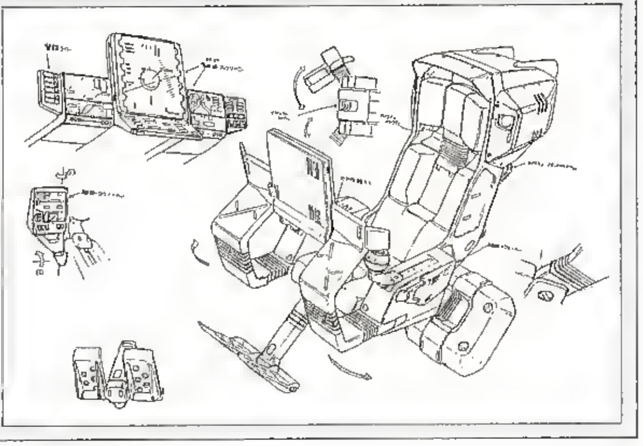
●アナハイム・エレクトロニクス内簡易ベッド





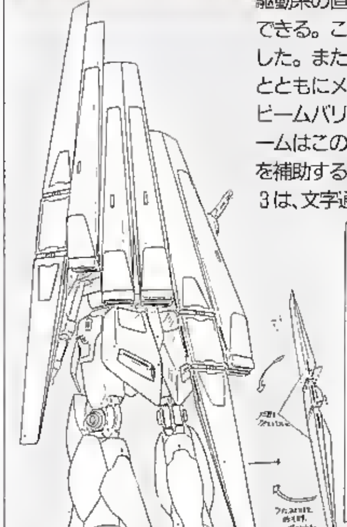
●専用リニアシート

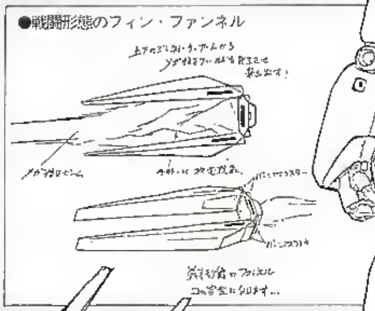




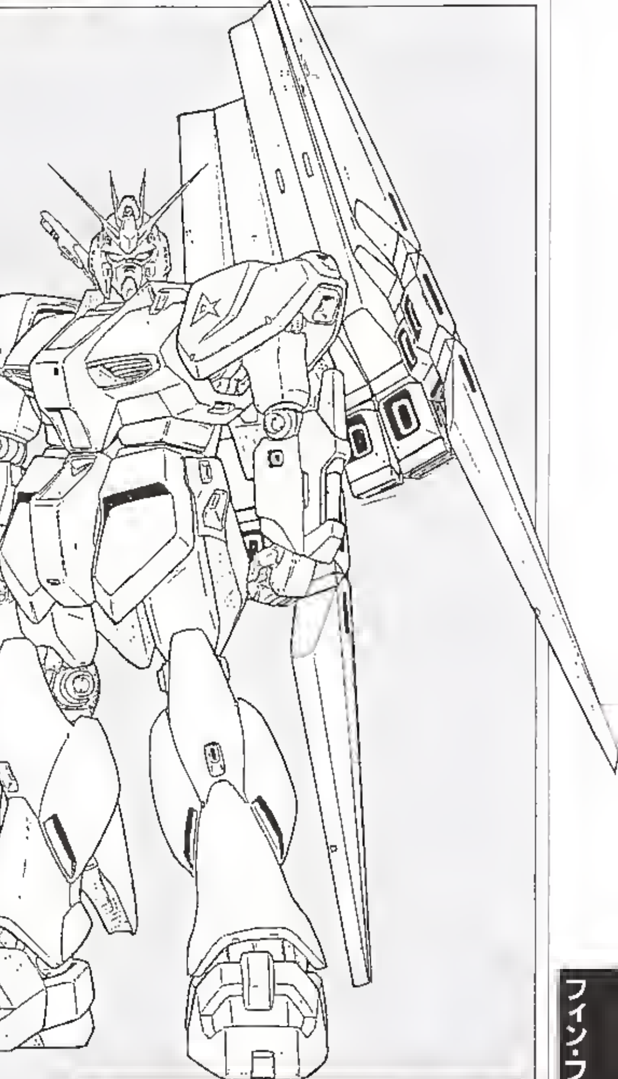
RX-93
フィン・ファンネル装備 νガンダム

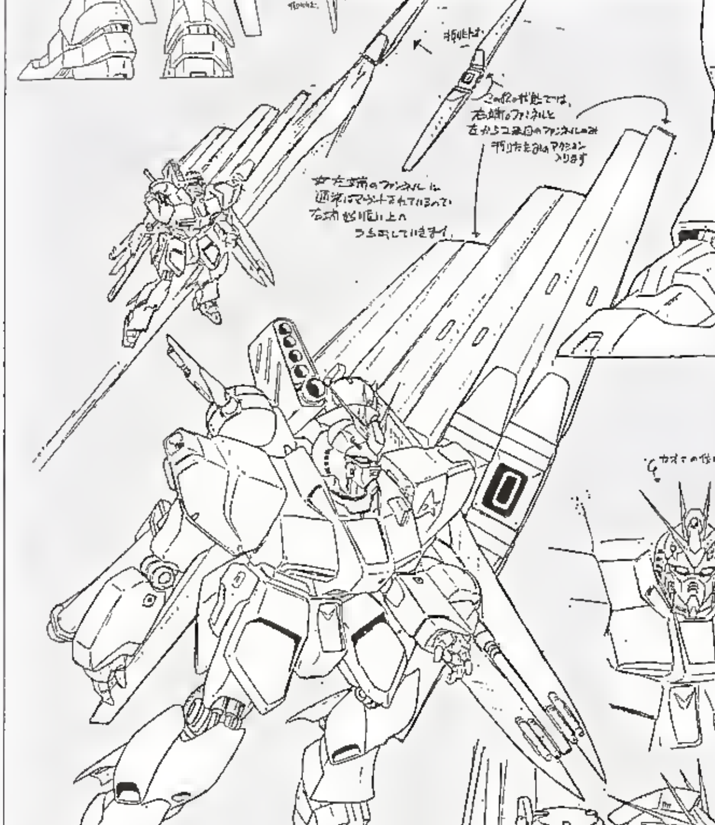
RX―93にはサイコフレームとフィン・ファンネルが装備されている。サイコフレームは従来のムーバルフレームにコンピュータチップを金属粒子レベルのサイズで封じ込めたもので、駆動系の直接パイロットの脳波を伝達することができる。これによって機体の追従性が大幅に向上した。また、フィンファンネルは攻撃兵器であるとともにメガ粒子砲から発生する強力な磁場が対ビームバリアーとしての役割を持つ。サイコフレームはこのファンネルを誘導するサイコミュ本体を補助する機能もある。この装備によってRX-93は、文字通り最強のモビルスーツとなったのだ。




●戦闘形態のフィン・ファンネル

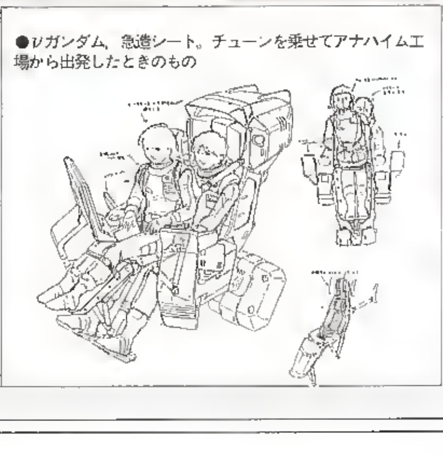
メガ粒子ビーム
バーニアスラスター
バーニアスラスター
装備時のファンネル この形状になります…




折りたたみ
この絵の状態では、右端のファンネルと左から2番目のファンネルのみ折りたたみのアクション入ります
左端のファンネルは通常はマウントされているので右端が順に上へうち出していきます

RX-93 SPEC

●頭頂高／22m●本体重量／27,9t●全備重量／63t●ジェネレータ出力／2,980KW●スラスター推力／18,300kg×4、12,300kg×2●アポジモーター数／26●センサー有効半径／21,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、ニューハイパーバズーカ、フィン・ファンネル×6、ビームキャノン、ミサイル×4、バルカン砲×2

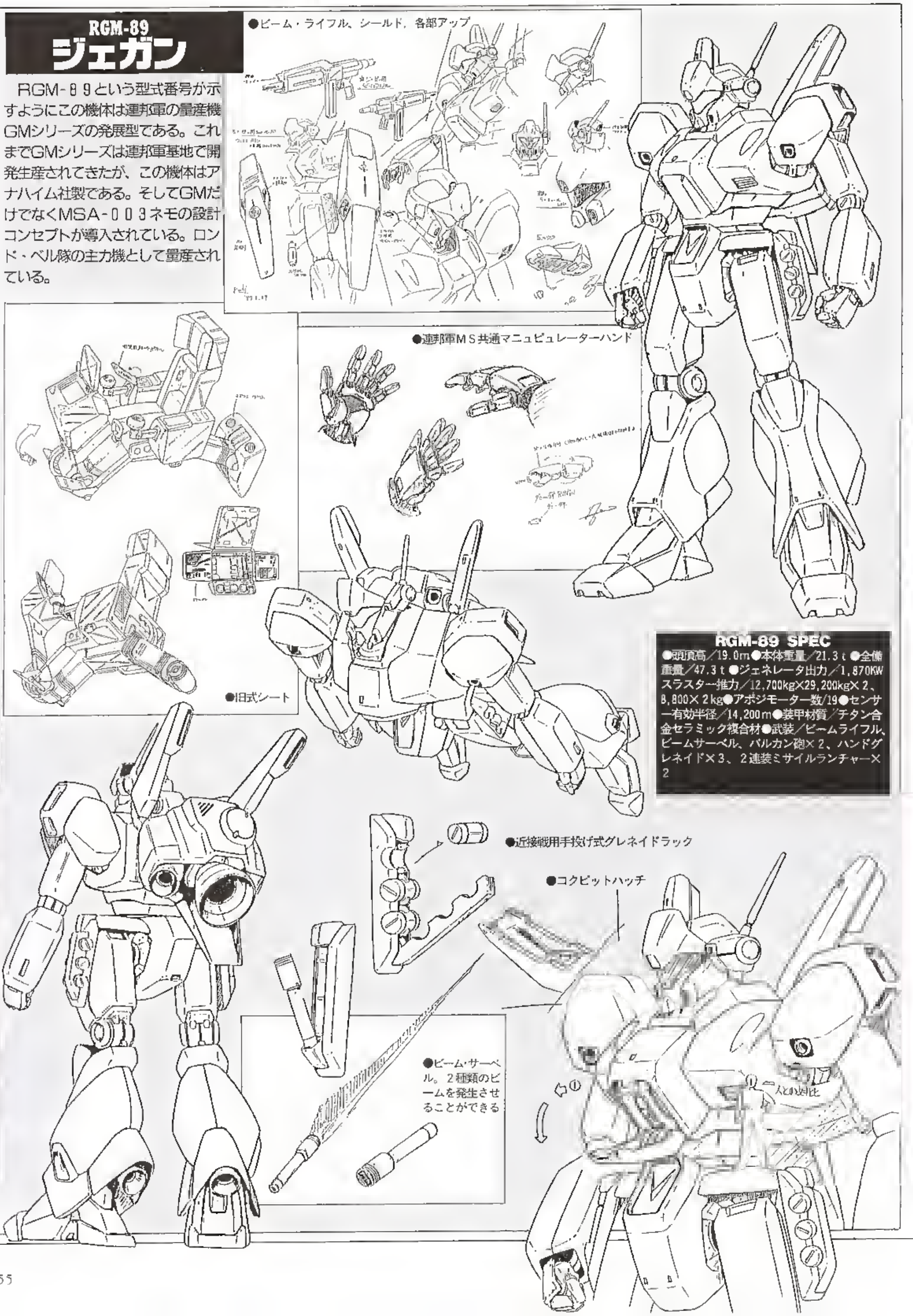

●νガンダム、急造シート。チューンを乗せてアナハイム工場から出発したときのもの

RGM-89
ジェガン

RGM-８９という型式番号が示すようにこの機体は連邦軍の量産機GMシリーズの発展型である。これまでGMシリーズは連邦軍基地で開発生産されてきたが、この機体はアナハイム社製である。そしてGMだけでなくMSA-００３ネモの設計コンセプトが導入されている。ロンド・ベル隊の主力機として量産されている。

RGM-89 SPEC

●頭頂高／19.0m●本体重量／21.3ｔ●全備重量／47.3ｔ●ジェネレータ出力／1,870KWスラスター推力／12,700kg×29,200kg×２、8,800×２kg●アポジモーター数/19●センサー有効半径／14,200m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームライフル、ビームサーベル、バルカン砲×２、ハンドグレネイド×３、２連装ミサイルランチャー×２



●ビーム・ライフル、シールド，各部アップ

●連邦軍ＭＳ共通マニュピュレーターハンド

●旧式シート

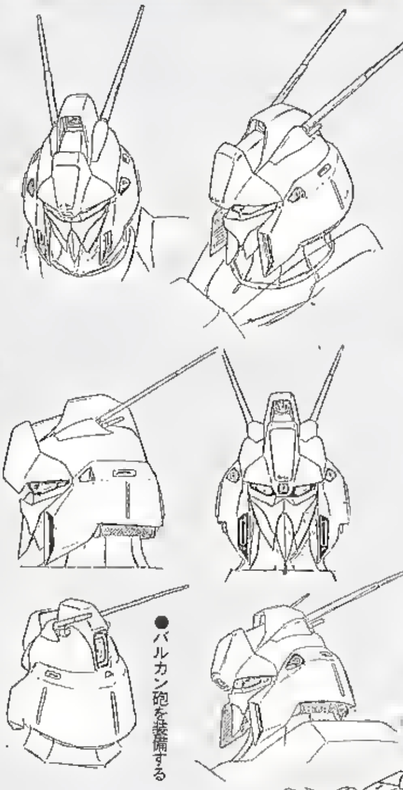
●近接戦用手投げ式グレネイドラック

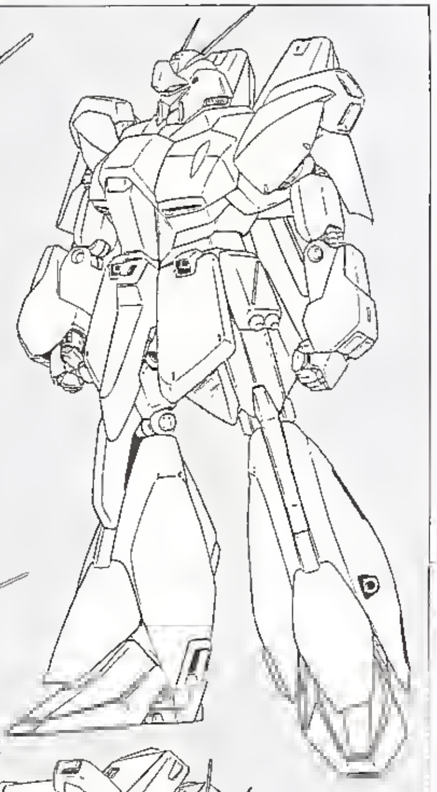
●コクピットハッチ

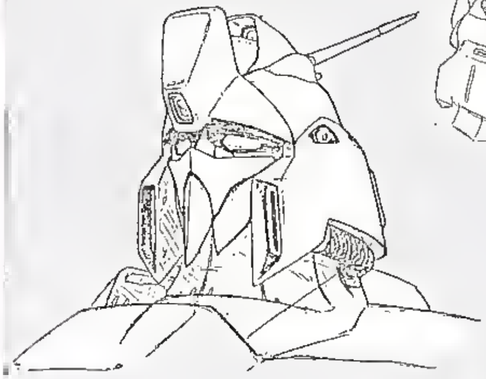
●ビーム・サーベル。２種類のビームを発生させることができる

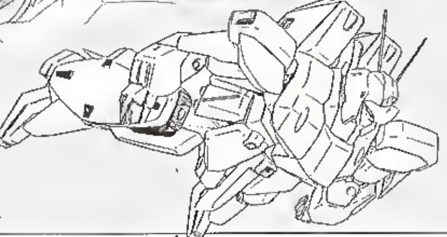
RGZ-91
リ・ガズィ

アナハイム社が開発した試作型モビルスーツ。同機の名称は「リファイン・ガンダム・ゼータ」の略名であり、MSZ-００６Zガンダムの量産化のために試作された機体である。そのため変形機構をできるだけ省略し、変形を主体とするモジュールを追加装備するバックウエポンシステムを採用している。これによって生産性は高まり、機体の脆弱さも解消できた。このシステムは、FXA-０５Dのコンセプトに似ている。最新の技術が投入され、スペック上ではMSZ-００６に匹敵するまでいたった。特にMA形態では運動性、長距離巡航能力、火力など量産機とは思えない性能を発揮する。だが製造費は依然として高価で（MSZ-００６はさらに高かった）量産計画は中断され、試作機の１機のみがロンド・ベル隊のラー・カイラムに送られて実戦配備についた。パイロットはアムロ・レイ大尉だったが、ケーラ・スー中尉に代った。

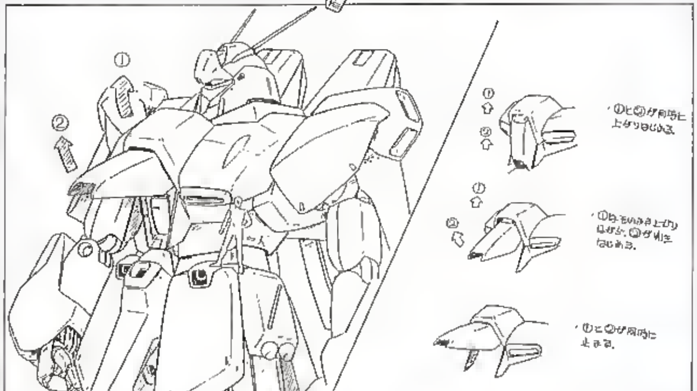

●バルカン砲を装備する

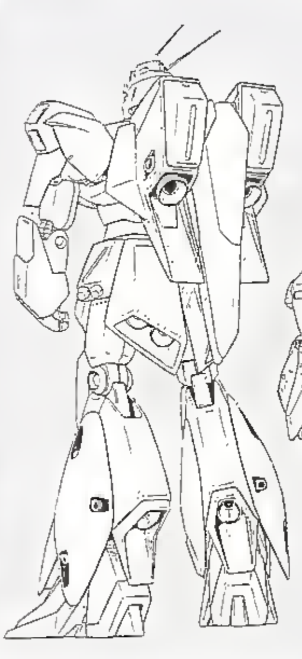


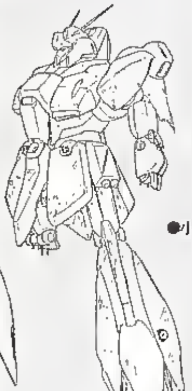




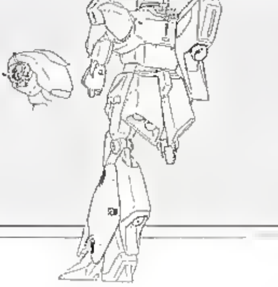
●コクピットハッチ


①
②
①
②
・①と②が同時に上がりはじめる。
①
②
・①がもちあがりながら、②が引きはじめる。
・①と②が同時に止まる。



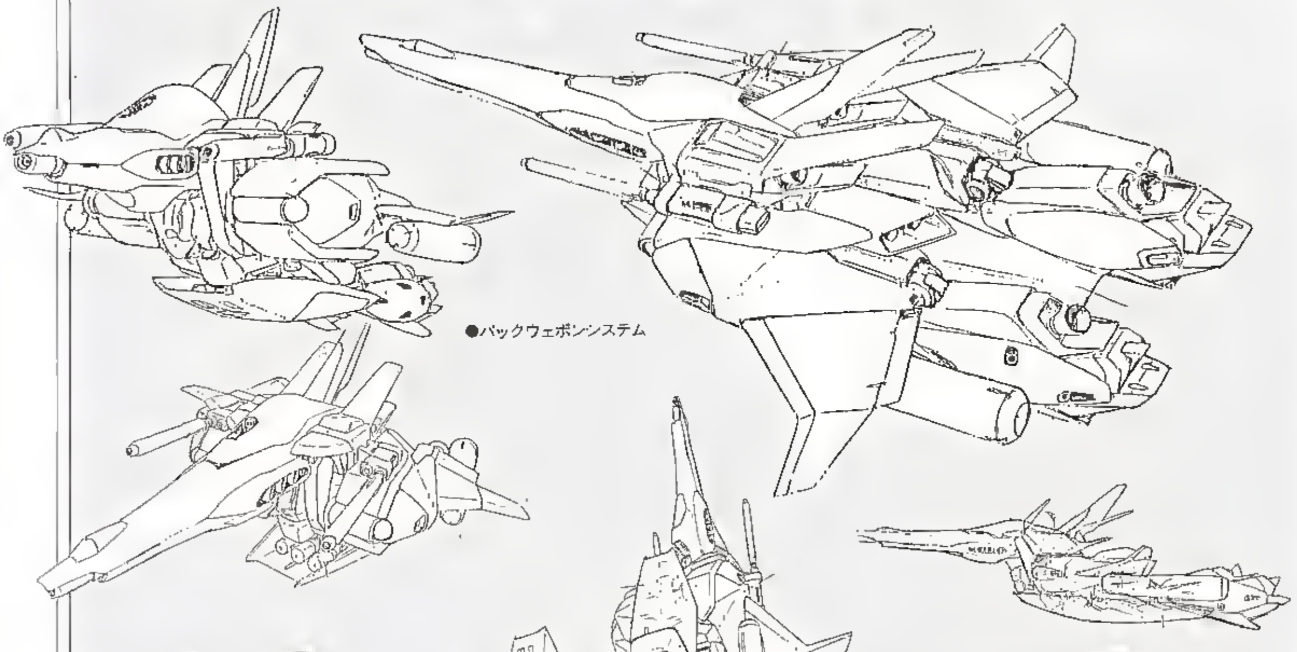


●小破したリ・ガズィ

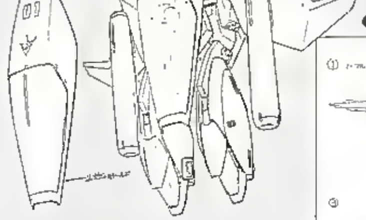


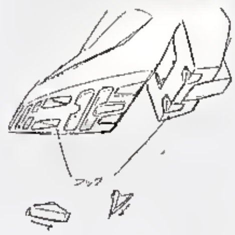
RGZ-91 SPEC

●頭頂高／20.5m●本体重量／24.7ｔ●全備重量／55.2ｔ●ジェネレータ出力／2,550KWスラスター推力／14,200kg×２、11,000kg×２、8,600kg×２●アポジモーター数/20●センサー有効半径／18,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル×２、２連装グレネイドランチャー×４、バルカン砲×２、ハンドグレネイドメ３、バックウェポンシステム（大口径ビームキャノン、ビームキャノン×２、その他翼下にミサイルランチャーなどを装備可能）

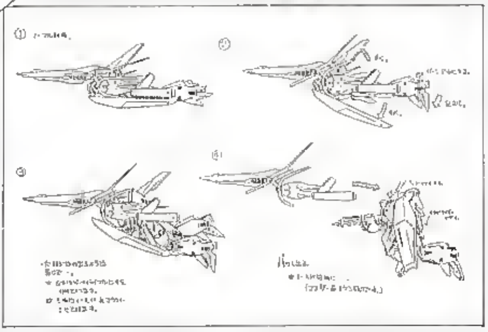


●バックウェポンシステム

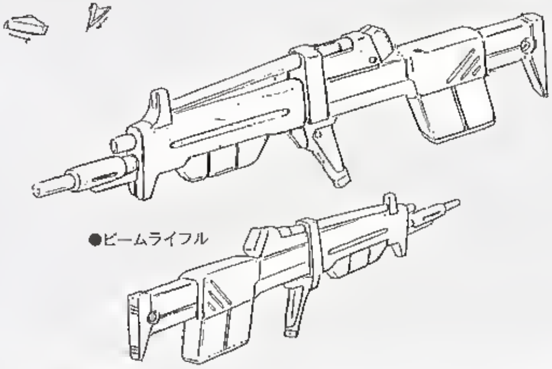




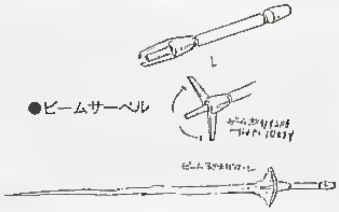
●足の裏　フックを装備する



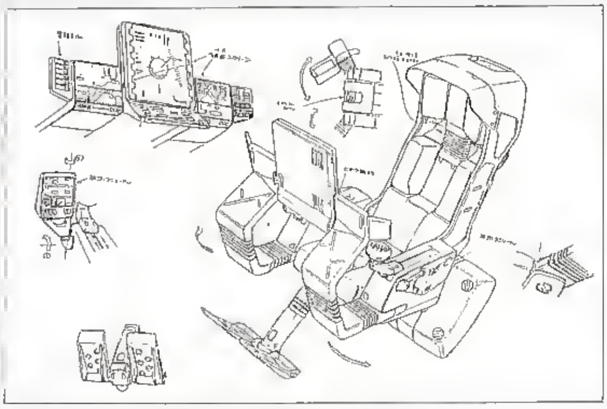
●バックウェポンシステムの切り離し図

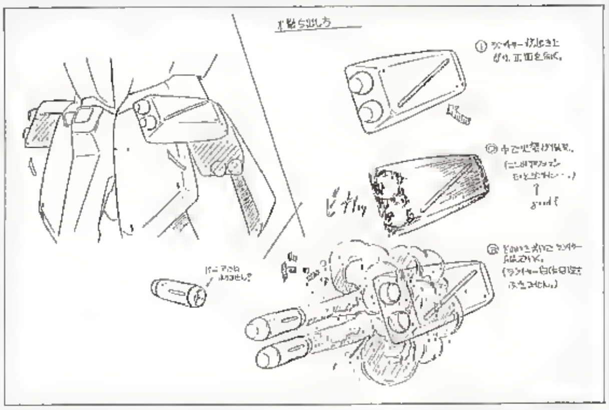


●ビームライフル



●ビームサーベル

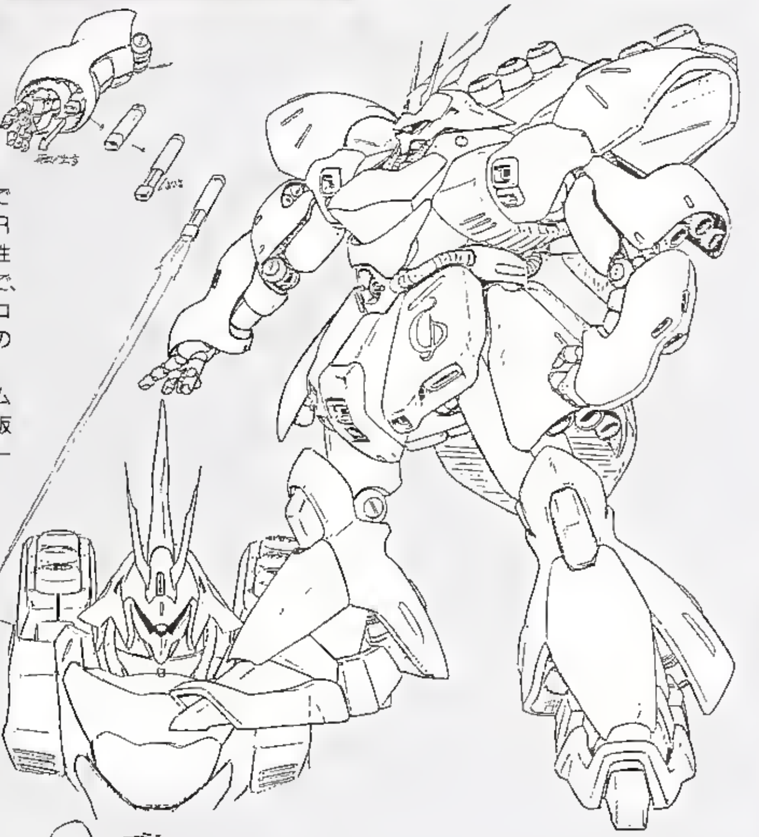


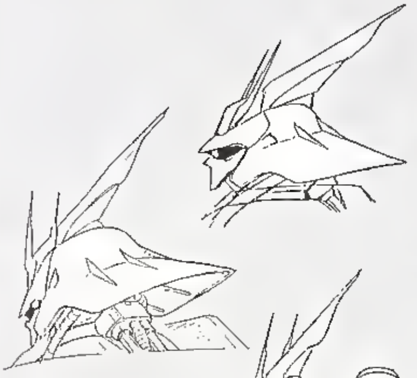


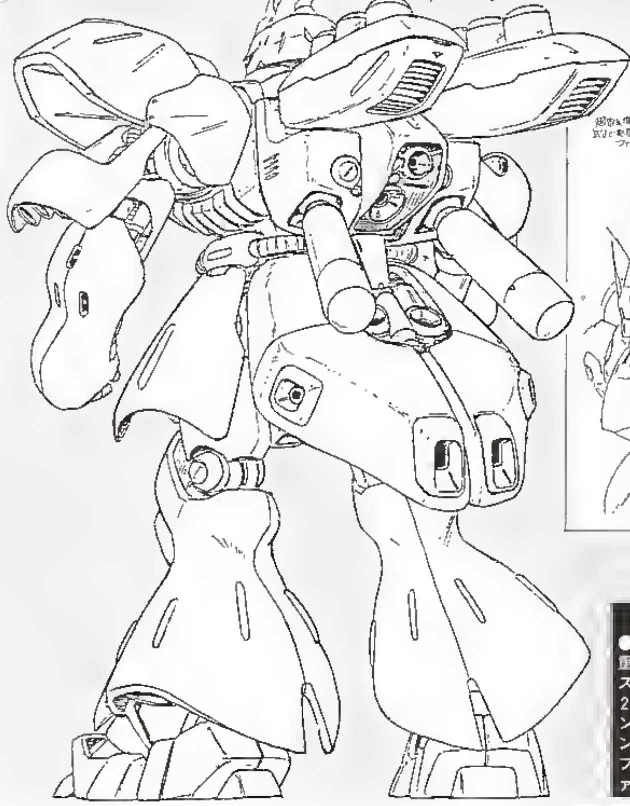
MSN-04
サザビー

サイコミュ、ファンネルを装備するニュータイプ専用機。重装甲だが、全身に装備されたスラスターとアポジモーターによって一般機より運動性は優れている。また、コクピットを頭部に持ち、頭部だけで脱出カプセルとして、多少の飛行が可能である。RX-93と比較した場合、火力と防御力に勝り、運動性に劣るというところであろう。開発はアナハイム社で、RX-93とは別の技術チームが担当している。サイコフレームに使用された新素材はここから渡されたものである。

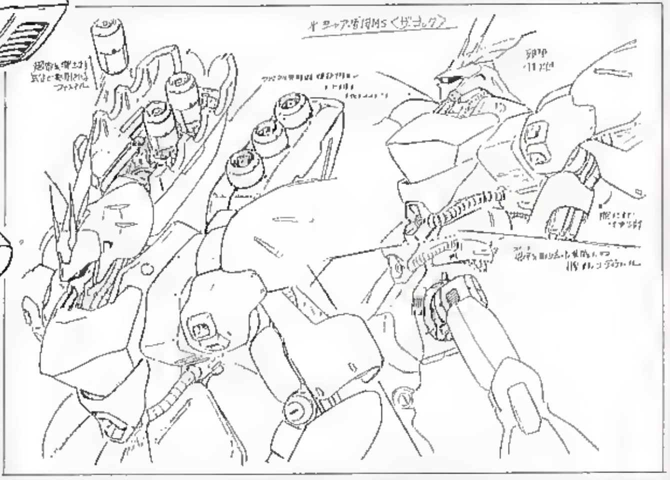
武装はファンネル6基に、拡散ビームと集束ビームを撃ち分けられるビームショットガン、ビーム発生板がヒートホークの刃として使用できるビームトマホーク、さらにミサイル、ビームサーベルなどである。



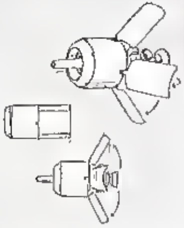




●ファンネルボックス，各部ディティール

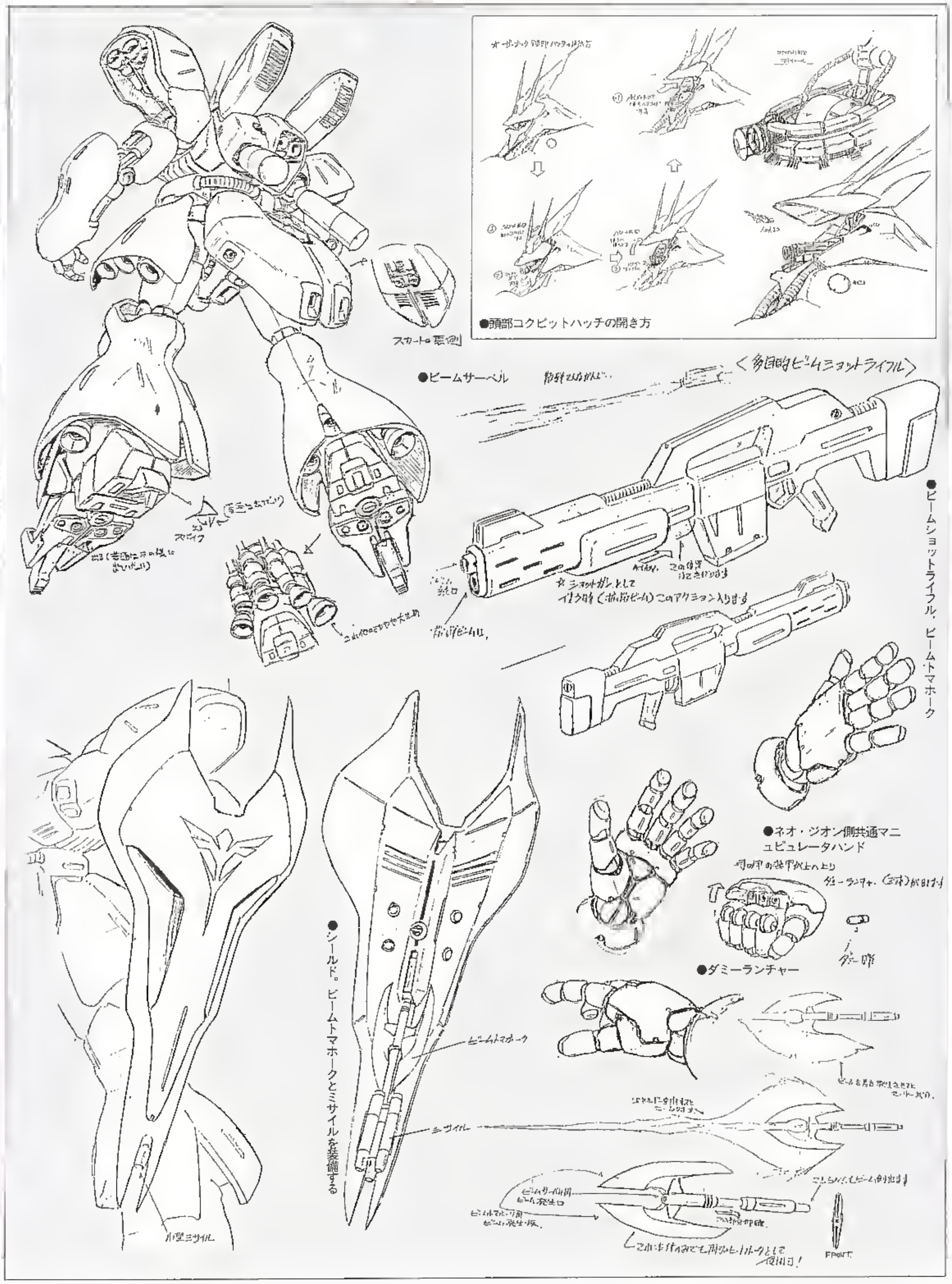


●ファンネル（サザビー，ヤクト・ドーガ共通）



MSN-04 SPEC

●頭頂高／25.0m●本体重量／30.5t●全備重量／71.2t●ジェネレータ出力／3,960KW スラスター推力／13,300kg×2、14,000kg×2、9,800kg×8●アポジモーター数/28●センサー有効半径／22,600m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームショットライフル、ビームトマホーク、ミサイル×3、ファンネル×6、拡散メガ粒子砲、他


スカートの裏側
スパイク
＜多目的ビームショットライフル＞
拡散ビームは、
☆ショットガンとして
イク時（拡散ビーム）このアクション入ります
ダミー弾
ビームトマホーク
ミサイル
小型ミサイル
FRONT

●頭部コクピットハッチの開き方

●ビームサーベル

●ビームショットライフル、ビームトマホーク

●ネオ・ジオン側共通マニュピュレータハンド

●ダミーランチャー

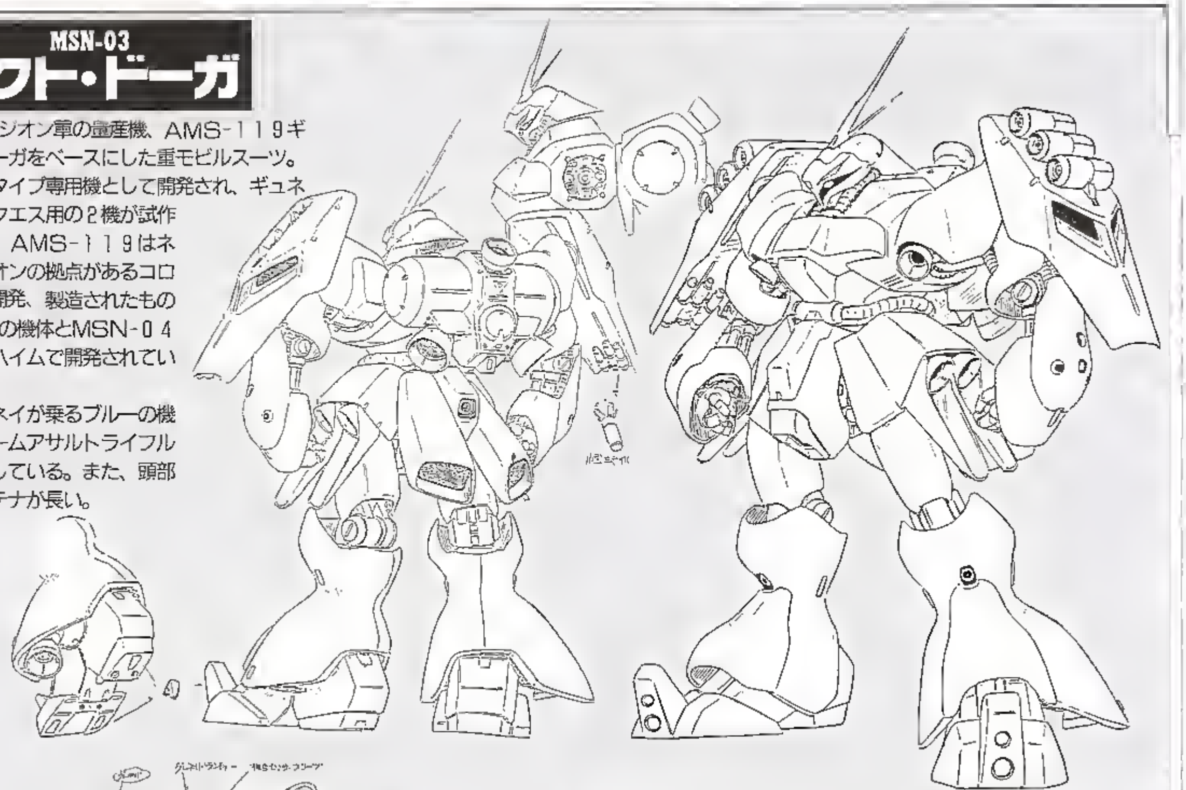
●シールド。ビームトマホークとミサイルを装備する

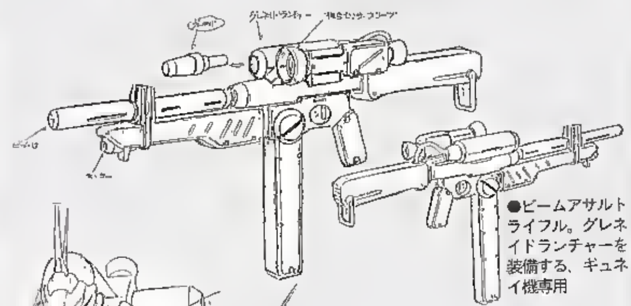
]

MSN-03
ヤクト・ドーガ

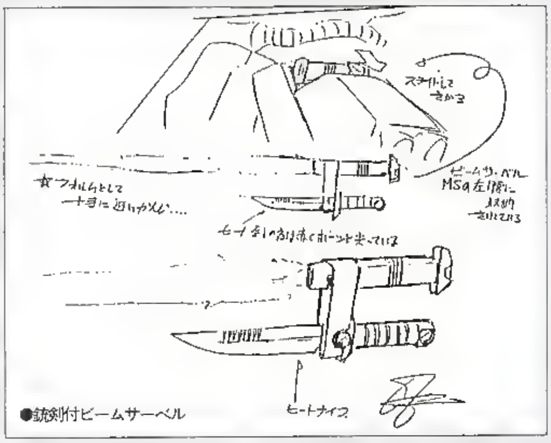
ネオ・ジオン軍の量産機、AMS-119ギラ・ドーガをベースにした重モビルスーツ。ニュータイプ専用機として開発され、ギュネイ用とクエス用の2機が試作された。AMS-119はネオ・ジオンの拠点があるコロニーで開発、製造されたものだが、この機体とMSN-04はアナハイムで開発されている。

ギュネイが乗るブルーの機体はビームアサルトライフルを装備している。また、頭部のアンテナが長い。

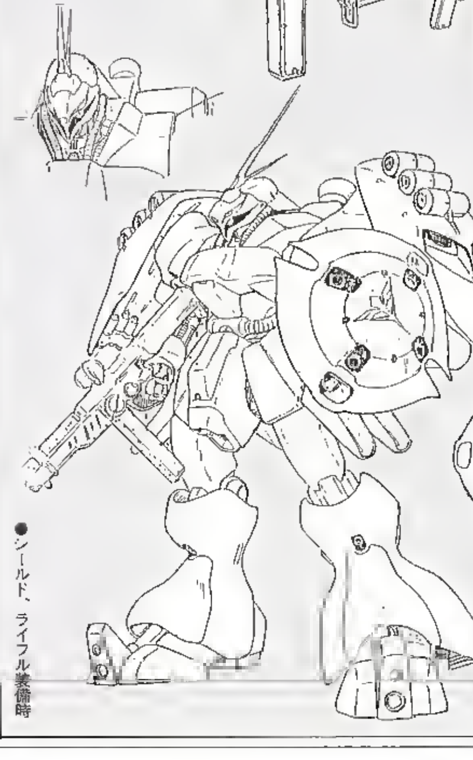



グレネードランチャー

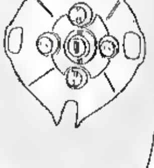
●ビームアサルトライフル。グレネイドランチャーを装備する、ギュネイ機専用

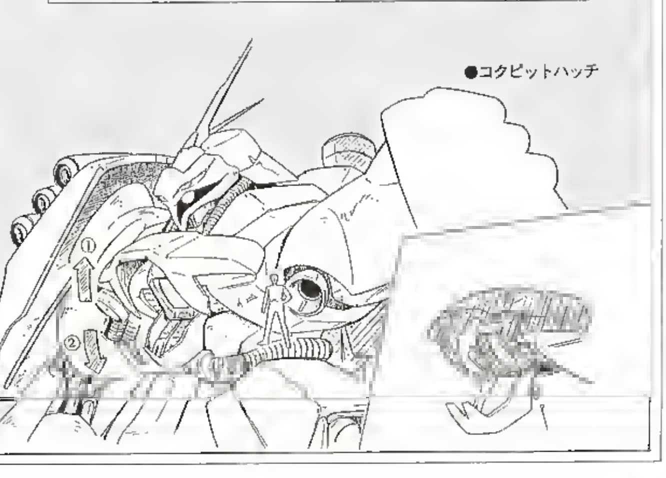

スライドして さかる
★フォルムとして 十手に近いかんじ…
ビームサーベル MSの左腕に 収納されている
ヒートナイフ

●銃剣付ビームサーベル



●シールド、ライフル装備時

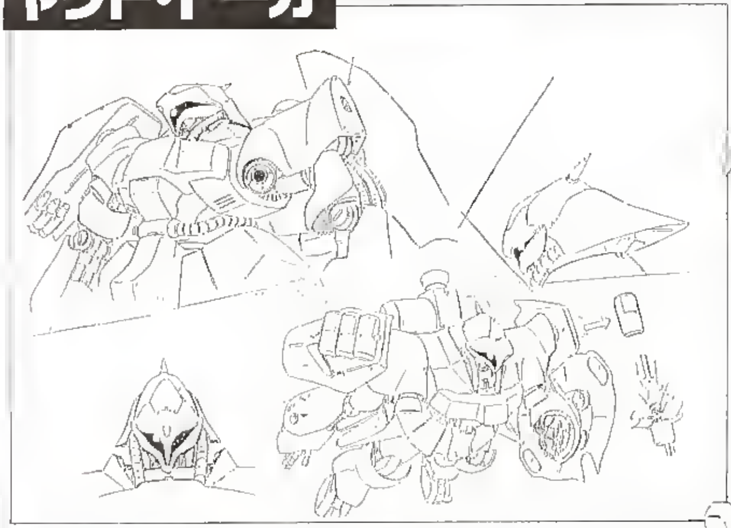


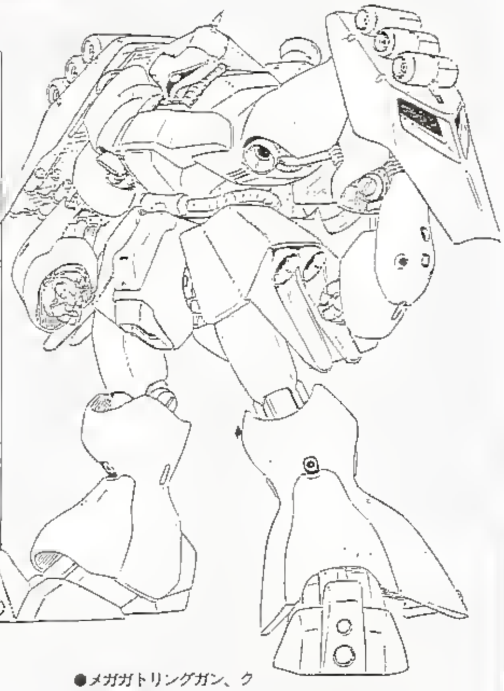


●コクピットハッチ

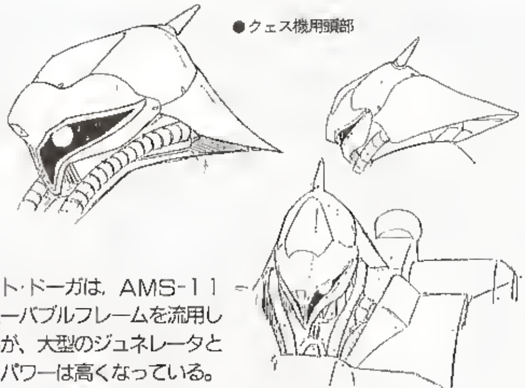
MSN-03
ヤクト・ドーガ

●ファンネル発射アクション、各部ディティール

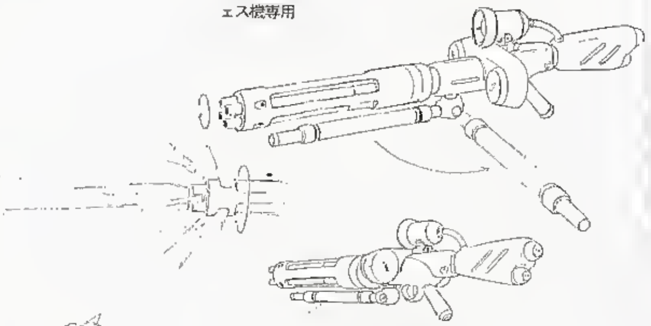




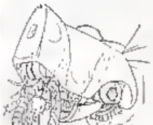
●クェス機用頭部

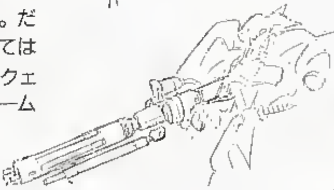


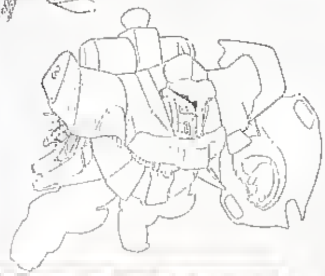
●メガガトリングガン、クェス機専用



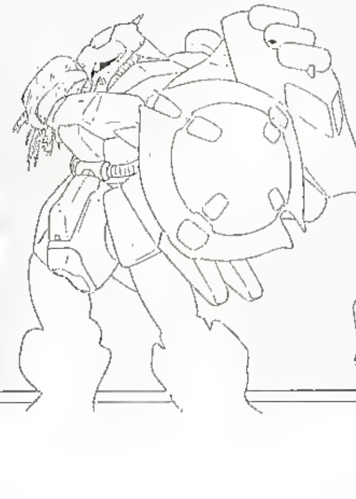
ヤクト・ドーガは，AMS-119のムーバブルフレームを流用しているが、大型のジュネレータと換装しパワーは高くなっている。また、アポジモーターやスラスターのレイアウトも変更され、外観はまったく異なる機体に見える。だが、ニュータイプ専用機としては機能的に不充分な点がある。クェス専用機は機体色が赤で、ビームガドリングガンを装備する。

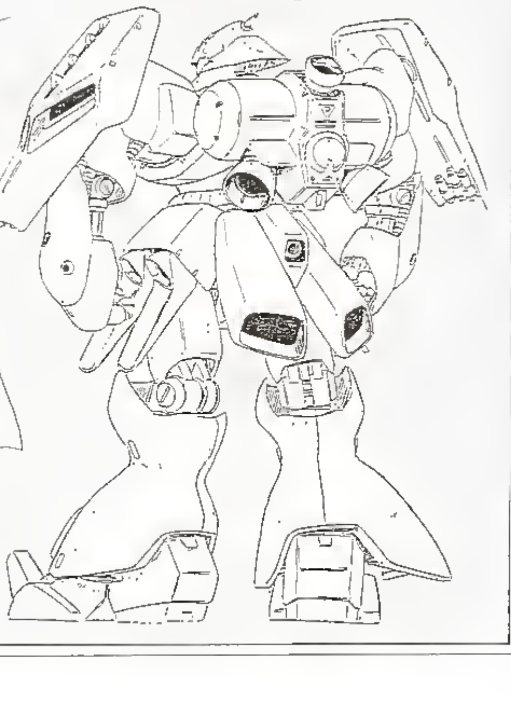






●クェス機の右腕損傷度





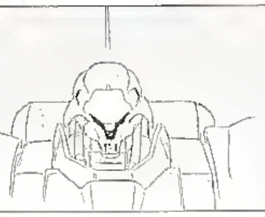
MSN-03 SPEC

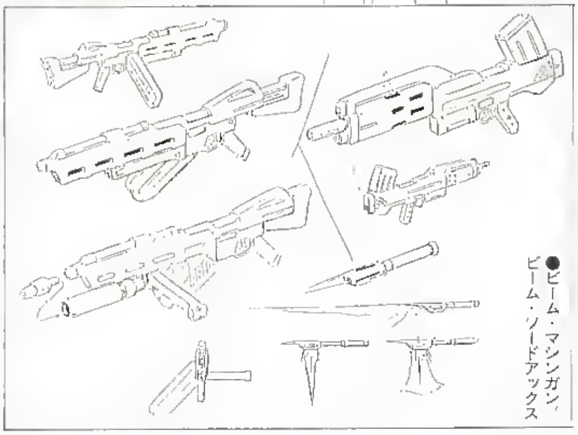
●頭頂高／21,0m●本体重量／28.0 t ●全備重量／64.6 t ●ジェネレータ出力／3,340KW スラスター推力／17,000kg×2、13,000kg×2、11,000kg×2 ●アポジモーター数／17●センサー有効半径／20,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームアサルトライフル、ビームサーベル、ミサイル×6，4連装メガ粒子砲(シールド)、メガガトリングガン

AMS-119
ギラ・ドーガ

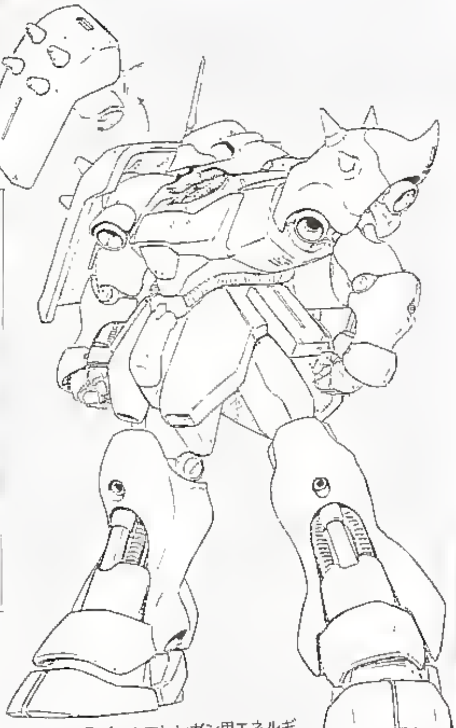
再興したネオ・ジオンの主力量産モビルスーツ。MS－05ザクから続く，ジオン製モビルスーツの流れをくむが、正統な後継機とはいいがたく、それぞれ発展した機種の集大成といったほうが正しい。だが，機体のシンプルさはかつての名機，MS－06ザクIIを思わせる設計だ。武装も充実しており、一般兵士用と小隊長クラス用に分かれたビームマシンガンに、ソード，ピック，アックスという3種のビームが発生するビームソードアックス、さらにグレネードランチャーとスツルムファウストなどが標準装備されている。また，バックパックは宇宙用を装備しているが作戦に応じ交換が可能だ。

ジオンの伝統の通り小隊長以上の指揮官機の頭部には頭飾が取りつけられている。

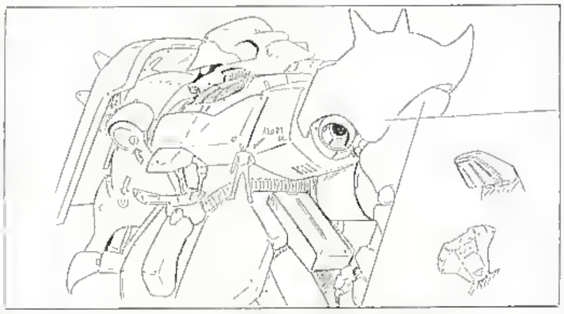


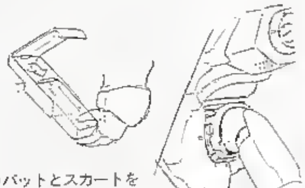


●ビーム・マシンガン，ビーム・ソードアックス

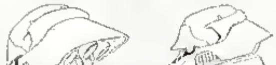


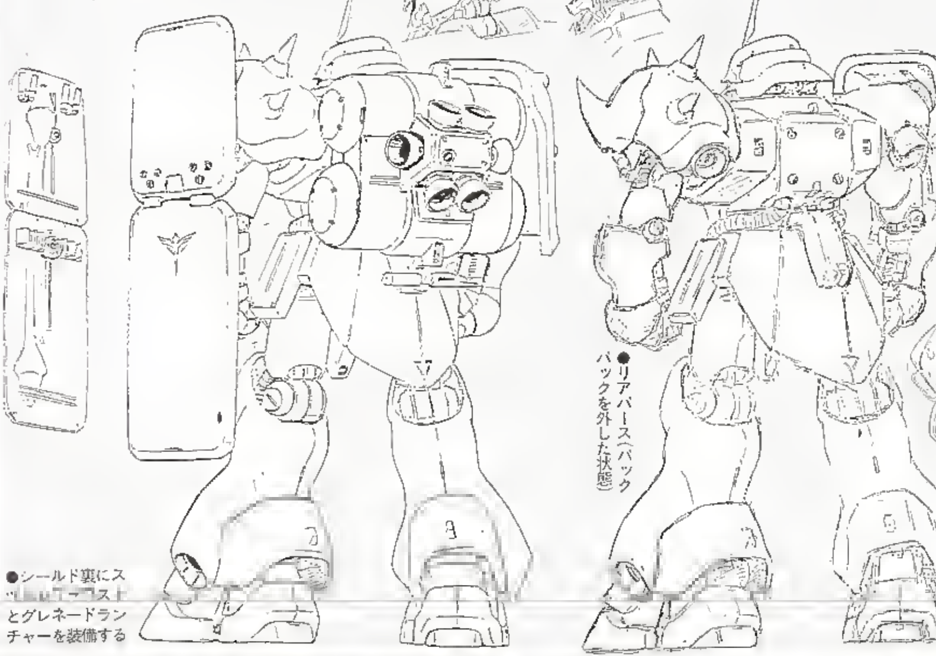
●ビームマシンガン用エネルギーマガジンケースの取り出し方





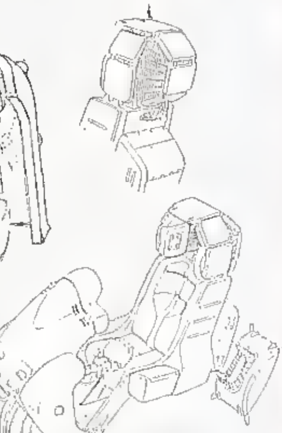
●バットとスカートを取り去った周辺のディティール



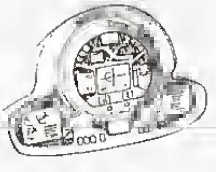


●リアバース（バックパックを外した状態）

●シールド裏にスツルムファウストとグレネードランチャーを装備する

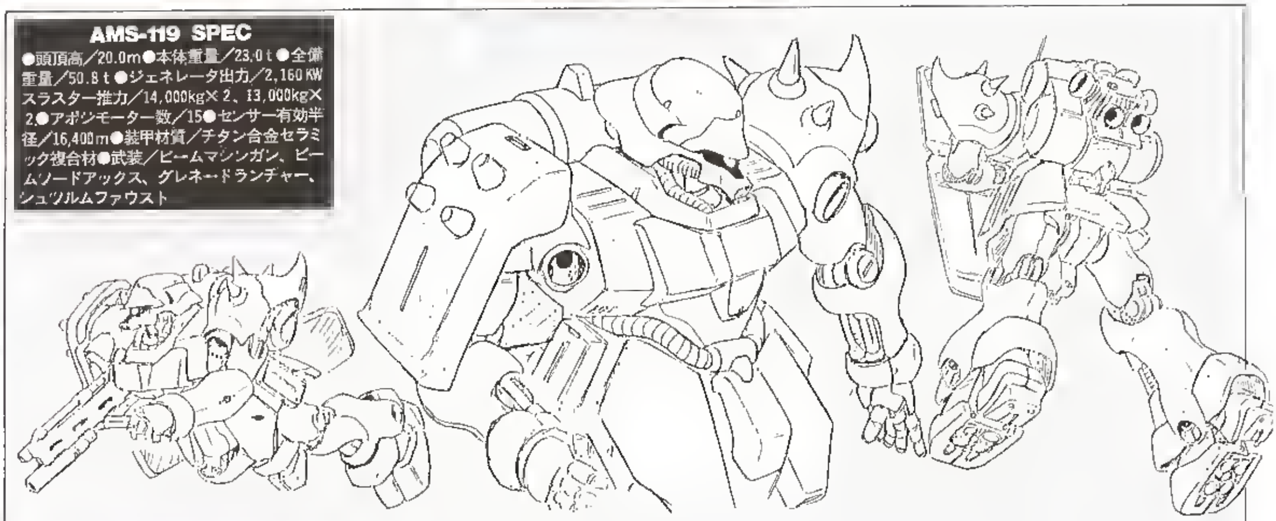


●シート



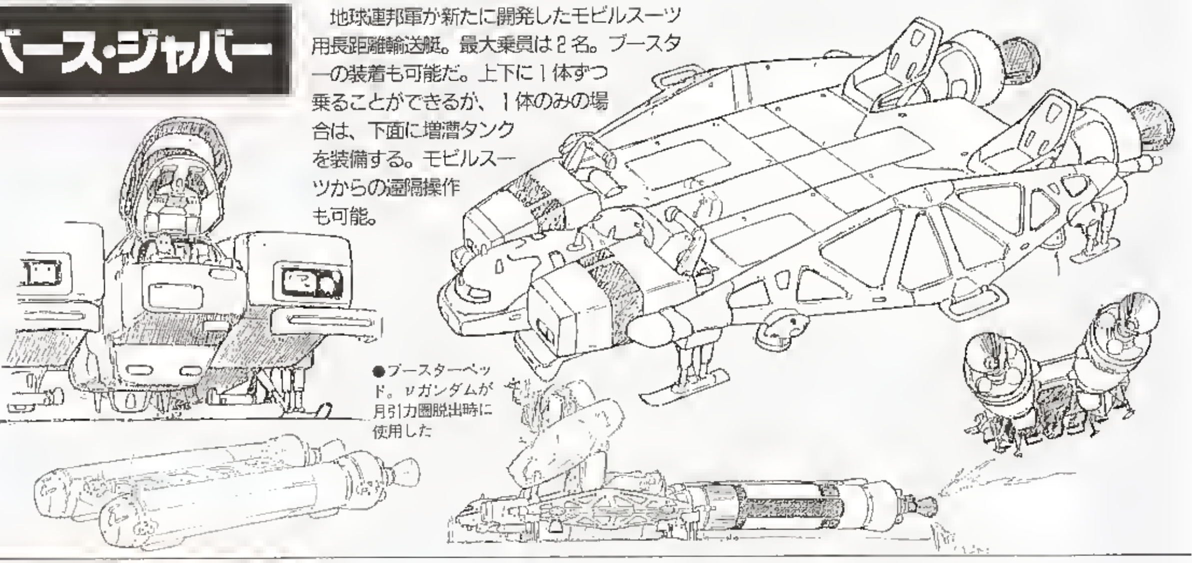
AMS-119 SPEC

●頭頂高／20.0m●本体重量／23.0t●全備重量／50.8t●ジェネレータ出力／2,160KWスラスター推力／14,000kg×2、13,000kg×2.●アポジモーター数／15●センサー有効半径／16,400m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームマシンガン、ビームソードアックス、グレネードランチャー、シュツルムファウスト



ベース・ジャバー

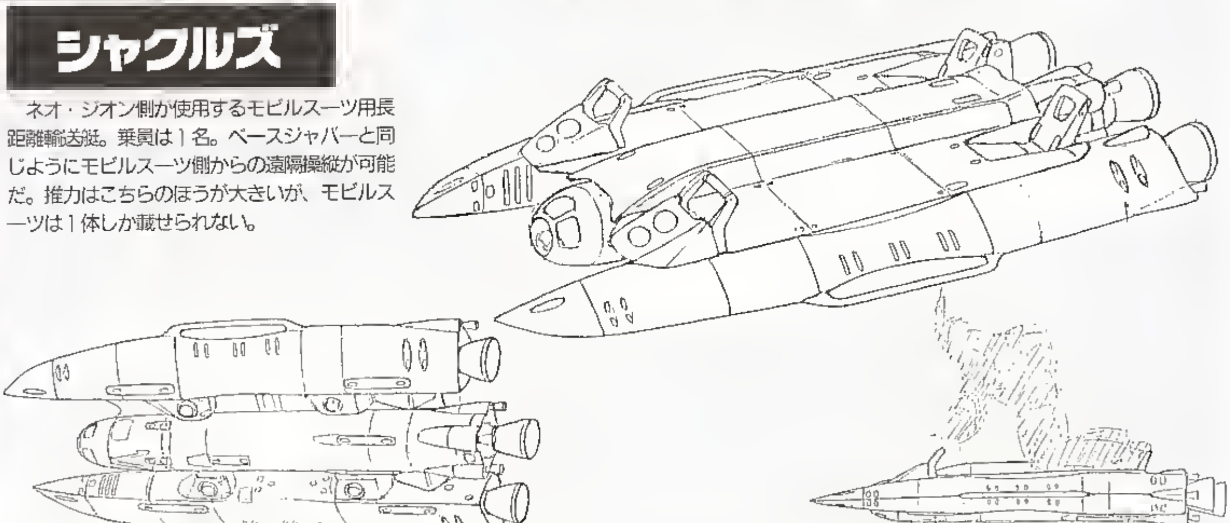
地球連邦軍が新たに開発したモビルスーツ用長距離輸送艇。最大乗員は2名。ブースターの装着も可能だ。上下に1体ずつ乗ることができるが、1体のみの場合は、下面に増漕タンクを装備する。モビルスーツからの遠隔操作も可能。



●ブースターベッド。νガンダムが月引力圏脱出時に使用した

シャクルズ

ネオ・ジオン側が使用するモビルスーツ用長距離輸送艇。乗員は1名。ベースジャバーと同じようにモビルスーツ側からの遠隔操縦が可能だ。推力はこちらのほうが大きいが、モビルスーツは1体しか載せられない。

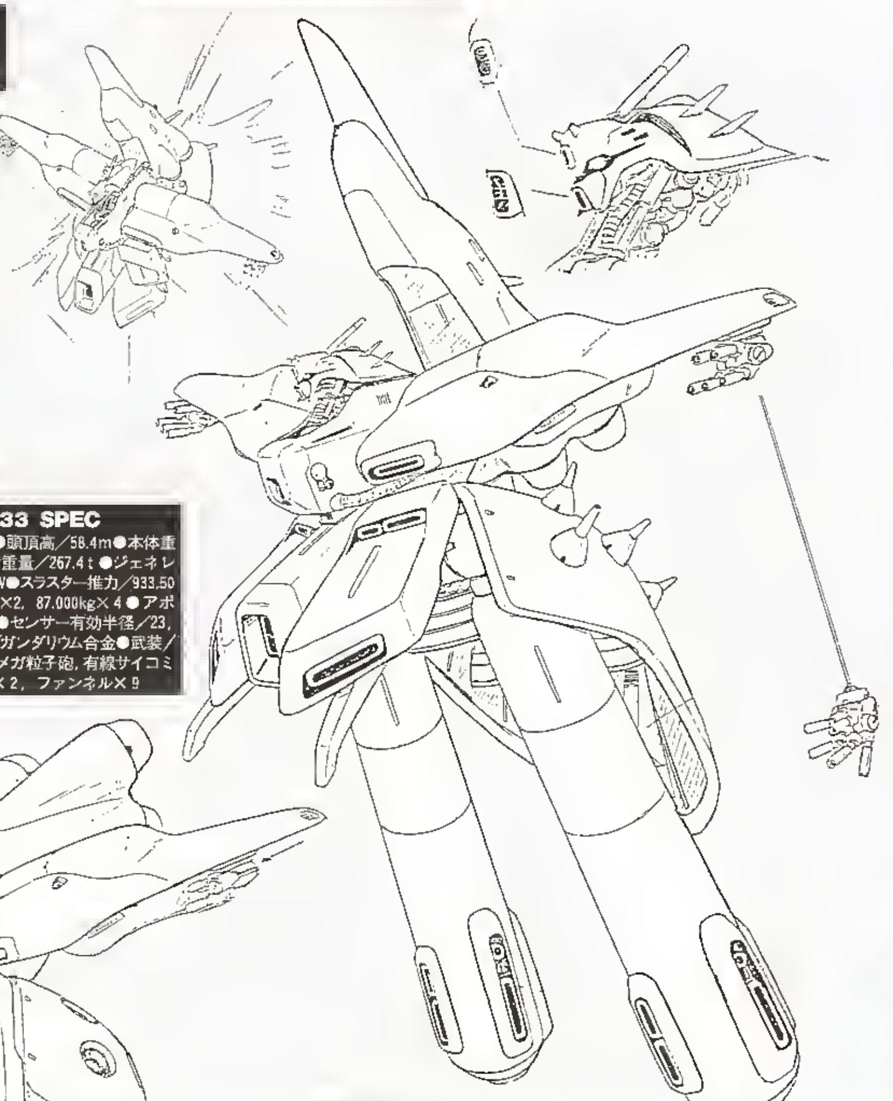


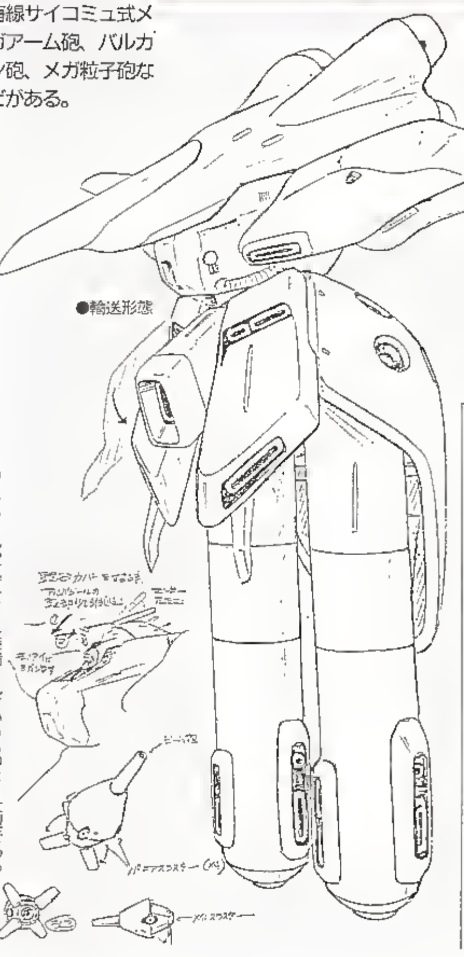
NZ-333
α（アルパ）・アジール

ネオ・ジオン軍の超大型モビルアーマー。全装備時の全長は100メートルを越える。シルエット的には一年戦争時代に作られたMSN－02ジオングに似ているが、それだけでなくMAN－08エルメスや、AMX－004キュベレイなど、さらにはサイコミュ対応のすべてのモビルスーツ、モビルアーマーを参考にして建造された機体だ。脚部に相当する部分はストゥルムスラスターユニットで、内部にプロペラントタンクがあり、燃料を使い切った段階で投棄する。このユニットはこの巨体をどのモビルスーツよりも速く、戦場に投入するための推進器である。足がないように見えるが、完成した機体である。武装はファンネルの他に有線サイコミュ式メガアーム砲、バルカン砲、メガ粒子砲などがある。

NZ-333 SPEC

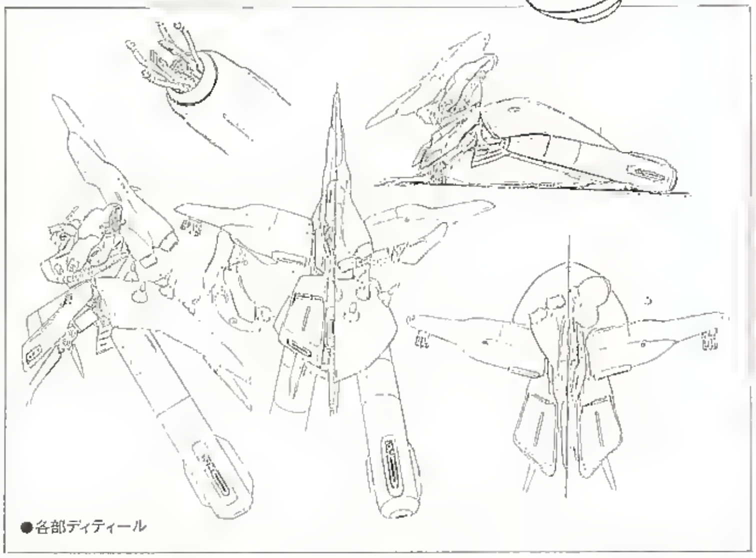
●全長／108.26m●頭頂高／58.4m●本体重量／128.6t●全備重量／267.4t●ジェネレータ出力／19,830KW●スラスター推力／933,500kg×1, 468,000kg×2, 87,000kg×4●アポジモーター数／31●センサー有効半径／23,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装バルカン砲, メガ粒子砲, 有線サイコミュ式メガアーム砲×2, ファンネル×9




●輸送形態

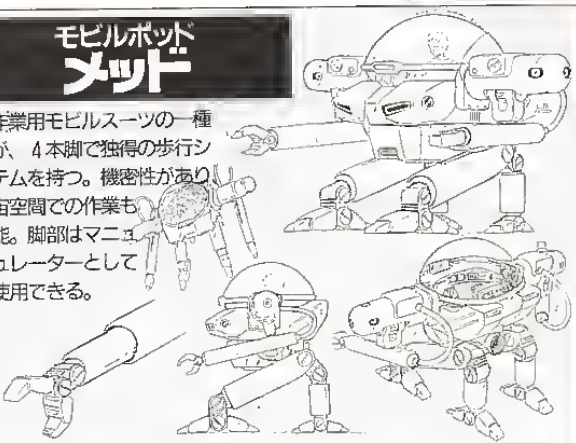
●ファンネル・サザビーに装備されているものより大型である

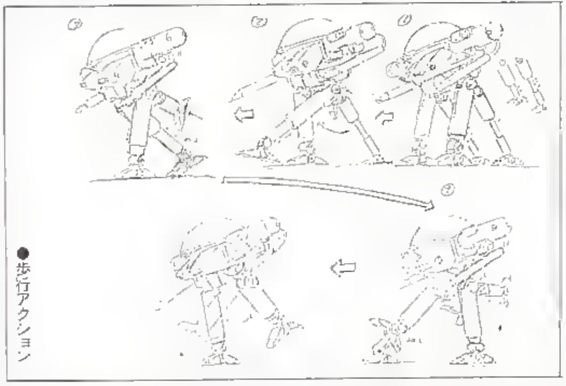
ビーム砲
バーニアスラスター (×4)
メインスラスター


●各部ディティール

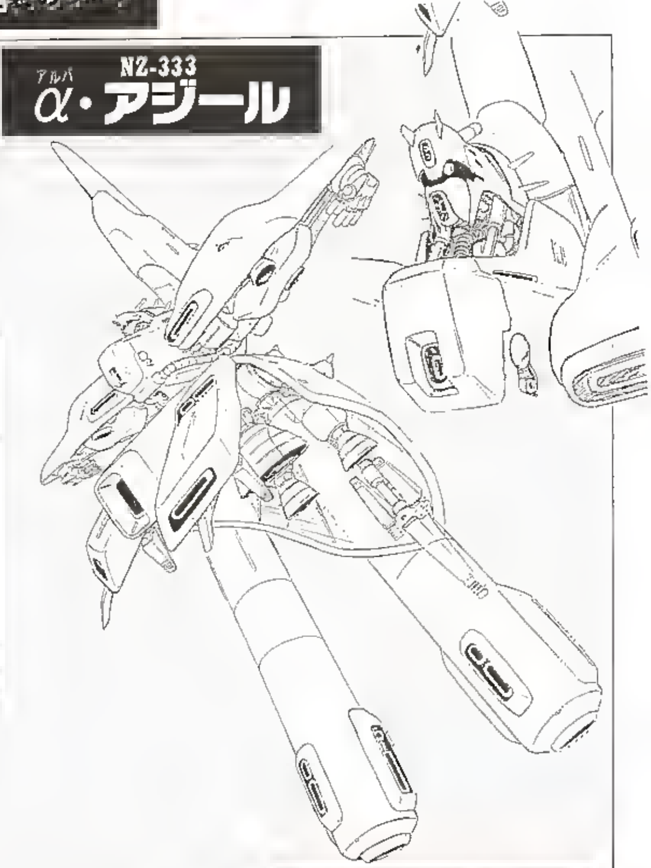
モビルポッド
メッド

作業用モビルスーツの一種だが、4本脚で独得の歩行システムを持つ。機密性があり宇宙空間での作業も可能。脚部はマニュピュレーターとしても使用できる。



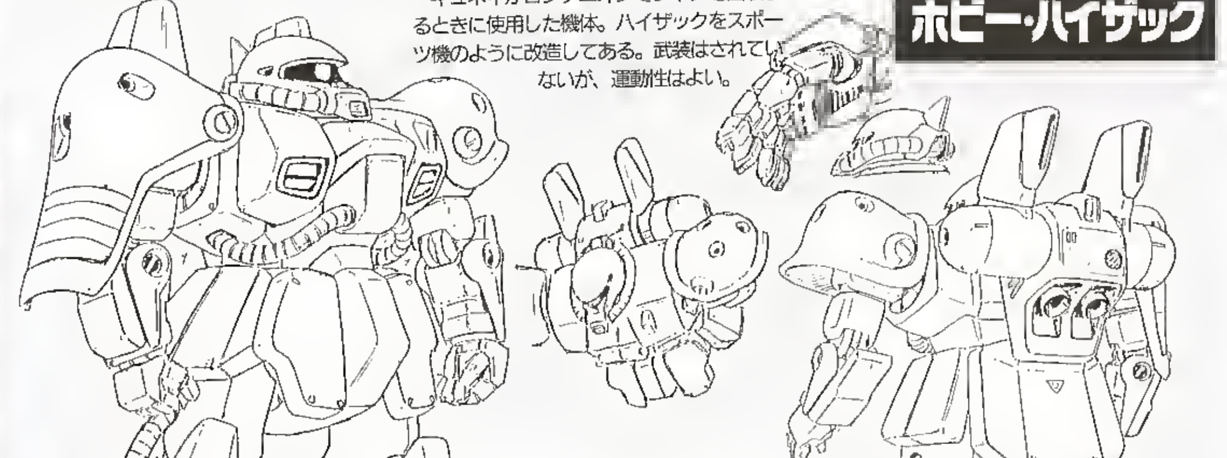

●歩行アクション

N2-333
α（アルパ）・アジール



ホビー・ハイザック

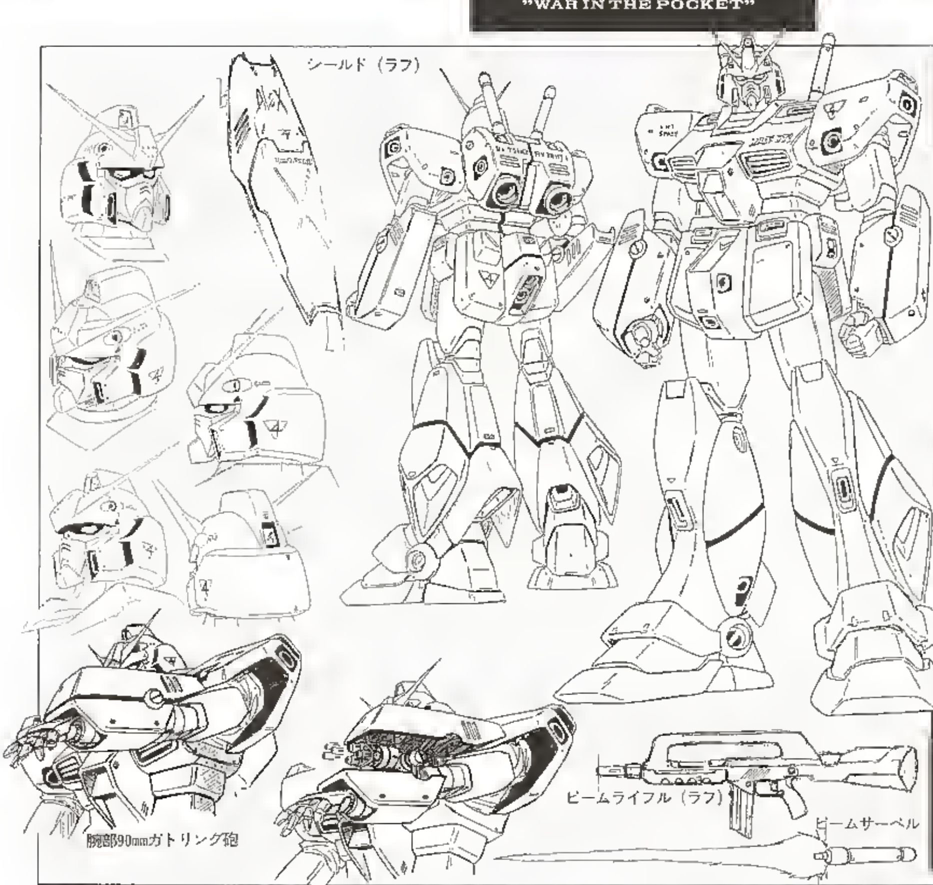
ギュネイがロンデニオンでシャアを回収するときに使用した機体。ハイザックをスポーツ機のように改造してある。武装はされていないが、運動性はよい。

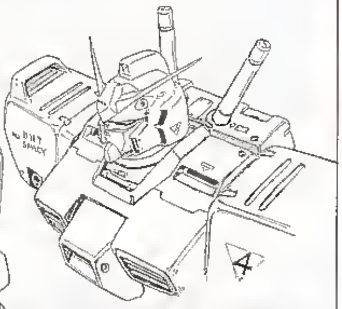


RX-78NT-1

アレックス

ＲＸ－78ＮＴ１は、一年戦争時に連邦軍が開発した４機目の〝ガンダム〟である。ＮＴ１の特徴は、第１に機体の追従性が高いことで、最新のマグネットコーティング技術、アポジモーターの増設及び推力向上、全周囲モニターを採用している。


シールド（ラフ）
ビームライフル（ラフ）
ビームサーベル
腕部90㎜ガトリング砲



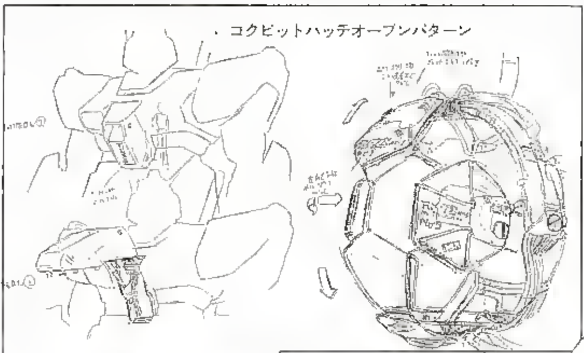
RX-78NT-1 SPEC

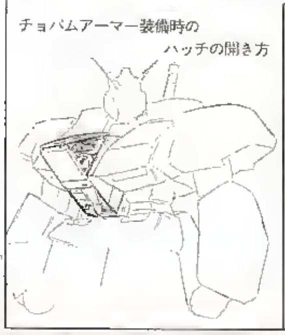
●頭頂高／18.0m●本体重量／40.0ｔ●全備重量／72.5ｔ●ジェネレーター出力／1.420KW●スラスター推力／35.000kg×２、7.000kg×2.8.000kg×６●アポジモーター数／19●センサー有効半径／5.900m●装甲材質／不明●武装／60㎜バルカン砲、ビームサーベル×２、90㎜ガトリング・ガン×２、ビームライフル、シールド

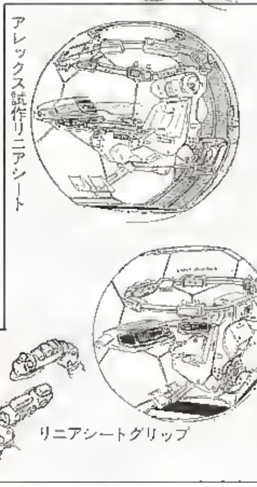
RX-78NT-1・FA

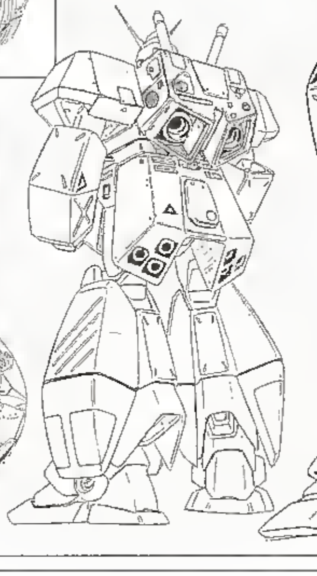
アレックス・FA

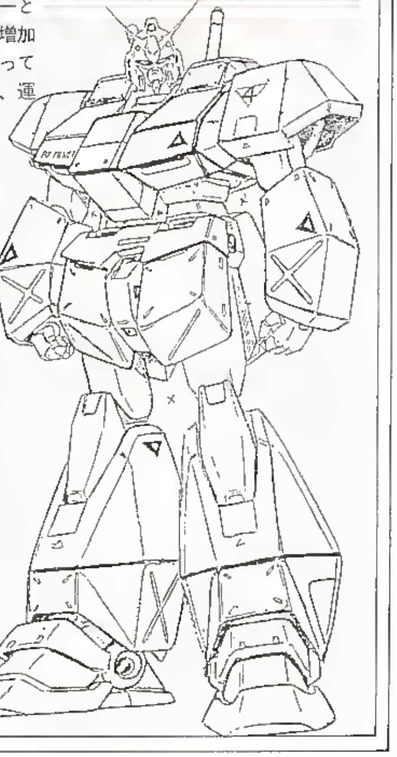
ＮＴ１は、かねてより進められていたフルアーマー・オペレーションにより、チョバムアーマー（複合装甲＝ハイブリッドアーマーと一般的に呼ばれている）製の増加装甲が試作された。これによって全備重量は95ｔにはね上がり、運動性は極度に低下することとなった。


・コクピットハッチオープンパターン


チョバムアーマー装備時の
ハッチの開き方

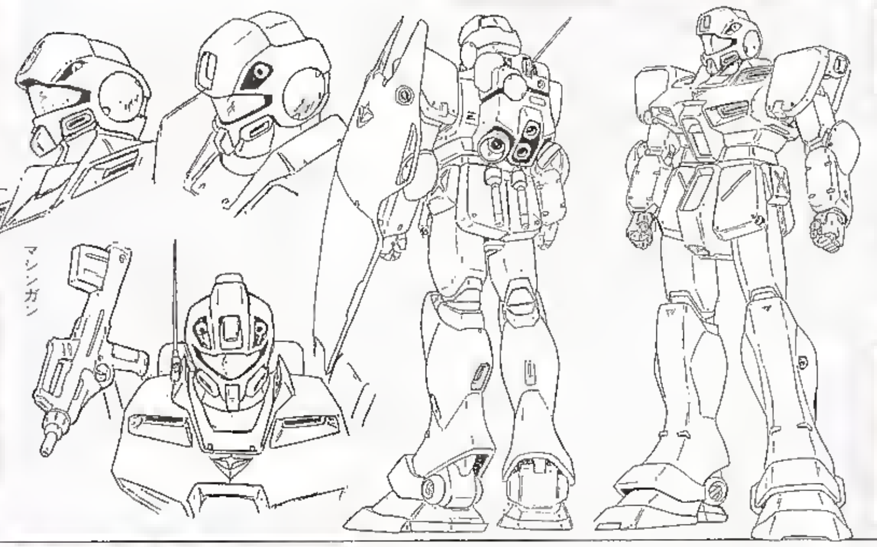

アレックス試作リニアシート
リニアシートグリップ





RX-78NT1・FA SPEC

●頭頂高／18.0m●本体重量／40.0ｔ●全備重量／95.0ｔ●スラスター推力／ノーマル状態＋7.000kg×２●アポジモーター数／13



RGM-79G
ジム・コマンド

量産型のＲＧＭ―79系のＭＳは，汎用性にすぐれているため，多様な任務に対応することができた。この機体はコロニー戦用の装備を施してあるだけで，性能等に決定的な差はない。しかし，ＲＧＭ―79シリーズ自体がかなりのバリエーションを生んだ時期と重なるため，ノーマル機とは仕様，外観，武装等が異なる。

RGM-79G SPEC

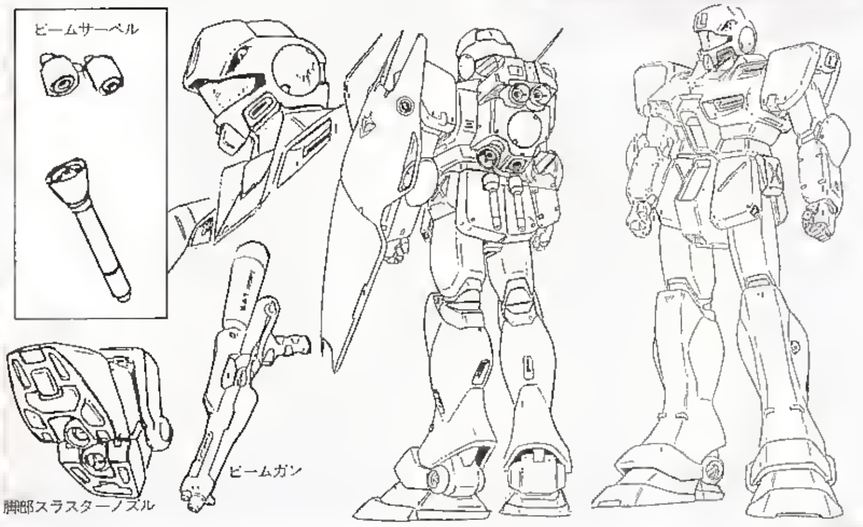
●頭頂高／18.0m●本体重量／43.5ｔ●全備重量／56.4ｔ●ジェネレーター出力／1,330KW●スラスター推力／26,500kg×２，7,000kg×２●アポジモーター数／10●センサー有効半径／6,000ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60㎜バルカン砲×２、マシンガン、ビームサーベル×２、シールド

RGM-79GS
ジム・コマンド（宇宙戦仕様）

ＲＧＭ―79ＧＳは、ＲＧＭ―79の性能向上機で，Ｌアーマー、Ｓカスタムのように特定の機能や装備を追求したものではなかった。この時期はバリエーションに対応するためのノウハウも確立され、この機体においても宇宙戦用の装備を施しただけで，武装と外観以外に特別な改修は受けていない。

RGM-79GS SPEC

●頭頂高／18,0m●本体重量／44.6ｔ●全備重量／75.0ｔ●ジェネレーター出力／1.390KW●スラスター推力／21,000kg×２、16,000kg×２●アポジモーター数／14●センサー有効半径／6,000ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60㎜バルカン砲×２、ビームガン、ビームサーベル×２，シールド

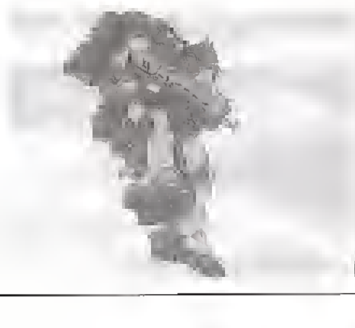

ビームサーベル
ビームガン
脚部スラスターノズル

「一年戦争」後半のモビルスーツ

U.C.0079年12月、一年戦争末期にジオン公国軍は、汎用量産MSの全面的改修を行った。公国軍製のMSは、MSそのものの設計が確立する途上であったため、機種ごとに操縦システムが異っていた。パイロットの機種転換のための訓練期間が充分にあれば問題は少なかったが、開戦以前に養成した熟練パイロットは、ルウム戦役、オデッサの戦い、ソロモン戦役でほとんどが失われていた。公国軍は同年9月から学徒動員を始めた。これまで兵役が免除されていた学生を徴兵したのである。むろん、パイロット他の兵士を育成するためであった。実に3カ月という短期間で前線へ送り出された彼らは、新型機を与えられながらも、その性能を有効に発揮できぬまま宇宙に散った。

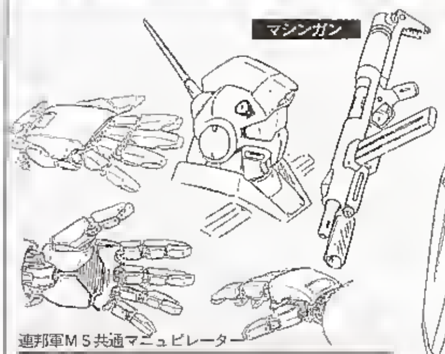
この改修機群は、MS―06ザク、MS―09Rリック・ドム、MS―14ゲルググといった汎用量産機の操縦システムを全て統一し、機種転換を容易にしようとした。新型操縦システムは、それだけで在来機の性能を何割かは向上させたという。

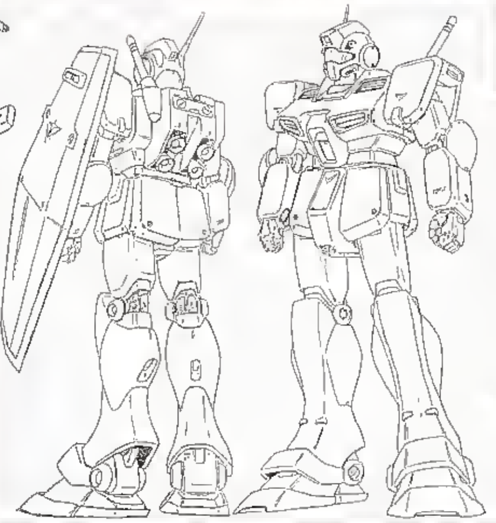
また、地球のキャリフォルニア・ベースでは、MSM―03ゴッグとMSM―07ズゴックの全面的改修が行われた。とはいうものの、改修というよりは新設計機に近く、ハイゴッグとズゴックEという愛称が与えられている。これは特に汎用量産機と連動したわけではないようだ。



対して連邦軍は同時期に多くのGMタイプのバリエーションを製造している。だが、公国軍のザクとは異なり、局地戦仕様という程度の差であり、基本設計はほとんど変更がなかった。

連邦軍で特記すべきMSとしてRX―78NT―1、NT専用ガンダム試作1号機が挙げられる。この機体はRX―78―2のパイロット、アムロ・レイ曹長専用機として開発されたものだ。RX―78―3によってMC処理が実用化され、RX―78―2の運動性、追従性は飛躍的に向上した。だが、NT能力が異常発達したアムロ・レイ曹長にとっては多少の改良では充分でなかった。そこでNT専用機としてNT―1が開発されたのである。だが、公国軍のNT専用MAと異なり、サイコミュは搭載されておらず、MCの他、高性能コンピュータと、新開発の全天周囲モニターによって機体性能を全体的に向上させNT用としている。その意味で、先駆的機体とはいいがたいが、次世代MSの橋渡し的機体になったようだ。


マシンガン
連邦軍ＭＳ共通マニュピレーター



RGM-79D
寒冷地専用ジム

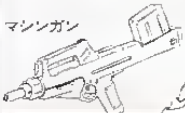
この機体は、ＲＧＭ―79ジムの生産体制が後期に入ってから設計されたもので、技術的にはＲＧＭ―179ジムⅡ（グリプス仕様）とＭＳＡ―003ネモに分派される直前の機体である。性能的には，通常のＲＧＭ―79ジムと大きな差はなく，寒冷地に対応したパーツの換装を行った程度で，武装をビームスプレーガンからマシンガンに変えているのが主な特徴である。

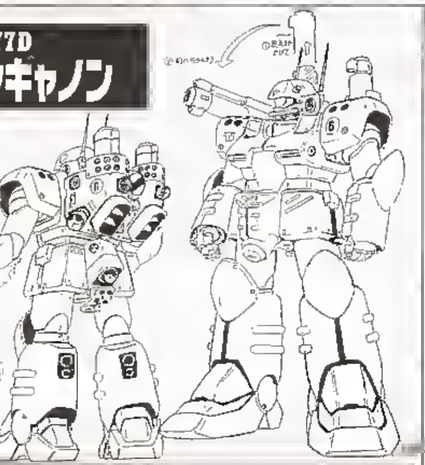
RGM-79D SPEC

●全高／18.0m●本体重量／44.7ｔ●全備重量／58.7ｔ●ジェネレーター出力／1.250KW●スラスター推力／15.000kg×4●アポジモーター数／5●センサー有効半径／5.790ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60㎜バルカン砲×2、マシンガン、ビームサーベル×2，シールド

RX-77D
量産型ガンキャノン

ＲＸ—77—2，77—3を経て作られた量産機。240㎜キャノン砲2門を装備し装甲厚も増強されている。



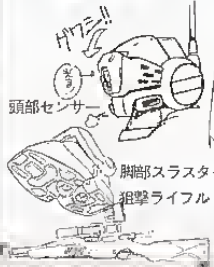


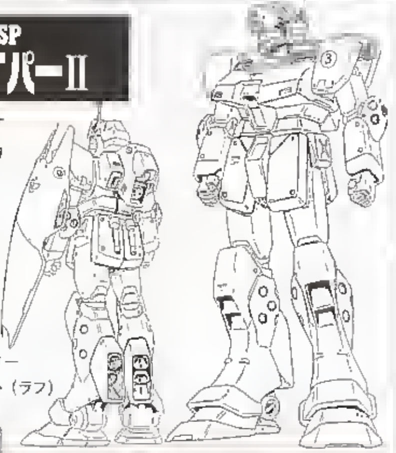
RX-77D SPEC

●全高／17.5m●本体重量／51.0ｔ●全備重量／70.2ｔ●ジェネレーター出力／1.410KW●スラスター推力／26.000kg×3，7.000kg×2●アポジモーター数／5●センサー有効半径7.300m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60㎜バルカン砲×2、キャノン砲×2、マシンガン

RGM-79SP
ジム・スナイパーII

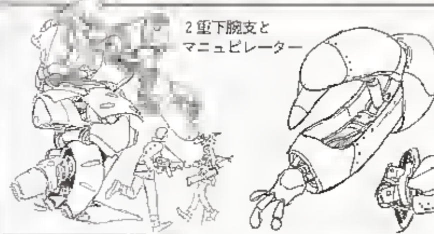
射撃用レーザーセンサー、電子光学式高倍率カメラ装備の狙撃用ジム。

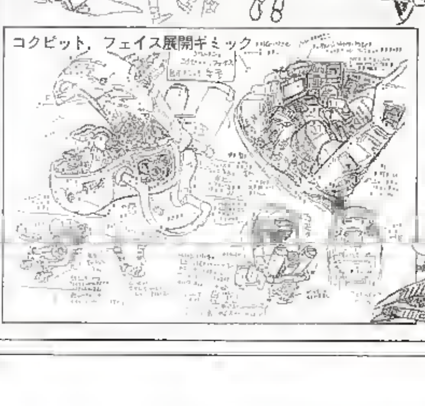

ガワニ!!
頭部センサー
脚部スラスター
狙撃ライフル（ラフ）

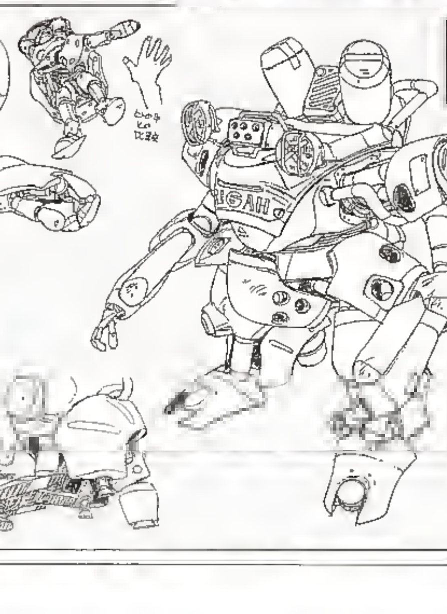


RGM-79SP SPEC

●全高／18.0m●本体重量／45.0ｔ●全備重量／61.0ｔ●ジェネレーター出力／1.390KW●スラスター推力／21.000kg×2、15.000kg×4●アポジモーター数／8●センサー有効半径／8.700ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／ビームライフル，ビームサーベル×2、シールド、狙撃ライフル

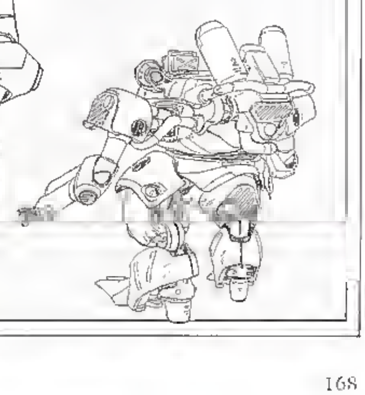

2重下腕支と
マニュピレーター


コクピット，フェイス展開ギミック



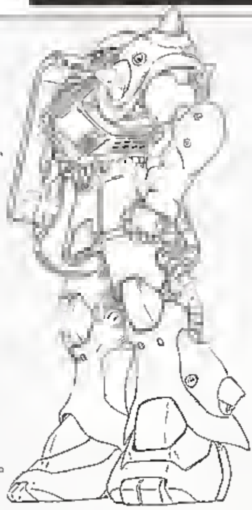
RH-35E
リーア35 ドラケンE

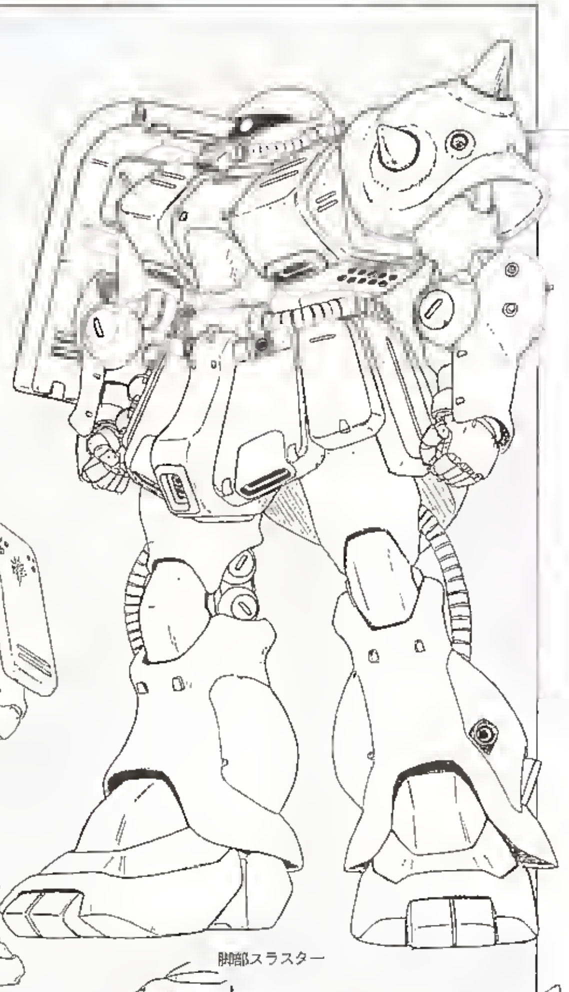
連邦軍サイド6駐留部隊，通称〝リーア軍〟が保有しているＭＭＳ。2重下腕支のマニュピレーターを使用している。

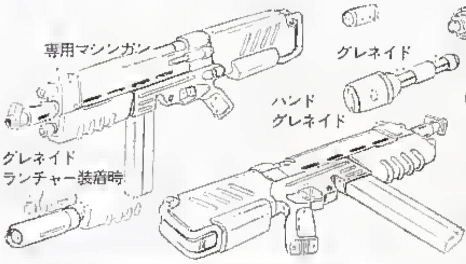


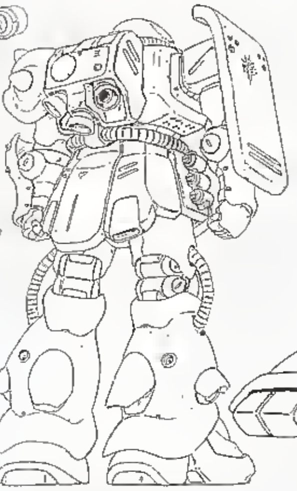
MS-06FZ
ザク改

この機体はＭＳ－09ＲII、ＭＳ－I4Ｄと同様に、統合整備計画により改善された第２期生産型ＭＳである。だが，他の機種と異なり製造台数が多かったので、全て改修機で型式番号も変更されるにいたらなかった。主な改修点は、コクピット、機体各所のアポジモーターの大型化、スラスターの大型化などである。このため総推力は改修前よりも70％増しになっているが，推進剤の総量は変わっていないため戦闘最大推力時の限界時間は半分に落ちている。また，武装面も一新されグレネイドランチャー装着可能なマシンガンやハンドグレネイドなど、ＲＧＭ－79に遅れをとることはない。



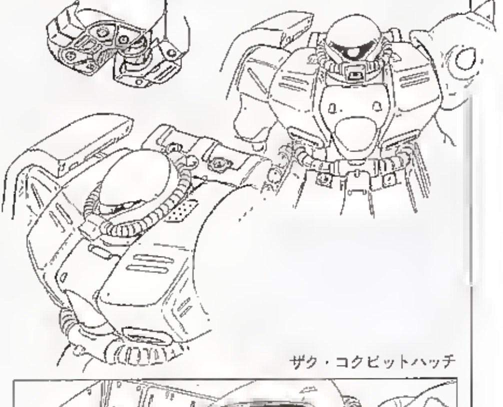



専用マシンガン
グレネイド
ハンド
グレネイド
グレネイド
ランチャー装着時

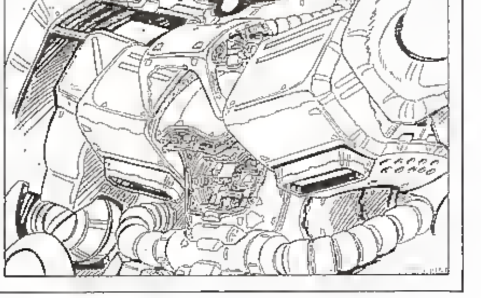


MS-06FZ SPEC

●全高／17.5m●本体重量／56.2ｔ●全備重量／74.5ｔ●ジェネレーター出力／976 KW●スラスター推力／24,500kg×３、3,000kg×２●アポジモーター数／14●センサー有効半径／3,200m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／専用マシンガン、ハンドグレネイド×３、シュツルム・ファウスト、他

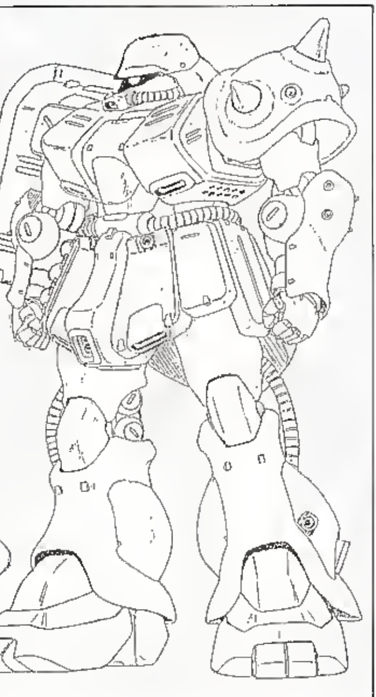


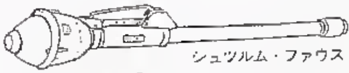
ザク・コクピットハッチ

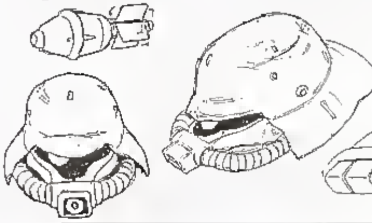


MS-06FZ
ザクBタイプ

この機体は、現地での修理、あるいはパイロット等の要請による設計を受け入れ作られたものである。大戦末期、機体に明らかな支障をきたさない限りは、マーキングやディテールアップ等は各部隊の責任で行なわれていた。逆にその結果、ＭＳ－06シリーズは数々のバリエーションを生み出し得たと言える。




シュツルム・ファウスト

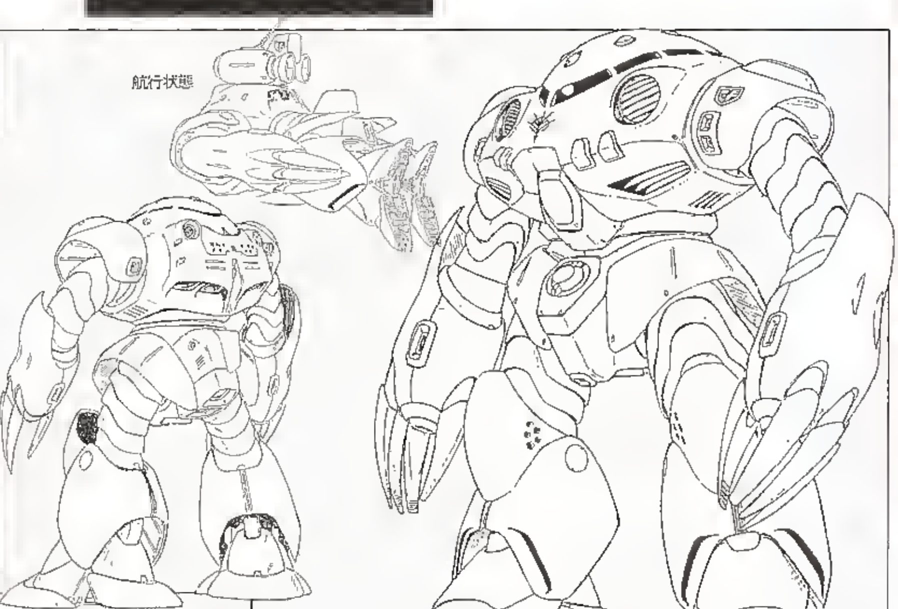


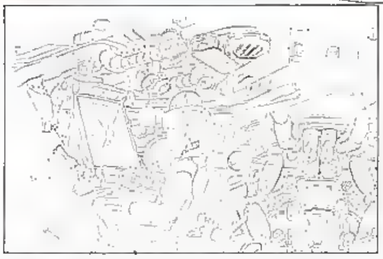
MSM-07E
ズゴックE（エクスペリメント）

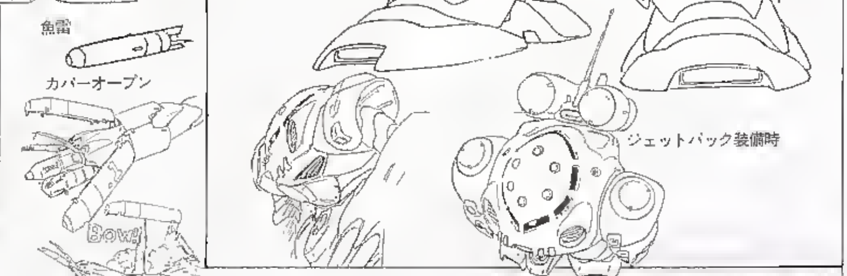
水陸両用型の中では最も陸戦能力が高いと評価されているＭＳＭ　07ズゴックではあるが、後期生産型はＳタイプ（指揮官専用機）に移行されている。この機は試験用に改装されたもので、ジェットパックを装備することによって、水中航行速度が向上し航続距離も延長されている。

MSM-07E SPEC

●全高／18.4m●本体重量／69.5ｔ●基準排水量／311.0ｔ●ジェネレーター出力／2.570kg●スラスター推力／20.000kg×４，16.000kg×２●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／腕部ビームカノン×２，魚雷発射管×６

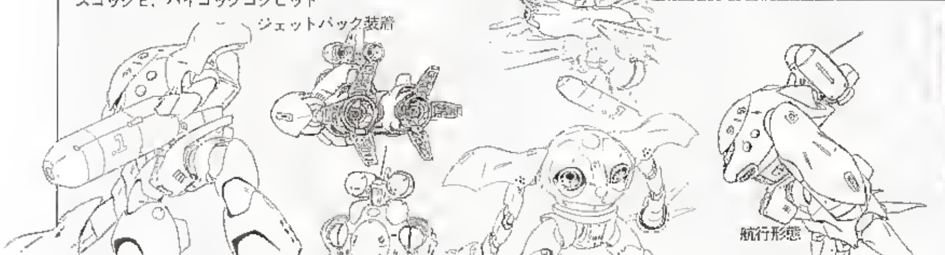


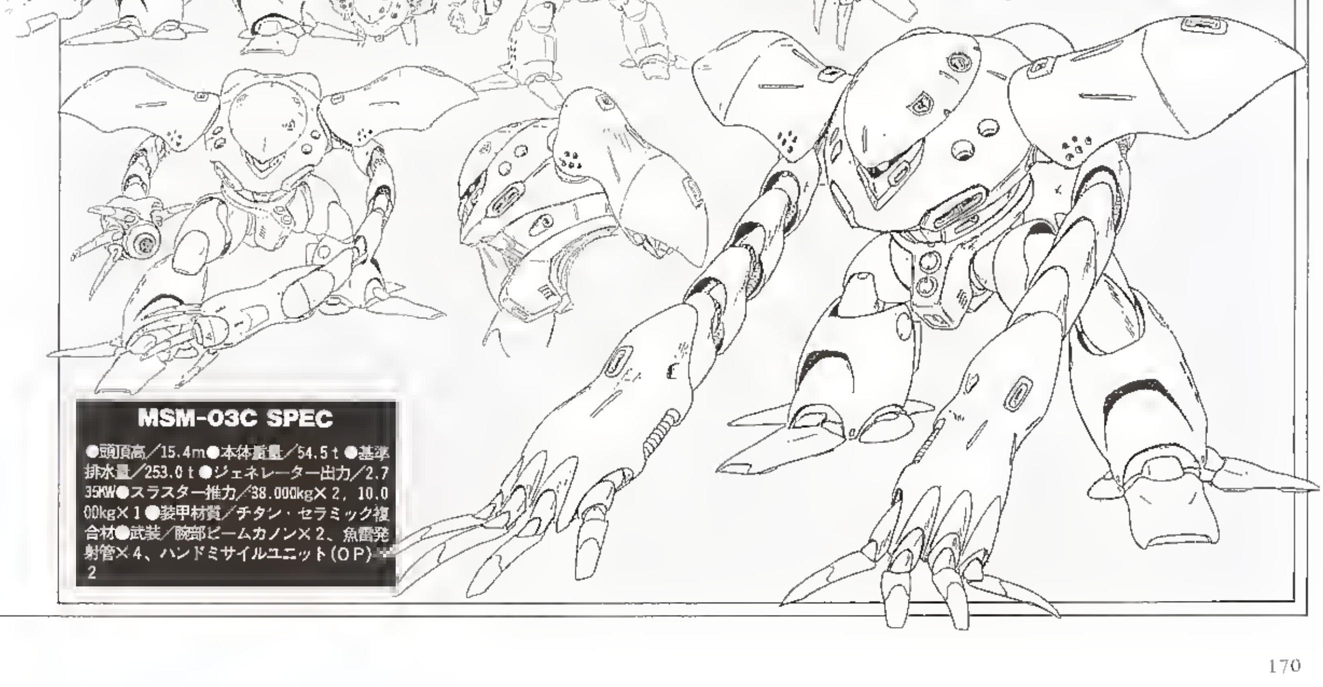

ズゴックE、ハイゴッグコクピット


魚雷
カバーオープン
ジェットパック装備時

MSM-03C
ハイゴッグ

この機体は、ＭＳＭ―03を基本とした全面改装型として開発された機体である。再度の地球進攻まで開発が凍結されていたＡＭＸ―109への過度的な機体となっている。


ジェットパック装着
BOW
航行形態



MSM-03C SPEC

●頭頂高／15.4m●本体重量／54.5ｔ●基準排水量／253.0ｔ●ジェネレーター出力／2.735KW●スラスター推力／38.000kg×２，10.000kg×１●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／腕部ビームカノン×２、魚雷発射管×４、ハンドミサイルユニット（ＯＰ）×２

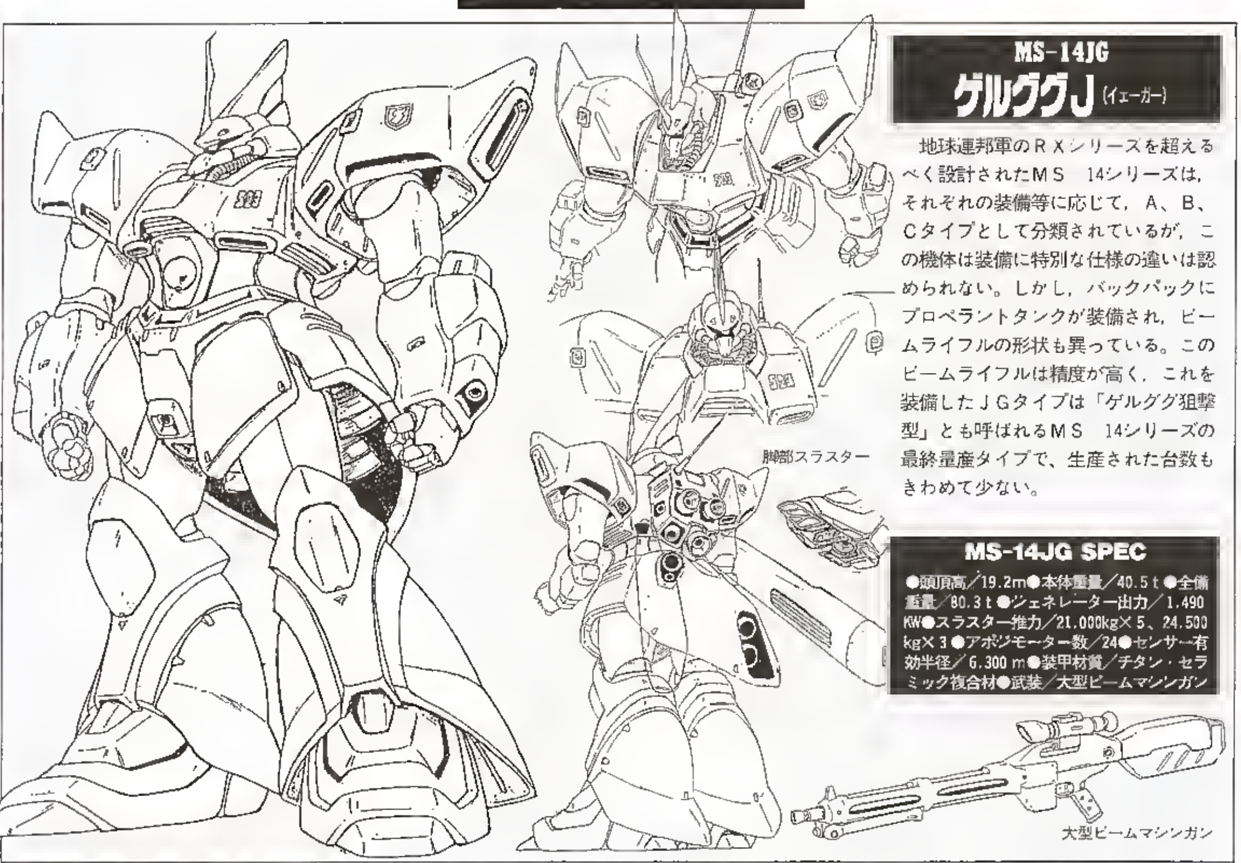
MS-14JG

ゲルググＪ（イェーガー）

地球連邦軍のＲＸシリーズを超えるべく設計されたＭＳ　14シリーズは，それぞれの装備等に応じて，Ａ、Ｂ、Ｃタイプとして分類されているが，この機体は装備に特別な仕様の違いは認められない。しかし，バックパックにプロペラントタンクが装備され，ビームライフルの形状も異っている。このビームライフルは精度が高く，これを装備したＪＧタイプは「ゲルググ狙撃型」とも呼ばれるＭＳ　14シリーズの最終量産タイプで、生産された台数もきわめて少ない。

MS-14JG SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／40.5ｔ●全備重量／80.3ｔ●ジェネレーター出力／1.490KW●スラスター推力／21.000kg×5、24.500kg×3●アポジモーター数／24●センサー有効半径／6.300ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／大型ビームマシンガン


脚部スラスター
大型ビームマシンガン

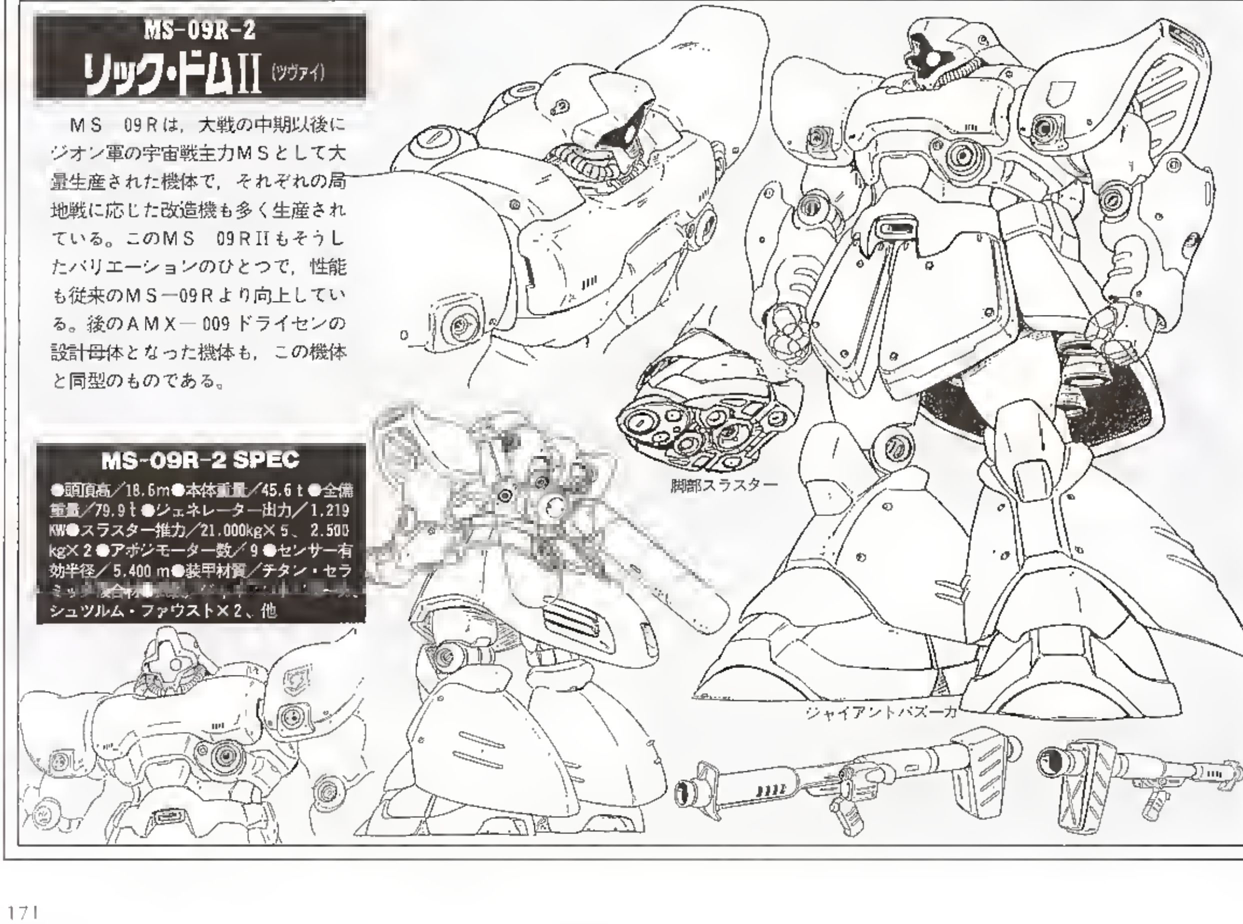
MS-09R-2

リック・ドムII（ツヴァイ）

ＭＳ　09Ｒは，大戦の中期以後にジオン軍の宇宙戦主力ＭＳとして大量生産された機体で，それぞれの局地戦に応じた改造機も多く生産されている。このＭＳ　09ＲIIもそうしたバリエーションのひとつで，性能も従来のＭＳ－09Ｒより向上している。後のＡＭＸ－009ドライセンの設計母体となった機体も，この機体と同型のものである。

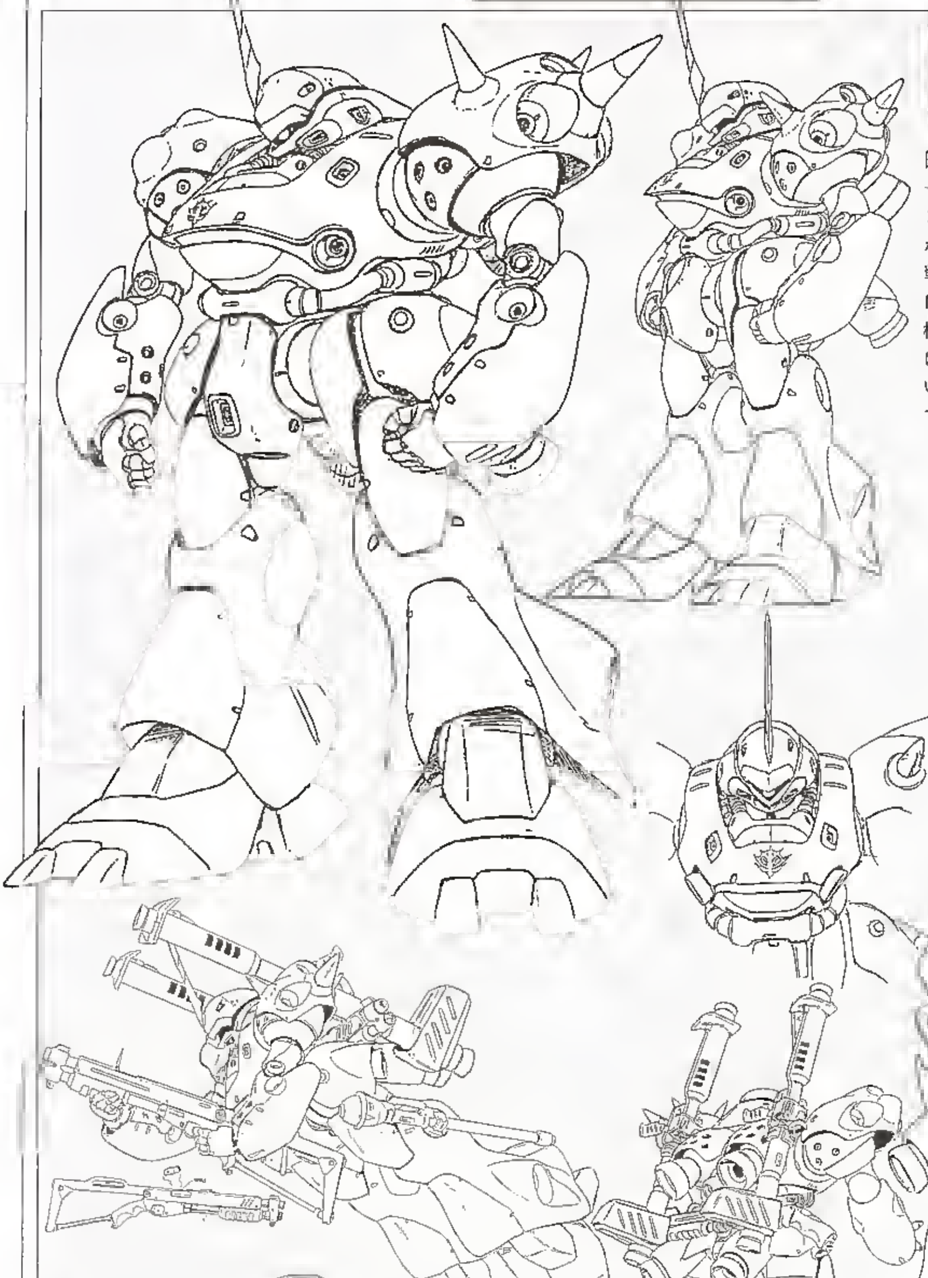
MS-09R-2 SPEC

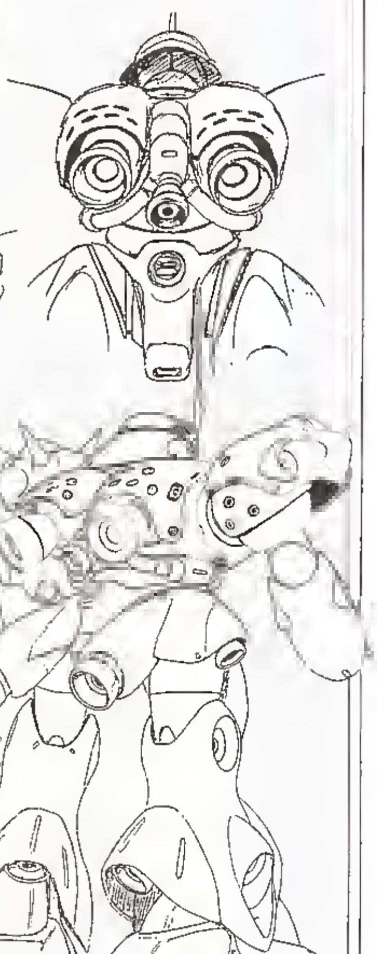
●頭頂高／18.6m●本体重量／45.6ｔ●全備重量／79.9ｔ●ジェネレーター出力／1.219KW●スラスター推力／21.000kg×5、2.500kg×2●アポジモーター数／9●センサー有効半径／5.400ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／ジャイアント・バズーカ、シュツルム・ファウスト×2、他

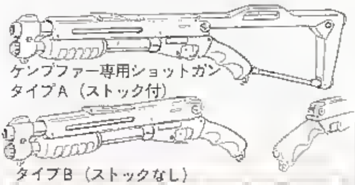

脚部スラスター
ジャイアントバズーカ

MS-18E
ケンプファー

ＭＳ－18Ｅケンプファーは、ジオン公国軍の最終ＭＳである（もちろんＭＳＮ－02ジオングを除いた話)。機体名称のケンプファーは独語で「闘士」という意味があり、これまでの汎用機とは違った作戦目的のために開発された機体である。ＭＳ－18Ｅは、強襲用と分類される特殊機で、姿勢制御用のアポジモーターと共に大推力のスラスターを全身に配置している。そのため従来のＭＳからは想像もできないような高運動性が実現された。





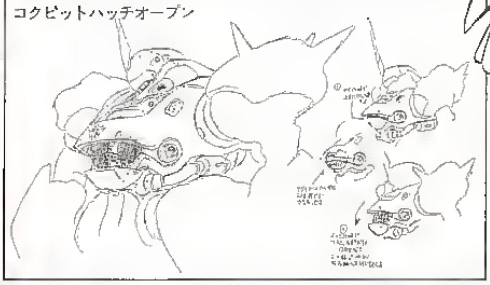


ケンプファー専用ショットガン
タイプＡ（ストック付）

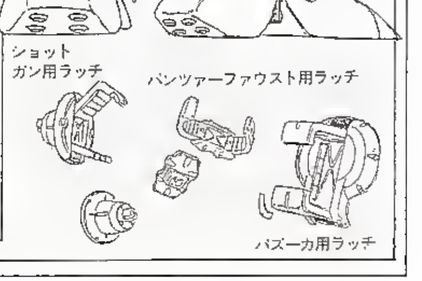
タイプＢ（ストックなし）

MS-18E SPEC

●頭頂高／17.7m●本体重量／43.5ｔ●全備重量／78.5ｔ●ジェネレーター出力／1,550kW●スラスター推力／28,500kg×２、27,000kg×２、12,000kg×４●アポジモーター数／16●センサー有効半径／6,100m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／専用ショットガン×２、ジャイアントバズ×２、パンツァー・ファウスト×２、ビームサーベル×２、60mm機関砲×２、チェーン・マイン



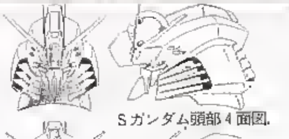
コクピットハッチオープン



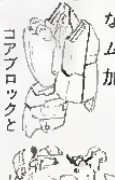
ショット
ガン用ラッチ
パンツァーファウスト用ラッチ
バズーカ用ラッチ

MSA-0011
S（スペリオール）ーガンダム

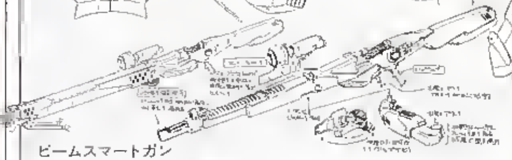
ＭＳＡ—0011は、アナハイム社が開発した6番目のガンダムであり、“Ｉ（イオタ）”というコードネームが与えられていた。機体はいうまでもなく、ＭＳＺ—010 ＺＺガンダムを再設計しさらに強化改良を加えたものである。



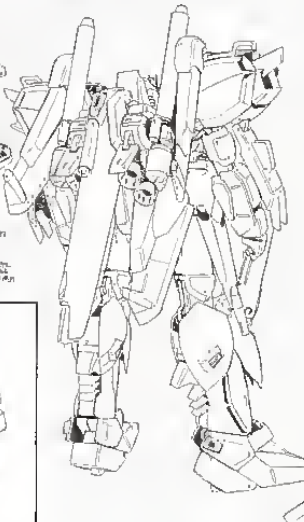
Sガンダム頭部4面図.

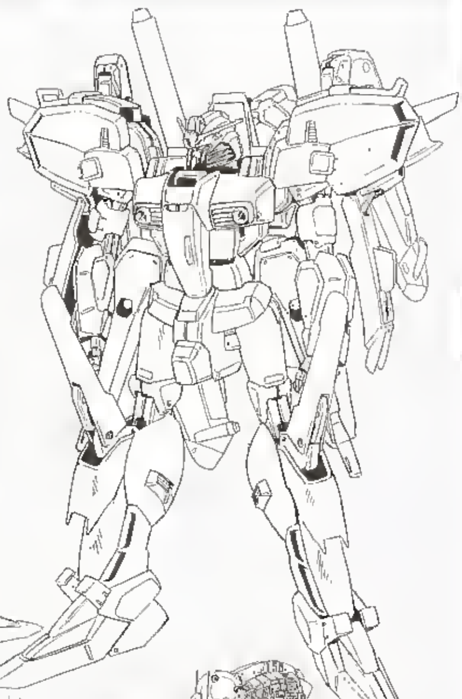


コアブロックとBパーツジョイント部

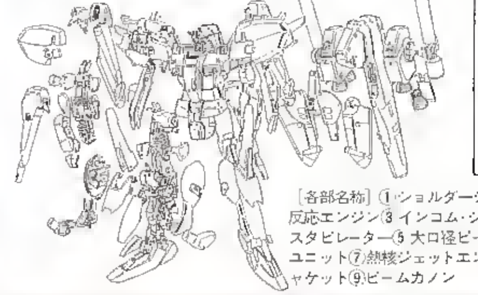


ビームスマートガン

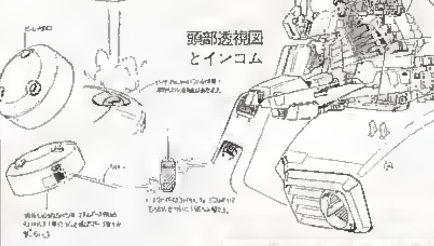




Sガンダムパーツ分解図



［各部名称］①ショルダージャケット②熱核反応エンジン③インコム・システム④テールスタビレーター⑤大口径ビームカノン⑥主翼ユニット⑦熱核ジェットエンジン⑧サイドジャケット⑨ビームカノン



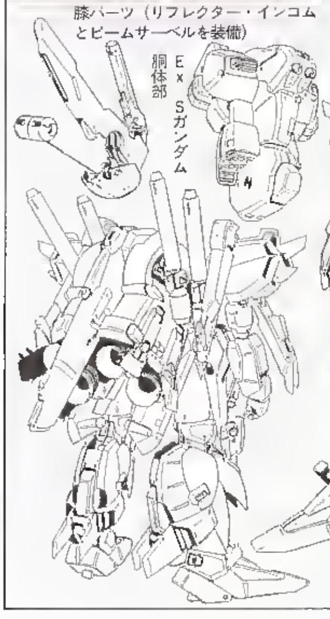
頭部透視図とインコム

MSA-0011[Ext] SPEC

●頭頂高／21.3m●本体重量／69.4ｔ●全備重量／162.5ｔ●ジェネレーター出力／7,180KW●スラスター総推力／1,182,000kg●センサー有効半径／18,800m●武装／バルカン×4、大腿部ビームキャノン×2，背部ビームキャノン×4、インコム、リフレクターインコム、Ｉフィールド発生器、ビームスマートガン、他

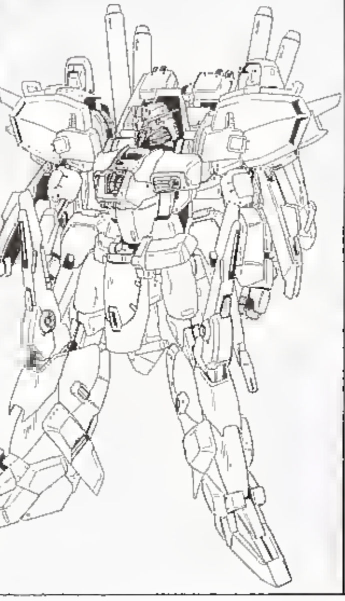
MSA-0011[Ext]
Ex-Sガンダム

Ｓガンダムは増加装甲やブースター、重火器などのオプションを最初から機体設計に組み込んでいる。そのプラン通り装甲､武装を追加したのがＥＸ-Ｓである。



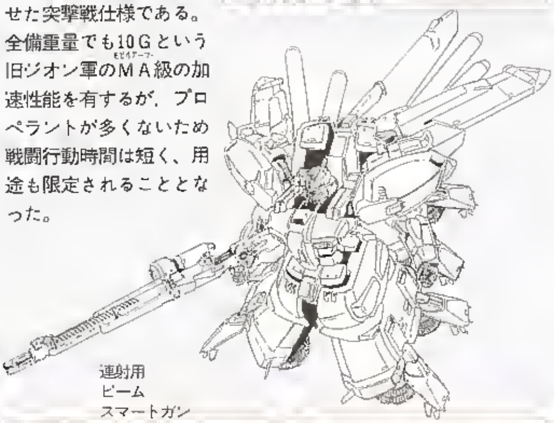
膝パーツ（リフレクター・インコムとビームサーベルを装備）

Ex Sガンダム胴体部



ＭＳＡ—0011Ｂｓｔは、ＥＸ—Ｓ用の強化型バックパックを4基も装備させた突撃戦仕様である。全備重量でも10Ｇという旧ジオン軍のＭＡ（モビルアーマー）級の加速性能を有するが，プロペラントが多くないため戦闘行動時間は短く、用途も限定されることとなった。

MSA-0011Bst
Sガンダム（ブースターユニット装着型）



連射用ビームスマートガン

MSA-0011 SPEC

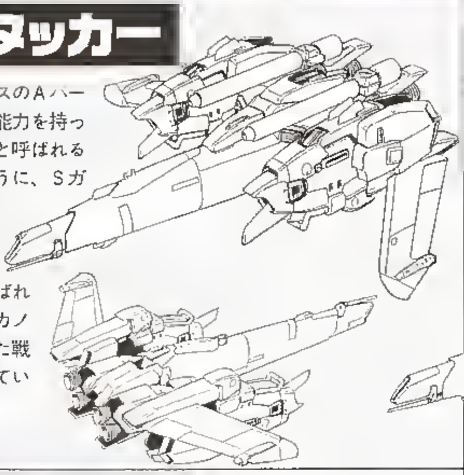
●頭頂高／21.7m●本体重量／38.4ｔ●全備重量／73.0ｔ●ジェネレーター出力／7,180 KW●スラスター総推力／143,600 kg●センサー有効半径／18,800m●武装／バルカン×4、大腿部ビームキャノン×2、背部ビームキャノン×2、インコム、ビームサーベル×2、ビームスマートガン

MSA-0011Bst SPEC

●頭頂高／15.7m●本体重量／82.2ｔ●全備重量／220.1ｔ●ジェネレーター出力／12,250KW●スラスター総推力／2,140,000kg●センサー有効半径／18,800m●武装／バルカン×8、背部ビームキャノン×4，ビームスマートガン、インコム

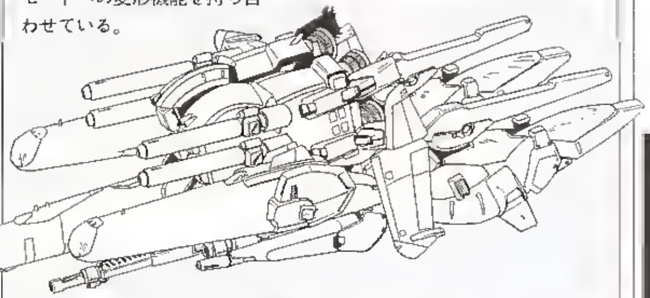
Gアタッカー

GフォートレスのAパーツが、単独飛行能力を持ったコア・トップと呼ばれる戦闘機だったように、SガンダムのGクルーザーモードのAパーツも、Gアタッカーと呼ばれる大口径ビームカノンを２門装備した戦闘攻撃機になっている。



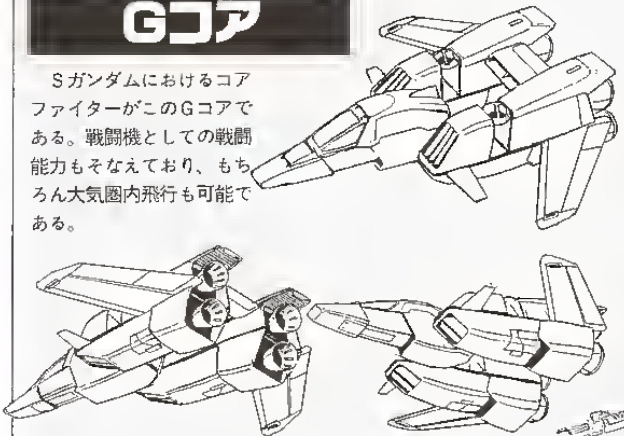
Ex-Sガンダム
Gクルーザーモード

MSZ－010がGフォートレス形態への変形機能を持っていたように、Sガンダム、EX－Sは共にGクルーザーモードへの変形機能を持ち合わせている。



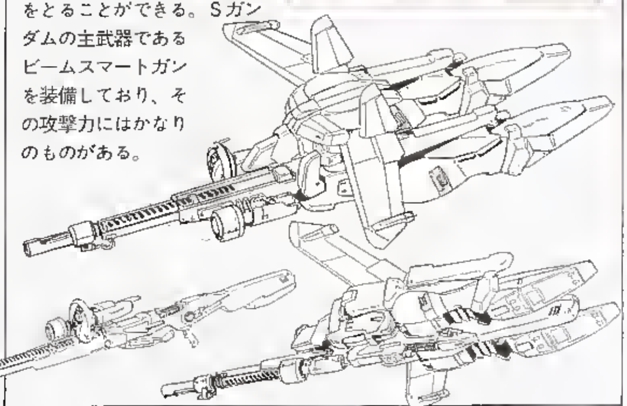
Gコア

SガンダムにおけるコアファイターがこのGコアである。戦闘機としての戦闘能力もそなえており、もちろん大気圏内飛行も可能である。



Gボマー

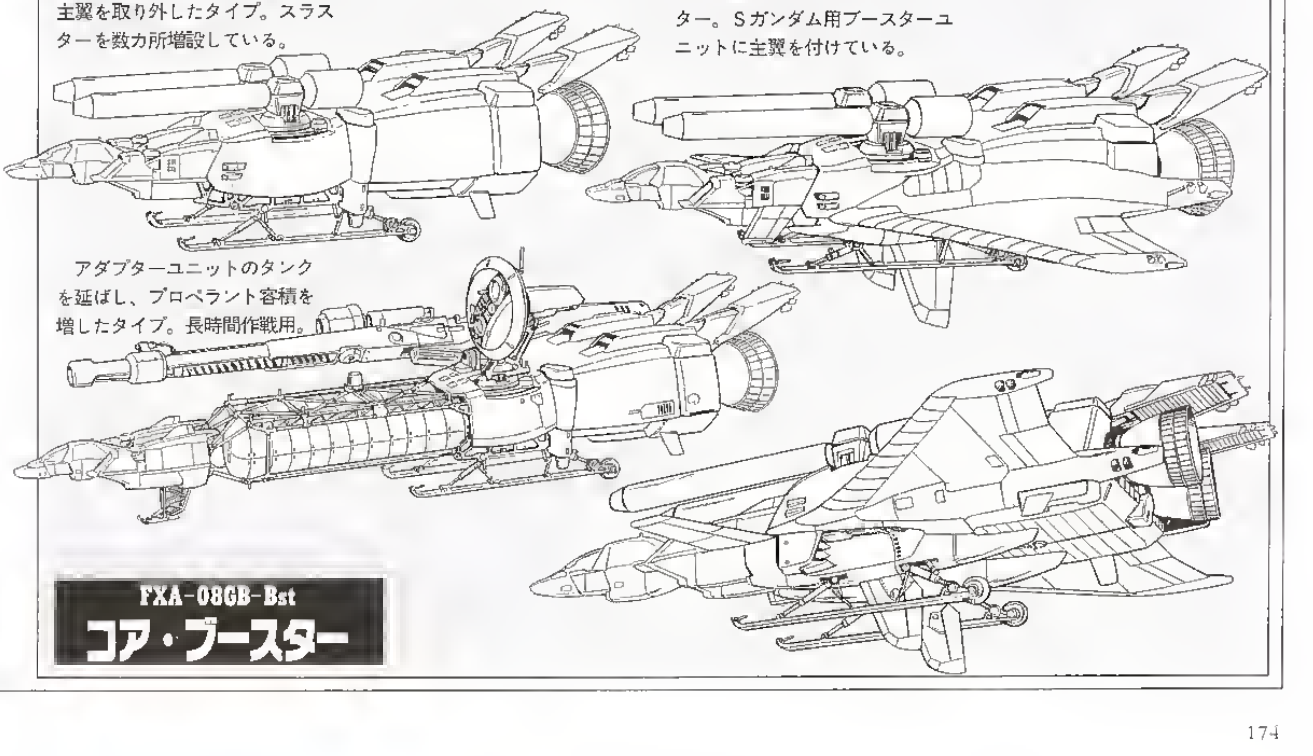
GクルーザーのBパーツは、Gボマーと呼ばれる飛行形態をとることができる。Sガンダムの主武器であるビームスマートガンを装備しており、その攻撃力にはかなりのものがある。



大気圏外にその使用を限定し、主翼を取り外したタイプ。スラスターを数カ所増設している。

大気圏内外両用型コア・ブースター。Sガンダム用ブースターユニットに主翼を付けている。

アダプターユニットのタンクを延ばし、プロペラント容積を増したタイプ。長時間作戦用。



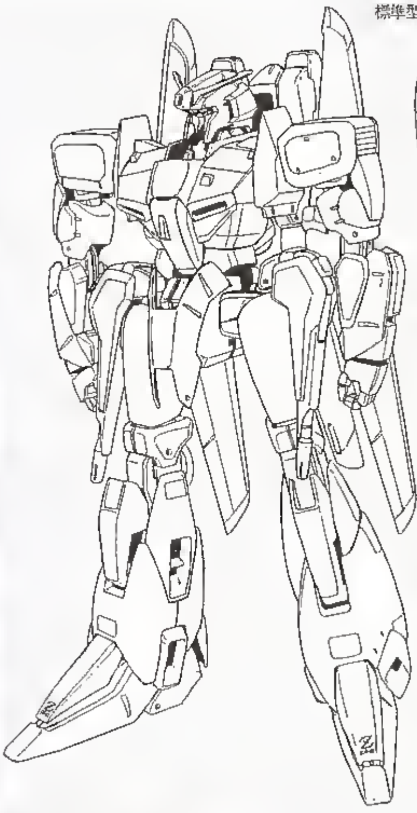
FXA-08GB-Bst
コア・ブースター

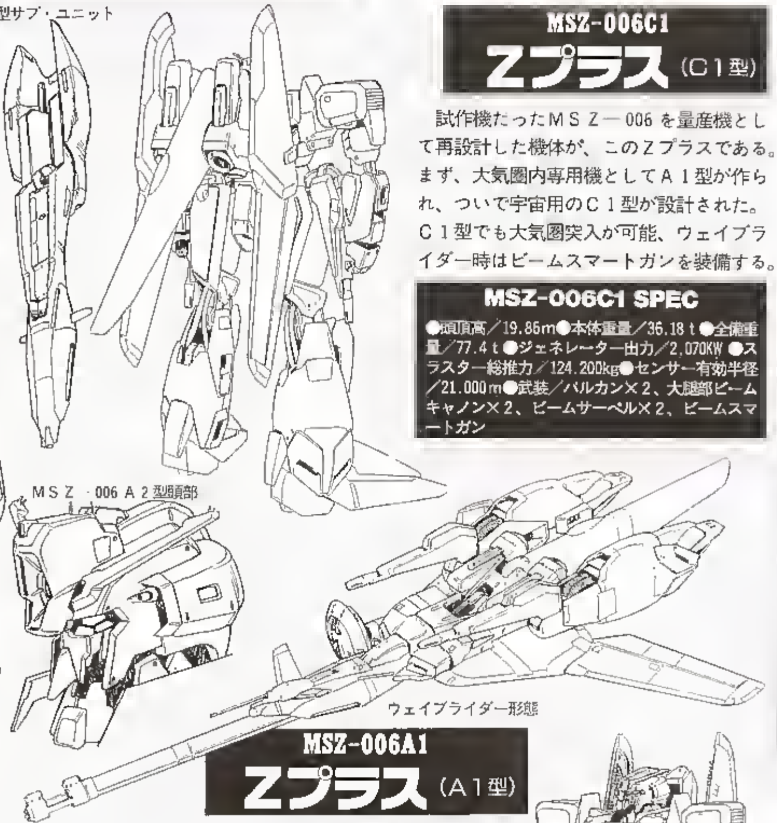
MSZ-006C1
Zプラス（C1型）

試作機たったＭＳＺ－006 を量産機として再設計した機体が、このＺプラスである。まず、大気圏内専用機としてＡ１型が作られ、ついで宇宙用のＣ１型が設計された。Ｃ１型でも大気圏突入が可能、ウェイブライダー時はビームスマートガンを装備する。

MSZ-006C1 SPEC

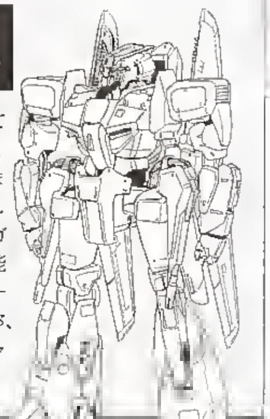
●頭頂高／19.86m●本体重量／36.18ｔ●全備重量／77.4ｔ●ジェネレーター出力／2,070KW●スラスター総推力／124.200kg●センサー有効半径／21.000m●武装／バルカン×２、大腿部ビームキャノン×２、ビームサーベル×２、ビームスマートガン



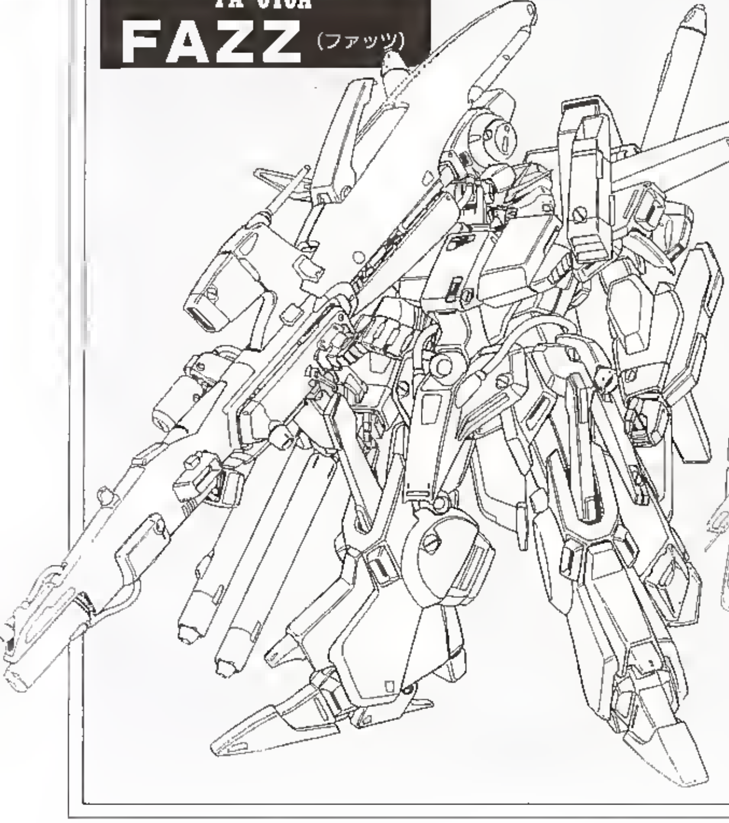

標準型サブ・ユニット
ＭＳＺ－006 Ａ２型頭部
ウェイブライダー形態

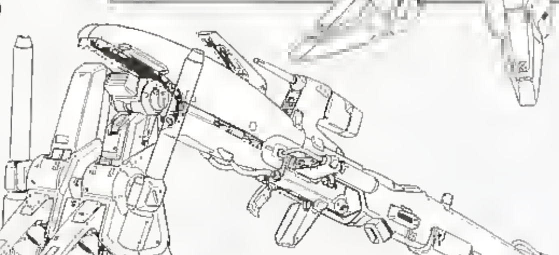
MSZ-006A1
Zプラス（A1型）

大気圏内専用機として開発されたＺプラスＡ１型は、その用途をあくまで大気圏内行動と限定したことで、試作機（Ｚガンダム）以上の飛行性能とハイ・コストパフォーマンスを実現した。なお、Ａ２型は額にメガ、キャノンを装備している。



FA-010A
FAZZ（ファッツ）




バックパック及びハイパーメガカノン

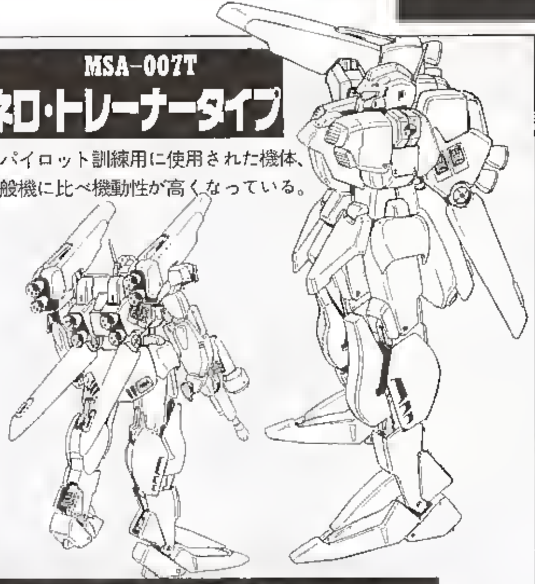
〝ＦＡＺＺ〟とはフルアーマーＺＺガンダムの略称で、ＦＡ－010 Ｂの先行試作機にあたる。変型はしない。

FA-010A SPEC

●頭頂高／19.86ｍ●本体重量／45.4ｔ●全備重量／94.6ｔ●ジェネレーター出力／8.070KW●スラスター総推力／118.800kg●センサー有効半径／16.200m●武装／ダブルビームライフル、60㎜ダブル・バルカン×２、ＡＭＡ－13Ｓミサイル・ポッド×２、スプレー・ミサイル・ランチャー×２、ハイパー・メガ・キャノン

MSA-007T
ネロ・トレーナータイプ

パイロット訓練用に使用された機体、一般機に比べ機動性が高くなっている。

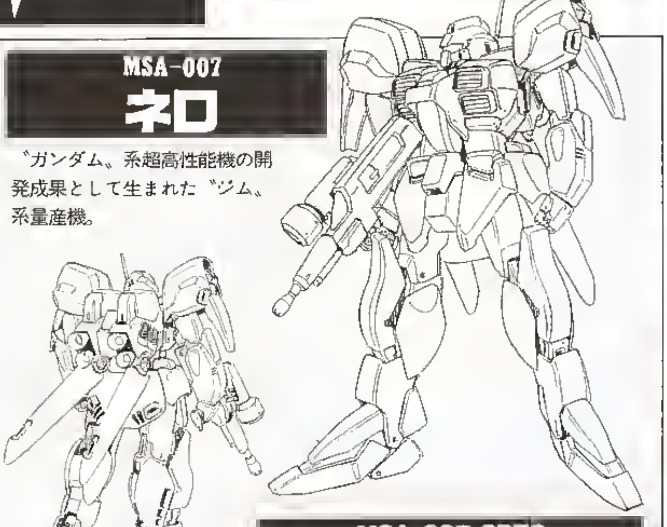


MSA-007T SPEC

●頭頂高／19.0m●本体重量／38.2ｔ●全備重量／61.7ｔ●ジェネレーター出力／1.650KW●スラスター総推力／66.400kg●センサー有効半径／12.000m●武装／バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル×2

MSA-007
ネロ

〝ガンダム〟系超高性能機の開発成果として生まれた〝ジム〟系量産機。

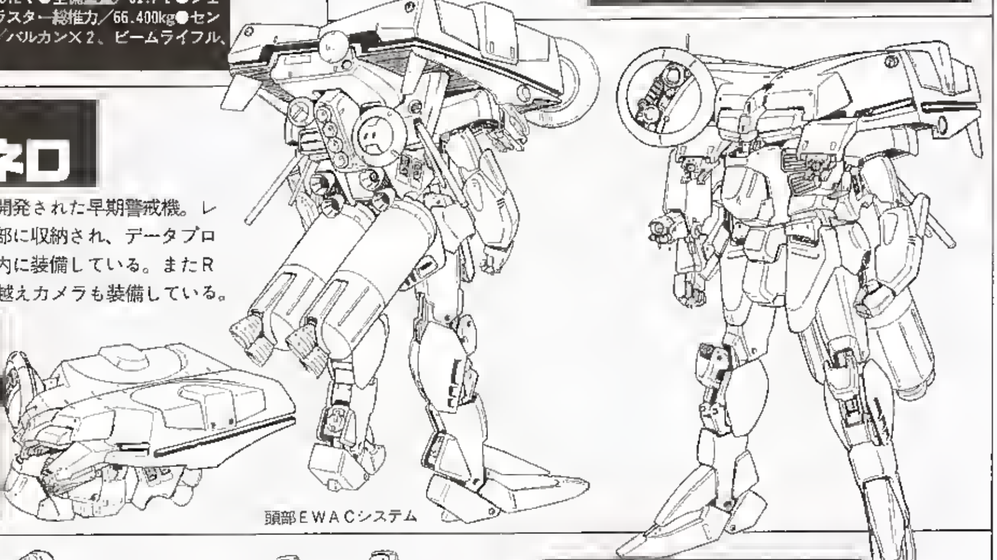


MSA-007 SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／34.1ｔ●全備重量／60.5ｔ●ジェネレーター出力／1.650KW●スラスター総推力／40.800kg●センサー有効半径／12.000m●武装／バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル×2

MSA-007E
EWAC（イーワック）ネロ

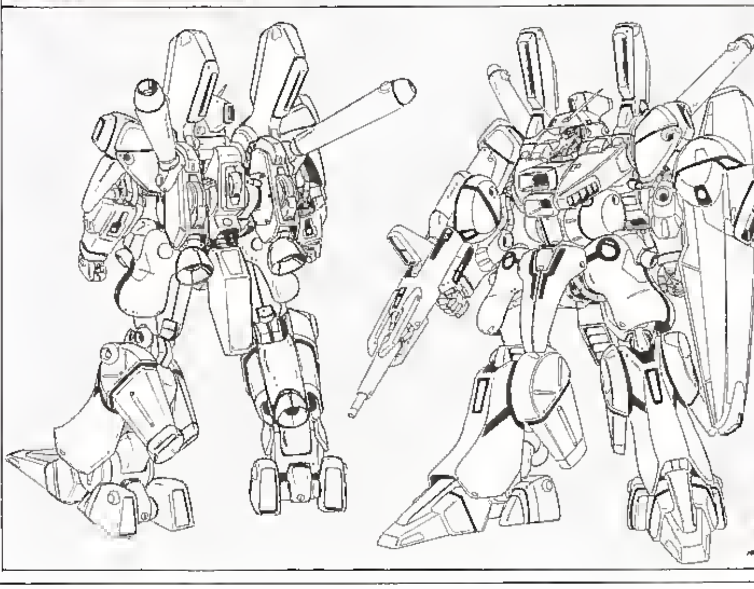
ＭＳＡ－007をベースに開発された早期警戒機。レーダーアンテナが巨大な頭部に収納され、データプロセッサーや通信装置をＢＰ（バックパック）内に装備している。またＲＰＶ（無人探査機）や有線山越えカメラも装備している。



頭部ＥＷＡＣシステム

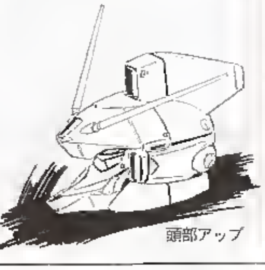
MSA-007E SPEC

●頭頂高／21.2m●本体重量／43.6ｔ●全備重量／79.2ｔ●ジェネレーター出力／1.650KW●スラスター総推力／40.800kg●センサー有効半径／6.250.00m●武装／ビーム・ライフル等状況により使用



ORX-013
ガンダムMK－V

オーガスタＮＴ研究所がＭＲＸ－009の小型版として開発した準サイコミュ搭載型ＭＳ。両肩にインコムが2基装備されている。ＮＴ能力が低い一般人の使用を考えた機体であり、コンピュータのバックアップによりサイコミュ兵器を起動させる。



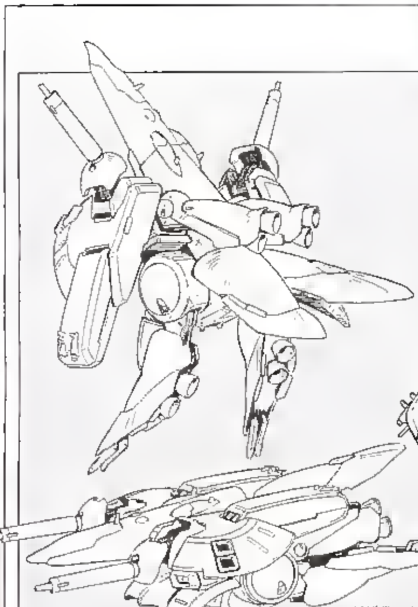
頭部アップ

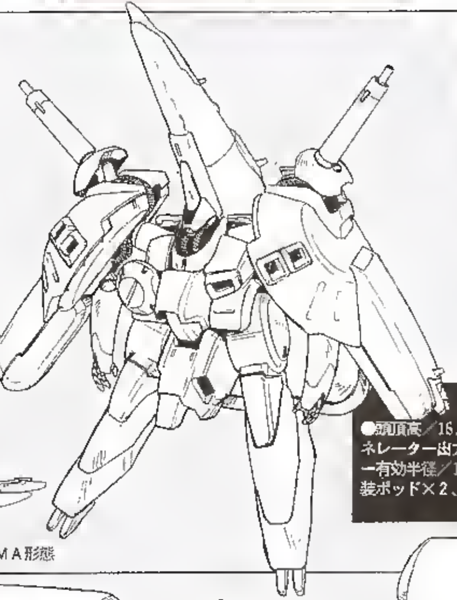
ORX-013 SPEC

●頭頂高／22.8m●本体重量／39.8ｔ●全備重量／85.1ｔ●ジェネレーター出力／5.320KW●スラスター総推力／111.200kg●センサー有効半径／12.000m●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、インコム×2、ビームカノン×2、（ミサイルポッド×4）

AMX-007(MMT-2)
ガザE

飛行性能を重視した〝ガザ〟系可変MSの1機。MA形態はサブ・フライト・システムとして、他のMSを乗せて大気圏内飛行が可能である。形式番号の上からだけで言えば、AMX—006ガザCとAMX—008ガ・ゾウムの中間位置にあるMSになる。


ガザE、MA形態

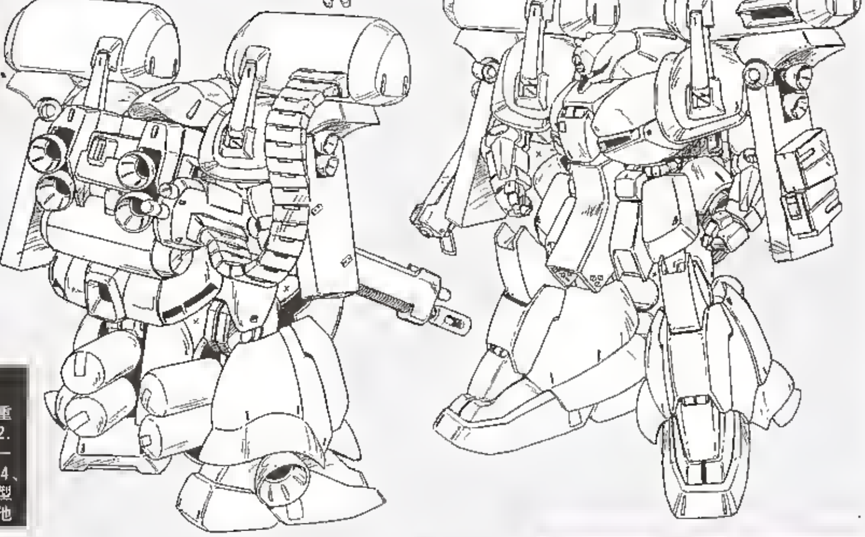


AMX-007 SPEC

●頭頂高／16.27m●本体重量／34.8t●全備重量／68.2t●ジェネレーター出力／2,280KW●スラスター総推力／59.300kg●センサー有効半径／11.690m●武装／ビームキャノン×2、バインダー武装ポッド×2、ビームサーベル×2

RMS-141
ゼク・アイン

〝ザク〟系の設計思想を受け継いだ汎用量産機。信頼性の高い技術だけを投入したシンプルな設計が売り物のMSである。肩アーマー部には、多目的ラッチとマウントシステムを導入，速射式スマートガンやマシンガン、クレイバズーカなどの重火器を装備している。



RMS-141 SPEC

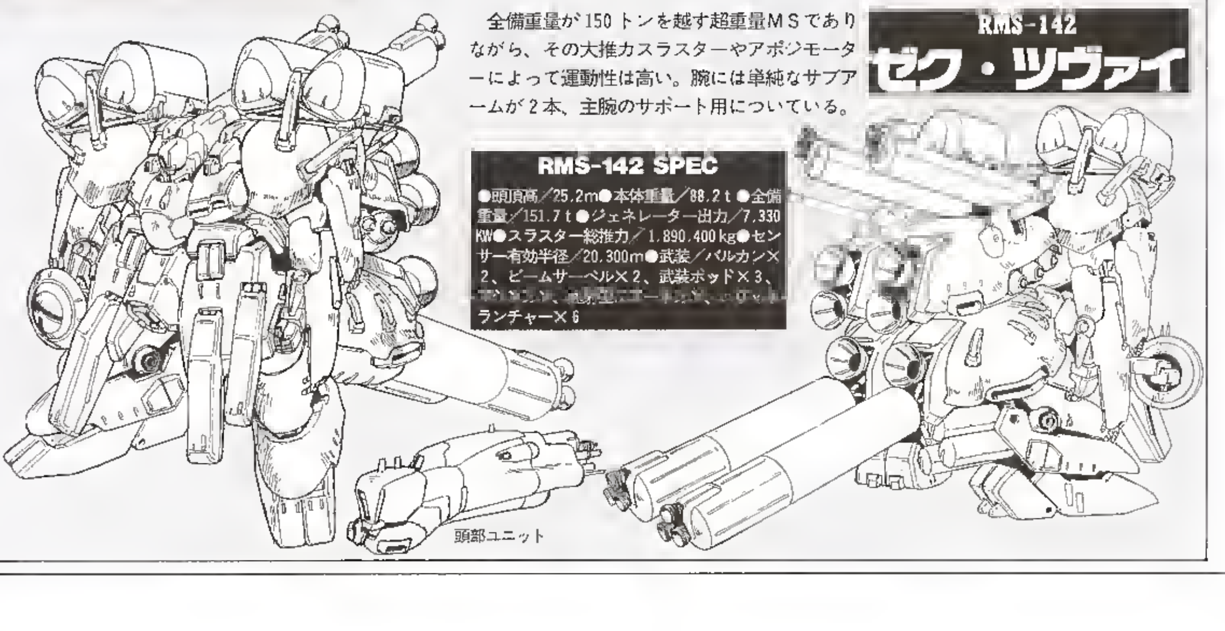
●頭頂高／19.2m●本体重量／37.63t●全備重量／72.55〜87.28t●ジェネレーター出力／2.100kW●スラスター総推力／88.000kg●センサー有効半径／15.000m●武装／ビームサーベル×4、ビームライフル(グレネードランチャー)、速射型スマートガン、マシンガン、クレイバズーカ、他

RMS-142
ゼク・ツヴァイ

全備重量が150トンを越す超重量MSでありながら、その大推力スラスターやアポジモーターによって運動性は高い。腕には単純なサブアームが2本、主腕のサポート用についている。

RMS-142 SPEC

●頭頂高／25.2m●本体重量／88.2t●全備重量／151.7t●ジェネレーター出力／7,330KW●スラスター総推力／1,890,400kg●センサー有効半径／20,300m●武装／バルカン×2、ビームサーベル×2、武装ポッド×3、[illegible]ランチャー×6

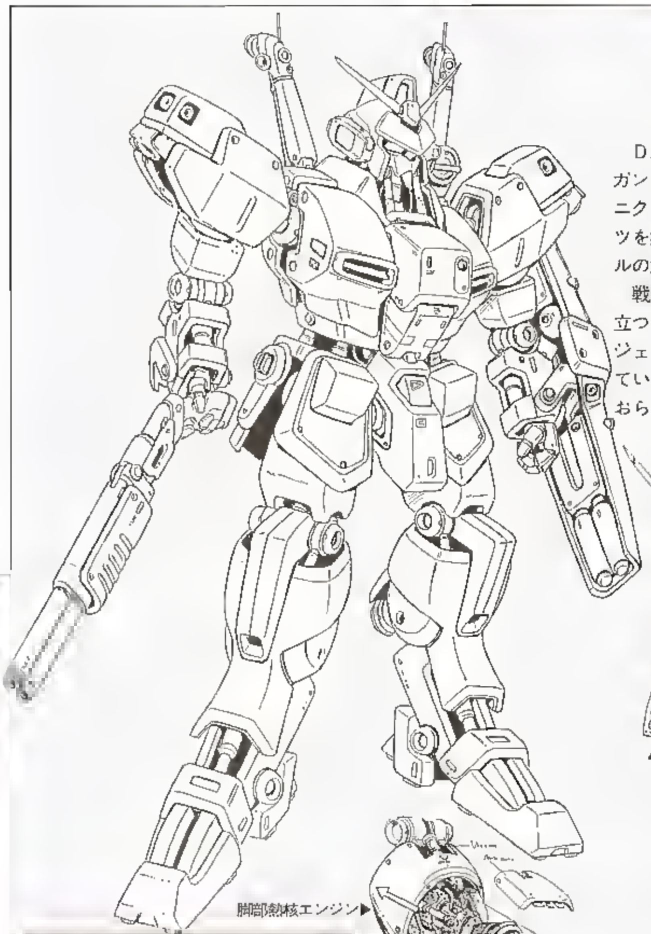

頭部ユニット

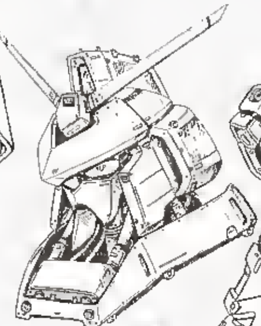
MWS-19051G

Dガンダム・ファースト

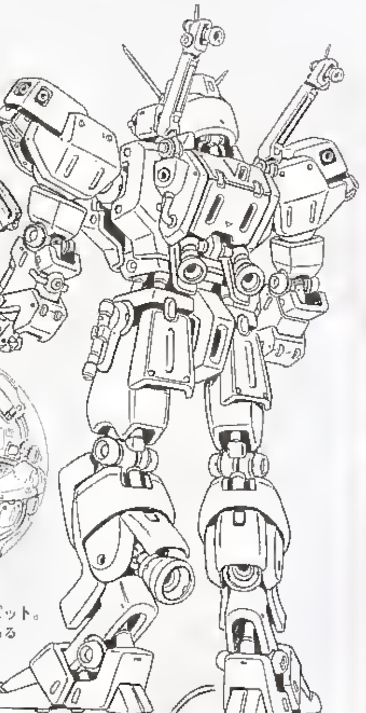
Dガンダムファースト（通称Dファースト）は、ダリエル・ガンズ（Dガンダムパイロット）がモノトーン・マウス社（アナハイム・エレクトロニクス社の1子会社）のバックアップを受け、多種のMSのジャンクパーツを集めて作られた作業用（ワーカー）MSである。熱烈的なガンダムファンのダリエルの意向により、ガンダムのフォルムに似せて作られることとなった。

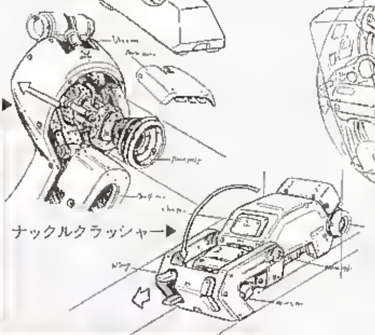
戦闘用ではなく、あくまで作業用の機体ということで装甲部の隙間が目立つがコクピット部は気密ブロックになっている。またムーバルフレームやジェネレーターなどは、ネオ・ジオン抗争時の一線級のMSから流用されているため、基本性能は高いものを持っている。攻撃的な武器は装備しておらず、作業用としての〝7つ道具〟を携帯している。

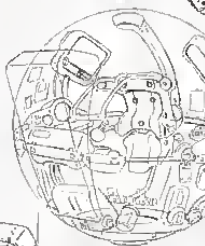




▲Dファースト・頭部




脚部熱核エンジン▶
ナックルクラッシャー▶



▲Dファースト・セカンド用コクピット。気密ブロックである

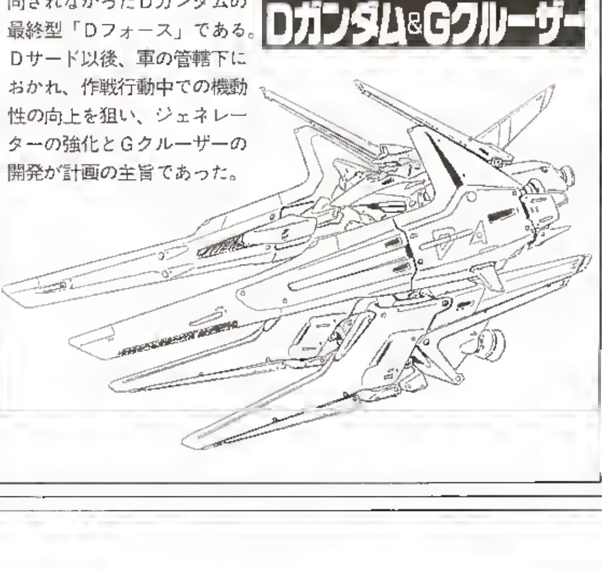
MWS-19051G SPEC

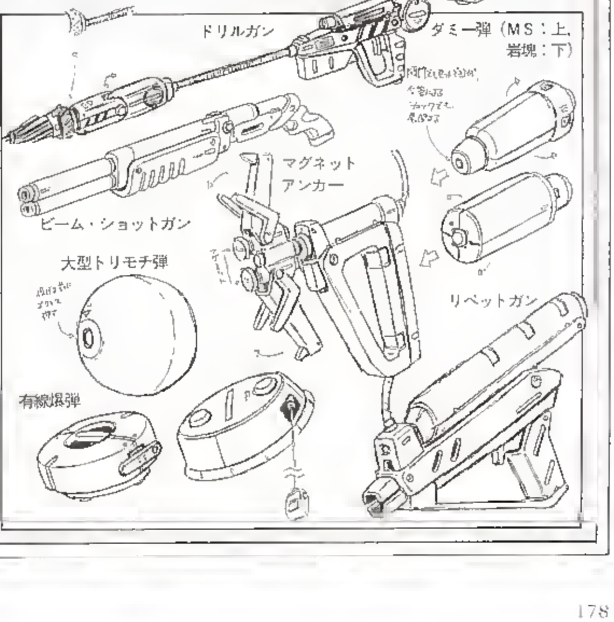
●頭頂高／18.9m●本体重量／53.4t●全備重量／53.4t●ジェネーター一出力／1,820KW●スラスター総推力／52.050～98.350kg●センサー有効半径／9,800m●装甲材質／不明●武装／リベットガン、大型トリモチ弾、マグネットアンカー、ドリルガン、ダミー（MS、岩）、各種有線式爆薬

RGX-D4

Dガンダム&Gクルーザー

プランだけで、実計画に移向されなかったDガンダムの最終型「Dフォース」である。Dサード以後、軍の管轄下におかれ、作戦行動中での機動性の向上を狙い、ジェネレーターの強化とGクルーザーの開発が計画の主旨であった。




ドリルガン
ダミー弾（MS：上、岩塊：下）
マグネット
アンカー
ビーム・ショットガン
大型トリモチ弾
リベットガン
有線爆弾

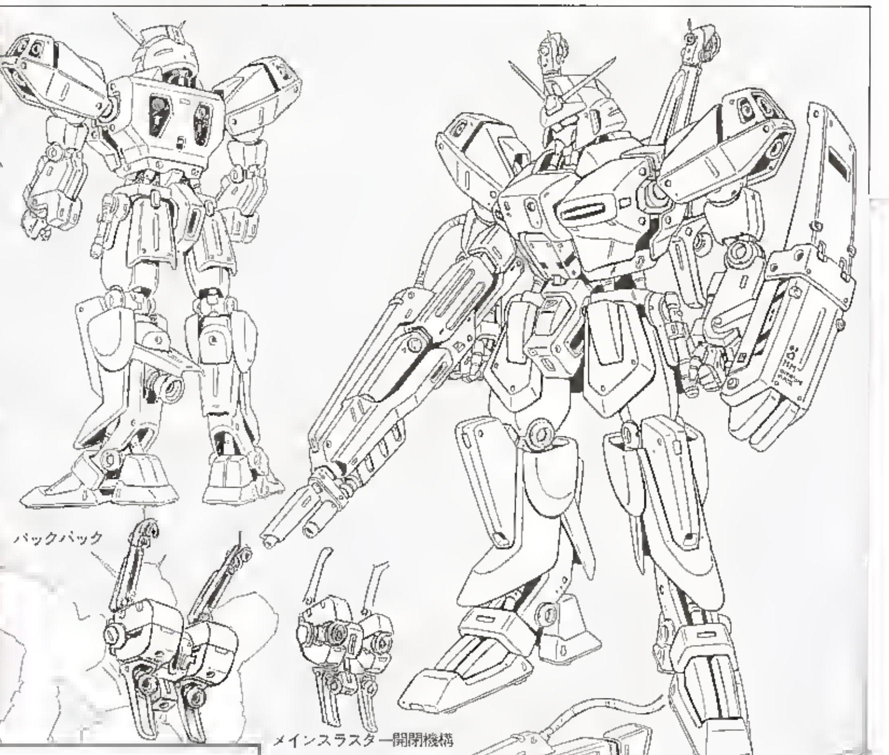
DOUBLE-FAKE
ダブル・フェイク

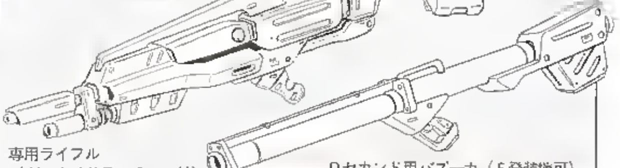
MWS-19051G-2
Dガンダム・セカンド

Dセカンドは、ジャンクパーツの寄せ集めであったDファーストを〝アラハス〟のファクトリーチームが戦闘用に改造した機体である。前面装甲はすべてガンダリウム・コンポジットに交換され、スラスターもチューンナップされ推力が向上している。バックパックは、メインノズルが収納式で全開時のみ露出する形になっている。武装も一新し強化されているがパイロット（ダリー）が戦闘訓練を受けていないため、〝7つ道具〟の一部を携帯させていた。攻撃的な武器として装備されたコネクテッド・ビームライフルは出力3.8KWの連射が可能である。

MWS-19051G-2 SPEC

●頭頂高／18.9m●本体重量／42.2ｔ●全備重量／52.8ｔ●ジェネレーター出力／2.002KW●スラスター総推力／53.580〜99.510kg●センサー有効半径／11.700m●装甲材質／一部ガンダリウム合金、その他不明●武装／コードコネクテッドライフル、ビームサーベル×2

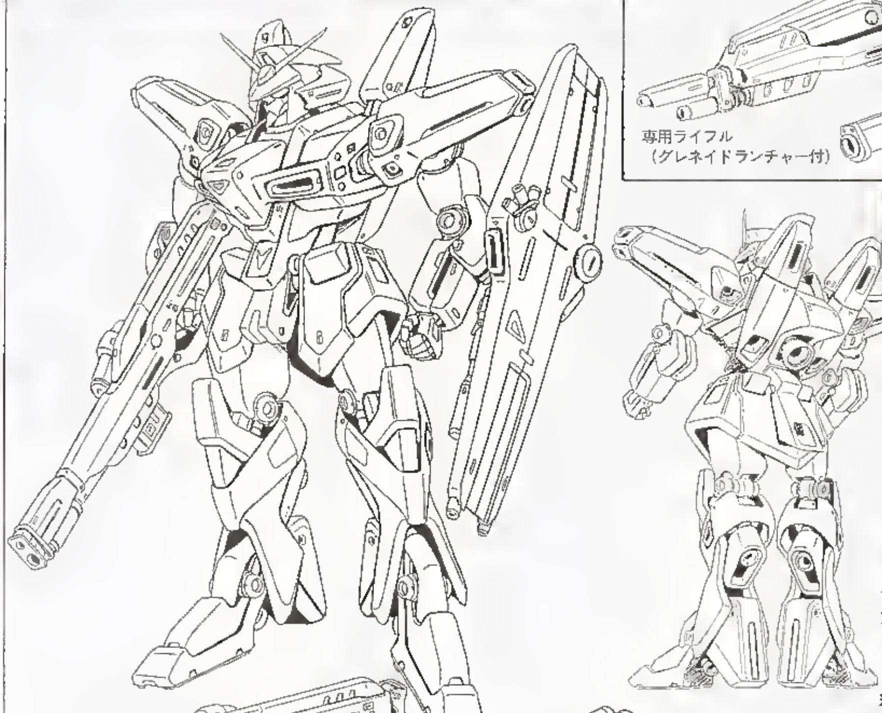

バックパック
メインスラスター開閉機構

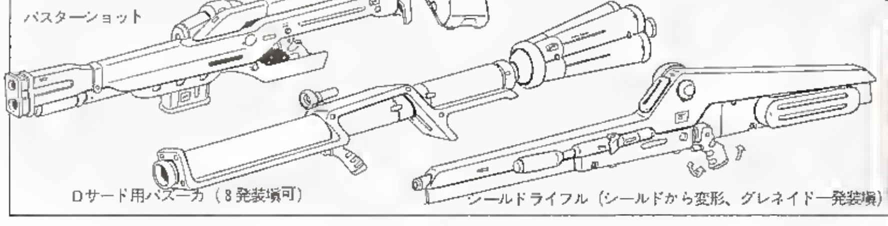

専用ライフル
（グレネイドランチャー付）
Dセカンド用バズーカ（5発装填可）

RGX-D3
Dガンダム・サード

Dサードは Dセカンドを改造した機体であるが、Dファーストからの部品が3割以下となっている。さらに、これまでの実戦データからグラナダの連邦軍兵器開発局が作成したプランにそって作られたため、RGX－D3として連邦軍に承認される機体となった。

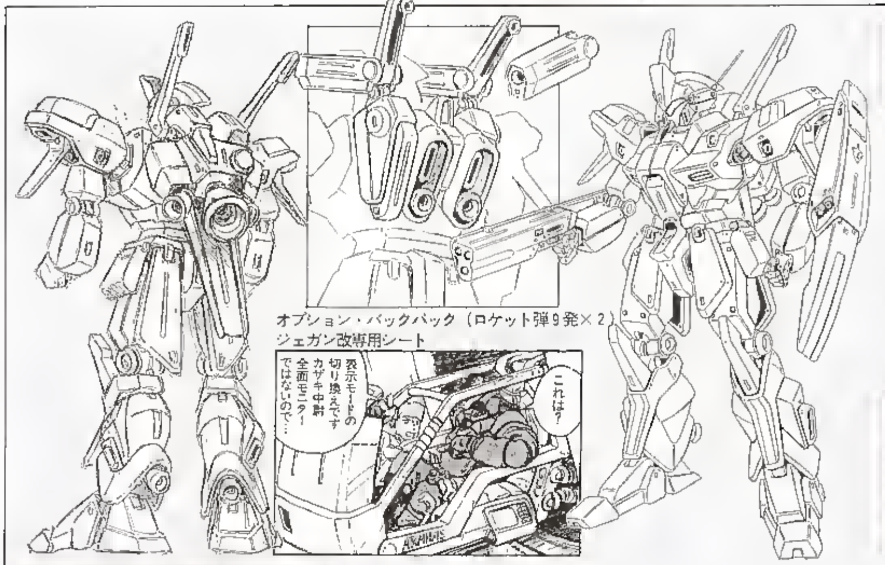
装甲は全てガンダリウム合金製に換装され、ジェネレーターやスラスターなどの駆動系や、ムーバルフレームのアビオニクスも最新のものに交換された。主な武装はバスターショットとシールドガンで、90年代のビーム兵器技術の向上を示している。またナックルも改良され電磁粉砕方式のGブラストナックルとなった。




バスターショット
Dサード用バズーカ（8発装填可）
シールドライフル（シールドから変形、グレネイド一発装填）

RGX-D3 SPEC

●頭頂高／19.1m●本体重量／41.5ｔ●全備重量／55.5ｔ●ジェネレーター出力／2.528KW●スラスター総推力／64.296〜119.412kg●センサー有効半径／14.200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、Gブラストナックル


オプション・バックパック（ロケット弾9発×2）
ジェガン改専用シート
これは？
表示モードの切り換えです カザキ中尉 全面モニターではないので…

RGM-89B
ジェガン改

連邦軍の主力MSとして、〝ジム〟系とRGM－89〝ジェガン〟。そのジェガンを、〝アラハス〟のファクトリーチームがさらなる高性能化を狙って開発したのがこの機体である。MSN－100（百式）の設計を再検討し、量産機にそのクオリティを導入できるように、試験的に採用された実験機である。

RGM-89B SPEC

●頭頂高／19.5m●本体重量／22.9ｔ●全備重量／49.2ｔ●ジェネレーター出力／2,350KW●スラスター総推力／83,600kg●センサー有効半径／14,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、ニードルショットパック

AMX-102C
ズサ改

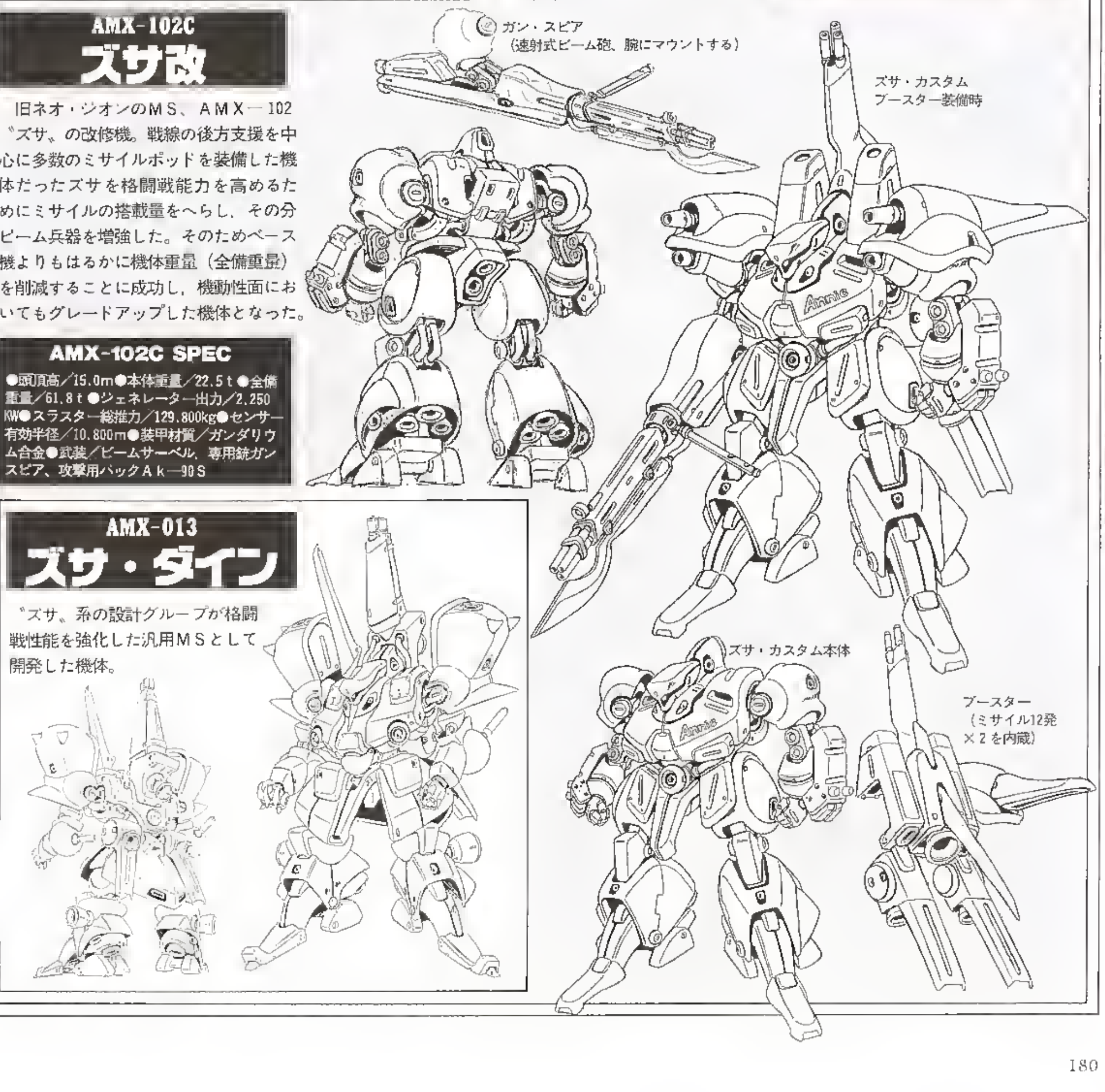
旧ネオ・ジオンのMS、AMX－102〝ズサ〟の改修機。戦線の後方支援を中心に多数のミサイルポッドを装備した機体だったズサを格闘戦能力を高めるためにミサイルの搭載量をへらし、その分ビーム兵器を増強した。そのためベース機よりもはるかに機体重量（全備重量）を削減することに成功し、機動性面においてもグレードアップした機体となった。

AMX-102C SPEC

●頭頂高／15.0m●本体重量／22.5ｔ●全備重量／61.8ｔ●ジェネレーター出力／2,250KW●スラスター総推力／129,800kg●センサー有効半径／10,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル、専用銃ガンスピア、攻撃用パックＡｋ―90Ｓ

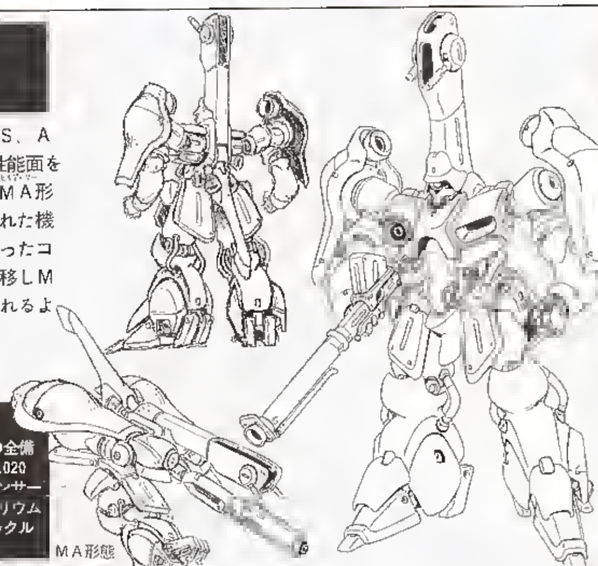
AMX-013
ズサ・ダイン

〝ズサ〟系の設計グループが格闘戦性能を強化した汎用MSとして開発した機体。


ガン・スピア
（速射式ビーム砲、腕にマウントする）
ズサ・カスタム
ブースター装備時
Annie
ズサ・カスタム本体
Annie
ブースター
（ミサイル12発
×2を内蔵）

AMX-003S
ガザC改

旧ネオ・ジオンの一般量産型ＭＳ、ＡＭＸ―003ガザＣの改良機。戦闘性能面を改良された先のズサ改とは別に、ＭＡ形態時の操縦性向上を狙って改良された機体である。ベース機では腹部にあったコクピットだが、当機は機首部分に移しＭＡ形態時における有視界行動がとれるように改修されている。

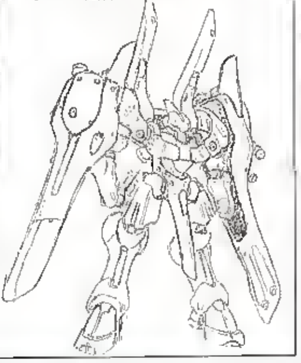


AMX-003S SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／29.2ｔ●全備重量／75.2ｔ●ジェネレーター出力／2.020KW●スラスター総推力／100.059kg●センサー有効半径／9.985m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×２、ナックルバスター、ビーム砲×２

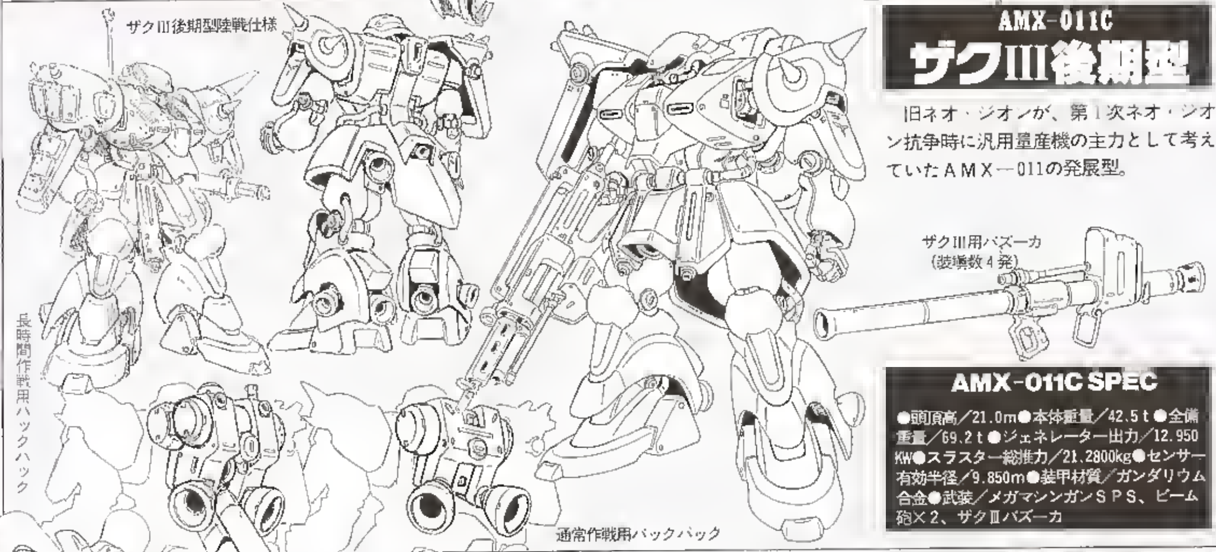
AMX-016
ガザW（ウィラ）

〝ガザ〟系の最終型ともいわれる可変重ＭＳ。大気圏内飛行も可能になった機体である。



AMX-011C
ザクIII後期型

旧ネオ・ジオンが、第１次ネオ・ジオン抗争時に汎用量産機の主力として考えていたＡＭＸ―011の発展型。

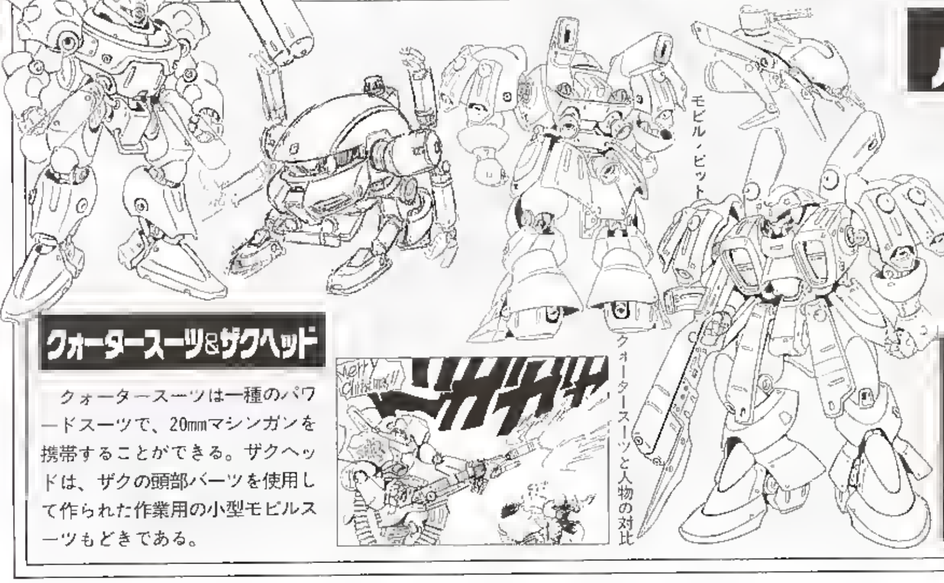

ザクIII後期型陸戦仕様
長時間作戦用バックパック
通常作戦用バックパック
ザクIII用バズーカ
（装填数４発）

AMX-011C SPEC

●頭頂高／21.0m●本体重量／42.5ｔ●全備重量／69.2ｔ●ジェネレーター出力／12.950KW●スラスター総推力／21.2800kg●センサー有効半径／9.850m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガマシンガンＳＰＳ、ビーム砲×２、ザクIIIバズーカ

MSN-X4
バギ・ドーガ

新ネオ・ジオンのＡＭＳ―119ギラ・ドーガと、ＭＳＮ―003ヤクト・ドーガとの中間的なＮＴ用実験機。開発にあたっては、フラナガン機関の流れをくむＮＴ研究所が参加している。対人用と対艦用の〝モビルビット〟と呼ばれるサイコミュ兵器を装備している。


モビル・ビット
Merry Christmas!!
ザザザザ
クォータースーツと人物の対比

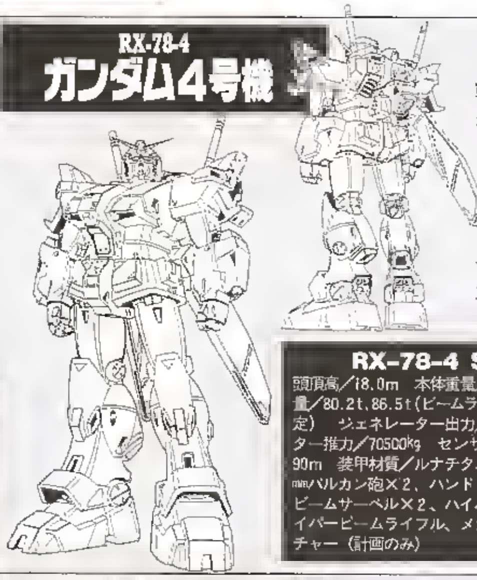
MSN-X4 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／21.7ｔ●全備重量／69.2ｔ●ジェネレーター出力／3.110KW●スラスター総推力／72.000kg●センサー有効半径／16.400m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビー・ビット×２（モビルビット）、スプゥン・ビット×８（ピクセル）

クォータースーツ&ザクヘッド

クォータースーツは一種のパワードスーツで、20㎜マシンガンを携帯することができる。ザクヘッドは、ザクの頭部パーツを使用して作られた作業用の小型モビルスーツもどきである。

RX-78-4
ガンダム4号機

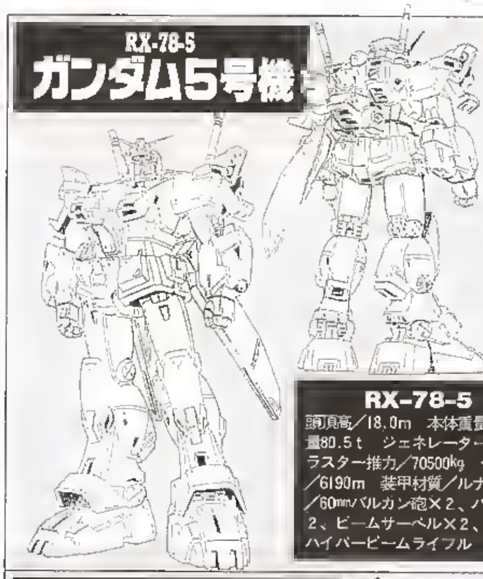


ＲＸ−78−２を基本に、宇宙戦仕様に開発されたマグネットコーティングを標準装備した機体。ソロモン、ア・バオア・クーなどの侵攻の主力として開発されたガンダム。

RX-78-4 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量／42.6ｔ　全備重量／80.2t、86.5t（ビームランチャー装着時推定）　ジェネレーター出力／1550KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／6190m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／60mmバルカン砲×２、ハンドビームガン×２、ビームサーベル×２、ハイパーバズーカ、ハイパービームライフル、メガ・ビーム・ランチャー（計画のみ）

RX-78-5
ガンダム5号機

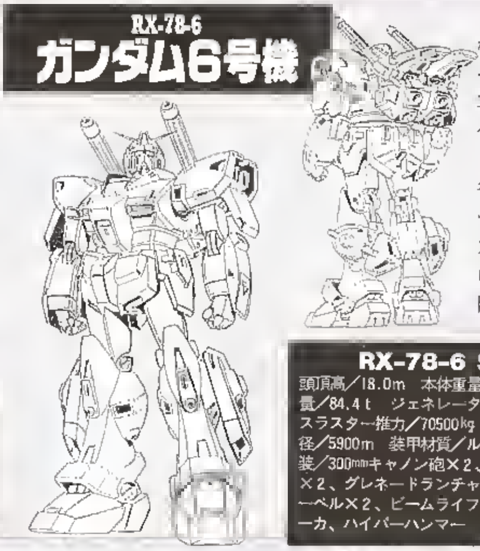


４号機と同じコンセプトで開発された機体。コア・ブロックシステムを除きそのスペースを冷却システムに転用。ジェネレーターの改良によって強力なビーム兵器の使用が可能となった。

RX-78-5 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量／42.9ｔ　全備重量80.5ｔ　ジェネレーター出力／1480KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／6190m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／60mmバルカン砲×２、ハンドビームガン×２、ビームサーベル×２、ハイパーバズーカ、ハイパービームライフル

RX-78-6
ガンダム6号機

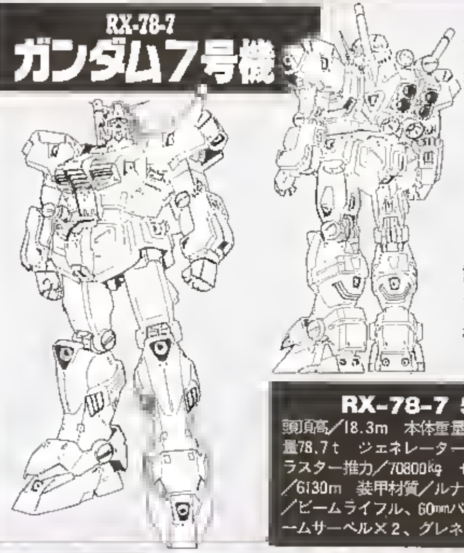


ガンダム２号機でえられたデータをもとに、再設計された機体。ビーム兵器を使い終わった後の、再チャージされるまでの火力を補うことに重点がおかれ開発された。

RX-78-6 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量／47.3ｔ　全備重量／84.4ｔ　ジェネレーター出力／1480KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／5900m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／300mmキャノン砲×２、60mmバルカン砲×２、グレネードランチャー×２、ビームサーベル×２、ビームライフル、ハイパーバズーカ、ハイパーハンマー

RX-78-7
ガンダム7号機

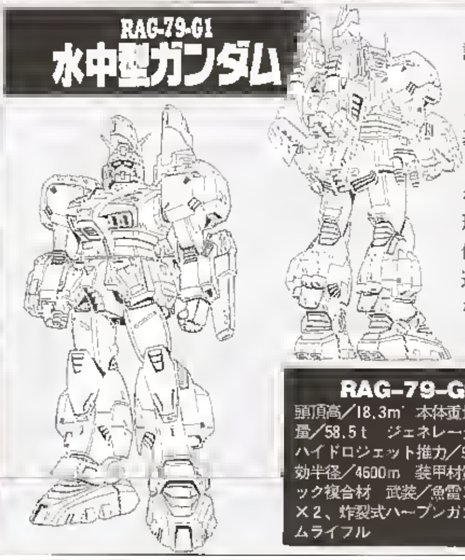


この機体は設計段階で終戦を迎え、基本フレーム以外は製作されることがなかった。当初からＦＡなどのオプションシステムを想定して設計され、各所にマウントラッチが設置されている。

RX-78-7 5PEC

頭頂高／18.3m　本体重量／39.2ｔ　全備重量78.7ｔ　ジェネレーター出力／1670KW　スラスター推力／70800kg　センサー有効半径／6130m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／ビームライフル、60mmバルカン砲×２、ビームサーベル×２、グレネードランチャー

RAG-79-G1
水中型ガンダム

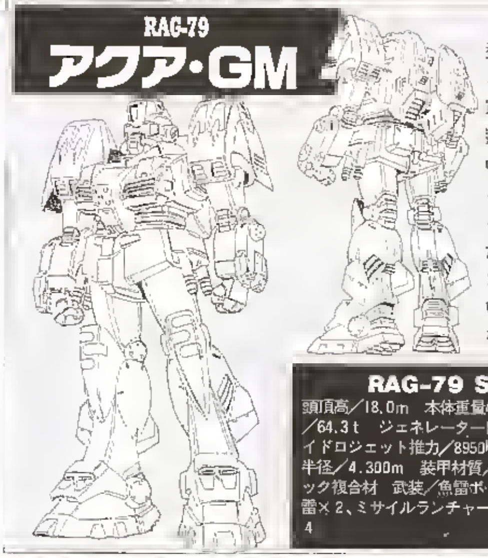


アクアＧＭを再設計しエースパイロット用に特にチューンされた機体。基本設計はアクアＧＭとほとんど変わらないが、頭部形状をガンダムに似せているため、通称がガンダムとなった。

RAG-79-G1 SPEC

頭頂高／18.3m　本体重量／47.7ｔ　全備重量／58.5ｔ　ジェネレーター出力／1330KW　ハイドロジェット推力／9670kg　センサー有効半径／4600m　装甲材質／チタン・セラミック複合材　武装／魚雷×２、ビームピック×２、炸裂式ハープンガン、水中用偏光ビームライフル

RAG-79
アクア・GM



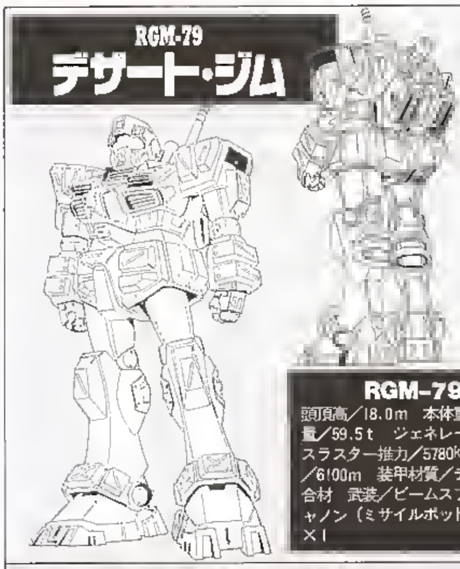
ジオンの水中型ＭＳに対抗するために、連邦軍がＧＭから急遽造りあげた水中戦用機。だが、ろくな開発期間を取らなかったため各所のバランスが悪く、扱いにくい機体になっている。

RAG-79 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量49.5ｔ　全備重量／64.3ｔ　ジェネレーター出力／1280KW　ハイドロジェット推力／8950kg　センサー有効半径／4.300m　装甲材質／チタン・セラミック複合材　武装／魚雷ポッド×２、大型魚雷×２、ミサイルランチャー、ビームピック×４

RGM-79

デザート・ジム



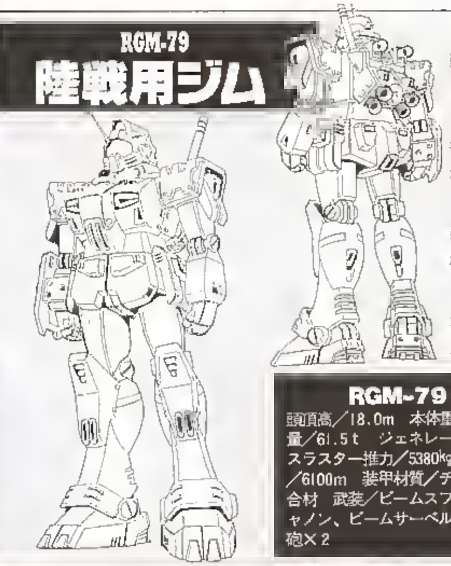
主にアフリカ北部から中近東にかけて使用された局地戦用バリエーションの一機。陸戦用ＧＭの各部関節、インテークなどに防砂用の処理を施し、装甲板にリアクティブアーマーを用いている。

RGM-79 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量／44.7ｔ　全備重量／59.5ｔ　ジェネレーター出力／1250KW　スラスター推力／5780㎏　センサー有効半径／6100m　装甲材質／チタン・セラミック複合材　武装／ビームスプレーガン、レールキャノン（ミサイルポッド付）、ビームサーベル×１

RGM-79

陸戦用ジム



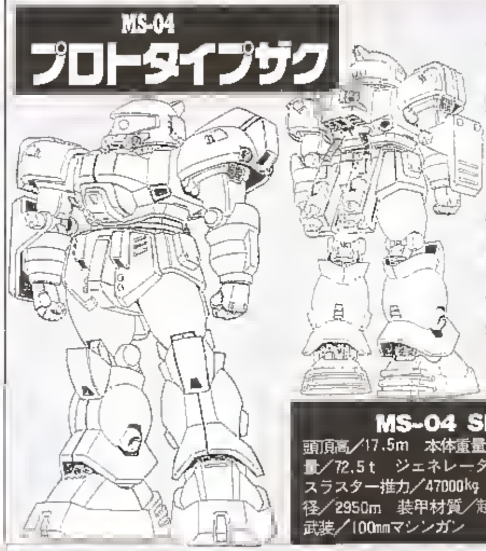
主にヨーロッパ戦線などで多く見られるＧＭのバリエーション機。市街戦などにおいて被弾率の高い上半身に重点をおいて装甲強化を施した機体。これによって、パイロットの生還率がかなり向上した。

RGM-79 SPEC

頭頂高／18.0m　本体重量／48.2ｔ　全備重量／61.5ｔ　ジェネレーター出力／1250KW　スラスター推力／5380㎏　センサー有効半径／6100m　装甲材質／チタン・セラミック複合材　武装／ビームスプレーガン、レールキャノン、ビームサーベル×１、60㎜バルカン砲×２

MS-04

プロトタイプザク



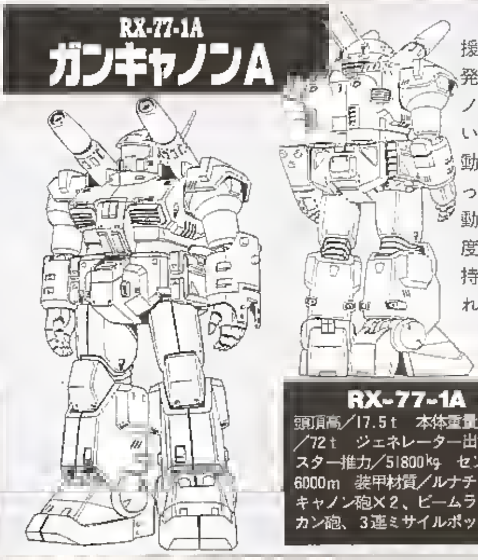
プロトタイプザク３号機の装甲強化による重量増、出力不足からくる機動性の悪さを改良するべく造られた機体。新開発の高出力ジェネレーターにより以前の２倍以上の機動力を持つようになった。

MS-04 SPEC

頭頂高／17.5m　本体重量／57.4ｔ　全備重量／72.5ｔ　ジェネレーター出力／953KW　スラスター推力／47000㎏　センサー有効半径／2950m　装甲材質／超硬スチール合金　武装／100㎜マシンガン

RX-77-1A

ガンキャノンA



本来、中距離支援用ＭＳとして開発されたガンキャノンは、自らの厚い装甲のために機動力が極端に低かった。そのため機動力が落ちない程度で最大の効果を持つ装甲が研究されていた。

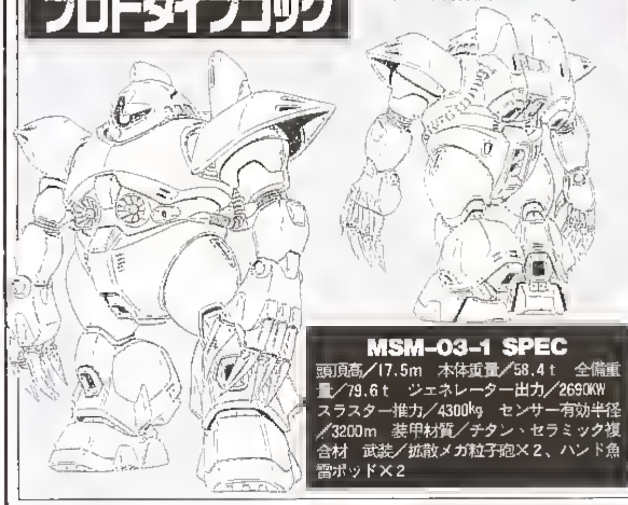
RX-77-1A SPEC

頭頂高／17.5ｔ　本体重量／51ｔ　全備重量／72ｔ　ジェネレーター出力／1380KW　スラスター推力／51800㎏　センサー有効半径／6000m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／キャノン砲×２、ビームライフル、60㎜バルカン砲、３連ミサイルポッド

MSM-03-1

プロトタイプゴック

水陸両用機としてザクマリンタイプを再設計したＭＳ。



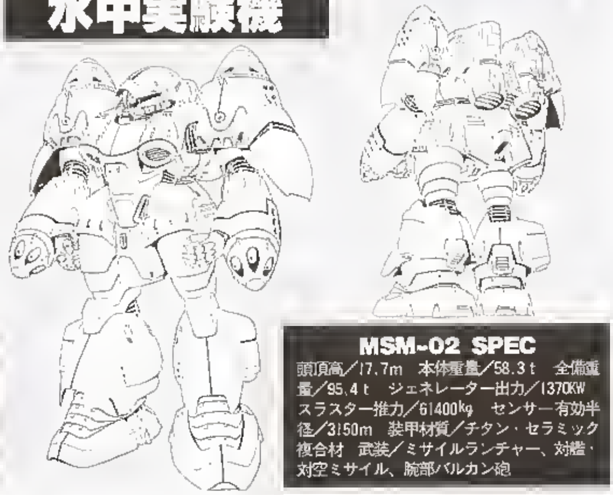
MSM-03-1 SPEC

頭頂高／17.5m　本体重量／58.4ｔ　全備重量／79.6ｔ　ジェネレーター出力／2690KW　スラスター推力／4300㎏　センサー有効半径／3200m　装甲材質／チタン、セラミック複合材　武装／拡散メガ粒子砲×２、ハンド魚雷ポッド×２

MSM-02

水中実験機

ザクマリンタイプのデータをもとに開発された水陸両用機。



MSM-02 SPEC

頭頂高／17.7m　本体重量／58.3ｔ　全備重量／95.4ｔ　ジェネレーター出力／1370KW　スラスター推力／61400㎏　センサー有効半径／3150m　装甲材質／チタン・セラミック複合材　武装／ミサイルランチャー、対艦・対空ミサイル、腕部バルカン砲

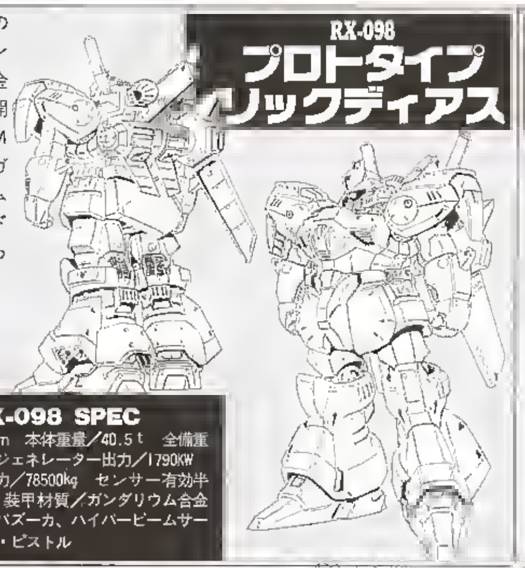
M-MSV

KUNIO OHKAWARA COLLECTION

RX-098

プロトタイプリックディアス

エゥーゴの技術者がガンダリウム合金を使用して開発した試作ＭＳ。当初はガンマガンダムというコードネームを持っていた。



RX-098 SPEC

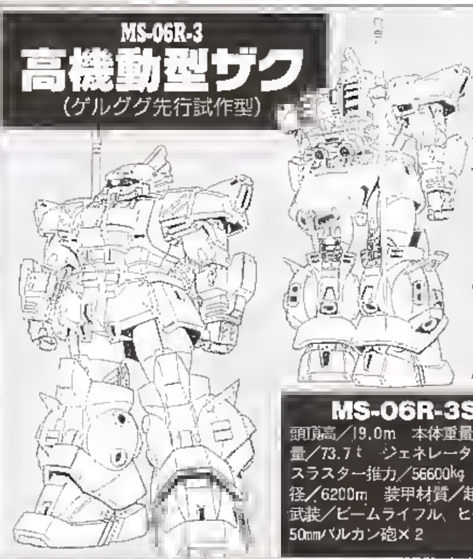
頭頂高／19.0m　本体重量／40.5ｔ　全備重量／59.7ｔ　ジェネレーター出力／1790KW　スラスター推力／78500kg　センサー有効半径／11500m　装甲材質／ガンダリウム合金　武装／クレイバズーカ、ハイパービームサーベル、ビーム・ピストル

MS-06R-3

高機動型ザク

（ゲルググ先行試作型）

連邦軍のガンダムに対抗できる機動力を持つＭＳを開発するために、ザクを使い機構試作用に造られたのがこの機体である。ＭＳ—06Ｒ—２の機体を改良し、ＭＳ—11のパーツを流用して完成された。



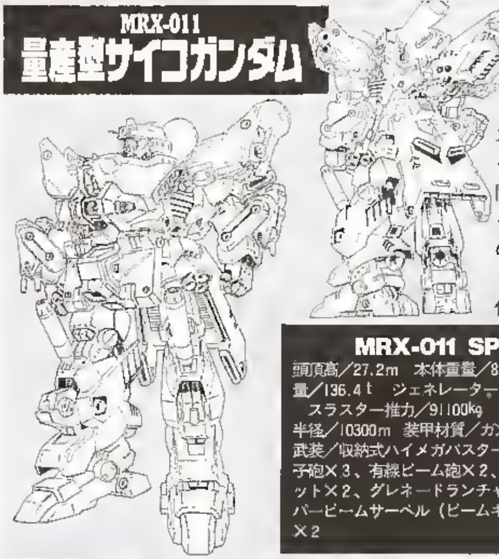
MS-06R-3S SPEC

頭頂高／19.0m　本体重量／43.5ｔ　全備重量／73.7ｔ　ジェネレーター出力／1390KW　スラスター推力／56600kg　センサー有効半径／6200m　装甲材質／超硬スチール合金　武装／ビームライフル、ヒート・サーベル、50㎜バルカン砲×２

MRX-011

量産型サイコガンダム

ティターンズのエースパイロット用に開発されたサイコガンダムの量産機。多くの武装が装備されている。



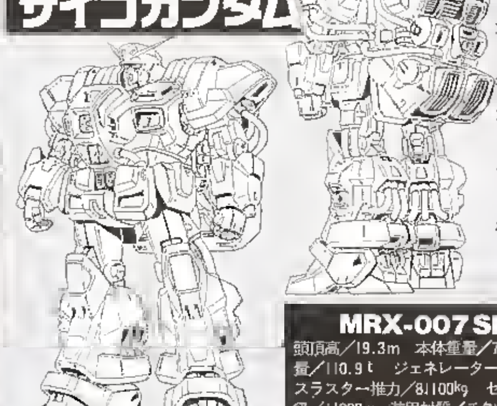
MRX-011 SPEC

頭頂高／27.2m　本体重量／83.0ｔ　全備重量／136.4ｔ　ジェネレーター出力／15280KW　スラスター推力／91100kg　センサー有効半径／10300m　装甲材質／ガンダリウム合金　武装／収納式ハイメガバスター、拡散メガ粒子砲×３、有線ビーム砲×２、インコムユニット×２、グレネードランチャー×２、ハイパービームサーベル（ビームキャノン兼用）×２

MRX-007

プロトタイプサイコガンダム

ガンダムＭｋ—IIをベースに、ジオン、地球連邦軍という両者の技術を結集した最強のガンダムというコンセプトのもとに開発された機体。



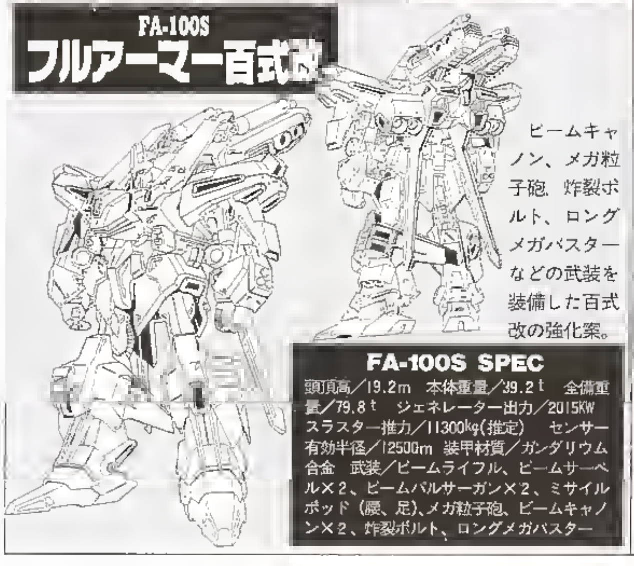
MRX-007 SPEC

頭頂高／19.3m　本体重量／77.4ｔ　全備重量／110.9ｔ　ジェネレーター出力／3700KW　スラスター推力／81100kg　センサー有効半径／11300m　装甲材質／チタン合金セラミック複合材　武装／拡散メガ粒子砲×１、ビーム砲×２（有線サイコミュシステム搭載）

FA-100S

フルアーマー百式改

ビームキャノン、メガ粒子砲、炸裂ボルト、ロングメガバスターなどの武装を装備した百式改の強化案。



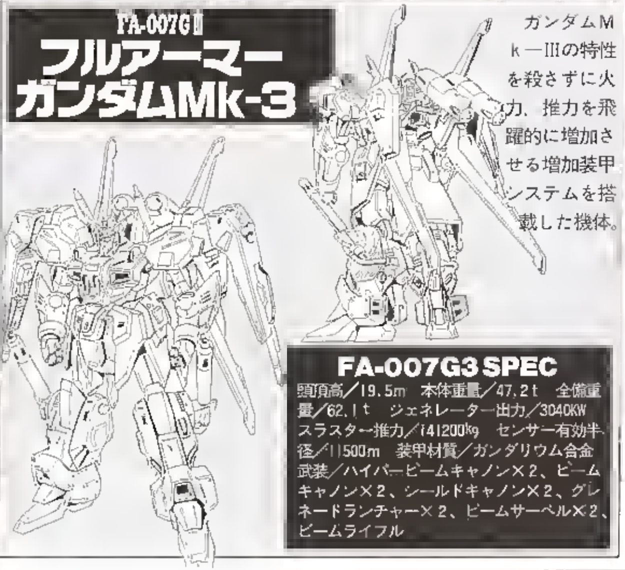
FA-100S SPEC

頭頂高／19.2m　本体重量／39.2ｔ　全備重量／79.8ｔ　ジェネレーター出力／2015KW　スラスター推力／11300kg（推定）　センサー有効半径／12500m　装甲材質／ガンダリウム合金　武装／ビームライフル、ビームサーベル×２、ビームパルサーガン×２、ミサイルポッド（腰、足）、メガ粒子砲、ビームキャノン×２、炸裂ボルト、ロングメガバスター

FA-007GIII

フルアーマーガンダムMk-3

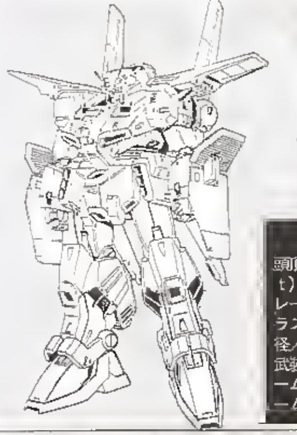
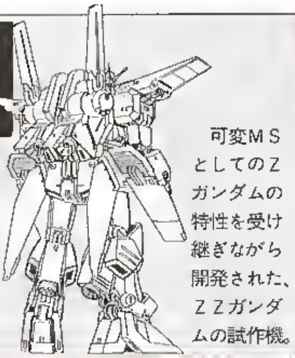
ガンダムＭｋ—IIIの特性を殺さずに火力、推力を飛躍的に増加させる増加装甲システムを搭載した機体。



FA-007G3 SPEC

頭頂高／19.5m　本体重量／47.2ｔ　全備重量／62.1ｔ　ジェネレーター出力／3040KW　スラスター推力／141200kg　センサー有効半径／11500m　装甲材質／ガンダリウム合金　武装／ハイパービームキャノン×２、ビームキャノン×２、シールドキャノン×２、グレネードランチャー×２、ビームサーベル×２、ビームライフル

MSZ-009(B)
プロトタイプZZガンダム

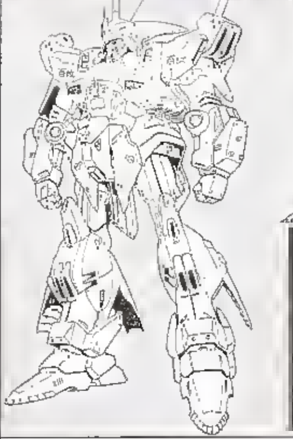
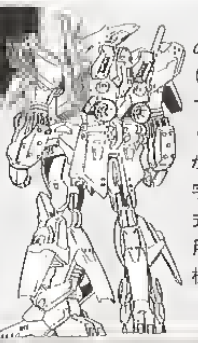



可変MSとしてのZガンダムの特性を受け継ぎながら開発された、ZZガンダムの試作機。

MSZ-009(B) SPEC

頭頂高／19.02m 本体重量／29.5t（B型31.7t）全備重量／60.3t（B型63.0t）ジェネレーター出力／3140KW（B型7,200KW） スラスター出力／100300kg センサー有効半径／15480m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／B型のみハイメガキャノン、ダブルビームライフル、ダブルキャノン（ハイパービームサーベル×2

MSK-100S
陸戦用百式改

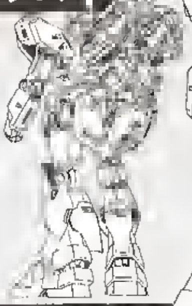
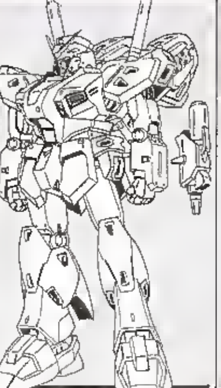
ティターンズの新型可変MSにネモ，GMIIIでは対抗できなくなったカラバが，エゥーゴの宇宙用MS、百式改を大気圏内用に再設計した機体。

MSK-100S SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／39.2t 全備重量／63.6t ジェネレーター出力／2015KW スラスター推力／70800kg，センサー有効半径／10840m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／ビームライフル、60mmバルカン砲、ビームサーベル、ハンドグレネード、グレネードランチャー、3連ミサイルポッド（オプション）、中距離ビームキャノン（オプション）

RX-94
量産型νガンダム

ネオ・ジオン軍の主力であるギラ・ドーガやヤクト・ドーガが量産化された場合のことを考え、ジェガン以上の性能を誇る主力MSを生み出すために、設計された。νガンダムの量産型機。

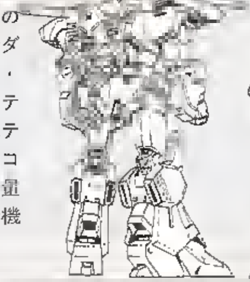
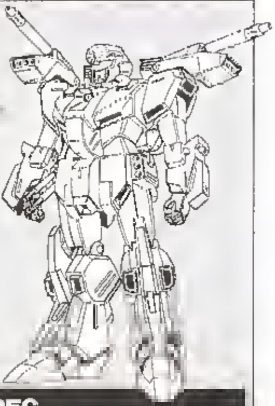



RX-94 SPEC

頭頂高／21.2m 本体重量／25.6t 全備重量／64.5t（フィンファンネル装備時推定）、58t（インコムパック装備時推定） ジェネレーター出力／2500KW スラスター推力／87,000kg センサー有効半径／19400m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／ビームライフル（RX－93と同形）、ビームスプレーガン、ビームサーベル×1、インコムユニット（オプションパック）、フィンファンネル、（オプションパック）、ビームサーベルラック、ハイパーバズーカ、ビームキャノン、ミサイル×4

MSZ-013
量産型ZZガンダム

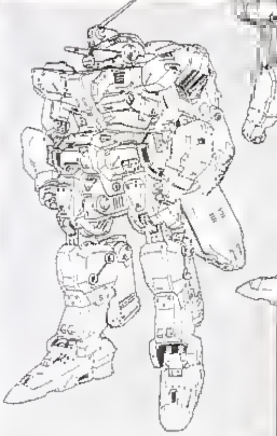
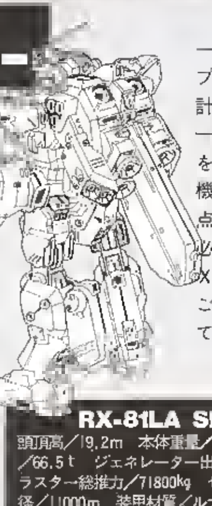
生産コストの高いZZガンダムから、コア・ブロックシステム，変形システムを排除してコストダウン、量産性を高めた機体。

MSZ-013 SPEC

頭頂高／18.5m 本体重量／29.2t 全備重量／53.5t ジェネレーター出力／2210KW スラスター推力／97500kg センサー有効半径／11300m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／50mmバルカン砲×2、簡略ハイメガキャノン、拡散メガ粒子砲、マイクロミサイル×1、ミサイルポッド×2、ビームサーベル×2、ハンドグレネード×2、ビームライフル、オプションウェポンポッド×2（マイクロミサイル＋ビームキャノン）

RX-81LA
RX-81ライトアーマー

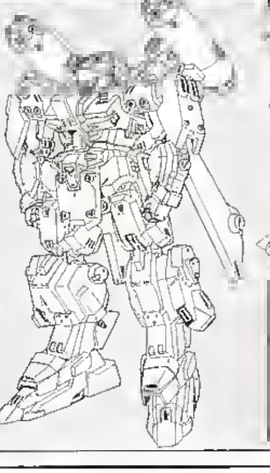
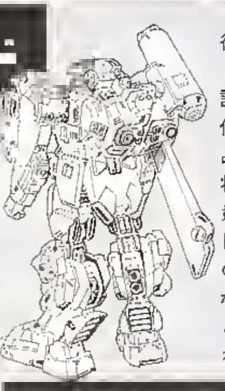



GMライトアーマーのコンセプトをもとに設計された機体。一撃離脱の戦法を取るために、機動性にのみ重点がおかれ，不必要な装備をRX—81からことごとく排除されている。

RX-81LA SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／36t 全装重量／66.5t ジェネレーター出力／1580KW スラスター総推力／71800kg センサー有効半径／11000m 装甲材質／ルナ・チタニウム 武装／バルカン砲×2、ヘビーライフル

RX-81ST
RX-81スタンダード

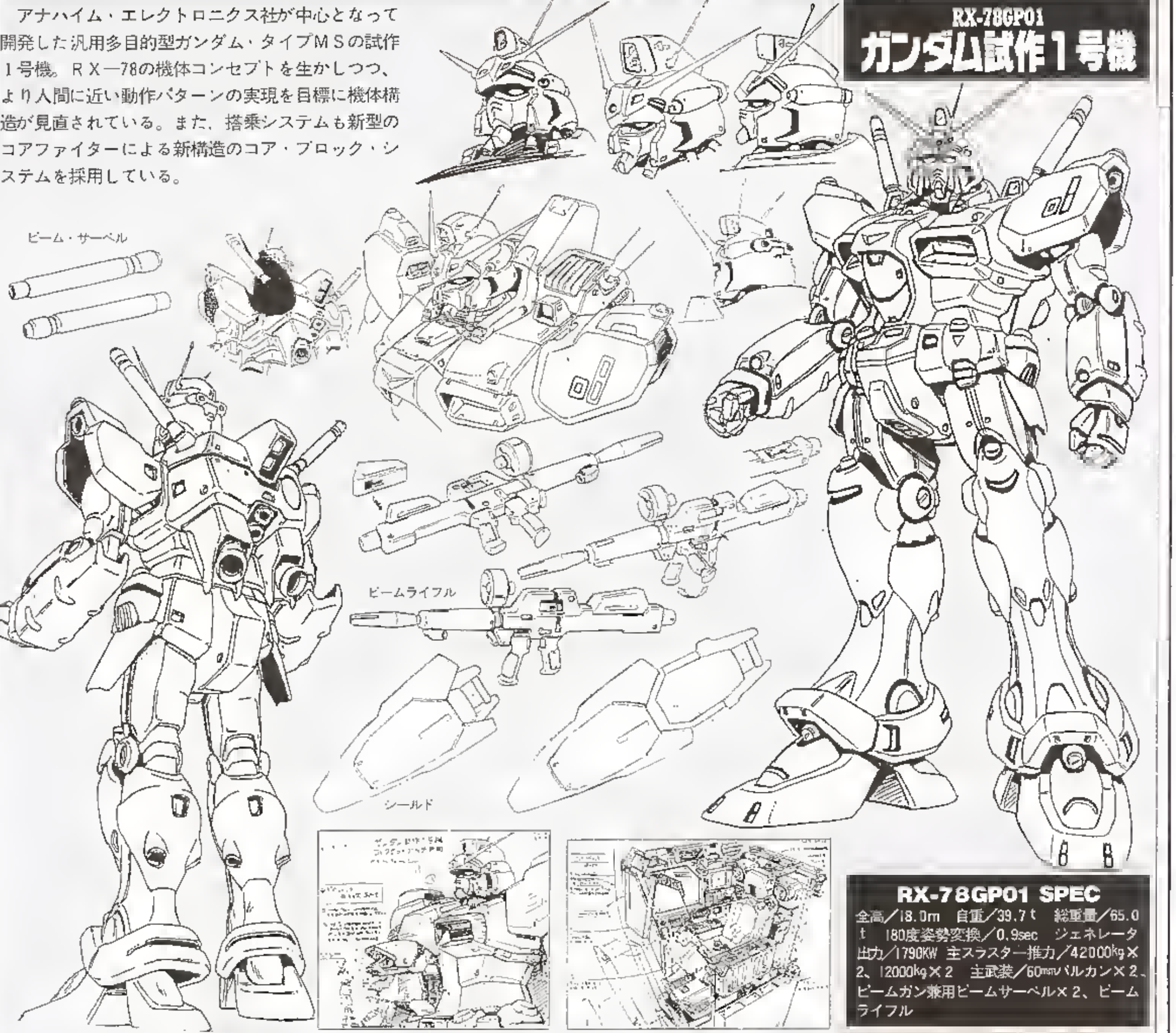
RX—78の後継機としてI年戦争後に設計された機体。MSの部品の互換性、状況に応じた武装の変更を目的に，各種のオプションが使用できるように設計されている。

RX-81ST SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／37t 全装重量／72t ジェネレーター出力／1580KW スラスター総推力／71800kg センサー有効半径／8000m 装甲材質／ルナ・チタニウム 武装／バルカン砲×2、ガトリングスマッシャー、ショートビームライフル

RX-78GP01
ガンダム試作１号機

アナハイム・エレクトロニクス社が中心となって開発した汎用多目的型ガンダム・タイプＭＳの試作１号機。ＲＸ—78の機体コンセプトを生かしつつ、より人間に近い動作パターンの実現を目標に機体構造が見直されている。また、搭乗システムも新型のコアファイターによる新構造のコア・ブロック・システムを採用している。

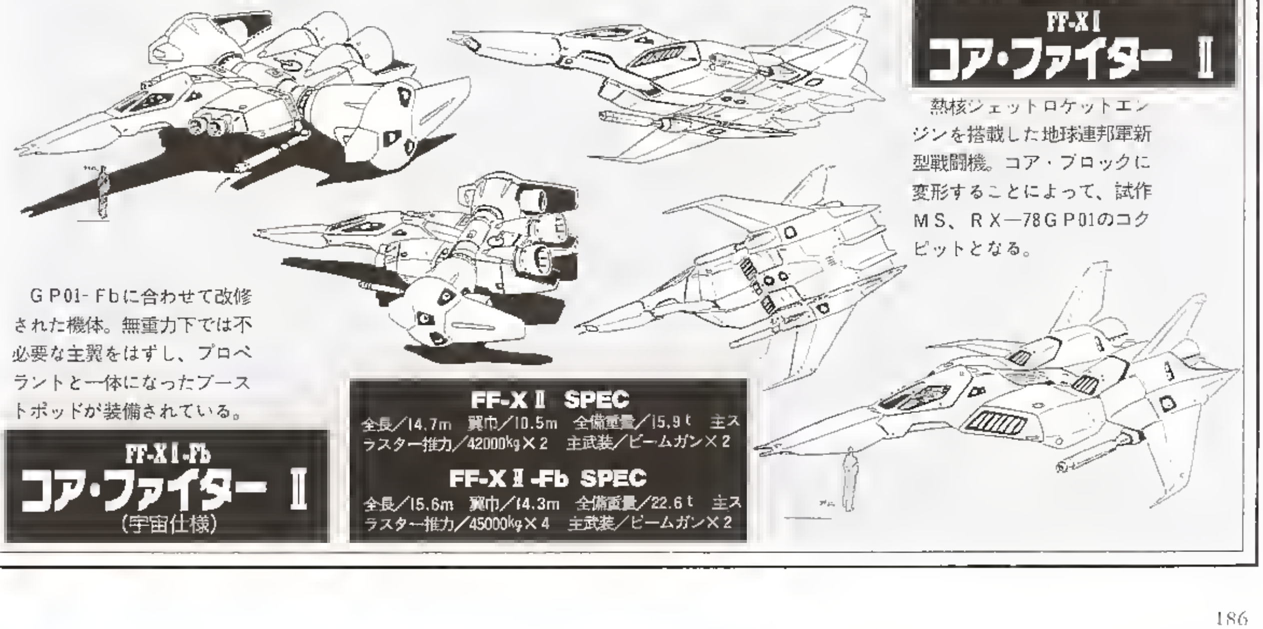

ビーム・サーベル
ビームライフル
シールド

RX-78GP01 SPEC

全高／18.0m　自重／39.7ｔ　総重量／65.0ｔ　180度姿勢変換／0.9sec　ジェネレータ出力／1790KW　主スラスター推力／42000kg×2、12000kg×2　主武装／60㎜バルカン×2、ビームガン兼用ビームサーベル×2、ビームライフル

FF-XⅡ
コア・ファイター　Ⅱ

熱核ジェットロケットエンジンを搭載した地球連邦軍新型戦闘機。コア・ブロックに変形することによって、試作ＭＳ、ＲＸ—78ＧＰ01のコクピットとなる。



ＧＰ01-Ｆbに合わせて改修された機体。無重力下では不必要な主翼をはずし、プロペラントと一体になったブーストポッドが装備されている。

FF-XⅡ-Fb
コア・ファイター　Ⅱ
（宇宙仕様）

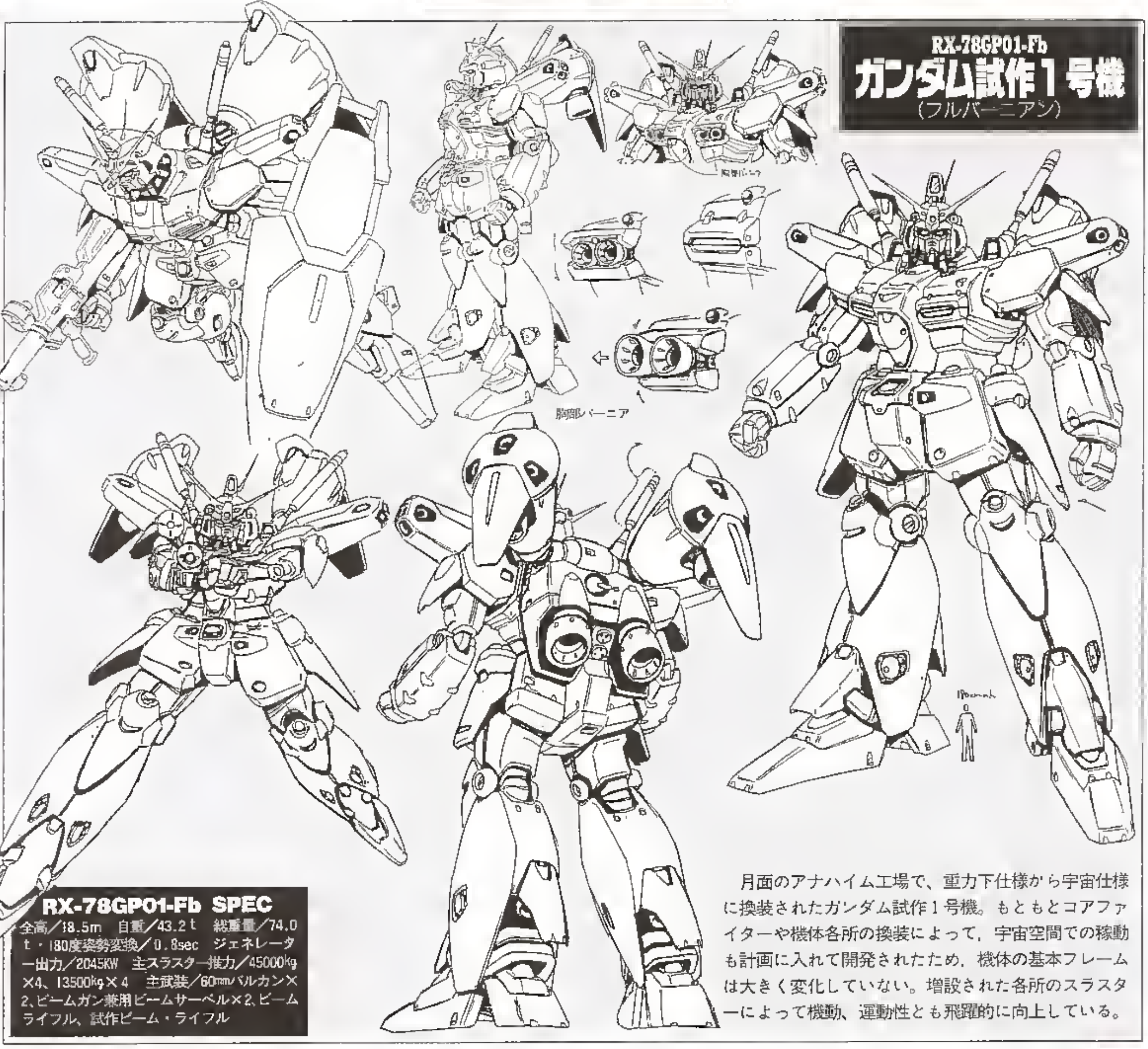
FF-XⅡ　SPEC

全長／14.7m　翼巾／10.5m　全備重量／15.9ｔ　主スラスター推力／42000kg×2　主武装／ビームガン×2

FF-XⅡ-Fb　SPEC

全長／15.6m　翼巾／14.3m　全備重量／22.6ｔ　主スラスター推力／45000kg×4　主武装／ビームガン×2

RX-78GP01-Fb
ガンダム試作１号機
（フルバーニアン）


胸部バーニア
胸部バーニア
180cm

月面のアナハイム工場で、重力下仕様から宇宙仕様に換装されたガンダム試作１号機。もともとコアファイターや機体各所の換装によって，宇宙空間での稼動も計画に入れて開発されたため，機体の基本フレームは大きく変化していない。増設された各所のスラスターによって機動、運動性とも飛躍的に向上している。

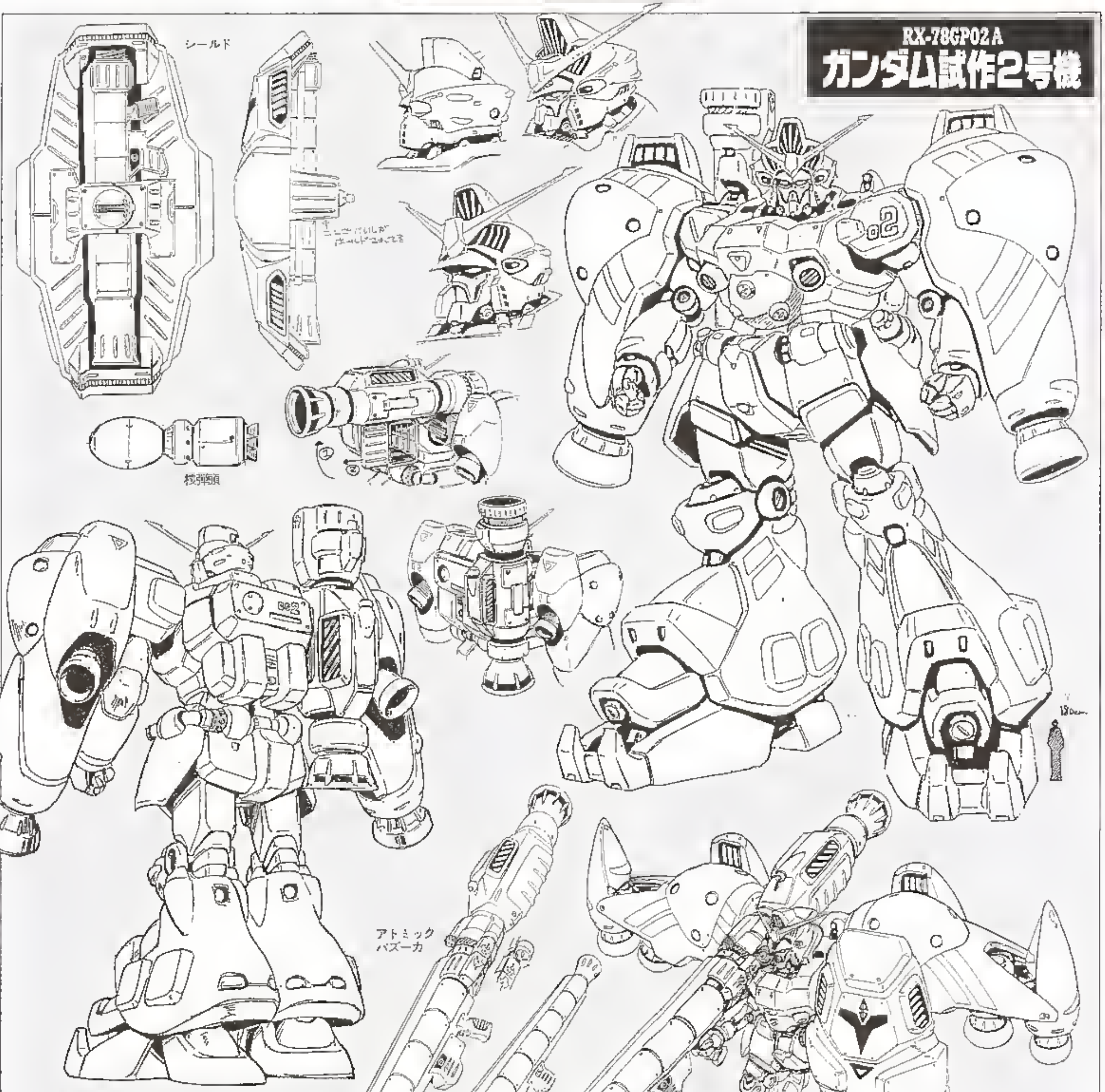
RX-78GP01-Fb SPEC

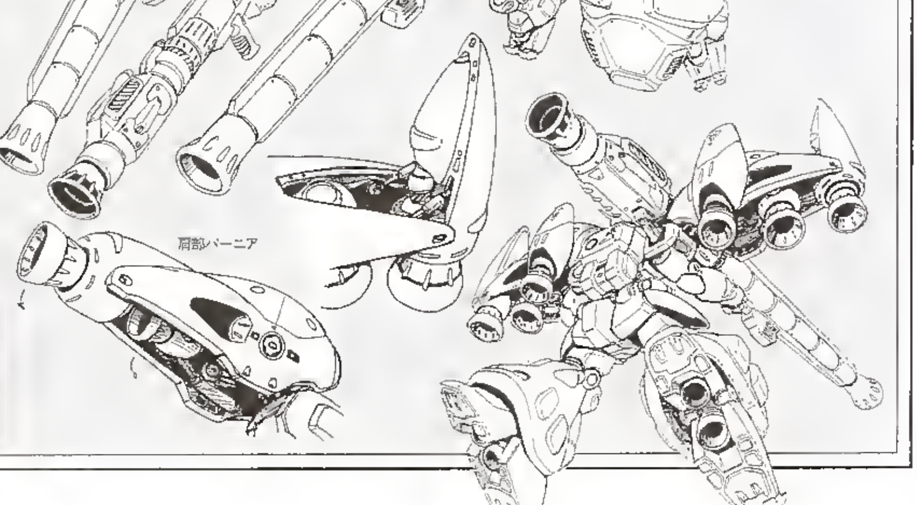
全高／18.5m　自重／43.2ｔ　総重量／74.0ｔ・180度姿勢変換／0.8sec　ジェネレーター出力／2045KW　主スラスター推力／45000㎏×4、13500㎏×4　主武装／60㎜バルカン×2、ビームガン兼用ビームサーベル×2、ビームライフル、試作ビーム・ライフル

U.C.0083年のモビルスーツ

宇宙世紀００８３年。一年戦争が終了した後の旧ジオン残党による反連邦活動もようやく鎮静化し、社会的にも表面上では安定し始めたように見えた。この時期、連邦のMS開発にはひとつの転機が訪れる。戦争が終ったことにより、失業してしまったジオンの技術者の多くが連邦へ流出したのである。また、戦時に捕獲したジオンのMSを研究することができた。つまり、ジオンのMSの技術を盛り込むことができるようになったのである。その中でも、特に発展が顕著だったのが地球に本拠を置くアナハイム・エレクトロニクス（ＡＥ社）である。ジオンのMSのほとんどを製造していたジオニック社をそのまま吸収することによって急成長したＡＥ社は、ジオニック社配下のMS技術者を同時に雇い入れた。MSの大がかりな開発能力を持たない連邦軍の技術部に代わって、ＡＥ社が連邦のMSの開発・建造をほとんど独占的に統括することになる。ＡＥ社は、陰で依然コネクションのあったジオンの人間と連絡を取り続け、ジオンにもMSの供給を辞めなかった。このため、ＡＥ社はジオンの新技術を常に獲得できたのだ。そして、ＡＥ社は新型のMSを次々と産出し続け、独占状態をより強固なものにしていった。さて、この時期の連邦のMSはふたつの方向線に別かれていた。ひとつは量産型としてコストパフォーマンス性の高いGM系のMSの性能を高めることである。そして、GMはガンダムタイプの廉価版のMSではなく、ひとつのまとまった系統の機体として完成されていく。もうひとつは、言わずと知れたガンダムタイプのMSの開発である。一年戦争で驚異的な戦果を上げたＲＸ－78ガンダムの後継機の開発に連邦軍が着手したのは当然の帰結といえよう。戦争後期から数々のバリエーションや改良機が計画されたが決定的なものは現われなかった。００８３年、ＡＥ社が中心となって計画されたＧＰシリーズの試作機が開発される。１号機は、ＲＸ－78のコア・ブロックシステムを継承する形で設計された機体である。機体形状的にも、ＲＸ－78のシルエットを継承し、運動性能もかなり高い能力を示した。３号機は、基本の機体を中心に武装と増槽を兼ねた大型ユニットを設定し、宇宙空間での行動拡大を考えた機体である。ユニットの接続により、３号機は、ＭＡクラスの機動力と火力を獲得する。問題となったのは２号機である。この機体は、正に戦略核以上の威力を持つ核融合弾発射可能のバズーカを備える限定地域制圧用である。これは、核兵器の使用を禁止した南極条約に違反する行為である。連邦軍内でも問題になったが、戦争の相手であるジオン公国が存在せず条約自体も有名無実となっているとの強行意見もあり、極秘裏で進めることを条件に開発が進められた。だが、それはジオン残党の中でも地球圏で最大の勢力を持つデラーズ・フリートに感知され、２号機は核を装備したまま強奪されてしまう。これを機にデラーズ・フリートは連邦に対し宣戦を布告、"星の屑作戦"を発動する。終戦後３年目にして、地球圏は再び動乱の時代に入った。この時期、ジオン系のMSで新設計のものはほとんど登場していない。だいたいが、一年戦争時のMSの改良型、または開発中で実戦に出なかったものを投入している。ただしジオン残党がアステロイドベルトに作った拠点アクシズは独自にMSを製造する能力を持ち、開発された試作機の一部がデラーズ・フリートに供給され参戦している。

RX-78GP02A
ガンダム試作2号機


シールド
[illegible] ホールドされてる
核弾頭
180cm
アトミック
バズーカ



1号機同様アナハイム社が開発したガンダム・タイプのMS。戦略核の使用を目的に開発された機体で，背部のバズーカ砲に核弾頭を装備することが可能である。また，機体各部の装甲は核使用時を想定し，耐熱、耐衝撃処理がほどこされ、冷却装置が組み込まれた大型の盾も装備している。オーストラリアの連邦基地で重力下実験が行なわれる寸前にジオン残党によって奪われた。

RX-78GP02A SPEC

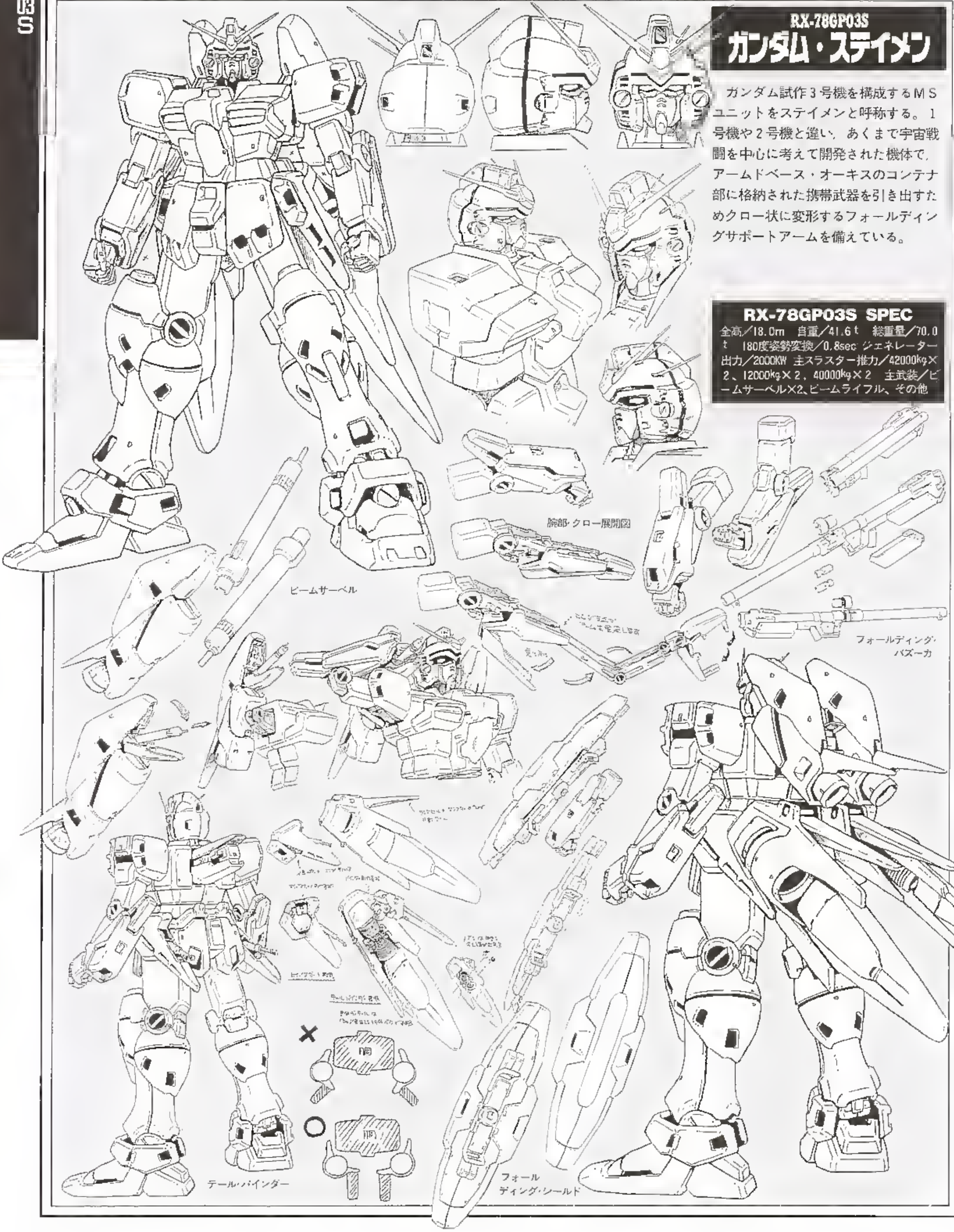
全高／18.5m　自重／54.5ｔ　総重量／83.0ｔ　180度姿勢変換／0.9sec　ジェネレーター出力／1860KW　主スラスター推力／32000kg×4，6800kg×4　主武装／60mmバルカン×2，ビームサーベル×2、アトミックバズーカ

RX-78GP03S
ガンダム・ステイメン

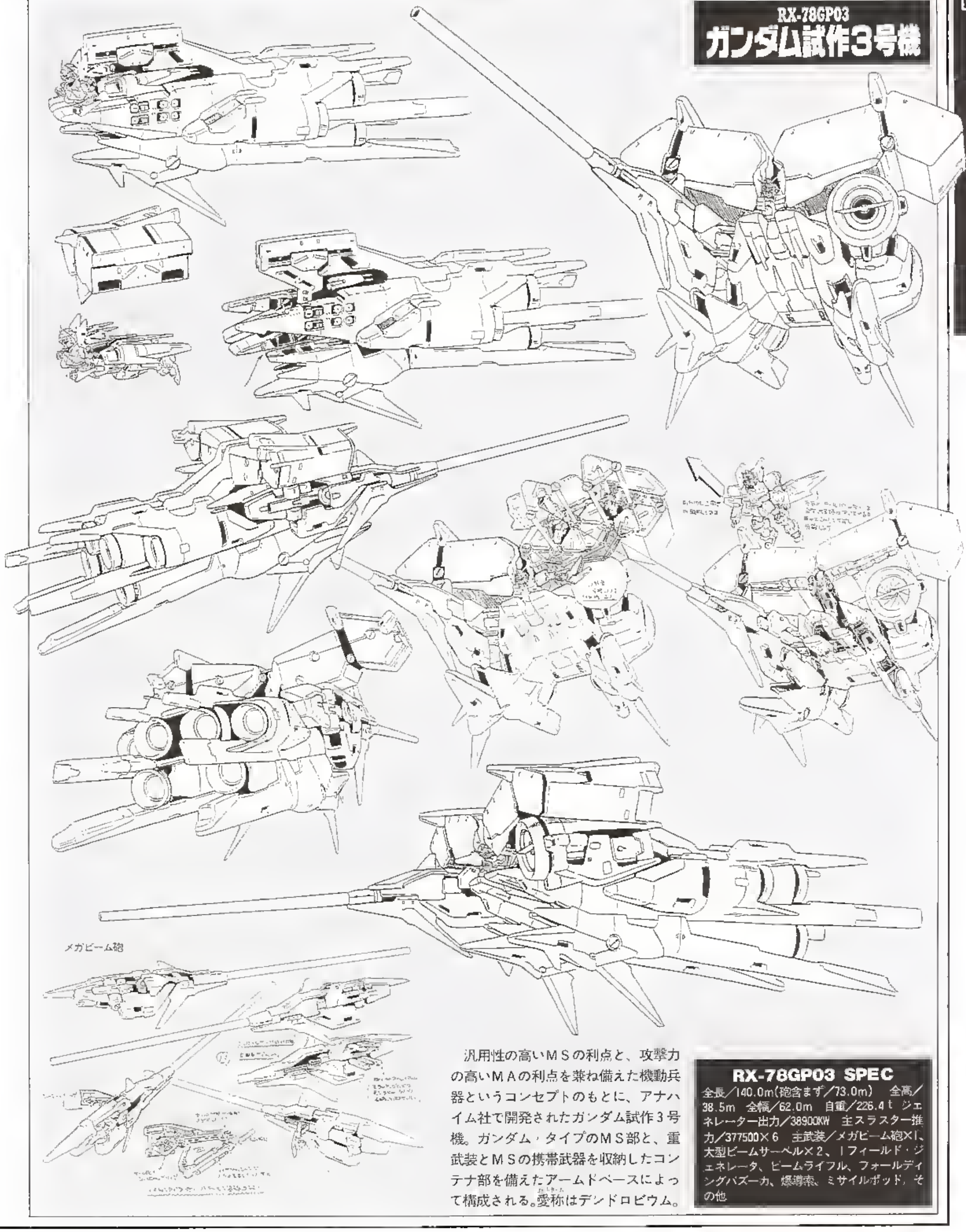
ガンダム試作３号機を構成するＭＳユニットをステイメンと呼称する。１号機や２号機と違い，あくまで宇宙戦闘を中心に考えて開発された機体で，アームドベース・オーキスのコンテナ部に格納された携帯武器を引き出すためクロー状に変形するフォールディングサポートアームを備えている。

RX-78GP03S SPEC

全高／18.0m　自重／41.6ｔ　総重量／70.0ｔ　180度姿勢変換／0.8sec ジェネレーター出力／2000KW 主スラスター推力／42000kg×2、12000kg×2，40000kg×2　主武装／ビームサーベル×2、ビームライフル、その他


ビームサーベル
腕部・クロー展開図
フォールディング・バズーカ
テール・バインダー
フォールディング・シールド

RX-78GP03
ガンダム試作3号機

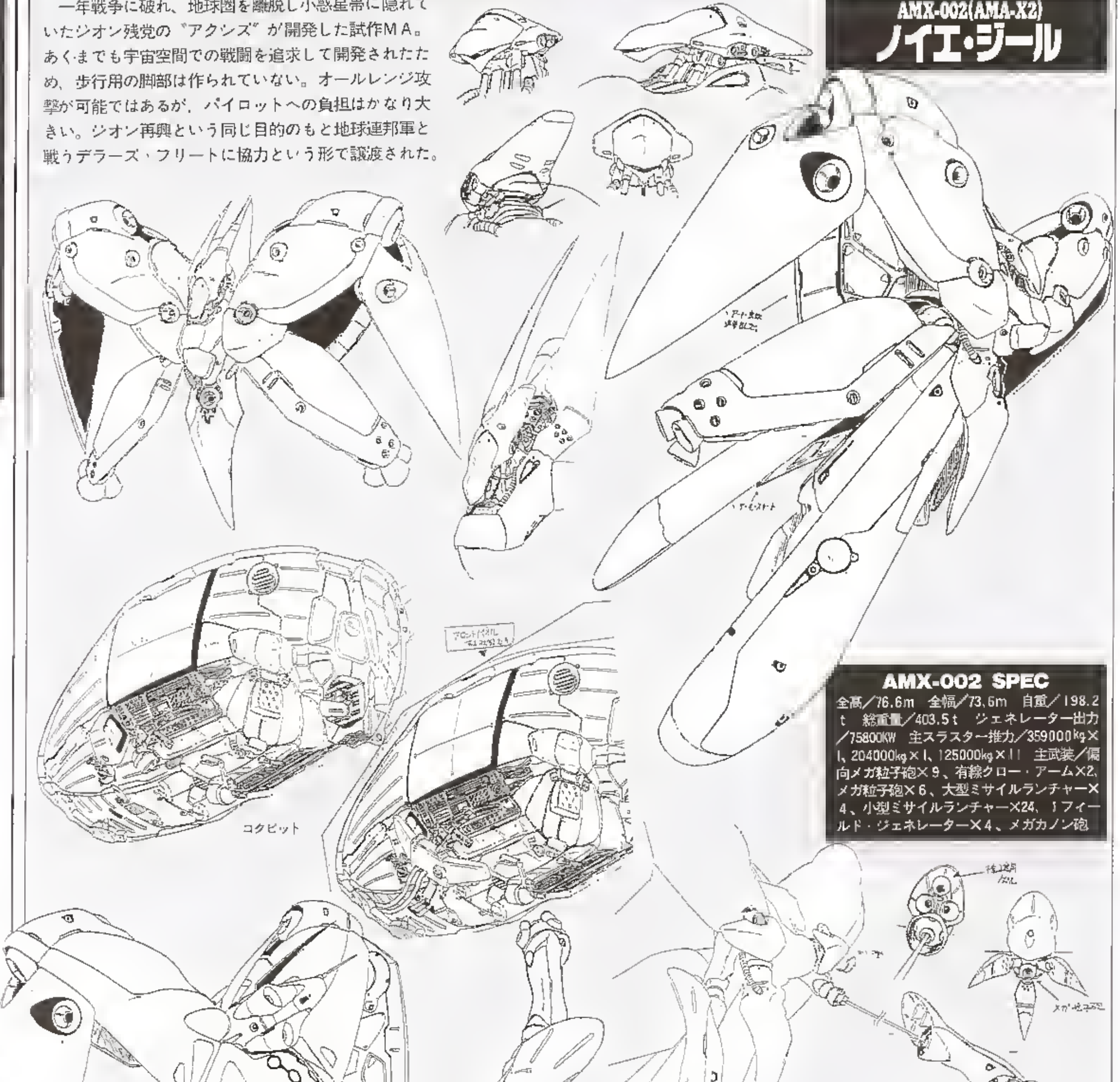


汎用性の高いMSの利点と、攻撃力の高いMAの利点を兼ね備えた機動兵器というコンセプトのもとに、アナハイム社で開発されたガンダム試作3号機。ガンダム・タイプのMS部と、重武装とMSの携帯武器を収納したコンテナ部を備えたアームドベースによって構成される。愛称はデンドロビウム。

RX-78GP03 SPEC
全長／140.0m(砲含まず／73.0m)　全高／38.5m　全幅／62.0m　自重／226.4ｔ ジェネレーター出力／38900KW　主スラスター推力／377500×6　主武装／メガビーム砲×1、大型ビームサーベル×2、Iフィールド・ジェネレータ、ビームライフル、フォールディングバズーカ、爆導索、ミサイルポッド，その他

AMX-002(AMA-X2)
ノイエ・ジール

　一年戦争に破れ、地球圏を離脱し小惑星帯に隠れていたジオン残党の〝アクシズ〟が開発した試作ＭＡ。あくまでも宇宙空間での戦闘を追求して開発されたため、歩行用の脚部は作られていない。オールレンジ攻撃が可能ではあるが，パイロットへの負担はかなり大きい。ジオン再興という同じ目的のもと地球連邦軍と戦うデラーズ・フリートに協力という形で譲渡された。

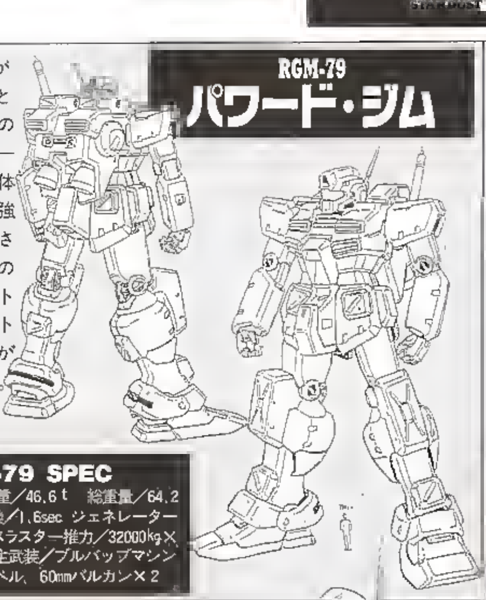

コクピット
腕部クロー
ブーストバインダー

AMX-002 SPEC

全高／76.6m　全幅／73.6m　自重／198.2t　総重量／403.5t　ジェネレーター出力／75800KW　主スラスター推力／359000kg×1、204000kg×1、125000kg×11　主武装／偏向メガ粒子砲×9、有線クロー・アーム×2、メガ粒子砲×6、大型ミサイルランチャー×4、小型ミサイルランチャー×24、Ｉフィールド・ジェネレーター×4、メガカノン砲

RGM-79
パワード・ジム

バックパックが大型化されるとともに脚部に新型のショックアブソーバを装備し、機体の機動、運動性強化を目的に開発されたGMタイプの実験機。オーストラリアのトリントン基地でテストが行なわれていた。

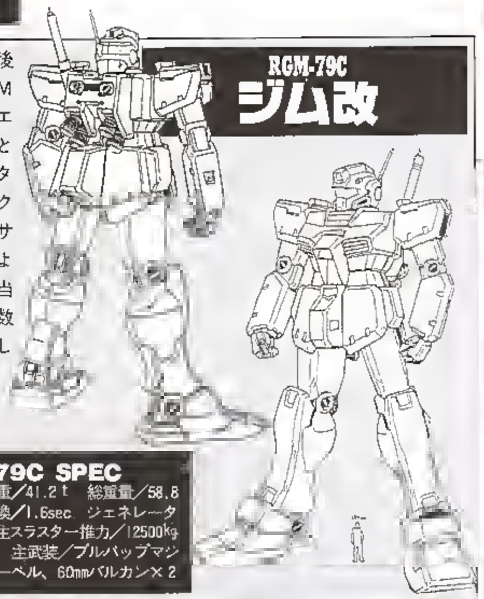


RGM-79 SPEC

全高／18.0m　自重／46.6 t　総重量／64.2 t　180度姿勢変換／1.6sec ジェネレーター出力／1650KW　主スラスター推力／32000kg×2、1870kg×4　主武装／ブルパップマシンガン、ビームサーベル、60mmバルカン×2

RGM-79C
ジム改

1年戦争終了後に出現したRGMシリーズのバリエーション機のひとつ。ジェネレーターの改良やバックパック、ビームサーベルの改修によって、1年戦争当時の機体よりも数段パワーアップしている。



RGM-79C SPEC

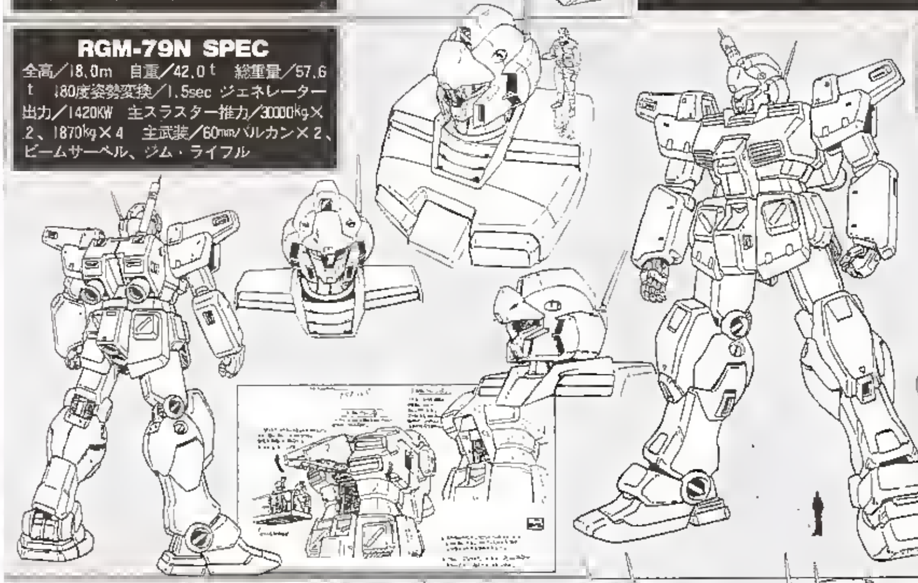
全高／18.0m　自重／41.2 t　総重量／58.8 t　180度姿勢変換／1.6sec ジェネレーター出力／1250KW　主スラスター推力／12500kg×4、1870kg×4　主武装／ブルパップマシンガン、ビームサーベル、60mmバルカン×2

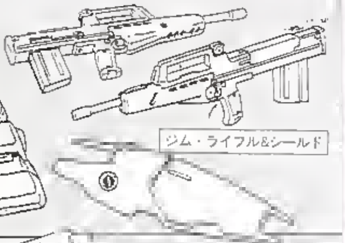
RGM-79N SPEC

全高／18.0m　自重／42.0 t　総重量／57.6 t　180度姿勢変換／1.5sec ジェネレーター出力／1420KW　主スラスター推力／30000kg×2、1870kg×4　主武装／60mmバルカン×2、ビームサーベル、ジム・ライフル

RGM-79N
ジム・カスタム

軍備強化のために、トータルバランス的な面で量産機の性能向上が図られ、ジェネレーターの出力、各所アポジモーターの強化がほどこされた機体。推力はほぼ倍となり、機動、運動性も向上している。

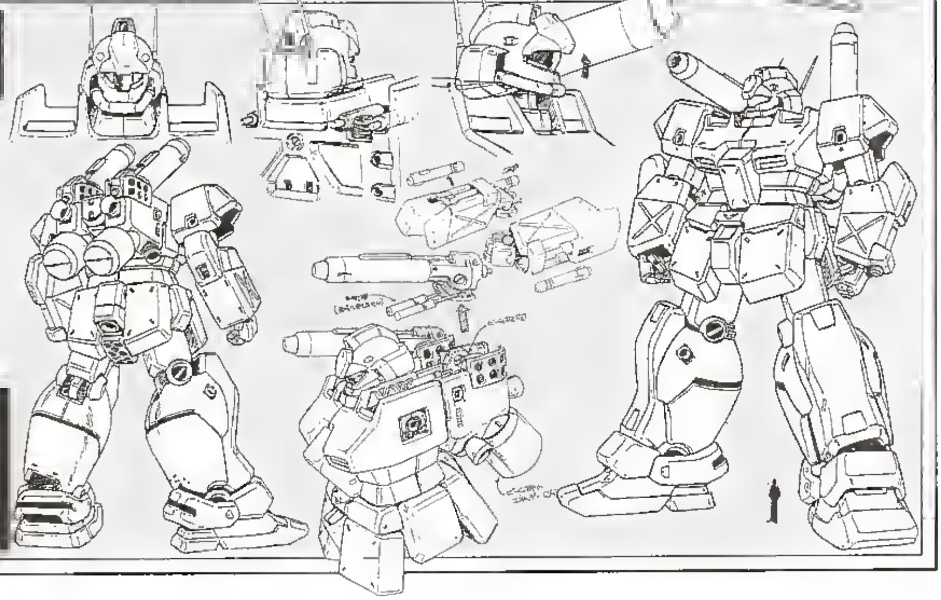




ジム・ライフル&シールド

RGC-83
ジム・キャノンⅡ

RX—77Dの機体データをフィードバックさせ完成させた中距離支援型のMS。両肩のキャノン砲はビーム・タイプに変わり、腰部にスタビライズド・ギアを備えている。さらに、格闘戦も想定され左腕にはビームサーベルを装備している。

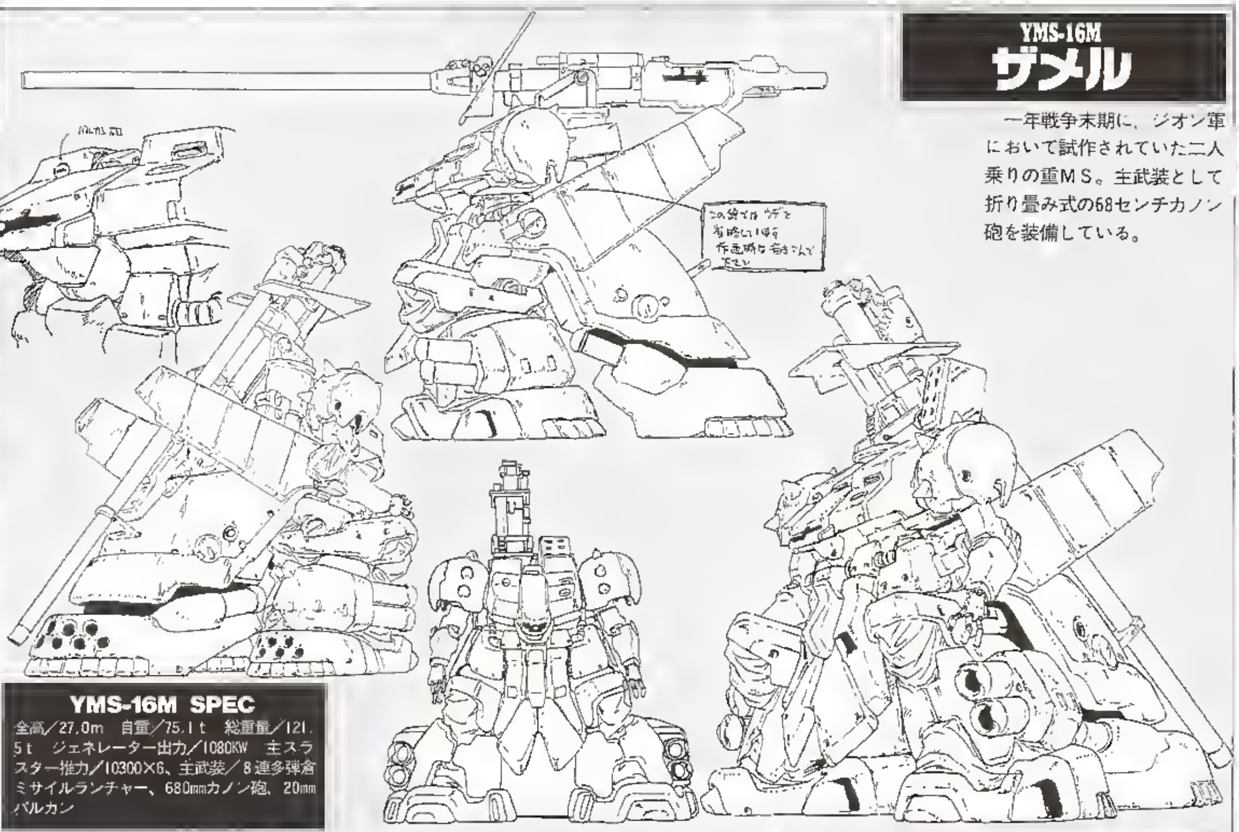


RGC-83 SPEC

全高／18.0m　自重／47.3 t　総重量／66.9 t　180度姿勢変換／1.6sec ジェネレーター出力／1420KW　主スラスター推力／13000kg×4、1870kg×4　主武装／60mmバルカン×2、ビームサーベル、ビームキャノン×2、ジム・ライフル

YMS-16M
ザメル

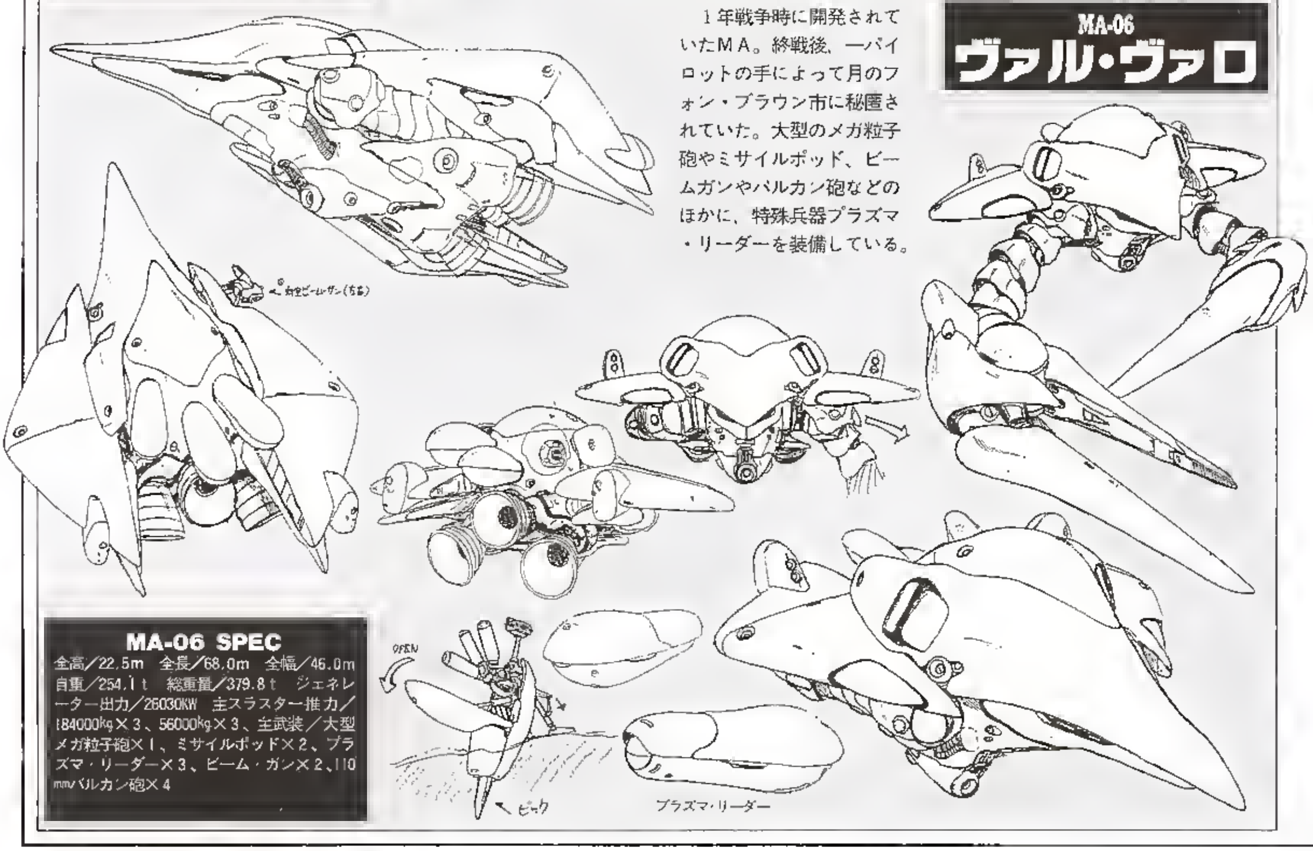
一年戦争末期に、ジオン軍において試作されていた二人乗りの重ＭＳ。主武装として折り畳み式の68センチカノン砲を装備している。


バルカン砲
この線では ウデを 省略しています 作画時は 描きこんで 下さい

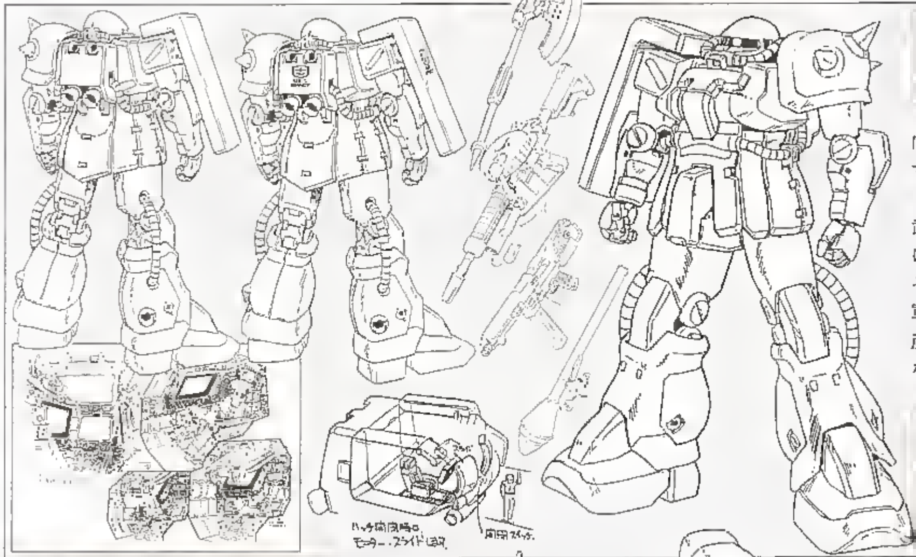
YMS-16M SPEC
全高／27.0m　自重／75.1ｔ　総重量／121.5ｔ　ジェネレーター出力／1080KW　主スラスター推力／10300×6、主武装／８連多弾倉ミサイルランチャー、680㎜カノン砲、20㎜バルカン

MA-06
ヴァル・ヴァロ

１年戦争時に開発されていたＭＡ。終戦後、一パイロットの手によって月のフォン・ブラウン市に秘匿されていた。大型のメガ粒子砲やミサイルポッド、ビームガンやバルカン砲などのほかに、特殊兵器プラズマ・リーダーを装備している。


対空ビームガン
OPEN
ビーク
プラズマ・リーダー

MA-06 SPEC
全高／22.5m　全長／68.0m　全幅／46.0m　自重／254.1ｔ　総重量／379.8ｔ　ジェネレーター出力／26030KW　主スラスター推力／184000㎏×３、56000㎏×３、主武装／大型メガ粒子砲×１、ミサイルポッド×２、プラズマ・リーダー×３、ビーム・ガン×２、110㎜バルカン砲×４



MS-06F-2
ザクII F2型

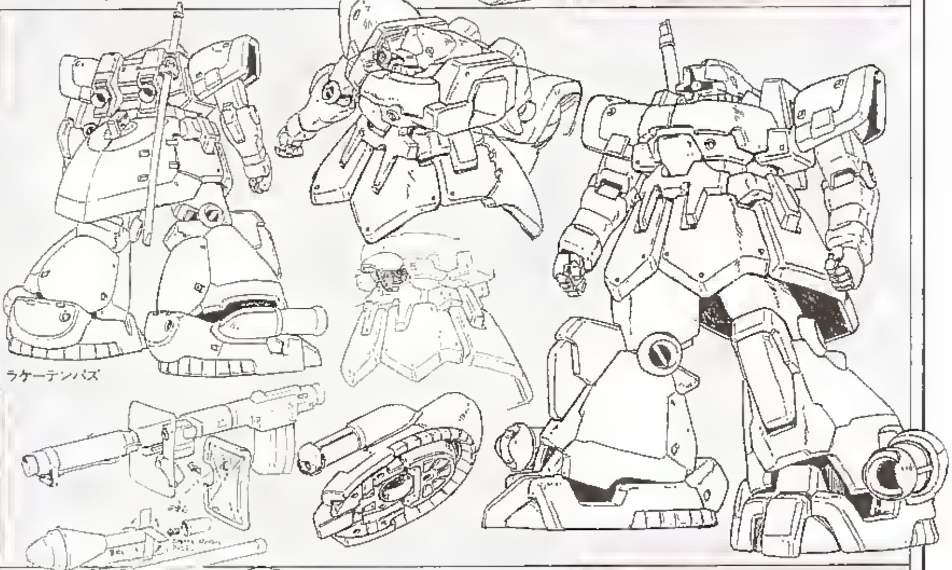
機体の軽量化とジェネレーター出力の向上を目的に、量産機であるＭＳ－06Ｆザク II を改修した機体。しかし，ほどなく終戦を迎え一年戦争終戦協定締結後，武装解除に合わせて多くの機体が連邦軍に接収され，ほとんど手を加えられずにそのまま使用されたケースが多い。連邦軍ではこれらの機体を再考察し、後に量産型ＭＳ、ハイザックを生み出す要因となった。

MS-06F-2 SPEC
全高／17.5m　自重／49.9ｔ　総重量／70.3ｔ　180度姿勢変換／1.7sec ジェネレーター出力／986KW　主スラスター推力／20500kg×2、3100kg×4　主武装／ザク・マシンガン、ヒートホーク、ザク・バズーカ、他

MS-09F/TROP
ドム・トローペン

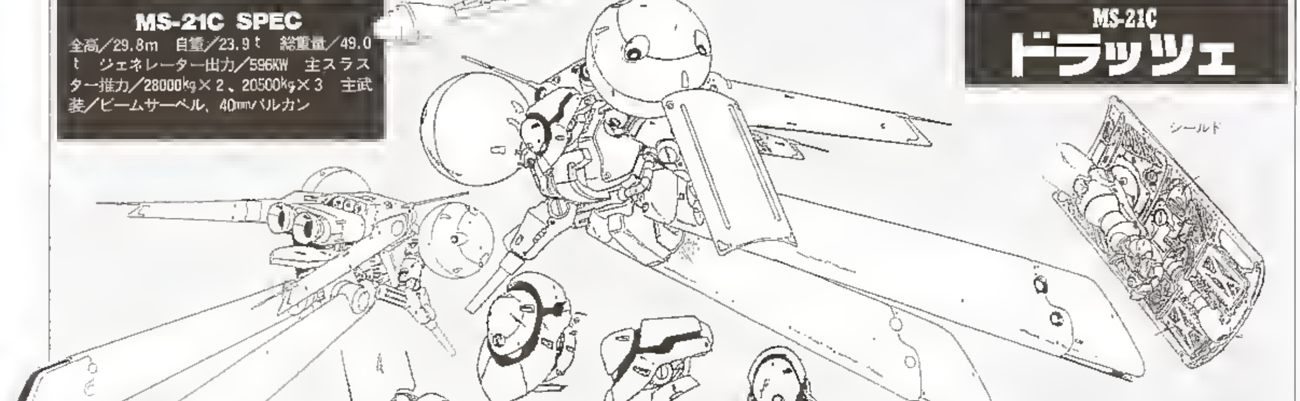
局地戦用に改造されたＭＳ－09ドムのバリエーション機のひとつ。砂漠戦用に展開していったＭＳ－09Ｇと同じように，陸戦用として高い性能が要求され開発された機体で，脚部のスラスター・インテーク部には，砂漠での運用も考慮されたダスト・フィルターが装着されている。また，腰部にマウントラッチを装備し，作戦に応じて様々な携帯武器を選択できる。

MS-09F/TROP SPEC
全高／18.5m　自重／44.8ｔ　総重量／79.0ｔ　180度姿勢変換／2.1sec ジェネレーター出力／1199KW　主スラスター推力／20500kg×2、3,100kg×2　主武装／ラケーテンバズ、ＭＭＰ80マシンガン、シュツルムファウスト、ヒートサーベル



MS-21C
ドラッツェ

MS-21C SPEC
全高／29.8m　自重／23.9ｔ　総重量／49.0ｔ　ジェネレーター出力／596KW　主スラスター推力／28000kg×2、20500kg×3　主武装／ビームサーベル、40mmバルカン



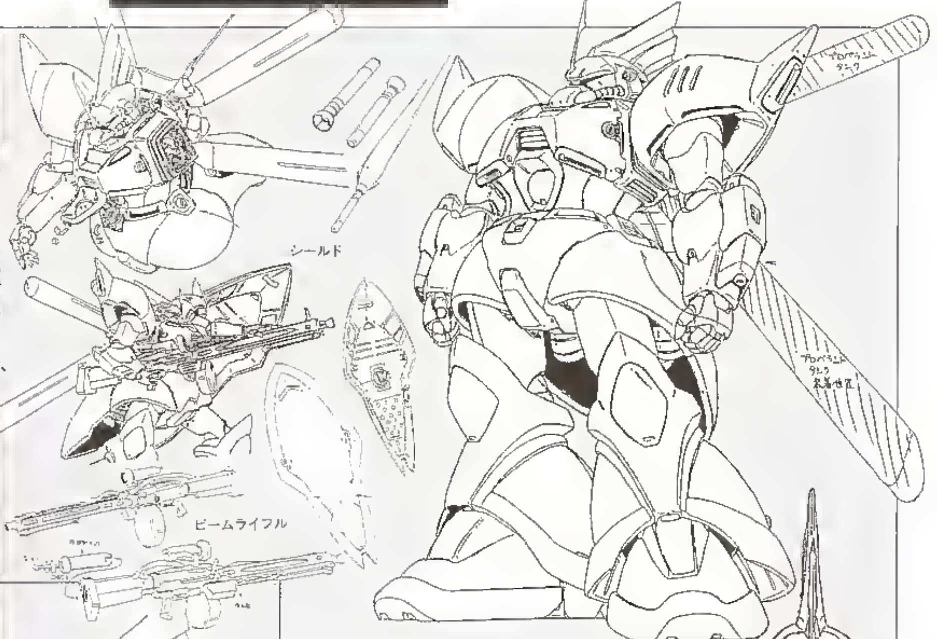
ザクの機体を流用してデラーズ・フリートが開発した突撃戦用のＭＳ。宇宙戦での機動性を重視し、肩部にスラスターポッドを装備。脚部を排除し，大型のプロペラントタンク兼スラスターを設置している。

MS-14Fs
ゲルググ・M
（指揮官用）

デラーズ・フリートのザンジバル級巡洋艦、リリー・マルレーンを指揮する、シーマ・ガラハウ中佐の搭乗機。ＭＳ－14ＦゲルググＭ（マリーネ）の指揮官専用機で、量産機よりもさらに機動性、運動性が強化されている。指揮官用機は量産機と違い、頭部に羽根飾りとバルカン砲が装備され、高出力のビームライフル、専用シールドも装備している。

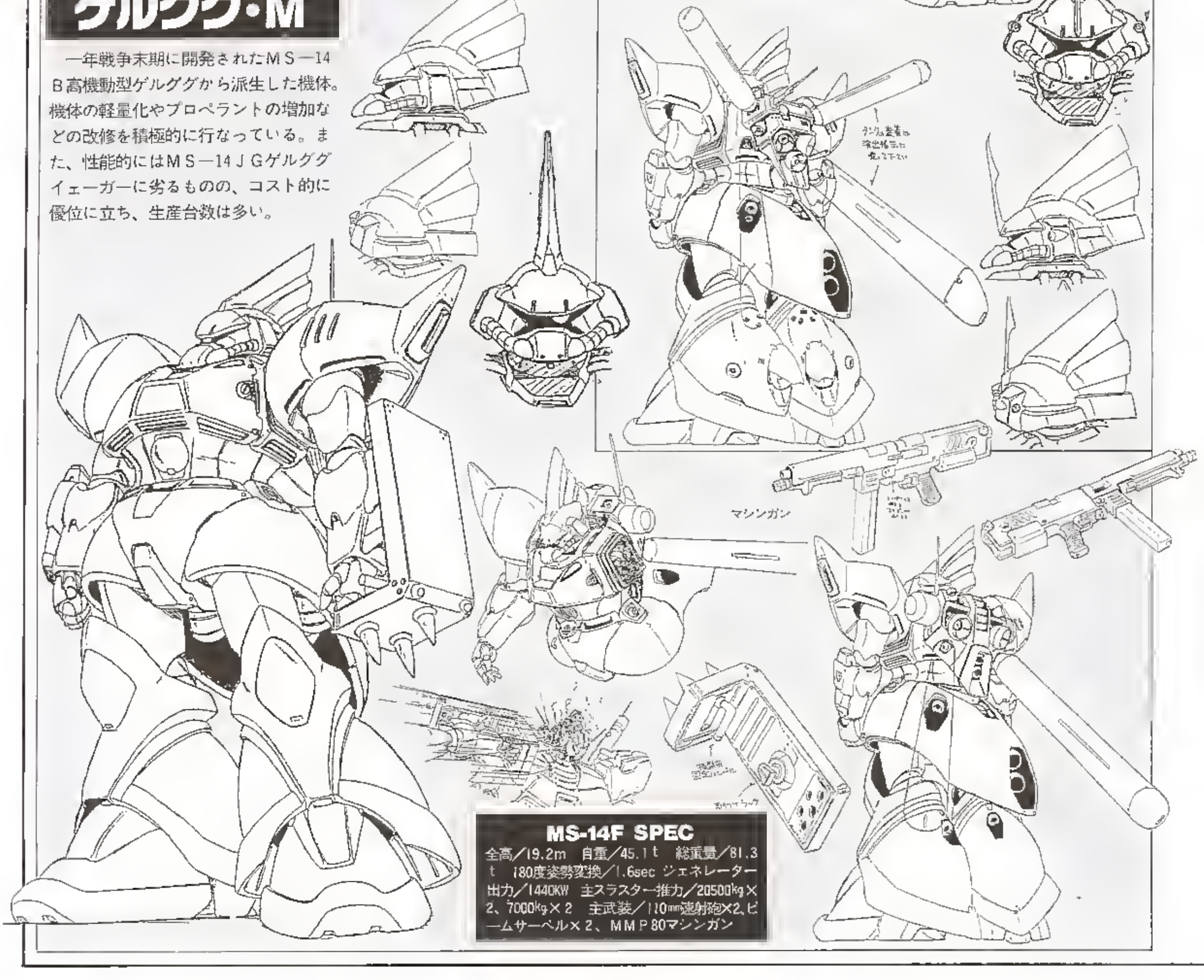
MS-14Fs SPEC

全高／19.2m　自重／40.5ｔ　総重量／80.0ｔ　180度姿勢変換／1.5sec　ジェネレーター出力／1490KW　主スラスター推力／20500kg×3、7000kg×4　主武装／110mm速射砲×2、ビームサーベル×2、40mmバルカン×2、ビームライフル


シールド
ビームライフル

MS-14F
ゲルググ・M

一年戦争末期に開発されたＭＳ－14Ｂ高機動型ゲルググから派生した機体。機体の軽量化やプロペラントの増加などの改修を積極的に行なっている。また、性能的にはＭＳ－14ＪＧゲルググイェーガーに劣るものの、コスト的に優位に立ち、生産台数は多い。

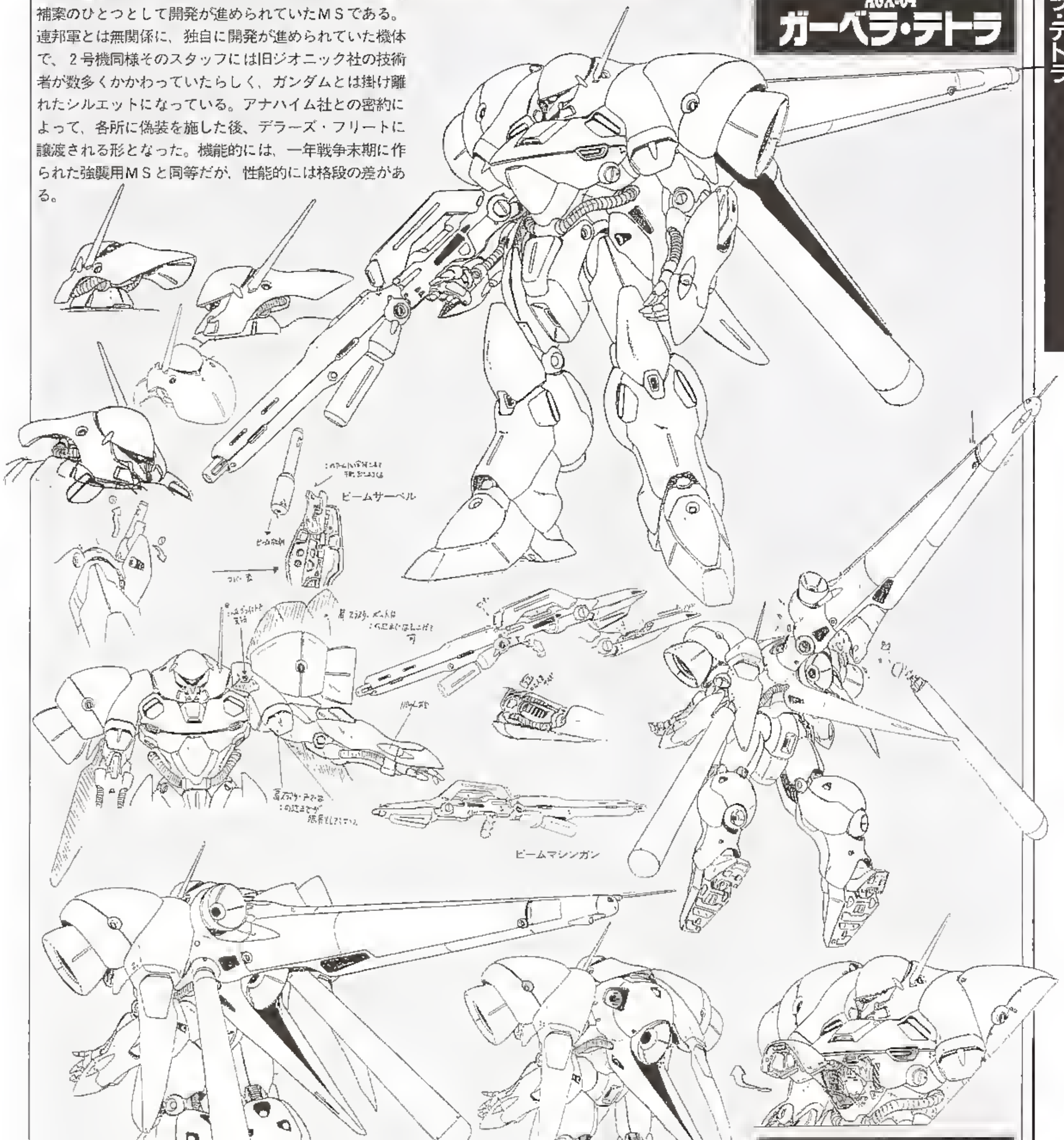


MS-14F SPEC

全高／19.2m　自重／45.1ｔ　総重量／81.3ｔ　180度姿勢変換／1.6sec　ジェネレーター出力／1440KW　主スラスター推力／20500kg×2、7000kg×2　主武装／110mm速射砲×2、ビームサーベル×2、ＭＭＰ80マシンガン

AGX-04
ガーベラ・テトラ

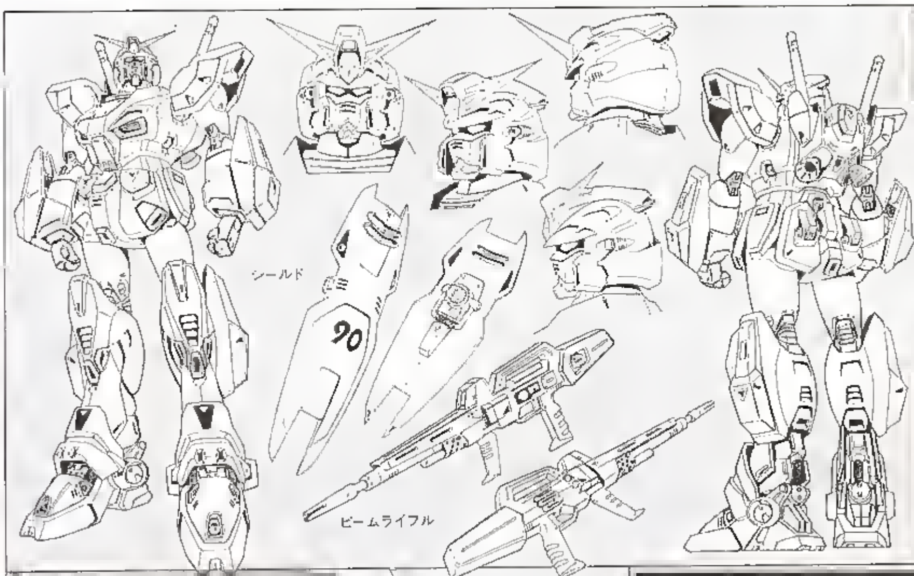
この機体はアナハイム社内部でガンダム型試作機の候補案のひとつとして開発が進められていたＭＳである。連邦軍とは無関係に、独自に開発が進められていた機体で、２号機同様そのスタッフには旧ジオニック社の技術者が数多くかかわっていたらしく、ガンダムとは掛け離れたシルエットになっている。アナハイム社との密約によって、各所に偽装を施した後、デラーズ・フリートに譲渡される形となった。機能的には、一年戦争末期に作られた強襲用ＭＳと同等だが、性能的には格段の差がある。


ビームサーベル
ビームマシンガン

AGX-04 SPEC

全高／18.0m　自重／46.7t(48.5t)　総重量／73.2t(86.0t)　ジェネレーター出力／1710KW　主スラスター推力／56000kg×2、50000kg×1、13500kg×4,(56000kg×2、50000kg×3、13500kg×4）180度姿勢変換／0.9　主武装／110mm機関砲×4、ビームサーベル×2、ビームマシンガン　※(　)内はシュツルム・ブースター装着時

MOBILE SUIT GUNDAM F90


シールド
90
ビームライフル

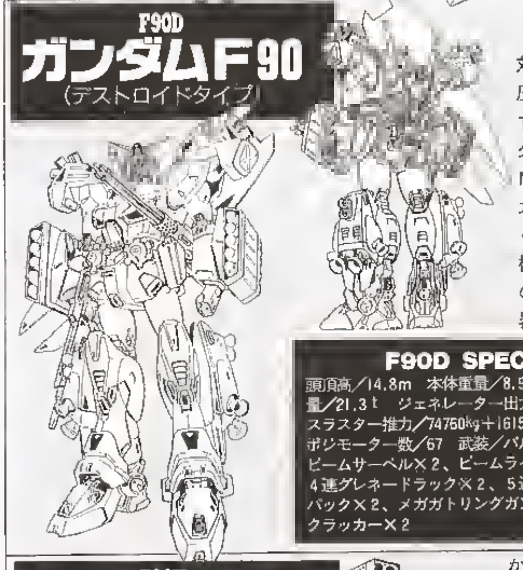
F90
ガンダムF90

F90は極めて機動性に富む「格闘戦仕様」のMSとして開発され，標準装備としてビームライフル1門，ビームサーベル2本，シールド1基を装備している。また、ミッションパック換装によるシステム兵器もある。これは単なるオプションシステムではなく、同一機体が性能の異なる別種のMSになるのと同様である。

F90 SPEC

頭頂高／14.8m　本体重量／7.5t　全備重量／17.8t　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／27510kg×2、9870kg×2　アポジモーター数／51　装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材　ハードポイント数／11　ウエポンラック数／1　武装／用途別、各運用仕様によりフォーマット化

F90D
ガンダムF90
（デストロイドタイプ）

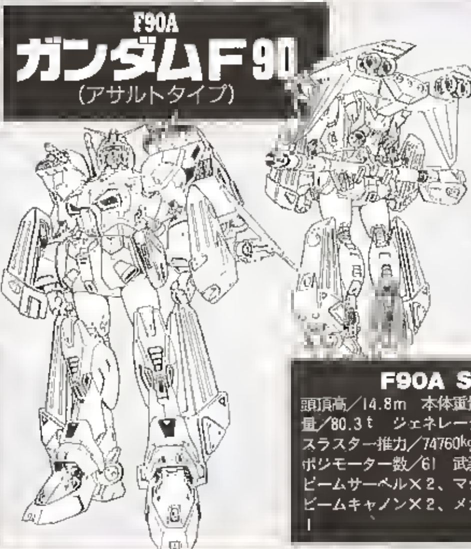


敵主力に対する面制圧を目的とするタイプ。グレネード、MSクラッカー ロケット弾，重機関砲などの近距離兵器を持つ。

F90D SPEC

頭頂高／14.8m　本体重量／8.9t　全備重量／21.3t　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／74760kg＋16150kg×4　アポジモーター数／67　武装／バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1，4連グレネードラック×2、5連ロケット弾パック×2、メガガトリングガン×1、MSクラッカー×2

F90A
ガンダムF90
（アサルトタイプ）

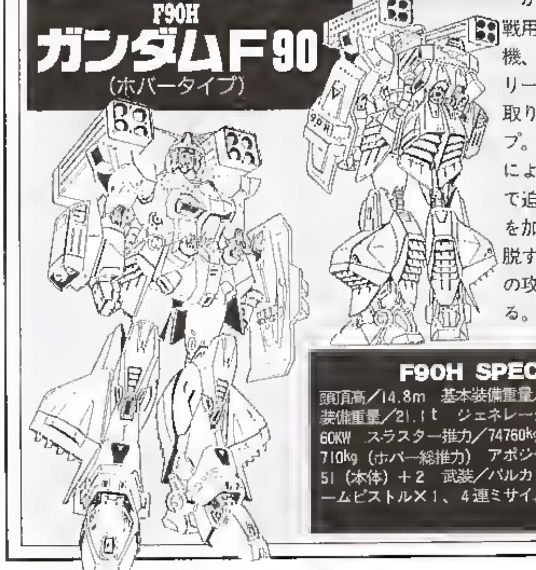


敵陣深く侵攻し、重要拠点にピンポイント攻撃を加えるタイプ。両肩にミノフスキークラフト方式の機動ユニットと大量の推進剤を装備し，飛行を可能にしている。

F90A SPEC

頭頂高／14.8m　本体重量／9.8t　全備重量／80.3t　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／74760kg＋27510kg×4　アポジモーター数／61　武装／バルカン砲×2、ビームサーベル×2、マシンキャノン×2，ビームキャノン×2、メカビームバズーカ×1

F90H
ガンダムF90
（ホバータイプ）

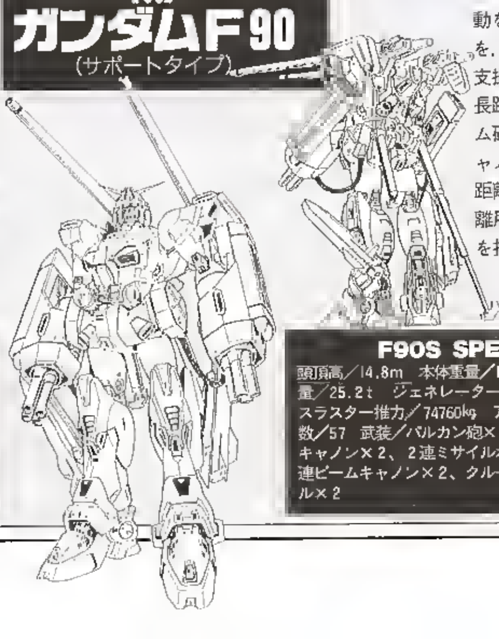


かつての局地戦用MSの傑作機、MS—09シリーズの特性を取り入れたタイプ。ホバー走行による高速移動で追撃し、攻撃を加えた後に離脱する一撃離脱の攻撃方法をとる。

F90H SPEC

頭頂高／14.8m　基本装備重量／8.6t　全装備重量／21.1t　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／74760kg（本体）＋47710kg（ホバー総推力）　アポジモーター数／、51（本体）＋2　武装／バルカン砲×2、ビームピストル×1、4連ミサイルポッド×2

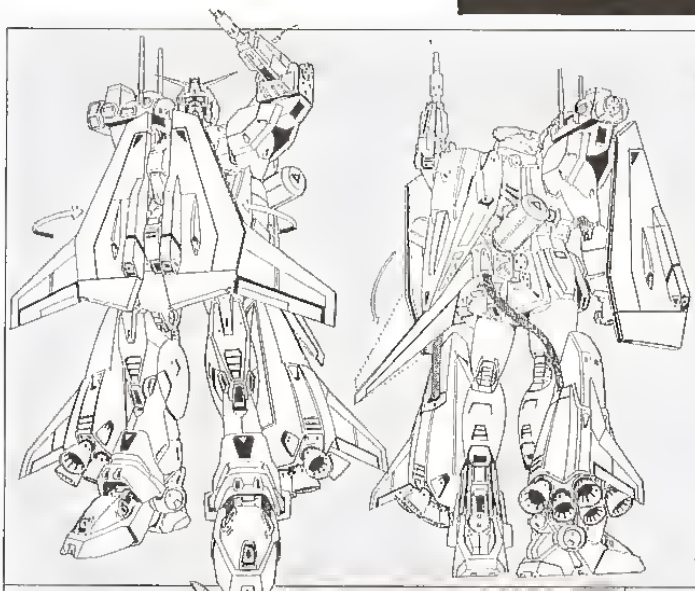
F90S
ガンダムF90
（サポートタイプ）



前線で作戦行動を行なう友軍を，遠距離から支援するタイプ。長距離メガビーム砲，レールキャノンなどの長距離兵器と長距離用複合照準器を持っている。

F90S SPEC

頭頂高／14.8m　本体重量／11.3t　全備重量／25.2t　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／74760kg　アポジモーター数／57　武装／バルカン砲×2、メガビームキャノン×2、2連ミサイルポッド×2、4連ビームキャノン×2、クルージングミサイル×2

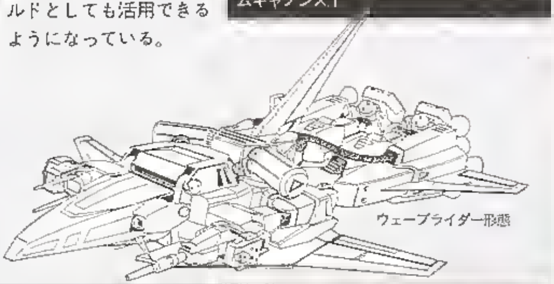


宇宙用のＭＳの最大の課題である大気圏突入機能。その問題解決を実現するべく開発されたタイプ。増装を展開しリフティング、ボディを形成する。大気圏突入時の高熱に耐えうる両腕のウイング部分は、そのままシールドとしても活用できるようになっている。

F90P
ガンダムF90
（ブランジタイプ）

F90P SPEC

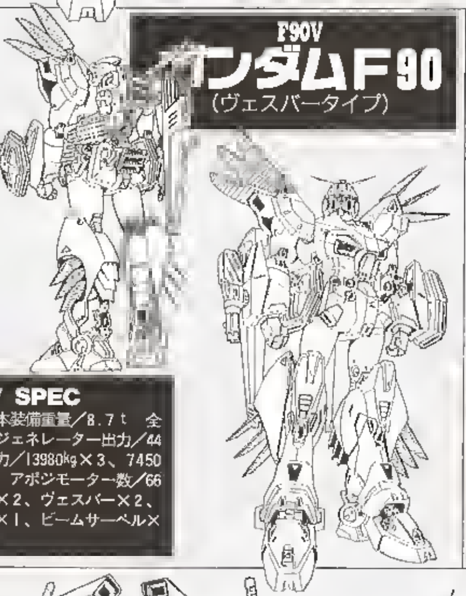
頭頂高／14.8m　基本装備重量／10.7ｔ　全装備重量／32.5ｔ　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター推力／74760kg（Ｆ90本体）＋12320kg×10　アポジモーター数／51（Ｆ90本体）＋20　武装／バルカン砲×２、ビームキャノン×1



ウェーブライダー形態

新たなる連邦軍の主力ＭＳのテストベースとして開発されたタイプ。肩と脚部の安定翼が独特なフォルムを形成し、ビームシールドやヴェスパーなど、その後のＦ91の開発に生きている。

F90V
ガンダムF90
（ヴェスパータイプ）

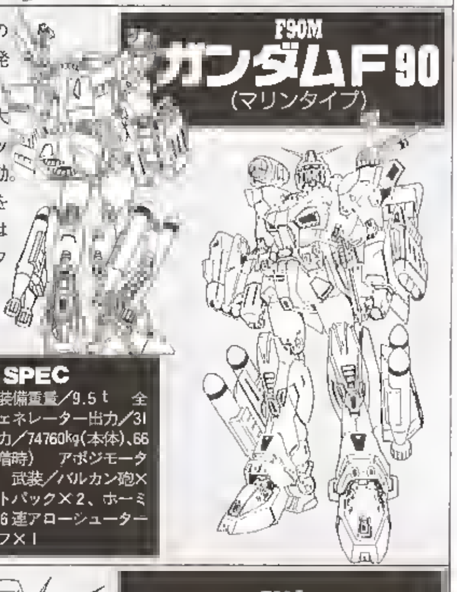


F90V SPEC

頭頂高／14.8m　基本装備重量／8.7ｔ　全装備重量／21.5ｔ　ジェネレーター出力／4420KW　スラスター推力／13980kg×３、7450kg×３、5260kg×６　アポジモーター数／66　武武装／バルカン砲×２、ヴェスパー×２、メガガトリングガン×１、ビームサーベル×２、ビームライフル

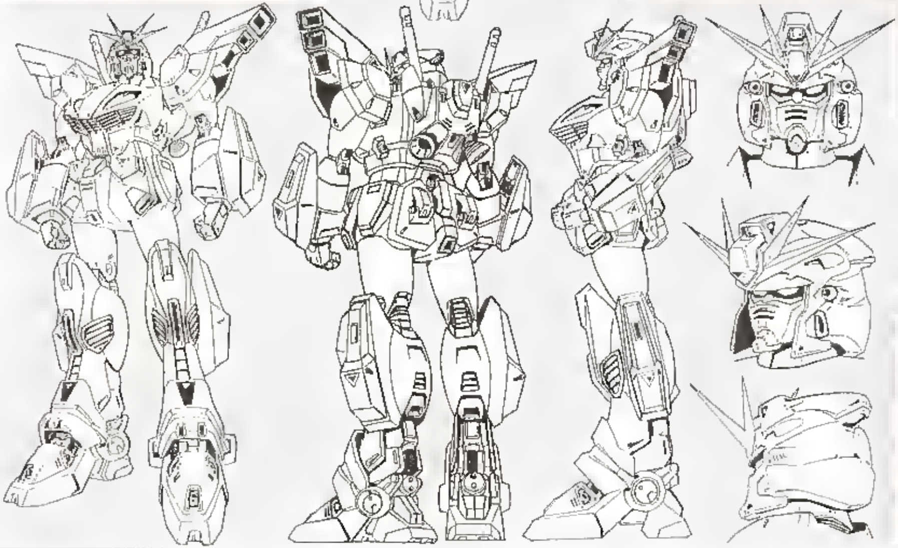
アクアＧＭ以来の水陸両用ＭＳの開発計画によって生まれたタイプ。背部の大型ハイドロ・ジェットで水中を高速移動。各種魚雷と水中銃を装備、接近戦用にはコンバット・ナイフも装備している。

F90M
ガンダムF90
（マリンタイプ）



F90M SPEC

頭頂高／14.8m　基本装備重量／9.5ｔ　全装備重量／22.5ｔ　ジェネレーター出力／3160KW　スラスター総推力／74760kg（本体）、66540kg（バックパック装着時）　アポジモーター数／51（本体）＋14　武装／バルカン砲×２、３連マリンロケットパック×２、ホーミングトーピドー×４、６連アローシューター×１、コンバットナイフ×１



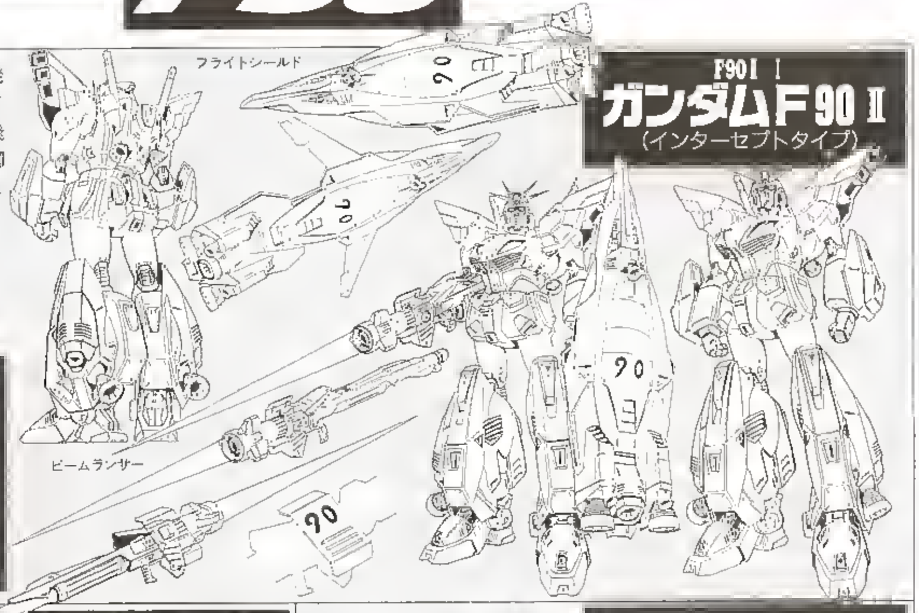
F90Ⅱ
ガンダムF90Ⅱ

オールズモビル側に奪取されたＦ90２号機を連邦軍が回収、再生した機体。ほぼ完全に破損していた両脚部を刷新、新型のジェネレーターを搭載し、メインコンピュータは次期試作ＭＳ、Ｆ91に搭載予定だったバイオコンピュータが試験的に使用されている。

F90Ⅱ SPEC

頭頂高／15.1m　本体重量／7.7ｔ　全備重量／18.4ｔ　装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／3880KW　スラスター推力／30610kg×２、9870kg×２　アポジモーター数／60　ハードポイント数／11　ウェポンラック数／1　武装／内装バルカン砲×２；ビームサーベル×２　※その他、用途別、各運用仕様によりフォーマット化。詳細は、別マニュアル参照のこと。

MOBILE SUIT GUNDAM F90

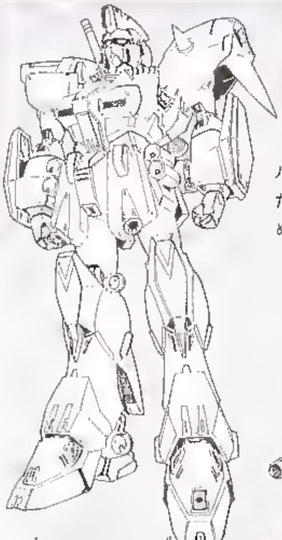


F90Ⅱ I
ガンダムF90Ⅱ
（インターセプトタイプ）

敵の迎撃、追撃を主任務として開発されたオプションである。構成としては本タイプの最大の目玉である単独飛行ユニット、フライトシールド、両脚部に接続する推力増加ユニット。そして専用武器であるビームランサーの3種からなっている。

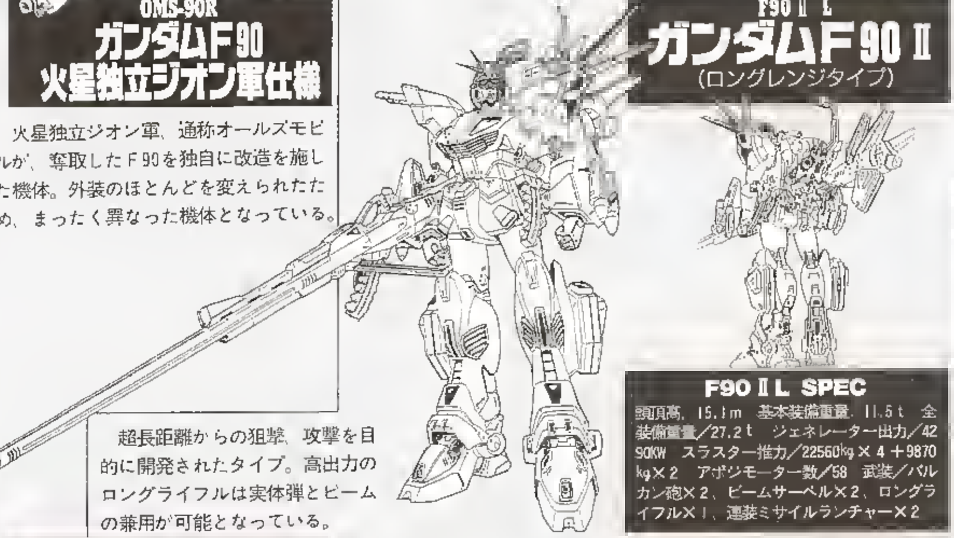
F90Ⅱ Ⅰ SPEC

頭頂高／15.1m　基本装備重量／9.7t　全備重量／29.6t　ジェネレーター出力／4150KW　スラスター推力／27700kg×2、17970×4（本体）27840kg×2、5120kg×1（フライトシールド部）　装甲材質／ガンダリウム合金・セラミック複合材　アポジモーター数／58（本体）＋5（フライトシールド部）　武装／バルカン砲×2　ビームサーベル×2　ビームランサー×1、マシンキャノン×2（フライトシールド搭載）



OMS-90R
ガンダムF90 火星独立ジオン軍仕様

火星独立ジオン軍、通称オールズモビルが、奪取したF90を独自に改造を施した機体。外装のほとんどを変えられたため、まったく異なった機体となっている。

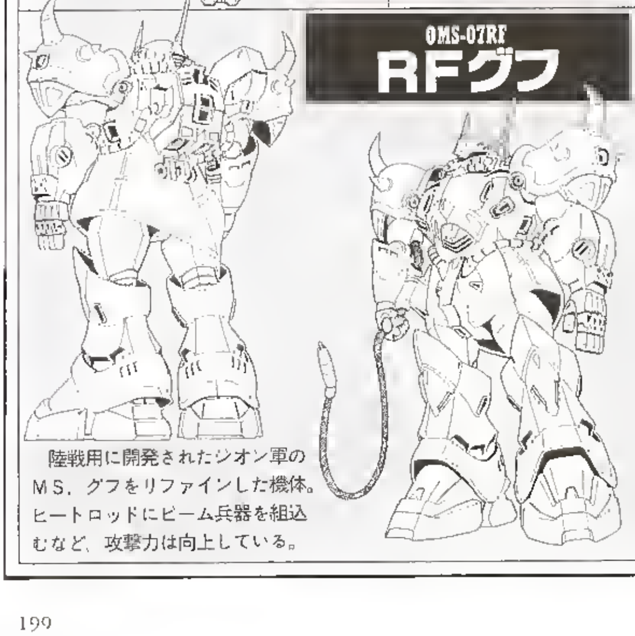


F90Ⅱ L
ガンダムF90Ⅱ
（ロングレンジタイプ）

超長距離からの狙撃、攻撃を目的に開発されたタイプ。高出力のロングライフルは実体弾とビームの兼用が可能となっている。

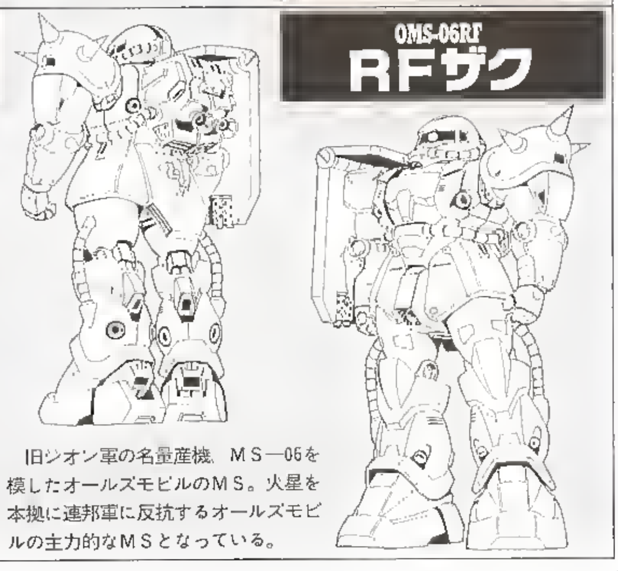
F90ⅡL SPEC

頭頂高．15.1m　基本装備重量．11.5t　全装備重量／27.2t　ジェネレーター出力／4290KW　スラスター推力／22560kg×4＋9870kg×2　アポジモーター数／58　武装／バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ロングライフル×1、連装ミサイルランチャー×2



OMS-07RF
RFグフ

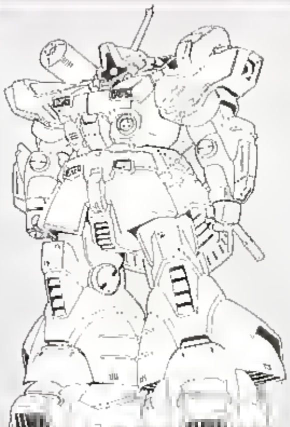
陸戦用に開発されたジオン軍のMS，グフをリファインした機体。ヒートロッドにビーム兵器を組込むなど、攻撃力は向上している。

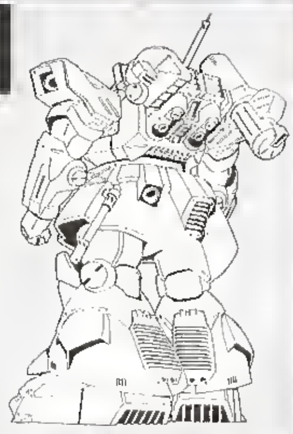


OMS-06RF
RFザク

旧ジオン軍の名量産機，MS―06を模したオールズモビルのMS。火星を本拠に連邦軍に反抗するオールズモビルの主力的なMSとなっている。

OMS-09DRF
RFデザートドム

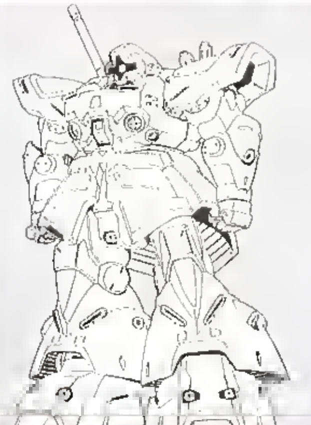


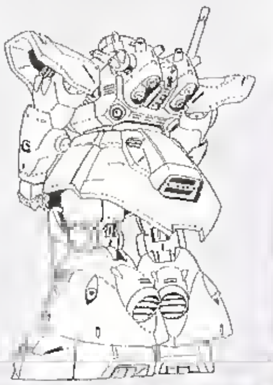


自然環境の苛酷な砂漠での戦闘を目的に開発された機体で、脚部の出力を強化して高速移動が可能になったバリエーション機。

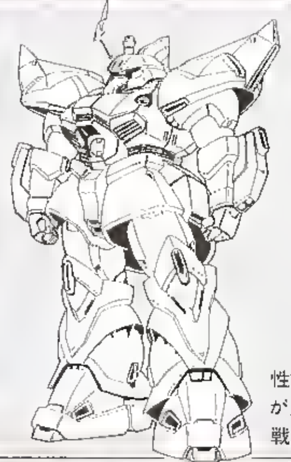
OMS-09RF
RFドム

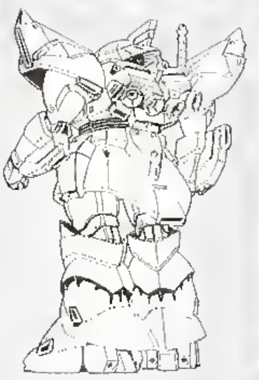
宇宙戦用の量産型ＭＳ。以前のドムより装甲部が厚くなっている。ビームライフル、ビームセイバー、ビームランチャー、などの武装を施している。





OMS-14RF
RFゲルググ

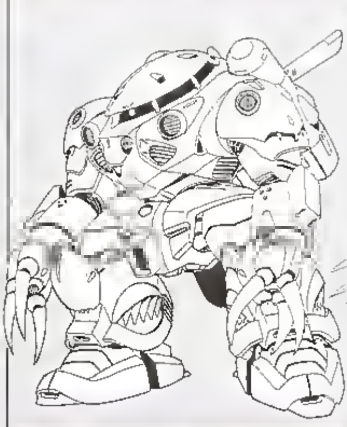


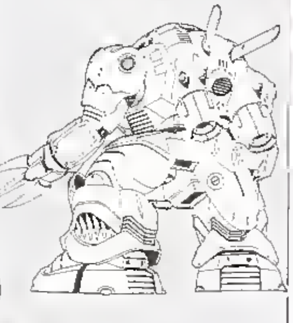


ＭＳ—06ザク・シリーズを上回る高性能を持つ機体ではあるが、生産台数が少ないため、上級士官を優先して実戦に配備している。

OMSM-07RF
RFズゴック

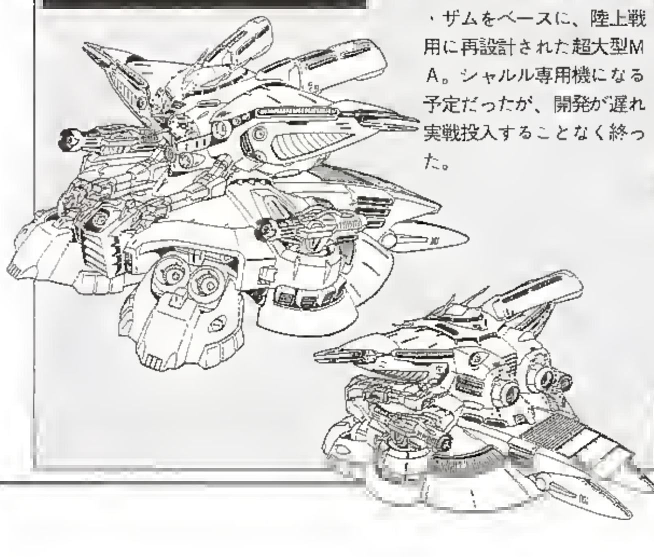
元来、水陸両用のＭＳとして開発されたＭＳであるが、陸上戦での機動力を特に強化された機体。両腕のクロー部分は、接近戦において効果を上げるように、加熱して目標を引き裂くヒートクローに変更されている。



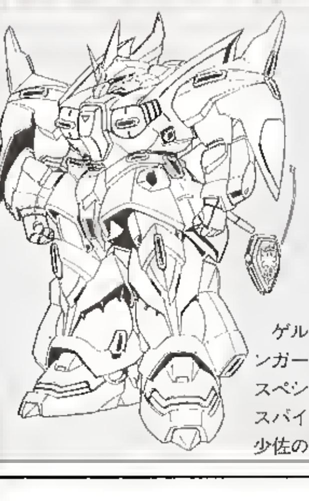


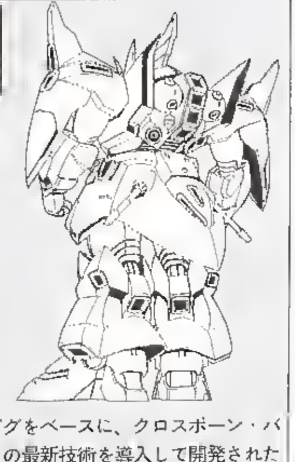
OMAX-01
グランザム

オールズモビル軍が所有していた、一年戦争時に開発された大型機動兵器ビグ・ザムをベースに、陸上戦用に再設計された超大型ＭＡ。シャルル専用機になる予定だったが、開発が遅れ実戦投入することなく終った。



OMS-14SRF
シャルル専用ゲルググ

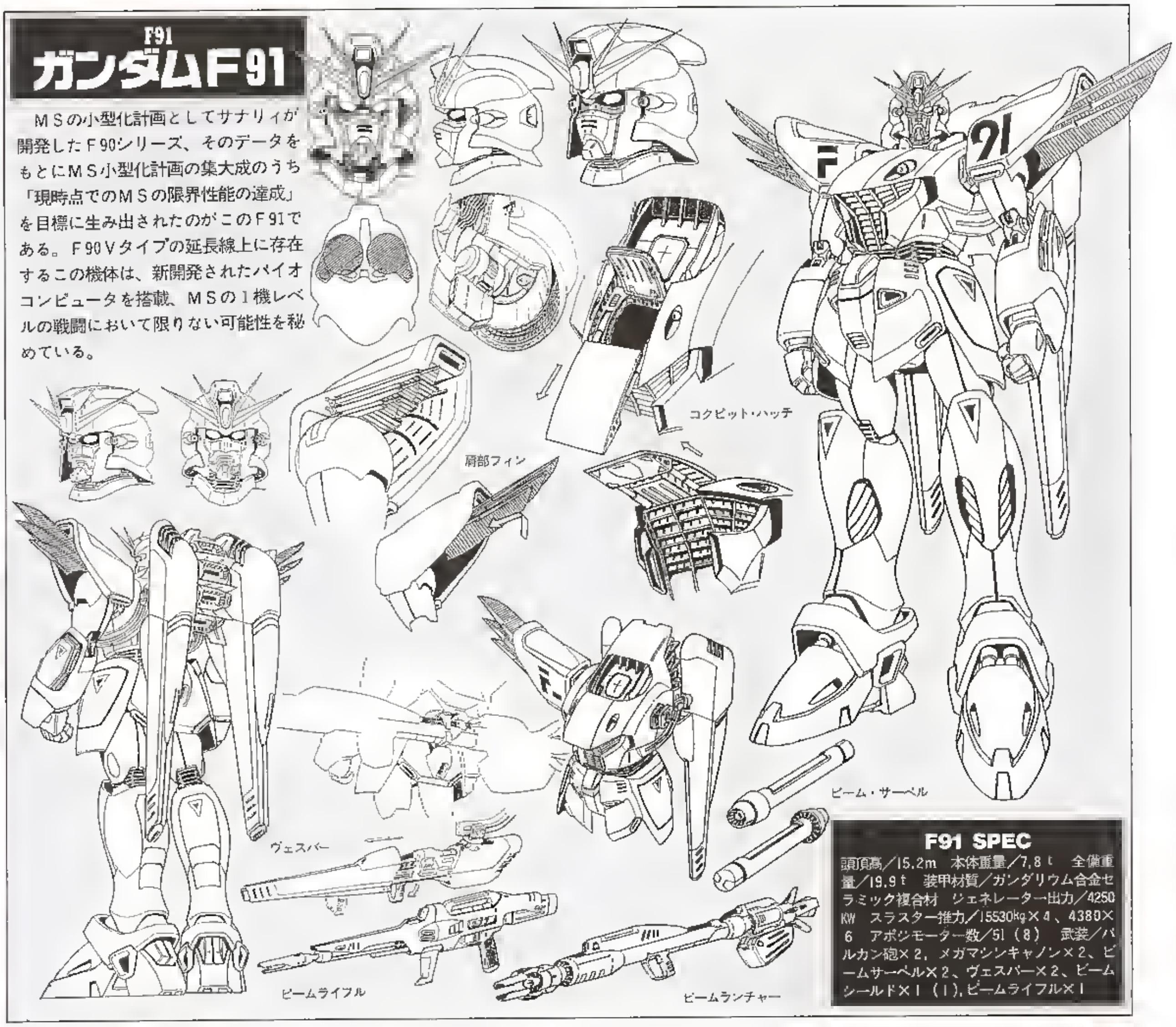




ゲルググをベースに、クロスボーン・バンガードの最新技術を導入して開発されたスペシャルＭＳ。オールズモビル軍のエースパイロット、シャルル・ロウチェスター少佐の専用機である。

F91
ガンダムF91

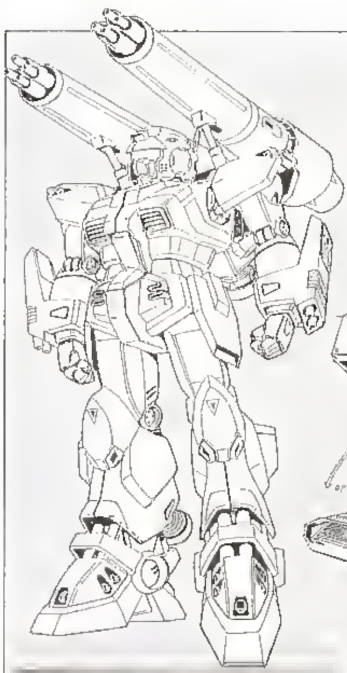
ＭＳの小型化計画としてサナリィが開発したＦ90シリーズ、そのデータをもとにＭＳ小型化計画の集大成のうち「現時点でのＭＳの限界性能の達成」を目標に生み出されたのがこのＦ91である。Ｆ90Ｖタイプの延長線上に存在するこの機体は、新開発されたバイオコンピュータを搭載、ＭＳの１機レベルの戦闘において限りない可能性を秘めている。

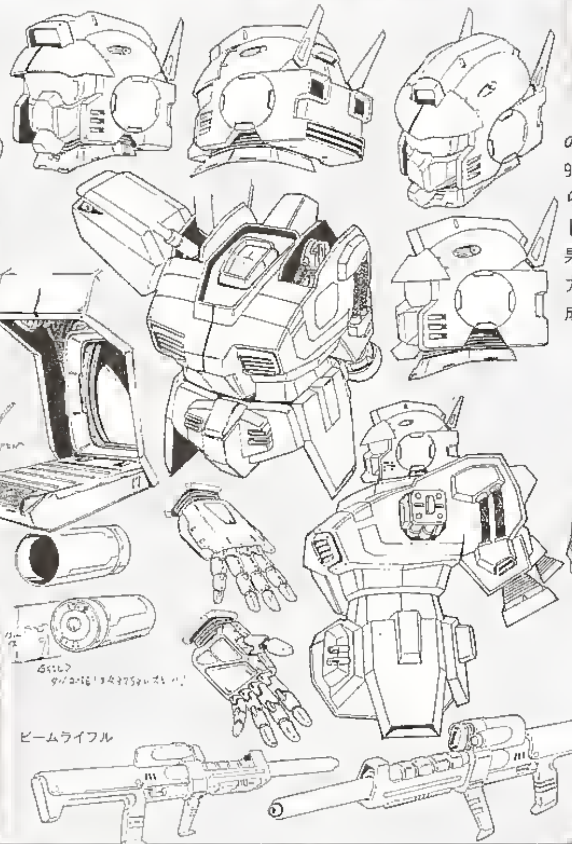


F91 SPEC
頭頂高／15.2m　本体重量／7.8ｔ　全備重量／19.9ｔ　装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／4250KW　スラスター推力／15530kg×４、4380×６　アポジモーター数／51（８）　武装／バルカン砲×２、メガマシンキャノン×２、ビームサーベル×２、ヴェスパー×２、ビームシールド×１（１）、ビームライフル×１

U・C・0123年のモビルスーツ

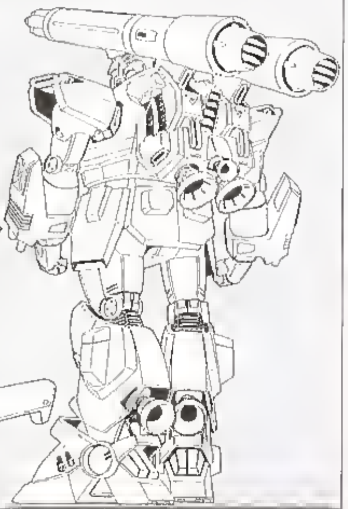
宇宙世紀も百年代を越えたこの頃、0079年を始めとするジオニズムを骨幹に持つスペースノイドの強硬派による連邦への反抗活動もようやく、段落の様相を見せていた。そんな宇宙戦争の中で生まれ、発展してきた機動兵器、ＭＳにも大きな転機が訪れる。0087年頃から始まった機体能力の万能化が進化の袋小路へと陥っていたのだ。変形機能、戦艦をも凌駕する火力、惑星間に達しようかという航続距離、大気圏内での飛行能力、サイコミュ兵器の搭載など、その数種、あるいはすべてを備えようとしたとき、単体での頭頂高が50ｍにも達する機体も現われ、ＭＳは怪物的サイズになっていた。こうなると、整備などを含めた運用にも戦艦クラスにも匹敵する設備が必要になり、ＭＳの運用そのものが不可能になりかねなかった。連邦軍上層部は、当初の概念である装備を交換することによりあらゆる状況に対応する人型の機動兵器であるＭＳを再度構築することを決定した。アナハイム・エレクトロニクスの独占体制に対する懸念も以前より取沙汰されていたので、新ＭＳの開発は海軍戦略研究所（Ｓ・Ｎ・Ｒ・Ｉ＝サナリィ）で行なわれることになった。Ｆ（フォーミュラー）と名づけられたこのシリーズ最初の90ナンバーの機体は、機体各所の装置を換装することにより、26通りの仕様に対応するＭＳになった。さらに機体構造の見直しにより、かつてのＭＳの平均サイズ（約18ｍ）よりさらに小型（約15ｍ）のサイズを獲得する。期待以上の性能に連邦軍は、仕様を整理した上で戦闘型（Ｆ91）と攻撃型（Ｆ70）の製造を決定した。しかし、ＡＥ社側のごり押しもあり、新量産機の生産はＡＥ社と共同の形となった。ＭＳ業界の大きな変転とは逆に、人類社会は停滞と退廃を示していた。反対勢力がいなくなり連邦上層部の腐敗はより進行していた。地球至上主義は強まり、スペースノイドに対する圧迫は強まった。そんな体制に対して、再び反抗する勢力が現れた。人類は選ばれた人間により統括されるべきというコスモ貴族主義を掲げたクロスボーン・バンガード（Ｃ・Ｖ）である。宇宙世紀の初期から発展してきた企業体、ブッホ・コンツェルンを母体に持つＣ・Ｖは、政治結社的な性格を持ち理想の社会実現のため、じっくりと準備を進めていた。そして、ＭＳの小型化にも早くから着目していた。機動兵器の大型化が用兵思想において、無理が出ることをよくわかっていたのである。また、企業体そのものが開発するためひとつひとつの機体の経済性を考慮に入れなくてもよかった。連邦軍がジェガン・タイプの改良を審議していた頃、すでにＣ・Ｖは小型ＭＳの試作型であるデッサ・タイプを完成させている。この機体を元にして、それぞれの使用状況に合わせたＭＳを開発していった。ジェネレーターを機体外に設定し、出力系を機体各所に設置。高出力を維持しながら小型化することができた。機体外に設定したジェネレーターを、シェルフ・ノズルやフィン・ノズルなどの可動式のスラスターに発展させ、機体の運動能力を向上させた。こうして、質の高い軍団として完成したＣ・Ｖは、連邦に対する侵攻を開始する。サイド４に新設されたコロニー群、フロンティアを破竹の勢いで制圧したＣ・Ｖは、ここに理想の国家、コスモ・バビロニアの建国を宣言した。さらに、月から出撃した連邦の援軍を撃破、内外にＣ・Ｖの強さを知らしめた。宇宙世紀0123年、新たな動乱の時代が幕をあけた。





F71
G・キャノン

1年戦争時に進出されたガンキャノンの流れを汲む機体で、実験用試作ＭＳＦ90のサポート・タイプのコンセプトで造られた量産機。支援専用機としてサポートに必要ない機能を徹底的に排除した結果、ＭＳ単体としての性能も向上し、推力／重量比をはじめ大幅な高性能化が達成された。

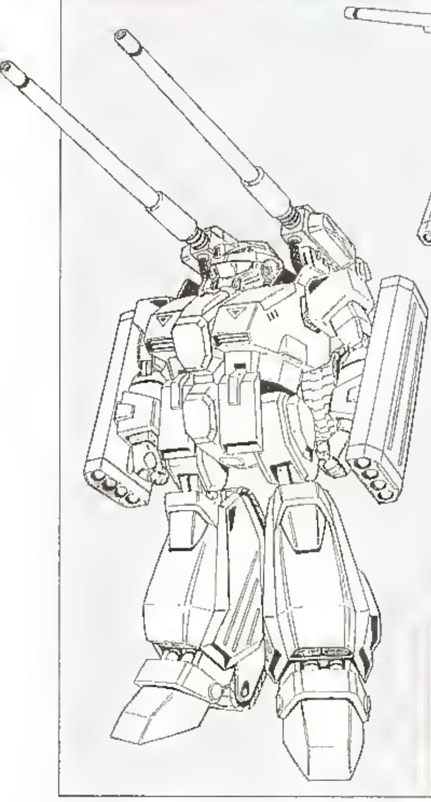


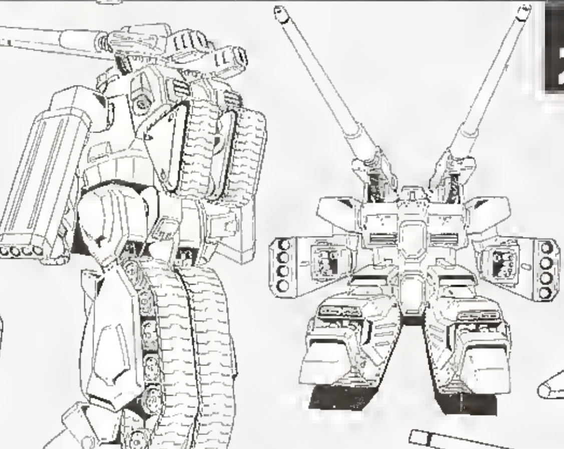
F71 SPEC

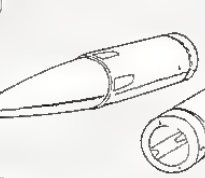
頭頂高／14.3m　本体重量／8.7ｔ　全備重量／23.1ｔ　装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／3350KW　スラスター推力／27840kg×2、16790kg×2　アポジモーター数／50　武装／バルカン砲×2、4連マシンキャノン×2、ダブルビームガン×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1

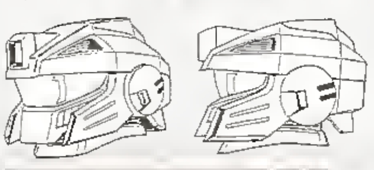
RXR-44
ガンタンク R-44

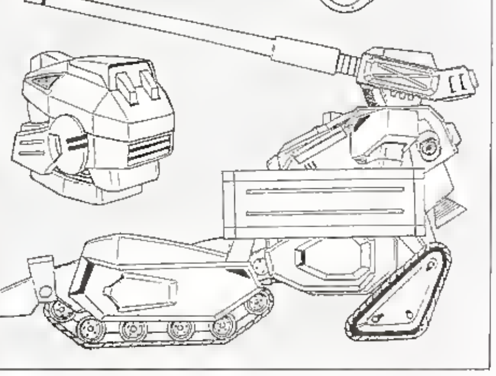
フロンティアⅣの戦争博物館に展示されていたＭＳ。10年以上昔に製作された旧型の機体で、タンク形態からＭＳ形態への変形機能を持ち合せている後方支援型であった。博物館長が個人の趣味でレストアした。





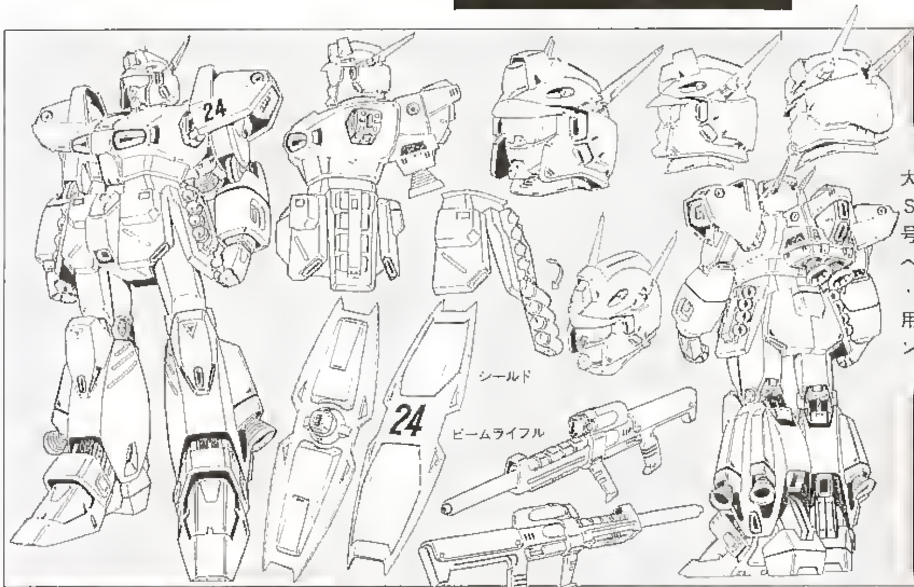






RXR-44 SPEC

頭頂高／10.3m　本体重量／8.7ｔ　全備重量／11.8ｔ　装甲材質／不明　ジェネレーター出力／1050KW　スラスター推力／14,000kg×1　アポジモーター数／28　武装／200mmキャノン×2、4連ミサイルポッド×2、フィンガーランチャー×10


24
シールド
24
ビームライフル

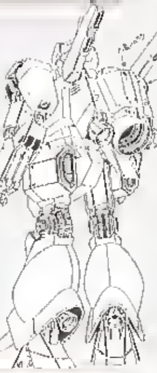
RGM-109
ヘビーガン

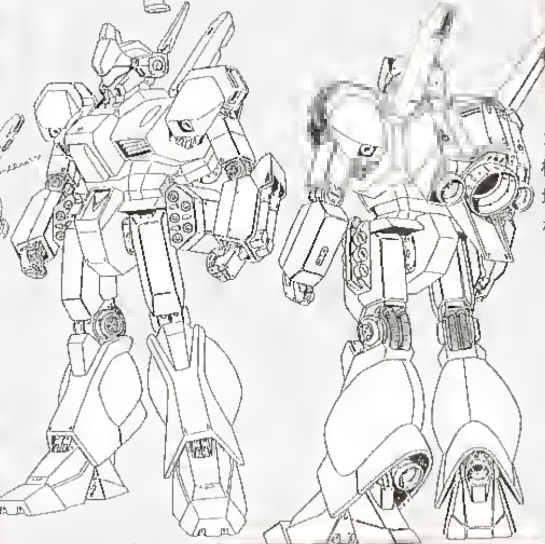
連邦軍は、戦艦などのＭＳ搭載数を増大させ、かつ軍事費の削減を計るためＭＳの小型化を計画した。その計画の第１号として開発された戦闘用量産型ＭＳがヘビーガンである。ＲＧＭ—89ジェガン・シリーズと同型のジェネレーターを使用しているが、機動、運動性はヘビーガンのほうが遥かに高いものを持っている。

RGM-109 SPEC
頭頂高／15.8m　本体重量／9.5t　全備重量／23.5t　装甲材質／ガンダムウム合金　ジェネレーター出力／2870KW　スラスター推力／21250kg×2、9940kg×4　アポジモーター数／59　武装／バルカン砲×2、4連グレネードラック×2、ビームサーベル×1、ビーム・ライフル×1

RGM-89M
ジェガンBTYPE

Ａタイプ同様、ノーマル・タイプをもとに改造されたバリエーション機。近距離接近戦を主旨に開発された機体で、５連ロケットパック、４連ミサイルランチャー、ビームサーベルの増加などと多種類の武装が施されている。

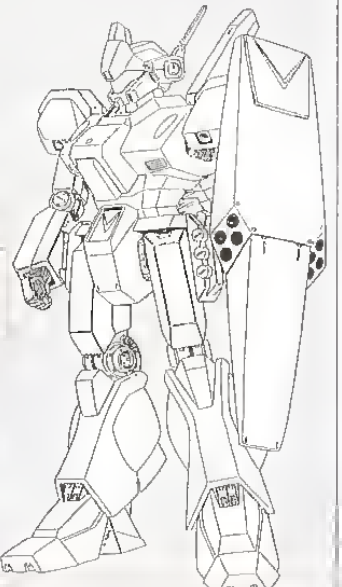


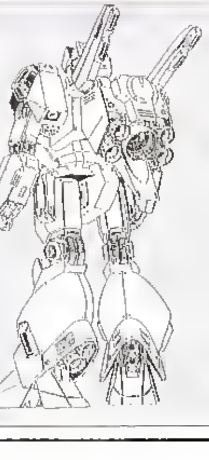


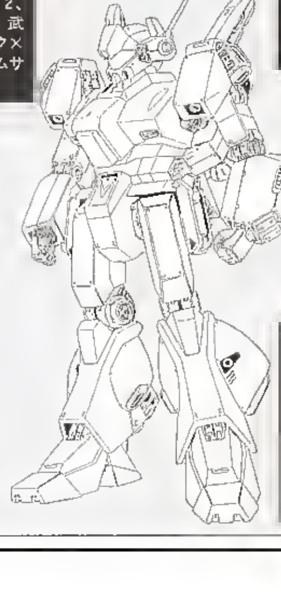
RGM-89M SPEC
頭頂高／19.0m　本体重量／23.4t　全備重量／51.6t　装甲材質／チタン合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／2430KW　スラスター推力／69840kg×1、15290kg×2、12270kg×2　アポジモーター数／22　武装／バルカン砲×1，５連ロケットパック×2、４連ロケットランチャー×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1

RGM-89J
ジェガン

宇宙世紀0090年代（第２次ネオ・ジオン抗争）に設計された量産機を改修した機体。Ｆシリーズが量産化されるまでは地球連邦軍の主力となっていたＭＳ。しかし、現在では高性能小型化されたＦシリーズＭＳの台頭によって、すでに旧式となりつつある。







RGM-89R
ジェガンATYPE

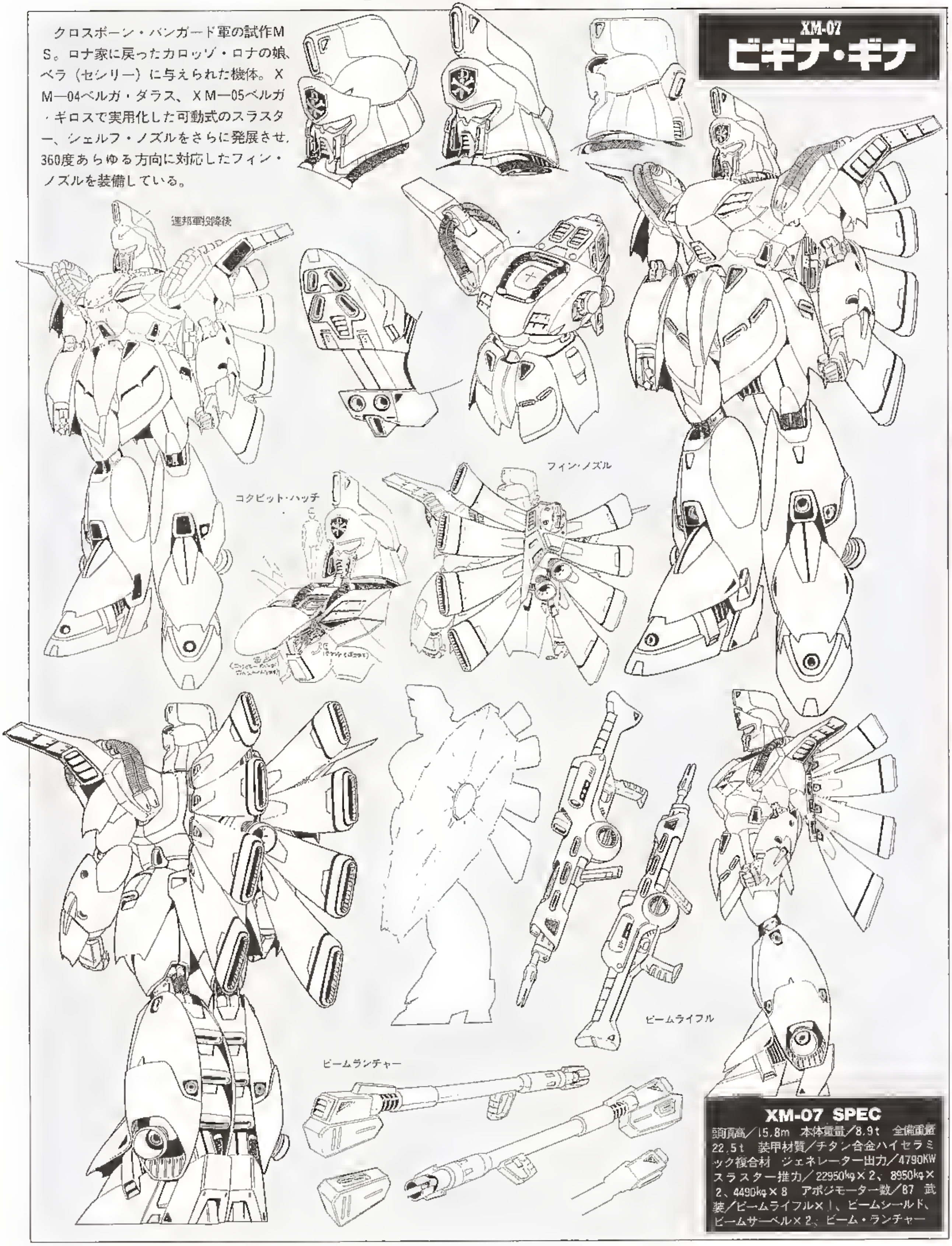
ノーマル・タイプの機体をベースにジェネレーターを強化。機動性を高め、武装も強化したジェガン・シリーズの最優秀機である。実戦配備数の少ないＦシリーズの穴を埋めるべく、機能向上が計られた機体で主に指揮官が搭乗する。

RGM-89R SPEC
頭頂高／19.0m　本体重量／23.1t　全備重量／51.9t　装甲材質／チタン合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／2730KW　スラスター推力／57160kg×1、12320kg×8　アポジモーター数／30　武装／バルカン砲×2、２連グレネードラック×1、４連ロケットランチャー×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1

RGM-89J SPEC
頭頂高／19.0m　本体重量／22.8t　全備重量／49.7t　装甲材質／チタン合金セラミック複合材　ジェネレーター出力／2430KW　スラスター推力／55870kg×1、14290kg×4　アポジモーター数／20　武装／バルカン砲×1、３連グレネードラック×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1，他

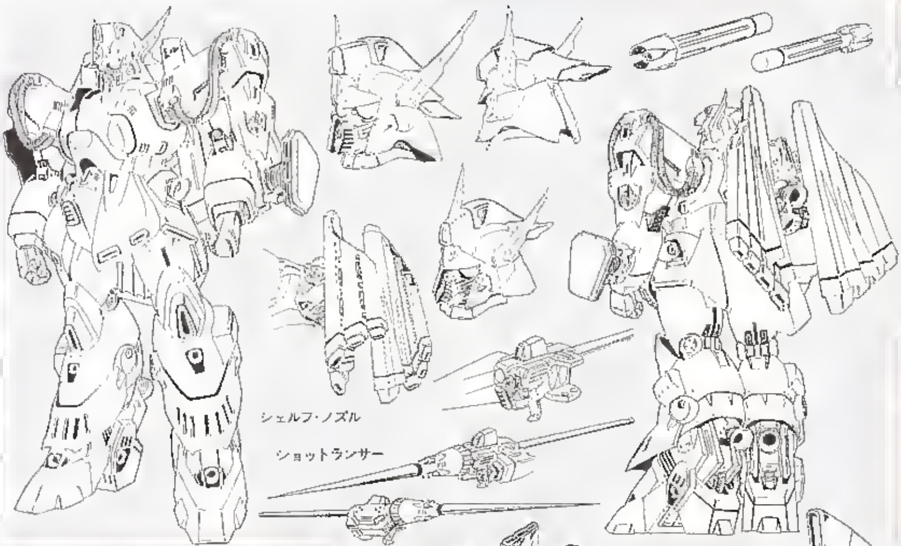
XM-07
ビギナ・ギナ

クロスボーン・バンガード軍の試作MS。ロナ家に戻ったカロッゾ・ロナの娘、ベラ（セシリー）に与えられた機体。XM—04ベルガ・ダラス、XM—05ベルガ・ギロスで実用化した可動式のスラスター、シェルフ・ノズルをさらに発展させ，360度あらゆる方向に対応したフィン・ノズルを装備している。


連邦軍投降後
コクピット・ハッチ
フィン・ノズル
ビームライフル
ビームランチャー

XM-07 SPEC

頭頂高／15.8m　本体重量／8.9t　全備重量22.5t　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／4790KW　スラスター推力／22950kg×2、8950kg×2、4490kg×8　アポジモーター数／87　武装／ビームライフル×1、ビームシールド、ビームサーベル×2、ビーム・ランチャー



XM-05
ベルガ・ギロス

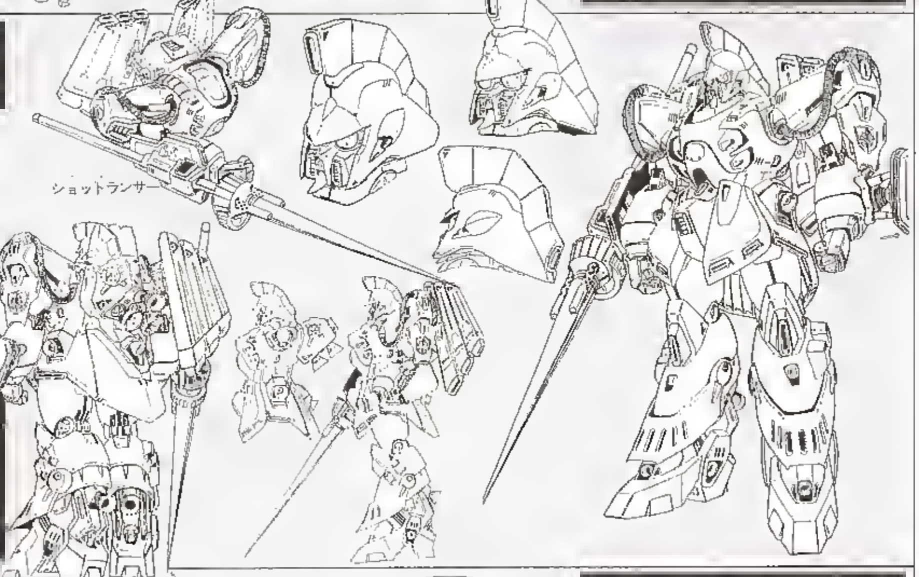
クロスボーン・バンガード軍の指揮官専用戦闘型ＭＳ。ベラ・ロナの補佐役を任せられたザビーネ・シャルの駆る機体は、全身が黒にまとめられた精鋭部隊、ブラック・バンガード部隊の隊長機である。同系列のベルガ・ダラスに比べ、センサー系、スラスター系が強化された機体となっている。

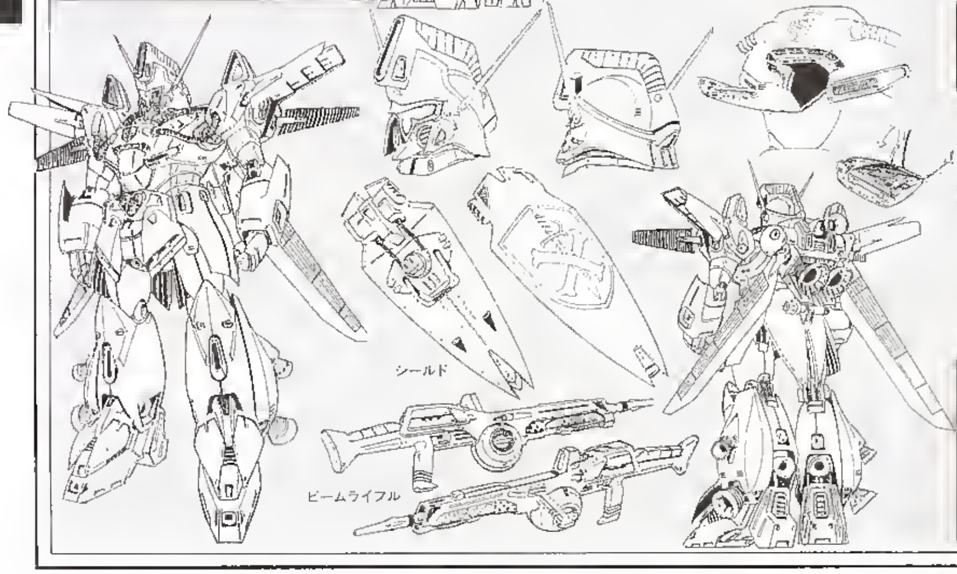
XM-05 SPEC
頭頂高／15.7m　本体重量／9.1ｔ　全備重量／22.7ｔ　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／4790KW　スラスター推力／21820kg×２、8950kg×３、3460kg×８　アポジモーター数／73　武装／ショットランサー×１、ヘビーマシンガン×４、ビームシールド×１、ビームサーベル×２

XM-04
ベルガ・ダラス

クロスボーン・バンガード軍の指揮官用格闘型ＭＳ。ベルガ・ギロスに比べ性能的には多少劣るところもあるが、武装に関してはほぼ同じものを使用している。デナン・ゲーと同じように，どちらかといえば接近戦を重視されて開発された機体である。

XM-04 SPEC
頭頂高／15.8m　装甲材質／9.3ｔ　全備重量／22.1ｔ　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／4530KW　スラスター推力／21820kg×２、8950kg×３、3460kg×６　アポジモーター数／82　武装／ショットランサー×１、ヘビーマシンガン×２、ビームシールド×１、ビームサーベル×２





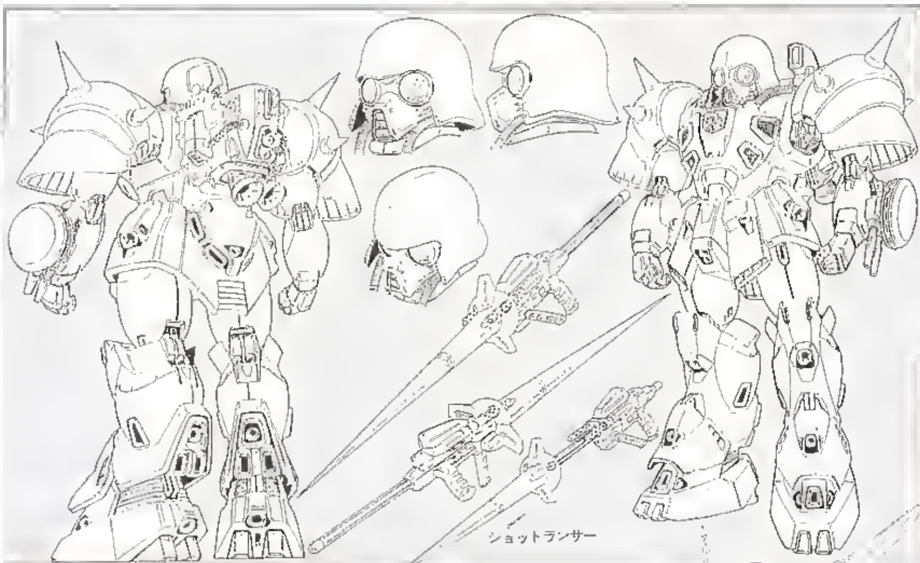
XM-06
ダギ・イルス

クロスボーン・バンガード軍の指揮官用偵察型ＭＳ。その開発主旨が戦闘ではなく偵察を目的に行なわれたため、機体各所に各種センサーを多数設置、ビームシールドは削除された。通常の作戦活動においては，同じ偵察を目的に開発されたエビル・Ｓと編隊を組んで行動することが多い。

XM-06 SPEC
頭頂高／15.0m　本体重量／9.7ｔ　全備重量／22.5ｔ　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／3620KW　スラスター推力／25540kg×２、11030kg×２，8950kg×３　アポジモーター数／87　武装／ビームライフル×１、３連拡散ビーム砲×１、ビームサーベル×１

XM-01
デナン・ゾン

デナン・ゾンはクロスボーン・バンガードのMSの中では初期に開発された機体である。ゴーグル型のカメラ・アイや、ビームシールド、ショットランサーなど当時の地球連邦軍が持たない新開発された技術が多数盛り込まれている。

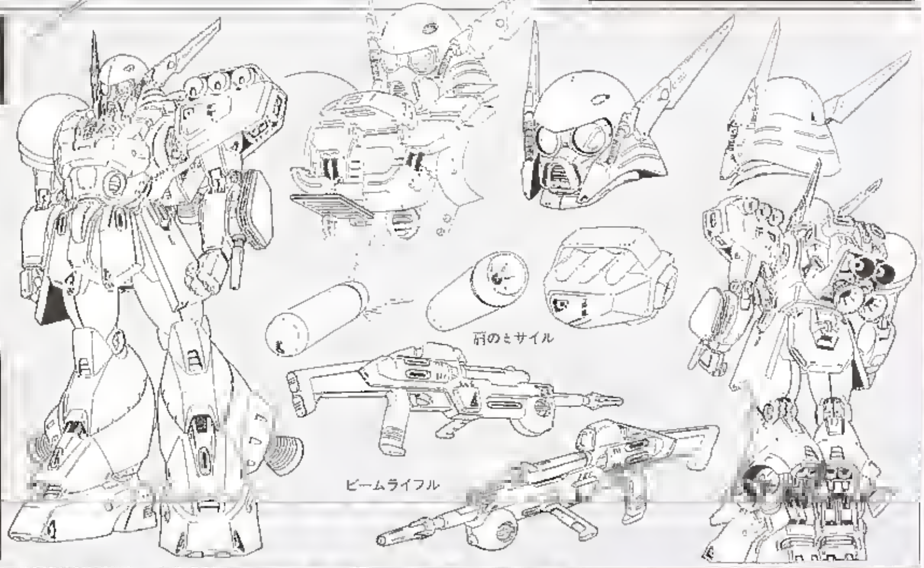


XM-01 SPEC

頭頂高／14.0m　本体重量／7.9t　全備重量／17.4t　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／3880KW　スラスター推力／17310kg×2、8520×2、4460kg×4　アポジモーター数／84　武装／ショットランサー×1、ヘビーマシンガン×2，デュアルビームガン×1、ビームシールド×1、ビームサーベル×1

XM-02
デナン・ゲー

デナン・ゾンと同系列の機体。ショットランサーやビームサーベルなどで接近戦を行なうデナン・ゾンに対して、このデナン・ゲーは機動性を生かした一撃離脱の戦法を取る戦闘用に設計されている。そのため、接近戦用のショットランサーは装備されていない。

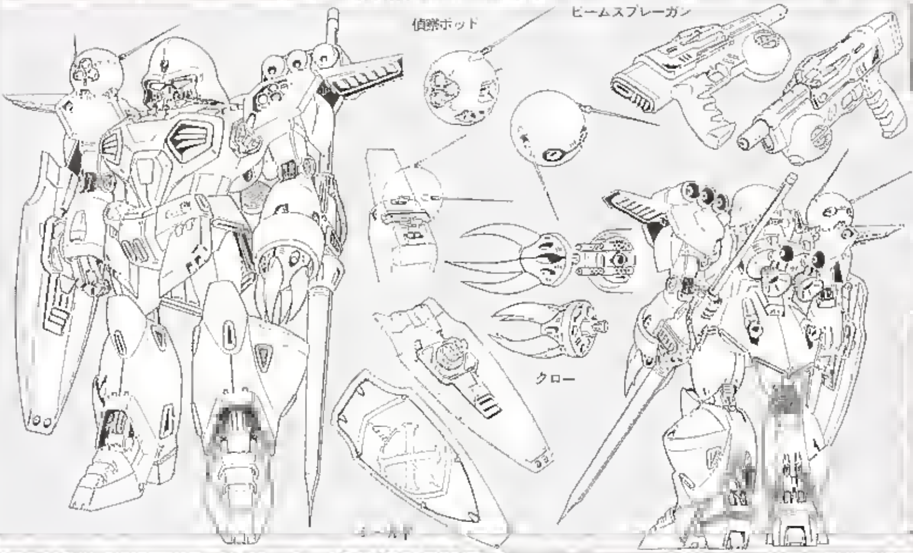

肩のミサイル
ビームライフル

XM-02 SPEC

頭頂高／13.9m　本体重量／7.1t　全備重量／19.2t　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／4020KW　スラスター推力／17790kg×2、8700kg×2、11030kg×2、1340kg×4　アポジモーター数／76　武装／ビームライフル×1、ビームガン×1、ビームシールド、ビームサーベル×1，3連グレネードラック×1

XM-03
エビル・S

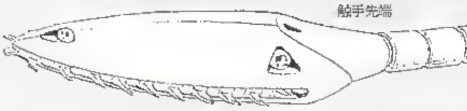
クロスボーン・バンガードのMSの中では最も小型の機体であるエビル・Sは、ダギ・イルスと同じように偵察行動を目的に開発されたMSである。肩に装備された偵察ポッドを飛ばし情報を収集，実際に敵と遭遇した場合は，戦闘を行ないそのデータを採取する。

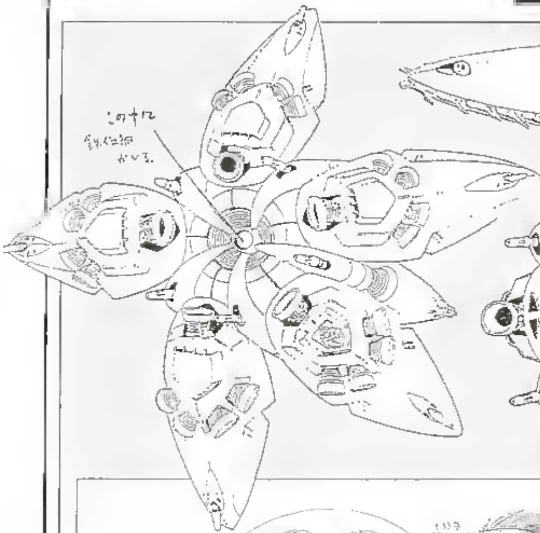

偵察ポッド
ビームスプレーガン
クロー
シールド

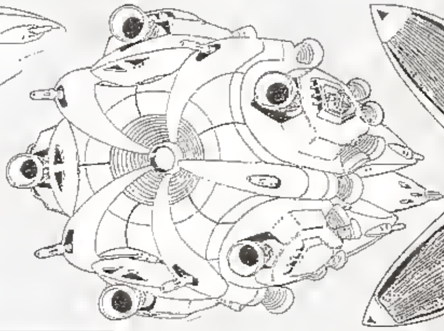
XM-03 SPEC

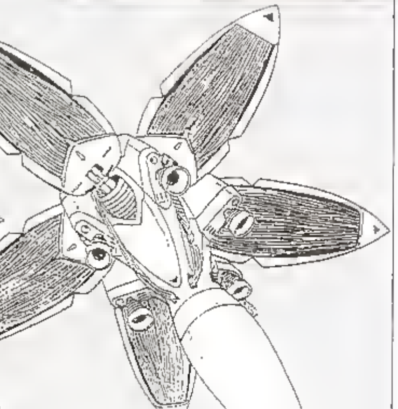
頭頂高／13.2m　本体重量／6.8t　全備重量／16.7t　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／3090KW　スラスター推力／22540kg×2、11390kg×2　アポジモーター数／66　武装／ショットランサー×1、ヘビーマシンガン×4、ビームスプレーガン×1、4連ショットクロー×1（1）、ビームサーベル×1、3連グレネードラック×1

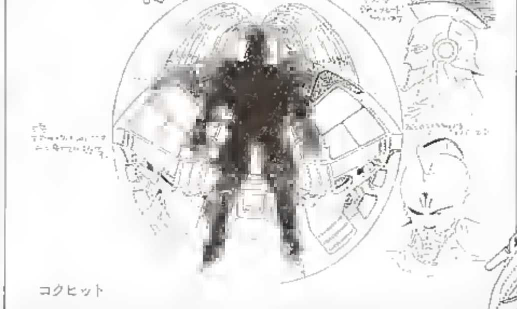
XMA-01
ラフレシア

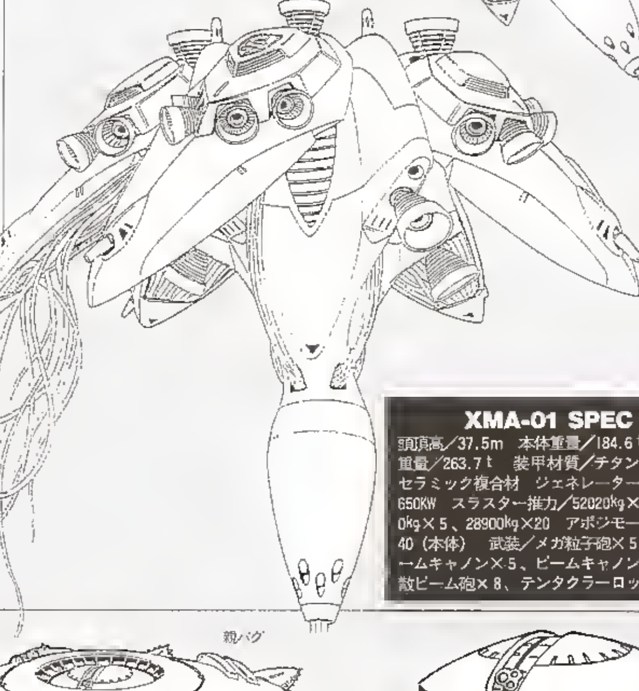












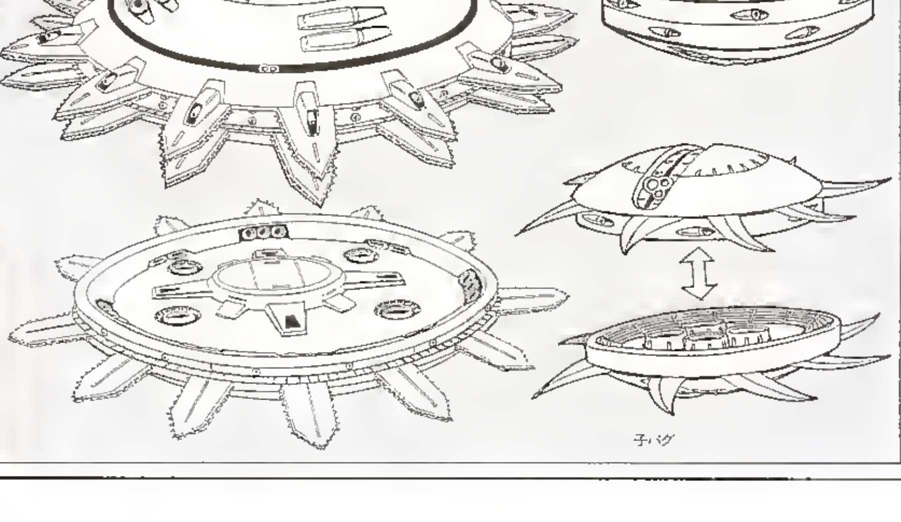
クロスボーン・バンガード軍の指揮官である鉄仮面ことカロッゾ・ロナが提唱する「ラフレシア・プロジェクト」の一つの結果として製作された巨大ＭＡ。巨大な花をイメージさせるその機体は、５枚の花びらと本体から構成され、花びらの下部にはチェンソーのついた無数のテンタクラーロッド、先端にはメガビームキャノンが装備されている。

XMA-01 SPEC

頭頂高／37.5m　本体重量／184.6ｔ　全備重量／263.7ｔ　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／31650KW　スラスター推力／52020kg×５、43350kg×５、28900kg×20　アポジモーター数／40（本体）　武装／メガ粒子砲×５、メガビームキャノン×５、ビームキャノン×４、拡散ビーム砲×８、テンタクラーロッド×125

バグ

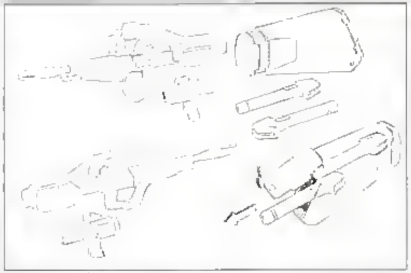
「ラフレシア・プロジェクト」の一環として余剰人口を抹殺するために設計された対人感応殺傷兵器。センサーによって人間の呼吸や体温を感知し攻撃する。インプットされた地形に合わせて、大型の親バグから小型の子バグが射出される。



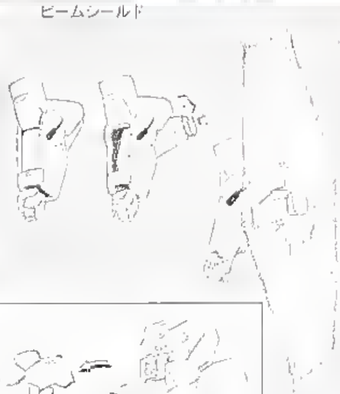
BUG SPEC

本体直径／3.0m　全長／3.9m　本体重量／1.6ｔ　全備重量／3.2ｔ　装甲材質／チタン合金、炭素繊維複合材　ジェネレーター出力／750KW×２、スラスター推力／375kg×16　武装／高速チェンソー×24、レーザートーチ×24、子バグ（直径0.6m）×３（６）（スラッシュブレード×16、ディストラクショングレネード×２）

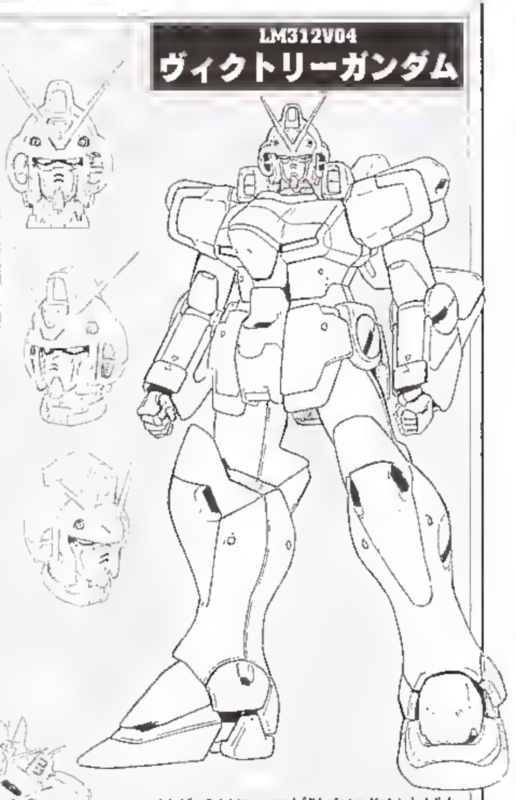
LM312V04
ヴィクトリーガンダム

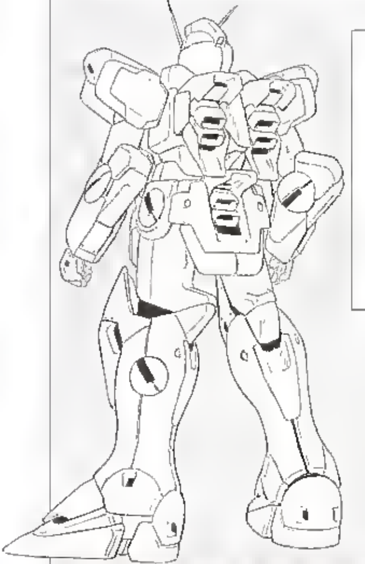


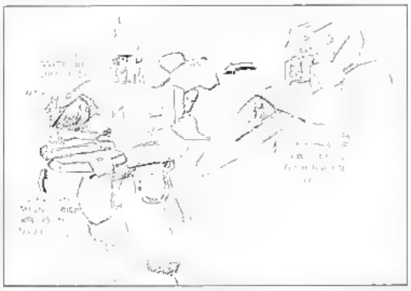
ビームライフル&ビームサーベル



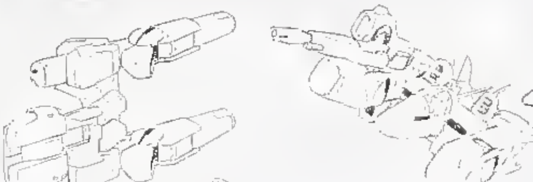
ビームシールド

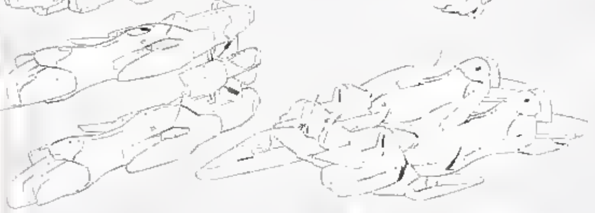






コア・ファイターとトップリムによって構成される
戦闘機，トップファイター





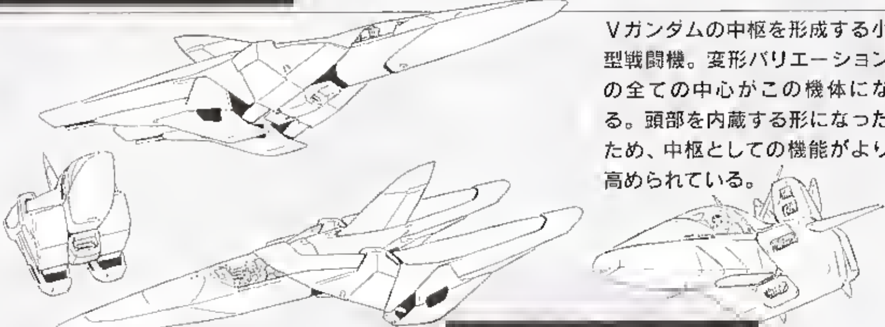
コア・ファイターとボトムリムによって構成される
戦闘機，ボトムファイター

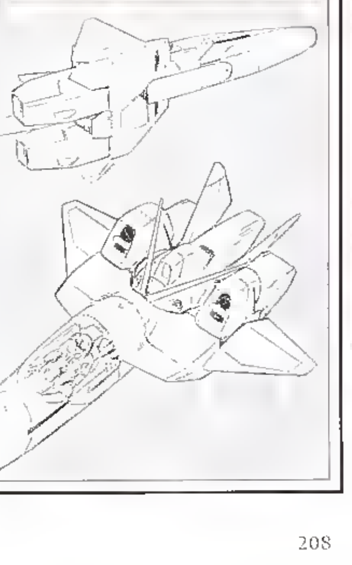
リガ・ミリティアが独自に作り上げたMS。コード名としてヴィクトリータイプと呼称される。コア・ファイター、トップリム、ボトムリムの3つのパーツによって構成され、用途や戦闘の状況に合わせその形態を変更する。ミノフスキーフライト機能を装備し、それまでのMSと比較してもかなり高い飛行能力を有している。ヨーロッパのリガ・ミリティアの秘密工場で量産が開始されようとしていた。

LM312V04 SPEC
頭頂高・15.2m／本体重量・7.6t／全備重量・17.7t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4780kw／スラスター推力・7390kg×6,4420kg×8／アポジモーター数・34／武装・バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、ビームライフル×1、ハードポイント×8

コア・ファイター

Vガンダムの中枢を形成する小型戦闘機。変形バリエーションの全ての中心がこの機体になる。頭部を内蔵する形になったため、中枢としての機能がより高められている。





CORE-FIGHTER SPEC
全長・8.6m／ジェネレーター出力・4780kw／スラスター推力・7390kg×2／武装・バルカン砲×2

V2 CORE-FIGHTER SPEC
全長・17.5m／ジェネレーター出力・7510kw／主推進機・ミノフスキードライブ2基／スラスター推力・4770kg×2／武装・バルカン砲×2

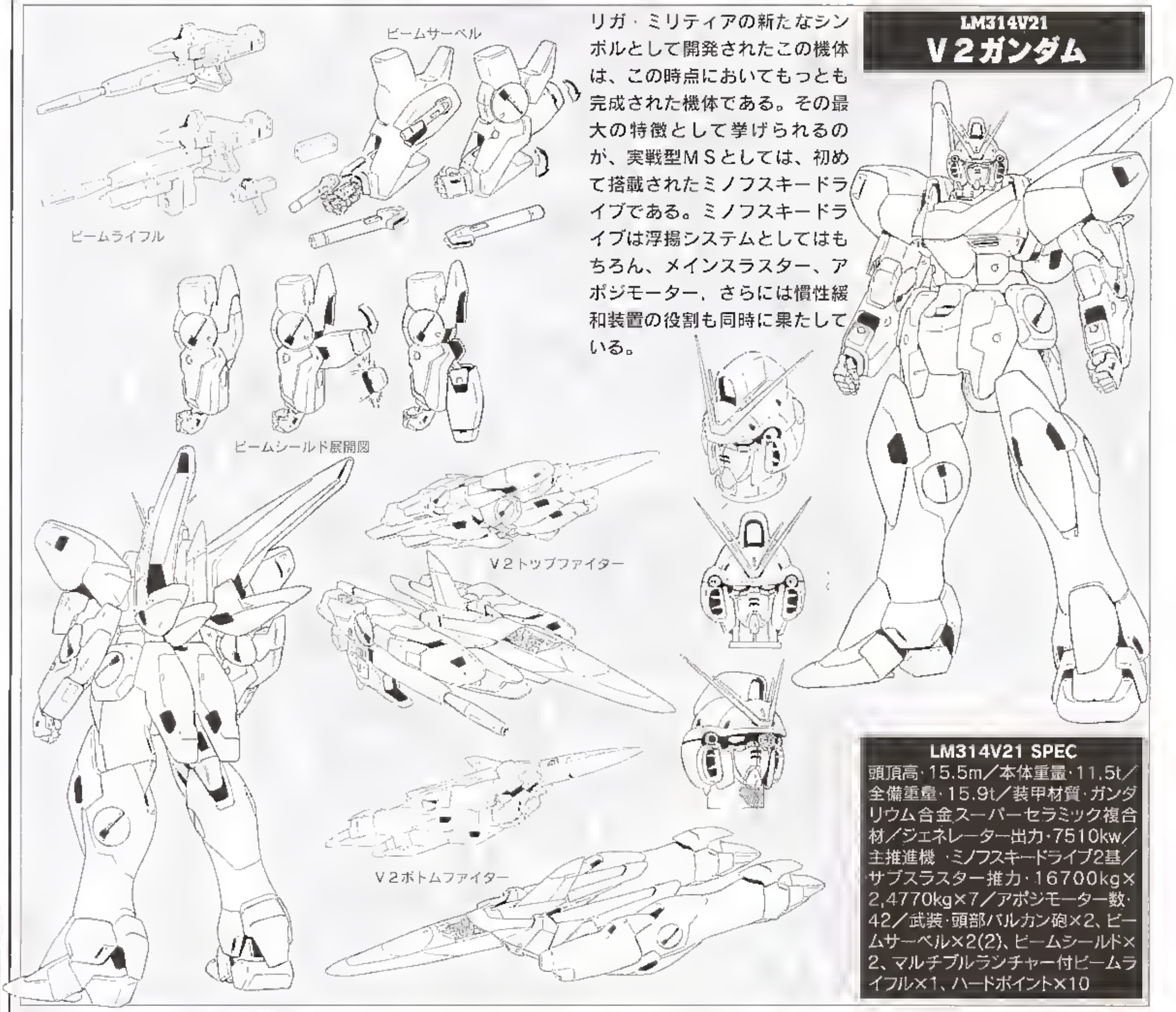
V2コア・ファイター

V2ガンダムの機体の核をなす戦闘機で、その最大の特徴といえる「ミノフスキードライブ」システムそのものといっても過言ではない超高速機動戦闘機。

LM314V21

V2ガンダム

リガ・ミリティアの新たなシンボルとして開発されたこの機体は、この時点においてもっとも完成された機体である。その最大の特徴として挙げられるのが、実戦型MSとしては、初めて搭載されたミノフスキードライブである。ミノフスキードライブは浮揚システムとしてはもちろん、メインスラスター、アポジモーター、さらには慣性緩和装置の役割も同時に果たしている。



LM314V21 SPEC

頭頂高·15.5m／本体重量·11.5t／全備重量·15.9t／装甲材質·ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力·7510kw／主推進機·ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力·16700kg×2,4770kg×7／アポジモーター数·42／武装·頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、マルチブルランチャー付ビームライフル×1、ハードポイント×10

UC0150年代のモビルスーツ

宇宙世紀一五〇年代のMSは、一五〇年代前後に起きた変革を経て、大きな転換期を迎えた。それはFシリーズを境に〝生まれ変わった〟と言えるほどのものだと言っても過言ではない。

この時期、ザンスカール帝国軍（ベスパ）とリガ・ミリティアが開発したMSは、それまでのMSとは一線を画するものであった。

まず、双方共にMS誕生以来の懸案を解消したといえる技術を開発していることが挙げられる。それがまた、一五〇年代のMSの特徴ともなっているのだ。

MSが誕生してから常に付きまとっていた問題は、重力下における行動半径と稼働時間の短さである。プロペラントを膨大に浪費することなく長距離を移動するため、様々なプランが提案、実行されては消えていった。それはまた、MSの形態が空力的な特性とアンビバレンツな関係にあったことを露呈させている。

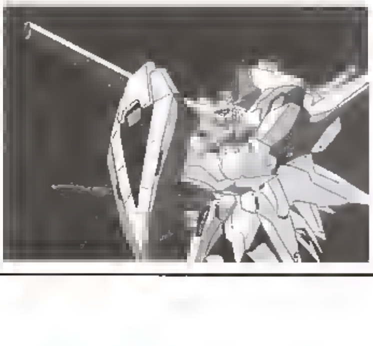
飛行形態に変形するMSなどが生まれたのも（戦術的な意味を考えなければ）双方の要素を合わせ持たせるための苦肉の策であったのだ。

この課題は、ベスパにおいてはビーム・ローターやミノフスキー・コントロール、あるいはアインラッドによって。リガ・ミリティアにおいてはミノフスキー・フライト、さらにはミノフスキー・ドライブによってほぼ解決されている。

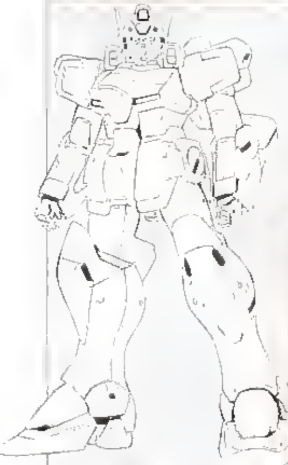
フォーミュラ計画によるMSの小型化は、ジェネレータの高出力化につながり、その技術は、さらにビーム・シールドとヴェスバーを生み出し、さらに発展してビームローター、ミノフスキー・ドライブを生み出す土壌となった。

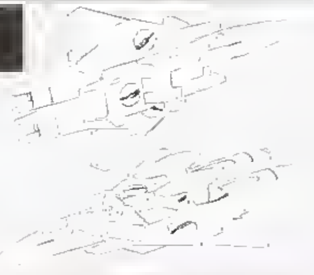
SFS（サブ・フライト・システム）との連係を必要としない移動技術の確立は、MSのユーティリティを飛躍的に向上させた。このことによって、MSによる重力下での〝強襲〟も可能となったのだ。

また、既存のMSには不可能であった巡航飛行を、しかもMS単体での〝自らの戦闘能力の輸送〟を可能としたのだ。これは既存のいかなる兵器も獲得し得なかった特徴だと言うことができるだろう。



LM312V06
Vガンダム・ヘキサ





Vダッシュガンダム用・コアブースター

Vガンダムにオーバーハングキャノンを装備することによって、パワーアップを計った機体。キャノンはコア・ファイター部に装備し、コア・ファイター本体の武装も強化される。Vガンダム・ヘキサはVガンダムの頭部装備を交換したもの。通信機能が指揮官用にチューンされている。

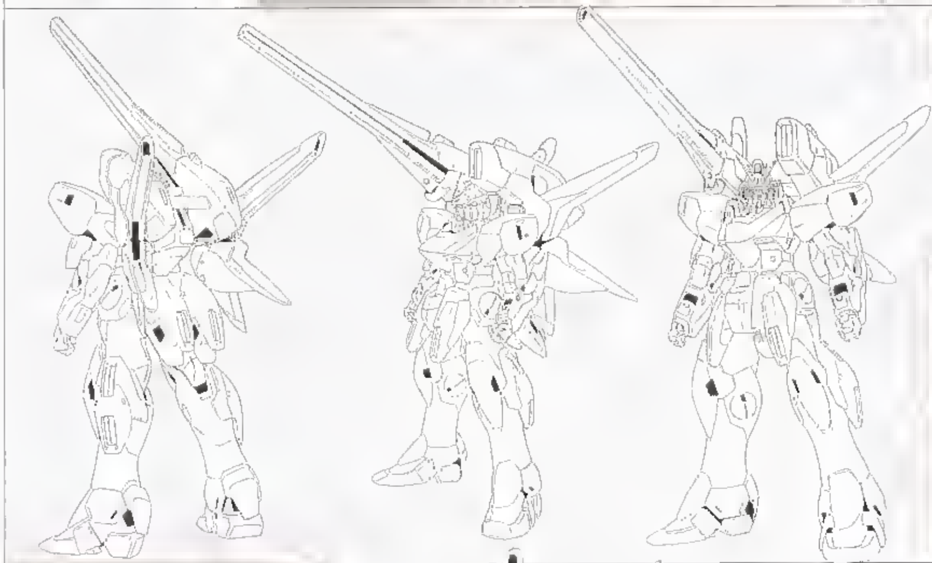
LM312V04+SD-VB03A
Vダッシュ・ガンダム

LM312V06 SPEC

頭頂高・15.2m／本体重量・7.6t／全備重量・17.7t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4780kw／スラスター推力・7390kg×6,4420kg×8／アポジモーター数・34／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、ビームライフル×1

LM312V04+ SD-VB03A SPEC

頭頂高・15.2m／本体重量・9.2t／全備重量・20.8t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4970kw／スラスター推力・29010kg×2,4420kg×8／アポジモーター数・36／武装・頭部バルカン砲×2／ビームサーベル×2(2)／ビームシールド×2ビームライフル×1,バルカン砲×2、オーバーハングキャノン×2, ハードポイント×12



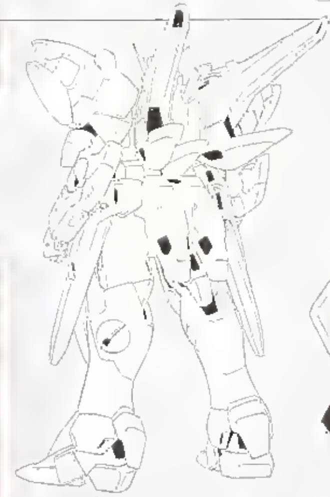
LM314V23
V2バスターガンダム

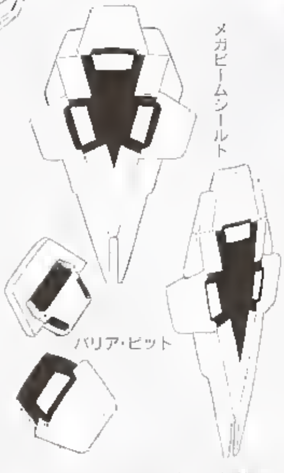
V2ガンダムの重武装型強化バリエーション。バックパックにメガビームライフルとスプレービームポッドを装備し、装甲各所にマイクロミサイルポッドをマウントしている。

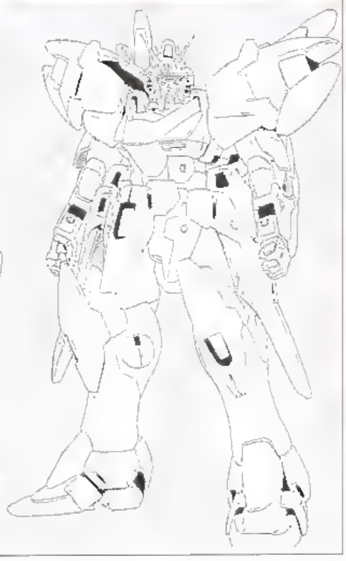
LM314V23 SPEC

頭頂高・15.5m／本体重量・13.8t／全備重量・19.9t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／主推進機・ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力・16700kg×2,4770kg×7／アポジモーター数・46／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、メガビームキャノン×1、スプレービームポッド×1、マイクロミサイルポッド×6、ハードポイント×8

LM314V24
V2アサルトガンダム



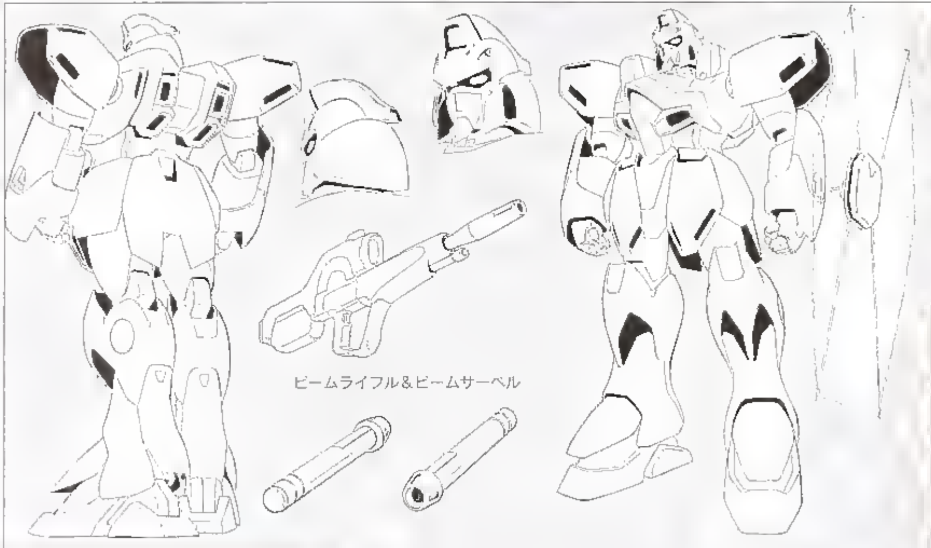

メガビームシールド
バリア・ビット



LM314V24 SPEC

頭頂高・15.5m／本体重量・12.3t／全備重量・19.1t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・7510kw／主推進機・ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力・16700kg×2,4770kg×7／アポジモーター数・46／武装・頭部バルカン砲×2／ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、メガビームライフル×1、メガビームシールド×1、ヴェスバー×2、Iフィールド発生器×2、ハードポイント×10

V2ガンダムの強化バリエーションのひとつ。Iフィールド発生装置を内蔵したメガ・ビームシールドの装備により，ほぼ完璧な防御力を誇る。またヴェスバーなど攻撃力にも重点がおかれている。

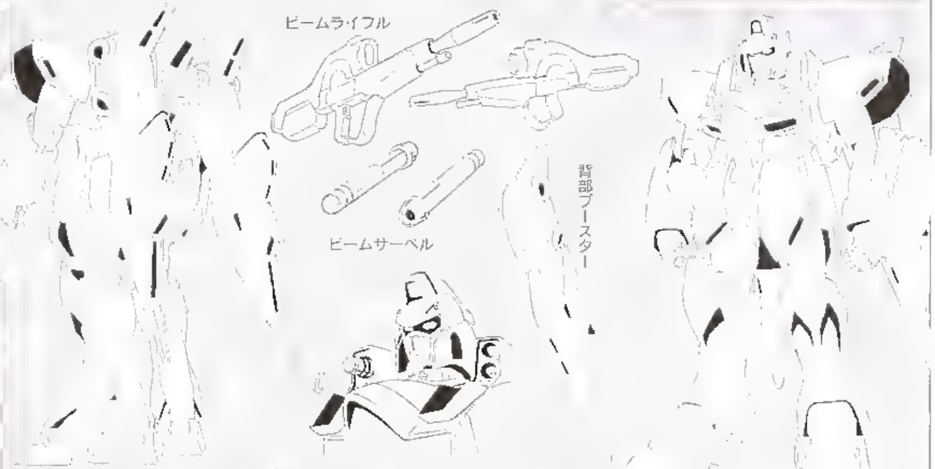

ビームライフル＆ビームサーベル

LM111E02
ガンイージ

リガ・ミリティアがVガンダムと同時期に開発していたスタンダードタイプのMS。変形機構はないが、総合的に高い戦闘能力を持っている。シュラク隊が主力機として使用している。

LM111E02 SPEC
頭頂高·14.9m／本体重量·7.6t／全備重量·18.6t／装甲材質·ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力·4820kw／スラスター推力·20460kg×4／アポジモーター数·29／武装·頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×1、ビームシールド×1、2連マルチランチャー×1、ビームライフル×1

LM111E03
ガンブラスター


ビームライフル
ビームサーベル
背部ブースター

この機体はリガ·ミリティアが開発した汎用MS、ガンイージを宇宙用に強化した機体である。ガンイージの基本性能に加え、機動性、航続距離を強化するバックパックの装備により、宇宙空間用に開発されたMSに十二分に対抗できるようになった。

LM111E03 SPEC
頭頂高·14.9m／本体重量·7.6t／全備重量·21.3t／装甲材質·ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力·4820kw／スラスター推力·20180kg, 18630kg, 15520kg×2,10870kg×2／アポジモーター数·47／武装·頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×1、ビームシールド×1、2連マルチランチャー×1、ビームライフル×1、ビームバズーカ×1

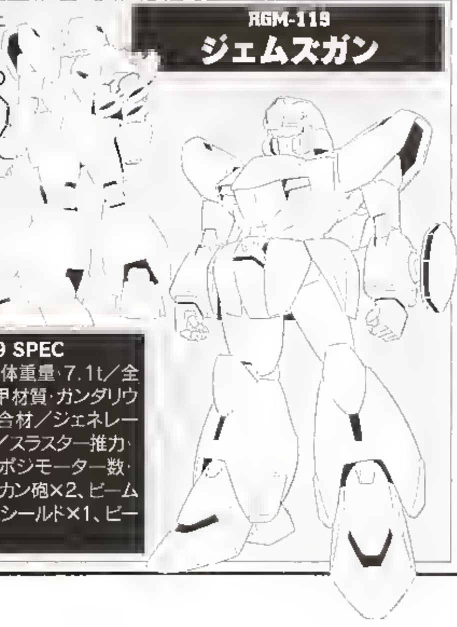
RGM-122
ジャベリン

地球連邦軍の宇宙用主力MS。武装強化のために背部に装備したショットランサーは、換装により対艦、対MSなどに対応できる。

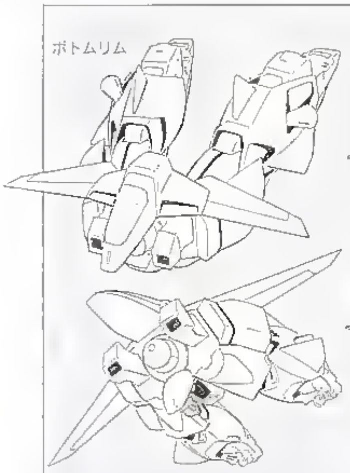
RGM-122 SPEC
頭頂高·14.5m／本体重量·8.1t／全備重量·16.5t／装甲材質·ガンダリウム合金セラミック複合材／ジェネレーター出力·3980kw／スラスター推力·23830kg×2,21600kg×1／アポジモーター数·18／武装·頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×1、ビームライフル×1、ショットランサー×2

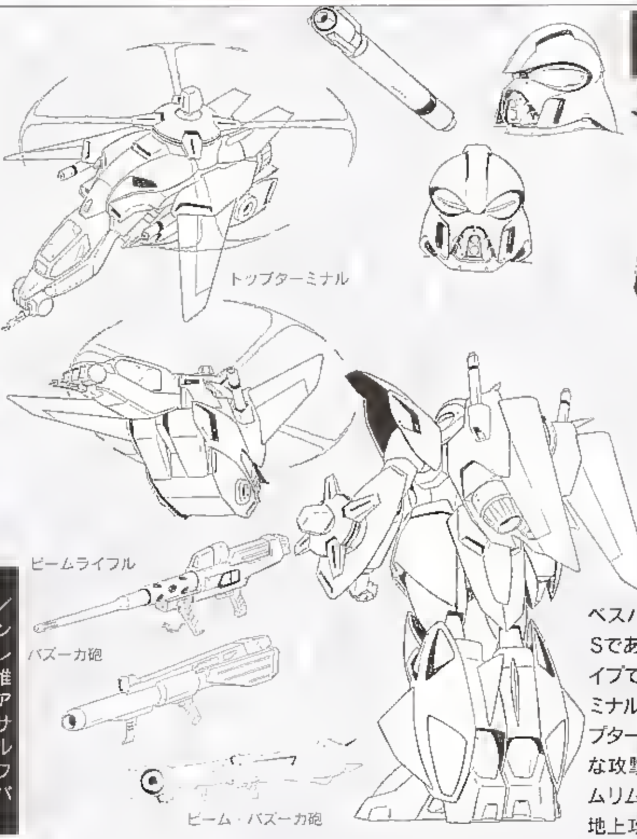
RGM-119
ジェムズガン

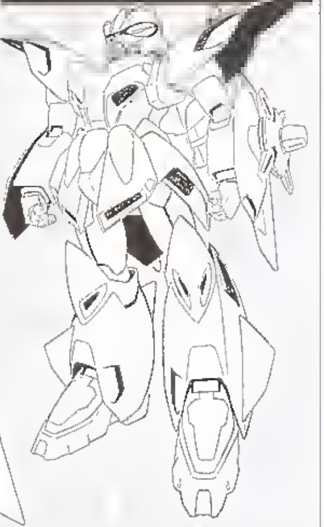
地球連邦軍の地上用主力MS。多数配備されて軍備の要となっているが、能力的にはすでに旧式。



RGM-119 SPEC
頭頂高·14.7m／本体重量·7.1t／全備重量·16.3t／装甲材質·ガンダリウム合金セラミック複合材／ジェネレーター出力·3860kw／スラスター推力·22270kg×3／アポジモーター数·16／武装·頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×1、ビームライフル×1




トップターミナル
ビームライフル
バズーカ砲
ビーム・バズーカ砲



ZM-S08G

ゾロ

ベスパの地上用主力MS。宇宙用主力MSであるゾロアットを地上用に換装したタイプである。トップターミナルとボトムターミナルによって構成される。上半身のトップターミナルはヘリ型メカに変形、立体的な攻撃を可能にしている。下半身のボトムリムは多数の武装を装備、誘導により地上攻撃に威力を発揮する。

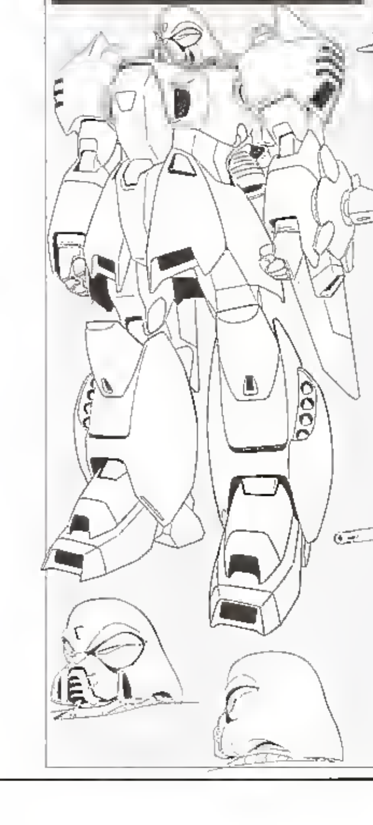
ZM-S08G SPEC

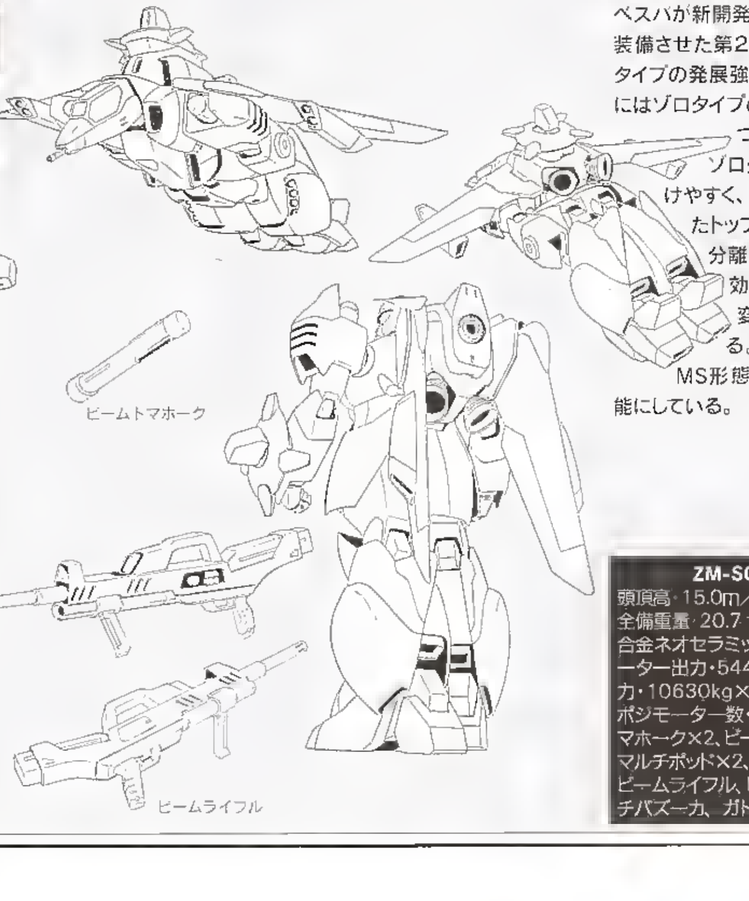
頭頂高·14.8m／本体重量·8.9t／全備重量·21.2t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5120kw／スラスター推力·11890kg×2,7630kg×2／アポジモーター数·30／武装·ビームサーベル×2、ビームローター×1、バルカン砲×1(分離時のみ)、ビームライフル×1、ビームバズーカ×1、マルチバズーカ×1、ガトリングガン×1

ZM-S09G

トムリアット

ベスパが新開発のビームローターを装備させた第2の量産型MS。ゾロタイプの発展強化型であり、性能的にはゾロタイプの2倍近いものを持つに至っている。また、ゾロタイプでは攻撃を受けやすく、デメリットになっていたトップリムとボトムリムの分離方式を排し、高速で効率の良い単独での変形方式を取っている。これがヘリ形態とMS形態の柔軟な活用を可能にしている。



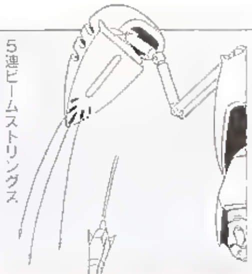

ビームトマホーク
ビームライフル

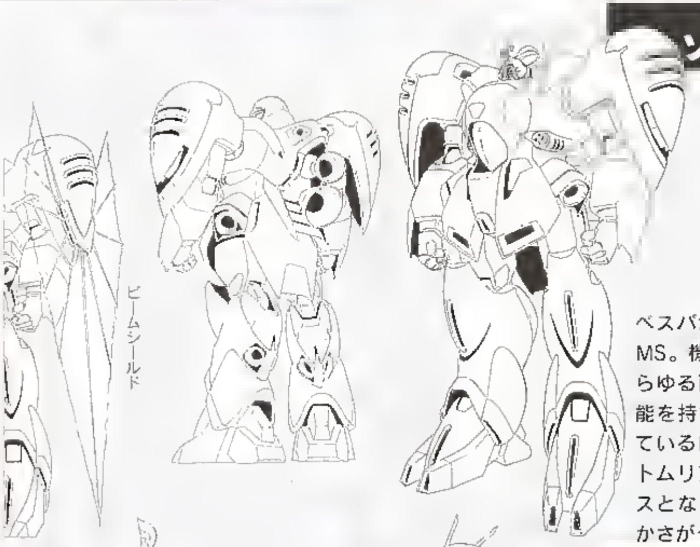
ZM-S09G SPEC

頭頂高·15.0m／本体重量·8.6t／全備重量·20.7t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5440kw／スラスター推力·10630kg×2,7840kg×2／アポジモーター数·29／武装·ビームトマホーク×2、ビームローター×1、4連マルチポッド×2、2連マルチポッド×2、ビームライフル、ビームバズーカ、マルチバズーカ、ガトリングガン各1

ZM-S06S

ゾロアット


5連ビームストリングス

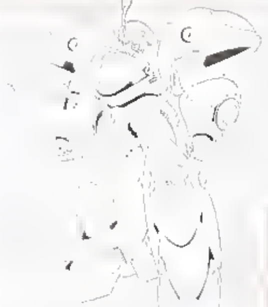


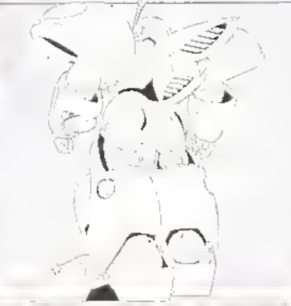
ZM-S06S SPEC
全長・14.5m／本体重量・8.2t／全備重量・19.8t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5280kw／スラスター推力・59030kg×1,20170kg×1／アポジモーター数・39／武装・バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×1、ビームキャノン×2、ビームライフル×2、5連ビームストリングス×1

ベスパが開発した宇宙戦用汎用MS。機動性、出力、武装などあらゆる面でバランスのとれた性能を持ち、宇宙戦の主力となっているMSである。ゾロタイプ、トムリアットタイプの開発ベースとなっており、基本設計の確かさがうかがわれる。

ZMT-S16G

メッツメドーザ



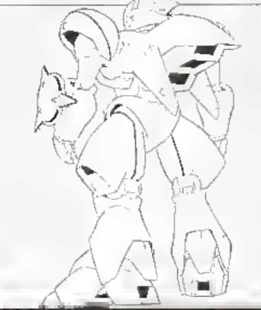


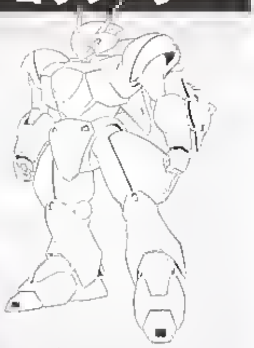
ベスパの地上用試作MS。両肩にビームローターを装備し、両腕を使いつつ、機動性を向上させる試みがなされている。

ZMT-S16G SPEC
全長・14.7m／本体重量・8.5t／全備重量・21.6t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5570kw／スラスター推力・26960kg×2,10840kg×2／アポジモーター数・6／武装・メガビームガン×2、メガマシンキャノン×2、ビームサーベル、ビームローター×2、ビームシールド、ビームライフル

ZMT-S13G

ゴッゾーラ





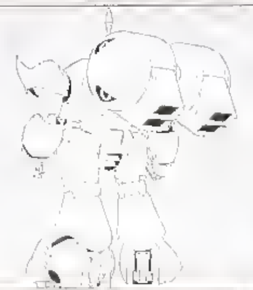
ZMT-S13G SPEC
頭頂高・14.6m／本体重量・8.1t／全備重量・20.9t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・4990kw／スラスター推力・16620kg×3／アポジモーター数・12／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームローター×1、ビームライフル×1、9連マルチランチャー×2

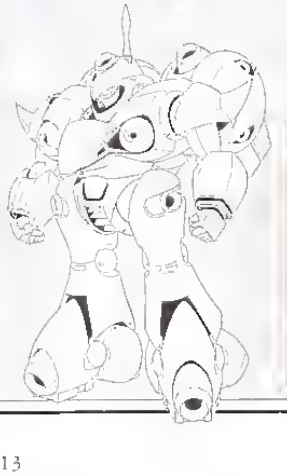
ベスパの地上用試作MS。ベスパ勢力下の地域で様々なテストが行なわれていた。特にモニター部分に他のタイプとは違う試験的な試みが施されている。

ZM-S19S

シャイターン

ベスパが首都防衛用に配備している迎撃用MS。機体の各部に大小計8門のビーム砲を装備している。



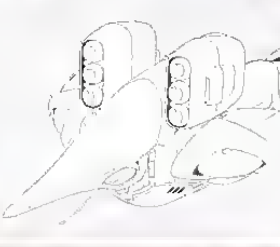


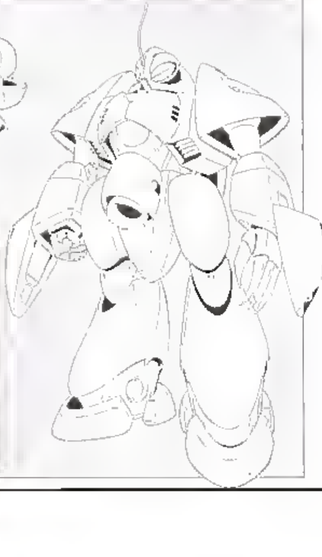
ZM-S19S SPEC
頭頂高・15.9m／本体重量・11.4t／全備重量・19.8t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・4990kw／スラスター推力・15480kg×4,11610kg×2／アポジモーター数・16／武装・ショルダービームキャノン×2、胸部ビームガン×2、脚部ビームガン×2、足部ビームキャノン×2、ビームシールド、ビームライフル

ZMT-D15M

ガルグイユ

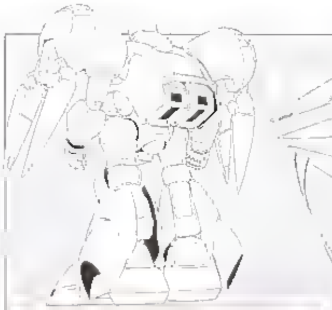
水陸両用の試作MS。変形機構を備えている。

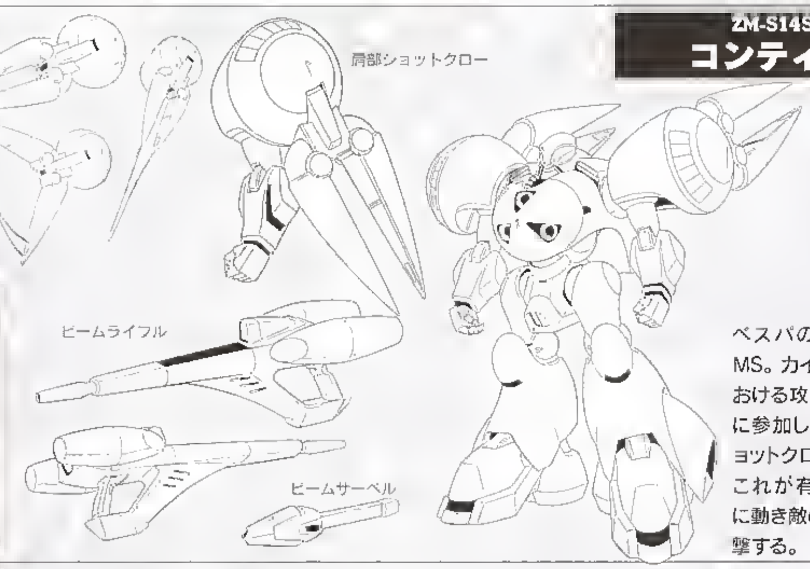




ZMT-D15M SPEC
頭頂高・14.2m／本体重量・9.8t／全備重量・26.2t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5420kw／スラスター推力・17720kg×2,12410kg×2／アポジモーター数・6／武装・内蔵式ビームガン×2、3連魚雷ポッド×2、ビームサーベル×2、ビームライフル、他

ZM-S14S
コンティオ



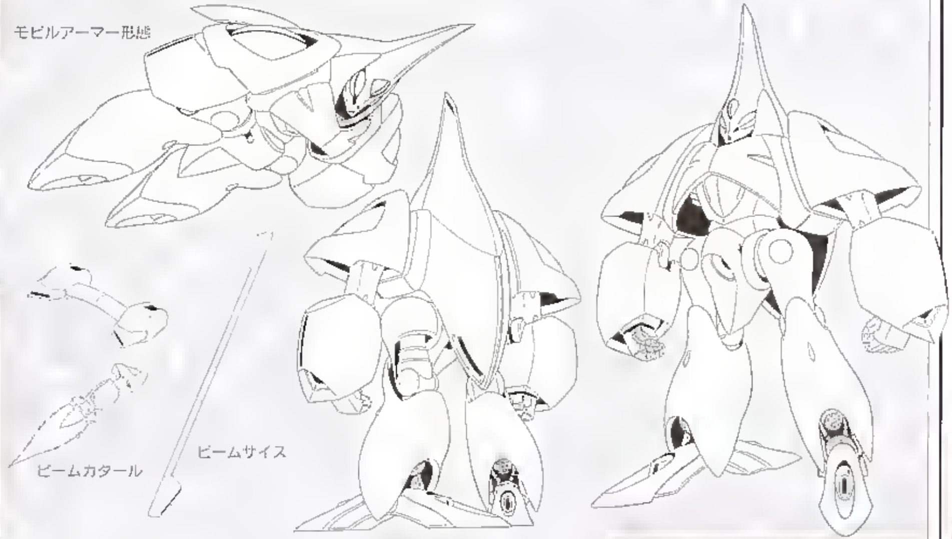

肩部ショットクロー
ビームライフル
ビームサーベル

ベスパの宇宙用新鋭MS。カイラスギリーにおける攻防戦より実戦に参加した。両肩にショットクローを装備し、これが有線式で自在に動き敵の死角から攻撃する。

ZM-S14S SPEC
頭頂高·16.1m／本体重量·10.9t／全備重量·21.8t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw／スラスター推力·21410kg×2,16960kg×2,8500kg×2／アポジモーター数·38／武装·ビーム内蔵式ショットクロー×2、胸部ビーム砲×3、ビームライフル、ビームサーベル×2、ビームシールド

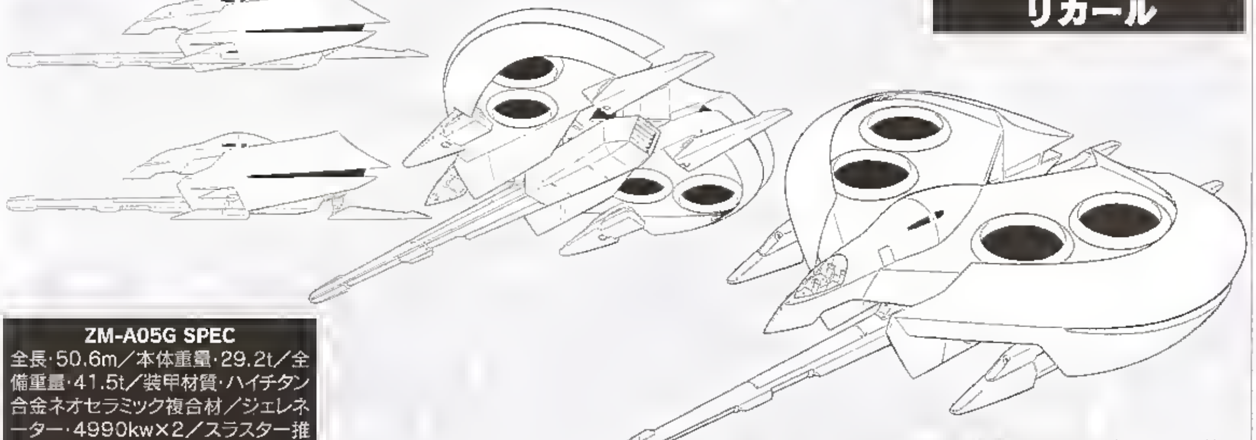
ZM-D11S
アビゴル

新素材のテストも兼ねてベスパが開発したMA。俗にデュアルタイプと呼ばれる、MS時の圧倒的なパワーと、MA時の高機動性を兼ね備えた機体である。


モビルアーマー形態
ビームカタール
ビームサイス

ZM-D11S SPEC
全長·22.6m／本体重量·18.4t／全備重量·45.3t／装甲材質·ハイチタン合金セラミック複合材／ジェネレーター出力·7340kw／スラスター推力·51360kg×2,24940kg×2,16570kg×2／アポジモーター数·16／武装·ビームキャノン、ビームカッター×3、ビームサイス×2、ビームカタール×2、ビームネット発生機×60

ZM-A05G
リカール



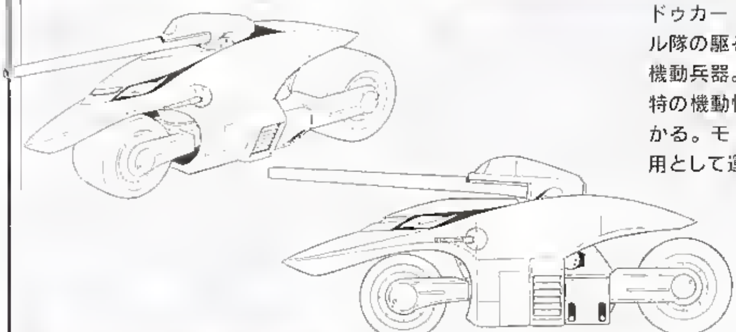
ベスパの大型MA。空中での機動性は高く、大型のメガ粒子砲を装備しているので、生半可なMSではかなわない。また、航続距離も長く、士官クラスの移動用などにも使用される。

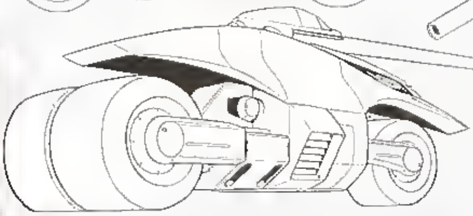
ZM-A05G SPEC
全長·50.6m／本体重量·29.2t／全備重量·41.5t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェレネーター·4990kw×2／スラスター推力·87200kg×2／アポジモーター数·26／武装·メガ粒子砲、ビームキャノン×2

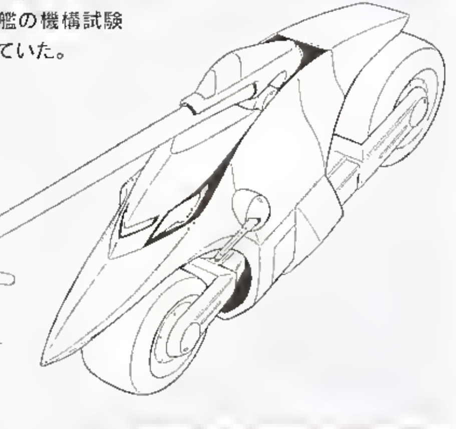
ZMT-A03G

ガリクソン

ドゥカー・イク率いるガッダール隊の駆る大型バイクタイプの機動兵器。車輪型ならではの独特の機動性をもって敵に襲いかかる。モトラッド艦の機構試験用として運用されていた。



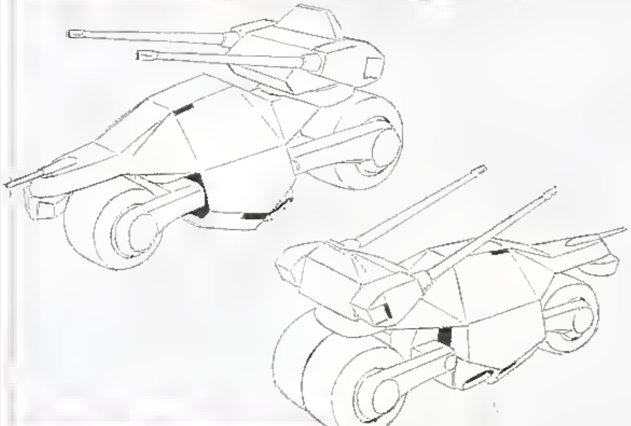




ZMT-A03G SPEC
全長·16.5m／本体重量·11.3t／全備重量·13.7t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5420kg／アポジモーター数·18／武装·ビームキャノン、ガトリングガン

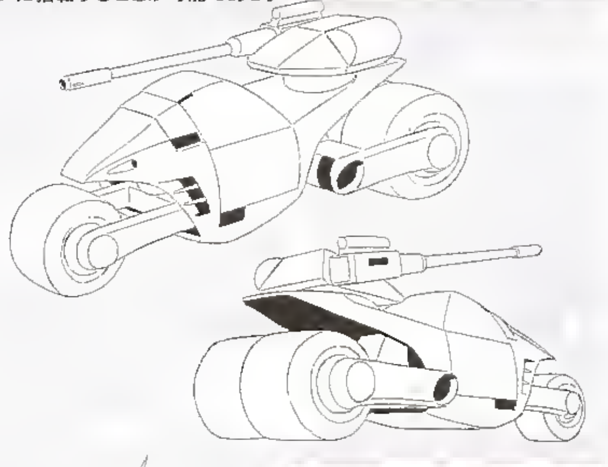
戦斗バイク乙タイプ

同じく戦斗バイクのバリエーション型。小型ではあるが、多数を投入することによってMSにも匹敵する戦闘能力を発揮する。



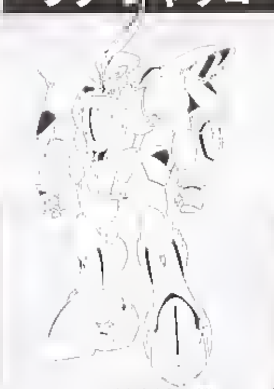
戦斗バイク甲タイプ

ガリクソンの試作型ともいえるバイクタイプの機動兵器。ガリクソンに搭載することが可能である。



ZM-S22S

リグ・シャッコー

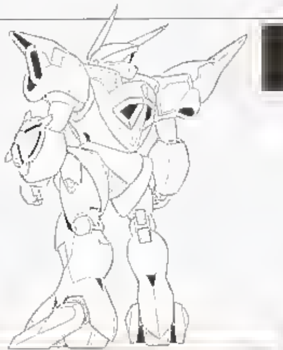


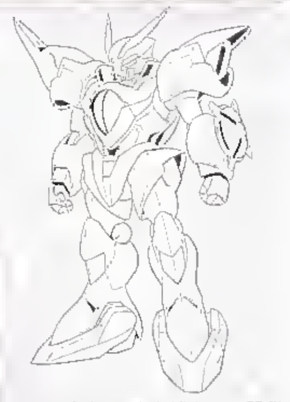
ZM-S22S SPEC
頭頂高·15.9m／本体重量·8.2t／全備重量·18.5t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw／スラスター推力·15540kg×3,7770kg×4／アポジモーター数·22／武装·ビームサーベル×2、ビームライフル、ビームシールド、ハンドビームガン×2、ビームファン×2、ビームストリングス×3、ハードポイント×4

シャッコーの制式採用機。テスト機で得られたデータをもとに、高性能の性能を活かした形で量産された。

ZMT-S12G

シャッコー

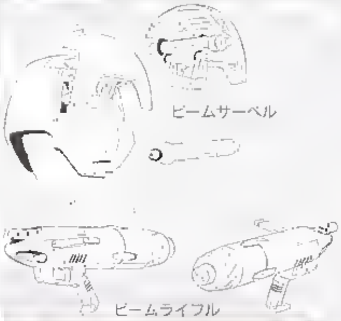


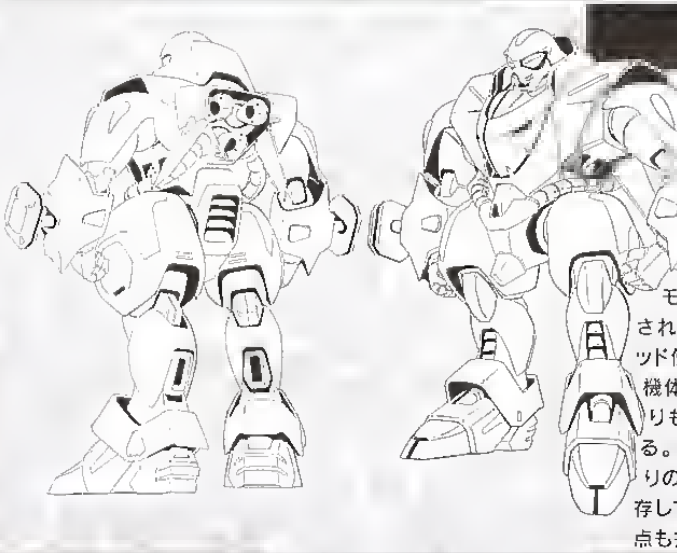


ZMT-S12G SPEC
頭頂高·14.7m／本体重量·7.9t／全備重量·19.2t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5190kw／スラスター推力·15490kg×2／アポジモーター数·16／武装·ビームサーベル×2、ビームローター、ビームライフル、2連ショルダービームガン

ベスパ地上用試作機として開発された機体。重力下での試験のために、地球に持ち込まれていた。

ZM-S24G
ゲドラフ

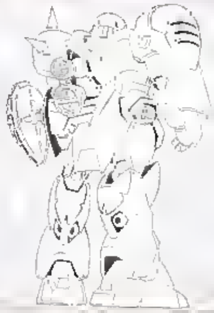

ビームサーベル
ビームライフル

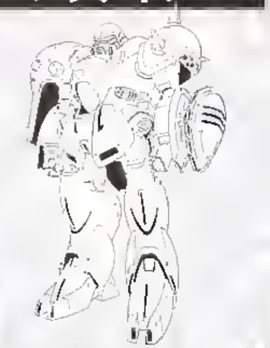


ZM-S24G SPEC
頭頂高·13.8m／本体重量·6.9t／全備重量·17.4t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5440kw／スラスター推力·12250kg×3,12080kg×2／アポジモーター数·31／武装·ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ビームライフル

モトラッド艦隊などに配備された量産型MS。アインラッド使用を前提に設計された機体で、他の平均的なMSよりもさらに小型になっている。機動力や防御力のかなりの部分をアインラッドに依存しているため、弱冠の問題点も持っている。

ZM-S06G
ゾリディア



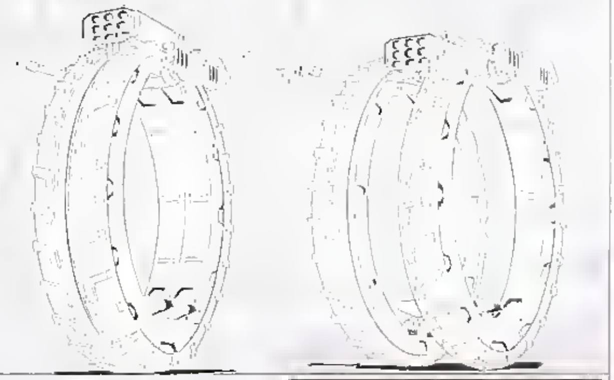


ZM-S06G SPEC
頭頂高·14.7m／本体重量·9.8t／全備重量·20.9t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5440kw／スラスター推力·60800kg×1,20170g×1／アポジモーター数·35／武装·ビームサーベル×2、ビームシールド、ビームライフル、ハードポイント×2

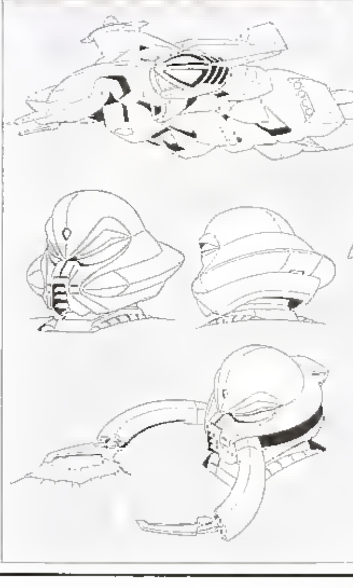
ゾロアットを地上用に換装した機体。デュアルセンサーを1ブロック方式の大型のものに改装している。それに伴い電子兵装の冷却用ダクトも大型化されている。

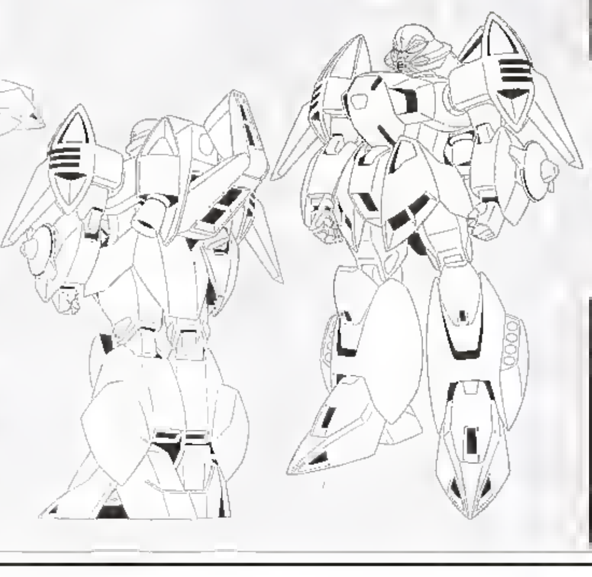
アインラッド&ツインラッド

ベスパが独自に開発したMSのサポートマシン。MSからの遠隔操作によって操縦する。ツインラッドはアインラッドの改良型で、分離や海上の走行も可能となり、2基のMSを搭載できるようになった。



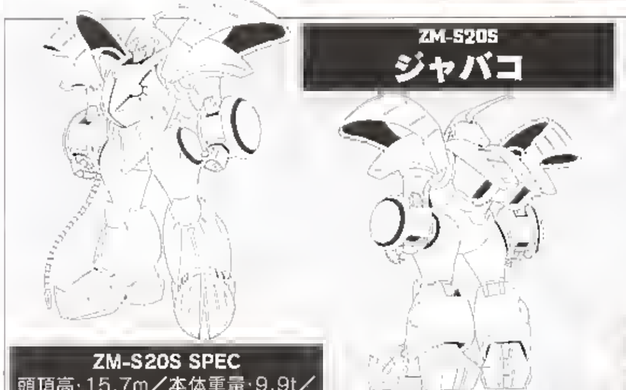
ZM-S27G
ドムットリア





モトラッド艦隊の地上侵攻作戦にに合せ、MSトムリアットを改修した機体。機体背部のバーニアが可動式になり、ヘリ状態でより安定した飛行が可能となった。また、頭部に接近格闘戦用のショックバイトを装備している。

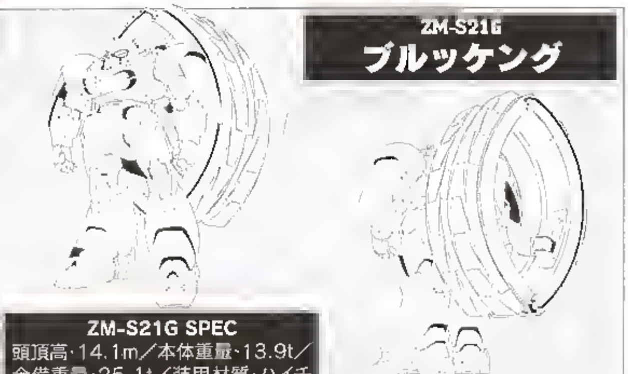
ZM-S27G SPEC
頭頂高·14.8m／本体重量·8.2t／全備重量·19.9t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw／スラスター推力·11370kg×2,10540kg×2,8000kg×4／アポジモーター数·31／武装·頭部ショックバイト×2、ビームトマホーク×2、ビームローター、ビームライフル、4連マルチポッド×2



ZM-S20S
ジャバコ

ZM-S20S SPEC
頭頂高·15.7m／本体重量·9.9t／全備重量·18.2t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·4990kw／スラスター推力·37460kg×2／アポジモーター数·28／武装·ヒートロッド×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ビームライフル、ハードポイント×2

接近格闘戦を重視され設計された量産型MS。コンティオの基本設計コンセプトを踏襲しているため、コクピットへのエントランスは背部にある。腕部にはヒートロッドを装備している。



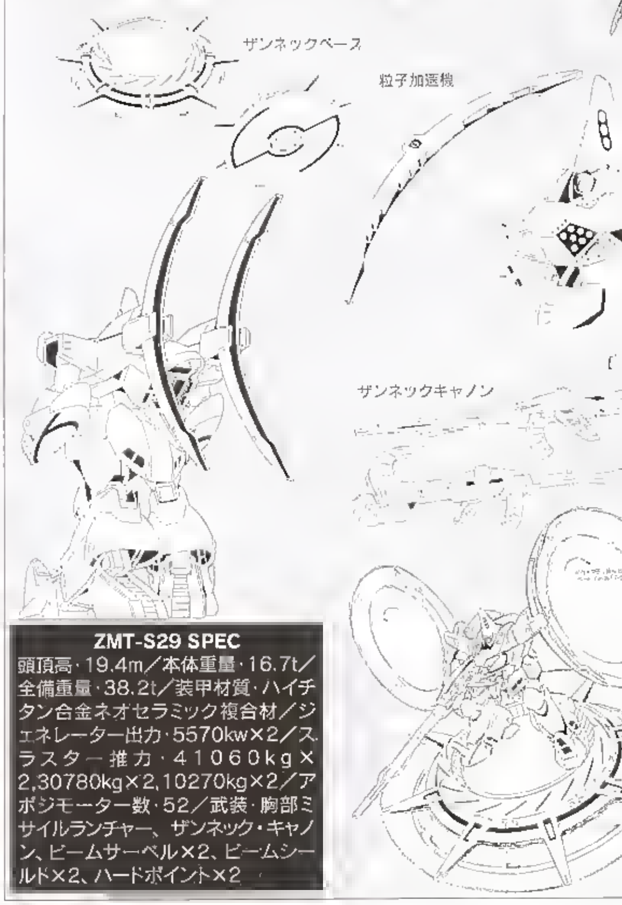
ZM-S21G
ブルッケング

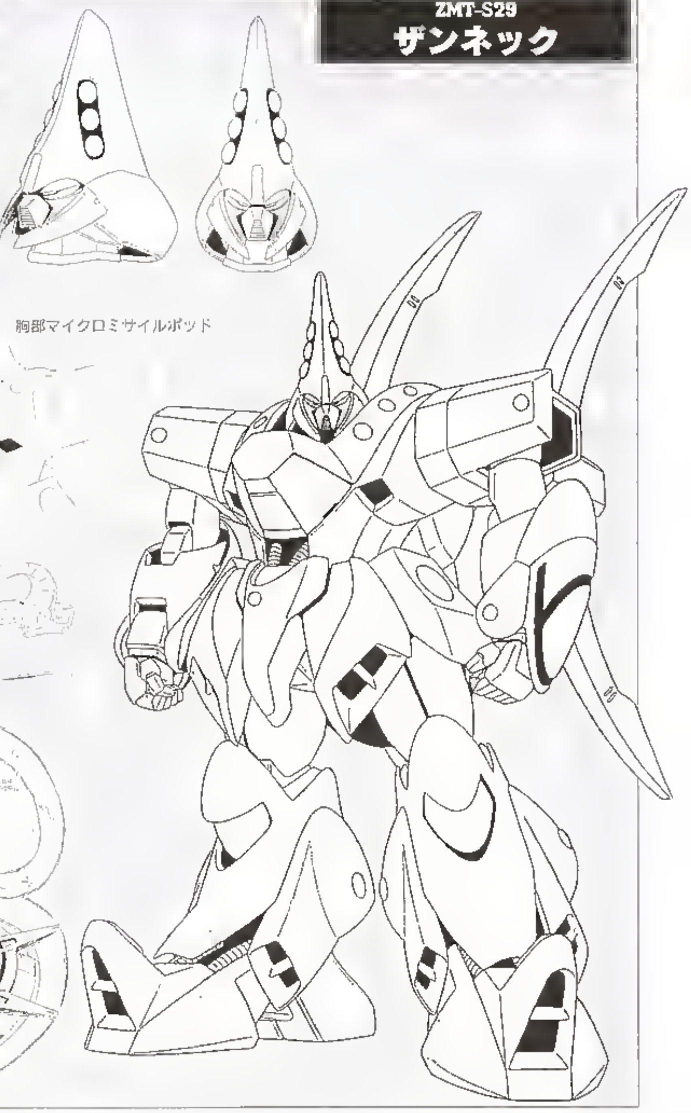
ZM-S21G SPEC
頭頂高·14.1m／本体重量·13.9t／全備重量·25.1t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5570kw／スラスター推力·27040kg×2／アポジモーター数·15／武装·ビームサーベル×2、ビームライフル、アインラッド、ビームシールド×2(アインラッドに機能あり)、ハードポイント×2、ミサイルランチャー×2

機動性と防御力を向上させるサポートメカ、アインラッドを携行するMS。通常は折り畳まれ背部に装備されており必要に応じて展開する。また、アインラッド基部のバーニアを強化した宇宙用タイプも存在する。

ZMT-S29
ザンネック

長距離射程の強力な荷粒子砲、ザンネックキャノンと、それを稼動させるための巨大な粒子加速器を２基装備した独特なシルエットをもつ試作ＭＳ。ファラの専用機になっている。ザンネックベースというサブフライトシステムによって、高々度を長時間行動することができ、さらにユニット自体は下面にビームシールドを装備しているため、通常の対空兵器では迎撃することができない。粒子加速器は通常背部にあり、使用時に肩部へと移動する。

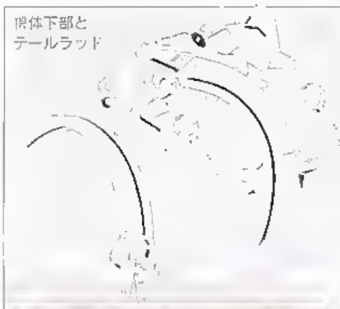

ザンネックベース
粒子加速機
胸部マイクロミサイルポッド
ザンネックキャノン

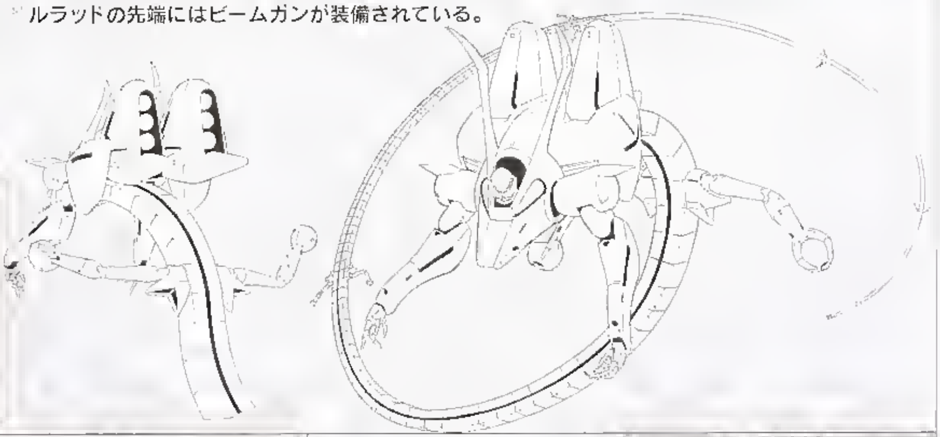


ZMT-S29 SPEC
頭頂高·19.4m／本体重量·16.7t／全備重量·38.2t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5570kw×2／スラスター推力·41060kg×2,30780kg×2,10270kg×2／アポジモーター数·52／武装·胸部ミサイルランチャー、ザンネック·キャノン、ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ハードポイント×2

ZMT-A31S
ドッゴーラ

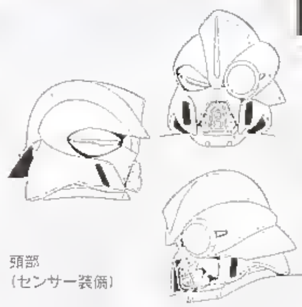
全長370mに及ぶ巨大なMA。あたかも竜のような形状をしており，テールラッドと呼ばれる胴体部のコンテナは、それぞれが独自の機動装備を持つ。そのため、ひとつやふたつの部品が破損しても全体的な戦闘能力はほとんど低下しない。またテールラッドの先端にはビームガンが装備されている。

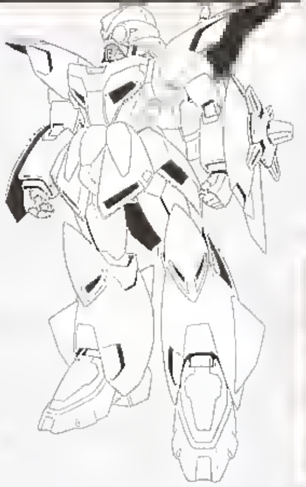

胴体下部と
テールラッド



ZMT-A31A SPEC
全長·369.3m／本体重量·51.9t／全備重量·146.3t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw×2／スラスター推力·54960kg×6,20170kg×10,8500kg×2／アポジモーター数·1696／武装·ビーム砲×10、ミサイルランチャー×2、腕部ビームガン×2、テールビームガン×2

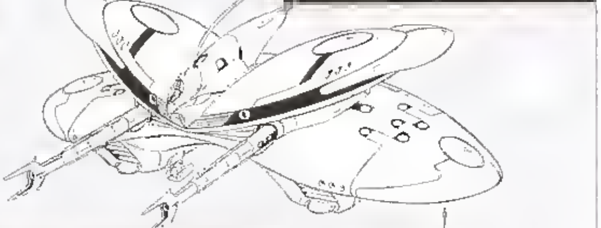
ZM-S08GC
ゾロ改

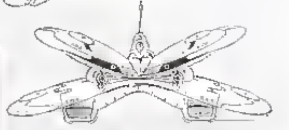

頭部
（センサー装備）



カサレリア付近でウッソたちが接触したベスパのパイロット、マチス·ワーカーが使用していた機体。地上用量産MSゾロを部分改修した機体。基本性能はゾロとかわらないが、頭部のセンサーを換装している。

ZMT-A30S
ビルケナウ

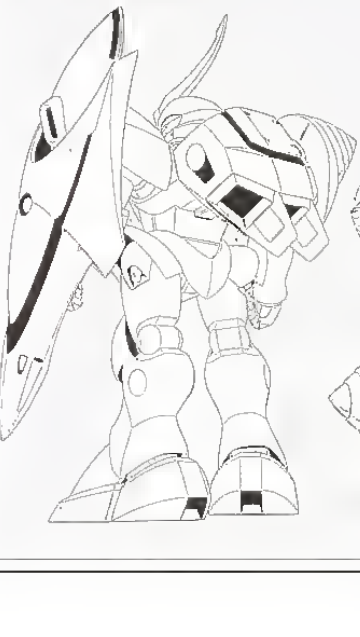


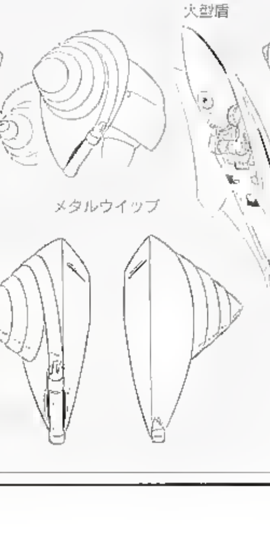


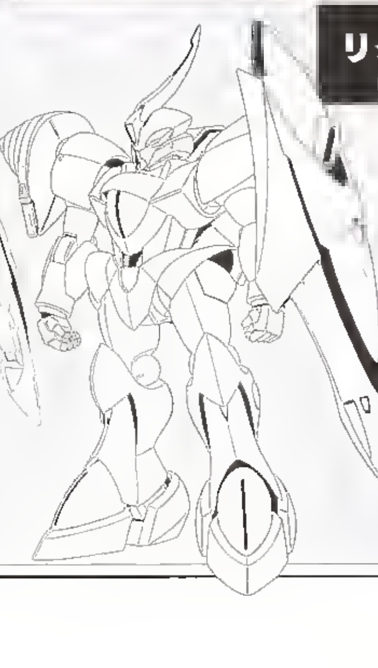
ZMT-A30S SPEC
全長·22.3m／本体重量·25.9t／全備重量·45.3t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw×2／スラスター推力·17800kg×6,12250kg×7／アポジモーター数·28／武装·メガ粒子砲×2、メガマシンキャノン×2、クローアーム×4、ハードポイント×6

接近戦をも想定されて開発された試作MA。遠距離ではメガ粒子砲、メガマシンキャノンで敵を攻撃し，接近時には翼の先端に装備されたクローアームで迎撃する。

ZM-S22G
リグ・シャッコー（近衛師団用）



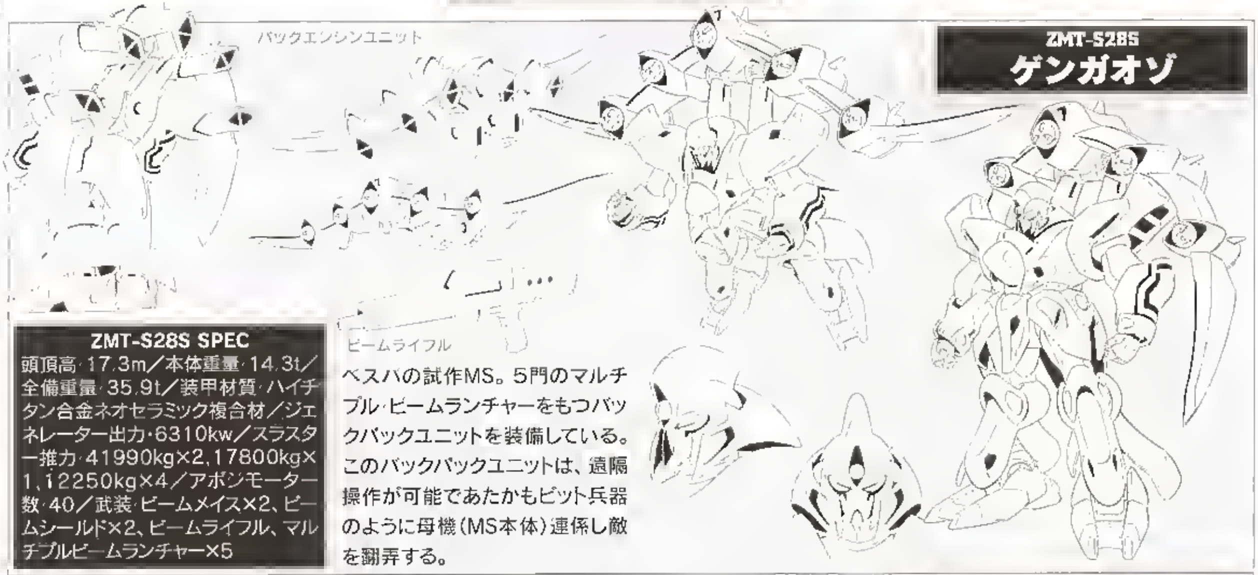




ザンスカール本国の近衛師団が使用しているリグ·シャッコーのカスタム機。ビームシールド内蔵の大型盾を左肩に、接近戦用の格闘兵器メタルウイップを右肩に装備している。機動性、運動性も多少ノーマルのリグ·シャッコーよりは向上しており，えりすぐられた近衛師団員たちが使用することによって、最新型に匹敵する能力を発揮する。

ZMT-S28S

ゲンガオゾ


バックエンジンユニット
ビームライフル

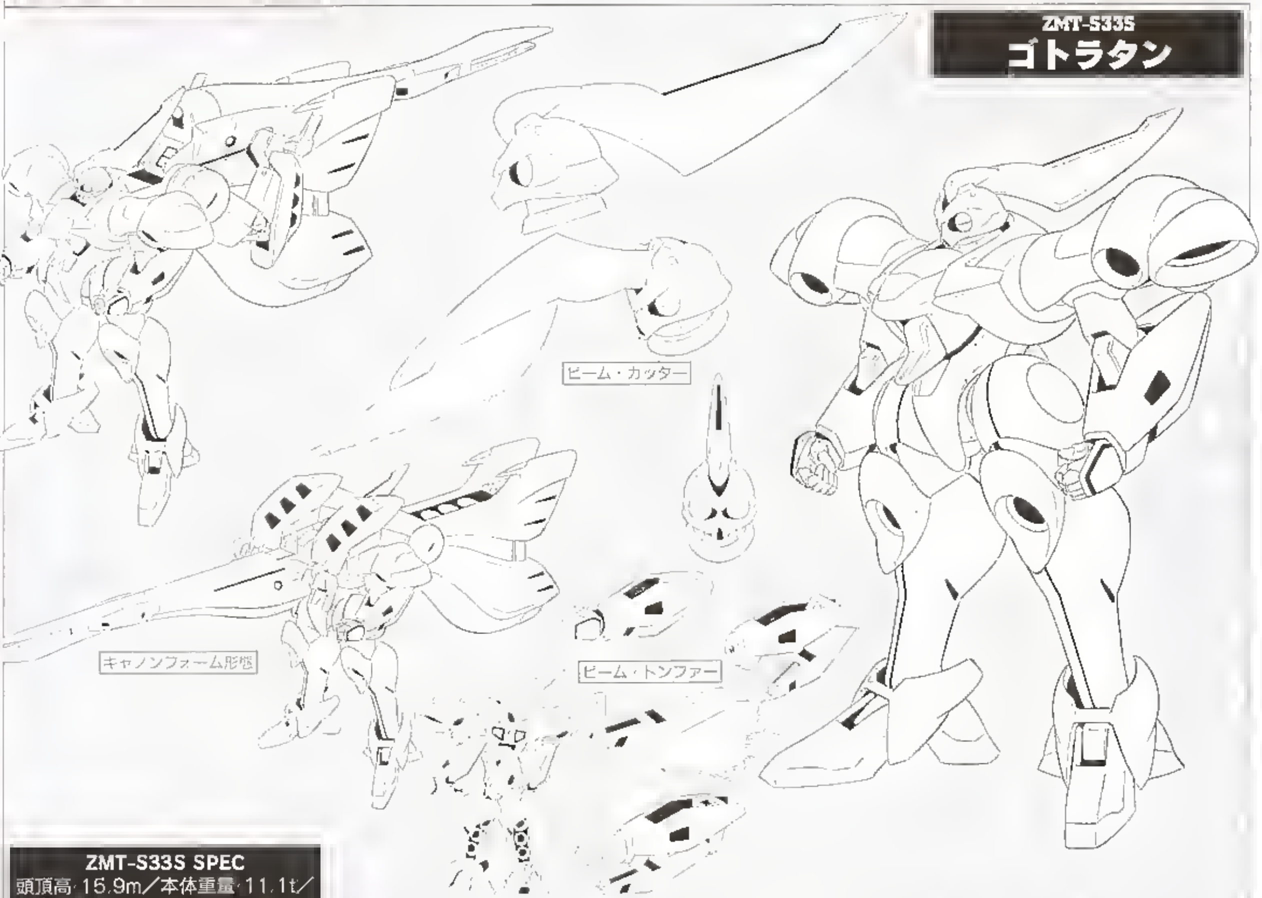
ZMT-S28S SPEC

頭頂高·17.3m／本体重量·14.3t／全備重量·35.9t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·6310kw／スラスター推力·41990kg×2,17800kg×1,12250kg×4／アポジモーター数·40／武装·ビームメイス×2、ビームシールド×2、ビームライフル、マルチプルビームランチャー×5

ベスパの試作MS。5門のマルチプル·ビームランチャーをもつバックパックユニットを装備している。このバックパックユニットは、遠隔操作が可能であたかもビット兵器のように母機（MS本体）連係し敵を翻弄する。

ZMT-S33S

ゴトラタン


ビーム・カッター
キャノンフォーム形態
ビーム・トンファー

ZMT-S33S SPEC

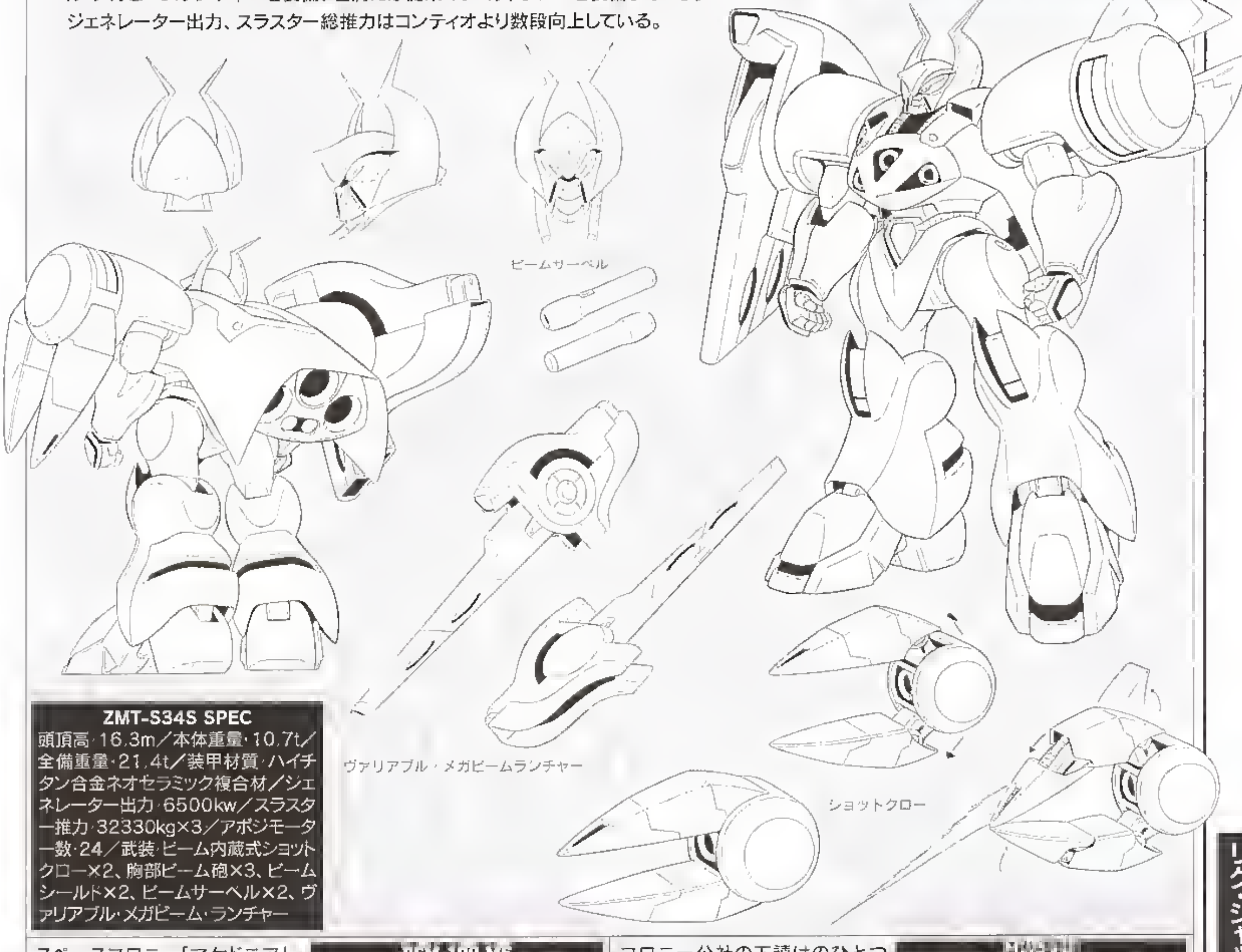
頭頂高·15.9m／本体重量·11.1t／全備重量·24.9t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·6170kw／スラスター推力·10270kg×2,7770kg×5,5370kg×8／アポジモーター数·17／武装·頭部ビームカッター、ビームトンファー×2、ビームシールド×2、メガビームキャノン、6連マイクロミサイルポッド×2、ハードポイント×2

専用のジェネレーターを内蔵する大型のメガビームキャノンの運用を前提に、開発された試作MS。機体そのものに装備されている内蔵武装は接近戦用のものがほとんどで、キャノン砲を使用しないときは、キャノン砲ユニットそのものを背部に折り畳んでしまい白兵、格闘戦において支障がでないような設計になっている。白兵戦時には、両腕に装備されている特殊兵器ビームトンファーを使用する。また、頭部には相手の虚を突く兵器、ビームカッターが装備されている。

ZMT-S34S

リグ・コンティオ

接近戦用の特殊兵器、ショットクローを装備したベスパの宇宙用MSコンティオをベースに改良、改修した機体。右肩に高火力を擁する折り畳み式のヴァリアブル・メガビームランチャーを装備、左肩には従来のショットクローを装備している。ジェネレーター出力、スラスター総推力はコンティオより数段向上している。

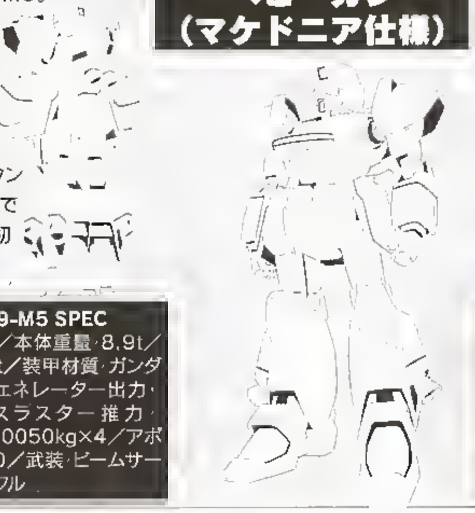

ビームサーベル
ヴァリアブル・メガビームランチャー
ショットクロー

ZMT-S34S SPEC
頭頂高·16.3m／本体重量·10.7t／全備重量·21.4t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·6500kw／スラスター推力·32330kg×3／アポジモーター数·24／武装·ビーム内蔵式ショットクロー×2、胸部ビーム砲×3、ビームシールド×2、ビームサーベル×2、ヴァリアブル·メガビーム·ランチャー

RGM-109-M5

ヘビーガン（マケドニア仕様）

スペースコロニー「マケドニア」で使用しているMS。UC100年代初期に始まった「MSの小型化計画」において量産性、標準性能、コストダウンという意味の上で製作された最初の機体。

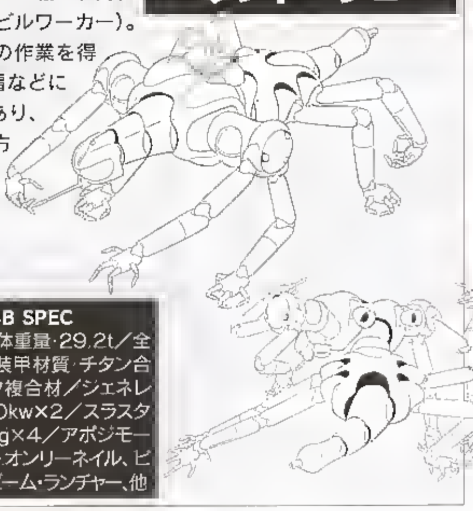


RGM-109-M5 SPEC
頭頂高·15.6m／本体重量·8.9t／全備重量·22.3t／装甲材質·ガンダリウム合金／ジェネレーター出力·3075kw／スラスター推力·21110kg×2,10050kg×4／アポジモーター数·20／武装·ビームサーベル、ビームライフル

[illegible]

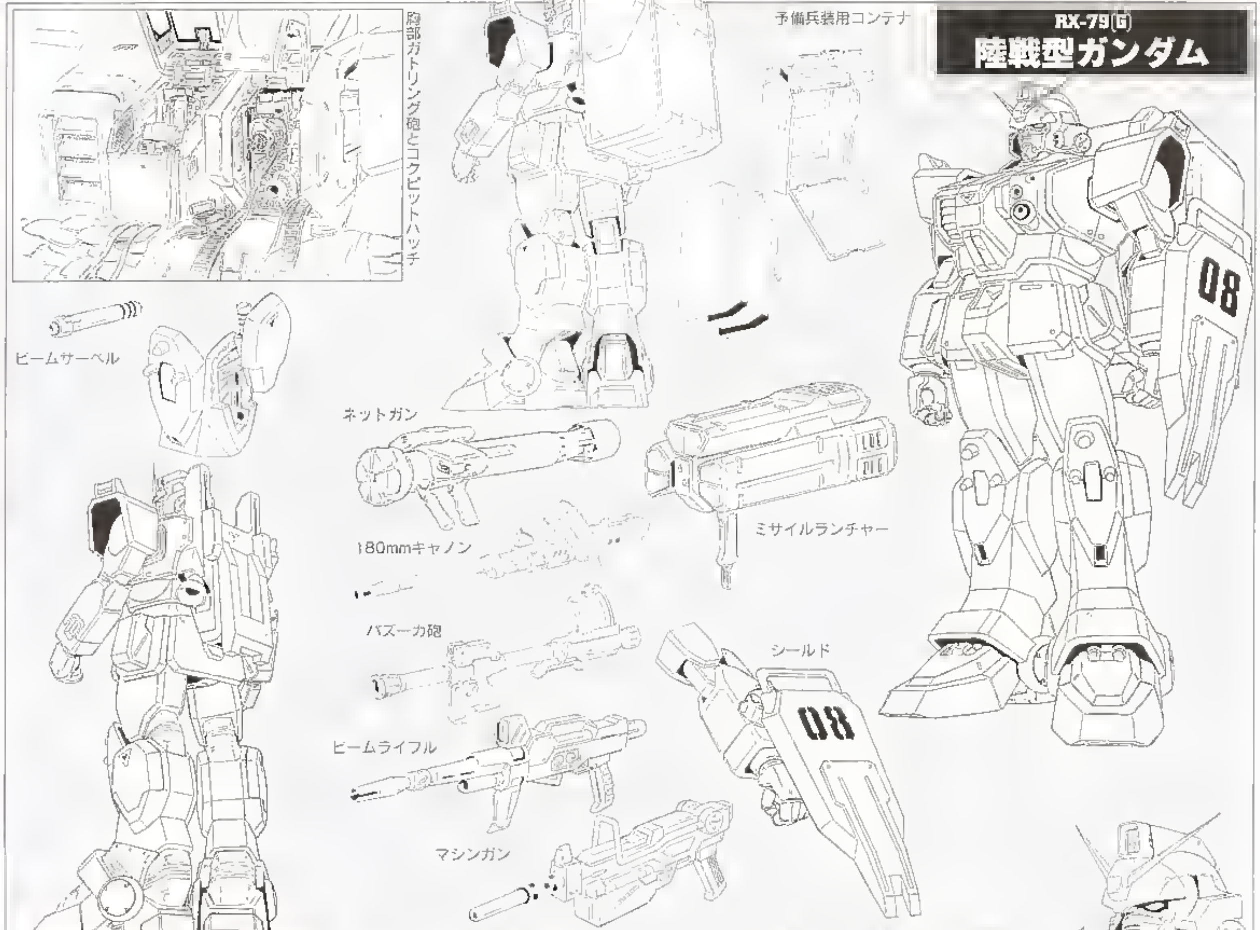
サンドージュ

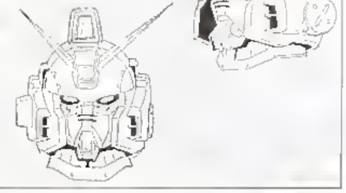
コロニー公社の下請けのひとつであるサンドージュ社が、自社開発したMW(モビルワーカー)。コロニー外壁での作業を得意としている。肩などにもコクピットがあり、数人で操作する方式をとっている。



MWS44B SPEC
全長·22.7m／本体重量·29.2t／全備重量·38.5t／装甲材質·チタン合金ニューセラミック複合材／ジェネレーター出力·3880kw×2／スラスター推力·19250kg×4／アポジモーター数·16／武装·オンリーネイル、ビームストリングス、ビーム·ランチャー、他

RX-79(G)
陸戦型ガンダム





RX-79(G) SPEC

頭頂高·18.0m／本体重量·52.8t／武装·100mmマシンガン、180mmキャノン、ビームライフル、頭部バルカン、胸部マルチランチャー、ビームサーベル×2、ネット・ガン

ホワイトベースに配備されたRX－78ガンダムの陸戦用先行量産型で、空間戦闘用の装備をすべて取り外して再設計されている。ジムほどの量産性はないものの、RX－78の基本性能は、ほぼそのまま継承している。機体背部に予備兵装用のコンテナを装備することが可能で、地上での汎用性を高めるオプションをガンダム本体が多数携行できるという特徴を持っている。

UC中期のMS

一年戦争勃発以前、公国軍のMSの情報を入手していた連邦軍首脳は、それに対抗するため「RX計画」を推進した。

RX計画とは、公国軍の新兵器への対抗兵器の開発及び諜報作戦を含む複数のプロジェクトのことを指す。

この計画があったため、公国軍の宣戦が現実のものとなった時点で、試作型MSをベースとする先行型GMなど開戦から数カ月で、連邦製MSが実戦投入可能となったのである。

その後、本格的な高性能機と母艦の開発が並行する「V作戦」が立案、実行される頃になると「主力兵器」である量産機の高性能化と、展開地域による機体の差別化が計られるようになっていった。

そのため、開発拠点による規格の違いが是正されていく一方で、生産性維持のためのマイナーチェンジが一般化していった。

それでも、連邦軍において、オデッサ作戦以前に実働していたMS部隊は非常に少ないとされている。ホワイトベース部隊や軌道防衛隊、そして、公国軍の地球降下作戦によって侵食された地域の周辺領域などである。

特に地上では、敵の戦力拡充につながりそうな施設や鉱床、支配地域の拡大が懸念される戦線などに優先的に配備された。

地球侵攻作戦で地上の約3分の2を制圧した公国軍は、支配地域の施設を使い、更なる戦力の拡充を行っていた。それらには、MSを超える戦闘能力を持つ新兵器なども含まれていた。

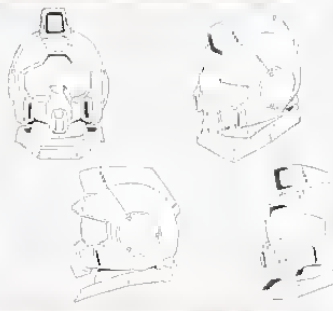
第08MS小隊を擁するコジマ大隊が展開する西南太平洋からインド洋に至る地域は、地下資源が豊富な上、旧世紀来の商工業の拠点と隣接する戦略上の要衝だった。

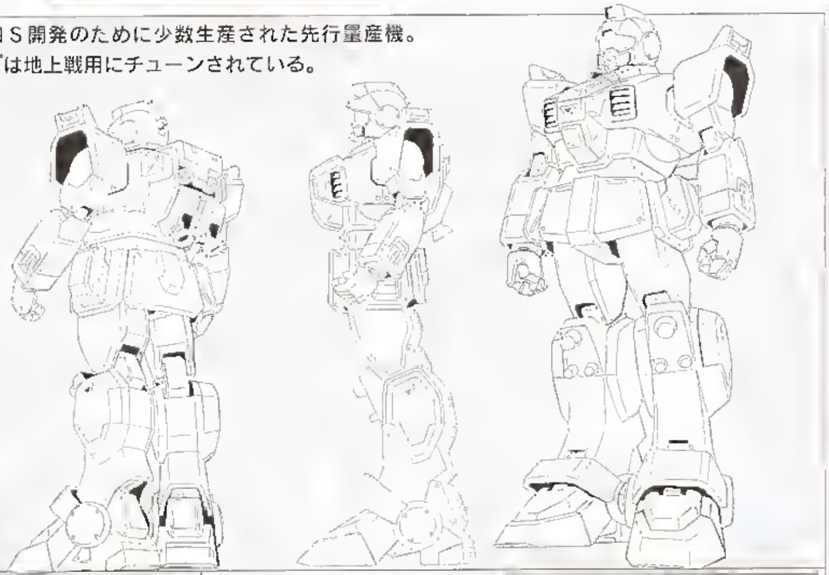
連邦軍としては、この地域を北米大陸のキャリフォルニアベースの二の舞にすることは断じて防がねばならなかったのである。

RX－78ガンダムは、RX計画で提出された素案のほとんどを採用した万能型の試作機であり、コストが高く直系の量産型は存在しない。RX－79Gガンダムは「陸戦型ガンダム」とも呼ばれる先行量産機であり、RGM－79ジムと同様、生産性を優先したため、開発経路として78型を経由していない設計だといわれている。

RGM-79(G)
陸戦型GM

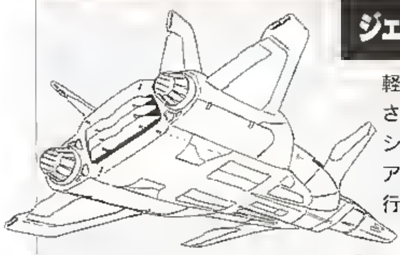
量産型MS開発のために少数生産された先行量産機。Gタイプは地上戦用にチューンされている。



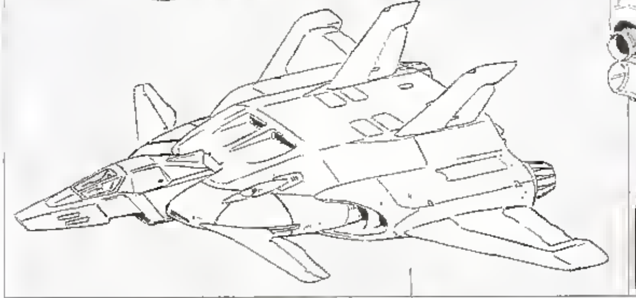


RGM-79(G) SPEC
頭頂高·18,0m／本体重量·53,8t／武装·ビームサーベル×2、100mmマシンガン、ロケットランチャー、ミサイルランチャー、他

ジェット・コア・ブースター

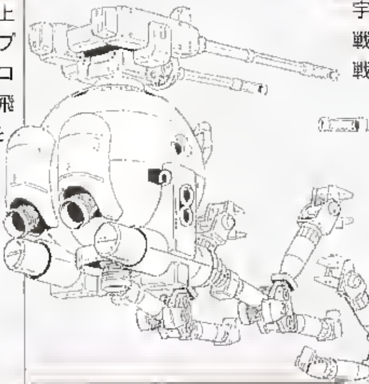


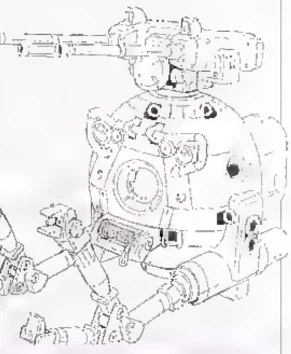
軽戦闘機程度の戦闘力を向上させるために開発されたオプションパーツを装備したコア・ファイター。大気圏内飛行用のジェットエンジンを装備している。



RB-79K
ボール

宇宙でのジム支援用に作られた戦闘ポッド。機動性は低く、格闘戦にはほとんど向いていない。



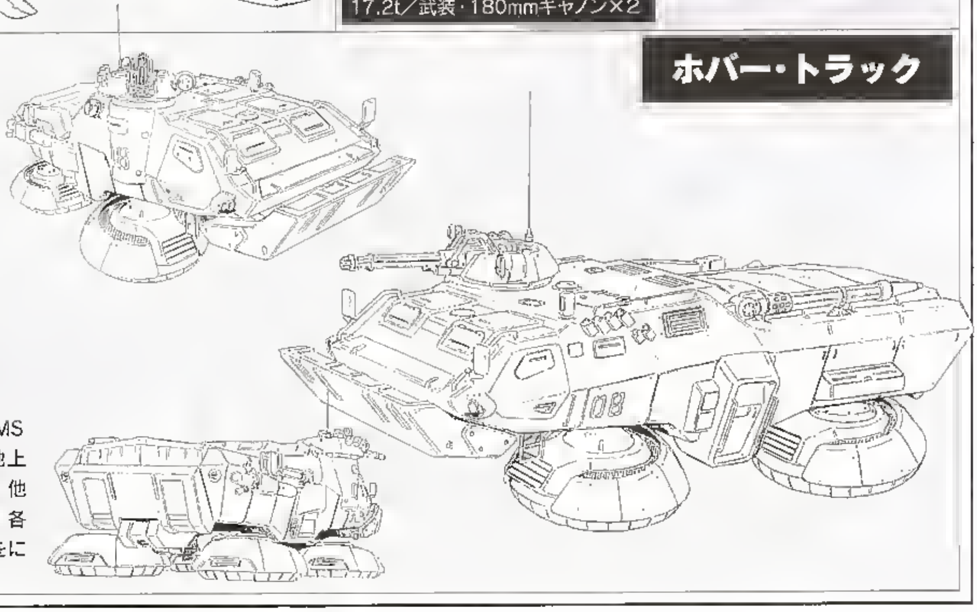


RB-79K SPEC
頭頂高・12.8m／本体重量・17.2t／武装・180mmキャノン×2

ホバー・トラック

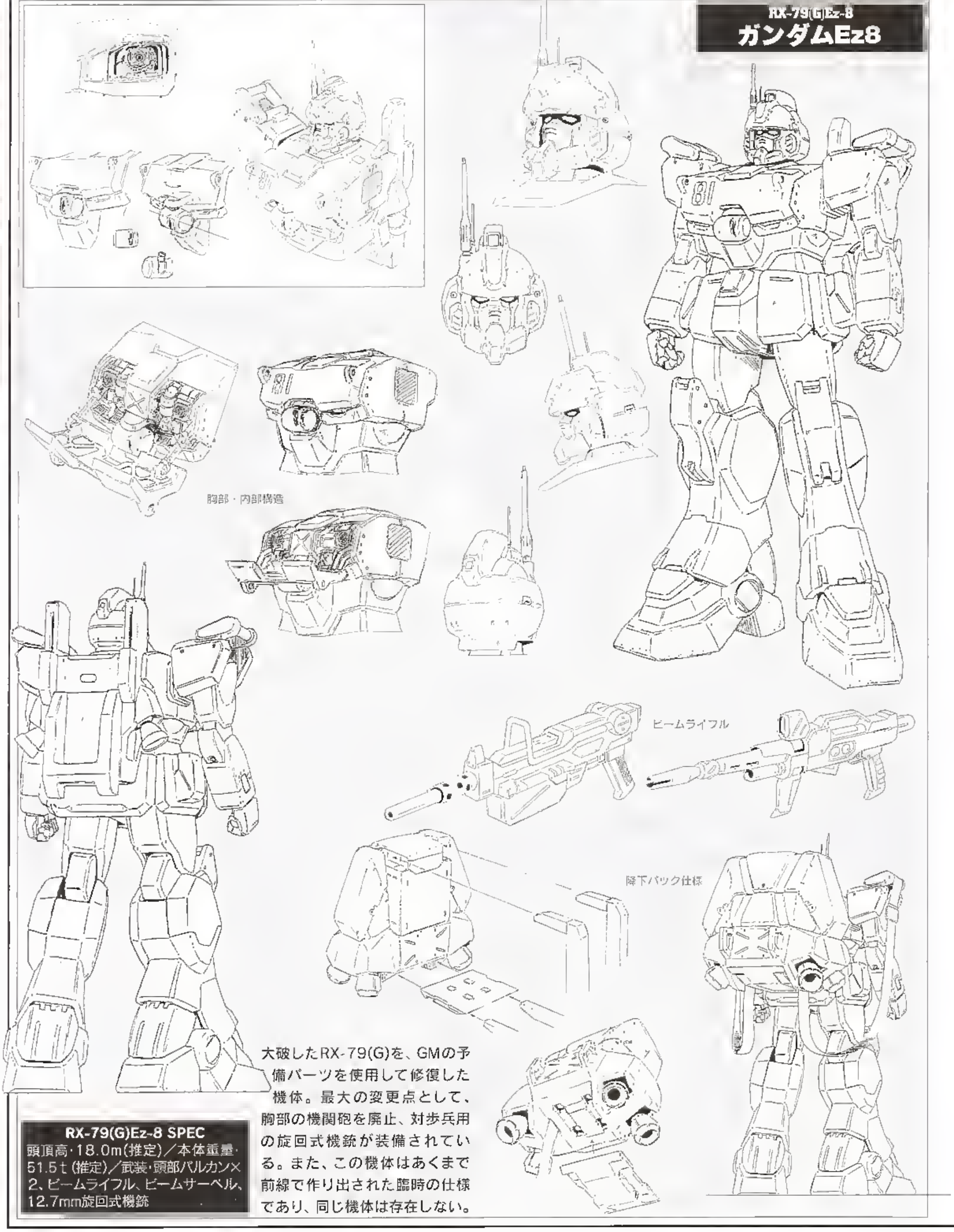
コクピット

ソナー・ギミック



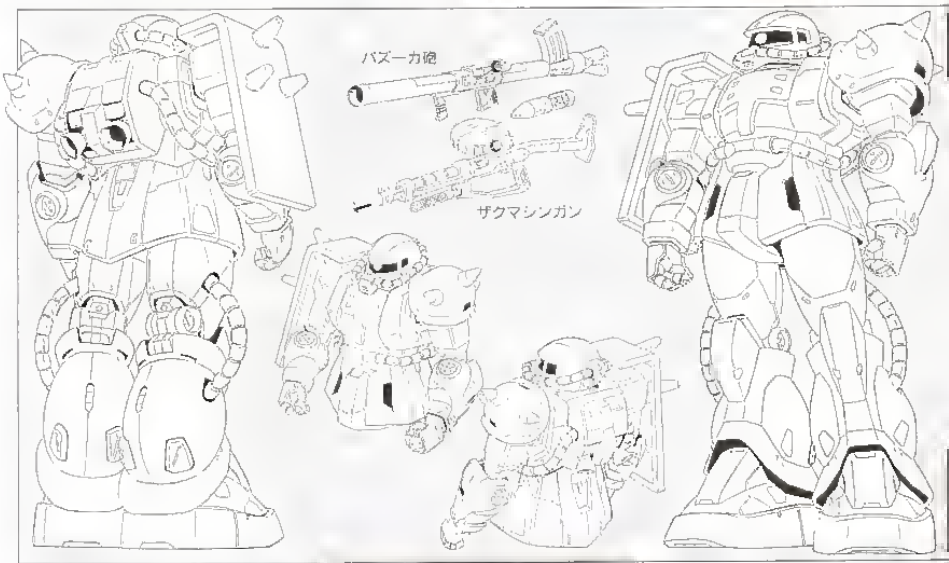
小隊規模の作戦行動において、MSの支援を行なう地球連邦軍の地上用戦闘車輌。ソナーによる索敵、他の部隊や本部との通信の中継、各種物資の運搬など重要な役割をになっている。

RX-79(G)Ez-8
ガンダムEz8



大破したRX-79(G)を、GMの予備パーツを使用して修復した機体。最大の変更点として、胸部の機関砲を廃止、対歩兵用の旋回式機銃が装備されている。また、この機体はあくまで前線で作り出された臨時の仕様であり、同じ機体は存在しない。

RX-79(G)Ez-8 SPEC
頭頂高・18.0m(推定)／本体重量・51.5t(推定)／武装・頭部バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル、12.7mm旋回式機銃

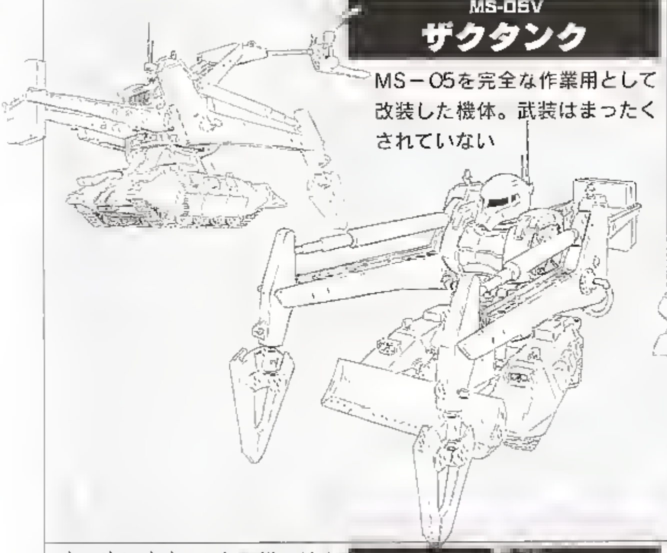

バズーカ砲
ザクマシンガン

MS-06JC

ザクⅡ

モビルスーツの代名詞であるジオン公国の名機MS－06Fザクを、重力下仕様に改修した機体。公国軍の地球侵攻にあわせて06Fから空間戦闘用の装備を取り除き、地上戦に対応した改造が施されている。また、設計そのものが変更されている機体も多く、様々なバージョンが存在している。

MS-06JC SPEC
頭頂高・17.5m／本体重量・56.2t／武装・ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒートホーク、他



MS-05V

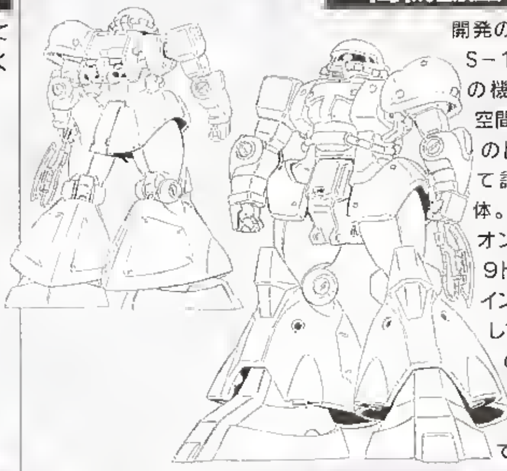
ザクタンク

MS－05を完全な作業用として改装した機体。武装はまったくされていない

MS-06RD-4

高機動型ザクⅡ

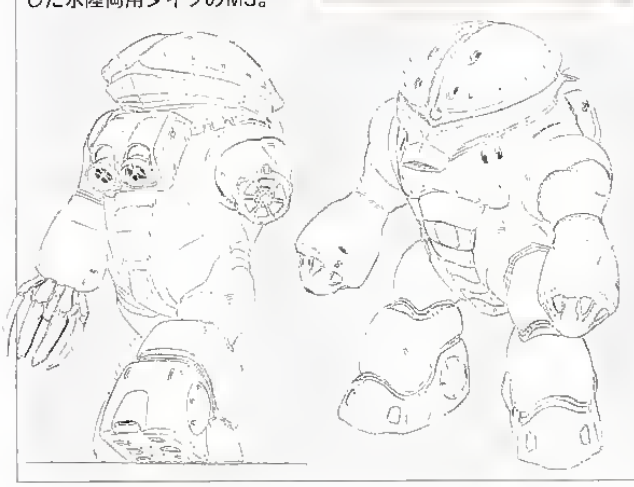
開発の遅れていたMS－14ゲルググ系の機体に代わる、空間戦闘用主力機のトライアルとして試作された機体。この時期、ジオン軍はMS－09ドム系の生産ラインの流用を想定していたため、この機体の脚部は09系のものに換装されている。



MSM-04

アッガイ

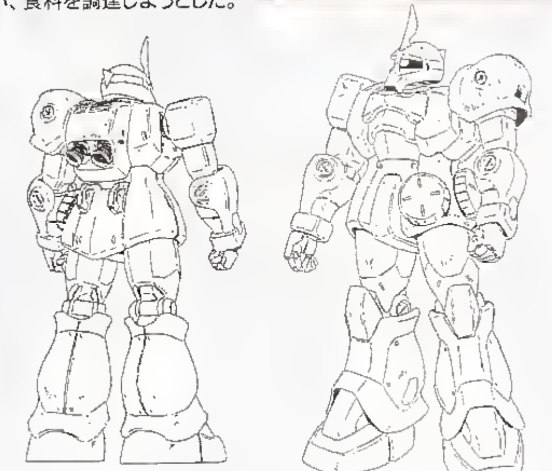
ゴッグやズゴックと同様、地上に侵攻したジオン公国軍が生産した水陸両用タイプのMS。



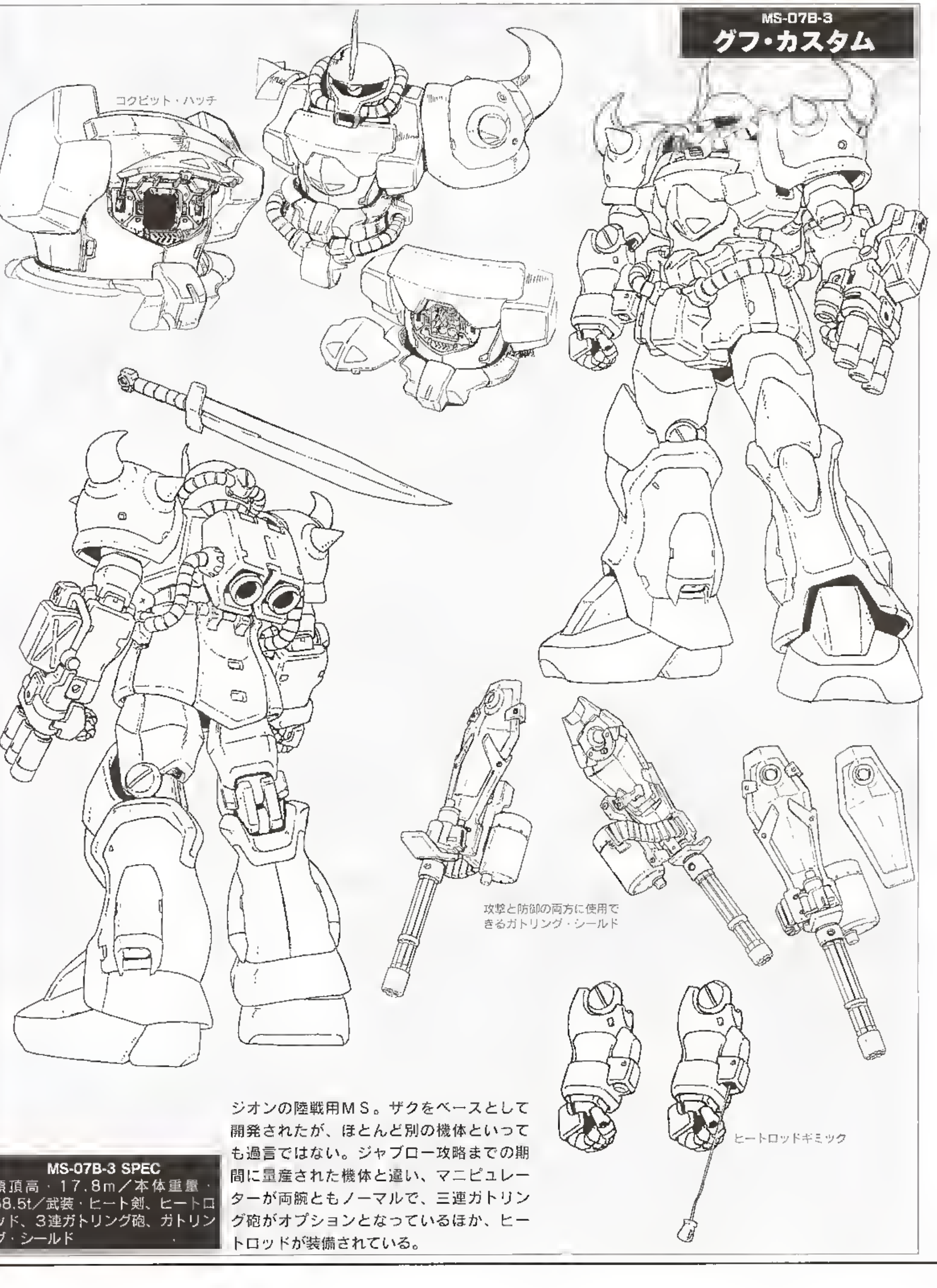
MS-05

ザクⅠ（トップ機）

防塵処理を施されたデザートタイプのザク。キキたちゲリラの村を襲い、食料を調達しようとした。



MS-07B-3
グフ・カスタム

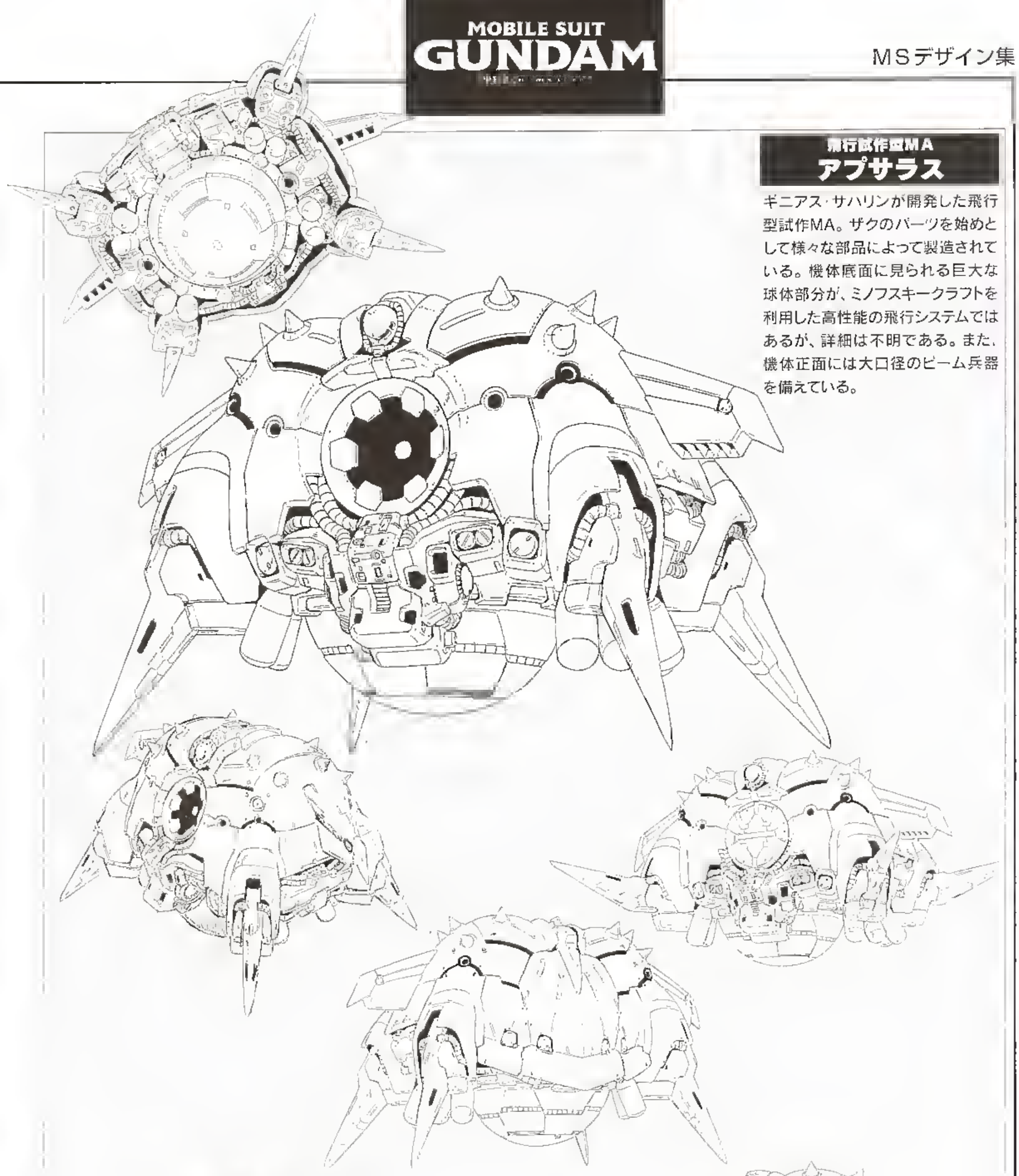

コクピット・ハッチ
攻撃と防御の両方に使用できるガトリング・シールド
ヒートロッドギミック

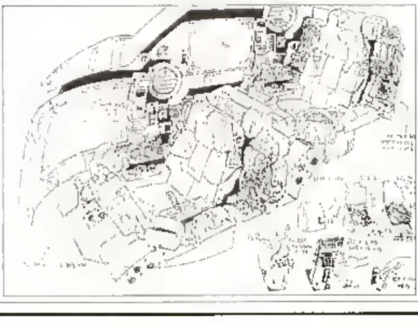
ジオンの陸戦用ＭＳ。ザクをベースとして開発されたが、ほとんど別の機体といっても過言ではない。ジャブロー攻略までの期間に量産された機体と違い、マニピュレーターが両腕ともノーマルで、三連ガトリング砲がオプションとなっているほか、ヒートロッドが装備されている。

MS-07B-3 SPEC
頭頂高・17.8m／本体重量・58.5t／武装・ヒート剣、ヒートロッド、3連ガトリング砲、ガトリング・シールド

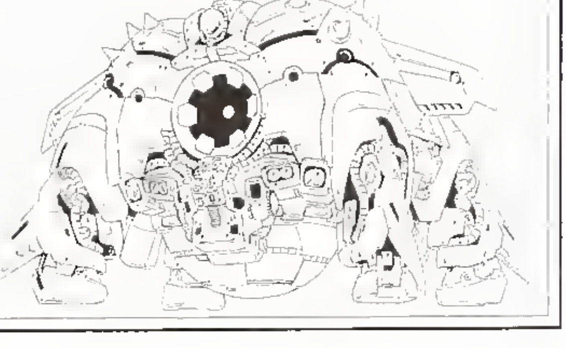
飛行試作型MA
アプサラス

ギニアス・サハリンが開発した飛行型試作MA。ザクのパーツを始めとして様々な部品によって製造されている。機体底面に見られる巨大な球体部分が、ミノフスキークラフトを利用した高性能の飛行システムではあるが、詳細は不明である。また、機体正面には大口径のビーム兵器を備えている。



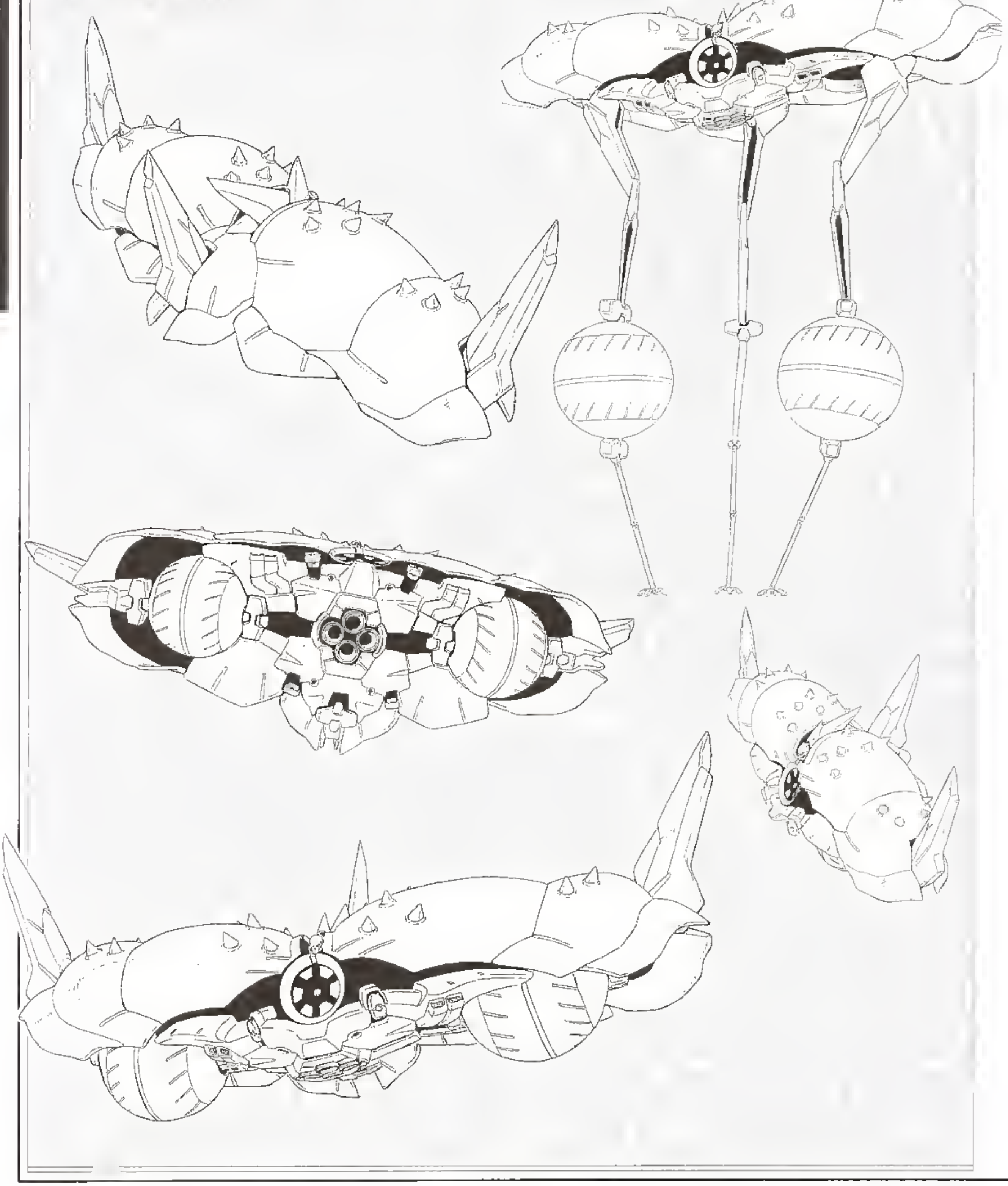


アプサラス・コクピット

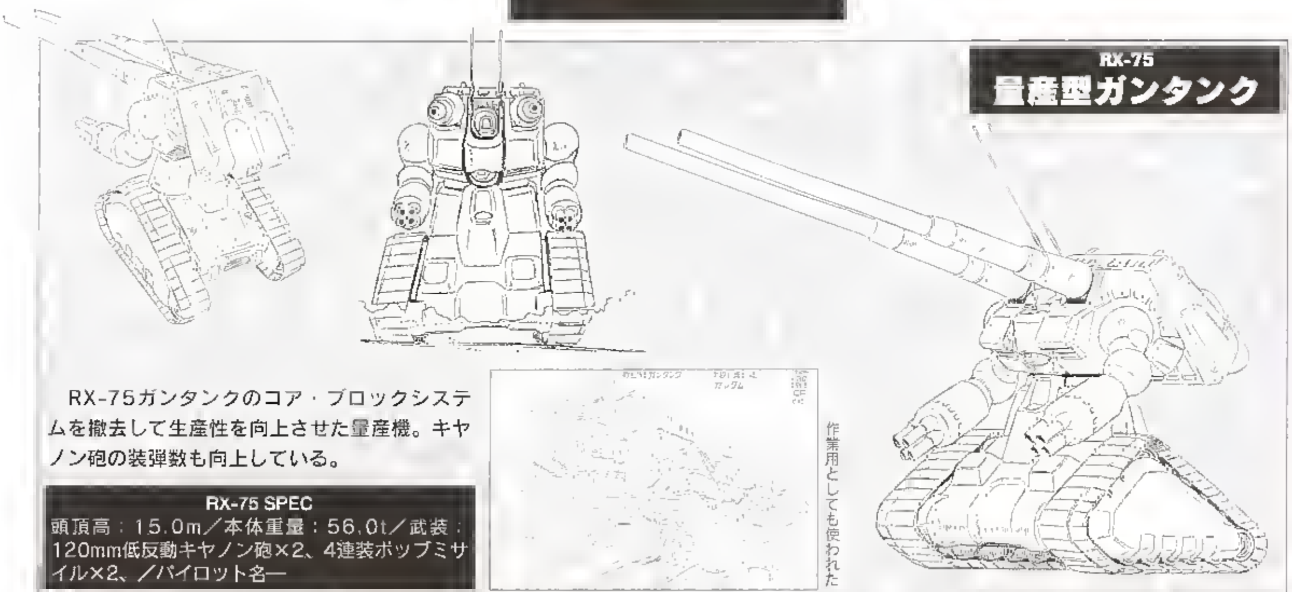


試作飛行型MA
アプサラスⅢ

ギニアス・サハリンが考案、開発した拠点攻撃用MAアプサラスの完成型。機体中央部に装備された大口径メガ粒子砲は収束照射と拡散照射の両用が可能で、開発基地の包囲攻撃に集結した連邦軍の地上部隊に大ダメージを与えた。



RX-75
量産型ガンタンク

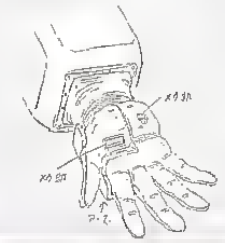

作業用としても使われた

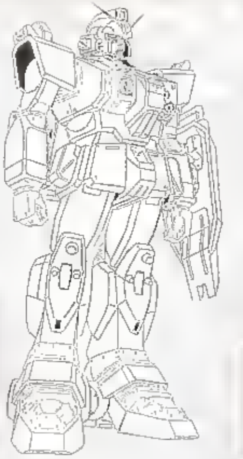
RX-75ガンタンクのコア・ブロックシステムを撤去して生産性を向上させた量産機。キャノン砲の装弾数も向上している。

RX-75 SPEC
頭頂高：15.0m／本体重量：56.0t／武装：120mm低反動キヤノン砲×2、4連装ポップミサイル×2、／パイロット名—

RX-79（G）
ガンダム(地上戦装備)

RX-79（G）の砂漠行軍仕様タイプ。機体関節部に防塵処理を施している。

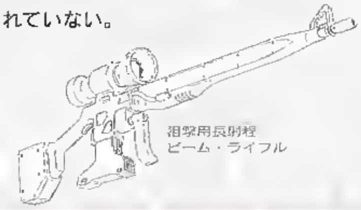

マニピュレーターの防塵処理



RX-79(G) SPEC
頭頂高：18.0m／本体重量：52.8t／武装：100mmマシンガン、180mmキャノン、ビーム・ライフル、頭部バルカン、胸部マルチランチャー、ビーム・サーベル×2

RGM-79(G)
ジム・スナイパー

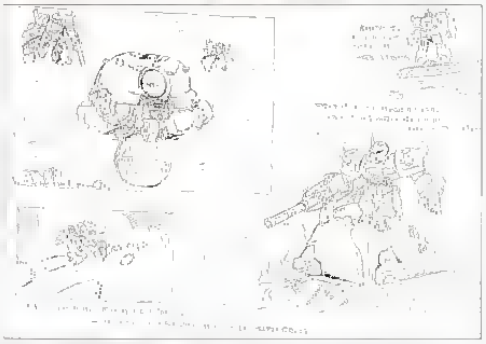
狙撃用の長距離射程ビーム・ライフルを装備したRGM-79（G）のスナイパータイプ。ジェネレーターと直結されているビーム・ライフルは長時間のビーム照射が可能となっているが、機体自体にはなんの改修も施されていない。

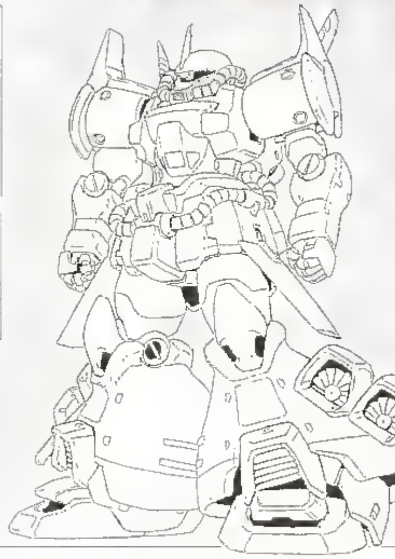

狙撃用長射程ビーム・ライフル

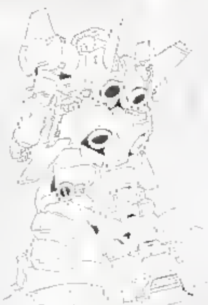
RGM-79(G) SPEC
頭頂高：18.0m／本体重量：53.8t／武装：狙撃用長射程ビーム・ライフル／パイロット名：—

MS-07H-8
グフ・フライトタイプ

ＭＳ単体での飛行を目的に、MS-07H-4をベースに開発された実験機。バックパックと腰部スラスターを強化し、脚部に熱核ジェットエンジンを搭載している。


運用パターン想像図



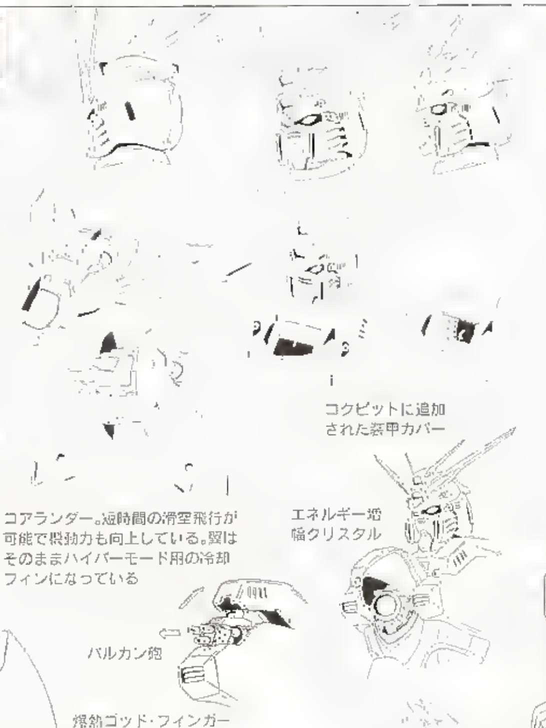


MS-07H-8 SPEC
頭頂高：18.2m／本体重量：77.6t／武装：ヒート剣、ガトリング・シールド、3連ガトリング砲／パイロット名：—

GF13-017NJII

ゴッドガンダム

シャイニングGの後継機で、ネオジャパン所属のMF。ガンダムファイターは同じくドモン・カッシュ。全ての点でシャイニングGを凌いでいるが、慣れない機体のため最初のうちは苦戦する。必殺技は「シャイニングフィンガー」を遥かに凌駕する「爆熱ゴッドフィンガー」。ひと掴みで敵を粉砕し、ビームソードを使った「爆熱ゴッドスラッシュ」で敵を両断する。また、気の力を増幅させて撃ち出す「石破天驚拳」と言う必殺技を持っている。

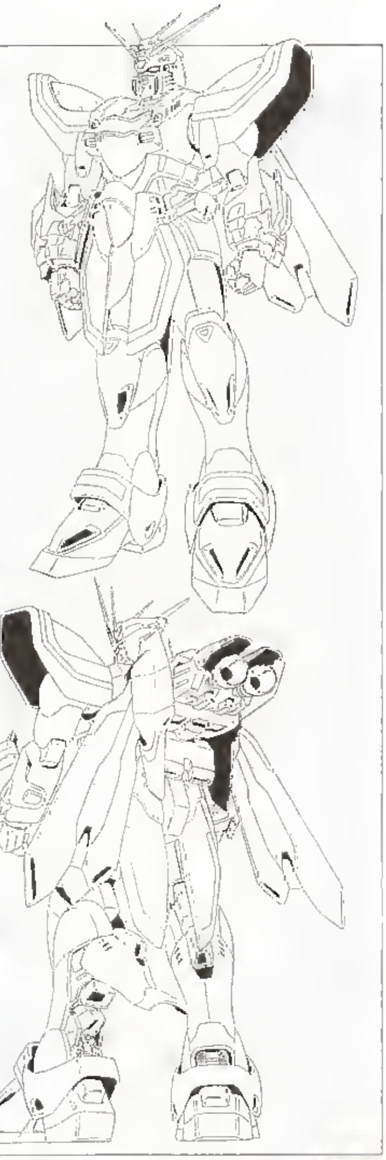


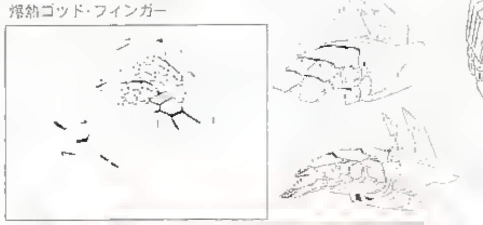
コクピットに追加された装甲カバー

コアランダー。短時間の滑空飛行が可能で機動力も向上している。翼はそのままハイパーモード用の冷却フィンになっている

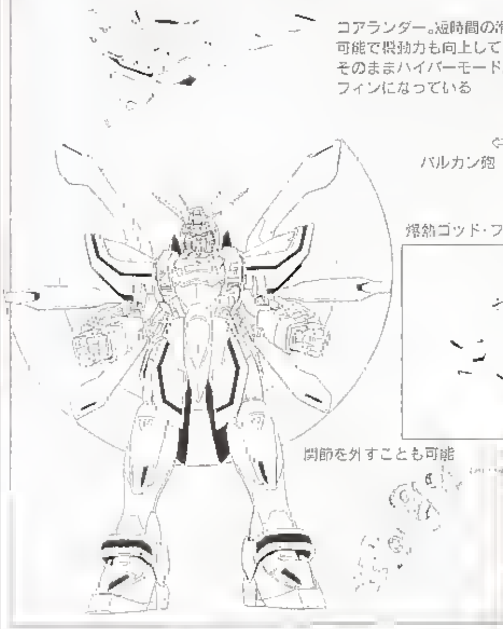
エネルギー増幅クリスタル

バルカン砲





爆熱ゴッド・フィンガー



関節を外すことも可能

GF13-017NJII SPEC

頭頂高・16.6m/本体重量・7.5t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ドモン・カッシュ/所属・ネオジャパン/必殺技・爆熱ゴッド・フィンガー

未来世紀のMS「MF」

MSとはFC（未来世紀）における人型汎用兵器の総称である。元々は作業用の工作機械だったMSは、高性能化に伴って武装を施されていき、戦闘用の人型兵器全般を指す言葉となっていった。

MSに転機が訪れるのは、宇宙移民の開始に平行するかのようにFC2年に勃発した「地球カオス戦争」によってである。MSはこの戦争によって、非常に短期間のうちに、各国の主力兵器としての地位を確立していった。そして、「第二次カオス戦争」の危機が目前に迫ったFC6年、デューサー教授によってGF（ガンダムファイト）が提唱された。GFは、全面的な軍事衝突による国家の疲弊と人類絶滅の危機を回避するために制定されたのである。

GFは、FC8年から実施された。その後MSの開発は、純粋に格闘や白兵を主眼としたMF（モビルファイター）の開発に移行していった。国家の代表がコロニー国家連合の主導権を賭けて闘うという方策はその後の戦争を充分に抑止し続け、半世紀にも及ぶ「無戦争状態」の維持に貢献している。

GFで勝利を得た国家は、その後1年間、地球圏の主導権を掌握できる。つまりGFは、国家の威信を賭けて行われるコロニー国家間の代理戦争なのである。

ただし、GFの優勝国家には、いわゆる独裁者のような専制が許されているわけではない。その権益はあくまで地球圏の国家連合の主導権を掌握できるという程度に過ぎない。

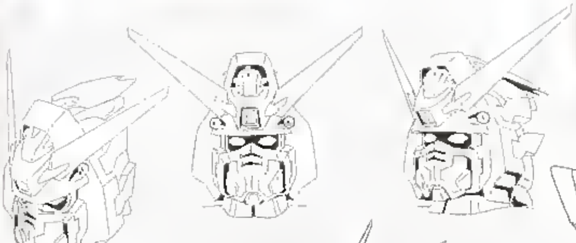
GFは、人的及び経済的な消耗を極力回避しつつ、地球圏の主導権を競うという、いわば消極的な戦争とも呼べるシステムである。

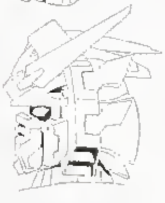
無論、主導国家には権益に比例して、ある程度の義務も生じる。そのため、MFの生産技術のみならず、権力志向だけでその地位を維持することは不可能に近い。その意味で3期12年に及ぶネオイギリスによる統治時代は、よく言えば安定した、悪く言えば停滞が蔓延した時代だったといえるかも知れない。

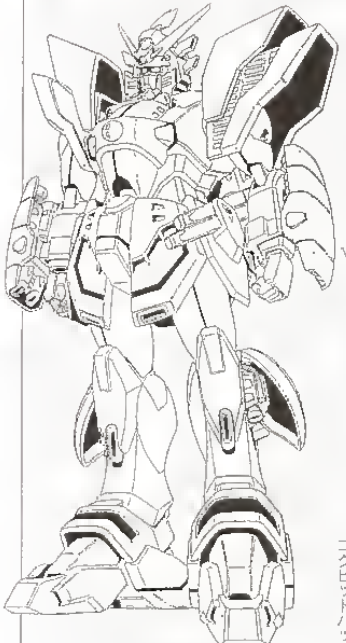
だが、FC60年における第13回大会では、前代未聞の違法行為があった。そしてその行為は、地球規模の災厄を巻き起こし、未来世紀に生きる人類の絶滅さえも招来しかねないといわれるほど危険なものだったのである。

GF13-017NJ
シャイニングガンダム

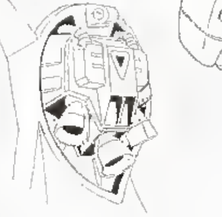
GF13-017NJ　SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・6.8ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材他/パイロット名・ドモン・カッシュ/所属・ネオジャパン/必殺技・シャイニングフィンガー、シャイニング・フィンガー・ソード

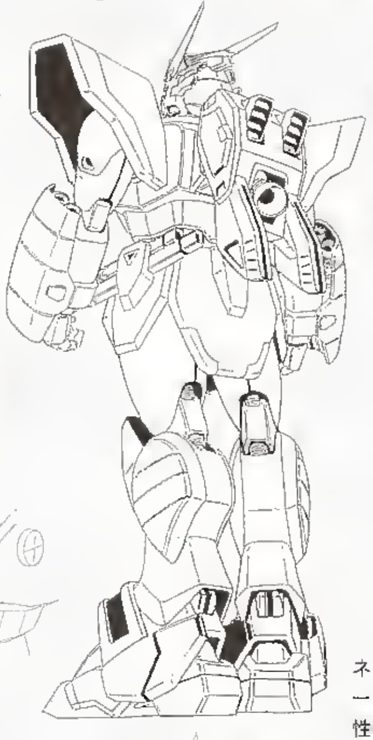


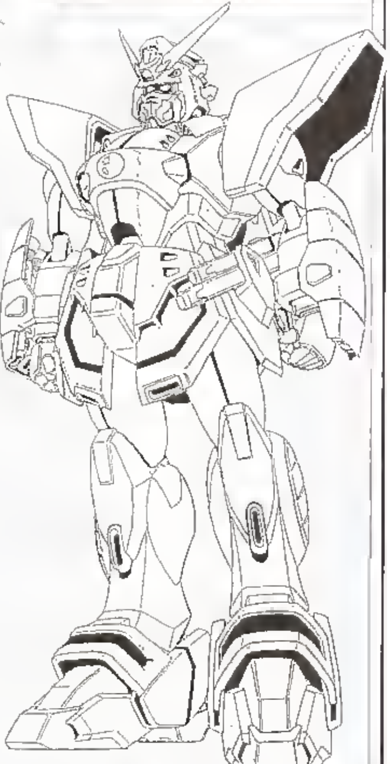


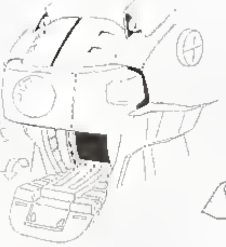


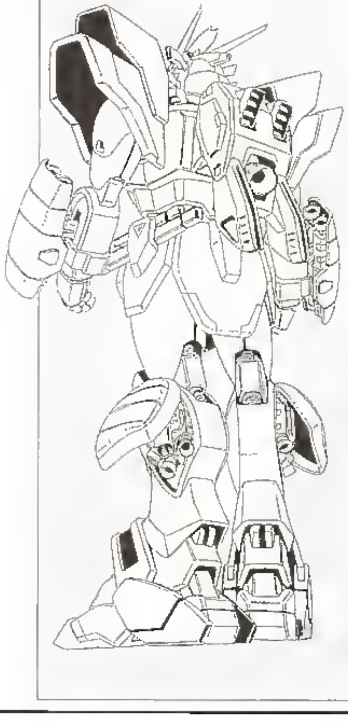
スーパーモード時には機体各部の冷却カバーをオープンする

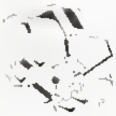


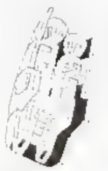


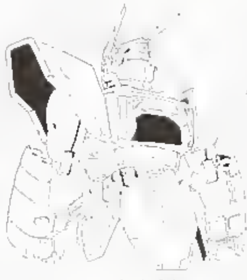


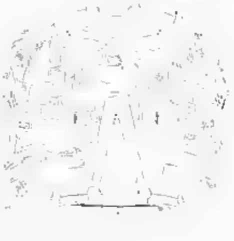




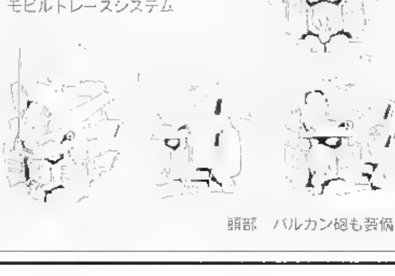




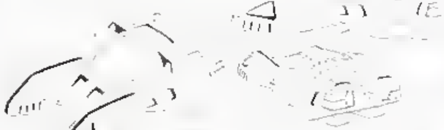




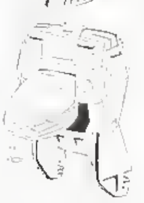
モビルトレースシステム



頭部　バルカン砲も装備



必殺技のシャイニング・フィンガー

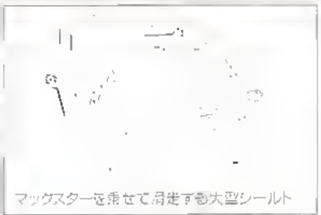


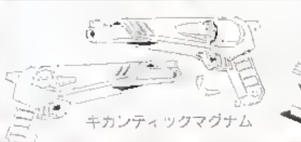
ネオジャパン所属のMF。ガンダムファイターはドモン・カッシュ。バランスの取れた高性能の機体。感情をエネルギー化するシステムが組込まれており、バトルモード、さらにスーパーモードに変形していくことができる。必殺技は「シャイニングフィンガー」で、これは手にしかけられた液体金属から放たれるエネルギーの奔流が、つかんだ敵を瞬時に破壊するという技。ビームソードをつかった「シャイニングフィンガーソード」などのバリエーション技も使いこなす。

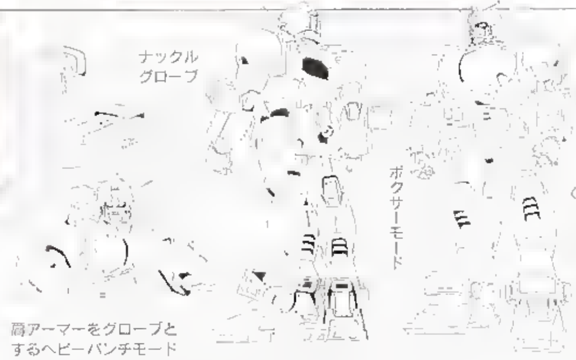
GF13-006NA SPEC

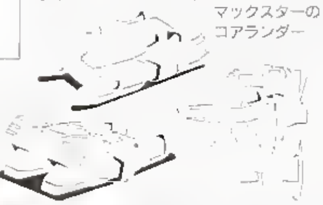
頭頂高・16.3m/本体重量・7.3ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チボデー・クロケット/所属・ネオアメリカ/必殺技・バーニング・パンチ、豪熱マシンガン・パンチ

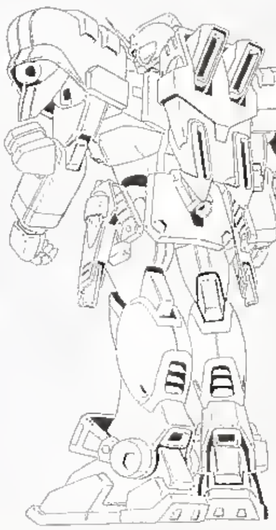
GF13-006NA
ガンダムマックスター

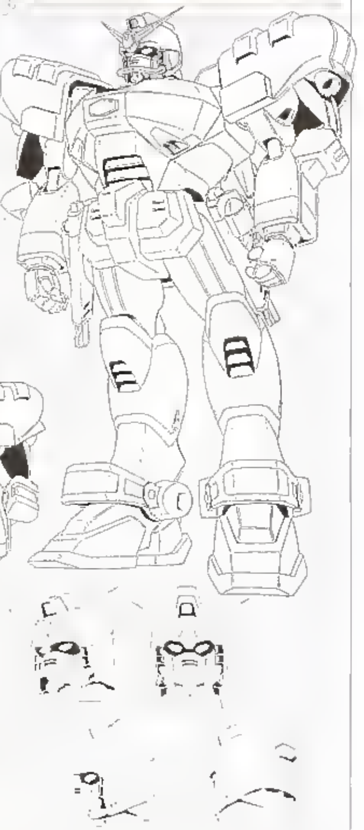

マックスターを乗せて滑走する大型シールド


ギガンティックマグナム


ナックル
グローブ
ボクサーモード
肩アーマーをグローブとするヘビーパンチモード


マックスターのコアランダー

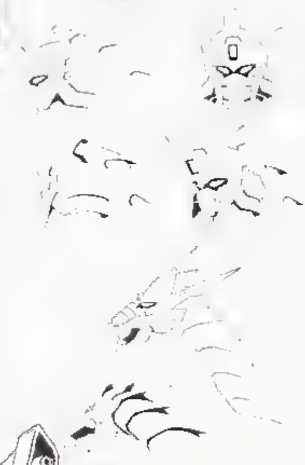




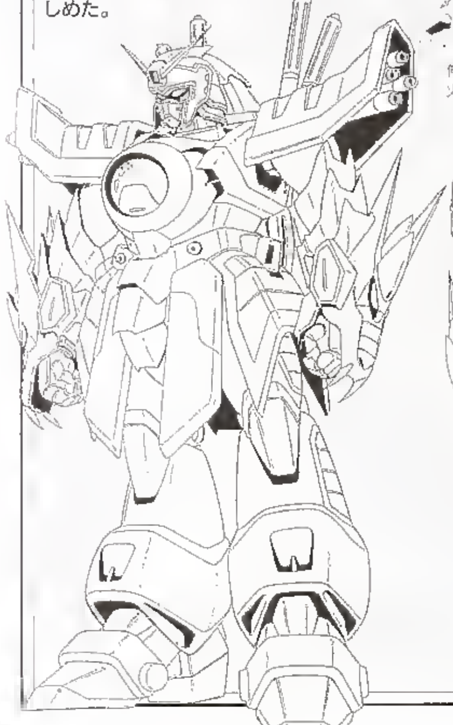
ネオアメリカ所属のMF。ガンダムファイターはチボデー・クロケット。アメリカを代表するアメフト、ボクシング、ガンマンなどをモチーフとする機体。遠距離の相手には「ギガンティックマグナム」が火を吹き、近くの相手にはアームパンチで強化されたボクシングで戦う。さらに胸のパーツを取り外し、肩のパーツを手に装備した「ボクサーモード」は、接近戦において無敵の強さを誇る。

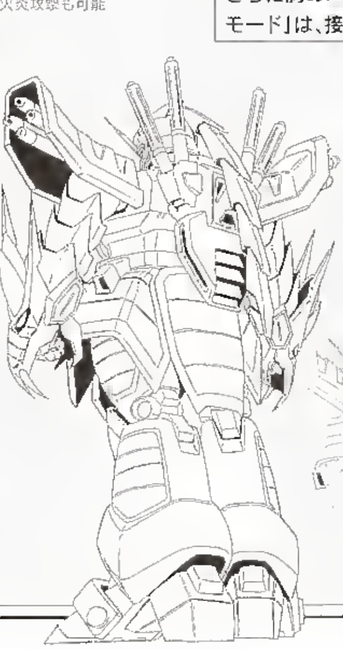
GF13-011NC
ドラゴンガンダム

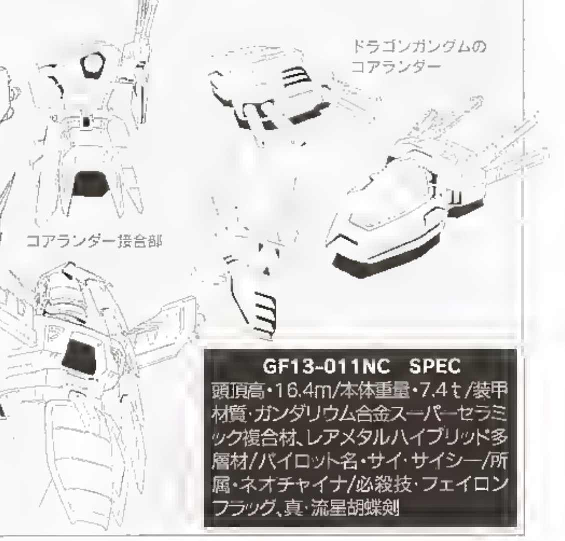
ネオチャイナ所属のMF。ガンダムファイターはサイ・サイシー。拳法家が乗込むことを前提に設計されており機動力が高い。武装も充実しており、敵を捕らえることもできるビームの槍「フェイロンフラッグ」を12本、伸縮自在で炎を吹き出す両腕「ドラゴンクロー」を持つ。また拳法の技を使った数々の必殺技を持つ。少林寺の究極奥義「真流星胡蝶剣」は超強力で、ドモンの操るゴッドガンダムを苦しめた。



伸縮自在のドラゴンクロー。火炎攻撃も可能





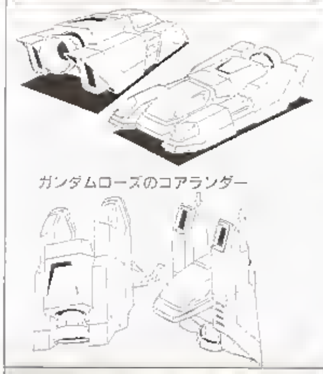

コアランダー接合部
ドラゴンガンダムのコアランダー

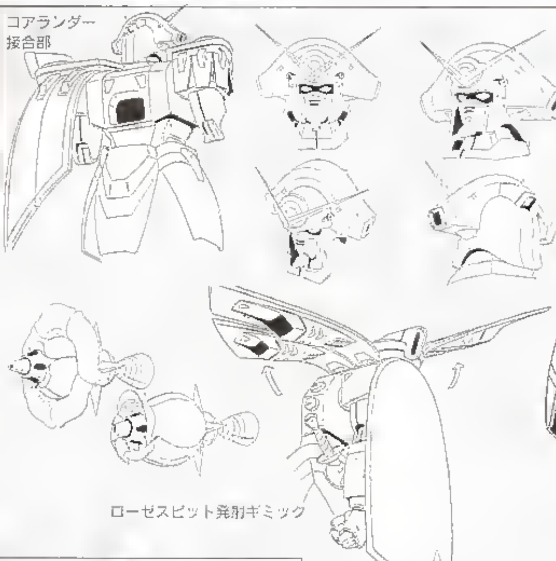
GF13-011NC SPEC

頭頂高・16.4m/本体重量・7.4ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・サイ・サイシー/所属・ネオチャイナ/必殺技・フェイロンフラッグ、真・流星胡蝶剣

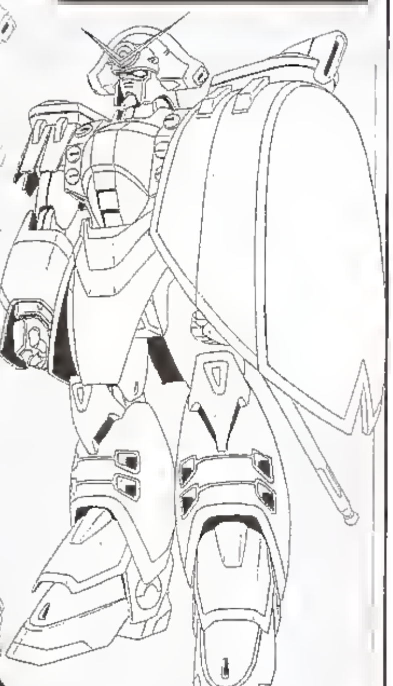
GF13-009NF SPEC

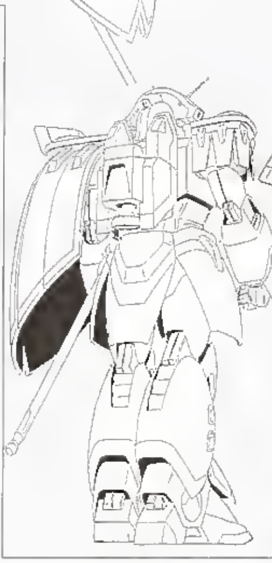
頭頂高・16.2m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジョルジュ・ド・サンド/所属・ネオフランス/必殺技・ローゼス・スクリーマー、ローゼス・ハリケーン


ガンダムローズのコアランダー


コアランダー接合部
ローゼスビット発射ギミック

GF13-009NF
ガンダムローズ

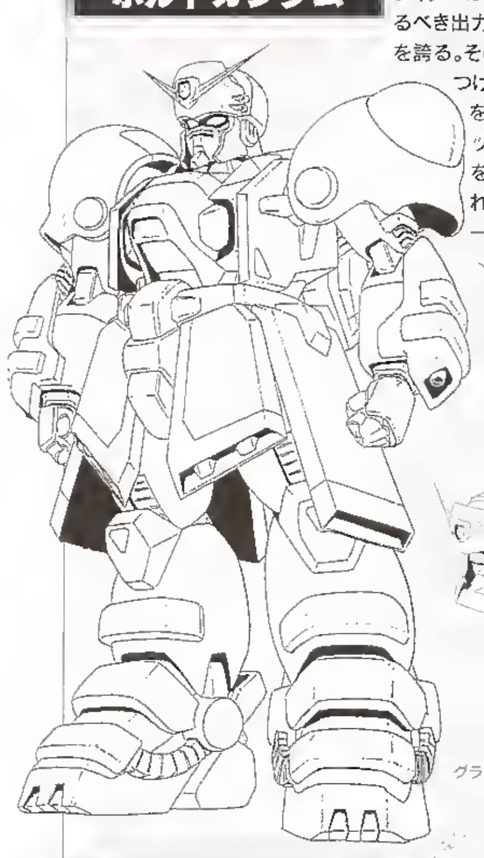


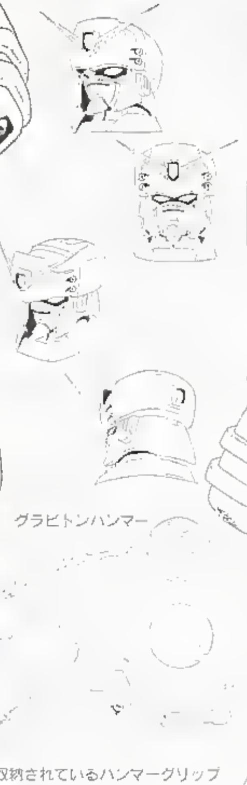


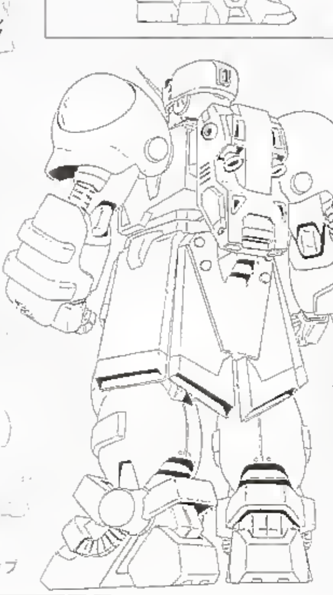
ネオフランス所属のMF。ガンダムファイターはジョルジュ・ド・サンド。その美しい機体からは想像できないほどの攻撃力を持つ。索敵能力と機動性に優れた機体で、常に優雅で華麗に戦う。左肩のマント型シールドから無数の「ローゼスビット」を射出し、接近戦では腰の「シュバリエサーベル」が相手を貫く。

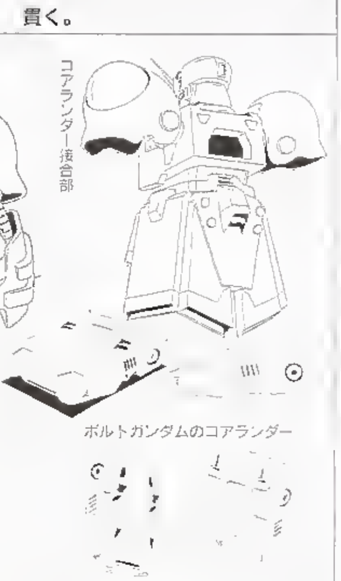
GF13-013NR
ボルトガンダム

ネオロシア所属のMF。ガンダムファイターはアルゴ・ガルスキー。恐るべき出力を持ち、屈指のパワーを誇る。そのパワーを大地に叩きつけ、敵を飲み込む地割れを生み出す「ガイアクラッシャー」と言う必殺技を持ち、左肩から発射される「グラビトンハンマー」で敵を粉砕する。




グラビトンハンマー
腕部に収納されているハンマーグリップ



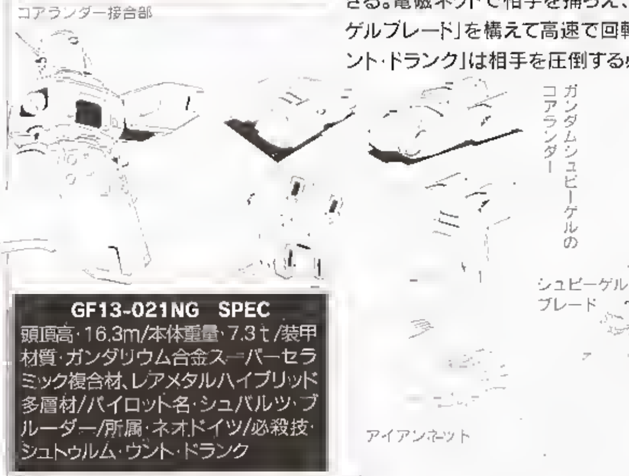

コアランダー接合部
ボルトガンダムのコアランダー

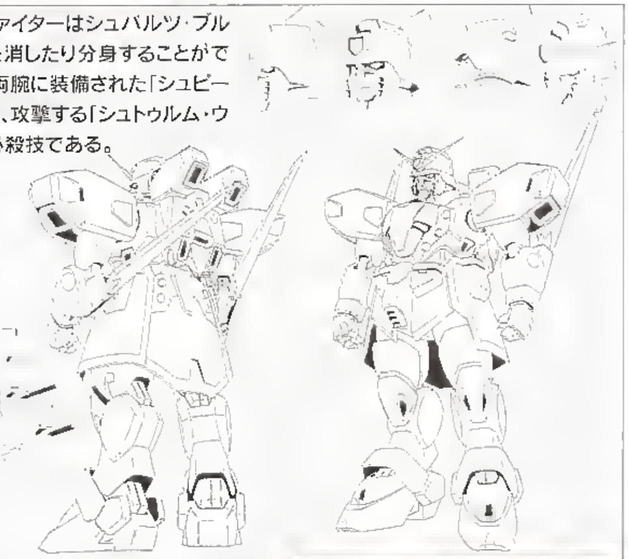
GF13-013NR SPEC

頭頂高・17.3m/本体重量・8.9t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド複合材/パイロット名・アルゴ・ガルスキー/所属・ネオロシア/必殺技・ガイア・クラッシャー

GF13-021NG
ガンダムシュピーゲル

ネオドイツ所属のMF。ガンダムファイターはシュバルツ・ブルーダー。高度な隠密性を持ち、姿を消したり分身することができる。電磁ネットで相手を捕らえ、両腕に装備された「シュピーゲルブレード」を構えて高速で回転、攻撃する「シュトゥルム・ウント・ドランク」は相手を圧倒する必殺技である。

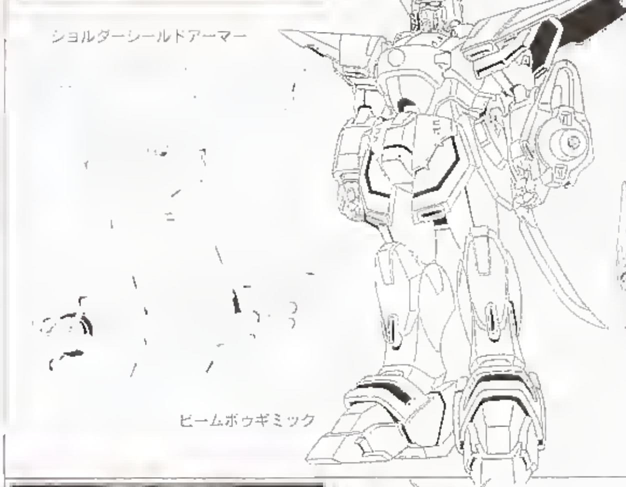

コアランダー接合部
ガンダムシュピーゲルのコアランダー
シュピーゲルブレード
アイアンネット

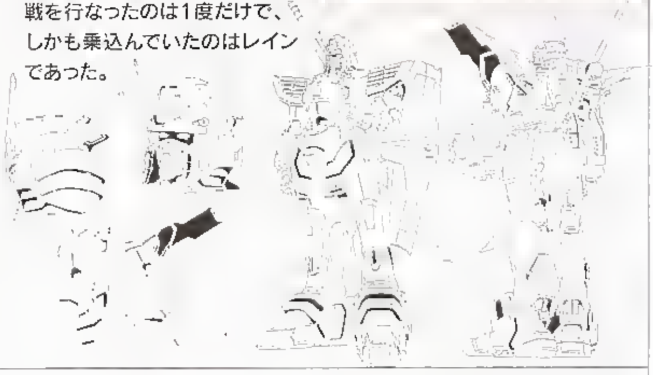


GF13-021NG　SPEC
頭頂高・16.3m/本体重量・7.3ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・シュバルツ・ブルーダー/所属・ネオドイツ/必殺技・シュトゥルム・ウント・ドランク

JMF1336R
ライジングガンダム

ネオジャパン軍用MS。対Dガンダム用にウルベが専用機として持込んだ機体。「ビームボウ」や「ヒートナギナタ」「マシンキャノン」などの武装の多さから解るように、純粋に戦闘用の機体である。ただし実戦を行なったのは1度だけで、しかも乗込んでいたのはレインであった。

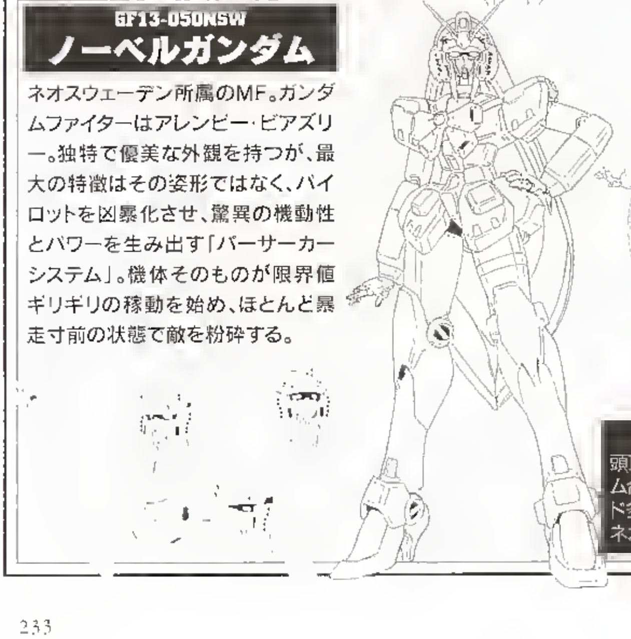

ショルダーシールドアーマー
ビームボウギミック

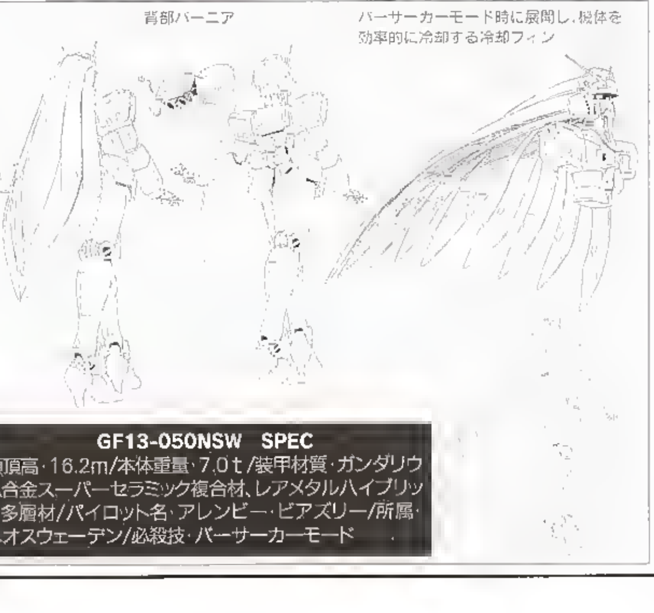


JMF1336R　SEPC
頭頂高・16.2m/本体重量・6.7ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・レイン・ミカムラ/所属・ネオジャパン/必殺技・必殺必中ライジングアロー

GF13-050NSW
ノーベルガンダム

ネオスウェーデン所属のMF。ガンダムファイターはアレンビー・ビアズリー。独特で優美な外観を持つが、最大の特徴はその姿形ではなく、パイロットを凶暴化させ、驚異の機動性とパワーを生み出す「バーサーカーシステム」。機体そのものが限界値ギリギリの稼動を始め、ほとんど暴走寸前の状態で敵を粉砕する。

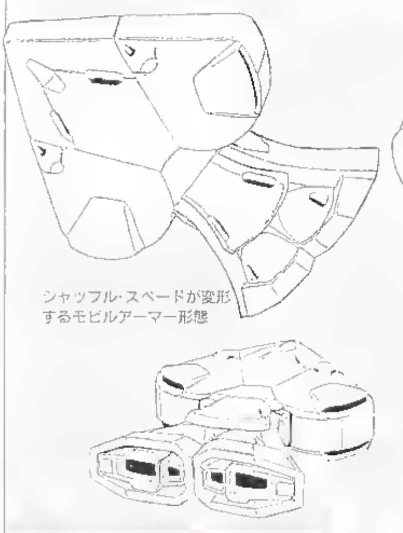



背部バーニア
バーサーカーモード時に展開し、機体を効率的に冷却する冷却フィン

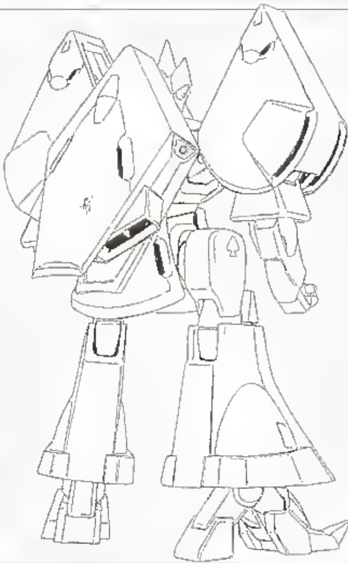
GF13-050NSW　SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.0ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アレンビー・ビアズリー/所属・ネオスウェーデン/必殺技・バーサーカーモード

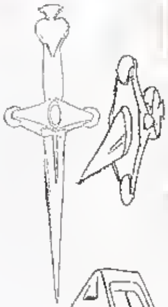
シャッフル・スペード

シャッフル同盟のクィーン・ザ・スペードが操るMS。スペード型のMA形状から人型に変形する。無数の光のナイフを敵に向かって撃ち出して攻撃する。

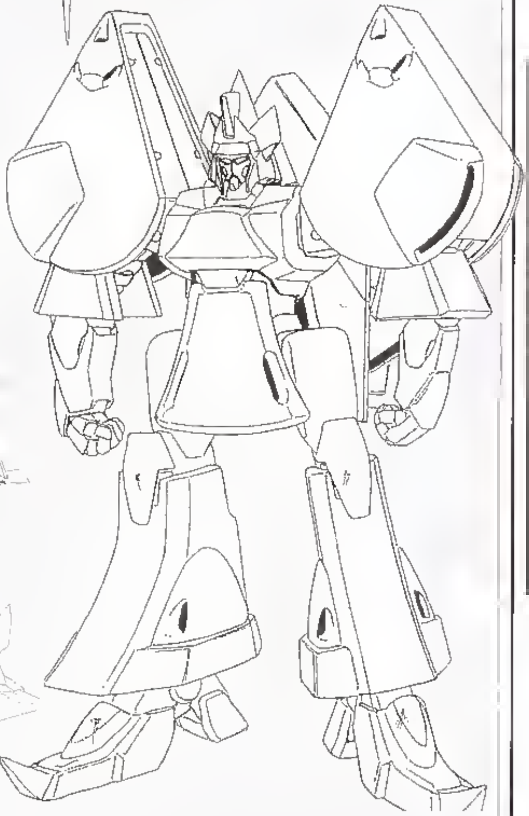


シャッフル・スペードが変形するモビルアーマー形態



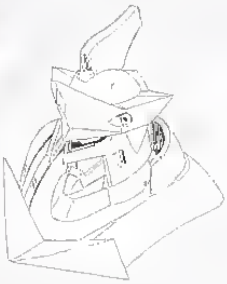


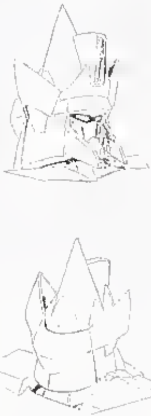
シャッフル・スペードの短剣

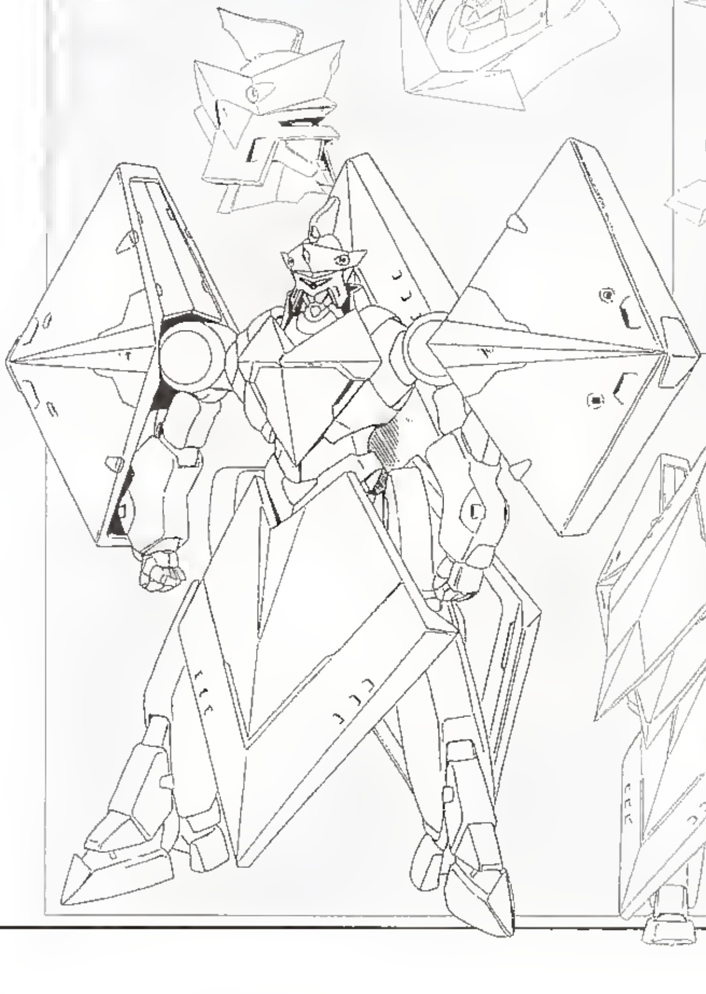


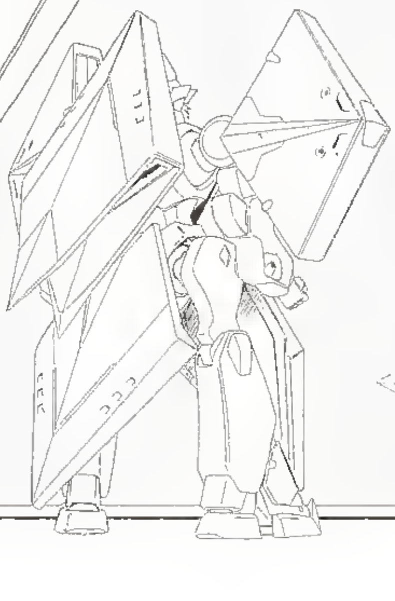
シャッフル・ダイヤ

シャッフル同盟のシャック・イン・ダイヤが操るMS。ダイヤ型のMA形状から人型に変形する。強力な火炎放射で敵を追い詰める。

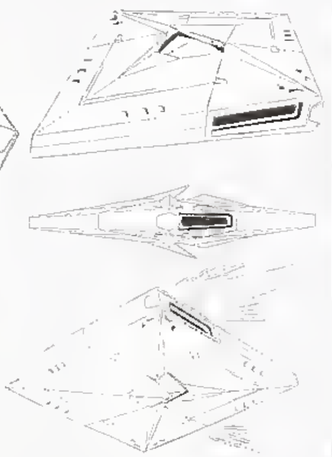


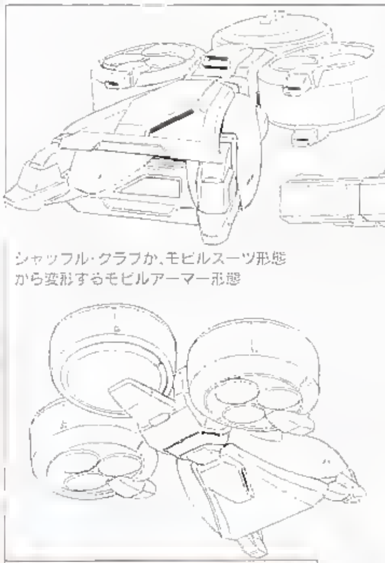






シャッフル・ダイヤが人型から変形する、モビルアーマー形態

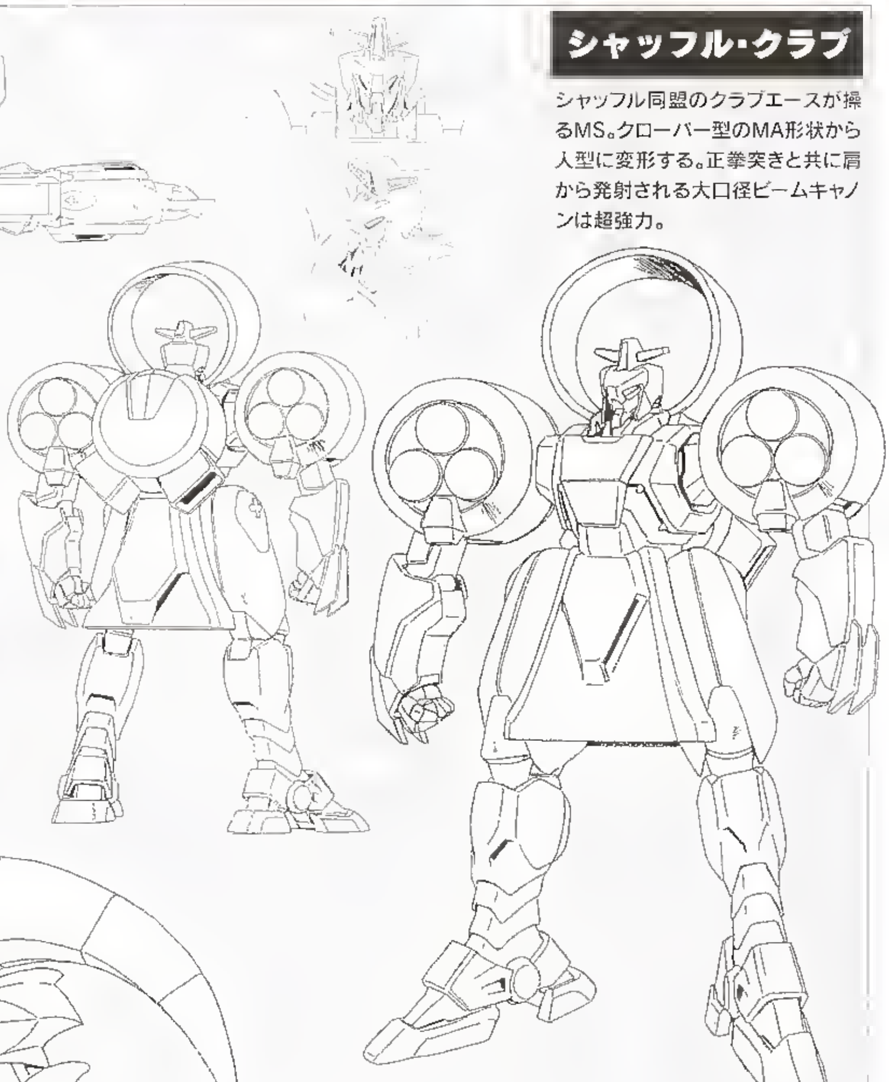




シャッフル・クラブが、モビルスーツ形態から変形するモビルアーマー形態

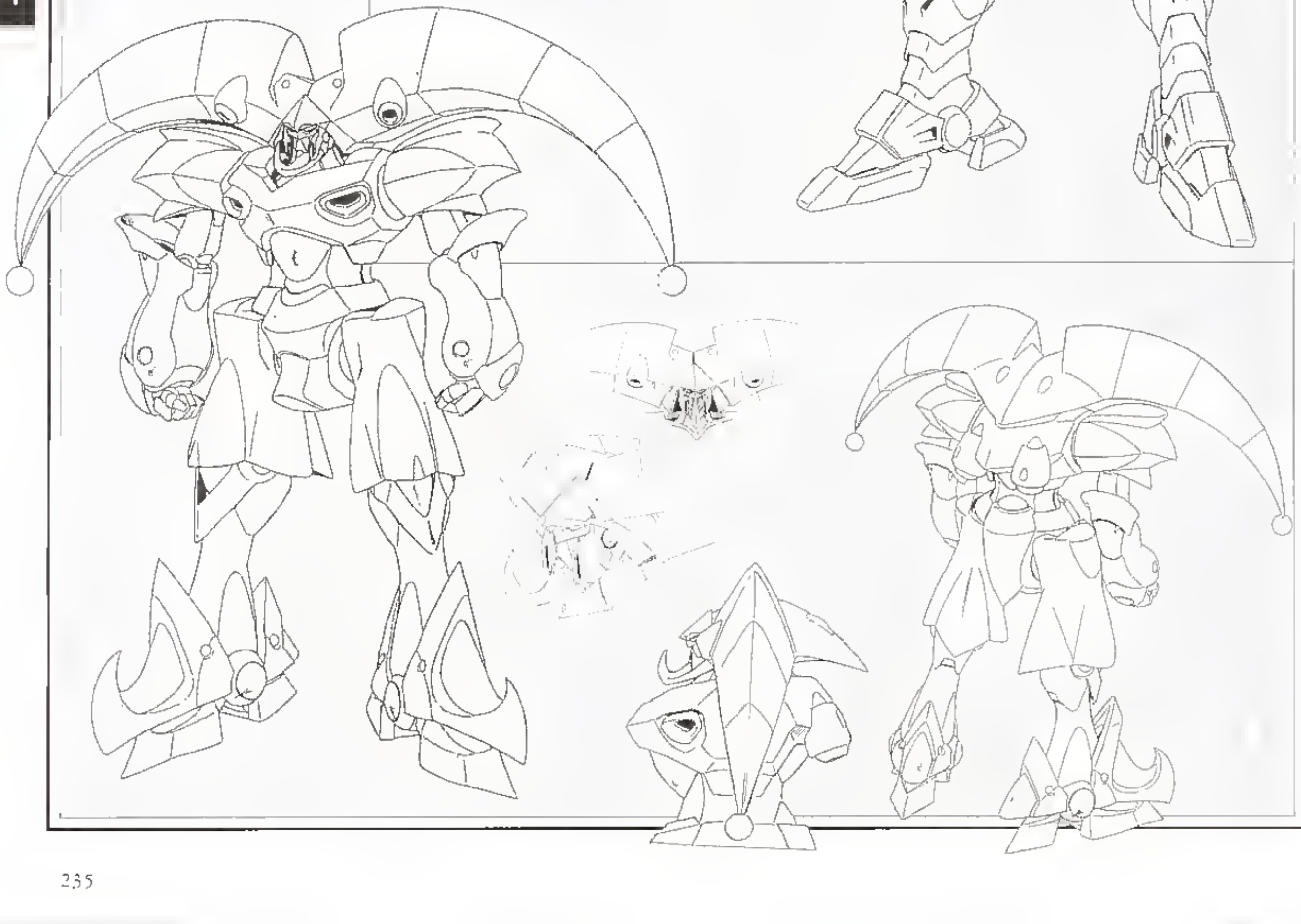
シャッフル・クラブ

シャッフル同盟のクラブエースが操るMS。クローバー型のMA形状から人型に変形する。正拳突きと共に肩から発射される大口径ビームキャノンは超強力。



シャッフル・ジョーカー

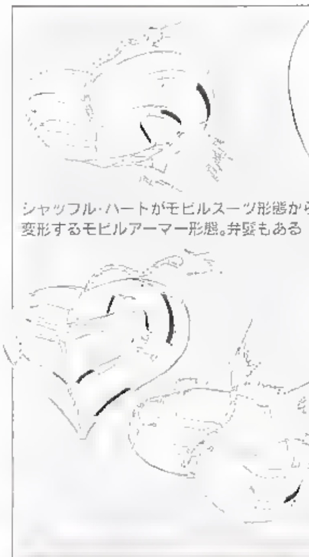
シャッフル同盟唯一の女性、ブラック・ジョーカーが操るMS。光の鎖を撃ち出して敵を捕らえる。



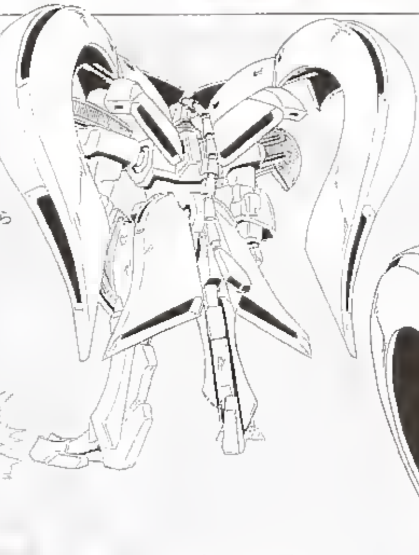
シャッフル・ハート

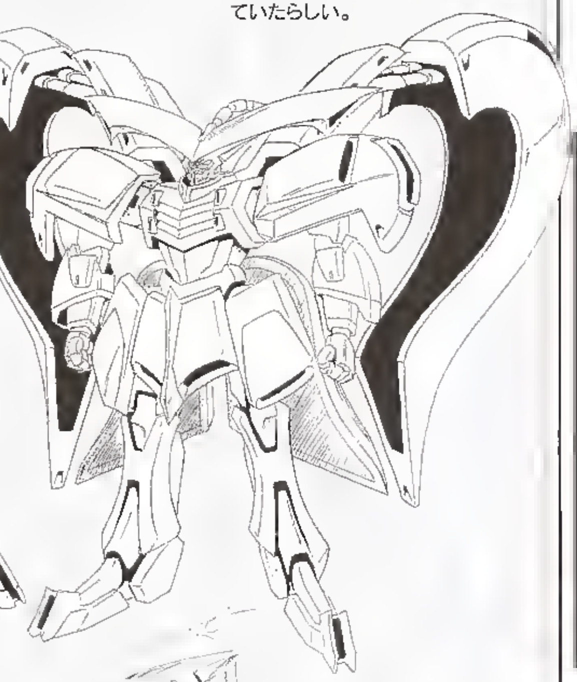
シャッフル同盟のキングオブハートが操るMS。ハート型のMA形状から人型に変形する。マスターアジアがクーロンガンダムに乗込む前に操っていたらしい。

※本編には登場せず



シャッフル・ハートがモビルスーツ形態から変形するモビルアーマー形態。弁髪もある

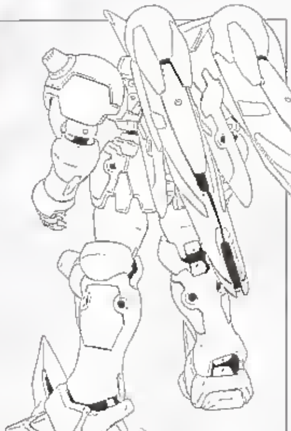


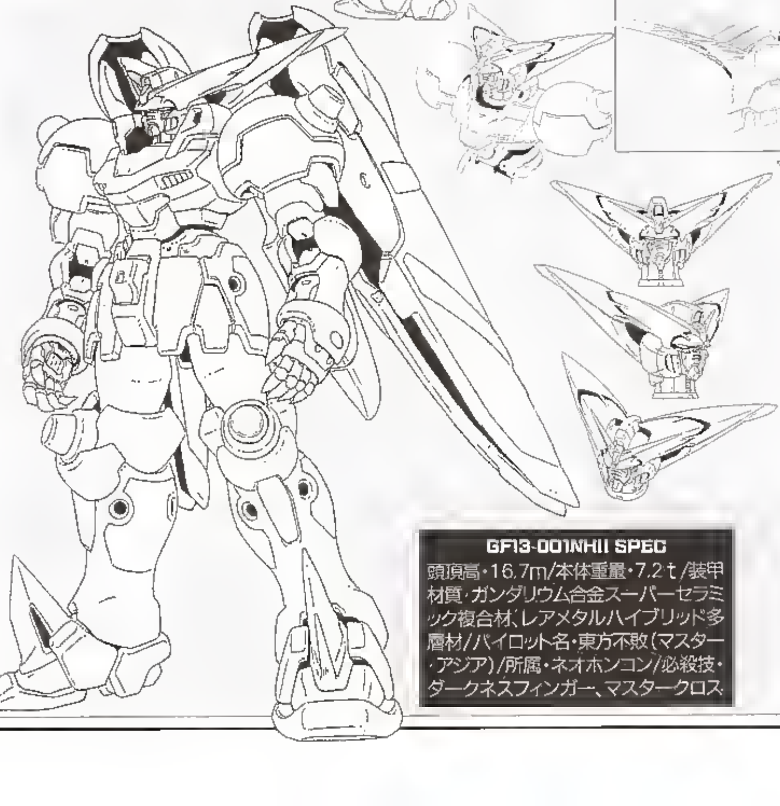


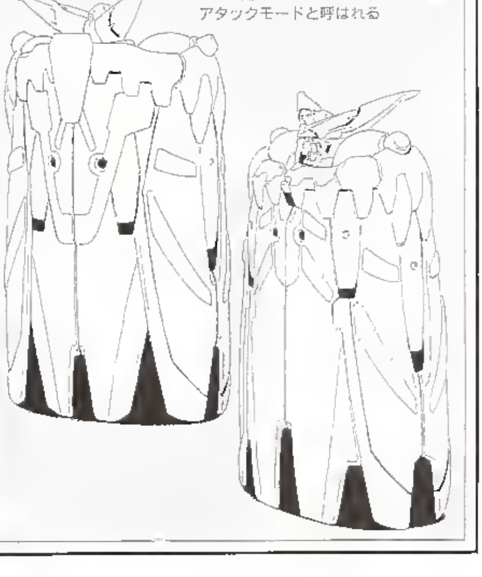
GF13-001NHII

マスターガンダム

ネオホンコン所属のMF。クーロンガンダムがDG細胞によって変態した機体であり，操るのはもちろん東方不敗。背中の翼を展開し，マント状の完全防御形態になる。武装も強化されていてシャイニングフィンガーに対抗する「ダークネスフィンガー」を持ち，伸縮自在の腕で相手を襲うこともできる。もちろん東方不敗の使う技は全てトレースできる。







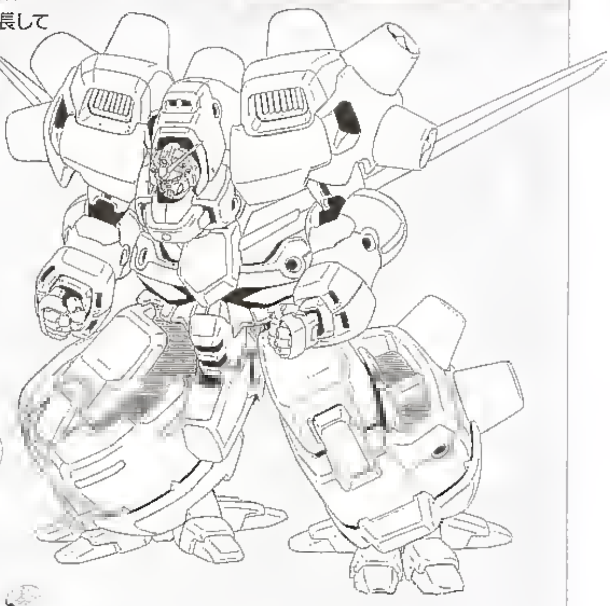
この状態がノーマルモード。MS形態はアタックモードと呼ばれる

GF13-001NHII SPEC

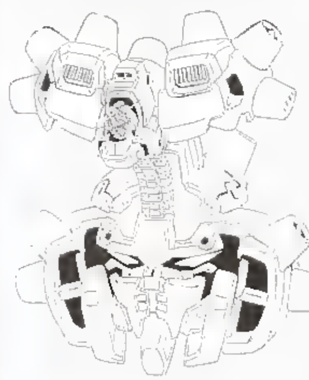
頭頂高・16.7m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・東方不敗（マスター・アジア）/所属・ネオホンコン/必殺技・ダークネスフィンガー、マスタークロス

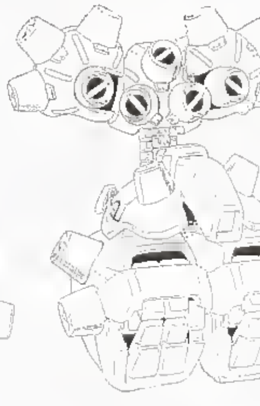
JDG009X
デビルガンダム

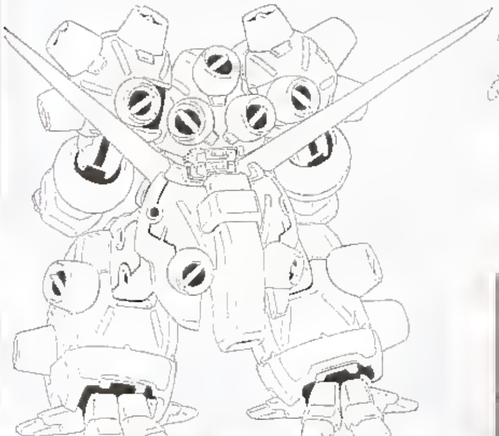
ネオジャパン所属のMFで、開発当初の正式な名称はアルティメットガンダム。カッシュ博士が開発した究極のガンダムで、自己進化，自己再生、自己増殖の三大理論機能を持つ。地球を再生する活動を最重要指令としてプログラミングされていたが、地球に降下した際のショックで暴走する。DG細胞と呼ばれるウィルスをバラ巻き，デスアーミー部隊を作り上げ、それらを自らのエネルギーにして進化，成長していった。何度も形態を変えて復活し、最終的にはネオジャパンのコロニーにとりつく。ただし活動を開始するためには生体ユニットとしての人間が必要で，最初はドモンの兄キョウジが，次にレインがユニットにされる。

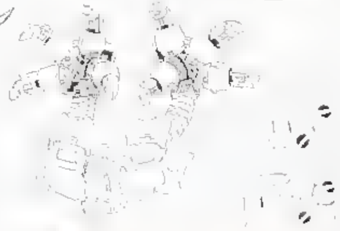


MA形態のデビルガンダム









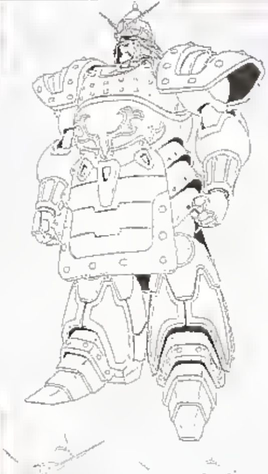
両肩のパーツは，巨大なクローに変化する

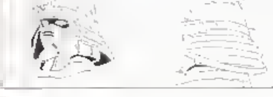
JDG00X SPEC
(最終形態)全高・23.9m/本体重量・41.2ｔ(以上推定)/装甲材質・ガンダムリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/コアユニット・レイン・ミカムラ/所属・ネオジャパン/必殺技・不明

変形ギミック

GF13-001NH
クーロンガンダム

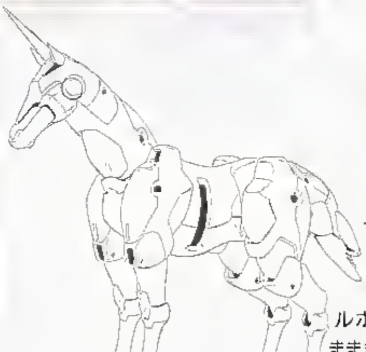
ネオホンコン所属のMF。第12回大会の優勝機。東方不敗は当初，第13回大会にもこの機体で参加していたが、このクーロンガンダムは，後に出現したマスターガンダムの仮の姿であったらしい。

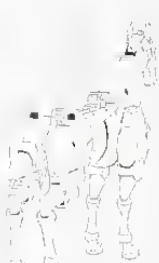




GF13-001NH
頭頂高・16.7m/本体重量・7.2ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・東方不敗/所属・ネオホンコン/武装・クーロンクロス

モビルホース
風雲再起



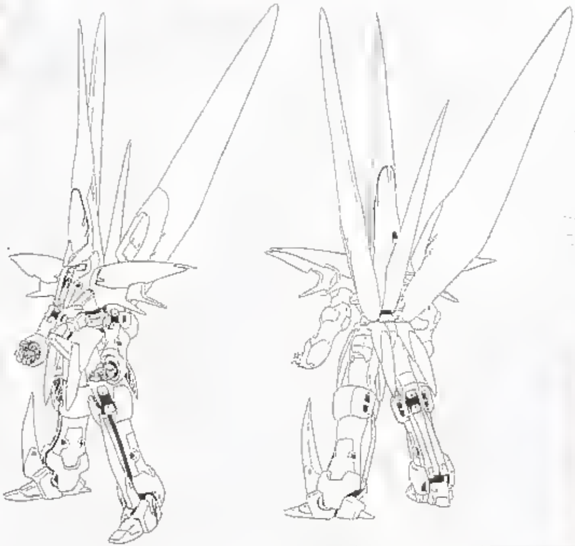


マスターガンダム用サポートユニット。東方不敗の愛馬、風雲再起が乗込むモビルホースである。もちろんそのまま乗ることもできるが，変形して移動用のキャリアになり大気圏を突破することも可能。とくに武装はないが，強靭な脚力を生かしての攻撃も得意である。

天剣絶刀
ガンダムヘブンズソード

ミケロのネロスガンダムがDG細胞によって変態した機体。デビルガンダム四天王のひとつ。鳥型飛行形態から人型に変形するが、空中戦の強さは群を抜く。巨大な羽が巻き起こす羽手裏拳「ヘブンズダート」、火炎「ウィンドフレア」、突風「トルネード」などで地上の敵を蹂躙する。

変形ギミック

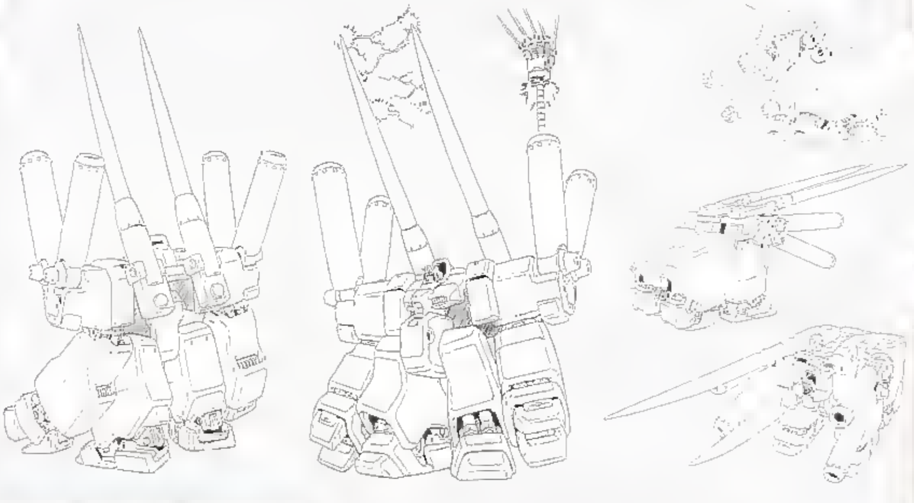


※データはスタンディングモード時

GUNDAM HEAVENS SWORD
頭頂高・27.8m/本体重量・8.9ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ミケロ・チャリオット/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・虹色の脚

覇王拳聖
グランドガンダム

チャップマンのジョンブルガンダムがDG細胞によって変態した機体。20mを越す巨体で、四脚獣の様な形態に変形することもできる。巨大な角「グランドホーン」を持ち、その先から「グランドサンダー」と呼ばれる電撃を放ち、超重量で敵を踏み潰す。

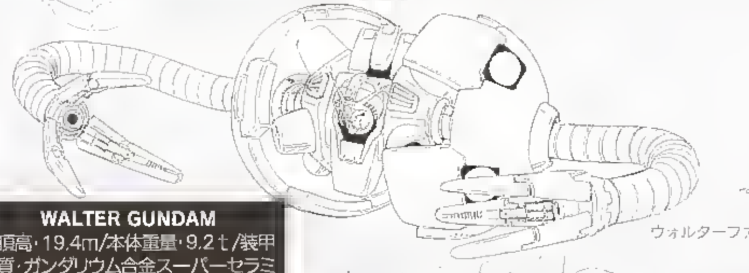


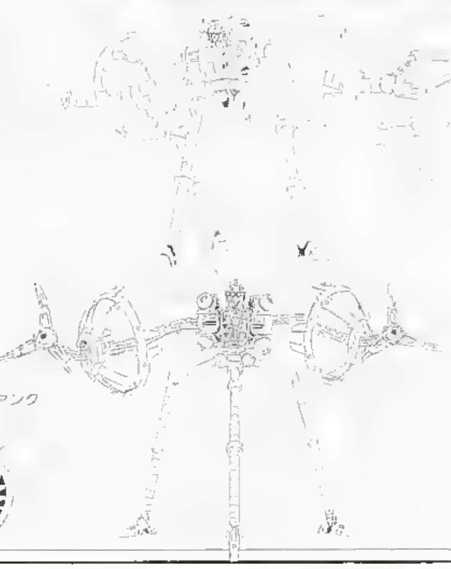
※データはスタンディングモード時

GRAND GUNDAM
頭頂高・24.6m/本体重量・23.4ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジェントル・チャップマン/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・グランドホーン

笑傲江湖
ウォルターガンダム

アレンビーのノーベルガンダムがDG細胞によって変態した機体。攻防一体のフォルムを持ち、その攻撃力は強大である。10門の大口径ビームキャノン、鋭い牙「ウォルターファング」で敵に喰らいつく。アレンビー救出後はウォンが乗込みGガンダムと対決する。単独で大気圏を脱出する能力もある。


ウォルターファンク

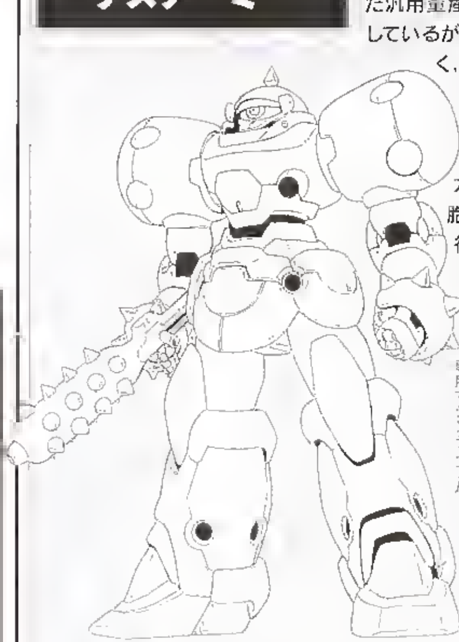


WALTER GUNDAM
頭頂高・19.4m/本体重量・9.2ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アレンビー・ビアズリー/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・ウォルター・ファング

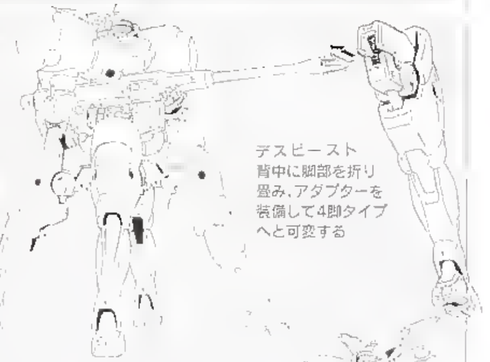
※データはスタンディングモード時

デスアーミー

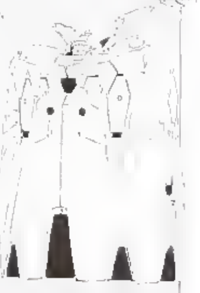
デビルガンダムの生み出すDG細胞によって作られた汎用量産MS。金棒型ビームライフルなどで武装しているが、個々の機体はさほど強力なわけではなく、恐ろしいのはその数と汎用性である。デビルガンダムがある限り無限に増殖し、数々のサポートユニットを装備することで四脚モード、飛行型、水中型など、能力を飛躍的に向上させる。操縦はDG細胞に侵されて死んでしまったゾンビ兵が行なう。

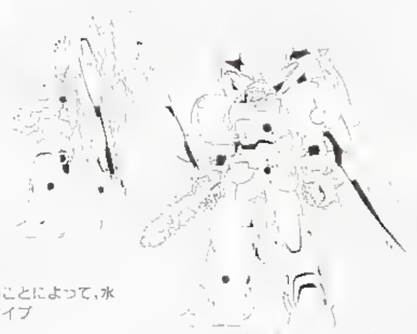


専用マシンライフル



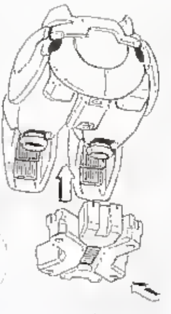
デスビースト
背中に脚部を折り畳み、アダプターを装備して4脚タイプへと可変する





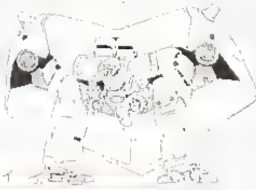
デスネイビー
水中用パーツを装備することによって、水中での機動性を高めたタイプ

マスターガンダムを模したタイプ。ウイングもマントに変形する



4脚アダプター

ドラゴンガンダムを模したタイプ。必殺技もしっかりと再現している



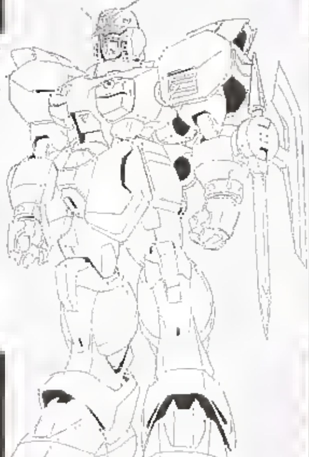
デスパーティ

巨大な飛行パーツを装備した、空中戦タイプのデスアーミー

GF13-083NCB

アラクノガンダム

ネオキューバ所属のMF。ガンダムファイターはフランク・ガストロ。腕に大斧を持ち、背部に隠し持つ6本の「タランチュラクロー」で相手の不意をつく。



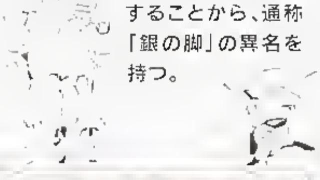
GF13-083NCB SPEC

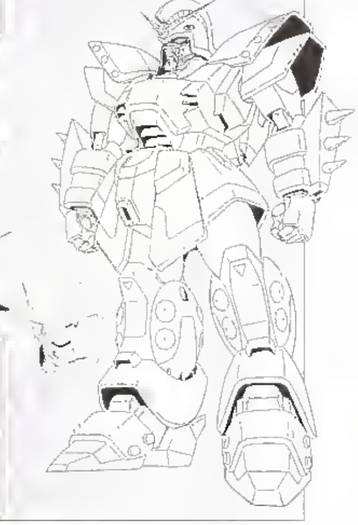
頭頂高・16.9m/本体重量・8.1t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・フランク・ガストロ/所属・ネオキューバ/武装・タランチュラクロー

GF13-055NI

ネロスガンダム

ネオイタリア所属のMF。ガンダムファイターはミケロ・チャリオット。脚部に16基の「サテリコンビーム」砲を装備することから、通称「銀の脚」の異名を持つ。





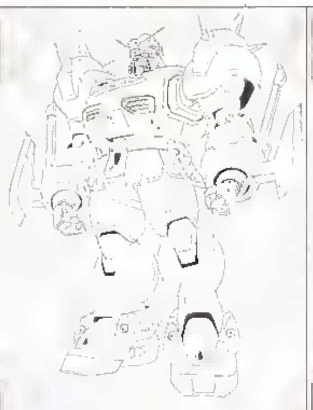
GF13-055NI SPEC

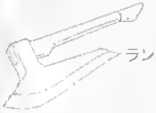
頭頂高・16.2m/本体重量・7.0t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ミケロ・チャリオット/所属・ネオイタリア/必殺技・銀色の脚

GF13-037NCA

ランバーガンダム

ネオカナダ所属のMF。ガンダムファイターはアンドリュー・グラハム。大会でも屈指のパワーを持つ機体。相手をベアハッグで押さえ込み、後方に投げ飛ばすというおそるべき技を持ち、両腕の「ランバーアックス」も強大な破壊力を持つ。





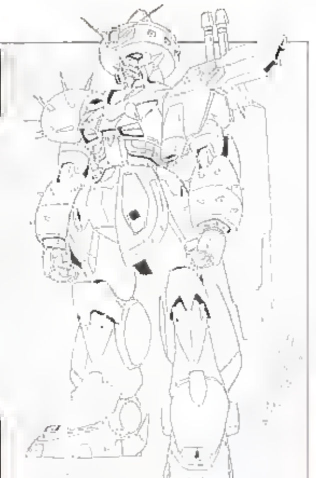
GF13-037NCA　SPEC

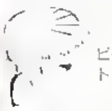
頭頂高・17.0m/本体重量・8.5ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アンドリュー・グラハム/所属・ネオカナダ/武装・ランバーアックス

GF13-049NM

テキーラガンダム

ネオメキシコ所属のMF。ガンダムファイターはチコ・ロドリゲス。水中戦を得意とする機体であり、頭部のファンを回転させて渦巻きを作り出す。その渦巻きで相手を拘束し「ビームトライデント」でとどめをさす。





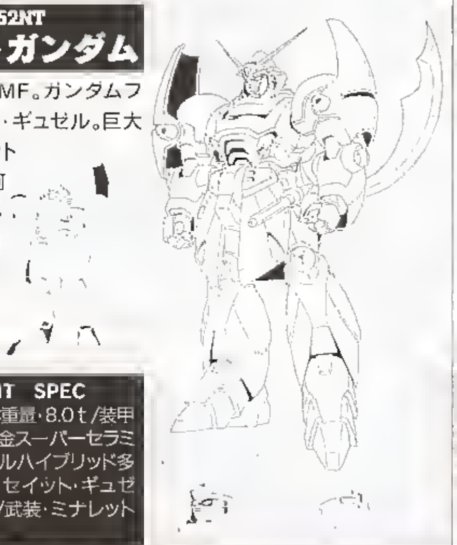
GF13-049NM　SPEC

頭頂高・16.5m/本体重量・7.7ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チコ・ロドリゲス/所属・ネオメキシコ/武装・ビームトライデント

GF13-052NT

ミナレットガンダム

ネオトルコ所属のMF。ガンダムファイターはセイット・ギュゼル。巨大な半月刀「ミナレットシュミッター」で、何でも真っ二つにしてしまう。DG細胞に侵され、さらにパワーアップした。



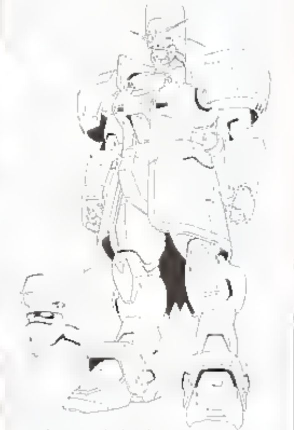
GF13-052NT　SPEC

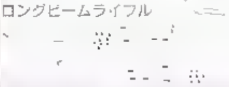
頭頂高・16.9m/本体重量・8.0ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・セイット・ギュゼル/所属・ネオトルコ/武装・ミナレットシュミッター

GF13-003NEL

ジョンブルガンダム

ネオイングランド所属のMF。ガンダムファイターはジェントル・チャップマン。第9、10、11回と連覇したブリテンガンダムに代わり、ネオイングランドが再起を賭けた新鋭高性能機。「ロングビームライフル」は百発百中。




ロングビームライフル

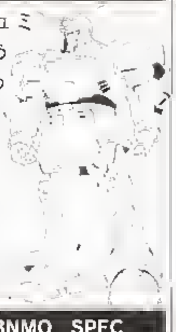
GF13-003NEL　SPEC

頭頂高・16.4m/本体重量・7.3ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジェントル・チャップマン/所属・ネオイングランド/武装・ロングビームライフル

GF13-053NMO

テムジンガンダム

「テムジンシュミッター」という2本の刀を使う二刀流の使い手。



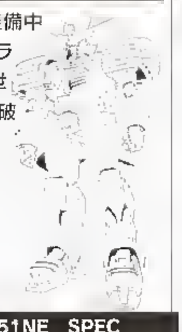
GF13-053NMO　SPEC

頭頂高・16.6m/本体重量・7.9ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・キル・ハーン/所属・ネオモンゴル/必殺技・テムジン・シュミッター

GF13-051NE

ファラオガンダムXIII世

対戦に備えて整備中のところをファラオガンダムIV世に襲われて大破する。



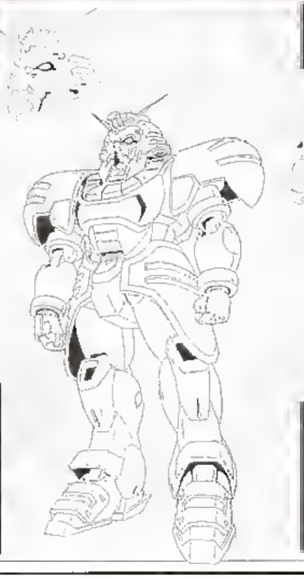
GF13-051NE　SPEC

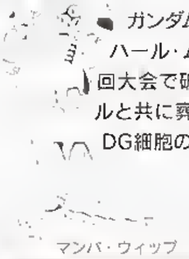
頭頂高・16.6m/本体重量・7.8ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・カウラー・ラムセス/所属・ネオエジプト/

GF4-001NE

ファラオガンダムIV世

第3回大会優勝機であるネオエジプト所属のMF。ガンダムファイターはダハール・ムハマンド。第4回大会で破壊され、ダハールと共に葬られていたが、DG細胞の力で復活する。



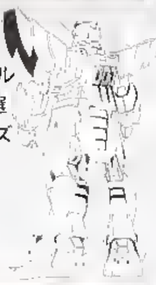


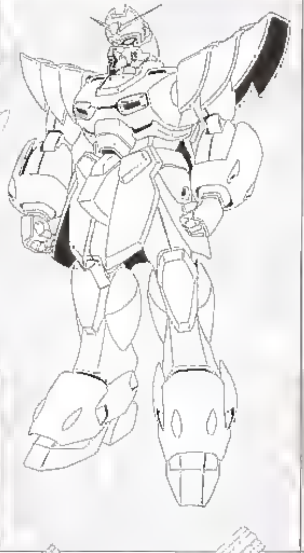
GF4-001NE　SPEC

頭頂高・16.6m/本体重量・7.8ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ダハール・ムハマン/所属・ネオエジプト/武装・マンバ・ウィップ

GF13-073NPO
ガンダムマグナート

ネオポーランド所属のMF。ガンダムファイターはチェルシー・ワレサ。予選にてガンダムローズに敗れる。

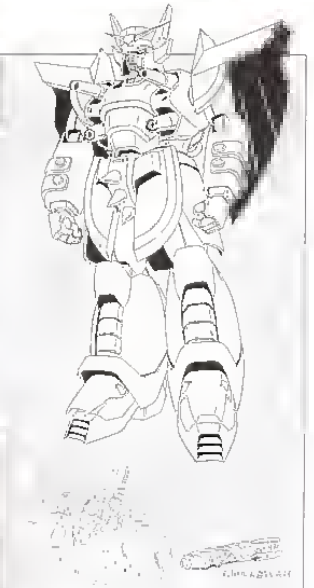




GF13-073NPO　SPEC
頭頂高・16.3m/本体重量・7.3ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チェルシー・ワレサ/所属・ネオポーランド/

ミラージュガンダム

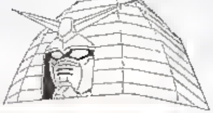
ネオフランス所属のMF。ガンダムファイターはジャン・ピエール・ミラボー。GF代表決定戦でジョルジュに敗れた。その後DG細胞に感染して火力が向上。背中の砲塔からDGミサイルなどを撃ち出す。

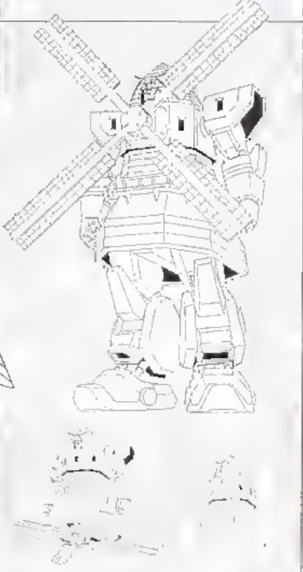


MIRAGE　GUNDAM　SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.2ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジャン・ピエール・ミラボー/所属・ネオフランス/

GF13-066NO
ネーデルガンダム

ネオオランダ所属のMF。ガンダムファイターはルドガー・バーホーベン。予選期間中、ずっと風車形態で潜伏していたらしい。巨大な羽で風を巻き起こす「ネーデルタイフーン」が必殺技。

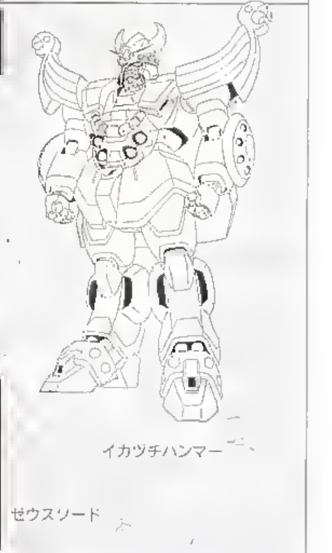




GF13-066NO　SPEC
頭頂高・17.0m/本体重量・8.1ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ルドガー・バーホーベン/所属・ネオオランダ/ネーデル・タイフーン

GF13-002NGR
ゼウスガンダム

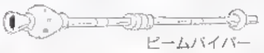
ネオギリシャ所属のMF。ガンダムファイターは優勝候補のマーキロット・クロノス。モビルホース・ハーキュリーが曳く戦車に乗り、強力なパワーで相手を圧倒する。DG細胞に感染してからは再生機能と触手を持つに至る。

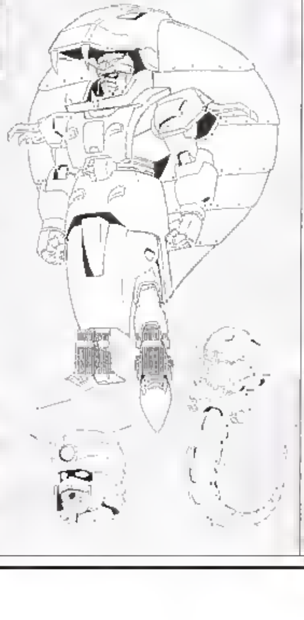

イカヅチハンマー
ゼウスソード

GF13-002NGR　SPEC
頭頂高・17.5m/本体重量・8.9ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・マーキット・クロノス/所属・ネオギリシア/必殺技・裁きのイカズチ

GF13-030NIN
コブラガンダム

ネオインド所属のMF。ガンダムファイターはチャンドラ・シジーマ。壷型キャリアーから出現する、特異な形状の機体。蛇の尾の部分で敵を締めあげて粉砕し、上半身が分離してとどめをさす。手にした笛状の物がビームソードになる。

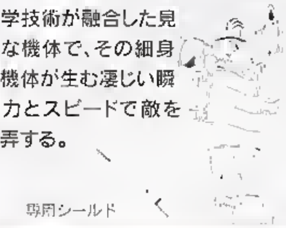


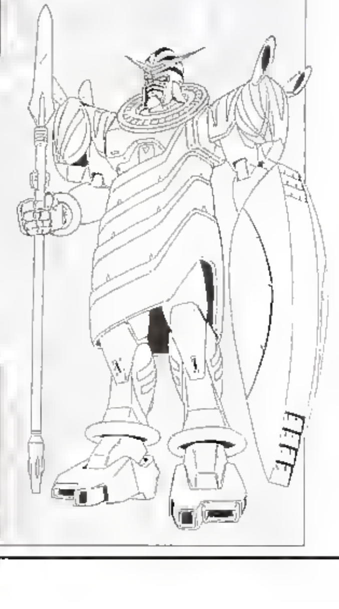


GF13-030NIN　SPEC
全高・18.8m/本体重量・21.8ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チャンドラ・シジーマ/所属・ネオインド/必殺技・2体分離攻撃

GF13-020NK
ガンダムゼブラ

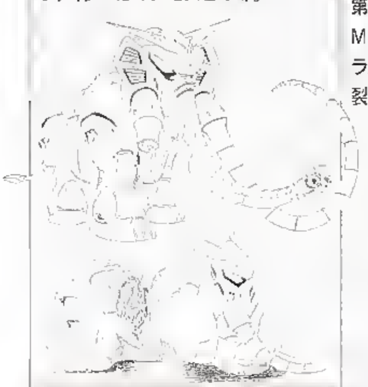
ネオケニア所属のMF。ガンダムファイターはコンタ・ン・ドゥール。自然と科学技術が融合した見事な機体で、その細身の機体が生む凄じい瞬発力とスピードで敵を翻弄する。





GF13-020NK　SPEC
頭頂高・16.9m/本体重量・7.8ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・コンタ・ン・ドゥール/所属・ネオケニア/

ネオシベリア所属のMF。第11回大会でタントラガンダムに敗れた。ガンダムファイターはマンモスとの噂。



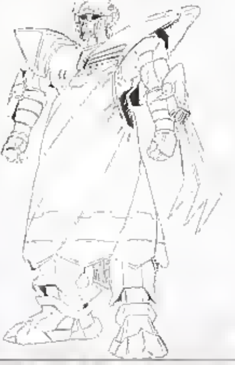
GF11-042NSV

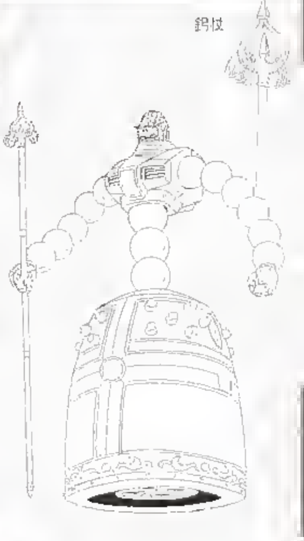
マンモスガンダム

GF11-033NNP

タントラガンダム

第11回大会のネオネパール所属のMF。ガンダムファイターは若き日のキラル・メキレル。俊敏な動きで敵を引き裂く。

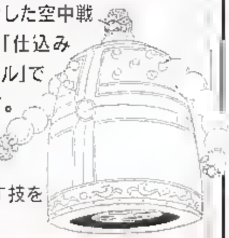




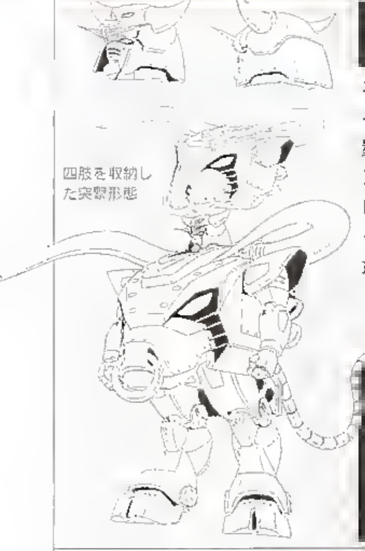
GF13-044NNP

マンダラガンダム

ネオネパール所属のMF。カンダムファイターはキラル・メキレル。大出力スラスターを生かした空中戦を得意とし、「仕込みビームサーベル」でとどめをさす。錫状から吹き出す炎を相手に飛ばす技を持つ。



GF13-044NNP　SPEC
頭頂高・17.3m/本体重量・7.4ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・キラル・メキレル/所属・ネオネパール/武装・錫杖

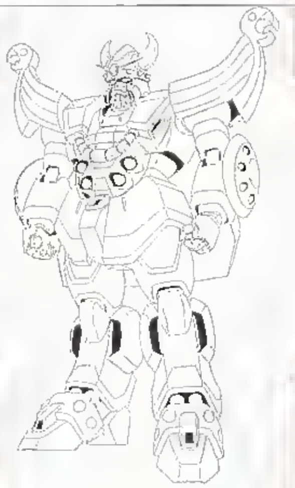

四肢を収納した突撃形態

GF13-045NSP

マタドールガンダム

ネオスペイン所属のMF。カンダムファイターはカルロス・アンダルシア。超重量級のボディと巨大な角「ヒートホーン」を生かした突撃戦法を得意とする。ビームクロスを使う必殺技「レッドフラッグ・カモン」は一撃必殺のカウンター攻撃である。

GF13-045N5P　SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・9.3ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・カルロス・アンダルシア/所属・ネオスペイン/必殺技・レッド・フラッグ・カモン

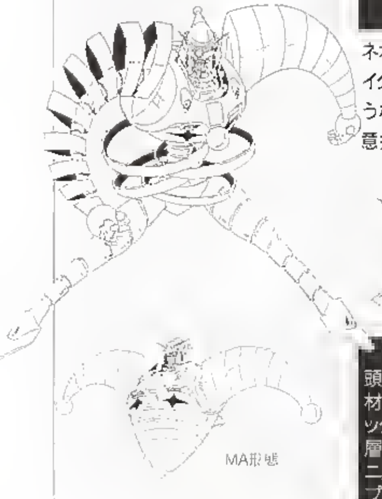


GF13-012NN

バイキングガンダム

ネオノルウェー所属のMF。カンダムファイターはエリック・ザ・バイキング。サポートメカと合体し「オーセベリーモード」になることで性能が向上する。

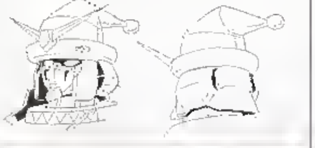
GF13-012NN　SPEC
頭頂高・16.9m/本体重量・8.1ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・エリック・ザ・バイキング/所属・ネオノルウェー/武装・



GF13-039NP

ジェスターガンダム

ネオポルトカル所属のMF。ガンダムファイターはロマリオ・モニーニ。ピエロのような形状で相手を油断させ、相手の得意技をコピーして戦うことができる。

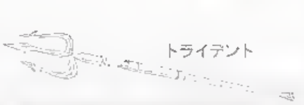


GF13-039NP　SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.0ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ロマリオ・モニーニ/所属・ネオポルトガル/必殺技・トップアタック・ジェスターエッジ

GF13-026ND

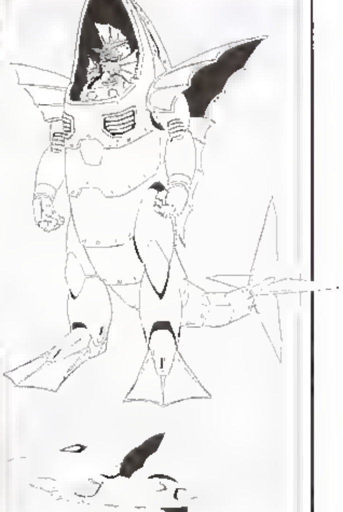
マーメイドガンダム

ネオデンマーク所属のMF。カンダムファイターはハンス・ホルガー。「フィッシュモード」で水中のスピードが格段にアップする。「ビームネット」で相手を捕らえ「マーメイドトライデント」で仕留める。

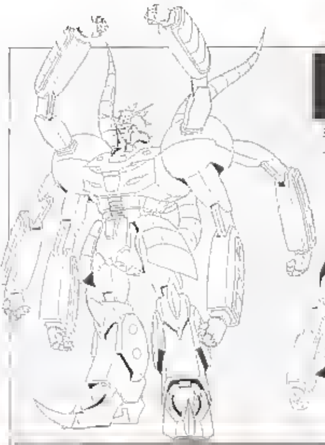


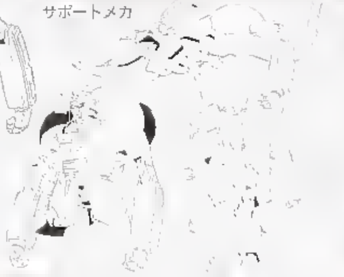
※データはノーマルモード時

GF13-026ND SPEC
頭頂高・16.5m/本体重量・7.6ｔ/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ハンス・ホルガー/所属・ネオデンマーク/武装・マーメイドトライデント



GF13-041NSI
アシュラガンダム



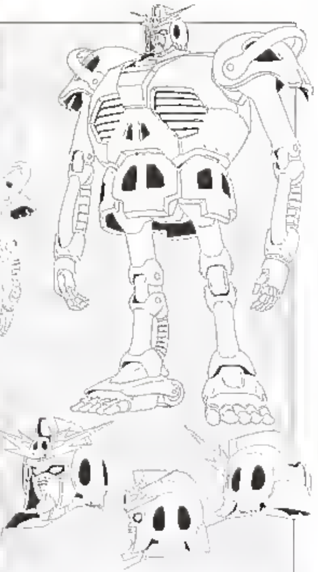

手足でできるサポートメカ

ネオシンガポール所属のMF。ガンダムファイターはラセツ・ダカッツ。6本の腕を持つ機体。分離した腕と脚の部分が2体のサポートメカとなって相手の動きを封じ、「超絶紅蓮」でとどめをさす。

GF13-041NSI SPEC
頭頂高・16.4m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ラセツ/所属・ネオシンガポール/必殺技・超絶紅蓮

GF13-047NMA
スカルガンダム

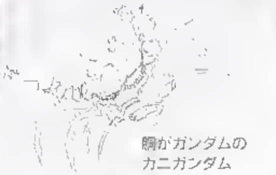
ネオマレーシア所属のMF。ガンダムファイターはガラ・ガーラ。溶解液「メルトリキッド」を吐き「スカルバーン」と呼ばれる火炎で必殺技「火炎金剛龍」を放つ。

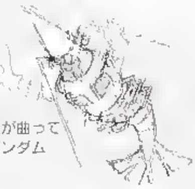


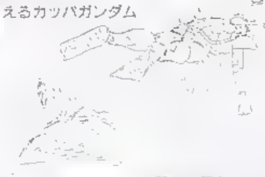
GF13-047NMA SPEC
頭頂高・16.4m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ガラ/所属・ネオマレーシア/必殺技・火炎金剛龍

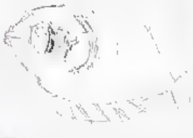
その他のガンダム

ネオジャパンコロニーにとりついたデビルガンダムを倒すため、キラルの呼びかけに応じて宇宙に馳せ参じた怪しげなガンダムたち。所属も国籍も開発目的さえも不明な機体が多く、なぜか水棲動物系が多い(ほとんどネオデンマーク製という噂も)。

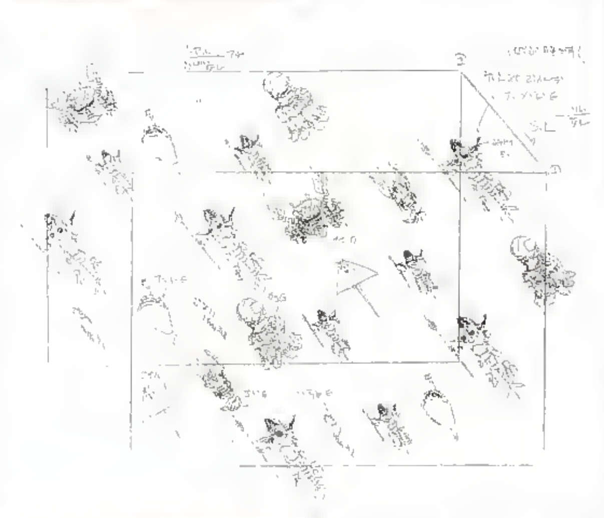

胴がガンダムのカニガンダム


しっかり尾が曲っているエビガンダム

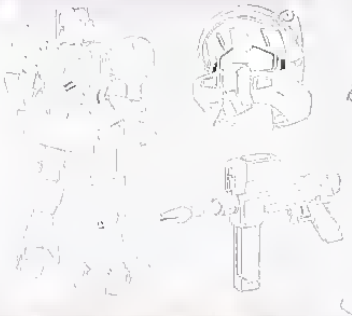

頭に皿らしきものが見えるカッパガンダム

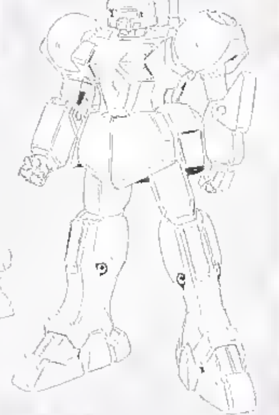

闇夜を照らすアンコウガンダム

横に顔があるヒラメガンダム



JMS-71
ノブッシ



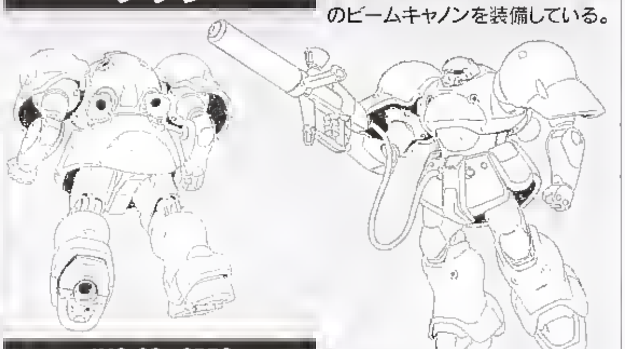


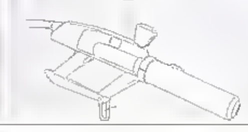
JMS-71 SPEC
頭頂高・15.8m/本体重量・6.9ｔ／装甲材質・ジムニウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・-/所属・ネオジャパン/武装・ノブッシサーベル

ネオ東京都庁エリアの自警団が使用する量産型MS。性能は標準的だが、デスアーミー軍団の物量の前に敗退する。

JMS-60
ブッシ

ネオジャパン軍宇宙空間用量産型MS。標準装備として本体直結のビームキャノンを装備している。



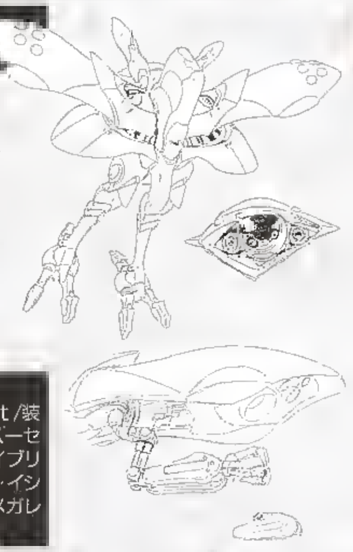


JMS-60 SPEC
頭頂高・15.6m/本体重量・7.1ｔ／装甲材質・ザクリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・-/所属・ネオジャパン/武装・ブッシランチャー

JMA-27T

ファントマ

ネオジャパンの重機動兵器。デビルガンダム事件当時、ウルベ少佐が乗り込んでデビルガンダムと戦った。通常のMFの4倍の大きさのMAで、簡単なモビルトレースシステムを使用している。ミサイルランチャーと隠し腕が装備されている。

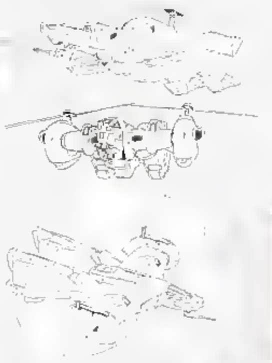


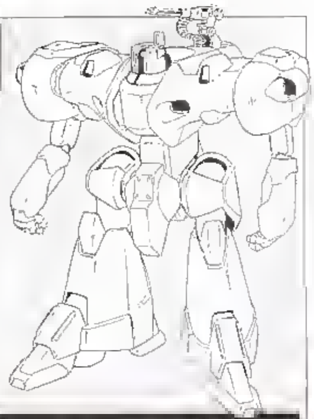
JMA-27T SPEC
頭頂高・19.7m/本体重量・12.8t/装甲材質・ビグザニウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ウルベ・イシカワ/所属・ネオジャパン/武装・メガレンジバスター

29H-S-MS

マーフィー

ネオアメリカ軍の可変MS。ヘリコプター型から人型に変形する。機動力はあるが武装がやや貧弱である。



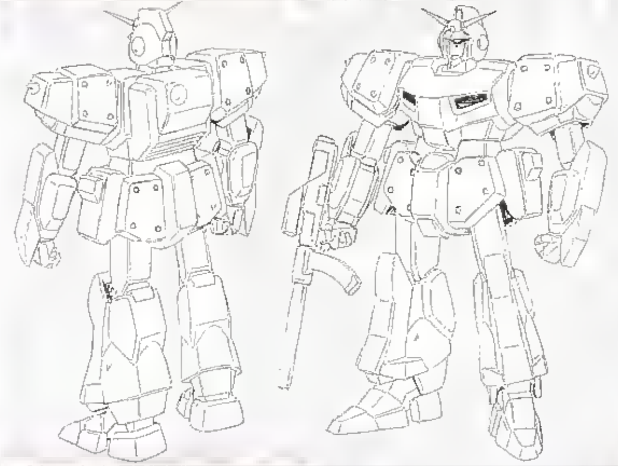


29H-S-MS SPEC
頭頂高・10.8m（MS時）/本体重量・6.5t/装甲材質・アパダイト合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・-/所属・ネオアメリカ/武装・デュアルバスター

NET6-MS

カッシング

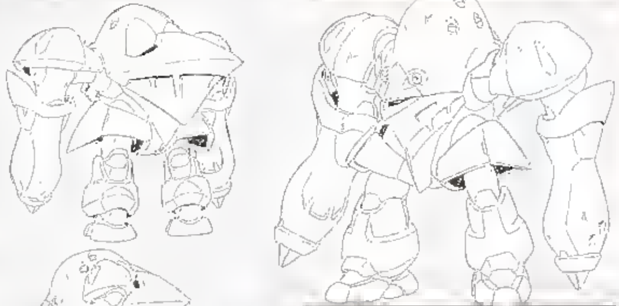
チャップマンの妻マノンがコントロールする無人MS。霧に潜み集団で敵を狙撃する。

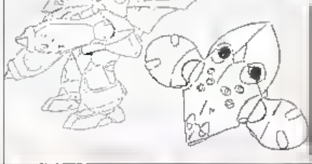


P-143S

ペスカトーレ

ネオメキシコの水陸両用量産型MS。海中を高速で移動し魚雷や機関砲を装備している。



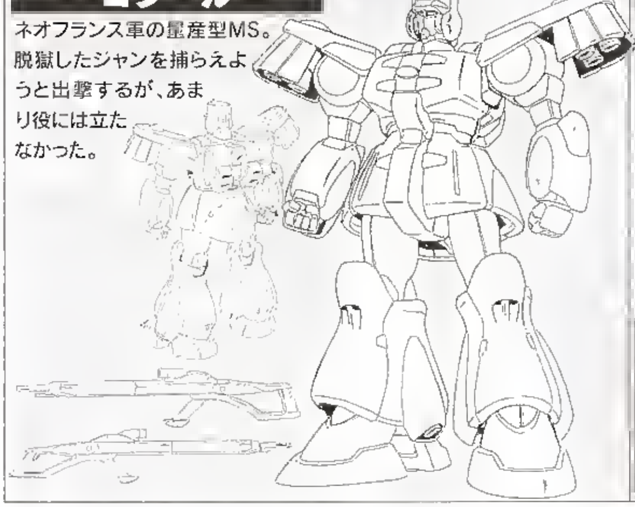


P-143S SPEC
頭頂高・13.2m/本体重量・9.3t/装甲材質・ゾグニウム合金セラミック複合材、ハイブリッド多層材/パイロット名・-/所属・ネオメキシコ/武装・デコイトーピドー

NF-MS81

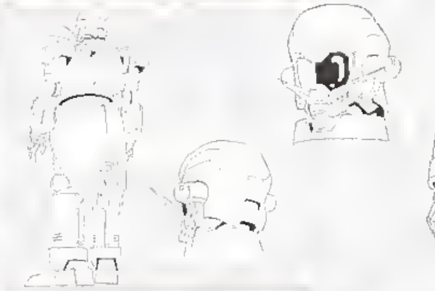
ゴダール

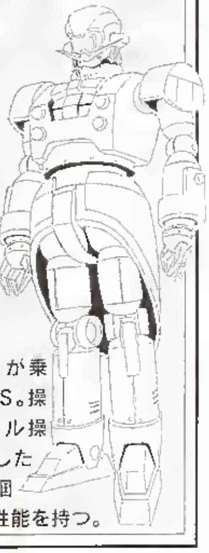
ネオフランス軍の量産型MS。脱獄したシャンを捕らえようと出撃するが、あまり役には立たなかった。



NEL-75C

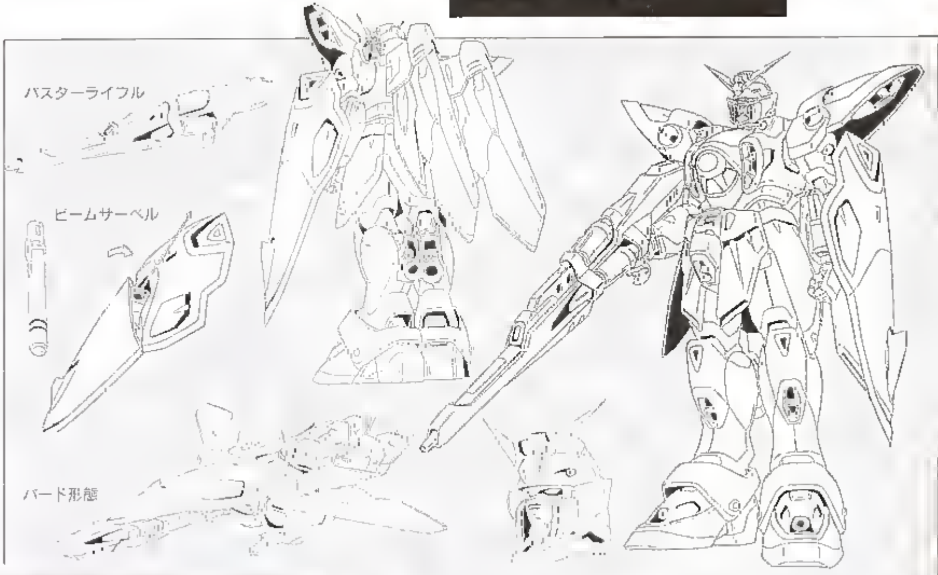
バトラーベンスンマム





NEL-75C SPEC
頭頂高・14.5m/本体重量・5.2t/装甲材質・チタニウム合金セラミック複合材、ハイブリッド多層材/パイロット名・レイモンド・ビショップ/所属・ネオフランス（自家用）/必殺技・バトラーパンチ

レイモンドが乗る教習用MS。操作はハンドル操作だが飛来したミサイルを掴めるほどの性能を持つ。



XXXG-01W

ウイングガンダム

ドクターJが開発した可変MS。強力な破壊力を持つバスターライフルと、バード形態に変形しての高速移動が特徴のガンダムで、地球に降下した五機のガンダムのなかでは一番汎用性が高い機体である。シールド内にはビームサーベルが内蔵、頭部バルカンの他に、肩にもマシンキャノンが二門装備され、接近戦にも充分対応しているMSとなっている。

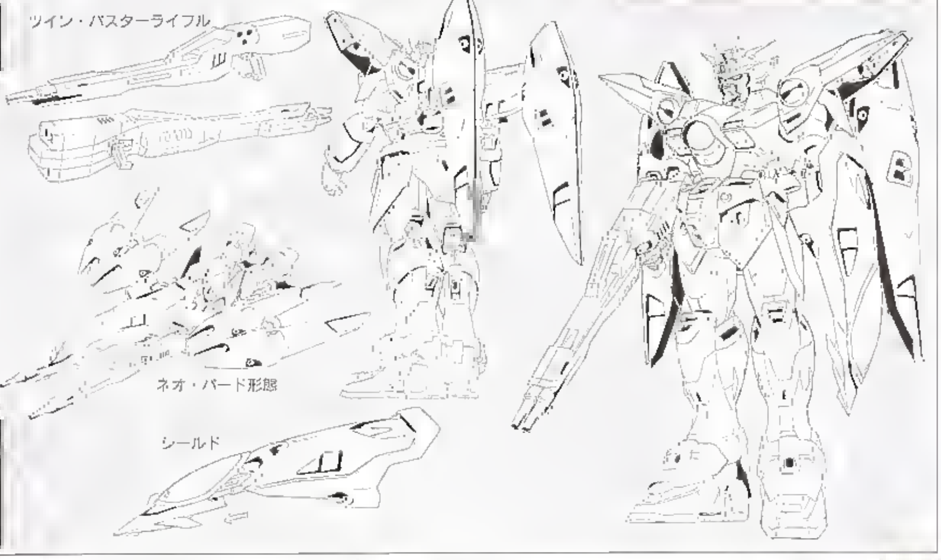
XXXG-01W SPEC

頭頂高・16.3m／本体重量・7.1t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バスターライフル、バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル他

XXXG-00W0

ウイングガンダム0

トールギスのデータをもとに、5人の博士が設計した初のガンダム。コロニーすら破壊可能な大出力のツインバスターライフルを装備し、コクピットにゼロシステムを内蔵した究極のMSである。



XXXG-00W0 SPEC

頭頂高・16.7m／本体重量・8.0t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、ウイングバルカン×2

コロニー歴のMS

アフターコロニー（以下AC）001年。地球から巣立った人類は、宇宙コロニーでの生活に新たな希望を求めていた。しかし、コロニーの建設には、およそ百年の月日を必要とした。

AC102年以降、コロニー建設はラッシュを迎え、AC130年代には、地上の紛争のため多くの人々が宇宙へ流出し、各国家に衰退の兆候が現れる。そしてAC133年。地球圏統一連合が発足。連合軍が創設された。

AC140年。連合の強圧に屈してコロニーは自治権を放棄。その後、AC147年。連合は各国家の委任を取りつけコロニーを武力制圧する。この段階でコロニーは地上の母体となる国家に従属する植民地同然とされてしまった。

AC165年。非暴力非武装主義を唱えるヒイロ・ユイが、コロニー問題協議機関の代表に選出された。彼は、コロニーと母国の地位協定を見直し、対等の立場で話し合えるよう各国の賛同を取りつけていった。それに呼応するかのように、AC173年。ロームフェラ財団は戦闘用のモビルスーツ（以下MS）開発に着手した。

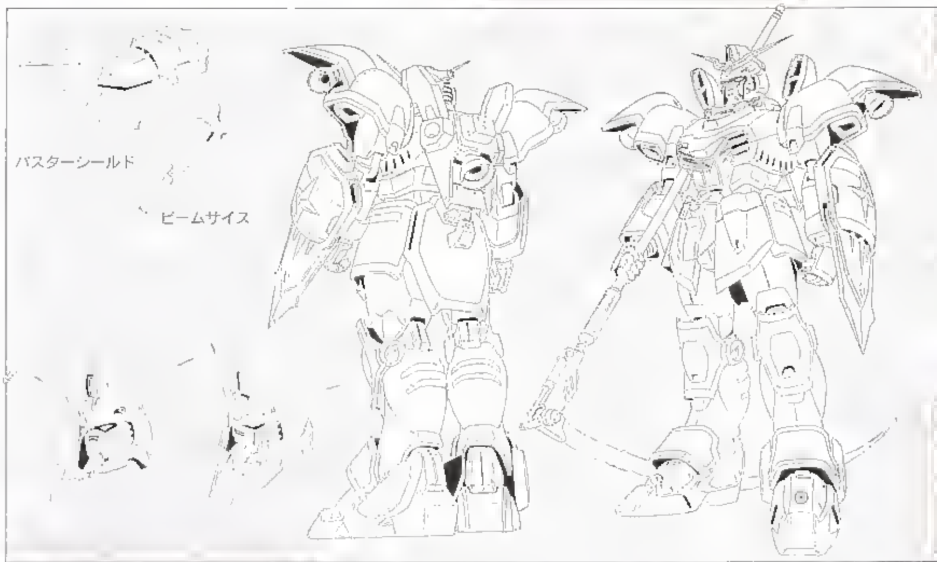
MSとは、もともとコロニー建設に際して開発された作業用動力付き宇宙服の名称だったが、財団はその汎用性に着目し、兵器としての転用を始めたのである。ロームフェラ財団の開発したMSの戦闘能力は既存の兵器体系をはるかに凌駕していた。連合各国は競ってこの新兵器を調達していった。

AC175年。ヒイロ・ユイの暗殺に前後して秘密結社OZが設立された。以後、MSの開発と生産は、OZが牛耳っていく。

その後、トールギスとW0（ウイングゼロ）の開発を経て、MSは新たな次元に突入した。しかし、W0は人が扱うべき兵器ではないと判断した5人の開発者たちは、OZからの出奔を決意する。

AC182年。完全平和主義を唱えるサンクキングダムが滅ぼされ連合の圧力はさらに高まる。五人の開発者たちは、OZの野望を打ち砕くため、それぞれが独自にW0を原器とする『ガンダム』を開発した。

AC195年。コロニー居住者の自衛手段として、『オペレーション・メテオ』が発動。5機のガンダムが地球へ降下した。

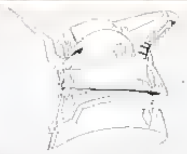

バスターシールド
ビームサイズ

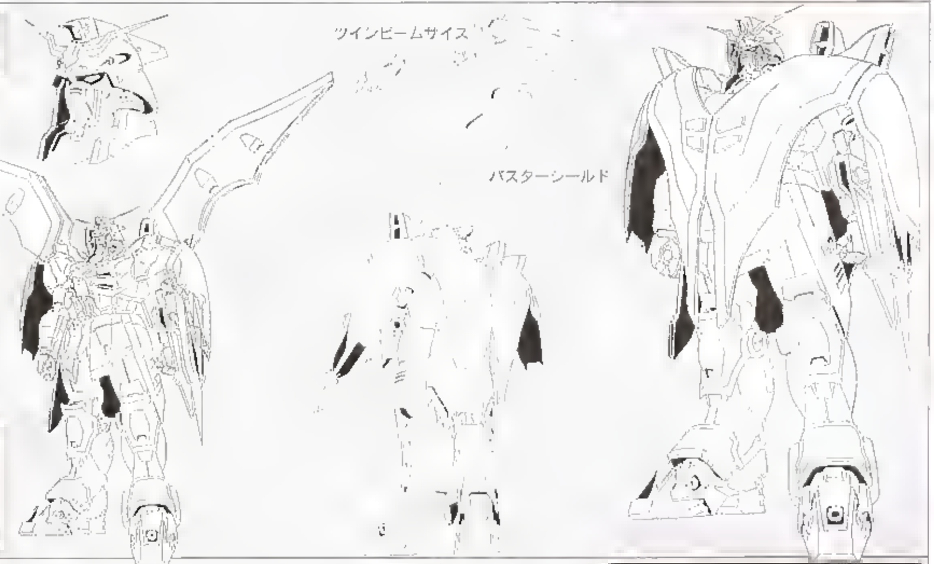
XXXG-01D
ガンダムデスサイズ

プロフェッサーGが開発した隠密性の高いガンダム。黒い機体にハイパージャマーを装備し、カメラやレーダーに探知されることなく接近し、敵をビームサイズで一刀両断する。黒い機体に巨大な鎌を持つ姿は、まさしくデスサイズ（死神）という名にふさわしい。

XXXG-01D SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.2t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサイズ、バスターシールド、ハイパージャマー

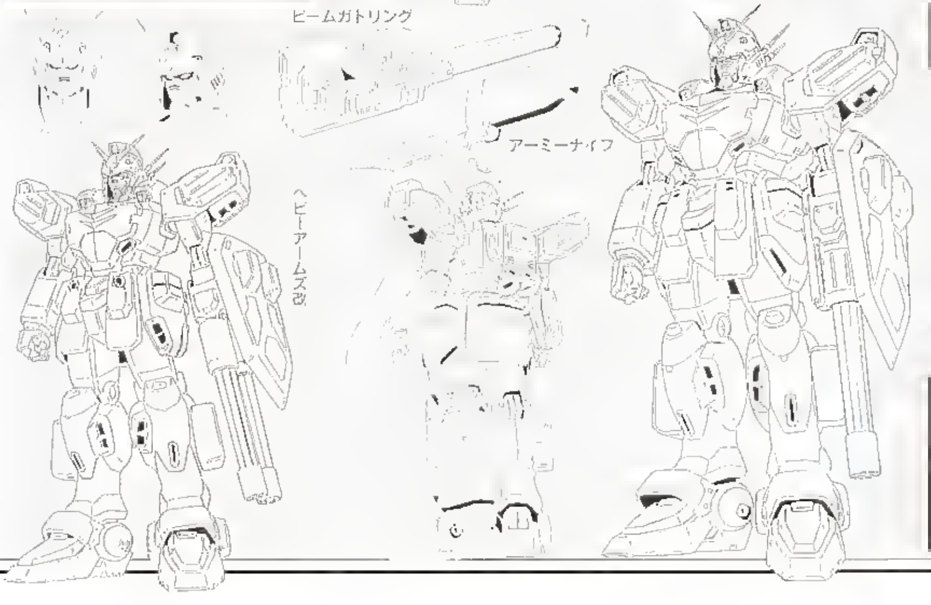
XXXG-01D2
ガンダムデスサイズヘル




ツインビームサイズ
バスターシールド

破壊されたGデスサイズを、囚われた五人の博士たちが修理、改修した機体。対ビームコーティングが施され、ビーム兵器を跳ね返すアクティブクロークや、ツインビームサイズなど新たな能力を備えている。

XXXG-01D2 SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.4t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ツインビームサイズ、バルカン×2、ハイパージャマー×2、シールド×1


ビームガトリング
アーミーナイフ
ヘビーアームズ改

XXXG-01H
ガンダムヘビーアームズ

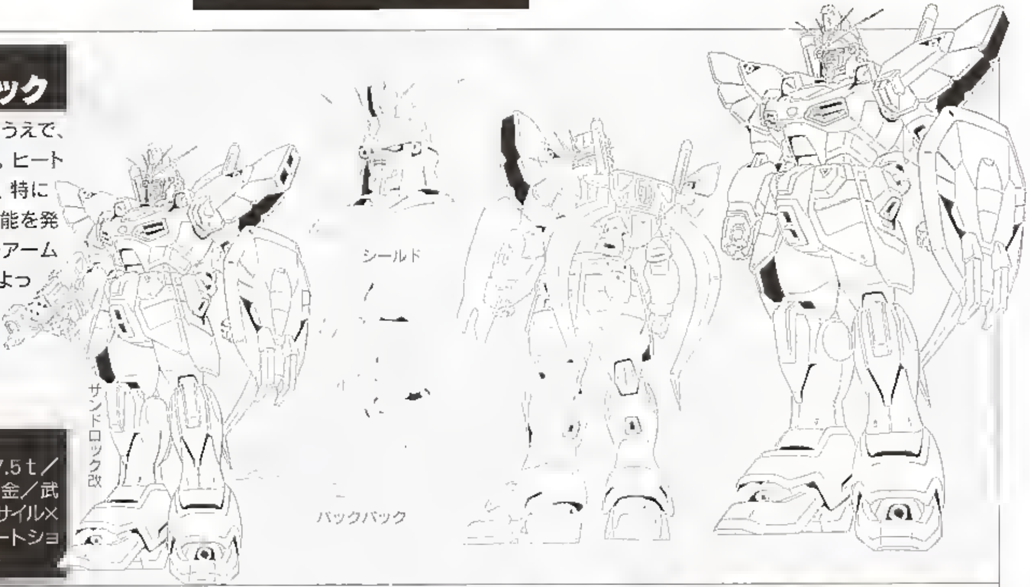
ドクトルSが開発した攻撃能力の高いガンダム。バルカンを始め、マシンキャノン、ガトリング、ホーミングミサイル、マイクロミサイル、ビームガトリング、アーミーナイフと数多くの武器を装備している。後にハワードの手によって、バックパックのバーニア強化やメイン武器であるビームガトリングを一門から二門へ変更し、宇宙用であるヘビーアームズ改へと生まれ変わった。

XXXG-01H SPEC
頭頂高・16.7m／本体重量・7.7t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バルカン×2、マキシムキャノン×2、ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ

XXXG-01SR

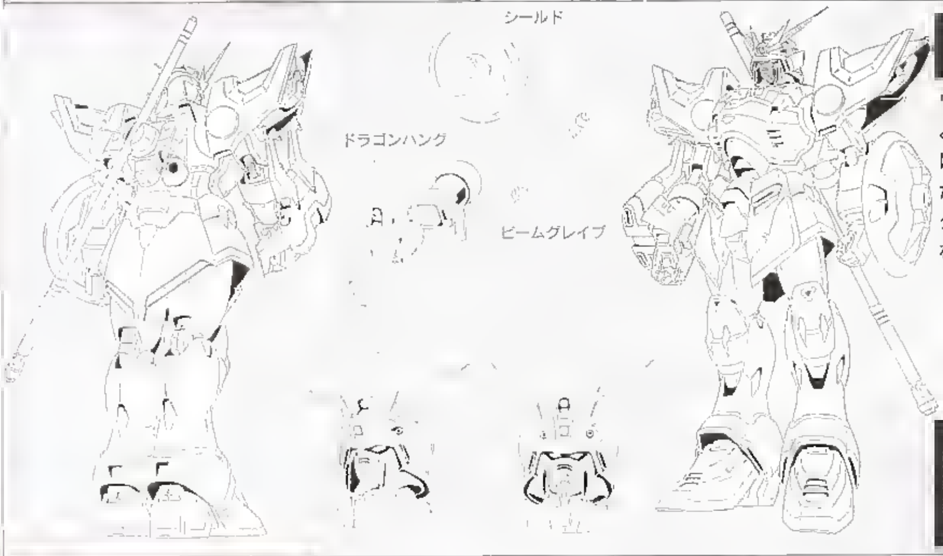
ガンダムサンドロック

地上での白兵戦を重視したうえで、H教授が開発したガンダム。ヒートショーテルをメイン武器に、特に砂漠のような乾燥地で高性能を発揮する機体。そして、ヘビーアームズと同じように、ハワードによって宇宙用に改修されたのがサンドロック改である。


サンドロック改
シールド
バックパック

XXXG-01SR SPEC

頭頂高・16.5m／本体重量・7.5ｔ／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスクラッシャー


シールド
ドラゴンハング
ビームグレイブ

XXXG-01S

シェンロンガンダム

ウーフェイと同族にあたる老師Oによって開発された機体。ウイングGに継ぐ汎用性を誇るガンダムであるが、ビームグレイブやドランゴンハングを使った白兵能力は、ウイングGをも凌ぐものを持っている。

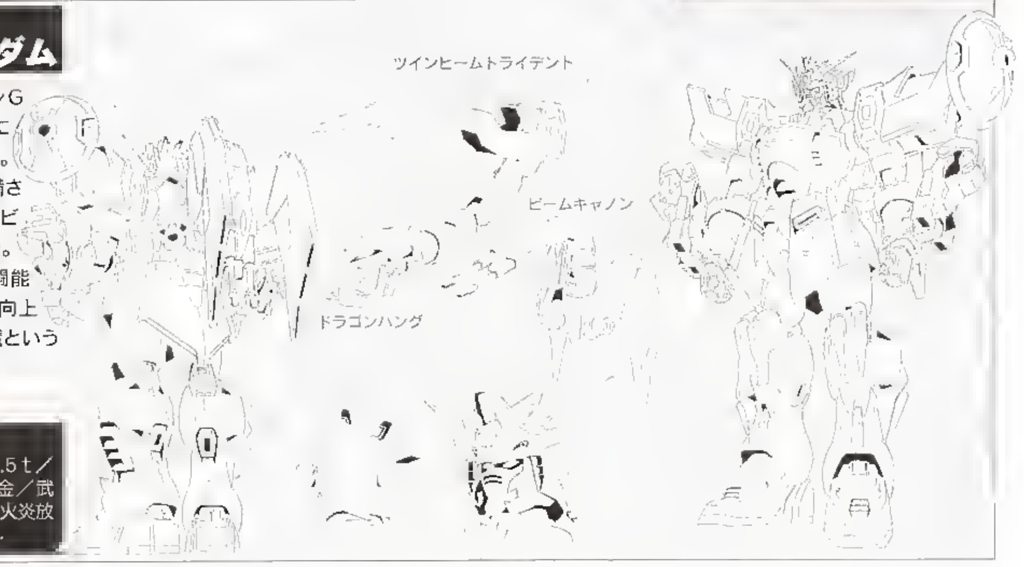
XXXG-01S-2

頭頂高・16.4m／本体重量・7.4t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バルカン×2、ビームグレイブ、ドラゴンハング、火炎放射×2

XXXG-01S2

アルトロンガンダム

OZに回収されたシェンロンGを、Gデスサイズと同じように5人の博士が改修した機体。ドラゴンハングが両腕に装備され、バックパックには二門のビームキャンが取り付けられた。これによって遠距離での戦闘能力もアップし汎用性もさらに向上した。アルトロンとは二頭龍という意味である。


ツインビームトライデント
ビームキャノン
ドラゴンハング

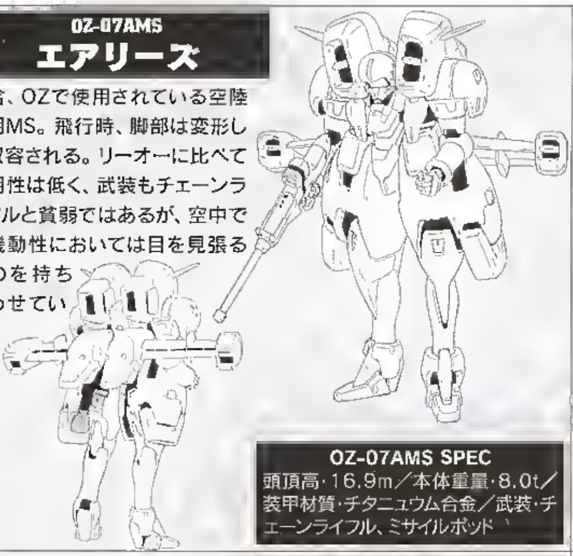
XXXG-01S2 SPEC

頭頂高・16.4m／本体重量・7.5ｔ／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ツインビームトライデント、火炎放射×4、ビームキャノン×2他

OZ-07AMS

エアリーズ

連合、OZで使用されている空陸両用MS。飛行時、脚部は変形して収容される。リーオーに比べて汎用性は低く、武装もチェーンライフルと貧弱ではあるが、空中での機動性においては目を見張るものを持ちあわせていた。



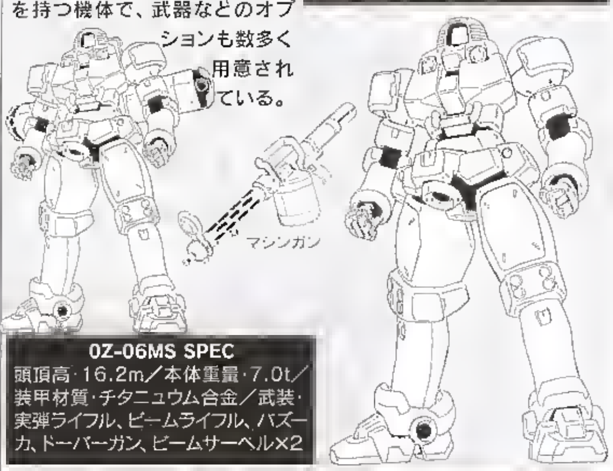
OZ-07AMS SPEC

頭頂高·16.9m／本体重量·8.0t／装甲材質·チタニュウム合金／武装·チェーンライフル、ミサイルポッド

OZ-06MS

リーオー

連合にOZが持ち込んだ最初のMS。最も多くのバリエーションを持つ機体で、武器などのオプションも数多く用意されている。

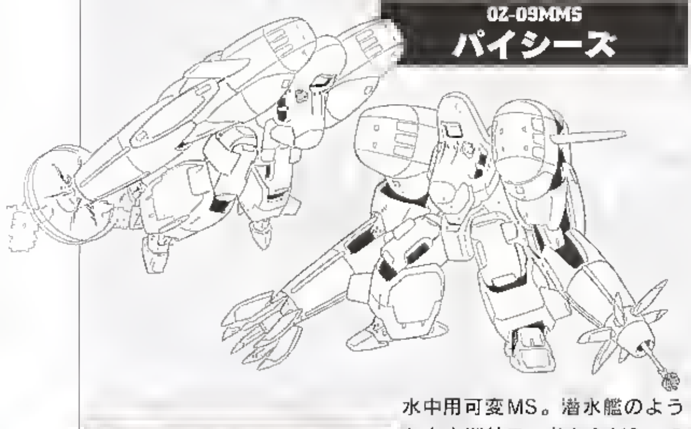


OZ-06MS SPEC

頭頂高·16.2m／本体重量·7.0t／装甲材質·チタニュウム合金／武装·実弾ライフル、ビームライフル、バズーカ、ドーバーガン、ビームサーベル×2

OZ-09MMS

パイシーズ



水中用可変MS。潜水艦のような水中巡航モードからMSへの変形能力を持ち合わせ、マニピュレーターを使い海底での作業をこなすことができる。

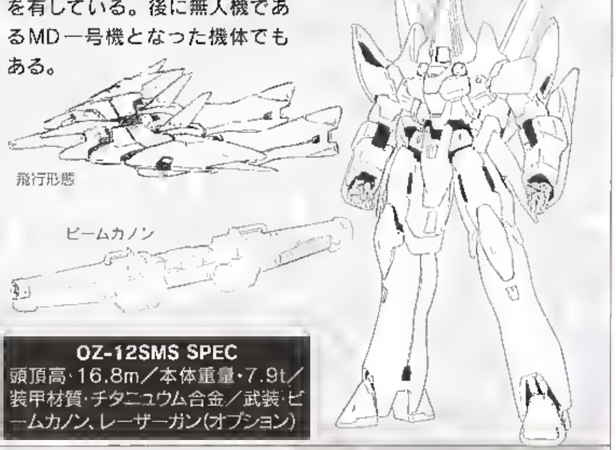
OZ-09MMS SPEC

頭頂高·16.0m／本体重量·7.4t／装甲材質·チタニュウム合金／武装·魚雷×12

OZ-12SMS

トーラス

OZの宇宙用MSとして開発された機体。可変機能を備えており、リーオーを遥かに上回る機動性を有している。後に無人機であるMD一号機となった機体でもある。


飛行形態
ビームカノン

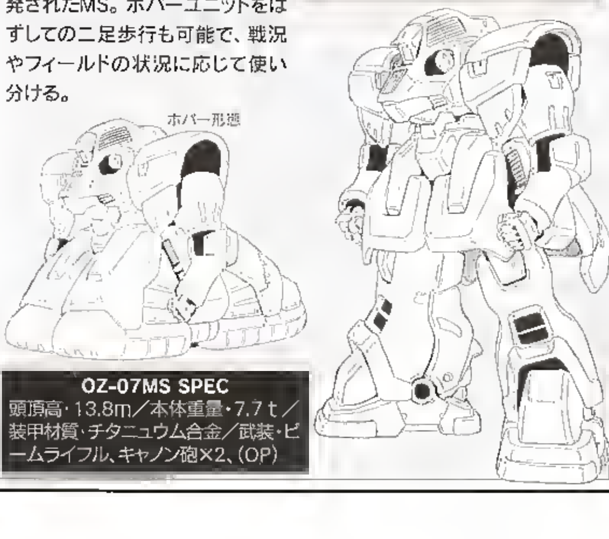
OZ-12SMS SPEC

頭頂高·16.8m／本体重量·7.9t／装甲材質·チタニュウム合金／武装·ビームカノン、レーザーガン(オプション)

OZ-07MS

トラゴス

キャノン砲やホバーユニットといった、オプションパーツとともに開発されたMS。ホバーユニットをはずしての二足歩行も可能で、戦況やフィールドの状況に応じて使い分ける。



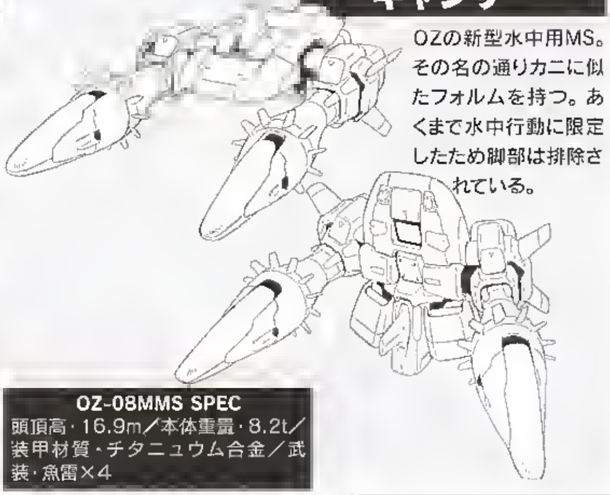
OZ-07MS SPEC

頭頂高·13.8m／本体重量·7.7ｔ／装甲材質·チタニュウム合金／武装·ビームライフル、キャノン砲×2、(OP)

OZ-08MMS

キャンサー

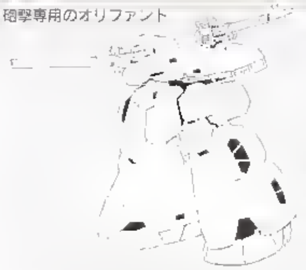
OZの新型水中用MS。その名の通りカニに似たフォルムを持つ。あくまで水中行動に限定したため脚部は排除されている。

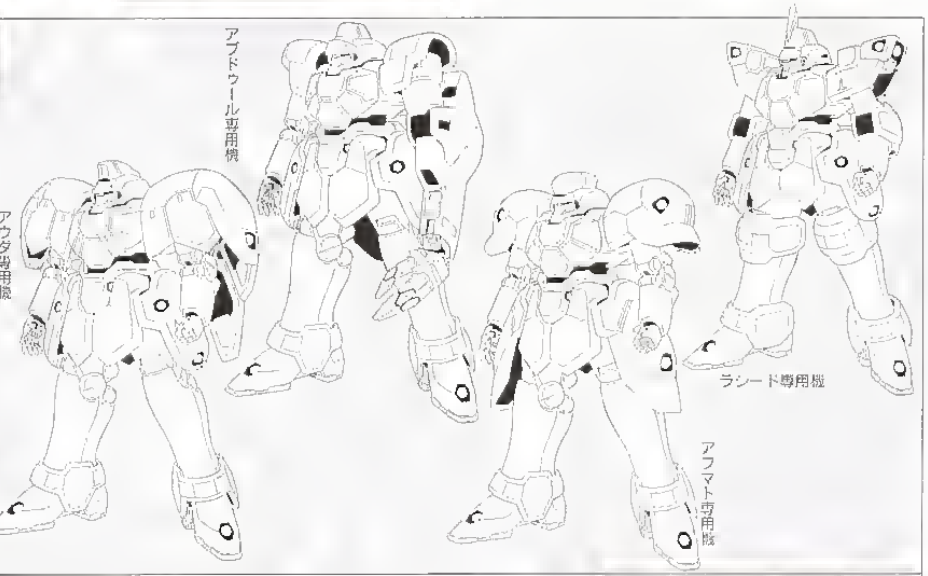


OZ-08MMS SPEC

頭頂高·16.9m／本体重量·8.2t／装甲材質·チタニュウム合金／武装·魚雷×4

WMS-03
マグアナック

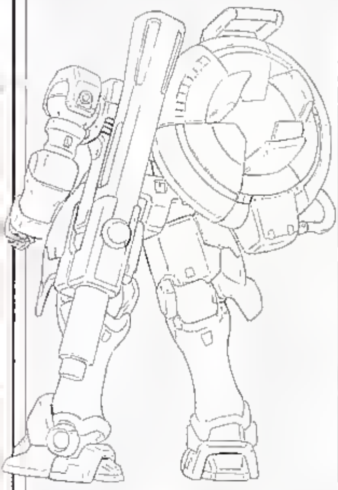

砲撃専用のオリファント


アブドゥール専用機
アウダ専用機
ラシード専用機
アフマト専用機

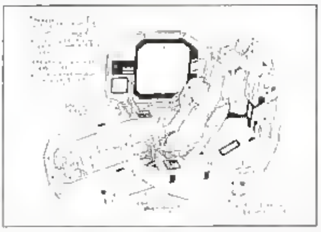
マグアナック隊が使用しているMS。中東諸国が独自に開発した機体で、Gサンドロックと同じように乾燥地仕様のMSである。ベースとなる機体をパイロットたちが独自の改良を施しているため、多種に渡るバリエーションが存在する。

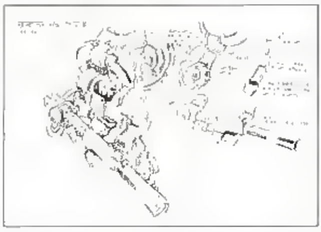
OZ-13MSX1
ヴァイエイト

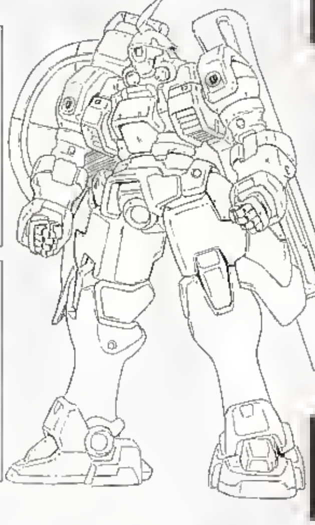
OZに囚われた五人の博士が開発した攻撃力を極限まで追求したMS。武器のビームキャノンはウイングGのバスターライフルを強化したもので、防御のメリクリウスと対になっている。



コクピット



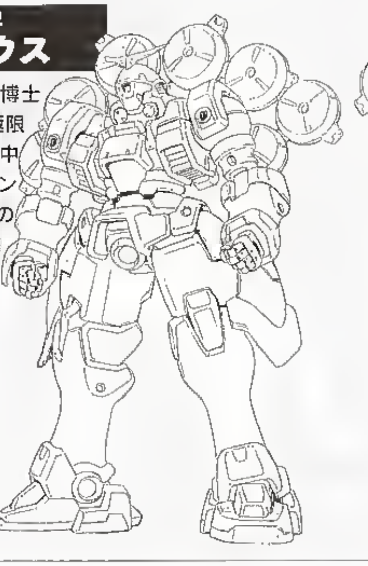


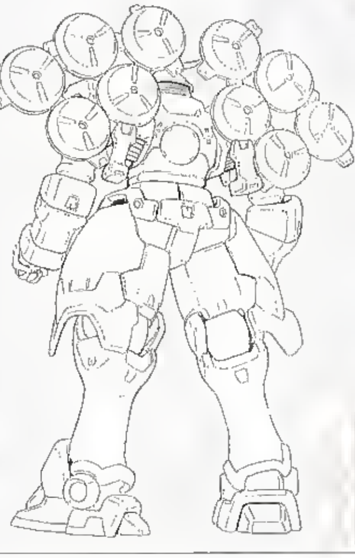


OZ-13MSX1 SPEC
頭頂高·16.3m／本体重量·7.3t／装甲材質·ガンダニユウム合金／武装·ビームキャノン

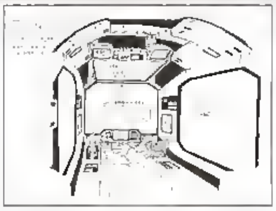
OZ-13MSX2
メリクリウス

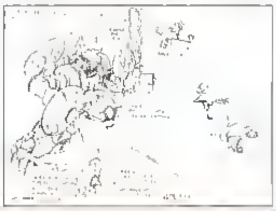
OZに囚われた五人の博士が開発した防御力を極限まで追求したMS。背中のプラネイトディフェンサーを展開させ、敵の攻撃を防御する。攻撃のヴァイエイトと対になっている。



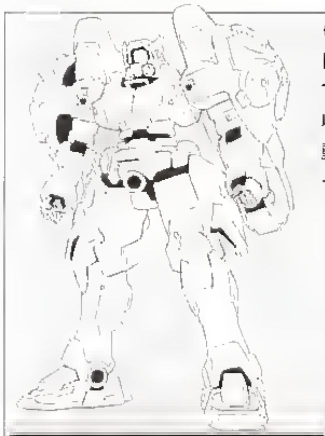


コクピット



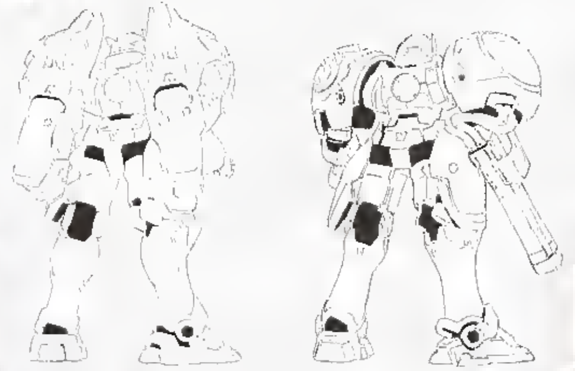


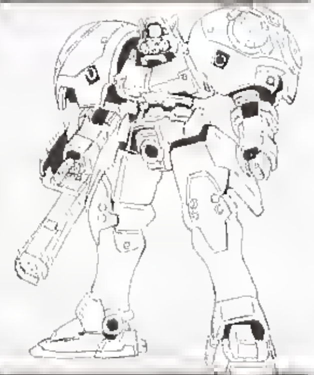
OZ-13MSX2 SPEC
頭頂高·16.3m／本体重量·7.3t／装甲材質·ガンダニユウム合金／武装·ビームガン、クラッシュシールド、プラネイトディフェンサー



OZ-02MD、WF-02MD
ビルゴ、ビルゴⅡ

OZのツバロフ技師長が、ヴァイエイトとメリクリウスを参考に開発したMD。右腕にビームキャノン、左肩にプラネイトディフェンサーを装備している。ビルゴⅡは、月基地で造られていたビルゴの改良パーツを接収したホワイトファングが、それをもとに完成させた機体。宇宙での機動性を高めるためにバックパックが強化され、プラネイトディフェンサーも両肩に装備されている。



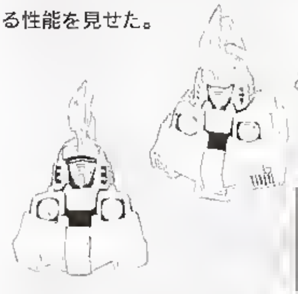


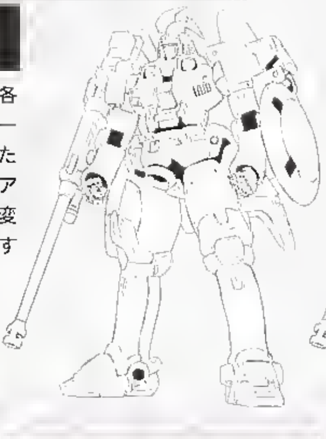
WF-02MD SPEC
頭頂高・16.3m／装甲材質・7.3t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・メガビーム砲、ビームライフル、ビームサーベル×2

OZ-02MD SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.3t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ビームキャノン

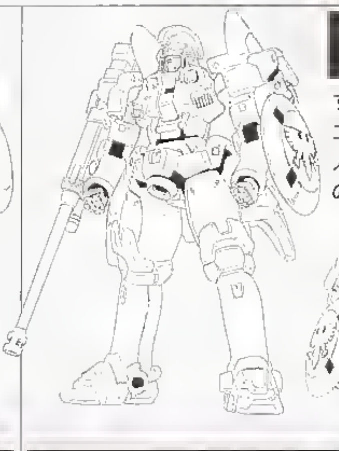
OZ-00MS2
トールギスⅡ

セクスの機体用に残されていた各種の予備パーツをもとに、トレーズの専用機として組み上げられた機体。頭部形状がガンダム風にアレンジされている以外は大きな変化はないが、MDにも充分対応する性能を見せた。





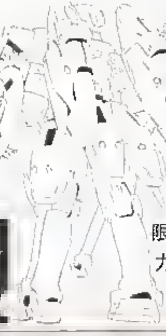
OZ-08MMS SPEC
頭頂高・17.4m／本体重量・8.8t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・ドーバーガン、ビームサーベル×2



OZ-00MS SPEC
頭頂高・17.4m／本体重量・8.8t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・ドーバーガン、ビームサーベル×2

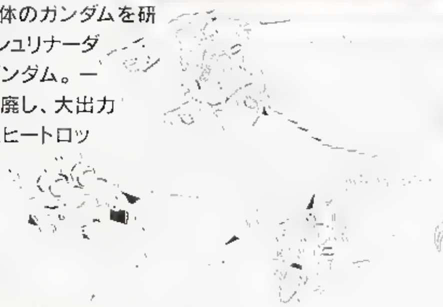
OZ-00MS
トールギス

すべてのMSの原型となった機体。二十年前にガンダムを製作した五人の博士たちが完成させた史上初の実戦型MSで、プロトリーオーとも呼ばれている。いかなる状況においても一機だけで勝利を得る性能を持っているが、操縦するには人間の限界を越えた能力が必要とされている。

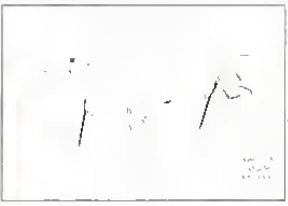


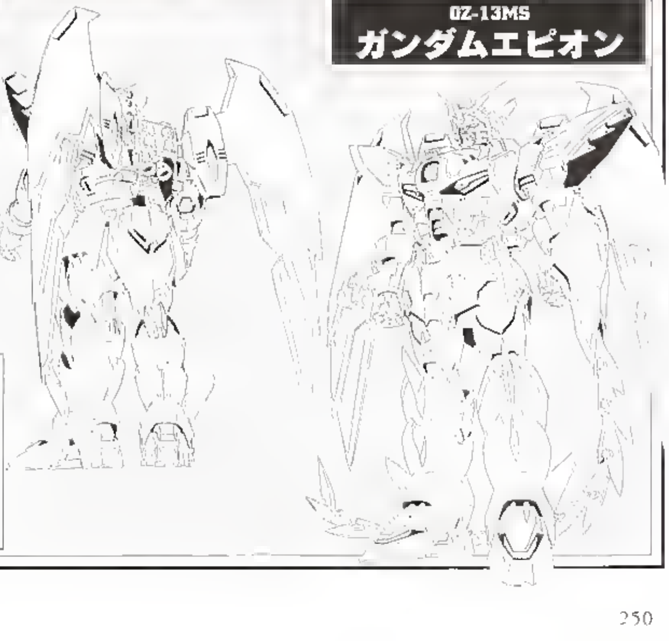
OZ-13MS
ガンダムエピオン

トールギスや五体のガンダムを研究しトレーズ・クシュリナーダが完成させたガンダム。一切の射撃兵器を廃し、大出力のビームソードとヒートロッドのみを装備した決闘用のMSとして仕上がっている。コクピットにはウイングガンダムゼロと同じくゼロシステムが装備され、バード形態への変形機能も持ち合せている。



ビームソード



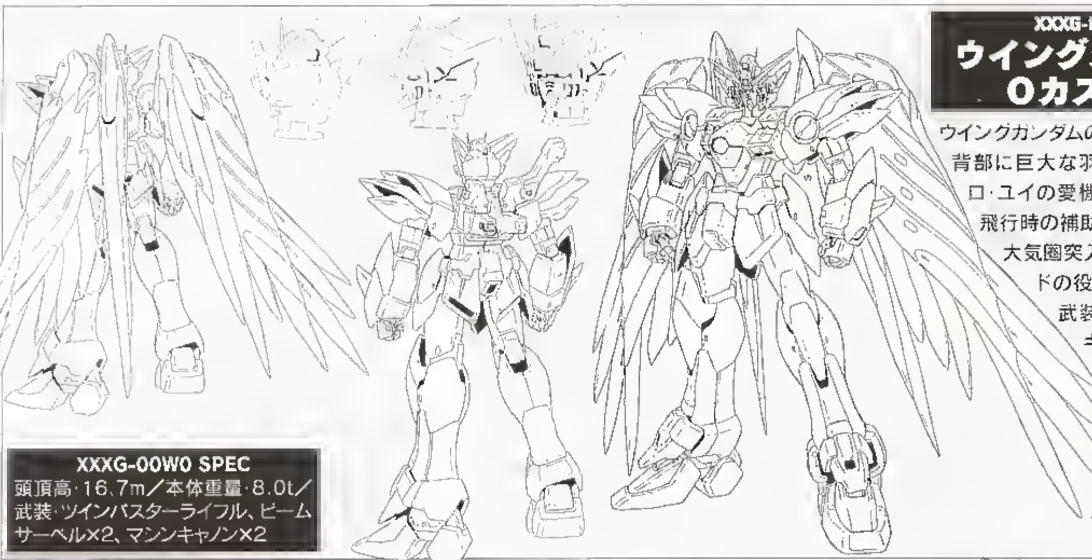


OZ-13MS SPEC
頭頂高・17.4m／本体重量・8.5t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ヒートロッド、ビームソード

XXXG-00W0

ウイングガンダム0カスタム

ウイングガンダムの名にふさわしく、背部に巨大な羽根を備えたヒイロ·ユイの愛機。背中の羽根は飛行時の補助翼ともなる一方、大気圏突入時の防御シールドの役割も持っている。武装は両肩のマシンキャノン、ビームサーベルのほかに、絶大な威力を誇るツインバスターライフルを携帯している。

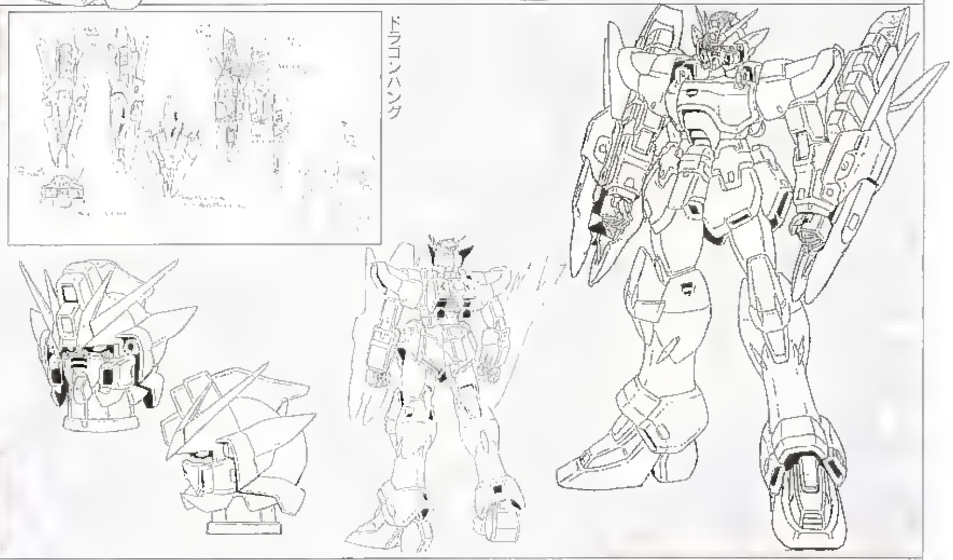


XXXG-00W0 SPEC
頭頂高·16,7m／本体重量·8.0t／武装·ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、マンンキャノン×2

XXXG-01S2

ガンダムナタク（アルトロンガンダム）

張五飛がナタクと呼称するガンダム。両腕に装備されている伸縮自在のドラゴンハングのほかに、3つ又の刃を発生させるツインビームトライデントを主武装として携帯している。

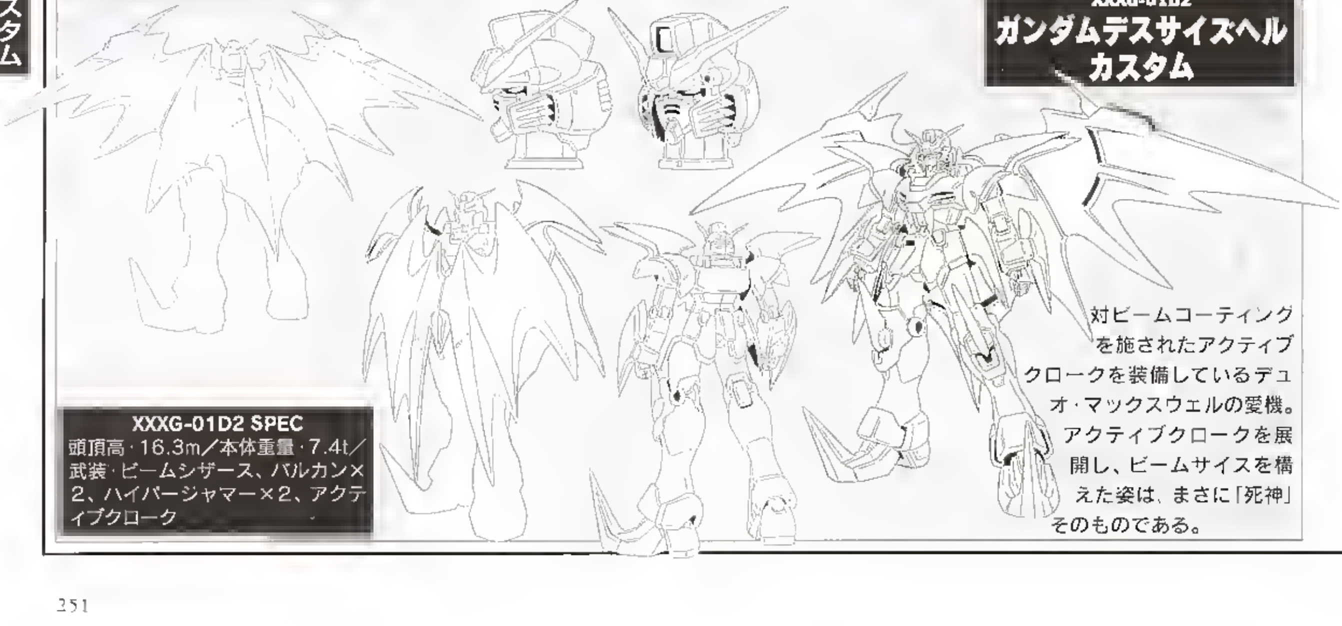


XXXG-01S2 SPEC
頭頂高·16.4m／本体重量·7.5t／武装·ツインビームトライデント、バルカン×2、ドラゴンハング×2

XXXG-01D2

ガンダムデスサイズヘルカスタム

対ビームコーティングを施されたアクティブクロークを装備しているデュオ·マックスウエルの愛機。アクティブクロークを展開し、ビームサイスを構えた姿は、まさに「死神」そのものである。

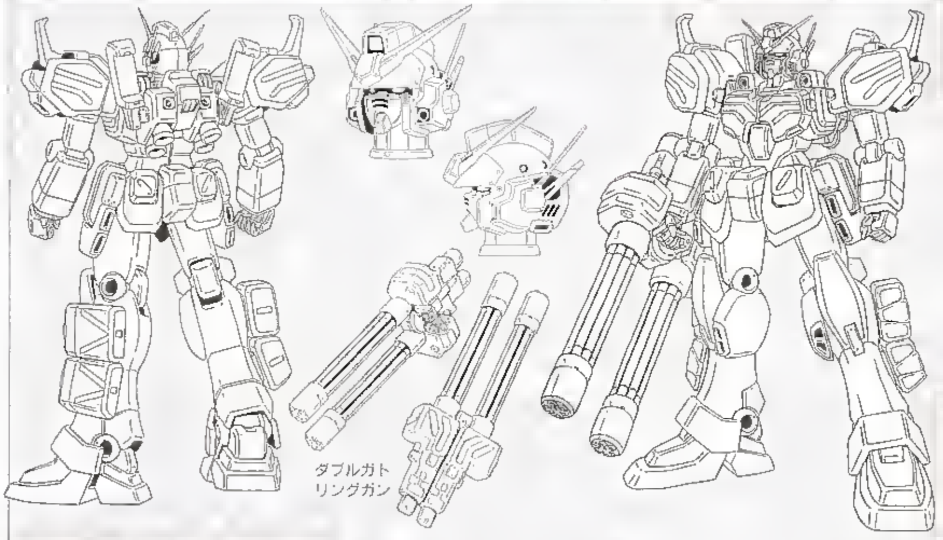


XXXG-01D2 SPEC
頭頂高·16.3m／本体重量·7.4t／武装·ビームシザース、バルカン×2、ハイパージャマー×2、アクティブクローク

XXXG-01H2

ガンダムヘビーアームズカスタム

トロワ・バートンの愛機。携帯しているダブルガトリングガンのほかに、機体各所に各種ミサイルやガトリング砲を多数装備している。

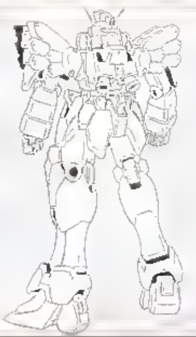

ダブルガトリングガン

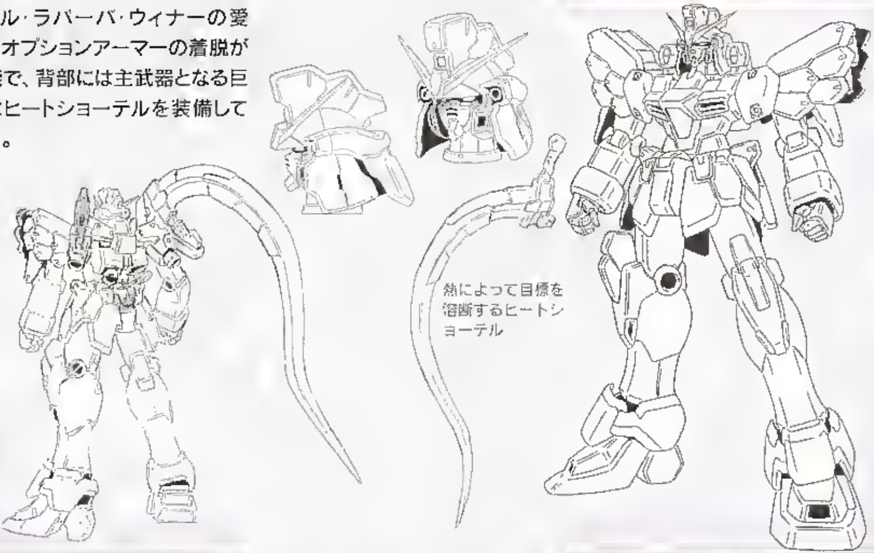
XXXG-01H2 SPEC
頭頂高・16.7m／本体重量・8.2ｔ／武装・バルカン×2、マシンキャノン×2、ダブルガトリングガン、ホーミングミサイル×32、ガトリング×2、マイクロミサイル×54

XXXG-01SR2

ガンダムサンドロックカスタム

カトル・ラバーバ・ウィナーの愛機。オプションアーマーの着脱が可能で、背部には主武器となる巨大なヒートショーテルを装備している。



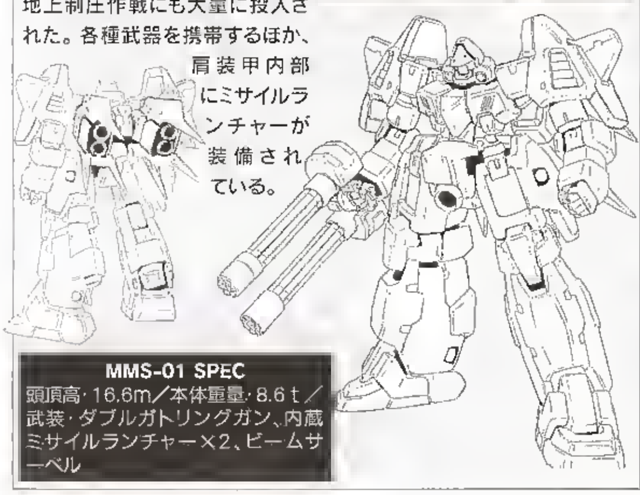

熱によって目標を溶断するヒートショーテル

XXXG-01SR2 SPEC
頭頂高・16.5m／本体重量・7.9ｔ／武装・バルカン×2、ヒートショーテル×2、オプションアーマー

MMS-01

サーペント

マリーメイア軍の主力をなすMS。X18999コロニーの防衛のほか、地上制圧作戦にも大量に投入された。各種武器を携帯するほか、肩装甲内部にミサイルランチャーが装備されている。

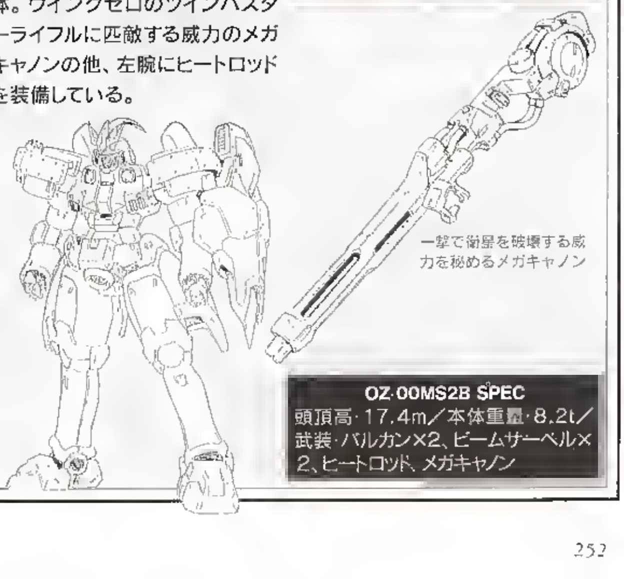


MMS-01 SPEC
頭頂高・16.6m／本体重量・8.6ｔ／武装・ダブルガトリングガン、内蔵ミサイルランチャー×2、ビームサーベル

OZ-00MS2B

トールギスⅢ

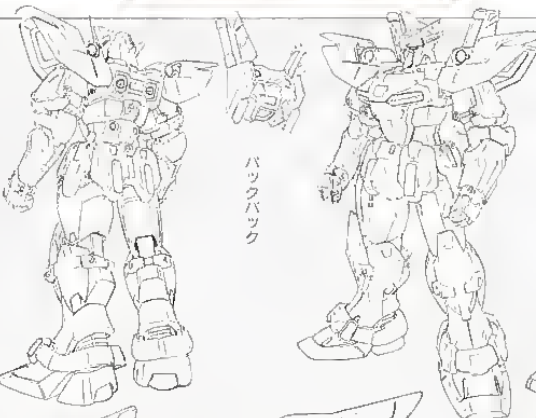
かつてトレーズ・クシュリナーダが「Ⅱ」と同時に製作していた機体。ウイングゼロのツインバスターライフルに匹敵する威力のメガキャノンの他、左腕にヒートロッドを装備している。

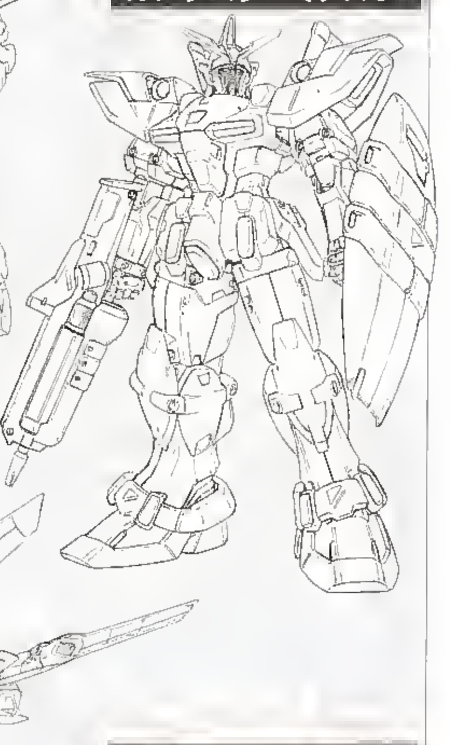

一撃で衛星を破壊する威力を秘めるメガキャノン

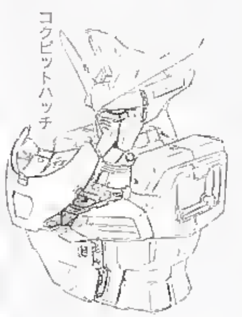
OZ-00MS2B SPEC
頭頂高・17.4m／本体重量・8.2t／武装・バルカン×2、ビームサーベル×2、ヒートロッド、メガキャノン

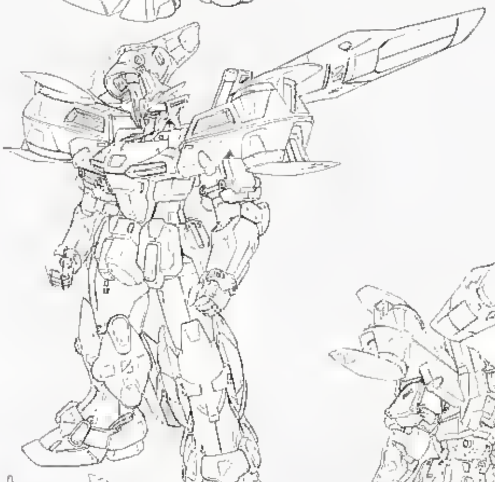
OZX-GU01A
ガンダムジェミナス01

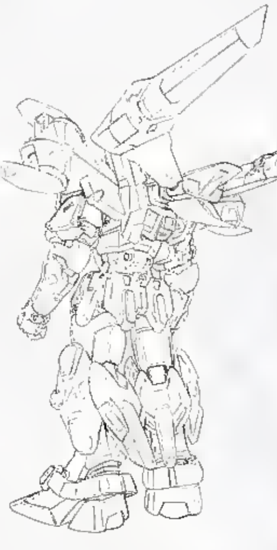
資源工業都市衛星MO-Vが「Gユニットシステムプロジェクト」に基づいて開発したMS。Gユニットとは、あらゆる状況に対応するため、ガンダム本体をコアとして、機体各所のボルトジョイントで装備を換装するコンセプトシステムのことである。つまりガンダムジェミナスは、宇宙用、地上用など、無限の発展性を持ったMSなのである。

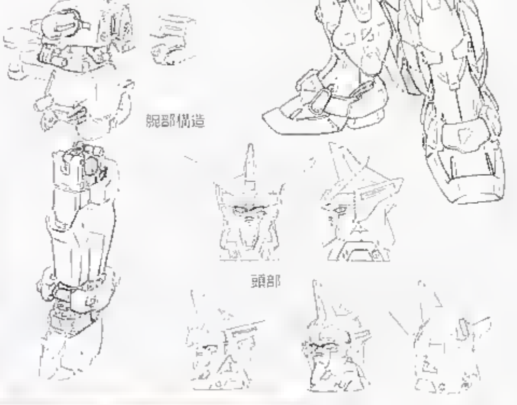






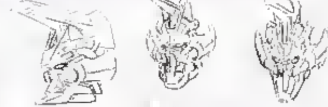


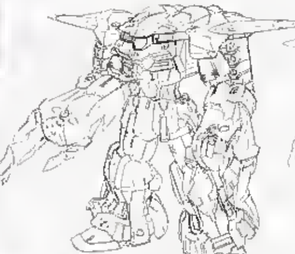


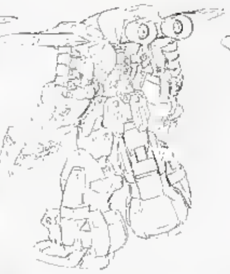


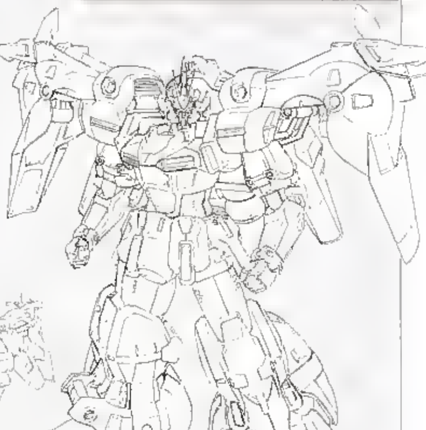
OZX-GU01A SPEC
全高·17.3m／機体重量·7.9t／全備重量·10.2t(宇宙用ユニット装着時)／ジェネレータ出力·6479kw／スラスター総推力·96365kg／材質·G-METAL(ガンダニュウム合金)ルナ·セラミック、ファインケブラー複合装甲／武装·アクセラレートライフル×1、ビームソード×2、Gユニットシールド×1／電子装備·レーザー通信機、A.I搭載型火器管制システム、三次元モストロニクス、質量感応型索敵システム

OZ-10VMSX
ガンダムアスクレプオス









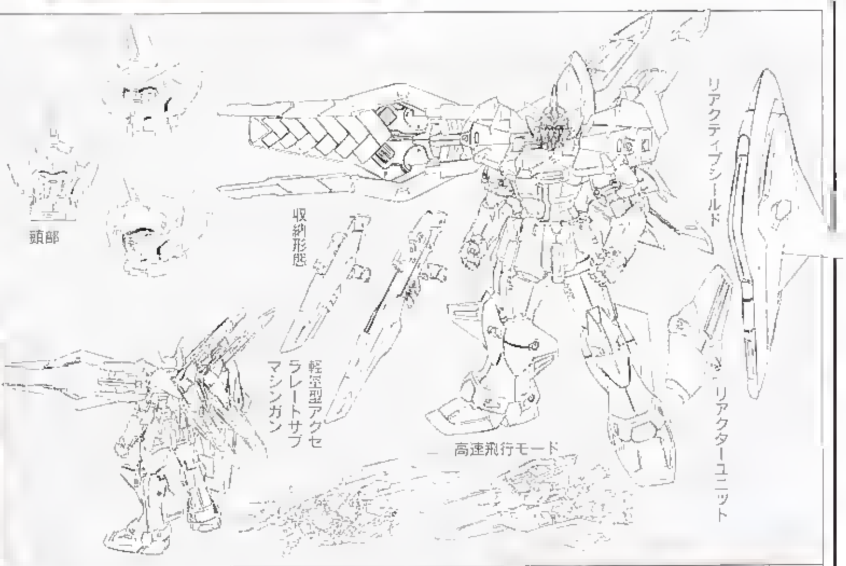
OZ-10VMSX SPEC
全高·18.2m(接近戦モード時·16.7m)／機体重量·12.8t／ジェネレータ出力·7935kw／スラスター総推力·127940kg／材質·G-METAL(ガンダニュウム合金)チタニウム合金／武装·ビームソード×2、パイソンクロー×2、ラピッドショット×4／装備·ハイトルクスラスター×4、プロペラントレッグタンク／電子装備·アクティブジャマー、全方位アクティブスキャナー

ガンダムジェミナス02を奪取した謎の戦闘部隊「OZプライズ」が改造した高機動強襲型MS。ジェミナス01が装備の換装によって汎用性を持たせているのと対照的に、変形することで戦況に対応する。「ジェミナス」をベースにしてるため基本性能も極めて優秀で、宇宙空間はもちろん、地上、空中、特に水中戦で優れた能力を発揮する。

OZX-GU01LOB

ガンダムエルオーブースター

OZプライスのアスクレプオスに対抗するため、MO-Vの技術陣が開発した「システム03L.O.B」の試作一号機。宇宙空間を高速で移動するため、索敵能力が強化されている。各所に装備されたスラスターによって高速運動性を確保しており、両肩バインダーに装備された大型ビーム兵器などにより遠距離攻撃能力も向上している。


頭部
収納形態
軽量型アクセラレートサブマシンガン
高速飛行モード
リアクティブシールド
リアクターユニット

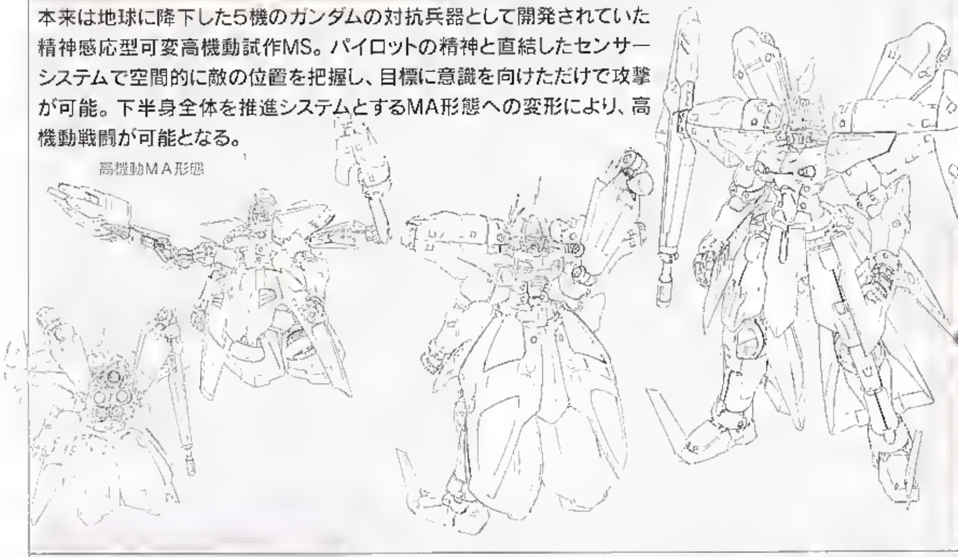
OZX-GU01LOB SPEC

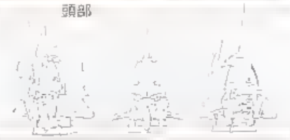
全高・22.3m(高速飛行形モード時26.4m)／機体重量23.8t／ジェネレータ出力・14099kw／スラスター総推力・231840kg／材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)／武装・スラストビームキャノン×2、ビームソード×2、軽量型アクセラレートサブマシンガン×1、リアクティブシールド×1／装備・リアクターユニット、スラストシザース、三次元ドップラーレーダー、メインスラスター、アクティブスラスター

OZ-15AGX

ハイドラガンダム

本来は地球に降下した5機のガンダムの対抗兵器として開発されていた精神感応型可変高機動試作MS。パイロットの精神と直結したセンサーシステムで空間的に敵の位置を把握し、目標に意識を向けただけで攻撃が可能。下半身全体を推進システムとするMA形態への変形により、高機動戦闘が可能となる。





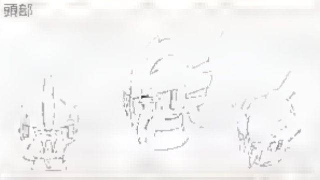
OZ-15AGX SPEC

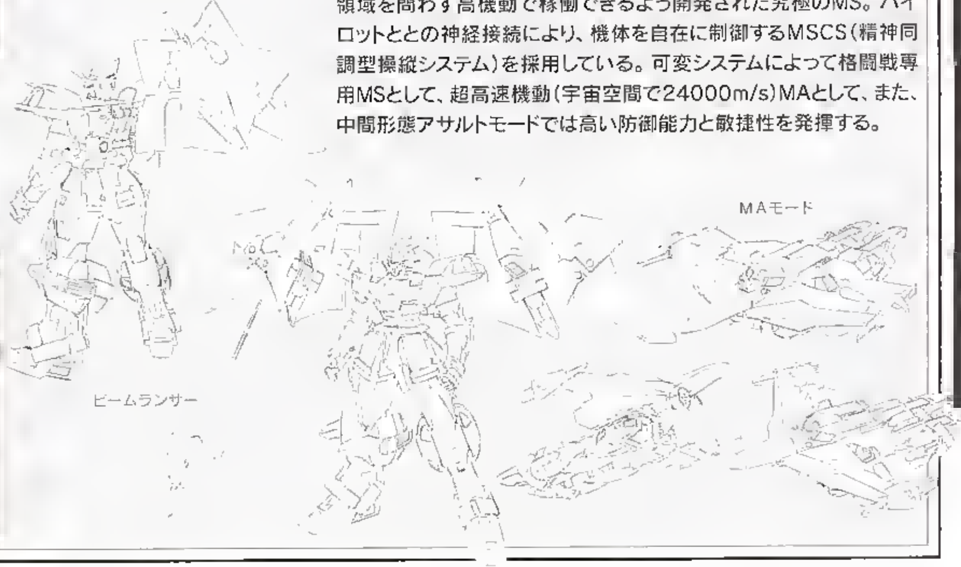
全高・24.6m(高出力モード時19.4m)／機体重量・21.7t／ジェネレータ出力・15965kw／スラスター総推力・316950kg／材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)、チタニウム合金／武装・バスターカノン×1、ビームサーベル×1、EMFシールド×1、ショルダークロー×2／装備・メインスラスター×5、レッグバーニア×2、サブスラスター×4、スライドアーマー／電子装備・複合センサーシステム、ステルスジャマー

OZ-19MASX

ガンダムグリープ

領域を問わず高機動で稼働できるよう開発された究極のMS。パイロットとの神経接続により、機体を自在に制御するMSCS(精神同調型操縦システム)を採用している。可変システムによって格闘戦専用MSとして、超高速機動(宇宙空間で24000m/s)MAとして、また、中間形態アサルトモードでは高い防御能力と敏捷性を発揮する。



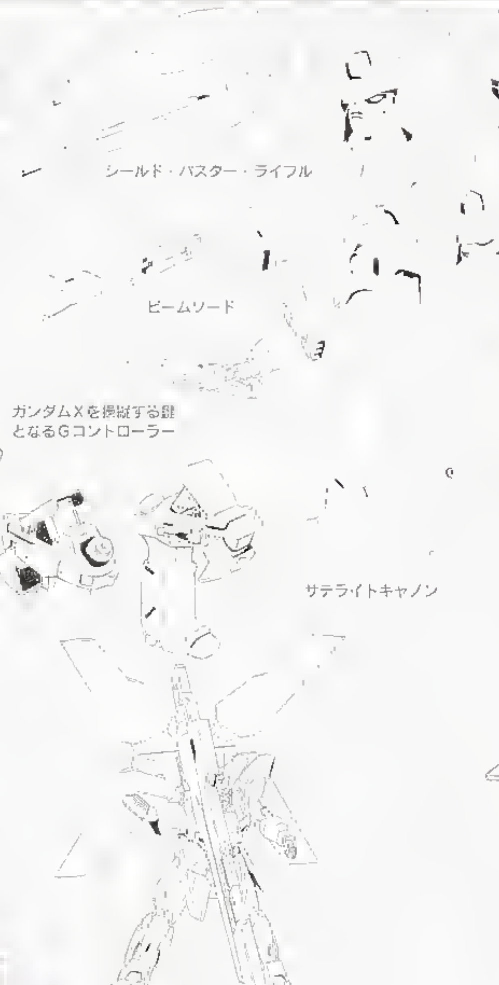


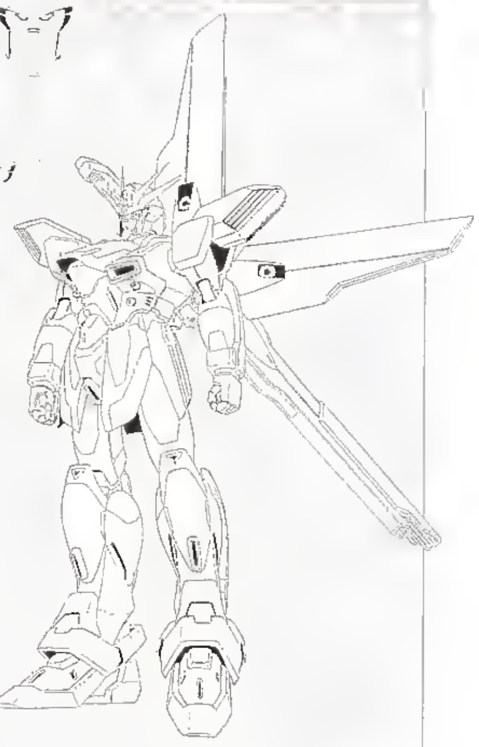
OZ-19MASX SPEC

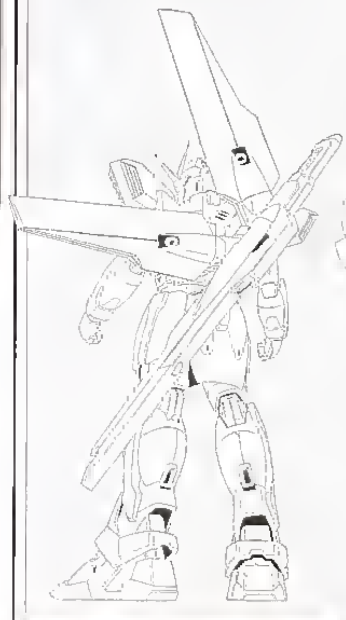
全高・25.2m(MA形態時22.6m)／機体重量・18.2t／ジェネレータ出力・18945kw／スラスター総推力・344796kg／材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)／武装・バスターメガ粒子砲×1、ビームランサー×1／装備・リフレクトシールド、バリアブルスラスター、リアクタージェットエンジン／電子装備・光学式アクティブソナー、パルスレーザー通信システム、カナードスタビライザー

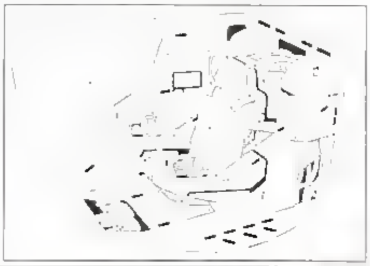
GX-9900
ガンダムX

一撃でコロニーすらも破壊してしまうサテライトキャノンを装備した旧連邦軍の最強のMS。月面に設置された太陽発電システムとスーパーマイクロウェーブによって接続され、常時、高出力を得ることを可能にしている。また、ニュータイプの戦闘能力を最大限に発揮するフラッシュシステムをも搭載し、無人機であるGビットを遠隔操作することができる。


シールド・バスター・ライフル
ビームソード
ガンダムXを操縦する鍵となるGコントローラー
サテライトキャノン







GX-9900 SPEC
頭頂高・17.1m／本体重量・7.5t／武装・サテライトキャノン、シールドバスターライフル、大型ビームソード、ブレストバルカン×4

アフター・ウォーのMS

第七次宇宙戦争。それはスペースコロニー・クラウド9の独立運動に端を発する、地球と宇宙コロニーの全面戦争だった。

クラウド9は宇宙革命軍を名乗り、徹底抗戦を展開。連邦に反目する他の宇宙コロニーをも巻き込み、戦火は地球圏全域に及んだ。

初期の激戦が終息して8ヶ月あまりの膠着状態が続いた後、革命軍は戦局を打開すべく「コロニー落とし」を計画。連邦軍の軍事拠点がある南米に狙いを定め、降伏を迫った。

それに対して、連邦は抗戦を決定。決戦兵器である「ガンダム」およびニュータイプ（以下NT）部隊を投入し、地球に迫るコロニーを迎撃する。しかし、その際に使用されたサテライト・キャノンの威力に脅威を感じた革命軍は、新たに数十基のコロニーシリンダーを地球に差し向ける。

コロニーシリンダーのほとんどは地球に落着し、それによって大災害が地表を襲った。地球環境は破壊され尽くし、革命軍も多くのコロニーを喪失した。

この戦いのため、100億を誇った総人口は9800万人前後まで激減してしまった。戦争は、勝者のないまま終結を迎えた。

第七次宇宙戦争において投入されたMSは、連邦軍が開発したGX、GW、GTなどのF（フラッシュ）システム搭載機と、ドートレス、ドートシート、ドータップなどのドー系の量産型。そして、革命軍が擁するNT専用MAフェブラルやMAグランディーネ、ジェニス、セプテム、オクト・エイプなどの量産型である。

連邦が開発したFシステム搭載機は、NTの搭乗を前提として開発されており、ビットMSのコントロールや、S（サテライト）システムへの機体登録などを行うことで「決戦兵器」としてのポテンシャルを発揮する。

革命軍もまた、NT専用兵器として、フェブラルや量産型MSの他にも、「ライラック作戦」のためにベルティゴ、パトゥーリアなどを地上に降下させているが、それらのほとんどは稼働することなく終戦を迎えている。

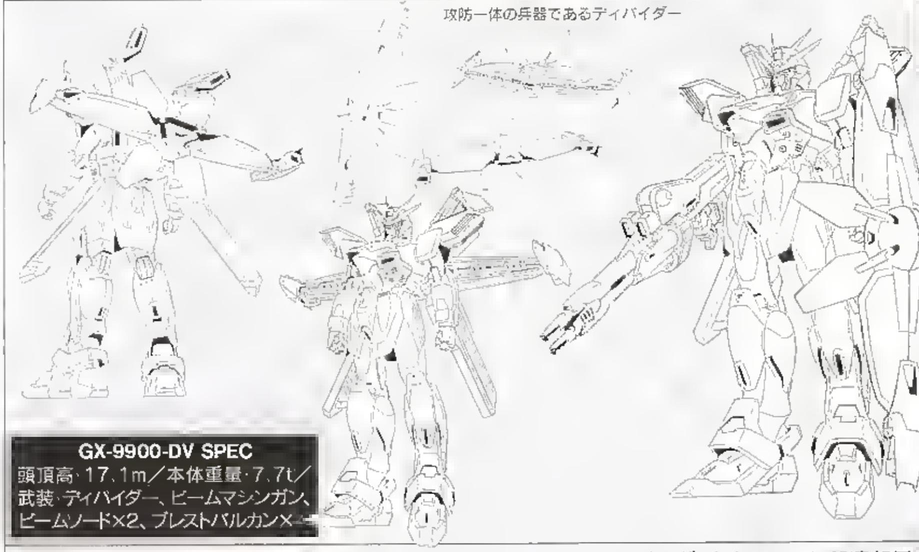
AW（アフターウォー）15年。荒野と化した地球では、人類史上最大の悲劇を生き延びた人々が復興を遂げようとしていた。しかし、連邦と革命軍の亡霊たちが、再び地球圏の覇権を争うため、ともに暗躍を開始していた。

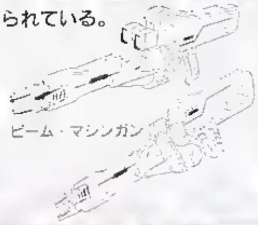
新たに軍備を拡張し、組織を立て直した連邦軍の残党は、宇宙に打って出る機会を窺っていた。一方、革命軍残党もまた、クラウド9を拠点として新宇宙革命軍を設立。再び、地球侵攻の準備を進めていたのであった。

そんな中、MSのジャンク屋を営む戦争孤児の少年ガロード・ランは、ひょんなことから、NTの少女ティファ・アディールと出会う。そして、彼女の導きによって、かつて、史上最大の悲劇を引き起こしたガンダムXを手に入れてしまったガロードは、否応なしに、新連邦と新革命軍の暗闘に巻き込まれていくのだった……。

GX-9900-DV
ガンダムXディバイダー

フリーデンの天才メカニックマン、キッド・サルサミルによって改修を受けたGX。展開式のシールドとMA用大口径スラスター、そして多連装ビーム砲をもちいて作り上げられた「ディバイダー」と呼称される盾を装備し、攻撃、防御、機動性が高められている。

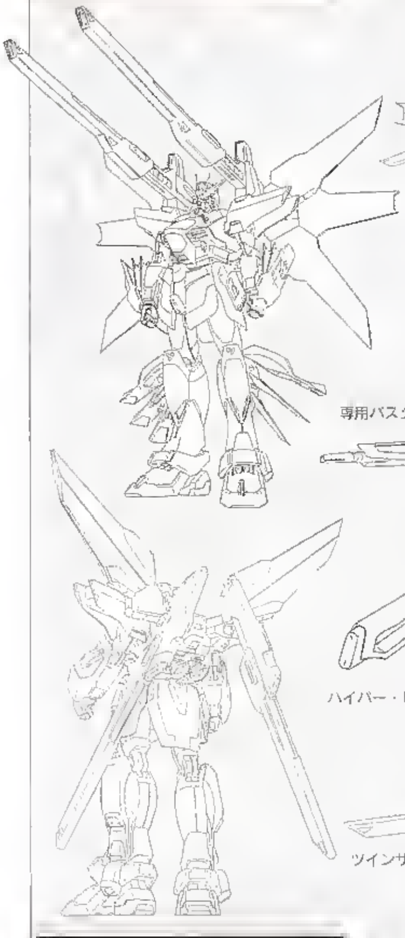

攻防一体の兵器であるディバイダー

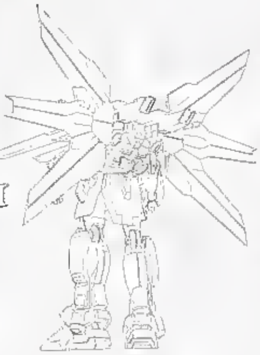


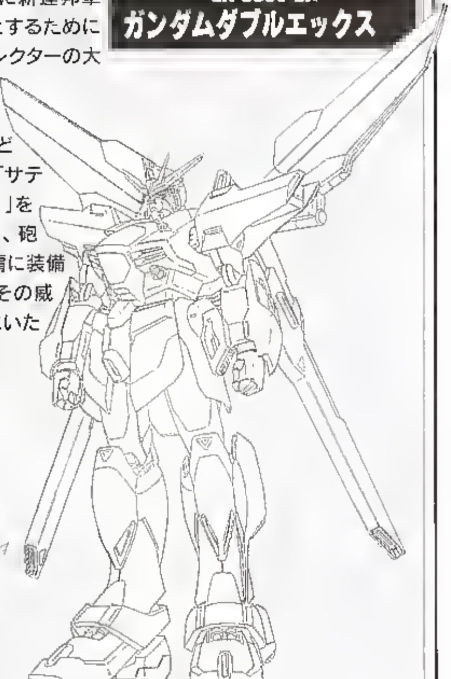
GX-9900-DV SPEC
頭頂高·17.1m／本体重量·7.7t／武装·ディバイダー、ビームマシンガン、ビームソード×2、ブレストバルカン×

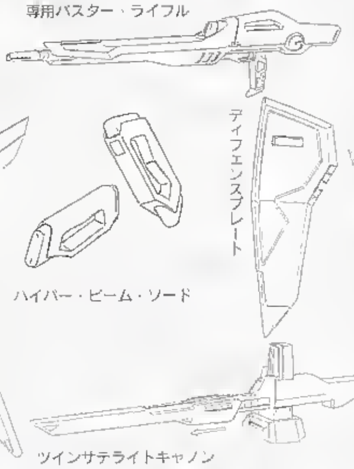
GX-9901-DX
ガンダムダブルエックス

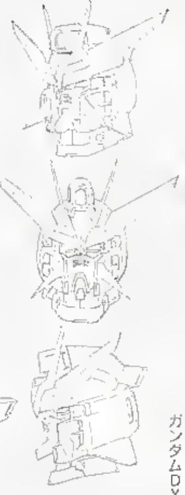
ガンダムXをベースに新連邦軍が自らの力の象徴とするために開発した機体。リフレクターの大型化やエネルギー容量の拡大、さらに冷却効率の向上などによって強化された「サテライトシステムMk-Ⅱ」を搭載している。また、砲門も2門となって両肩に装備されるようになり、その威力はGXの2倍近くにいたっている。

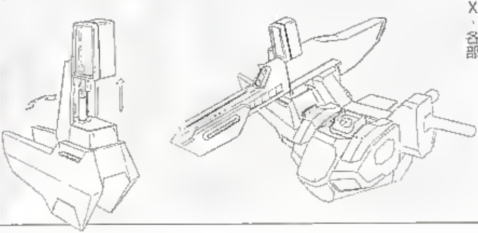


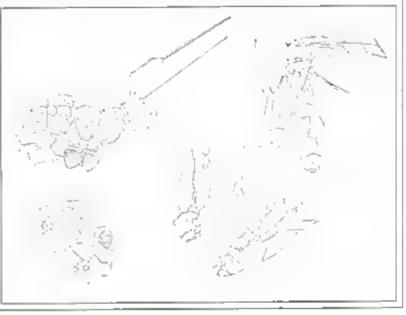





専用バスター・ライフル
ディフェンスプレート
ハイパー・ビーム・ソード
ツインサテライトキャノン



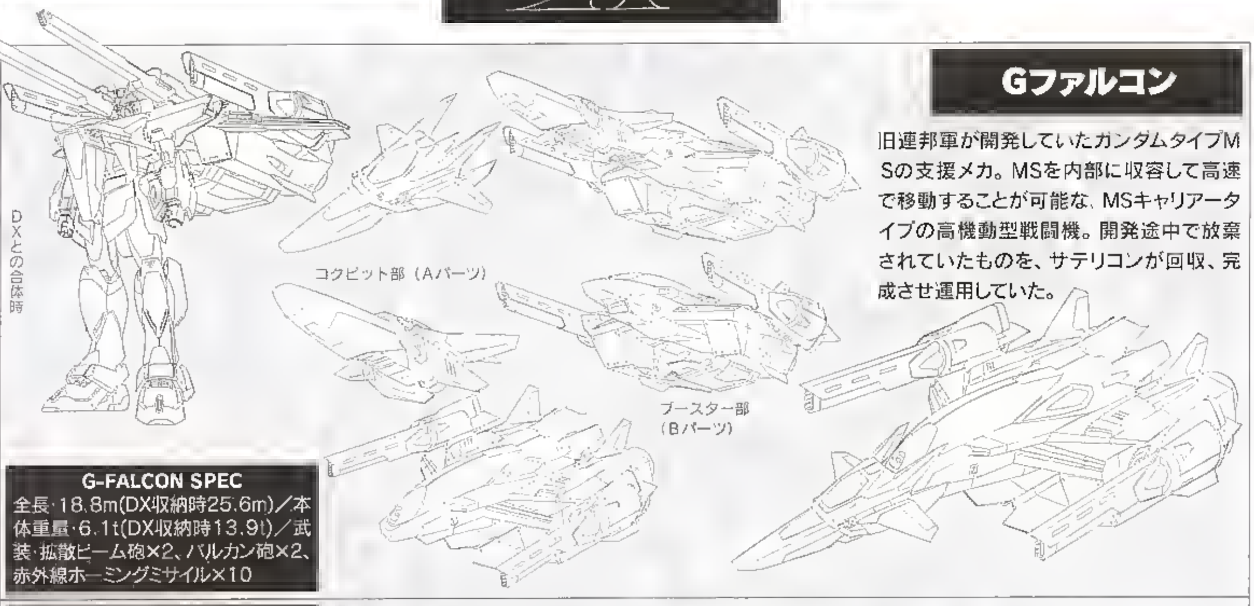




GX-9901-DX SPEC
頭頂高·17.0m／本体重量·7.8t／武装·ツインサテライトキャノン、DX専用バスターライフル、ハイパービームソード×2、ブレストランチャー×2、ヘッドバルカン×2、ディフェンスプレート

Gファルコン

旧連邦軍が開発していたガンダムタイプMSの支援メカ。MSを内部に収容して高速で移動することが可能な、MSキャリアータイプの高機動型戦闘機。開発途中で放棄されていたものを、サテリコンが回収、完成させ運用していた。


DXとの合体時
コクピット部（Aパーツ）
ブースター部
（Bパーツ）

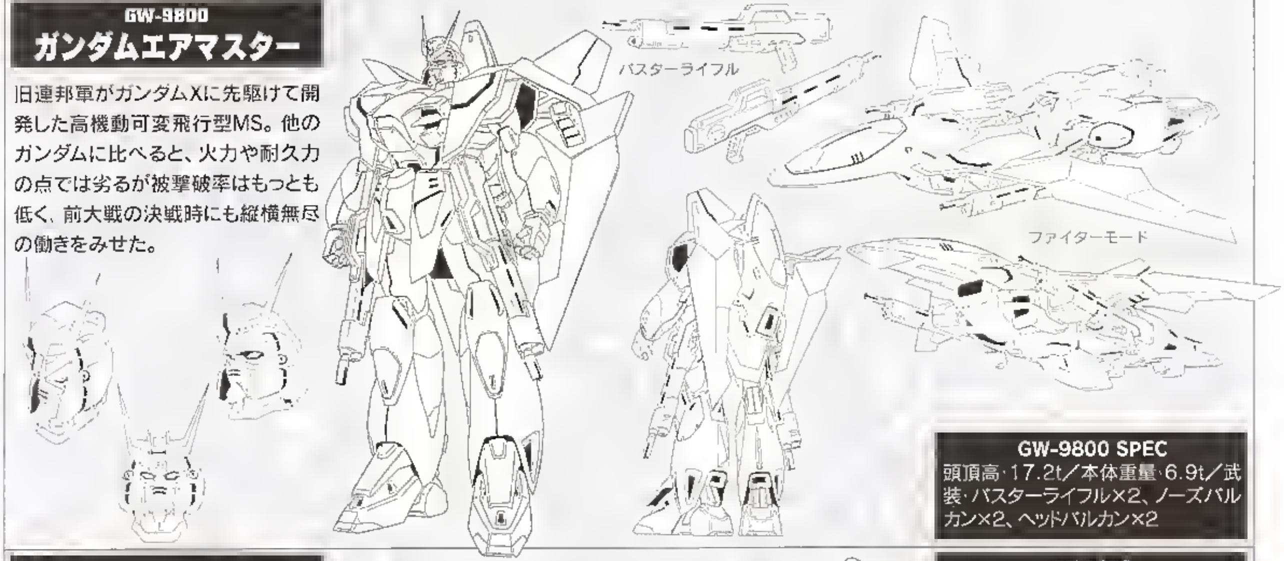
G-FALCON SPEC

全長·18.8m(DX収納時25.6m)／本体重量·6.1t(DX収納時13.9t)／武装·拡散ビーム砲×2、バルカン砲×2、赤外線ホーミングミサイル×10

GW-9800

ガンダムエアマスター

旧連邦軍がガンダムXに先駆けて開発した高機動可変飛行型MS。他のガンダムに比べると、火力や耐久力の点では劣るが被撃破率はもっとも低く、前大戦の決戦時にも縦横無尽の働きをみせた。


バスターライフル
ファイターモード

GW-9800 SPEC

頭頂高·17.2t／本体重量·6.9t／武装·バスターライフル×2、ノーズバルカン×2、ヘッドバルカン×2

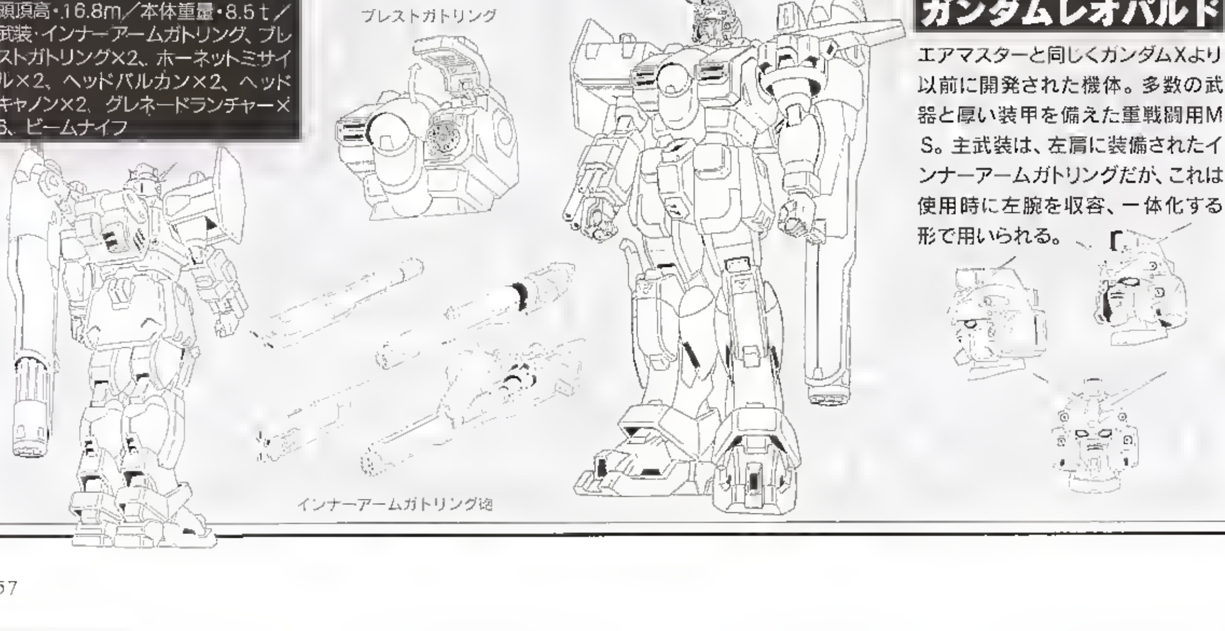
GT-9600 SPEC

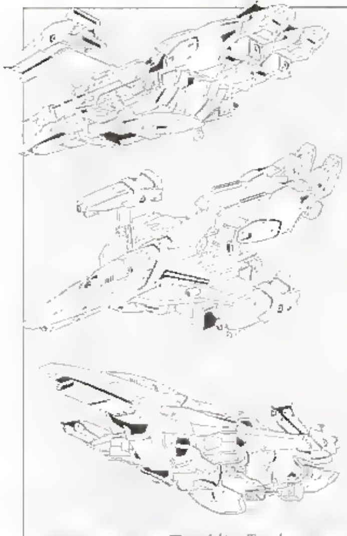
頭頂高·16.8m／本体重量·8.5t／武装·インナーアームガトリング、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、ヘッドバルカン×2、ヘッドキャノン×2、グレネードランチャー×6、ビームナイフ

GT-9600

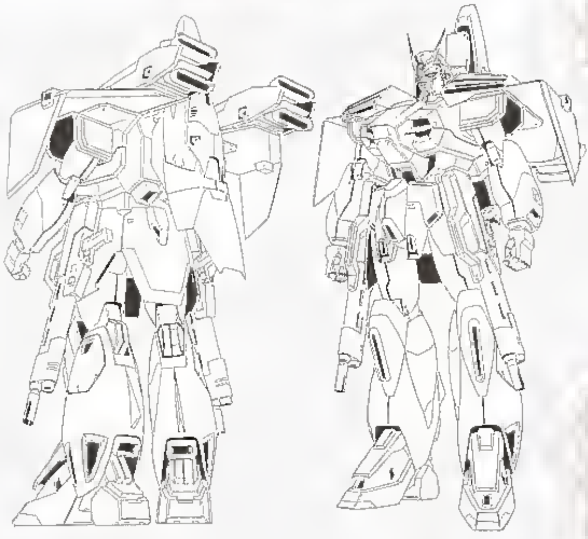
ガンダムレオパルド

エアマスターと同じくガンダムXより以前に開発された機体。多数の武器と厚い装甲を備えた重戦闘用MS。主武装は、左肩に装備されたインナーアームガトリングだが、これは使用時に左腕を収容、一体化する形で用いられる。


ブレストガトリング
インナーアームガトリング砲



ファイターモード



GW-9800-B
ガンダムエアマスター・バースト

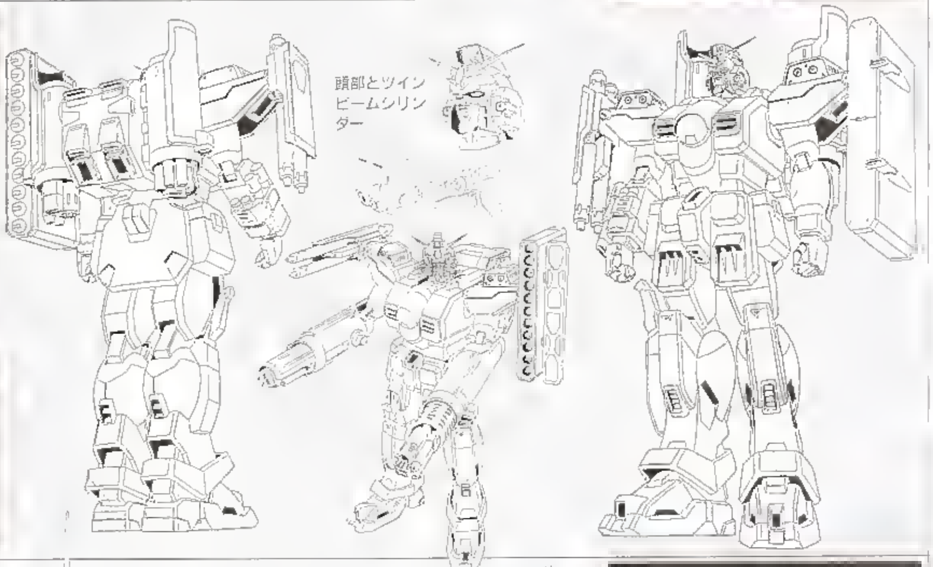
エアマスターの最大の特徴である、機動性の向上を目的に改修された機体。さらに武装面においても強化が図られ、ファイターノーズ部に1門、ブースター部に計4門のビームキャノンが追加されている。

GW-9800-B SPEC
頭頂高・17.3m／本体重量・7.2t／武装・バスターライフル×2、ノーズビームキャノン×2、ブースタービームキャノン×4、ヘッドバルカン×2

GX-9600-D
ガンダムレオパルドデストロイ

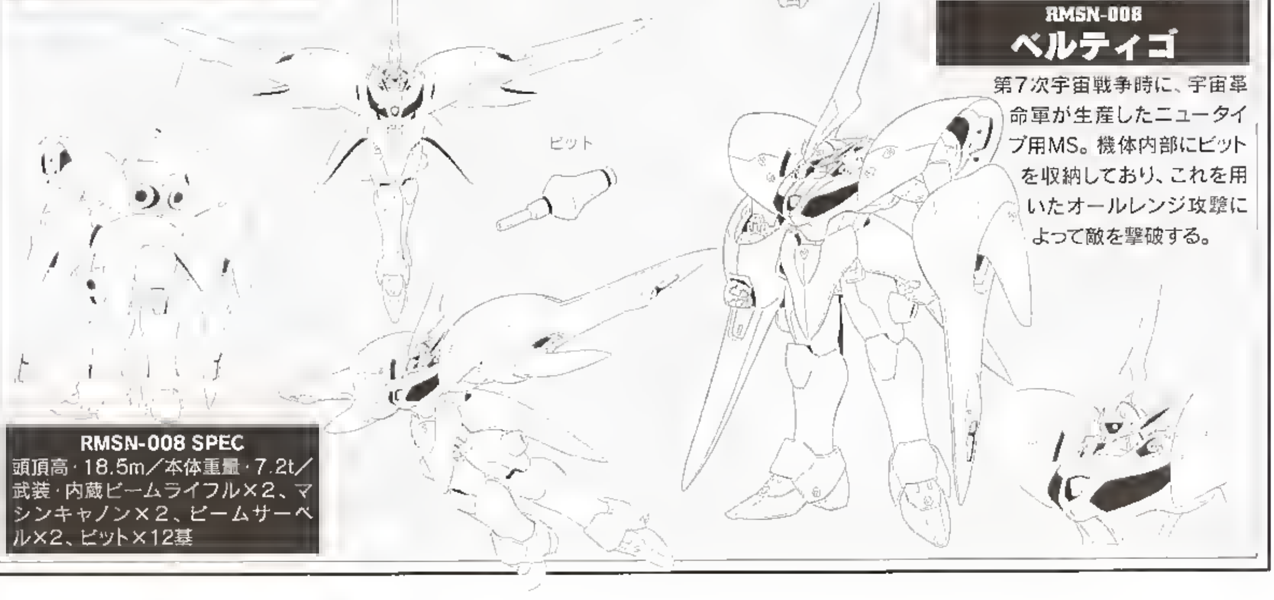
ガンダムレオパルドを改良する形で製作された機体。従来のインナーアームガトリングと同等の威力をもつツインビームシリンダーを両腕に装備し、攻撃力がさらに向上されている。また、頭部も以前の物とは変更されている。

GT-9600-D SPEC
頭頂高・16.8m／本体重量・8.6t／武装・ツインビームシリンダー×2、リストビーム砲×5、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、11連ミサイルポッド、ヘッドビーム砲×2、ビームキャノン×2、ビームナイフ、ショルダーランチャー×4


頭部とツインビームシリンダー

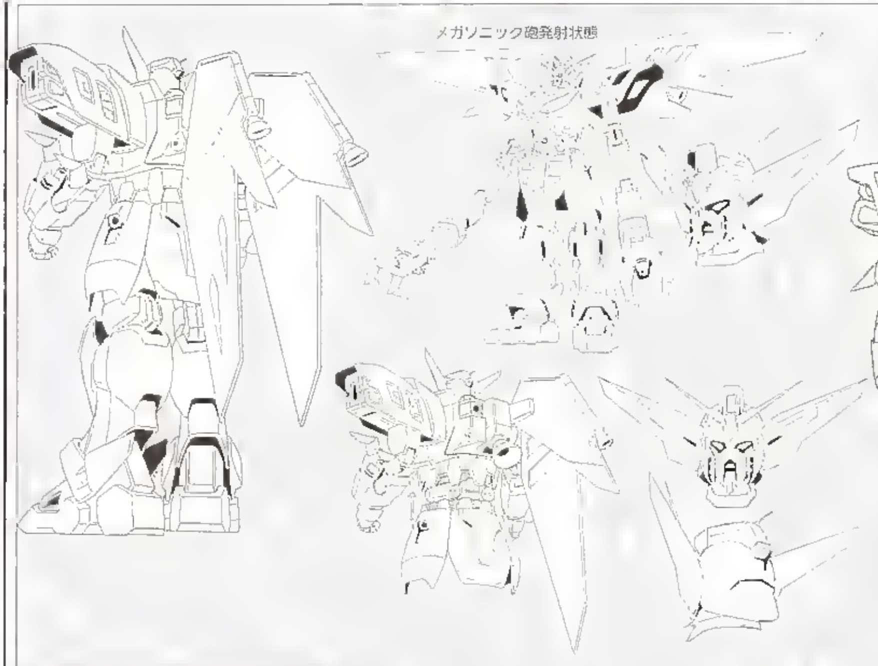
RMSN-008
ベルティゴ

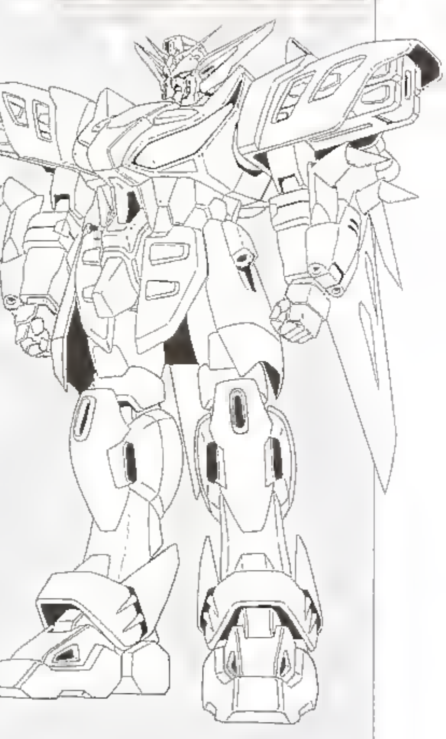
第7次宇宙戦争時に、宇宙革命軍が生産したニュータイプ用MS。機体内部にビットを収納しており、これを用いたオールレンジ攻撃によって敵を撃破する。



RMSN-008 SPEC
頭頂高・18.5m／本体重量・7.2t／武装・内蔵ビームライフル×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル×2、ビット×12基

NRX-0013
ガンダムヴァサーゴ


メガソニック砲発射状態

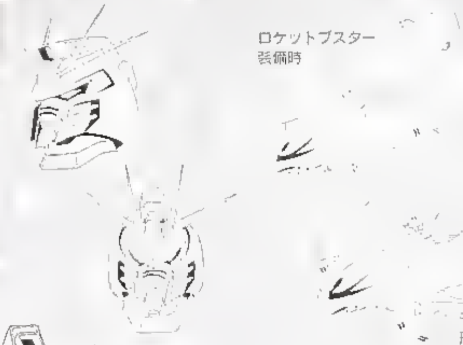


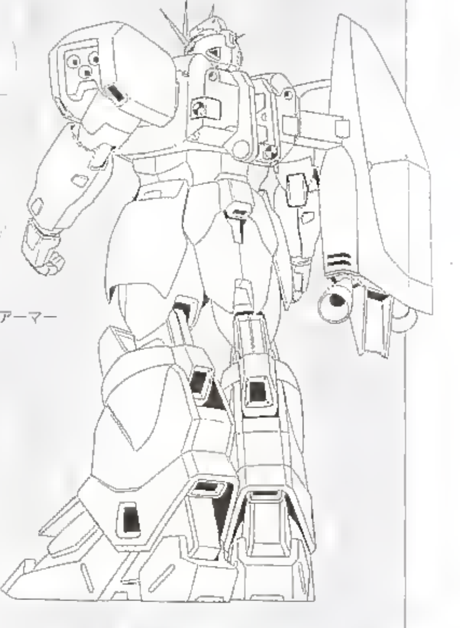
NRX-0013 SPEC
頭頂高・17.8m／本体重量・8.1t／武装・メガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム砲×2、ヘッドバルカン×2

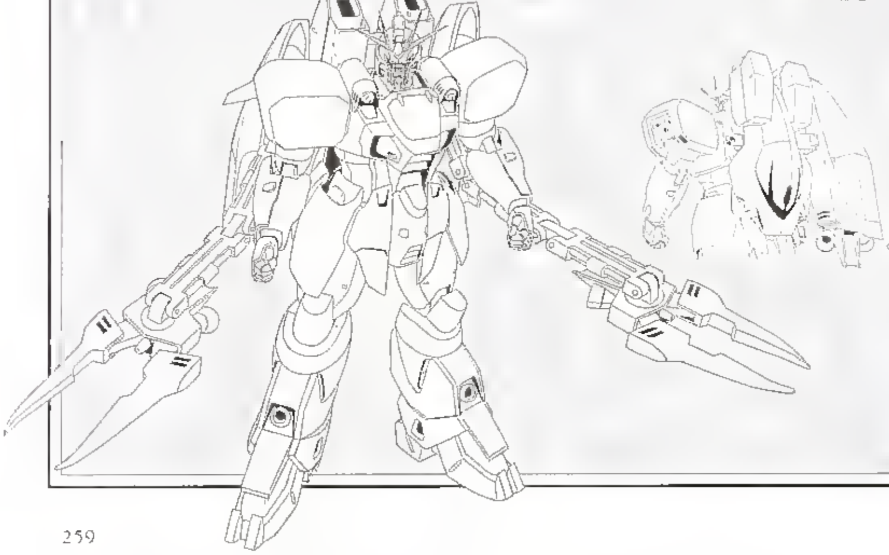
戦後、連邦の残党である政府再建委員会が開発したMS。フラッシュシステムを搭載するが、専用のビットMSは製造されていない。腹部に装備されたメガソニック砲の威力は絶大で、使用する場合はストライククローで機体を固定してから砲撃する。

NRX-0015
ガンダムアシュタロン

戦後、連邦の残党である政府再建委員会が開発したMS。MAへの変形を可能とするトランスシステムを装備。ヴァサーゴとのコンビネーションが可能なほどの出力を持ち、巨大なアトミックシザースは近接戦闘時に威力を発揮するほか、MA形態時にも使用できる。

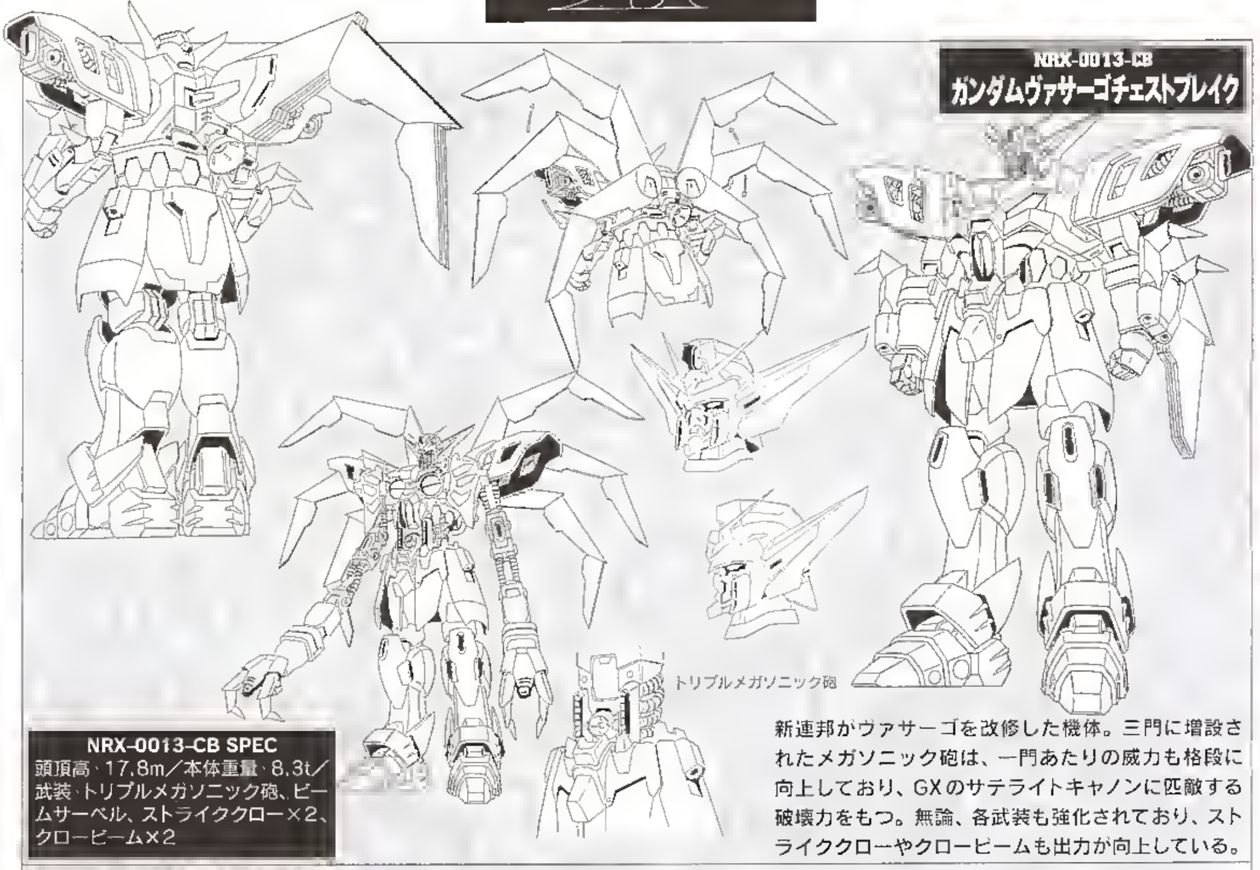

ロケットブスター装備時





NRX-0015 SPEC
頭頂高・19.5m／本体重量・10.2t／武装・アトニックシザース×2、シザースビーム砲×2、ビームサーベル、ノーズビーム砲×4

NRX-0013-CB
ガンダムヴァサーゴチェストブレイク

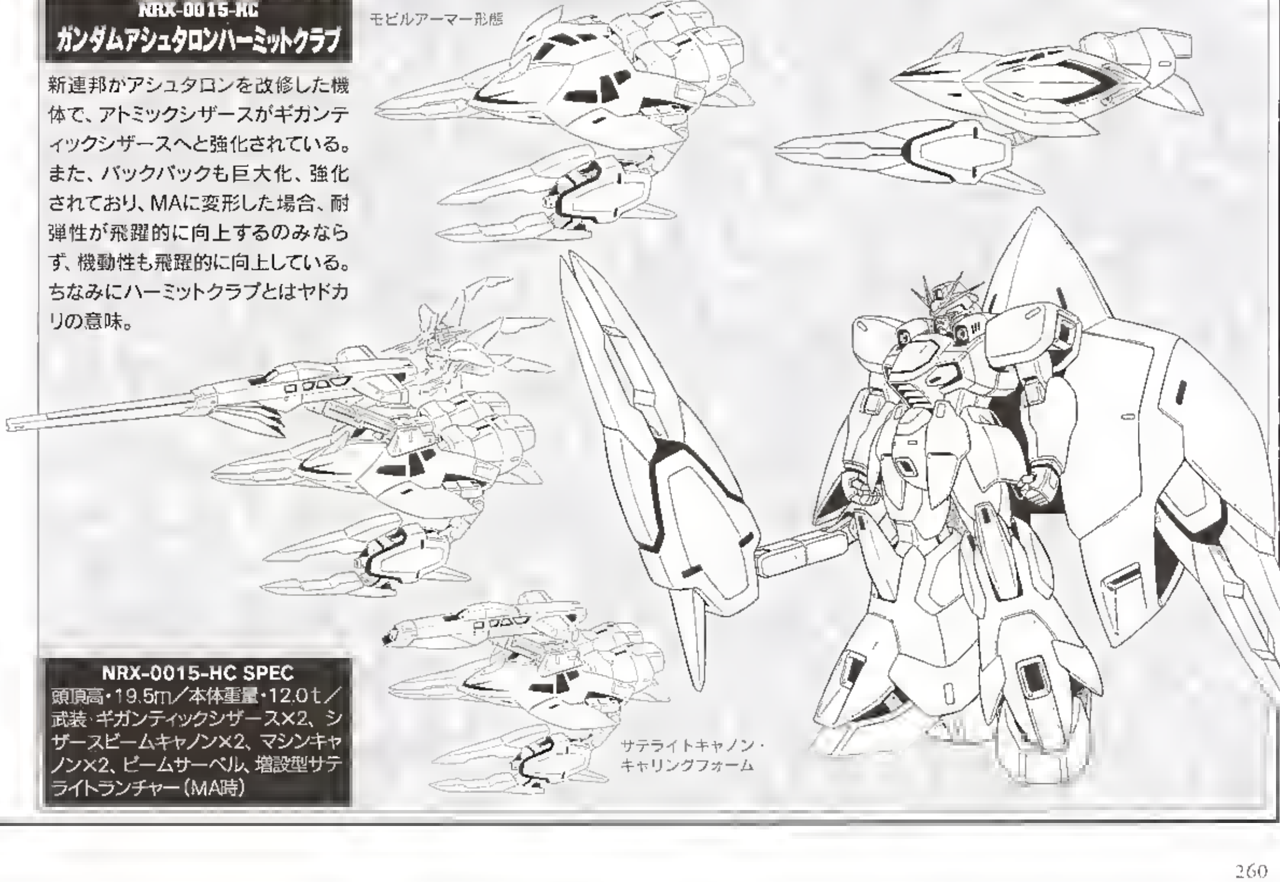

トリプルメガソニック砲

新連邦がヴァサーゴを改修した機体。三門に増設されたメガソニック砲は、一門あたりの威力も格段に向上しており、GXのサテライトキャノンに匹敵する破壊力をもつ。無論、各武装も強化されており、ストライククローやクロービームも出力が向上している。

NRX-0013-CB SPEC
頭頂高・17.8m／本体重量・8.3t／武装・トリプルメガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム×2

NRX-0015-HC
ガンダムアシュタロンハーミットクラブ

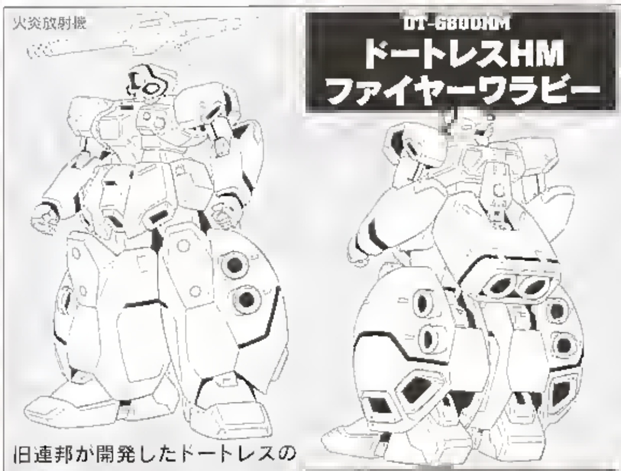
新連邦がアシュタロンを改修した機体で、アトミックシザースがギガンティックシザースへと強化されている。また、バックパックも巨大化、強化されており、MAに変形した場合、耐弾性が飛躍的に向上するのみならず、機動性も飛躍的に向上している。ちなみにハーミットクラブとはヤドカリの意味。


モビルアーマー形態
サテライトキャノン・キャリングフォーム

NRX-0015-HC SPEC
頭頂高・19.5m／本体重量・12.0t／武装・ギガンティックシザース×2、シザースビームキャノン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル、増設型サテライトランチャー（MA時）

DT-6800HM

ドートレスHM ファイヤーワラビー



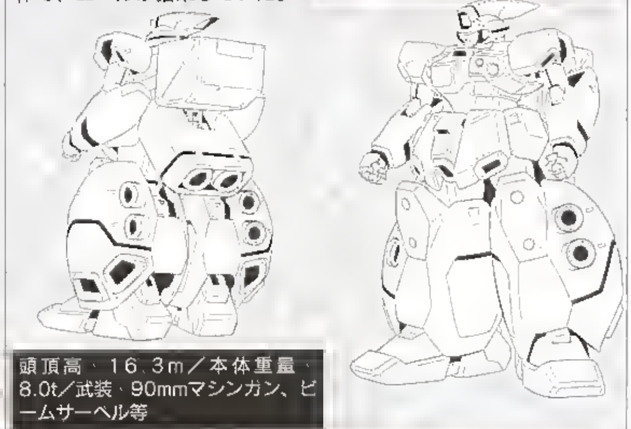
旧連邦が開発したドートレスの高機動タイプMS。ザコット一味が使用していた。ホバーによる陸上高速移動が可能。

頭頂高・16.3m／本体重量・8.0t／武装・90mmマシンガン、ビームサーベル等

DT-6800HMC

ドートレスHMC ワイズワラビー

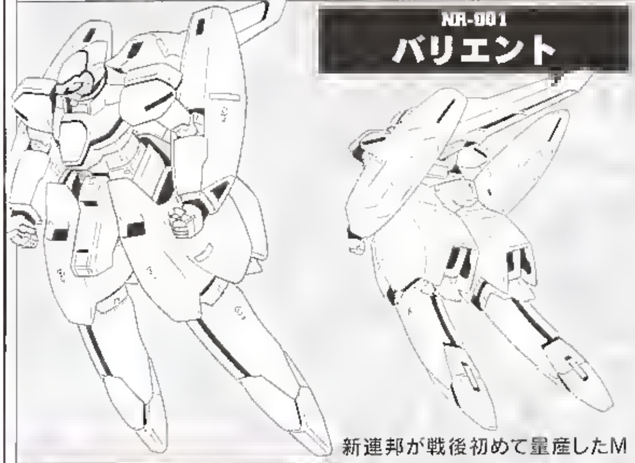
旧連邦が開発したドートレス高機動タイプの指揮官機。戦後、ザコット一味がレストアした機体で、エニルが搭乗していた。



頭頂高・16.3m／本体重量・8.0t／武装・90mmマシンガン、ビームサーベル等

NR-001

バリエント



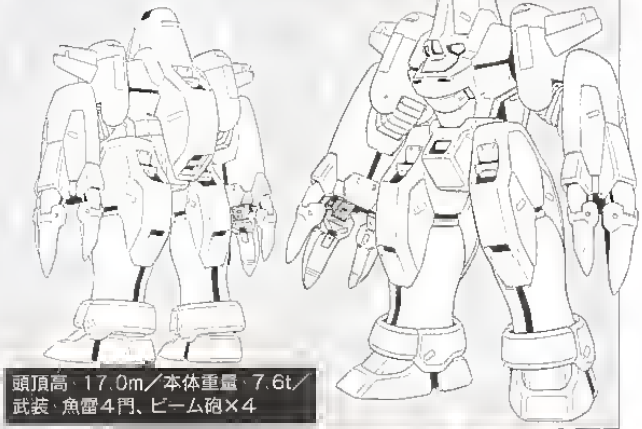
新連邦が戦後初めて量産したMS。先の宇宙戦争で喪失した航空戦力補充の意味もあり、飛行性能が充実している。

頭頂高・17.0m／本体重量・6.2t／武装・ビームライフル、ビームサーベル×2、ミサイル×4

DTM-7200

ドーシートⅢ

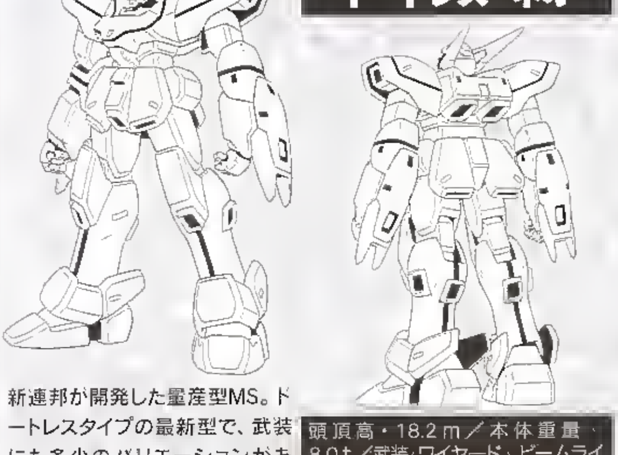
旧連邦が開発した水陸両用のMS。ドーシートの改良型でクローアームが強化されている。戦後、ルマーク一味が使用していた。



頭頂高・17.0m／本体重量・7.6t／武装・魚雷4門、ビーム砲×4

NRX-018-2

ドートレス・ネオ

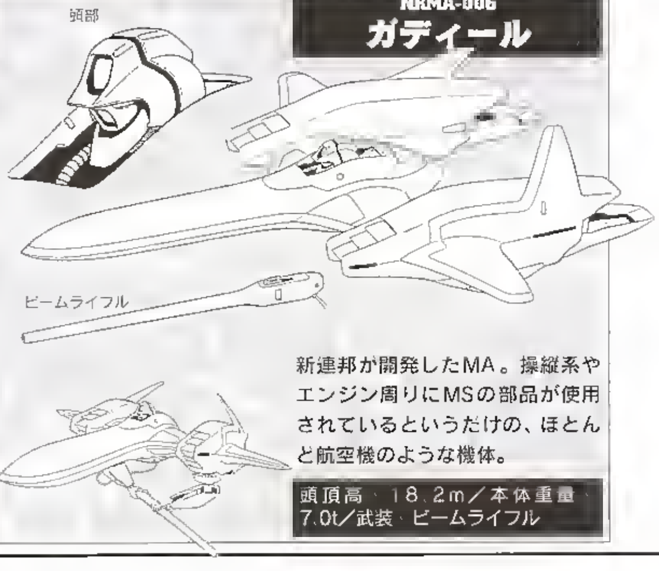


新連邦が開発した量産型MS。ドートレスタイプの最新型で、武装にも多少のバリエーションがある。フロスト親衛隊に配備された。

頭頂高・18.2m／本体重量・8.0t／武装・ワイヤード・ビームライフル×2、ビームライフル

NRMA-006

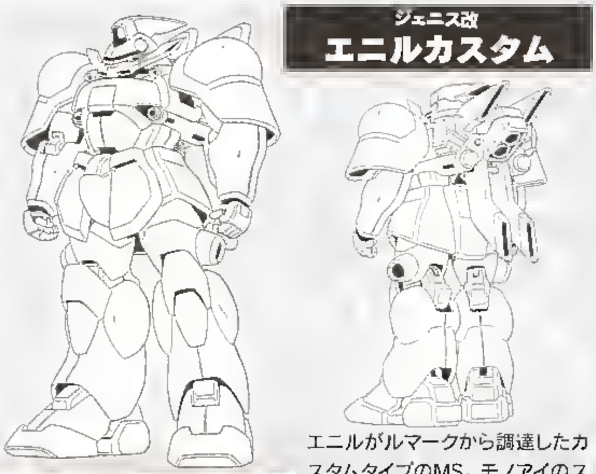
ガディール



新連邦が開発したMA。操縦系やエンジン周りにMSの部品が使用されているというだけの、ほとんど航空機のような機体。

頭頂高・18.2m／本体重量・7.0t／武装・ビームライフル

ジェニス改
エニルカスタム

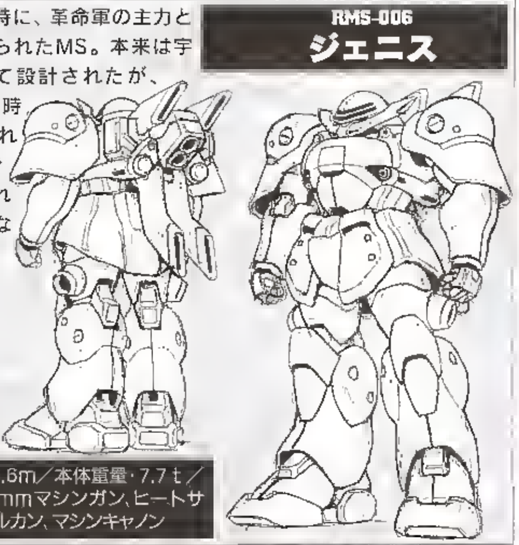


エニルがルマークから調達したカスタムタイプのMS。モノアイのスリットや頭部サブカメラの増設などが施されている。

頭頂高・16.8m／本体重量・8.0t／武装・マシンガン、ビームライフル

RMS-006
ジェニス

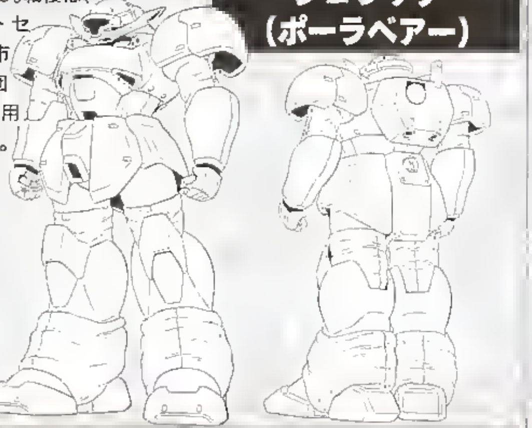
先の大戦時に、革命軍の主力として用いられたMS。本来は宇宙用として設計されたが、地球侵攻時に改造されて地上でも運用されるようになった。



頭頂高・16.6m／本体重量・7.7t／武装・100mmマシンガン、ヒートサーベル、バルカン、マシンキャノン

[illegible]
ジュラッグ（ポーラベアー）

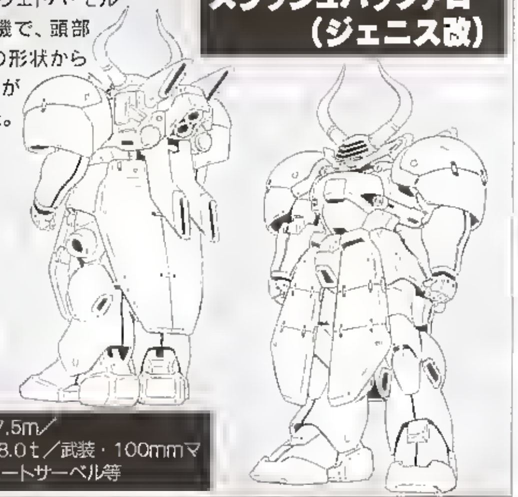
旧革命軍が開発、量産した地上専用のMS。戦後は、フォートセバーン市の自警団などが使用していた。



頭頂高・16.3m／本体重量・6.9t／武装・マシンキャノン×2、ビームサーベル、ビームマシンガン、MS用雪上移動オプション・スレッジ

RMS-006
スラッシュバッファロー（ジェニス改）

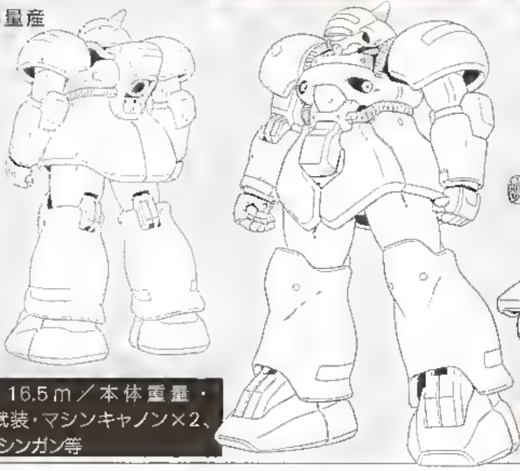
ジェニスのカスタムタイプMS。女MS乗りヴェドバ・モルテの専用機で、頭部の角飾りの形状からこの愛称が付けられた。



頭頂高・17.5m／本体重量・8.0t／武装・100mmマシンガン、ヒートサーベル等

ENG002
パイロン

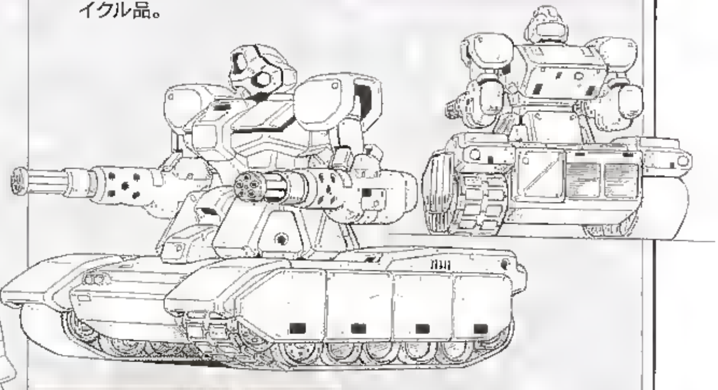
エスタルド、ノーザンベル、ガスタールの三国が共同開発した旧式のMSエスタルドスをベースとする量産型MS。



頭頂高・16.5m／本体重量・9.0t／武装・マシンキャノン×2、70mmマシンガン等

DT-6800A
ドートレスタンク

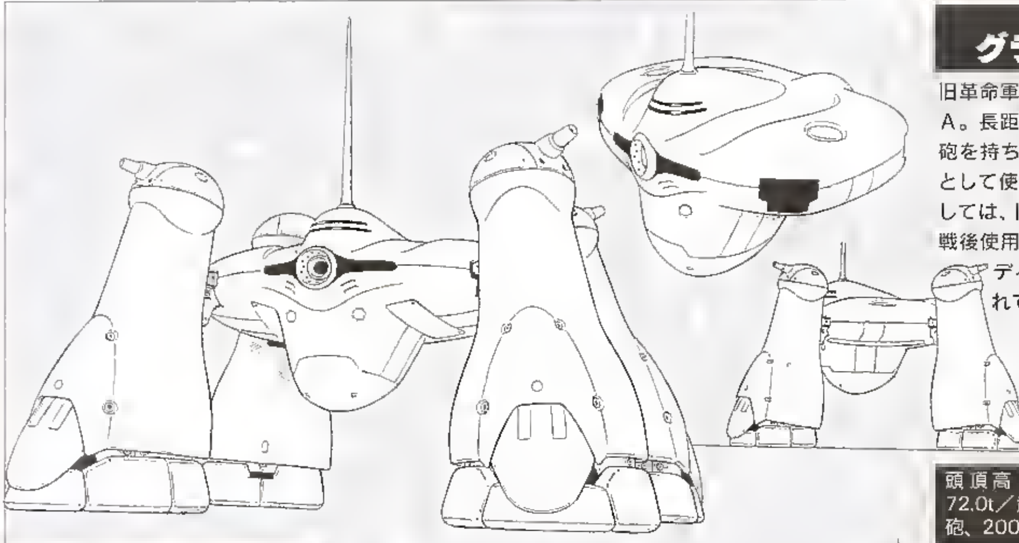
ドートレスの上半身に戦車の車両部分を継ぎ足した機体。寒村の自警団などが使用しているリサイクル品。



頭頂高・10.5m／本体重量・7.3t／武装・70mmガトリング砲×2

MA-06
グランディーネ

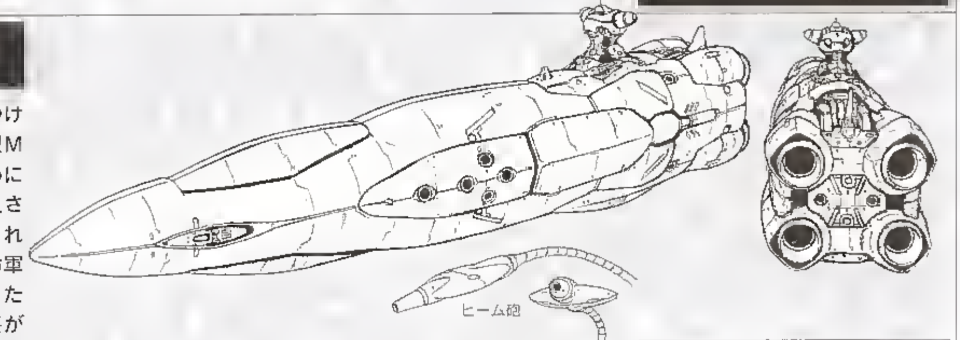
旧革命軍の降下部隊か使用したMA。長距離荷粒子砲や対空ビーム砲を持ち、拠点攻略用の移動砲座として使用されたらしい。戦力としては、旧式の部類に入るためか、戦後使用していたのもアルタネイディブ社などに少数使用されていた程度。

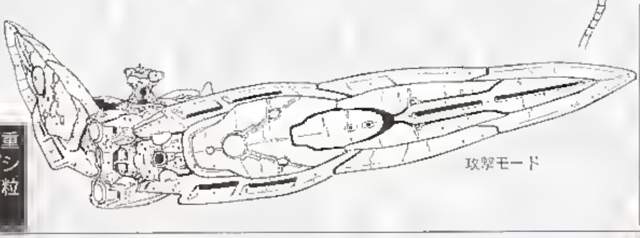


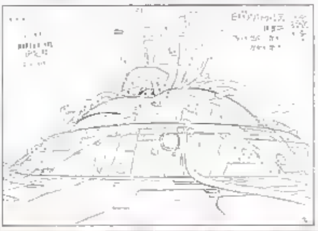
頭頂高・34.0m／本体重量・72.0t／武装・長距離荷粒子光弾砲、200mm対空ビーム砲×4

MAN-003
パトゥーリア

NTをサイコミュダクトに据えつけることによって稼働する超大型MA。旧革命軍が地球攻略のために立案したライラック作戦に投入される予定だったが、結局稼働されずに終戦を迎えた。かつて革命軍の科学者ドーラット博士であったフォートセバーンのノモア市長が隠匿していた。



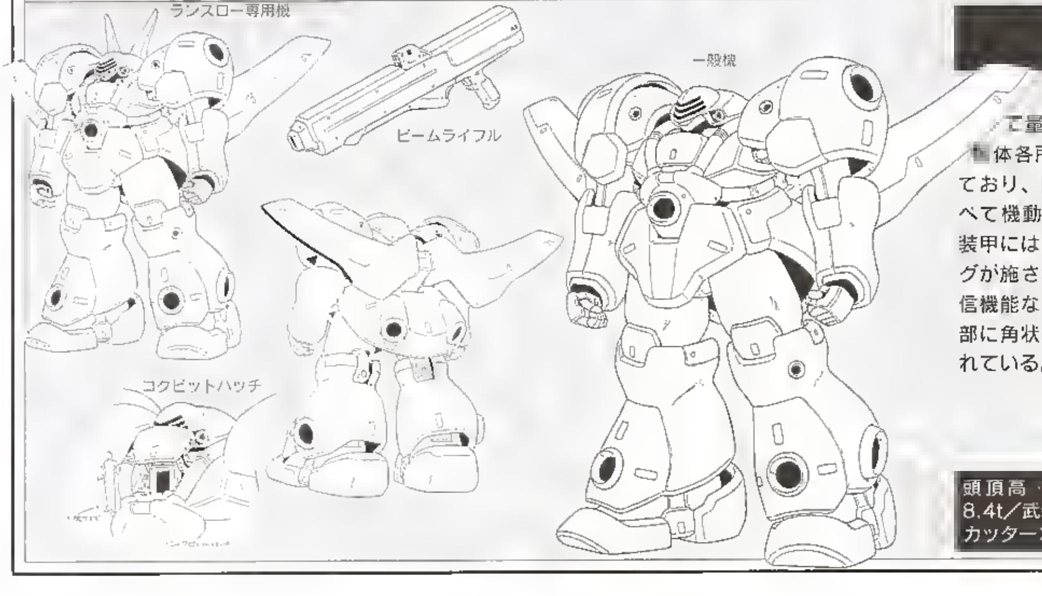




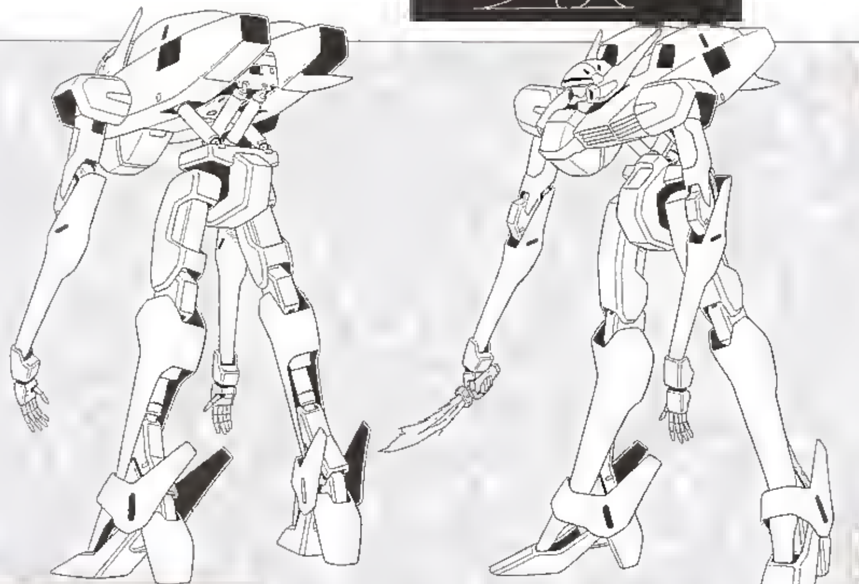
全長・617.0m／全高・105.0m／重量・38,800t／武装・ニュータイプシステム対応有線ビーム砲30門、荷粒子砲4門、フィールドジェネレータ

RMS-019
クラウダ

戦後、新革命軍が初めて量産した宇宙用MS。機体各所にバーニアが装備されており、旧型のセプテムなどに比べて機動性が向上しているほか、装甲にはアンチビームコーティングが施されている。指揮官機は通信機能などを向上させるため、頭部に角状の複合アンテナが増設されている。



頭頂高・18.0m／本体重量・8.4t／武装・バルカン×2、ビームカッター×2、ビームライフル



NRX-007

コルレル

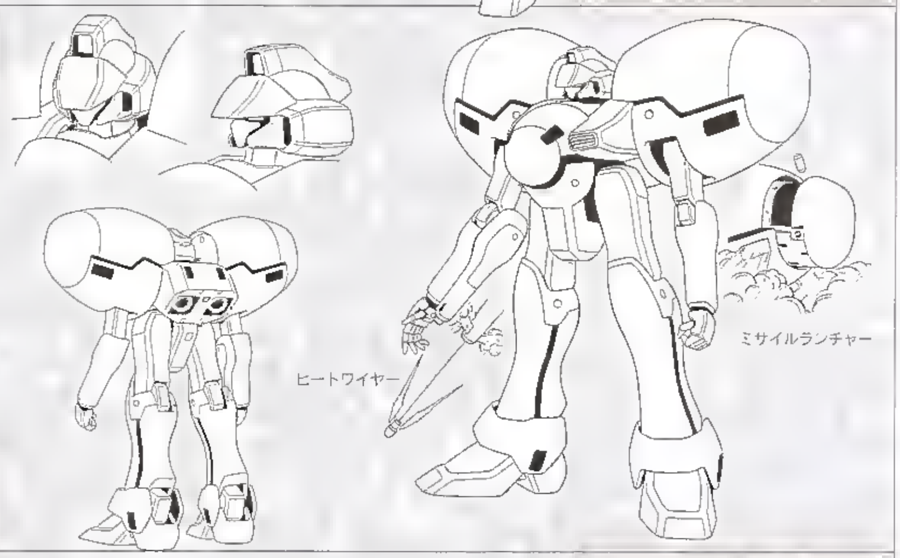
装甲を削減して極限まで軽量化した新連邦製のMS。通常の機体をはるかに超える身軽さによって敵を翻弄し、唯一の武装のビームナイフで確実にダメージを与えていくという究極の近接戦闘を実現している。フロスト兄弟にスカウトされたデマー・グライフ少尉が搭乗する。

頭頂高・17.9m／本体重量・4.5t／武装・ビームナイフ

NRX-011

ヴリトヴァ

フロスト兄弟にスカウトされたドゥエート・ラングラフ少尉が、自らのために開発させた重装甲型のオリジナルMS。モノ・フィラメント・ワイヤーカッターを自在に操り、敵を絡め取って切り裂くという独特の戦い方を行う。

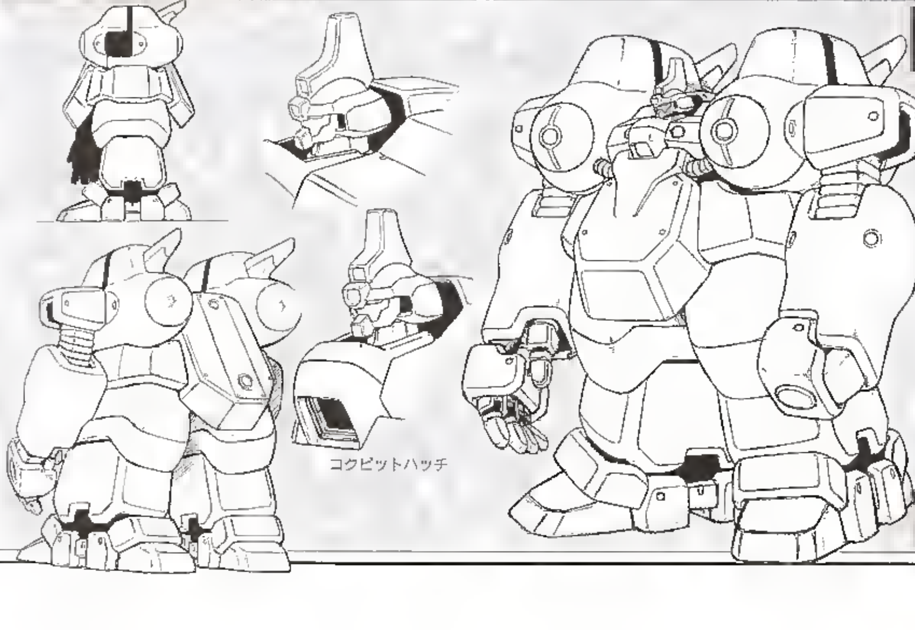

ヒートワイヤー
ミサイルランチャー

頭頂高・17.5m／本体重量・5.2t／武装・ヒートワイヤー、マイクロミサイル

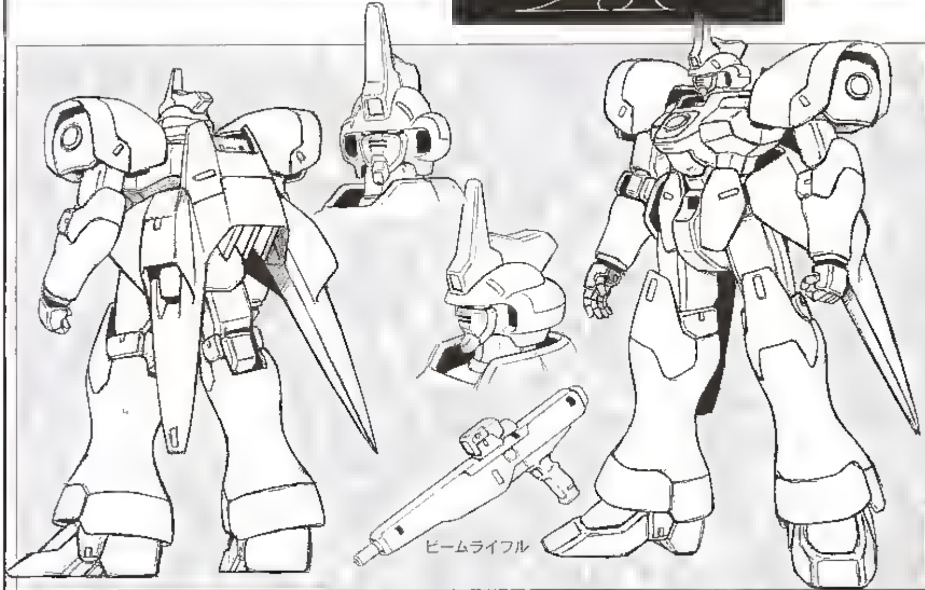
NRX-016

ガブル

新連邦が開発した試作機で、圧倒的な厚さの装甲と、ビームを無効化するフィールド・ジェネレータを装備する超重量級MS。通常のMSよりはるかに大型で、、その巨大さそのものを武器として、敵の機体を圧倒する。ミルラ・ドライド少尉が搭乗した。



頭頂高・28.3m／本体重量・22.5t／武装・Fジェネレーター



NRX-016
ラスヴェート

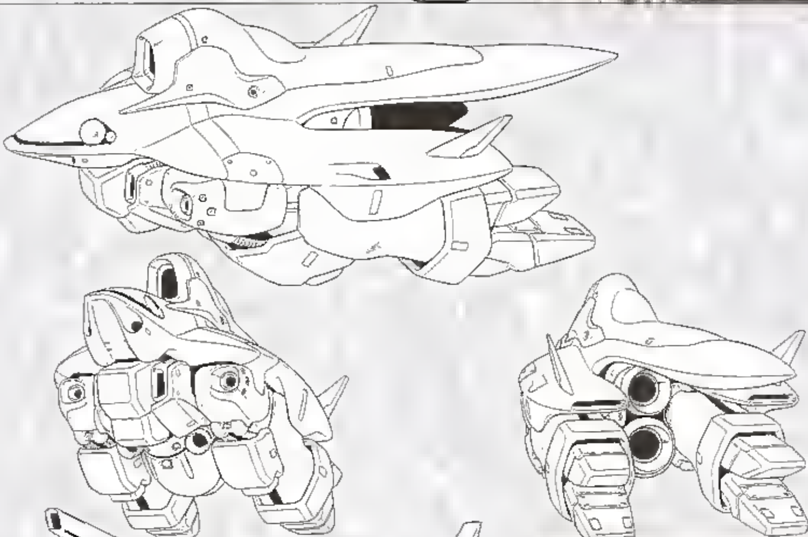
戦後、新連邦が開発したFシステム搭載MS。ガンダムタイプMSと同様、ビットMSを制御することができる。同型のビットMSは、特にビットラスヴェートと呼ばれる。フロスト兄弟にそそのかされたアベル・バウアー中尉が搭乗し、NTとして覚醒させられた。

頭頂高・17.8m／本体重量・8.1t／武装・ビームライフル、Bitラスヴェート

ハンドメイドMA
エスペランサ

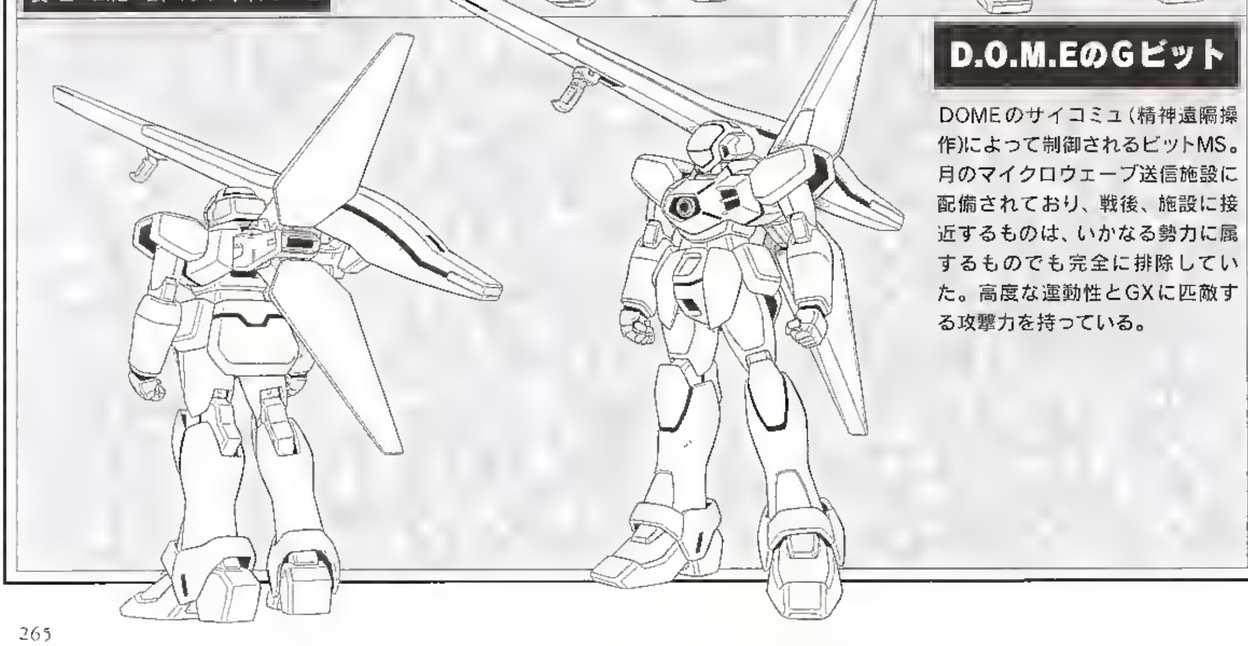
シーバルチャーのルマークが、サルベージしたパーツを組み合わせて開発したハンドメイドMA。機動性は高いものの、汎用性が低く、攻撃パターンが単調になりやすい。エニル・エルが搭乗し、ゾンダーエプタ攻略に使用した。

全長・18.3m／本体重量・6.3t／武装・ビーム砲×2、マシンキャノン×2



D.O.M.EのGビット

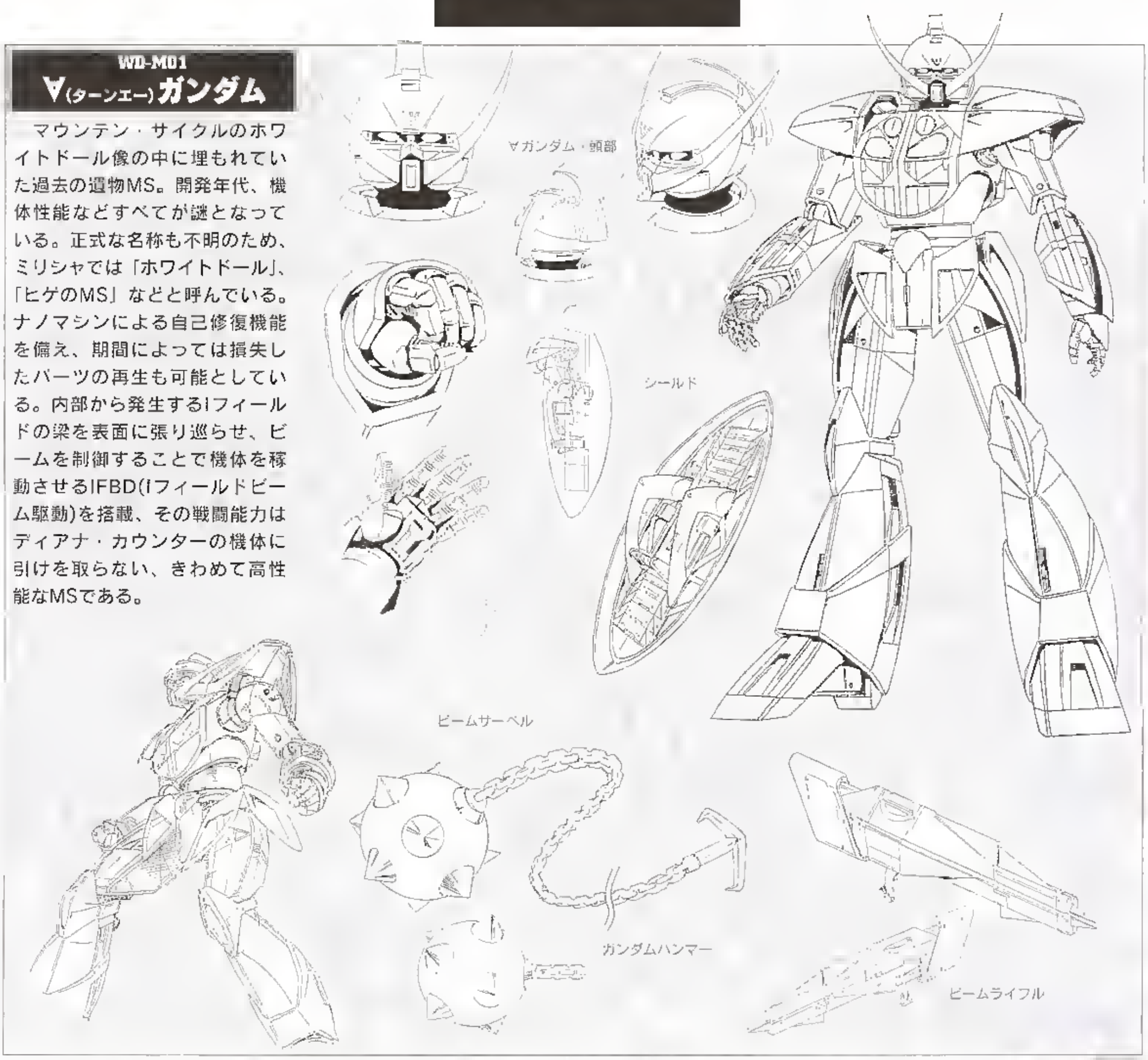
DOMEのサイコミュ（精神遠隔操作）によって制御されるビットMS。月のマイクロウェーブ送信施設に配備されており、戦後、施設に接近するものは、いかなる勢力に属するものでも完全に排除していた。高度な運動性とGXに匹敵する攻撃力を持っている。



WD-M01

∀(ターンエー)ガンダム

マウンテン・サイクルのホワイトドール像の中に埋もれていた過去の遺物MS。開発年代、機体性能などすべてが謎となっている。正式な名称も不明のため、ミリシャでは「ホワイトドール」、「ヒゲのMS」などと呼んでいる。ナノマシンによる自己修復機能を備え、期間によっては損失したパーツの再生も可能としている。内部から発生するIフィールドの梁を表面に張り巡らせ、ビームを制御することで機体を稼動させるIFBD(Iフィールドビーム駆動)を搭載、その戦闘能力はディアナ・カウンターの機体に引けを取らない、きわめて高性能なMSである。


∀ガンダム・頭部
シールド
ビームサーベル
ガンダムハンマー
ビームライフル

∀ガンダムのモビルスーツ

「∀ガンダム」に登場するMSは実に多種多彩である。それもそのはず、この物語が展開する世界は全ての「ガンダム」を内包しているのである。あらゆる「ガンダム」はすべて同一の時間軸上にあり、それらの記憶や記録は《黒歴史》として封印され、忘れ去られてしまった世界なのである。

《正暦》と呼ばれる時代、地球に住む人口はおよそ2億。人々の暮らしぶりは、さながら西暦1900年代初頭のようであり、その実人々は知らずに黒歴史の遺産によってつつましく暮らしていた。地球の資源はすでに掘り尽くされており、彼らの生活を支えるエネルギー源は、個人レベルでは自生・繁殖する「太陽光発電芝」などによって、工場や交通機関など大電力が必要な施設には、水素を自力で取り込む「フロジストーン」と呼ばれる小さな内燃機関によって賄われていた。

正暦以前、人類は人口爆発と環境汚染などの問題を解決するために宇宙移民を実行した。そしてテクノロジーを極限まで進化させ、「ナノマシン」と呼ばれる極小の機械を生み出すに至った。ナノマシンとは分子レベルのテクノロジーであり、これを使って人類は、例えば巨大なダイヤモンドを作り出したり、ウィルス除去や遺伝子組み替えなどを《機械的に》行うことができるようになったのである。

しかし、このテクノロジーは両刃の剣であった。物体を分子レベルで組み替えたり改変したりできるということは、例えばガラスなどを分解できるナノマシンは試験管に閉じ込めておくことはできないし、誤用も完全には防げない。悪意によるプログラムに基づくナノマシンの暴走など止める手段も原理的に存在しないのである。

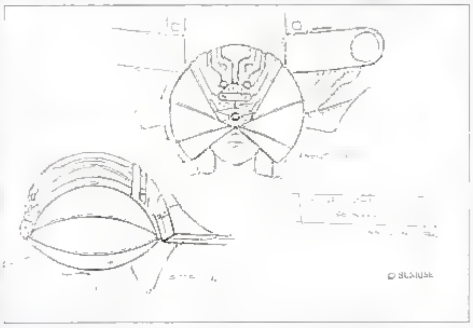
《正暦》に前後して、人類はその種の破局に襲われたらしく、それ以後、ナノマシンの利用には大きな制約が課せられた。全てのナノマシンは必要以上増殖しないようプログラムされ、限定された用途でしか使用できなくなったのである。

正暦の人々が使う「太陽光発電芝」や「フロジストーン」などはその最たるものであり、彼らはそれがテクノロジーの産物だとは知らずに利用しているのである。

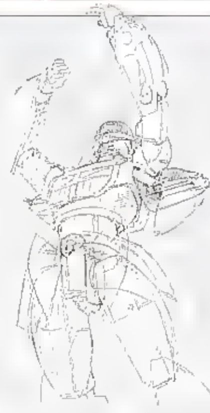
「∀ガンダム」に登場するMSは、ターンAを始めとして、そのほとんどが《黒歴史》そのものの遺物である。《月の民》ムーンレィスによって開発された機体もいくつかあるが、単に保存されていた物を持ち出しただけのものもあるし、別の場所から見つかった部品を組み替えた機種もあるらしい。《黒歴史》の全貌を知るのはムーンレィスでもごく一部だが、地球でも地域によっては断片的に残されているらしく、機械人形が巨大な神とされたり、それよりも強い人間などが伝説として語り継がれていたりするという。

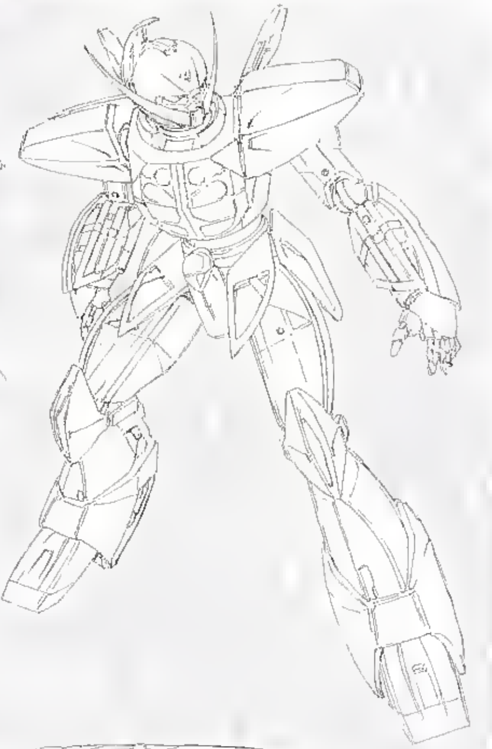
ディアナ・カウンターが地球に降り立った《正暦2345年》に発掘されたMSは、そのほとんどが地球や月の《マウンテン・サイクル》と呼ばれる古墳のような場所から出土しているが、それらのMSは、場合によっては数万年も前の機体である可能性もある。それが稼働可能な状態で掘り出されたり形状が異なっていたりするのも、ナノマシンによる補修や改変によるものだと解釈されている。

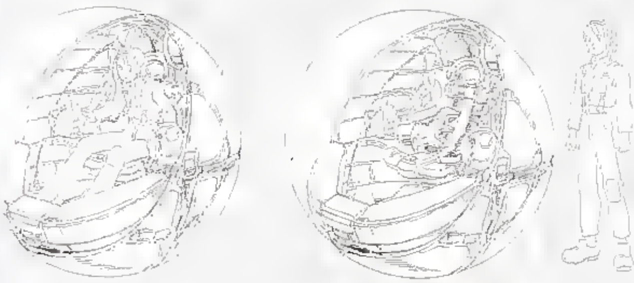
無論、未だ語られていない《黒歴史》のMSもあるだろう。それぞれのMSがどの時代に属するものであるかは、その形式・制式番号、さらには名称やデザインなどから類推するしかないのだ……。



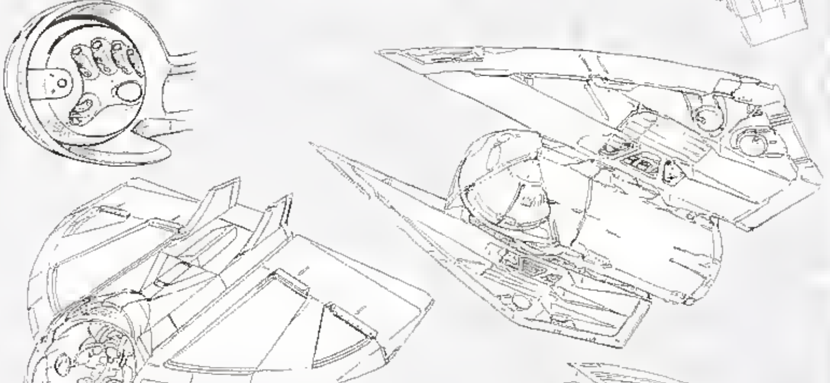
∀ガンダム・VRメット

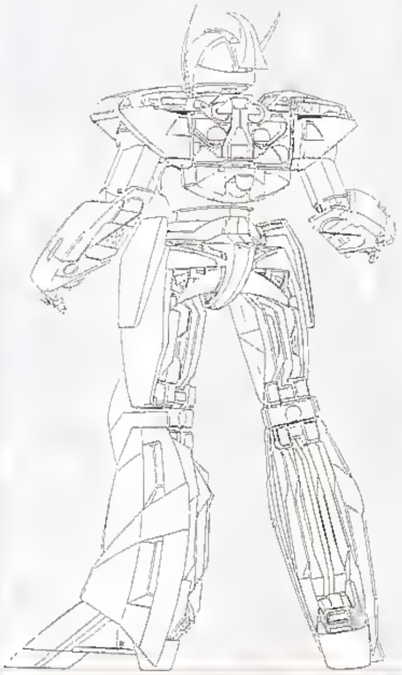


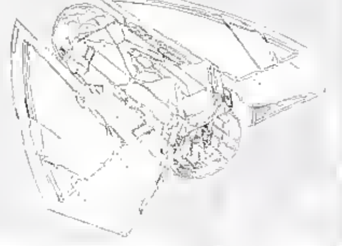




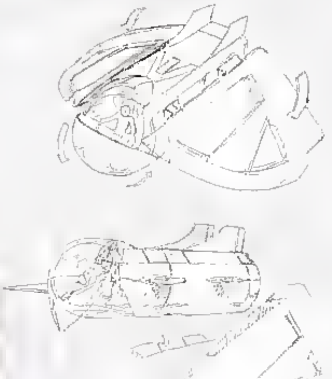
∀ガンダムコクピットシート





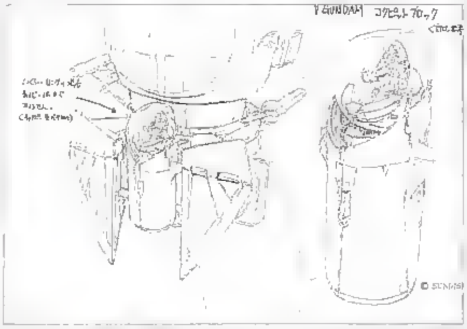


∀ガンダムコアファイター



WD-M01 SPEC

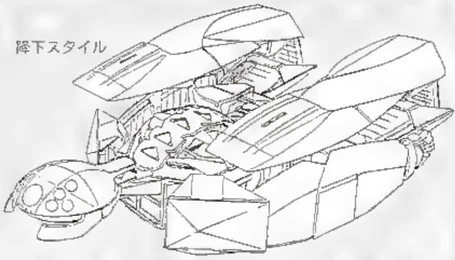
全高：20.0m／本体重量：28.6t／ジェネレータータイプ：DHGCP／装甲材質：FE型／武装：胸部マルチパーパスサイロ（ミサイル、ビームドライブユニット、他装備可能）、ビームライフル、シールド、ガンダムハンマー，ビームサーベル×2，腹部ビームキャノン、月光蝶／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ロラン・セアック

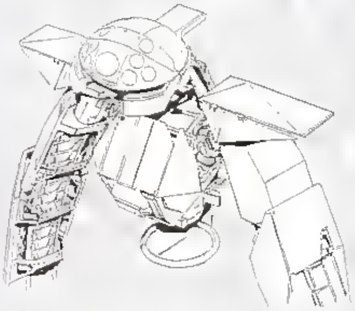

∀GUNDAM コクピットブロック
© SUNRISE

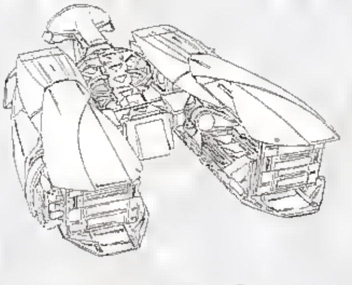
∀ガンダムコクピット

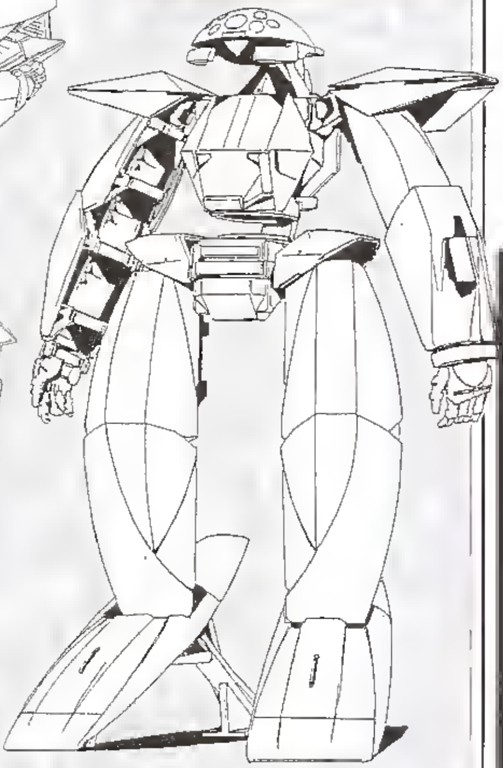
FLAT-L06D
フラット

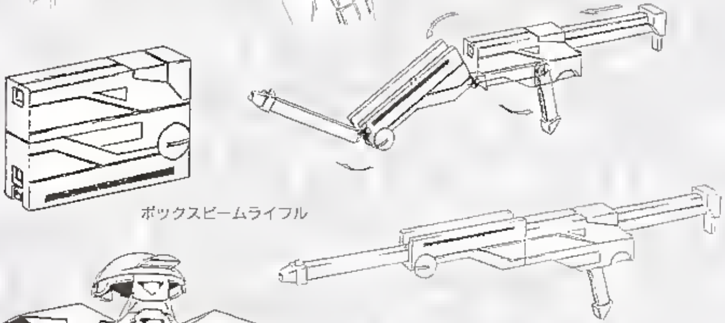
可変機能を有し、大気圏突入能力も備えるムーンレィスのMS。スパイン（背骨）・コンセプト・フレームを採用しており、駆動部の可動範囲は非常に広い。固定武装として高周波を用いた振動兵器を装備し、その振動は通常の攻撃の他に、機体を守る障壁として展開したり、地面を掘削し機体を隠蔽したりすることも可能である。

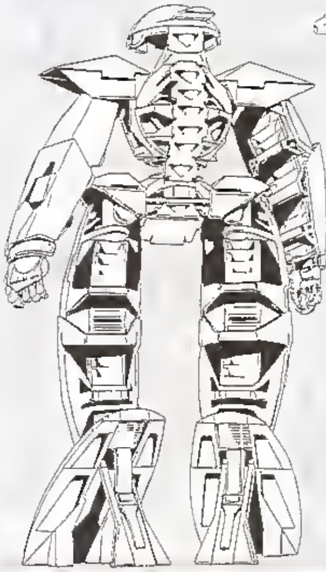

降下スタイル

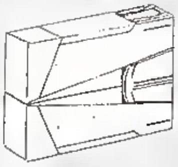


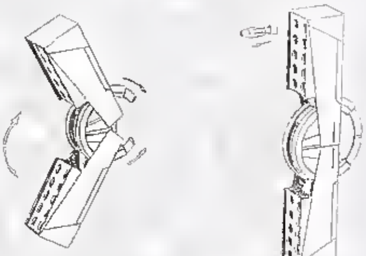


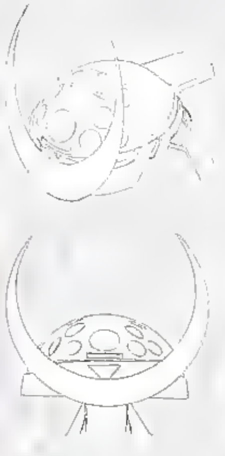


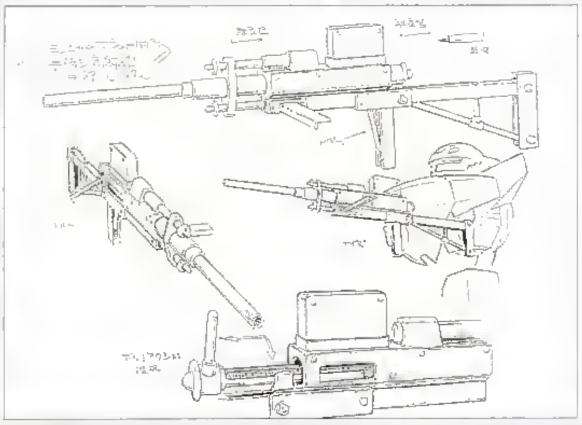

ボックスビームライフル



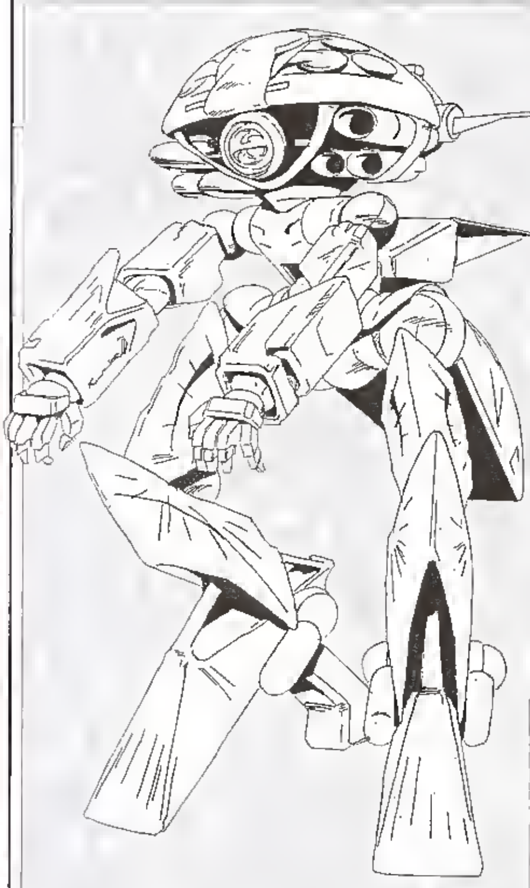

ボックスミサイルランチャー

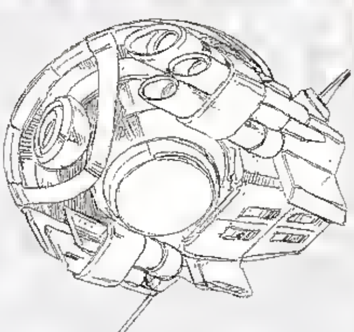



ヒゲ・パーツ


手持ち高射砲

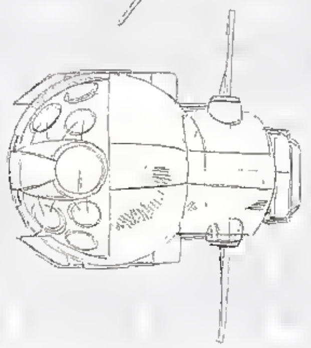
FLAT-L06D SPEC
全高：20.6m（降下形態時14.7m）／本体重量：22.3t／ジェネレータータイプ：VG／装甲材質：ECO型／武装：腕部ヒートエッジ×2、脚部ヒートエッジ×2、手持ち高射砲、ハイパーバイブレーション、投擲爆弾、ボックスビームライフル、ボックスバズーカ、ボックスミサイルランチャー、他／所属：ディアナ・カウンター、イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ロラン・セアック、他

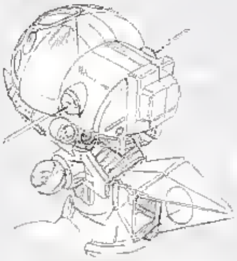


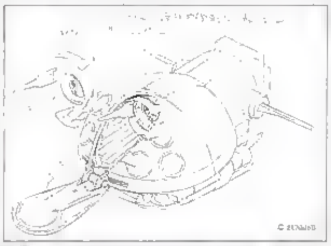


JMA0530 (MODEL U)
ウォドム

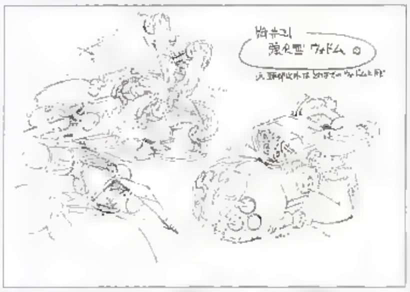
ディアナ・カウンター軍最大の攻撃力を持つ、全長40mにも及ぶ巨大MS。対艦戦をも可能とする高出力のメガ粒子砲、3連装ミサイル発射管2門を頭部に備えている。その巨体が災いしてか、接近・格闘戦への適応は低いが、長距離戦闘においては圧倒的な強さを発揮する。また、装甲にはナノスキンを採用し、高い防御力も備えている。



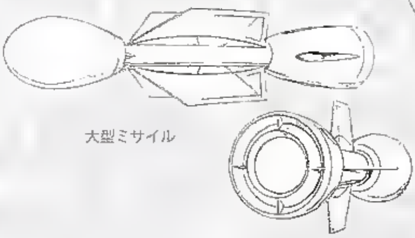




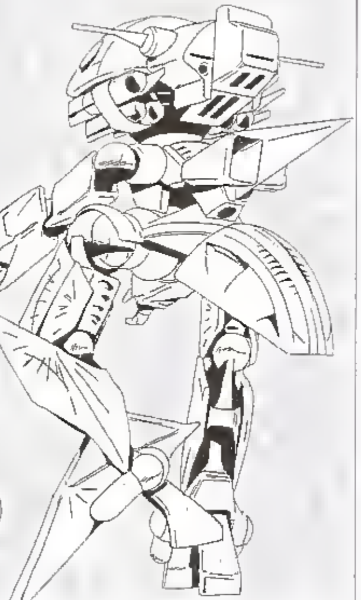
対艦用ビーム砲


始ホ21
強化型 ウォドム
※頭部以外はこれまでのウォドムと同

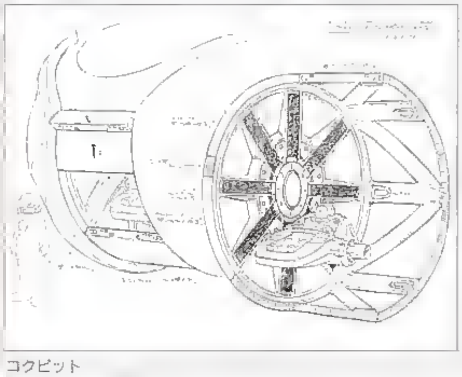
強化型ウォドム



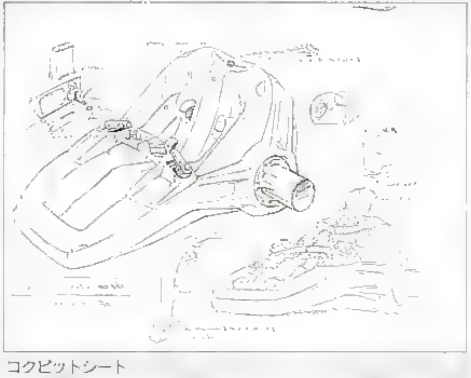
大型ミサイル



JMA0530 SPEC
全高：40.0m／本体重量：—t／装甲材質：Jコロニーハイチタン合金ネオセラミック複合材／武装：対艦用ビーム砲、3連装大型ミサイル×2、対空用バルカン砲×2、小型ミサイル発射装置×4、他／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ポウ・エイジ、他



コクピット

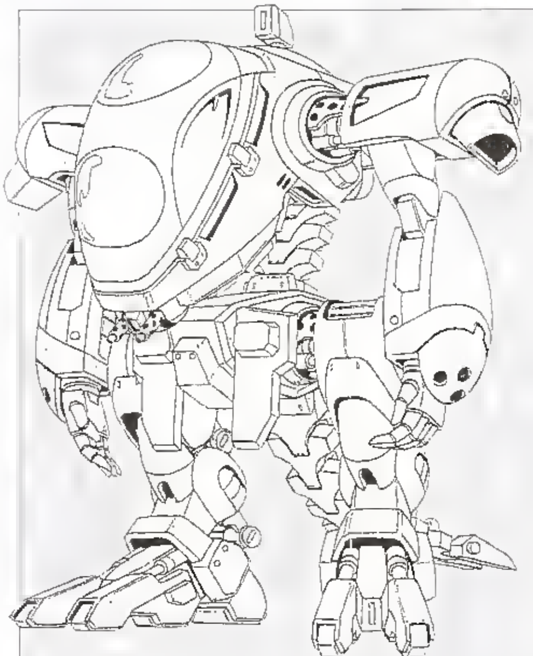


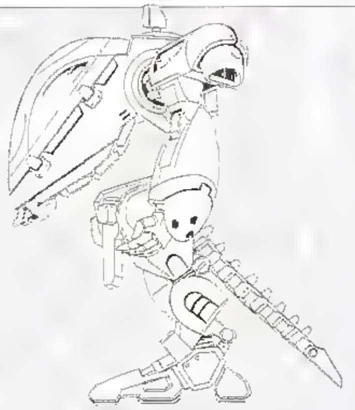
コクピットシート

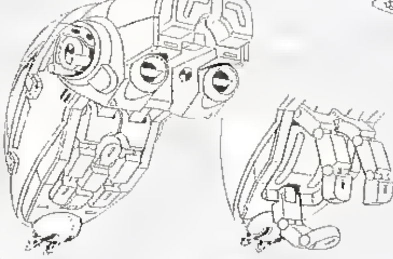
MRC-U11D

ウァッド

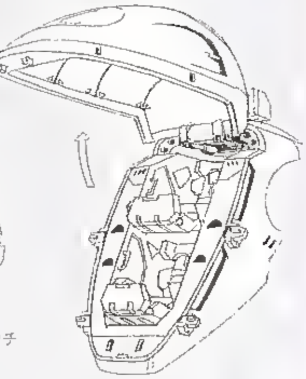
「Walking Dunpling(ウォーキング・ダンプリング)」という正式名を持つ汎用機器。主に対人用機動兵器としての役目を持つが、武装次第によっては対MS戦も敢行できる。月では軍だけではなく民間でも作業用として使用されており、MSフラットよりも先に「スパイン・コンセプト・フレーム」を採用された機体でもある。

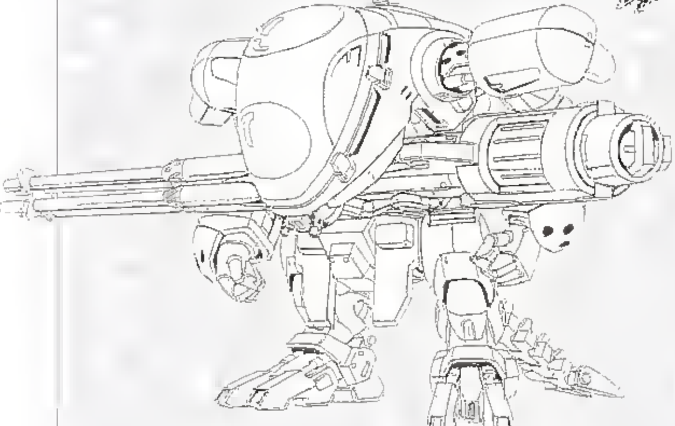


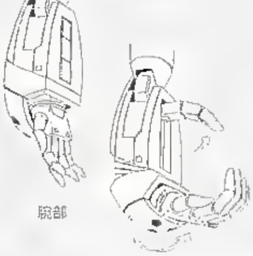




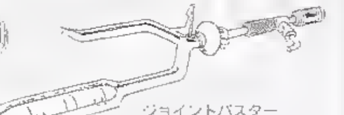
胴体下部マウント・ラッチ



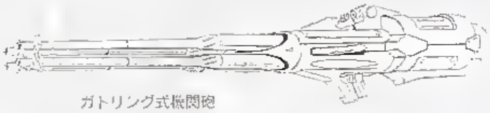




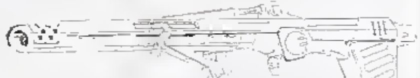
腕部



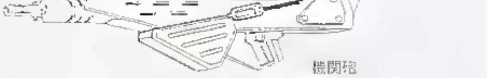
ジョイントバスター



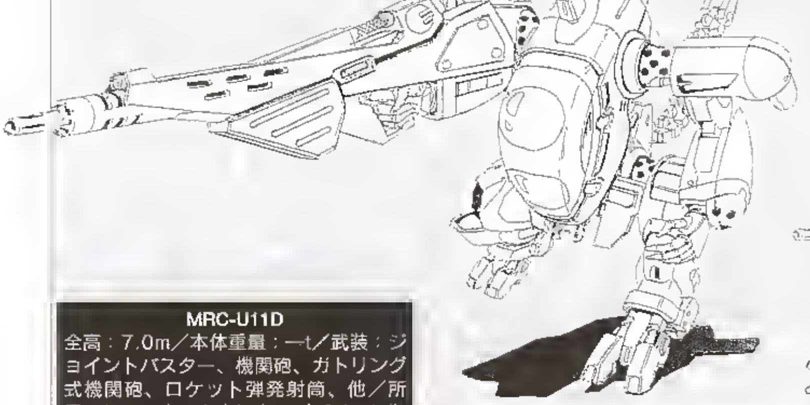
ガトリング式機関砲

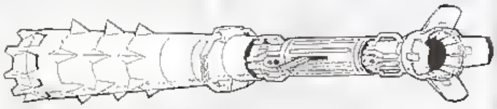


ロケット弾発射筒



機関砲

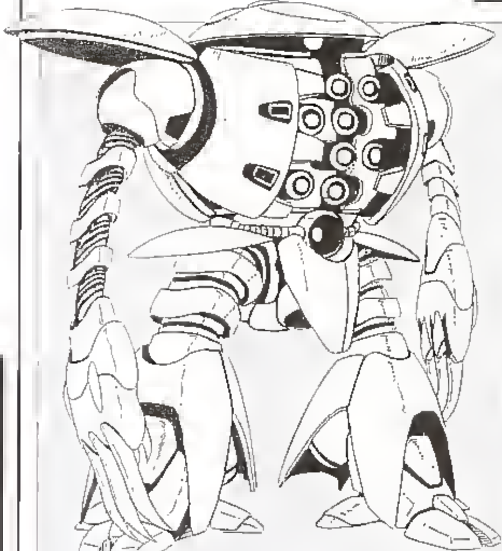


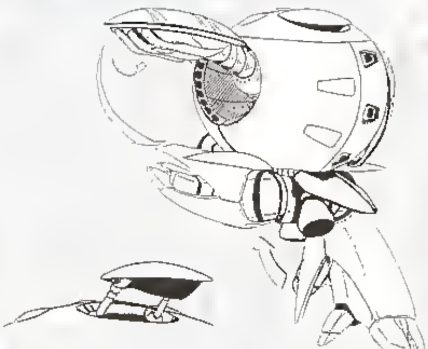


ミンチドリル（コレン専用機）

MRC-U11D

全高：7.0m／本体重量：―t／武装：ジョイントバスター、機関砲、ガトリング式機関砲、ロケット弾発射筒、他／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：―

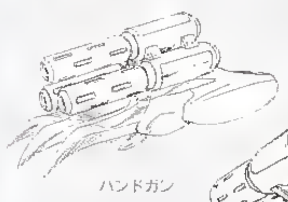




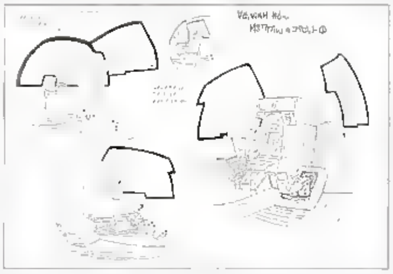
コクピット・入口

AMX-109
カプル

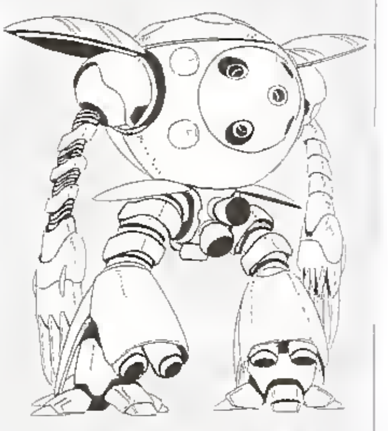
マウンテン・サイクルから出土した遺物MS。出土数が多かったため、ミリシャはこの機体を主力としてディアナ・カウンターに対抗する機械化部隊を編成する。両腕のクローを始め、各種火器の装備によって見かけ以上の戦闘能力を発揮し、操縦方法も比較的簡単なため、航空機のパイロットレベルであれば、僅かなレクチャーで操縦が可能である。



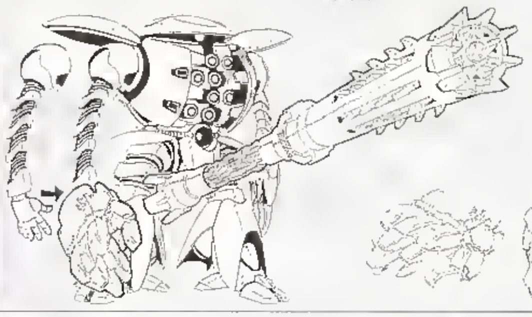
ハンドガン

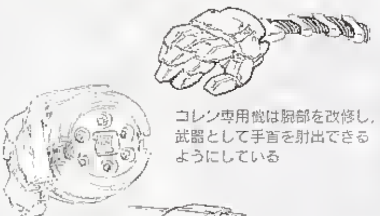


コクピット



コレン・ナンダー専用機





コレン専用機は腕部を改修し、武器として手首を射出できるようにしている

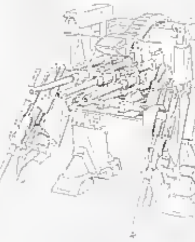
AMX-109 SPEC
全高：15m弱／本体重量：t／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：ガンダリウム合金(二重装甲)／武装：レーザービーム、ソニックブラスト、ミサイル×8、ハンドガン、自走式高射砲、他／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ソシエ・ハイム、メシェー・クン、他

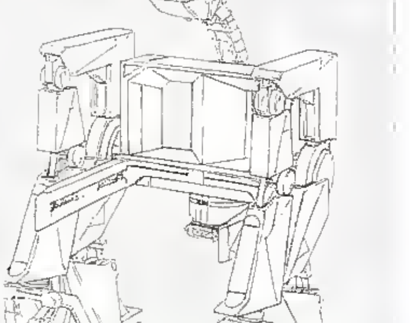
MR-SPI05Ω "JET STREAM"
モビル・リブ

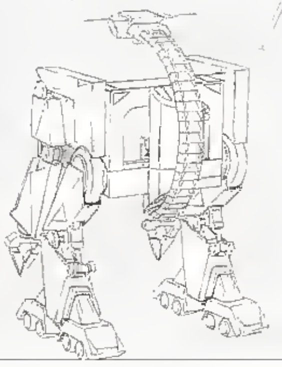
ムーンレィスが様々な敷設作業等に使用した作業用マシン。ウァッド、フラットと同様に「スパイン・コンセプト・フレーム」を採用、ボディ中央部にモジュールを装備することで、色々な作業を行うことが出きる。ムーンレィスから接収したミリシャの機械化部隊が戦闘目的で使用したが、ウァッドほどの成果を上げることはできなかった。後に、高射砲を改造した弾倉装填式野砲を装備した機体も登場した。

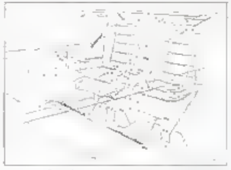
モビル・リブ・ベース

高射砲装備型







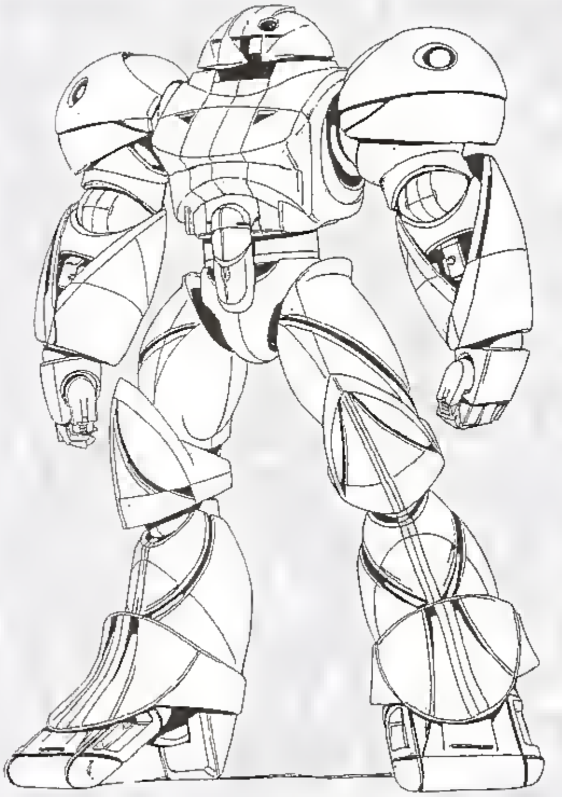


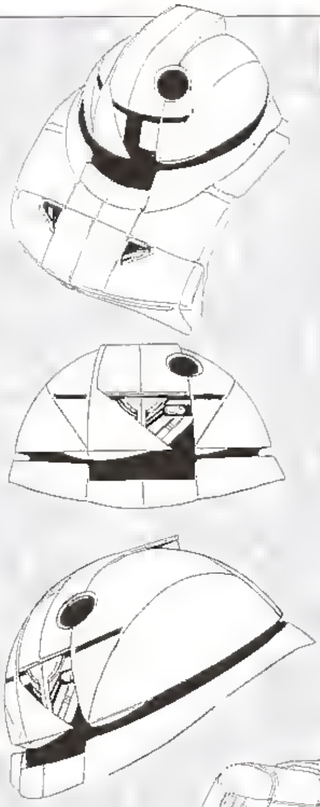
コクピット

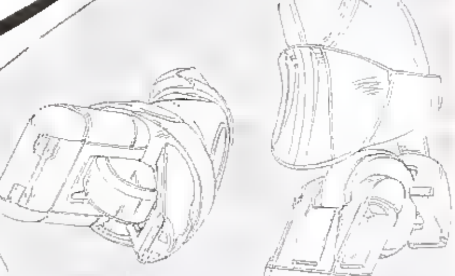
MR-SPI05Ω SPEC
全高：20.0m／本体重量：―t／武装：―／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：―

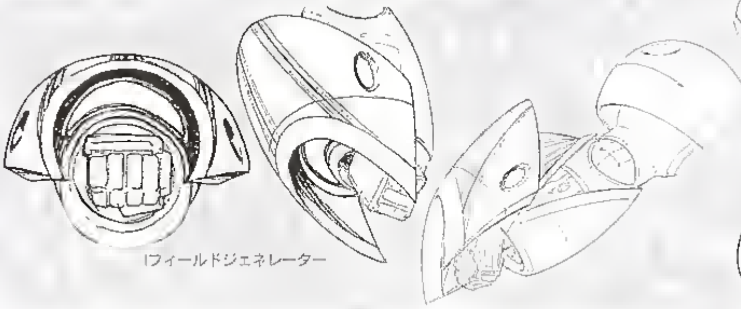
MRC-F20
スモー

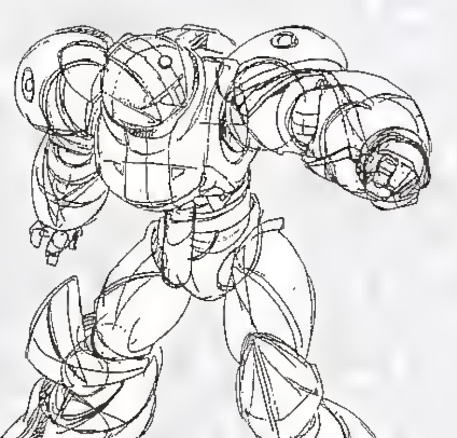
ディアナ・ソレル女王直下の親衛隊が使用するMS。∀ガンダムと同じIFBDを主駆動とし、搭載された螺旋位相型超振動ゲージ場縮退炉(HPHGCP)によって、敵MSのIFBDに干渉し機能停止を誘発させるIフィールド・リストラクション効果を発生させることができる。射撃戦、格闘戦どちらにも対応できる汎用性の高い機体だが、空間斥力処理装置（FRP）による高機動性をもって行う接近戦を得意としている。さらに専用ブースターの装備によって飛行も可能となる。親衛隊隊長ハリー・オード中尉の搭乗機は、全身が金色に塗装され、他の一般機は銀色に統一されている。

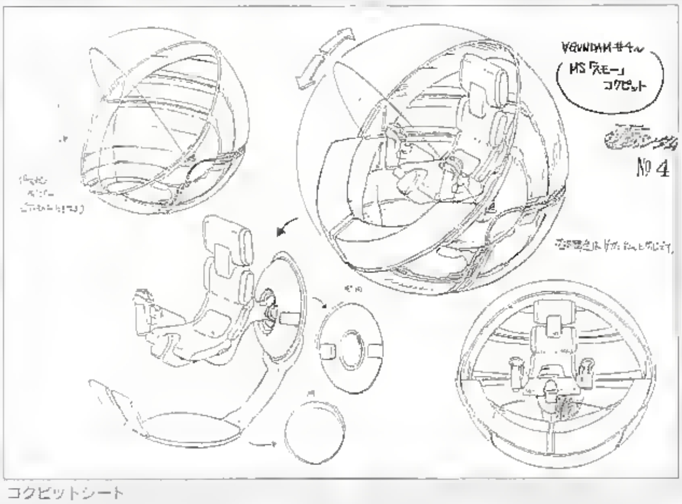




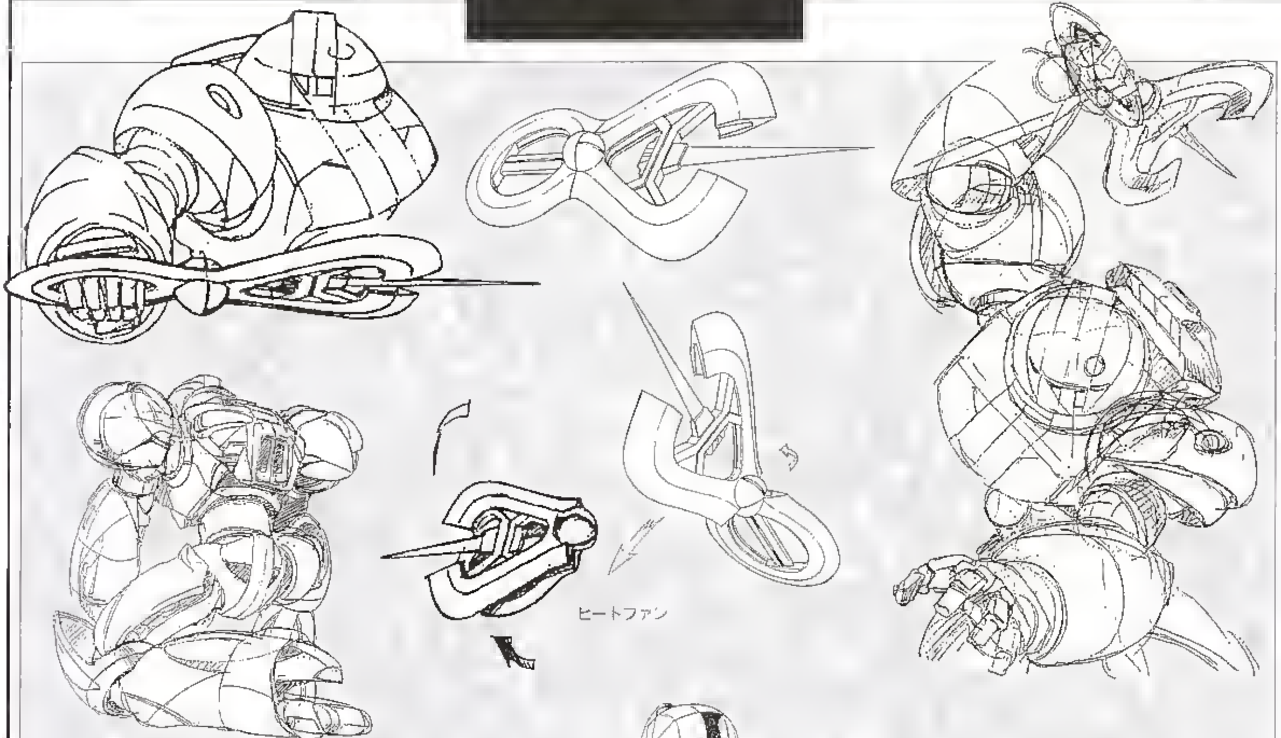

脚部・裏


Iフィールドジェネレーター

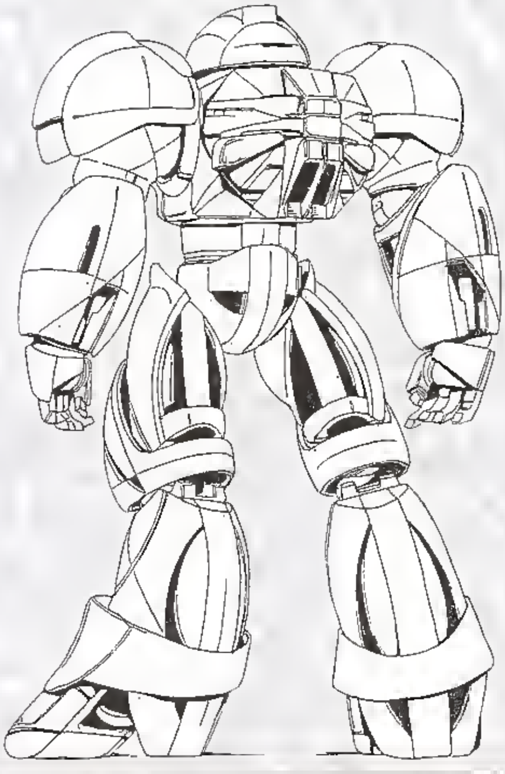


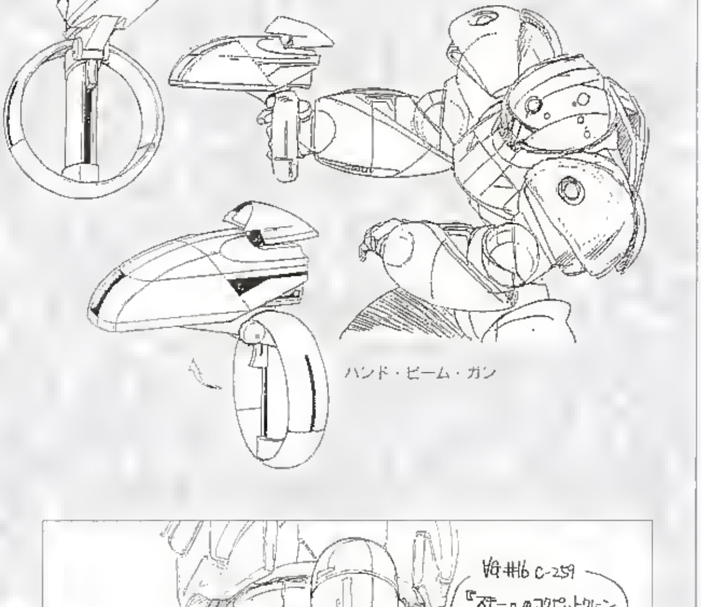


コクピットシート

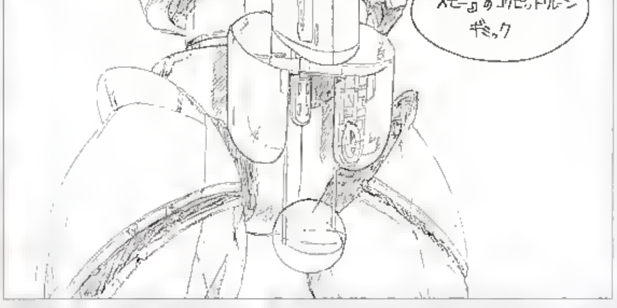


ヒートファン





ハンド・ビーム・ガン


VG #16 C-259
『スモー』のコクピットクレーン
ギミック

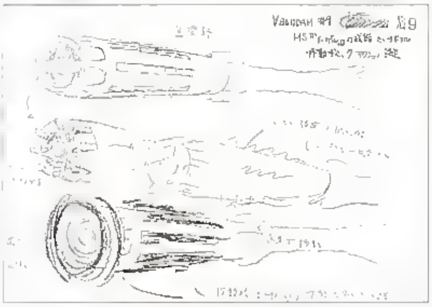
コクピットクレーン

MRC-F20 SPEC

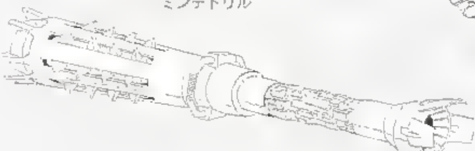
全高：20.3m／本体重量：34.2t／ジェネレータータイプ：HPHGCP／装甲材質：MFEガンディウムFGI複合材／武装：ハンドビームガン、軍配型ヒートホーク（ヒートファン）、Iフィールドジェネレーター（IFブースター、IFバンカー）、他／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ハリー・オード、ディアナ・ソレル親衛隊、ポゥ・エイジ、他

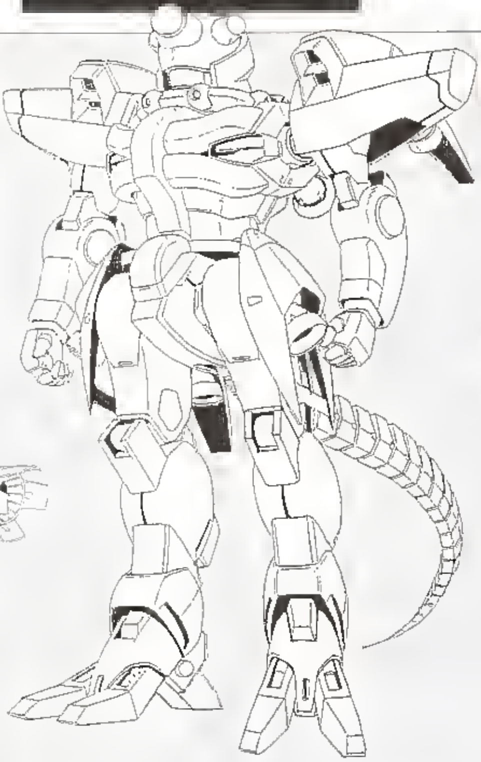
TAF-M9
イーゲル

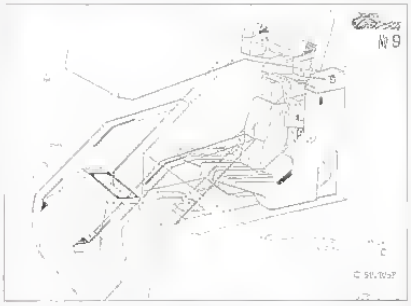
コレン・ナンダーが搭乗する格闘戦重視のMS。スパイン・コンセプト・フレームの応用によって、人型形態から肉食恐竜のような突撃形態へと変形することができる。一見、頭部に見えるパーツも打突用の武装で、突撃形態時には高速移動時の慣性をそのまま衝撃に変えて目標に撃ち込む。このため、カメラアイ等は首にあたる部分に装備されている。また、コレン機独自の装備として削岩用重機「ミンチドリル」も装備している。



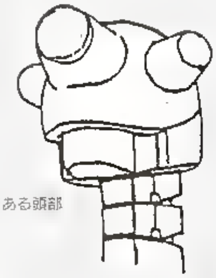
ミンチドリル



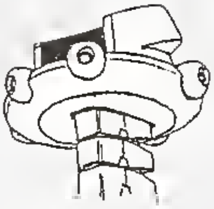




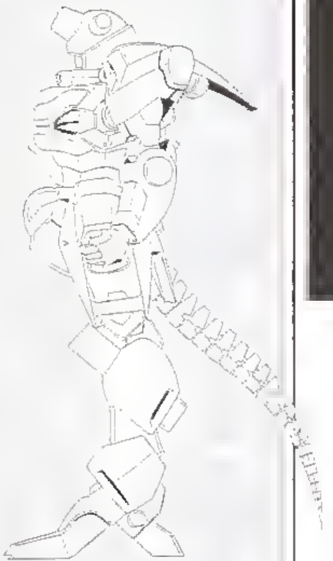
コクピット

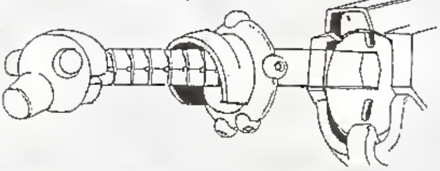


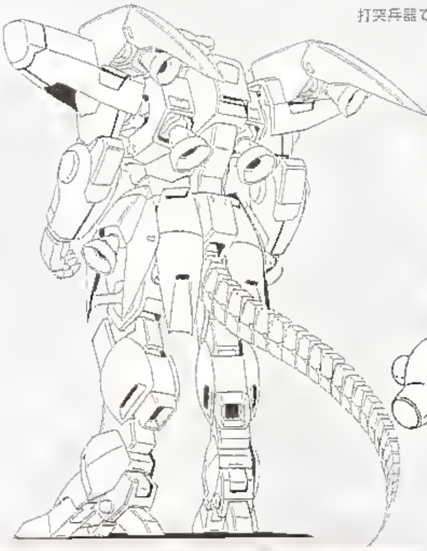
打突兵器である頭部

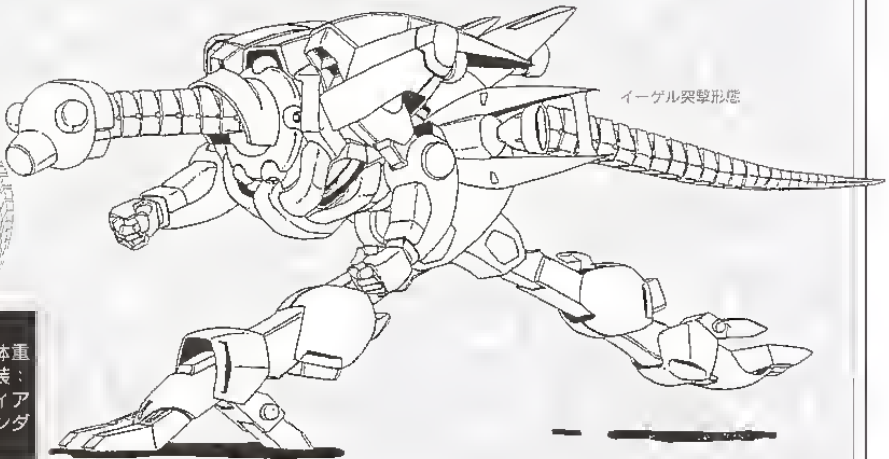


カメラアイ







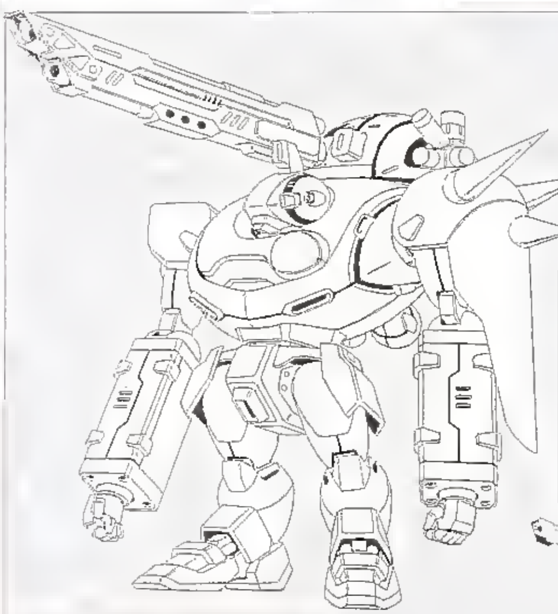


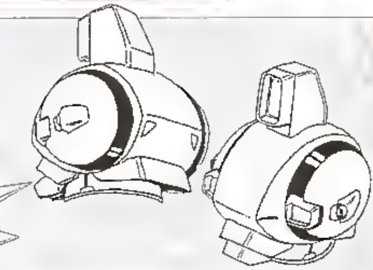
イーゲル突撃形態

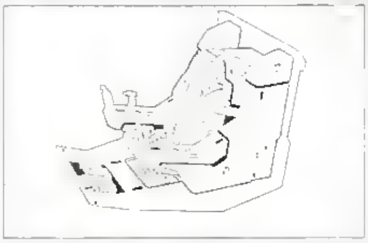
TAF-M9 SPEC
全高：21.0m(ビースト形態時14.0m)／本体重量：―t／ジェネレータータイプ：AED／武装：ミンチドリル（コレン専用機）／所属：ティアナ・カウンター／パイロット名：コレン・ナンダー

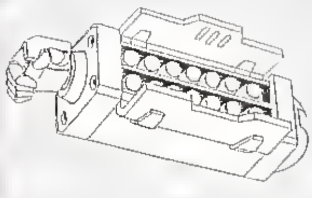
NRS-P701
ゴッゾー

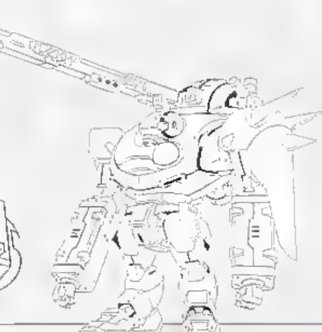
背部に大型レールキャノンを装備した砲撃戦用の小型MS。通常時はレールキャノンの砲身を折りたたみ使用時に展開する。左肩のスパイクアーマーはレールキャノンのカウンターウエイトも兼ね備えており、左右腕部にはマイクロミサイル28発を装備し、砲撃戦型としては充実の火力を装備。突撃型のコレン機のサポートとして、配下のヤコップ、ブルーノが搭乗した。

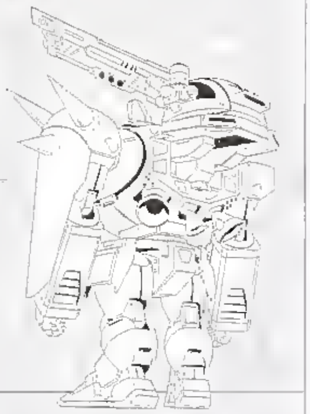





コクピットシート

腕部ミサイルポッド


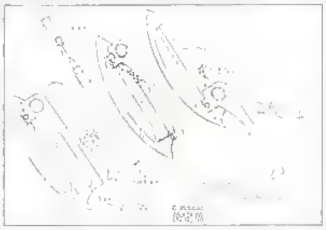


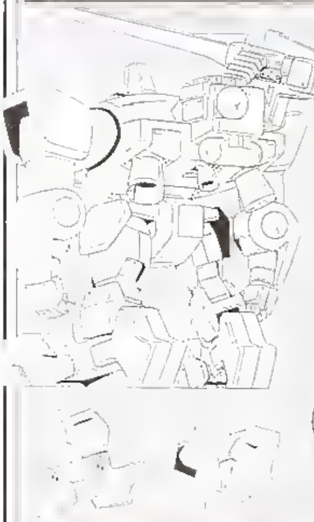


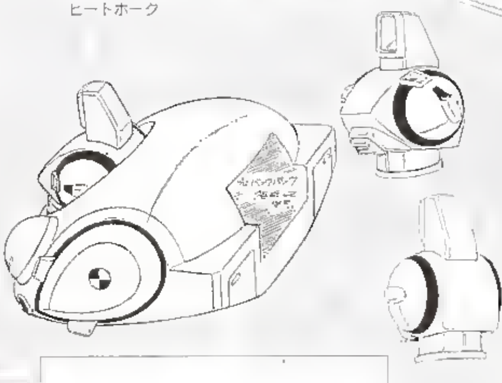
NRS-P701 SPEC
全高：15m弱／本体重量：34.2t／ジェネレータータイプ：HPHGCP／装甲材質：MFEガンディウムFGI複合材／武装：背部レールキャノン／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ブルーノ、ヤコップ

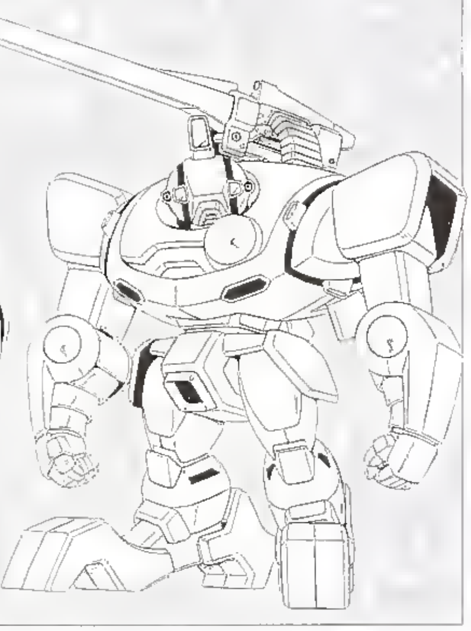
NRS-P701R
ゴドウィン

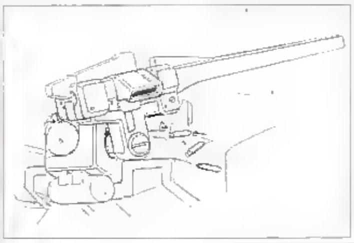
ディアナ・カウンターのMSゴッゾーをミリシャが回収し、大幅な改装を施した機体。背部のレールキャノンは機関砲に換装され、接近・白兵戦用の武装としてヒート・ホークを装備した。しかし、いかんせんミリシャ側の技術不足と急造の改修のため、基本性能はベースであるゴッゾーに劣っている。


ヒートホーク


脚部クロー



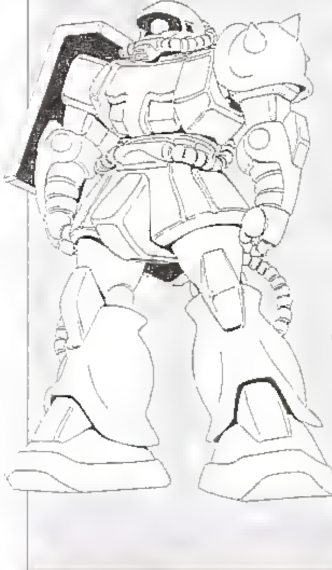


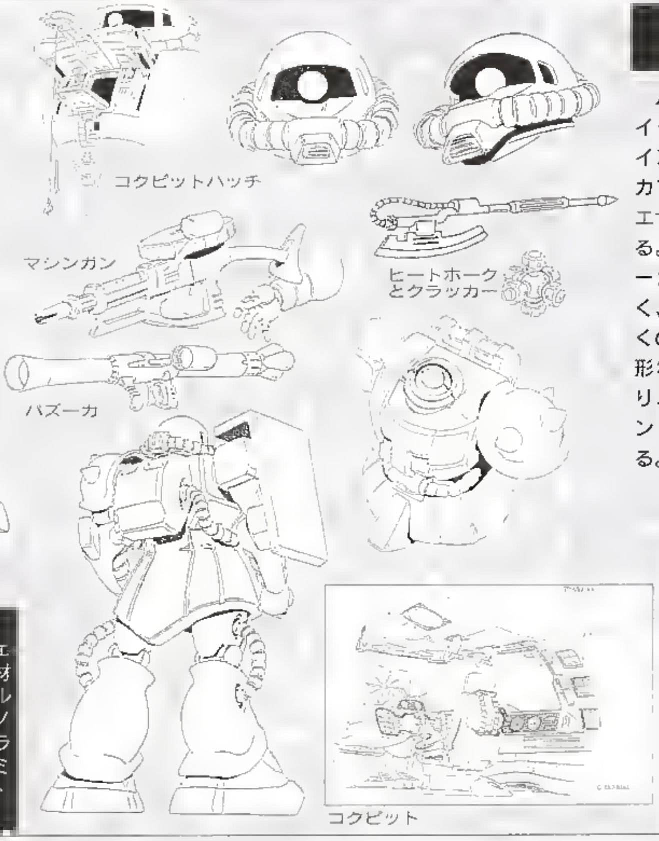

背部機関砲

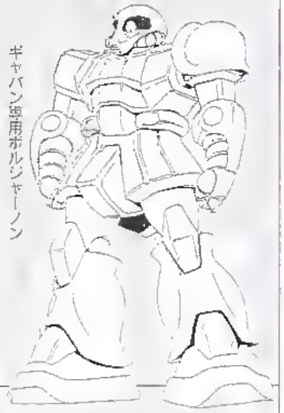
NRS-P701R SPEC
全高：15m弱／本体重量：5.9t／ジェネレータータイプ：HPHGCP／装甲材質：MFEガンディウムFGI複合材／武装：ヒートホーク、背部機関砲、他／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ブルーノ、ヤコップ

MS-06
ボルジャーノン

ルジャーナ領のマウンテン・サイクルから発掘された遺物MS。イングレッサ・ミリシャの主力機カプルと同様に多数出土され、スエサイド部隊の主力機となっている。カプルに比べマニピュレーターが存在している分汎用性が高く、マシンガン、バズーカなど多くの兵装を換装できる。一機のみ形状の違う機体が発見されており、スエサイド隊隊長のギャバン・グーニーの専用機となっている。




コクピットハッチ
マシンガン
ヒートホーク
とクラッカー
バズーカ
コクピット

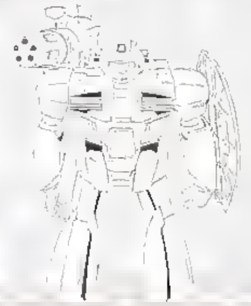

ギャバン専用ボルジャーノン

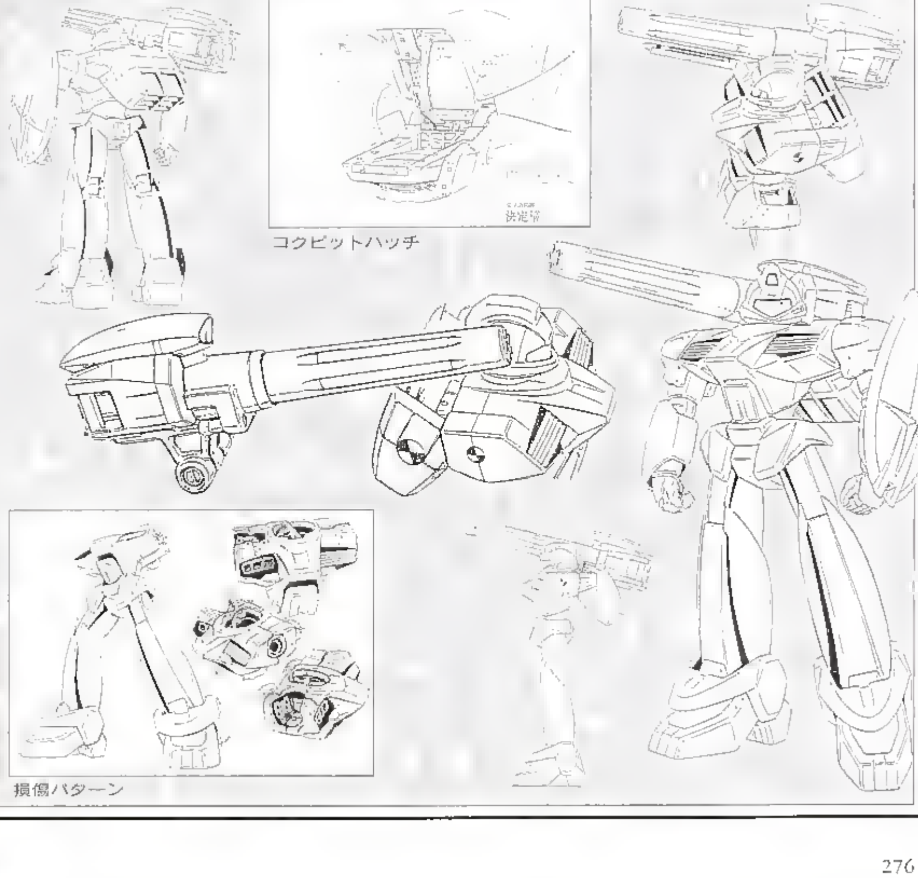
MS-06

全高：17.5m／本体重量：t／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：超硬スチール合金／武装：ボルジャーノンバズーカ、ボルジャーノンマシンガン、ヒートホーク、クラッカー、他／所属：ルジャーナ・ミリシャ／パイロット名：ギャバン・グーニー、他

SPA-51
キャノン・イルフート

オーバニーの住人、ウィル・ゲイムによって発掘された遺物MS。右肩部に大型のガトリング式機関砲を装備している砲撃戦用の機体。接近・格闘戦能力は皆無に等しく、敵の接近は敗北を意味することとなる。基本的には中距離支援型の機体と考えられる。



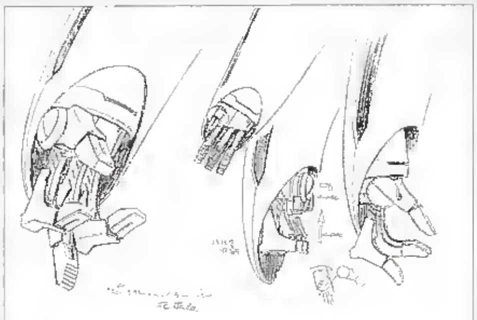

コクピットハッチ
損傷パターン

SPA-51 SPEC

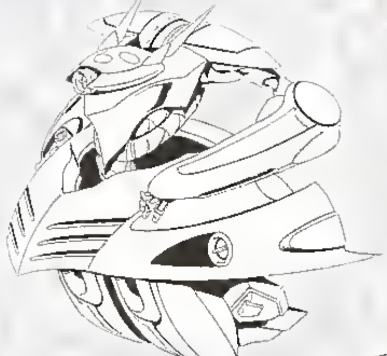
全高：15m弱／本体重量：—t／ジェネレータータイプ：GCHGCP／装甲材質：不明／武装：背部ガトリング式機関砲／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ウィル・ゲイム

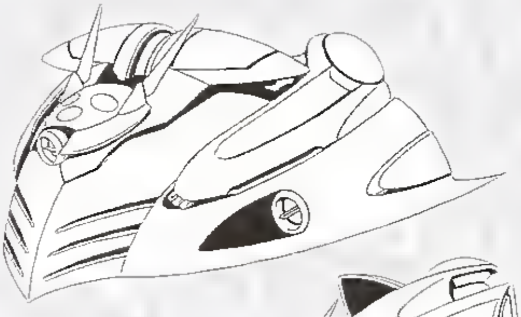
MRC-F31/J-2126
ムットゥー

ディアナ・カウンターのゼノア隊がロスト・マウンテンより発掘した飛行能力を持つ可変式の遺物MS。本来の用途は大重力下での運用を目的に開発された機体らしく、推進系機器は高性能となっている。

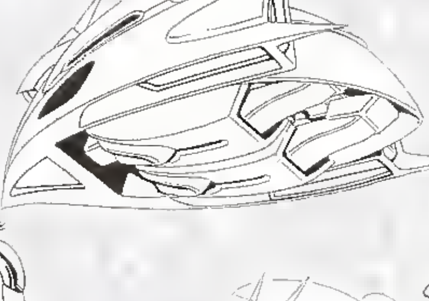


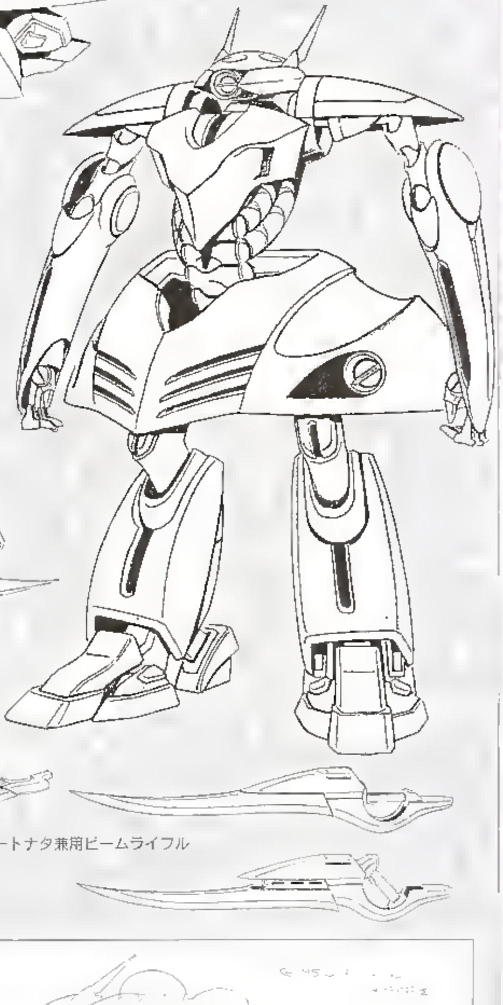
手部可動パターン

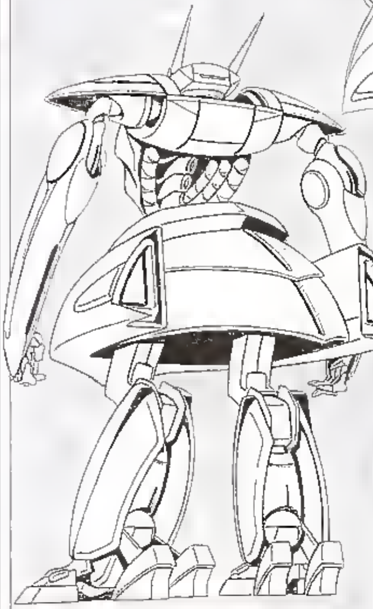


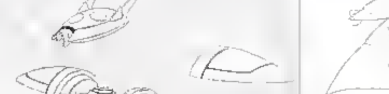


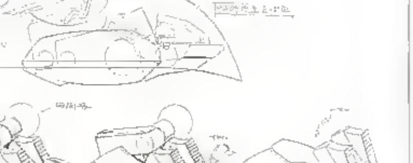
モビルアーマー形態



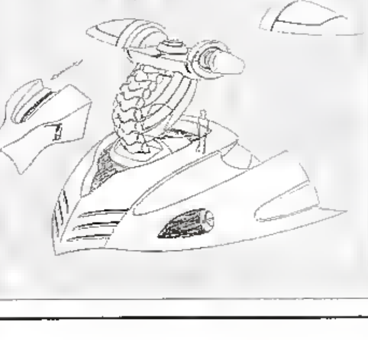


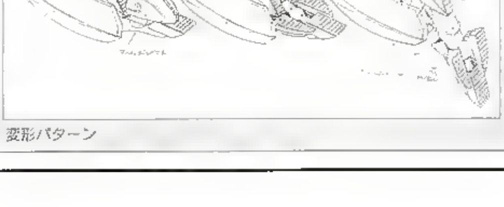






ヒートナタ兼用ビームライフル



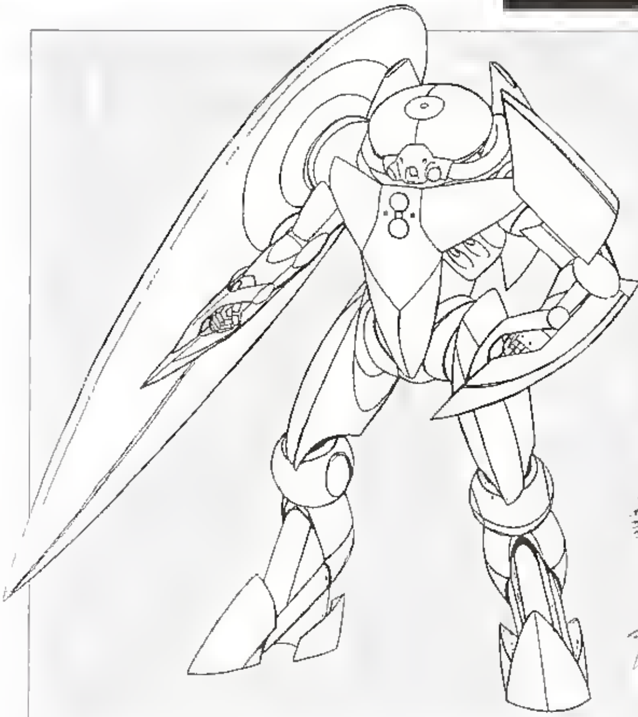


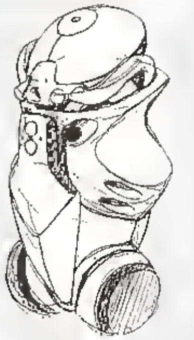
変形パターン

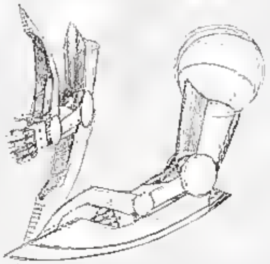
MRC-F31/J-2126 SPEC
全高：30m弱（MA形態時13m）／本体重量：—t／ジェネレータータイプ：GXJ／武装：腰部メガ粒子砲、腕部半固定式ヒートナタ兼用ビームライフル／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：タイラント、バードン、他

G-838
マヒロー

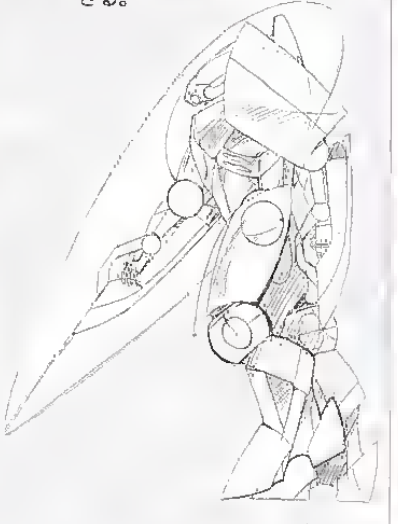
ギンガナム艦隊所属のMS。搭乗者の筋電信号を捉えて動きを直接トレースする、人工筋繊維を使用した特殊な駆動システムを搭載している。武装としては携帯武器の他にメガ粒子砲を内蔵した巨大なシールドを装備し、大気圏突入能力も持つ。また、左腕部にはカッターを装備、白兵戦にも対処できる。

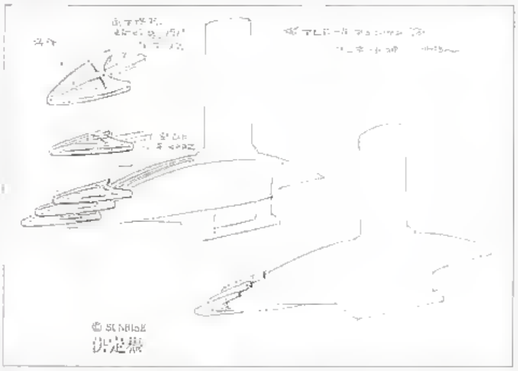




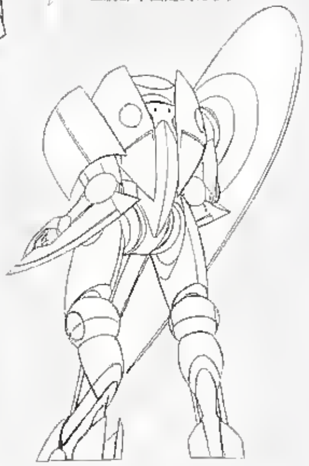


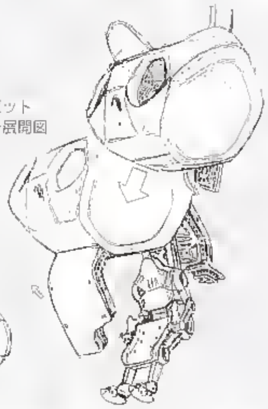
左腕部半固定式カッター



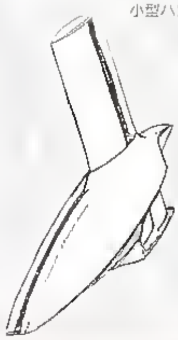


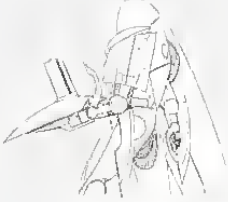
小型ハンドガン

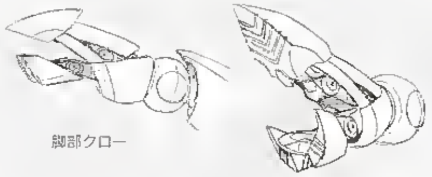




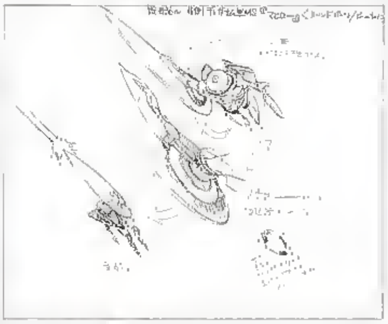
コクピット
ハッチ展開図



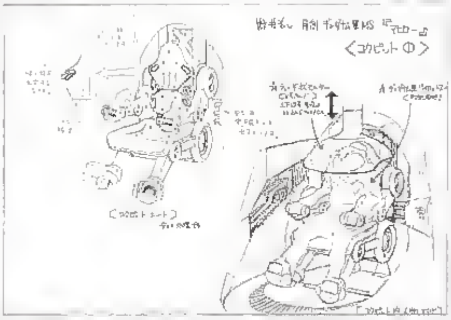




脚部クロー

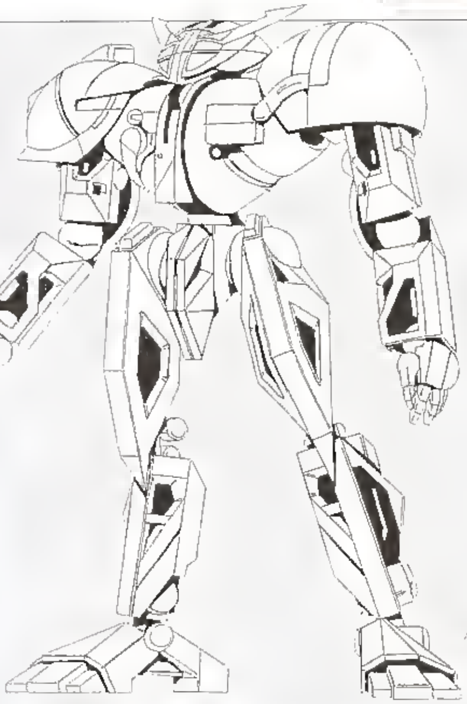


トロイダル状防楯内蔵メガ粒子砲


『マヒロー』
〈コクピット ①〉
〔コクピットシート〕

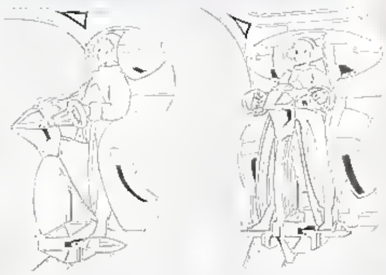
コクピットシート

G-838 SPEC
全高：16.0m／本体重量：7.0t／ジェネレータータイプ：不明／駆動システム：人口筋繊維／武装：トロイダル状防楯内蔵メガ粒子砲、左腕部半固定式カッター、小型ハンドガン（高速徹甲弾）／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：スエッソン・ステロ、他

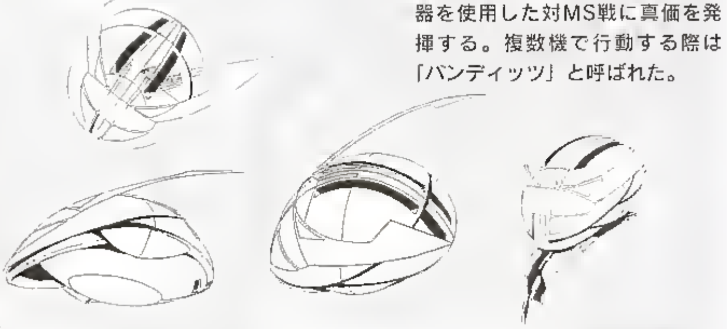


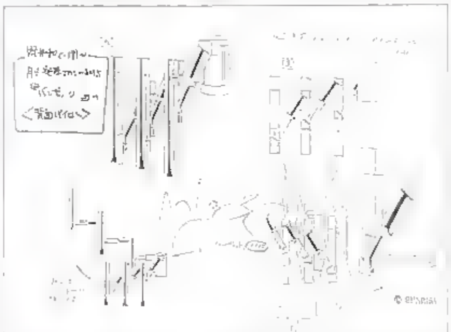
G-M1F/XM-0754
バンデット

月のマウンテン・サイクルから発掘された、ギンガナム艦隊所属のMS。ウージィアーマー（分泌装甲）という特殊機能を持ち、フレームから染み出したナノマシンを硬化させることによって高い耐弾性を得る。背部パイロンには様々な武装を装備可能で汎用性の高い機体ではあるが、携帯拘束武器を使用した対MS戦に真価を発揮する。複数機で行動する際は「バンディッツ」と呼ばれた。

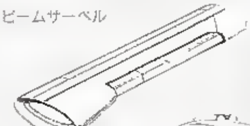


コクピット・シート

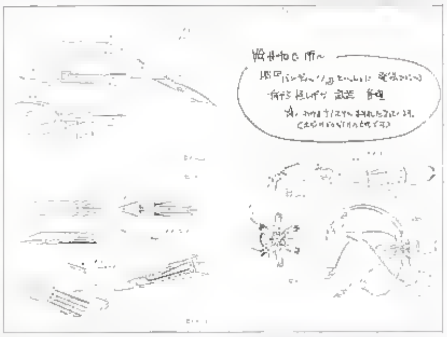




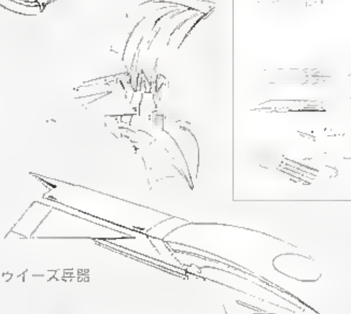
背部パイロン



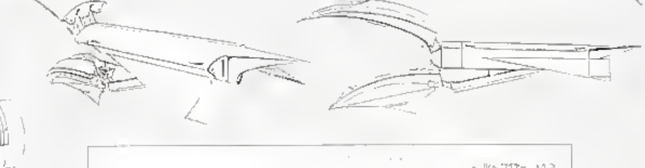
ビームサーベル

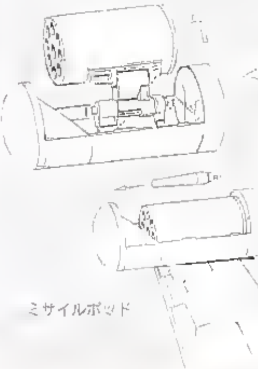


バンデッドと同じく発掘された兵器

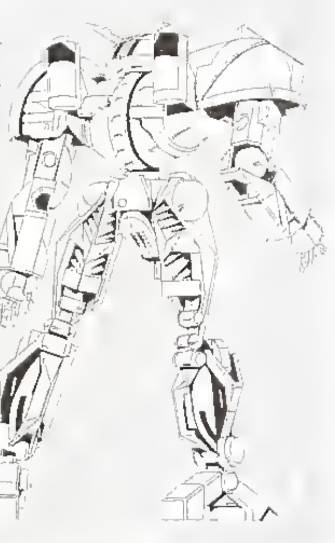


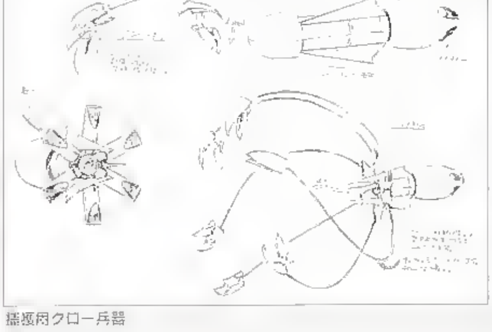
スクウイーズ兵器





ミサイルポッド



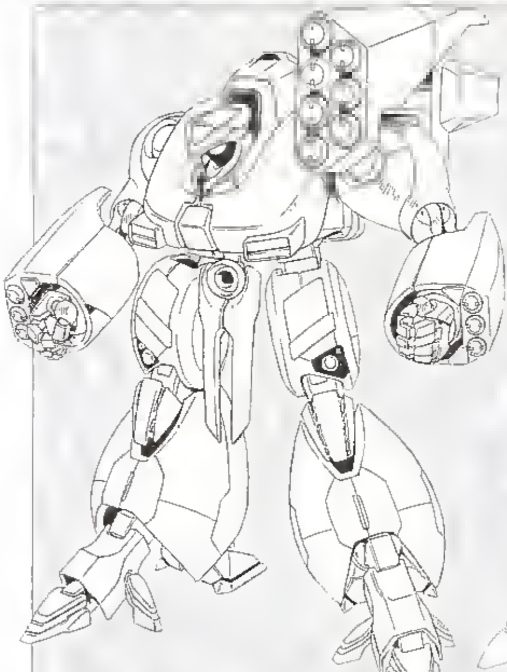


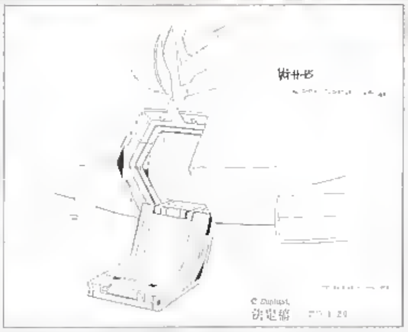
捕獲用クロー兵器

G-M1F/XM-0754 SPEC
全高：18.0m／本体重量：7.9t／ジェネレータータイプ：不明／武装：ビームサーベル、スクウィーズ兵器×2、ウーズィアーマー（分泌装甲）／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：メリーベル・ガジェット

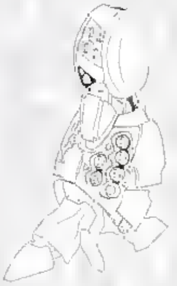
G-M2F/AMX-1002
ズサン

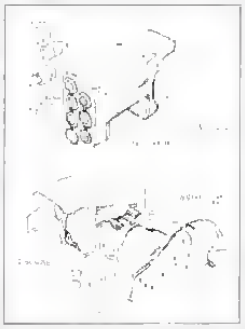
ギンガナム艦隊所属MS。機体各所のミサイルポッドに加え、アンカーワイヤーやアームパンチ等の白兵戦兵器も搭載している。無人機としての運用も可能で、遠隔指示にしたがって戦場の状況を自己判断し、作戦を遂行することもできる。



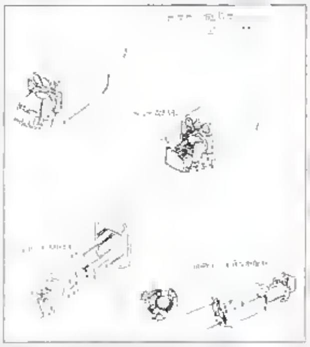

脚#45
© SUNRISE
決定稿

コクピットハッチ



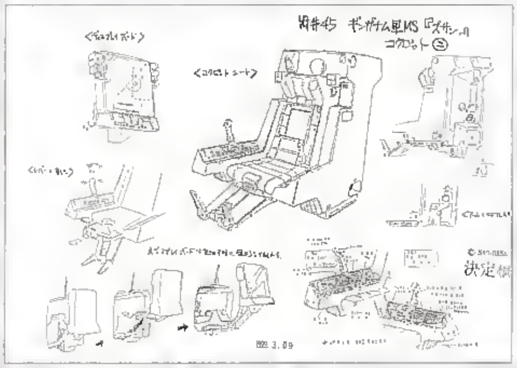


ミサイルボッド

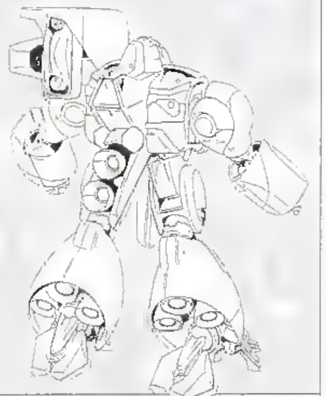


腕部ミサイルボッド

G-M2F/AMX-1002 SPEC
全高：15.0m／本体重量：28.7t／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：ガンダリウム合金／武装：7連ショルダーミサイルポッド、腕部3連ミサイル×2、大腿部6連ミサイル×2、脚部6連ミサイル×2、アームパンチ×2、他／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：カシム、ダイミヨウ、他

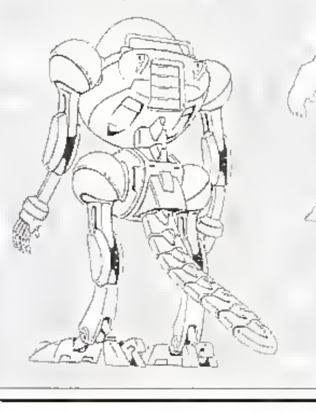

脚#45 ギンガナム軍MS『ズサン』
コクピット②
<ディスプレイボード>
<コクピットシート>
© SUNRISE
決定稿
3.09

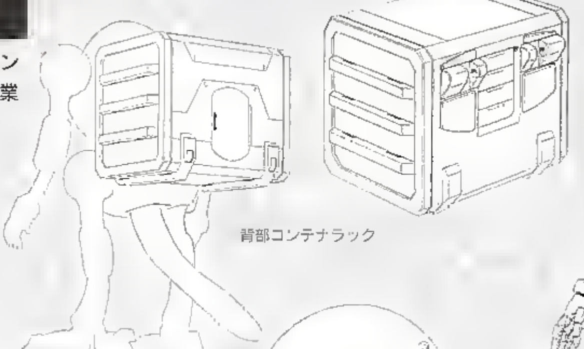
コクピットシート



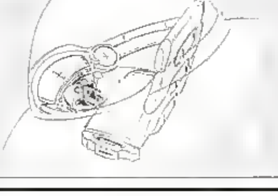
MRC-C03 "MIGHTY FELLOW"
ベロナ

ウァットと同しくスパイン・コンセプト・フレームを施された作業用小型マシン。

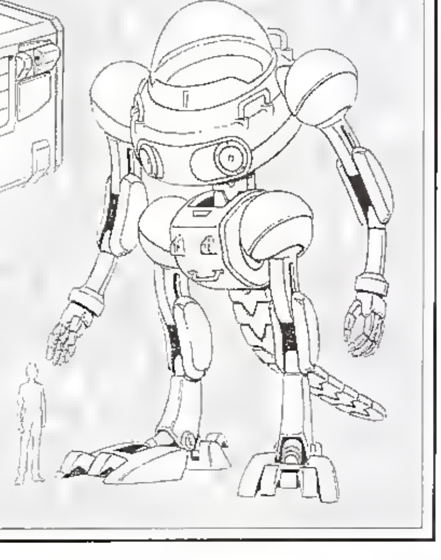




背部コンテナラック

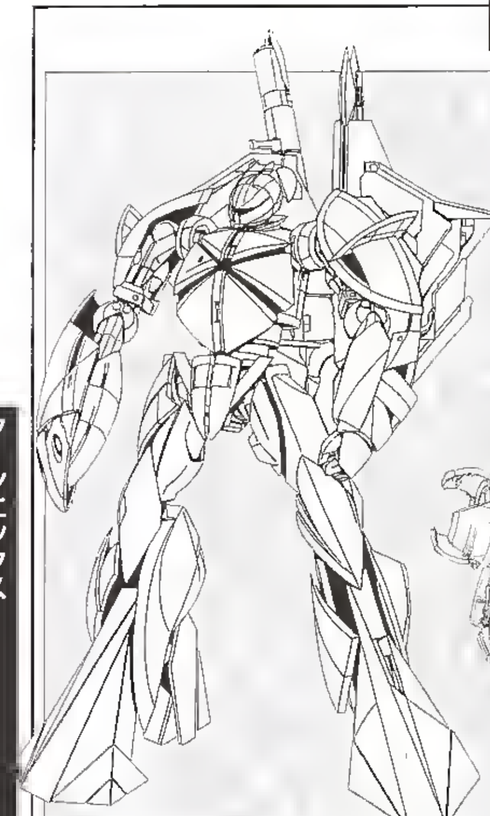


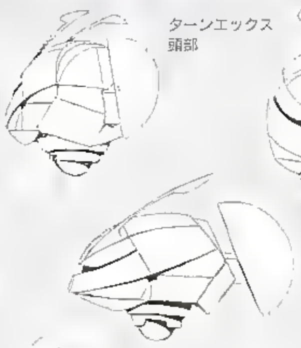
コクピット

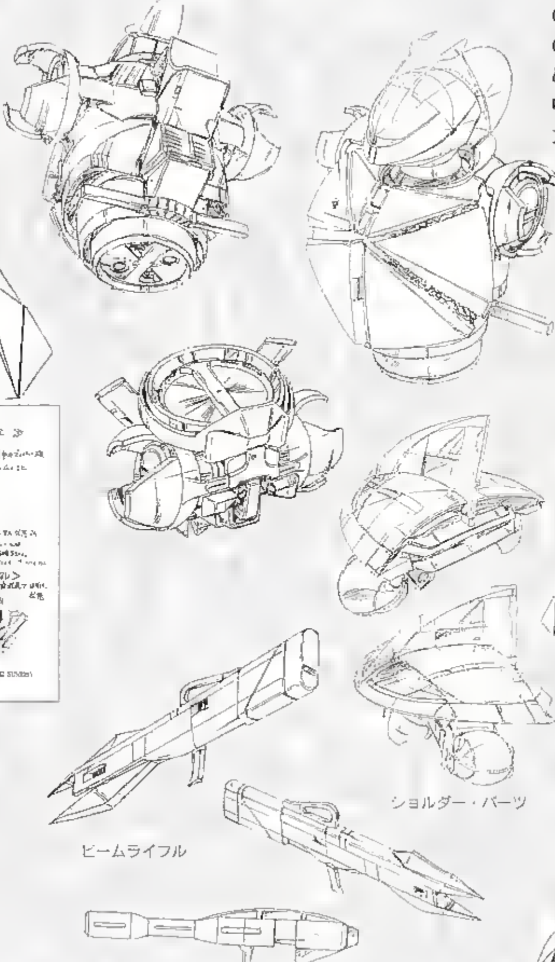


CONCEPT-X6-1-2
ターンエックス

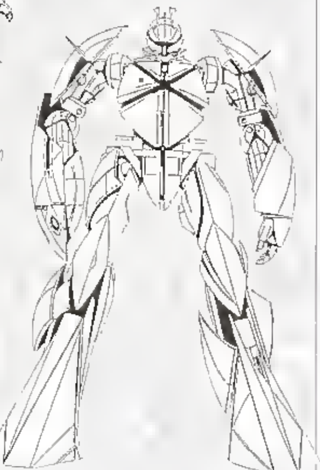
ギム・ギンガナムの専用機。月のマウンテン・サイクルから発掘された機体で、∀ガンダムと同等の性能、システムを搭載。さらに∀の機体性能を解析、コピーする能力を持っている。コクピットは頭部にあり、胴体部、腕部、脚部は分離してそれぞれ独自可動させることができる。機動兵器としての基本性能は∀よりも高く、右腕の溶断破砕マニピュレーターを始めとして、各種メガ粒子砲を装備、中、近距離戦闘において圧倒的な力を発揮する。

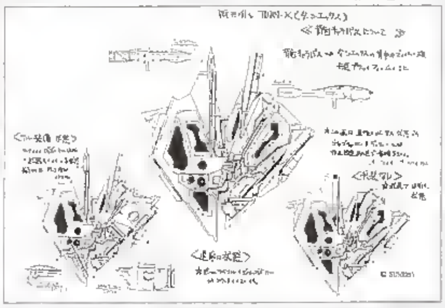


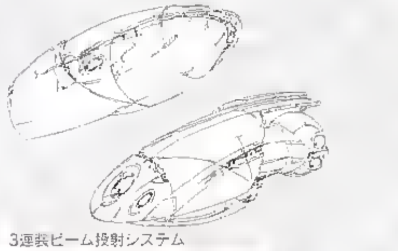

ターンエックス頭部

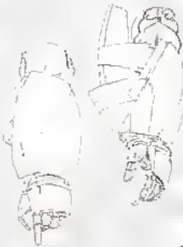

ショルダー・パーツ

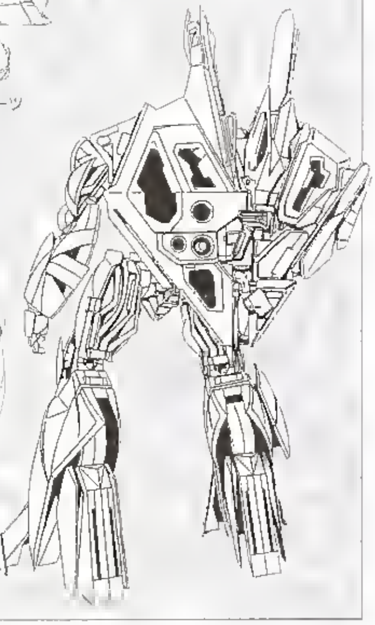
ビームライフル



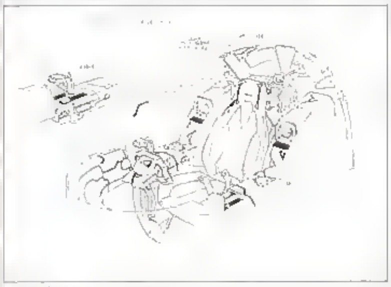

背部プラットホーム（キャラバス）


3連装ビーム投射システム


溶断破壊マニピュレーター



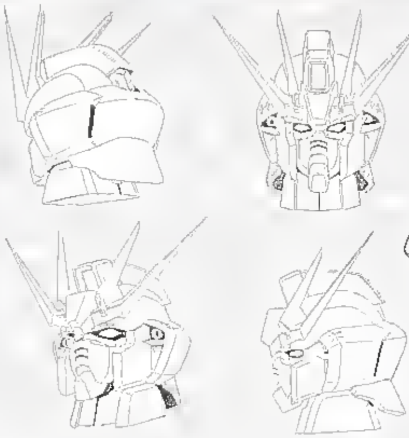
CONCEPT-X6-1-2 SPEC
全高：20.5m／本体重量：50.6t／ジェネレータータイプ：不明／武装：背部ウエポンプラットホーム、3連装ビーム投射システム、溶断破壊マニピュレータ、脚部メガ粒子砲×2、機体分離によるオールレンジ攻撃、月光蝶、他／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：ギム・ギンガナム

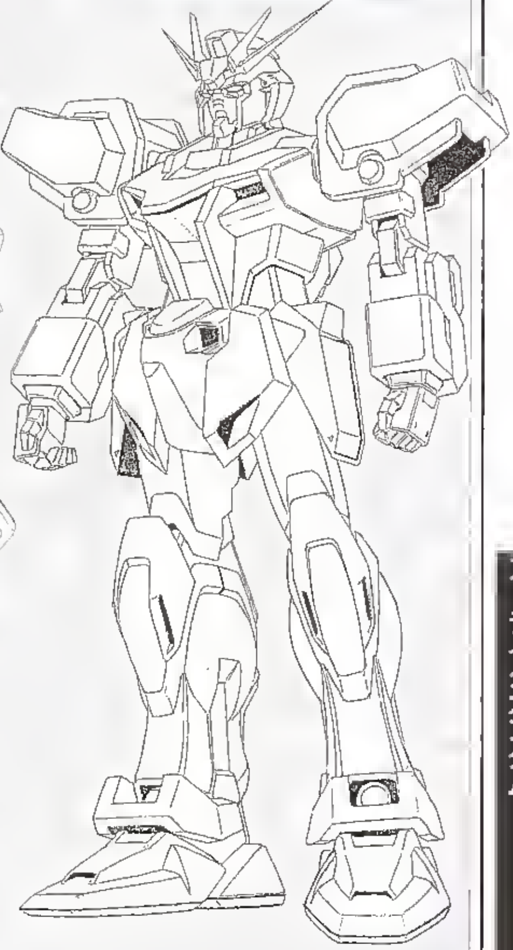

コクピットシート

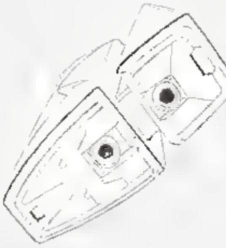
ヘリオポリスで極秘裏に開発された5機の"G（ガンダム）"の中で、最後に開発された機体。他の4機がザフト軍に奪取されてしまったため、地球連合軍唯一のMSとなった。

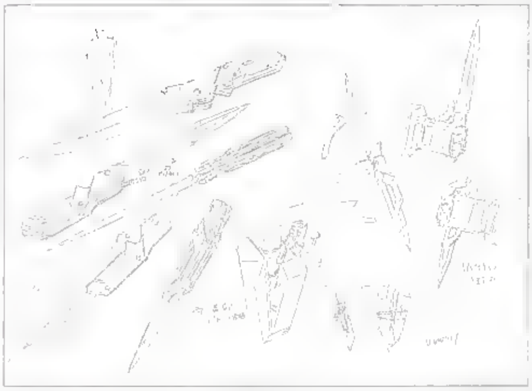
すべてのガンダムに共通装備されている、物理ダメージを軽減するPS（フェイズシフト＝相転移）装甲のほか、その都度の戦術に合わせてバックパックを交換する、ストライカーパックシステムを搭載している装備換装型汎用MS。

GAT-X105
ストライクガンダム

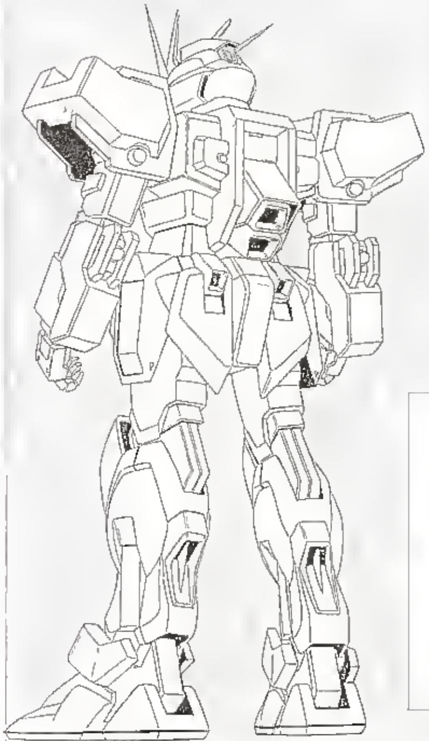


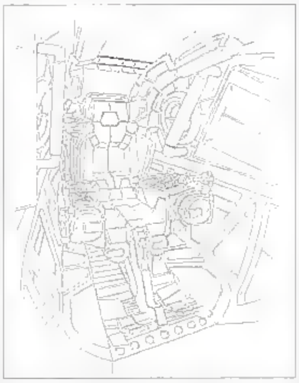




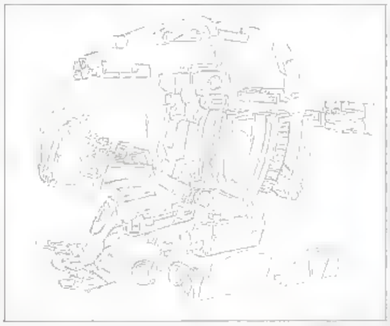


コンバットナイフ（アーマーシュナイダー）

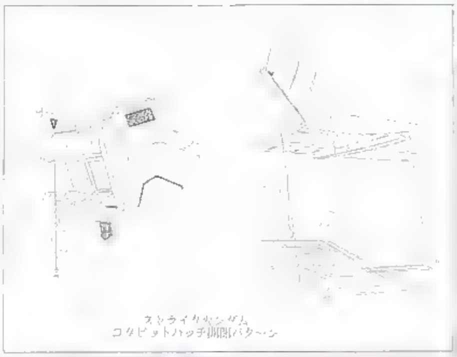




コクピット



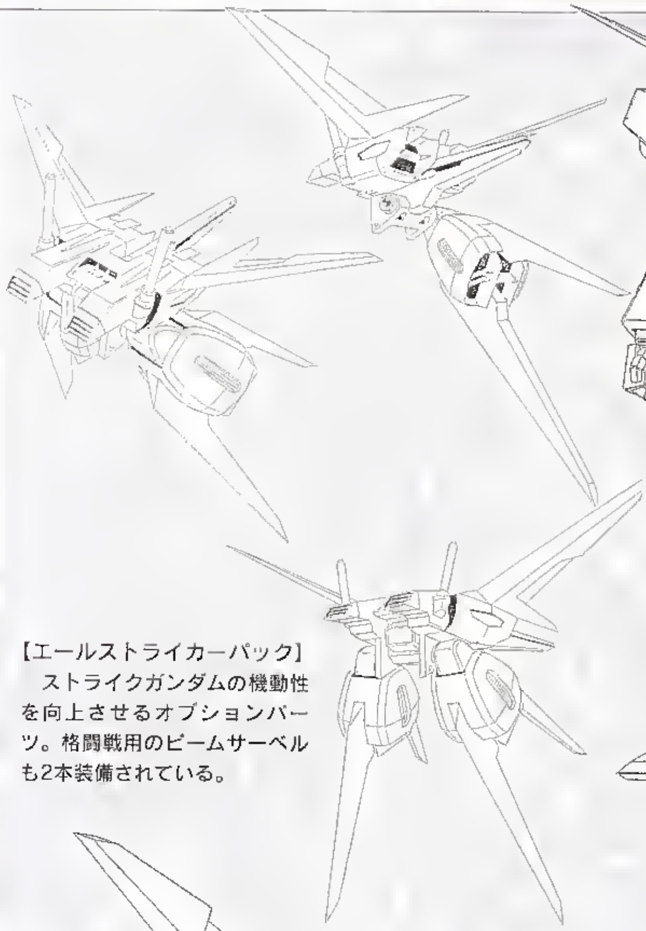
コクピット・シート


ストライクガンダム
コクピットハッチ開閉パターン

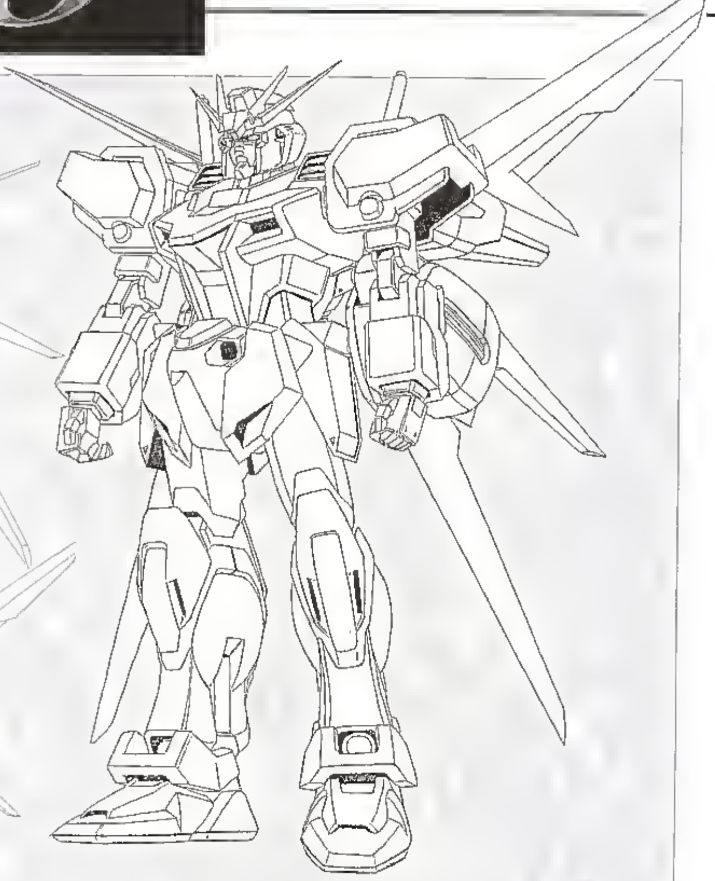
コクピットハッチ・開閉パターン

GAT-X105 SPEC

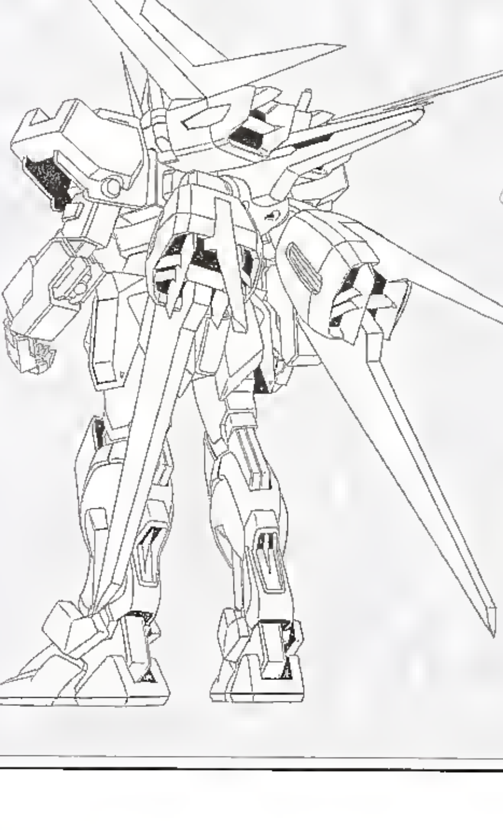
全高：17.72m／本体重量：64.8t／武装：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュテルン）／57mm高エネルギービームライフル／コンバットナイフ（アーマーシュナイダー）×2／パイロット名：キラ・ヤマト

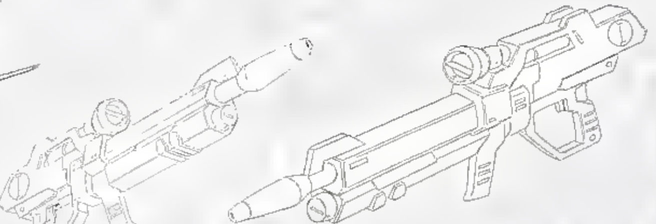


【エールストライカーパック】
　ストライクガンダムの機動性を向上させるオプションパーツ。格闘戦用のビームサーベルも2本装備されている。

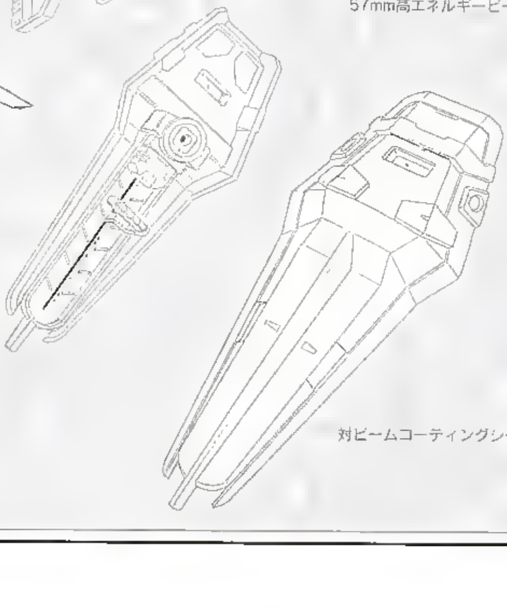


●エールストライクガンダム（エールストライカー装着型）
武装：ビームライフル／コンバットナイフ〈アーマーシュナイダー〉×2／ビームサーベル×2



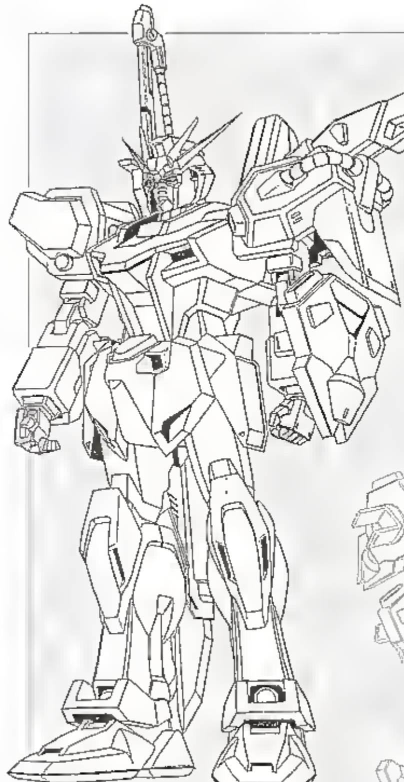


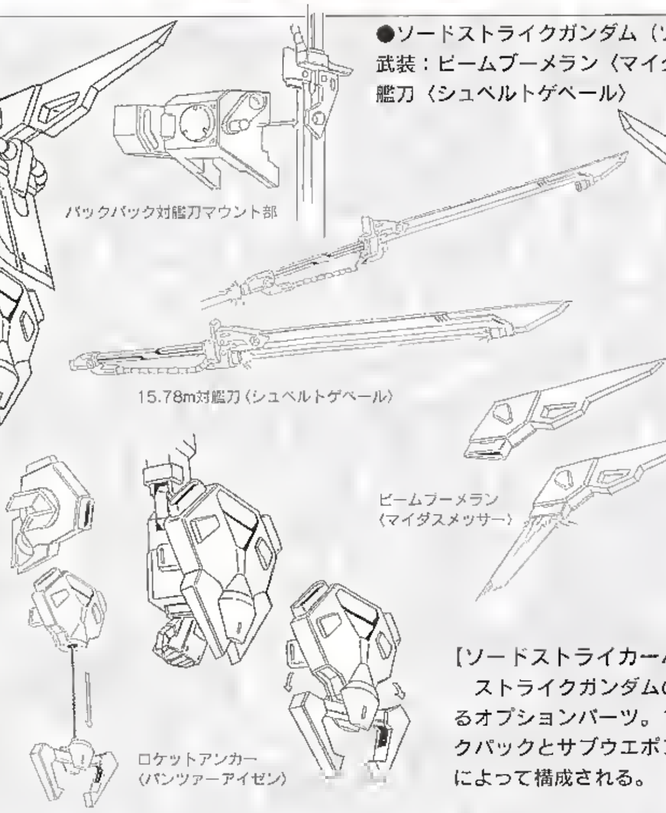
57mm高エネルギービームライフル

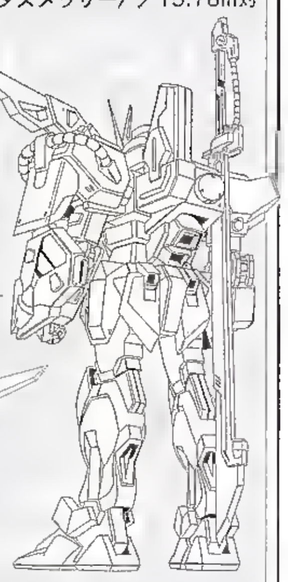


対ビームコーティングシールド

●ソードストライクガンダム（ソードストライカー装着型）
武装：ビームブーメラン〈マイダスメッサー〉／15.78m対艦刀〈シュベルトゲベール〉




バックパック対艦刀マウント部
15.78m対艦刀〈シュベルトゲベール〉
ビームブーメラン〈マイダスメッサー〉
ロケットアンカー〈パンツァーアイゼン〉

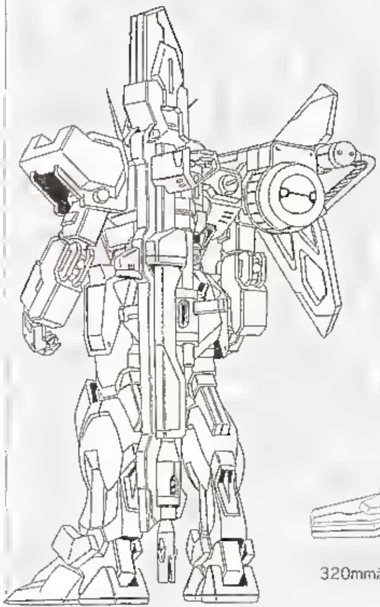


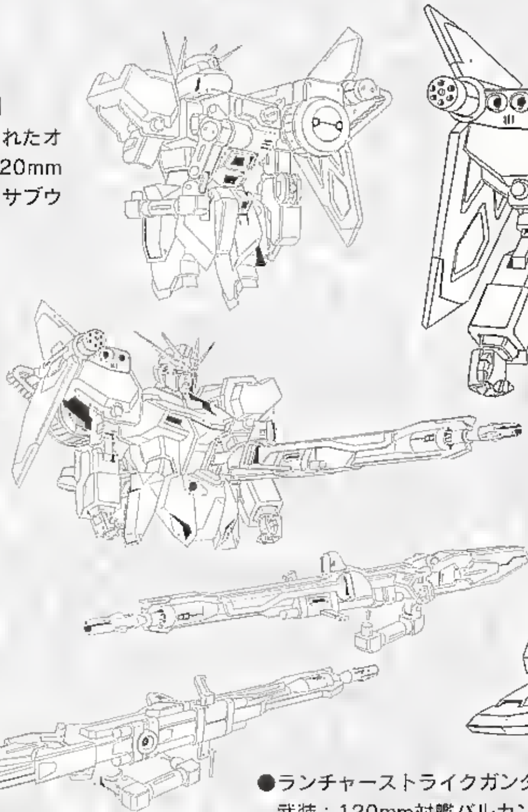
【ソードストライカーパック】

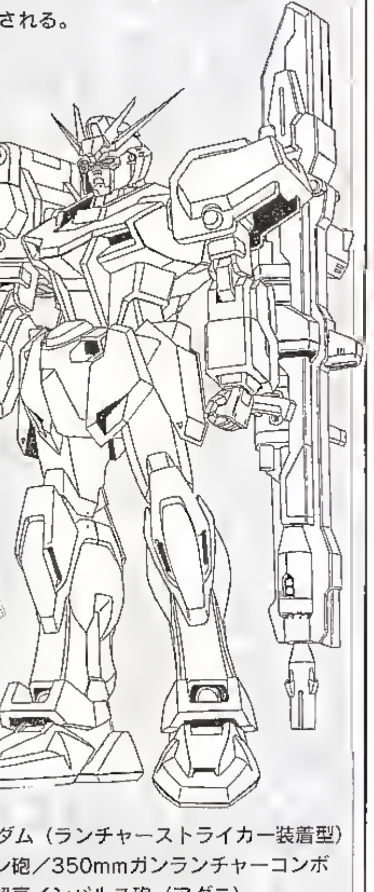
ストライクガンダムの近接格闘性能を向上させるオプションパーツ。15.78m対艦刀装備のバックパックとサブウエポンを装備した左肩アーマーによって構成される。

【ランチャーストライカーパック】

遠距離砲撃戦用装備として開発されたオプションパーツ。バックパックに320mm超高インパルス砲、右肩アーマーにサブウエポンを搭載している。




320mm超高インパルス砲〈アグニ〉

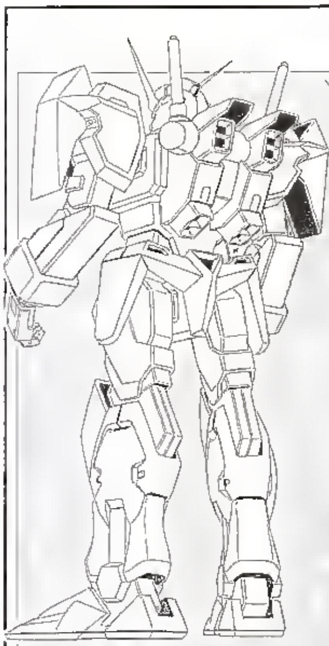


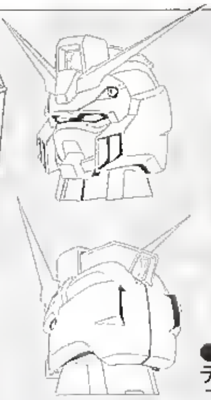
●ランチャーストライクガンダム（ランチャーストライカー装着型）
武装：120mm対艦バルカン砲／350mmガンランチャーコンボウェポンポッド／320mm超高インパルス砲〈アグニ〉

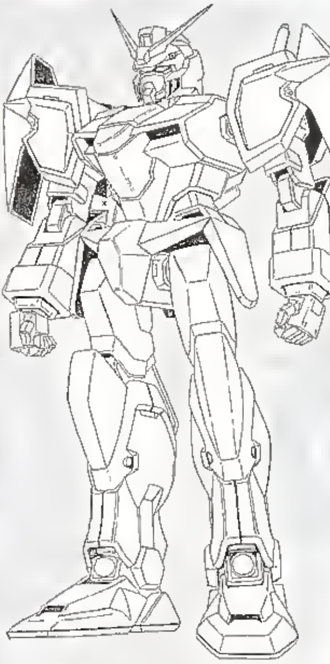
GAT-X102
デュエルガンダム

5体のガンダムの中で最初に開発された機体。後に開発される他機のベース機として発想され、MSとしての基本性能を忠実に押さえて造られている。PS装甲以外突出した機能は持ち合わせておらず、奪取したザフト軍では、後に装甲と武装の追加改装を行っている。

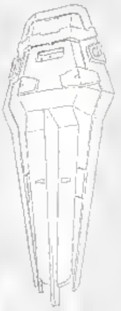
GAT-X102 SPEC
全高：17.50m／本体重量：61.9t／武装：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュテルン）／57mm高エネルギービームライフル／ビームサーベル×2／パイロット名：イザーク・ジュール



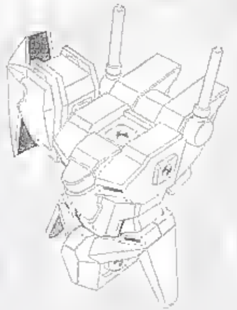


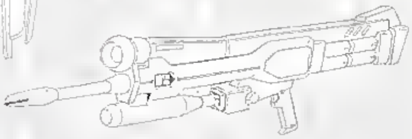


●デュエルガンダム（改装前）

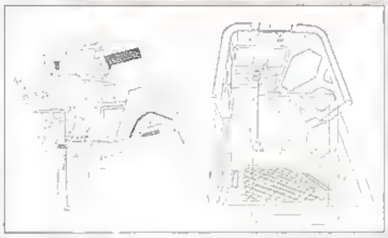


対ビームコーティングシールド

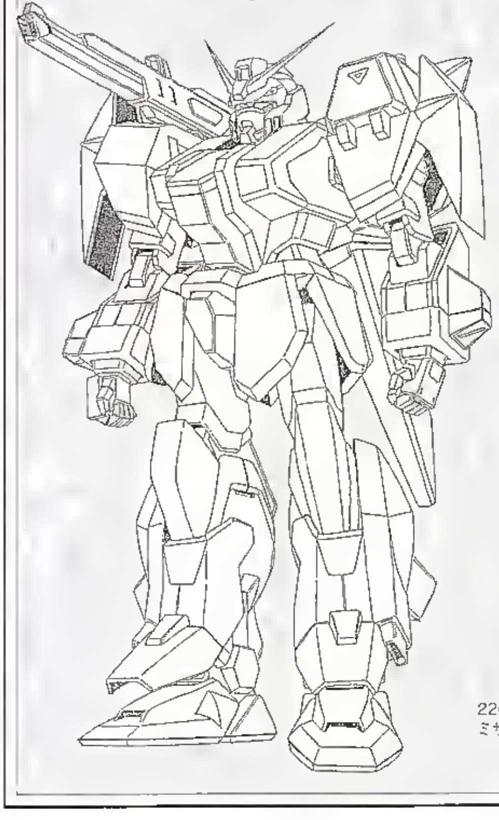


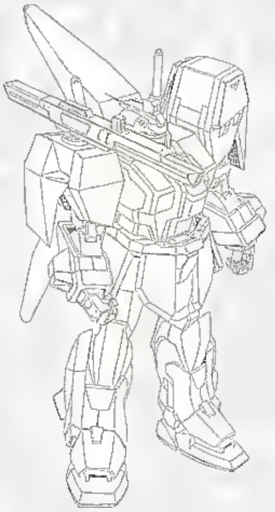


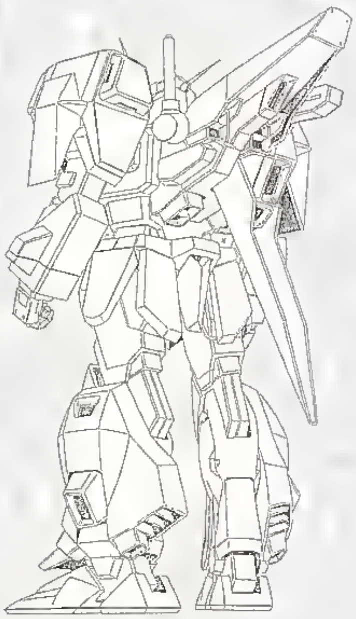
175mmグレネードランチャー装備57mm高エネルギービームライフル

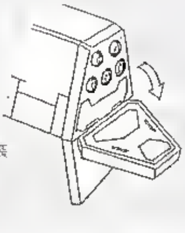


コクピットハッチ開閉パターン





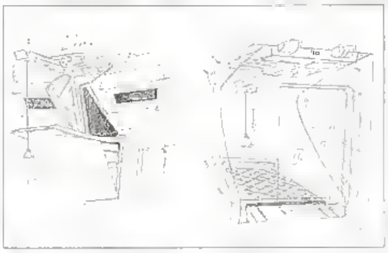


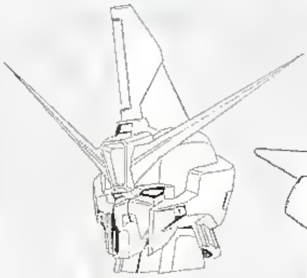


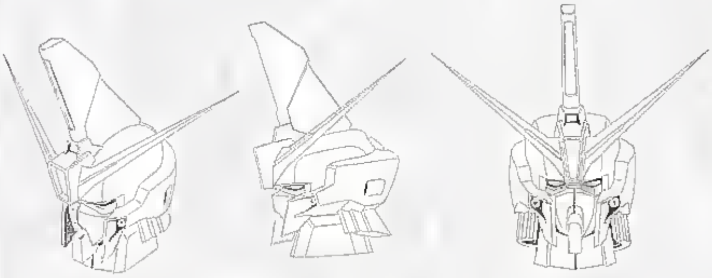
220mm径5連装ミサイルポッド

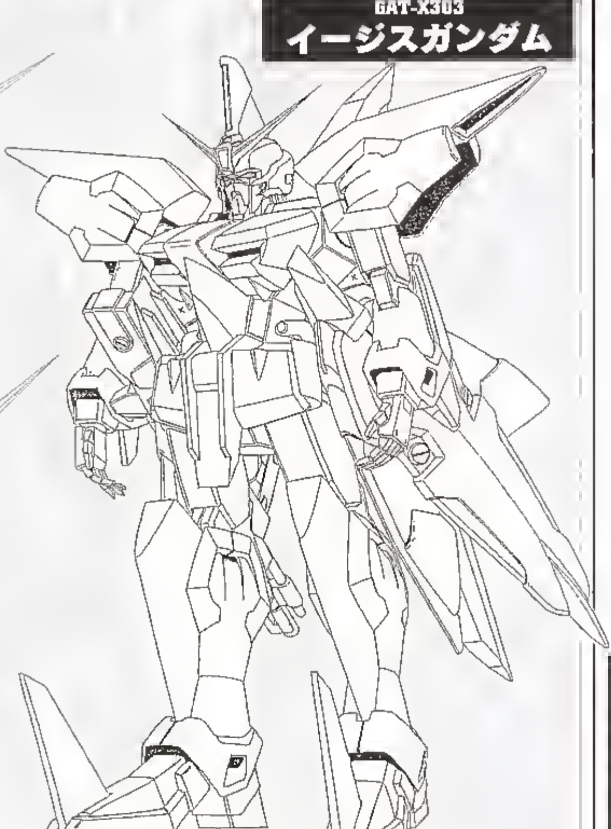
●デュエルガンダム アサルトシュラウド
武装：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュテルン）／57mm高エネルギービームライフル／ビームサーベル×2／115mmレールガン〈シヴァ〉／220mm径5連装ミサイルポッド

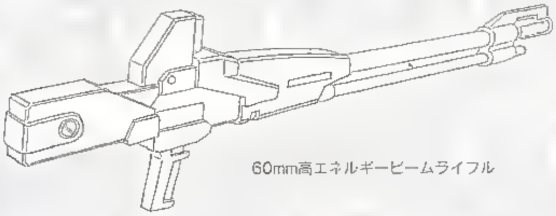
GAT-X303
イージスガンダム

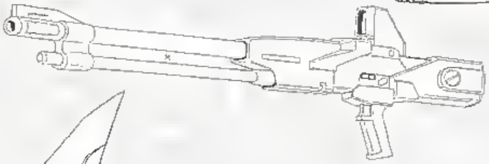

コクピットハッチ開閉パターン

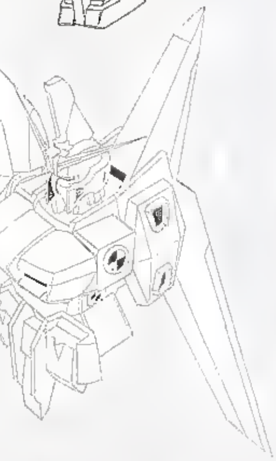


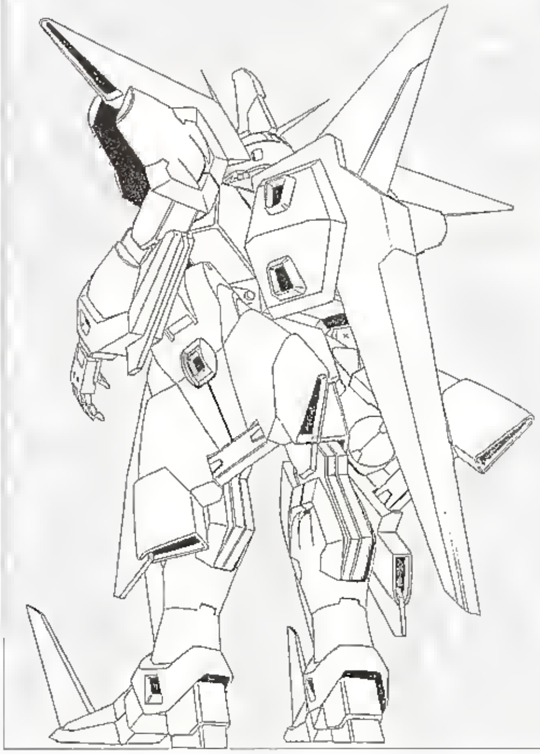


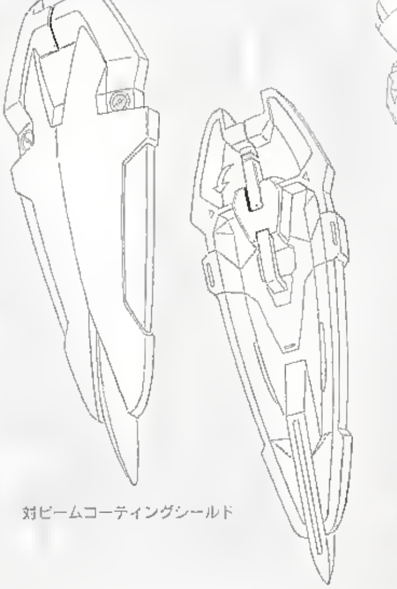



60mm高エネルギービームライフル

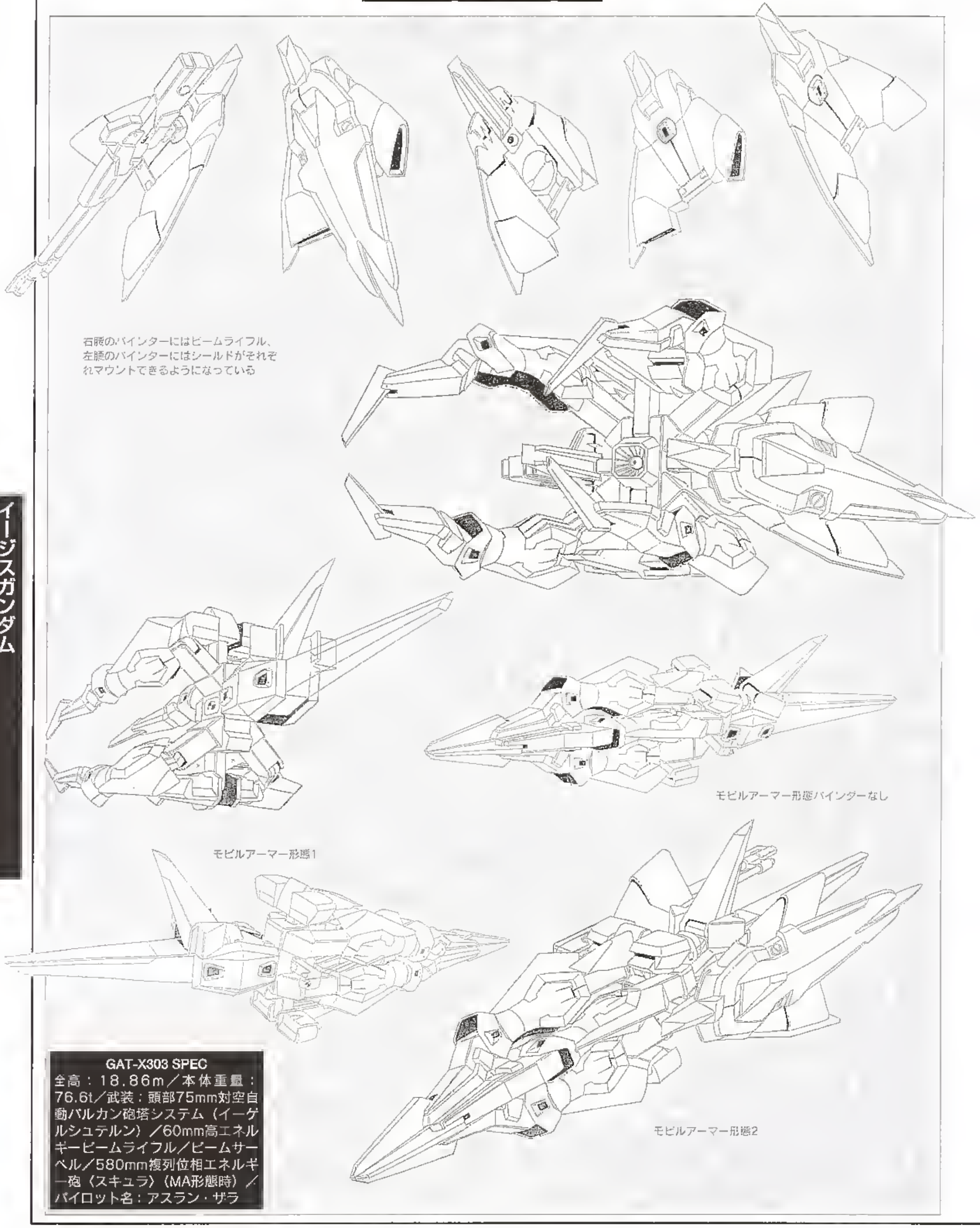







対ビームコーティングシールド

5機のガンダムの中で、唯一MA形態への変形機能を持ち合わせている機体で、機動性を重視して設計された高機動遊撃型MS。MA時のみ使用可能な高出力のエネルギー砲も装備しており、その威力は戦艦をも破壊する威力を持っている。基本戦術としてはMS形態、MA形態を併用しつつ機動性を生かして敵を撹乱、火力によって殲滅するというものである。



右腰のバインダーにはビームライフル、
左腰のバインダーにはシールドがそれぞ
れマウントできるようになっている

モビルアーマー形態バインダーなし

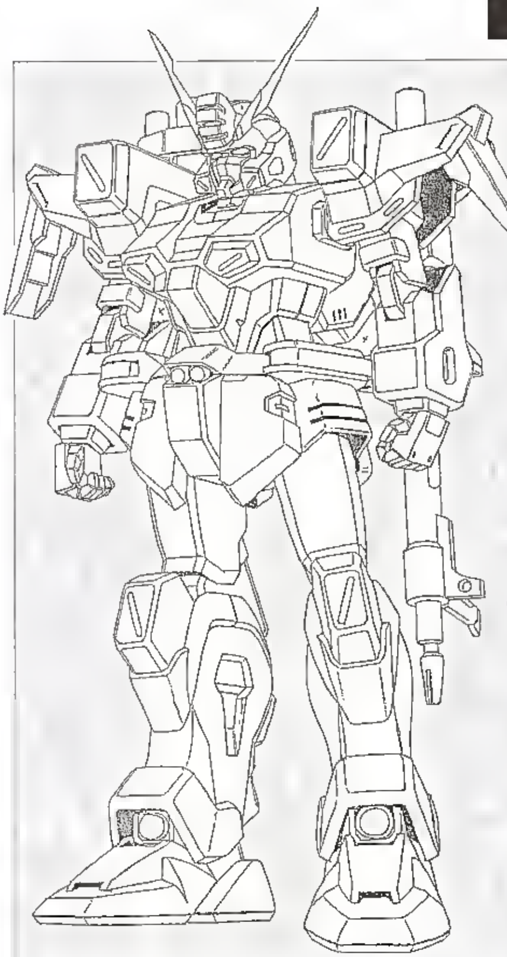
モビルアーマー形態1

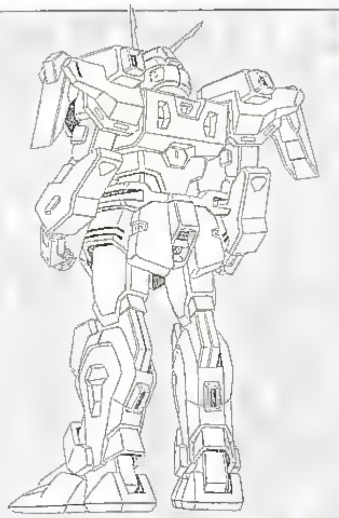
モビルアーマー形態2

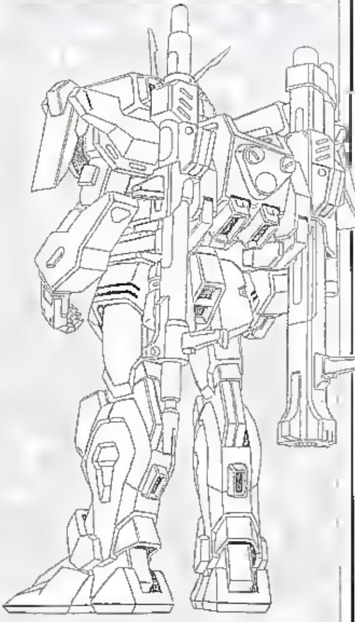
GAT-X303 SPEC
全高：18.86m／本体重量：76.6t／武装：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム（イーゲルシュテルン）／60mm高エネルギービームライフル／ビームサーベル／580mm複列位相エネルギー砲〈スキュラ〉（MA形態時）／パイロット名：アスラン・ザラ

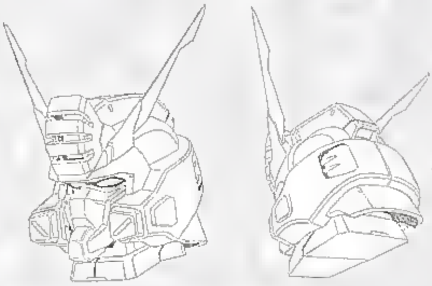
GAT-X103

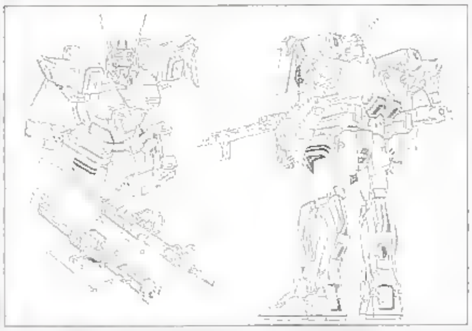
バスターガンダム



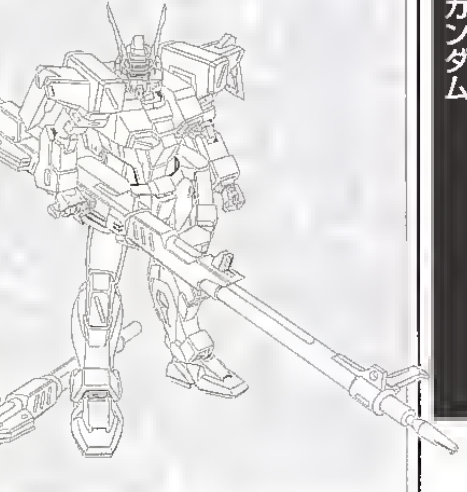




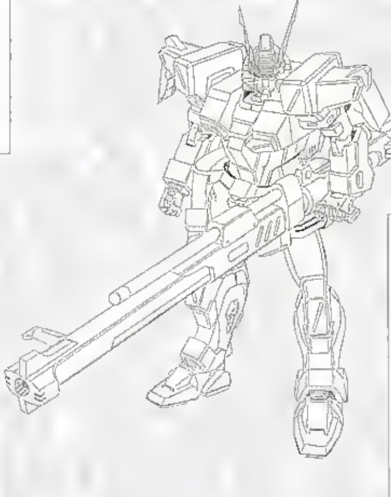




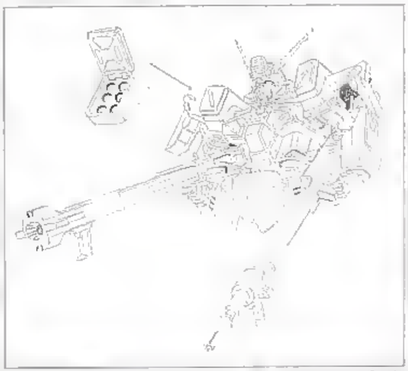
ウエポンアームジョイント



94mm高エネルギーライフル（前）＋350mmガンランチャー（後）の組み合わせによる超高インパルス長射程狙撃ライフルモード



350mmガンランチャー（前）＋94mm高エネルギーライフル（後）の組み合わせによる対装甲散弾砲モード

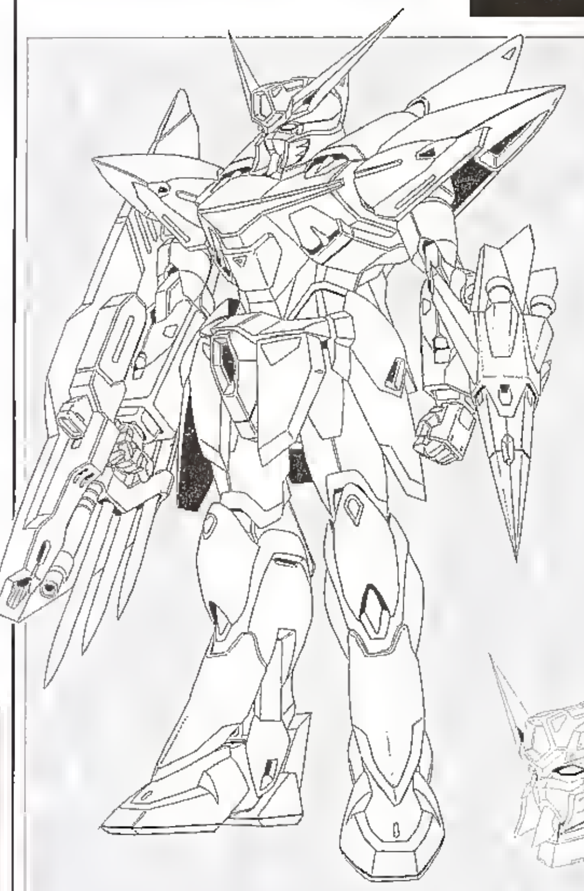


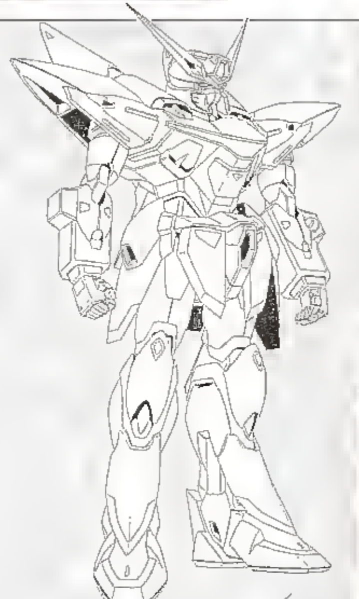
220mm径6連装ミサイルポッド

GAT-X102に次いで開発されたとされる機体。後方支援および対艦、対要塞戦を目的に開発された遠距離支援重装砲撃型MS。最大の特徴は主武装である2門の重火器である。それぞれ単体での使用のほかに、2つを連結させることによってさらに違った戦術に対応できるようになっている。

GAT-X103 SPEC

全高：18.86m／本体重量：84.2t／武装：220mm径6連装ミサイルポッド／350mmガンランチャー／94mm高エネルギー収束火線ライフル／超高インパルス長射程狙撃ライフル（組み合わせ）／対装甲散弾砲（組み合わせ）／パイロット名：ディアッカ・エルスマン



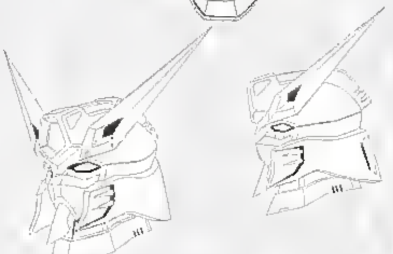


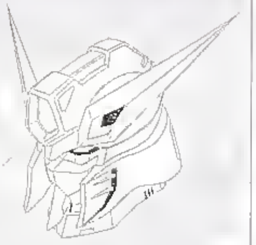
GAT-X207
ブリッツガンダム

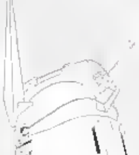
機体を遮蔽するミラージュコロイドや、捕獲兵器など他の機体には見られない特殊な装備を施されたGAT-X207は隠密奇襲型として開発されたMSである。遮蔽システムを使って敵陣深く潜入し、予期せぬ位置から敵を攻撃するという形を基本戦術としているため、白兵戦用の武装が中心となっている。

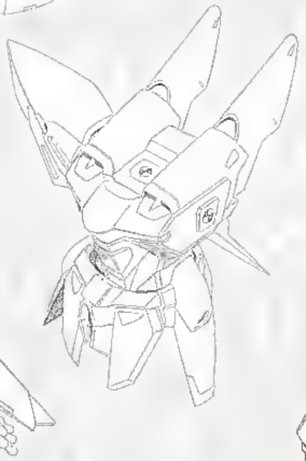
GAT-X207 SPEC

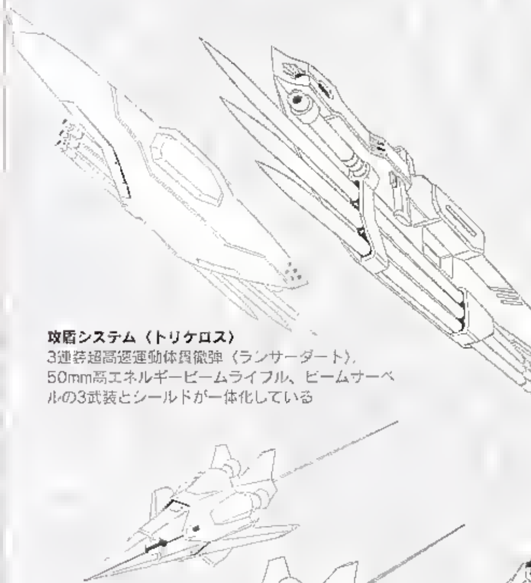
全高：18.63m／本体重量：73.5t／武装：ピアサーロック〈グレイプニール〉／攻盾システム〈トリケロス〉／3連装超高速運動体貫徹弾〈ランサーダート〉／50mm高エネルギービームライフル／ビームサーベル／パイロット名：ニコル・アマルフィ



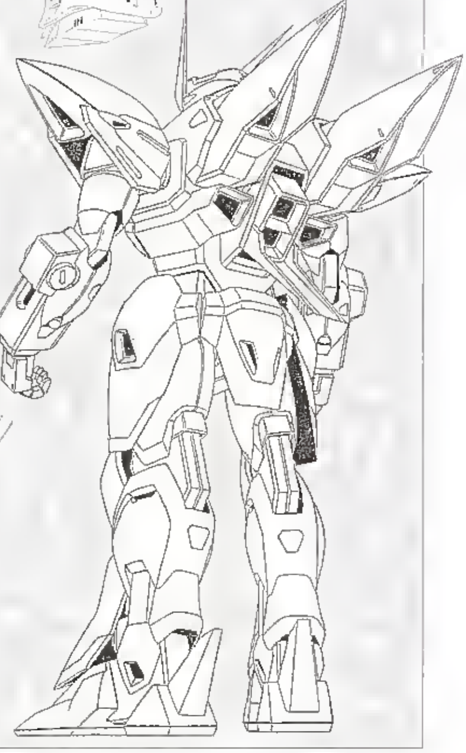


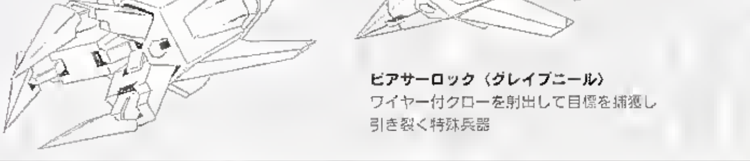






攻盾システム〈トリケロス〉
3連装超高速運動体貫徹弾〈ランサーダート〉、50mm高エネルギービームライフル、ビームサーベルの3武装とシールドが一体化している

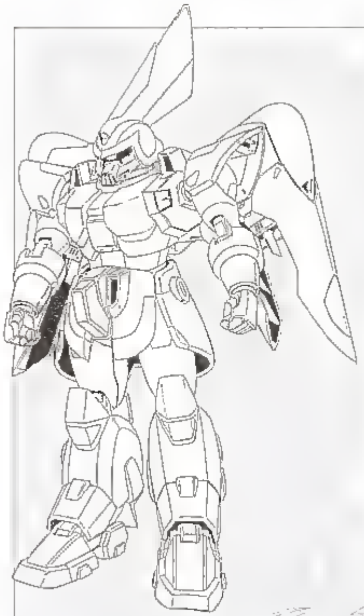


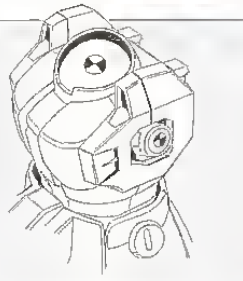


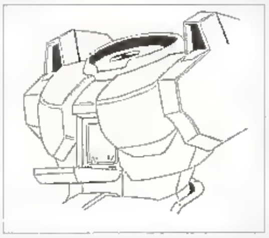
ピアサーロック〈グレイプニール〉
ワイヤー付クローを射出して目標を捕獲し引き裂く特殊兵器

ZGMF-1017
ジン

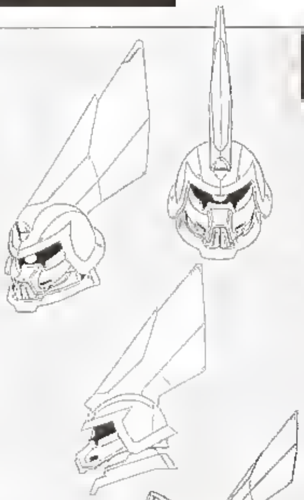
ザフト軍の主力となっている汎用量産型MS。優れた汎用性を持ち、主武器である76㎜重突撃銃を始め、白兵戦用の重斬刀や重粒子砲、短距離誘導弾など様々な兵装を持っている。ザフト軍の[illegible]本機でもあり、偵察型などのバリエーション機も多数存在している。

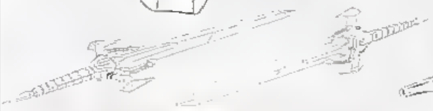




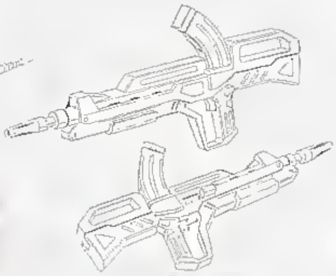


コクピットハッチ

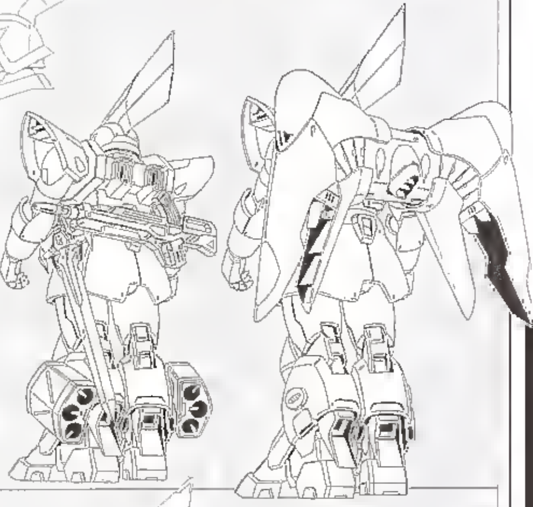




MMI-M3 重斬刀



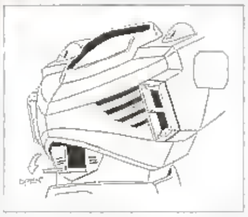
MMI-M8A3 76mm重突撃機銃



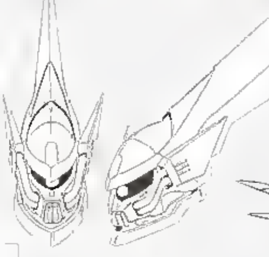
ZGMF-1017 SPEC
全高：21.43m／本体重量：78.50t／武装：MMI-M8A3 76mm[illegible]突撃機銃／MA-M3重斬刀、他／パイロット名：—

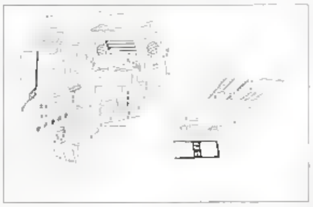
ZGMF-515
シグー

ZGMF-1017をベースに開発されたザフト軍の指揮官用MS。左腕に装着される武器内蔵型のシールドが特徴。機体性能、機動性能、攻撃力、火力、防御力すべての面においてZGMF-1017を上回っており、次期主力機候補ともいわれていた機体。

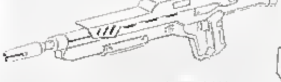


コクピットハッチ

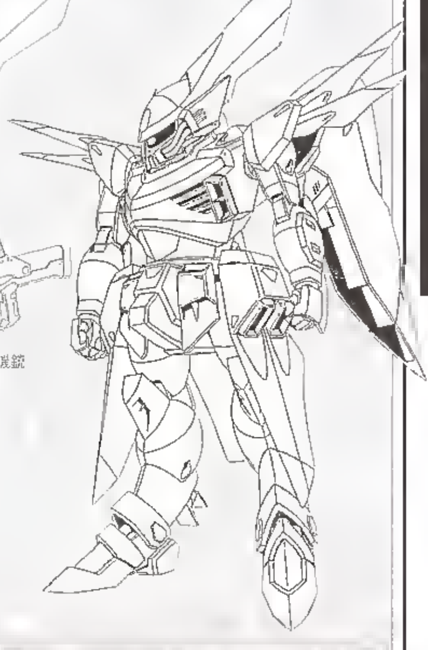


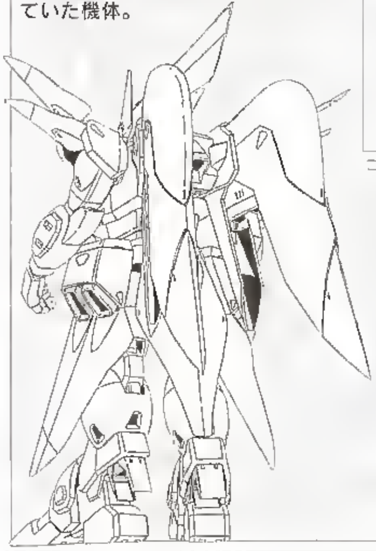


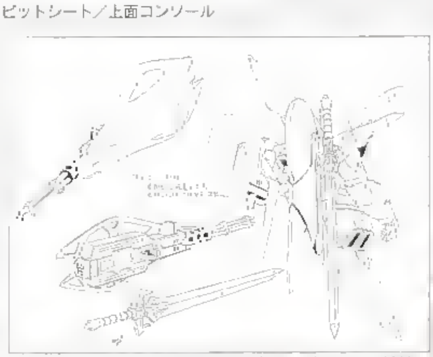
コクピットシート／上面コンソール



MMI-M7S 76mm重突撃機銃





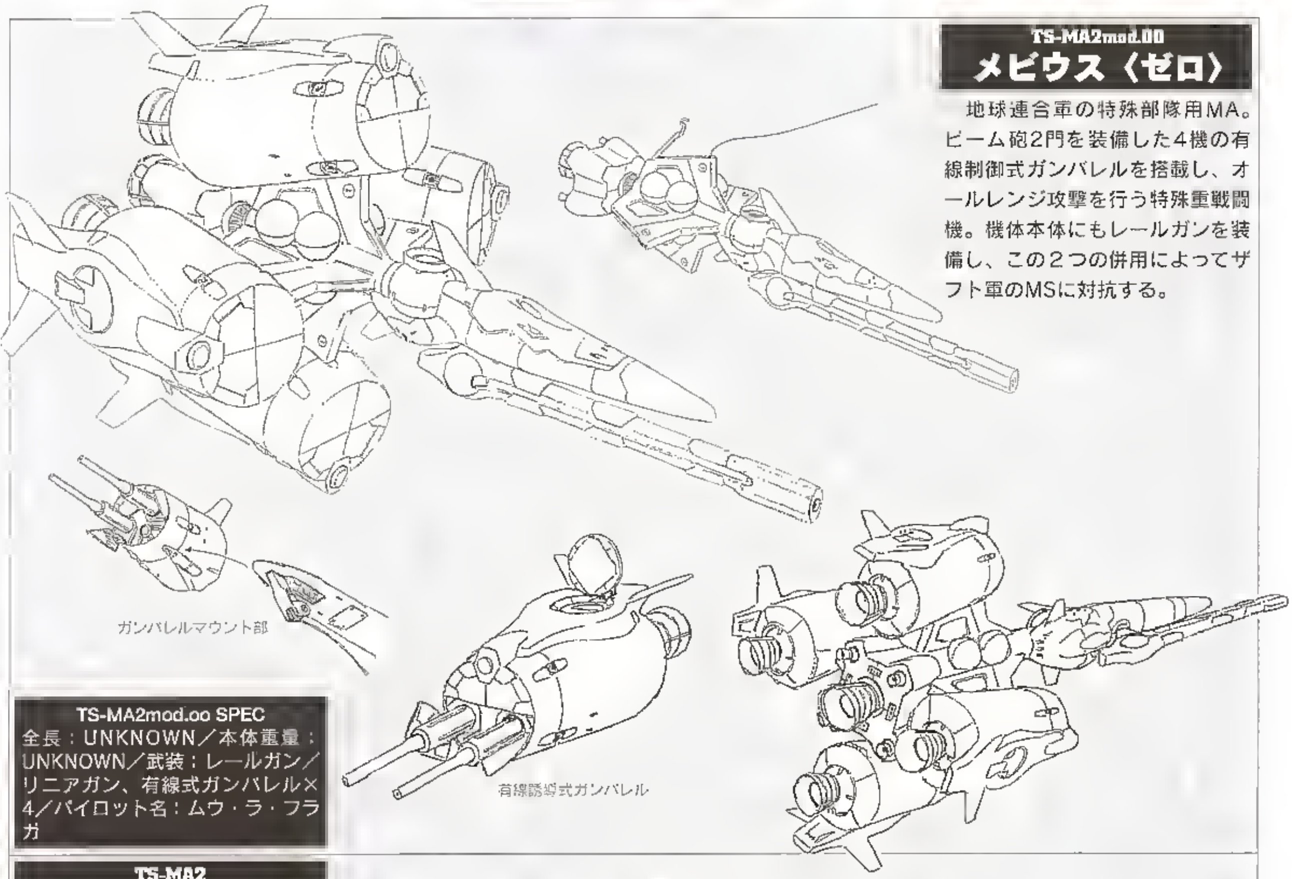


M7070 28mmバルカンシステム内装防盾／MA-M4A重斬刀

ZGMF-515 SPEC
全高：21.43m／本体重量：80.22t／武装：実弾銃／実剣／専用シールド、他／パイロット名：ラウ・ル・クルーゼ、他

TS-MA2mod.00
メビウス〈ゼロ〉

地球連合軍の特殊部隊用MA。ビーム砲2門を装備した4機の有線制御式ガンバレルを搭載し、オールレンジ攻撃を行う特殊重戦闘機。機体本体にもレールガンを装備し、この２つの併用によってザフト軍のMSに対抗する。

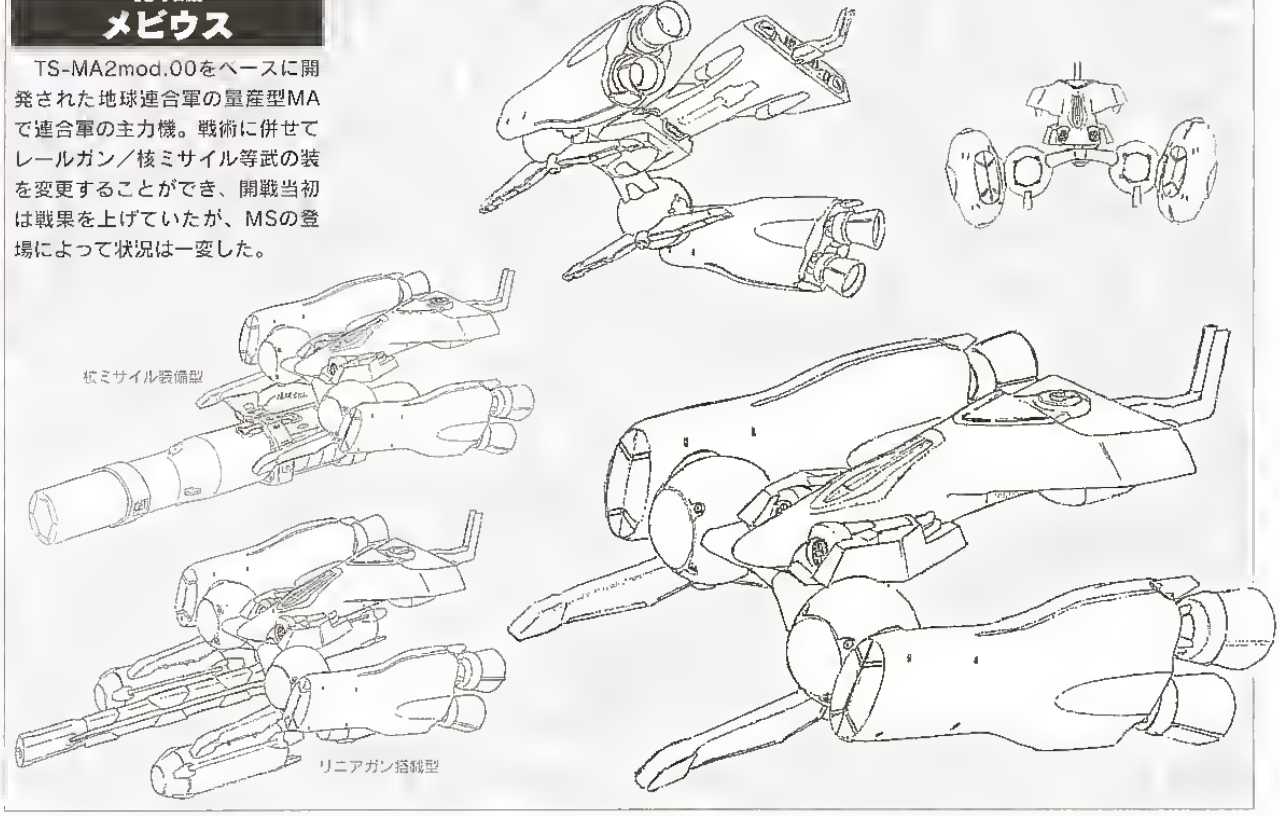

ガンバレルマウント部
有線誘導式ガンバレル

TS-MA2mod.oo SPEC

全長：UNKNOWN／本体重量：UNKNOWN／武装：レールガン／リニアガン、有線式ガンバレル×4／パイロット名：ムウ・ラ・フラガ

TS-MA2
メビウス

TS-MA2mod.00をベースに開発された地球連合軍の量産型MAで連合軍の主力機。戦術に併せてレールガン／核ミサイル等武の装を変更することができ、開戦当初は戦果を上げていたが、MSの登場によって状況は一変した。


核ミサイル装備型
リニアガン搭載型

ガンダム大人名辞典

ガンダムの世界を支えていたのは何もモビルスーツだけではない。ニュータイプやオールドタイプ、様々な人間が生きそして死んでいった。ファーストガンダムから最新作まで、登場人物を可能な限り掲載した。

ガンダム編

あ行

○アカハナ

南米ジャブローのジム量産工場に潜入した破壊工作員の一人。その名の通り赤い鼻のためこの名称（ニックネーム）がつく。ＭＳアッガイに搭乗。

○アコース

ランバ・ラル大尉の部下。コズンと共にザクでガンダムと戦う。二度目の戦闘でガンキャノンの至近弾を受け爆死。

○アムロ・レイ

サイド7で暮らしていた少年。連邦軍とジオン軍の戦闘の中、ふとしたことで連邦軍の秘密兵器ガンダムのマニュアルを目にしたことからそのパイロットとなる。そしてジオン軍の赤い彗星と呼ばれるシャア・アズナブルや少女ララァとの出会いによってニュータイプへと覚醒していく。父であり、軍の技術士官でもあるテム・レイと共に、幼き頃から母親と離れて暮らしていたため内向的な性格である。メカに強くコンピューターマニアで、電子工学系の知識も持ち合わせている。

○イセリナ・エッシェンバッハ

ニューヤーク前市長エッシェンバッハの娘。パーティの席で出会ったガルマ・ザビと恋仲になり、彼の戦死の知らせを聞き、その仇をうつために命をかけて戦場へとおもむく。

○ウッディ・アルデン

南米ジャブローにおいてホワイトベースの修理を担当した連邦軍大尉。アムロの初恋の人、マチルダ・アジャンの婚約者。

か行

○カイ・シデン

サイド7から避難してきた少年。ジオンの空襲のさいに、アムロたちと共にホワイトベースへ避難、クルーとなる。主にガンキャノンに搭乗する。

○カツ・ハウィン

ホワイトベースに収容された避難民の子供。同じ難民のレツ、キッカとは大の仲良しで、悪ガキ三人組を形成する。

○カムラン・ブルーム

サイド6の検察官。ホワイトベースの操舵手であるミライの婚約者であったが、ジオンの地球攻撃の際離ればなれになってしまった。後にサイド6にて再会して永住を進めるが、互いに住む世界の違うことをミライに指摘され、別れをつげられる。

○ガルマ・ザビ

デギン公王の四男。地球攻撃軍司令という要職におり、赤い彗星のシャアとは士官学校時代の同期生で、彼を信頼できる親友だと信じきっていた。だが、そのシャアに裏切られた壮絶な死をとげる。

○キシリア・ザビ

デギン公王の長女。突撃機動軍の指令官で弟ガルマの直接の上司にあたる。父親殺しの理由で政敵である兄ギレンを倒すが、自らもその正体を見やぶったシャアにア・バオア・クーを脱出する際に狙撃される。

○キッカ・キタモト

難民悪ガキ三人組の紅一点。やんちゃでおてんば、元気でおちゃめと四拍子そろった乗組員のマスコット的存在。三人組の中では一番年下だが、ほとんどリーダーのようなもの。

○ギレン・ザビ

ザビ兄弟の長男。ＩＱ240の大才で、父、デギンの隠居と共にジオン公国の実質的指導者となる。和平交渉に向かったデギンを連邦主力艦隊と共にソーラ・レイで葬ったため、父親殺しとしてキシリアに射殺された。

○クラウレ・ハモン

ランバ・ラルの女。ラルの死後、自ら指揮を取りラルの意志を継ぐべく、少ない武器を駆使してホワイトベースに猛攻をかけるが、リュウの捨身の突攻の前に倒れる。

○黒い三連星

キシリア配下の歴戦の戦士、ガイア、マッシュ、オルテガの異名。三人とも黒いノーマルスーツを着ていることからこの名がついた。ルウム戦役ではレビル将軍の乗る連邦軍の旗艦を沈め、彼を捕虜とした実績を持っている。三人とも重ＭＳ（モビルスーツ）ドムを駆る。

○コズン・グラハム

アコースと同じく、ランバ・ラルの部下。ザクで戦闘中にホワイトベースの捕虜となるが隙をついて脱走、ガンダムの情報をラルのもとへ送る。だが、ホワイトベースからの脱走に失敗し死亡。

さ行

○ジーン

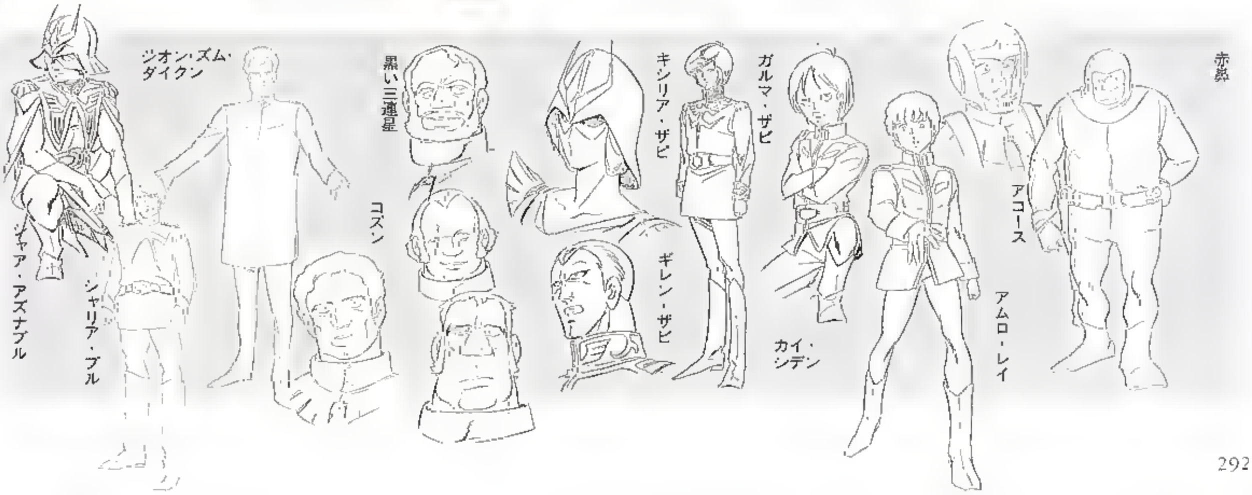
シャア配下のデニム・ザク小隊の新兵。アムロの乗るガンダムと最初に戦った男。サイド7からの脱出を計ろうとしたが、失敗しガンダムに破壊される。

○ジオン・ズム・ダイクン

ジオン共和国（ジオン公国の前身）の創始者であり、サイド国家主義（ジオンニズム）を唱えた人物。それを実践するためにサイド3でジオン共和国の独立を宣言し、連邦と対立した。だがその後、ザビ家の手の者に暗殺される。シャアとセイラの実の父親である。

○シャア・アズナブル

赤い彗星と異名をとるジオン軍のエースパイロット。常に仮面を着用し、他人には決して素顔を見せない。その素顔はザビ家に暗殺


赤鼻
アコース
アムロ・レイ
カイ・シデン
ガルマ・ザビ
キシリア・ザビ
ギレン・ザビ
黒い三連星
コズン
ジオン・ズム・ダイクン
シャリア・ブル
シャア・アズナブル

されたジオン・ズム・ダイクンの子で、セイラの兄、キャスバル・レム・ダイクンである。ザビ家の末弟、ガルマを救えなかったという理由で左遷させられるが、キリシアの目にとまり前線に復帰する。後にニュータイプの少女、ララァ・スンを連れアムロの前に姿を現わす。当初はザビ家に対して異様な復讐心を燃やしていたシャアだったが、宿敵アムロや愛しい少女ララァとの出会いによって来たるべきニュータイプの時代へと目を向け始める。

○シャリア・ブル

木星からジオンへヘリウムを運ぶエネルギー船団の指揮官。潜在的なニュータイプの能力を買われ、ギレンのもとからキシリアのもとへと送られる。モビルアーマー、ブラウ・ブロを駆り、その能力を発揮した。通称、木星帰りの男。

○スレッガー・ロウ

ホワイトベースがジャブローを発進する前に、戦死したリュウの補充用員として配属された中尉。ミライとつかの間の恋を演じるが、ソロモン攻略戦においてジオンのモビルアーマー、ビグザムと交戦し戦死した。

○スレンダー

シャア配下、デニム・ザク小隊の一人。V作戦を確認した後、再びシャアと共にサイド7に進入。脱出後、ガンダムとの戦闘でシャアの援護に回るが、ビームライフルに射抜かれ戦死した。

○セイラ・マス

本名、アルテイシア・ソム・ダイクン。シャアの妹でジオン・ズム・ダイクンの娘。サイド7空襲の際にホワイトベースに避難し、クルーとなる。当初は通信と操舵面を担当していたが、後にGファイターのパイロットとなる。

た行

○デギン・ソド・ザビ

ジオン公国の公王。ジオン共和国の創立者ジオン・ズム・ダイクンの死後、共和国を公国と変え自ら後継者として公王の座についた。そして、ジオン・イズムを実践しつつジオンに専制をしき、ザビ家による一族独裁制を開始した。

○デニム

シャア配下の古参兵でザクのパイロット。ジーンと共にサイド7に潜入するが、アムロの搭乗したガンダムの前に破れる。

○テム・レイ

アムロ・レイの父親。軍の技術士官でガンダムの提唱者でもあったが、サイド7空襲の際宇宙へ吸い出され、酸素欠乏症にかかる。その後、サイド6のジャンク屋に下宿していたところアムロと悲劇の再会をする。

○トクワン

地球にてモビルアーマー、ビグロのテストをしていたジオン軍小尉。ホワイトベースを追うシャアと共にザンジバルで宇宙に出たが、ガンダムとの戦闘において戦死した。

○ドズル・ザビ

デギン公王の三男で、宇宙空間におけるジオンの主力たる宇宙攻撃軍司令官でもある。ソロモン攻防戦時には、自らもモビルアーマー、ビグ・ザムに乗り込み出撃したがガンダムによって倒された。妻ゼナとの間に生まれたばかりの娘、ミネバがいる。

○ドレン

シャアの副官で、シャア左遷後はキャメル艦隊の指揮官として再登場。ザンジバルでホワイトベースを追うシャアの支援のためホワイトベースに戦いを挑むが、ガンダムの威力の前に艦隊は全滅した。

は行

○ハヤト・コバヤシ

ホワイトベースの乗員で、主にガンタンクの操縦を担当する。サイド7に住んでいた頃はアムロの近所で、空襲の際に一家を失っている。

○ブライト・ノア

ホワイトベースに乗り込んでいた士官候補生。パオロ艦長の死後、正規の軍人のないホワイトベースの指揮をとっていくことになる。後に少尉に昇進、ジャブローに着いて中尉になり正式にホワイトベースの指揮官となった。

○フラウ・ボウ

サイド7でアムロの隣近所に住んでいたガールフレンド。空襲の際に目前で家族を失くし、以降ホワイトベースのクルーになる。艦内では医療や生活環境を受け持ち、カツ、レツ、キッカたちの良いお姉さん役として張り切る。のちに通信オペレーターになる。

○フラナガン・ブーン

マッド・アングラー隊の上官。ユーコンの艦長でパイロットあがりである。ガンダムに倒された部下の仇を討つために、自らモビルアーマー、グラブロで出撃するがガンダムにやられ戦死する。

ま行

○マ・クベ

キシリア配下のジオン突撃機動軍大佐。キシリアに地球上最大の鉱物資源採掘基地をまかされてはいるが、それはキシリアがジオンの支配者となるためのみに利用された。オデッサの戦いでレビル将軍に敗れた後は宇宙にもどり、テキサスコロニーで自らも専用モビルスーツ、ギャンでガンダムに挑み、死闘を演じながらも破れ去った。壺などの骨董品収集は有名で、死ぬ間ぎわまで気にしていたほどである。

○マチルダ・アジャン

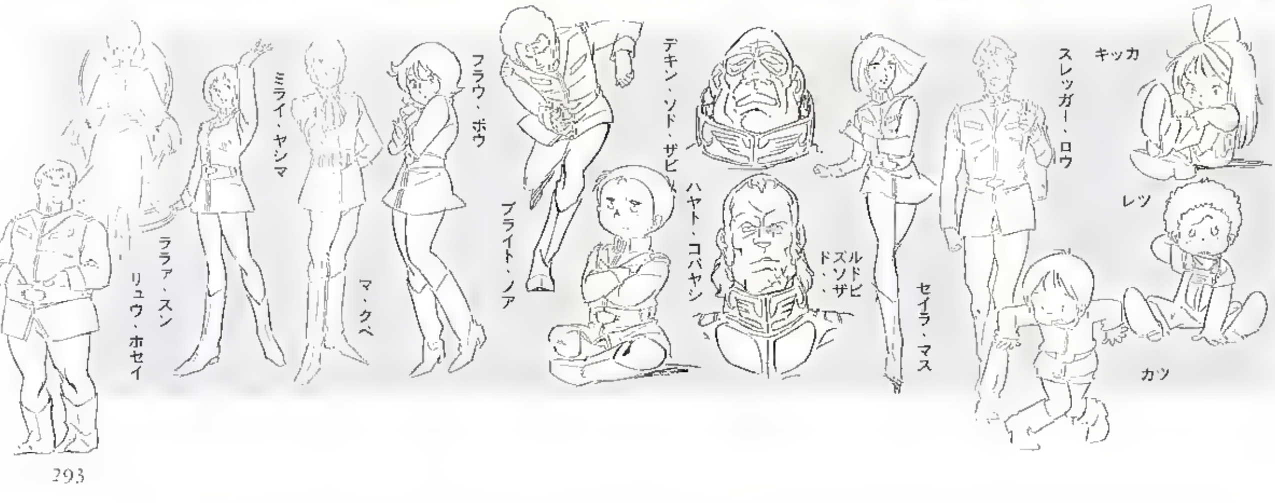
連邦のミディア輸送部隊、マチルダ隊の指揮官。レビル将軍の下でホワイトベースに秘かに補給物資を届ける任務につく。南米のジャブローに婚約者がおり、ジャブローに着いた時点で式を上げる予定であった。女ながらも自分の信念を持って仕事に望み、その身を犠牲にして散っていった。ひとつの女性の理想の姿として、アムロの初恋の人であり、彼の成長に大きな影響を与えた人物である。

○ミネバ・ラオ・ザビ

ドズル・ザビの忘れ形見。一年戦争の結果、ザビ家の生き残りはいなくなり、ザビ家唯一の血筋となる。

○ミハル・ラトキエ

北アイルランドのベルファストに住んでいた少女。両親は戦死し、今は妹と弟の三人で暮らしている。ジオンのスパイ107号としてホワイトベースに潜入するが、改心してカイとともにガン・ペリーに乗りこむ。だが、


キッカ
スレッガー・ロウ
レツ
カツ
セイラ・マス
ルドビ
ズソザ
ド・・
デキン・ソド・ザビ
ハヤト・コバヤシ
フラウ・ボウ
ブライト・ノア
ミライ・ヤシマ
マ・クベ
ララァ・スン
リュウ・ホセイ

ミサイル発射時の爆風にまきこまれ戦死。

○ミライ・ヤシマ
サイド7を脱出する際にたまたまスペースグライダーのライセンスを持っていたため、ホワイトベースの操艦を務めることになった。ブライト・ノアに好意を抱いていたが、途中からホワイトベースに乗り込んできたスレッガー中尉とつかの間の恋を演じる。ホワイトベースではクルーたちの母親的存在だ。

○モスク・ハン
電磁工学の新鋭学者。ガンダムに自分の理論を応用したマグネットコーティングを施した。これによってガンダムの性能はいちぢるしく向上することとなった。

ら行

○ララァ・スン
一週間戦争で両親を失い、さまよっていたとき、その秘められたニュータイプの能力に気づいたシャアにひろわれ、ニュータイプ研究所であるフラナガン機関に送られた。そしてテストに優秀な成績をおさめた後に、モビルアーマー、エルメスのパイロットとして実戦に送られ歴戦の勇者以上の能力を発揮した。戦場の中で同じニュータイプであるアムロに共鳴したものの、不幸な身の上から救い出してくれたシャアへの慕情を捨てきれず、ガンダムとの戦闘の最中にシャアをかばい、ビーム・サーベルをコクピットに受け、壮絶な死をとげていった。

○ランバ・ラル
ジオン宇宙攻撃軍大尉。ドズル中将の命を受け、ガルマの仇討ちを任務とする独立戦闘部隊として地球に降り立つ。陸戦用ギャロップでホワイトベースを追い、新型のモビルスーツ、グフを駆り出撃する。

○リュウ・ホセイ
ホワイトベースに乗り込んでいたパイロット候補生。傷をおった身体のまま出撃しクラウレ・ハモンと相打ちをとげる。

○レツ・コ・ファン
何をするにもカツ、キッカと一緒に行動する悪ガキ三人組の一人。

Zガンダム編

あ行

○アストナージ・メドッソ
アーガマのチーフメカニックマン。カミーユの原案をアナハイム社に送り、可変型モビルスーツZガンダムを実現させた。

○アポリー
クワトロ大尉直属の部下でエゥーゴの中尉。アーガマのリック・ディアス隊のチーフであり、昔とったきねづかでシャトル操縦もこなす。ゼダンの門付近の戦闘で、ジェリドの放ったビームを受け戦死する。

○アムロ・レイ
一年戦争時はRX―78ガンダムを駆り、ジオンの赤い彗星のシャアと死闘を演じたほどの名パイロット。しかし終戦後は、ニュータイプという理由だけで危険分子として連邦軍に幽閉され戦いから遠ざかっていた。だが、フラウとの再会により目覚め始め、カツを連れてエゥーゴに参加するようになる。そこでかつての宿敵シャア・アズナブルこと、クワトロ大尉と出会い、ジオンの二の舞を踏もうとしているティターンズを倒すという目的のため、共に戦うことになる。その後、カラバに入り、かつての同僚ハヤトと共にニュータイプの先輩としてカミーユを支えていく。

○ウォン・リー
エゥーゴを支える出資者の一人。それゆえに大きな発言力を持ち、カミーユ、クワトロ大尉、ブライト艦長などに口を出す。

○エマ・シーン
ティターンズのメンバーとしてガンダムMK―IIに乗りこむ予定だったが、バスクの卑劣なやり方に反発し、ガンダムMK―II3機を奪いエゥーゴに参加する。グリプス2での攻撃において、エゥーゴのパイロットであったレコア・ロンドと壮絶な相打ちをとげ、カミーユの腕の中で息を引きとった。

か行

○カイ・シデン
元ホワイトベースのクルー。終戦後はフリーのジャーナリストとして活躍していたが、ティターンズの情勢をさぐるためにジャブローに潜入した際、同じ目的で潜入していたエゥーゴのレコア少尉と同行することになった。だが、その後再び姿を消しエゥーゴに参加することはなかった。

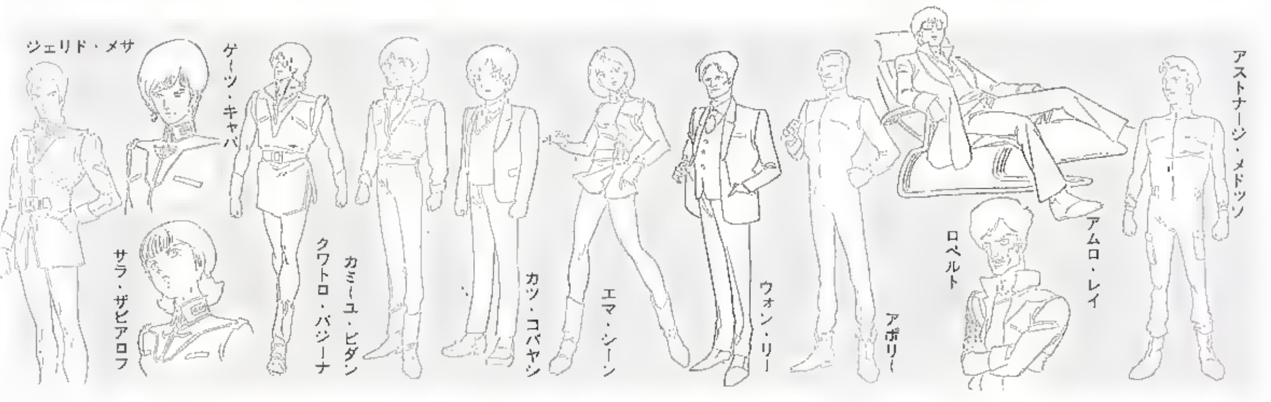
○カクリコン・カクーラー
ティターンズの中尉。ジェリドの良き戦友でありライバルでもあった。カミーユらを追い大気圏に突入した際、バリュートを破壊されマラサイとともに燃えつきた。

○カツ・コバヤシ
かつての悪ガキ三人組の一人。一年戦争後はハヤト、フラウ夫妻のもとにレツ、キッカと共に引きとられていたが、戦いに目覚めたアムロに従いエゥーゴに参加した。よく先走りするクセがあり無断で出撃することなどがしばしばあったが、グリプス2の戦闘でGディフェンサーに乗り出撃し、そのはかない命を散らせた。

○カミーユ・ビダン
女のような自分の名前にコンプレックスを持ち、それゆえに空手、ホモアビス、ジュニアモビルスーツなどに熱中していた。そのコンプレックスをティターンズのジェリド中尉に刺激され、さらに自分を侮辱したMPに仕返しするためにガンダムMk―IIを動かすという行動に出る。ガンダムMk―IIの性能を知るために潜入していたクワトロ大尉に救われ、エゥーゴに参加するようになり、ガンダムMk―II、Zガンダムのパイロットとして戦いを繰り返していくうちに、フォウ・ムラサメを始めとする様々な人との出会いによって、ニュータイプとして急速に覚醒していくようになる。

○キッカ・コバヤシ
ホワイトベースのわんぱく三人組の紅一点だったキッカも、今はカツ、レツと共にハヤト、コバヤシ夫妻の養子になっていた。カツ、アムロと別れた後、レツとともに母フラウを守り日本へ渡っていった。

○クム
クワトロが地球から連れてきた女の子。前作におけるキッカの役割りを持ち、アーガマ


アストナージ・メドッソ
アムロ・レイ
ロベルト
アポリー
ウォン・リー
エマ・シーン
カツ・コバヤシ
カミーユ・ビダン
クワトロ・バジーナ
ゲーツ・キャパ
サラ・ザビアロフ
ジェリド・メサ

内に愛嬌をふりまくマスコットとなる。

○クワトロ・バジーナ

前作における赤い彗星シャア・アズナブルその人である。一年戦争後、行方不明になっていたが突如クワトロ・バジーナの名で連邦軍大尉の地位につく。エゥーゴでは中心的な人物として活躍し、ブレックス准将の死後はエゥーゴの全権を託されるようになる。後にダカールでの演説の席で自分がシャア・アズナブルであることを明かし、ティターンズの非道を地球圏人類に公表する。カミーユのニュータイプとしての資質を高く評価し、かつてアムロと自分が犯した罪を繰り返さぬようにとカミーユを導いていく。ザビ家唯一の血筋であるミネバを立て、ジオンの再興を唱えてアクシズを起こしたハマーン・カーンとは因縁じみた関係を持ち、そのハマーンとの決戦において再び生死不明のままいずこかへ消え去っていった。

○ゲーツ・キャパ

ティターンズの大尉。ニュータイプ研究所員、ローレンと共にロザミアのテストを行う。カミーユにロザミアを接触させた際、兄という存在をロザミアの意識に植えつけたため、自分を兄と思い込ませて精神を連動させ彼女を操った。強化人間。

さ行

○サラ・ザビアロフ

ティターンズの曹長で、ニュータイプとして育てられた少女。戦場で出会ったカツにティターンズより抜けることを進められるが、自分をやさしく期待のまなざしで見守ってくれるパプテマス・シロッコに引かれ、彼の楯となってカツの銃弾に倒れる。

○ジェリド・メサ

エリート集団、ティターンズの中尉。ティターンズの中でもずば抜けた実力を持ち合わせながら、カミーユと出会ってからは運に見放され、愛情を超えた感情を持ったライラ中尉、同僚のカクリコン、そして自分を愛してくれたマウアーと次々に仲間を失い、その仇討ちとばかりに執拗にカミーユを狙うが、その思いも果たせぬまま戦死していった。

○ジャマイカン・ダニンガン

ティターンズ・地球連邦軍少佐。バスク大佐の右腕として戦艦アレキサンドリアの指揮をとっていたが、ヤザンの策謀によってアレキサンドリアの艦橋もろとも爆死した。

○ジャミトフ・ハイマン

ティターンズの最高権力者で地球連邦軍大将。地球圏の総てを手中にしようとする野心を持ち、その手段としてティターンズを結成した。エゥーゴのブレックス准将を暗殺し政局の転換を計ったが、自分もまたシロッコの銃弾を前に倒れた。

は行

○バスク・オム

ティターンズの指揮官で地球連邦軍大佐。狂信的な選民思想の持ち主で、目的のためには手段を選ばない。

○パプテマス・シロッコ

超巨大輸送艦ジュピトリスの中で養成された前作のシャリア・ブルに続く『木星帰り』のニュータイプ。権謀術数にたけ、次第にティターンズ中枢へと入り込んでいく。戦後を支配するのは女性であるという思想を持ち、自分の戦いはそのためのものであると主張する。人の心を巧みに操り、ヤザンを初めとしサラ、レコアをその手中におさめていく。

○ハマーン・カーン

ジオンの残党で組織されたアクシズを率いる謎の女性。幼いミネバの摂政として実権を握り、ザビ家復興を当面の目的とかかげているがその真意は不明である。ニュータイプとしての能力も一流で、自らもモビルスーツ、キュベレイを駆り出撃する。

○ハヤト・コバヤシ

元ホワイトベースのクルーで、ガンタンクのパイロットであった。終戦後、フラウと結婚し戦争博物館の館長職につく。だが、ひそかにエゥーゴを支援し、カラバのメンバーとしてアウドムラの艦長を務める。

○ファ・ユイリィ

カミーユの幼なじみ。その理由から連邦軍に追われ、ふとしたことからアーガマのクルーとなる。アポリーの訓練を受け、途中からパイロットとして実戦に参加するようになる。

○フォウ・ムラサメ

日本のＮＴ（ニュータイプ）研、ムラサメ研究所の手による4番目の強化人間。幼少の頃の記憶を奪われており、それを取り戻すためにサイコ・ガンダムを駆って戦場へと赴く。カミーユとの出会いによって、自分を解ってくれる人間として、そして同じニュータイプとして共鳴するが、その感情は逆に彼女を苦しめることとなる。

○ブライト・ノア

元ホワイトベースの艦で地球連邦軍中佐。連邦軍（特にティターンズ）の卑劣なやり方に反発し、エゥーゴに移る。ヘンケンの後を継いでアーガマの艦長に就任する。地球には妻のミライと二人の子供を残してきている。

○フラウ・コバヤシ

ホワイトベースの元クルー、終戦後、ハヤトと結婚しカツ、レツ、キッカの三人を養子として引きとる。

○ブレックス・フォーラ

連邦軍准将ではあるが、エゥーゴの指導者でもあった。ダカールでの連邦総会に出席した際、ジャミトフ配下の者によって暗殺された。

○ベルトーチカ・イルマ

カラバのメンバー。一年戦争の英雄であるアムロに興味を引かれ、その言動で周囲の反感を買ってしまう。

○ヘンケン・ベッケナー

エゥーゴの要員でアーガマの艦長であったが、後にブライトにその座を譲りラーディッシュへと移る。グリプス2の攻防戦でかねてより好意を寄せていたエマ中尉を守るため、ラーディッシュと運命を共にした。

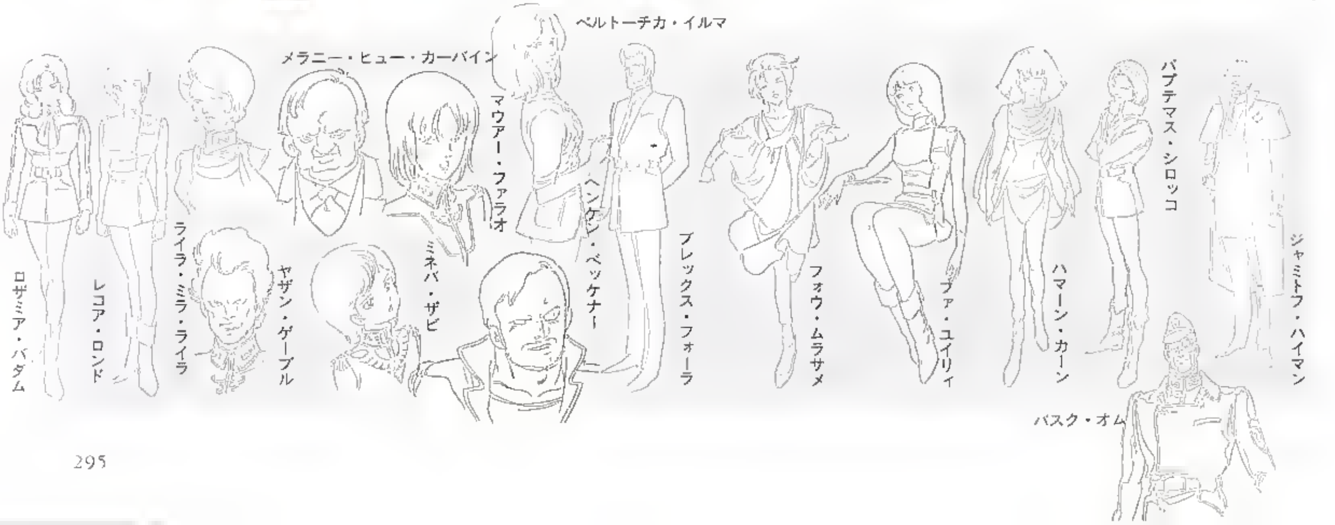
ま行

○マウアー・ファラオ

ジャブロー脱出の際にジェリドを助けて以来、彼と行動を共にするようになり次第に想いを寄せるようになる。そしてついには、身を楯にして彼をかばい、若い命を散らせる。

○ミネバ・ザビ

一年戦争で戦死したドズル・ザビの娘。ザ


ベルトーチカ・イルマ
メラニー・ヒュー・カーバイン
マウアー・ファラオ
ヘンケン・ベッケナー
パプテマス・シロッコ
ジャミトフ・ハイマン
ハマーン・カーン
ファ・ユイリィ
フォウ・ムラサメ
ブレックス・フォーラ
ミネバ・ザビ
ヤザン・ゲーブル
ライラ・ミラ・ライラ
レコア・ロンド
ロザミア・バダム
バスク・オム

ビ家の血を引く唯一の人間で、ザビ家復興の希望として動きながら少女になる。

○ミライ・ノア

前作では、ホワイトベースの操舵手として活躍した。終戦後ブライトと結婚し二児の母親となっている。

○メラニー・ヒュー・カーバイン

アナハイム・エレクトロニクス社の会長で、エゥーゴの大口出資者でもある。しかしその反面、ティターンズにも武器を提供している。

や行

○ヤザン・ゲーブル

ティターンズを我が物にしようと企む男。まさに野獣という感じで、モビルスーツの操縦技術も超一流である。愛機ハンブラビを駆る。部下のラムサス、ダンゲルとの連係プレーは絶妙である。

ら行

○ライラ・ミラ・ライラ

ボスニアのガルバルディβ隊を率いる女性で連邦軍中尉。ジェリドに頼まれ、無重力での戦闘を教えるハズだったが、ガンダムMk－IIの前にあえなく破れ去る。

○レコア・ロンド

エゥーゴのメンバーだったが、シロッコとの出会いによってその運命が大きく変わり、自分の居場所を求めてシロッコの元へと走る。

○レツ・コバヤシ

カツ、キッカと共にハヤトに引きとられたかつての悪ガキ三人組の一人。

○ロザミア・バダム

北米のN T（ニュータイプ）研、オーガスタ研究所で育てられた強化人間。幼少時に見た『コロニー落し』の恐怖が今だ尾を引き、『空が落ちてくる』という強迫観念に捕らわれている。サイコ・ガンダムMk－IIを駆りカミーユの前に立ちはだかるが、植えつけられた記憶と強迫観念が混同し、自我崩壊をまねいてしまう。

○ロベルト

アポリーと同じくシャアの部下。アポリーやレコアの乗ったシャトルを守ろうとして、アッシマーにやられ戦死する。

ガンダムZZ編

あ行

○アマサ・ボーラ

ネオ・ジオンのパイロット。ダカールにきたガンダムチームを迎撃するためにドワッジで出撃するが、ZZに敗れ、リィナの隠れていた小屋に墜落してしまう。

○アリマス・モマ

グレミーのところにサイコ・ガンダムMk－IIを運んできた輸送隊隊長。パイロットでもあり、緑色に塗られたバウを駆る。

○イーノ・アッバーブ

シャングリラのときからジュドーの親友であり、ガンダムチームの一員。コア・トップのパイロットを務めるほかにも、ブリッジ要員やM S（モビルスーツ）の整備なども行う。

○イリア・パゾム

強化人間となったマシュマーの副官だが、実は、精神的に不安定となったマシュマーを監視するためにハマーンが送った目付け役。ニュータイプとしての能力も高く、マシュマーからゆずられたリゲルグを駆り、ZZを苦しめた。

○エマリー・オンス

エゥーゴのドック艦ラビアンローズの艦長代理を務める。ブライトに熱烈な片思いをしていた。ネエル・アーガマを守るためにラビアン・ローズで戦闘に参加し、ブライトの名を呼びながら死んでいった。

○エル・ビアンノ

シャングリラのジャンク屋時代からのジュドーの仲間で、情報集めが得意。ガンダムチームとして戦闘に参加するようになってからは、ガンダムMk－IIのパイロットを務める。ジュドーに対して淡い恋心を抱いている。

○エルピー・プル

ネオ・ジオンのパイロット。ニュータイプとして非常に高い能力を持っており、ニュータイプ専用MSキュベレイMk－IIを手足のごとく操る。しかし、精神的には普通の10歳の女の子と変わりはない。風呂に入るのが趣味である。ジュドーと出会ってからジオンを離れ、ジュドーを兄のように慕った。自分の分身であるプルツーとの戦いのとき、ジュドーをかばって散っていった。

○オウギュスト・ギダン

ハマーンが、グレミーを監視するために送り込んだ士官。逆にグレミー側につこうとした。自分の力を見せようとドライセンで出撃するが戦闘中に撃墜される。

か行

○ガザの嵐隊

エンドラ所属のガザD3機で構成されるMSチーム。パイロットはパンパ、ワイム、ピアンである。アクロバット的な操縦が得意でそれを生かしたガザ・ストーム・フォーメーションによる三身一体の攻撃をかける。

○キャラ・スーン

ネオ、ジオンの女性士官。失敗続きのマシュマーを監視するためにエンドラにやってきた。MS、R・ジャジャを駆る。コクピットに座ると気分が高揚する妙なクセを持つ。一時、アーガマの捕虜になっていたが後に強化人間にされ、MS、ゲーマルクを駆りハマーンの親衛隊長を務めた。

○グレミー・トト

ネオ・ジオンの士官だったが、ハマーンを裏切り自分の手でジオンを復活させようとする。彼の下には人工受精によって作り出されたニュータイプ部隊がある。彼自身もザビ家の人間とニュータイプとの間に作られた試験官ベビーらしい。ルーを好きになっていたが、最後はそのルーの駆るZガンダムに撃たれた。

○ゲモン・バジャック

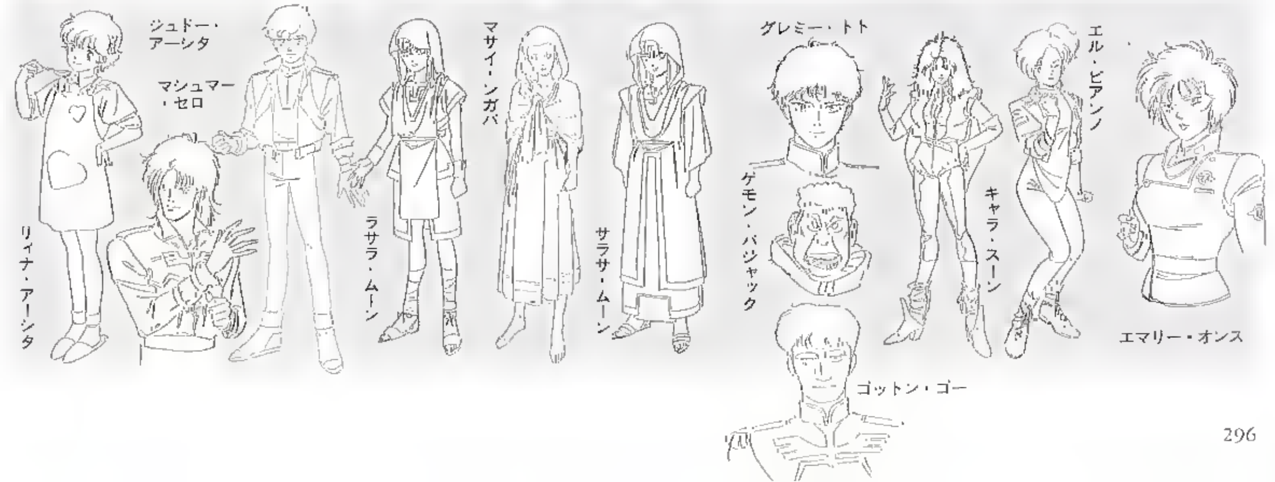
シャングリラのジャンク屋のひとり。自らの手でジャンクを寄せ集めて作ったMSゲゼを駆ってジュドーたちに戦いを挑んだ。

○ゴットン・ゴー

エンドラでマシュマーの副官を務める。世間知らずの上官マシュマーにはふりまわされていた。月でトーレスの幼なじみセシリアを利用しようとするが失敗して戦死する。

さ行

○サラサ・ムーン


ジュドー・アーシタ
マシュマー・セロ
リィナ・アーシタ
ラサラ・ムーン
マサイ・ンガバ
サラサ・ムーン
グレミー・トト
ゲモン・バジャック
キャラ・スーン
エル・ビアンノ
エマリー・オンス
ゴットン・ゴー

ロストコロニー、ムーンムーンに住む光族の長。ニュータイプとての素質も高いものを持っている。

○ジュドー・アーシタ

もとは、仲間とともにシャングリラでジャンク屋をやっていた少年だった。出稼ぎに出た両親にかわり、たったひとりの肉親である妹リィナを立派に育てようとしている。Zガンダムを盗もうとしてZを動かしたことをブライトに見こまれ、アーガマに乗り込みZガンダム、ガンダムZZのパイロットを務めた。最初は成り行きにまかせて戦闘に参加していたが、リィナをさらわれてからはリィナを助けるため、そして最後にはバカげた戦いを終わらせるために戦うようになった。ニュータイプとしての能力は最も高く、ハマーンも自分の味方にひきいれようとしていた。

た行

○デザート・ロンメル

ジオン敗北以来10年近くもアフリカの砂漠でジオン公国の再来を信じて待っていた老兵。自分専用に改装したドワッジ改を駆る。

な行

○ニー・ギーレン

ランスとともに、強化人間となったキャラの監視役を務める。親衛隊用MS、ガズRを駆る。

は行

○ビーチャ・オーレグ

ジュドーより1歳年上。シャングリラ時代は仲間のリーダー格を自認していた。先走りから一時期、ネオ・ジオンの手先になったこともある。最終的にはネエル・アーガマの艦長代理を務め、パイロットとして百式に乗って戦闘にも参加した。エルに片思いしている。

○プルツー

プルの双子の姉妹でグレミーの切り札。ニュータイプとしての能力はプルと同等以上に高く、サイコ・ガンダムMk-II、キュベレイ、クィン・マンサなどのニュータイプ専用MSを軽々と扱う。プルの呼びかけで、最後にはジュドーにも心を開いた。

ま行

○マサイ・ンガバ

砂漠に住む少女。死んでしまった元ジオンの兵士の夢「白いMSを倒す」をはたすため、兵士の残したゲルググでガンダムチームに戦いを挑んだ。

○マシュマー・セロ

ネオ・ジオンの指揮官。騎士道精神を重んじ、ハマーンに心からの忠誠を誓っている。強化人間になってからもその忠誠心は変らず、最後までハマーンのために戦い抜いた。

○ミリィ・チルダ

アナハイム・エレクトロニクスから来たラビアンローズの女性メカマン。

○モンド・アガケ

シャングリラ時代からのジュドーの仲間。一時はビーチャとともにネオ・ジオンにいたこともある。ガンダムチームの中では、Mk-II、百式、メガライダーのパイロットを務めた。ラサラ・ムーンに好意を持っていた。

ら行

○ラカン・ダカラン

ネオ・ジオンの指揮官。豪放無双な戦い方をする。グレミーの反乱の際には、地球をもらうという条件でグレミー側についた。

○ラサラ・ムーン

ムーンムーンの光族の少女。サラサの双子の妹。姉と同じようにニュータイプの素質を持つ。

○ランス・ギーレン

ニーとともにキャラの副官を務める。ガズLを駆る。

○リィナ・アーシタ

ジュドーの妹で、いつも無茶ばかりする兄を気づかっている。逆境にもあまりめげることがない明るい少女。

○ルー・ルカ

エゥーゴのパイロット。ジュドーたちとともにガンダムチームの一員となり、Zガンダムを駆って活躍した。青いノーマルスーツに流れ星が彼女のトレードマークである。

逆襲のシャア編

あ行

○アストナージ・メドッソ

グリプス戦役、アクシズ戦役を通してアーガマのメカマンを務めた彼は、今回もブライト艦長の下でラー・カイラムのメカマンを務める。

○アデナウアー・パラヤ

連邦宇宙軍の参謀次官でクェスの父親。優秀で頭の回転は早いが、娘のクェスとの意志の疎通はほとんどできていない。

○アムロ・レイ

地球連邦軍大尉。ブライト率いるロンド・ベル隊のエースパイロットで、ネオ・ジオン総帥を名乗り、地球に対して攻撃を仕掛けてきたシャアと、ν（ニュー）ガンダムを駆り戦う。

○オクトバー・サラン

ν（ニュー）ガンダム開発にたずさわっているアナハイム側の技術者。

か行

○カムラン・ブルーム

かつてのミライの婚約者で、現在はロンデニオンの会計監査官。シャアとの取り引きを良しとする連邦高官たちの行動を、ロンド・ベル隊のブライトに告げる。

○ギュネイ・ガス

ネオ・ジオン軍ヤクト・ドーガのパイロット。人工的なニュータイプである強化人間のため、精神的に不安定なところがある。

○クェス・パラヤ

アデナウアー・パラヤの娘。自分を必要としてくれるシャアについていき、彼のもとでニュータイプへと覚醒していく。

○ケーラ・スゥ

連邦軍ロンド・ベル隊の中尉。リ・ガズィに乗る優秀なパイロットで、メカマンのアストナージとは特に親しい関係である。

さ行

○シャア・アズナブル

ジオン共和国の創始者、ジオン・ズム・ダイクンの息子。アクシズ戦役で消滅したはずのネオ・ジオンを再興し、その総帥として再び地球圏への戦いを挑んできた。

た行

○チェーン・アギ

ロンド・ベル隊の技術士官でメカニックも担当する。ν（ニュー）ガンダムの開発プロジェクトでは主導的な立場にあり、アムロには想いを寄せている。

○チューミン・ノア

ハサウェイと同じく、ブライトとミライの娘。シャトルの席が一つしかとれなかったため、母ミライと地球に残る。

な行

○ナナイ・ミゲル

ネオ・ジオンの戦術士官で、ニュータイプ研究所の所長でもある。シャアに想いを寄せている。

は行

○ハサウェイ・ノア

ブライトとミライの息子で、ロンデニオンに向かうシャトルの中でクェスに出会う。クェスの行動に振り回されながらも、彼女をシャアのもとから救い出すために戦場に赴くようになる。

○ブライト・ノア

ロンド・ベル隊、ラー・カイラムの艦長。一年戦争、グリプス戦役、アクシズ戦役と常にガンダムの搭載された戦艦の艦長を務めた艦長の中の艦長である。

ま行

○ミライ・ノア

ブライト・ノアの妻。ブライトとの間に出きた二人の子供、ハサウェイとチューミンとホンコンシティで暮らしていたが、ネオ・ジオンの隕石攻撃で宇宙に避難しようとする。

ら行

○レズン・シュナイダー

ネオ・ジオン軍ギラ・ドーガ隊の小隊長。ニュータイプの戦闘参加をきらっている。

0080編

あ行

○アルフレッド・イズルハ（アル）
サイド6のあるコロニーに住む10才の少年。コードナンバーは0039295MC。成績はあまりよくない。行動的で明るい性格をしているが、両親の不仲のためか、大人びているところもある。ほかの子供たちと同じように、戦争や兵器に対してはかっこいいものという認識しか持っておらず、兵隊やMSが大好きである。そのため、サイド6におけるアレックス奪取作戦に巻き込まれる、というより自分から飛び込んでいく。コロニー内における戦闘で被弾したザクのパイロット、バーニィと知り合う。

○アルの父（イームズ・イズルハ）
仕事の都合で、アルとは離れて暮らしている。以前から、妻であるミチコ・イズルハとの離婚が危ぶまれていたが、なんとか家庭の危機は脱している。

○アンディ・ストロース（アンディ）
サイクロプス隊のメンバーのひとり。ハイゴッグのパイロット。北極でのアレックス奪取作戦の最中、コンテナが積載されたシャトルを撃破するために先行し過ぎたため、防衛隊の寒冷地用ジムに狙い撃ちにされ、機体もろとも、この戦闘で死亡している。

か行

○ガブリエル・ラミレス・ガルシア（ガルシア）
サイクロプス隊のメンバーのひとり。バーニィが編入されるまでは隊の中の最年少者でもあった。戦闘や仕事の前にしめるバンダナが特徴。自分の感情を表に出すのが苦手である。

○キリング中佐
ジオンの高官で、サイクロプス隊の直接の指揮官にあたる。公国軍きっての強硬派で、最終的にはグラナダの司令官を殺し、基地の実権を掌握する。サイクロプス隊のアレックス奪取失敗を知るや、コロニーごと破壊するために、核ミサイルによる攻撃を強行しようとする。

○クリスチーナ・マッケンジー（クリス）
アルのお姉さん的な存在で、地球連邦軍のパイロット。アレックス開発チームの一員で、教育型コンピューターを訓練し、実際の戦闘を経験していないMSに、熟練パイロット並の戦闘能力を持たせる仕事（一般に、シューフィッター〝靴の調整師〟と呼ばれる）をしている。人員不足のためもあって、アレックスのテストパイロットも兼任している。サイド6における、一連のアレックス奪取作戦を阻止するため、否応なしにコロニー内で戦闘を展開することになってしまう。

○クリスの父
アルの家のとなりに住むマッケンジー家の家長。連邦軍に入った娘のクリスが、そろそろ適齢期であるためやきもきしているが、仕事の関係とはいえ、家に帰ってきたので、内心喜んでいる。アルの腹違いの兄だと自称するバーニィが好青年であり、実際クリスもまんざらでもなさそうなので、今後の展開に期待している。

○クリスの母
大変おっとりした性格の女性で、夫と同様、当面の心配事は、女のくせに連邦軍などにはいった、おてんば娘のクリスのことだけである。彼女もバーニィを気に入っているようだ。

さ行

○シュタイナー・ハーディー隊長
特殊任務部隊サイクロプス隊の指揮官。戦争のプロであり、MSの操縦に関しても超一流のベテラン。それゆえにけむたがり、無理な作戦を押しつける上官もいる。邪魔者であるはずのアルを迷惑がらず優しく接するが、気づかれぬように盗聴機を忍ばせるなど、非情な一面ももっている。

た行

○チェイ
アルの同級生。アルと同じく兵隊がすきで、休みにはテルコットやアルたちと戦争ゲーム（サバイバルゲームのようなものと思われる）で遊び、教室での話題も、もっぱら戦争やMSに関することで占められている。

○チャーリー
サイド6のコロニーに住んでいる、サイクロプス隊の協力者。シュタイナーとは旧知の仲であるらしい。普段は〝ピンク・エレファント〟というスナックのマスターをしている。

○ディック・ルムンバ
連邦軍の医療センターで、義手などの研究・開発をしているが、実際には極秘裏にアレックスの建造を担当している。連邦軍の秘密工場に忍び込むために、学級新聞の取材と偽ったアルのために、クリスが紹介してくれた。

○テルコット
アルの同級生。チェイと同じく、戦争・兵隊に興味を持っている。

○ドロシー
アルの同級生。席がアルのすぐ後ろで、軍や戦争に興味を持っているアルたちに、何かというとつっかかってくる。アルたちは、決して彼女に口で勝つことができない。MSの好みに関して仲間から孤立したアルに対して助け船を出すなど、年相応にやさしいところもある。

は行

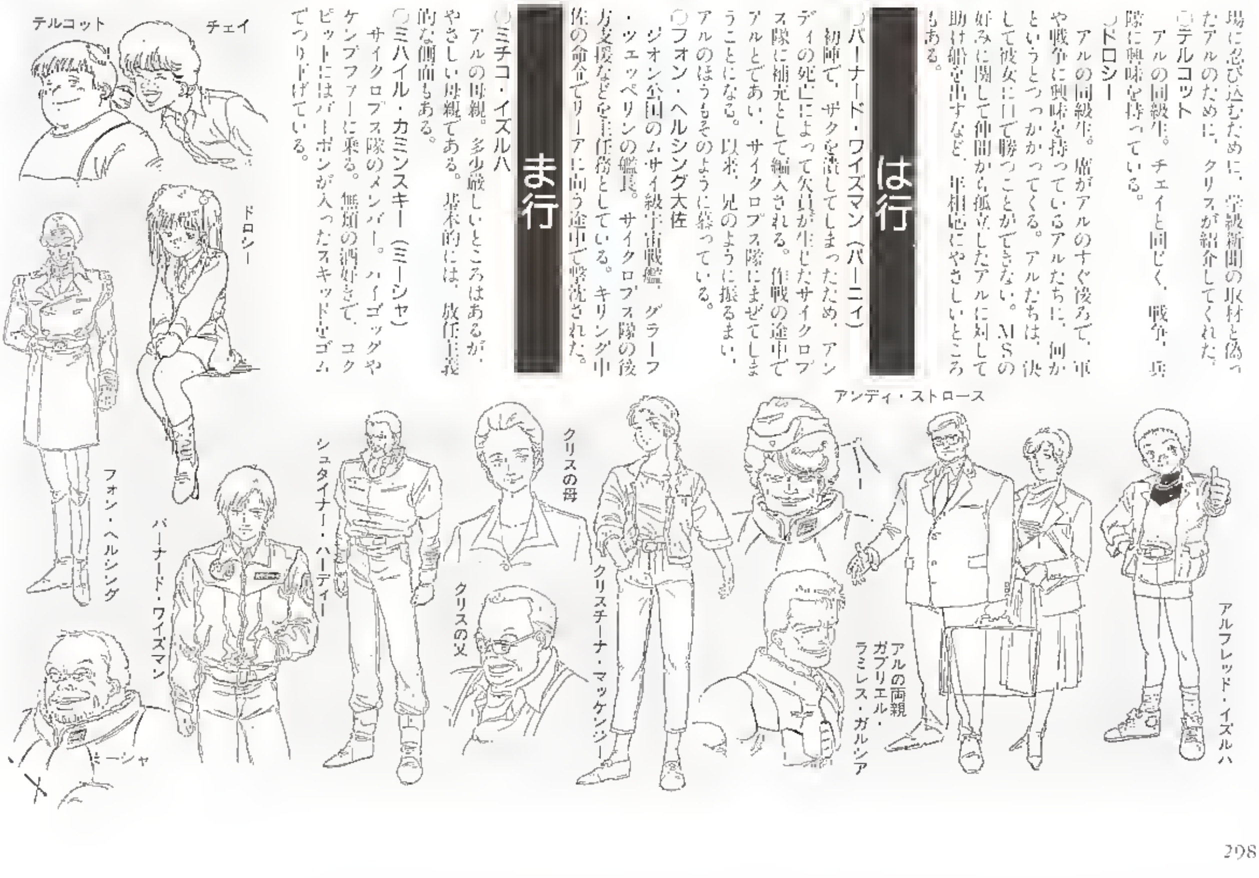
○バーナード・ワイズマン（バーニィ）
新兵で、ザクを潰してしまったため、アンディの死亡によって欠員が生じたサイクロプス隊に補充として編入される。作戦の途中でアルとであい、サイクロプス隊にまぜてしまうことになる。以来、兄のように振るまい、アルのほうもそのように慕っている。

○フォン・ヘルシング大佐
ジオン公国のムサイ級宇宙戦艦、グラーフ・ツェッペリンの艦長。サイクロプス隊の後方支援などを主任務としている。キリング中佐の命令でリーアに向う途中で撃沈された。

ま行

○ミチコ・イズルハ
アルの母親。多少厳しいところはあるが、やさしい母親である。基本的には、放任主義的な側面もある。

○ミハイル・カミンスキー（ミーシャ）
サイクロプス隊のメンバー。ハイゴッグやケンプファーに乗る。無類の酒好きで、コクピットにはバーボンが入ったスキッドをゴムでつり下げている。


アルフレッド・イズルハ
アルの両親 ガブリエル・ラミレス・ガルシア
アンディ・ストロース
クリスチーナ・マッケンジー
クリスの母
クリスの父
シュタイナー・ハーディー
バーナード・ワイズマン
フォン・ヘルシング
ドロシー
チェイ
テルコット
ミーシャ

0083編

あ行

○アクラム・ハリダ
中尉。アルビオンの航法士。

○アナベル・ガトー
デラーズ軍少佐。かつては302哨戒中隊を率いたエリート軍人。〝ソロモンの悪夢〟として連邦軍兵士に怖れられていたエースパイロットでもある。現在はジオン再興を願うデラーズ軍指導者、エギーユ・デラーズの元で右腕として最前線で戦っている。〝星の屑作戦〟の第1段階としてガンダム試作2号機の強奪作戦を実行する。

○アルファ・A・ベイト
地球連邦軍中尉。モンシアたちとともにアルビオンに配属された補充要員のひとり。一年戦争のときは、バニングの部下として戦い抜いた。

○イワン・パサロフ
アルビオンの操舵士を務める無口な大尉。

○ウイリアム・モーリス
アルビオンの通信士を務める少尉。

○エイパー・シナプス
地球連邦軍大佐。強襲揚陸艦アルビオンの艦長を務め、ガンダム試作2号機奪回作戦の指揮をとる。

○エギーユ・デラーズ
デラーズ軍中将。ジオン再興を掲げ、連邦に戦闘をしかけているデラーズ軍の全軍を指揮する指導者である。ジオン軍総帥、ギレン・ザビの熱狂的な親派であり、ギレンの思想を実現しようとしている。

か行

○ケリィ・レズナー
ジオン軍のMSパイロットで、ガトーの戦友でもあった。戦闘で左腕を失い、終戦とともに退役したが、秘匿していたMAヴァル・ヴァロを修理、改造し、パイロットとして再起しようとしていた。

○コウ・ウラキ
オーストラリアのトリントン基地所属の連邦軍少尉。試作機のテストパイロットを務めていたが、ガトーによるガンダム強奪事件を期にガンダム試作1号機のパイロットを務めることになる。そして、アルビオンの乗員としてデラーズ・フリートとの戦いに参加する。

さ行

○サウス・バニング
地球連邦軍大尉。トリントン基地でMS性能試験の指揮をとっていた。試作2号機奪回作戦発動後は、アルビオンのMS部隊の指揮官の任に就いた。

○シーマ・ガラハウ
デラーズ軍中佐。艦隊を率いながら、自らもMSを駆って戦場に出る女傑である。デラーズ軍の中で戦力の骨幹の一部を成しているが、はみだしものであり、ガトーとはそりがあわない。

○ジャクリーヌ・シモン
軍曹。アルビオンの艦橋オペレーター。

た行

○チャック・キース
地球連邦軍少尉。コウの古くからの親友で、ともにトリントン基地でテストパイロットを務めていた。ガンダム試作2号機奪回作戦にも、コウとともに志願する。

○チャップ・アデル
モンシア、ベイトとともにアルビオンに配属された。補充要員3人の中では一番穏和で冷静な性格をしており、まとめ役になっている。

○ディック・アレン
中尉。トリントン基地所属のMSテストパイロット。

○デトローフ・コッセル
大尉。シーマ艦隊の副官。

な行

○ニック・オービル
アナハイム所属のメカマン　実はデラーズ軍のスパイ

○ニナ・パープルトン
アナハイム社のシステム・エンジニアで、GPシリーズのシステム・ソフト開発担当。試作機の運用試験に立ち会うためアルビオンに随行してきて、ガンダム強奪事件に巻き込まれる。やがて、GP01のパイロットとなったコウにこころひかれ、デラーズ・フリートとの戦いに自らの意志でついていくことになる。

○ノイエン・ビッター
少将。地球に残ったジオン残党を集めたアフリカにあるキンバライト鉱山基地の司令。ガトーがHLVを用いて試作2号機を宇宙に持ち出そうとするのを支援し、壮絶な死を遂げる。

は行

○ハマーン・カーン
小惑星帯にあるジオン残党の拠点、アクシズを取り仕切る年若き指導者。ジオン再興を目指す同志として、デラーズに支援を送る。

○ピーター・スコット
軍曹。アルビオンの艦橋オペレーター。

○ベルナルド・モンシア
地球連邦軍中尉。試作2号機奪回作戦のために、補充要員としてアルビオンに配属されたMSパイロットのひとり。自信過剰でプライドが高い。コウとガンダム試作一号機のパイロットの座を争う。

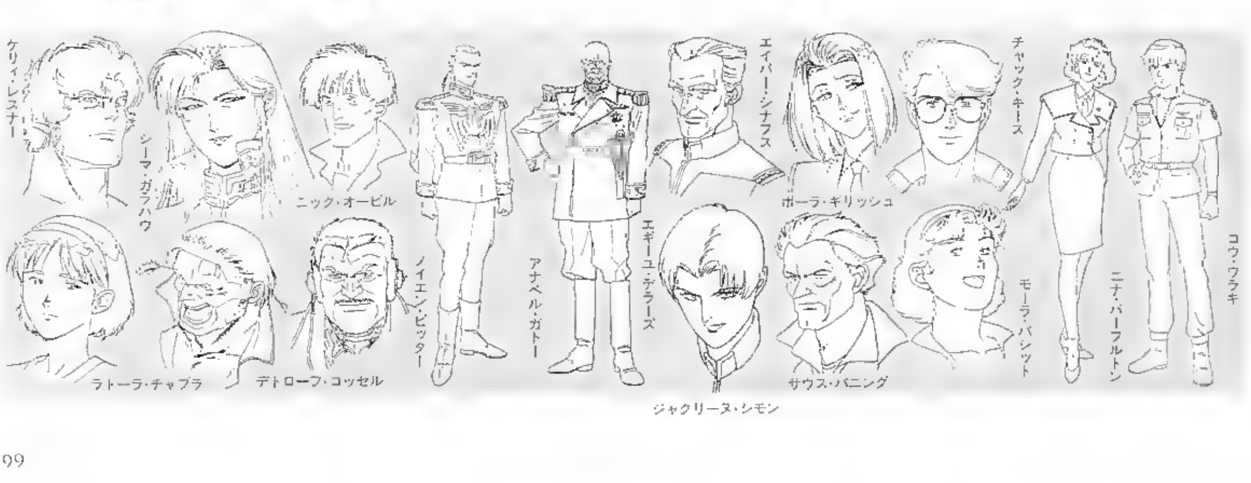
○ポーラ・ギリッシュ
アナハイムに務めるシステム・エンジニアでニナの親友。

ま行

○モーラ・バシット
GPシリーズの整備士長としてアルビオンに乗り組んでいる。威勢がよくて、周りの人間に対する面倒見もいい。ニナのよき相談相手でもある。

ら行

○ラトーラ・チャプラ
不自由な身体となり退役したケリィの面倒を見続けてきた女性。再び戦場に出ようとするケリィを必死で止める


コウ・ウラキ
ニナ・パープルトン
チャック・キース
ポーラ・ギリッシュ
エイパー・シナプス
モーラ・バシット
サウス・バニング
エギーユ・デラーズ
ジャクリーヌ・シモン
アナベル・ガトー
ノイエン・ビッター
ニック・オービル
シーマ・ガラハウ
ケリィ・レズナー
デトローフ・コッセル
ラトーラ・チャプラ

F91編

あ行

○アーサー・ユング
シーブックと同じハイスクールの機械科に通う軍や兵器関係に詳しい少年。C・Vの強襲時ガンタンクに搭乗、戦死した。

○アンナマリー・ブルージュ
C・V軍偵察部隊の隊長。ザビーネ・シャルに思いを寄せていたが、ベラに媚びを売る姿を見て嫉妬し、地球連邦軍に投降する。

か行

○カロッゾ・ロナ
C・V軍の最高指揮官で、ベラ・ロナの実の父親。人類を永遠に生き延びさせるという「ラフレシア・プロジェクト」の発案者。自己を鍛えんがために鉄仮面をつけ、自らの身体を強化人間に改造してまで、義父マイッツァーの夢を実現しようとした。

○グルス・エラス
スペース・アークのメカニックマン。サナリィ施設に置き去りにされていたF91を回収、実戦配備にとセッティングを行なっていた。

○コズモ・エーゲス
フロンティアⅠでC・V軍に反抗を続けていたレジスタンス・グループのリーダー的存在。連邦軍の退役軍人で、スペース・アークの行動にやたらと口を出した。

さ行

○ザビーネ・シャル
〝黒の戦隊〟と異名をとるC・V軍の精鋭部隊ブラック・バンガードの隊長。ベラ・ロナのお目付役としての任務を受け、なにかと彼女の面倒を見る。部下に厳しく、卑怯なことが嫌いな実直な武人。

○サム・エルグ
シーブックのクラスメイト。行動派の少年で、思ったことはすぐ行動にうつすタイプ。

○シーブック・アノー
フロンティアⅣでハイスクールの機械科に通っていたごく普通の少年。溶接工の父親はあまり家に帰らず、技術者の母は仕事に魅力を感じ家を出て行ってしまったため、妹と二人で過ごすことが多かった。C・V軍の強襲で友人たちとともにコロニーを脱出。逃避行動のすえ、地球連邦軍の練習艦スペース・アークに収容され、母親が開発したバイオコンピュータを組込まれたMS、F91に乗るようになる。

○シオ・フェアチャイルド
ベラ・ロナをセシリーとして育てた養父。フロンティアⅣでパン屋を営なんでいる。成長したベラをカロッゾに引き渡し、恩恵に預ろうとしたが、フロンティアⅣの迎賓館で謀殺された。

○ジョージ・アズマ
シーブックと同じハイスクールの普通科に通う少年。普段はおっとりしているが、いざというときは危険な仕事を自ら買ってでるといった勇気もかね備えている。

○セシリー・フェアチャイルド
シーブックと同じハイスクールの普通科に通っていた少女。実はC・Vを率いるロナ家の長女、ベラ・ロナ。幼いころに家を出奔した母親に連れられてフロンティアⅣにやってきたが、C・V軍のフロンティアⅣ強襲のさいに、兄であるドレル・ロナに連れられてロナ家に帰った。家に戻った後はザビーネにMSの操縦を習い、試作MSビギナ・ギナを与えられ、戦場でシーブックと再会するはめになった。

た行

○鉄仮面
カロッゾ・ロナの強化された姿とされているが、定かではない。

○ドレル・ロナ
ロナ家の長男にしてベラ・ロナの兄。C・V軍では大隊を率るほどの実力をもつ。母親とともに出奔した妹を連れ戻すためもありフロンティアⅣを強襲。ブラック・バンガードを率いるザビーネを密かにライバル視している。

○ドロシー・ムーア
政府高官を父に持つ少女。見かけの派手さのわりには心優しく、戦火を避けて避難する間、幼い子供たちの面倒をよく見ていた。

○ドワイト・カムリ
軍の高官を父に持ち、自らもハイスクールの生徒会長を務めている。フロンティアⅣからの脱出行では、性格の気弱さと優柔不断さを露呈してしまった。

な行

○ナディア・ロナ
ベラ・ロナの母。父であるマイッツァーの唱える貴族主義の重圧に耐えかねて、娘を連れシオ・フェアチャイルドとかけおちした。

○ナント・ルース
スペース・アークのチーフメカニック。寛大な性格でレアリー艦長代理の知恵袋でもある。

は行

○ビルギット・ピリヨ
スペース・アークの乗組員の中で、唯一MSの操縦ができるパイロット候補生。ヘビーガンを駆りシーブックのF91とともに戦った。

○ベラ・ロナ
↓セシリー・フェアチャイルド

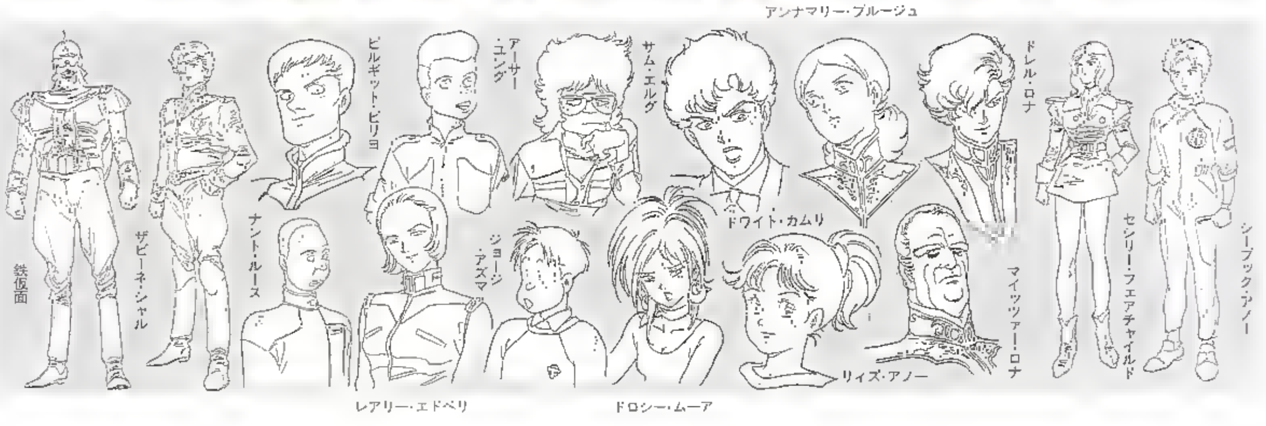
ま行

○マイッツァー・ロナ
ロナ家の長にしてクロスボーン・バンガードの総裁を務める人物。民衆を治めるためにはふさわしい高貴な人間があたらなくてはならないという貴族主義の実践者である。

ら行

○リィズ・アノー
シーブックの妹。兄思いで、幼いながらもなかなかのしっかりものである。母のモニカが仕事のために家を出たことを快く思っていない。

○レアリー・エドベリ
地球連邦軍練習艦、スペース・アークの艦長代理を務める士官候補生。クロスボーンの攻撃により正式軍人がほとんどいなくなってしまったために、この任につくことになった。



アンナマリー・ブルージュ
シーブック・アノー
セシリー・フェアチャイルド
ドレル・ロナ
マイッツァー・ロナ
リィズ・アノー
ドワイト・カムリ
サム・エルグ
アーサー・ユング
ドロシー・ムーア
ジョージ・アズマ
ビルギット・ピリヨ
レアリー・エドベリ
ナント・ルース
ザビーネ・シャル
鉄仮面

Vガンダム編

あ行

○アルベオ・ピピニーデン
「ピピニーデンサーカス」の異名を持つ部隊のMSパイロット兼隊長。後にモトラッド艦隊の副司令となるが、出撃中に味方に激突され爆死。

○ウォレン・トレイス
オデロとともにラゲーンでリガ・ミリティアに拾われた戦災孤児。器用に立回る才覚があり、緊張すると熱を出すという特技を持つ。

○ウッソ・エヴィン
カサレリアに住む少年。偶然、ベスパのMSを奪って戦ってしまったことから、Vガンダム、V2ガンダムのパイロットとなり、戦争の渦中に巻き込まれていく。

○エリシャ・クランスキー
マルチナの姉。おとなしそうだが芯はしっかりしている。次第にオデロに惹かれていく。

○オイ・ニュング
カミオン隊のリーダー。リガ・ミリティアの東欧地区の重鎮で、メンバーからは伯爵と呼ばれる。基地内に侵入したクロノクルにさらわれ、見せしめのためギロチンにかけられた。

○オデロ・ヘンリーク
ラゲーンで焼け出された3人の子供たちのリーダー格。お調子者だが心根は優しい。ウッソとはよくケンカもするが、MSのパイロットになってからはサポートに徹する。一目惚れしたエリシャとはうまくいくが、ウッソを守るためカテジナのMSと戦い宇宙に散る。

○オリファー・イノエ
リガ・ミリティアのパイロットで、シュラク隊を育て上げた隊長。マーベットの婚約者。モトラッド艦隊の足を止めるためV2コア・ファイターで特攻をかける。

か行

○カテジナ・ルース
ウーイッグの街に住んでいたウッソの憧れの少女。ベスパの空襲で焼け出されリガ・ミリティアに身を寄せるが、後にベスパの戦闘要員となり、ウッソたちと戦いを繰り広げる。

○カルルマン・ドゥカートゥス
空襲で母親と死に別れた赤ん坊。ウッソとカテジナに拾われ、後にシャクティを始めとするリガ・ミリティアの人々に育てられる。

○カレル・マサリク
トマーシュの弟で、兄に劣らず行動的。後にホワイトアークのブリッジ要員となる。

○クロノクル・アシャー
マリアの実弟でベスパの青年将校。地上の埃を嫌い常にマスクを装着する。試作MSシャッコーのテスト中リガ・ミリティアと接触。その戦闘の際、ウッソにシャッコーを奪われる。後にモトラッド艦隊司令となり、最後はリグ・コンティオでウッソと死闘を演じる。

○ケイト・ブッシュ
シュラク隊のメンバー。ジブラルタルの戦闘で、破損したマスドライバーの支柱を支えるため敵の攻撃に身をさらし、メッメドーザのビーム・サーベルにコクピットを貫かれる。

○ゴッドワルド・ハイン
「人喰い虎」の異名を持つベスパのパイロット。漂流中、ウッソに助けられた事がある。

○コニー・フランシス
初期からのシュラク隊のメンバーで、後に新メンバーのリーダー格となる。ウッソとクロノクルの戦闘に割って入るところを、カテジナのゴトラタンに狙い撃ちにされた。

さ行

○シャクティ・カリン
ウッソの幼馴染み。母親はザンスカールの女王マリア。ウッソと共にリガ・ミリティアに協力したことから、次第に戦争の渦中へ。後にカガチによってエンジェル・ハイロゥ計画に利用されるが、その計画の本当の意味を知り、全ての人々を救うため祈りを捧げる。

○ジュンコ・ジェンコ
初期のシュラク隊のリーダー。面倒見も良くメンバーからは「姉さん」と慕われていた。ビッグキャノンの爆弾を外そうとして爆死。

○ジン・ジャハナム
リガ・ミリティアの指導者の暗号名。リーンホースに乗っていたのもそのひとり。口だけ達者な小心者だったが、戦闘が最終局面を迎えた際は潔く、リーダーとして身を処した。

○スージィ・リレーン
オデロとともに拾われた戦災孤児。ギロチンを目の当たりにしたため異常に恐れている。シャクティと一緒にいることが多く、ザンスカール帝国に拉致されたこともある。

○ソフィア・イエリネス
イエリネス姉弟の姉。弟と共に機内に隠れていることが多かった。

た行

○タシロ・ヴァゴ
ベスパの艦隊司令官。カイラス・ギリー建造を指揮していたが、その失敗でギロチンにかけられそうになったことを根に持って反乱し、女王マリアを拉致。V2ガンダムに追い詰められてマリアを射殺してしまい、激怒したウッソのビーム・サーベルで貫かれる。

○ドゥカー・イク
バイク乗り魂を持ったベスパの軍人。戦闘バイク部隊でカミオン隊を襲撃する。その後、自ら立案したモトラッド艦隊に配属。ウッソたちを追いつめるが、結局は敗北する。

○トマーシュ・マサリク
カレルの兄。冷静だが行動的で、後にガンブラスターのパイロットになる。オデロとのコンビで戦闘要員として活躍する。

は行

○ハンゲルク・エヴィン
ウッソの父親。実はリガ・ミリティアの指導者であるジン・ジャハナムのひとり。最後の戦いでエンジェル・ハイロウの防衛部隊に特攻をかけるが、その後の生死は不明。

○ファラ・グリフォン
ラゲーン基地司令。独断でオイ伯爵をギロチンにかけたせいで宇宙漂流の刑に処される。生還後は性格が一変し、鈴を鳴らすパイロットとしてウッソたちを怯えさせる。ザンネック、ゲンガオゾと乗り継ぎ、ウッソに挑む。

○フォンセ・カガチ
ザンスカール帝国の実権を握るガチ党の党首。木星帰りの男で、街の占い師だったマリアをスカウトしてマリア主義を広めた。マリア亡き後は、シャクティを利用してエンジェル・ハイロゥ計画を進めようとした。

○ブラスタ・イエリネス
ハイランドの子供のひとり。ソフィアの弟。

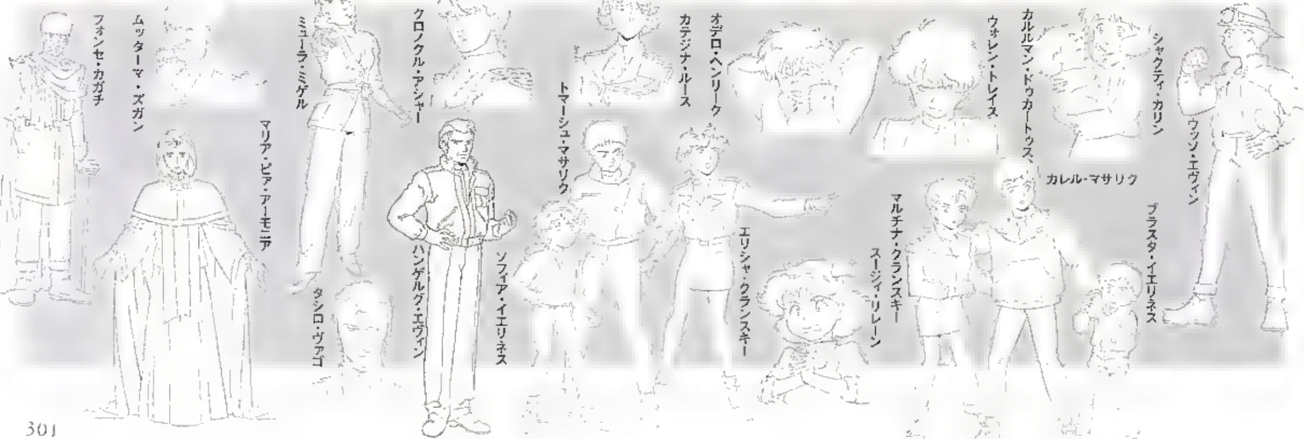
○フランチェスカ・オハラ
シュラク隊に補充されたパイロット。ウッソがエンジェル・ハイロゥに潜入した際に脱出口を確保するが、カテジナのゴトラタンの攻撃を投降と見誤り、撃墜されてしまう。

○ペギー・リー
シュラク隊の初期メンバー。ザンスカールのコロニーで、マリアを人質にしたウッソを庇い、戦死する。

○ヘレン・ジャクソン
シュラク隊の初期メンバー。激しい性格の持ち主で、輸送機を逃がすためにトムリアットと相打ちとなる。

ま行

○マーベット・フィンガーハット


ウッソ・エヴィン
シャクティ・カリン
ブラスタ・イエリネス
カレル・マサリク
カルルマン・ドゥカートゥス
ウォレン・トレイス
マルチナ・クランスキー
スージィ・リレーン
オデロ・ヘンリーク
カテジナ・ルース
エリシャ・クランスキー
トマーシュ・マサリク
ソフィア・イエリネス
クロノクル・アシャー
ハンゲルグ・エヴィン
ミューラ・ミゲル
タシロ・ヴァゴ
マリア・ピァ・アーモニア
ムッターマ・ズガン
フォンセ・カガチ

Vガンダムの正規のパイロット。婚約者のオリファーが死んだ後はシュラク隊を率いてホワイトアークのリーダー的存在になる

○マヘリア・メリル
シュラク隊の初期メンバー。ウッソを救おうとしてトムリアットに撃破される。

○マリア・ピア・アーモニア
ザンスカール帝国の女王。シャクティの母親。母なるものの復権を主張するマリア主義を唱え、それをカガチが帝国の象徴として利用した。超常能力の持ち主だとされ、その力でエンジェル・ハイロゥの始動を行うが、謀反したタシロによって撃ち殺されてしまう。

○マルチナ・クランスキー
エリシャの妹で、素直だが勝気な性格。ホワイトアークではレーダーを担当。

○ミューラ・ミゲル
ウッソの母親。シャクティを助けるためにベスパに捕らえられ、さらに戦闘において人質とされ、非業の死を遂げる。

○ミリエラ・カタン
決戦直前シュラク隊に補充されたパイロット。ゴトラタンを駆るカテジナに撃破される。

○ムッターマ・ズガン
ザンスカール帝国主力艦隊司令。カガチの盟友で、ザンスカール帝国の建国に尽力した。最後までエンジェル・ハイロゥを防衛していたが、ジャンスダルクの特攻で死亡する。

○ムバラク・スターン
ジャンスダルクを旗艦とする地球連邦軍の宇宙艦隊司令官。堕落した連邦にあって誇りと信念を持つ数少ない気骨ある軍人。

や行

○ユカ・マイラス
バグレ隊の生き残りでシュラク隊に加わった地球連邦軍のMSパイロット。ウッソをエンジェル・ハイロゥに導くために特攻する。

ら行

○ルペ・シノ
ピピニーデンの部下。ウッソの素質を見抜き、幾度となく執拗に懐柔しようとする。

○ロベルト・ゴメス
地球連邦軍のパイロット。ウッソたちをジブラルタルに輸送して以来、リガ・ミリティア艦艇の艦長として活躍。対エンジェル・ハイロゥ戦ではリーンホースJr.で特攻をかける。

第08MS小隊編

あ行

○アイナ・サハリン
公国軍のテストパイロット。現在は没落したが、かつてはサイド3で名家といわれていたサハリン家の令嬢。家の再興を期して、兄と共に軍に身を置いている。宇宙用の試作MSのテスト中に連邦のMSと戦闘になり、敵の援護にかけつけたシローと出合う。誇りと兄への愛情に縛られて、自分の思うような生き方ができずにいるが、シローと出合って、絶望的な生き方から逃れようとする。

○エレドア・マシス
08小隊の通信士。ミケルと二人でホバー・トラックを担当している。趣味で作曲した歌がコンテストに入賞し、音楽ソフトとして市販されるほどの腕を持つ。階級は伍長。

か行

○カレン・ジョシュア
08小隊のMSパイロット。エレドアとともに、シローが赴任する以前から小隊に所属しているメンバーで、階級は曹長。地球出身の元医学生で、隊長を補佐する有能な副官。

○キキ・ロジータ
敵占拠部隊を撃退するため、シローが接触したゲリラの頭目の娘。数々の修羅場をくぐり抜けたせいか、外見に似合わず肝が座っている。けなげで一途な側面も持ち合せている。

○ギニアス・サハリン
アイナの兄で公国軍秘密基地司令。アプサラス開発計画の総責任者。病に体を蝕まれ死期が迫っているが、大型飛行兵器であるアプサラスを完成させ、その功績でサハリン家を復興させる夢を見ている。

○コジマ大隊長
シローたちが所属する第08MS小隊を擁するコジマ大隊の総指令官。階級は中佐。

さ行

○ジダン・ニッカード
コジマ大隊の補給兵。大酒飲みで常にウイスキーのボトルを携えている。

○シロー・アマダ
連邦軍少尉。サイド2の士官学校卒業と同時に戦闘に参加。以後地球に転属となり、負傷したコジマ大隊第08小隊隊長の後任として赴任する。地球に向かう途中、ジオンのテスト機と戦闘状態にあった友軍機を援護すべく、単身ボールで出撃。テスト機に搭乗していた敵パイロット、アイナ・サハリンと出合う。

た行

○テリー・サンダースJr
08小隊のMSパイロット。所属部隊がことごとく全滅したことから「死神」というニックネームをつけられ、本人も悩んでいた。階級は軍曹。

○トップ
オデッサ作戦の敗残兵で、本隊とはぐれたザク小隊の隊長。食料調達のためキキの村に立ち寄るが、部下の無思慮な行動のためやむなくゲリラたちと戦うことになってしまう。

な行

○ノリス大佐
ギニアスの部下で、サハリン家に仕える古参の軍人。アイナの補佐役でもある。ザクでシローのガンダムと水中戦を繰り広げ、さらにグフを駆って08小隊を苦しめる。

は行

○バレスト
キキの父親で、ゲリラたちの頭目。もとは農場主だったが、土地をジオンに奪われて以来、ゲリラ活動を開始した。過去の戦闘で重傷を負っている。

ま行

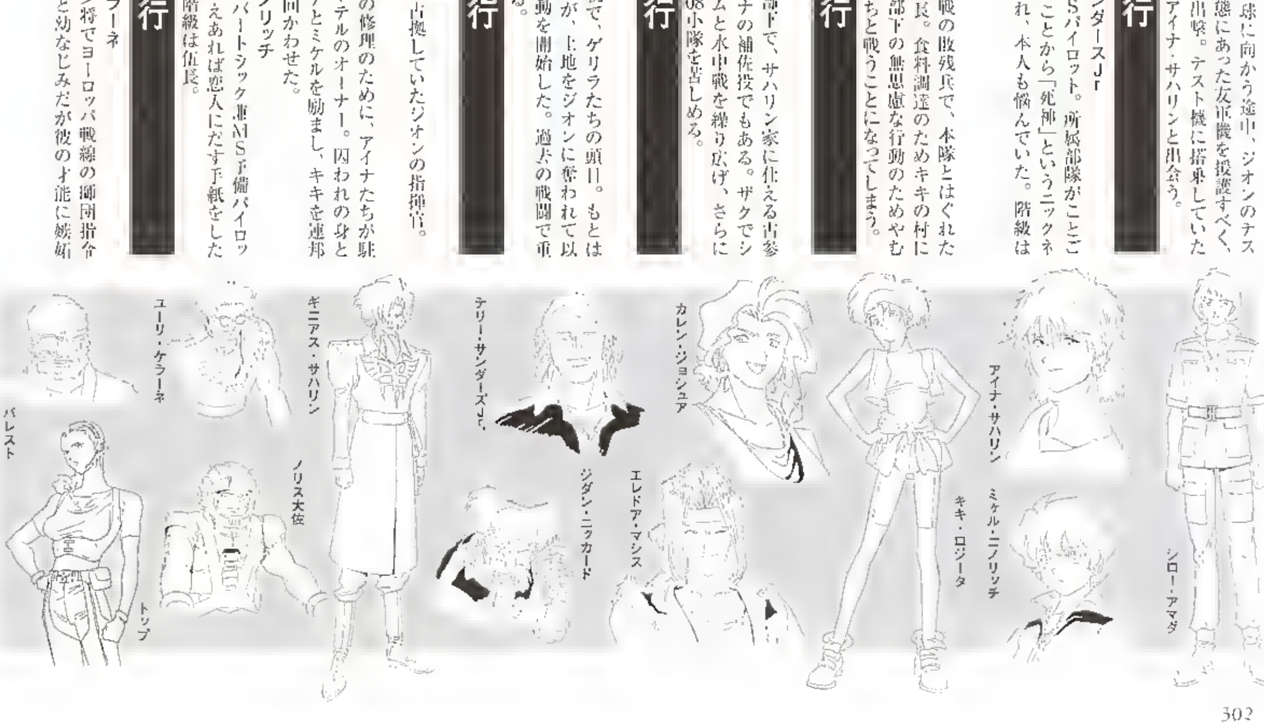
○マサド大尉
キキの村を占拠していたジオンの指揮官。

○マリア
アプサラスの修理のために、アイナたちが駐留した村のホテルのオーナー。囚われの身となったエレドアとミケルを励まし、キキを連邦軍への連絡に向かわせた。

○ミケル・ニノリッチ
08小隊のホバートラック兼MS予備パイロット担当。暇さえあれば恋人にだす手紙をしためている。階級は伍長。

や行

○ユーリ・ケラーネ
ジオン軍少将でヨーロッパ戦線の師団指令官。ギニアスと幼なじみだが彼の才能に嫉妬している。


シロー・アマダ
アイナ・サハリン
ミケル・ニノリッチ
キキ・ロジータ
カレン・ジョシュア
エレドア・マシス
テリー・サンダースJr.
ジダン・ニッカード
ギニアス・サハリン
ノリス大佐
ユーリ・ケラーネ
バレスト
トップ

Gガンダム編

あ行

○**アルゴ・ガルスキー**
ネオロシアのボルトGを操るガンダムファイター。元宇宙海賊で、捕らわれた部下たちを釈放するため戦う。彼自身も普段は手錠で拘束されている。無愛想だが仲間思いで、後にブラック・ジョーカーの称号を贈られる。

○**アレンビー・ビアズリー**
ネオスウェーデン宇宙軍少尉で17歳。ノーベルGのガンダムファイター。ドモンに好意を寄せるが、ウォンに利用され窮地に陥る。後にDガンダムとの戦いに参加する。

○**ウォン・ユンファ（黄潤發）**
ネオホンコンの首相でコロニー連合の統治者。第13回GF実行委員長でもある。地球圏支配を企て、後にDG細胞と融合してグレート・ウォンを僭称するが、ドモンの駆る風雲再起に蹴飛ばされ最期を遂げる。

○**ウルベ・イシカワ**
元ガンダムファイターでドモンの上司。ガンダム開発局責任者だが、Dガンダムに魅入られ暗躍する。最後はグランドマスターガンダムに乗込むが、ドモンらの前に敗れ去る。

か行

○**カッシュ博士（ライゾウ・カッシュ）**
ドモンとキョウジの父親。アルティメットガンダムの開発者。ウルベの陰謀で冷凍刑に処されるが、改心したミカムラ博士に救われ、ドモンにDガンダム攻略法を伝授する。

○**カラト委員長**
ネオジャパンのGF委員会の委員長。自国による宇宙の覇権と首相の座を夢見るが、国民の事を第一に考えるような誠実さもある。

○**キョウジ・カッシュ**
ドモンの兄。父の助手としてアルティメットガンダムの開発を手伝っていたが、ウルベらがカッシュ邸を急襲した際、機体を守るため地球へ逃亡し、犯罪者として追われる。

○**クイーン・ザ・スペード**
シャッフル同盟の一員でMSシャッフル・スペードを操る。ナイフ投げなどが得意。

○**クラブ・エース**
シャッフル同盟の一員でMSシャッフル・クラブを操る拳法の達人。

○**恵雲**
サイ・サイシーのサポートスタッフ兼お目付役。瑞山と共にサイを養育していた。

さ行

○**サイ・サイシー**
ネオチャイナのドラゴンGを駆り、少林寺再興を悲願に戦う今大会最年少のガンダムファイター。料理が得意で自称宇宙一のチャーハンを作る。ドモンを「兄き」と呼び慕う。

○**ジャック・イン・ダイヤ**
シャッフル同盟の一員でMSシャッフル・ダイヤを操る知的な戦士。冷静な観察力と洞察力で後継者の素質を見抜く。

○**シュバルツ・ブルーダー**
ネオドイツのGシュピーゲルのガンダムファイターでゲルマン忍術の達人。その正体はキョウジの残留思念がDG細胞で作りあげたアンドロイド。本物のシュバルツがDガンダムに倒された時、彼の名と機体を借り受けた。幾度となくドモンや仲間たちの危機を救う。

○**ジョルジュ・ド・サンド**
ネオフランスのGローズのガンダムファイター。騎士道精神を尊ぶ貴族の貴公子。礼儀正しく知的だが融通のきかないところもある。ジャック・イン・ダイヤの称号を継承する。

○**瑞山**
恵雲と共にサイ・サイシーを見守るお目付役。サイの行動にはいつも手を焼いている。

○**ストーカー**
GFを解説する謎の人物。正体は不明だが、その軽妙な語り口は非常に魅力的であった。

た行

○**チボデー・クロケット**
Gマックスターを駆るネオアメリカのガンダムファイター。陽気な熱血漢だが先走って危機に陥ることも。ピエロにトラウマを持っていた。クラブ・エースの称号を継承する。

○**E・C・デューサー教授**
コロニー連合軍事顧問。GFの提唱者。

○**ドモン・カッシュ**
シャイニングG、ゴッドGを駆るネオジャパンのガンダムファイター。コロニー格闘技の覇者でキングオブハートの称号を継承する東方不敗の弟子。父の恩赦のためGFに参加していたが、闘いを通じて多くのファイターたちと拳と拳で語り合い、成長してゆく。

な行

○**ナスターシャ・ザビコフ**
ネオロシアのGFチームの監督。冷徹な軍人だったが、次第にアルゴに惹かれ、共に勝利することを望むようになる。Dガンダムとの決戦ではG連合の援護や救援の陣頭指揮をとる。

は行

○**ブラック・ジョーカー**
シャッフル同盟のリーダー的存在の女性。MSシャッフル・ジョーカーを駆る。

ま行

○**マスター・アジア（東方不敗）**
第12回GFの優勝者にしてドモンの師。流派東方不敗の創始者でキングオブハートの継承者。Dガンダムを地球再生の礎とすべく暗躍するが、後に自分の過ちに気付き、自らの信念をドモンに託し永遠の眠りについた。

○**マリアルイゼ**
ネオフランス元首の姫君。ジョルジュを慕う、やんちゃで世間知らずの13歳。

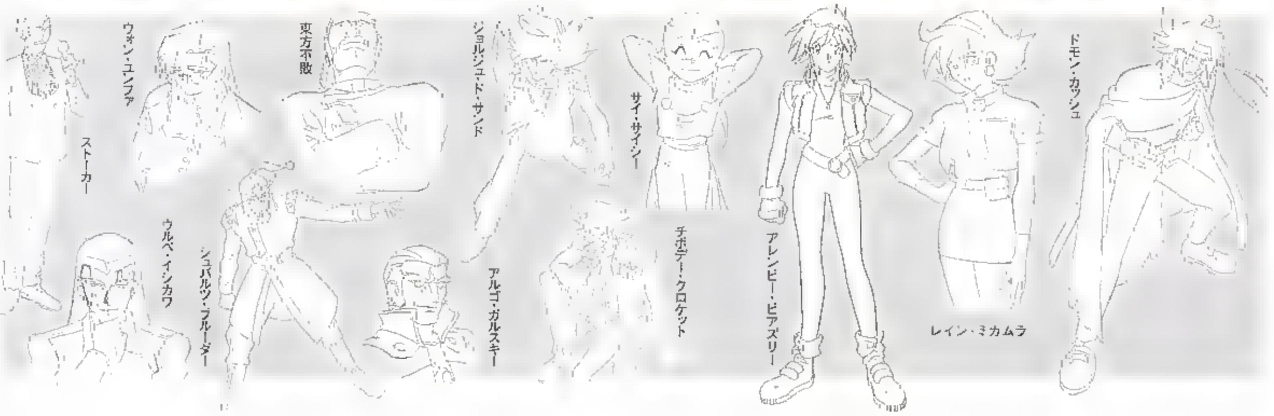
○**ミカムラ博士**
レインの父親でシャイニングGの開発者。嫉妬からカッシュ博士を陥れるが、後に真相のすべてをドモンらに告白し、宇宙に散る。

○**ミキノ・カッシュ**
ドモンたちの母親。カッシュ邸襲撃の際にキョウジをかばってウルベの凶弾に倒れる。

ら行

○**レイモンド・ビショップ**
サンド家の執事。幼いジョルジュに騎士道と剣術を指南した。ジョルジュを救うためMSバトラーベンスンマムで戦ったこともある。

○**レイン・ミカムラ**
ドモンの幼なじみにしてパートナー。医師であると同時に整備主任でもあり、シャイニングGやライジングGも乗りこなす。怒らせると恐いが、普段は優しく世話好きで、ドモンや他の仲間たちからも頼りにされている。


ドモン・カッシュ
レイン・ミカムラ
アレンビー・ビアズリー
チボデー・クロケット
サイ・サイシー
ジョルジュ・ド・サンド
アルゴ・ガルスキー
東方不敗
シュバルツ・ブルーダー
ウォン・ユンファ
ウルベ・イシカワ
ストーカー

ガンダムW編

あ行

○ウェリッジ侯爵
モスクワの大貴族。ロームフェラでも屈指の発言力を持つがトレーズの策略で失脚する。

○H教授
OZに対抗する5博士のひとり。Gサンドロックを開発。さらに、開発途上だったゼロシステムをも完成させた。

か行

○カーンズ
ホワイトファングの創設者。ガンダムの投入も、本来は彼の発案による侵攻作戦だった。

○カトル・ラバーバ・ウィナー
マグアナック隊を率いるGサンドロックのパイロット。OZと対立する大富豪ウィナー家の嫡男。一時、ゼロシステムに取り込まれるが、トロワの捨て身の説得で回復する。

○キャスリン・ブルーム
トロワが潜伏したサーカスの花形スター。後に記憶喪失のトロワを自分の弟として共に暮らしていた。ナイフ投げの腕前は天下一品。

さ行

○サリィ・ポォ
元統一連合軍医。後に反OZのゲリラに身を投じ、世界各地に置き去りにされたガンダムを回収。Gパイロットたちを支援した。

○指導者ヒイロ・ユイ
かつてコロニーの自治権獲得を訴えた活動家。彼の生と死が全ての発端となった。

○ゼクス・マーキス
本名ミリアルド・ピースクラフト。連合に滅ぼされた王国の王子でリリーナの兄。有能なMSパイロットだったが、OZを放逐されてからは復興したピースクラフトの大使としてコロニーを遍歴。後にホワイトファングの指導者となって地球に戦いを挑む。

た行

○張 五飛（チャン・ウーフェイ）
シェンロンG、アルトロンGのパイロット。自分の正義に絶対の自信を持ち、敵には容赦しない。自分のガンダムをナタクと呼ぶ。

○ツバロフ技師長
OZのモビルドール開発者。

○デキム・バートン（EW）
マリーメイアの副官。資源衛星MO－Ⅲを拠点としてサーペント部隊の地球降下作戦を指揮する。かつて指導者ヒイロ・ユイの側近を務めたこともあり、バートン財団による地球支配を目論んでいた。

○デュオ・マックスウェル
Gデスサイズ、デスサイズヘルのパイロット。明るい楽天家で人なつっこいが強情っぱりな側面も持つ。戦闘能力は抜群。

○デルマイユ侯爵
ロームフェラ財団の代表。トレーズの叔父にあたり、ドロシーの祖父でもある。

○ドーリアン外務次官
リリーナの養父、もとピースクラフト王家の元老。レディ・アンによって暗殺される。

○ドクターJ
ウイングGを開発し、ヒイロに指令を与えていた人物。十数年前、他の博士らとともにOZのMS開発に携わっていた。

○ドクトルS
OZに対抗する5博士のひとり。Gヘビーアームズを開発しトロワに指令を与えていた。

○トレーズ・クシュリナーダ
ロームフェラ財団の幹部で秘密結社OZの総帥。絶対的なカリスマと天才的な頭脳を持つ野心家で、MSパイロットとしても一流。

○ドロシー・カタロニア
デルマイユ卿の孫娘でトレーズの親戚。戦争の到来を待望していた。後にホワイトファングの幹部として戦闘を指揮する。

○トロワ・バートン
Gヘビーアームズのパイロット。本名は不明。常に寡黙だが、身軽で行動力がある。カトルとの戦いで記憶を失ってしまうが、後にゼロシステムを克服。記憶を取り戻す。

は行

○ハワード
デュオのサポートスタッフ。実はトールギスの開発にも携わっていた。5博士のことも知っており、ゼクスの行動にも理解を示す。

○ヒイロ・ユイ
破壊工作のエージェントとして幼少時から特殊訓練を受けていたガンダムのパイロット。主にウイングG、ウイングゼロに搭乗。

○ヒルデ・シュバイカー
デュオが潜伏先で出会ったOZの志願兵。後にGパイロットの協力者となる。

○プロフェッサーG
OZに対抗する5博士のひとり。Gデスサイズを開発し、デュオに指令を与えていた。

ま行

○マリーメイア・クシュリナーダ（EW）
地球圏統一国家に反乱を起こしたマリーメイア軍の総統。トレーズ・クシュリナーダの娘を名乗り、父の遺志を継ぐために決起したと語る。若干7歳にして高いプライドを持ち、自らが立つことで時代を変えることができると確信している。

ら行

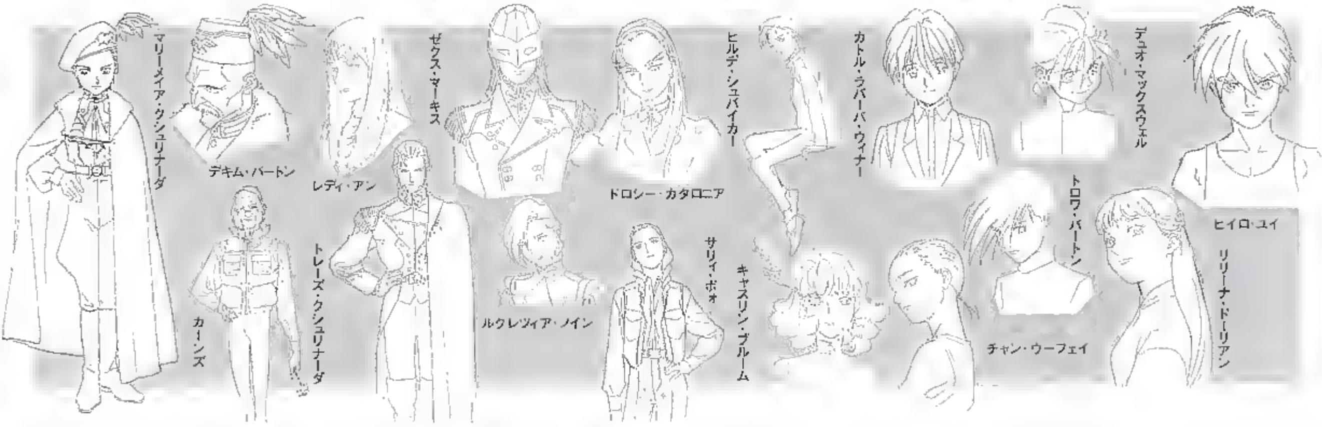
○ラシード・クラマ
カトルを慕う40人のマグアナック隊のリーダー。次期当主を見守る後見人でもある。

○リリーナ・ドーリアン（ピースクラフト）
連合によって滅ぼされた完全平和主義国家、ピースクラフト王の遺児。養父の暗殺を期に自らの過去を知る。その後、王国の復興、世界平和実現など、激動の運命に身を投じる。

○ルクレツィア・ノイン
ゼクスの部下でMS部隊の教官。自身も優秀なMSパイロット。ゼクスの過去を知り、ピースクラフト再興においても重責を果たす。

○レディ・アン
トレーズに絶対の忠誠を誓う冷徹なOZの女性士官。反面、慈愛に満ちた聖女のような側面も持つ。トレーズと人類を愛する淑女として、その戦いの軌跡を見守った。

○老師O
OZに対抗する5博士のひとり。シェンロンGを開発した。ウーフェイの同族で、彼に指令を与えていた。一流の拳法家でもある。


デュオ・マックスウェル
カトル・ラバーバ・ウィナー
ヒルデ・シュバイカー
ゼクス・マーキス
マリーメイア・クシュリナーダ
デキム・バートン
レディ・アン
ドロシー・カタロニア
ヒイロ・ユイ
トロワ・バートン
リリーナ・ドーリアン
チャン・ウーフェイ
キャスリン・ブルーム
サリィ・ポォ
ルクレツィア・ノイン
トレーズ・クシュリナーダ
カーンズ

ガンダムX編

あ行

○アイムザット・カートラル
新連邦政府再建委員会の諜報統括官。NTを利用して委員会を出し抜こうと、ガンダムDXの開発を進めていた。

○ウィッツ・スー
Gエアマスター、Gエアマスターバーストのパイロット。17歳。フリーのMS乗りだったが、後にフリーデンと専属契約を結び行動をともにしている。田舎に大勢の弟妹がいる。

○ウイリス・アラミス
エスタルドの国家主席。民族紛争の渦中にあり、フリーデンに助力を求めた。

○エニル・エル
男勝りの女MS乗り。ライラック作戦で地球に降下した旧革命軍の将校が父親。家族と死別してからはフリーのMS乗りとして生き延びてきた19歳。

○オルバ・フロスト
Gアシュタロン、Gアシュタロンハーミットクラブのパイロット。19歳。一卵性双生児の兄シャギアとのコンビで「フロスト兄弟」の悪名を持つ。兄のシャギアとは離れていても意思を伝え合うことができる。

か行

○カトック・アルザミール
連邦軍のたたき上げの軍人で特殊部隊の隊長。漁師に化けてフリーデンに潜入する。「死んだ女房の口癖だ」が口癖。

○カリス・ノーティラス
フォートセバーンの市制監理局所属のMSパイロット。ノモアによって人工的に作られたNTで、NT用MSベルティゴを駆る15歳。

○ガロード・ラン
GX、GXDV、DXのパイロット。幼い頃からひとりで生き抜いてきたバイタリティ溢れる15歳。MSの操縦に関しては一流の腕を持つ。かつては素手によるMS狩りで生計を立てていた。

○キッド・サルサミル
フリーデンの主任メカニック。12歳。メカの天才でジャミルも一目置いている。メンテのみならず、独自の改造も難なくこなす。

さ行

○ザイデル・ラッソ
宇宙革命軍の総統。55歳。NTを盲信するが、それは権力基盤を維持するための方便で、本物のNTのティファを排除しようとする。

○サラ・タイレル
フリーデンのオペレーター。19歳。副官的存在で、気が強く、クルーにきつく当たることもある。ジャミルに好意を寄せている。

○シャギア・フロスト
Gヴァサーゴ、Gヴァサーゴチェストブレイクのパイロットで19歳。一卵性双生児のオルバは弟。政府再建委員会のエージェントとは仮の姿で、新連邦と新革命軍の確執を利用して地球圏の覇権を握ろうとしていた。

○ジャミル・ニート
業界では中堅のバルチャー艦フリーデンの艦長。30歳。前大戦中はGXのNTパイロットで、コロニー撃滅作戦時のトラウマで能力を喪失してしまう。戦後はNTが戦争に利用されぬよう、保護に努めている。

○シンゴ・モリ
フリーデンの操舵手を務める20歳。MSのメンテや補給、警備など、艦内の様々な雑事にも従事する。また、マニュアルを熟読しただけで宇宙船の操艦もこなすことができる。

た行

○ティファ・アディール
数少ない自然覚醒型のニュータイプ。15歳。未然の出来事を予見したり、身に迫る危険を回避することができる。しかし、その力のために新連邦に付け狙われる。

○テクス・ファーゼンバーグ
フリーデンの専属医師。36歳。医療全般に精通。沈着冷静でジャミルの良きアドバイザーでもある。

○トニヤ・マーム
フリーデンの通信士。17歳。派手好きで陽気、イイ男には目がない。年下にも優しく、意外にお姉さんらしいところもある。

な行

○ノモア・ロング
フォートセバーン市長。実は宇宙革命軍で人工NTの研究者ドーラット博士。バトゥーリア完成のためカリスを育成した。

は行

○パーラ・シス
反新革命軍組織サテリコンのメンバー。Gファルコンのパイロット。宇宙に出たばかりで危機に陥ったガロードを救った15歳。

○フィクス・ブラッドマン
政府再建委員会のトップ。新連邦政府樹立後は総司令官に就任。NTの存在を信じず、NTを拠り所にしている革命軍を憎んでいる。

ら行

○ランスロー・ダーウェル
34歳の新連邦軍大佐。前大戦でジャミルと互角に渡り合うNT用MSフェブラルのパイロットだった。戦後NT能力は失われている。

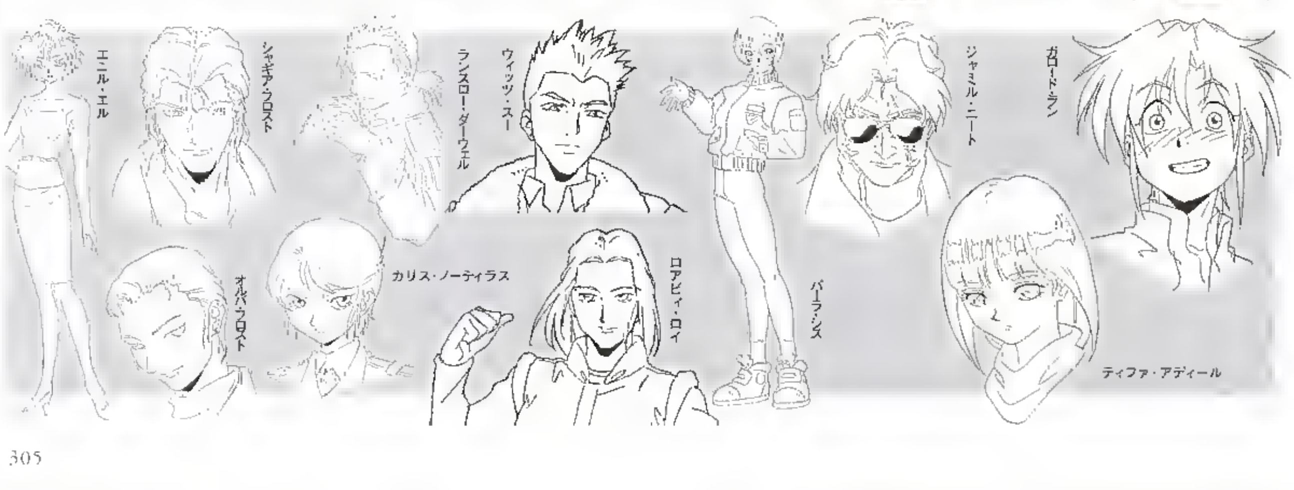
○リー・ジャクソン
エスタルド人民共和国軍の最高司令官で、階級は将軍。最後まで新連邦との徹底抗戦を提唱し、玉砕覚悟で出撃した。

○ルクス・ハノマアク
エスタルド人民共和国の国家主席ウイリスの側近。優柔不断なウイリスに代わって、国政に口を挟み、他の重臣たちには煙たがられていたが、実は心の底から祖国と主君の行く末を心配していた人物。

○ルチル・リリアント
旧連邦の教育士官で、ジャミルにFシステムを手ほどきした教官だった。前大戦によって精神を破壊され、Lシステムに利用された。

○ローザ・インテンソ
ジャミルのバルチャー仲間。女性ながらに艦長を務める。乗艦しているのはピンクのビレネー級地上戦艦。

○ロアビィ・ロイ
Gレオパルド、Gレオパルドデストロイのパイロット。18歳。普段はクールだが内面はホット。フリーデンと専属契約を結び、新連邦や新革命軍との戦いで活躍する。


ガロード・ラン
ジャミル・ニート
ウィッツ・スー
ランスロー・ダーウェル
シャギア・フロスト
エニル・エル
ティファ・アディール
パーラ・シス
ロアビィ・ロイ
カリス・ノーティラス
オルバ・フロスト

∀ガンダム編

あ行

○アグリッパ・メンテナー
政を預かるムーンレイスの名門、メンテナー家の当主。留守中のディアナ女王に代わって月都市ゲンガナムを管理していた。

○アジ大佐
ムーンレイス第一次帰還部隊の司令官。二年間グエンと交渉を行っていた。イル家の長老に殺害される。

○ウィル・ゲイム
キングスレー地方、オーバニーに住んでいた青年。月から来た少女と恋に落ちたと言われる初代ウィル・ゲイムの子孫。

か行

○キース・レジエ
ロラン、フランとともに第一次帰還部隊の一員として地球に降下した少年。降下後はパン屋の修行に励んだ。

○キエル・ハイム
鉱山経営で有名なビシニティの名門、ハイム家の長女。穏やかで聡明な様は令嬢というにふさわしい。ムーンレイスの女王ディアナとそっくりの容姿のためディアナと入れ替わり月の女王を演じる。

○ギム・ギンガナム
戦を身上とするムーンレイスの武門、ギンガナム家の総領。地球に対する武力侵攻を画策、キエルを女王の傀儡に仕立て、ディアナ暗殺を企てる。月のマウンテン・サイクルから発掘されたMS、ターンXを駆る。

○ギャバン・グーニー
ルジャーナ・ミリシャの主力、スエサイト部隊を率いる隊長。

○グエン・サード・ラインフォード
イングレッサの若き領主。冷静な策略家で、早くからムーンレイスと交渉を行い、新時代の可能性を見いだして野心を燃やしていた。なぜかロランのことを初対面時から「ローラ」と呼んでいた。

○コレン・ナンダー
アグリッパ・メンテナー一派によって地球に送られたMSパイロット。ミリシャのホワイトドールを「ガンダム」と呼び、その破壊に執着を見せる。

さ行

○シド・ムンザ
山師（やまし）と呼ばれる黒歴史の研究家。マウンテン・サイクルを巡り、古代の機械人形にまつわるものを発掘していた。

○ジョゼフ・ヨット
シドの助手。黒歴史に関する造詣と機械人形に関する知識は相当なもの。

○ソシエ・ハイム
キエルの妹。ムーンレイスの侵攻で父を失ったことに恨みを持ち、ミリシャに加入してMSカプルのパイロットとなる。

た行

○ディアナ・ソレル
月の民《ムーンレイス》の女王。冷凍睡眠によって長い年月を一人で生き抜いてきた。女王としての責務に使命感を持ちムーンレイス地球帰還の平和的解決に心を悩ます。好奇心の旺盛な女性。

○テテス・ハレ
ウィル・ゲイムと共に暮らしていた女性。実はアグリッパの命によってディアナ暗殺のために地球に潜入した暗殺者。

は行

○ハリー・オード
女王ディアナ・ソレルを警護する忠実なる親衛隊の隊長。常に冷静沈着で、視力障害のためにサングラスを着けているものの、その振舞いは常人とまったく変わりがない。金色のMSスモーを駆り、女王のためなら命も惜しまない戦士。

○フィル・アッカマン
ムーンレイス第一次帰還部隊の副官。ポウたち実行部隊を率いてミリシャと戦った。女王ディアナの政策に批判的な人物。

○フラン・ドール
ロランと一緒に地球に降下したムーンレイスの少女。ノックスの新聞社に勤める。

○ブルーノ
MSゴッゾーに搭乗する。コレン独立部隊の隊員でヤコップの相棒。

○ボウ・エイジ
第一次帰還部隊のMSを率いるディアナ・カウンターの士官。MSウォドムを駆り前線でミリシャと戦う。

ま行

○ミラン・レックス
ディアナ・カウンターの執政官。女王の右腕を装っていたが、実は反ディアナ派。

○メシェー・クン
父親の開発した戦闘爆撃機がミリシャに採用されたのを機に航空隊員として入隊した少女。ソシエ、ロランに航空機の飛行訓練を施した。

○メリーベル・ガジット
ギンガナムについて回る少女。従者というわけではなく、「ギンガナムの操り人形」と呼ばれる。MSバンデットを駆る。

や行

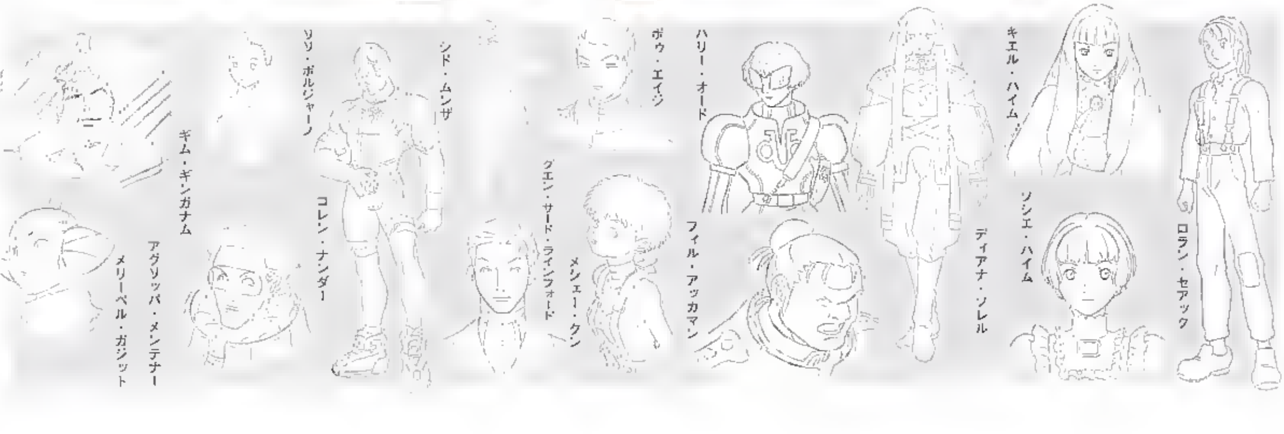
○ヤーニ・オビュニス
ムーンレイスを侵略者と称するイングレッサ・ミリシャの軍曹。

○ヤコップ
MSゴッゾーに搭乗する。コレン独立部隊の隊員でブルーノの相棒。

ら行

○リリ・ボルジャーノ
ルジャーナ領の領主ボルジャーノ公の末娘。老いた父に代わって代表を勤めるだけあって交渉上手。ソシエにライバル心を抱いている。

○ロラン・セアック
第一次帰還部隊の一員として地球に降り立ったムーンレイスの少年。ビシニティのハイム家で使用人として働いていたが、成人式の夜ホワイトドール像の中から出現した∀ガンダムと出会い、月と地球の和解のために戦いに身を投じていく。


ロラン・セアック
キエル・ハイム
ソシエ・ハイム
ディアナ・ソレル
ハリー・オード
ボウ・エイジ
フィル・アッカマン
メシェー・クン
グエン・サード・ラインフォード
シド・ムンザ
リリ・ボルジャーノ
コレン・ナンダー
ギム・ギンガナム
アグリッパ・メンテナー
メリーベル・ガジット

ガンダムSEED編

あ行

○アスラン・ザラ

コーディネイターの両親から生まれた第2世代コーディネイター。イージスガンダムのパイロットで、ラクスとは許婚の関係。

○アデス艦長

ラウ・ル・クルーゼの拠点ともいえるザフト軍ナスカ級高速戦闘艦〈ヴェサリウス〉の艦長。

○イザーク・ジュール

デュエルガンダムのパイロット。第2世代コーディネイターでエリートの血筋に生まれたためナチュラルに対する偏見が強い。

か行

○カガリ・ユラ・アスハ

中立国オーブ、アスハ代表の娘。中立国である祖国が地球連合軍に荷担しているという情報の真意を確かめるためにヘリオポリスに潜入。

○カズイ・バスカーク

アークエンジェルの通信担当でキラの同級生。自分にない能力を持つコーディネイターたちに嫉妬を覚えている。

○キラ・ヤマト

中立国オーブの資源衛星、ヘリオポリスに住んでいた少年で、第1世代コーディネイター。戦火を避けてヘリオポリスに移住してきたものの、ザフトのガンダム奪取作戦に巻き込まれ、ストライクガンダムのパイロットとなる。

○コジロー・マードック

アークエンジェルの整備担当曹長。正規搭乗員の数少ない生き残りの一人。職人気質だが面倒見の良い人物。

さ行

○サイ・アーガイル

ヘリオポリスの工業カレッジに通っていた学生でキラの同級生。フレイの婚約者。

○シーゲル・クライン

評議会が主戦論に傾くことを懸念していたプラント連合最高評議会議長。ラクスの父親。

○ジャッキー・トノムラ

アークエンジェルのCIC（戦闘情報センター）で索敵を担当する軍曹。

○ジョージ・アルスター

大西洋連邦事務次官でフレイの父親。戦艦モントゴメリに乗艦して娘の安否を確認しにきたが、ヴェサリウスの砲撃によってモントゴメリごと撃沈された。

○ジョージ・グレン

空軍のエースパイロットにして航空宇宙工学者など他分野にわたり脅威的な実績をあげた最初のコーディネイター。

○ゼルマン艦長

ザフト軍ガモフの艦長。アークエンジェルを護衛する第8艦隊との戦闘で戦死した。

た行

○ダリダ・ローラハ・チャンドラII世

アークエンジェルのCICで電子戦を担当する軍曹。

○ディアッカ・エルスマン

極めて好戦的な性格のバスターガンダムのパイロット。プラント最高評議会員の父親の影響もあって、ナチュラルに対し嫌悪感を抱いている。

○トール・ケーニヒ

キラの同級生。キラがコーディネイターであること知っていた一人で、他の乗組員にキラが疎外の目でみられるようになっても変わらぬ友情で接した。

な行

○ナタル・バジルール

ザフト軍襲撃時に数名のクルーと共にアークエンジェルを守りきった連合軍中尉。マリューを臨時の艦長に迎え、副艦長の任に就く。またCICを統率する戦闘指揮官も兼ねている。

○ニコル・アマルフィ

アスランを兄のように慕うブリッツガンダムのパイロット。争いを好まず、慎重派な性格のためディアッカとよく対立する。

は行

○パトリック・ザラ

アスランの父親で、プラント連合の国防委員長。地球との戦争推進派で、最高評議会を主戦論に導いていく。

○フレイ・アルスター

キラの通うカレッジのアイドル的存在で大西洋連邦事務次官ジョージ・アルスターの娘。

ま行

○マリュー・ラミアス

ザフト軍襲撃によって戦死した艦長の後を次いでアークエンジェルの指揮をとることになった地球連合軍少佐。

○ミゲル・アイマン

ザフト軍クルーゼ隊のパイロット。ガンダム奪取作戦に参加するも、キラのためにガンダムを奪うことができなかった。

○ミリアリア・ハウ

キラの同級生。成り行きでアークエンジェルに乗艦したが、人材不足の艦を助けるために志願し、CICでMS、MA管制を担当することとなる。

○ムウ・ラ・フラガ

「エンデュミオンの鷹」の異名を持つ地球連合軍のエースパイロット。アークエンジェル艦内のまとめ役で、クルーゼとは因縁のあるライバル関係。

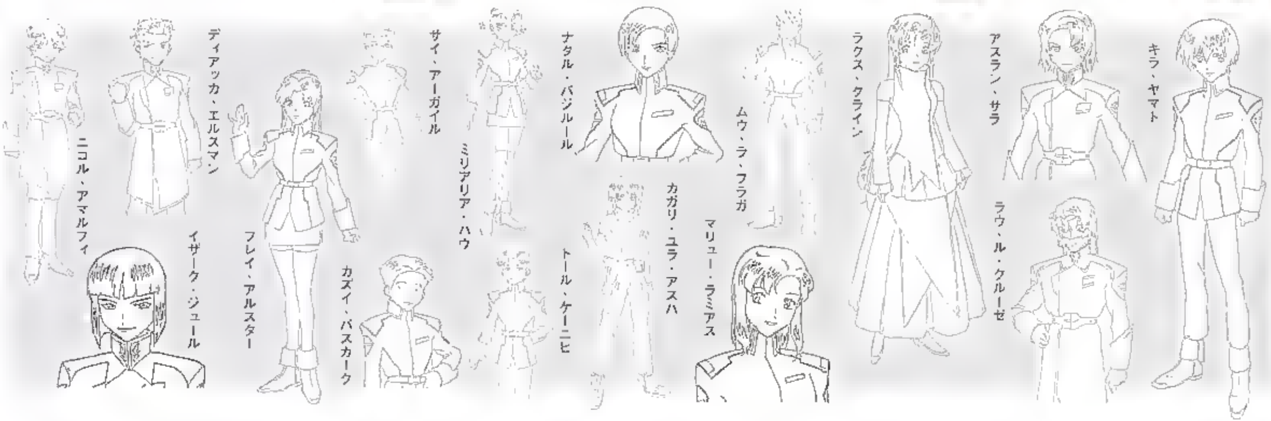
ら行

○ラウ・ル・クルーゼ

クルーゼ隊を率いてヘリオポリスを襲撃、ガンダム奪取作戦を成功させたザフト軍のエースパイロット。人前では常にマスクを着けているためその素顔を見たものは少なく、多くの謎に包まれている。

○ラクス・クライン

最高評議会議長シーゲル・クラインの娘で、プラント側の歌姫と称されている少女。その純粋無垢な性格や言動で、周囲を混乱させることも度々。ユニウスセブンにおいて地球軍の検閲を逃れ、単身ポッドで宇宙を漂流しているところをキラに拾われた。


キラ・ヤマト
アスラン・ザラ
ラクス・クライン
ムウ・ラ・フラガ
ナタル・バジルール
サイ・アーガイル
ディアッカ・エルスマン
ニコル・アマルフィ
ラウ・ル・クルーゼ
マリュー・ラミアス
カガリ・ユラ・アスハ
トール・ケーニヒ
ミリアリア・ハウ
カズイ・バスカーク
フレイ・アルスター
イザーク・ジュール

●総索引はP311から見てください。

OZ-06MS リーオー …… 51、248
OZ-07AMS エアリーズ …… 52、248
OZ-07MS トラゴス …… 53、248
OZ-08MMS キャンサー …… 52、248
OZ-09MMS ハイシーズ …… 52、248
OZ-12SMS トーラス …… 52、248
OZ-13MSX1 ヴァイエイト …… 53、249
OZ-13MSX2 メリクリウス …… 53、249
OZ-13MS ガンダムエピオン …… 54、250
WF-02MD/02-03MD ビルゴⅡ …… 53、250
WMS-03 マクアナック …… 52、249
XXXG-00W0 ウィングガンダム0（ゼロ） …… 48、245
XXXG-01D ガンダムデスサイズ …… 49、246
XXXG-01D2 ガンダムデスサイズヘル …… 49、246
XXXG-01H ガンダムヘビーアームズ …… 50、246
XXXG-01H2 ガンダムヘビーアームズ改 …… 50、246
XXXG-01W ウィングガンダム …… 48、245
XXXG-01S シェンロンガンダム …… 50、247
XXXG-01S2 アルトロンガンダム …… 51、247
XXXG-01SR ガンダムサンドロック …… 50、247
XXXG-01SR2 ガンダムサンドロック改 …… 50、247

『新機動戦記ガンダムW　エンドレスワルツ』

MMS-01 サーペント …… 83、252
OZ-00MS2B トールギスⅢ …… 81、252
XXXG-00W0 ウィングガンダム0カスタム …… 81、251
XXXG-01D2 ガンダムデスサイズヘルカスタム …… 82、251
XXXG-01H2 ガンダムヘビーアームズカスタム …… 82、252
XXXG-01S2 ガンダムナタク …… 83、251
XXXG-01SR2 ガンダムサンドロックカスタム …… 83、252

『G-UNIT』

OZ-10VMSX ガンダムアスクレプオス …… 94、253
OZ-15AGX ハイドラガンダム …… 95、254
OZ-19MASX ガンダムグリープ …… 95、254
OZX-GU01A ガンダムジェミナス …… 94、253
OZX-GU01B ガンダムジェミナス2号機 …… 94
OZX-GU01LOB ガンダムエルオーブースター …… 95、254

『機動新世紀ガンダムX』

DT-6600 ドートップ …… 58
DT-6800 ドートレス …… 58
DT-6800 ドートレスタンク …… 262
DT-6800HMC ドートレスHMCワイズワラビー …… 261
DT-6800HM ドートレスHMファイヤーワラビー …… 261
DTM-7200 ドーシートⅢ …… 261
ENG-002 バイロン …… 262
FX-9900-D Gビット …… 61
GT-9600 ガンダムレオパルド …… 57、257
GT-9600-D ガンダムレオパルドデストロイ …… 58、258
GW-9800 ガンダムエアマスター …… 57、257
GW-9800-B ガンダムエアマスターバースト …… 58、258
GX-9900 ガンダムエックス …… 55、255
GX-9900-D.V. ガンダムエックスディバイダー …… 55、256
GX-9901-DX ガンダムダブルエックス …… 56、256
MA-06 グランディーネ …… 263
MAN-003 ハトゥーリア …… 263
NR-001 バリエント …… 261
NRMA-006 ガディール …… 261
NRX-0013 ガンダムヴァサーゴ …… 59、259
NRX-0013-CB ガンダムヴァサーゴチェストブレイク …… 60、260
NRX-0015 ガンダムアシュタロン …… 59、259
NRX-0015-HC ガンダムアシュタロンハーミットクラブ …… 60、260
NRX-007 コルレル …… 264
NRX-010 ガブル …… 264
NRX-011 ブリトヴァ …… 264
NRX-016 ラスヴェート …… 265
NRX-018-2 ドートレス・ネオ …… 261
RMS-006 ジェニス …… 60、262
RMS-006 スラッシュバッファロー（ジェニス改） …… 262
RMS-006G改 エニルカスタム …… 262
RMS-007G ジュラッグ …… 262
RMS-009 セプテム …… 60
RMS-014 オクト・エイプ …… 60
RMS-019 クラウダ …… 61
RMS-019R クラウダ …… 263
RMSN-008 ベルティゴ …… 61、258

D.O.M.E.ビットMS …… 265

Gファルコン …… 56、257
エスペランサ …… 265

『∀ガンダム』

AMX-109 カプル …… 64、271
CONCEPT-X6-1-2 ターンエックス …… 66、281
FLAT-L06D フラット …… 63、268
G-M1F／XM-0754 バンディット …… 66、279
G-M2F／AMX-1002 ズサン …… 66、280
G-838 マヒロー …… 66、278
IM-04／E24NRS-P701mod. コドウィン …… 65、275
JMA0530 ウォドム …… 63、269
MR-SPI05Ω"JET STREAM" モビル・リブ …… 64、271
MRC-F20 スモー（ゴールドタイプ） …… 64、272
MRC-F20 スモー（シルバータイプ） …… 64、272
MRC-U11D ウァッド …… 63、270
MS-06 ボルジャーノン …… 65、276
NRC-F31／J-2126 ムットゥー …… 65、277
NRS-P701 ゴッゾー …… 65、275
SPA-51 キャノン・イルフート …… 65、276
System－∀99／WD－M01 ∀ガンダム …… 62、266
TAF-M9 イーゲル …… 65、274
MRC-C03"MIGHTY FELLOW" ベロナ …… 280

『機動戦士ガンダムSEED』

GAT-X102 デュエルガンダム …… 68、285
GAT-X102 デュエルガンダムアサルトシュラウド …… 68、285
GAT-X103 バスターガンダム …… 69、288
GAT-X105 ストライクガンダム …… 67、282
GAT-X105 エールストライクガンダム …… 67、283
ソードストライクガンダム …… 67、284
ランチャーストライクガンダム …… 67、284
GAT-X207 ブリッツガンダム …… 69、289
GAT-X303 イージスガンダム …… 68、286
TS-MA2mod.04 メビウス（ゼロ） …… 69、291
ZGMF-1017 ジン …… 70、290
ZGMF-515 シグー …… 70、290
TS-MA2 メビウス …… 70、291

『MOBILE SUIT GUNDAM THE ORIGIN』

MS-06 ザクⅡ …… 98
RX-75 ガンタンク …… 98
RX-77-01 ガンキャノン …… 98
RX-78-02 ガンダム …… 98

『GAMES』

GB-9700 ガンダムベルフェゴール …… 111
GGF-001 フェニックス・ガンダム …… 112
MS-08TX イフリート …… 111
MS-08TX[EXAM] イフリート改 …… 112
MS-09F/Bn ドム・バインニヒツ …… 111
RX-78XX ピクシー …… 111
RX-79BD-1 ブルーディスティニー1号機 …… 112
RX-79BD-2 ブルーディスティニー2号機 …… 112
RX-79BD-3 ブルーディスティニー3号機 …… 112
RX-79Ez-8HMC ガンダムEz-8ハイ・モビリティ・カスタム …… 112
RX-79Ez-8HAC ガンダムEz-8ヘビー・アームド・カスタム …… 112
ZMT-S37S サンスハイン …… 111
ジャグラー …… 111

RXF-91　ガンダムＲＸＦ９１……９６
RXF-91A　ガンダムＲＸＦ９１改……９６
RX-R44　ガンタンクＲ-４４……３３、２０２
SE.DJ-1R　ティジェＳＥ-Ｒ……１３８
TGM-79　ジム・トレーナー……１００
XM-01　デナン・ゾン……３４、２０６
XM-02　デナン・ゲー……３４、２０６
XM-03　エビル・エス……３４、２０６
XM-04　ベルガ・ダラス……３５、２０５
XM-05　ベルガ・ギロス……３５、２０５
XM-05B　ベルガ・バルス……９６
XM-06　ダキ・イルス……３５、２０５
XM-07　ビギナ・ギナ……３４、２０４
XM-07B　ビギナ・ゼラ……９６
XMA-01　ラフレシア……３５、２０７
YMS-07　プロトタイプグフ……１０２
YMS-08A　高機動型試作機……１０２
YMS-09　プロトタイプドム……１０２
YMS-09D　ドム・トロピカルテストタイプ……１０２
YMS-16M　ザメル……７８、１９３
ZM-A05G　リカール……２１４
ZM-D11S　アビゴル……４０、２１４
ZM-S06G　ゾリディア……４０、２１６
ZM-S06S　ゾロアット……４０、２１３
ZM-S08G　ゾロ……３９、２１２
ZM-S08GC　ゾロ改……２１８
ZM-S09G　トムリアット……３９、２１２
ZM-S14S　コンティオ……４０、２１４
ZM-S19S　シャイターン……４０、２１３
ZM-S20S　ジャバコ……４１．２１７
ZM-S21G　ブルッケング……４０、２１７
ZM-S22S　リグ・シャッコー……４０、２１５
ZM-S22S　リグ・シャッコー（近衛師団用）……２１８
ZM-S24G　ゲドラフ……４０、２１６
ZM-S27G　ドムットリア……４０、２１６
ZMT-A03G　ガリクソン……２１５
ZMT-D15M　ガルグイユ……４０、２１３
ZMT-A31S　トッゴーラ……４１、２１８
ZMT-S12G　シャッコー……３９、２１５
ZMT-S13G　ゴッゾーラ……３９、２１３
ZMT-S16G　メッメドーザ……４０、２１３
ZMT-S28S　ゲンガオゾ……４１、２１９
ZMT-S29　ザンネック……４１、２１７
ZMT-A30S　ビルケナウ……２１８
ZMT-S33S　コトラタン……４１、２１９
ZMT-S34S　リグ・コンティオ……４１、２２０

アインラッド……４０．２１６
アフサラス……８５．２２６
アプサラスⅢ……８６、２２７
ウェイブライダー……１７、１２６
アームドベース・オーキス……１９０
キャトル……２５、１５１
クォータースーツ……１８１
ケゼ……２４、１５１
コア・トップ……２３、１４１
コア・ブースター（F90Ⅲ Y）……96
コア・ブースター　ＦＦ-Ｘ７＋Ｂｓｔ……１５５
コア・ブースター　ＦＸＡ-０８ＧＢ-Ｂｓｔ……１７４
コア・ブースター　ＳＤ-ＶＢ０３Ａ……３７
コア・ファイター（Ｆ９０ⅢＹ）……９６
コア・ファイター　ＦＦ-Ｘ７……１２、１１５
コア・ファイターＶ……３６、２０８
コア・ファイターＶ２……３８、２０８
ネオ・コア・ファイター　ＦＸＡ-０７ＧＢ……２３、１４１
コア・ファイターⅡ　ＦＦ-ＸⅡ……７５、１８６
コア・ファイターⅡ-Ｆｂ　ＦＦ-ＸⅡ-Ｆｂ……７５、１８６
コア・ベース……２３、１４１
ザクヘッド……１８１
Ｇアーマー……１２、１１５
Ｇアタッカー……９１、１７４
Ｇクルーザー……９２、１７４
Ｇコア　ＦＸＡ-０８Ｇ８……９１、１７４
Ｇスカイ……１２、１１５
Ｇスカイイージー……１２、１１５
Ｇディフェンサー　ＦＸＡ-０５Ｄ……１６、１２６
Ｇファイター……１２、１１５
Ｇフォートレス……２３、１４１
Ｇブル……１２、１１５
Ｇボマー……９１、１７４
ジェット・コア・ブースター……２２２
シャクルズ……１６３
Ｊｒ．（ジュニア）モビルスーツ……１３８
スキウレ……１０４、１２１
戦斗バイク乙タイプ……２１５
戦斗バイク甲タイプ……２１５
モビルスーツ用大気圏突入装備……１２６
名もなきモビルスーツ……１２４
バグ……３５．２０７
バストライナー……１０４、１２０
ヒート・シャベリン……１１４
フィン・ファンネル……１５４
フチ・モビルスーツ……１４９
フラインクアーマー……１２６
ブラックバンカード……３４
ベース・ジャバー……１６３
ホバー・トラック……２２２
ホビー・ハイザック……３１、１６５
ミドル・モビルスーツ……１４７
メガ・バスーカ・ランチャー……１３０
メガライダー　ＦＸＡ-０８Ｒ……１４２
メッド……１６５

『機動武闘伝Ｇガンダム』

GF4-001NE　ファラオガンダムⅣ世……４６、２４０
GF11-033NNP　タントラガンタム……２４２
GF11-042NSV　マンモスガンタム……２４２
GF13-001NH　クーロンガンタム……４６、２３７
GF13-001NHⅡ　マスターガンダム……４５、２３６
GF13-002NGR　ゼウスガンダム……４７、２４１
GF13-003NEL　ジョンブルガンダム……４６、２４０
GF13-006NA　ガンダムマックスター……４３、２３１
GF13-009NF　ガンダムロース……４３、２３２
GF13-011NC　ドラゴンガンダム……４３、２３１
GF13-012NN　バイキングガンダム……４７、２４２
GF13-013NR　ボルトガンタム……４４、２３２
GF13-017NJ　シャイニングガンダム……４２、２３０
GF13-017NJⅡ　ゴッドガンタム……４２、２２９
GF13-020NK　カンタムゼブラ……４７、２４１
GF13-021NG　ガンダムシュピーゲル……４４、２３３
GF13-026ND　マーメイドガンダム……４７、２４２
GF13-030NIN　コブラガンタム……４７、２４１
GF13-037NCA　ランバーガンダム……４６、２４０
GF13-039NP　ジェスターガンダム……４７、２４２
GF13-041NSI　アシュラガンダム……４７、２４３
GF13-044NNP　マンダラガンダム……４７、２４２
GF13-045NSP　マタドールカンタム……４７、２４２
GF13-047NMA　スカルガンダム……４７、２４３
GF13-049NM　テキーラガンダム……４６、２４０
GF13-050NSW　ノーベルガンダム……４４、２３３
GF13-051NE　ファラオガンダムＸⅢ世……４６、２４０
GF13-052NT　ミナレットカンダム……４６、２４０
GF13-053NMO　テムジンカンタム……４６、２４０
GF13-055NI　ネロスガンタム……４６、２３９
GF13-066NO　ネーデルガンダム……４７、２４１
GF13-073NPO　ガンダムマグナート……４６、２４１
GF13-083NCB　アラクノカンダム……４６、２３９
JDG00X　デビルガンタム……４５、２３７
JMA-27T　ファントマ……２４４
JMS-71　ノブッシ……２４３
JMS-60　ブッシ……２４３
JMF1336R　ライジングガンダム……４４、２３３
NEL-75C　バトラーベンスンマム……２４４
NET6-MS　カッシング……２４４
NF-MS81　ゴダール……２４４
P-143S　ペスカトーレ……２４４
29H-S-MS　マーフィー……２４４
覇王争覇　グランドガンダム……４５、２３８
シャッフル・クラブ……２３５
シャッフル・スペード……２３４
シャッフル・ジョーカー……２３５
シャッフル・ダイヤ……２３４
シャッフル・ハート……２３６
笑傲江湖　ウォルターガンタム……４５、２３８
その他のガンダム……２４３
デスアーミー……２３９
天剣絶刀　ガンダムヘブンズソード……４５、２３８
ミラージュガンダム……４６、２４１
モビルホース　風雲再起……４５、２３７

『新機動戦記ガンダムＷ』

OZ-00MS　トールギス……５４、２５０
OZ-00MS2　トールギス２……５４、２５０
OZ-02MD　ビルゴ……５３、２５０

MS-21C ドラッツェ…… 79、194
MSA-0011 Sガンダム…… 91、173
MSA-0011 [Bst] Sガンダム（ブースターユニット装備型）… 91、173
MSA-0011 [Ext] Ex-Sガンダム…… 92、173
MSA-003 ネモ…… 16、129
MSA-004K ネモⅢ…… 105、138
MSA-005 メタス…… 17、131
MSA-005S メタス改…… 105、138
MSA-007 ネロ…… 93、176
MSA-007E EWACネロ…… 176
MSA-007T ネロトレーナータイプ…… 176
MSA-099-2 リック・ディアスⅡ…… 105、137
MSF-007 ガンダムMk-Ⅲ…… 105、137
MSK-005K ガンキャノン・ディテクター…… 105
MSK-008 ディジェ…… 17、130
MSK-100S 陸戦用百式改…… 108、185
MSM-02 水中実験機…… 108、183
MSM-03 ゴッグ…… 14、117
MSM-03-1 プロトタイプゴッグ…… 108、183
MSM-03C ハイゴッグ…… 74、170
MSM-04 アッガイ…… 14、118
MSM-04 アッガイ…… 86、224
MSM-04G ジュアッグ…… 103
MSM-04N アッグガイ…… 103
MSM-07 ズゴック…… 14、118
MSM-07E ズゴックE…… 74、170
MSM-07S ズゴック（シャア・アズナブル大佐専用機）…… 14
MSM-08 ゾゴック…… 103
MSM-10 ゾック…… 14、118
MSN-01 サイコミュシステム高機動試験用ザク…… 102
MSN-02 ジオング…… 15、119
MSN-02 ジオング（完成機）…… 103
MSN-03 ヤクト・ドーガ（ギュネイ用）…… 30、160
MSN-03 ヤクト・ドーガ（クェス用）…… 31、161
MSN-04 サザビー…… 30、158
MSN-04-2 ナイチンゲール…… 107
MSN-100 百式…… 16、130
MSN-X4 バギ・ドーガ…… 90
MSR-100 百式改…… 105、137
MSR-100S 量産型百式改…… 105
MSZ-006 Zガンダム…… 17
MSZ-006A1 Zプラス（A型）…… 93、175
MSZ-006C1 Zプラス（C型）…… 93
MSZ-006X1 プロトZガンダム（百式型ヘッド）…… 105、138
MSZ-006X2 プロトZガンダム（リック・ディアス型ヘッド）… 105、138
MSZ-006X3 プロトZガンダム（ネモ型ヘッド）…… 138
MSZ-007 量産型Zガンダム…… 105、137
MSZ-008 ZⅡ（ゼッツー）…… 105、138
MSZ-009 プロトタイプZZガンダム…… 109、185
MSZ-010 ZZガンダム…… 23、140
FA-010S フルアーマーZZガンダム…… 142
MSZ-013 量産型ZZガンダム…… 109、185
MW544B サンドージュ…… 41、220
MWS-19051G Dガンダムファースト…… 90、178
MWS-19051G-2 Dガンダムセカンド…… 90、179
NRX-044 アッシマー…… 21、134
NRX-055 バウンド・ドック…… 21、135
NZ-000 クィン・マンサ…… 28、150
NZ-222 サイコ・ドーガ…… 106
NZ-333 α・アジール…… 31、164
OMS-06RF RFザク…… 89、199
OMS-07RF RFグフ…… 89、199
OMS-09RF RFドム…… 89、200
OMS-09DRF RFデザートドム…… 89、200
OMS-14RF RFゲルググ…… 89、200
OMS-14SRF RFシャルル専用ゲルググ…… 89、200
OMS-90R ガンダムF90火星独立ジオン軍仕様…… 199
OMSM-07RF RFズゴック…… 89、200
OMAX-01 グランザム…… 89、200
ORX-005 ギャプラン…… 20、135
ORX-013 ガンダムMk-V…… 93、176
PMX-000 メッサーラ…… 21、134
PMX-001 パラス・アテネ…… 19、132
PMX-002 ボリノーク・サマーン…… 19、132
PMX-003 ジ・O…… 20、133
RAG-79 アクア・GM…… 107、182
RAG-79-G1 水中型ガンダム…… 107、182
RB-79 ボール…… 12、116
RB-79K ボール…… 84、222
RGC-80 ジム・キャノン…… 100、124
RGC-83 ジム・キャノンⅡ…… 77、192
RGM-122 ジャベリン…… 37、211
RGM-79 ジム…… 12、116
RGM-79 パワード・ジム…… 77、192
RGM-79 陸戦用ジム…… 107、183
RGM-79(G) 陸戦型ジム…… 84、222
RGM-79C ジム改…… 77、192
RGM-79D 寒冷地戦用ジム…… 72、168
RGM-79G ジム・コマンド…… 73、167
RGM-79GS ジム・コマンド（宇宙仕様）…… 73、167
RGM-79(G) ジム・スナイパー…… 228
RGM-79L ジム・ライトアーマー…… 100
RGM-79N ジム・カスタム…… 77、192
RGM-79Q ジム・クゥエル…… 80
RGM-79R ジムⅡ…… 16、128
RGM-79SC ジム・スナイパーカスタム…… 101、124
RGM-79SP ジム・スナイパーⅡ…… 72、168
RGM-79 デザート・ジム…… 107、183
RGM-86R ジムⅢ…… 23、147
RGM-89 ジェガン…… 30、155
RGM-89B ジェガン改…… 90、180
RGM-89J ジェガン…… 203
RGM-89M ジェガンA-TYPE…… 203
RGM-89R ジェガンB-TYPE…… 203
RGM-89S スターク・ジェガン…… 106
RGM-90 ジェガン重装改…… 106
RGM-109 ヘビーガン…… 33、202
RGM-109-M5 ヘビーガン（マケドニア仕様）…… 220
RGM-111 ハーディガン…… 96
RGM-119 ジェムズガン…… 37、211
RGX-D3 Dガンダムサード…… 90、178
RGX-D4 Dガンダム＆Gクルーザー…… 178
RGZ-91 リ・ガズィ…… 29、156
RGZ-91B リ・ガズィカスタム…… 106
RH-35 ドラケンE…… 168
RMS-099 リック・ディアス…… 17、129
RMS-099B シュツルム・ディアス…… 23、146
RMS-106 ハイザック…… 18、128
RMS-106CS ハイザック・カスタム…… 18、128
RMS-108 マラサイ…… 18、130
RMS-117 ガルバルディβ…… 18、123
RMS-119 アイザック…… 26、147
RMS-141 ゼク・アイン…… 93、177
RMS-142 ゼク・ツヴァイ…… 93、177
RMS-154 バーザム…… 19、131
RMS-179 ジムⅡ…… 16
RMS-188MD ザクダイバー…… 106
RMS-192M ザク・マリナー…… 26、121
RMV-1 ガンタンクⅡ…… 100、124
RX-098 プロトタイプリック・ディアス…… 108、184
RX-104FF ペーネロペー…… 110
RX-105 Ξ（クスィー）ガンダム…… 110
RX-110 ガブスレイ…… 18、131
RX-139 ハンブラビ…… 19、132
RX-160 バイアラン…… 19、132
RX-178 ガンダムMk-Ⅱ…… 16、125
RX-75 ガンタンク…… 12、116
RX-75 量産型ガンタンク…… 86
RX-77-1A ガンキャノンA…… 107、183
RX-77-2 ガンキャノン…… 12、116
RX-77-3 ガンキャノン重装型…… 100、124
RX-77-4 ガンキャノンⅡ…… 100
RX-77D 量産型ガンキャノン…… 72、168
RX-78-1 プロトタイプガンダム…… 100
RX-78-2 ガンダム…… 12、114
RX-78-3 G-3ガンダム…… 100
RX-78-4 ガンダム4号機…… 107、182
RX-78-5 ガンダム5号機…… 107、182
RX-78-6 ガンダム6号機…… 107、182
RX-78-7 ガンダム7号機…… 107、182
RX-78GP01 ガンダム試作1号機…… 75、186
RX-78GP01-Fb ガンダム試作1号機フルバーニアン…… 75、187
RX-78GP02A ガンダム試作2号機…… 76、188
RX-78GP03 ガンダム試作3号機…… 76、190
RX-78GP03S ガンダム試作3号機ステイメン…… 76、189
RX-78NT-1 アレックス…… 72、166
RX-78NT-1-FA FAアレックス…… 72、166
RX-79(G) 陸戦型ガンダム…… 84、221
RX-79(G)Ez8 ガンダムEz8…… 84、223
RX-81LA RX-81ライトアーマー…… 109、185
RX-81ST RX-81スタンダード…… 109、185
RX-93 νガンダム…… 29、152
RX-93 νガンダムDFF装備…… 106
RX-93-ν-2 Hi-νガンダム…… 107
RX-94 量産型νガンダム…… 109、185
RX-99 ネオガンダム…… 96

総索引

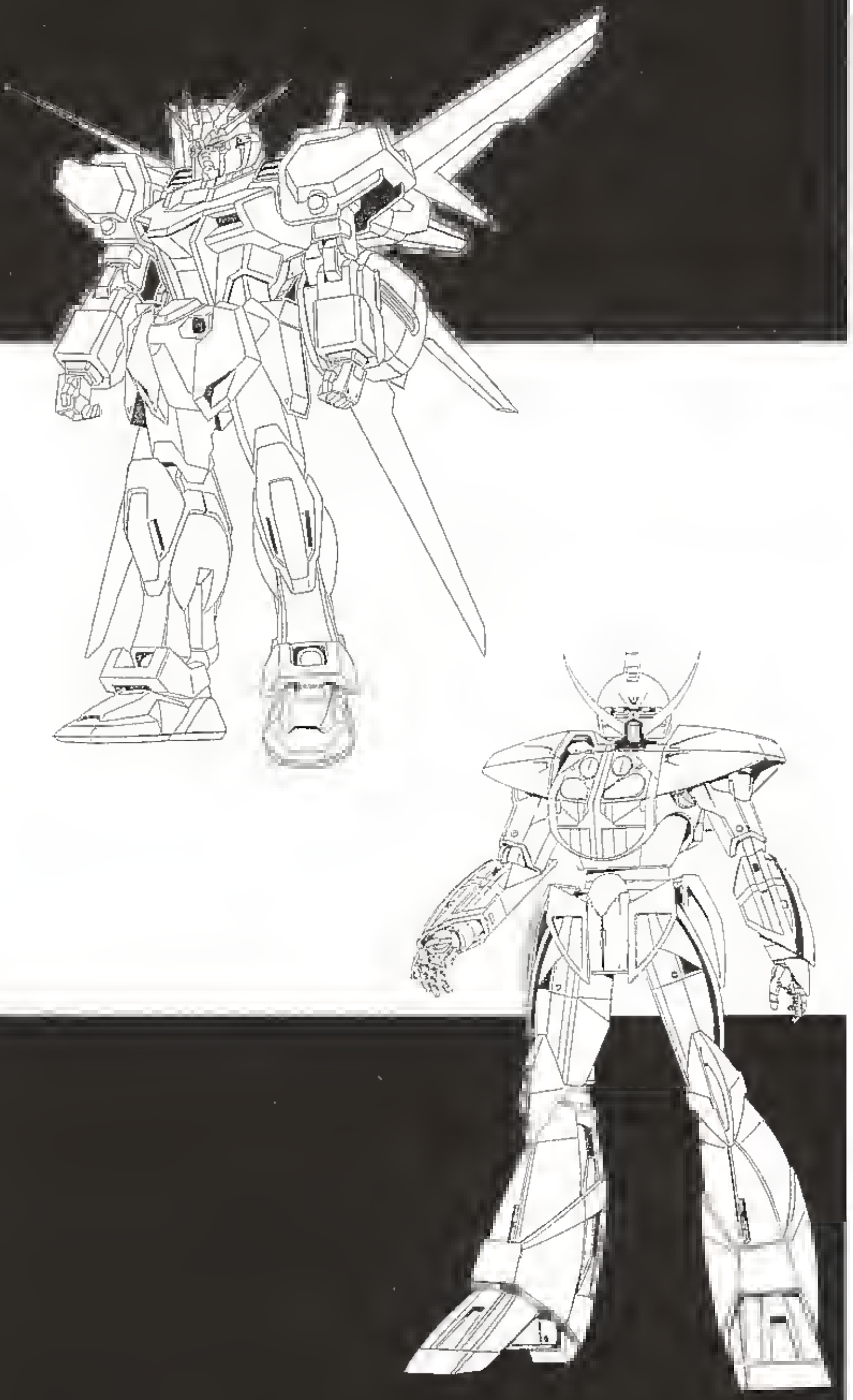
●総索引は「宇宙世紀（U.C.）」シリーズとそれ以外を別けて掲載しています。
それぞれ形式番号をアルファベット順に並べ，形式番号のないものは最後に50音順で掲載しています。

『機動戦士ガンダム』
『機動戦士Zガンダム』『機動戦士ガンダムZZ』
『機動戦士ガンダム　逆襲のシャア』
『機動戦士ガンダムF91』
『機動戦士Vガンダム』『機動武闘伝Gガンダム』
『新機動戦記ガンダムW』『機動新世紀ガンダムX』
『∀ガンダム』『機動戦士ガンダムSEED』
『0080ポケットの中の戦争』『0083スターダストメモリー』
『新機動戦記ガンダムW ENDLESS WALTZ』
『第08MS小隊』『機動戦士ガンダムF90』
『ダブル・フェイク』『GUNDAM　SENTINEL』
『G-UNIT』『シルエット・フォーミュラ』
『機動戦士ガンダムTHE ORIGIN』
『MSV』『MSX』『Z-MSV』『ZZ-MSV』『逆襲のシャア-MSV』
『KUNIO　OKAWARA　COLLECTION』
『GAMES』

AGX-04　ガーベラ・テトラ……80、196
AMA-01X　ジャムル・フィン……28、151
AMS-119　ギラ・ドーガ……31、162
AMS-119　ギラ・ドーガ（レズン用）……31
AMS-119　ギラ・ドーガ（重武装仕様）……106
AMS-119S　ギラ・ドーガ改……106
AMS-120X　ギラ・ドーガ（サイコミュ試験タイプ）……106
AMX-002(AMA-X2)
　ノイエ・ジール……80、191
AMX-003　ガザC……20、133
AMX-003S　ガザC改……90
AMX-004　キュベレイ……20、133
AMX-004-2　キュベレイMk-Ⅱ（プル用）……28、149
AMX-004-3　キュベレイMk-Ⅱ（プルツー用）……28
AMX-004G　量産型キュベレイ……28、150
AMX-006　ガザD……24、143
AMX-007　ガザE……93、177
AMX-008　ガ・ゾウム……25、145
AMX-009　ドライセン……25、144
AMX-011　ザクⅢ……27、146
AMX-011C　ザクⅢ後期型……90、181
AMX-011S　ザクⅢ改……27、147
AMX-013　ズサ・ダイン……180
AMX-014　ドーベン・ウルフ……27、148
AMX-015　ゲーマルク……27、148
AMX-016　ガザW（ウィラ）……181
AMX-101　ガルスJ……24、142
AMX-102　ズサ……24、143
AMX-102C　ズサ改……90、180
AMX-103　ハンマ・ハンマ……24、144
AMX-104　R・ジャジャ……25、144
AMX-107　バウ……25、145
AMX-109　カプール……26、146
AMX-117L　ガズエル……27、149
AMX-117R　ガズアル……27、149
EMS-05　アッグ……103
F71　G・キャノン……33、202
F71B　Gキャノン・マグナ……96
F90　ガンダムF90……88、197
F90A　F90アサルトタイプ……88、197
F90D　F90デストロイドタイプ……88、197
F90H　F90ホバータイプ……88、197
F90M　F90マリンタイプ……88、198
F90P　F90プランジタイプ……88、198
F90S　F90サポートタイプ……88、197
F90V　F90ヴェスバータイプ……88、198
F90Ⅱ　ガンダムF90Ⅱ……89、198
F90ⅡI　F90Ⅱインターセプトタイプ……89、199
F90ⅡL　F90Ⅱロングレンジタイプ……89、199
F90ⅢY　クラスターガンダム……97
F91　ガンダムF91……32、201
FA-007G3　フルアーマー・ガンダムMk-Ⅲ……108、184
FA-010A　FAZZ（ファッツ）……92、175
FA-010S　フルアーマーZZガンダム……23、142
FA-100S　フルアーマー百式改……108、184
FA-178　フルアーマー・ガンダムMk-Ⅱ……105、137
FA-78-1　フルアーマーガンダム……100
FA-78-2　ヘビーガンダム……104
FA-78-3　フルアーマー3号機……109
FA-93 HWS　νガンダムHWS装着型……106
FD-03　グスタフ・カール……110
FXA-05D+RX-178
　スーパーガンダム……16、126
HFA-78-3　重装フルアーマーガンダム……109
LM111E02　ガンイージ……37、211
LM111E03　ガンブラスター……37、211
LM312V04　Vガンダム……36、208
LM312V04+SD-VB03A
　Vダッシュガンダム……37、210
LM312V06　Vガンダム・ヘキサ……36、210
LM314V21　V2ガンダム……38、209
LM314V23　V2バスターガンダム……38、210
LM314V24　V2アサルトガンダム……38、210
MA-04X　ザクレロ……14、118
MA-05　ビグロ……15、118
MA-06　ヴァル・ヴァロ……80、193
MA-08　ビグ・ザム……15、119
MAM-07　グラブロ……14、118
MAN-03　ブラウ・ブロ……15、119
MAN-08　エルメス……15、119
MAX-03　アッザム……13、119
Me02R　メッサー……110
MRX-007　プロトタイプサイコ・ガンダム……108、184
MRX-009　サイコ・ガンダム……22、136
MRX-010　サイコ・ガンダムMk-Ⅱ……22、136
MRX-011　量産型サイコ・ガンダム……108、184
MS-04　プロトタイプザク……108、183
MS-05　ザクⅠ（旧ザク）……13、117
MS-05　ザクⅠ（旧ザク・トップ機）……86
MS-05V　ザクタンク……224
MS-06-JC　ザクⅡ……85
MS-06D　ザクデザートタイプ……101
MS-06D　ディザート・ザク……26、121
MS-06DRC　デザートザク　ロンメルカスタム……106
MS-06E　ザク強行偵察型（ジオン軍仕様）……101、120
MS-06E　ザク強行偵察型（ティターンズ仕様）……101
MS-06E-3　ザクフリッパー……101
MS-06F　ザクⅡ……13、116
MS-06F-2　ザクⅡF2型……78、194
MS-06F　ザクⅡ（ドズル・ザビ中将専用機）……101
MS-06FS　ザクⅡ（ガルマ・ザビ大佐専用機）……101
MS-06FZ　ザク改……73、169
MS-06FZ　ザク改Bタイプ……169
MS-06J　ザクⅡ……116、224
MS-06K　ザクキャノン……101、120
MS-06M　ザクマリンタイプ……101、120
MS-06R-1A　高機動型ザク　（黒い三連星専用機）……101
MS-06R-2　高機動型ザク　（J・ライデン少佐専用機）……101
MS-06R-3S　高機動型ザク……108、184
MS-06RD-4　高機動試作型ザク……85、224
MS-06S　ザクⅡ（シャア・アズナブル少佐専用機）……13、116
MS-06V　ザクタンク……101、120
MS-06W　作業用ザク……101
MS-06Z-3　サイコミュ試験用ザク……102
MS-07B　グフ……13、117
MS-07B　グフ（マ・クベ大佐専用機）……102
MS-07B-3　グフカスタム……85、225
MS-07C-3　グフ重装改……102
MS-07C-5　グフ試作実験機……102
MS-07H　グフ飛行型（連邦軍仕様カラー）……102、122
MS-07H-4　グフ飛行型……102
MS-07H-8　グフ・フライトタイプ……86、227
MS-09　ドム……13、117
MS-09F/TROP　ドム・トローペン……78、194
MS-09G　ドワッジ……26、122
MS-09H　ドワッジ改……26、122
MS-09R　リック・ドム……13
MS-09R2　リック・ドム　ツヴァイ……73、171
MS-10　ペズン・ドワッジ……104、122
MS-11　アクト・ザク……104、123
MS-12　ギガン……104、124
MS-13　ガッシャ……104、124
MS-14　ゲルググ……13、117
MS-14B　高機動型ゲルググ
　（J・ライデン少佐専用機）……103
MS-14C　ゲルググキャノン……102
MS-14D　デザートゲルググ……106
MS-14F　ゲルググM……79、195
MS-14Fs　ゲルググM（シーマ専用）……79、195
MS-14J　リゲルグ……27、123
MS-14JG　ゲルググJ……74、171
MS-14S　ゲルググ（シャア・アズナブル大佐専用機）……13、117
MS-15　ギャン……14、117
MS-17　ガルバルディα……104、123
MS-18E　ケンプファー……74、172

Dセレクション
機動戦士ガンダム
MS大全集2003
MOBILE SUIT Illustrated 2003

Ⓒ創通エージェンシー・サンライズ
Ⓒ創通エージェンシー・サンライズ・毎日放送



CONTENTS

宇宙世紀の技術……2
MOBILE SUIT CATALOGUE ……9
TV SERIES & MOVIE SECT（TV・劇場作品）……12
O.V.A SERIES SECT（オリジナルビデオアニメ）……71
ANOTHER GUNDAM SERIES SECT（F-90シリーズ他）……87
VARIATION.NO～SECT（MSVシリーズ他）……99
MSデザイン集 ……113
・機動戦士ガンダム・MSV、MSX
・機動戦士Zガンダム・Z-MSV
・機動戦士ガンダムZZ
・逆襲のシャア
・0080ポケットの中の戦争
・GUNDAM SENTINEL
・DOUBLE-FAKE
・大河原邦男コレクション
・0083スターダストメモリー
・機動戦士ガンダムF90・機動戦士ガンダムF91
・機動戦士Vガンダム
・第08MS小隊
・機動武闘伝Gガンダム
・新機動戦記ガンダムW・ガンダムW ENDLESS WALTZ
・G-UNIT
・機動新世紀ガンダムX
・∀ガンダム
・機動戦士ガンダムSEED

ガンダム人名辞典 ……292
MS、MA、MF総索引 ……308
目次・奥付 ……312

▼

発行者 佐藤辰男
発行所 株式会社メディアワークス
〒101-8305 東京都千代田区神田駿河台1-8
東京YWCA会館
TEL.03-5281-5243（編集部）
発売元 株式会社角川書店
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
TEL.03-3238-8605（営業部）
印刷 共同印刷株式会社
▼
発行 2003年4月10日 初版発行

▼
カバーイラスト カトキハジメ
カバーデザイン 木村由紀（MdN）
▼
企画 メディアワークス第三編集部書籍編集課（安藤利明）
編集・構成 伸童舎（井上 徹・渡辺利浩）
デザイン 福田 功・伸童舎
▼
SPECIAL THANKS（五十音順）
牛村憲彦（株式会社バンダイ・コンシューマー事業部）
加藤 智（株式会社トイズワークス）
カトキハジメ
佐々木新（株式会社サンライズ）
As'まりあ
▼
協力（50音順）
株式会社サンライズ
株式会社創通エージェンシー
株式会社バンダイ
有限会社ビークラフト
株式会社ベック

Ⓡ本書の全部または一部を無断で複写（コピー）することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。
本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（03-3401-2382）にご連絡下さい。

Printed in Japan 乱丁落丁はお取り替えします。 定価はカバーに表示してあります。 ©Media Works2003

ISBN4-8402-2339-4 C0076

Dセレクション
表紙イラスト
カトキハジメ
ANOTHER GUNDAM SERIES SECT
裏イラスト（F90S）／As' まりあ
©創通エージェンシー・サンライズ

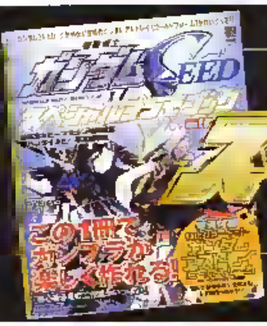
カラーページをリニューアル
「MS大全集98」の
改訂新装版！

サンライズ公認　モビルスーツ大図鑑
機動戦士ガンダム
MS大全集2003
MOBILE SUIT ILLUSTRATED 2003

旧ザク、RX-78ガンダムから始まる映像作品登場MSはもちろん、
ホビー、トイ、ゲーム、コミックス、小説、そして食玩まで、
25年の歴史に蓄積された延べ580体に及ぶMS設定を完全網羅!!

追加データ
□宇宙世紀テクノロジーガイド
（描き下ろしイラストなどによるガンダム世界の技術解説）
□機動戦士ガンダムMS08小隊（OVA）
□∀ガンダム
□機動戦士ガンダムSEED（TV）
□機動戦士ガンダム ジ・オリジン（コミック）
ほか多数収録

定価：本体1900円+税
好評発売中



君のSEEDをもっとカッコよく!!
機動戦士ガンダムSEED
スペシャルプラモブック
限定カラーキット
特別付録

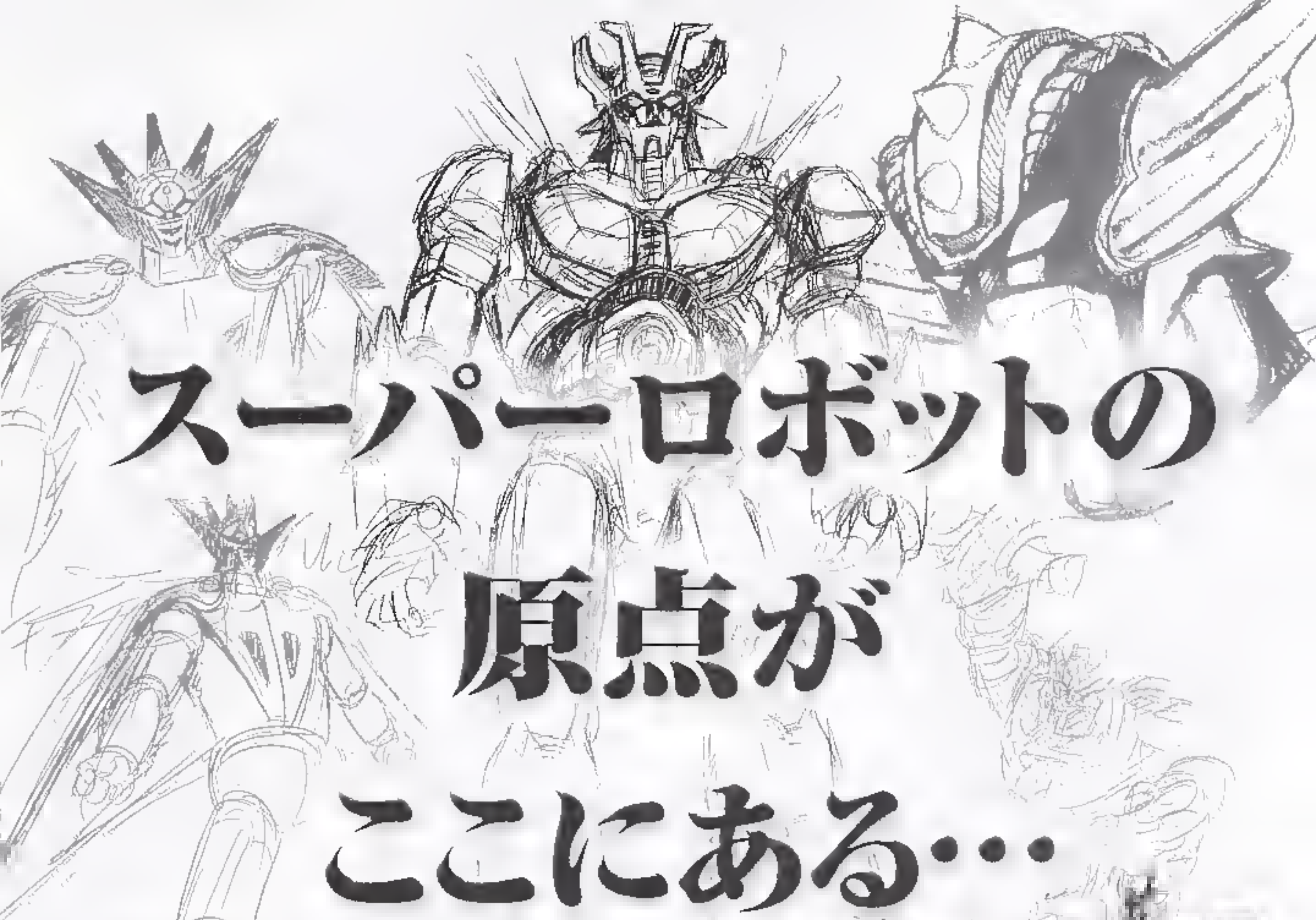
「機動戦士ガンダムSEED」のガンプラシリーズを完全フォロー。
わかりやすい内容で、組み立て方から改造法までを伝授！ さらに業界騒然の特大付録つき!!

定価：1,000円（税込）
3月28日発売

「ブルー」「レッド」に続く、ガンダムSEEDアストレイ最終機、「ゴールドフレーム」がついに登場！　しかもこの本購入者にしか手に入らない完全限定アイテムだ！

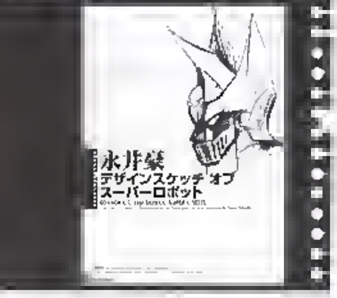
1/144スケール
ガンダムSEEDアストレイ ゴールドフレーム

発行■メディアワークス　発売■角川書店
http://www.mediaworks.co.jp/
商品はお近くの書店・コンビニエンスストアでお買い求めください。
その他購入方法■書店ご不便の際は「直接読者」係 TEL03-5280-7588　または、メディアワークスのホームページをご利用ください。
©創通エージェンシー・サンライズ　©創通エージェンシー・サンライズ・毎日放送



スーパーロボットの
原点が
ここにある…

スーパーロボット誕生の瞬間を収めた珠玉の1冊



永井豪
デザインスケッチ オブ
スーパーロボット
GO NAGAI■Design Sketch of SUPER ROBOTS
著：永井豪とダイナミックプロ

収録デザイン230点！

定価：本体2600円＋税
3月28日発売

永井豪とダイナミックプロのスタッフが生み出したロボットデザインを1冊に集約。「マジンガー」シリーズはもちろん、幻のプロット「ゲッターアパッチ」「ゲッターJ」など初出スケッチも多数収録！

©永井豪／ダイナミックプロ

電撃の仮面ライダー本

栄光の仮面ライダー大百科（仮）

DENGEKI MOOK 電撃ムックシリーズ

ショッカーが幼稚園バスを襲ったことがないってホント？

全16作品、32年におよぶ「ライダーシリーズ」を、怪人ガイド、必殺技解説、エピソード紹介などを交えつつ、完全解説。あなたの知らない「ライダー」がここにいる！

予価：本体933円＋税
4月25日発売

Dセレクション■仮面ライダーシリーズのデザイン画が1冊に集結！

仮面ライダー アートコレクション ヒーロー編

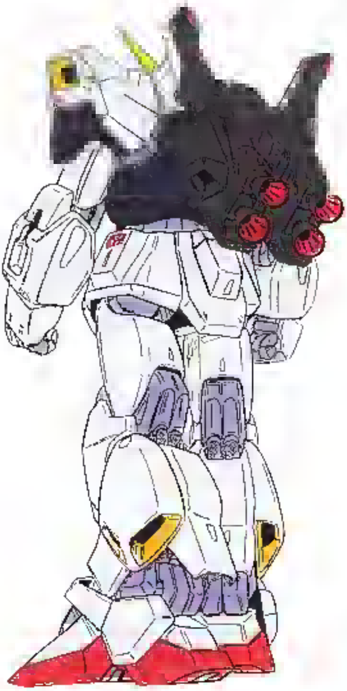
タルカス編 イラスト／石ノ森章太郎 ほか

予価：本体2980円＋税
6月発売予定

発行■メディアワークス 発売■角川書店
http://www.mediaworks.co.jp/
商品はお近くの書店・コンビニエンスストアでお買い求めください。
その他購入方法■書店ご不便の際は「直接読者」係 ℡03-5280-7588 または、メディアワークスのホームページをご利用ください。

■お詫び

16ページに掲載されております「RX-178ガンダムMk-Ⅱ」背面図は本来掲載すべきではない準備稿でした。編集上のミスにより、間違えた図版を掲載いたしましたことを関係各位、および読者のみなさまにお詫びすると共に下に正しい図版を掲載させていただきます。



●RX-178ガンダムMk-Ⅱ　背面

株式会社メディアワークス
第三編集部書籍編集課

C:創通エージェンシー・サンライズ

MOBILE SUIT Illustrated 2003

機動戦士ガンダム［MS大全集2003］

発行／メディアワークス

9784840223393

1920076019005

ISBN4-8402-2339-4 C0076 ¥1900E

発行／メディアワークス

定価：本体1,900円 ※消費税が別に加算されます

MOBILE SUIT
Illustrated 2003

Mobile Suit GUNDAM
Mobile Suit Z GUNDAM
Mobile Suit GUNDAM ZZ
Mobile Suit GUNDAM CHAR's Counter Attack
Mobile Suit GUNDAM 0080 War in the pocket
Mobile Suit GUNDAM F91
Mobile Suit GUNDAM 0083 Stardust Memory
Mobile Suit GUNDAM 0083 Last Blitz of Zeon

Mobile Suit V GUNDAM
Mobile Fighter G GUNDAM
New Mobile Report GUNDAM W
After War GUNDAM X
Mobile Suit GUNDAM The 08th MS Team
New Mobile Report GUNDAM W Endless Waltz
∀ GUNDAM
Mobile Suit GUNDAM SEED

MSV=Mobile Suit Variation
MS-X=Mobile Suit X
Z-MSV=Z Mobile Suit Variation
ZZ,CCA-MSV=ZZ,CHAR's Counter Attack Mobile Suit Variation

GUNDAM SENTINEL
Mobile Suit GUNDAM DOUBLE-FAKE
M-MSV Kunio Okawara Collection
Mobile Suit GUNDAM F90
Mobile Suit GUNDAM Silhouette Formula 91 IN U.C.123
GUNDAM WING DUAL STORY G-UNIT
Mobile Suit GUNDAM Cross Dimension 0079
Mobile Suit GUNDAM SIDE STORY THE BLUE DESTINY
Mobile Suit GUNDAM MOBILITY FLEET 0079
Mobile Suit GUNDAM THE ORIGIN

and the other...